H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園
運営維持管理業務
民間競争入札実施要項

平成２７年７月

国土交通省東北地方整備局

目　次

１．対象公共サービスの詳細な内容及びその実施にあたり確保されるべき対象公共サービスの質に関する事項 1
1.1. 対象施設及び対象業務の概要 1
1.1.1 対象施設の概要 1
1.1.2 開園期間及び時間 2
1.1.3 入園料 3
1.1.4 施設目的 3
1.1.5 対象業務の概要 4
1.2. 業務内容 8
1.2.1 本業務全体のマネジメント及び企画立案業務 8
1.2.2 施設・設備維持管理業務 8
1.2.3 植物管理業務 8
1.2.4 収益施設等管理運営業務 9
1.3. サービスの質の設定 10
1.3.1 包括的な質の設定 10
1.3.2 個別業務の質の設定 12
1.3.3 創意工夫の発揮可能性 13
1.3.4 モニタリング方法 15
1.3.5 委託費の支払い方法 17
1.3.6 費用負担等に関するその他の留意事項 17
２．実施期間に関する事項 21
３．入札参加資格に関する事項 22
3.1. 入札参加資格について 22
3.2. 企業の業務実績に関する要件 24
3.3. 配置予定者の業務実績に関する要件 26
3.4. 共同体での入札について 30
４．入札に参加する者の募集に関する事項 31
4.1. 入札の実施手続及びスケジュール 31
4.2. 入札実施手続 33
4.2.1 提出書類 33
4.2.2 申請書類の内容 33
4.2.3 企画書の内容 34
4.2.4 収益施設運営計画書 34
4.2.5 ヒアリングの実施 34
4.2.6 その他 35
５．対象公共サービスを実施する者を決定するための評価の基準その他の対象公共サー

ビスを実施する者の決定に関する事項..... 36
5.1. 事業者決定にあたっての質の評価項目の設定..... 36
5.1.1 基本項目審査..... 36
5.1.2 提案項目審査..... 36
5.2. 事業者決定にあたっての評価方法..... 39
5.2.1 事業者の決定方法..... 39
5.2.2 総合評価の方法..... 39
5.2.3 留意事項..... 41
5.3. 初回の入札で事業者が決定しなかった場合の取り扱いについて..... 41
６．対象公共サービスに関する従来の実施状況に関する情報の開示に関する事項..... 42
７．事業者に使用させることができる国有財産に関する事項..... 43
7.1. 施設..... 43
7.2. 設備..... 43
８．事業者が、対象公共サービスを実施するにあたり、国の行政機関等の長等に対して報告すべき事項、秘密を適正に取り扱うために必要な措置その他の対象公共サービスの適正かつ確実な実施の確保のために契約により事業者が講ずべき措置に関する事項..... 44
8.1. 報告について..... 44
8.1.1 業務計画書の協議と承諾..... 44
8.1.2 業務責任者及び業務の関係者..... 44
8.1.3 業務報告書..... 44
8.1.4 検査・監督体制..... 44
8.2. 調査への協力..... 44
8.3. 指示について..... 45
8.4. 秘密の保持..... 45
8.5. 個人情報の取り扱い..... 45
8.6. 契約に基づき落札業者が講ずべき措置..... 45
8.6.1 業務の開始及び中止..... 45
8.6.2 公正な取り扱い..... 45
8.6.3 金品等の授受の禁止..... 45
8.6.4 法令の遵守..... 46
8.6.5 安全衛生..... 46
8.6.6 記録・帳簿書類等..... 46
8.6.7 権利の譲渡..... 46
8.6.8 権利義務の帰属等..... 46
8.6.9 一般的損害..... 46
8.6.10 再委託または下請負の取り扱い..... 46
8.6.11 契約解除..... 47
8.6.12 契約解除時の取り扱い..... 47
8.6.13 契約内容の変更..... 48

8.6.14 契約の解釈 48
8.6.15 業務計画書の提出 48
8.6.16 業務計画書の変更 48
8.6.17 業務の引き継ぎへの対応 48
8.6.18 業務評定について（案） 48
９．事業者が対象公共サービスを実施するにあたり第三者に損害を与えた場合において、その損害の賠償に関し契約により事業者が負うべき責任（国家賠償法の規定により国の行政機関等が当該損害の賠償の責めに任ずる場合における求償に応ずる責任を含む。）に関する事項 50
１０．対象公共サービスに係る法第７条第８項に規定する評価に関する事項 51
10.1. 調査方法 51
10.2. 実施状況に関する調査の時期 51
10.3. 調査方法及び項目 51
10.4. 東北地方整備局国営公園運営維持管理業務有識者委員会への報告 51
１１．その他対象公共サービスの実施に関し必要な事項 52
11.1. 対象公共サービスの実施状況等の監理委員会への報告及び公表 52
11.2. 東北地方整備局の監督体制 52
11.3. 事業者が負う可能性のある主な責務等 52
11.3.1 罰則等 52
11.3.2 会計検査について 52

H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務民間競争入札実施要項(案)

競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成 18 年法律第 51 号。以下「法」という。）に基づく競争の導入による公共サービスの改革については、公共サービスによる利益を享受する国民の立場に立って、公共サービスの全般について不断の見直しを行い、その実施について、透明かつ公正な競争のもとで事業者の創意と工夫を適切に反映させることにより、国民のため、より良質かつ低廉な公共サービスを実現することを目指すものである。

上記を踏まえ、国土交通省東北地方整備局（以下「東北地方整備局」という。）は、公共サービス改革基本方針（平成 27 年 7 月 10 日閣議決定）別表（新プロセス移行事業一覧）において民間競争入札の対象として選定された H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務（以下「本業務」という。）について、公共サービス改革基本方針に従って、本実施要項を定めるものとする。

１．対象公共サービスの詳細な内容及びその実施にあたり確保されるべき対象公共サービスの質に関する事項

1.1. 対象施設及び対象業務の概要

1.1.1 対象施設の概要

(1) 対象施設

施設名称　　国営みちのく杜の湖畔公園

所在地　　宮城県柴田郡川崎町

敷地面積　　647.4ha（うち水面 355.1ha））　注）

注）本業務の対象敷地は国営みちのく杜の湖畔公園（以下「本公園」という。）の供用区域であり、その面積は、平成 27 年 6 月現在 647.4ha である。

(2) 施設概要

対象となる施設は、本公園の供用区域に位置する各公園施設であり、本実施要項表 1 に示すとおりである。

詳細は、別紙－１「主要公園施設一覧」、別紙－２「主要建築物一覧」、別紙－３「収益施設一覧」を参照のこと。

表 1　主な対象施設一覧

地区名	ゾーン名	面積(ha)	名称	主要施設
南地区	文化と水のゾーン	89.2	南ゲート	ゲート、レストハウス売店、駐車場
			時のひろば	
			彩のひろば	彩のやかたレストラン、大花壇、噴水・ｶｽｹｰﾄﾞ
			水のひろば	湖見の滝、やすらぎの池、ひょうたん池
			お花畑	
			わらすこひろば	ｼﾞｬﾝﾋﾟﾝｸﾞﾄﾞｰﾅﾂ、ﾛｰﾗｰｽﾗｲﾀﾞｰ、ちびっこドーム、せせらぎ水路、その他遊具
			いも煮会ひろば	
			湖畔のひろば	芝生広場、3on3 ﾊﾞｽｹｯﾄｺｰﾄ、ｲﾝﾗｲﾝｽｹｰﾄｺｰﾄ、巨大ボール、貸しボート乗り場
			憩いの森	憩いの森レストハウス売店、遊具貸出所
			ふるさと村	古民家、だんだん畑、多目的ﾎｰﾙふるふる
			花木園	前川展望台
			ふれあいプラザ「あだこだ」	休憩所、トイレ、かもしか茶屋
			みちのくセンター	公園管理事務所

北地区	健康と緑のゾーン	71.8	北ゲート	ゲート、パークウェイ
			風の草原	駐車場、風の草原案内所、多目的コート、ドッグラン、健康広場
			リサイクル施設	リサイクルセンター
			みちのく 自然共生園	駐車場、自然共生情報館、みちのく知恵体験舎、家畜舎、河畔休憩所、耕作地、放牧地、展望野草園
			エコキャンプ みちのく	駐車場、管理センター（管理棟、集会棟、ｺｲﾝﾗﾝﾄﾞﾘｰ棟）、コテージ、オートキャンプサイト、フリーテントサイト、温泉棟、トイレ・シャワー棟、炊事場、学習棟
里山地区	森と環境のゾーン	131.3	活用ゾーン	地域交流館「小野分校」、びっきの広場、森の楽校、雑木林、杉林、散策路、トイレ、駐車場
	湖面･湖畔のゾーン	355.1		

※下線は利用料金を徴収する施設や飲食・物販施設（以下「収益施設」という。）を示す。

※このほかに自動販売機を設置する。

1.1.2 開園期間及び時間

本公園の開園期間及び時間は、本実施要項表２に示すとおりである。

表２　開園期間及び時間

	期　間	開園時間
春	３月１日～　６月３０日	9:30～17:00
夏	７月１日～　８月３１日	9:30～18:00
秋	９月１日～１０月３１日	9:30～17:00
冬	１１月１日～　２月末日	9:30～16:00

※休園日は、12 月 31 日及び 1 月 1 日、毎週火曜日（火曜日が祝日の場合は翌水曜日）。ただし、4 月 1 日～6 月第 3 または第 4 日曜日、海の日（7 月第 3 月曜日）～10 月 31 日は無休とする。なお、6 月第 3 または第 4 日曜日の設定については、毎年度、調査職員との協議により決定する。

※繁忙期、行催事開催時等においては、本業務の受託者（以下「事業者」という。）が東北地方整備局に協議し、承諾を得たうえで開園時間の変更を行うことができる。

※開園期間においても、定期点検等の実施により休園が必要な場合は、事業者が東北地方整備局に協議し、承諾を得たうえで休園とすることができる。

※暴風警報等が発令されるなど天候により閉園となる場合がある。

1.1.3 入園料

本公園の入園料は、本実施要項表 3 に示すとおりである。

表 3　入園料

区分	大人（15 歳以上 65 歳未満の者）	シルバー（65 歳以上の者）	小人（小・中学生）
個人	410 円	210 円	80 円
団体	290 円	210 円	50 円
年間パスポート（１年間）	4,100 円	2,100 円	800 円

※物価上昇等を勘案して変更する場合がある。

※未就学児は無料。

※身障者・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を提示された方とその付添の方１名は無料。

※団体は、小学生以上の有料入園者２０名以上（上記手帳及び年間パスポートを提示した方を含む）を対象とする。

※無料入園日：原則として、以下のとおり無料入園日を設けることとし、各年度の日付は１ヶ月前までに通知する。

・春の都市緑化推進運動：４月１日～６月３０日【期間中２日】

・秋の都市緑化月間　　：１０月１日～１０月３１日【期間中２日】

・児童福祉週間　　：５月５日【１日】

※小学生若しくは中学生又はこれらに相当する者のみ無料

・敬老の日　　：９月第３月曜日【１日】

※満６５歳以上の者のみ無料

1.1.4 施設目的

国営みちのく杜の湖畔公園は、南東北の主要都市である仙台市、山形市、福島市から 20km～50km 圏内に位置し､東北地方における広域レクリエーション需要に対応することを目的に設置された国営公園であり、東北地方唯一の国営公園となっている。

本公園は、南地区（文化と水のゾーン）、北地区（健康と緑のゾーン）、里山地区（森と環境のゾーン）３地区に区分され、平成元年８月の一部開園以降も順次整備を進め、平成 26 年 6 月に全園開園（全体面積 647.4ha（うち水面 355.1ha）した。

本公園では、東北地方の広域的レクリエーション需要に対応する都市公園とするため「豊かな自然環境とのふれあいを通じて人間性の回復向上」を基本テーマに、以下の８つの基本方針のもとに総合的に整備、管理・運営を進めている。

①南東北地方の公園緑地の重要な核として、東北らしい風土と文化を踏まえ、多様なレクリエーション需要に対応する。

②文化継承の役割を担い、子ども達の冒険心を育てる場や、中高年層の健康維持や活力向上の場として、幅広い年齢層の利用に対応する。

③周辺地域の振興と交流に寄与するとともに、南東北固有の歴史と風土に根ざした美しい景観を創出・再生し、周辺の景観、土地利用を誘導する。
④利用者が積極的に参加できるプログラム・各種イベントの運営を行なうとともに、市民参画による公園づくりを進める。
⑤四季の変化を強調し、通年利用がなされるように工夫する。
⑥治水・利水の機能を損なわない範囲で釜房湖を有効に利用する。
⑦自然環境保全地域・鳥獣保護区の指定に遵じ、留意するとともに釜房湖の水質保全に配慮しながら、自然環境の保全、活用と適切な利用に取組む。
⑧園内でリサイクル・資源循環を推進し、その成果を発信する。

本公園では、基本テーマ及び基本方針のもと、運営維持管理の基本的な考え方として、以下のような運営維持管理基本方針を設定している。

基本方針１）花の名所つくりによる広域利用の促進
基本方針２）東北の文化・風土を伝える場の提供
基本方針３）すべての人に安全・安心な公園管理運営
基本方針４）市民参加の推進
基本方針５）広域的な話題・文化の発信拠点
基本方針６）防災対策・復興支援の推進
基本方針７）自然環境の保全、活用
基本方針８）ライフサイクルコストを考慮した計画的な維持管理の実施
基本方針９）リサイクル、資源循環による持続可能な低炭素・循環型社会の推進
基本方針10）周辺市町村や周辺観光施設等との連携の推進

平成元年の開園時から平成 27 年 4 月までの入園者数累計は、約 1,400 万人であり、平成 26 年度には約 76 万人の方々に利用されている。

事業にあたっては､上記 10 の基本方針のもとに永続的な需要喚起と来園者に対するサービス向上を目指し、一元的に運営維持管理を進めるものである。

なお､平成 23 年度に開園した「みちのく自然共生園」や平成 26 年度に開園した「里山地区」については、東北地方の里地・里山を活かし、それぞれの自然と文化（人の暮らしと自然との関わり）を体験しつつ、レクリエーション・学習の場として活用していくことを主体とした運営維持管理を進めるものである。

（詳細は、別紙－４「国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理基本方針」（以下「基本方針」という。）を参照のこと。）

1.1.5 対象業務の概要

(1) 対象業務の構成

本業務は、委託契約により、本公園において、国営公園設置の意義を踏まえ、その効用を最大限発揮させるべく、公園の運営維持管理全般について計画立案を行い、目標及び業務計画を策定し、その一元的管理方針のもとで、利用促進のための行催事や広報宣伝の企画・立案・実施、入園料徴収、巡視・保安警備、公園利用者に対するサービスの提供、利用指導、救急、公園利用者の安全・安心の確保、地域貢献や市民等との協働、他の施設管理者との連携、建物や工作物等公園施設の維持管理、清掃、植

物の育成・維持管理、収益施設の運営など多岐にわたる業務を総合的な調整のもと、相互連携を保ち、適切に進捗管理を行いつつ実施するものである。

このうち、飲食・物販施設、駐車場等、公園利用者へのサービス向上に資する収益施設については、東北地方整備局からの委託費で運営維持管理を行うものではなく、事業者が独立採算で運営維持管理を行うものである。収益施設におけるサービス提供が、委託費による公園の運営維持管理と両輪をなす事業として、互いに相乗効果を発揮し、公園利用者にとって利便性が高く魅力のある公園管理が展開されるよう、事業者の創意工夫を期待するものである。

さらに、委託費で行う業務に加え、公園の利便性や魅力をより一層高めるため、東北地方整備局の許可を受けたうえで、事業者の提案により土地使用料等を納めて独立採算により臨時の飲食・物販施設等の運営や行催事を行う事業（以下「自主事業」という。）について、効果的に行われることを期待する。

本業務は、委託費により行う「本業務全体のマネジメント及び企画立案業務」、「施設・設備維持管理業務」及び「植物管理業務」と、事業者の提案により独立採算で行う収益施設の運営及び自主事業（以下「収益施設等管理運営業務」という。）により構成される。

なお、会計上の注意として、事業者は、委託費を収益施設等管理運営業務の実施に用いてはならない。ただし、「本業務全体のマネジメント及び企画立案業務」、「施設・設備維持管理業務」及び「植物管理業務」を実施するうえで、収益施設等管理運営業務と調整する業務については、委託費を充当して差し支えない。

また、委託費で行う事業と独立採算で行う収益施設等管理運営業務の経理状況に関する帳簿類は分けて整理し、年度終了毎に決算書類を提出することとする。

さらに本業務は、利用指導の一環として、都市公園法の許認可に係る前段階の調整、東北地方整備局が行う各種行事への対応を実施するなど、行政と連携を行うものである。

これら多岐にわたる業務は相互に密接に関連するものであり、公園の円滑な運営維持管理のため、総合的な調整のもとに実施されるものである。

なお、建設業法上の改築工事、施設保全業務、光熱水費の支払い等は本業務には含まれず、東北地方整備局が別途行う。

本業務の実施にあたっては、都市公園関係法令等を踏まえた公園管理のための専門的知識を有し、また一定のサービス水準の維持及び公園利用者の安全確保のため、上記業務を安定的に行うとともに、事故・災害等緊急事案にも迅速な対応が可能となる管理体制を整えることが必要である。

(2) 対象業務項目

本業務に含まれる対象業務は下記のとおりである。

1) 公園運営維持管理業務（委託費により行う業務）

① 本業務全体のマネジメント及び企画立案業務

・本業務全体のマネジメント及び企画立案

・入園料徴収、臨機の措置、その他本業務が円滑に行われるための諸業務　等

・企画広報（行催事企画運営、広報、公園ボランティア活動の支援・調整）

・公園利用者への利用指導、公園利用者へのサービス、園内巡視　等

② 施設・設備維持管理業務

・維持修繕・保守点検等（建物、建物設備、園路広場、遊具、電気設備、汚水・排水施設、給水施設、水景施設、その他設備）

・清掃（園内清掃、園内建物清掃）　等

③ 植物管理業務

・高木管理、中低木管理、林地管理、草地管理、草花管理等（草刈り、施肥、灌水、剪定等）

2) 収益施設等管理運営業務（土地使用料等を納めたうえで独立採算により行う業務）

① 収益施設運営業務

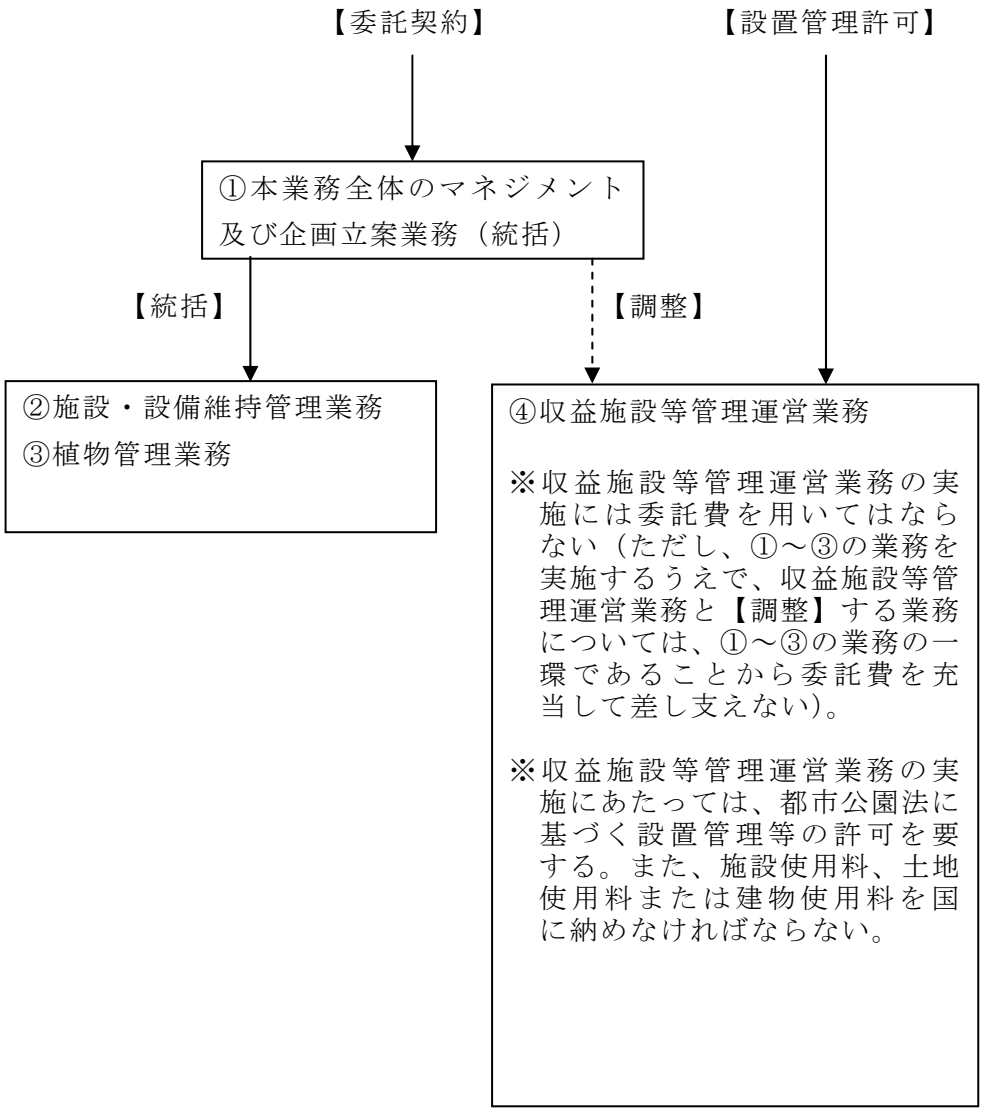
・駐車場、飲食・物販施設、船遊施設、オートキャンプ場等の運営

② 自主事業

・臨時飲食・物販施設等の運営

（詳細は、別紙－５「H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）、別紙－６～８（「H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務個別仕様書（本業務全体のマネジメント及び企画立案）」（以下「個別仕様書（企画立案）」という。）等）、別紙－９「H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等管理運営規定書」（以下「管理運営規定書」という。）を参照のこと。）

(3) 業務全体像


【委託契約】
【設置管理許可】
①本業務全体のマネジメント及び企画立案業務（統括）
【統括】
【調整】
②施設・設備維持管理業務
③植物管理業務
④収益施設等管理運営業務
※収益施設等管理運営業務の実施には委託費を用いてはならない（ただし、①～③の業務を実施するうえで、収益施設等管理運営業務と【調整】する業務については、①～③の業務の一環であることから委託費を充当して差し支えない)。
※収益施設等管理運営業務の実施にあたっては、都市公園法に基づく設置管理等の許可を要する。また、施設使用料、土地使用料または建物使用料を国に納めなければならない。

1.2. 業務内容

1.2.1 本業務全体のマネジメント及び企画立案業務

(1) マネジメント

本公園の運営維持管理全般について、目標及び業務計画を策定し、その一元的管理方針の下で、施設・設備維持管理業務、植物管理業務等、多岐にわたる業務について総合的な調整のもと相互連携を保ち、適切な進捗管理を行うとともに、入園料の徴収事務、東北地方整備局の実施する整備・修繕工事における実施方針の検討等の助言・調整、臨機の措置、その他本業務が円滑に行われるための諸業務を行う。(詳細は、別紙－５「共通仕様書」及び別紙－６「個別仕様書（企画立案)」を参照のこと。)

(2) 企画運営管理

利用促進のための行催事（材料代等実費を公園利用者から徴収するもの等を含む）や広報宣伝の企画・立案・実施・参加者受付及び公園ボランティアに対する支援・調整を行う業務である。また、公園利用者の安心・安全を確保し、円滑に利用してもらうために、利用指導及び利用案内等の公園利用者に対するサービスの提供、公園利用者の施設予約等の受付、園内巡視、本業務に関わる自動車維持等を行う。(詳細は、別紙－５「共通仕様書」及び別紙－６「個別仕様書（企画立案)」を参照のこと。)

1.2.2 施設・設備維持管理業務

(1) 維持修繕・保守点検

建物、園路広場、遊具、電気設備、汚水・排水施設等について、所要の目的が果たされるよう、日常、適宜巡回点検・保守点検し、常に安全で良好な状態にあるよう、利用の状況に応じて破損個所の軽微な補修又は補充を適切に行う。また、給水施設や電気設備の使用量を計測し記録を確実に行うとともに、水景施設に関しては、必要に応じ衛生面の安全を確保するよう、水質管理を確実に行う。(詳細は、別紙－５「共通仕様書」及び別紙－７「個別仕様書（施設・設備維持管理)」(以下「個別仕様書（施設・設備)」という。）を参照のこと。)

(2) 清掃

公園利用の動向、塵芥及び汚水等の発生量に即応して適切な措置をとり、園内や建物の清掃を行い、常時公園内を清潔にする。また、園内に塵芥が散乱した場合は、速やかに園内の清掃を行い、利用に支障が生じないよう適切な措置をとる。なお、塵芥は種類ごとに定められた処理方法に従って、適切に処理する。(詳細は、別紙－５「共通仕様書」及び別紙－７「個別仕様書（施設・設備)」を参照のこと。)

1.2.3 植物管理業務

東北地方の気候風土にあった花風景を演出するとともに、公園利用者に対して四季折々に変化する里地、里山の緑や花等の観賞による人間性回復の場を提供するため、利用状況、景観等に応じた除草、外来種の除去、芝刈り、施肥、潅水、樹木の剪定等を行うことにより、園内の植物が常に良好な状態にあるように植物管理を行うとともに、公園利用者に怪我等がないよう適切な管理を行う。(詳細は、別紙－５「共通仕様

書」及び別紙－８「個別仕様書（植物管理)」(以下「個別仕様書（植物)」という。)を参照のこと。)

1.2.4 収益施設等管理運営業務

本実施要項 1.2.1～1.2.3 の業務と連携して公園利用者サービスの向上を図るため、駐車場、飲食・物販施設、船遊施設、オートキャンプ場等の収益施設の運営管理を行わなければならない。また、公園の利便性や魅力をより一層高めるため、独立採算により行う行催事や繁忙期における臨時物販施設等の自主事業を行うことができる。

具体的には、都市公園法第 5 条、第 6 条または第 12 条の手続きを行ったうえで、各施設の施設使用料、土地使用料または建物使用料を東北地方整備局に支払い、別紙－３「収益施設一覧」で示す施設の運営管理や、繁忙期における臨時飲食・物販施設・臨時駐車場等の運営管理を行い、収益施設等の運営において得た利益は事業者の収入とする。また、収益施設のうち、必須施設は公園の開園日時に常時営業する施設、裁量施設は公園の開園日時内で運営日時を事業者が設定し営業する施設である。

なお、各施設の利用料金については、駐車場は、東北地方整備局の指定する料金を上限とし、収益施設の継続的運営が可能な料金設定とする。その他収益施設の利用料金等については、東北地方整備局と協議の上、周辺類似事例に基づき、収益施設全体の収支のバランスを鑑みながら、市場価格に準じて定める。(収益施設の詳細は、別紙－３「収益施設一覧」及び別紙－９「管理運営規定書」を参照のこと。)。

1.3. サービスの質の設定

本業務の実施にあたり、達成すべき包括的な質（本実施要項 1.3.1 参照）及び個別業務の質（本実施要項 1.3.2 参照）は以下のとおりとする。

1.3.1 包括的な質の設定

本業務に関する包括的な質は本実施要項表 4 のとおりとする。

表 4　包括的な質

【平成２８年度～平成３０年度】

基本的な方針	主要事項	達成すべき質
本業務を通して、公園の理念を多くの公園利用者が実感できるような公園利用を可能とする	公園利用者数の確保※1	・全体（無料区域含む）の年間及び四半期ごとの公園利用者数（平成24年度～平成26年度の実績平均値以上【平成24年度～平成26年度の実績平均値:年間719,000人、第1四半期:317,000人、第2四半期:205,000人、第3四半期:136,000人、第4四半期:61,000人）） ・有料区域地区別の年間及び四半期ごとの公園利用者数（平成24年度～平成26年度の実績平均値以上（なお、里山地区のみ平成26年7月～平成27年6月までの実績値以上）） 南地区（年間:404,000人、第1四半期:194,000人、第2四半期:102,000人、第3四半期:75,000人、第4四半期:33,000人） 北・里山地区（年間 142,000 人、第 1 四半期:67,000 人、第 2 四半期:51,000 人、第 3 四半期:22,000 人、第 4 四半期:2,000 人）
	利用者満足度の確保	・年間及び四半期ごとの公園の運営に関する「満足」の回答比率※2（平成 25 年度～平成 26 年度実績平均値以上 【平成 25 年度～平成 26 年度実績平均値:年間 54%、第１四半期 57%、第２四半期 54%、第３四半期 58%、第４四半期 47%】）
	公園特性を生かした植物管理	・年間及び四半期ごとの「花や水の風景」に関する「満足」の回答比率※3（平成 25 年度～平成 26 年度実績平均値以上【平成 25 年度から平成 26 年度実績平均値:年間 66%※4、第１四半期 69%、第２四半期 64%、第３四半期 61%】）
	多様な利用プログラムの提供	・利用プログラムの開催回数、延べ参加人数※5（平成 24 年度～平成 26 年度実績平均値と同程度以上【平成 24 年度～平成 26 年度実績平均値:年間開催回数（南地区 761 回以上、北地区 143 回以上、里山地区 226 回以上），延べ参加人数（南地区 108,000 人以上、北地区 10,000 人以上、里山地区 1,000 人以上）】）
	情報受発信	・マスコミによる報道件数※6（平成 24 年度～平成 26 年度実績平均値以上【平成 24 年度～平成 26 年度実績平均値:年間 362 件】） ・ホームページの総アクセス件数（平成 24 年度～平成 26 年度実績平均値以上【平成 24 年度～平成 26 年度実績平均値:年間約 493,000 件】）

※１：公園利用者数の集計方法は別紙－１２による。
※２：年間及び四半期毎の「公園の利用に関するアンケート調査票」（別紙－１３）の問６「総合評価」における「満足」の回答比率の平均値。
※３：年間及び四半期毎の「公園の利用に関するアンケート調査票」（別紙－１３）の問６「花や水の風景」における「満足」の回答比率の平均値。
※４：４月から１２月までの期間の平均値。
※５：利用プログラムとは、国営みちのく杜の湖畔公園の施設を利用して行う内容で、事業者が主催又は共催するもの（ただし、持込みイベントを除く）。なお、実績は、別紙－１４「イベント実績」を参照のこと。
・展示、音楽観賞等、参加人数が把握できないプログラムについては、開催回数のみをカウントし、参加人数は含めない。

・プログラムを実施した結果、参加者がいなかった場合でも１プログラムを１回と数える。
・ほぼ同じ内容で 1 日数回実施したプログラムは、1 回と数える。同じ内容のプログラムを数日間に渡って実施した場合は日数分を回数とする。（ただし、例えば北地区で実施される「ヤギ・ヒツジふれあい体験」等１年間通して実施するプログラムは、月毎に１回と数える。その他、季節毎に期間を通して実施するプログラムで利用者が自由に参加できるものは、月毎に１回と数える。）

※６：マスコミ報道件数の目標とは、以下のそれぞれの件数と合計件数。
委託費による有料広告等についてはカウントできないが、委託費によらない自主事業等による有料広告等はカウントできるものとする。
・テレビ（NHK・民放）・ラジオ（AM、FM）の放送件数で、１番組につき１カウントとする。
・一般社団法人日本新聞協会加盟の新聞・販売や配布エリアが川崎町を超える範囲の雑誌・情報誌への紙面掲載件数で、新聞については１紙／回につき１カウントとし、雑誌・情報誌については、１冊／回につき１カウントとする。ホームページ等インターネット記事掲載は除く。
・事件、事故等の報道件数は除く。

【平成３１年度分（平成３１年４月から平成３１年１２月まで)】※1

基本的な方針	主要事項	達成すべき質
本業務を通して、公園の理念を多くの公園利用者が実感できるような公園利用を可能とする	公園利用者数の確保※2	・全体（無料区域含む）の年間及び四半期毎ごとの公園利用者数（平成24年度～平成26年度の4月から12月までの実績平均値以上【平成24年度～平成26年度の実績平均値:年間658,000人、第1四半期:317,000人、第2四半期:205,000人、第3四半期:136,000人） ・有料区域地区別の年間及び四半期ごとの公園利用者数（平成24年度～平成26年度の4月から12月までの実績平均値以上（なお、里山地区のみ平成26年7月～平成27年6月までの実績値以上）） 南地区（年間:371,000人、第1四半期:194,000人、第2四半期:102,000人、第3四半期:75,000人） 北・里山地区（年間:140,000 人、第 1 四半期:67,000 人、第 2 四半期:51,000 人、第 3 四半期:22,000 人）
	利用者満足度の確保	・年間及び四半期ごとの公園の運営に関する「満足」の回答比率※3（平成 25 年度～平成 26 年度の 4 月から 12 月までの実績平均値以上 【平成 25 年度～平成 26 年度実績平均値:年間 56%、第１四半期 57%、第２四半期 54%、第３四半期 58%】）
	公園特性を生かした植物管理	・年間及び四半期ごとの「花や水の風景」に関する「満足」の回答比率※4（平成 25 年度～平成 26 年度の 4 月から 12 月までの実績平均値以上【平成 25 年度～平成 26 年度実績平均値:年間 66%、第１四半期 69%、第２四半期 64%、第３四半期 61%】）
	多様な利用プログラムの提供	・利用プログラムの開催回数、延べ参加人数※5（平成 24 年度～平成 26 年度の 4 月から 12 月までの実績平均値と同程度以上【平成 24 年度～平成 26 年度実績平均値:年間開催回数（南地区 596 回以上、北地区 123 回以上、里山地区 176 回以上）、延べ参加人数（南地区 93,000 人以上、北地区 10,000 人以上、里山地区 1,000 人以上）】）
	情報受発信	・マスコミによる報道件数※6（平成 24 年度～平成 26 年度の 4 月から 12 月までの実績平均値以上【平成 24 年度～平成 26 年度実績平均値:年間 259 件】） ・ホームページの総アクセス件数（平成 24 年度～平成 26 年度の 4 月から 12 月までの実績平均値以上【平成 24 年度～平成 26 年度実績平均値:年間約 359,000 件】）

※１：平成３２年１月は、達成すべき包括的な質は設定しない。平成３１年度の達成すべき包括的な質は、第３四半期までの実施状況を確認するものとする。
※２：公園利用者数の集計方法は別紙－１２による。
※３：年間及び四半期毎の「公園の利用に関するアンケート調査票」（別紙－１３）の問６「総合評価」における「満足」の回答比率の平均値。
※４：年間及び四半期毎の「公園の利用に関するアンケート調査票」（別紙－１３）の問６「花や水の風景」における「満足」の回答比率の平均値。

※５：利用プログラムとは、国営みちのく杜の湖畔公園の施設を利用して行う内容で、事業者が主催又は共催するもの（ただし、持込みイベントを除く）。なお、実績は、別紙－１４「イベント実績」を参照のこと。

・展示、音楽観賞等、参加人数が把握できないプログラムについては、開催回数のみをカウントし、参加人数は含めない。

・プログラムを実施した結果、参加者がいなかった場合でも１プログラムを１回と数える。

・ほぼ同じ内容で１日数回実施したプログラムは、１回と数える。同じ内容のプログラムを数日間に渡って実施した場合は日数分を回数とする。ただし、例えば北地区で実施される「ヤギ・ヒツジふれあい体験」等１年間通して実施するプログラムは、月毎に１回と数える。その他、季節毎に期間を通して実施するプログラムで利用者が自由に参加できるものは、月毎に１回と数える。）

※６：マスコミ報道件数の目標とは、以下のそれぞれの件数と合計件数。

委託費による有料広告等についてはカウントできないが、委託費によらない自主事業等による有料広告等はカウントできるものとする。

・テレビ（NHK・民放）・ラジオ（AM、FM）の放送件数で、１番組につき１カウントとする。

・一般社団法人日本新聞協会加盟の新聞・販売や配布エリアが川崎町を超える範囲の雑誌・情報誌への紙面掲載件数で、新聞については１紙／回につき１カウントとし、雑誌・情報誌については、１冊／回につき１カウントとする。ホームページ等インターネット記事掲載は除く。

・事件、事故等の報道件数は除く。

1.3.2 個別業務の質の設定

次に示す個別業務の質を確保すること。なお、個別業務の質、および最低水準は、別紙－５「共通仕様書」及び別紙－６～８（「個別仕様書（企画立案）」等）による。

ただし、個別業務の質の最低水準は、企画書（本実施要項 4.2.3 参照）において改善提案を行うことができる。

個別業務の質の最低水準と異なる提案を行う場合は理由を示すこと。

また、設計数量が変更となる提案をする場合は、当該工種と変更数量、変更が可能な理由を示すこと。

(1) 本業務全体のマネジメント及び企画立案業務

1）マネジメント

多岐にわたる業務について適切な目標を定め、総合的な調整のもと相互連携を保ちつつ、実施の方法が決定され、さらに、これらの業務を総括し、適切な進捗管理が行われていること。

また、入園料の徴収、国庫への納入などを行うこと、その他本業務が円滑に行われるための諸業務を実施すること。（詳細は、別紙－６「個別仕様書（企画立案）」を参照のこと。）

2）企画運営管理

公園利用者の満足度が高いレベルで保たれていることを目的とし、多種多様な公園利用者のニーズを適切に把握したうえで、指定された業務内容を実施し、公園利用者への適切な指導・サービス、利用促進のための行催事、公園ボランティアとの良好な連携に向けた支援・調整を行うとともに、常時適切な広報、情報発信を行い認知度を向上すること。（詳細は、別紙－６「個別仕様書（企画立案）」を参照のこと。）

(2) 施設・設備維持管理業務

1) 維持修繕・保守点検

建物、園路広場、遊具、電気設備、汚水・排水施設等の性能が常時適切な状態で保たれているとともに、公園利用者の安全が確保されていることを目的とし、指定された業務内容を実施し、建物、園路広場、遊具等の機能及び劣化の状態を調査するとともに、異常又は劣化がある場合は、必要に応じ対応措置が判断・実行されていること。(詳細は、別紙－７「個別仕様書（施設・設備)」を参照のこと。)

2) 清掃

快適な公園環境が保たれていることを目的とし、指定された業務内容を実施し、施設内外の汚れを除去し、又は汚れを予防すること。(詳細は、別紙－７「個別仕様書（施設・設備)」を参照のこと。)

(3) 植物管理業務

本公園の意義や役割、機能を踏まえた演出を目的とし、公園全体の利用状況、景観、季節、及び生物の生育環境等に応じ、自生植物や園芸植物等の特性にあった年間管理計画を作成し、植物が常に良好な状態にあること。(詳細は、別紙－８「個別仕様書（植物)」を参照のこと。)

(4) 収益施設等管理運営業務

公園利用者へのサービス向上を目的とし､公園管理の包括的･統一的な管理のもと、公園運営維持管理業務との連携調整を図りながら、公園利用者の利便性が高まり、安全・快適かつ清潔な環境が保たれていること。また、自主事業を行う場合は、公園の利便性や魅力をより一層高めるよう適切に行うこと。(詳細は、別紙－９「管理運営規定書」を参照のこと。)

1.3.3 創意工夫の発揮可能性

本業務を実施するにあたっては、事業者の創意工夫を反映し、本公園が国民に提供する空間・サービスの質の向上（包括的な質の向上、効率の向上、経費削減等）に努めるものとする。

(1) 企画提案

事業者は、別途定める様式に従い、本公園が国民に提供する空間・サービスの包括的な質（本実施要項 1.3.1 参照）の向上の観点から、以下の事項を提案し企画書（本実施要項 4.2.3 参照）を提出すること。なお、企画書に記載した提案については、履行の義務を負うものとする。また、業務計画書の承諾にあたり、東北地方整備局が実施を認めない提案がある場合は、その実施前までに代替案を検討するよう指示することがある。この場合でも、原則として、企画書に記載した目標の変更は認めない。

① 目標とする公園利用者数の確保に関する提案

② 利用者満足度の確保に関する提案

③ 公園特性を生かした植物管理に関する提案

④ 公園特性及び資源、施設を生かした運営管理に関する提案
⑤ 多様な利用プログラムの提供に関する提案
⑥ 情報受発信に関する提案
⑦ 地域との連携活動・市民との協働活動に関する提案
⑧ 公園利用者等の安全を確保する管理手法に関する提案
⑨ 緊急時及び非常時の対応に関する提案
⑩ 自主事業に関する提案
⑪ 収益施設の運営に関する提案

(2) 各業務の最低水準として示された仕様書に対する改善提案

事業者は、下記に示す業務の最低の水準（本実施要項 1.3.2 参照）として示された仕様書に対し、改善すべき提案がある場合は、別途定める様式に従い、具体的な方法等を示すとともに、最低水準が確保できる根拠等を提示し企画書（本実施要項 4.2.3 参照）を提出すること。なお、企画書に記載した提案については、履行の義務を負うものとする。

① 本業務全体のマネジメント及び企画立案業務
② 施設・設備維持管理業務
③ 植物管理業務
④ 収益施設等管理運営業務

また、設計数量が変更となる提案をする場合は、当該工種と変更数量、変更が可能な理由、企画提案との関連がある場合は該当箇所を示すとともに、改善提案で変更を提案した数量以外は、公示している数量に基づき入札を行うこと。ただし、業務計画書の承諾にあたり、東北地方整備局が提案の実施を認めない場合がある。

(3) 収益施設運営実績書及び計画書

事業者は、各収益施設の運営実績および運営計画を具体的に記述し「収益施設運営実績書」（様式１－９）及び「収益施設運営計画書」（様式３）を提出すること。

1.3.4 モニタリング方法

東北地方整備局は、包括的な質及び個別業務の質について、その実施状況を確認するため、業務実施前に事業者が作成した業務計画書をもとに、その達成状況について本実施要項表5に示すモニタリング調査を実施する。なお、モニタリング調査の結果は、東北地方整備局により公表されることがある。

表5　モニタリング調査

【平成２８年度～平成３０年度】

主要事項	達成すべき質	モニタリング方法	実施者
公園利用者数の確保	・全体（無料区域含む）の年間及び四半期ごとの公園利用者数 ・有料区域地区別の年間及び四半期ごとの公園利用者数	・管理月報の確認（毎月実施）	東北地方整備局
利用者満足度の確保	・年間及び四半期ごとの公園の運営に関する「満足」の回答比率	・アンケート調査（毎月実施）	東北地方整備局
公園特性を生かした植物管理	・年間及び四半期ごとの「花や水の風景」に関する「満足」の回答比率	・アンケート調査（毎月実施）	東北地方整備局
多様な利用プログラムの提供	・地区別の利用プログラムの開催回数、延べ参加人数	・管理月報の確認（毎月実施）	東北地方整備局
情報受発信	・マスコミによる報道件数	・管理月報の確認（毎月実施）	東北地方整備局
	・ホームページの総アクセス件数	・管理月報の確認（毎月実施）	東北地方整備局
個別業務の質	・「1.3.2 個別業務の質の設定」に記載した内容の確保	・管理月報の確認（毎月実施）	東北地方整備局

東北地方整備局は、公園利用者を対象として、別紙－１３「公園の利用に関するアンケート調査票」にある調査票によりアンケート調査を毎月（実施月の平日・休日各１日）実施する。サンプル数は年間で2,000件程度とし、アンケート調査は、ゲート及び対象施設周辺等の主要箇所5箇所（南ゲート、風の草原、エコキャンプみちのく、自然共生園、地域交流館「小野分校」）において、対面式で行う予定である。

【平成３１年度分（平成３１年４月から平成３２年１月まで)】

主要事項	達成すべき質	モニタリング方法	実施者
公園利用者数の確保	・全体（無料区域含む）の年間及び四半期ごとの公園利用者数 ・有料区域地区別の年間及び四半期ごとの公園利用者数	・管理月報の確認（毎月実施）	東北地方整備局
利用者満足度の確保	・年間及び四半期ごとの公園の運営に関する「満足」の回答比率	・アンケート調査（毎月実施）	東北地方整備局
公園特性を生かした植物管理	・年間及び四半期ごとの「花や水の風景」に関する「満足」の回答比率	・アンケート調査（毎月実施）	東北地方整備局
多様な利用プログラムの提供	・地区別の利用プログラムの開催回数、延べ参加人数	・管理月報の確認（毎月実施）	東北地方整備局
情報受発信	・マスコミによる報道件数	・管理月報の確認（毎月実施）	東北地方整備局
	・ホームページの総アクセス件数	・管理月報の確認（毎月実施）	東北地方整備局
個別業務の質	・「1.3.2 個別業務の質の設定」に記載した内容の確保	・管理月報の確認（毎月実施）	東北地方整備局

東北地方整備局は、公園利用者を対象として、別紙－１３「公園の利用に関するアンケート調査票」にある調査票によりアンケート調査を毎月（実施月の平日・休日各１日）実施する。サンプル数は年間で 1,500 件程度とし、アンケート調査は、ゲート及び対象施設周辺等の主要箇所 5 箇所（南ゲート、風の草原、エコキャンプみちのく、自然共生園、地域交流館「小野分校」）において、対面式で行う予定である。

1.3.5 委託費の支払い方法

(1) 公園運営維持管理業務

a) 事業者は、提出した業務計画書に基づいて、公園運営維持管理業務を実施することにより、包括的な質（本実施要項 1.3.1 参照）の確保に努めるとともに、個別業務の質（本実施要項 1.3.2 参照）の最低水準を確保しなければならない。

b)東北地方整備局は、上記の履行内容を確認し、検査したうえで、会計年度（４月１日から翌年３月３１日まで）を基準とし、委託費を支払うものとし、その支払いは適正な請求書を受理した日から起算して３０日以内とする。ただし、検査の結果、包括的な質及び個別業務の質の最低水準が確保されていない場合は、風水害による長期閉園その他の事業者の責に帰すことが出来ないと東北地方整備局が判断した事由を除き、適切に業務を行うよう改善の指示（業務の履行中を含む。）を行うこととし、事業者は要因分析を行い、業務改善計画書を提出し、承諾を得ない限り、委託費の請求はできないものとする。

c) 各年度の委託費の確定額は、業務に要した経費の実支出額と各年度の委託費の支払の限度額のいずれか低い額とする。

d) 会計法第２２条、予算決算及び会計令（昭和 22 年勅令第 165 号。以下「予決令」という。）第５８条に基づく協議が整った場合において、事業者は委託費の使用状況について調査職員等の確認を受けたうえで、業務計画書及び各年度別四半期別必要経費内訳書に基づいて、各年度の四半期における所要額として委託費の概算払を四半期毎に請求できる。ただし、業務の改善の指示があった場合には、事業者は要因分析を行い、業務改善計画書を提出し、承諾を得ない限り、次の四半期の概算払いに係る委託費の請求はできないものとする。

e) 風水害による長期閉園その他の事業者の責に帰すことが出来ないと東北地方整備局が判断した事由により、業務実施前に事業者が作成した業務計画書をもとに設定した包括的な質及び個別業務の質の最低水準が未達成の場合には、委託費の減額は行わない。

(2) 収益施設等管理運営業務

収益施設や自主事業の運営において得た利益は事業者の収入とし、各施設の施設使用料、土地使用料または建物使用料（詳細は、別紙－９「管理運営規定書」を参照のこと。）を東北地方整備局に支払うものとする。施設使用料、土地使用料または建物使用料については、許可後、歳入徴収官東北地方整備局総務部長が発行する納入告知書により、納入告知から２０日以内に納入しなければならない。（別紙－９「管理運営規定書」を参照のこと。）

なお、東北地方整備局は、経済情勢の変動その他特に必要があると認める場合には、施設使用料、土地使用料または建物使用料を改定することができる。

1.3.6 費用負担等に関するその他の留意事項

(1) 消耗品等

本業務を実施するにあたり、別紙－５「共通仕様書」及び別紙－６～８（「個別仕様

書（企画立案)」等）に記載のあるものを除き、公園利用者が使用する消耗品、本業務を行ううえで事業者が使用する消耗品や付属品については支給しない。また、東北地方整備局から貸与する物品（詳細は、別紙－１９「提供物品一覧」を参照のこと。）については、事業者の責めに帰すべき事由により損害した場合は原状復旧を事業者の負担により行ったうえで、契約期間終了後は、東北地方整備局へ返却するものとする。この場合、原状復旧に要する費用に委託費を充当することはできない。

(2) 光熱水費

東北地方整備局は、事業者が本業務を実施するのに必要な光熱水費を無償で提供するものとする（収益施設等管理運営業務の実施に係るものを除く。)。

光熱水費については、基本的に園内に係わる全ての使用について、一括して供給会社より請求されるため、事業者は調査職員（本実施要項 8.1.4 参照）の指示に従い、以下の作業を行うものとする。

① 個別にメーターを設置するなど､収益施設等管理運営業務の実施にかかるものの使用量が切り分けられるようにし､調査職員の指示する日に各メーターを確認し、毎月の使用量の集計表を作成するものとする。

② 東北地方整備局、事業者、その他の光熱水費を負担すべきものの詳細な負担金額計算を行ない、その明らかにした算定表を、集計表とともに調査職員に指示された期日までに提出するものとする。

③ その他、光熱水費の使用から支払に至る諸般の事務処理について、調査職員の指示に従い、また協力するものとする。

(3) 法令等変更による増加費用及び損害の負担

法令等の変更により事業者に生じた合理的な増加費用及び損害は、以下の①から②のいずれかに該当する場合には東北地方整備局が負担し、それ以外の法令変更等による増加費用及び損害については事業者が負担する。

① 本業務に類型的又は特別に影響を及ぼす法令、行政基準等の制定又は改廃

② 消費税（地方消費税を含む）その他の税制度（法人税その他事業者の利益に課される税に関するものを除く。）の税率及び課税対象の変更並びに税制度（事業者の利益に課される税に関するものを除く。）の新設

(4) 収益施設等管理運営業務に関する留意事項

収益施設等管理運営業務に関し、企画書において提案された内容については、当該事業が公園利用にふさわしくない場合等、その実施を許可しない場合があるため、本業務の契約段階で東北地方整備局に協議するものとする。

事業者が東北地方整備局との協議の後に、自主事業を実施する場合には、あらためて東北地方整備局から必要な許可を得なければならない。その際、事業者は東北地方整備局に対して土地使用料または建物使用料を納める必要がある場合がある。

(5) 事業者と東北地方整備局の責任分担

事業者と東北地方整備局の責任分担は、本実施要項表 6 に示すとおりとする。

表 6　事業者と東北地方整備局の責任分担

項目		東北地方整備局	事業者	
			運営維持管理	収益施設
	内　　容			
料金徴収業務	入園料（収益施設運営に係るものを除く）の徴収業務（徴収料金は、東北地方整備局に納付）		○	
公園施設の管理	公園施設の管理（都市公園法第 5 条に基づき設置・管理している施設は除く。）		○	
収益施設の管理	収益施設の管理			◎
物品の管理	東北地方整備局より提供のあった物品の管理		○	◎
	本業務において取得した物品及び消耗品の管理		○	
苦情・要望対応	施設管理、運営業務内容に対する住民及び公園利用者からの苦情、訴訟、要望への対応		○	◎
	上記以外の場合	○		
事故・災害時対応	本仕様書等に記載された業務内容による対応		○	◎
	上記以外の場合	○		
物価変動	人件費、物品費等物価変動に伴う経費の増		○	◎
	ただし、30/1000 以上の物価変動が見込まれる場合	○		
金利変動	金利の変動に伴う経費の増		○	◎
運営日時の変更	開園日時の変更（事業者による提案）に伴う経費の増減		○	
	収益施設の運営日時の変更に伴う経費の増減			◎
許認可	都市公園法に基づく許認可	○		
	公園利用者の受付及び書類交付手続きの補助		○	
施設・物品等の修繕	事業者の責めに帰すべき事由による場合（事業者による管理が不適切なために修繕が必要になった場合も含む。）（以下この表において「①」という。）		◎	◎
	修繕にかかる費用が 1 件あたり 100 万円を超えない場合かつ年間修繕費用 1,200 万円（税抜き）【平成 28～30 年度】、1,000 万円（税抜き）【平成 31 年度分】※を超えない場合（上記①を除く。）。		○	
	収益施設の建物の構造に関わる部分を除く修繕にかかる費用（上記①を除く。）。			◎
	上記３項目以外の場合 ※予算の状況により施設の使用中止又は臨時閉園とする場合には、年間業務計画の変更を協議するものとする。	○		
不可抗力	大規模な自然災害等（災害対策本部運営計画に基づく警戒体制以上の体制をとるような事態）の不可抗力（以下この表において「②」という。）により公園施設に著しい損害を受けた場合に、公園を一時閉園するなどして行わなければならない施設、設備等の復旧等 ※上記②により施設の使用中止又は臨時閉園とする場合には、対応を協議するものとする。	○		
公園利用者への損害	事業者の責めに帰すべき事由により、公園利用者に損害を与えた場合（事業者の不適切な運営又は、施設管理による公園利用者の怪我等）		◎	◎
	共通仕様書第 30 条の保険の付保及び事故の補償に係る場合		○	◎
	上記２項目以外の場合	○		
第三者への損害	事業者の責めに帰すべき事由により、第三者に損害を与えた場合		◎	◎
	上記以外の場合	○		

※年間修繕費用は、軽微な維持管理修繕に要した費用の平成 24 年度～平成 26 年度の実績平均と現在の状況を踏まえた額であり、本業務において事業者によるこれと同程度の修繕を見込んでいる。実績は、別紙－３３「建物・工作物に係る修繕履歴（修繕箇所、費用等）」を参照のこと。
※事業者の責任分担に係る項目のうち◎の項目については、委託費を充当することはできない。

(6) 資料等の作成・提出の指示

本業務の遂行上、必要に応じて東北地方整備局は事業者から業務状況を把握するための資料及び資料に付随するデータの作成及び提出を指示することがある。事業者が東北地方整備局に対して提供した資料及び資料に付随するデータの著作権（本業務の成果及び本業務の実施の過程において、派生的に生じたもの並びに事業者に権利が帰属しないものを除く。）はすべて、事業者に属する。ただし、事業者は、東北地方整備局に対して、本業務の目的を達成するために必要な限度で、当該成果物を無償で使用させる。

(7) 広報・行催事経費について

広報・行催事経費への委託費の支出にあたっては、本公園の設置趣旨を踏まえ、公園の広報・行催事としてふさわしいものであるとともに、公共性が高く、利用者全体に係わるもので､社会通念上理解の得られる範囲内での必要な経費に限るものとする。

２．実施期間に関する事項

本業務の実施期間は、以下のとおり予定している。

平成 28 年 4 月 1 日～平成 32 年 1 月 31 日

ただし、以下の場合、実施期間中であっても、契約を打ち切る場合がある。

a）東北地方整備局の検査の結果､包括的な質及び個別業務の質の最低水準が確保されておらず、適切に業務を行うよう改善の指示（業務の履行中を含む。）を行ったにもかかわらず､事業者が業務改善計画書の提出を怠る､あるいは､承諾に足り得ない、または改善内容の履行が十分に図られないなど、本業務の履行が著しく困難と判断されるとき。

b）法第 22 条第 1 項第 1 号イからチ又は同項第 2 号に該当するとき。

c）繰り返し法令違反を行ったとき。

d）暴力団員を､業務を統括する者又は従業員として雇用していることが明らかになったとき。

e）暴力団又は暴力団関係者との社会的に非難されるべき関係を有していることが明らかになったとき。

３．入札参加資格に関する事項

3.1. 入札参加資格について

入札参加者に要求される資格は以下のとおりである。

a) 法第 15 条において準用する法第 10 条各号に該当する者でないこと。
b)予決令第 70 条の規定に該当する者でないこと。
c) 予決令第 71 条の規定に該当する者でないこと。
d) 開札日において、国土交通省競争参加資格（全省庁統一資格)「役務の提供等」の東北地域の競争参加資格を有する者であること（本実施要項 4.2.2 に示す申請書類（以下「申請書類」という。）の提出期限において、現に競争参加資格を有するか、競争参加資格申請書が受理されていることが確認できること。なお、本実施要項 4.1.に示す「企画書・収益施設運営計画書の受付期限」に競争参加資格の認定がなされない場合は、競争に参加する資格を有しない者のした入札に該当し、入札は無効となる。)
e) 申請書類の提出期限の日から開札の時までの期間に、東北地方整備局から指名停止を受けていないこと。
f) 他の入札参加者又は所属する共同体以外の共同体の構成員との間に以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。
① 資本関係
以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社又は子会社の一方が更生会社又は更生手続が存続中の会社である場合は除く。
ｱ)親会社と子会社の関係にある場合
ｲ)親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合
② 人的関係
以下のいずれかに該当する二者の場合。ただしｲ)については、会社の一方が更生会社又は更生手続が存続中の会社である場合は除く。
ｱ)一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合
ｲ)一方の会社の役員が、他方の会社の管財人を現に兼ねている場合
g) 競争の公正性を害すると判断される場合には、当該対象公共サービスに係る業務に関与する者でないこと。
h) 東北地方整備局国営公園運営維持管理業務有識者委員会の構成員又は構成員が属する事業者でないこと。
i) 守秘義務の遵守などについて社内の規則で明記していること。
j) 国営みちのく杜の湖畔公園事務所で平成 25 年度に実施の「みちのく公園運営維持管理履行確認業務」、平成 25 年度に実施の「みちのく公園利用者満足度調査業務」、平成 26 年度に実施の「みちのく公園運営維持管理履行確認業務」、平成 26 年度に実施の「みちのく公園利用者満足度調査分析業務」に参加している者及び当該業務の監理技術・担当技術者の出向・派遣元並びにこれらの者と資本面・人事面で関係が

ある者でないこと。
なお、「業務に参加」とは、当該業務の下請け（測量、地質調査業務も含む）をしていることをいい、「資本面・人事面で関係がある」とは本実施要項 3.1.f)①、②に該当することをいう。

3.2. 企業の業務実績に関する要件

本実施要項 1.2.に掲げる業務を担当する企業等は、業務内容に応じて次頁に示す「表 7　企業の業務実績等に関する要件」を満たすこと。なお、参加資格要件の確認は、申請書類の提出期限の日をもって行うものとする。

表 7　企業の業務実績等に関する要件

	①本業務全体のマネジメント及び企画立案業務	②施設・設備維持管理業務	③植物管理業務	④収益施設等管理運営業務
	・本業務全体のマネジメント及び企画立案業務に必要な要件	・施設・設備維持管理業務に必要な要件	・植物管理業務に必要な要件	・収益施設等管理運営業務に必要な要件
業務実績※1	下記に示す業務（平成 12 年度以降に完了した履行期間が概ね 12 ヶ月以上の業務に限る）において１件以上の実績を有していること（申請書類提出時において実施中の業務にあっては、平成 28 年 3 月 31 日までに完了するもの）			
	下記の1)～2)のいずれかを対象とした業務全体のマネジメント及び企画立案業務（本実施要項1.2.1参照）の実績を１件以上有すること	下記の1)～2)のいずれかを対象とした施設・設備維持管理業務（本実施要項1.2.2参照）の実績を１件以上有すること	下記の1)～2)のいずれかを対象とした植物管理業務（本実施要項1.2.3参照）の実績を１件以上有すること	下記の1)～2)のいずれかを対象とした収益施設等管理運営業務（本実施要項1.2.4参照）の実績（収益施設のうち、いずれか１種類以上の運営を行った実績）を１件以上有すること
	1)都市公園の種別として、地区公園、特殊公園、総合公園以上（総合公園、運動公園、広域公園及び国営公園） 2)レクリエーション施設※2 又は観光・商業施設※3 で、園地管理※4 を行っている施設			
注意事項	共同体等の代表者等の中心的役割を担った業務のみを実績とする	共同体等の一員（代表者以外）としての実績も認める		
保有資格者			１級造園施工管理技士を１名以上有する法人であること	

※1：業務実績は、契約書等により実績が確認できるものに限る。（共同体での実績の場合は、当該企業が実施した業務分のみが実績となる。）
※2:レクリエーション施設：主に屋外において、都市公園法の公園施設と同様な施設の構成により不特定多数の利用者へ有料でサービスを提供しているもの(例：遊園地、動物園、植物園、水族館、牧場、テーマパーク、ゴルフ場等)
※3:観光・商業施設：宿泊、ツアーガイド、物品販売など多様なサービスを一元的に不特定多数の利用者へ有料で提供しているもの(例：大規模ホテル、複合ショッピングセンター等)
※4：園地：屋外において年間を通して植物と空地が一体となり、それらの利用・鑑賞を目的として広く一般に周知されているとともに、適切かつ計画的な維持管理がなされている現存する園地。(移動可能なプランター等の植物管理は含まない。)

3.3. 配置予定者の業務実績に関する要件

本実施要項 1.2.に掲げる業務を担当する配置予定者は、業務内容に応じて次頁に示す「表 8　配置予定者の業務実績等に関する要件」を満たすこと。なお、参加資格要件の確認は、申請書類の提出期限の日をもって行うものとする。

表８　配置予定者の業務実績等に関する要件

<table>
<tr><td colspan="2"></td><td>①本業務全体のマネジメント及び企画立案業務の業務責任者（総括責任者）</td><td>②施設・設備維持管理業務の業務責任者</td><td>③植物管理業務の業務責任者</td><td>④収益施設等管理運営業務の業務責任者</td></tr>
<tr><td rowspan="5">業務の経験※1</td><td colspan="5">下記に示す同種又は類似業務（平成 12 年度以降に完了した履行期間が概ね 12 ヶ月以上の業務に限る）の経験を有すること（申請書類提出時において実施中の業務にあっては、平成 28 年 3 月 31 日までに完了するもの）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">同種業務の経験</td><td>下記の1)～2)のいずれかを対象とした業務全体のマネジメント及び企画立案業務（本実施要項1.2.1参照）の実績を有し、かつ、下記のｱ)～ｳ)のいずれかの経験を有すること</td><td>下記の1)～2)のいずれかを対象とした施設・設備維持管理業務（本実施要項1.2.2参照）に関する業務の実績を有し、かつ、施設・設備維持管理業務に関する下記のｴ)又はｵ)のいずれかの経験を有すること</td><td>下記の1)～2)のいずれかを対象とした植物管理業務（本実施要項1.2.3参照）に関する業務の実績を有し、かつ、植物管理業務に関する下記のｴ)又はｵ)のいずれかの経験を有すること</td><td>下記の1)～2)のいずれかを対象とした収益施設等管理運営業務（本実施要項1.2.4参照）に関する業務の実績（収益施設のうち、いずれか１種類以上の運営を行った実績）を有し、かつ、収益施設等管理運営業務に関する下記のｴ)又はｵ)のいずれかの経験を有すること</td></tr>
<tr><td colspan="4">1)都市公園の種別として、総合公園以上（総合公園、運動公園、広域公園及び国営公園）
2)レクリエーション施設※4 又は観光・商業施設※5 で、2ha以上の園地管理※6を行っている施設</td></tr>
<tr><td>ｱ)延べ２年以上の総括責任者※2 の経験
ｲ)延べ３年以上の業務責任者※3 の経験
ｳ)総括責任者※2または業務責任者※3の経験を有し、かつ技術士（建設部門：都市及び地方計画）または技術士（総合技術監理部門：建設）の資格を有する者</td><td colspan="3">ｴ)延べ２年以上の業務責任者※3 の経験
ｵ)延べ３年以上の業務経験</td></tr>
<tr><td>類似業務の経験</td><td>下記の4)～5)のいずれかを対象とした業務全体のマネジメント及び企画立案業務（本実施要項1.2.1参照）の実績を有し、かつ、下記のｱ)～ｳ)のいずれかの経験を有すること
又は、下記の3)～5)のいずれかを対象としたマネジメント、企画運営管理、施設・設備維持管理業務、植物管理業務、収益施設等管理運営業務（本実施要項1.2.1(1)、(2)、1.2.2</td><td>下記の4)～5)のいずれかを対象とした施設・設備維持管理業務（本実施要項1.2.2参照）に関する業務の実績を有し、かつ、施設・設備維持管理業務に関する下記のｴ)又はｵ)のいずれかの経験を有すること</td><td>下記の4)～5)のいずれかを対象とした植物管理業務に関する業務（本実施要項1.2.3参照）の実績を有し、かつ、植物管理業務に関する下記のｴ)又はｵ)のいずれかの経験を有すること</td><td>下記の4)～5)のいずれかを対象とした収益施設等管理運営業務（本実施要項1.2.4参照）に関する業務の実績（収益施設のうち、いずれか１種類以上の運営を行った実績）を有し、かつ、収益施設等管理運営業務に関する下記のｴ)又はｵ)のいずれかの経験を有すること</td></tr>
</table>

		～1.2.4参照）のいずれかに関する業務の実績を有し、かつマネジメント、企画運営管理、施設・設備維持管理業務、植物管理業務、収益施設等管理運営業務のいずれかに関する下記のｲ)又はｳ)のいずれかの経験を有すること			
		3)都市公園の種別として、総合公園以上（総合公園、運動公園、広域公園及び国営公園） 4)都市公園の種別として、地区公園又は特殊公園 5)レクリエーション施設※4 又は観光・商業施設※5 で、園地管理※6を行っている施設			
		ｱ)延べ３年以上の総括責任者※2 の経験 ｲ)延べ４年以上の業務責任者※3 の経験 ｳ)延べ１年以上の総括責任者※2または延べ２年以上の業務責任者※3の経験を有し、かつ技術士（建設部門：都市及び地方計画）または技術士（総合技術監理部門：建設）の資格を有する者	ｴ)延べ３年以上の業務責任者※3 の経験 ｵ)延べ４年以上の業務経験		
資格		―	―	１級造園施工管理技士	
実施体制		・業務責任者※3 は、平成28年４月１日時点において、単体企業又は共同体の構成員との直接的な雇用関係があるものであること。企画書の提出時に雇用関係が無い場合は、業務開始時までに雇用関係にあること（雇用関係にあることを約束する念書等（任意書式）で確認する）。なお、単体企業又は共同体の構成員との直接的な雇用関係がないことが判明した場合、「虚偽の記載」として取り扱う。 ・上記①の業務責任者※3１名 を総括責任者※2 とすること。 ・共同体にあっては、上記①の総括責任者※1 は代表企業に所属する者とすること。 ・総括責任者及び総括責任者以外の業務責任者は、原則、実施期間中専任※7とする。なお、病気・死亡等の事情によりやむを得ず総括責任者又は総括責任者以外の業務責任者を変更する場合は、上記に掲げる基準を満たし、かつ、当初の者と同等以上の者を配置するものとし、予め東北地方整備局の承諾を得るものとする。 ・総括責任者※2 は各業務の業務責任者を兼務することができる。また、業務責任者※3 は他業務の業務責任者※3 を兼務することができる。 ・開園期間中は、上記①～④の業務責任者のうち、少なくとも２名以上が勤務する体制とすること。さらに業務責任者が勤務しない業務については、その業務に精通した者を勤務させるものとし、緊急対応を含め上記①～④が円滑かつ迅速に行われる勤務体制をとること。なお、やむを得ず業務責任者を２名以上勤務する体制をとることが一時的に困難となる場合には、緊急対応を含め、上記①～④の業務が迅速かつ円滑に行われる勤務体制を確保したうえで、事前に総括調査員の承諾を得ること。（ただし、事故などやむを得ない事由により事前に承認を得られない場合を除く。） ・主な業務従事（勤務）場所は、国営みちのく杜の湖畔公園管理センターとすることを想定している。			

※1：業務実績は、契約書等により実施が確認できるものに限る。（共同体での実績の場合は、当該配置予定者が実施した業務のみが実績となる。）
※2：総括責任者とは、複数の業務分野について全体的に総括する立場の者をいう。収益施設等管理運営業務を行う場合及び収益施設等管理運営業務責任者と兼務する場合、収益施設等管理運営業務とそれ以外の業務との従事割合等を明確に区分し、収益施設等管理運営業務への委託費の支出は認めない。
※3：業務責任者とは、個別業務の責任者をいう。収益施設等管理運営業務責任者と兼務する場合、収益施設等管理運営業務とそれ以外の業務との従事割合等を明確に区分し、収益施設等管理運営業務への委託費の支出は認めない。なお、複数の業務分野について全体的に総括する立場の者を補佐する業務の経験は、業務責任者の経験とみなす。
※4：レクリエーション施設：主に屋外において、都市公園法の公園施設と同様な施設の構成により不特定多数の利用者へ有料でサービスを提供しているもの（例：遊園地、動物園、植物園、水族館、牧場、テーマパーク、ゴルフ場等）
※5：観光・商業施設：宿泊、ツアーガイド、物品販売など多様なサービスを一元的に不特定多数の利用者へ有料で提供しているもの（例：大規模ホテル、複合ショッピングセンター等）
※6：園地：屋外において年間を通して植物と空地が一体となり、それらの利用・鑑賞を目的として広く一般に周知されているとともに、適切かつ計画的な維持管理がなされている現存する園地。（移動可能なプランター等の植物管理は含まない。）
※7：専任とは、他の工事及び業務等に係る職務を兼務せず、常時継続的に当該業務に係る職務にのみ従事していることをいう。ただし、契約の締結後、業務を開始するまでの期間（準備期間）は専任を要しない。

3.4. 共同体での入札について

本業務は、本実施要項 3.2.で定める要件を満たす単体企業で構成される共同体により実施することも可能とする。

共同体で本業務を実施する場合、代表企業は、本業務全体のマネジメント及び企画立案業務、施設・設備維持管理業務、植物管理業務、収益施設等管理運営業務を包括的に管理すること。

a) 入札参加者は、共同体として参加する場合、下記の業務を担当する企業を明らかにするものとする。
   ｱ) 本業務全体のマネジメント及び企画立案業務
   ｲ) 施設・設備維持管理業務
   ｳ) 植物管理業務
   ｴ) 収益施設等管理運営業務

b) 入札参加者は、共同体として参加する場合、代表企業を定め、当該代表企業が入札・契約手続きを行うこととする。代表企業は、上記 a) ｱ) 本業務全体のマネジメント及び企画立案業務を担当する企業とする。

c) 入札参加者は、共同体として参加する場合、申請書類の提出期限の日以降は、共同体を構成する者の変更を認めない。ただし、共同体の構成員の一部が指名停止を受けた場合の取扱いについては、被指名停止会社に変わる構成員を補充したうえで、新たに共同体を結成し、共同体としての認定及び競争参加資格の確認の申請を行うことができるものとし、その期限は実施要項４．１に定める企画提案書の提出期限とする。やむを得ない事情が生じた場合は、東北地方整備局はその事情を検討のうえ、可否の決定をするものとする。

d) 共同体の代表企業及び構成員は、本実施要項 3.1.a)から j)の全ての要件を満たすこと。

e) 参加に際しては、代表企業及びその他の構成員の役割及び責任の分担ならびに代表企業の役割を他の構成員が代替・保証する旨を明記した協定書を作成し、申請書類と併せて提出すること。

４．入札に参加する者の募集に関する事項

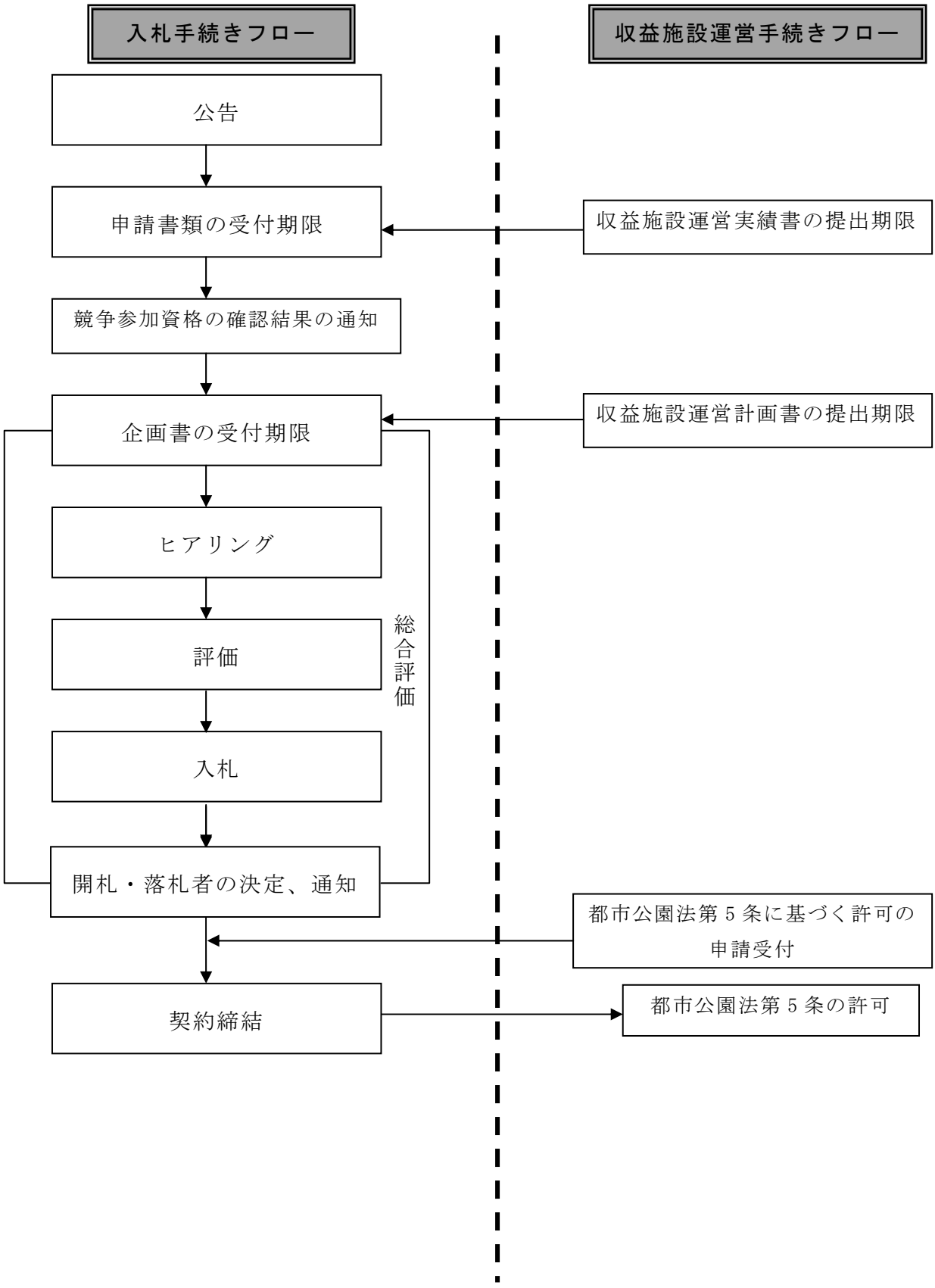
4.1. 入札の実施手続及びスケジュール

①公告　：平成 27 年 7 月 31 日
②現場見学可能期間　：平成 27 年 7 月 31 日～平成 27 年 11 月 9 日
③入札等に関する質疑応答　：平成 27 年 7 月 31 日～平成 27 年 8 月 7 日
④申請書類の受付期限　：平成 27 年 8 月 21 日
⑤競争参加資格の確認結果の通知　：平成 27 年 9 月 11 日
⑥ 企画書・収益施設運営計画書の受付期限：平成 27 年 9 月 25 日
⑦ ヒアリング　：平成 27 年 10 月 5 日
⑧ 評価　：平成 27 年 10 月 5 日～平成 27 年 11 月 8 日
⑨ 入札　：平成 27 年 11 月 9 日
⑩ 開札　：平成 27 年 11 月 12 日
⑪ 落札予定者の決定　：平成 27 年 11 月中旬予定
⑫ 契約締結　：平成 28 年 1 月上旬予定

※ 現場見学とあわせて関連資料を閲覧することができる。ただし、閲覧資料は検討過程のものであり、本業務の実施条件として提示するものではない。

※ 現場見学は予約制とする。公平性を保つため質問については後日文書により対応する。

H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務　一般競争（総合評価落札方式）手続きフロー



4.2. 入札実施手続

4.2.1 提出書類

民間競争入札に参加する者（以下「入札参加者」という。）は、本件業務に係る入札金額（ただし、収益施設等管理運営業務に要する費用は含まない。）を記載した書類（以下「入札書」という。）、申請書類並びに、企画書及び収益施設運営計画書（以下、「企画書等」という。）を提出する。

上記の入札金額には、本業務に要する一切の諸経費（収益施設等管理運営業務に要する費用は含まない）の 108 分の 100 に相当する金額を記載すること。

なお、提出された申請書類及び企画書等は、競争参加資格の確認、企画書等の評価以外に提出者に無断で使用しない。

4.2.2 申請書類の内容

① 競争参加資格確認申請書（様式１－１）

② 企業の業務実績（様式１－２）

※面積、植栽地、遊具を管理していたことが証明できる資料（契約書の写し、施工図面、空中写真、地形図等）

※図面等で植栽地、遊具を管理していたことが証明できない場合は、図面等と照合できる現地写真を添付すること。

※実績として記載した業務に係る契約書の写しを提出すること。

③ 業務責任者の業務実績（様式１－３）

※面積、植栽地、遊具を管理していたことが証明できる資料（契約書の写し、施工図面、空中写真、地形図等）を添付すること。

※図面等で植栽地、遊具を管理していたことが証明できない場合は、図面等と照合できる現地写真を添付すること。

※企画書の提出時に雇用関係が無い場合は、業務開始時までに雇用される念書等（任意書式）を添付すること。

※必要とされる資格を証明する書類の写しを添付すること。

④ 守秘性に関する要件（様式１－４）

※守秘義務に関する規程を定めた社則等を添付すること。

⑤ 業務実施体制（様式１－５）

※組織図（業務実施のための管理機構）を添付すること。（任意書式）

⑥ 実施方針（様式１－６）

※年間業務計画書を添付すること。（任意書式）

⑦ 再委託または下請負の予定（様式１－７）

⑧ 必要とされる資格を証明する書類の写し（様式１－３に添付のこと）

⑨ 申請書類提出時に雇用関係が無い場合の念書等（任意書式）

⑩ 業務経験証明書（様式１－８）

⑪ 収益施設運営実績書（様式１－９）

⑫ 共同体で参加する場合の協定書の写し

⑬誓約書（様式 1-10）

4.2.3 企画書の内容

入札参加者が提出する企画書には､本実施要項５.で示す総合評価を受けるために、次の事項を記載する。なお、標準評価項目等の詳細については本実施要項表 9 を参照のこと。

① 表紙（様式２－１）

② 企画提案

ｱ) 目標とする公園利用者数の確保に関する提案（様式２－２－１）

ｲ) 利用者満足度の確保に関する提案（様式２－２－２）

ｳ) 公園特性を生かした植物管理に関する提案（様式２－２－３）

ｴ) 公園特性及び資源、施設を生かした運営管理に関する提案（様式２－２－４）

ｵ) 多様な利用プログラムの提供に関する提案（様式２－２－５）

ｶ) 情報受発信に関する提案（様式２－２－６）

ｷ) 地域との連携活動・市民との協働活動に関する提案（様式２－２－７）

ｸ) 公園利用者等の安全を確保する管理手法に関する提案（様式２－２－８）

ｹ) 緊急時及び非常時の対応に関する提案（様式２－２－９）

ｺ) 自主事業に関する提案（様式２－２－10）

ｻ) 収益施設の運営に関する提案（様式２－２－11）

なお、本業務開始初年度から実施しない提案事項については、開始年月を記載すること。開始年月の記載のない提案は初年度から実施するものとする。また、企画提案によって設計数量を変更する場合には、必ず③の改善提案も行うこと。

③ 改善提案（様式２－２－12）

業務の最低水準として示された仕様書に対する改善提案を行う場合、提案を行う内容を明確にし、提案を行う理由、提案の内容・数量、提案による質の維持向上効果又は経費の削減効果（あるいはその両方）を具体的に示すこと。

また、設計数量が変更となる提案をする場合には、該当工種と変更数量、変更が可能な理由、企画提案との関連がある場合は該当箇所をそれぞれ示すこと。改善提案で変更を提案した数量以外は､公示している数量に基づき入札を行うこと。

4.2.4 収益施設運営計画書

様式３「収益施設運営計画書」を提出する。

4.2.5 ヒアリングの実施

a) 企画書に関するヒアリング

ヒアリングでは、実施方針および企画書等に記載された事項について質疑応答を行う。また、ヒアリングにより、提案が実現可能な内容であるかを確認し、評価項目の得点に反映させる。

ア　実施場所：東北地方整備局

イ　実施期間：別途通知

ウ　ヒアリング時間：別途通知

エ　出席者：総括責任者の出席を必須とし、業務責任者の出席も認める。

4.2.6 その他

a) 競争参加資格の確認及び企画書等の評価は、申請書類及び企画書等の資料提出期限の日をもって行うものとする。

b) 申請書類及び企画書等の資料作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とする。

c) 東北地方整備局は、提出された申請書類及び企画書等の資料を、競争参加資格の確認、企画書等の評価以外に提出者に無断で使用しない。

d) 提出された申請書類及び企画書等の資料は、返却しない。

e) 提出期限以降における申請書類及び企画書等の資料差し替え及び再提出は認めない。

f) 落札者は、様式１－１０（第２面）及び電磁記録媒体（CD-R 等）を提出すること。詳細は様式１－１０を参照すること。

５．対象公共サービスを実施する者を決定するための評価の基準その他の対象公共サービスを実施する者の決定に関する事項

事業者の決定は、総合評価方式によるものとする。なお、本業務に係る企画書及び業務実施内容の審査・評価は、東北地方整備局が行うが、客観性を確保するため、第三者の有識者で構成される東北地方整備局国営公園運営維持管理業務有識者委員会の意見を聴取し、評価を行うものとする。

なお、入札参加者は企画書と同時に、収益施設運営計画書を提出し、落札後、都市公園法第 5 条第 1 項に基づく公園施設の設置管理許可申請を行わなければならない。

5.1. 事業者決定にあたっての質の評価項目の設定

事業者を決定するための評価は、提出された企画書等の内容が本業務の目的・趣旨に沿って実行可能なものであるか（基本項目審査)、また、効果的なものであるか等（提案項目審査）について行うものとする。(本実施要項表 9 を参照のこと。)

5.1.1 基本項目審査

基本項目審査においては、入札参加者に対して、本実施要項表 9 の基本項目について審査を行う。各項目ごとに業務が可能な最低水準を満たしている場合には基礎点を与える（基礎点計 50 点)。さらに、実施体制に係る項目においては、最低水準を超える部分についてその内容に応じ得点を与える（加算点計 10 点)。なお、最低水準を 1 つでも満たしていない項目がある場合は失格とする。

5.1.2 提案項目審査

提案項目審査においては、基本項目審査の全ての項目で業務が可能な最低水準を満たした入札参加者に対して、本実施要項表 9 の提案項目について審査を行う（加算点計 145 点)。

様々な公園施設の維持管理と収益施設等の運営を一元的に行うことが必要であり、サービス水準(質)の向上や公園利用者の安心安全を確認することを目的としている。なお、提案内容については、具体性、実現性があり、当該公園において適切かつ効果的なものであるか等、妥当性について総合的な観点から審査し得点を与える。各加算点の数値はサービスの質の向上の観点から重要度に応じて配点している。

表９　標準評価項目及び得点配分

項目	区分	項番	評価項目	得点配分 基礎点	得点配分 加算点	様式
①基本項目	業務共通					
	１）実施体制	1	各業務の業務水準が維持される体制であるか （共同体で参加する場合、代表企業又は代表者と構成員の連携が可能な体制であるか）	0/10	0～5	様式 1-2～ 1-8
		2	提案された内容が実現可能な体制であるか	0/10	0／5	
	２）業務に対する認識	3	本業務の目的を理解し、計画的な業務の実施が考えられているか	0/10	—	
		4	本業務を確実に実施するための基本的な方針が明確となっているか	0/10	—	
	３）現行基準レベルの質の確保の実態	5	各業務の提案内容は、東北地方整備局の要求水準（実施要項1.3.1 及び1.3.2）が確保されているものとなっているか	0/10	—	様式 2-2-1 ～ 2-2-12
②提案項目	企画提案					
	１）目標とする公園利用者数の確保	6	本公園全体及び有料区域の年間及び四半期ごとの公園利用者数の目標を各年度設定の上、その公園利用者数確保に向け、具体性、実現性があり、本公園として妥当性のある提案が示されているか。（目標値と具体性・実現性・妥当性の合計をもって評価を行う。）	—	0～15	様式 2-2-1
	２）利用者満足度の確保	7	年間及び四半期ごとの公園の運営に関する満足度の目標を各年度設定の上、その満足度の確保に向け、具体性、実現性があり、本公園として妥当性のある提案が示されているか。（目標値と具体性・実現性・妥当性の合計をもって評価を行う。）	—	0～15	様式 2-2-2
	３）公園特性を生かした植物管理	8	本公園の植生、生態系、景観等を踏まえ、周辺環境と調和しつつ公園内の自然資源等を活用した魅力のある花修景や風景の演出に関する満足度の目標を各年度設定の上、その満足度の確保に向け、具体性、実現性があり、本公園として妥当性のある提案が示されているか。（目標値と具体性・実現性・妥当性の合計をもって評価を行う。）	—	0～10	様式 2-2-3
	４）公園特性及び資源､施設を生かした運営管理	9	本公園において、東北の文化・風土の継承の場となる「ふるさと村」、里地・里山の環境の提供の場となる「自然共生園」及び「里山地区」の機能を発揮させるための維持管理方法について、具体性、実現性があり、本公園として妥当性のある提案が示されているか。	—	0～10	様式 2-2-4
	５）多様な利用プログラムの提供	10	本公園の意義や役割、機能を踏まえ、本公園の様々な資源等を活用した利用プログラムの開催回数と延べ参加人数の目標を各年度設定の上、多くの公園利用者が参加、体験、交流できる自然、歴史文化等に関する多様な利用プログラムの実施について、具体性、実現性があり、本公園として妥当性のある提案が示されているか。（目標値と具体性・実現性・妥当性の合計をもって評価を行う。）	—	0～10	様式 2-2-5
	６）情報受発信	11	マスコミ報道件数やホームページアクセス件数の目標を各年度設定の上、本公園が提供するサービス内容や公園の魅力等に関する広報宣伝・情報の受発信について、具体性、実現性があり、本公園として妥当性のある提案が示されているか。（目標値と具体性・実現性・妥当性の合計をもって評価を行う。）	—	0～10	様式 2-2-6
	７）地域との連携活動･市民との協働活動	12	周辺自治体や学校、地域住民等関係機関や関係者との連携体制、協力体制の構築について、具体性、実現性があり、本公園として妥当性のある提案が示されているか。また、ボランティアやNPO団体との連携方策及びボランティア活動の充実・継続について、具体性、実現性があり、本公園として妥当性のある提案が示されているか。	—	0～15	様式 2-2-7
	８）公園利用者等の安全を確保する管理手法	13	本公園の特性を踏まえたうえで、公園利用者の安全・安心を確保する施設管理及び運営管理について、具体性、実現性があり、本公園として妥当性のある提案が示されているか。また、既存地形や本公園の特性を踏まえたうえで、ハード面、ソフト面でのユニバーサルデザイン対応について、具体性、実現性があり、本公園として妥当性のある提案が示されているか。さらに、公園スタッフ（職員、臨時職員、アルバイト、その他関係従事者）に関する事故を未然に防ぐ取組について、具体性、実現性があり、本公園として妥当性のある提案が示されているか。	—	0～15	様式 2-2-8

		9）緊急時及び非常時の対応	14	具体的な緊急事態を想定し、現実的かつ効果的な対策が提案されているか。また、トラブル時や緊急時に円滑に対応し、かつ被害を拡大させないためのハード面・ソフト面での対応策について、具体性、実現性があり、本公園として妥当性のある提案が示されているか。さらに、繁忙期において、混乱回避のための対応策について、具体性、実現性があり、本公園として妥当性のある提案が示されているか。	―	0～15	様式 2-2-9
		10）自主事業の提案	15	自主事業の実施内容について公園の目的・魅力の向上の観点から、具体性、実現性があり、本公園として妥当性のある自主事業の方法が示されているか。	―	0～10	様式 2-2-10
		11）収益施設の運営に関する提案	16	公園利用者ｻｰﾋﾞｽの質的な向上に向けた運営について、具体性、実現性があり、本公園として妥当性のある提案が示されているか。	―	0～10	様式 2-2-11 様式 3
	従来の実施方法に対する改善提案						
		1）各業務の最低水準（現行基準）として示された仕様書に対する、改善提案	17	質の維持・向上に関する提案があり、実施について具体的な方法が明記されているか。また、それらを実施可能な体制であるか。	―	0～10	様式 2-2-12
合計得点					0～50	0～155	

5.2. 事業者決定にあたっての評価方法

5.2.1 事業者の決定方法

a) 入札参加者は、「価格」及び「企画書」をもって入札をし、予決令第 79 条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で入札したもののうち、下記 5.2.2 総合評価の方法によって得られた数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって、著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、評価値の最も高い者を落札者とすることがある。

b) 落札者となるべき者の入札価格が予決令第 85 条に基づく調査基準価格（予定価格に 10 分の 6 を乗じて得た額）を下回る場合は、予決令第 86 条の調査を行うものとする。

c) 上記において、評価値の最も高い者が２人以上あるときは、該当者にくじを引かせて落札者を決める。また、入札者又はその代理人が直接くじを引くことができないときは、入札執行事務に関係のない職員がこれに代わってくじを引き事業者を決定するものとする。

5.2.2 総合評価の方法

(1) 評価値の算出方法

評価値の算出方法は以下のとおりとする。

提出された書類に係る本実施要項表 9 により得られた技術評価点と当該入札者から求められる価格評価点の合計値（評価値）をもって行う。

（評価値）＝（価格評価点）＋（技術評価点）

(2) 技術評価点の算出方法

企画書の内容に応じ、本実施要項表 9 の評価項目毎に評価を行い、技術点を与える。

なお、技術評価点の最高点数は 60 点とする。

（技術評価点）＝60×（技術点）／（技術点の満点）

なお、本業務における技術点の満点は 205 点(基礎点 50 点＋加算点 155 点)とする。

(3) 価格評価点の算出方法

価格点の評価方法は以下のとおりとする。

（価格評価点）＝（価格点）×（１－（入札価格）／（予定価格））

なお、価格点は 30 点とする。

(4) 基本項目審査の評価方法

基本項目審査については、本実施要項表 10 の評価基準を満たしているかによって評価する。

表 10 実施体制の様式 1-5-2 の加算点は、提案内容に対する具体性、実現性等を総合的に勘案して、原則として本実施要項表 11 の３段階評価に基づいて評価をする。

表 10　基本項目審査の評価基準

区分	評価項目	評価基準
実施体制	各業務の業務水準が維持される体制であるか。 （共同体で参加する場合、代表企業又は代表者と構成員の連携が可能な体制であるか）	提案する運営内容に対して提案する職務区分・人数が適切に明示されている。（様式１－５－１） なお、上記の水準を満たしたうえで、以下に示す体制が確保されている場合は、加算点を与える。（様式１－５－２） ・迅速かつ円滑な意志決定及び臨機の対応等の体制に関し、緊急時等においても混乱なく対応できる水準を超えた優れた提案がなされている。（組織面、費用面の対応が適切に明示されている。）
	提案された内容が実施可能な体制であるか。	提案する職務区分ごとに休憩時間、休日を考慮した労働時間の設定が行われている。 現地体制及び繁忙期の現地を支援する本社等の体制（責任体制、現地体制）を含め適切に明示されている。（様式１－５－１） なお、上記の水準を満たしたうえで、以下に示す体制が確保されている場合は、加算点を与える。（様式１－５－３） ・緊急時における代替性等の確保の観点から、申請書類の提出期限の日時点で、申請した総括責任者以外に同一企業内に表8に示す総括責任者の業務実績を有している者（代替総括責任者）が1名以上在籍し、申請した総括責任者に事故等があった場合、速やかに配置できる体制が確保されている。申請書類の提出時に雇用関係が無い場合は、業務開始時までに雇用される念書（任意様式）を提出すること。なお、代替総括責任者は、本業務の実施期間中、専任規定のある工事又は業務には従事することはできない。（本業務は除く）
業務に対する認識	本業務の目的を理解し、計画的な業務の実施が考えられているか。	年間業務計画（様式１－６添付）に記載された業務内容が、仕様書に定める業務内容と適合している。
	本業務を確実に実施するための基本的な方針が明確となっているか。	企画書に記載された実施方針が仕様書に定める基本方針と適合している。
現行基準レベルの質の確保の実態	各業務の提案内容は、東北地方整備局の要求水準（本実施要項1.3.1及び1.3.2）が確保されているものとなっているか。	仕様書に定める管理水準を満足させる企業の業務実績、配置予定者の業務経験の明示があり、これらを踏まえた様式２－２－１～２－２－12の提案内容について実現性が高いものとなっている。

(5) 提案項目審査の評価方法

提案項目審査は以下のとおりとする。

提案項目審査の企画提案のうち、包括的な質に関する提案項目については、提案した数値（目標値）とその実現性について、それぞれ評価を行い、その合計点を評価点とする。ただし、実現性が乏しい場合は目標値が高くても加算しない（０点）ものとする。

上記以外の提案項目審査は、提案内容に対する具体性、実現性、実施体制との整合等を総合的に勘案して原則として本実施要項表 11 の３段階評価に基づいて評価する。なお、①関係法令に違反する提案、②入園料、使用料等を増減させる提案、③開園日時を変更させる提案（主催イベントなど仕様書で明示してあるものは除く）については、内容の如何に問わず評価しないものとする。

表 11　基本項目審査（様式 1-5-2）及び提案項目審査における評価基準と評価係数

評価基準		評価係数
優	全体的に優れた提案となっている。又は特に高く評価すべき提案がなされている。	配点×1.00
良	一定の評価ができる提案がなされているが、特に優れた提案はなされていない。	配点×0.50
可	特に評価すべき提案が見られない。	配点×0.00

5.2.3 留意事項

東北地方整備局は、事業者が決定したときは、遅滞なく、事業者の氏名若しくは名称、落札金額、事業者の決定の理由並びに提案された内容のうち具体的な実施体制及び実施方法の概要について公表するものとする。

5.3. 初回の入札で事業者が決定しなかった場合の取り扱いについて

初回の入札で予定価格の制限の範囲内で入札した者がいないときは、直ちに再度の入札を行うこととし、これによってもなお落札者となるべき者が決定しない場合は、入札条件を見直し、再度公告入札に付することとする。

再度の公告によっても落札者となるべき者が決定しない場合、または業務の実施に必要な期間が確保できない等、やむを得ない場合は、別途、当該業務の実施方法を検討・実施することとし、その検討結果及び理由を公表するとともに、官民競争入札等監理委員会（以下「監理委員会」という。）に報告するものとする。

６．対象公共サービスに関する従来の実施状況に関する情報の開示に関する事項

従来の実施状況に関する情報は、別紙－１０～４１のとおりである。

７．事業者に使用させることができる国有財産に関する事項

7.1. 施設

別紙－１「主要公園施設一覧」、別紙－２「主要建築物一覧」、別紙－３「収益施設一覧」による。

7.2. 設備

a) 使用できる設備については、本業務に関係する建物・設備全てとする（別紙－１８「提供設備一覧（建築物)」、別紙－１９「提供物品一覧」を参照のこと)。
b) 本業務に支障を来さない範囲において、事業者は施設内に本業務に必要な機器・設備等を持ち込むことができるものとするが、持ち込んだ機器・設備については適切な管理を行うこと。

８．事業者が、対象公共サービスを実施するにあたり、国の行政機関等の長等に対して報告すべき事項、秘密を適正に取り扱うために必要な措置その他の対象公共サービスの適正かつ確実な実施の確保のために契約により事業者が講ずべき措置に関する事項

8.1. 報告について

8.1.1 業務計画書の協議と承諾

別紙－５「共通仕様書」による。

8.1.2 業務責任者及び業務の関係者

別紙－５「共通仕様書」による。

8.1.3 業務報告書

別紙－５「共通仕様書」による。

8.1.4 検査・監督体制

事業者からの報告を受けるにあたり、調査職員の検査・監督体制は次のとおりとする。

(1) 調査職員

① 総括調査員

東北国営公園事務所長（予定）

② 主任調査員

東北国営公園事務所総務課長（予定）

東北国営公園事務所工務課長（予定）

東北国営公園事務所調査設計課長（代表）（予定）

③ 調査員

東北国営公園事務所総務課専門職（予定）

東北国営公園事務所工務課工務係長（予定）

東北国営公園事務所調査設計課調査設計係長（予定）

(2) 検査・監督体制

a) 事業者は、年度ごとの業務を完了したときは、遅延なく、当該年度の完了報告書、清算報告書及び委託費経費内訳報告書、残存物件報告書（以下「完了報告書等」という）に成果物を添えて、東北地方整備局に提出すること。

b) 東北地方整備局は、事業者からの成果物、完了報告書等を受理したときは、その日から 10 日以内に支出負担行為担当官東北地方整備局長が指定した職員により検査を行うものとする。

8.2. 調査への協力

a) 調査職員は、事業者による業務の適正かつ確実な実施を確保する必要があると認める時は、事業者に対し、当該管理業務の状況に関し必要な報告を求め、又は事業者の事務所等に立ち入り、業務の実施状況又は帳簿、書類その他の物件を検査し、若しく

は関係者に質問することができる。

b) 立ち入り検査をする調査職員は、検査等を行う際には、当該検査等が法第 26 条第 1 項に基づくものであることを事業者に明示するとともに、その身分を示す証明書を携帯し、関係者に提示するものとする。

8.3. 指示について

東北地方整備局長は、事業者による業務の適切かつ確実な実施を確保するために必要があると認めるときは、法第 27 条第１項に基づき、事業者に対し、必要な措置をとるべきことを指示できるものとする。

8.4. 秘密の保持

事業者は、本業務に関して調査職員が開示した情報等（公知の事実等を除く）及び業務遂行過程で作成した提出物等に関する情報を漏洩してはならないものとし、そのための必要な措置を講ずること。事業者（その者が法人である場合にあっては、その役員）若しくはその職員その他本業務に従事していた者は業務上知り得た秘密を洩らし、又は盗用してはならない。これらの者が秘密を洩らし、又は盗用した場合には、法第 54 条により罰則の適用がある。

8.5. 個人情報の取り扱い

別紙－５「共通仕様書」第８章による。

8.6. 契約に基づき落札業者が講ずべき措置

8.6.1 業務の開始及び中止

a) 事業者は、締結された本契約に定められた業務開始日に、確実に本業務を開始しなければならない。

b) 事業者は、やむを得ない事由により、本業務を中止しようとするときは、予め東北地方整備局の承諾を受けなければならない。

8.6.2 公正な取り扱い

a) 事業者は、本業務の実施にあたって、公園利用者を合理的な理由なく区別してはならない。

b) 事業者は、公園利用者の取り扱いについて、自らが行う他の事業における利用の有無等により区別してはならない。

8.6.3 金品等の授受の禁止

事業者は、本業務において、金品等を受け取ること又は与えることをしてはならない。ただし、収益施設等管理運営業務として行う場合など、東北地方整備局から許可

等を受けた業務を行ううえで必要な場合を除く。

8.6.4 法令の遵守

事業者は、本業務を実施するにあたり適用を受ける関係法令等を遵守しなければならない。

8.6.5 安全衛生

事業者は、本業務に従事する者の労働安全衛生に関する労務管理については、責任者を定め、関係法令に従って行わなければならない。

8.6.6 記録・帳簿書類等

事業者は、実施年度毎に本業務に関して作成した記録や会計に関する帳簿書類を、本業務を終了し、又は中止した日の属する年度の翌年度から起算して5年間保管しなければならない。

なお、行政機関の保有する情報の公開に関する法律の第4条に基づく行政文書の開示請求がなされた場合、同法第5条に基づく不開示情報の確認を行ったうえで、第6条による部分開示や第7条による公益上の理由による裁量的開示を確認し、開示方法を明らかにし、第9条に基づき事務処理上の困難その他正当な理由があるときを除き、開示請求のあった日から30日以内に情報を開示する必要がある。そのため、開示請求の対象が事業者の保有する記録・帳簿書類等の場合、事業者は、情報公開に速やかに対応しなければならない。

8.6.7 権利の譲渡

本業務の成果及び本業務の実施の過程において、派生的に生じた著作権、特許権及び実用新案権等の無体財産権については、東北地方整備局が承継するものとする。また、事業者は、原則として本契約に基づいて生じた権利の全部または一部を第三者に譲渡してはならない。

8.6.8 権利義務の帰属等

本業務の実施が第三者の特許権、著作権その他の権利に抵触するときは、事業者は、その責任において、必要な措置を講じなければならない。

8.6.9 一般的損害

本業務を行うにつき生じた損害（本実施要項９．に記載した損害を除く。）については、事業者がその費用を負担する。ただし、その損害のうち、東北地方整備局の責に帰すべき事由により生じたものについては、東北地方整備局が負担する。

8.6.10 再委託または下請負の取り扱い

a）事業者（共同体を含む。）は、本業務の実施にあたり、その全部を一括して再委託してはならない。

b) 事業者は、本業務の実施にあたり、その一部について再委託を行う場合は、原則として予め企画書において、再委託に関する事項（再委託先の住所・名称、再委託する業務の範囲、再委託または下請負を行うことの合理性及び必要性、再委託先の業務履行能力並びに報告徴収その他業務管理の方法）について記載しなければならない。

なお、本業務における主たる部分を再委託することはできない。本業務における主たる部分は、次のとおりとする。

・業務における総合的計画立案、業務遂行管理、入園料の収受及び納入、救急・災害時の統括管理、各業務手法の決定及び本業務履行者としての最終的な意思決定を行うための技術的判断等

c) 事業者は、本契約締結後やむを得ない事情により再委託を行う場合には、再委託に関する事項を明らかにしたうえで東北地方整備局の承諾を受けなければならない。なお、再委託の内容を変更しようとするときも同様とする。

d) 事業者は、上記 b)及び c)により再委託を行う場合には、事業者が東北地方整備局に対して負う義務を適切に履行するため、再委託先の事業者に対し、本実施要項 8.4.及び 8.6.に規定する事項その他の事項について必要な措置を講じさせるとともに、再委託先から必要な報告を徴収することとする。

e) 上記 b)から d)までに基づき、事業者が再委託先の事業者に業務を実施させる場合は、すべて事業者の責任において行うものとし、再委託先の事業者の責めに帰すべき事由については、事業者の責めに帰すべき事由とみなして、事業者が責任を負うものとする。

8.6.11 契約解除

東北地方整備局は、事業者が次のいずれかに該当するときは、契約を解除することができる。

a) 法第 22 条第 1 項第 1 号イからチ又は同項第 2 号に該当するとき。

b) 繰り返し法令違反を行ったとき。

c) 暴力団員を業務を統括する者又は従業員として雇用していることが明らかになったとき。

d) 暴力団又は暴力団関係者との社会的に非難されるべき関係を有していることが明らかになったとき。

8.6.12 契約解除時の取り扱い

a) 上記 8.6.11 に該当し、契約を解除した場合には、東北地方整備局は事業者に対し、当該解除の日までに当該サービスを契約に基づき実施した期間にかかる委託費を支給する。

b) この場合、事業者は、契約金額から上記 a)の委託費を控除した金額の 100 分の 10

に相当する金額を違約金として東北地方整備局の指定する期間に納付しなければならない。

c) 東北地方整備局は、事業者が前項の規定による金額を東北地方整備局の指定する期日までに支払わないときは、その支払い期限の翌日から起算して支払いのあった日までの日数に応じて、年 100 分の 5 の割合で計算した金額を延滞金として納付させることができる。

d) 東北地方整備局は、契約の解除及び違約金の徴収をしてもなお損害賠償の請求をすることができる。

8.6.13 契約内容の変更

東北地方整備局は、必要がある場合には、業務の内容を変更することができる。この場合において委託費又は実施期間を変更する必要があるときは、東北地方整備局及び事業者は協議し、書面によりこれを定めるものとする。

8.6.14 契約の解釈

本契約に関して疑義が生じた事項については、その都度、事業者と東北地方整備局が協議するものとする。

8.6.15 業務計画書の提出

事業者は、契約締結日の 14 日前までに業務計画書を提出し、その内容について東北地方整備局と協議の上、承諾を得なければならない。

8.6.16 業務計画書の変更

業務計画書を変更しようとするときは、変更後の業務計画書について東北地方整備局と協議を行い、東北地方整備局の承諾を得なければならない。この場合、委託費等の契約内容の変更の必要がある場合は、東北地方整備局と協議し書面にてこれを定めるものとする。

8.6.17 業務の引き継ぎへの対応

契約が完了する場合、又は解除になる場合には、調査職員の立会の下、調査職員が指示する者に対し、誠意を持って、円滑に事務の引き継ぎを行わなければならない。引継ぎにあたっては、共通仕様書３２条に規定する必要な資料の作成及び提出を行い、必要な説明等を行うものとする。ただし、契約が引き続き締結され、当該業務を継続する場合はこの限りではない。(業務の引継ぎに必要な資料の詳細は、別紙－５「共通仕様書」を参照のこと。)

8.6.18 業務評定について（案）

本業務においては東北地方整備局が、毎年度業務終了後に当該年度の業務評定（以下、「単年度評価」という。）を実施するとともに、３年目の業務終了後に３年間を通しての業務評定（以下、「３箇年評定」という。）を実施する。評定については事業者

に通知し、東北地方整備局ホームページ等により公表するものとする。（詳細は、別紙－４２「業務評定」を参照のこと。）

なお、評定については、本公園の国営公園維持管理業務の次回入札時における評価事項の一つとし、単年度評価が２回以上「不可」の実績となり、かつ３箇年評定が「不可」の場合、本公園の次回入札時において、5.1.表９評価項目及び得点配分の加算点の合計得点から 15 点を減点する。

９．事業者が対象公共サービスを実施するにあたり第三者に損害を与えた場合において、その損害の賠償に関し契約により事業者が負うべき責任（国家賠償法の規定により国の行政機関等が当該損害の賠償の責めに任ずる場合における求償に応ずる責任を含む。）に関する事項

本契約を履行するにあたり、事業者又はその職員その他の当該公共サービスに従事する者が、故意又は過失により、当該公共サービスの受益者等の第三者に損害を加えた場合には、次に定めるところによる。

a）東北地方整備局が国家賠償法第１条第１項等に基づき当該第三者に対する賠償を行ったときは、東北地方整備局は事業者に対し、当該第三者に支払った損害賠償額（当該損害の発生について東北地方整備局の責めに帰すべき理由が存する場合は、東北地方整備局が自ら賠償の責めに任ずべき金額を超える部分に限る。）について求償することができる。

b）事業者が民法第 709 条等に基づき当該第三者に対する賠償を行った場合であって、当該損害の発生について東北地方整備局の責めに帰すべき理由が存するときは、事業者は東北地方整備局に対し、当該第三者に支払った損害賠償額のうち自ら賠償の責めに任ずべき金額を超える部分について求償することができる。

１０．対象公共サービスに係る法第７条第８項に規定する評価に関する事項

10.1. 調査方法

東北地方整備局は、事業者が実施した業務の内容について、その評価が的確に実施されるように、実施状況の調査を行うものとする。

10.2. 実施状況に関する調査の時期

東北地方整備局は、10.3の調査項目に関する内容について、内閣総理大臣が評価（平成31年1月を予定）を行うにあたり必要な情報を収集するため、本業務の実施状況について平成30年9月30日時点における状況を調査する。

10.3. 調査方法及び項目

本実施要項「1.3.　サービスの質の設定」により設定した事項。

10.4. 東北地方整備局国営公園運営維持管理業務有識者委員会への報告

東北地方整備局は、上記の調査についてとりまとめた本業務の実施状況等について、上記の評価を行うために、平成30年12月を目途に内閣総理大臣及び監理委員会に提出するものとする。東北地方整備局は、本業務の実施状況等を提出するにあたり、東北地方整備局国営公園運営維持管理業務有識者委員会に報告を行い、意見を聴くものとする。

１１．その他対象公共サービスの実施に関し必要な事項

11.1. 対象公共サービスの実施状況等の監理委員会への報告及び公表

東北地方整備局は、事業者に対する会計法令に基づく監督・検査の状況について、業務終了後に監理委員会へ報告するとともに、法第 26 条及び法第 27 条に基づく報告聴取、立ち入り検査、指示等を行った場合は、その都度、措置の内容及び理由並びに結果の概要等を監理委員会へ報告することとする。

11.2. 東北地方整備局の監督体制

1）本契約に係る監督は、支出負担行為担当官が、自ら又は補助者に命じて、立ち会い、指示その他の適切な方法によって行うものとする。
2）本業務の実施状況に係る監督は、本実施要項 8.1.4 により行う。

11.3. 事業者が負う可能性のある主な責務等

11.3.1 罰則等

a）本業務における入園料の管理に従事する者は、刑法（明治 40 年法第 45 号）その他の罰則の適用については、法令により公務に従事する職員とみなされる。
b）次のいずれかに該当する者は、法第 55 条の規定により 30 万円以下の罰金に処されることとなる。
・本実施要項 8.1.による報告をせず、若しくは虚偽の報告をし、又は本実施要項 8.1.4 による検査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくは質問に対して答弁をせず、若しくは虚偽の答弁をした者
・正当な理由なく、本実施要項 8.3.による指示に違反した者
c）法人の代表者又は法人若しくは人の代理人、使用人その他の従業員が、その法人又は人の業務に関し、上記 b)の違反行為をしたときは、法第 56 条の規定により、行為者を罰するほか、その法人又は人に対して前記 b)の刑を科されることとなる。

11.3.2 会計検査について

事業者は、①公共サービスの内容が会計検査院法第 22 条に該当するとき、又は②同法第 23 条第 1 項第 7 号に規定する「事務若しくは業務の受注者」に該当し、会計検査院が必要と認めるときには、同法第 25 条及び第 26 条により、会計検査院の実施検査を受けたり、同院から直接又は東北地方整備局を通じて、資料・報告書等の提出を求められたり質問を受けたりすることがある。

H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園
運営維持管理業務

別紙資料

平成２７年７月

国土交通省 東北地方整備局

みちのく杜の湖畔公園　実施要項に関連する別紙・別紙（情報開示）・様式

分類	資料No	資料名	頁番号
業務の内容を示す書類	別紙-1	主要公園施設一覧	別紙 P1
	別紙-2	主要建築物一覧	別紙 P2
	別紙-3	収益施設一覧	別紙 P4
	別紙-4	国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理基本方針	別紙 P5
	別紙-5	国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務共通仕様書	別紙 P13
	別紙-6	国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務個別仕様書(本業務全体のﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ及び企画立案)	別紙 P45
	別紙-7	国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務個別仕様書(施設･設備維持管理)	別紙 P77
	別紙-8	国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務個別仕様書(植物管理)	別紙 P105
	別紙-9	国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務収益施設等管理運営規定書	別紙 P133
従来の実施状況に関する情報の開示資料	別紙-10	従来の実施状況に関する情報の開示	別紙 P193
	別紙-11	精算報告書	別紙 P200
	別紙-12	公園利用者数	別紙 P203
	別紙-13	公園の利用に関するアンケート調査票	別紙 P205
	別紙-14	イベント実績	別紙 P208
	別紙-15	広報・報道実績	別紙 P259
	別紙-16	ホームページアクセス件数	別紙 P261
	別紙-17	混雑時の状況	別紙 P262
	別紙-18	提供設備一覧（建築物）	別紙 P266
	別紙-19	提供物品一覧	別紙 P268
	別紙-20	リース契約一覧表	別紙 P273
	別紙-21	残存物件報告書	別紙 P274
	別紙-22	貸与車両の使用状況（日報）・維持管理状況	別紙 P276
	別紙-23	危機管理対応実績・報告①＜事故対応等＞	別紙 P282
	別紙-24	危機管理対応実績・報告②＜自然災害、火災＞	別紙 P284
	別紙-25	職員・臨時職員・アルバイト等の園内配置	別紙 P285
	別紙-26	統括責任者による外部会議への出席	別紙 P290
	別紙-27	苦情・要望等対応処理	別紙 P291
	別紙-28	チラシ折込実績	別紙 P325
	別紙-29	記者投げ込み実績	別紙 P326
	別紙-30	公園利用者に無償で貸与している物品一覧	別紙 P327
	別紙-31	国営みちのく杜の湖畔公園利用指導及び巡視計画書	別紙 P328
	別紙-32	インターン・地域活動	別紙 P332
	別紙-33	建物・工作物に係る修繕履歴（修繕箇所、費用等）	別紙 P338
	別紙-34	清掃場所、箇所、内容、方法及び頻度等	別紙 P349
	別紙-35	産業廃棄物（排出量、経費）	別紙 P366
	別紙-36	農薬・肥料・土壌改良剤リスト	別紙 P367
	別紙-37	農薬散布	別紙 P369
	別紙-38	植物性廃棄物の取扱（発生・処理・活用量等）	別紙 P370
	別紙-39	収益施設利用台数、売上等	別紙 P371
	別紙-40	臨時物販施設等一覧	別紙 P384
	別紙-41	公衆電話位置図	別紙 P387
その他	別紙-42	業務評定	別紙 P388

分類	資料No	資料名	頁番号
様式	1-1	競争参加資格確認申請書	別紙 P389
	1-2	企業の業務実績	別紙 P390
	1-3	統括（業務）責任者の業務実績	別紙 P391
	1-4	守秘性に関する要件	別紙 P392
	1-5	業務実施体制	別紙 P393
	1-6	実施方針・年間業務計画	別紙 P398
	1-7	再委託又は下請負の予定	別紙 P400
	1-8	業務経験証明書	別紙 P402
	1-9	収益施設運営実績書	別紙 P403
	〃	会社の概要	別紙 P405
	〃	施設運営実績	別紙 P406
	1-10	入札参加事業者等確認書	別紙 P407
	〃	施設運営に係わる誓約書	別紙 P416
	2-1	表紙（企画書）	別紙 P418
	2-2	企画提案（2-2-1～11）	別紙 P419
	〃	改善提案（2-2-12）	別紙 P430
	3	収益施設運営計画書	別紙 P433

主要公園施設一覧

ゾーン名	エリア名称	面積 (ha)	主　要　施　設
南地区 文化と水の ゾーン	南ゲート	14.1	駐車場、ゲート、レストハウス、アプローチ道路（800m）、 樹林地面積（約 11.1ha）、水面面積（約 0.05ha）
	時のひろば	11.2	巨石 63 個（約 0.5ha）
	彩のひろば		彩のやかた、大花壇（約 0.7ha）、噴水・カスケード
	水のひろば		湖見の滝、やすらぎの池（約 0.6ha）、ひょうたん池、樹林地面積（約 0.8ha）
	お花畑		
	わらすこひろば	4.9	ジャンピングドーナッツ（1 基）、ローラースライダー（1 基）、ちびっこドーム、せせらぎ水路、すべり台（1 基）、カート（70 台）、ボール遊具、ターザンロープ（1 基）、ロープネット遊具（3 基）、シェルター（2 箇所）
	いも煮会ひろば		木製遊具 4 基、樹林地面積（約 0.8ha）
	湖畔のひろば	10.1	芝生広場（8.5ha）、３ｏｎ３バスケットコート、インラインスケートコート、巨大ボール、貸しボート乗り場
	憩いの森		憩いの森レストハウス、遊具貸出所、クヌギ林、梅林
	ふるさと村	11.3	移築古民家（7 棟）、だんだん畑（32 区画）、多目的ホールふるふる、水車小屋、板倉、炭焼き小屋、作業小屋、調理室、馬屋、長屋門、水屋、樹林地面積（約 1.0ha）、水面面積（約 0.06ha）
	花木園		前川展望台
	ふれあいプラザ 「あだこだ」	23.6	休憩所、トイレ、かもしか茶屋、樹林地面積（約 0.1ha）、木道（346m）
	みちのくセンター	2.0	公園管理事務所、樹林地面積（約 0.2ha）
	その他	12.0	広場、雑木林、他
北地区 健康と緑の ゾーン	北ゲート	14.9	ゲート、パークウェイ
	風の草原	17.6	駐車場、風の草原案内所、多目的コート、ドックラン、健康広場、トイレ、草原（約 8.0ha）
	リサイクル施設	0.3	リサイクルセンター（0.3ha）
	みちのく自然共生園	16.8	駐車場、自然共生情報館、みちのく知恵体験舎、家畜舎、河畔休憩所、耕作地(2.01ha)、放牧地(4.58ha)、展望野草園(1.67ha)
	ｴｺｷｬﾝﾌﾟみちのく	20.0	駐車場、管理センター（管理棟、ｺｲﾝﾗﾝﾄﾞﾘｰ棟）、集会棟、コテージ、オートキャンプサイト、フリーテントサイト、温泉棟、トイレ・シャワー棟、炊事場、学習棟、遊歩道、多目的広場
	その他	2.2	広場、他
里山地区 森と環境の ゾーン	地域交流拠点エリア	131.3	地域交流館「小野分校」、交流体験広場、駐車場
	森の楽校エリア		里山伝承の森、林間探勝林、谷戸の湿地、トイレ
	自然生態園		散策路
湖面・湖畔の ゾーン	湖面・湖畔	355.1	湿地、釜房ダム湖面

主要建築物一覧

地区名	ゾーン名	種類	数	設　置　箇　所
南地区	文化と水のゾーン	管理事務所	1	管理：みちのくセンター（2,271.90㎡）
		ゲート	2	広場：南ゲート改札（414.69㎡）＋事務棟（122.39㎡）＋分棟（118.10㎡） 湿性植物園：臨時ゲート事務棟（6.8㎡）
		飲食店・売店	4	南ゲートレストハウス（121 ㎡）、彩りのやかた（319 ㎡）、憩いの森レストハウス（180 ㎡）、かもしか茶屋（488 ㎡）
		四阿	2	みちのく文化園：ふるさと村四阿（9.94㎡）、花木園四阿（31.50㎡）
		シェルター	2	子供の広場：わらすこひろばシェルターＡ（224.80㎡）、わらすこひろばシェルターＢ（144.70㎡）
		遊戯施設	1	子供の広場：ちびっこドーム（201.00㎡） 舟遊施設：貸しボート乗り場（168㎡）
		展示・陳列施設	1	湿性植物園：あだこだディスプレイ棟（216.20㎡）
		体験学習施設	4	みちのく文化園：多目的ホールふるふる（824.53㎡）、本荘由利の家調理小屋（44.55㎡）、本荘由利の家作業小屋（19.44㎡）、炭焼き小屋（34.40㎡）
		復元家屋・農家等	8	みちのく文化園：津軽の家（179.20㎡）、遠野の家（348.00㎡）、鳴瀬川河畔の家（421.10㎡）、南会津の家（131.80㎡）、月山山麓の家（162.10㎡）、本荘由利の家（403.16㎡）、水車小屋（16.60㎡）、板倉（21.70㎡）、釜房の家（133.84m2）、馬屋（48.23m2）、長屋門（33.2m2）、水屋（21.06m2）
		便所	22	駐車場、南ゲートレストハウス、やすらぎの池、南ゲート棟、南ゲート分棟、彩のやかた、わらすこひろば、ゲームの広場、湖畔のひろば北、湖畔のひろば南、憩いの森レストハウス、アヤメ園無料駐車場、あだこだ、あだこだ無料休憩所、大針地区北側、大針地区南側、花木園、ふるさと村、多目的ホールふるふる、本荘由利の家調理小屋、みちのくセンター、建設ステーション
		管理・作業施設	1	管理：建設ステーション（330.48㎡）
		ごみ処理施設	1	管理：塵芥倉庫（108.00㎡）
		車庫・倉庫	4	管理：車庫（308.98㎡）、車庫（79.38㎡）、倉庫（108.00㎡）、建設倉庫（74.20㎡）
		機械・ポンプ室	7	管理：上水ポンプ室（24.48㎡）＋受水槽（73.50㎡・230㎥）、プロパン庫・送油ポンプ室（5.40㎡） 広場：カスケードポンプ室（31.36㎡）、石積の滝ポンプ室（17.16㎡）、不忘の滝ポンプ室（34.56㎡）、湖見の滝ポンプ室（57.51㎡） 子供の広場：遊具送風機機械室（14.50㎡）
		電気室	2	管理：主変電室（110.5㎡） みちのく文化園：ふるさと村電気室（42.36㎡）
		防災施設	2	管理：防災倉庫（205.2㎡） みちのく文化園：ふるさと村防災ポンプ室（37.78㎡）

地区名	ゾーン名	種類	数	設　置　箇　所
北地区	健康と緑のゾーン	体験学習施設	4	集会棟（145.80㎡）、みちのく知恵体験舎(体験舎、作業小屋、倉庫)（556.77㎡）、家畜舎（88.95㎡）、炭焼小屋（18㎡）
		宿泊施設	58	エコキャンプみちのく：コテージ（30 棟、2,885 ㎡）、管理センター（263 ㎡）、コインランドリー棟（82 ㎡）、倉庫（2 棟、190 ㎡）、温泉棟（196 ㎡）、機械棟（71 ㎡）、シャワー棟（11 棟、690 ㎡）、炊事棟（12 棟、238 ㎡）、かまど棟（48 ㎡）、リサイクルステーション（59 ㎡）
		便所	10	風の草原案内所、風の草原、ドッグラン、北ゲート、自然共生情報館、みちのく知恵体験舎（２棟）、河畔休憩所、エコキャンプみちのくトイレ棟（２棟）
		リサイクル施設	2	リサイクルセンター（918.00㎡）、リサイクル管理詰所（39.80㎡）
		案内所・倉庫等	5	学習棟（228.14㎡）、風の草原案内所（456.96 ㎡）、ドックラン休憩所（147 ㎡）、河畔休憩所（178.27 ㎡）、自然共生情報館（590.79 ㎡）
		ゲート	2	北ゲートＡ（2.58 ㎡）、北ゲートＢ（2.58 ㎡）
		四阿	7	風の草原：四阿Ａ（5.76 ㎡）、四阿Ｂ（5.76 ㎡）、多目的コート（24 ㎡）、ドッグランＡ（5.76 ㎡）、ドッグランＢ（5.76 ㎡） 自然共生園：四阿Ａ（13.25 ㎡）、四阿Ｂ（19.87 ㎡）
		機械・ポンプ室	7	草原区汚水ポンプ、管理ヤード汚水中継ポンプ、上水給水施設、井水給水施設(その２)
		電気室	2	第１受変電所、第２受変電所
里山地区	森と環境のゾーン	交流施設	1	地域交流館「小野分校」（約 400 ㎡）
		便所	２程度	トイレ棟

収益施設一覧

公園施設の名称	運営施設名称		管理面積	施設規模（参考）
南ゲート レストハウス売店	売店		47㎡	
彩りのやかた レストラン	飲食店		94㎡	延床面積：319㎡
憩いの森 レストハウス売店	飲食店・売店		199㎡	延床面積：180㎡
かもしか茶屋	飲食店・売店		282㎡	延床面積：488㎡
駐車場	南地区駐車場		54,402㎡	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装等 管理面積54,402㎡
	風の草原駐車場		8,920㎡	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 管理面積8,920㎡
	みちのく自然共生園駐車場		5,700㎡	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 管理面積5,700㎡
	ｴｺｷｬﾝﾌﾟみちのく駐車場		1,492㎡	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 管理面積1,492㎡
	ﾄﾞｯｸﾞﾗﾝ駐車場		899㎡	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装等 管理面積899㎡
船遊施設	貸しボート乗り場		168㎡	本体：木製、手摺：鋼製浮桟橋
自動販売機				26台
公衆電話	南ゲートレストハウス売店			１台
エコキャンプ みちのく	ｺﾃｰｼﾞ	6人用ﾛｸﾞﾀｲﾌﾟ（洋室）７棟	68㎡/棟	木造２階建 管理面積19,614㎡
		6人用ﾛｸﾞﾀｲﾌﾟ（和室）７棟	69㎡/棟	
		6人用高齢者ﾀｲﾌﾟ　７棟	90㎡/棟	
		6人用洋室ﾀｲﾌﾟ（学習ｴﾘｱ）８棟	94㎡/棟	
		8人用ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾀｲﾌﾟ３棟	162㎡/棟	
		14人用ｺﾃｰｼﾞ（学習ｴﾘｱ）２棟	167㎡/棟	
	ｵｰﾄｷｬﾝﾌﾟｻｲﾄ	Aｸﾗｽｻｲﾄ(12人用)10サイト	300㎡/ｻｲﾄ	管理面積15,881㎡
		Aｸﾗｽｻｲﾄ(12人用)ﾄﾚｰﾗｰ対応5ｻｲﾄ	300㎡/ｻｲﾄ	
		Bｸﾗｽｻｲﾄ(8人用)21ｻｲﾄ	200㎡/ｻｲﾄ	
		Cｸﾗｽｻｲﾄ(6人用)33ｻｲﾄ	150㎡/ｻｲﾄ	
	ﾌﾘｰﾃﾝﾄｻｲﾄ	６人用　80サイト	23,000㎡	管理面積23,000㎡
	管理ｾﾝﾀｰ	管理棟（受付、売店、ﾚﾝﾀﾙ用品貸し出し、救護室）	281㎡	木造平屋建 管理面積263㎡
		ｺｲﾝﾗﾝﾄﾞﾘｰ棟		木造平屋建、ｺｲﾝ式ﾗﾝﾄﾞﾘｰ 管理面積18㎡ 延床面積82㎡
	倉庫	2棟	190㎡	木造平屋建 管理面積：190㎡
	温泉棟	内風呂男女各１ヶ所 露天風呂男女各１ヶ所	737㎡	木造平屋建 管理面積737㎡
	機械棟		71㎡	鉄骨平屋建 管理面積：71㎡
	ｼｬﾜｰ棟	40人ﾀｲﾌﾟ一般仕様　5棟	21㎡/棟	木造平屋建、ｺｲﾝ式ｼｬﾜｰ 管理面積443㎡
		80人ﾀｲﾌﾟ一般仕様　1棟	48㎡/棟	
		40人ﾀｲﾌﾟ多目的仕様　2棟	31㎡/棟	
		40人ﾀｲﾌﾟ多目的仕様　1棟	28㎡/棟	
		一般仕様　１棟	54㎡/棟	
		多目的仕様　１棟	63㎡/棟	
	炊事棟	4口ﾀｲﾌﾟ　2棟	16㎡/棟	木造平屋建 管理面積6,427㎡
		6口ﾀｲﾌﾟ　5棟	16㎡/棟	
		8口ﾀｲﾌﾟ　1棟	24㎡/棟	
		12口ﾀｲﾌﾟ　3棟	24㎡/棟	
		8口ﾀｲﾌﾟ　1棟	30㎡/棟	
	かまど棟	8口ﾀｲﾌﾟ　1棟	80㎡/棟	木造平屋建 管理面積80㎡
	ﾘｻｲｸﾙｽﾃｰｼｮﾝ	1棟	168㎡/棟	鉄骨平屋建 管理面積168㎡

国営みちのく杜の湖畔公園
運営維持管理基本方針

平成２７年７月

国土交通省 東北地方整備局

目　　次

１．　運営維持管理基本方針の目的・位置づけ 1
１.１ 運営維持管理基本方針の策定の背景・目的 1
１.２ 運営維持管理基本方針の位置づけ 1
１.３ 運営維持管理基本方針の対象範囲 1
２．　みちのく公園における運営維持管理の基本方針 2
２.１ みちのく公園の公園づくりの基本理念 2
２.２ 今後の運営維持管理の基本方針 3
３．　運営維持管理の重点事項 5
３.１ 公園の維持管理（動植物管理）に関する重点事項 5
３.２ 公園の維持管理（施設の維持管理・更新）に関する重点事項 5
３.３ 公園の運営に関する重点事項 6
４．　運営維持管理の項目別の基本方針 6
４.１ 公園の維持に関する項目 6
（１） 動植物管理 6
（２） 施設管理・清掃 6
４.２ 公園の運営に関する項目 6
（１） 利用者サービス 6
（２） 公権力の行使に準じた行政的対応 6

１．運営維持管理基本方針の目的・位置づけ

１．１ 運営維持管理基本方針の策定の背景・目的

国営みちのく杜の湖畔公園（以下みちのく公園）は、南東北の主要都市である仙台市、山形市、福島市から 20km～50km 圏内に位置し、東北地方における広域リクリエーション需要に対応することを目的に設置された国営公園であり、東北地方唯一の国営公園となっている。

みちのく公園は、平成元年８月に「文化と水のゾーン」の一部（約 62ha）の供用以来、順次供用区域を広げ、平成 26 年 6 月には、全体計画面積 647.4ha（うち水面 355.1ha）の全てが供用され、年間約 75 万人の来園者に利用されている。

みちのく公園では、今後の公園整備及び管理運営の方針について、「国営みちのく杜の湖畔公園整備・管理運営プログラム（以下整備プログラム）」を平成 24 年度に策定している。

本基本方針は、「整備プログラム」に基づき、みちのく公園における運営維持管理に関する基本的な方針を定めるものである。

１．２ 運営維持管理基本方針の位置づけ

この運営維持管理基本方針は、東北地方の有数の観光リクリエーション拠点として機能しているみちのく公園が、今後もその使命や役割を担っていくための運営維持管理のあり方を示すものであり、運営維持管理業務の業務内容等を鑑み、以下のような構成とするものとした。

①運営維持管理の基本方針
②運営維持管理の重点事項
③運営維持管理の項目別の基本方針

１．３ 運営維持管理基本方針の対象範囲

運営維持管理においては、オートキャンプ場、売店、船遊施設等の収益施設についても一体的に運営維持管理を行うことにより、効果的・効率的な運営維持管理に努めていくものとする。

２．みちのく公園における運営維持管理の基本方針

２．１ みちのく公園の公園づくりの基本理念

みちのく公園では、これまで、以下に示す基本テーマ・基本理念及び基本イメージのもと、公園づくりが進められてきており、既存の自然環境を保全しつつ、東北地方におけるリクリエーション拠点や、文化継承の場として活用していくとともに、市民参画のもとで各種のプログラムやイベントを実施し、幅広い年齢層の利用が見込まれる公園としての道が示されている。

これらの理念は、今後も継承していくべき共通の考え方であると考えられることから、公園の基本理念としては、これを踏襲し、以下のように設定する。

【基本テーマ】

「豊かな自然とのふれあいを通じて人間性の回復向上」

自然環境との調和を図りつつ、人間と水、緑とのかかわりあいの手がかりを、東北の風土と文化に求め、かつ現代の造園技術を駆使して、国民の健全な心身を育み、諸種の体験を通して人間性の回復向上に寄与しうるように計画する。

【基本方針】

①南東北地方の公園緑地の重要な核として、東北らしい風土と文化を踏まえ、多様なレクリエーション需要に対応する。

②文化継承の役割を担い、子ども達の冒険心を育てる場や、中高年層の健康維持や活力向上の場として、幅広い年齢層の利用に対応する。

③周辺地域の振興と交流に寄与するとともに、南東北固有の歴史と風土に根ざした美しい景観を創出・再生し、周辺の景観、土地利用を誘導する。

④利用者が積極的に参加できるプログラム・各種イベントの運営を行なうとともに、市民参画による公園づくりを進める。

⑤四季の変化を強調し、通年利用がなされるように工夫する。

⑥治水・利水の機能を損なわない範囲で釜房湖を有効に利用する。

⑦自然環境保全地域・鳥獣保護区の指定に遵じ、留意するとともに釜房湖の水質保全に配慮しながら、自然環境の保全、活用と適切な利用に取組む。

⑧園内でリサイクル・資源循環を推進し、その成果を発信する。

２．２ 今後の運営維持管理の基本方針

国営公園には、その役割として、「広域化・多様化するレクリエーション需要への対応」、「自然環境の保全と創出」「歴史・文化の保存と継承」「地域づくりへの貢献」の他、リサイクルの推進やバリアフリー化への対応などの先導的な役割が求められている。

そのため、みちのく公園においても、これらの求められる役割を果たしていくことを通じて、公園としての存在価値や利用価値を、守り・育て・高めていき、東北地方の唯一の国営公園として、都市公園の模範となる先導的な役割を担う公園となっていく必要がある。

そのためには、みちのく公園を運営維持管理・利用する多様な主体（国、運営維持管理事業者、ＮＰＯ、ボランティア、利用者等）が、今後のみちのく公園のあるべき目標・将来像を共有し、みちのく公園のさらなる魅力向上に向けた取り組みを推進していく必要があると考えられる。

そのため、基本理念を受けて、今後のみちのく公園における運営維持管理の基本的な考え方として、以下に示す９つの基本方針を設定する。

【管理運営方針】

みちのく公園では、今後もさらに多くの来園者を迎えられるようにするべく、通常のメンテナンスをより一層充実させるとともに、以下の 10 つの方針のもとに総合的な管理運営を実施していくものとする。

【基本方針】

①花の名所つくりによる広域利用の促進

春の「花のフェスティバル」や秋の「コスモス＆コキア　de ＣｏＫｏフェスタ」の開催など、みちのくを代表する花の名所つくりを進め、季節感が感じられる花風景を提供し、より多くの人々に利用される公園づくりを目指す。

なお、平成 24 年の宮城県内の観光地の年間入込状況(宮城県観光課調べ)をみると、みちのく公園は第 4 位となっている。引き続き観光振興の拠点として、地域活性化に貢献するよう広域利用の促進に取組む。

②東北の文化・風土を伝える場の提供

ふるさと村における民話語りやみちのく自然共生園における自然体験などを通して、東北の文化や風土を感じ、先人の暮らしの知恵や人々の営みを次世代に継承する場を提供する。

③すべての人に安全・安心な公園管理運営

高齢化、福祉社会への対応として、公園施設のユニバーサルデザイン化を進めるとともに、遊具等の細やかな施設点検や利用者案内指導の充実により、だれもが安全・安心に公園をご利用いただけるような管理運営を行う。

④市民参加の推進

現在、さまざまな方のご協力により行われている各種ボランティア活動（釜房ろばたの会、

ふるさと村の民話の会、昔遊びの会、ふるさと村案内人、自然解説ボランティア、みちのく自然共生園ボランティア、エコキャンプみちのくアウトドアリーダー、里山ボランティア等）との連携を継続・充実し、地域の団体や専門家との連携を図るなど、市民参画型の公園管理運営を推進する。

⑤広域的な話題・文化の発信拠点

多様なイベントを誘致することにより、広域的な話題や文化の発信拠点とする。また、みちのく公園ならではの個性的な企画運営を心がけ、独自性をアピールし、広域的な集客を目指する。イベント等についても、持ち込み企画を柔軟に活用するなど、積極的・効率的な公園運営を進める。

⑥防災対策・復興支援の推進

地震等の災害に備えた防災対策を進めるとともに、広域的で大規模な災害発生時には、災害対策車の中継基地など、広域的な防災活動の拠点として活用する。

復興支援として、東日本大震災により被災された方々が少しでも心を癒してもらい、心身ともに安らげるとともに、子どもたちが安心して屋外で遊べる場を提供できるよう、関係自治体と連携した被災者支援や復興支援などの行事・イベントを積極的に行っていく。

⑦自然環境の保全、活用

自然環境の保全・活用に努め、豊かな自然環境を来園者の自然体験・環境学習に活用する。

また、公園内での希少生物の保護に取り組むとともに、みちのく自然共生園や、里山地区等を活用して自然環境学習への取り組みを行う。

⑧ライフサイクルコストを考慮した計画的な運営維持管理の実施

平成元年にみちのく公園が開園して以来、約 20 年以上が経過し園内各施設の老朽化が進んできたことから、公園施設長寿命化計画に基づいた予防保全型管理に取り組むなど、ライフサイクルコストの低減を考慮した計画的な維持管理を実施する。

⑨リサイクル、資源循環による持続可能な低炭素・循環型社会の推進

園内で発生した植物性廃棄物は、堆肥やチップ化などにより園内での再利用化を図る。現在、みちのく公園では公園管理上発生する芝草や落ち葉等を堆肥化し、100％の園内での還元を図っているが、リサイクル・資源循環の観点からも、この取り組みを継続していく。また、地産地消型再生可能エネルギー活用の検討も行う。

⑩周辺市町村や周辺観光施設等との連携の推進

公園を活用した地域振興が図られるよう、周辺市町村や周辺観光施設、教育関係機関、民間企業等との連携強化を図ります。特に公園の大規模イベント時においては、広域から多くの利用者が見込まれることから、地元物産市の開催や共同イベントの開催など、より一層の地域振興に資するよう、地域との連携を積極的に行う。

３．　運営維持管理の重点事項

設定した基本方針を踏まえ、今後のみちのく公園の運営維持管理にあたり重点的に取り組む事項について、「公園の維持管理（動植物管理）」、「公園の維持管理（施設の維持管理・更新）」、「公園の運営」の３つの種別毎に整理するものとした。

３．１ 公園の維持管理に関する重点事項

（１）動植物管理

①四季を通じた季節感のある美しい花風景の演出

季節毎に多くの利用者に喜ばれ、花に対する満足度の向上を図るため、公園のシンボルとなる特定の草花や一般的に広く知られている草花を中心に、多様な園芸植物を組み合わせた彩り豊かな美しい花風景を提供し、みちのくを代表する花の名所づくりを進める。

②自然環境（里地・里山）の保全

自生植物や貴重な自然資源（希少種）の保全・活用を図り、自然との共生を目指した里地・里山環境の保全などの適切な維持管理を行うとともに、種類数や個体数の維持・増加、生育地環境の保全に努める。

また、園内の樹木等の適切な維持管理に努め、来園者が安全に安心に自然とふれあうことの出来る環境を創出する。

③効果的・効率的な維持管理の実施

ボランティア活動等を含めて、参加型の維持管理を実施するとともに、公園から排出される植物性廃棄物のリサイクルを推進するなど、公園の効果的・効率的な維持管理を実践する。

（２）施設維持管理

①施設の安全性を確保する適切な保守点検の実施

安全で安心して快適に利用できる公園環境の提供を図るため、公園内の施設や遊具の安全性を確保する保守点検を確実に実施する。

特に、ふるさと村の施設では、みちのくの暮らしの文化を伝える施設として、今後も利用していけるよう、保守点検により早期の異常発見に努める。

②公園の利用促進・魅力向上に向けた計画的な施設改修・更新

開園から 20 年以上が経過し、園内施設の老朽化も進んでいることから、公園の魅力や安全性の維持や・防災性の向上をはじめ、計画的な施設改修・更新が必要となってくる。

そのため、適切な補修を通じて、効率的・効果的に施設の機能の維持を図り、施設の長寿命化を推進するとともに、計画的に施設の改修・更新を進めていく。

③公園環境のユニバーサルデザイン化の推進

子供・高齢者・障がい者・外国人など幅広い利用者が交流し、安全で快適に利用できる公園環境の創出を図るため、施設のユニバーサルデザイン化を推進していく。

３．２ 公園の運営に関する重点事項

①運営管理への多様な主体の参画促進

公園管理への多様な主体の参加により地域とのパートナーシップを構築するため、ボランティア団体、市民等による公園の管理運営へ参画を促進する。

また、市民や研究機関等による自然環境等を活用した学習・研究の場や被災者支援や復興支援の場としての利活用を支援する。

②自然・文化・風土等を活かした多様な利用プログラムの提供

自然・歴史・文化等の資源や園内施設の活用により、環境教育、みどりの普及啓発、文化・歳時、健康維持増進など、多くの利用者が参加・体験・交流できる多様な利用プログラムの提供を図る。

特に、自然共生園及び里山地区において、里地里山の文化や自然環境を理解するための情報・学習プログラム等の提供を図る。

③利用促進に向けた取り組み（イベント・情報発信）の充実

公園の魅力を高め、東北地方内外からの広域的な集客を図るため、みちのく公園が有する貴重な自然資源や歴史的・文化的資源に関する情報や、広域観光ネットワークの拠点としての観光情報など、ホームページ等を活用した積極的な情報受発信を展開する。

また、他団体・企業などが主催するイベントの受入れ等を通じて、公園の認知度の向上を図るとともに、多様な主体に対する公園の利用機会を創出する。

H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園
運営維持管理業務
共通仕様書

平成２７年７月

国土交通省東北地方整備局

目　　次

第１章 総　則.....1
第１条 目的.....1
第２条 適用及び用語の定義.....2
第３条 総 則.....4
第４条 準拠規定.....4
第５条 事業者の責務.....6
第６条 事業者と東北地方整備局の責任分担.....6
第７条 競争の導入による公共サービスの改革に関する法律 27 条第１項に基づく指示.....8
第２章 業務内容.....9
第８条 運営維持管理重点事項.....9
第９条 業務実施の基本的事項.....9
第１０条 履行場所及び履行期限.....10
第１１条 開園日時等.....10
第１２条 業務内容及び業務対象.....11
第１３条 業務実施体制.....12
第１４条 業務計画書.....13
第１５条 業務報告書.....14
第１６条 記録の保存.....16
第１７条 モニタリング業務.....16
第１８条 東北地方整備局が行うモニタリング調査.....16
第３章 委託費の支払い.....17
第１９条 委託費代金の支払い.....17
第４章 公園内の安全管理.....18
第２０条 安全管理.....18
第２１条 安全確保.....18
第２２条 救急対応.....19
第２３条 災害時、異常時等の対応.....19
第５章 協議・調整等.....21
第２４条 東北地方整備局の要請への協力.....21
第２５条 別途工事等との調整.....21
第２６条 調査職員との協議等.....21
第２７条 その他の調整・報告等.....22
第２８条 官公署への連絡、届出.....22
第６章 雑則.....23
第２９条 本業務の再委託.....23
第３０条 保険の付保及び事故の補償.....23

第３１条 建築物および機械器具等の無償貸与等 24
第３２条 本業務の引き継ぎ 24
第３３条 情報公開 25
第３４条 調査等への対応 25
第３５条 会計検査への対応 25
第３６条 愛称の使用 26
第３７条 スタッフの管理 26
第７章 コンプライアンス 27
第３８条 守秘 27
第８章 個人情報の取扱いについて 28
第３９条 基本的事項 28
第４０条 秘密の保持 28
第４１条 取得の制限 28
第４２条 利用及び提供の制限 28
第４３条 複写等の禁止 28
第４４条 再委託の禁止 28
第４５条 事案発生時における報告 28
第４６条 資料等の返却等 28
第４７条 管理の確認等 29
第４８条 管理体制の整備 29
第４９条 スタッフへの周知 29
第５０条 罰則 29

第１章　総　則

第１条　目的

国営みちのく杜の湖畔公園は、南東北の主要都市である仙台市、山形市、福島市から20km～50km圏内に位置し、東北地方における広域レクリエーション需要に対応することを目的に設置された国営公園であり、東北地方唯一の国営公園となっている。

本公園は、南地区（文化と水のゾーン）、北地区（健康と緑のゾーン）、里山地区（森と環境のゾーン）３地区に区分され、平成元年８月の一部供用以来、整備が進められ、平成26 年6月には全体計画面積647.4ha（うち水面355.1ha）の全てが供用された。

（別添－１ ;「公園平面図」を参照）

本公園では、東北地方の広域的レクリエーション需要に対応する都市公園とするため「豊かな自然環境とのふれあいを通じて人間性の回復向上」を基本テーマに、以下の８つの基本方針のもとに総合的に整備、管理・運営を進めている。（別紙－４ ;「国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理基本方針」を参照）

①南東北地方の公園緑地の重要な核として、東北らしい風土と文化を踏まえ、多様なレクリエーション需要に対応する。

②文化継承の役割を担い、子ども達の冒険心を育てる場や、中高年層の健康維持や活力向上の場として、幅広い年齢層の利用に対応する。

③周辺地域の振興と交流に寄与するとともに、南東北固有の歴史と風土に根ざした美しい景観を創出・再生し、周辺の景観、土地利用を誘導する。

④利用者が積極的に参加できるプログラム・各種イベントの運営を行なうとともに、市民参画による公園づくりを進める。

⑤四季の変化を強調し、通年利用がなされるように工夫する。

⑥治水・利水の機能を損なわない範囲で釜房湖を有効に利用する。

⑦自然環境保全地域・鳥獣保護区の指定に遵じ、留意するとともに釜房湖の水質保全に配慮しながら、自然環境の保全、活用と適切な利用に取組む。

⑧園内でリサイクル・資源循環を推進し、その成果を発信する。

本公園では、基本テーマ及び基本方針のもと、運営維持管理の基本的な考え方として、以下のような運営維持管理基本方針を設定している。

基本方針１）花の名所つくりによる広域利用の促進

基本方針２）東北の文化・風土を伝える場の提供

基本方針３）すべての人に安全・安心な公園管理運営

基本方針４）市民参加の推進

基本方針５）広域的な話題・文化の発信拠点

基本方針６）防災対策・復興支援の推進

基本方針７）自然環境の保全、活用

基本方針８）ライフサイクルコストを考慮した計画的な維持管理の実施

基本方針９）リサイクル、資源循環による持続可能な低炭素・循環型社会の推進

基本方針１０）周辺市町村や周辺観光施設等との連携の推進

平成元年の開園時から平成27年3月までの入園者数累計は、約1,400万人であり、平成26年度には約76万人の方々に利用されている。

本業務は、本公園において、国の組織である国土交通省東北地方整備局東北国営公園事務所東北国営公園事務所との調整の下で、豊かな水と緑につつまれた広い公共空間と里地里山の自然環境保全に配慮した公園として、より多くの公園利用者が安全で快適に公園を利用できるよう、公園利用者サービスや利用指導を図るとともに、公園の質的水準を維持、向上させ、本公園全般にわたり、公園資産を保全、増進させることを目的とする。

第２条　適用及び用語の定義

本仕様書は、H28-31国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務のうち、「本業務全体のマネジメント及び企画立案」、「施設・設備維持管理業務」、「植物管理業務」（以下「本業務」という。）に適用する。

なお、本仕様書に用いる用語の定義は、次の各号に掲げるとおりである。

１）「東北地方整備局」とは、国営公園の管理主体者であり、本業務の発注者のこと。

２）「調査職員」とは、契約図書に定められた範囲内において、事業者又は事業者の指定する職員に対する指示、承諾又は協議等の職務を行う委託者の指定する職員で、総括調査員、主任調査員及び調査員を総称していう。

３）「検査担当者」とは、事業者の指定する本業務に関する作業完了の確認を行う職員をいう。

４）「事業者」とは、本公園の運営維持管理者として、本委託業務を受注した者のこと。

５）「公園利用者」とは、有料区域・無料区域を問わず、本公園を利用する者のこと。

６）「自主事業」とは、公園の利便性や魅力をより一層高めるため、調査職員と事前に協議し、都市公園法（昭和31年法律第79号）第５条、第６条又は第12条に基づく許可を得た上で、事業者の提案により土地使用料等を納めて独立採算により臨時の飲食・物販施設等の運営や行祭事を行う事業のこと。

７）「収益施設」とは、利用料金の徴収や売上金を得て事業者の収入とするために事業者が実施する事業の対象となる施設であり、その使用に当たっては、都市公園法施行令（昭和31年政令第290号）第20条に基づき、施設使用料または建物使用料及び土地使用料を納めることが必要となる場合がある。

８）「入園料」とは、都市公園法施行令（昭和31年政令第290号）第20条第2項及び都市公園法施行規則（昭和31年建設省令第30号）第11条第2項に基づき、有料区域を利用する者から徴収する料金のこと。

９）「利用料金」とは、収益施設等の使用やそれに伴うサービスの対価として、収益施設等を利用する者から徴収する料金のこと。

10）「施設使用料」とは、都市公園法施行令（昭和31年政令第290号）第20条に基づき、施設運営者が東北地方整備局に納める公園の土地又は建物の使用にかかる料金のこと。

11）「建物使用料及び土地使用料」とは、本公園の土地または建物を使用して臨時的な飲食・物販施設等を設置する場合に、「行政財産を使用又は収益させる場合の取り扱いの基準について」（昭和33年蔵管第1号）に基づき東北地方整備局から金額を通知し、事業者が東北地方整備局に納める料金のこと。ただし、公共性の高い行催事を東北国営公園事務所との共催により行う場合は、建物使用料及び土地使用料は不要となる場合がある。

12）「業務責任者」とは、本仕様書の第１３条に示す業務内容である本業務全体の計画立案及びマネジメント、企画運営管理、施設・設備維持管理、植物管理の個々の業務遂行

を監理するもののこと。

13)「総括責任者」とは、本業務全体を監理するものであり、業務責任者のうち、本業務全体の計画立案及びマネジメントの業務責任者をもってそれにあてること。

14)「スタッフ」とは、事業者が業務を履行するための職員、アルバイト、その他関係従事者をいう。

15)「飼育係員」とは、自然共生園の動物展示施設において、ヤギ、羊等の家畜の飼育を行うための職員、アルバイト、その他関係従事者をいう。

16)「管理物件」とは、別添－１；「公園平面図」に示す敷地及び附属設備を指す。なお、同敷地内であっても、第三者が持ち込み、または、管理許可を受け、もしくは占用している設備・機器、工作物等については、その対象から除外する。

17)「国事務所」とは、国土交通省東北地方整備局東北国営公園事務所のこと。

18)「管理事務所」とは、別添－３；「管理事務所図」に示す建築物を指す。

19)「管理センター」とは、管理事務所を拠点として本業務を遂行する組織のこと。

20)「修繕」とは、施設の劣化した部分又は部材について、性能又は機能を原状あるいは事実上支障のない状態まで回復させること。

21)「改修」とは、施設の性能又は機能を従前より向上させる措置を行うこと。

22)「保守」とは、機器等の必要とする性能または機能を維持する目的で行う消耗品または材料の取替え、注油、汚れ等の除去及び部品の調整等の軽微な作業を行うこと。

23)「点検」とは、施設の機能及び劣化の状態を一つ一つ調べることをいい、機能に異常又は劣化がある場合、必要に応じて対応処置を判断する事を含む。

24)「指示」とは、東北地方整備局又は調査職員が事業者に対し、業務の遂行上必要な事項について書面をもって示し、実施させることをいう。

25)「通知」とは、調査職員が事業者に対し、又は事業者が東北地方整備局若しくは調査職員に対し、業務に関する事項について、書面をもって知らせることをいう。

26)「報告」とは、事業者が調査職員に対し、業務の遂行に係わる事項について、書面をもって知らせることをいう。

27)「承諾」とは、事業者が調査職員に対し、書面で申し出た業務の遂行上必要な事項について、調査職員が書面により業務上の行為に同意することをいう。

28)「協議」とは、書面により契約図書の協議事項について、調査職員と事業者が対等の立場で合議することをいう。

29)「提出」とは、事業者が調査職員に対し、業務に係わる事項について書面又はその他の資料を説明し、差し出すことをいう。

30)「書面」とは、手書き、印刷等の伝達物をいい、発行年月日を記録し、署名又は捺印したものを有効とする。ただし、緊急を要する場合は、ファクシミリ又は電子メールにより伝達できるが、後日有効な書面と差し替える。電子納品を行う場合は、別途調査職員と協議すること。

31)「検査」とは、既済検査あるいは完了検査のことをいう。

32)「勧告」とは、東北地方整備局が事業者に対し、業務等に関する事項について、書面をもって、改善等の行動をとるように説きすすめることをいう。

33)「命令」とは、東北地方整備局が事業者に対し、業務等に関する事項について、書面を

もって、改善等の一定の義務を課する具体的な処分をいう。

34)「モニタリング業務」とは、事業者が実施する利用実態調査及び本業務に対する自己評価並びにその結果について東北地方整備局に報告を行う一連の業務を指す。

第３条　総 則

１．本仕様書は、本業務を遂行するために必要な事項を定め、もって本公園の適正な運営維持管理を期するものである。

２．本業務の実施は、H 28-31国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務契約書（以下「契約書」という。）によるほか、本仕様書によること。

第４条　準拠規定

本業務の遂行に当たっては、次の関係諸法令・基準等に準拠する。

1) 都市計画法
2) 都市公園法
3) 道路交通法
4) 景観法、屋外広告物条例
5) 建築物における衛生的環境の確保に関する法律
　建築物環境衛生管理基準（厚生労働省）
6) 消防法（消防庁）
7) 建築基準法
8) 労働基準法、労働安全衛生法
9) 下水道法
10) 水道法
11) 水質汚濁防止法
12) 浄化槽法
13) 食品衛生法
14) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
15) 大気汚染防止法
16) 騒音規制法
17) 振動規制法
18) 個人情報の保護に関する法律
19) 高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律
20) 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律
21) 電気事業法及びこれに基づく政令等
22) 電気設備に関する技術基準を定める省令
23) 電気工事士法
24) 建築保全業務共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部）
25) 建築保全業務報告書作成の手引き（国土交通省大臣官房官庁営繕部）
26) 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）
　（国土交通省大臣官房官庁営繕部）

27) 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）
（国土交通省大臣官房官庁営繕部）
28) 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）
（国土交通省大臣官房官庁営繕部）
29) 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）
（国土交通省大臣官房官庁営繕部）
30) 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）
（国土交通省大臣官房官庁営繕部）
31) 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）
（国土交通省大臣官房官庁営繕部）
32) 移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める省令
33) 移動等円滑化の促進に関する基本方針（国家公安委員会、総務省、国土交通省）
34) 都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン（国土交通省）
35) 公園のユニバーサルデザインマニュアル
（財団法人　都市緑化技術開発機構　公園緑地バリアフリー共同研究会編）
36) 都市公園における遊具の安全確保に関する指針（改訂版）
（国土交通省都市・地域整備局公園緑地・景観課）
37) 国土交通本省委託契約取扱要領（別添－２）
38) 改訂・日本の絶滅の恐れのある野生生物レッドデータブック
（環境省自然環境局野生生物課編）
39) 宮城県の希少な野生動植物 －宮城県レッドデータブック－
40) 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律
41) 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律
42) 猛禽類保護の進め方（環境庁自然保護局野生生物課編）
43) 国営みちのく杜の湖畔公園における行為の禁止等に関する取扱要領（別添－４）
44)「国営みちのく杜の湖畔公園　運営維持管理業務」における情報セキュリティについて（別添－５）
45) 土木工事標準仕様書
46) 土木工事施工管理基準
47) 工事記録写真撮影基準
48) 電気通信設備工事標準仕様書
49) 機械設備工事標準仕様書
50) 測量・調査・設計業務必携
51) 土木工事必携
52) 土木工事施工管理の手引き
53) 河川法
54) 建設業法
55) 建設工事に係る資材の再資源化に関する法律
56) 国有財産法、会計法、会計検査院法、国の債権管理等に関する法律
57) 遺失物法

58）容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律
59）原状回復をめぐるトラブルとガイドライン（改訂版）
（国土交通省住宅局住宅総合整備課）
60）旅館業法、温泉法、宮城県旅館・公衆浴場法施行条例及び同施行細則
61）文化財保護法、川崎町文化財保護条例
62）動物の愛護及び管理に関する法律
63）船舶職員及び小型船舶操縦者法
64）航空法
65）著作権法
66）農薬取締法
67）その他、関係諸法令等

第５条　事業者の責務

１．事業者は、常に公園利用者の安全確保並びに快適な利用を図るため、利用の迷惑とならないよう十分注意するとともに、事業者の責任において常に公園の観察を行い、本業務について善良なる管理者の注意をもって実施する義務を負う。なお、異常を確認した場合、速やかに調査職員に報告しその指示に従うこと。
２.本公園の設置の意義を踏まえ、その効用を最大限発揮させるよう、努力しなければならない。
３．本業務全般について計画立案を行い、目標及び業務計画を策定し、その一元的管理方針のもとで、第２章に示す多岐にわたる業務を総合的な調整のもと、相互連携を保ち、適切に進捗管理を行いつつ実施しなければならない。
４．事業者は、本公園の管理について創意工夫のある企画や効率的な運営等により、公園利用者の多様なニーズに応え、質の高いサービスの提供を図り、効果的・効率的な管理運営を目指さなければならない。
５．事業者は、本業務の実施にあたって、東北地方整備局又は調査職員と常に密接な連絡をとり、本業務の目的の達成を図るものとし、その実施状況を記録しておくこと。
６．事業者は、公園利用者に対する簡易な案内及び緊急の対応等のサービスに努めること。
７．事業者は、スタッフの服装、作業用機械、器具、車両等については、公園にふさわしいものとし、イメージアップに心掛けること。

第６条　事業者と東北地方整備局の責任分担

本公園の運営維持管理業務を実施するにあたり、事業者と東北地方整備局との責任分担を「事業者と東北地方整備局の責任分担表」のとおりとする。ただし、「事業者と東北地方整備局の責任分担表」に定める事項に疑義が生じた場合、又は、「事業者と東北地方整備局の責任分担表」に定めのない事項については、東北地方整備局と事業者の間で十分に協議のうえ決定すること。

事業者と東北地方整備局の責任分担表

項目	内容	東北地方整備局	事業者
料金徴収業務	入園料（収益施設運営に係るものを除く）の徴収業務 （徴収料金は、東北地方整備局に納付）		○
公園施設の管理	公園施設の管理（都市公園法第 5 条に基づき設置・管理している施設は除く。）		○
物品の管理	東北地方整備局より提供のあった物品の管理		○
	本業務において取得した物品及び消耗品の管理		○
苦情・要望対応	施設管理、運営業務内容に対する住民及び公園利用者からの苦情、訴訟、要望への対応		○
	上記以外の場合	○	
事故・災害時対応	本仕様書等に記載された業務内容による対応		○
	上記以外の場合	○	
物価変動	人件費、物品費等物価変動に伴う経費の増		○
	但し 30/1000 以上の物価変動が見込まれる場合	○	
金利変動	金利の変動に伴う経費の増		○
運営日時の変更	開園日時の変更（事業者による提案）に伴う経費の増減		○
許認可	都市公園法に基づく許認可	○	
	公園利用者の受付及び書類交付手続きの補助		○
施設・物品等の修繕	事業者の責めに帰すべき事由による場合（事業者による管理が不適切なために補修が必要になった場合も含む。）（以下この表において「①」という。）		◎
	修繕にかかる費用が 1 件あたり 100 万円を超えない場合かつ年間修繕費用 1,200 万円（税抜き）【平成 28～30 年度】、1,000 万円（税抜き）【平成 31 年度分】※を超えない場合（上記①を除く。）。		○
	上記２項目以外の場合 ※予算の状況により施設の使用中止又は臨時閉園とする場合には、年間業務計画の変更を協議する。	○	
不可抗力	大規模な自然災害等（災害対策部運営計画に基づく警戒態勢以上の体制をとるような事態）の不可抗力（以下この表において「②」という。）により公園施設に著しい損害を受けた場合に、公園を一時閉園するなどして行わなければならない施設、設備等の復旧等 ※上記②により施設の使用中止又は臨時閉園とする場合には、対応を協議する。	○	
公園利用者への損害	事業者の責めに帰すべき事由により、公園利用者に損害を与えた場合（事業者の不適切な運営又は、施設管理による公園利用者の怪我等）		◎
	共通仕様書第 30 条の保険の付保及び事故の補償に係る場合		○
	上記２項目以外の場合	○	
第三者への損害	事業者の責めに帰すべき事由により、第三者に損害を与えた場合		◎
	上記以外の場合	○	

※年間修繕費用は、軽微な維持管理修繕（点検を除く）に要した費用の平成 24 年度～26 年度の実績平均と現在の状況を踏まえた額であり、本業務において事業者によるこれと同程度の修繕を見込んでいる。実績は、別紙－３３；「建物・工作物に係る修繕履歴（修繕箇所、費用等）」を参照のこと。

※事業者の責任分担に係る項目のうち◎の項目については、委託費を充当することはできない。

第７条　競争の導入による公共サービスの改革に関する法律27条第1項に基づく指示

東北地方整備局は、事業者による業務の適切かつ確実な実施を確保するために必要があると認めるときは、競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（以下「公共サービス改革法」という。）第 27 条第 1 項に基づき、事業者に対し、必要な措置をとるべきことを指示できる。

第２章　業務内容

第８条　運営維持管理重点事項

事業者は、国有財産としての適正な管理を保持しつつ、創意工夫やノウハウを積極的に発揮し、別紙－４；「国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理基本方針」により、以下の維持管理及び運営管理の重点事項を踏まえ、本業務の遂行に努めなければならない。

１．維持管理に関する重点事項

１）動植物管理

①四季を通じた季節感のある美しい花風景の演出

②自然環境（里地・里山）の保全

③効果的・効率的な維持管理の実施

２）施設維持管理

①施設の安全性を確保する適切な保守点検の実施

②公園の利用促進・魅力向上に向けた計画的な施設改修・更新

③公園環境のユニバーサルデザイン化の推進

２．運営管理に関する重点事項

①運営管理への多様な主体の参画促進

②自然・文化・風土等を活かした多様な利用プログラムの提供

③利用促進に向けた取り組み（イベント・情報発信）の充実

第９条　業務実施の基本的事項

１．事業者は、本業務の実施にあたっては、各業務間の総合調整を十分に図り、次に掲げる項目に留意するものとし、第１条の１０つの基本方針に沿った管理運営を行うこと。

1）公園のシンボルとなっている草花を中心に、多様な園芸植物を組み合わせ、四季を通じた季節感のある美しい花風景の演出に努める。

2）ふるさと村やみちのく自然共生園・里山地区等の施設を活用し、ボランティア活動と連携することにより東北の文化や風土を次世代に継承する場を提供する。

3）里地・里山に代表される豊かな自然環境との共生や環境に配慮した維持管理を行うとともに、市民や研究機関等による自然環境等を活用した環境学習や総合学習・研究の場としての利活用を支援する。

4）安全で快適な利用がされるように利用指導及び利用者サービスを適切に行うとともに、利用の活性化を図るために公園利用者ニーズに的確に対応した利用促進策を展開する。

5）市民参加を推進するため、園内のボランティア活動等への支援・指導に努める。

6）乳幼児連れの公園利用者、障害者、高齢者等への適切な対応等を図る。

7）地域との良好な関係を維持するため、地元公共団体､企業､市民等との連携を図る。

8）様々な管理技術の駆使や、効率的な管理運営等を通じて、常に経費の削減に配慮しながら高品質な維持管理を実施する。

9）災害や事故等における危機管理を徹底するとともに、発災時には避難地または、災害復旧活動拠点としても機能するよう、適切な対応を行う。

10）有機性廃棄物の堆肥化や塵芥のリサイクル等、園内での資源の有効活用に配慮する。

11）釜房ダム湖の水質保全や良好な景観の形成に努めた維持管理を実施する。

12）利用状況に応じ、適正に本業務を行い、利用に支障をきたさないように配慮する。

第１０条　履行場所及び履行期限

１．履行場所

施設名称　国営みちのく杜の湖畔公園

所在地　　宮城県柴田郡川崎町

敷地面積　647.4 ha（うち水面355.1ha）注）

注）本業務の対象敷地は国営みちのく杜の湖畔公園（以下「本公園」という。）の供用区域であり、その面積は、平成27年6月現在647.4haである。

２．履行期間

平成２８年４月１日から平成３２年１月３１日までとする。

事業者は、本業務が適正かつ円滑に実施できるよう過年度事業者から契約日以降業務開始日までに必要な引き継ぎを受け、開園に備えなければならない。

第１１条　開園日時等

本業務の履行期間における本公園の開園日、開園時間、入園料については原則として官報告示に従う。

表２　開園期間及び時間

	期　間	開園時間
春	３月１日～　６月３０日	9:30～17:00
夏	７月１日～　８月３１日	9:30～18:00
秋	９月１日～１０月３１日	9:30～17:00
冬	１１月１日～　２月末日	9:30～16:00

※休園日は、12 月 31 日及び 1 月 1 日、毎週火曜日（火曜日が祝日の場合は翌水曜日）。ただし、4 月 1 日～6 月第 3 または第 4 日曜日、海の日（7 月第 3 または第 4 月曜日）～10 月 31 日は無休とする。なお、第 3 か第 4 の設定については、毎年度、調査職員との協議により決定させる。

※繁忙期、行催事開催時等においては、事業者が東北地方整備局に協議し、承諾を得た上で開園時間の変更を行うことができる。

※開園期間においても、定期点検等の実施により休園が必要な場合は、事業者が東北地方整備局に協議し、承諾を得た上で休園とすることができる。

※暴風警報等が発令されるなど天候により閉園となる場合がある。

なお、以下の通り無料入園日を設けることとし、各年度の日付は１ヶ月前までに通知する。

・春の都市緑化推進運動：4 月 1 日～6 月 30 日【期間中２日】
・秋の都市緑化月間　　：10 月 1 日～10 月 30 日【期間中２日】
・児童福祉週間　　：5 月 5 日【1 日】
※小学生若しくは中学生又はこれらに相当する者のみ無料
・敬老の日　　：9 月第 3 月曜日【1 日】
※満 65 歳以上の者のみ無料

第１２条　業務内容及び業務対象

事業者は、本公園の供用区域内に位置する都市公園法第２条第２項で規定された各公園施設を対象として、個別仕様書に記載された管理水準、業務内容を踏まえ、以下の各業務を行うこと。

（別紙－１；「主要公園施設一覧」、別紙－２；「主要建築物一覧」を参照）

＜業務内容＞

１）公園運営維持管理業務（委託費により行う業務）

（1）本業務全体のマネジメント及び企画立案業務

・本業務全体の計画立案及びマネジメント

・入園料等徴収、臨機の措置、その他本業務が円滑に行われるための諸業務　等

・企画広報（行催事企画運営、広報、公園ボランティア活動の支援・調整）

・公園利用者への利用指導、公園利用者へのサービス、園内巡視　等

（2）施設・設備維持管理業務

・維持修繕・保守点検等（建物、建物設備、園路広場、遊具、電気設備、汚水・排水施設、給水施設、水景施設、その他設備）

・清掃（園内清掃、園内建物清掃）、除雪　等

（3）植物管理業務

・高木管理、中低木管理、林地管理、草地管理、草花管理等（草刈り、施肥、灌水、剪定等）

１）本業務全体のマネジメント及び企画立案業務

⑴マネジメント

本公園の運営維持管理全般について、目標及び業務計画を策定し、その一元的管理方針の下で、企画運営管理業務、施設・設備維持管理業務、植物管理業務等、多岐にわたる業務について総合的な調整のもと相互連携を保ち、適切な進捗管理を行うとともに、入園料の徴収事務、東北地方整備局の実施する整備・修繕工事における実施方針の検討等の助言・調整、臨機の措置、その他本業務が円滑に行われるための諸業務を行う。（別紙－６；「H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務個別仕様書（本業務全体のマネジメント及び企画立案）」（以下「個別仕様書（企画立案）」という。）を参照）

⑵企画運営管理

利用促進のための行催事（材料代等実費を公園利用者から徴収すること等ができるものを含む）や広報宣伝の企画・立案・実施・参加者受付及び公園ボランティアに対する支援・調整を行う。また、公園利用者の安心・安全を確保し、円滑に利用してもらうために、利用指導及び利用案内等の公園利用者に対するサービスの提供、公園利用者の施設予約等の受付、園内巡視、本業務に関わる自動車維持等を行う。（別紙－６；「個別仕様書（企画立案）」を参照）

２）施設・設備維持管理業務

⑴維持修繕・保守点検

建物、園路広場、遊具、電気設備、汚水・排水施設等について、所要の目的が果たされるよう、日常、適宜巡回点検・保守点検し、常に安全で良好な状態にあるよう、利用の状況に応じて破損個所の軽微な補修又は補充を適切に行う。また、給水施設や電気設備の使用量を計測し記録を確実に行うとともに、水景施設に関しては、衛生面の安全を確保するよう、水質管理を確実に行う。（別紙－７；「H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務個別仕様書（施設・設備維持管理）」（以下「個別仕様書（施設・設備）」という。）を参照）

⑵清掃

公園利用の動向、塵芥及び汚水等の発生量に即応して適切な措置をとり、園内や建物の清掃を行い、常時公園内を清潔に保つこと。また、園内に塵芥が散乱した場合は、速やかに園内の清掃を行い、利用に支障が生じないよう適切な措置をとり、塵芥は種類ごとに定められた処理方法に従って、適切に処理する。なお、冬期間において、園路の除雪・排雪を行う（収益施設に関わる雪対策（駐車場や建物周辺の除雪・建物屋根の雪下ろし）は除く）。（別紙－７；「個別仕様書（施設・設備）」を参照）

３）植物管理業務

東北地方の気候風土にあった花風景を演出するとともに、公園利用者に対して四季折々に変化する里地、里山の緑や花等の観賞による人間性回復の場を提供するため、利用状況、景観等に応じた除草、外来種の除去、芝刈り、施肥、潅水、樹木の剪定等を行うことにより、園内の植物が常に良好な状態にあるように植物管理を行うとともに、公園利用者に怪我等がないよう適切な管理を行う。（別紙－８；「H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務個別仕様書（植物管理）」（以下「個別仕様書（植物）」という。）を参照）

第１３条　業務実施体制

１．国営公園の設置目的を達成し、公園利用者の安全・快適な利用サービスを提供するため、事業者は、下記の資格要件を備えている職員の配置および自然共生園にて動物取扱責任者の配置など本業務を実現する業務実施体制を構築しなければならない。なお、資格証明書の写しを調査職員に提出すること。

＜事業者が保有する必要がある資格＞

・１級造園施工管理技士

＜事業者が届出（登録）する必要がある業種＞

・動物取扱業

２．日常管理業務に加え、公園利用者の案内や苦情・要望、事故・災害等非常時における緊急対応が適切に行われるよう、一元的な管理体制を構築しなければならない。

３．本業務全体のマネジメント及び企画立案、施設・設備維持管理、植物管理について業務別に業務責任者を配置すること。なお、本業務全体のマネジメント及び企画区立案の業務責

任者を総括責任者とし、業務責任者による他業務責任者及び担当者の兼務を妨げない。ただし収益施設等運営業務責任者と兼務する場合、収益施設等運営業務とそれ以外の業務との従事割合等を明確に区分しなければならない。

4．開園期間中は、第１１条1）～3）の業務責任者及び収益施設等運営業務の業務責任者のうち、少なくとも２名以上が勤務する体制とすること。さらに業務責任者が勤務しない業務については、その業務に精通した者を勤務させるものとし、緊急対応を含め第１１条1）～3）が円滑かつ迅速に行われる勤務体制をとること。なお、主な業務従事（勤務）場所は、管理事務所（別添－３；「管理事務所図」を参照）とすることを想定している。

5．この他、国庫に納入する入園料の徴収業務を担当する経理担当者、及び救急対応を担当する者を配置するが、経理担当者は、刑法（明治 40 年法律第 45 号)、その他の罰則の適用については、法令により公務に従事する職員とみなす。

6．東北地方整備局から業務実施体制について点検を求められたときは、これを受けることを拒んではならない。なお、点検員は当該業務の調査職員とする。

第１４条　業務計画書

1．事業者は、契約締結日の14 日前までに、企画書にもとづく積算根拠となる詳細な工種、数量、月次の工程計画、体制を記載した「業務計画書」を調査職員に提出し、承諾を得なければならない。

2．「業務計画書」の策定にあたっては、運営維持管理の実務を通じた経験や知見、公園利用者からの意見・苦情・要望を踏まえた業務計画の変更の経緯、記録が確実に残る仕組みを構築し、「業務計画書」に記載する。

3．維持管理運営の実務を通じた経験や知見、公園利用者からの意見・苦情・要望に基づく対応について、年度内での変更が求められる場合は、「業務計画書」を随時修正する。
変更業務計画書の提出の必要の有無は内容に応じて調査職員と協議する。

4．四半期別必要経費内訳書には、「業務計画書」の変更がある場合は、その結果を反映した上で、数量、単価を記載し、積算根拠を明確にする。

＜業務計画書に記載が必要な項目＞
- 年間管理運営計画（月別）
- 年間行事計画書（月別）
- 企画提案された実施方針（月別）
- 業務実施体制
- 業務実施のための管理機構及び職務分担
- 実施計画書（別添－２；「国土交通本省委託契約取扱要領」を参照）
- 四半期別必要経費内訳書（別添－２；「国土交通本省委託契約取扱要領」を参照）
- 再委託承諾申請書（別添－２；「国土交通本省委託契約取扱要領」を参照）
- 施設管理作業（建物管理、工作物管理、清掃）
- 植物管理作業
- 公園内巡視作業
- 入園料徴収及び公園利用者への利用指導
- 安全管理、安全確保、救急救護、防災計画、消防計画、災害時・異常時対策
- 公園利用促進への取り組み（広報、行催事等の開催）
- 市民参加による公園運営（ボランティア）
- 環境への配慮

第１５条　業務報告書

１．事業者は、運営維持管理の実施状況と包括的な質や管理水準等の達成状況のモニタリングが確実に行えるよう、報告書を調査職員に月次、四半期ごとに定期的に提出する。

２．事業者は、各年度の業務を完了したときは、遅滞なく、年度内に実施した運営維持管理実績の全てを報告書（正本１通、副本１通）に成果物を添えて提出する。

３．経理状況に関する帳簿類は常に整理し、調査職員からこれらに関する報告や実施調査を求められた場合には、速やかに調査職員の指示に従い、誠実に対応する。

４．本業務は電子納品（試行）対象業務とする。電子納品とは、上記業務報告書の最終成果のうち調査職員が支持するものを電子データで納品する。

＜定期報告で提出が必要な項目＞

１）「管理月報」（提出期限は翌月の10 日 別添様式－１）。

２）「管理四半期報」（提出期限、四半期翌月の15 日 別添様式－２）

３）「連絡会報告書」（会議終了後速やかに）

４）公園内全施設の電気メーター検針表及び算定表（毎月初め）

５）公園内全施設の水道メーター検針表及び算定表（毎月初め）

６）公園内全施設のガスメーター検針表及び算定表（毎月初め）

７）貸与車両の稼働実績、燃料使用実績報告（毎月初め）

８）上記以外の調査職員が指定した報告事項（適宜）

９）月別業務執行調書（翌月10日まで）

10）月別作業計画実績書（翌月10日まで）

＜完了報告で提出が必要な項目＞

１）「完了報告書」 （別添－２；「国土交通本省委託契約取扱要領」を参照）

２）「精算報告書」 （別添－２；「国土交通本省委託契約取扱要領」を参照）

３）「委託費経費内訳報告書」（別添－２；「国土交通本省委託契約取扱要領」を参照）

４）「残存物件報告書」（別添－２；「国土交通本省委託契約取扱要領」を参照）

５）「事業評価報告書」 （任意様式）

６）「実施状況等の記録書」

＜実施状況等の記録書に添付が必要な項目＞

１）作業日誌

２）保守点検の記録

３）作業実施数量の記録

４）作業記録写真

５）安全衛生点検の記録

６）修繕等の記録

７）上記以外で調査職員が指示した報告事項（適宜）

＜電子納品＞

１）電子データとは、「電子納品運用ガイドライン」、「現場における電子納品に関する事前協議ガイドライン（案）」（以下「ガイドライン」）及び東北地方整備局の「電子納品に関する手引き（案）」に示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたものを指す。なお、書面における署名又は押印の取扱いについては、別途調査職員と協議すること。

２）最終年度の業務を完了した時には、別に定める様式（電子媒体納品書）に署名・捺印の上、「ガイドライン」に基づいて作成した電子データをCD-Rで２部提出すること。

３）受発注者相互にCD-R の内容を確認した上でCD-R の受領を行う。

４）「ガイドライン」で特に記載がない項目については、原則として成果を電子化して提出する義務はないが、調査職員と協議の上、電子化の是非を決定する。

５）上記によりがたい場合は、調査職員と協議すること。

第１６条　記録の保存

報告書及び経理状況に関する帳簿類は、調査職員の求めに応じて常に提出できるよう、事業者において業務終了後５年間保存する。また、契約期間終了時には調査職員へ引き継ぐこと。

なお、本業務の記録類については以下を最低限とする。

・作業実施数量等の記録
・保守点検の記録
・作業日誌
・安全衛生点検の記録
・修繕等の記録
・作業記録写真
・事業者における検査担当者が作業の完了を確認した記録
・その他、調査職員が指示する記録

第１７条　モニタリング業務

１．事業者は、公園利用者からの意見要望を積極的に把握、評価し、業務に反映させるため、次の各号に掲げる調査を行い、その結果について調査職員に報告する。

１）利用実態調査

本公園において提供するサービスに対する公園利用者の評価について、アンケート等を実施するなど事業者の工夫により、確実に把握すること。また、事業者は、利用実態調査を行う場合、その方法について、調査職員と事前に協議した上で、調査を実施し、その結果は、即地的にも確認できるよう記録、集計・分析を実施する。

２）本業務に対する自己評価

本業務に関して、利用実態調査結果と、その結果に基づいて、本業務に反映させるよう努めた事項について年度毎に適宜自己評価を行い、その結果を事業報告書にまとめ、調査職員に提出する。

第１８条　東北地方整備局が行うモニタリング調査

１．東北地方整備局は、事業者で実施するモニタリング業務（本共通仕様書第１６条）とは別に、運営維持管理業務の実績を評価する調査を実施する。（別紙－１３；「公園の利用に関するアンケート調査票」を参照）

２．事業者は、本業務等の実施内容の評価が確実に実施されるよう、東北地方整備局が行うモニタリング調査の実施に協力すること。

３．調査は、個別仕様書等に示す管理水準や事業者から企画提案された実施方針の履行状況を確認する予定である。

第３章　委託費の支払い

第１９条　委託費代金の支払い

１．事業者は、提出した業務計画書に基づいて、運営維持管理業務を実施することにより、達成すべき質（実施要項 1.3.1 参照）の確保に努めるとともに、個別業務の質（実施要項 1.3.2 参照）の最低水準を確保しなければならない。

２．東北地方整備局は、上記の履行内容を確認し、検査したうえで、会計年度（4 月 1 日から翌年 3 月 31 日まで）を基準とし、四半期毎に委託費を支払うものとし、その支払いは適正な請求書を受理した日から起算して 30 日以内とする。ただし、検査の結果、包括的な質及び個別業務の質の最低水準が確保されていない場合は、風水害その他の事業者の責に帰すことが出来ない事由によると東北地方整備局が判断したものを除き、適切に業務を行うよう改善指示（業務の履行中を含む。）を行うこととし、事業者は要因分析を行い、業務改善計画書を提出し、承諾を得ない限り、委託費の請求はできない。

３．各年度の契約金額の確定額は、業務に要した経費の実支出額と各年度の契約金額の支払の限度額のいずれか低い額とする。

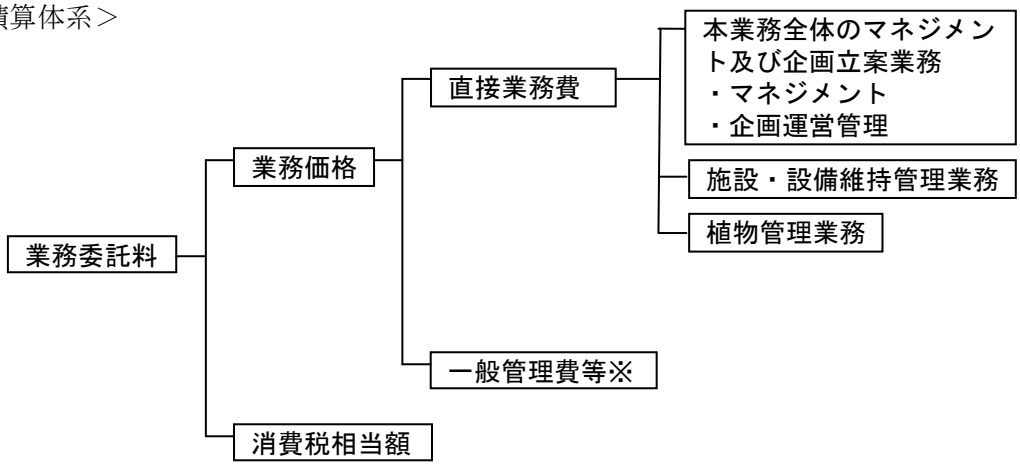
４．会計法第 22 条、予算決算及び会計令（昭和 22 年勅令第 165 号。以下「予決令」という。）第 58 条に基づく協議が整った場合において、事業者は委託費の使用状況について調査職員の確認を受けた上で、業務計画書及び各年度別四半期別必要経費内訳書に基づいて、各年度の四半期における所要額として委託費の概算払を四半期毎に請求できる。ただし、業務の改善の指示があった場合には、事業者は要因分析を行い、業務改善計画書を提出し、承諾を得ない限り、次の四半期の概算払いに係る委託費の請求はできないものとする。

５．事業者の運営維持管理の責任に拠らないと東北地方整備局が判断した風水害その他の事由により、業務実施前に事業者が作成した業務計画書をもとに設定した包括的な質及び個別業務の質の最低水準が未達成の場合には、委託費の減額は行わない。

６．本業務の準備期間における経費は、委託費（一般管理費を含む）にて支出することはできない。

７．各業務の積算体系は、以下のとおりである。

＜積算体系＞



※本社人件費（職員基本給、職員諸手当、退職手当等）、本社旅費（職員旅費）、本社庁費（職員厚生経費、備品費、消耗品費、通信運搬費、光熱水費、燃料費、印刷製本費、賃料及び損料、保険料、雑役務費等）、付加利益（法人税、地方税、株主配当金、役員賞与金、内部保留金、支払利息及び割引料、支払保証料その他営業外費用等）

第４章　公園内の安全管理

第２０条　安全管理

１．本公園における公園利用者の安全確保並びに快適な利用を図るため、本業務の履行にあたり、常に公園利用者の安全確保並びに快適な利用を図るため、利用の迷惑とならないよう十分注意するとともに、本公園の利用に関し必要な事項について、適切な措置・対応を行うなど、事業者の責任において常に善良なる管理を行うこと。なお、東北地方整備局が定める公園利用規則等がある場合は、それに則った対応を図ること。

２．新型インフルエンザや鳥インフルエンザのように、重症化する恐れのある感染症等については、調査職員と協議の上、消毒液を設置するなど、適切な措置・対応を行うこと。

３．事業者は、本業務の履行にあたっては消防法に準拠するとともに、東北地方整備局が定める消防計画・危険物予防規定を遵守すること。

４．事業者は、東北地方整備局と協力し、火災・その他災害による物的・人的被害を軽減することを目的に、別途消防計画を作成すること。なお、消防計画には、防火管理者等の担当者を明記すること。

５．事業者は、豪雨による釜房ダム湖の水位上昇などの緊急時においては、調査職員の指示に従い、公園の利用者の安全を確保するため、迅速な対応を行うこと。

６．事業者は、施設を運営している期間中は毎月１回、施設の消防用設備等の自主検査を実施し、調査職員に報告すること。

７．安全管理には十分注意し本業務を履行するものとし、異常を確認した場合、速やかに対応するとともに、必要に応じ、調査職員に報告しその指示に従うこと。

８．取材、行催事、ボランティア活動、工事、納品等通常の公園利用と異なる目的で入園する場合は、「国営みちのく杜の湖畔公園業務等入園規則」に基づき、公園利用者の安全と快適な利用を確保するとともに、事故を未然に防止し公園施設の保全を図るように努めること。（別添－１３；「業務入園について」を参照）

９．持ち込み可能な車種及び車両の運行については、別添－１４；「園内車両入園規則」に基づき、公園利用者の安全と快適な利用を妨げない運転・駐停車・作業態度等に努めるとともに、東北地方整備局国事務所発行の車両運行許可証を前面に提示し、許可証裏面の「安全運転走行心得」及び「安全運転の心得」を尊守して走行すること。なお、園内の車両通行の際の制限速度は20 km/h以下とすること。

10．作業にかかる車両の持ち込みは最小にとどめ、公園利用者の迷惑とならない様、必要に応じ誘導員を配置するか、公園利用者の迷惑とならない場所へすみやかに移動すること。

11．自転車の乗り入れや駐輪については、利用者の迷惑とならないよう必要に応じ誘導員を配置すること。

第２１条　安全確保

１．本業務の実施にあたっては、常に整理整頓を行い、危険な場所には必要な安全措置を講じ、事故の防止に努めること。

２．本業務を行う場所若しくは、その周辺に第三者が存する場合又は立ち入る恐れがある場合には、危険防止に必要な措置を調査職員に報告の上、当該措置を講じ、事故の発生を防止すること。

３．設備に異常を認めた時は、危険防止に必要な措置を調査職員に報告の上、当該措置を講ずること。
４．万一、設備、機器等に事故その他、異常が発生したときは、必要に応じてその部分の運転を一時停止又は運転制限をする等の措置をした上、直ちに調査職員に報告し、臨時に精密検査を行い、その原因を究明し、機能復旧に努めると共に、再発防止のための必要な措置をとること。
５．その他事故等が発生したとき、又はその恐れがあるときは、速やかに必要な措置を取り、事業者が作成した緊急連絡体制に基づき、次の各号に掲げる事項について、遅滞なく、書面等により調査職員に報告すること。（なお、東北地方整備局が策定した事故等への対応計画、規定等がある場合は、それに則った対応を図ること。）（別紙－２３，２４；「危機管理対応実績・報告」を参照）
　１）事故発生日時
　２）事故発生場所
　３）事故発生の原因
　４）事故の程度
　５）人身事故の場合は、医師の診断結果
　６）事故処理の概略
　７）再発防止策等

第２２条　救急対応
１．事業者は、救急活動及びその報告に関するマニュアルを作成し、調査職員に提出すること。
２．事業者は、調査職員が指定する箇所に救急施設を配置し、そのうちの主たる箇所に開園中は、看護師または普通救命講習修了者（１，２）の資格を有した救急担当職員を配属し、救急活動に当たらなければならない。
３．救急担当者は、救急活動を要する事態を認めたときは、公園利用者の急病や負傷には応急処置をとり、怪我等の状態によっては救急車両による搬送手配を行うなど、最も適切と思われる措置をとらなければならない。
４．事業者は、前項の措置をとった場合は、その原因となる事項や処置内容等を正確に記録するとともに、その経過及び結果を速やかに別途定める様式により調査職員に報告すること。ただし、軽微なものについては、後日報告とすることができる。
５．重大事故については、ただちに調査職員に報告し、その指示に従うこと。
なお、重大事故とは公園管理又は公園施設に起因するか若しくはその恐れのある事故が起こった場合、または３０日以上の治療を要する重傷者若しくは死者の発生する事故が起こった場合、さらに人的被害が発生しなくても、公園施設に起因する３０日以上の治療を要する重傷者又は死者が発生する恐れがあった事故が起こった場合とする。
６．傷病者の発生に備え、日頃から研修・訓練等を行うこと。

第２３条　災害時、異常時等の対応
１．事業者は、災害防止等のために必要があると認められるときは、公園利用者の安全を確保し、迅速かつ的確に避難誘導を行うなど臨機の措置をとらなければならない。この場合に

おいて、閉園等の必要があると認めるときは、事業者はあらかじめ調査職員と協議をしなければならない。ただし、緊急上やむを得ない事情があるときは、この限りではない。（別添－８；「自然災害対応実施要領」、別添－９；「国営みちのく杜の湖畔公園災害対策運営計画　大規模災害対応マニュアル（地震編）（危機管理マニュアル）」を参照）

2．前項の場合において事業者は、そのとった措置の内容を調査職員に速やかに報告すること。

3．台風、豪雨等の災害発生が予想される場合には、事前に土のう設置、雨水桝の詰まり防止のための落ち葉除去等を実施し、被害の軽減に努めなければならない。

4．台風、豪雨等の災害発生時に調査職員の指示した箇所の巡回、土のう等の設置等を行うこと。

5．事業者は、夜間及び休園日において、異常を発見した場合は、必要に応じて警察、消防等の関係機関等に通報し、適切な措置を講ずるとともに、調査職員に速やかに報告すること。

6．調査職員は、災害防止や本業務の履行上特に必要と認めるときは、事業者に対して、臨機の措置をとることを指示することができる。

7．調査職員の指示により、災害時、異常時等の緊急を要する場合は、事業者は、迅速に必要な人員を確保し適切な措置・対応を行うこと。（なお、東北地方整備局が策定した災害発生等への対応計画、規定等がある場合は、それに則った対応を図ること。）

8．事業者は、事故や災害発生時等への対応のため、事業者の役割・行動・体制等をとりまとめた危機管理マニュアルを作成し、調査職員と協議すること。（別添－８；「自然災害対応実施要領」を参照）

9．事業者は、事故や災害発生時等には、前項において作成したマニュアルに基づき、公園の開園日、開園時間に関わらず、適切な措置・対応を行うこと。

10．災害時、異常時等の発生後は、園内の臨時巡視・点検を速やかに行い、安全を確認し、調査職員に報告する。報告方法は電子メールにて行い、調査職員全員に送信する。なお、異常を確認した場合は、前項に基づき適切な措置・対応を行うこと。

第５章　協議・調整等

第２４条　東北地方整備局の要請への協力

１．調査職員から公園に関する調査、又は作業の指示等があった場合には、迅速、誠実かつ積極的な対応を行うこと。

２．その他、東北地方整備局が実施又は要請する事業（例：緊急安全点検、防災訓練、安全パトロール、消防訓練、行催事、要人案内、公園に関する会議、監査・検査、視察、式典等）への参加・協力・実施を、積極的かつ主体的に行うこと。

３．事業者（総括責任者、各業務責任者）は、毎月、東北地方整備局が開催する公園関係者の運営協議会（調査職員と事業者等との定例の意見交換の場）に参加すること。運営協議会では、前月分の運営状況、公園利用者からの意見等を整理したものについての報告、利用促進に向けた課題について協議・調整を行う。なお、運営協議会には、第三者を参加させることができる。

４．関係機関の立会検査又は調査がある場合は、事業者は調査職員の指示により立会等に協力すること。

５．本業務の実務を通じた経験や知見、公園利用者からの意見・苦情・要望は、即地的にも確認できるよう記録、集計・分析した結果と本業務に反映させるよう努めた事項について、調査職員に報告するよう、努めること。

第２５条　別途工事等との調整

１．国事務所の発注する別途工事又は業務（法定点検業務等）がある場合には、事業者は必要に応じて工事又は業務内容及び計画（変更を含む）に対して、本業務に関連する助言ならびに公園利用及び動植物の保護育成に関する調整を行うこと。

２．国事務所が別途発注する施設保全業務等の実施に当たり、事業者は、点検等の実施時期の調整に協力する。電気設備の点検に伴う計画停電のときには、その対応については、調査職員と調整すること。

第２６条　調査職員との協議等

１．事業者は、本仕様書に明記されていない事項又は本仕様書の内容について疑義を生じた場合は、調査職員と協議すると共に、協議の内容を記録して調査職員に提出し、確認を得ること。

２．業務責任者又は業務担当者は、本業務の実施方法等について必要がある場合は、調査職員の指示を求めるほか、打合せを行い、その内容を記録して調査職員に提出し、確認を得ること。

３．施設の運営維持管理に係る各種規程・要項を作成する場合や、追加開園等により契約期間中に業務内容が変更する場合、さらには、その他新業務への対応が必要な場合は、調査職員と事業者の間で調整又は協議を行う。

４．不測の事態又は疑問等が生じた場合は、速やかに調査職員と協議すること。

第２７条　その他の調整・報告等

事業者は、公園の管理・運営等で必要な以下の協議を適切に行い、結果等については、遅滞なく報告しなければなければならない。（別紙－２６；「統括責任者による外部会議への出席」を参照）

１）地元自治体、マスコミ等関係機関、ボランティア団体等との調整

２）その他園内施設の運営者との調整

３）持ち込みイベント等の利用調整

第２８条　官公署への連絡、届出

事業者は、官公署への連絡、届出手続きは東北地方整備局に協力し、遅滞なくこれを処理すること。また、事業者による工事等によって官公署への連絡、届出が必要となるときは事業者において行うこと。

第６章　雑則

第２９条　本業務の再委託

事業者は、本業務の実施に当たり、その全部を一括して、又は本業務における主たる部分を再委託することはできない。本業務における主たる部分は、次のとおりとする。

＜本業務の主たる部分＞

業務における総合的計画立案、業務遂行管理、入園料の徴収及び納入、救急・災害時の統括管理、各業務手法の決定及び本業務履行者としての最終的な意志決定を行うための技術的判断等。

１）事業者は業務の一部を第三者に委託させようとする場合は、あらかじめ再委託の相手方の住所、氏名、再委託を行う業務の範囲、再委託の必要性及び契約金額等について記載した書面を支出負担行為担当官に提出し、承諾を得なければならない。なお、再委託の内容を変更しようとするときも同様とする。

２）事業者が東北地方整備局に対して負う義務を適切に履行するため、事業者は再委託先の事業者に対し、実施要項 8.4.及び 8.6.に規定する事項その他の事項について必要な措置を講じさせるとともに、再委託先から必要な報告を徴収すること。

３）事業者が再委託先の事業者に業務を実施させる場合は、すべて事業者の責任において行うものとし、再委託先の事業者の責めに帰すべき事由については、事業者の責めに帰すべき事由とみなして、事業者が責任を負うこと。

４）再委託等の承諾を行った際は、必要に応じて当該部分（再委託）に該当する経費についての領収書、明細書の写しの提出を求める場合がある。

５）契約書第３条第４項で規定する「軽微な業務」とは、コピー、ワープロ、印刷、製本、トレース、資料整理、計算処理、模型製作、和訳、参考書籍・文献購入、消耗品購入、会場借上等及び小規模な業務をいうものとする。なお、小規模な業務とは、原則として契約金額 100 万円未満のものをいう。

６）なお、再委託の相手方は入札書の受領期限の日から開札の時までの期間に、国土交通省東北地方整備局長から指名停止を受けていないこと。

７）暴力団又は暴力団関係者と社会的に非難されるべき関係を有している者に再委託してはならない。

第３０条　保険の付保及び事故の補償

１．事業者は、雇用保険法、労働者災害補償保険法及び健康保険法の規定により、雇用者等の雇用形態に応じ、雇用者等を被保険者とするこれらの保険に加入しなければならない。

２．事業者は、雇用者等の業務に関して生じた負傷、疾病、死亡及びその他の事故に対して責任をもって適切な補償をしなければならない。

３．事業者は、自動車任意保険、施設賠償責任保険、動産総合保険の他、必要に応じて各種保険に加入すること。

第３１条　建築物および機械器具等の無償貸与等

１．建築物及び機械器具等の無償貸与

本業務の遂行に必要な、東北地方整備局が保有する建築物及び機械器具等に限り、事業者に無償で貸与する。提供施設については事業者にて適正に管理すること。なお、その取扱いについて、東北地方整備局において定める規定（別添－１１;「提供施設等取り扱いについて」を参照）による。

２．残存する備品の取扱い

事業者は、本業務完了の際、残存する備品で東北地方整備局がその費用を負担したもの（委託費で購入したものを含む）について当該備品を東北地方整備局に引き渡す。ただし、翌年度において当該業務に継続して使用されるものはこの限りではない。

残存する備品とは、本業務において管理上必要となった機械器具、その他の物品のうち、原状のまま比較的長期の使用に耐え、取得価格（消費税込み）が５万円以上のものをいう。また、東北地方整備局より提供された５万円以下の備品については残数を報告する。

その他、残存する備品の取扱いについては、東北地方整備局において定める規定（別添－１２;「国営公園維持管理業務委託費で取得した備品の取扱いについて」を参照）等による。

３．事業者は、国事務所の事務・事業に支障をきたさない範囲において、管理事務所内の施設の管理・運営業務の実施に必要な機器・設備等を持ち込むことができる。

４．事業者が持ち込んだ機器・設備等については、国事務所の事務・事業に支障をきたすことのないよう適切な管理を行うこと。

５．機器・設備等を持ち込み、電気工事等の措置が必要な場合は、調査職員の承認を得た上で実施することができる。なお、必要な措置をした場合、施設の使用を終了又は中止をした後、直ちに原状回復をおこない、調査職員の承認・確認を得なければならない。

６．事業者が機器・設備等を持ち込む場合は、事前にリストを調査職員に提出するとともに、物品表示票を作成し持ち込む全ての機器・備品等に貼付し、常に管理しておくこと。（別添－１１;「提供施設等取り扱いについて」を参照）

第３２条　本業務の引き継ぎ

１．事業者は、契約が完了するとき、又は解除になる場合には、調査職員の立会の下、調査職員が指示する者に対し、誠意をもって、円滑に事務の引き継ぎを行わなければならない。引き継ぎに当たっては、下記に例示するような必要な資料の作成及び提出を行い、必要な説明等を行う。ただし、契約が引き続き締結され、当該業務を継続する場合はこの限りではない。

１）運営・利用者サービスに関する事項

年間パスポートの登録情報、利用予約の受付、繁忙期対応、救護日誌、利用者の安全確保のための措置事項 等

２）施設・設備維持管理に関する事項

施設・設備の点検情報、設備・機器等の各種マニュアル、施設・設備の使用において留意が必要な事項、清掃記録 等

３）動植物管理に関する事項

芝生、草地等の管理区分図、希少種の生育場所、病虫害防除、老木、記念樹等の記録 等

4）収益施設運営に関する事項
運営に必要な物品等の引き継ぎ、その他運営上の課題事項 等

5）広報宣伝に関する事項
マスコミ等の連絡方法及び連絡先・取材記録、ホームページの更新方法 等

6）イベントに関する事項
主催、共催イベント、体験プログラム等の実施状況、持ち込みイベントの状況、継続的な地域連携イベント等における主催者や関係団体との連携、協力すべき事項

7）協働活動者、関係機関との連携に関する事項
ボランティアの登録情報、連絡方法及び連絡先、活動記録、ボランティア団体と連携して管理を行う箇所や指導を受けている有識者の情報 等

8）国への提出資料に関する事項
都市公園法第５条、６条、12 条に基づく申請及び許可の記録 等

9）その他
救急活動に関するマニュアル、近隣住民への配慮必要事項、苦情処理記録 等

2．不可抗力その他、東北地方整備局や事業者の責めに帰することができない事由により管理の継続が困難となった場合は、調査職員と事業者は管理の継続の可否について協議すること。

3．事業者は、業務の履行期限（継続して、契約した場合は除く）又は、契約が解除されるまでは、公園維持管理が円滑に実施されるよう業務実施体制（第１２条記載）を維持すること。

4．履行期限後において補償すべき事態が発覚し、その原因が履行期間内の瑕疵等が明らかな場合は、その費用は事業者が負担すること。

5．新たな事業者に対し、平成 28 年１月から３月まで準備室を貸与する。準備室では、本業務に関する準備を行うものとし、準備室における光熱水費は東北地方整備局が負担する。

第３３条　情報公開

事業者は、文書の開示等の情報公開については、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」（平成 21 年 7 月 1 日法律第 66 号）の規定に準じて取り扱うこと。この場合、調査職員と協議すること。

第３４条　調査等への対応

事業者は、東北地方整備局が実施する事業者に対する立ち入り検査、指示等監督・検査に対して、誠意を持って対応すること。

第３５条　会計検査への対応

事業者は、会計検査院法第 22 条に該当するとき、または同法第 23 条第１項第７号に規定する「事務若しくは業務の受注者」に該当し、会計検査院が必要と認めるときには、同法第 25 条及び第 26 条により、会計検査院の実施検査を受けたり、同院から直接又は東北地方整備局を通

じて、資料・報告書等の提出を求められたり質問を受けたりすることがある。

第３６条　愛称の使用

共同体で本事業を実施する場合、園内看板やチラシ等において、共同体の愛称を設定の上使用することができる。

第３７条　スタッフの管理

１．スタッフの身分保障、健康管理及び服務規律は事業者の責任において行う。

２．事業者は、事業者の指定する名札を作成し、全てのスタッフに着用させる。

第７章　コンプライアンス

第３８条　守秘

１．事業者は、業務上知りえた秘密については、第三者へ漏らしてはならない。

２．別添－５；「「国営みちのく杜の湖畔公園 運営維持管理業務」における情報のセキュリティについて」に沿って、情報管理を適切に行うこと。

３．事業者、若しくはその職員その他の本業務に従事している者又は従事していた者は、業務上知り得た秘密を漏らし、又は盗用してはならない。これらの者が秘密を漏らし、又は盗用した場合には、競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成 18 年法律第 51 号）第 54 条により罰則の適用がある。

第８章　個人情報の取扱いについて

第３９条　基本的事項

事業者は、個人情報の保護の重要性を認識し、本業務における事務を処理するための個人情報の取扱いに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律（平成 15 年 5 月 30 日法律第 58 号）第６条第２項の規定に基づき、個人情報の漏えい、滅失、改ざん又はき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

第４０条　秘密の保持

事業者は、本業務における事務に関して知り得た個人情報の内容をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

第４１条　取得の制限

事業者は、本業務における事務を処理するために個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示しなければならない。また、当該利用目的の達成に必要な範囲内で、適正かつ公正な手段で個人情報を取得しなければならない。

第４２条　利用及び提供の制限

事業者は、調査職員の指示又は承諾があるときを除き、本業務における事務を処理するための利用目的以外の目的のために個人情報を自ら利用し、又は提供してはならない。

第４３条　複写等の禁止

事業者は、調査職員の指示又は承諾があるときを除き、本業務における事務を処理するために東北地方整備局から提供を受けた個人情報が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。

第４４条　再委託の禁止

事業者は、調査職員の指示又は承諾があるときを除き、本業務における事務を処理するための個人情報については自ら取り扱うものとし、第三者にその取扱いを伴う事務を再委託してはならない。

第４５条　事案発生時における報告

事業者は、個人情報の漏えい等の事案が発生し、又は発生するおそれがあることを知ったときは、速やかに調査職員に報告し、調査職員の指示に従うこと。本業務にかかる契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

第４６条　資料等の返却等

事業者は、本業務における事務を処理するために調査職員から貸与され、又は事業者が収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等を、本業務にかかる契約の終了後又は解除

後速やかに調査職員に返却し、又は引き渡さなければならない。ただし、東北地方整備局又は調査職員が、廃棄又は消去など別の方法を指示したときは、当該指示に従うこと。

第４７条　管理の確認等

調査職員は、事業者における個人情報の管理の状況について適時確認することができる。また、東北地方整備局が必要と認めるときは、事業者に対し個人情報の取扱い状況について報告を求め、又は検査することができる。

第４８条　管理体制の整備

事業者は、本業務における事務に係る個人情報の管理に関する責任者を特定するなど管理体制を定めなければならない。

第４９条　スタッフへの周知

事業者は、スタッフに対し、在職中及び退職後においても本業務における事務に関して知り得た個人情報の内容をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関して必要な事項を周知しなければならない。

第５０条　罰則

事業者は、正当な理由無く、又は、不正な利益を図る目的で個人情報を提供したり、盗用した場合は、法律に基づき罰則が科せられる。

H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園
運営維持管理業務
個別仕様書
【本業務全体のマネジメント及び企画立案】

平成２７年７月

国土交通省 東北地方整備局

目　　次

第１編 本業務全体のマネジメント及び企画立案 1
第１条 適用 1
第２条 基本事項 1
第１章 業務のマネジメント及び企画立案業務 1
第３条 管理水準 1
第４条 業務の計画立案 1
第５条 マネジメント業務 1
第６条 入園料の徴収 2
第７条 その他国庫に納入する収入 3
第８条 保険の加入 3
第９条 公園利用者会議の開催 3
第１０条 その他 3
第２編 企画広報 4
第１章 行催事・利用プログラム企画運営 4
第１１条 目的 4
第１２条 管理水準 4
第１３条 年間行事計画の作成 4
第１４条 行催事・利用プログラムの企画立案 5
第１５条 行催事・利用プログラムの開催・運営 5
第１６条 提出書類 5
第１７条 行為の許可申請の調整等 6
第１８条 その他 8
第２章 公園ボランティア活動の支援・調整 9
第１９条 管理水準 9
第２０条 ボランティア活動の内容 9
第２１条 新たなボランティア活動の実施に関わる規約案の作成 9
第２２条 調査職員との協議等 9
第２３条 ボランティア登録の手続き 9
第２４条 ボランティア登録の抹消 10
第２５条 東北地方整備局の支援内容 10
第２６条 活動報告 10
第３章 広報 10
第２７条 管理水準 10

第２８条 年間広報計画の作成 10
第２９条 提出書類 10
第３０条 ポスター、チラシ等の作成 10
第３１条 情報提供 10
第３２条 広報に係る素材等 11
第３３条 取材・視察等への対応 11
第３４条 ホームページによる情報発信 11
第３５条 掲載情報の更新・修正・訂正 12
第３６条 その他 12
第３編 利用サービス等 13
第１章 公園利用者への利用指導 13
第３７条 管理水準 13
第３８条 公園利用者への利用指導 13
第２章 公園利用者等へのサービス業務 13
第３９条 管理水準 13
第４０条 公園利用者等への利用案内 13
第４１条 団体利用調整 14
第４２条 出改札 14
第４３条 拾得物、残置物の処理 14
第３章 園内巡視 14
第４４条 管理水準 14
第４５条 巡視業務の実施 14
第４６条 通常巡視 15
第４７条 繁忙日巡視 16
第４８条 夜間警備及び休園日巡視 16
第４９条 異常時巡視 16
第５０条 囲障巡視 16
第５１条 点検巡視 16
第５２条 わらすこひろば監視 17
第５３条 管理事務所内警備 17
第５４条 報告等 17
第４章 繁忙日対応 17
第５５条 管理水準 17
第５６条 事前準備 17
第５７条 繁忙日に対応した運営体制の補強 17
第５８条 臨時施設等の設置・管理 18
第４編 ふるさと村運営管理 19
第１章 基本事項 19
第５９条 管理水準 19

第６０条 業務内容 19
第６１条 その他 19
第５編 自然共生園・里山地区運営管理 20
第１章 基本事項 20
第６２条 管理水準 20
第６３条 年間活動計画の作成 20
第６４条 業務内容 20
第６５条 利用指導 20
第６６条 展示 21
第６７条 情報発信 21
第６８条 保険の加入 21
第６９条 ボランティア育成・管理 21
第７０条 備品管理 21
第７１条 その他 21
第６編 ドッグラン運営管理 22
第１章 基本事項 22
第７２条 管理水準 22
第７３条 責任者の選任 22
第７４条 運営日時 22
第７５条 業務の内容 22
第７６条 安全管理 22
第７７条 その他 22
第７編 自然共生園動物展示運営管理 23
第１章 総則 23
第７８条 業務目的 23
第７９条 基本事項 23
第２章 飼育管理等 23
第８０条 管理水準 23
第８１条 飼育管理 23
第８２条 保護管理 23
第８３条 給餌管理 23
第８４条 環境管理 23
第３章 展示・情報発信等 24
第８５条 管理水準 24
第８６条 動物の展示 24
第８７条 ふれあい指導 24
第４章 衛生管理及び感染症対策等 24
第８８条 管理水準 24
第８９条 飼養者等の教育・伝達 24

第９０条 感染症等の情報収集等 24
第９１条 防疫マニュアルの作成と遵守の徹底 24
第９２条 動物の衛生管理 24
第９３条 飼育施設等の適切な清掃等 25
第９４条 救急用医薬品等の常備 25
第９５条 鼠族・昆虫等の駆除・防除 25
第９６条 作業動線の確立 25
第９７条 立入制限措置 25
第９８条 感染症発生時における推定/確認検査の実施 26
第９９条 感染症発生時の緊急連絡網の構築 26
第１００条 感染症への対応 26
第５章 危機管理 26
第１０１条 管理水準 26
第１０２条 動物の脱出時の対応 26
第１０３条 動物の盗難について 26
第１０４条 火災及び地震発生時の動物の異常の確認 27
第６章 雑則 27
第１０５条 法律等に基づく申請 27
第１０６条 その他 27

第１編　本業務全体のマネジメント及び企画立案

第１条　適用

本個別仕様書は、H28-31国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務のうち、本業務全体のマネジメント及び企画立案業務に適用する。

第２条　基本事項

１．本業務は、運営維持管理業務を総括する業務責任者の責任のもと実施すること。

２．事業者は、本個別仕様書によるほか、関係法令を遵守し、公園利用者への快適なサービスに努めるとともに、公共性に配慮し、都市公園の効用に資するよう適切に運営維持管理を行うこと。なお、本個別仕様書に記載のない事項または本個別仕様書に疑義が生じたときは、その都度、調査職員と協議すること。

３．事業者は、公園内を常に良好な状態とし、他の業務と相互連携を保ち、適切に進捗管理を行い実施すること。

第１章　業務のマネジメント及び企画立案業務

第３条　管理水準

本公園の運営維持管理全般について、目標及び業務計画を策定し、その一元的な管理方針の下で、企画運営管理業務、施設・設備維持管理業務、植物管理業務等、多岐にわたる業務について総合的な調整のもと相互連携を保ちつつ、適切な進捗管理を行うとともに、入園料の徴収事務、東北地方整備局の実施する整備・修繕工事における実施方針の検討等の助言・調整、臨機の措置、その他本業務が円滑に行われるための諸業務を行う。

また、公園の入園料は、国の収入となることに留意し、事業者は、これらの徴収事務を別に定める手続き等に沿って安全、適切に行うこと。

第４条　業務の計画立案

国営みちのく杜の湖畔公園の業務全般について、公園利用者に対するサービス向上を目指し、多岐にわたる各業務を円滑かつ効率的に実施するため、総合的な視点から運営維持管理全般の目標を定めるとともに計画立案を行うこと。

第５条　マネジメント業務

１．別紙－４；「国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理基本方針」をふまえ、統一的な方針のもと、公園利用者に対するサービス水準を維持向上するため、多岐にわたる各業務について業務全般を俯瞰的に監理すること。

業務全般の監理にあたっては、適宜、各業務における総合的な連携調整をはじめ、実施方法の決定、及び各業務の適切な進捗管理など、総合的な視点から国営みちのく杜の湖畔公園の運営維持管理全般のマネジメントを行うこと。

２．東北地方整備局が実施または要請する事業（例：緊急安全点検、防災訓練、安全パトロール、消防訓練、行催事、要人案内、公園に関する会議、監査・検査、視察、式典等）への参加・協力・実施を、積極的かつ主体的に行うこと。

３．収益施設運営管理業務が、他の運営維持管理業務と連携しながら創意工夫やノウハウを発揮し、質の高いサービスの提供が行えるよう調整を行うこと。

４．別紙－１２；「公園利用者数」の公園利用者カウント方法に基づき、毎日、公園利用者数を計測し、調査職員に報告すること。

第６条　入園料の徴収

１．事業者は、南ゲート、北ゲート、地域交流館「小野分校」及びその他調査職員の指定する場所において、券売機を管理及び必要な消耗品の供給をし、自動販売に係る入園券の作成及び販売をするとともに、入場ゲートにて入園券の手売り、改札等を行うことで、所定の入園料を徴収すること。その際、つり銭、両替金を準備し、補充すること。
なお、入園料金は各地区共通とし、当日の入場券の半券の提示がある場合には、入園料金を改めて徴収することなく各地区とも入場できるようにすること。

２．事業者は、別添－２７；「パスポートの運用について」に基づき、調査職員の指定する場所において、年間パスポートの作成及び手売りを行い、所定の料金を徴収すること。また、発行に時間を要する場合は、引換券を渡す等、適切な措置を講じること。なお、入園券を購入した公園利用者に対して、年間パスポートの販売を行う場合は、調査職員の指定する場所にて差額販売を行うこと。

３．年間パスポート購入者の登録情報は、関係法令及び共通仕様書第８章に定める「個人情報の取扱いについて」に基づき、適切に管理すること。

４．年間パスポート購入者が、年間パスポートを不携帯の場合は、別途入園料の徴収は行わず、氏名等を登録情報と照合し、本人であることを確認した上で入園させる等、適切な措置を講じること。

５．シルバー券の利用者に対しては、年齢を確認した上で入園させる等、適切な措置を講じること。

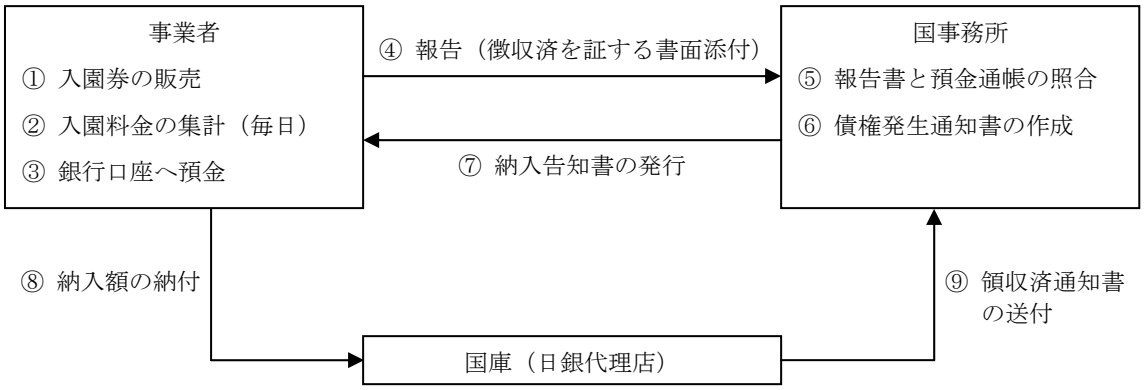
６．事業者は、手売り入園券を作成する場合は、調査職員の承諾を得て作成し、調査職員の確認を得た上でこれを販売するまでの間保管すること。

７．事業者は、毎月15日及び月末日までの徴収済みの入園料等を集計し、徴収済みを証する書類を添えて調査職員に書面により報告し、東北地方整備局の所属歳入徴収官が発行する納入告知書により国庫に納入しなければならない。

８．国庫に納入する入園料は、事業者の他の口座とは別の口座（入園料等の専用口座）で管理を行うこととし、公園利用者数、日々の売り上げた券及び入園料等は、毎日、集金及び集計し、他の経理区分と分けて帳簿等に記入し、管理すること。（別添－１６；「入園料徴収フロー」を参照）なお、入園料等を徴収した後、国庫に納入するまでの間の管理責任は事業者にある。

９．入園料と駐車料金等その他の料金を同時に徴収する場合、入園料については前項に掲げる事項に基づき適切に管理すること。

10. 身障者・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を提示された方とその付き添いの方１名は無料入園ができるので、必要な書類の確認を行う等適切な措置をとること。



※事業者の銀行口座で発生する利息については、年２ 回事業者から国に報告し、⑤～⑨の手続きを行う。

第７条　その他国庫に納入する収入

事業者は、前条の入園料の徴収に付随して発生する収入が発生したときに、その内容を証する書類を添えて調査職員に書面により報告し、国の発行する納入告知書により国庫に納入しなければならない。なお、その他の収入が発生した後、国庫に納入されるまでの間の管理責任は事業者にある。

第８条　保険の加入

万一の事故に備えて、動産総合保険（園内における保管・輸送を対象）に加入すること。

第９条　公園利用者会議の開催

１．事業者は、当該年度の運営維持管理結果を次年度の運営維持管理計画に反映させることを目的とした会議を開催すること。

２．開催時期及び会議の構成員は、有識者、公園関係者、利用者代表等とし、事前に調査職員と協議の上、調整すること。

第１０条　その他

この仕様書によるもののほか、本業務全体のマネジメント及び企画立案業務の実施にあたり必要な事項は、調査職員と協議の上定める。

第２編　企画広報

第１章　行催事・利用プログラム企画運営

第１１条　目的

事業者は、公園利用の増進に加え、公共施設としての公園の目的・機能を発揮するために行われる行催事・利用プログラムについて、企画立案、開催・運営等の一連の作業をノウハウや創意工夫を発揮して行うこと。

ただし、本公園の設置趣旨を踏まえ、本公園の行催事・利用プログラムとしてふさわしいものであるとともに、公共性が高く、利用者全体に係わるもので、社会通念上理解の得られる範囲での必要な経費に限り、委託費の支出を認める。

行催事・利用プログラムは事業者が主催または共催により行うものをいう。

行催事は、本公園の特性を活かし、公園の周知や利用促進のため、公園利用者の利用のきっかけを提供するサービスである。

利用プログラムは、公園の施設を活用し、公園利用者に対するサービス水準の向上の一環として提供されるサービスである。

また、上記行催事・利用プログラムのほか、東北地方整備局の許可を受けて独立採算により開催する行催事・利用プログラムについては自主事業として取り扱う。（別紙－９；「H28-31国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務収益施設等管理運営規定書」を参照）

行催事・利用プログラムを行うにあたっては、東日本大震災復興支援の観点も考慮した企画立案、開催・運営等に努めること。

第１２条　管理水準

事業者は、以下の4つの行催事を適切に実施し、公園の設立趣旨の達成及び利用の促進に寄与する。

・花のフェスティバル（４～５月頃）
・ポピーまつり（５～６月頃）
・コスモス&コキアde COKOフェスタ（９～１０月頃）
・かまくらまつり（２月頃）

第１３条　年間行事計画の作成

事業者は、共通仕様書第１３条に示された年間行事計画書の作成の際は、調査職員と協議すること。

第１４条　行催事・利用プログラムの企画立案

行催事・利用プラグラムを円滑に実施するために、開催目的、手順、内容、工程、実施体制、開催効果、予算書等について企画立案し、その内容について調査職員と密接に連絡調整すること。（別添－２０；「行催事について」、別添－２２；「行催事実施計画書例」、別紙－１４；「イベント実績」を参照）

第１５条　行催事・利用プログラムの開催・運営

行催事・利用プログラムの開催・運営は、それぞれの目的に沿って、その効果が十分に発揮されるよう、入念な事前準備を行った上で、公園利用者のサービスや満足度の向上に寄与するよう行うこと。

また、行催事・利用プログラムの開催にあたっては、次の各号に掲げる事項に留意すること。

１）官公署への連絡、届出

必要に応じ、警察・消防等行政機関との協議のほか、許認可の必要な事項について手続きが欠落しないよう注意する。

２）事故防止対策

共通仕様書第４章各号に掲げる公園内の安全管理に留意するほか、特に参加者の誘導整理、救護、緊急連絡など、事故防止対策に注意する。

また、大型の行催事・利用プログラムの主催時には、必要に応じて、物的措置及び専門の警備員の配置も含めた人的措置を講じ、安全確保に努める。

なお、けが人、病人などが発生した場合は、適切に対処し、調査職員に報告すること。

３）災害発生時の対応

台風、豪雨、雷等の災害発生時は、迅速に必要な人員を確保し、行催事・利用プログラムの開催の可否の判断を行うとともに、迅速に必要な人員を確保し、行催事・利用プログラムの参加者を安全な場所に誘導する等、適切な措置・対応を行うこと。

４）保険の付保及び事故の補償

参加者の不慮の事故に備え、必要な場合には損害保険に加入すること。

５）地域連携の継承

行催事について、地域連携を継承していくこと。（別添－１８；「継続必要性の高いイベント対応」を参照）

第１６条　提出書類

事業者は、調査職員が指定する主要な行催事・利用プログラムについて、別添－２２に掲げる行催事・利用プログラム実施計画書、その他指示する図書を準備作業開始の１週間前までに調査職員に提出すること。

第１７条　行為の許可申請の調整等

主催以外で、都市公園法第12条に基づき第３者が本公園内で実施を希望する行催事等（競技会、集会、ロケーション、展示会、その他。以下、「持込イベント」という。）の開催に際しては、共通仕様書第２８条に示す協議・報告を行うなど、調査職員の指示に従い、必要な調整を行うこと。

市民参加による公園づくりを進めるため、公園利用者が参加できる持込イベントを積極的に誘致すること。

１）事業者は、利用者からの持込イベントの相談窓口として、日時、規模、内容、建物使用料及び土地使用料が発生するかどうか等を確認・調整するとともに、その概要を調査職員に報告すること。

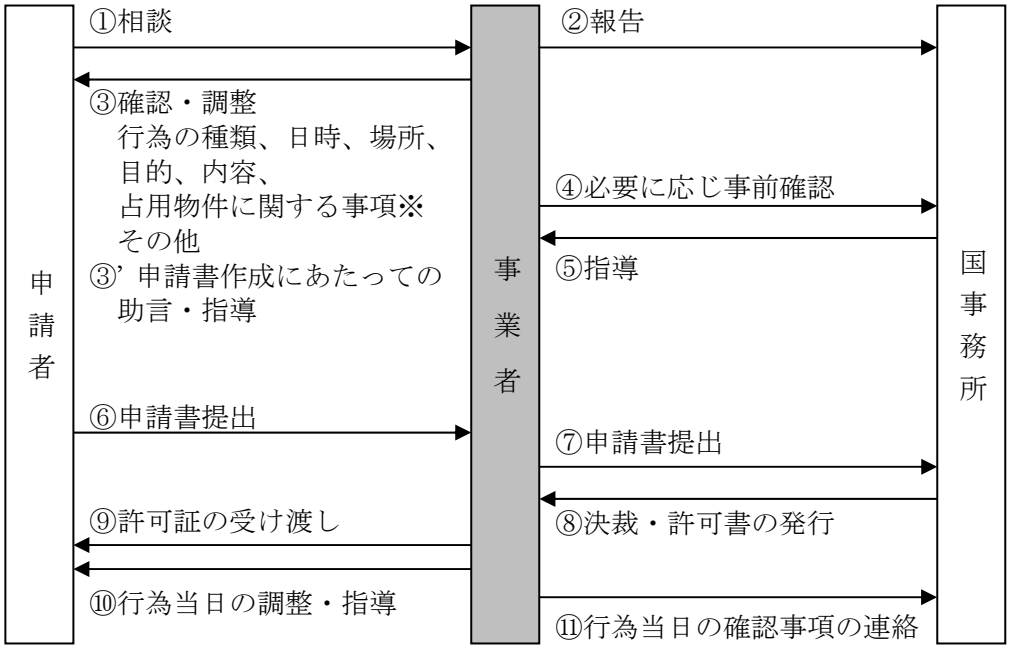
２）申請者から相談を受けた場合は調査職員への事前確認を行ったうえで、他の利用形態等との調整を経て、持込イベントについて事業者と調査職員間で確認・調整する。なお、必要に応じて、国事務所も入りイベント主催者と調整を行う。

３）イベント主催者側から、事業者を通じ国事務所に対し必要書類の提出を受けるものとする。

４）国事務所において都市公園法等に基づく許認可と、建物使用料及び土地使用料の徴収などを行う。

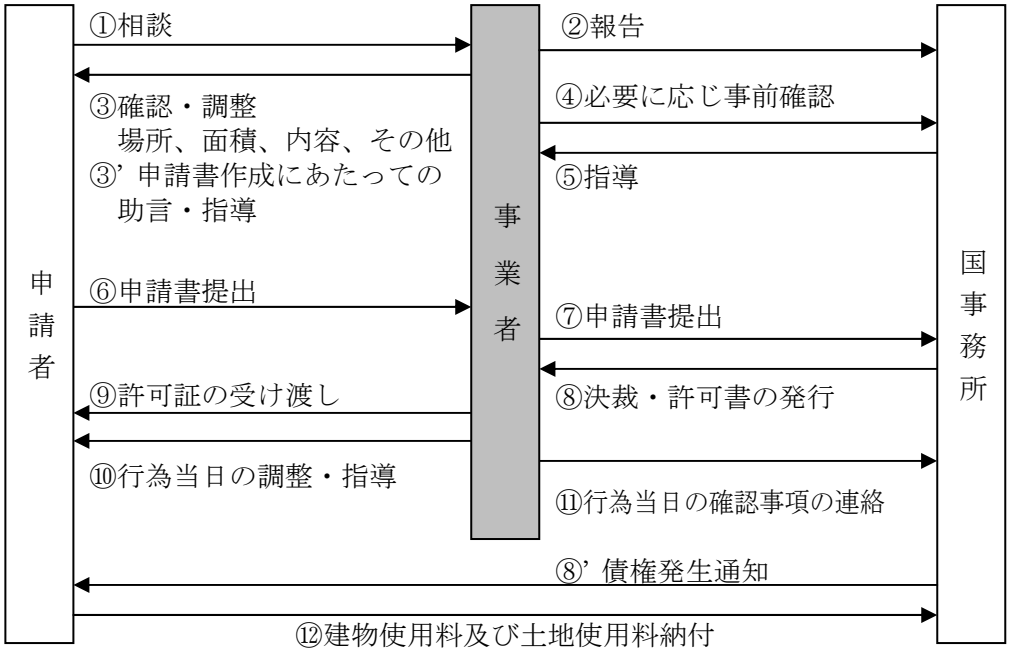
５）事業者は、イベント開催時に実際に占用が発生したかどうか、申請に基づく開催内容であったかを確認し、調査職員に報告すること。

＜都市公園法第12条に基づく行為の許可に関する手続きフロー＞



※占用物件が発生する場合は、別途都市公園法第６条に基づく許可申請と、建物使用料及び土地使用料の徴収が発生する。（建物使用料及び土地使用料徴収事務は国事務所による）

＜都市公園法第６条に基づく占用の許可に関する手続きフロー＞



※原則として都市公園法第１２条に基づく行為に関する許可を前提とする。（例外あり）

第１８条　その他

１．行催事・利用プログラム開催の前に養生を行い、園内の施設工作物及び樹木等を損傷しないようにすること。また、行催事・利用プログラム終了後は、養生材や工具の撤去、床、壁、機器、開催場所周辺を清掃すること。

２．行催事・利用プログラムの実施中は、服装、言動等に注意し、公園利用者に不快感を与えないよう留意すること。

３．行催事・利用プログラムの実施場所については、公園利用者の安全誘導、公園の美観確保の観点から、公園利用重点調整区域（別添－４９）または、他の公園利用者の活動を阻害する恐れのある場所での実施を原則として認めない。

４．行催事の実施に必要な仮設物の準備、撤去等に当たっては、安全管理に十分注意し施工すること。

５．本仕様書に定める行催事・利用プログラムの実施に当たり、必要な原材料費等相当程度の参加費を参加者より徴収することは妨げない。但し、実施に当たっては、調査職員に事前に承諾を得た上で実施するものとし、その徴収額と経費については、本業務の会計とは別に帳簿等を取りまとめ、調査職員に報告すること。（別添－２２；「行催事実施計画書例」を参照）

６．自然共生園や里山地区など、希少な生き物が生息・生育するエリア（別添－４３；「貴重種一覧」を参照）の利用時は、調査職員の指示に従うこと。

第２章　公園ボランティア活動の支援・調整

第１９条　管理水準

事業者は、市民によるボランティア活動を促進するため、既存のボランティア活動の実態を把握するとともに、ボランティアとの連携を図り、ボランティアが円滑に活動できるよう積極的に支援すること。

また、事業者は、ボランティア活動の企画や調整、ボランティア養成、研修等を行う事務局の中心としても活動し、市民によるボランティア活動の適切な実施を図ること。

第２０条　ボランティア活動の内容

ボランティア活動の内容は、次の通りである。平成27年６月現在、９団体２１２名の登録者がある。なお、現在、公園内で活動しているボランティア活動については、別添－２３；「国営みちのく杜の湖畔公園ボランティア活動規約」の通りである。

名　称	人数
釜房ろばたの会	２４
ふるさと村の民話の会	３１
昔遊びの会	８
自然解説ボランティア	２２
ふるさと村案内人	８
みちのく自然共生園ボランティア	４１
エコキャンプみちのくアウトドアリーダー	２９
里山ボランティア	４１
ディスクゴルフボランティア	８

（平成２７年６月末現在）

第２１条　新たなボランティア活動の実施に関わる規約案の作成

事業者は、前条以外に新たにボランティア活動を行う場合には、本公園において、活動を希望する個人または団体を対象とした公園ボランティア規約案を作成し、調査職員と協議すること。

第２２条　調査職員との協議等

１．事業者は、公募により組織されたボランティア団体については、「国営みちのく杜の湖畔公園ボランティア活動規約」に基づき、ボランティアの募集及び窓口等の業務を行うこと。

２．事業者は、「国営みちのく杜の湖畔公園ボランティア活動規約」に基づき、調査職員と協議の上、ボランティアの登録、個人情報の管理、年間活動計画の策定を行うこと。

第２３条　ボランティア登録の手続き

１．前年度の活動者が引き続き活動しようとする場合は、その年度の活動計画について、調査職員へ申出する。

２．調査職員は、前項または前条の申出があった場合、申出者と活動計画等について協議し、登録の可否を決定する。

第２４条　ボランティア登録の抹消

事業者は、次の各号に該当する事実が発生した場合は、調査職員と協議し、登録を抹消することができる。その際、事業者は、ボランティア登録の抹消に関する窓口業務や連絡、調整等を行うこと。

１）登録者より登録取消しの申出があったとき

２）登録者の所在が不明となり、連絡不能となったとき

３）登録者がボランティアとして不適格であると認められるとき

第２５条　東北地方整備局の支援内容

東北地方整備局は、状況に応じ、次の各号に掲げる支援を行うことができる。

１）駐車料、入園料の免除

２）その他、ボランティア活動の実施に必要であると考えられる支援

第２６条　活動報告

事業者は、登録者からその年度におけるボランティア活動の報告をとりまとめ、調査職員へ報告すること。

第３章　広報

第２７条　管理水準

公園の利用促進や適正な利用の確保のため、ホームページの維持・更新や園内案内マップの作成・配布等、各種広報を適切に行うこと。

第２８条　年間広報計画の作成

事業者は、ポスター、チラシ、パンフレット、園内案内マップ等の広報の展開に関する年間広報計画を調査職員と密接に連絡調整した上で策定すること。

第２９条　提出書類

事業者は、ポスター、チラシ、パンフレット、園内案内マップ等の広報の展開について、準備作業開始の１週間前までに下記の書類を調査職員へ提出すること。

１．詳細な実施計画書

２．予算書（支出項目内訳）

第３０条　ポスター、チラシ等の作成

事業者は、年間広報計画に基づき、ポスター、チラシ、パンフレット、園内案内マップ等を作成し、園内で配布や掲示等を行うこと。

第３１条　情報提供

事業者は、本公園の施設や自然・歴史・文化等の資源、行催事・利用プログラム、広域観光等について、テレビ、ラジオ、雑誌、新聞等の各種媒体や記者クラブへの情報提供を行うこと。（別紙－２８；「チラシ折込実績」、別紙－２９；「記者投げ込み実績」を参照）

第３２条　広報に係る素材等

１．事業者は、本公園のロゴ（名称）及びホームページアドレス等を入れた広告媒体を、調査職員と協議の上、作成することができる。

本公園のロゴ（名称）等は「グラフィックマニュアル」（別添－２４）に従って使用すること。

なお、本業務の成果及び本業務の実施の過程において、派生的に生じた著作権、特許権及び実用新案権等の無体財産権については、東北地方整備局が承継する。

２．事業者は、東北地方整備局から提供したパンフレット等の電子媒体を、調査職員と協議の上、使用することができる。なお、提供した電子媒体について修正等を行った場合は、契約の終了後または解除後、速やかに修正した電子媒体を調査職員に提出すること。

第３３条　取材・視察等への対応

テレビ局・新聞社等からの取材等及び行政機関等からの視察について、対応・協力を行うこと。

なお、いずれの場合も事前に調査職員に連絡し、指示を受けること。

また、調査職員への連絡については、視察の場合や事故発生時等の広報対応は事前協議を行うものとし、即時性が求められる取材等の場合は事後報告を行うこと。

第３４条　ホームページによる情報発信

１．ホームページによる情報発信は、本公園の公的名称を使用し、事業者は、 ホームページに掲載するデータ等の作成、サーバーの運営管理を行い、適切なタイミングでホームページの更新、情報発信を行う。

２．事業者は、本公園ホームページ上で発信する情報について、共通仕様書第８章に定める「個人情報の取扱いについて」及び東北地方整備局が定めるプライバシーポリシーに基づいた適正な内容であることを事前に確認すること。

３．事業者は、ホームページ上で発信する情報（掲載する文書、図画、写真及び音楽など）における著作権等の知的所有権に配慮すること。

４．他人の著作物を国営みちのく杜の湖畔公園ホームページに掲載する場合には、事前に著作権者の許諾を得ること。

５．本公園ホームページは原則として一つとし、収益施設や行催事等で作成したホームページは公園ホームページよりアクセスできるようリンクを張ること。ただし、それによりがたい場合は、別途調査職員と協議によるものとする。

第３５条　掲載情報の更新・修正・訂正

１．事業者は、本公園ホームページについて、施設情報や行催事・草花等、随時更新される公園情報についてホームページデータを作成し、サーバーデータの更新を行うこと。なお、本業務の成果及び本業務の実施の過程において、派生的に生じた著作権、特許権及び実用新案権等の無体財産権については、東北地方整備局が承継する。

２．事業者は、個人に関する掲載情報について、本人または保護者から内容の訂正または削除の要請を受け、必要と認めた場合には、速やかに訂正等の措置をとること。

３．事業者は、本公園ホームページであるとの誤解を与える内容の他のホームページを発見した場合には、訂正等必要な措置を求めること。

４．事業者は、本公園のホームページの情報が常に新しいものとなるよう更新に努めること。

第３６条　その他

１．事業者やその関係者が私的に作成・開設するホームページ（及びブログ、プロフ、ＳＮＳを含む）は、本公園ホームページであるとの誤解を与えないよう配慮するとともに、職務上知り得た情報を掲載しないこと。

２．事業者は、月１回アクセス解析を行い、その結果を調査職員に報告すること。（別紙－１６；「ホームページアクセス件数」を参照）

３．事業者は、契約が完了するとき、または解除になる場合は、調査職員が指示する者にドメインの譲渡を行うとともに、ホームページに関わる全てのデータを提供するものとする。ただし、引き続き契約され、当該業務を継続する場合は、この限りではない。

４．この仕様書によるもののほか、本公園ホームページの運用に関し必要な事項は、事業者が調査職員と協議のうえ定める。

第３編　利用サービス等

第１章　公園利用者への利用指導

第３７条　管理水準

事業者は、健全な公園利用の増進を図るとともに、安全快適な利用のため、利用上の注意などの公園利用者への利用指導に関する業務全般を行うこと。

第３８条　公園利用者への利用指導

１．事業者は、公園利用者への利用指導のために必要な人員数を各所に適宜配置すること。
２．遊具が正しく利用されているか、監視及び遊具周辺の巡視を行うこと。
３．公園の利用に関する規則から逸脱している者、他の公園利用者に著しく迷惑をかける者等については、指導を行う。なお、指導に従わないものに対しては、統括責任者が退園を命じることができる。
４．ペット同伴者のマナー遵守や他の公園利用者とのトラブルが発生しないよう、ペット同伴者の注意事項の配布や適切な掲示、利用指導、ペット持込における同伴同意書への記入及び提出の手続を行うこと。（別添－２５；「ペット対応」を参照）
５．わらすこひろば及び湖畔ひろば、風の草原、森の楽校等において、多くの利用者が予想される等の平常時とは異なる対応が必要な場合は、監視員を配置し利用指導を行う等、利用者の安全を確保するとともに、事故を未然に防止するように努めること。

第２章　公園利用者等へのサービス業務

第３９条　管理水準

１．事業者は、公園利用者等が快適に楽しめるよう、電話対応、園内放送、障害者・高齢者等の公園利用者の補助、各種掲示物の管理、見学者等の対応等、公園利用者への十分なサービスの提供とそのための準備を行う。
２．公園利用者等に直接接する業務であり、不快と感じさせるような行動、言動、身なりをしてはならない。
３．業務遂行に当たっては、常に公平なサービスの提供に努め、特定の個人や団体に有利あるいは不利な扱いとならないようにすること。

第４０条　公園利用者等への利用案内

１．公園利用者に受付であることが容易に理解されるよう必要な表示や案内を行うこと。
２．事業者は、公園利用者への利用サービスのために必要な人員数を各所に適宜配置すること。
３．園内の概要、見頃の花や開催するイベント等の基本情報を収集し、南ゲート及び北ゲート、地域交流館「小野分校」等にて公園利用者の問い合わせに対応すること。また、電話及びメール等での問い合わせに対しても同様に対応すること。なお、必要に応じて各部署に確認または引き継ぐこと。
４．公園利用者等の苦情については、誠意を持って適切かつ迅速に対応し記録すること。（別紙－２７；「苦情・要望等対応処理」を参照）
５．園内での迷子、呼び出し、イベント告知等の園内放送を行うこと。
６．運営管理業務において作成する園内案内マップを希望する公園利用者等に配布すること。
７．園内掲示板、掲示物を適切に管理すること。

８．障害者及び高齢者の補助を行うこと。
９．公園利用者の利便性向上のために車椅子、ベビーカー、傘、手押し車、杖、リヤカー、老眼鏡の貸出しを行うこと。（別紙－３０；「公園利用者に無償で貸与している物品一覧」を参照）

第４１条　団体利用調整
１．団体での公園利用者の誘導、バス等車両の停車場所への誘導を行うこと。
２．団体での広場使用について、調整を行うこと。
３．雨天時には、団体利用の適切な誘導や集合、休憩場所の確保、利用内容やスケジュールの変更への助言等支援を行うこと。（別添―２１；「団体利用案内」を参照）

第４２条　出改札
１．券売機の管理を行い、入場ゲートにて改札を行うこと。
２．年間パスポートの販売を行うこと。(別添－２７;「パスポートの運用について」を参照)
３．園内案内マップを希望者等に配布すること。
４．入園者数を計数し、記録すること。
５．つり銭、両替金を準備し、補充を行うこと。
６．売り上げた券、収入金について、帳簿等に記載し、管理すること。

第４３条　拾得物、残置物の処理
１．事業者は、公園内で遺失物を発見した場合は、遺失物法に従い適正に処理すること。
２．事業者は、拾得物の台帳を作成し、原則として所轄の警察に届けること。
３．事業者と契約した者及びスタッフ等が、公園内において他人の紛失した物件を拾得した時は、速やかに事業者に届けるように指導すること。
４．事業者と契約した者及びスタッフ等は、遺失物法に規定する報労金は受け取る権利及び一切の権利を放棄すること。
５．拾得物に当たらない残置物を発見した場合には、その処分方法等について調査職員と協議すること。

第３章　園内巡視

第４４条　管理水準
公園利用者の安全利用の確保、公園利用者への利用サービス及び公園施設の点検確認を行うため定期的に園内巡視を実施すること。また、災害事故等不慮の事態に備え、緊急の処置を取ること。

第４５条　巡視業務の実施
１．適正な巡視業務を実施するため、事業者は別紙－３１；「国営みちのく杜の湖畔公園利用指導及び巡視計画書」を参考に巡視計画書を作成し、調査職員の許可を受けなければならない。
２．巡視業務には、通常巡視、繁忙日巡視、夜間警備及び休園日巡視、異常時巡視、囲障巡視、点検巡視、わらすこひろば監視、管理事務所内警備がある。

３．巡視員は、巡視計画書（別紙－３１）及び次の各号に掲げる要領にて巡視業務を行うこと。

１）巡視ルートは、別添－２８のとおりとし、これに従って１日２回巡視すること。なお、天候、利用状況、工事等その他状況に応じ、柔軟に園内を巡視すること。

２）巡視員は、公園利用者に対して不快感等を与えないよう常に親切丁寧に接すること。

３）巡視員は、小規模な修理用具を携帯し、必要に応じて処置すること。

４）巡視員は、都市公園法第１１条、第１２条及び都市公園法施行令第１８条、第１９条に定める違反行為を発見した場合には適切な指導をすること。

第４６条　通常巡視

通常巡視は、繁忙期及び異常時以外の状態において、次の各号に掲げる事項について、原則として毎日２回以上、点検確認、利用指導及び作業を行うこと。

１）公園の開園、閉園時における休憩所及びトイレ等施設の解錠または施錠。

２）園内における利用者（車輌等含む）への案内・誘導・整理及び利用指導。

３）公園利用者の危険箇所への立入り及び危険な行為に対する制止及び安全指導。

４）迷子、負傷者、病人等の発見または届出を受けた場合には、緊急連絡体制に基づき速やかに適切な処置と報告。

５）事件、事故または災害等が発生した場合の適切な処置と報告。

６）園内不審物の有無の確認。

７）拾得物を発見した場合の速やかな報告及び拾得物預かり書の作成。

８）大型野生動物（クマ等）、危険動物（スズメバチ等）の痕跡の有無。

９）植物、施設及び清掃状況等の点検及び異常発見時の報告。（別添－３３；「建物・工作物に係る点検整備(位置図)」を参照）

① 樹木、芝生、草花等の生育状況及び流水等の修景施設の異常の有無。

② 動物及び家畜舎の異常の有無。

③ 園路、広場路面、路側、法面、排水桝、橋梁、階段、建物その他構造物等異常の有無。

④ 門扉、案内標識、ベンチ等休憩施設、便所、くずかご、灰皿、水のみ場、遊具施設等の異常の有無。

⑤ 電気、放送、給排水設備等の異常の有無。

⑥ 清掃の状況。

⑦ 落石・災害・事故等不測の事態発生の有無。

⑧ 冬季における積雪の状況。

⑨ 水遊び場の水質（残留塩素等）異常の有無。

10）緊急車両の誘導（救急車、消防車、パトカー等）。

11）迷子や近隣の行方不明者等に関する警察からの協力要請があった場合、その要請に対応した園内巡視と報告、関係者への連絡。

第４７条　繁忙日巡視

繁忙日巡視は、行催事の実施計画や過年度の利用者数の状況から事前に多くの公園利用者が予想される日において、事前に適正な人員配置を行い、公園利用者（車輌等含む）への案内・誘導・整理及び利用指導等を行うこと。

第４８条　夜間警備及び休園日巡視

１．夜間（閉園後から翌朝９時まで）及び休園日においては、警備会社による機械警備により防犯や火災異常等の警備を行う。

２．夜間に事故・災害が発生した場合、警備会社及び巡視員は、別添－２９；「機械警備実施要領」に従い緊急の連絡を行うこと。

３．休園日巡視は、休園日において、園内全体の見回りを行い、不法侵入者の取締り、事故及び災害の予防並びに管理棟、売店等の施設内、器物の盗難防止の措置を行うこと。

第４９条　異常時巡視

異常時巡視は、園内で異常が発生した場合またはその恐れがある場合の園内の異常及び利用障害等に対して適切な措置を講じるため、次の各号に掲げる事項について、巡視を行うこと。

１）園内の被害状況

２）利用障害等の状況

第５０条　囲障巡視

囲障巡視は、巡視係員が原則として２回／月行うものとし、囲障・門・柵等の巡視及び簡単な補修を行うこと。

第５１条　点検巡視

点検巡視は次の各号に掲げる事項について、原則として、月に１回以上、園内全体の見回りを行い、点検確認を行うこと。

１．建物、園路広場、遊具等、公園利用者が直接係わる施設については、美観、機能、安全性を維持し、長寿命化を図ることを目的に、適宜点検巡視を実施すること。(別添－３３;「建物・工作物に係る点検整備（位置図)」を参照)

２．点検は、施設を担当するスタッフが施設毎に毎月1回以上実施すること。なお、実施頻度は施設の特性等を勘案し判断すること。

３．点検を行う者は、施設の目視、触診を行い、また必要に応じて聴診を行うことにより、部材の腐食、亀裂、トゲ、ささくれ、変形、ボルトの脱落、磨耗等の施設の変形や異常の有無を調べること。また、設置面や植栽等を含めた施設周辺の確認も行うこと。

４．遊具の点検は、点検表を用い、点検箇所や点検方法をよく理解した上で行うこと。

５．点検において、異常または不具合が発見された場合は、維持修繕や使用禁止など必要な措置を講ずること。

６．事業者は、対象施設の経年変化に伴う劣化状況を把握するため、点検記録簿を精査したうえ、保管しておくこと。

７．点検履歴については、点検履歴書を作成、追記、修正をすること。

８．台風や豪雨等の異常気象時や震度４以上の地震発生により、施設に異常箇所が生じるおそれのある場合に、施設及びその周辺状況について、必要に応じて臨時的に点検を行う。また、施設の利用者が怪我をした場合や、他公園において類似施設等で事故があった場合も点検を行うこと。

第５２条　わらすこひろば監視

わらすこひろば監視は、水遊び場（せせらぎ水路）機械運転期間（４月下旬～９月末）における利用指導、幼児・児童等の安全指導、機械設備の起動・停止及び運転状況の確認等を行うこと。

第５３条　管理事務所内警備

１．事業者は、保守契約を行い警備装置が常に正常な機能を維持しているか確認すること。また、機械警備の異常を発見した場合には、直ちに調査職員に報告すること。

２．事業者は、警備装置が異常を感知した場合は、該当場所の異常の有無を確認し、異常を発見したときは、直ちに調査職員に報告すること。

第５４条　報告等

巡視員は点検実施後、巡視の結果を毎日巡視業務日報（巡回経路、写真帳含む）及び巡回報告書（写真帳含む）に記録し、調査職員に報告すること。

また、重大な事件・事故または災害等が発生した場合には、遅滞なく調査職員に報告し指示を受けること。

巡視に伴う打合せを実施した場合は、その打合せ終了後、速やかに業務打合せ簿を作成するとともに、その他調査職員が指示する書類もあわせて作成すること。

第４章　繁忙日対応

第５５条　管理水準

繁忙日において、クレーム等の発生がなく、利用者が安全、快適に利用できるよう、事前準備を十分に行い、適切な運営体制や臨時施設等の準備・管理を行うこと。

第５６条　事前準備

行催事の実施計画や過年度の利用者数の状況を把握し、事前に繁忙日や利用者数を予想し、繁忙日対応のための、調査職員や関係者との協議・調整も含めた事前準備を行うこと。

第５７条　繁忙日に対応した運営体制の補強

繁忙日が予想される場合は、巡視・警備や案内・誘導、入園料徴収等が円滑に行われるよう、利用者数を想定し、適切に人員配置を行うこと。

１）入園ゲート周辺及び駐車場の巡回、公園利用者（車両等含む）への案内・誘導・整理及び利用指導を行う巡視・警備員や入園料徴収等の人材を配置すること。

２）利用者の安全確保に向けて、利用者間のトラブル、迷子等の対応、園内案内放送等に適切かつ迅速に対処するための情報伝達、対応方針決定手続き等の流れを作成し、その体制を整えること。

第５８条　臨時施設等の設置・管理

不足が予想される駐車場やトイレ、ごみ箱等の設置と、開園中の適正運用と、清掃等を行うこと。

１）利用者数等を想定し、臨時駐車場の開設準備を行うとともに、開園時間中の車両整理、案内・誘導員を増員、配置すること。

２）トイレやごみ箱等の臨時設置を行うとともに、常に美観を保ち、利用者が快適に使えるよう、利用状況に応じて清掃や塵芥収集を行うとともに、仮設トイレ等においては、利用状況を確認の上、水の補給を行うこと。

第４編　ふるさと村運営管理

第１章　基本事項

第５９条　管理水準

事業者は、ふるさと村において、入園者が東北地方の農村の暮らし及び風景を感応できるように作業を行わなければならない。事業者は、農風景演示に対応して適切な処置を取り作業内容、作業場所などについて、ボランティアの協力を得て、演示効果が上がるように効率的に作業を行うこと。

第６０条　業務内容

作業内容については、時期に応じて、以下の通りとする。

１．農業演示

田んぼ（耕うん、代掻き、田植え、施肥、除草、稲刈り、はせ掛け、脱穀等）

畑（耕うん、播種、植え付け、支柱立て、土寄せ、除草、病害虫管理、収穫）

水車小屋（臼引き）

梅収穫、梅漬け、収穫物の加工作業

２．生活演示

古民家内の清掃

古民家周辺の除草、水路・園路内ゴミ・枯葉など除去

各施設の軽微な修繕

各古民家の燻煙

カイコ導入時の飼育

３．各種体験会補助

田植え、稲刈り体験等

４．その他指示によるもの

第６１条　その他

１．作業時の服装は、農作業にふさわしい服を着用することとし、スタッフには事業者よりユニフォームを貸与すること。

２．各古民家や民具等は、展示施設としての文化的価値を重視し、常に整理整頓及び清掃を行い、各部屋の見学を可能とし、展示施設以外の物品は民家内には配置しないこと。

３．その他、定めのない事項については、調査職員と協議すること。

第５編　自然共生園・里山地区運営管理

第１章　基本事項

第６２条　管理水準

事業者は、自然共生園及び里山地区において、里地里山の文化や自然環境を理解するための情報・学習プログラム等の提供及び里地里山環境の再生・保全・継承活動を行い、自然共生園及び里山地区の公園利用者の評価が向上するように努めること。

なお、自然共生園及び里山地区の運営維持管理に当たっては、一般住民やＮＰＯ等の各種団体等との協働による活動を行い、管理運営体制への参画を促進すること。（別添－３２；「自然共生園・里山地区管理運営・維持管理の手引き（案）」を参照）

第６３条　年間活動計画の作成

事業者は、調査職員と協議のうえ、自然共生園及び里山地区の年間活動計画の作成にあたっては、ボランティアと連携を図るものとする。

第６４条　業務内容

業務内容については、以下の通りとする。

１．自然共生園及び里山地区の自然環境や施設を活用し、ＮＰＯ等の各種団体やボランティア等と連携した自然観察や農業体験、クラフト、自然再生、樹林地管理、野草育成活動、森遊び等の体験活動プログラムを企画、運営するために、以下に示す各種業務を実施すること。

①プログラムの企画立案、広報

②一般住民、各種団体等への各種連絡調整及び手続き

２．里山地区において、企業や団体等から樹林地について、活用、管理してもらう公募による提案型樹林地管理を行う予定である。事業者はこの活動のため、以下に示す各種業務を実施すること。

①提案の募集、広報、説明会の実施

②企業、団体等への各種連絡調整及び手続き

③他国事務所が指示する内容

第６５条　利用指導

１．事業者は、自然共生園及び里山地区を利用する公園利用者に対して、ペットの持ち込み及び動物への餌やりの禁止等の指導を行うこと。

２．事業者は、公園利用者に対して、動植物の採取等による持ち出し禁止の注意を行うとともに、当該持ち出しがないように監視すること。

３．事業者は、里山地区の保全ゾーン等一般利用者の入園を制限するエリアへの入園禁止を指導すること。

４．事業者は、許可されていない車両が立入らないように監視すること。

５．その他、利用者に対して、別添－３２;「自然共生園・里山地区管理運営・維持管理の手引き（案)」を参考に利用指導・マナー管理を行うこと。

第６６条　展示

事業者は、自然共生情報館と森の楽校において、自然共生園及び里山地区の自然情報や一般入園者等を対象とする利用案内等を目的とした展示を行うこと。

第６７条　情報発信

事業者は、自然共生園及び里山地区におけるボランティア等との協働による活動内容について広く理解を得るとともに、新たな参加者を募るため、各種広報活動を実施すること。

第６８条　保険の加入

事業者は、自然共生園及び里山地区の運営維持管理に係わるボランティア等及び自然共生園及び里山地区において利用体験等を行う一般入園者について、必要に応じて各種保険に加入すること。

第６９条　ボランティア育成・管理

事業者は、ボランティアの知識及び作業能力の向上等を目的とした講習会を開催するとともに、活動日の調整等、ボランティアの育成・管理を行うこと。

第７０条　備品管理

事業者は、自然共生園及び里山地区の運営維持管理に係わるボランティア等が運営維持管理のために持ち込んだ物品・資機材と東北地方整備局が無償貸与する機器を明確に区別し管理すること。

第７１条　その他

１．作業時の服装は、農作業や樹林地管理等の活動にふさわしい服を着用することとし、スタッフには事業者よりユニフォームを貸与すること。

２．各施設においては、常に整理整頓及び清掃を行うこと。

３．その他、定めのない事項については、調査職員と協議すること。

第６編　ドッグラン運営管理

第１章　基本事項

第７２条　管理水準

ドッグランは、ペットとふれあうため空間を提供することを目的とした施設である。

事業者は、ドッグランの管理運営に際して、関係法令等を遵守し、施設利用者への快適なサービスの提供及び安全確保に努めること。

第７３条　責任者の選任

事業者は、施設担当責任者を選任した上で、ドッグラン施設の運営管理にあたらせること。

第７４条　運営日時

１．原則として本公園の開園日を営業日とする。

２．営業時間は、１０時～閉園時間３０分前（受付時間は、閉園60分前まで）とする。

第７５条　業務の内容

事業者は、次の各号に掲げる業務を行うこと。

１）登録に関する事務。

２）ドッグラン利用に伴う苦情処理に関すること。

３）前各号に掲げる業務に付随するもの。

４）施設に係る清掃及び塵芥処理。

５）施設の点検整備及び軽微な補修または故障の修理。

６）その他利用によって消耗する施設の修繕、消耗品の購入等。

第７６条　安全管理

次の各号に該当する場合は、原則として施設の利用を禁止する。

１）危険物を持ち込み、その他、秩序を乱し、風紀を害する恐れがある者。

２）公園で定める制限事項に違反する者。

３）その他施設利用者及び公園利用者の安全、快適を妨げる者。

第７７条　その他

その他、定めのない事項については、調査職員と協議すること。

第７編　自然共生園動物展示運営管理

第１章　総則

第７８条　業務目的

１．自然共生園は、東北地方での家畜放牧を取り入れ、健康な動物本来の姿を当公園にふさわしい形で展示し、公園利用者がふれあえることを目的とする。

２．事業者は、飼育するヤギ、羊等の家畜について、動物の習性、整理、生態等を理解し、かつ愛情を持って飼育する。

３．事業者は、自然共生園動物展示運営管理にあたっては、「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づき、自然共生園にて動物取扱業の届出(登録)を行い、動物取扱責任者を1名配置すること。

第７９条　基本事項

動物の健康状態等に基づく業務効率化に向けた設備及び物品を事業者が導入する場合は、事前に調査職員の承諾を受けた上で、導入すること。

第２章　飼育管理等

第８０条　管理水準

事業者は、飼育動物が常に良好な健康状態を保持できるように飼育管理を行うこと。

第８１条　飼育管理

事業者は当公園に現在保有している各動物の飼育管理にあたっては、個体の健康状態を確認し、毛及び蹄等の手入れを行い、安全で楽しい展示を心掛け、適正な管理を行ない、利用者に充分なサービスができるようにすること。

第８２条　保護管理

事業者は傷害や疾病などを負った飼育動物は隔離すること。

第８３条　給餌管理

事業者は飼料計算に準じた動物種別の飼料を適正に調理し給餌すること。なお、動物の摂食状態、排泄状態、生態等を常に観察し、適正な分量の飼料を与えること。また、状態に応じて、飼料添加剤を混飼すること。

第８４条　環境管理

事業者は、家畜舎及び飼育エリアの清掃を行うこと。また、前日の残餌量、糞尿の状態をよく観察するものとし、家畜舎は糞をとった後、水洗い、ブラシ清掃を行い、糞の除去後、掃き掃除を行うこと。なお、集積した糞尿は調査職員が指示する園内所定の場所へ運搬すること。

第３章　展示・情報発信等

第８５条　管理水準

事業者は飼育動物を常に良好な状態で展示できるようなに努めなければならない。また、公園利用者が安全かつ快適に観覧及びふれあいができるよう体制の整備、施設の管理及び適正な解説等を行なわなければならない。

第８６条　動物の展示

事業者は動物についての情報を掲示する等、公園利用者に楽しんでもらえるような情報提供を心掛けること。また、情報更新はできるだけリアルタイムに実施するように努め、常に新しい情報を掲示すること。

第８７条　ふれあい指導

事業者はヤギ、羊等と利用者とのふれあいを目的とし、公園利用者への安全性を十分配慮し、安全にふれあえる展示を心掛けること。

また、事業者は、ふれあいイベントも随時実施すること。

第４章　衛生管理及び感染症対策等

第８８条　管理水準

事業者は、常に安全で快適な施設とするために、適切な施設管理、動物の衛生管理、感染症対策、清掃等を行うこと。

第８９条　飼養者等の教育・伝達

事業者は、飼育係員及び必要に応じて他のスタッフに感染症に関する正確な情報とその防疫上必要な知識及び技術について教育・伝達すること。

第９０条　感染症等の情報収集等

事業者は感染症の発生状況等の継続的な情報収集に努め、適宜、公園スタッフ、調査職員に必要な情報を提供すること。

第９１条　防疫マニュアルの作成と遵守の徹底

事業者は、防疫対策マニュアル（標準作業及び感染症発生時）を作成し調査職員へ提出し、承諾を受け、その内容を遵守しなければならない。また、事業者は、本仕様書で定められた事項等が日常の作業で遵守されているか、また、感染症発生時必要な資材その他が整備されているか適宜チェックを行うこと。

第９２条　動物の衛生管理

事業者は動物の衛生管理にあたって、以下の要領に留意すること。

１）適切な飼育管理

種々のストレスは免疫低下を招き感染症の発症率を上げるため、生理的・精神的に動物種に適した飼育管理につとめるものとし、日常、動物の食欲・栄養状態・行動等に留意し、異常が

あれば直ちに獣医師に連絡する。異常を感知するにはスタッフの知識と経験が重要であり、そのための教育・伝達の機会を積極的に与えること。また、この種の情報の伝達が確実かつ迅速に行われるよう体制を整えておくこと。

２）へい死動物の処置

へい死した動物が出た場合、第一義的に感染症を想定し処置を行うこと。その動物種で起こりうる感染症を想定し、へい死現場で死体を十分観察したうえで、その後の処置を行うこと。なお、上記の危害度評価に基づき、場合によっては必要な検査等が終了するまで現場への立入を制限し、運搬・解剖を見合わせるものとし、この場合、検体の採取は必要最低限にとどめること。また、病毒を封じ込めるため必要な処置を死体等に施すこと。

第９３条　飼育施設等の適切な清掃等

事業者は家畜舎・その他動物の飼育管理に供する器具・作業時の着衣等に適切な清掃・洗浄・消毒、滅菌を適宜実施するものとし、踏込消毒槽、手指用消毒液等については有効な濃度や鮮度が保持されているか管理を十分行うこと。

第９４条　救急用医薬品等の常備

事業者は動物による咬傷やその他動物の排泄物・体液等による汚染あるいは汚染された器物及び負傷時には受傷部を洗浄するための水道などの施設や消毒液・無菌ガーゼ・包帯等の救急用医薬品を常備するものとする。事業者は、上記危害度評価を勘案し、必要に応じ感染症発生時における処置も実施すること。

第９５条　鼠族・昆虫等の駆除・防除

事業者は施設内外から病毒を持ちこむ、または持ち出すおそれがあるため、ネズミ・ハエ・カ・ゴキブリ等の駆除・防除を行うこと。

第９６条　作業動線の確立

事業者は飼育作業従事時の作業動線を確立し、家畜舎内外の出入の際は必ず踏込槽等を用いて消毒すること。

第９７条　立入制限措置

事業者は基本的に施設管理・飼育エリア内へは部外者の立入は禁止するものとし、見学等の場合には、適当な衣類・長靴等を着用させ、動線も制限し踏込槽等、適宜消毒を受けさせること。

第９８条　感染症発生時における推定/確認検査の実施

１．事業者は、感染症の疑似罹患動物が出た場合に備え、外部検査機関の連絡先等を確認しておくこと。

２．危害度評価上重大な感染症である疑いが発生し、事業者が感染症に対する専門知識・技術を持たない場合、事業者は専門家に委託し、感染症の確認検査を実施しなければならない。

第９９条　感染症発生時の緊急連絡網の構築

事業者は感染症法に規定されている感染症については保健所・家畜保健衛生所、関係官公署等連絡網を構築しておくこと。

第１００条　感染症への対応

事業者は感染症等について家畜保健衛生所等及び調査職員より対応を求められた場合には、その指導・指示に基づき適切に対応しなければならない。

第５章　危機管理

第１０１条　管理水準

事業者は、公園利用者の安全利用の確保、また、災害事故等不慮の事態に備えて、適切な危機管理体制及び行動規範等を取りまとめた危機管理マニュアルを契約締結の 14 日前までに東北地方整備局に提出し承諾を受け、その内容を遵守しなければならない。

第１０２条　動物の脱出時の対応

事業者は、動物の脱出時においては、以下に内容より適切に対応すること。

１）飼育動物は、通常観客に危険を及ぼすことはないが、展示エリアから抜けた場合は飼育係員が捕獲を行なうこと。

２）万が一飼育動物が施設から脱出した場合は、必要に応じ関係機関等に協力を要請すること。

３）動物の捕獲は網等によるものとするが、場合によっては獣医師の処方した睡眠薬及び獣医師による麻酔用吹き矢を用い、原則、麻酔銃は使用しないこと。

第１０３条　動物の盗難について

事業者は動物の盗難防止に努め、万が一、動物の盗難に気づいた際は、調査職員について速やかに報告し、その指示を受けること。

第１０４条　火災及び地震発生時の動物の異常の確認

事業者は万が一火災や地震が発生した場合には、初期消火や利用者の避難誘導等必要な安全確保を行った後、速やかに動物の異常の有無を確認して調査職員に報告をすること。

第６章　雑則

第１０５条　法律等に基づく申請

事業者は動物愛護及び管理に関する法律及び施行規則に基づく申請が必要となる場合は、速やかに調査職員に必要な書類と記載すべき内容について報告すること。

第１０６条　その他

その他、定めのない事項については、調査職員と協議すること。

H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園
運営維持管理業務
個別仕様書
【施設・設備維持管理】

平成２７年７月

国土交通省 東北地方整備局

目　　次

第１編 総則 1
第１条 適用 1
第２条 事業者の責務 1
第３条 基本事項 1
第４条 安全管理等 1
第５条 作業時間 1
第６条 事業者の過失による管理を許可した施設等の事故、破損等 1
第７条 事業者と東北地方設備局の責任 2
第８条 緊急対応 2
第９条 作成書類 3
第２編 建物維持修繕 4
第１０条 管理水準 4
第１１条 管理事務所・教養施設等維持修繕 4
第１２条 休憩所等維持修繕 4
第１３条 車庫・倉庫等維持修繕 4
第１４条 便所維持修繕 4
第１５条 リサイクルセンター維持修繕 4
第１６条 その他維持修繕 5
第３編 建物設備維持修繕 6
第１７条 管理水準 6
第１８条 空調設備維持修繕等 6
第１９条 消防設備維持修繕等 6
第４編 ふるさと村古民家等維持修繕 7
第２０条 管理水準 7
第２１条 古民家等維持修繕 7
第５編 園路広場等維持修繕 8
第２２条 管理水準 8
第２３条 園路広場等維持修繕 8
第６編 遊具維持修繕 9
第１章 遊具維持修繕 9
第２４条 管理水準 9
第２５条 基本事項 9
第２６条 点検対象 10
第２７条 用語の定義 11
第２８条 点検の範囲 11
第２９条 事業者の負担 11
第３０条 点検の種類 11
第３１条 診断の方法 12
第３２条 作成書類 12
第３３条 遊具日常点検 13
第３４条 定期点検 13

第３５条 精密点検 14
第３６条 臨時点検 14
第３７条 維持修繕 14
第７編 電気設備維持修繕 15
第３８条 管理水準 15
第３９条 電気設備維持修繕 15
第８編 汚水・排水施設維持修繕 16
第４０条 管理水準 16
第４１条 汚水・排水施設維持修繕 16
第９編 給水施設維持修繕 17
第４２条 管理水準 17
第４３条 給水施設維持修繕 17
第１０編 水景施設維持修繕 18
第４４条 管理水準 18
第４５条 水質管理 18
第４６条 水景施設保守点検等 18
第４７条 水循環設備の維持修繕等 18
第１１編 その他設備維持修繕 19
第４８条 管理水準 19
第４９条 放送設備維持修繕等 19
第５０条 監視装置維持修繕等 19
第５１条 電話設備維持修繕等 19
第１２編 園内清掃、公園内建物清掃 20
第１章 基本事項 20
第５２条 管理水準 20
第５３条 消耗品 20
第２章 清掃 21
第５４条 休憩所等清掃 21
管理事務所、南ゲート棟、風の草原案内所、家畜舎 21
第５５条 便所清掃 22
第５６条 工作物清掃 22
第５７条 臨時清掃 25
第５８条 ごみ回収運搬 25
第５９条 除雪 25
第６０条 産業廃棄物処理 25
第６１条 害虫・害獣対策 25
第６２条 防災対策 25
第６３条 雑作業 25

第１編　総則

第１条　適用

本個別仕様書は、H28-31国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務のうち、施設・設備維持管理業務に適用する。

第２条　事業者の責務

事業者は、実施にあたって、公園管理業務の特性を踏まえ、共通仕様書、設計図書及び現地の気象条件等環境条件を十分に把握のうえ、管理効果が上がるよう配慮し、管理水準を達成すべく、実施にあたること。

第３条　基本事項

１．本業務は、施設・設備維持管理を総括する業務責任者の責任のもと実施すること~~とする~~。
２．事業者は、本個別仕様書によるほか、関係法令を遵守し、公園利用者への快適なサービスに努めるとともに、公共性に配慮し、都市公園の効用に資するよう適切に管理運営を行うこと。なお、本個別仕様書に記載のない事項又は本個別仕様書に疑義が生じたときは、その都度、調査職員と協議すること。
３．事業者は、公園内を常に良好な状態とし、他の業務と相互連携を保ち、適切に進捗管理を行い、実施すること。
４．管理体制人員は、円滑な維持管理運営を行うため、弾力的に配置すること。
５．提供物品は事業者に貸与するが、物品類の修理等は調査職員に報告の上、事業者が行うこと。
６．設備及び提供物品は事業者の注意義務で管理すること。
７．業務効率化に向けた設備及び物品を事業者が導入する場合は、事前に調査職員の承諾を受けた上で、事業者の負担にて行うこと。
８．作業の前に周囲の床、壁、機器などに損傷を与えないように養生を行うこと。
９．作業終了後は養生材や工具類を撤去し、周囲の清掃を行うこと。

第４条　安全管理等

１．作業中は、必要に応じ作業区域をセーフティーコーン、コーンバー、パリッカーなどで明示するなど安全管理を徹底し、公園利用者の安全を十分確保するとともに、利用者の利用にできるだけ支障を与えないよう配慮する。
２．作業中は園内の施設工作物及び樹木等を破損しない様に注意すること。
３．作業中は服装及び言動に注意し、公園利用者に不快感を与えないよう留意すること。
４．事業者は、管理する施設、設備及び備品等について、日々稼働状況を把握し、異常が発生したとき又は異常を発見したときは直ちに調査職員に報告すること。

第５条　作業時間

作業時間は、公園利用者の迷惑とならないように配慮し、決定すること。なお、開園時間内に作業を行う場合には、必要に応じて公園利用調整を行うこと。

第６条　事業者の過失による管理を許可した施設等の事故、破損等

管理を許可した施設等に関して、事業者の過失による事故、破損等が生じた場合には、事業

者の責任において処理すること。なお、事故・器物の破損等が発生した場合には、すみやかに調査職員に報告し、指示に従うこと。

第７条　事業者と東北地方設備局の責任

各施設・設備の破損箇所の小規模な修繕等は事業者が行うが、法定点検及び下記事項以外の大規模な修繕等は東北地方整備局において行う。詳細は調査職員との協議による。

１）事業者の責めに帰すべき事由による場合。（事業者による管理が不適切なために修繕が必要になった場合を含む）

２）修繕にかかる費用が1 件あたり１００ 万円を超えない場合かつ年間修繕費用１，２００万円（税抜き）【平成２８～３０年度】、１，０００万円（税抜き）【平成３１年度分】を超えない場合。（前項の場合を除く）

（別紙－３３；「建物・工作物に係る修繕履歴（修繕箇所、費用等）」を参照）

３）本事業における、保守・点検、清掃等に必要な消耗品は、委託費に含まれるが、前号の年間修繕費用に含まれない。

第８条　緊急対応

各施設・設備の故障を発見し、それを放置することが直ちに公園利用や公園利用者の安全に影響を与える場合は、事業者の判断ですみやかに修繕等を行い、その結果を書面にて調査職員に報告すること。

第９条　作成書類

事業者は、1表に示す調査職員が指示する主要な建物等の修繕等については、別紙―５；「共通仕様書」第１４条で示す書類のほか、２表に掲げる書類を作成し、調査職員から提出依頼があった場合は、提出すること。ただし、提出期限が土曜日、日曜日及び祝日に該当する場合は、翌開庁日とし、契約完了年度の業務最終月の提出期限は契約完了日までとする。

１表　書類作成が必要な建築物等

	名称		名称
1	調査職員が指示する主要な建物	8	調査職員が指示する汚水・排水施設
2	調査職員が指示する主要な建物設備	9	調査職員が指示する給水施設
3	調査職員が指示するふるさと村古民家	10	調査職員が指示する水景施設
4	調査職員が指示する園路広場・舗装・階段	11	調査職員が指示する水循環施設
5	調査職員が指示するサイン・ファニチャー	12	調査職員が指示する放送設備
6	調査職員が指示する手摺・柵	13	調査職員が指示する電話設備
7	調査職員が指示する電気設備	14	その他調査職員が指示する設備等

２表　書類作成

書類名	提出先	作成期限
作業計画書（工程表含む）	調査職員	各作業着手前迄
業務打合簿	調査職員	打合せ毎に終了後 3 日以内
点検報告書又は施工図書	調査職員	点検後・施工後、7 日以内
作業記録写真 （原則として各工程について、施工前・中・後と作業順序に従い、内容の把握ができるよう焼付け整理して提出する。また指示事項についてはその都度撮影する。）	調査職員	施工後、7 日以内
適合確認検査簿（水景施設のみ）	調査職員	業務終了後 10 日以内
その他調査職員が指示する書類	調査職員	指示に従う

第２編　建物維持修繕

第１０条　管理水準

事業者は、建物の点検を行うとともに軽微な修繕を実施し、機能を常に安全かつ良好に維持すること。

第１１条　管理事務所・教養施設等維持修繕

南ゲート棟・分棟、憩いの森遊具貸出所、多目的ホールふるふる、管理事務所、風の草原案内所、ドッグラン棟、自然共生情報館、みちのく知恵体験舎、集会棟、学習棟、地域交流館「小野分校」等について、日常、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うとともに、次の各号に掲げる修繕及び点検を行うこと。

１）外観については、美観の維持に努め、塗装面等の防腐、防錆等の点検を行うこと。

２）自動ドアについては、原則年4回保守点検を実施すること。

	点検箇所	設置台数
南地区	管理棟正面玄関	2基
	管理棟北側玄関	2基
	多目的ホールふるふる風除室	2基
	わらすこひろば便所	4基
	南ゲート分棟便所	4基
	ふるさと村便所（ふるふる脇）	3基
	ふるさと村便所（本荘由利脇）	2基
北地区	自然共生園正面風除室	2基
	自然共生園南側風除室	3基

３）冬期は、凍結防止措置（水抜き）を実施すること。

第１２条　休憩所等維持修繕

彩のやかた休憩所、わらすこひろば休憩所、憩いの森レストハウス休憩所、前川展望台、あだこだ休憩所、河畔休憩所、四阿、炭焼き小屋等について、公園利用者が直接かかわる施設であることに留意し、日常、適宜目視、触診、打診等による巡回点検を実施し、破損箇所については小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。

第１３条　車庫・倉庫等維持修繕

管理車両用車庫、倉庫、家畜舎等について、日常、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。

第１４条　便所維持修繕

園内の便所について、日常、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。また、冬季は、凍結防止装置を実施し、配管・衛生器具の機能維持に努めること。

第１５条　リサイクルセンター維持修繕

リサイクルセンターについて、ゴミの分別や堆肥化等の作業が円滑に行われるよう、日常、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。

第１６条　その他維持修繕

建物の維持修繕において、第１１条から第１５条までに該当しない項目については、必要に応じて、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。

第３編　建物設備維持修繕

第１７条　管理水準

事業者は、空調設備及び消防設備の機能を常に安全にかつ良好に維持するため軽微な修繕及び点検を行うこと。

第１８条　空調設備維持修繕等

園内の建物内に設置されている空調設備について、日常、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。また、夏前および冬前の年2回、事業者による点検を行うこと。

第１９条　消防設備維持修繕等

園内の建物内に設置されている消防設備について、日常、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。

第４編　ふるさと村古民家等維持修繕

第２０条　管理水準

事業者は、古民家等を常に安全かつ良好な状態に保つとともに、風土と歴史に培われた、みちのくの暮らしの文化を伝える施設として、文化的価値を維持し、公園利用者への快適・安全なサービスに努めること。

各古民家や民具等は、展示施設としての文化的価値を重視し、常に整理整頓及び清掃を行い、各部屋の見学を可能とし、展示施設以外の物品は民家内には配置しない。

第２１条　古民家等維持修繕

事業者は、古民家等の外観及び内部の現状保存を行い、公園利用者が直接かかわる施設であることに留意し、日常、適宜目視、触診、打診等による巡回点検を実施し、破損箇所については小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。なお、主な点検の内容は下表のとおりである。また、古民家等は、川崎町指定有形文化財の指定を受けているため、修繕を行う場合は、川崎町文化財保護条例に基づき行うこと。

対象箇所・項目	点検項目（括弧内は頻度）
基礎、土蔵	・土台の根太がシロアリに食われていないか点検する。(１回/月) ・ひび割れ、水漏れがないか点検する。(１回/週) ・建物の足回りの植物等の害虫、水溜り、樹木根が基礎の劣化に影響してないか点検する。(１回/週)
軒回り	・軒先の破損、腐食等がないか点検する。(１回/週)
雨桶	・破損や落葉等による詰まりがないか点検する。(１回/週)
外壁、土蔵	・破損、腐食、汚れ、キズ、落書き等がないか点検する。(２回/週) ・土壁、漆喰壁にひび割れがないか点検する。(１回/週) ・乾燥に起因する土壁の収縮により壁と柱の間に隙間ができてないか点検する。(４回/年)
内壁、建具、床、柱、家具・調度等	・破損、塗装剥離、汚れ、キズ、落書き、盗難等がないか点検する。(１回/日) ・乾燥により建具が歪み、建て付けが悪くなっていないか点検する。(１回/日)
障子・襖	・破損、汚れ、キズ、落書き等がないか点検する。(１回/日)
窓	・ガラスのひび割れ、破損がないか点検する。(１回/日) ・窓枠、桟に破損がないか点検する(１回/日)
金具、金物類	・錆や塗装劣化(剥離)がないか点検する。(２回/週)
屋根	・雨漏りの原因となる茅葺や竹・縄等の劣化、欠落がないか点検する(１回/月) ・カラスによる茅の破損対策が適切に講じられているか点検し、善処する。(１回/週) ・茅材の腐食を防ぐため、囲炉裏の火を起こし、煙による薫蒸を図る。(１回/日～１回/週)
室内空調機	・内部及び周辺建具等への水漏れがないか点検する。(１回/日)
防護柵･門扉等外構	・破損等がないか、解錠時などに点検する。(１回/日) ・重量がある門扉については、挟まれる等の事故を防止するため、安全管理に配慮する。(１回/日)

第５編　園路広場等維持修繕

第２２条　管理水準

事業者は、園路広場等の点検を行うとともに軽微な修繕を実施し、機能を常に安全かつ良好に維持するものとする。

第２３条　園路広場等維持修繕

園路広場、階段、サイン・ファニチャー、手摺・柵について、日常、適宜巡回点検し、腐敗・破損箇所の小規模な修繕を適切に行うこと。

第６編　遊具維持修繕

第１章　遊具維持修繕

第２４条　管理水準

事業者は、遊具について、劣化や（社）日本公園施設業協会が定めた「遊具の安全に関する規準JPFA－S：2014（以下「JPFA－S：2014」という。）」の不適合によるハザードを早期に発見し、遊具による事故を予防するとともに、適切な運営維持管理業務につなげるよう点検を行うこと。

点検業務の実施にあたり、適用を受ける関係法令等を遵守し、業務の円滑な遂行を図ること。

なお、遊具の点検は幼児や児童が遊具の利用者であることから、次の各号に掲げる事項に配慮して行うこと。

１）安全性の確保

２）機能の保持

３）美観に配慮した形姿の維持

第２５条　基本事項

１．点検作業においては、安全管理を徹底し、作業中であることを掲示して、公園利用者が利用しないように十分な安全対策を講ずること。

２．定期点検等で不良と判断された場合は、すみやかに調査職員へ報告すること。

３．点検で異常が発見された場合、もしくは、異常の可能性がある場合は、使用禁止が妥当と判断される遊具について、業務計画書等で事前に調査職員と打合せた手順に従い、ロープやネット等で使用できないように処置するとともに、使用禁止表示を行い、公園利用者に事故が起きないように安全対策を実施する。併せて、調査職員に速やかに連絡すること。

４．点検作業は、作業に適した服装にて作業を実施し、「公園施設製品安全管理士」「公園施設製品整備技士」の携帯用認定証等がある場合は携帯して作業に従事すること。

５．本特記仕様書に記載されていない事項については、(社)日本公園施設業協会の「JPFA－S：2014」を参考にすること。

第２６条　点検対象

点検対象遊具は、次の表のとおりとする。

番号	エリア	名称
1	いも煮会ひろば（南地区）	丸太砂場
2	わらすこひろば（南地区）	スウィングボール
3		ターザンロープ
4		ローラー滑り台（ロング） すべり台（ショート）
5		ステッピング土偶
6		フローティング土偶
7		ジャイアント土偶
8		ジャンピングドーナッツ（大）
9		吊り橋
10		ゆらゆら橋
11		ジャンピング土偶
12		ジャンピングドーナッツ（小）
13		足こぎカート（大）
14		足こぎカート（小）
15		ボールプール
16	湖畔のひろば（南地区）	巨大ボール ネット枠・ネット
17		バスケットボールゴール ゴールポスト
18		サッカーゴール ゴールポスト・ネット
19		ディスクゴルフゴール ゴールポスト（8 基）
20	エコキャンプみちのく（北地区）	複合遊具　（管理棟前）
21		複合遊具　（フリーサイト前）
22	健康ひろば（北地区）	でこぼこ道
23		わたり橋
24		計算ステップ
25		スクリューウォール
26		ゲームパネル
27		わき腹のばし
28		背伸ばしベンチ
29		上体ひねり
30		ぶらさがり
31		のぼりおり

第２７条　用語の定義

１．「点検責任者」は、(社)日本公園施設業協会が認定した「公園施設製品安全管理士」あるいは、調査職員が同等と認めたものとする。なお、「点検責任者」は、「点検担当者」以上の経験、知識及び技能を有するものであること。

２．「点検担当者」は、(社)日本公園施設業協会が認定した「公園施設製品整備技士」あるいは、調査職員が同等と認めたものとする。

３．前2号に定める「同等と認めた者」とは、(社)日本公園施設業協会が認定した「公園施設製品安全管理士」「公園施設製品整備技士」と比較して同等の学歴、経歴、実務経験、講習会の受講実績等から同等の知識と技術、管理能力等があると調査職員が認めた者をいう。

４．「作業」とは、遊具の点検をいう。

５．「劣化」とは、物理的、化学的、生物的要因によりその物の性能が、低下することをいう。（ただし、地震、火災等の災害によるものを除く。）

６．「日常点検」とは、目視診断、触手診断、聴音診断等により、遊具の異常、劣化等の有無を調べるために日常的に行う点検をいう。

７．「定期点検」とは、公園施設製品安全管理士及び公園施設製品整備技士等が一定期間ごとに摩耗状況や変形ならびに経年変化等について点検する「劣化診断」と、「JPFA-S:2014」に基づき遊具の形状や安全領域等の規準に対する妥当性を評価する「規準診断」をいう。

８．「精密点検」とは、専門技術者が詳細に行う点検のことである。

９．「臨時点検」とは、災害発生時などに臨時に行う点検のことである。

１０．「ＳＰ表示認定企業」とは、(社)日本公園施設業協会が定めた「JPFA-S:2014」等に基づき製品の設計、製造、販売、施工、点検、修繕を行い、かつ、(社)日本公園施設業協会が定めた規格「S：2008QMS－SP 表示認定規格」を満たすマネジメントシステムを構築していると(社)日本公園施設業協会に認定された企業をいう。

１１．「ＳＰ点検済シール」とは、「ＳＰマーク」を付された「点検済シール」で点検、修繕した遊具が、「JPFA-S:2014」に合致したと認められた時に、安全性の確保が維持されていることを示すために、ＳＰ表示認定企業が貼付することができるシールをいう。

第２８条　点検の範囲

点検とは、遊具の形状を調査し、「JPFA-S:2014」に基づく規準診断等を行い、報告書を作成するまでの一連の行為をいう。

第２９条　事業者の負担

点検業務に必要な工具、測定機器等は、事業者の負担とする。

第３０条　点検の種類

点検には、「日常点検」、「定期点検」、「精密点検」、「臨時点検」がある。

事業者は各点検の内容とその必要性を正しく理解した上で業務計画書を立案し、調査職員に承諾を受けてから点検を実施しなければならない。

第３１条　診断の方法

遊具の点検は、点検表を作成し、診断することで安全性を確認すること。

診断方法は、次の各号に掲げるとおりとする。

１）目視診断

遊具の外観・形状を観てその劣化状態を診断する方法

２）触手診断

遊具を素手で触ってその劣化状態を診断する方法

３）聴音診断

遊具の可動部を動かし、発生する音、ガタツキの状態の有無を判断し、劣化状態を診断する方法

４）打音診断

遊具を点検ハンマー等で軽打し、異音の有無を判断し、その劣化状態、亀裂、ボルトの緩み等を診断する方法

５）揺動診断

遊具本体を揺り動かし、仕様に対応できるかを診断する方法（複合系遊具の場合は単体ごとに行う）

６）ＪＰＦＡ検査器具による判定

JPFAが開発した器具で道具の規準（JPFA-S:2014）に適合しているかを調べる。

７）ノギスによる測定（JIS 認定商品を使用する）

８）メジャーによる測定（JIS 認定商品を使用する）

９）傾斜計による測定

第３２条　作成書類

事業者は、次の各号に掲げる書類を作成し、調査職員から提出依頼があった場合、提出すること。

１）作業計画書

業務計画書に基づき作業実施日、作業内容、作業手順、作業範囲、点検責任者名、点検担当者名、安全管理者等を具体的に定めた定期点検に関する作業計画書を作業前に作成して調査職員の承諾を受けること。作業計画書には、点検の作業中に利用を中止した方が良いと判断された遊具の取扱と処置方法、連絡手順について記載すること。

２）写真帳

客観的な判断材料として、必要に応じ遊具施設の劣化や破損状況を写真に記録すること。

写真は、着手前、作業状況(規準点検状況・劣化点検状況)からなり、点検表と照合できるよう、点検実施後、速やかに写真帳に整理すること。

３）定期・精密点検記録簿

点検実施後、(社)日本公園施設業協会が定めた「JPFA-S:2014」に記載する「定期点検総括表」「定期点検表」「特別定期点検表」に基づき速やかに作成すること。

４）その他調査職員が指示する書類（適宜）

第３３条　遊具日常点検

１．日常点検を行う者は、遊具の外観を目視し、必要に応じて触診により部材の腐食、亀裂、変形、ボルトの脱落等の施設の変形や異常の有無を調べる。また、設置面や植栽等を含めた遊具周辺の確認も行うこと。

２．点検頻度は、遊具毎に日1回以上実施すること。また、遊具維持修繕の担当職員による点検を月1回実施すること。

３．公園内巡視時に日常点検を行う者は、点検箇所や点検方法をよく理解したうえで、日常点検を実施すること。

４．事業者は、対象となる遊具の経年変化に伴う劣化状況を把握するため、日常点検記録簿を精査したうえ、保管しておくこと。

５．点検履歴については、遊具履歴書を作成、追記、修正をすること。

第３４条　定期点検

１．定期点検を完了させるために、管理体制を確立し、品質、工程、安全、法令遵守等の業務管理を行うこと。

２．事業者は、点検責任者を定め調査職員に届け出る。また、点検責任者を変更した場合も同様とする。

３．定期点検の作業は、専門の有資格者が自ら行うか、又は専門の有資格者が作業者を指導して行うこと。

４．定期点検は、日常点検や点検巡視と十分に連携をとり、実施すること。

５．定期点検を行う場合には、あらかじめ、調査職員から使用状況、劣化及び前回の定期点検報告書、修理経歴等の資料を入手し、点検の参考とすること。

６．点検を行う月日及び時間等は、作業計画書により実行すること。

７．点検対象遊具は、日常点検に準ずる。

８．遊具の点検内容は、(社)日本公園施設業協会が規定する「定期点検総括表」「定期点検表」「特別定期点検表」に基づいて実施し、その結果について定期点検記録簿としてとりまとめ報告すること。

９．点検作業の中で測定を行う必要がある場合は、定められた測定機器又は(社)日本公園施設業協会認定の、JPFA 検査器具、JPFA 肉厚測定器、JPFA 落下衝撃測定器等を使用して行うこと。

10．スウィングボールの点検は、高所作業車を使用し、アンカー取付部、横桁内部ベアリング、チェーン固定部の点検を行うこと。

11．点検作業と点検表に基づく判定は別の者がそれぞれ担当し、職務を兼ねることはできない。

12．点検責任者は、「劣化診断」による劣化判定と「基準診断」によるハザードレベルを組み合わせて総合的な機能判定を行うこと。その判定基準については、必要に応じ事前に調査職員と協議をしておくこと。

13．定期点検は、年２回以上実施すること。

14．点検終了後、「合格」と判断された遊具について、「SP 点検済みシール」を貼付出来る遊具には調査職員の承諾を受けて、点検実施時期を明記して添付する。

第３５条　精密点検

日常点検や点検巡視、定期点検時にハザードと思われるものが発見され、特に、精度の高い診断が必要な時に専門技術者が行うこと。

第３６条　臨時点検

事業者は、台風、豪雨等の異常気象又は震度4以上の地震発生により、遊具に異常箇所が生じるおそれのある場合は、遊具及び遊具の周辺状況について、必要に応じて臨時的に第３３条に定める遊具日常点検と同等の点検を行うこと。また、遊具の利用者が怪我をした場合、又は他公園において類似遊具等で事故があった場合も速やかに同等の点検を行うこと。

第３７条　維持修繕

点検により確認された破損箇所については、小規模な修繕等を適切に行うこと。なお、大規模な修繕は東北地方整備局において行うので詳細は調査職員との協議によることとする。

第７編　電気設備維持修繕

第３８条　管理水準

事業者は、本公園の全施設の使用電力量を計測するとともに、変電所、非常用発電所等の電気設備について、関係法令を遵守し、機能を常に安全かつ良好に維持するため点検を行うこと。

第３９条　電気設備維持修繕

１．月１回、公園内全施設の電気メーターの計測を行い、電気メーター検針結果の集計表及び負担金額割合を算定した算定表を翌月の月初めにすみやかに作成し、調査職員に報告すること。

２．分電盤・配電盤等の施設について、計器による設備の運転状況の把握や目視、触手、聴音による点検を行う。（なお、分電盤については、年１回絶縁測定を行う）

３．点検の結果に応じ、清掃、調整、消耗部品の交換及び補充、軽微な修繕等を適切に行うこと。なお、法定点検、大規模な修繕は東北地方整備局において行うので詳細は調査職員との協議によることとする。

４．落雷があった場合には、翌日の開園までに電気設備の巡回点検を行うこと。

５．休園日に電気設備において異常が発生した場合は、法定点検の受託者等と連携して、適切な措置を講じること。

第８編　汚水・排水施設維持修繕

第４０条　管理水準

事業者は、汚水・排水施設の機能を常に安全かつ良好に維持するため点検を行うこと。

第４１条　汚水・排水施設維持修繕

１．日常、適宜巡回点検し、分電盤のブザー音の確認等を行い、異常があれば小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。なお、法定点検、大規模な修繕は東北地方整備局において行うので詳細は調査職員との協議によるものとする。

２．台風や大雨が予想される場合は、巡回点検を行うとともに、適切な対策を講じること。

３．事業者は、繁忙期においては、汚水・排水施設の稼動状況を確認するとともに、法定点検の受託者等と連携し、汚水・排水施設の処理能力に沿った調整を行うこと。

第９編　給水施設維持修繕

第４２条　管理水準

事業者は、本公園の全施設の使用水量を計測するとともに、給水施設について、関係法令を遵守し、常に安全かつ良好に維持するため点検を行うこと。

第４３条　給水施設維持修繕

１．受水槽、水道メーター、水道管、仕切弁等について、日常、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。なお、法定点検、大規模な修繕は東北地方整備局において行うので詳細は調査職員との協議によるものとする。

２．事業者は、1日2回（開園前1回、閉園後1回）、公園内全施設の水道メーターの計測を行い、水道メーター検針結果の集計表及び負担金額割合を算定した算定表を、水道事業者の検針後すみやかに作成すること。

３．受水槽については、年1回および水質の異常時、内部も含む目視点検を行うこと。

４．滅菌装置について、逆流止め玉弁およびサイホンブレーカーの動作や薬剤残量等の確認を行うこと。

５．点検の結果に応じ、清掃、調整、消耗部品の交換及び補充、軽微な修繕等を行う。

６．冬季の園内給水施設凍結による断水及び器具の破損を防止するため、別添－３５；「建物・工作物に係る冬季対応（積雪・氷雪対応等）」に基づき、水抜き等の凍結防止作業や一部の水飲み・手洗いの閉栓作業を行うこと。

７．繁忙期は、配水管の水圧が低下しないよう、適切な措置を講じること。

８．夏季及び冬季においては、使用水量を調整する等の適切な措置を講じ、機能の維持に努めること。

第１０編　水景施設維持修繕

第４４条　管理水準

事業者は、水景施設について、関係法令を遵守し、その機能を常に安全かつ良好に維持するため点検を行うものとする。

第４５条　水質管理

１．わらすこひろばに設置された水景施設であるせせらぎ水路（水遊び場）を常に安全かつ良好に維持するために、関係法令を遵守するとともに、「遊泳用プールの衛生基準について」（平成19年5月28日健発第0528003号厚生労働省健康局長通知）に基づき、供用期間中は以下の水質を保つよう管理を行うこと。

項目	基準値	測定回数
水素イオン濃度	pH値5.8以上8.6以下	毎月1回以上
濁度	2度以下	
過マンガン酸カリウム消費量	12mg/L以下	
大腸菌群	検出されないこと	
一般細菌	200CFU/ml以下	
遊離残留塩素濃度	0.4mg/L以上（1.0mg/L以下が望ましい）	毎日午前中1回以上及び午後2回以上
総トリハロメタン	0.2mg/L以下が望ましい	毎年1回以上

※利用者が多数である場合等汚染負荷量が大きい場合には、水質検査の回数を適宜増やすこと。

２．水質検査の結果、残留塩素濃度が基準値を下回る場合は、固形塩素剤を投入するなど、必要な措置を速やかに行うこと。

３．宮城県仙南保健所の水質検査等が実施されるときは、協力すること。

第４６条　水景施設保守点検等

１．せせらぎ水路（水遊び場）の運転前及び運転中に毎時1回、電気系統、バルブの開閉、水位、異音の確認等の点検を行う。

２．その他、園内の噴水、カスケード等のポンプ設備については、年１回、稼動時に専門技術者による点検を行い、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。

第４７条　水循環設備の維持修繕等

日常、園内の循環水ポンプ場、循環水配管等について、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕又は補充を適切に行うこと。

第１１編　その他設備維持修繕

第４８条　管理水準

事業者は、本公園の放送設備、電話設備等について、関係法令を遵守し、機能を常に安全かつ良好に維持するため点検及び修繕を行うこと。

第４９条　放送設備維持修繕等

日常、園内の放送設備、スピーカー、配線等について、計器による設備の運転状況の把握や目視、触手、聴音による点検を年1回行い、破損箇所の小規模な修繕等を適切に行うこと。

第５０条　監視装置維持修繕等

日常、園内の監視装置、計器による設備の運転状況の把握や目視、触手、聴音による点検を年2回行い、破損箇所の小規模な修繕等を適切に行うこと。設置箇所は、別添－３３；「建物・工作物に係る点検整備（位置図）」によること。

	対象機器	点検周期		台数
		6ヶ月	12ヶ月	
南地区	制御装置	○	○	1台
	カメラ設備	○	○	10台
北地区	カメラ設備	○	○	10台
里山地区	カメラ設備	○	○	6台
あだこだ地区	カメラ設備	○	○	1台

第５１条　電話設備維持修繕等

日常、園内の電話設備、配線等について、適宜巡回点検し、破損箇所の小規模な修繕等を適切に行うこと。

第１２編　園内清掃、公園内建物清掃

第１章　基本事項

第５２条　管理水準

事業者は公園施設については、常に清潔を保ち、快適な環境を維持する必要があり、本公園の利用状況に適切に対応するため、作業内容、作業場所等について十分に検討するとともに、周辺地域に配慮した実施時期の調整を行うこと。

また、回収した廃棄物を適切に区分し、リサイクルセンターでのリサイクル及び指定場所への運搬処分を実施すること。

第５３条　消耗品

本清掃作業に必要な消耗品については、支給しない。

第２章　清掃

第５４条　休憩所等清掃

１．日常清掃

１）清掃箇所は、別紙－３４；「清掃場所、箇所、内容、方法及び頻度等」によること。

２）壁、床、扉、窓、柱、ベンチ、机、イス等は、掃き掃除、拭き掃除を行い、公園利用者に不快感を与えないよう清潔に保ち、必要に応じて薬液類を使用し洗浄すること。

３）クモの巣、ハチの巣、鳥の糞、ガムのかす等がある場合は、速やかに取り除くこと。

４）天井、照明器具、展示物等は、必要に応じ清掃すること。

５）清掃箇所及び実施頻度は下表の通りとする。なお、利用状況により回数を増やすこと。

清掃箇所	実施頻度
南ゲート分棟、彩のやかた休憩所、わらすこひろば休憩所、憩いの森遊具貸出所、憩いの森レストハウス休憩所、多目的ホールふるふる、前川展望台、あだこだ休憩所、ドッグラン棟、自然共生情報館、みちのく知恵体験舎、河畔休憩所、集会棟、学習棟、地域交流館「小野分校」、四阿	土・日・祝日；1回/日、平日；1回/週
管理事務所、南ゲート棟、風の草原案内所、家畜舎	1回/日

２．定期清掃

１）床面シートの清掃（ポリッシャーまたはスチーム洗浄後のスクイージーによる汚水除去、水モップによる拭き上げ、ワックス塗布、拭き上げ等）のほか、タイルやジュータン、窓、網戸等を対象とした室内清掃を行うこと。

２）屋根及び雨樋に堆積した落ち葉、枯れ枝、藻等による汚れ、夾雑物を除去すること。

３）建物の周りに堆積した落ち葉、枯れ枝を除去すること。

４）外壁、軒下、扉、窓等の汚れを除去すること。

５）作業時間は調査職員の指示に従うこと。なお、閉園時間を過ぎて作業を行う場合には、必ず調査職員に報告し、その指示に従うこと。

６）清掃箇所及び実施頻度は下表の通りとする。

清掃箇所	実施頻度
南ｹﾞｰﾄ棟・分棟、彩のやかた休憩所、わらすこひろば休憩所、憩いの森遊具貸出所、憩いの森レストハウス休憩所、多目的ホールふるふる、あだこだ休憩所、管理事務所、風の草原休憩所、ドッグラン棟、自然共生情報館、みちのく知恵体験舎、河畔休憩所、家畜舎、集会棟、学習棟、地域交流館「小野分校」	1回/年

第５５条　便所清掃

１．日常清掃

１）清掃箇所は、別紙－３４；「清掃場所、箇所、内容、方法及び頻度等」によること。

２）清掃中は、便所の利用者の利便性に配慮すること。

３）衛生器具(便器、手洗い器等)、壁、天井、床、ブース、扉、窓、その他建具、鏡、照明器具等を適切な方法で清掃し、清潔に保つとともに、詰まり等はすぐに対応する。

４）トイレットペーパー及び石鹸水が常時あるように補充すること。

５）汚物入れの清掃等を行うこと。

６）実施頻度は下表の通りとする。なお、利用状況により回数を増やすこと。

実施頻度	
最繁忙期（4月～5月）	1回/日
繁忙期（10月～11月）	
通常期（6月）	
通常期（7月、3月）	【上旬】土・日・祝日；1回/日、平日；2回/週 【下旬】1回/日
通常期（8月、9月）	1回/日
閑散期（12月～2月）	土・日・祝日；1回/日、平日；1回/週

２．定期清掃

１）屋根及び雨樋に堆積した落ち葉、枯れ枝、藻等による汚れ、夾雑物を除去すること。

２）建物の周りに堆積した落ち葉、枯れ枝を除去すること。

３）衛生器具(便器、手洗い器等)、壁、軒下、天井、床、ブース、扉、窓、鏡、照明器具等の汚れを除去すること。

４）作業時間は業務責任者の判断による。なお、閉園時間を過ぎて作業を行う場合には、必ず調査職員に報告し、その指示に従うこと。

５）実施頻度等は原則年1回とする。

３．大規模な行催事の開催等により、塵芥の発生量の増加が見込まれる際には必要に応じて当該箇所を清掃すること。

第５６条　工作物清掃

１．日常清掃

１）清掃箇所は、全園を区域とする。ただし、収益施設運営規定書第３条に定める収益施設は除く。

２）拾い清掃による紙くず、空き缶等の除去や掃き掃除による土ぼこり、落ち葉等の除去により、園路(園地含む)や側溝、遊具等の工作物をきれいな状態に保つこと。

３）U型溝、排水桝等の排水設備の性能を維持するため、適宜点検を行うとともに、溜まった落ち葉、土砂等を除去すること。

４）公園利用者が直接触れるベンチやテーブル等は、汚れやコケ、鳥の糞が無いよう水拭き等の清掃を行い、同時にささくれ、がたつき等による危険箇所の確認を行うこと。

５）くず籠や喫煙場所の吸殻等の清掃を随時行うこと。

6）池等の水面のごみや落ち葉等を網等で随時除去すること。
7）外灯、時計や温度計、駐車場管制、監視カメラ等の設備について、汚れがひどい場合には清掃を行うこと。
8）大規模な行催事の開催等により、塵芥の発生量の増加が見込まれる際に業務責任者の判断により当該箇所を清掃すること。
9）実施頻度は下表の通りとする。

実施頻度	
最繁忙期（4月～5月）	1回/日
繁忙期（10月～11月）	
通常期（6～9月、3月）	
閑散期（12月～2月）	土・日・祝日；1回/日、平日；1回/週

2．定期清掃（池・カスケード・せせらぎ水路等の洗浄）
1）ポンプを停止し池部の排水を行った後、ごみ類や夾雑物、汚泥を除去し、池の底部、側面部、景石等の高圧洗浄機を使用した洗浄作業及びブラッシングを行うこと。
2）底部、側面部、景石等の汚れを所定箇所へ処理した後、池部への給水及びポンプを始動すること。
3）清掃箇所及び実施頻度は下表の通りとする。

清掃箇所	実施頻度	備考
やすらぎの池、ふるさと村池・流れ	1回/年	ポンプを停止し池部の排水を行った後、ごみ類や夾雑物の除去のみを行うこと。
潮見の滝、南地区駐車場沈砂池、ちゃぷちゃぷ池、湖畔のひろば北側・流れ	1回/年	1）、2）で指定する定期清掃の全てを行うこと。
彩のひろばカスケード・噴水・池 わらすこひろば　せせらぎ水路	3回/年	

3．定期清掃（園路・広場の舗装部等の洗浄）
1）藻や土砂等による汚れが顕著な部分には高圧洗浄機を使用した洗浄作業を行うこと。
2）園路、広場、排水桝、排水溝の土砂等を除去すること。
3）腐食・破損したテーブル、ベンチ等を撤去すること。
4）清掃箇所及び実施頻度は下表の通りとする。

	清掃箇所	備考	実施頻度
南地区	彩のひろばｶｽｹｰﾄﾞ・噴水・池	高圧洗浄実施	1回/年
	わらすこひろば　せせらぎ水路	高圧洗浄実施	1回/年
	やすらぎの池	―	―
	潮見の滝	高圧洗浄実施	1回/年
	南地区駐車場沈砂池	―	―
	ふるさと村池・流れ	―	―
	湖畔のひろば北側流れ	高圧洗浄実施	1回/年
北地区	ちゃぷちゃぷ池	高圧洗浄実施	1回/年

４．大規模な行催事の開催等により、塵芥の発生量の増加が見込まれる際には必要に応じて当該箇所を清掃すること。
５．作業時間は業務責任者の判断による。なお、閉園時間を過ぎて作業を行う場合には、必ず調査職員に報告し、その指示に従うこと。

第５７条　臨時清掃

行催事の開催後や害虫発生時、台風や豪雨等の災害発生時には、必要に応じて、当該箇所を清掃すること。

第５８条　ごみ回収運搬

１.軽トラックにより､園内各所に存在するごみ箱から所定の集積箇所に運搬するものとし、ごみは、川崎町で決められた分別区分に従って分別を行うこと。なお、大規模な行催事の開催等、大量のごみの発生が予想される場合は、臨時ごみ箱を設置し、公園利用者に分別指導を行う等、適切な措置を講じること。

２．ここでいうごみとは園路上の落ち葉、枯れ枝も含むこと。

３．いも煮会ひろば等における残り火処理も含むこと。

４．ごみ運搬箇所については、以下の指定場所とする。

区分	場所	距離
可燃物	角田衛生センター	L=36km
不燃物	仙南リサイクルセンター	L=16km
リサイクル	㈱こんの仙南営業所	L=23km

５．植物性の廃棄物は、リサイクルセンターにおいて処理を行うこと。

第５９条　除雪

１．降雪時等に、本公園の機能を維持するために、玄関周り、出入口周り、園路等において、機械及び人力による除雪を行う。ただし、積雪量が多い場合などの除雪については、調査職員との協議によることとする。

２．事業者は、除雪作業を円滑に実施できるよう無積雪時の状態を確実に把握し、路面や縁石等各工作物に損傷を与えないようにしなければならない。

第６０条　産業廃棄物処理

事業者は、排出される産業廃棄物を「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（昭和45年12月25日法律第137号）及び関係法令に従って、適正に処理すること。

第６１条　害虫・害獣対策

スズメバチ、いのしし等、入園者に危害を及ぼし、また、不快感を与える昆虫や動物等の調査及び駆除を行うこと。

第６２条　防災対策

１．台風、豪雨等の災害発生が予想される場合には、事前に土のう設置、雨水桝の詰まり防止のための落ち葉除去等を実施し、被害の軽減に努める。

２．台風、豪雨等の災害発生時に調査職員の指示した箇所の巡回、土のう等の設置などを行うこと。

第６３条　雑作業

事業者は、使用機材等の改良・メンテナンス、使用車両の給油・メンテナンス、仮設トイレ洗浄液補給等の業務責任者の判断による作業を行うこと。

H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務
個別仕様書
【植物管理】

平成２７年７月

国土交通省 東北地方整備局

目　　次

第１章 総則 1
第１条 適用 1
第２条 事業者の責務 1
第３条 作成書類 1
第４条 基本事項 1
第５条 安全管理等 2
第６条 利用サービス 2
第２章 芝生管理 3
第７条 管理水準 3
第８条 芝刈工 4
第９条 芝生病虫害防除工（薬剤散布） 4
第１０条 芝生施肥工 4
第１１条 芝生目土掛工 4
第１２条 芝生エアレーション工 5
第１３条 芝生雑工 5
第３章 中低木管理 6
第１４条 管理水準 6
第１５条 中低木剪定工 6
第１６条 ハギ刈込工 7
第１７条 中低木地除草工（人力除草） 7
第１８条 中低木地除草工（機械除草） 7
第１９条 中低木施肥工 7
第２０条 中低木病虫害防除工 8
第２１条 中低木植栽工（中低木　株物） 8
第２２条 中低木雑工・中低木巡回工（巡回作業・雑作業） 8
第４章 高木管理 9
第２３条 管理水準 9
第２４条 高木剪定工 9
第２５条 高木施肥工 10
第２６条 高木枯損木処分工 11
第２７条 高木病虫害防除工（薬剤散布） 11
第２８条 高木雑工・高木巡回工（巡回作業・雑作業） 11
第５章 林地管理 12
第２９条 管理水準 12
第３０条 林地除草工 13
第３１条 伐木工 13
第３２条 林地皆伐更新 14

第３３条 林地病虫害防除工（松枯れ・薬剤投与）.....14
第３４条 林地病虫害防除工（ナラ枯れ・薬剤投与）.....14
第３５条 林地高木枯損木処分工.....14
第３６条 林地雑工・林地巡回工（巡回作業・雑作業）.....15
第６章 草地・湿地等管理.....16
第３７条 管理水準.....16
第３８条 草地・湿地等除草工.....19
第３９条 自然共生園の湿地・池・水路等の水管理.....19
第４０条 野草等育苗管理工.....20
第４１条 草地・湿地等病虫害防除工.....20
第４２条 草地・湿地等雑工・巡回工（巡回作業・雑作業）.....20
第７章 花壇・草花等管理.....21
第４３条 管理水準.....21
第４４条 材料一般.....21
第４５条 花壇・草花等耕転工.....21
第４６条 花壇植栽工.....21
第４７条 花畑播種工.....21
第４８条 花壇・草花等植栽工.....21
第４９条 花壇・草花等除草工.....22
第５０条 花壇・草花等刈込工.....22
第５１条 花壇・草花等施肥工.....22
第５２条 花壇・草花等病虫害防除工.....22
第５３条 花壇・草花等巡回工、雑工（巡回作業・雑作業）.....22
第８章 特殊管理.....24
第５４条 対象.....24
第５５条 管理水準.....24
第５６条 耕作地管理.....24
第５７条 リサイクル工.....25

第１章　総則

第１条 適用

本個別仕様書は、H28-31国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務のうち、植物管理業務に適用する。

植物管理として、芝生管理、中低木管理、高木管理、林地管理、草地管理、花壇・草花管理、特殊管理の７種の施工について、適用する。

第２条 事業者の責務

事業者は、施工にあたって、公園管理業務の特性を踏まえ、共通仕様書、本公園の設計図書及び現地の気象条件、土壌条件等の環境条件を十分に把握のうえ、管理効果が上がるよう配慮し、目標とする管理水準を達成すべく、施工にあたるものとする。

第３条 作成書類

事業者は、共通仕様書第15条、第16条、第17条に準じて、書類を作成する。

第４条 基本事項

１．本業務は、植物管理業務を総括する業務責任者の責任のもと実施することとする。

２．事業者は、本個別仕様書によるほか、関係法令を遵守し、公園利用者への快適なサービスに努めるとともに、公共性に配慮し、都市公園の効用に資するよう適切に管理運営を行うものとする。なお、次の各号に掲げる事項のほか、本個別仕様書に記載のない事項又は本個別仕様書に疑義が生じたときは、その都度、調査職員と協議するものとする。

１）植物について補植を要する事態が生じたとき。

２）既存木の移植（又は伐採）を行う必要が生じたとき。

３）公園利用者サービスに供するために新規植栽の必要が生じたとき。

３．事業者は、公園内の植物を常に良好な状態とし、他の業務と相互連携を保ち、適切に進捗管理を行い、実施することとする。

４．管理体制人員は、円滑な維持管理運営を行うため、植生状況に基づき弾力的に配置するものとする。

５．業務責任者を含めた全てのスタッフは事業者が定める名札を作成し着用すること。

６．業務従事者の服装、作業用機械、器具、車両等については、公園にふさわしいものとし、イメージアップに心掛けるものとする。

７．スタッフの身分保障、健康管理、服務規律は事業者の責任において行うこと。

８．植生状況等に基づく業務効率化に向けた設備及び物品を事業者が導入する場合は、事前に調査職員の承諾を受けた上で、事業者の負担にて行うこと。

９．提供物品は事業者に貸与するが、物品類の修理等は調査職員に報告の上、事業者が行うこととする。

10. 設備及び提供物品は事業者の注意義務で管理すること。

11. 企画提案により、当初の形状を変更した場合は、業務終了後に調査職員と協議を行い、必要に応じて原状回復すること。（継続して契約した場合を除く。）

12. 自然共生園及び里山地区の植物管理に係る「自然共生園植物管理の手引き)」（閲覧資料－１)、「里山地区植物管理の手引き」（閲覧資料－２)、は、管理の考え方や目標、作業要領や希少種等への配慮事項をまとめた参考資料であり、管理作業の実施にあたって、その内

容に十分留意すること。

第５条 安全管理等

１．常に公園利用者の安全確保並びに快適な利用を図るため、利用の迷惑とならないよう十分注意するとともに、事業者の責任において常に公園の観察を行い、善良なる管理を行うものとする。

２．車両の運転については、別添－１４「園内車両入園規則」に基づき、公園利用者の安全と快適な利用を妨げない運転・駐停車・作業態度等に努めるとともに、別途発行する車両運行許可証を前面に提示し、許可証裏面の「安全運転走行心得」及び「安全運転の心得」を遵守して走行するものとする。なお、園内の車両通行の際の制限速度は20km/h以下とする。

３．作業にかかる車両の持ち込みは最小限にとどめ、公園利用者の迷惑とならない様、必要に応じ誘導員を配置するか、公園利用者の迷惑とならない場所へすみやかに移動するものとする。

４．持込可能な車種及び走行可能ルートについては、別添－１４「園内車両入園規則」に基づくものとする。

５．危険防止のため、枯損木や枯枝の早期発見と除去、及び、全ての作業実施時に作業エリアをバリケード等で囲い作業中であることを明示すること等、施工中は安全管理を徹底し、公園利用者の安全を十分確保するものとする。

６．施工中は園内の施設工作物及び樹木等を破損しない様に注意するものとする。

７．作業中は服装及び言動に注意し、公園利用者に不快感を与えないよう留意するものとする。

第６条 利用サービス

１．公園利用者に対する案内及び緊急対応等のサービスに努めること。

２．作業時間は、公園利用者の迷惑とならないように配慮し、決定すること。なお、開園時間内に作業を行う場合には、必要に応じて公園利用調整を行うこと。

３．公園利用者に対して、管理作業内容の情報を提供する必要が生じた場合には、作業場所において適切な説明看板類を掲示するものとする。

第２章　芝生管理

第７条 管理水準

以下に示す管理水準を満たす芝生管理を行うものとする。(別添－３６参照)

区分	管理目標	管理水準				対象地
		刈込高さ	標準刈込回数	雑草混入	茎葉密生度	
A	花壇周辺等、修景性の高い芝生地	2 cm/3 cm	9 回/年	可能な限り混入なし	高い	●南地区 時の広場（1）(2)、彩りのひろば大花壇内 ●北地区 風の草原ふれあいコーナー、ドッグラン
B	比較的修景性が高く、利用率の高い芝生地	3 cm	6 回/年			●南地区 わらすこひろば
C	動的利用が中心の芝生地（大型機械の施工が可能）	3 cm～5 cm	9 回/年			●南地区 湖畔のひろば（1）(3)
		5 cm	5 回/年			●南地区 湖畔のひろば（2） ●北地区 風の草原　広場（1）(2)（4)、健康広場
D	静的利用が中心の芝生地（大型機械の施工が可能）	3 cm～5 cm	7 回/年			●南地区 花木園（2）
		5 cm	5 回/年			●北地区 風の草原　コート脇（1）(2)
E	静的利用が中心の芝生地	2 cm/3 cm	6 回/年			●南地区 やすらぎの池周辺、入口エリア（1）(2)、ふるさと村
F	芝生の緑が緩衝的要素となっている芝生地	2 cm/3 cm	5 回/年			●南地区 彩りのひろば周辺、花木園（1)、 多目的ホール脇、試験植栽地（大看板)、 無料区域（2） アプローチ道路、 水のひろば（1）(2)、いも煮会ひろば ●北地区 風の草原駐車場 ドッグラン周辺、広場（3） オートキャンプ場共有地 自然共生園 情報館周辺ＴU2～4、16 ●里山地区 地域交流拠点エリア
G	主として緑の保持を目的とする芝生地	2 cm/3 cm	3 回/年	一部混入容認	高いが一部空隙あり	●南地区 無料区域（1)、管理センター周辺、 インラインスケートコース周辺 ●北地区 自然共生園 情報館周辺ＴU1、展望野草園Ｔ5 ●里山地区 びっきの広場周辺

※管理水準の「2cm/3cm」とは、肩掛け式芝刈機の場合地上高 2cm 程度、ハンドガイド式芝刈機の場合地上高 3cm 程度。

※芝刈工以外の項目については、状況により適宜行うものとする。

第８条 芝刈工

１．芝生地内にある石、空き缶等障害物はあらかじめ取り除く。
２．芝生地内にある樹木、草花、施設等を損傷しないように注意し、刈むら刈残しのないよう均一に刈込む。
３．刈込み高は管理水準を目安とするが、大幅に変更する場合は、調査職員と協議する。
４．縁切りは、寄せ植え、施設等にほふく茎が侵入しないよう、寄植類にあたっては、樹冠の垂直投影線より10ｃｍ程度外側で垂直に切り込み、せん除する。
５．刈り取った芝は、リサイクルセンター等、調査職員の指示する場所に運搬・堆積するとともに、刈り跡はきれいに清掃する。
６．芝刈り回数及び頻度については、芝草の生育状況を確認した上で適切かつ効率的な数量を設定し、作業にあたるものとする。

第９条 芝生病虫害防除工（薬剤散布）

１．病虫害が発生した場合には、誘殺等散布以外の方法を検討し、やむを得ず散布する場合であっても農薬取締法等の農薬関連法規、及びメーカー等で定めている使用安全基準、使用方法等を遵守し、最小限の区域における農薬散布に留めることとし、事前に調査職員の承諾を得るものとする。
２．病虫害の発生に備え、予防的な散布を要すると判断した場合は、速やかに調査職員の承諾を得て、適切な処置を講ずること。
３．薬剤散布は、薬剤の効果、周辺環境への影響に十分配慮し、適切な天候条件、使用日時、服装により行う。なお、開園時間内には実施しない。
４．農薬を使用した年月日、場所及び対象植物等、使用した農薬の種類又は名称並びに使用した農薬の単位面積当たりの使用量又は希釈倍率数について記録すること。

第１０条 芝生施肥工

１．過去の実績をふまえ、業務責任者が適切と判断した施肥量を芝生面にむらのないよう均一に散布する。自然共生園、里山地区では施肥は行わない。
（「緩効性高度化成肥料」Ｎ：Ｐ：Ｋ＝16：10：14を使用し、１㎡あたり30ｇ施肥することを基本とする）
２．施肥を行う場合は、原則として降雨直後等で葉面がぬれているときは行わない。
３．施肥の時期及び回数については、芝草の生育状況を確認すると共に、芝生の利用状況予測を考慮して適切かつ効率的な時期を設定し、作業にあたるものとする。

第１１条 芝生目土掛工

１．目土は植物の根、ガレキ等の混入がなく必要に応じて、ふるい分けした目土用土又は砂材を用いる。土壌改良剤及び肥料を混入する場合は、過去の実績をふまえ、業務責任者が適切と判断した混入率となるよう入念に混合する。
２．目土は、過去の実績をふまえ、業務責任者が適切と判断した量を、とんぼ等を用いて、むらなく均一に敷きならし、十分すり込む。なお、芝生面に不陸がある場合は不陸整正を勘案しながら行う。
３．芝草の生育適期を選んで施工し、合わせて芝草の生育促進、芝生地表面の不陸整正の効果

を最大限に発揮できるよう施工する。（目土厚５mmでの施工を基本とする）

第１２条 芝生エアレーション工

１．芝生土壌の硬化を防止するため、エアレーション器具または機械により土壌が膨軟となるよう効果的に行う。

２．施工区域の設定、穴及びカッティングの深さ、間隔等は調査職員と協議する。
（標準深さ７cm以上、ピッチ15cm以下を基本とする）

３．芝地内にある石、空き缶等の障害物は、あらかじめ取り除く。

第１３条 芝生雑工

１．芝生雑工（普通作業員）については業務責任者の判断する作業（部分的な養生、芝生保護材設置等）を実施するものとする。

２．芝生雑工（軽作業員）については業務責任者の判断する作業（灌水補助、施肥散布補助、芝生保護材設置等）を実施するものとする。

３．芝の補植を行う際は、以下の項目に留意すること。

１）張替え箇所を大きめに形を整えて切り取り、深さ15cm 程度まで床土を交換又は耕耘したうえ、沈下防止のためよく転圧し、表面排水できるよう不陸整正を行うものとする。

２）張芝は、周縁と同じ高さとなるよう調整し、転圧し、目土を施し、必要に応じて適宜施肥、灌水するものとする。

３）播種は、施工箇所を刈取・集草し、土壌改良材を散布の後、種子を均等に播き付けるものとする。その後、目土散布行ったのち、速やかに灌水を行う。

４）自然共生園、及び里山地区で使用する芝の種類はノシバとする。

４．芝生灌水は、以下の項目に留意すること。

１）既存の灌水設備または散水車を使用して、過去の実績をふまえ、業務責任者が適切と判断した潅水量を芝生全面に行きわたるように均一に灌水する。

２）芝生の生育状況を確認したうえで、適切かつ効率的な時期を設定し、作業にあたるものとする。

３）施工の際は、入園者等に細心の注意を払うと同時に主要部分は開園時間外に対応する。

第３章　中低木管理

第１４条 管理水準

以下に示す管理水準を満たす中低木管理を行うものとする。（別添－３７参照）

区分	管理目標	管理水準	標準実施回数 刈込み （寄植剪定）	対象地	（参考） 構成樹種
A	修景性と緩衝的役割の混在した低木寄植地 （刈込、除草、施肥を要するもの） 鑑賞木、遮蔽・境界木	生育状況と、特に花付き及び整形の保持に留意する。	1回/年	●南地区 みちのく文化園 多目的芝生エリア 中央入口エリア 広場エリア 管理エリア 子供の広場エリア 水とエネルギーエリア 花木園植込み周辺 いも煮会ひろば外柵沿い 無料区域エリア ふるさと村、憩いの森 ●北地区 オートキャンプ場共有地 自然共生園 風の草原 パークウエイ緑地 ●里山地区 地域交流拠点エリア	サツキ、ドウダンツツジ、アベリア、ユキヤナギ、オオムラサキツツジ、レンギョウ等
B	修景性と緩衝的役割の混在した低木寄植地 （①刈込と除草なし ②除草と施肥を要するもの） 鑑賞木、遮蔽・境界木	生育状況と花付き、整形の保持に留意する。			①アジサイ、キンメツゲ、イチイ、キンロウバイ等 ②シャクナゲ、サザンカ、ミツバツツジ等
C	修景性と緩衝的役割の混在した低木寄植地 （除草を要するもの） 鑑賞木、遮蔽・境界木	生育状況、花付き、および雑草に覆われないよう、外観保持に留意する。			キリシマツツジ、ヒュウガミズキ、タニウツギ、キンシバイ等
D	通行制止の役割の低木寄植地 遮蔽・境界木	草に覆われないよう、外環保持に留意する。			低雑木

※寄植剪定以外の項目については、状況により適宜行うものとする。

第１５条 中低木剪定工

１．一般事項

１）枝の密生した箇所は中すかしを行い、刈地原形を十分考慮しつつ、樹幹局縁の小枝を輪郭線を作りながら刈込む。

２）裾枝の重要なものは、上枝を強く、下枝を弱く刈込む。

３）花木類を刈込む場合は、花芽の分化時期と養生位置に注意する。

４）数年の期間をおいて刈込みを実施する場合は、第１回の刈込みの際に一度に刈込まず、数回の刈込みを通して徐々に刈地原形に仕立てていく。

５）刈り取った枝葉は速やかにリサイクルセンターに運搬するなど処理する。特に枝葉が樹冠内に残らないようにきれいに取り去り、刈込んだ樹木、寄植等の周辺はきれいに清掃する。

６）剪定にあたっては、樹木単体だけでなく、公園として望ましい植栽景観づくりを視野に入れて、望ましい樹形の確保に努める。

７）公園の景観維持及び樹木の生態等に支障があり、剪定だけでなく間伐の必要が生じた場

合には、調査職員に報告するものとする。

２．寄植剪定

各樹種の生育状態に応じ、刈地原型を十分考慮しつつ刈込む。

３．生け垣剪定（機械・人力）

１）枯枝、徒長枝等を剪定し、枝の整理を行った後、一定の幅を定めて、両面を刈込み、天端をそろえる。

２）枝葉の空いた部分には、必要に応じて、枝葉の疎密をなくすよう、枝の誘引を行う。枝の結束には、しゅろ縄を用いる。

第１６条 ハギ刈込工

１．樹木、株物、柵等を損傷しないよう注意し、刈残しのないように刈り込む。

２．刈り取った枝葉は収集し、リサイクルセンターに運搬・処分するものとする。

第１７条 中低木地除草工（人力除草）

１．人力による抜根除草とし、根に付着した土を除いた後、刈り取った雑草は収集し、リサイクルセンターに運搬・処分するものとする。

第１８条 中低木地除草工（機械除草）

１．　作業場所の条件により、肩掛式草刈機及び何度ガイド式併用肩掛式草刈機により施工すること。

２．　刈り取った雑草は収集し、リサイクルセンターに運搬・処分するものとする。

第１９条 中低木施肥工

１．一般事項

１）過去の実績をふまえ、肥料、施肥の種類（寒肥、追肥等）及び各樹木の特性に応じてもっとも効果が期待できるよう、施肥量について業務責任者が判断して行う。生態系管理を行っている自然共生園、里山地区の施肥は行わない。

（「粒状固形肥料」N：P：K＝6：4：3を使用し、１㎡あたり200ｇを人力地表散布により施用することを基本とする）

２）溝及び縦穴の掘削に際しては、樹根に損傷を与えないよう注意する。

２．生垣施肥

１）寒肥は生垣の両側に縦穴を1箇所ずつ計2箇所1本ごとに掘り、底に所定の肥料を入れ、覆土する。立て穴の深さは20cm程度とする。

２）追肥は、生垣の両側に平行に深さ20cm 程度のみぞを掘り、みぞ底に所定の肥料を敷き込み覆土する。樹勢の強弱により施肥量を増減する。

３）縦穴、溝の位置は細根の密生部分よりやや外周とする。

３．中低木施肥

１）１本立ち及び小規模な寄植えの場合、輪肥・壺肥を主体とし、業務責任者が判断して行う。

⑴輪肥：樹木主幹を中心に、葉張り外周線の地上投影部分に深さ20cm程度の溝を輪状に堀

り、溝底に肥料を平均的に敷き込み覆土する。溝掘りの際、とくに支根を傷めぬよう注意し、細根の密生している場合は、その外側に溝を掘る。

⑵壺肥：樹木主幹を中心に、葉張り外周線の地上投影部分に放射線状に縦穴を堀り、穴底に肥料を入れ覆土する。縦穴の深さは20cm程度とする。

２）列植の場合、生垣施肥に準ずる。

３）群植、大規模な寄植えの場合、有機質肥料については、１㎡当たり３箇所の縦穴を掘り、底に肥料を入れ覆土する。化成肥料については、植込内に均一に散布する。

第２０条 中低木病虫害防除工

中低木病虫害防除工は「第９条　芝生病虫害防除工（薬剤散布）」に準じて行う。

第２１条 中低木植栽工（中低木　株物）

１．樹高 60cm 未満の樹木を対象とする。

３．　植栽を実施するにあたり、土壌改良材は埋め戻し土壌とよく撹拌する。

第２２条 中低木雑工・中低木巡回工（巡回作業・雑作業）

１．低木雑工については業務責任者の判断する作業（ササ刈等）を実施するものとする。

２．中低木巡回工（造園工）にて、植木手入れやその他業務責任者が判断する管理作業を行う。

３．中低木巡回工（普通作業員・軽作業員）にて、植木手入れ補助・支障木手入れやその他業務責任者が判断する管理作業を行う。

４．中低木補植を行う際は、以下の項目に留意すること。

１）樹高300cm未満の樹木を対象とする。

２）植栽を実施するにあたり、土壌改良材を投入する場合は、埋め戻し土壌とよく攪拌して混入するものとする。

５．マルチングを行う際は、以下の項目に留意すること。

１）マルチング材は過去の実績をふまえ、業務責任者が適切と判断した量をむらなく均一に敷き均すものとする。

２）使用するマルチング材及び敷き均し量、厚さについては業務責任者が判断し、定めるものとする。

６．中低木潅水工は、既存の灌水設備、または必要に応じて散水車を使用して実施する。また、施工の際は、入園者等に細心の注意を払うと同時に、主要部分は開園時間外に対応する。

第４章　高木管理

第２３条 管理水準

以下に示す管理水準を満たす高木管理を行うこと。(別添－３７参照)

区分	管理目標	管理水準	標準実施回数(剪定)	対象地	(参考)構成樹種
A	景観木、鑑賞木等、修景要素の高い樹木及び花木（剪定・施肥を要するもの） 鑑賞木	自然樹形・整形など個々の目標樹形を常に維持	適宜	●南地区 みちのく文化園 多目的芝生エリア 中央入口エリア 広場エリア 管理エリア 子供の広場エリア 水とエネルギーエリア 無料区エリア ●北地区 オートキャンプ場共有地 自然共生園 風の草原 パークウエイ緑地	ウメ、リンゴ、ナシ、
B	景観木、鑑賞木等修景要素の高い樹木及び花木（剪定を要するもの） 鑑賞木	自然樹形・整形など個々の目標樹形を常に維持			モモ、アメリカフウ、サルスベリ、ポプラ、メタセコイヤ
C	景観木、鑑賞木等修景要素の高い樹木及び花木（施肥を要するもの） 鑑賞木	剪定しない 自然樹形を原則とする。			サクラ、シダレザクラ、ハナミズキ
D	効用木、その他立木	自然樹形を原則とする。 枯死木・枯死枝処理を行う。		●南地区 憩の森、ふるさと村周辺 いも煮会ひろば外柵沿い ●北地区 オートキャンプ場共有地 自然共生園 風の草原 ●里山地区 地域交流拠点エリア	コナラ、クヌギ、ケヤキ、モミ、ヤナギ類等の雑木、 コブシ、エドヒガン、スギ等

※高木管理については、状況により適宜行うものとする。

第２４条 高木剪定工

１．一般事項

１）樹形の骨格づくり、樹形の整形、混み過ぎによる病害虫及び枯損枝の発生防止等を目的として、枝おろし、枝すかし、ふところすかし、切詰め、枝抜き、切返し、枝はさみ、枝うち、枝かき等の剪定方法を、樹種、形状及び選定の種類に応じてもっとも適切な方法により行う。

２）樹姿及び樹形の仕立て方は、特に修景上、規格形にする必要がある場合を除き、自然形に仕立てる。

３）剪定に当たっては、下枝の枯死を防ぐために原則として上方を強く、下方は弱く、また、南側等の樹勢の強い部分は強く、北側等樹勢の弱い部分は弱く剪定する。

４）不定芽の発生原因となる「ぶつ切り」は原則として行わない。

５）花木は花芽の分化時期と養生位置に注意して剪定する。

６）剪定した枝葉はすみやにリサイクルセンターに運搬するなど処理するとともに、樹木周

辺をきれいに清掃する。

7）剪定にあたっては、樹木単体だけでなく、公園として望ましい植栽景観づくりを視野に入れ、望ましい樹形の確保に努める。

8）公園の景観維持及び樹木の生態等に支障があり、剪定だけでなく間伐の必要が生じた場合には、調査職員に報告するものとする。

9）園路沿い等の公園利用者の動線上の高木については、支障枝・枯枝等を適切に除去し、落ち枝等によるけがなどないよう努めること。

10）調査職員の指示する景観上重要な樹木については、樹形の維持及び眺望の確保に努めること。

2．弱剪定

1）弱剪定とは枯枝、平行枝、徒長枝等樹木の生育上好ましくないものを樹木本来の形、枝張りのバランス等を考慮しつつ切除することをいう。

2）主として剪定すべき枝は、①枯枝、②成長の止まった弱小の枝、③著しく病害虫におかされている枝、④通風、採光、架線、人車の通行等の障害となる枝、⑤折損によって危険をきたす恐れのある枝、⑥樹冠、樹形及び生育上不必要な枝。

3）病害虫枝、障害枝は、全体の樹形を考慮しつつ剪定する。

4）枝、弱小枝等はその枝の付け根から少し距離をおいて切りとる。

5）園路沿い等の並木については特に高さ、葉張り、下枝高さ等の樹形の統一を図りつつ剪定する。

3．強剪定

1）強剪定とは弱剪定に加えて、樹形の整姿を目的として主枝及び主枝に準ずる枝の切除を行うことをいう。

2）芯は原則として止めない。やむを得ず摘芯する場合は、これに代わる別の芯を仕立てる。

3）古枝の先端部が大きなこぶとなっているもの、また割れ、腐れ等がある場合は、古枝の途中に良い方向の新生枝を見つけ、その部分から先端部を切り取り、若い枝と切返すものとする。

第２５条 高木施肥工

過去の実績をふまえ、使用する施肥の標準的な施肥量を肥料、施肥の種類（寒肥、追肥等）及び各樹木の特性に応じてもっとも効果が期待できるよう、施肥量について業務責任者が判断して行う。生態系管理を行っている自然共生園（果樹園を除く）、里山地区の施肥は行わない。

1）輪肥：樹木主幹を中心に、葉張り外周線の地上投影部分に深さ 20ｃｍ程度の溝を輪状に掘り、溝底に所定の肥料を平均に敷き込み覆土する。溝掘りの際、とくに支根を傷めぬよう注意し、細根の密生している場合は、その外側に溝を掘る。

2）車肥：樹木主幹から車輪の輻のように放射線状に溝を掘る。溝は外側に遠ざかるにつれて幅を広く、かつ深く掘り、溝底に肥料を平均に敷き込み覆土する。溝の深さは15～20cm程度、長さは葉張りの 3 分の 1 程度とし、溝の中心部分が葉張り外周線の下にくるように掘る。

3）壺肥：樹木主幹を中心に、葉張り外周線の地上投影部分に放射線状に縦穴を掘り、穴底に所定の肥料を入れ覆土する。竪穴の深さは 20cm 程度とする。

4）移植後 1 年以内の樹木及び剪定直後の樹木で、葉張り外周線の不明の樹木については、

溝及び穴の中心線が樹幹中心より根元直径の 5 倍にくるように掘る。

第２６条 高木枯損木処分工

１．公園内の景観維持や、倒木等による不測の事態から公園利用者に対する安全を確保するため、常に公園内を観察し、枯損木を発見した場合には速やかに調査職員と協議し、対象木を決定すること。

２．幹周を計測した後に、チェーンソーにて伐採を行い、幹周20㎝未満、20㎝以上30㎝未満、30㎝以上60㎝未満、60㎝以上90㎝未満、90㎝以上120㎝未満と区分する。

３．伐採した樹木の幹及び枝葉については、リサイクルセンターに運搬・堆積する。

４．自然共生園、里山地区の施設において、薪等に利用できる玉切材は、調査職員が指示する園内の指定箇所に運搬・集積する。

第２７条 高木病虫害防除工（薬剤散布）

高木病虫害防除工は、「第９条 芝生病虫害防除工（薬剤散布）」に準じて行う。

第２８条 高木雑工・高木巡回工（巡回作業・雑作業）

１．高木雑工については、業務責任者の判断する作業（倒木復旧作業、樹勢回復作業、資材運搬等）を実施するものとする。

３．高木巡回工（造園工）にて、植木手入れやその他業務責任者の判断する管理作業を行う。

３．高木巡回工（普通作業員）にて、業務責任者の指示による管理作業を行う。

４．高所作業車（トラック架装、ブーム型、作業床高 12m）を使用し、高所枝打ち作業等の補助をするものとする。

５．高所作業の際には周囲の安全性や樹木を傷つけないように細心の注意を払い、セーフティコーンやアウトリガー(伸縮補助足)等により安全を確保したうえで作業を実施すること。

第５章　林地管理

第２９条 管理水準

以下に示す管理水準を満たす樹林地管理を行うこと。（別添－３８参照）

管理区分	管理目標	管理内容					対象地
		伐採		下草刈			
		枯損木等処理搬出	皆伐搬出	肩掛除草集草	肩掛除草野草残置集草	抜根除草集草	
コナラ林Ａ	見通しがよく野草や花木が咲く明るい雑木林	適宜			1回／年夏期		●里山地区 ・活用ゾーン K7、K8、KD2、
コナラ林Ｂ					1回／2年夏期		●里山地区 ・活用ゾーン K9、12、
コナラ林Ｃ							●里山地区 ・活用ゾーン K11、13、14
林間活動林Ａ	林間レクリエーション等に供する雑木林				1回／年夏期		●里山地区 ・活用ゾーン R2、
林間活動林Ｂ					1回／2年夏期		●里山地区 ・活用ゾーン R1、R3
湿地林	ハンノキ、ヤナギを主体とする湿地林				1回／年夏期	一部1回／年（ｵｵﾊﾝｺﾞﾝｿｳ）	●里山地区 ・活用ゾーン Y1、Y2
皆伐更新林	薪を採取していた頃の若齢コナラ萌芽林		1　回／年		1回／年夏期		●里山地区 ・活用ゾーン 皆伐：ＫＫ5～10 除草：ＫＫ1～16（30年度以降ＫＫ1～20）、29
樹林地Ｂ	自然観察や林間レクリエーション等に供する樹林	適宜					●里山地区 ・活用ゾーン （コナラ林Ａ、Ｂ、Ｃ、林間活動林 Ａ、Ｂ、湿地林、皆伐更新林を除く） ・育成ゾーン
樹林地Ｃ	生態系や水土保全等に供する樹林						●里山地区 ・保全ゾーン

※枯損木処理搬出等は支障木、病害木処理、林地雑工等による伐採を含むものとし、上記を標準に状況により適宜行うものとする。

※活用ゾーン内の園路周辺の危険木処理、里山地区内（活用ゾーン、育成ゾーン、保全ゾーン）の松枯れ、ナラ枯れ等の病害木処理は調査職員との協議の上、適宜行うものとする。

※下草刈りについては、上記を標準に状況により適宜行うものとする。

第３０条 林地除草工

１．保全対象の野草や花木生育箇所周辺の除草に関わる留意事項について、調査職員の指示に従うこと。特に、保全対象種や除去対象種の同定、それぞれの取扱いについて確認する。
２．調査職員が残すよう指示した保全する樹木、野草、花木等にマーキングを行う等して、選択的に刈り払いを行い、また、それらを踏み荒らさないようにし保全に努める。
３．林地内にあるごみ、空き缶等障害物はあらかじめ取り除くものとする。
４．作業歩行路を設定して林床を踏み荒らさないようにする。急斜面、泥濘には階段、足場板等を設ける。
５．自生動植物の育成や繁殖、景観、利用形態についても配慮すること。
６．機械刈りに当たっては、刈取り物や飛び石が人、車両、建物に当たらぬ様に配慮し、人、車両、建物に対して影響が懸念される箇所では防護工等を行い、工事中の安全に配慮しなければならない。
７．保全対象の野草や花木周辺は、状況に応じて人力作業により抜根するものとし、損傷を与えないようにする。また、スタッフ全員で事前に確認作業を行うものとする。
８．調査職員が指示した刈取り耐性の強い種（オオハンゴンソウ、アレチウリ、セイタカアワダチソウ、ヨシ、ガマ等）については、結実前に引き抜き、掘り取りを行う。
９．樹木、野草、柵等の周辺は刈残しのないよう仕上げるものとする。また、それぞれにからんでいるつる性の除去対象種もきれいに除去するものとする。
10．案内解説板等の施設が公園利用者によく見えるよう特に注意して施工するものとする。
11．特定外来生物（植物）の防除は外来生物法に定める方法で処理を行う。
12．刈草は引きずらないようにして林外に搬出し、リサイクルセンターなど調査職員の指示する箇所に運搬集積し、速やかに処理するとともに、刈跡はきれいに清掃するものとする。
13．調査職員と協議の上、必要に応じて落葉掻きを行う。竹製熊手を使用し、希少種の保全に留意する。
14．ＮＰＯ団体、ボランティアなど関係者との作業連携を密にすることに留意する。

第３１条 伐木工

１．伐採作業、及び、保全対象の野草や花木生育箇所周辺の作業に関わる留意事項について、調査職員の指示に従うこと。
２．施行範囲を確認し、要所に目印を施す。
３．保全する樹木や実生木、野草等にマーキングを施し、損傷しないようにする。状況によっては移植して保全する。
４．伐採対象木にマーキング、ナンバリングテープを施し、幹周長、樹高を計測する。
５．作業路を設定して、林床を踏み荒らさないようにする。
６．林内作業車が通行できる作業路を開削する場合は、調査職員との協議の上、現況地形の改変や伐開を最小限にする線形・幅員とし、特に野草生育地や渓流、湿地等の保全を図る。調査職員が指示する資源植物等の移植を行う。
７．伐木は隣接木への障害を与えない作業方法とし、地際からの樹幹切断及び枝条の切断を行う。
８．幹は運搬できる長さや用途に応じた長さで玉伐りを行う。
９．つる類は根元から切断し、からみつきを完全に引き離す。

10. 刈り屑や枝条、玉切材、枯損木は分別して縛り、林外搬出とする。林床植物を傷つけないため刈り屑や残材を引きずらないように搬出運搬する。
11. 玉切材、刈り屑の仮置場所は野草が分布しない場所とする。特に、立木の根元には仮置き、放置しない。沢や窪地に廃棄しないようにする。

第３２条 林地皆伐更新

１．コナラ林の指定箇所において、計画に沿って皆伐更新を行う。材の使用量の実績によって、皆伐面積を変更することがある。
２．伐採したコナラ、クヌギは、切口の段差、割れがある箇所から水平に切戻し、早期の腐朽を防ぐようにする。
３．伐採した樹木は枝払いし、薪、ホダ、炭材等に活用するため所定の長さに切断し、林内を引きずらないようにして指定箇所に運搬する。特にホダ材に使用する材（コナラ、クヌギ、サクラ）は、切口等を泥で汚さないようにする。
４．調査職員と協議の上、必要に応じて落葉掻きを行う。竹製熊手を使用し希少種の保全に留意する。
５．その他、作業全般に関して第３１条を適用する。

第３３条 林地病虫害防除工（松枯れ・薬剤投与）

１．薬剤投与は、マツ類のマツノザイセンチュウ等の予防のために行うものであり、対象樹木は主として景観的に重要なマツ類とし、まとめて調査職員と協議のうえ決定する。
２．対象樹木にマーキングを行い、薬剤を投与するものとする。
３．樹幹注入作業は、公園利用者の安全に支障のない日時に行うものとする。
４．薬剤の注入穴は、薬剤に合った穴をあけ、薬もれ、脱落がないよう注意するものとする。
５．投与後は速やかに容器を回収し、関係法令に基づき、適正に処理すること。また、注入穴は、コルク、癒合剤等で埋めるものとする。
６.松枯れ被害木はカミキリムシの移動のない6～9月以外に伐倒する。切株は燻蒸処理を行い、搬出できない幹、枝条も薬剤燻蒸とする。

第３４条 林地病虫害防除工（ナラ枯れ・薬剤投与）

１．ナラ枯れ発生を確認した場合は、調査職員と対応を協議する。
２．ナラ枯れ枯死木は、カシノナガキクイムシの移動のない6～8月以外に伐倒する。
３．伐倒木は１ｍ程に玉切し、切株とともに鋸目を入れて薬剤燻蒸する。
４．幹を搬出する場合は、搬出後焼却または６ｍｍ程度にチップ化する。切株は燻蒸または燻蒸剤注入とする。
５．調査職員と協議の上、トラップを設置してカシノナガキクイムシを防除する。
６．重要な景観木やシンボルツリーとなるコナラ、ナラガシワ、カシワ、ミズナラ、クヌギがある場合、薬剤注入を行って予防する。

第３５条 林地高木枯損木処分工

１．公園内の景観維持や、倒木等による不測の事態から公園利用者に対する安全を確保するため、常に公園内を観察し、枯損木を発見した場合には速やかに調査職員と協議し、対象木を決定すること。

２．幹周を計測した後に、チェーンソーにて伐採を行い、幹周 30cm 未満、30cm 以上 60cm 未満、60cm 以上 90cm 未満、90cm 以上 120cm 未満と区分する。
３．伐採した樹木の幹及び枝葉については、リサイクルセンターに運搬・堆積する。
４．自然共生園、里山地区の施設において薪等に利用できる玉切材は、調査職員が指定する園内の指定箇所に運搬・堆積する。

第３６条 林地雑工・林地巡回工（巡回作業・雑作業）

１．林地雑工については業務責任者の判断する作業（園外支障木処理、枯枝除去）を実施するものとする。
２．林地巡回工（普通作業員）にて、支障枝除去・若竹除去やその他業務責任者の判断する管理作業を行う。

第６章　草地・湿地等管理

第３７条 管理水準

以下に示す管理水準を満たす草地・湿地等管理を行うこと。（別添－３９参照）

管理区分	管理目標	標準実施回数					対象地
		機械除草集草	肩掛除草集草	肩掛除草野草残置集草	人力除草集草	抜根除草集草	
草地Ｂ	低中茎草地		2回／年			一部１回／年(ｵｵﾊﾝｺﾞﾝｿｳ)	●南地区 ・南地区 駐車場法面、入口エリア、受水槽周辺、彩のひろば北斜面、多目的ホール周辺、ふるさと村、前川てんぼう台、梅林、水のひろば周辺、花木園、憩いの森、花畑園路周辺 ・無料区域 三角地周辺、286 号沿線、286 号外柵沿い、無料休憩所周辺法面 ●北地区 ・草原エリア いも煮会ひろば周辺、風の草原ヤード、草原エリア外周部周辺、 ・自然共生園 スゲ原：Ｃ2、Ｃ4、崖線樹林：Ｇ9、園路沿、畦畔：Ｃ6～11、ＫＨ8、M1～2、Ｒ7～11、14～28、Ｂ2～7、草地：ＴＵ5、8～14、樹林育成地Ａ：J2、3、Y2 ・オートキャンプ場 オートキャンプ場 ・パークウェイ パークウェイアプローチ ●里山地区 ・活用ゾーン 草地：ＧＬ1～5、7、8、園路沿：Ｅ28～36、42、43
草地Ｃ	中高径草地、		1回／年			一部１回／年（ｵｵﾊﾝｺﾞﾝｿｳ）	●南地区 ・南地区 ふるさと村杉林、水のひろば周辺、湖畔のひろば周辺、彩の館下、公園ｱﾌﾟﾛｰﾁ道路、半島部、286 号外柵内、ｱﾌﾟﾛｰﾁ道路西側斜面、管理用道路、古墳 ・無料区域 園外駐車場周辺 ●北地区 ・自然共生園 ヤナギ林：Ｙ1、6、樹林地育成地Ｂ：Ｊ1、防風林：Ｂ1、果樹園：Ｆ1～3、崖線樹林：Ｇ10～12、草地：M7～15、17、茅場：ＫH2 ●里山地区 ・活用ゾーン 草地ＧH1～3、7～8、ＷＧ4～6

管理区分	管理目標	標準実施回数					対象地
		機械除草集草	肩掛除草集草	肩掛除草野草残置集草	人力除草集草	抜根除草集草	
草地ＣＹ	野草が生育する草地			1回／年 夏期			●北地区 ・自然共生園 コナラ林：K4～8、ヤナギ林：Y3、崖線樹林：G1～6、8、居久根：ＩG3～5、樹林育成地：Ｊ4、土手：M16、 ・草原エリア 小川付近 ●里山地区 ・活用ゾーン 草地：GH4～6、9、 園路沿い：E1～27
湿地ＡＹ	リュウキンカ等の草花が咲く湿地			1回／年 夏期		一部 1 回／年 (ｵｵﾊﾝｺﾞﾝｿｳ)	●里山地区 ・活用ゾーン 湿性草地Ａ：WG1～3
湿地ＢＹ	スゲを主体とする中高茎草地			1回／年 高刈		一部 1 回／年 (ｵｵﾊﾝｺﾞﾝｿｳ)	●北地区 ・自然共生園 スゲ原：C1、3、5、(面積の 1/2 を除草) ハンノキ林：H1 ヤナギ湿地林：ＹS1～2
草地ＡＨ	低中茎草地	3回／年					●北地区 ・自然共生園 草地：M3～6、ＴU6～7、15WA8、畦畔：KH1～7、WA7、8、 園路沿い：R1～6、12、13、29、
草地ＢＨ	低中茎草地	2回／年					●南地区 ・南地区 管理センター周辺、駐車場 ●北地区 ・草原エリア ドッグラン前園路、駐車場隣接箇所
草地ＣＨ	中高径草地	1回／年					●南地区 ・南地区 管理センター周辺

管理区分	管理目標	標準実施回数					対象地
		機械除草集草	肩掛除草集草	肩掛除草野草残置集草	人力除草集草	抜根除草集草	
草地Ｊ					2回／年		●北地区 ・パークウェイ パークウェイアプローチ
野草育成草地Ａ	ノシバを基盤とし、草原性の野草が群生して開花する半自然草原					春期～秋期（蔓、外来種、ｸﾛｰﾊﾞｰ等）	●北地区 ・自然共生園 展望野草園：Ｔ1～4
野草育成草地Ｂ	野草が群生して開花する草地や湿地		1回／年 晩秋～初冬			春期～秋期（蔓、ﾖﾓｷﾞ、ｸﾛｰﾊﾞｰ、ｱｾﾞｽｹﾞ等）	●北地区 ・自然共生園 サクラソウ園：Ｓ1～11、 湿性花園Ａ：ＷＡ1～6
野草育成草地Ｃ	野草が群生して開花する草地		1回／年 晩秋～初冬			1回／年 夏期	●北地区 ・自然共生園 湿性花園Ｂ：ＷＢ1～13 崖線樹林：Ｇ7 ・キャンプ場 サクラソウ自生地：ＳＥ1
家畜除草	ノシバの放牧地	家畜放牧による草地の維持を基本とする					●北地区 ・自然共生園 茅場（放牧区）：ＫＨ1、3、4
草地Ｄ	蔓や外来種が優占しない湿地や草地	外来種の繁茂等が生じた場合に除草を実施する					●北地区 ・自然共生園 ヨシ原：Ｐ1、 湿性草地Ｂ：Ｗ1、2 ヤナギ湿地林：ＹＳ3、4 ヤナギ林：Ｙ4、5 居久根：ＩＧ1

※草地管理については、上記を標準に、状況により適宜行うものとする。

第３８条 草地・湿地等除草工

１．保全対象の野草や花木生育箇所周辺の除草に関わる留意事項について、調査職員の指示に従うこと。特に、保全対象種や除去対象種の同定、それぞれの取扱いについて確認する。

２．調査職員が残すよう指示した保全する樹木実生、野草、花木等にマーキングを行う等して、選択的に刈り払いを行い、また、それらを踏み荒らさないようにする。

３．作業範囲内にあるごみ、空き缶等障害物はあらかじめ取り除くものとする。

４．作業歩行路を設定して野草生育地を踏み荒らさないようにする。泥濘には必要に応じて足場板等を設ける。

５．自生動植物の育成や繁殖、景観、利用形態についても配慮すること。

６．機械刈りに当たっては、刈取り物や飛び石が人、車両、建物に当たらぬ様に配慮し、人、車両、建物に対して影響が懸念される箇所では防護工等を行い、工事中の安全に配慮しなければならない。

７．機械除草範囲においても、保全対象の野草や花木周辺は、状況に応じて人力作業により抜根するものとし、損傷を与えないようにする。また、スタッフ全員で事前に確認作業を行うものとする。

８．調査職員が指示した範囲の刈取り耐性の強い種（アレチウリ、オオハンゴンソウ、セイタカアワダチソウ、メリケンカルカヤ、ヨモギ、ヨシ、ガマ、ヒルムシロ、その他外来種等）については、結実前に引き抜き、掘り取りを行う。特に再生力の高いクローバーについては、根茎、ランナーを確実に除去する。

９．樹木、野草、柵等の周辺は刈残しのないよう仕上げるものとする。また、それぞれにからんでいるつる性の除去対象種もきれいに除去するものとする。

10. 案内解説板等の施設が公園利用者によく見えるよう特に注意して施工するものとする。

11. 管理運営に支障、または、生態系や景観を著しく阻害する特定外来生物（植物）の防除を行う。除草後の扱いは外来生物法に定める方法で処理を行う。国土交通大臣公示5種（平成23年度現在：アレチウリ、オオハンゴンソウ、オオキンケイギク、オオカワジシャ、ナルトサワギク）以外の特定外来生物の防除を行う場合は、主務大臣の確認手続きを行う。侵略的外来生物についても、管理運営に支障、または、景観を著しく阻害するものは防除する。

12. 刈草は引きずらないようにして園路等に搬出し、リサイクルセンターなど調査職員の指示する箇所に運搬集積し、速やかに処理するとともに、刈跡はきれいに清掃するものとする。

13. サクラソウ生育地は、調査職員と協議の上、堆積状況に応じて冬季に落葉掻きを行う。竹製熊手を使用し、野草保全に留意する。

14. ＮＰＯ団体、ボランティアなど関係者との作業連携を密にすることに留意する。

15. 除去対象種繁茂等への危急的な対処や、効果的な除草手法についての試験施工など、調査職員と協議の上、順応的な管理を実践する。

第３９条 自然共生園の湿地・池・水路等の水管理

１．湿性花園、池等の水位は、給水口、板堰等を調整して、適正な水位を保持する。水位調整については季節や状況に応じて調査職員との協議の上、実施する。増水が予想される場合は、事前に水門を閉じる等の対応を行う。

２．水路や池、湿地に流入するゴミ等は月1回程度巡回し撤去する。

３．引水口、板堰、ゴミ受け柵（水車付近等）の清掃を適宜実施する。
４．水路護岸や畔等の損傷、洗掘が生じた場合は、速やかに補修する。
５．野草生育基盤が損傷した場合は、調査職員を協議の上、補修等の対応を行う。
６．池のアオミドロ、浮草等の藻類や落葉は、育成する水草の損傷に注意して適宜除去する。すくった藻類に含まれる水生動物は、速やかに水中に戻す。
７．池の砂泥堆積が著しい場合は、調査職員との協議の上、かい堀を行う。水生生物は水槽等に一時避難させ、堀上げた砂泥等に含まれる水生動物も保護する。育成対象の水生植物等を損傷しないように留意する。堀上げた砂泥は、支障のない場所に置く。

第４０条 野草等育苗管理工
１．調査職員との協議の上、サクラソウ等、重要性の高い野草等の育苗を行う。
２．採種、精選、用土、播種、育苗管理について、調査職員の指導のもと、実施する。
３．適宜、灌水、除草、日照調節、凍害対策など、必要な育苗管理を行う。
４．植栽先、植え付け方法について、調査職員との協議の上、適期に実施する。
５．ボランティアなど関係者との作業連携を密にすることに留意する。

第４１条 草地・湿地等病虫害防除工
草地・湿地等病虫害防除工は、「第９条　芝生病虫害防除工（薬剤散布）」に準じて行う。

第４２条 草地・湿地等雑工・巡回工（巡回作業・雑作業）
１．草地・湿地地雑工については業務責任者の判断する作業（支障木処理、荒天時野草保全など）を実施するものとする。
２．巡回工（普通作業員）にて、支障枝除去やその他業務責任者の判断する管理作業を行う。

第７章　花壇・草花等管理

第４３条 管理水準

以下に示す管理水準を満たす花壇・草花等管理を行うこと。（別添－４０参照）

なお、管理においては、行催事の開催時期に十分留意すること。

区分	管理目標	管理水準	対象地
花　壇	利用者が、主に春や秋に、美しい花を鑑賞できる、魅力的な花空間を演出	・年２回以上の植え替えを実施 ・除草、消毒、花がら摘み等に留意しながら管理を行う。	彩の大花壇、駐車場～ゲート、わらすこひろば、はなっこ橋、やすらぎの池、286 号看板下花壇 【プランター】（あだこだ、駐車場～ゲート）
草　花	公園の各エリアや施設に調和する修景要素の高い宿根草の花空間を演出	・除草、消毒、花がら摘み等に留意しながら管理を行う。	大花壇、シバザクラエリア クリスマスローズの丘、時計台下、無料区域（アヤメ園）、ふるさと村、あだこだ前
花　畑	公園の各エリアや施設に調和する修景要素の高い花畑の花空間を演出	・設定した鑑賞期間に開花させるため時期を逸することのないよう適切な管理を行う。（※観賞期間は、行催事等を勘案し、春季・秋季にそれぞれ６週間程度設定）	段々畑、彩りのやかた裏、多目的ホールふるふる前、花畑、河原田古墳、大園路沿い

第４４条 材料一般

１．花苗は発育良好で病害虫に侵されていないものとし、あらかじめ植え出しに耐えるよう栽培され、細根の多く発生している徒長していない均一な型姿のものを使用する。

２．球根はよく充実し、傷がなく、病害虫に侵されていないものとする。

第４５条 花壇・草花等耕転工

１．古株雑草等は根より掘り起こし、土を払った後、リサイクルセンター等の指定箇所に運搬処理する。

２．草花面は床土をシャベル又はトラクター等により 20～30cm 程度まで掘り起こし、よく反転した後、大きいゴロ土やゴミ等の障害物を取り除き、凸凹のないよう一様にならす。

３．肥料を施す場合には、指定の施肥量を、花畑面に均一にまき、くわ、レーキ等により床土とよく混合する。

第４６条 花壇植栽工

１．植栽前の前花は抜根撤去とし、根に付着した土は取り除くこと。その後に、地ごしらえをし、植栽すること。

２．抜き取った草花はリサイクルセンター等所定の箇所に運搬・堆積するものとする。

第４７条 花畑播種工

１．人力播種機等により播種を行い、必要に応じて覆土すること。

２．施工後には十分な灌水及び養生を行うこと。

第４８条 花壇・草花等植栽工

1．花苗、球根の植えつけの際のデザインについては、調査職員と協議のうえ決定し、草花面にあらかじめヒモ又は石灰等でデザインを下取りし、所定の苗数を密度にむらのないようしっかりと植えつける。
2．植えつけ後、よく灌水し、傾いたり、根が浮き上がるなど、植え付けが確実でないものは植えなおしする。
3．深さ・播種間隔、播種時期等については業務責任者の判断により決定し、人力播種機等により播種を行い、必要に応じて覆土する。施工後十分な灌水及び養生を行う。

第４９条 花壇・草花等除草工
1．人力による抜根除草を基本とし、根に付着した土を除いた後、リサイクルセンター等所定の場所に運搬・堆積するものとする。
2．人力除草では対処できない箇所の施工は機械除草を実施する。
1）肩掛式草刈機により刈り取るものとする。また必要に応じ根から抜き取ること。
2）刈取った茎葉はリサイクルセンターに運搬・処分するものとする。

第５０条 花壇・草花等刈込工
1．株の葉部のみ、あるいは地際から刈り取る。ただし、表土が流れる恐れがある箇所の刈込み及び施工時期については十分注意して決定する。
2．刈取った草花は、きれいに収集し、清掃した上で、リサイクルセンター等調査職員の指示する場所に運搬・堆積する。

第５１条 花壇・草花等施肥工
1．元肥は、花壇面に過去の実績をふまえ、業務責任者が適切と判断した施肥量を均一にまき、くわ、シャベル等により床上の中によくすき込む。
2．追肥は肥料の種類及び植物の生育状況に応じ、業務責任者の判断により、もっとも効果的な方法により行う。

第５２条 花壇・草花等病虫害防除工
花壇・草花等病虫害防除工は、「第９条　芝生病虫害防除工（薬剤散布）」に準じて行う。

第５３条 花壇・草花等巡回工、雑工（巡回作業・雑作業）
1．花壇巡回工（普通作業員）は、プランター（テラコッタ）設置・撤去・移動、耕耘、病虫害防除やその他業務責任者の判断する管理作業を行う。
2．花壇巡回工（軽作業員）は、花がら摘み、ピンチ（切り戻し）、摘心、除草、誘因、枯葉除去やその他業務責任者の判断する管理作業を行う。
3．草花巡回工（普通作業員）は業務責任者の判断により、通常の作業とは異なる巡回作業及び雑作業（育苗、堀上、補植、移植、株分け、資材･発生材運搬及び灌水に伴う車輌運転、耕耘、スプリンクラー設置・撤去、プランター（テラコッタ）設置・撤去、薬剤散布、株分け、花苗植付けに伴う割付、柵及び鉄ピンの設置・撤去等）やその他業務責任者の判断する管理作業を行う。
5．草花巡回工（軽作業員）は、花がら摘み、ピンチ、摘心、除草、誘引、支柱設置、枯葉除去、落ち葉撤去、土壌改良剤散布、地拵え、花苗植付けに伴う割付補助、花苗・球根植付、

補植・移植、軽微な灌水、間引き、１年草抜取・刈取、球根堀上げ、資材･発生材運搬及び灌水等に伴う車輌運転補助、柵及び鉄ピンの設置・撤去補助、マルチングやその他業務責任者の判断する管理作業を行う。

６．灌水は天候、土壌状態に注意し、無駄なく、しかも時期を失しないよう行う。

７．灌水は花苗を傷めないよう丁寧に行い、根に十分水がゆきわたるよう浸透させる。

第８章　特殊管理

第５４条 対象

本章は、芝生管理、中低木管理、高木管理、林地管理、草地・湿地等管理、花壇・草花等管理が対象とする植物管理以外の耕作地管理及びリサイクル工について、適用する。

第５５条 管理水準

以下に示す管理水準を満たす特殊管理を行うこと。

また、リサイクル工のうち堆肥づくりについては、植物管理で発生する枝葉や刈り草等を植栽地の土壌改良等を目的として堆肥化を行い、植栽地の土壌改良に使用できる品質を確保すること。

第５６条 耕作地管理

１．以下に示す目的・目標を満たす耕作地管理を行うこと。なお、管理や作付量、品種においては、イベント開催時期や内容、利用方法との調整を図ること。（別添－４１参照）

耕作地管理の目的・目標

区分	管理目標	管理水準	対象地	構成作物（参考）
A	美しくおおらかな畑地景観づくり	設定した鑑賞期間に開花させるため時期を逸することのないよう適切な管理を行う。 (参考) 耕耘工：1回～2回 補植：適宜 施肥、人力除草 病害虫防除：発生時	畑（１）	春：ナノハナ 夏：大麦、小麦 ベニバナ 秋：ソバ
B	主に収穫体験を可能にする畑地景観づくり		畑（２） 畑（３）	ジャガイモ エダマメ、 サツマイモ ダイズ、アズキ ハクサイ、ダイコン
C	東北地方特有の野菜の魅力や文化を育む農業体験を行うことのできる景観づくり		畑（４） 畑（５）	多品種、里芋類、在来蕪、在来大根、仙台白菜、雪菜、青菜類、在来葱、ササゲ類、仙台長茄子等
		農業体験を実施するために、水田の適切な管理を行う。 (参考) 耕起１回 種まき、代掻き、田植え 補植：適宜 施肥、人力除草、 病害虫防除：発生時 稲刈り、ハサ掛け、脱穀	水田	粳米、もち米

２．年間作付計画に沿って、郷土の作物や景観作物を継続的に育てる。作付計画は次年度を計画して継続できるように留意し、種取り、種苗育成、保管等を行い、可能な限り園内循環を行う。
３．ムラ、ノラ、ノベの里地の暮らしを感じさせる農地景観を一年通して維持管理する。地域に昔からある作物などによる修景を積極的に行い、郷土の風景に合わないマイナスの景観を排除する。
４．畑は、作付け計画、種準備、苗づくり、種取り、耕うん、施肥、播種、苗植え付け、支柱たて、土寄せ、人力除草、病虫害管理、収穫、乾燥、堆肥づくり等、一連の作業を行うものとする。
５．水田は、耕うん、代掻き、苗づくり、田植え、施肥、人力除草、稲刈り、はせ掛け、脱穀、籾摺り等、種取り等、一連の作業を行うものとする。
６．化学薬品や石油製品等を用いず、自然素材で施肥、害虫駆除、雑草防除を行う。自ら、堆肥や自然農薬をつくり、用いることを実践する。但し、周辺の農園に影響が出る場合などに配慮して対処を行う。
７．活動で作り出された炭、落葉、木酢液などを耕作地で活用する。
８．管理を通して、ハサ掛けなどの景観演出を行う。
９．収穫物等は、食文化体験、加工、保存などに活用し、副産物等は各種のものづくりに利用する。
１０．ボランティアなど関係者との作業連携を密にすることに留意するとともに、来園者の体験イベント等への展開を行う。

第５７条 リサイクル工
１．園内で発生した全ての植物性発生材については、リサイクルするものとする。製造したリサイクル品については、原則として園内で使用する。
２．堆肥づくりは、落葉や芝刈屑、チップ等を原材料として植栽地の土壌改良等を目的として行うものとし、堆肥製造過程における温度管理や水分管理、熟成期間等の管理基準や切返し方法、使用機械については、まとめて調査職員に協議した上で決定するものとする。
◦
３．チップづくりは植栽地のマルチング材、園路、遊び場のクッション材、堆肥化の原材料等として使用するために行うものとし、粒度や形状等の品質基準や使用目的、使用機械、チップ化を実施する場所等については、調査職員に協議した上で決定するものとする。実施に先立ち、マルチング材やクッション材等、公園利用者が直接触れるチップについては、試験施工等により、粒度や形状の安全性についてまとめて調査職員の承諾を得るものとする。

H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園
運　営　維　持　管　理　業　務
収 益 施 設 等 管 理 運 営 規 定 書

平成２７年７月

目　　次

はじめに 1
第１編 国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等管理運営共通規定書 2
第１章 総則 2
第１条 履行場所及び履行期限 2
第２条 基本事項 3
第３条 本業務の目的 3
第４条 用語の定義 4
第５条 許認可申請等 5
第６条 法令等の遵守 6
第７条 準拠規定 6
第８条 施設等運営者の責務 6
第９条 景観への配慮 7
第１０条 施設等運営者と東北地方整備局の責任分担 7
第１１条 公租公課 8
第１２条 運営日時等 8
第１３条 提供品目及び利用料金 9
第１４条 国有財産の施設使用料 9
第１５条 経費等の負担 11
第１６条 コンプライアンス 12
第１７条 業務の再委託の禁止 12
第１８条 許可した目的外利用及び施設の転貸等の禁止 13
第１９条 業務の履行 13
第２０条 業務の解除 13
第２１条 業務の完了・引継、原状回復等 13
第２２条 立退料等の不請求 14
第２３条 保険の付保及び事故の補償 14
第２４条 情報公開 14
第２５条 その他留意事項 14
第２章 マネジメント（運営管理） 15
第２６条 基本事項 15
第２７条 業務実施体制 15
第２８条 管理運営要領 16
第２９条 許可、承諾等を要する事項 16
第３０条 その他の協議・報告等 19
第３１条 官公署への連絡、届出 19
第３２条 別途工事等との調整 19
第３３条 記録の保存 19

第３４条 再調査等の依頼 19
第３章 ホスピタリティ（施設利用者対応） 20
第３５条 基本事項 20
第３６条 施設利用者対応 20
第３７条 拾得物、残置物の処理 20
第３８条 広報・広聴 20
第３９条 掲載情報の更新・修正・訂正 21
第４章 安全衛生管理 22
第４０条 基本事項 22
第４１条 点検等 23
第４２条 危機管理 29
第５章 施設管理 30
第４３条 基本事項 30
第６章 財産管理 31
第４４条 台帳管理 31
第４５条 備品の取扱 31
第４６条 本業務の引継 31
第２編 国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等管理運営個別規定書 32
第１章 駐車場 32
第１条 総則 32
第２条 施設の目的 32
第３条 運営対象施設 32
第４条 責任者の選任 32
第５条 運営日時 32
第６条 利用料金 33
第７条 業務の内容 33
第８条 施設の運営 33
第９条 施設・設備等の維持管理 34
第１０条 安全管理 34
第１１条 緊急時の対応 34
第１２条 費用負担 35
第１３条 責任の範囲の掲示 35
第１４条 施設利用上の注意事項 36
第２章 飲食・物販施設 37
第１５条 総則 37
第１６条 施設の目的 37
第１７条 運営対象施設 37
第１８条 責任者の選任 37
第１９条 運営日時 38

第２０条 利用料金 38
第２１条 繁忙期の対応 38
第２２条 業務の内容 38
第２３条 飲食・物販施設の運営 39
第２４条 費用負担 40
第２５条 責任の範囲の掲示 40
第３章 船遊施設 41
第２６条 総則 41
第２７条 施設の目的 41
第２８条 運営対象施設及び運営範囲 41
第２９条 責任者の選任 41
第３０条 運営日時 41
第３１条 利用料金 41
第３２条 業務の内容 42
第３３条 船遊施設 42
第３４条 費用負担 43
第３５条 責任の範囲の掲示 44
第４章 オートキャンプ場運営 45
第３６条 総則 45
第３７条 施設の目的 45
第３８条 運営対象施設 45
第３９条 責任者の選任 46
第４０条 運営日時 46
第４１条 利用料金 46
第４２条 業務の内容 47
第４３条 オートキャンプ場施設 47
第４４条 費用負担 49
第４５条 責任範囲の掲示 49
第５章 自動販売機 50
第４６条 総則 50
第４７条 施設の利用目的 50
第４８条 運営対象施設 50
第４９条 責任者の選任 50
第５０条 利用料金 50
第５１条 業務の内容 50
第５２条 自動販売機施設 51
第５３条 費用負担 51
第５４条 その他留意事項 52
第６章 公衆電話 53

第５５条 総則 53
第５６条 施設の利用目的 53
第５７条 運営対象施設 53
第５８条 責任者の選任 53
第５９条 業務の内容 53
第６０条 費用の負担 53
第７章 自主事業における行催事等 55
第６１条 自主事業における行催事等 55

はじめに

本規定書は、国営みちのく杜の湖畔公園の一元的な運営維持管理を進めるにあたり必要な公園利用者サービス向上のための収益施設である駐車場、飲食・物販施設、船遊施設、オートキャンプ場、自動販売機、公衆電話の管理運営業務及び自主事業において、遵守すべき法令類や規範等の基本事項を取り纏めたものである。

国営みちのく杜の湖畔公園の運営維持管理業務を実施する事業者が独立採算で行う収益施設等管理運営業務の指針として、また許可申請時における管理運営要領の作成に際して、本規定書を参考されたい。

本事業は、事業者の申請に基づき都市公園法第５条第１項による公園施設の管理の許可を得て行うものであり、民間事業者の創意と工夫により質の高い公園サービスを独立採算で提供する一方、別途責任分担を規定している事項を除き、事業者は、公園施設の安全管理、衛生管理など管理上の一切の責任を負うものである。

事業者は、自らが作成する管理運営要領に従って管理を実施することになるが、管理運営要領は、本規定書を踏まえるだけでなく、過年度の安全管理、衛生管理、運営方法等を十分に把握した上で、現地を入念に確認し、自らの経験、知見に基づき、事業者自らの責任において最も適切なものを作成しなければならない。

また、実際の管理に当たっては、常に利用状況を観察し、最新の知見を取りいれ、類似の事故や社会情勢等に照らし、管理運営要領を随時更新し、公園施設の安全確保に努めなくてはならない。

第１編　国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等管理運営共通規定書

第１章　総則

第１条　履行場所及び履行期限

１．履行場所

施設名称　国営みちのく杜の湖畔公園

所在地　　宮城県柴田郡川崎町

敷地面積　647.4ha　（うち水面355.1ha）　注）

注）本業務の対象敷地は、本公園の供用区域であり、その面積は、平成27年6月現在647.4haである。

うち収益施設許可面積　139,095㎡（予定）

■対象となる収益施設（別添－４６；「収益施設位置図」を参照）

収益施設の名称				管理面積	施設規模（参考）
1	駐車場	①	南地区駐車場	54,402 ㎡	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装等 管理面積 54,402 ㎡
		②	風の草原駐車場	8,920 ㎡	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 管理面積 8,920 ㎡
		③	みちのく自然共生園駐車場	5,700 ㎡	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 管理面積 5,700 ㎡
		④	エコキャンプみちのく駐車場	1,492 ㎡	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 管理面積 1,492 ㎡
		⑤	ﾄﾞｯｸﾞﾗﾝ駐車場	899 ㎡	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装等 管理面積 899 ㎡
2	飲食・物販施設	①	南ゲートレストハウス売店 （売店・休憩、トイレ）	47 ㎡	木造平屋 延床面積：121 ㎡
		②	彩のやかたレストラン （売店・軽飲食、トイレ）	94 ㎡	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ２階建 延床面積：319 ㎡
		③	憩いの森レストハウス売店 （売店・軽飲食、自販機３）	199 ㎡	木造平屋 延床面積：180 ㎡
		④	かもしか茶屋 （売店・軽飲食、トイレ）	282 ㎡	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ平屋建 延床面積：488 ㎡
3	船遊施設	①	貸しボート乗り場	168 ㎡	本体：木製 手摺：鋼製 浮き桟橋 168 ㎡
4	オートキャンプ場	①	エコキャンプみちのく	66,892 ㎡	詳細は第２編第４章第 38 条による
5	自動販売機		－		22 台
6	公衆電話		南ゲートレストハウス売店内		１台

※当該施設の運営を行わない場合も、第 14 条に定める当該施設に係る施設使用料を収める必要がある。

２．履行期間

１）前項の収益施設に関する都市公園法第５条の許可の期間（以下「管理運営期間」という。）は、平成２７年４月１日から平成３２年１月３１日までとする。

２）管理運営期間は、収益施設の現任施設等運営者あるいは収益施設の次期施設等運営者への引継ぎに際し、期間を変更することがある。ただし、期間の変更により発生する売上額の減少等損失について、東北地方整備局は補償しない。また、利用者の利便性の確保及び公園全体のマネジメントの観点から、期間変更時に収益施設の現任施設等運営者あるいは収益施設の次期現任施設等運営者の指示を受けることがある。

３）施設等運営者は、収益施設等運営業務（以下、「本業務」という）が適正かつ円滑に実施できるよう収益施設の現任施設等運営者から業務開始日までに必要な引継ぎを受け、万全の態勢で本業務に備えなければならない。

４）施設等運営者の企画提案等により収益施設の運営日時を変更した場合でも、管理運営期間中の収益施設の管理は行わなければならない。

第２条　基本事項

本公園の一元的な運営維持管理を進めるにあたり必要な公園利用者サービス向上のための収益施設である駐車場、飲食・物販施設、オートキャンプ場、自動販売機、公衆電話等の管理運営業務及び自主事業からなる本業務は、都市公園法第５条、第６条または第１２条の手続きを行った上で実施しなければならない。実施にあたっては、管理の許可を受けた施設等運営者が管理運営要領を作成したうえで、これら収益施設を常に安全かつ清潔で衛生的な状態に保ち、快適に利用できるよう管理をしなければならない。

第３条　本業務の目的

１．本業務は、本公園内に設定された許可区域内の収益施設の管理運営を行うこと、また、公園の利便性や魅力をより一層高めるため、独立採算により行う行催事や繁忙期における臨時物販施設等の自主事業を行うことを目的とする。なお、本業務の実施に際して施設等運営者は、以下に掲げる本公園の設置目的や基本テーマ、運営維持管理基本方針、本公園全体のゾーン構成を十分に理解した上で、本公園内で実施される他の維持管理業務と連携しながら、創意工夫やノウハウを積極的に発揮し、公園利用者及び施設利用者が求める多様なニーズに対して質の高いサービスの提供で応えることで、本業務の遂行に努めなければならない。

本公園の設置目的、基本テーマ、基本方針、公園全体のゾーン構成

１）基本理念

国営みちのく杜の湖畔公園では、以下の１０つの基本方針のもとに総合的に運営維持管理を進めている。（別紙－４；「国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理基本方針」を参照）

２）運営維持管理基本方針

基本方針１）　花の名所つくりによる広域利用の促進

基本方針２）　東北の文化・風土を伝える場の提供

基本方針３）　すべての人に安全・安心な公園管理運営

基本方針４）　市民参加の推進
基本方針５）　広域的な話題・文化の発信拠点
基本方針６）　防災対策・復興支援の推進
基本方針７）　自然環境の保全、活用
基本方針８）　ライフサイクルコストを考慮した計画的な維持管理の実施
基本方針９）　リサイクル､資源循環による持続可能な低炭素･循環型社会の推進
基本方針１０）　周辺市町村や周辺観光施設等との連携の推進

３）構成ゾーン
文化と水のゾーン、健康と緑のゾーン、森と環境のゾーン、湖面・湖畔のゾーン

第４条　用語の定義

本規定書にて使用する用語の定義は、次の各号に定めるところによる。

１)「東北地方整備局」とは、国営公園の管理主体者であり、H28-31国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務の発注者のこと。

２)「収益施設」とは、利用料金の徴収や売上金を得て事業者の収入とするために事業者が実施する事業の対象となる施設であり、その使用に当たっては、都市公園法施行令（昭和31年政令第290号）第20条に基づき、施設使用料または建物使用料及び土地使用料を納めることが必要となる場合がある。

３)「自主事業」とは、公園の利便性や魅力をより一層高めるため、調査職員と事前に協議し、都市公園法(昭和31年法律第79号)第５条、第６条又は12条に基づく許可を受けた上で、事業者の提案により土地使用料等を納めて独立採算により臨時の飲食・物販施設等の運営や行催事を行う事業のこと。

４)「施設等運営者」とは、H28-31国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務（以下「運営維持管理業務」という。）において、収益施設の管理運営及び自主事業に関する許可を受けた事業者のこと。

５)「調査職員」とは、東北地方整備局として本業務を監督する職員で、総括調査員、主任調査員、調査員を総称していう。

６)「運営維持管理業務受託者」とは、H28-31国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務を受託した事業者のこと。

７)「収益施設等運営業務責任者」とは、施設等運営者として第２編国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等管理運営個別規定書に記載されている本業務全体を管理する者のこと。

８)「施設担当責任者」とは、施設等運営者として各収益施設を個別に監理する者であり、主に各収益施設の利用指導や事故報告等を担当する業務従事者のこと。

９)「公園利用者」とは、有料区域・無料区域を問わず、公園を利用する者のこと。

10)「施設利用者」とは、収益施設を利用する者のこと。

11)「必須施設」とは、公園の開園日時に常時営業する施設のこと。

12)「裁量施設」とは、公園の開園日時内で運営時間を事業者が設定し営業する施設のこと。

13)「許可区域」とは、本業務の管理運営を許可された範囲内のこと。

14)「管理施設」とは、許可区域内にある建築躯体及び建築設備等施設のこと。

15)「管理備品」とは、本業務の実施に必要な機器備品類で、あらかじめ許可区域内に設置さ

れているもののこと。

16)「特定備品」とは、本業務の実施に必要な厨房器具、什器及び運営に必要な設備等機器備品類で、施設等運営者が持ち込んだもののこと。

17)「指示」とは、東北地方整備局又は調査職員が施設等運営者に対し、業務の遂行上必要な事項について書面をもって示し、実施させること。

18)「承諾」とは、施設等運営者が調査職員に対し、書面で申し出た業務の遂行上必要な事項について、調査職員が書面により業務上の行為に同意すること。

19)「協議」とは、本規定書の協議事項及び調査職員が指示する事項について、調査職員と施設等運営者が対等の立場で合議すること。

20)「提出」とは、施設等運営者が調査職員に対し、業務に係わる事項について書面またはその他の資料を説明し、差し出すこと。

21)「報告」とは、施設等運営者が調査職員に対し、業務の遂行に係わる事項について、書面をもって知らせること。

22)「書面」とは、手書き、印刷等の伝達物をいい、発行年月日を記録し、署名または捺印したものを有効とする。ただし、緊急を要する場合は、ファクシミリまたは電子メールにより伝達できるが、後日有効な書面と差し替えること。電子納品を行う場合は別途調査職員と協議することとする。

23)「利用料金」とは、収益施設の使用やそれに伴うサービスの対価として、施設利用者から徴収する料金のこと。

24)「施設使用料」とは、都市公園法施行令（昭和31年政令第290号）第20条に基づき、施設等運営者が東北地方整備局に納める公園の土地または建物の使用にかかる料金のこと。

25)「建物使用料及び土地使用料」とは、本公園の土地または建物を使用して臨時的な飲食・物販施設等を設置する場合に、「行政財産を使用または収益させる場合の取り扱いの基準について」（昭和33 年蔵管第1 号）に基づき東北地方整備局から金額を通知し、施設等運営者が東北地方整備局に納める料金のこと。

26)「修繕」とは、施設若しくは設備又は備品等の劣化した部分又は部材について、性能又は機能を原状あるいは事実上支障のない状態まで回復させること。

27)「軽微な修繕」とは、電球等の交換や壁紙の一部補修等、市販の交換品や補修材を使用して専門の業者に委託することなく対応可能な修繕行為のこと。

28)「改修」とは、施設の性能又は機能を従前より向上させる措置を行うこと。

29)「保守」とは、施設若しくは設備又は備品等の必要とする性能または機能を維持する目的で行う消耗品または材料の取り替え、注油、汚れ等の除去及び部品の調整等の軽微な作業を行うこと。

30)「点検」とは、施設若しくは設備又は備品等の機能及び劣化の状態を一つ一つ調べることをいい、機能に異常または劣化がある場合、必要に応じて対応処置を判断する事を含む。

第５条　許認可申請等

１．施設等運営者は、東北地方整備局に都市公園法第５条、第６条又は第12条に基づく許可申請を行うこと。基本的には、「H28-31国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務民間競争入札実施要項　４．入札に参加する者の募集に関する事項」に基づき提案される「収益施設

運営計画書」及び本運営規定書に記載されている条件によるものとする。ただし、申請された事業内容が「収益施設運営計画書」で提案された内容であっても、本公園の利用にふさわしくない場合等、その実施を許可しない場合がある。その場合でも本業務が適切に実施できるよう指定された期日までに修正した上で申請すること。

2．臨時売店については、「第２編　国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等管理運営個別規定書　第２章　飲食・物販施設　第１８条繁忙期の対応」において東北地方整備局が指定する設置場所、設置期間に限り、営業を許可するものとする。

3．間取りの変更や増築等面積の変更、建物躯体に影響を及ぼす造作等大規模な改修等、許可の変更を要する場合は、調査職員と協議の上、管理許可の変更申請を行う。さらに、業務を完了する場合は廃止に係る手続きを行うものとする。

4．施設等運営者は、東北地方整備局が指定する期日までに管理運営要領(第１編　第２８条管理運営要領を参照のこと)を提出しなければならない。変更するときも同様とする。

第６条　法令等の遵守

1．施設等運営者は、業務の履行に当たり本規定書及び調査職員の指示に従うほか、法令の規定を遵守しなければならない。

2．施設等運営者は、実施する業務に係る許認可等各種法令に規定されている必要な許可の取得や届出については、所定の期日までに施設等運営者の責任で行うこと。また、業務を完了する場合は、廃止に係る手続きを行うこと。

第７条　準拠規定

本業務の遂行に当たっては、H28-31国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務共通仕様書第４条に掲げる基準等に準拠する。

第８条　施設等運営者の責務

1．本事業は、施設等運営者の申請に基づき都市公園法第５条第１項による公園施設の管理の許可を得て行うものであり、施設等運営者の創意と工夫により質の高い公園サービスを独立採算で提供する一方、別途責任分担を規定している事項を除き、公園施設の安全管理、衛生管理など管理上の一切の責任を負うものである。

2．施設等運営者は、常に公園利用者及び施設利用者の安全に配慮するとともに、施設等運営者の責任において常に施設を含む周囲の観察を行い、本業務について善良なる管理者の注意をもって実施する義務を負うこと。

3．施設等運営者は、異常を確認した場合、安全の確保を最優先とした臨機の対応をとるとともに、速やかに調査職員に報告しその指示に従わなければならない。

4．施設等運営者は、施設が国営公園内にあることを鑑み、その公共性に十分配慮すると共に、国営みちのく杜の湖畔公園設置の意義を踏まえて行動すること。

5．施設等運営者は、収益施設の適正な管理を保持しつつ、施設の管理運営に際して創意工夫やノウハウを積極的に発揮し、本業務の遂行に努めなければならない。

6．施設等運営者は、東北地方整備局が行う安全管理行為（例：緊急安全点検・防災訓練、安全パトロール、消防訓練等）への参加・協力・実施等、東北地方整備局の求めに応じて、

積極的に協力すること。

7．施設等運営者は、東北地方整備局が行う各種会議等（例：公園に関する会議、監査・検査、視察、式典、緑化フェア等）への参加・協力・実施、行催事開催時に営業時間の変更等を行うこと、要人案内等、東北地方整備局や維持管理業務受託者の求めに応じて、積極的に協力すること。

8．施設等運営者は、調査職員から公園に関する調査、または作業の指示等があった場合には、誠実かつ積極的な対応を行うこと。

9．施設等運営者は、管理運営要領の策定及び管理運営に際して、同じ国営公園内において異なる施設を管理する施設等運営者や維持管理業務受託者と相互連携を保ち、適切に進捗管理を行いつつ実施しなければならない。

10. 施設等運営者は別添－４;「国営みちのく杜の湖畔公園における行為の禁止等に関する取扱要領」を参考に、収益施設の運営にあたること。

11. 施設等運営者は、本業務の実施にあたって、常に東北地方整備局と密接な連絡をとり、本業務の目的の達成を図るものとし、その実施状況を記録しておくこと。

第９条　景観への配慮

施設等運営者は、収益施設の運営、特に飲食施設や物販施設の運営においては、施設周辺の景観を阻害することのないよう、景観への配慮に努めなければならない。

第１０条　施設等運営者と東北地方整備局の責任分担

本業務を実施するにあたり、東北地方整備局と施設等運営者の責任分担を下表「責任分担表」のとおりとする。ただし、「責任分担表」に定める事項に疑義が生じた場合、又は、「責任分担表」に定めのない事項については、調査職員と施設等運営者の間で十分に協議のうえ決定するものとする。

東北地方整備局と施設等運営者の責任分担表

項目	内容	東北地方整備局	施設等運営者
収益業務管理	収益行為全般		○
収益施設管理	供用区域内の管理施設、管理備品の管理		○
苦情・要望対応	収益施設等の管理運営業務及び自主事業に対する施設利用者からの苦情、訴訟、要望への対応		○
	上記以外の場合	○	
事故・災害時対応	管理運営要領に記載された業務内容による対応		○
	施設等運営者の責めに帰する事由により発生した事故責任とその対応	○※1	○
	上記２項目以外の場合	○	
運営日時の変更	収益施設の運営日時の変更に伴う経費の増減		○
施設・物品等の修繕	施設等運営者の責めに帰すべき事由による場合（施設等運営者による管理が不適切なために修繕が必要になった場合も含む。）（以下この表において「①」という。）		○
	収益施設の建物の構造に関わる部分を除く修繕にかかる費用（上記①を除く。）		○
	上記２項目以外の場合	○	
不可抗力	大規模な自然災害等（災害対策本部運営計画に基づく警戒体制以上の体制をとるような事態）の不可抗力により著しい損害を受けた場合に、施設を一時休止するなどして行わなければならない施	○	○※2

	設、設備等の復旧等		
	大規模な自然災害等に起因して施設の営業を一時休止する場合に発生する営業損失		○
公園利用者及び施設利用者への損害	施設等運営者の責めに帰すべき事由により、公園利用者及び施設利用者に損害を与えた場合（施設等運営者の不適切な施設管理による公園利用者及び施設利用者の怪我等）		○
	共通仕様書第３０条の保険の付保に係る場合		○
	上記以外の場合	○	
東北地方整備局又は第三者への損害	施設等運営者の責めに帰すべき事由により、東北地方整備局または第三者に損害を与えた場合		○
	上記以外の場合	○	
第三者との紛争	施設等運営者と第三者との間で生じた紛争の解決		○
	上記以外の場合	○	

※1　事故の処理にあたり、必要のあるときは、東北地方整備局は施設等運営者に協力する。

※2　収益施設に関する備品を対象とする。

第１１条　公租公課

１．施設等運営者は、厨房器具及び運営に必要な設備等を管理施設に新たに設置したことにより賦課される不動産取得税、固定資産税、都市計画税、償却資産税その他の公租公課について全て施設等運営者の負担とする。

２．施設等運営者は、地方税法第７３条第７項（不動産取得税の納税義務者等）に定める手続き等、施設等運営者の賦課資産に係る公租公課の分離手続について東北地方整備局に協力すること。

第１２条　運営日時等

１．収益施設の運営日時に関しては、本公園の開園日、開園時間に合わせ、個別施設の各章で定める運営日時を基に別に定めることを原則とするが、運営方法の内容によっては東北地方整備局との協議の上、当該運営日時を変更して運営することができる（下記を参照）。

開園期間及び時間

	期　間	開園時間
春	３月１日～　６月３０日	9:30～17:00
夏	７月１日～　８月３１日	9:30～18:00
秋	９月１日～１０月３１日	9:30～17:00
冬	１１月１日～　２月末日	9:30～16:00

※休園日は、12 月 31 日及び１月１日、毎週火曜日（火曜日が祝日の場合は翌水曜日）。ただし、４月１日～６月第３または第４日曜日、海の日（７月第３または第４月曜日）～10 月 31 日は無休とする。なお、第３か第４の設定については、毎年度、調査職員との協議により決定させる。

※繁忙期、行催事開催時等においては、施設等運営者が東北地方整備局に協議し、承諾を得た上で、開園時間の変更を行うことができる。

※開園期間においても、定期点検等の実施により休園が必要な場合は、施設等運営者が東北地方整備局に協議し、承諾を得た上で、休園とすることができる。

※暴風警報等が発令されるなど天候により閉園となる場合がある。

なお、原則として、以下の通り無料入園日を設けることとし、当該年度の日付は１ヶ月前までに通知する。

・春の都市緑化推進運動：4 月 1 日～6 月 30 日【期間中２日】
・秋の都市緑化月間　　：10 月 1 日～10 月 30 日【期間中２日】
・児童福祉週間　　：5 月 5 日【1 日】
※小学生若しくは中学生又はこれらに相当する者のみ無料
・敬老の日　　：9 月第 3 月曜日【1 日】
※満 65 歳以上の者のみ無料

２．東北地方整備局が、天変地異、社会的状況の著しい変化及び公園管理上の理由その他やむを得ない事由により、施設等運営者に対し一時休業若しくは営業廃止又は営業時間の変更を指示したときは、施設等運営者は異議を申し立てることはできない。
３．東北地方整備局は、前項の規定により施設等運営者が一時休業若しくは営業廃止または営業時間の変更を行ったことによる損害について、その補填の責任は負わない。
４．施設等運営者の都合により施設を運営する日時等を変更する場合は、あらかじめ管理運営要領を変更しなければならない。
５．許可事項、管理運営要領の変更を行う場合は、あらかじめ協議のうえ、変更の申請または提出を行うこと。

第１３条　提供品目及び利用料金

１．駐車場の利用料金は、収益施設の継続的運営が可能な料金設定とすること。ただし、第２編第１章第６条に示した料金を上限とする。
２．その他収益施設の利用料金等については、周辺類似事例に基づき、市場価格に準じて定めるが、駐車場も含めた収益施設全体の収支のバランスがとれるよう定めること。
３．施設等運営者は管理運営要領にて定めたサービス及びその価格に関して変更する場合は、変更した管理運営要領を調査職員に提出しなければならない。なお、管理運営要領には、変更した内容で再計算した収支計算書も含めて提出すること。
４．施設等運営者が、本規定書に基づき収益施設の管理運営を行うに当たっては、利用料金を施設利用者の見やすいところに表示しなければならない。ただし、利用料金が既に販売商品等に表示されていて、その価格が一般的に知られているものについては、この表示を省略することができる。

第１４条　国有財産の施設使用料

１．施設使用料の定めがある施設について

毎月の施設使用料については、歳入徴収官東北地方整備局総務部長が発行する納入告知書により、当月分を指定期日までに納入しなければならない。

指定期日までに施設使用料を支払わないときは、その翌日から納入の日までの日数に応じ、年５％の割合で計算した金額を延滞金として支払わなければならない。

東北地方整備局は、経済情勢の変動その他の事情の変更に基づいて特に必要のあると認める場合には、施設使用料を改定することができる。

なお、風水害その他の事業者の責に帰すことが出来ない事由により、長期間閉園が生じた場合の施設使用料の取扱については、東北地方整備局と施設等運営者の間で協議するものとする。

■　施設使用料（現時点の目安）

公園施設の名称	税込み施設使用料（万円／年）
国営みちのく杜の湖畔公園収益施設１式	約 549

※面積等条件の変更により金額は増減する可能性がある。

【参考：個別施設毎の施設使用料の目安】

収益施設の名称				税込み 施設使用料 （千円/年）
1	駐車場	①	南地区駐車場	約 1,771
		②	風の草原駐車場	約 174
		③	みちのく自然共生園駐車場	約 110
		④	エコキャンプみちのく駐車場	約 28
		⑤	ﾄﾞｯｸﾞﾗﾝ駐車場	約 17
2	飲食・物販施設	①	南ゲートレストハウス売店 （売店・休憩、トイレ）	約 11
		②	彩のやかたレストラン （売店・軽飲食、トイレ）	約 27
		③	憩いの森レストハウス売店 （売店・軽飲食、自販機３）	約 35
		④	かもしか茶屋 （売店・軽飲食、トイレ）	約 45
3	船遊施設	①	貸しボート乗り場	約 13
4	オートキャンプ場	①	エコキャンプみちのく	約 3,259
5	自動販売機		―	約 416
6	公衆電話		南ゲートレストハウス売店内	―

※施設使用料は「行政財産を使用又は収益させる場合の取扱いの基準について」（Ｓ33.1.7蔵管第１号）に基づき算定し、毎年4月1日に前年次使用料との調整を行い改定する予定である。

※施設使用料全体額と個別施設毎の施設使用料合計額が合致しないのは、端数調整によるものである。

※施設運営者の企画提案等により、収益施設の運営日時を変更した場合でも、施設使用料の減額は行わない。

２．許可申請毎に納入すべき施設

施設等運営者は、施設使用料の定めのない土地または建物を使用する場合は、許可申請毎に占用面積及び期間に応じ告知する建物使用料又は土地使用料を歳入徴収官東北地方整備局総務部長が発行する納入告知書により、納入告知の日から２０日以内に納入しなければならない。

期日までに建物使用料又は土地使用料を支払わないときは、その翌日から納入の日までの日数に応じ、年 5%の割合で換算した金額を延滞金として支払わなければならない。

東北地方整備局は、経済情勢の変動その他の事情の変更に基づいて特に必要のあると認める場合には、建物使用料又は土地使用料を改定することができる。

【参考：個別施設毎の施設使用料について】

	公園施設	税抜き施設使用料（円／回）
1	臨時売店	（都度告知）
2	臨時駐車場	（都度告知）

※1　平成27年度の土地使用料は南地区においては約0.40円／日・㎡、北地区においては約0.24円／日・㎡、建物使用料は約34.3円／日・㎡であった。

※2　[建物の占用]及び[土地の専用で占用期間が１ヶ月を超えない場合]は別途消費税が課される。

※3　施設使用料は「行政財産を使用又は収益させる場合の取扱いの基準について」（S33.1.7蔵管第１号）に基づき算定し、毎年４月１日に前年次使用料との調整を行い改定する予定である。

第１５条　経費等の負担

１．施設等運営者の負担範囲

１）本業務に関わる一切の費用（営業に際し必要な許認可に関わる経費、光熱水費等）、運営に関する備品等（建物除く）の費用、許可区域に関わる建物管理費（清掃費、消耗品の購入、施設の点検整備、軽微な修繕、管理備品類の修理等）及び各種保険料、さらには施設等運営者自らが設置した工作物、設備等に係る補修または改造等に係る経費は、施設等運営者の負担とする。

２）運営維持管理業務の委託費で購入した設備、備品及び消耗品等を本業務に使用することはできない。

３）施設等運営者が管理する収益施設に係る法定点検については原則施設等運営者が点検を行うものとし、東北地方整備局が実施する法定点検との役割分担について協議の上、実施時期を調査職員に報告すること。

４）点検結果については遅滞なく調査職員に書面により報告すること。

５）上記以外に定めのない費用については、東北地方整備局と協議を行い、協議録を保管するとともに書面をもって負担等を定めるものとする。

２．光熱水費納付

１）基本料金

基本料金については、サービス拠点施設全体の従量料金に対する収益施設の従量料金の割合に応じ調査職員の指示する方法により維持管理業務受託者が負担金額計算を行い、施設等運営者が負担すること。

２）従量料金

水道及び電気、ガス料金については、個別にメーターを設置するなど、各施設の使用料が切り分けられるようにし、その計量により負担するものとする。メーターが設置できない場合は調査職員と協議するものとする。なお、計算方法については変更する場合がある。

３．ごみ処分費用

ごみ処分費用については、施設等運営者と維持管理業務受託者との間で、発生量に応じて、応分の負担を行うこと。発生量等が不明確な場合は、調査職員と協議するものとする。

４．費用分担における確認

光熱水費やごみ処分、さらにはこれら以外に東北地方整備局または維持管理業務受託者と施設等運営者との間で費用分担を行う場合にあっては、調査職員と費用分担ルール及び費用分担結果の東北地方整備局との確認方法、並びに支払方法について協議すること。また、協議結果を書面にして残すこと。

第１６条　コンプライアンス

１．守秘義務

１）施設等運営者、若しくはその職員その他の本業務に従事している者または従事していた者は、業務上知り得た秘密を漏らし、または盗用してはならない。これらの者が秘密を漏らし、または盗用した場合には、競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成１８年法律第５１号）第５４条により罰則の適用がある。

２）東北地方整備局が定める情報のセキュリティに関する規定等がある場合は、それに沿って、情報管理を適切に行うこと。

２．個人情報保護

１）施設等運営者は、個人情報の保護の重要性を認識し、本業務における事務を処理するための個人情報の取扱いにあたっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律（平成１５年５月３０日法律第５８号）第６条第２項の規定に基づき、個人情報の漏えい、滅失、改ざんまたはき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

２）施設等運営者は、本業務における事務に関して知り得た個人情報の内容をみだりに他人に知らせ、または不当な目的に使用してはならない。この契約が終了し、または解除された後においても同様とする。

第１７条　業務の再委託の禁止

１．施設等運営者は、業務を他の者に再委託してはならない。ただし、業務の一部を他の者に再委託する場合、あらかじめ書面により調査職員の承諾を得たときは、この限りではない。

２．再委託を行う場合、書面により施設等運営者との契約関係を明確にしておくとともに、施設等運営者に対し、業務の実施について適切な指導、管理のもとに業務を実施しなければならない。

３．再委託を受けた業務受託者は、入札書の受領期限の日から開札の時までの期間に、東北地方整備局から指名停止を受けていないこととする。

４．暴力団または暴力団関係者と社会的に非難されるべき関係を有している者を、再委託を行う業務受託者としてはならない。

５．施設等運営者は、前項の規定により調査職員が承諾した業務受託者がその責めにより東北地方整備局に損害を及ぼしたときは、東北地方整備局に対して、その損害を賠償すること。

６．施設等運営者は、前項の規定により調査職員が承諾した業務受託者が、その責めにより第三者に損害を及ぼしたときは、速やかに調査職員に報告するとともに第三者に対して、その損害を賠償すること。また、その結果については、書面により調査職員に報告すること。

第１８条　許可した目的外利用及び施設の転貸等の禁止

１．収益施設を運営するにあたっては、許可した目的以外の利用は禁止する。

２．施設等管理者及び公園利用者に対する安全確保に反する行為をしてはならない。

３．施設管理者は、施設の全部若しくは一部を第三者に貸与し、または担保に供してはならない。ただし、調査職員に書面により承諾を得たときは、この限りではない。

４．施設等運営者は、本業務によって生じる一切の権利義務を他の者に譲渡し、または継承させてはならない。

第１９条　業務の履行

１．管理運営要領に定める運営時間内での運用を休止させてはならない。ただし、調査職員とあらかじめ協議を行った場合はこの限りではない。

２．施設等運営者は、業務の履行期限（継続して、契約した場合は除く）または契約が解除されるまでは、施設利用者に利便性を図るために本規定書及び管理運営要領を維持すること。

第２０条　業務の解除

施設等運営者の責めに帰すべき事由により適正な収益施設の管理運営が困難となった場合またはその恐れが生じた場合は、東北地方整備局は施設等運営者に対して改善勧告を行い、期間を定めて、改善策の提出及び実施を求めることができる。

この場合において、施設等運営者が当該期間内に改善することができなかったときには、東北地方整備局は都市公園法第５条２項の許可を取り消すことがある。

第２１条　業務の完了・引継、原状回復等

１．施設等運営者は、施設等運営者の責めに帰すべき事由により、施設を汚損・破損若しくは滅失したとき、または東北地方整備局に無断で施設の原状を変更したときは、直ちにこれを原状に回復しなければならない。

２．施設等運営者は、業務が完了する場合（継続して契約した場合は除く）または、契約が解除された場合は、東北地方整備局または新たな施設等運営者と十分に協議の上、書面をもって下記事項について事務引き継ぎを行い、公園の管理に支障が生じないようにする。この際、施設等運営者が設置した特定備品を撤去し速やかに管理物件を原状に回復して、東北地方整備局に引き渡すこと。ただし、原状回復することが不可能若しくは不適当若しくは東北地方整備局が特定備品の残置を希望した場合、施設等運営者及び調査職員間で事前に協議を行った上で、調査職員の書面による承認を得て原状回復せずに引き渡すことができる。

１）建物や関連設備の鍵の場所等、建物の管理に関する事項。

２）設備等設置における建物躯体や構造物への影響等に関して留意が必要な事項。

３）建物や設備等の老朽化等により、それら使用において、維持修繕上、留意が必要な事項。

４）継続的な地域連携イベント等において、運営日時の調整や臨時売店の設置、販売品目の変更、提供等を行うなど、主催者と連携、協力すべき事項。

３．前項ただし書きの適用がない場合において、施設等運営者が前項本文の原状回復を履行しないときは、東北地方整備局は施設等運営者が自ら整備した内装・設備等を放棄したもの

とみなし、現状を維持するかまたは施設等運営者の費用をもって原状回復を行うことができる。

4．不可抗力その他、東北地方整備局や施設等運営者の責めに帰することが出来ない事由により管理の継続が困難となった場合は、調査職員と施設等運営者は管理の継続の可否について協議し、調査職員が書面により指示すること。

第２２条　立退料等の不請求

施設等運営者は、業務が完了する場合（継続して契約した場合は除く）または、契約が解除された場合、または不可抗力の場合は、東北地方整備局に対し施設等運営者の施設の買取または立退料等の請求若しくは施設等運営者が支出した有益費等を請求することができない。

第２３条　保険の付保及び事故の補償

1．施設等運営者は、雇用保険法、労働者災害補償保険法及び健康保険法の規定により雇用者等の雇用形態に応じ、雇用者等を被保険者とするこれらの保険に加入しなければならない。

2．施設等運営者は、雇用者等の業務に関して生じた負傷、疾病、死亡及びその他の事故に対して責任をもって適切な補償をしなければならない。

3．施設等運営者は、火災保険、自動車任意保険、施設賠償責任保険（貸し自転車の運営に関するものも含む）、動産総合保険、生産物賠償責任保険の他、必要に応じて各種保険に加入するものとする。

4．１～３項に規定する保険料、補償費は、施設等運営者の負担とする。

第２４条　情報公開

1．施設等運営者は、文書の開示等の情報公開については、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」（平成15年5月30日法律第58号）の規定に準じて取り扱うこと。この場合、調査職員の書面による指示に従うこと。

2．施設等運営者は、東北地方整備局が会計法令に基づき実施する事業者に対する立ち入り検査、指示等監督・検査に対して、誠意を持って対応すること。

3．施設等運営者は、事業者名、施設等運営者名、再委託運営者名、施設等の運営状況、施設利用者からの意見・苦情などをホームページや現地にて掲示すること。

第２５条　その他留意事項

本規定書に定めていない事項または疑義を生じた事項に関しては、必要に応じて、調査職員と施設等運営者との協議により、決定すること。

第２章　マネジメント（運営管理）

第２６条　基本事項

１．提出書類

１）収益施設等運営業務責任者は許可を受けた後に、東北地方整備局が指定した様式による関係書類を調査職員に遅滞なく提出しなければならない。

２）施設等運営者が調査職員に提出する書類で様式が定められていないものは、様式を作成後調査職員に承諾を得て提出するものとすること。

３）報告書及び経理状況に関する帳簿類等の提出した書類は、調査職員の求めに応じて常に提出できるよう、許可を受けた施設ごとに整理・保管し、業務成果として施設等運営者において業務完了後５年間保存すること。

２．連絡、協議

１）収益施設等運営業務責任者は、必要に応じて調査職員と連絡、協議等を行うこと。またその結果について、書面に記録し相互に確認しなければならない。

２）調査職員と収益施設等運営業務責任者は業務の方針及び条件等の疑義を正すものとし、その内容については相互に確認しなければならない。

３）施設の運営維持管理に係る各種規定・要領を作成する場合や、追加開園等により契約期間中に管理運営内容が変更する場合、さらにはその他新業務への対応が必要な場合は、調査職員と施設等運営者の間で書面により調整または協議を行う。

４）不測の事態または疑問等が生じた場合は、速やかに調査職員と協議する。

３．報告事項

１）施設等運営者は、下表に掲げる事項について、調査職員に書面により報告すること。

事　項	提　出　期　限
管理運営要領	許可日より１４日以内
管理運営報告書（月毎の売上高、施設利用者数等）	翌月の１０日迄
業務打合せ簿	打合せ毎に終了後速やかに
施設保守定期点検等の実施結果報告	点検後速やかに
業務実施体制	管理運営要領と同時
その他調査職員が指示する書類	調査職員の指示に従う

第２７条　業務実施体制

１．施設利用者に対して、安全・快適な利用サービスを提供するために、必要な資格等専門技術・知識を有する職員を配置するなど本業務を実現する業務実施体制を構築しなければならない。

２．本業務に加え、施設利用者の案内や苦情・要望、事故・災害等非常時における緊急対応が適切に行われるよう、管理体制を構築しなければならない。

３．本業務の企画立案及びマネジメントを担当する収益施設等運営業務責任者を配置しなければならない。

４．収益施設等運営業務責任者は、運営維持管理業務受託者が配置する総括責任者と兼務する場合、収益施設等運営業務とそれ以外の業務との従事割合等を明確に区分しなければなら

ない。

5．開園期間中は、運営維持管理業務の業務責任者及び収益施設等運営業務責任者のうち、少なくとも2名以上が勤務する体制とすること。さらに収益施設等運営業務責任者が勤務しない場合については、本業務に精通した者を勤務させるものとし、緊急対応を含め本業務が円滑かつ迅速に行われる勤務体制をとること。

6．収益施設等運営業務責任者は、運営維持管理業務受託者、他の公園施設管理者と常に調整し、業務を遂行する。

1）調査職員について

①東北地方整備局は、本業務における調査職員を定め、施設等運営者に通知するものとする。

②調査職員は、本規定書に定められた事項の範囲内において、東北地方整備局または、施設等運営者の責任者である、収益施設等運営業務責任者に対し連絡、調整等の職務を行うものとする。

2）収益施設等運営業務責任者について

①収益施設等運営業務責任者は、本業務について業務従事者が適切に管理運営を行うよう、指揮監督しなければならない。

3）適切な業務従事者の配置について

①収益施設等運営業務責任者は、施設担当責任者及び業務従事者の手持ちの手持ち業務量が適切となるよう配慮すること。

②調査職員は、必要に応じて収益施設等運営業務責任者、施設担当責任者及び業務従事者の経歴・職歴に関する事項について書面により報告を求めることができる。

第２８条　管理運営要領

1．施設等運営者は、自ら作成した管理運営要領に従って収益施設の管理運営を行わなければならない。また、実際の管理に当たっては、常に利用状況を観察し、最新の知見を取りいれ、類似の事故や社会情勢等に照らし、管理運営要領を随時更新し、公園施設の安全確保に努めなくてはならない。

2．管理運営要領は、本規定書を踏まえるだけでなく、過年度の安全管理、衛生管理、運営方法等を十分に把握した上で、現地を入念に確認し、自らの経験、知見に基づき、施設等運営者自らの責任において最も適切なものを作成しなければならない。

第２９条　許可、承諾等を要する事項

1．管理運営要領

1）施設等運営者は、別に定めがある場合を除き、許可日より１４日以内に、収益施設運営計画書に基づく下記の項目に記載した管理運営要領を調査職員に提出する。その際、管理運営要領は許可を受ける施設ごとに作成すること。

①業務内容（商品、価格及びサービス内容、運営日時、イベント企画等）

②業務の実施方針（「再委託に関すること」を含む）

③業務の実施工程（業務の順序及び手順）

④業務の実施体制（閑散期、通常期、繁忙期など）

⑤連絡体制（緊急時含む）
⑥救急対応
⑦安全衛生管理計画（安全管理規則、事故予防、点検、検査の方法、など）
⑧緊急時対応
⑨収支計画書（収益施設全体及び個別施設毎）
（別紙－３９；「収益施設利用台数、売上等」を参照）
⑩その他（施設修繕計画、自主点検、その他業務実施上必要と思われる事項）

２）管理運営要領の策定にあたっては、管理運営の実務に通じた経験や知見、施設利用者からの意見・苦情・要望を踏まえた管理運営要領の変更の経緯、記録が確実に残る仕組みについて記載すること。

３）調査職員は、施設利用者からの意見・苦情・要望に基づく対応による修正が必要と判断した場合は、施設等運営者に管理運営要領の変更を指示することができる。

４）管理運営要領は施設等運営者の責任で作成するが、公園施設の管理は管理運営要領に従って行われることから、下記の場合のように記載内容が不十分な場合は、再検討を指示することがある。
①必要な施設、項目の記載がない。
②内容が本規定書に反する。
③実際の管理を行うのに適正かつ十分な個別、具体的、詳細な記述がない。
④連絡体制（緊急時含む）に不備がある。
⑤収支計画書において、収益施設の運営に持続性が認められない。
⑥その他管理上必要な事項が記載されていない、または疑義がある。

５）運営日時、価格、サービス内容、割り引き、施設運営者の追加、変更、その他
管理運営内容を変更する場合は、あらかじめ管理運営要領を変更しなければならない。

６）管理運営要領を変更する場合は、調査職員に変更箇所、理由を明らかにした上で、変更した管理運営要領を提出しなければならない。

２．管理運営報告書

１）施設等運営者は、毎年度決算終了後、速やかに、調査職員に決算に関する報告書を提出すること。その際、報告書は施設毎に作成し、運営維持管理業務と明確に区分して整理すること。

２）施設等運営者は、毎月の売上その他の営業に関する状況及び管理運営要領に基づく安全衛生管理の結果を翌月１０日までに書面により調査職員に報告すること。

３）経理状況に関する帳簿類は常に整理し、調査職員からこれらに関する報告や実施調査を求められた場合には、速やかに調査職員の指示に従い、誠実に対応すること。

４）東北地方整備局は、実施調査の結果、必要と認める場合には、施設等運営者に対し改善を求めることができる。

３．施設の修繕等

１）施設等運営者が、収益施設の修繕等を実施する場合は、その内容、時期等の情報について事前に調査職員に書面により報告すること。ただし、施設利用者の安全確保などの観点から緊急を要する修繕については、この限りではない。

２）施設等運営者が、必要に応じて管理施設の建築構造躯体に対して穿孔、開口、留め付け

等を伴う設備工事や電気を使用するもの等を実施する場合は、事前に調査職員と書面により協議し、承諾を得なければならない。変更の際も同様である。

3）施設等運営者が、施設の管理運営上必要に応じて厨房器具及び運営に必要な設備等を管理施設に新たに設置する場合には、調査職員と事前に書面により協議し、承諾を得なければならない。

4）施設等運営者は、厨房器具及び運営に必要な設備等を管理施設に新たに設置することに伴い東北地方整備局または第三者に及ぼした損害を賠償しなければならない。

5）施設等運営者は、調査職員の承諾を得て施設に付加した機械等の設備、間仕切り、建具その他の造作等について、買取請求を行わないものとする。

4．広告物の掲出

施設等運営者が、広告物を掲出しようとするときは、広告物の内容についてあらかじめ調査職員に提示し書面により承諾を得るものとし、掲出物については許可区域内とする。

なお、施設等運営者が、許可区域外への広告物の掲出を希望する場合は、調査職員と書面により協議を行うこと。

①収益施設の運営に関して、通常業務の運営や店舗位置への案内誘導、企画商品等の販売促進を目的とする張り紙、張り札、広告旗、立看板、広告幕等を設置する場合は、公園の美観を損なわす、また他の本公園に関する看板類等に比して目立ちすぎないよう、その形状・大きさ、色彩において十分留意すること。あわせて、国営みちのく杜の湖畔公園の施設であることを明示すること。

なお、企画商品等の企画名称等に国営みちのく杜の湖畔公園の名称及びロゴ等を使用する場合は、事前に調査職員と書面により協議し、承諾を得なければならない。

②収益施設の運営に関して、協賛企業から協賛金を募って企画商品の販売や協賛での行催事等を実施する際、その販売促進を目的とする協賛企業の名称等を張り紙、張り札、広告旗、立看板、広告幕等に表示することはできるが、前項同様、公園の美観を損なわす、また本公園に関する広報物に比して目立ちすぎないよう、その形状・大きさ、色彩において十分留意すること。

③施設等運営者は、事前に調査職員の承諾を得た上で、協賛企業に自己の協賛内容を広報宣伝させることができるが、本公園に関する広報物はもちろんのこと、協賛する企画商品や協賛での行催事等の広告物より目立ちすぎないよう、その形状・大きさ、色彩において十分留意すること。

④施設等運営者は、事前に調査職員の承諾を得た上で、自らが作成する企画商品や協賛での行催事等に関するポスター、パンフレット、スタッフジャンパー等に、協賛企業の名称等を表示することができるが、併記される国営みちのく杜の湖畔公園の名称より小さく表示する。

5．施設等運営者のその他提出義務

施設等運営者は、下記の項目の一に該当するときは、直ちにその旨を調査職員に書面により提出しなければならない。

①施設等運営者が、主たる事務所の所在地または名称を変更したとき。

②施設が損傷、破損または滅失したとき。

③施設内で事故等が発生したときまたはそのおそれがあるとき。

④施設等運営者が、強制執行・仮差押え・仮処分若しくは競売の申立てを受けたとき。
⑤施設等運営者に対して破産の申立て、または更生手続き開始の申立て若しくは民事再生手続開始の申立てがあったとき。

第３０条　その他の協議・報告等

施設等運営者は、公園の管理運営等で必要な次の協議を適切に行い、結果等については、遅滞なく書面により報告しなければなければならない。

１）関係機関等との協議。
２）その他施設の運営者との協議。

第３１条　官公署への連絡、届出

施設等運営者は、官公署への連絡、届出手続きは東北地方整備局に協力し、遅滞なくこれを処理する。また、施設等運営者による工事等によって官公署への連絡、届出が必要となるときは施設等運営者において行う。

第３２条　別途工事等との調整

国が別途発注する工事または別途業務（法定点検業務等）の実施にあたり、施設等運営者は、調整等に協力する。また計画停電を伴う工事や点検を実施する際には、その対応については、調査職員と調整すること。

第３３条　記録の保存

報告書及び経理状況に関する帳簿類は、調査職員の求めに応じて常に提出できるよう、許可を受ける収益施設ごとに整理・保管し、施設等運営者において５年間保存する。

第３４条　再調査等の依頼

東北地方整備局は、施設等運営者からの報告等に疑義を生じた場合、再調査を依頼しより詳細な報告等を求めることができる。

第３章　ホスピタリティ（施設利用者対応）

第３５条　基本事項

１．本業務は、施設利用者に直接接する業務であり、施設利用者が快適に楽しめるよう心がけ、不快と感じさせるような身だしなみ、行動、言動とならないよう心がけるものとする。
２．業務遂行にあたっては、常に公平なサービスの提供に努め、特定の個人や団体に有利あるいは不利な扱いとならないようにすること。
３．業務従事者の服装、作業用機械、器具、車両等については、公園にふさわしいものとし、イメージアップに心掛けるものとする。
４．全業務従事者について、名札を作成し着用すること。
５．作業にかかる車両や商品納入車両の乗り入れは最小限にとどめ、また開園時間の中の乗り入れも最小限に留めること。車両の運転については、公園利用者及び施設利用者の安全確保を第一として必要に応じ誘導員を配置するとともに、公園利用者及び施設利用者の迷惑とならない場所へ速やかに移動すること。（別添－１４；「園内車両入園規則」を参照）

第３６条　施設利用者対応

１．園内の概要や開催するイベント等の基本情報を収集し、公園利用者及び施設利用者の問い合わせに対応すること。問い合わせの内容に関して必要に応じて運営維持管理業務受託者等に確認または引き継ぐこと。
２．公園利用者及び施設利用者の苦情については、誠意を持って適切かつ迅速に対応し記録するとともに書面をもって報告すること。
３．園内掲示板、掲示物を適切に管理すること。
４．障害者及び高齢者等から施設利用上の援助を求められた場合には、適切に対処すること。
５．団体での施設利用者の誘導、バス等車両の停車場所への誘導を行うこと。

第３７条　拾得物、残置物の処理

施設等運営者が、施設内で遺失物を発見した場合は、速やかに維持管理業務受託者へ届け出ること。

第３８条　広報・広聴

１．施設等運営者は、許可施設の管理運営に係る広告物を掲出しようとするときは、広告物の内容についてあらかじめ調査職員に提出する。
２．施設等運営者は、事前に調査職員に計画を提出した上で、協賛企業に自己の協賛内容を広報宣伝させることができる。
３．施設等運営者は、事前に調査職員に計画を提出した上で、自らが作成する企画商品や協賛での行催事等に関するポスター、パンフレット、スタッフジャンパー等に、協賛企業の名称等を表示することができる。
４．施設等運営者は、聴取や記録した施設利用者の評価や注文、苦情などの意見を集約し、調査職員に管理運営報告書により毎月提出しなければならない。
５．施設等運営者は、施設の利用促進を目的としたホームページやポスター、チラシ等の広報の展開に関する計画を、媒体毎に調査職員に提出した上で広報活動を行う。

6．施設等運営者がホームページによる情報発信を行う際、運営維持管理業務受託者が管理する本公園のホームページに設置管理許可書で許可を受けた運営業務の運営日時、基本提供サービス等基本的な運営業務内容を運営維持管理業務受託者が管理する本公園のホームページに掲載することは可能である。ただし、その他企画商品や行催事等販売促進に係る内容については、本公園のホームページとは別に設置することとし、そのホームページを運営維持管理業務受託者が管理する本公園のホームページにリンクすることは可能である。なお、データを収納するサーバ及びリンクする他のホームページについて、事前に東北地方整備局と協議を行う。

7．施設等運営者に所属する情報ネットワークのシステム管理者は、国営みちのく杜の湖畔公園ホームページ上で発信する情報について、別に定める「個人情報の取扱いについて」及び東北地方整備局が定めるプライバシーポリシーに基づいた適正な内容であることを事前に確認すること。

8．施設等運営者に所属する情報ネットワークのシステム管理者は、情報（掲載する文書、図画、写真及び音楽など）における著作権等の知的所有権に配慮すること。

9．施設に関するリンク先のホームページは原則として一つとする。ただし、それによりがたい場合は、別途協議によるものとする。

第３９条　掲載情報の更新・修正・訂正

1．施設のホームページやポスター、チラシ等の広報の掲載情報については、常に新しい情報を掲載し更新に努めること。

2．施設等運営者に所属する情報ネットワークのシステム管理者は、個人に関する掲載情報について、本人または保護者から内容の訂正又は削除の要請を受け、必要と認めた場合には、訂正等の措置をとること。また、このことについて調査職員に報告する。

3．施設等運営者は、施設のホームページであるとの誤解を与える内容の他のホームページを発見した場合には、調査職員に報告をした上で、当該ホームページの管理者に対し訂正等必要な措置を求めること。

第４章　安全衛生管理

第４０条　基本事項

１．安全管理

１）施設等運営者は、別途規定している事項を除き、本公園の収益施設に関し安全管理上の一切の責務を負うものである。

２）施設等運営者は、国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務共通仕様書第１９条安全管理の「事業者」を「施設等運営者」と読み替えたうえで、管理運営要領の安全衛生管理計画に安全管理の実施方法を定め、東北地方整備局に提出する。

３）施設等運営者は、安全管理に係る消耗品交換をした場合は、調査職員からの求めに応じ提出できるよう記録を保存しておくこと。

２．安全確保

１）施設等運営者は、別途規定している事項を除き、安全確保の一切の責務を負うこと。

２）施設等運営者は、国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務共通仕様書第２０条安全確保の「事業者」を「施設等運営者」と読み替えたうえで、管理運営要領の安全衛生計画に安全確保の実施方法を定め、東北地方整備局に届け出る。

３．救急救護

１）施設等運営者は、管理運営要領の「救急救護」において救急時の対応方法を定め、東北地方整備局に提出する。

２）施設等運営者は、開園時間中は救急活動に当たらなければならない。

３）施設等運営者は、救急活動を要する事態を認めたときは、施設利用者の急病や負傷には応急処置をとり、事故や怪我等の状態により、消防車や救急車を要請するなど、最も適切と思われる措置をとらなければならない。

４）施設等運営者は、前項の措置をとった場合は、その原因となる事項や処置内容等を正確に記録するとともに、その経過及び結果を速やかに調査職員に報告する。

５）施設等運営者は、傷病者の発生に備え、日頃から研修・訓練等を行うこと。

４．災害時、異常時等の対応

１）施設等運営者は、国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務共通仕様書第２２条災害時、異常時等の対応の「事業者」を「施設等運営者」と読み替えたうえで、管理運営要領の「緊急時対応」において緊急時の体制、対応方法、危機管理マニュアルを定める。

２）施設等運営者は、天変地異等により、運営を一時中止・変更、または休止したときは、運営再開の前に施設の点検を行い、異常のないことを確認しなければならない。

３）関係機関の立会検査または調査がある場合は、施設等運営者は調査職員の指示により立会等に協力する。

第４１条　点検等

１．安全衛生管理計画

１）施設等運営者は、食品衛生法、消防法等の関係諸法令及び規則に基づき設定した法定点検及び自主点検計画、衛生管理計画などについて管理運営要領の安全衛生管理計画書に実施時期、方法、体制、点検記録の様式など実施方法の詳細を記載し、調査職員に提出すること。

２）安全衛生管理計画書に記載した、法定点検及び自主点検については、特段の事情がない限り予め設定したスケジュールに沿って実施すること。

３）上記法定点検等の結果については、遅滞なく調査職員に書面により報告すること。

２．定期点検

１）施設等運営者は、少なくとも下記の表に示した施設の定期点検項目について、実施時期、方法、体制、点検記録の様式など実施方法の詳細を管理運営要領の安全衛生計画に記載する。定期点検は、メーカー等に規定されている場合はそれに従う。なお、下記の表に示した施設管理者が行う定期点検項目以外にも、必要とされる定期点検項目がある場合には、調査職員と協議の上、実施時期を調査職員に書面により提出すること。東北地方整備局及び施設等運営者が共有している施設・設備等の点検に要する費用は、按分するものとする。

２）法定点検項目以外の定期点検は、施設等運営者が自ら設定するものとする。

■　施設の定期点検項目（１）

中項目	小項目	法定点検 施設等 運営者	法定点検 東北地方 整備局	留意事項
外部	屋根	○		・周期は別に定める。
	外壁	○		・周期は別に定める。
	ひさし（車寄せ）・とい	○		・周期は別に定める。
	軒天井・ひさし下端	○		・周期は別に定める。
	外部床	○		・周期は別に定める。
	屋外階段	○		・周期は別に定める。
	バルコニー	○		・周期は別に定める。
	外部建具	○		・周期は別に定める。
	外部用自動ドア	○		・周期は別に定める。
	エキスパンションジョイント金物	○		・周期は別に定める。
内部	内壁・柱・はり	○		・周期は別に定める。
	内部天井	○		・周期は別に定める。
	内部床			・周期は別に定める。
	内部階段	○		・周期は別に定める。
	内部建具	○		・周期は別に定める。
	内部用自動ドア	○		・周期は別に定める。
構造部	構造体・基礎	○		・周期は別に定める。
電灯・動力設備	照明器具（蛍光灯）			
	分電盤・開閉器箱		○	
	制御盤			
	幹線			
受変電設備	配電盤等（内部機器を除く。）		○	
	変圧器		○	
	交流遮断機		○	
	断路器		○	
	計器用変成器		○	
	避雷器		○	
	高圧負荷開閉器		○	
	高圧カットアウト		○	
	高圧電磁接触器		○	
	力率改善装置		○	
	指示計器・保護継電器		○	
	低圧開閉器類		○	
	特別高圧ガス絶縁スイッチギヤ （GIS、C‐GIS）		○	
	その他の特別高圧関連機器		○	

■　施設の定期点検項目（２）

中項目	小項目	法定点検 施設等 管理者	法定点検 東北地方 整備局	留意事項
自家発電設備	自家発電設備		○	
直流電源設備	共通事項			
	整流装置			
	蓄電池			
交流無停電 電源設備	共通事項			
	交流無停電電源設備 （簡易型を除く。）			
	交流無停電電源設備 （簡易型）			
太陽光発電設備	太陽光発電設備			・周期は別に定める
風力発電設備	風力発電設備			
通信・情報設備	構内情報通信網設備			
	構内交換設備			
	拡声設備			
	誘導支援設備			
	映像・音響設備			
	情報表示設備			
	テレビ共同受信設備			
	テレビ電波障害防除設備			
	監視カメラ設備			
	駐車上管制設備			
	入退室管理設備			
外灯	外灯			
航空障害灯	航空障害灯			
雷保護設備	雷保護設備			
構内配電線路 ・構内通信線路	構内配電線路・構内通信線路			
温熱源機器	鋳鉄製ボイラー ・鋳鉄製簡易ボイラー			
	鋼製ボイラー ・鋼製簡易ボイラー			
	無圧式温水発生機 ・真空式温水発生機			・加圧能力が174kw（150,000kcal/h）以上：６Ｍ
	温風暖房機			・【周期1M（運転期間中）】点検の実施如何は別に定める。
冷熱源機器	チリングユニット			
	空気熱源ヒートポンプユニット			
	遠心冷凍機			
	吸収冷凍機			
	直だき吸収冷温水器			
	小型吸収冷温水機ユニット			
	パッケージ形空気調和機			
	ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機			
	氷蓄熱ユニット			
空気調和等 関連機器	オイルタンク			
	熱交換器・ヘッダー・密閉型隔膜式膨張タンク	○		・【周期1M（小型及び第２種圧力容器）】点検の実施如何は別に定める。
	還水タンク・開放型膨張タンク			

■　施設の定期点検項目（３）

中項目	小項目	法定点検 施設等 管理者	法定点検 東北地方 整備局	留意事項
空気調和等 関連機器	冷却塔			・周期は別に定める。
	ユニット形空気調和機・ コンパクト型空気調和機			
	ファンコイルユニット・ ファンコンベクター			
	空気清浄装置			ろ材の交換は別に定める。 ・【周期 1M】点検の実施如何は別に定める。 ・周期は別に定める。
	ポンプ			・【周期 1M】点検の実施如何は別に定める。 ・周期は別に定める。
	送風機			・【周期 1M】点検の実施如何は別に定める。 ・周期は別に定める。
	天井扇・有圧換気扇			
	全熱交換器			・【周期 1M】点検の実施如何は別に定める。 ・周期は別に定める。
給排水 衛生機器	受水タンク・高置タンク （高架タンク）			・【大地震時想定】長期点検の実施如何別に定める。
	受水タンク・高置タンク （高架タンク）の清掃			・周期は別に定める。
	貯湯タンク			
	貯湯タンクの清掃			
	汚水槽・雑排水槽			
	汚水槽・雑排水槽の清掃			
	ポンプ			・【周期 1M】点検の実施如何は別に定める。 ・周期は別に定める。
	ガス湯沸器			・周期は別に定める。
	電気温水器			・周期は別に定める。
	循環ろ過装置			・周期は別に定める。（水質検査を除く）
	衛生器具			・周期は別に定める。
ダクト及び配管	ダクト	○		・周期は別に定める。
	配管	○		・【大地震時想定】長期点検の実施如何は別に定める。
水質管理	空調機器用水			
	ボイラー用水			
	飲料水（給水設備）			
浄化槽	点検・保守			
	清掃			
	水質に関する検査			
井戸	井戸			
雨水利用 システム	雨水利用システム			
中央監視 制御装置	中央監視制御装置			
	自動制御装置			
消防用設備等		○		・機器点検：6M
建築基準法 関係防災設備	非常用照明装置	○		
	防火戸・防火シャッター			
	防火ダンパー			
	排煙設備	○		

■　施設の定期点検項目（４）

中項目	小項目	法定点検 施設等 管理者	法定点検 東北地方 整備局	留意事項
工作物	鉄塔			
	設備架台・囲障（ルーバー等）	○	○	
	煙突			
外構	敷地	○		・周期は別に定める。
	へい			・周期は別に定める。
	門			・周期は別に定める。
	排水枡・マンホール・側溝・街きょ	○		・周期は別に定める。
植栽・緑地	植栽・緑地	○		
執務環境測定	空気環境測定	○		
ねずみ・昆虫等の防除		○		

■　関係法令

法令名	参照条項	条件の有無	条件に関わる参照条項
建築基準法	第十二条	○	第六条、別表第一
			【令】第十四条の二、第十六条
官公庁施設の建設等に関する法律	第十一条、第十二条	○	官公庁施設の建設等に関する法律第 12 条第 1 項の規定によりその敷地及び構造に係る劣化の状況の点検を要する建築物を定める政令
消防法	第十四条の三の二	○	【危険物の規制に関する政令】 第七条の三、第八条の五
	第十七条、第十七条の三の二、第十七条の三の三	× （公共建築）	【令】第六条、第七条、第三十五条、第三十六条、別表第一
人事院規則 10-4	第十五条、第三十二条、第三十四条	○	別表第七、別表第八
事務所衛生基準規則	第九条、第十条	○	
建築物における衛生的環境の確保に関する法律	第四条	○	第二条
		○	【令】第一条
高圧ガス保安法	第三十五条、第三十五条の二	○	【一般高圧ガス保安規則】 第七十九条、第八十三条
		○	【冷凍保安規則】 第四十条、第四十四条
水道法	第三十四条の二	○	第三条
		○	【令】第二条
電気事業法	第三十九条、第四十二条	○	第三十八条
			【令】第五十条
ガス事業法	第四十条の二	×	第二条
			【則】第百七条
浄化槽法	第七条、第八条、第九条、第十条、第十一条	×	第二条
ボイラー及び圧力容器安全規則	第三十二条、第六十七条	○	第一条
			【労働安全衛生法施行令】第一条

※［条件の有無］○：義務付けする施設、設備等について、規模等の条件が付されているもの

3．自主点検

1）施設等運営者は、下記の表に掲げる項目のうち該当するものについて、実施時期、方法、体制等を管理運営要領に記載し、建築保全業務共通仕様書に準じて自主点検を行う。

■　施設の自主点検項目

大項目	中項目	小項目
建築	建築	建築
電気設備	電灯・動力設備	電灯・動力設備
	受変電設備	受変電設備
	自家発電設備	自家発電設備
	直流電源設備	直流電源設備
	交流無停電電源設備	交流無停電電源設備
機械設備	温熱源機器	運転・監視記録
		鋳鉄製ボイラー・鋼製ボイラー
		真空式温水発生機・無圧式温水発生機
		温風暖房機
	冷熱源機器	運転・監視記録
		冷熱源機器
	空気調和等関連機器	空気調和等関連機器
	給排水衛生機器	給排水衛生機器
		循環ろ過装置
監視制御設備	中央監視制御設備	中央監視制御装置
搬送設備	昇降機	昇降機

4．日常点検

1）施設等運営者は始業点検、終業点検、巡回パトロール等を実施し、適切な方法で日常点検を実施する。実施時期、方法、体制等を管理運営要領に記載する。

2）施設等運営者は、建築物等について、目視等の簡易な方法により建築物の劣化及び不具合の状況を把握し、保守のための軽微な修繕を行い、事故・故障等の未然の防止に資するよう管理すること。

3）施設等運営者は、施設、設備等が損傷、破損または滅失したとき及びそれを発見したときは、直ちに調査職員に報告するものとする。

5．スタッフ管理・研修

1）施設等運営者は、スタッフ管理・研修について管理運営要領に記載する。

2）施設等運営者は、東北地方整備局が実施または要請するスタッフ管理・研修、公園全体での調整連携等への参加・協力・実施を、積極的かつ主体的に行うこと。

3）車両の運転については、公園利用者及び施設利用者の迷惑とならないよう必要に応じ誘導員を配置するとともに国事務所発行の許可証を前面に提示、許可証裏面の「公園内車両通行及び作業心得について」を遵守して走行するものとする。（別添―１４；「園内車

両入園規則」を参照）

第４２条　危機管理

施設等運営者は、下記の事項を踏まえた管理運営要領（緊急時対応）を作成すること。

１．事故・災害対応

１）緊急時連絡体制構築

施設等運営者は、緊急連絡体制表を作成し、調査職員に提出すること。また、施設内に掲示をすること。

２）予防対策

①施設等運営者は、施設を運営している期間中は毎月１回、施設の消防設備等の自主点検を実施し、異常を発見した場合は調査職員に書面により報告する。

②本業務を行う場所若しくは、その周辺に第三者が存する場合または立ち入る恐れがある場合には、危険防止に必要な措置を調査職員に報告の上、当該措置を講じ事故の発生を防止する。

３）初期対応

①施設等運営者は、調査職員の指示に従い、公園利用者及び施設利用者に対する案内及び緊急の対応等のサービスに努めること。

②万一、設備、機器等に事故その他、異常が発生したときは、必要に応じてその部分の運転を一時停止または運転制限をする等の措置をした上、直ちに調査職員に報告し、臨時に精密検査を行い、その原因を究明し、機能復旧に努めると共に、再発防止のための必要な措置をとる。

③その他事故等が発生したとき、またはその恐れがあるときは、速やかに必要な措置を取り、施設等運営者が作成した緊急連絡体制に基づき関係機関へ連絡し、次の各号に掲げる事項について、遅滞なく、書面等により調査職員に報告するものとする。なお、東北地方整備局が策定した事故等への対応計画、規定等がある場合は、それに則った対応を図ること。（別紙－２４；「危機管理対応実績・報告」を参照）

一　事故発生日時。

二　事故発生場所。

三　事故発生の原因。

四　事故の程度。

五　人身事故の場合は、医師の診断結果。

六　事故処理の概略。

七　再発防止など改善策等。

④重大事故についてはただちに調査職員に報告し、その指示に従う。

２．異常事態対策

１）施設等運営者は、東北地方整備局が実施又は要請する異常事態対策への参加・協力・実施を、積極的かつ主体的に行う。

２）施設等運営者は、異常な事態が発生した場合、その内容・初期対応状況等を、速やかに調査職員へ報告するとともに、警察、消防署等関連部局に連絡する。

第５章　施設管理

第４３条　基本事項

１．施設等運営管理者は、施設および管理備品の扱い、施設の清掃に関する実施方法を管理運営要領において記載する。

２．施設等運営者は、収益施設内および許可範囲内を常に良好な状態で維持し、公園内で実施されている他業務と相互連携を保ち、適切に進捗管理を行い、実施する。

３．設備および管理備品は施設等運営者の注意義務で管理すること。

４．施設等運営者は、自らが実施する清掃と維持管理業務受託者が実施する清掃について、その清掃範囲及び夾雑物が混合しないように注意するものとする。

第６章　財産管理

第４４条　台帳管理

１．施設等運営者が施行した固定資産（償却資産）については、「固定資産税における家屋と償却資産の分離申出書」を所轄の税務事務所に提出するものとする。

２．運営に関する備品等（建物除く）の費用、管理区域に関る建物管理費（消耗品の購入、貸与した備品類の修理等）は、施設等運営者の負担とする。

第４５条　備品の取扱

１．管理備品の取扱

許可を受けた収益施設の運営に必要な備品は、施設等運営者が全て準備する。

ただし、業務開始時に東北地方整備局が費用を負担した備品の引き継ぎを受けた場合は、施設等運営者は、本業務完了の際、残存する備品で東北地方整備局がその費用を負担したものについて当該備品を東北地方整備局に引き渡す。ただし、翌年度以降において当該契約が引き続き締結され、当該業務に継続して使用されるものはこの限りではない。

残存する備品とは、本業務において管理上必要となった機械器具、その他の物品の内、原状のまま比較的長期の使用に耐え、取得価格（消費税込み）が５万円以上のものをいう。

なお、その取扱いについては、東北地方整備局が定める規定等による。

２．特定備品の取扱

１）施設等運営者は、施設の管理・運営に必要な機器・設備等を持ち込むことができる。ただし、「本編　第２１条 業務の完了・引継、原状回復等」「本編　第２２条 立退料等の不請求」の内容を踏まえ、施設等運営者の一切の責任のもとで機器・設備等を持ち込むこと。なお、資産の処分については、施設等運営者が責任を負うものとする。

２）施設等運営者が機器・設備等を持ち込む場合は、事前にリストを調査職員に提出するとともに、物品表示票を作成し持ち込む全ての機器・備品等に貼付し、常に管理しておくこと。

第４６条　本業務の引継

１．施設等運営者は、業務の履行が満了するとき（継続して、契約した場合は除く）または、契約が解除された場合は、東北地方整備局又は新たな施設等運営者と十分に事務引き継ぎを行い、施設の管理運営に支障が生じないようにする。この際、速やかに施設を原状に回復して、東北地方整備局に引き渡すこと。ただし、原状回復することが不可能若しくは不適当である場合、東北地方整備局の承認を得て原状回復せずに引き渡すことができる。

２．不可抗力その他、東北地方整備局や施設等運営者の責めに帰することができない事由により管理の継続が困難となった場合は、調査職員と施設等運営者は管理の継続の可否について協議すること。

３．施設等運営者は、本業務の履行期限（継続して、契約した場合は除く）または、契約が解除されるまでは、施設の管理運営が円滑に実施されるよう業務実施体制（第２７条記載）を維持すること。

４．履行期限後において補償すべき事態が発覚し、その原因が履行期間内の瑕疵等が明らかな場合は、その費用は施設等運営者が負担する。

第２編　国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等管理運営個別規定書

第１章　駐車場

第１条　総則

施設等運営者は、駐車場の管理運営に際して、関係法令等を遵守し、施設利用者への快適なサービスの提供及び安全確保に努める

第２条　施設の目的

駐車場及び臨時駐車場は、公園利用者の国営みちのく杜の湖畔公園への来園手段である車両等を、公園利用時間内に限り保管する場所を提供することを施設の目的とする。

第３条　運営対象施設

運営対象施設は次のとおりとする。なお、許可範囲に関しては別途提示する。

■　運営対象施設一覧（常設駐車場）

〈必須施設〉

施設名称	大型	普通	(内　身体障害者用台数)	原付・自動二輪
南地区駐車場	23 台	1,415 台	(30 台)	20 台
北地区駐車場 風の草原駐車場 みちのく自然共生園駐車場 ｴｺｷｬﾝﾌﾟ みちのく駐車場 ﾄﾞｯｸﾞﾗﾝ駐車場	10 台	443 台	(16 台)	－

■　運営対象施設一覧（臨時駐車場）※

〈臨時施設〉

区域	施設名称	確保規模	備考
園内	北地区臨時駐車場	5,500 ㎡	公園利用者の安全確保に配慮
園内	南地区臨時駐車場	6,834 ㎡	

※臨時駐車場の運営に際しては、土地使用料が別途発生する。（別紙－１７；「混雑時の状況」を参照）

第４条　責任者の選任

施設等運営者は、施設担当責任者を選任したうえで駐車場の管理運営にあたらせること。

第５条　運営日時

１．施設等運営日時は、原則として本公園の開園日時とする。ただし、管理庁舎前駐車場については、施設等運営者の裁量により運営日時を定めることができる。

２．繁忙日等対応、及びイベント等開催のため、運営時間を延長または変更する場合は、調査職員と事前に協議を行い、書面により提出すること。

３．行催事の開催等により、公園利用者の利便を確保する上で必要が認められるときは、東北地方整備局より営業時間の延長または短縮の指示を行うことがある。

第６条　利用料金

駐車場の利用料金は、収益施設の継続的運営が可能な料金設定とすること。ただし、下記料金を上限とする。臨時駐車場の利用料金についても同様である。

■　利用料金一覧＜東北地方整備局の指定する上限料金＞

車種	利用料金		備考
	一般	年間パスポート提示	
大型（１回）	1,030 円	－	乗車定員が 30 人以上の車両
普通（１回）	310 円	260 円	上記以外の自動車
原付・自動二輪（１回）	100 円	80 円	自動二輪車及び原付自転車
身障者等	無料	無料	身体障害者手帳､療育手帳又は精神障害者保健手帳の交付を受けている心身障害者の方もしくは同乗者の方の手帳提示

第７条　業務の内容

１．施設等運営者は、次の各号に掲げる業務を行うものとする。

１）駐車場の運営に関すること。

２）駐車場の維持管理に関すること。

３）駐車場の安全管理に関すること。

４）前各号に掲げる業務に付随するもの。

第８条　施設の運営

１．駐車場の運営

１）原則として、施設利用者が全て退出することを確認し閉場することとするが、著しく退出が遅延し、施設利用者を確認することができない場合は、残車両を確認し、記録すること。

２）駐車場の混雑具合に応じて誘導員等を配置する等、適切な運営を行うこと。

２．繁忙期の対応

１）施設等運営者は、繁忙期の混雑状況に応じて、誘導員数、配置を工夫する等円滑な誘導に努める。

３．臨時駐車場の確保

１）繁忙期においては、東北地方整備局の指定する園内の管理庁舎前駐車場に臨時駐車場を用意し、確実に施設利用者の駐車スペースを確保しなければならない。なお、臨時駐車場の確保日については、調査職員と協議の上、決定する。

２）臨時駐車場の使用は、常設駐車場が満車となる状態を見計らって開始する。

３）臨時駐車場への案内は、臨時駐車場の使用時に限定して、看板を設置し、利用者の指導を行う。特に歩行者や入園者の安全確保には細心の注意を行う。

４）臨時駐車場の安全管理として、臨時駐車場の出入口部及び駐車スペース（駐車行為）に安全誘導員を適宜配置する。

５）臨時駐車場の使用時は、一般園地との範囲区分が明確となるよう、移動看板及び簡易柵等を設置する。また、特に公園利用の混雑が予想されるときは、ハンドマイクによる誘

導も行うものとする。

４．利用制限等

１）次の各号に該当する場合は、駐車場の利用を拒否することができるものとする。

①駐車場利用者が遵守事項を守らない場合又は業務従事者の指示に従わない場合。

②危険物を積載している車両、その他駐車場の管理上支障のある車両が駐車しようとしている場合。

第９条　施設・設備等の維持管理

１）駐車場管理機器については、東北地方整備局が施設等運営者に貸与するが、施設等運営者は、日常的な保守・点検を行い、適切な維持管理を行うこと。なお、当該施設・設備の保守・点検については、東北地方整備局が別途実施する。

２）営業開始前に、駐車場管理機器の電源を入れ、機器に故障や損傷等がないか、正常に作動するかを確認するとともに、営業中は、駐車場管理機器の運転の作動状況を確認・監視し、業務終了時には、駐車場機器の電源を確実に切ること。

３）機器の故障について連絡や表示がある場合は、機器に付属するマニュアル等に従い、適切に処理し、完全な状態に回復すること。

４）駐車場管理機器について万一故障が発生し、ただちに回復する見込のないときは、回復までの間、車両の入出場は手動で行う。このとき、料金計算は料金計算機を使用するなどの方法により、迅速かつ確実に行い、入出場車両に支障をきたさないようにする。

５）駐車場内にある植栽地の植物管理を行うこと。なお、実施に当たっては、別紙－８；「個別仕様書（植物管理）」に準じて実施すること。

第１０条　安全管理

１）施設等運営者は、施設利用者の安全に万全の注意を払い、安全管理を行うこと。

２）補修、その他管理上やむを得ない理由があるときは、駐車場の全部又は一部を休止することができる。

３）管理上必要があると認められるときは、駐車場の出入口の全部又は一部を閉鎖することができる。

４）駐車場内において、災害や事故が発生し、又はその恐れがあるときは、速やかに必要な措置を取ること。

５）やむを得ず、駐車場の全部又は一部を休止・閉鎖・変更する際は公園利用者及び施設利用者に的確に告知すると共に調査職員に報告するものとする。

６）緊急車両等の入出場については適宜協力をすること。

７）施設等運営者は、施設利用者の安全確保、施設状況の把握、及び施設利用案内等を行うため、定期的に巡視を実施するものとする。また、事件、事故または災害等緊急時対応、不審物の有無確認や拾得物への対処、清掃状況の点検等も併せて行うこと。

８）施設利用者の通行や駐車に支障をきたす積雪がある際には、駐車場の除雪を行うこと。

第１１条　緊急時の対応

災害や事件、事故等が発生した際には、国営みちのく杜の湖畔公園収益施設等管理運営規

定書第１編第４章「安全衛生管理」を参照し対応すること。

第１２条　費用負担

１．駐車場運営に関わる一切の費用（営業に際し必要な許認可に関わる経費、光熱水費、清掃費、消耗品の購入、施設の点検整備、軽微な修繕、貸与した備品類の修理等)、運営に関する備品等（建物除く）の費用及び各種保険料、さらには施設等運営者自らが設置した工作物、設備等に係る補修又は改造等に係る経費は、施設等運営者の負担とする。

２．駐車場の満車表示など施設利用者の利便に資する移動式看板（既設の看板の更新も含む）他、本業務を実施するに必要な備品等については施設等運営者の負担で準備すること。ただし、施設等運営者は、業務が完了する場合（継続して契約した場合は除く）又は、契約が解除された場合、速やかに原状に回復して、東北地方整備局に引き渡すこととなること、さらには、現状回復する際、残存価値が残される場合であっても、東北地方整備局に対し施設等運営者の施設の買い取り等を請求することを禁じていることを踏まえ、施設と運営者の一切の責任のもとで機器・設備等を持ち込むこと。

３．施設利用者の不適切な使用により、関連施設・設備、管理備品等を破損または紛失した場合は、原則施設利用者責任として、修理費または施設等運営者が定める損害料を徴収する。

４．東北地方整備局の職員や業務等で入園する業務公園利用者からは、駐車料を徴収することはできない。

第１３条　責任の範囲の掲示

１．本規定書第１編第１０条の責任分担によるほか、次の各号に該当する場合は、東北地方整備局及び施設等運営者は、賠償責任を負わないものとし、その旨を施設利用者が分かるように看板等の掲示を行うこと。

１）天変地異、その他不可抗力による事故、及び管理上の責に帰することのできない事由によって生じた車両及び施設利用者の損害。

２）車両に残された貴重品、その他物品及び取付物に関する損害。

２．前号及び善良な管理者としての注意を怠らなかったことを証明する場合を除き、施設等運営者は車両の滅失又は損傷について、当該車両の時価、損害の程度を考慮してその損害を賠償すること。

第１４条　施設利用上の注意事項

施設等運営者は、施設利用者に対する「施設利用上の注意」を策定し、少なくとも以下の各号について看板等において注意を促すこと。

１）場内での車両通行速度は、時速 20km/h を超えないこと。

２）場内での追い越しをしないこと。

３）喫煙又は火気の取り扱いをしないこと。

４）標識又は係員の指示に従うこと。

５）車両を離れるときは、エンジンを停止し、ドア及びトランクには施錠し、盗難に備えること。

６）公害防止の為、エンジンを空ぶかししないこと。

７）施設、他の車両及びその取付物等への損害、又はその他の事故を目撃した時は施設等運営者へ速やかに連絡すること。

８）施設利用者及びその関係者（同乗者含む。）が故意又は過失により駐車場の施設並びに他の車両に損害を与えたときは、当事者がその損害賠償を行うこと。

９）「車いす使用者用駐車スペース」は該当車両がいつでも利用できるよう、一般施設利用者は利用を控えること。

10）その他、施設等運営者の業務又は他の施設利用者の妨げになるような行為はしないこと。

第２章　飲食・物販施設

第１５条　総則

施設等運営者は、飲食・物販施設の管理運営（自主事業として行う臨時の飲食・物販施設の運営を含む）に際して、関係法令等を遵守し、施設利用者への快適なサービスの提供及び安全確保に努めること。

第１６条　施設の目的

飲食・物販施設は、国営みちのく杜の湖畔公園において飲食及び物販サービスを提供することを、施設の目的とする。

第１７条　運営対象施設

運営対象施設は次のとおりとする。

■運営対象施設一覧

＜裁量施設：飲食施設＞

施設名称	営業場所
彩のやかたレストラン	彩のひろば
憩いの森レストハウス売店	憩いの森
かもしか茶屋	みちのく公園休憩所

＜裁量施設：物販施設＞

施設名称	営業場所
南ゲートレストハウス売店	南ゲート
憩いの森レストハウス売店	憩いの森
かもしか茶屋	みちのく公園休憩所
エコキャンプみちのく管理棟	オートキャンプ場内

第１８条　責任者の選任

施設等運営者は、施設担当責任者、防火管理者、食品衛生責任者等、管理運営上法的に必要な資格を保持する者を選任した上で、飲食施設及び物販施設の管理運営にあたらせること。

第１９条　運営日時

１．施設等運営日時は、本公園の開園日時を基本とする。ただし、施設等運営者の裁量により運営日時を変更することができる。その場合でも、開園期間日数の６割以上の営業を行うこと。なお、物販施設については、「南ゲートレストハウス売店」あるいは「憩いの森レストハウス売店」のいずれか１施設は営業していること。

＜参考：飲食施設の営業期間一覧（平成 26 年度実績）＞

施設名称	営業期間
彩のやかたレストラン	３月１日～１１月３０日までの開園日
憩いの森レストハウス売店	３月１日～１１月３０日までの開園日
かもしか茶屋	３月１日～１１月３０日までの開園日

＜参考：物販施設の営業期間一覧（平成 26 年度実績）＞

施設名称	営業期間
南ゲートレストハウス売店	開園日
憩いの森レストハウス売店	３月１日～１１月３０日までの開園日
かもしか茶屋	３月１日～１１月３０日までの開園日
エコキャンプみちのく管理棟	４月１日～１１月３０日までの開園日

２．臨時施設については、調査職員と協議の上、決定すること。

３．行催事の開催等により、公園利用者の利便を確保する上で必要が認められるときは、調査職員より営業時間の延長または短縮の指示を行うことがある。

第２０条　利用料金

１．販売価格は周辺類似事例に基づき、収益施設全体の収支のバランスを鑑みながら、市場価格に準じて定めること。

第２１条　繁忙期の対応

繁忙期の管理運営にあたっては、飲食施設の供給機能を補完し施設利用者へのサービス提供を強化するため、東北地方整備局が臨時売店の開設を許可する。なお、開設にあたっては、事前に開設場所・開設時間及び販売品目について別途、都市公園法に基づく許可申請を行うこと。臨時売店の実績は別紙－４０；「臨時物販施設等一覧」を参照。

第２２条　業務の内容

施設等運営者は、次の各号に掲げる業務を行うものとする。

１）飲食・物販施設の運営に関すること。

２）飲食・物販施設の維持管理に関すること。

３）飲食・物販施設利用に伴う苦情処理に関すること。

４）前各号に掲げる業務に付随するもの。

第２３条　飲食・物販施設の運営

１．安全衛生管理

１）衛生管理及び安全管理は、施設等運営者において全責任を負うこと。

２）食品衛生法、消防法等の関係諸法令及び規則に基づき、安全衛生管理計画書及び緊急時連絡体制を定めて、調査職員に提出すること。また、安全衛生管理計画書作成にあたっては、以下に示す項目のほか、十分な衛生管理及び安全管理等を行うとともに事故防止に努めること。

３）運営に当たる全職員を対象として、年１回の健康診断を実施し、検査の結果、異常ある者は、完全に回復したとの医師の診断が得られるまで職場復帰は認めないこと。
その他、下痢を起こしているなど体調不良者は出勤させてはならない。

４）法定点検等の結果については、遅滞なく調査職員に報告すること。

５）飲食施設は、施設利用者に満足していただけるよう、商品管理の徹底、消防設備の点検、身だしなみ等、常に清潔、快適かつ安全な状態に維持すること。

６）食中毒等の事故が発生したとき、又はその恐れがあるときは、速やかに必要な措置を取り、緊急時連絡体制に基づき、次の各号に掲げる事項について、遅滞なく、書面等により調査職員に報告するものとする。なお、食中毒等社会的な影響や人的影響等を伴うときは、東北地方整備局がマスコミ対応等を行うが、その際、東北地方整備局の求めに応じ施設等運営者は迅速かつ適切に協力しなければならない。また、東北地方整備局が策定した事故等への対応計画、規定等がある場合は、それに則った対応を図ること。

７）食中毒等により、施設利用者に対して、人的損害を及ぼした場合は、施設等運営者の責任において、その賠償を行う。

２．施設利用上の注意事項

施設等運営者は、「施設利用上の注意」を策定し、施設利用者に対して少なくとも以下の各号について看板等において注意を促す。

１）危険物を持ち込み、その他、秩序を乱し、風紀を害する恐れがある者。

２）公園で定める制限事項に違反する者。

３）ペット等の動物。ただし、身体障害者補助犬となる盲導犬、介助犬、聴導犬については除く。

４）その他施設利用者及び公園利用者の安全、快適を妨げる者。

第２４条　費用負担

１．飲食施設運営に関わる一切の費用（営業に際し必要な許認可に関わる経費、光熱水費等）、運営に関する備品等（建物除く）の費用、管理区域に関る建物管理費（清掃費、消耗品の購入、施設の点検整備、軽微な修繕、貸与した備品類の修理等）及び各種保険料、さらには施設等運営者自らが設置した工作物、設備等に係る補修又は改造等に係る経費は、施設等運営者の負担とする。

２．その他、本業務を実施するに必要な備品等についても、施設等運営者の負担で準備すること。ただし、施設等運営者は、業務が完了する場合（継続して契約した場合は除く）又は、契約が解除された場合、速やかに管理物件を原状に回復して、東北地方整備局に引き渡すこと。

３．施設利用者の不適切な使用により、関連施設・設備、備品等を破損または紛失した場合は、原則施設利用者責任として、修理費または施設等運営者が定める損害料を徴収する。

第２５条　責任の範囲の掲示

１．本規定書第１編第 10 条の責任分担によるほか、次の各号に該当する場合は、東北地方整備局及び施設等運営者は、賠償責任を負わないものとし、その旨を施設利用者が分かるように看板等の掲示を行うこと。

１）天変地異、その他不可抗力による事故、及び管理上の責に帰することのできない事由によって生じた施設利用者の損害。

２）施設等運営者の過失に依らない損害。

２．前号及び善良な管理者としての注意を怠らなかったことを証明する場合を除き、施設等運営者はその損害を賠償すること。

第３章　船遊施設

第２６条　総則

施設等運営者は、船遊施設の管理運営に際して、関係法令等を遵守し、施設利用者への快適なサービスの提供及び安全確保に努めること。

第２７条　施設の目的

船遊施設は、国営みちのく杜の湖畔公園において施設利用者へのボート等の貸出しを行うことを施設の目的とする。

第２８条　運営対象施設及び運営範囲

１．運営対象施設は次のとおりであり、また、ボート運営の範囲は別途提示する。

２．貸出しに供するボートは、施設利用者が快適に利用できる台数を施設等運営者が準備すること。

■営業ボート数（参考：平成 26 年度実績）

〈裁量施設〉

種類	艇数（艇）	定員（名）
ローボート	14	3
サイクルボート	30	2
恐竜ボート	6	2（3）
救助艇	1	5

※定員の（　）書きは、大人２名に小人（10 歳以下程度）１名である

第２９条　責任者の選任

施設等運営者は、施設担当責任者を選任した上で船遊施設の管理運営にあたらせること。

第３０条　運営日時

１．施設等運営日時は、本公園の開園日時を基本とする。ただし、施設等運営者の裁量により運営日時を変更することができる。その場合でも、開園期間日数の６割以上の営業を行うこと。

■運営日時（参考：平成 26 年度実績）

貸出場所	3/1～6/30	7/1～8/31	9/1～10/31	11/1～11/30	12/1～2/末
ボート乗り場	9:30～16:30	9:30～17:30	9:30～16:30	9:30～15:30	休　業

２．行催事の開催等により、公園利用者の利便を確保する上で必要が認められるときは、調査職員より営業時間の延長または短縮の指示を行うことがある。

第３１条　利用料金

ボート貸出の利用料金は、周辺類似事例に基づき、収益施設全体の収支のバランスを鑑みながら、市場価格に準じて定める。

第３２条　業務の内容

１．施設等運営者は、次の各号に掲げる業務を行うこと。

１）ボートの貸出に関すること。

２）ボートハウス、桟橋、浮き桟橋の維持管理に関すること。

３）ボートの利用に伴う苦情処理に関すること。

４）前各号に掲げる業務に付随するもの。

２．日常の管理上で必要があると認められたときは、ボートの貸出の全部又は一部を中止することができるものとする。

３．ボートの貸出を中止することが、施設利用者へ影響が与えると考えられる場合は、調査職員と協議を行う。

第３３条　船遊施設

１．ボートの運営

１）施設等運営者は、ボート貸出に際して必要人員を配置し、チケットの授受、ボート乗降のサポート、貸出中のボートの安全確認等を行うこと。

２）運営条件に定めていない事項に関しては、必要に応じて調査職員と協議すること。

２．利用制限等

１）次の各号に該当する場合は、利用を禁止すること。

①酒気を帯びた者。

②係員の指示に従わない者。

③他の施設利用者の迷惑となるおそれのある者。

④付添者を伴わない１０歳未満の者。

⑤ペット等の動物。

３．施設・設備等の維持管理

施設等運営者は、施設利用者が快適に施設を利用できるよう、常に施設を良好な状態に維持すること。

４．安全管理

施設等運営者は、施設利用者が安全かつ快適にボートを利用されるよう心がけ、常にボートを正常な状態で維持するため、日常点検、定期点検、一斉点検を行う。

５.施設等運営者は､施設利用者の安全を十分に確保するものとし下記事項について留意する。

１）乗下船案内

係員は、利用者を桟橋に案内して、乗船又は下船させる。

２）乗船及び下船

施設利用者の乗船及び下船に際して、係員は、ボートをしっかり固定させ、施設利用者の安全を図ること。

３）乗船定員

定員超過の乗船は、認めないこと。

６．緊急時の対応

1）営業休止の基準は、以下のとおりとする。

⑴風速５m以上の、悪天候等安全管理上支障をきたすおそれのあるとき（施設等運営者の判断による）。

⑵近くで雷が発生し、落雷のおそれがあるとき。

⑶雨天のとき。ただし、施設利用者に迷惑のかからない程度の雨天時を除く。

⑷有感地震のとき。

⑸その他、故障等の緊急事態が発生又は発生が予想されるとき。

2）施設等運営者は、前項の規定により営業を休止したときは、再開の前に桟橋等に異常のないことを確認しなければならない。

3）桟橋等において事故が発生し又はその恐れがあるときは、直ちに必要な措置を取ることとする。

7．施設利用上の注意事項

施設等運営者は「施設利用上の注意」を策定し、施設利用者に対し、以下の各号について施設等運営者の負担による看板等において注意喚起を促すこと。

1）二人漕ぎをしないこと。

2）船上で立ち上がらないこと。

3）ブイで仕切った立入禁止区域内には、立ち入らないこと。

4）貸しボートから空き缶、ごみ等を捨てないこと。

5）湖では、魚等を放流したり、取ったりしないこと。

6）湖では泳がないこと。

第３４条　費用負担

1．貸しボート運営に関わる一切の費用（営業に際し必要な許認可に関わる経費、光熱水費等）、貸出に供するボートを始めとする運営に関する備品等（建物除く）の費用、管理区域に関る建物管理費（清掃費、消耗品の購入、施設の点検整備、軽微な修繕、貸与した備品類の修理等）及び各種保険料、さらには施設等運営者自らが設置した工作物、設備等に係る補修又は改造等に係る経費は、施設等運営者の負担とする。

2．その他、ライフジャケット等本業務を実施するに必要な備品等についても、施設等運営者の負担で準備すること。

ただし、施設等運営者は、業務が完了する場合（継続して契約した場合は除く）又は、契約が解除された場合、速やかに管理物件を原状に回復して、東北地方整備局に引き渡すこととなることとなること、さらには、原状回復する際に残存価値が残される場合であっても、東北地方整備局に対し施設等運営者の施設の買取等を請求することを禁じていることを踏まえ、施設等運営者の一切の責任のもとで機器・設備等を持ち込むこととする。

3．施設利用者の不適切な使用により、ボートを破損等した場合は、原則施設利用者責任として、修理費または施設等運営者が定める損害料を徴収する。

第３５条　責任の範囲の掲示

１．本規定書第１編第 10 条の責任分担によるほか、次の各号に該当する場合は、東北地方整備局及び施設等運営者は、賠償責任を負わないものとし、その旨を施設利用者が分かるように看板等の掲示を行うものとする。

１）天変地異、その他不可抗力による事故、及び管理上の責に帰することのできない事由によって生じた車両及び施設利用者の損害。

２）施設等運営者の過失あるいは貸しボートの整備不良等に依らない損害。

２．前号及び善良な管理者としての注意を怠らなかったことを証明する場合を除き、施設等運営者はその損害を賠償すること。

第４章　オートキャンプ場運営

第３６条　総則

施設等運営者は、オートキャンプ場施設運営に際して、関係法令等を遵守し、施設利用者への快適なサービスの提供及び安全確保に努めること。

第３７条　施設の目的

オートキャンプ場は、国営みちのく杜の湖畔公園において施設利用に快適なキャンプサイトの提供や、その他多様なサービスの提供を施設の目的とする。

第３８条　運営対象施設

運営対象施設は次のとおりである。

■　運営対象施設一覧

＜エコキャンプみちのく＞

〈裁量施設〉

公園施設の名称	運営施設名称		管理面積	施設規模（参考）
エコキャンプみちのく	ｺﾃｰｼﾞ	6 人用ﾛｸﾞﾀｲﾌﾟ（洋室）７棟	68 ㎡/棟	木造２階建 管理面積 19,614 ㎡
		6 人用ﾛｸﾞﾀｲﾌﾟ（和室）３棟	69 ㎡/棟	
		6 人用高齢者ﾀｲﾌﾟ　７棟	90 ㎡/棟	
		6 人用洋室ﾀｲﾌﾟ（学習ｴﾘｱ）８棟	94 ㎡/棟	
		8 人用ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾀｲﾌﾟ ３棟	162 ㎡/棟	
		14 人用ｺﾃｰｼﾞ（学習ｴﾘｱ）２棟	167 ㎡/棟	
	ｵｰﾄｷｬﾝﾌﾟｻｲﾄ	A ｸﾗｽｻｲﾄ(12 人用)10 サイト	300 ㎡/ｻｲﾄ	管理面積 15,881 ㎡
		A ｸﾗｽｻｲﾄ(12 人用)ﾄﾚｰﾗｰ対応 5 ｻｲﾄ	300 ㎡/ｻｲﾄ	
		B ｸﾗｽｻｲﾄ(8 人用)21 ｻｲﾄ	200 ㎡/ｻｲﾄ	
		C ｸﾗｽｻｲﾄ(6 人用)33 ｻｲﾄ	150 ㎡/ｻｲﾄ	
	ﾌﾘｰﾃﾝﾄｻｲﾄ	６人用　80 サイト	23,000 ㎡	管理面積 23,000 ㎡
	管理ｾﾝﾀｰ	管理棟（受付、売店、ﾚﾝﾀﾙ用品貸し出し、救護室）	281 ㎡	木造平屋建 管理面積 263 ㎡
		ｺｲﾝﾗﾝﾄﾞﾘｰ棟		木造平屋建 ｺｲﾝ式ﾗﾝﾄﾞﾘｰ 管理面積 18 ㎡ 延床面積 82 ㎡
	倉庫	2 棟	190 ㎡	木造平屋建 管理面積：190 ㎡
	温泉棟	内風呂男女各１ヶ所 露天風呂男女各１ヶ所	737 ㎡	木造平屋建 管理面積 737 ㎡
	機械棟		71 ㎡	鉄骨平屋建 管理面積：71 ㎡
	ｼｬﾜｰ棟	40 人ﾀｲﾌﾟ一般仕様　5 棟	21 ㎡/棟	木造平屋建 ｺｲﾝ式ｼｬﾜｰ 管理面積 443 ㎡
		80 人ﾀｲﾌﾟ一般仕様　1 棟	48 ㎡/棟	
		40 人ﾀｲﾌﾟ多目的仕様　2 棟	31 ㎡/棟	
		40 人ﾀｲﾌﾟ多目的仕様　1 棟	28 ㎡/棟	
		一般仕様　1 棟	54 ㎡/棟	
		多目的仕様　1 棟	63 ㎡/棟	
	炊事棟	4 口ﾀｲﾌﾟ　2 棟	16 ㎡/棟	木造平屋建 管理面積 6,427 ㎡
		6 口ﾀｲﾌﾟ　5 棟	16 ㎡/棟	
		8 口ﾀｲﾌﾟ　1 棟	24 ㎡/棟	
		12 口ﾀｲﾌﾟ　3 棟	24 ㎡/棟	
		8 口ﾀｲﾌﾟ　1 棟	30 ㎡/棟	
	かまど棟	8 口ﾀｲﾌﾟ　1 棟	80 ㎡/棟	木造平屋建 管理面積 80 ㎡
	ﾘｻｲｸﾙｽﾃｰｼｮﾝ	1 棟	168 ㎡/棟	鉄骨平屋建 管理面積 168 ㎡

（別添－４７；「収益施設運営対象区域図」及び別添－４８；「収益施設提供物品一覧（エコキャンプみちのく）」を参照）

第３９条　責任者の選任

施設等運営者は、施設担当責任者、防火管理者、管理運営上法的に必要な資格を保持する者を選任した上で、オートキャンプ場の管理運営にあたらせること。

第４０条　運営日時

１．施設等運営日時は、本公園の開園日時を基本とする。ただし、施設等運営者の裁量により運営日時を変更することができる。 その場合でも、開園期間日数の５割以上の営業を行うこと。

２．ゲートの開閉時間は、午前７時から午後１０時までとする。

３．日帰りの利用は、公園の開園時間内とする。

４．公園の開園期間中に運営することとし、以下の運営日時を想定している。

■運営の概要（参考）

〈裁量施設〉

項目		内容
運営期間	営業日	４月１日～１１月３０日
	定休日	12 月 31 日及び 1 月 1 日 毎週火曜日（火曜日が祝日の場合は翌水曜日）
運営時間	ゲート開閉時間	7:00～22:00
	チェックイン時間	14:00～18:00　コテージは、15:00～18:00
	チェックアウト時間	8:00～11:00
	デイキャンプ利用時間	9:30～17:00
	管理センター	9:00～17:00 （事故・急病等の対応は 24 時間体制で実施）

※定休日について、4 月 1 日～6 月第 3 または第 4 日曜日、海の日（7 月第 3 または第 4 月曜日）～10 月 31 日は無休とする。なお、第 3 か第 4 の設定については、毎年度、調査職員との協議により決定させる。

※日帰りの利用は、公園の開園時間内とする。

※利用状況により運営時間の延長を行う。

※異常気象等により公園が閉園または一部閉園するときは、調査職員と協議し、臨機の措置をとるものとする。

第４１条　利用料金

１．オートキャンプ場の利用料金は、周辺類似事例に基づき、収益施設全体の収支のバランスを鑑みながら、市場価格に準じて定める。

２．オートキャンプ場の売店、飲食店等の業務については、関係法令に基づき実施するとともに、衛生については十分に留意するものとする。

３．利用料金には入園料を含めることとし、入園料については運営維持管理業務受託者に引継ぎ、運営維持管理業務受託者は国庫に納入する。

第４２条　業務の内容

施設等運営者は、次の各号に掲げる業務を行うものとする。

１）オートキャンプ場の運営に関すること。

２）オートキャンプ場施設の維持管理に関すること。

３）オートキャンプ場の駐車場施設の排除雪に関すること。

４）前各号に掲げる業務に付随するもの。

第４３条　オートキャンプ場施設

１．オートキャンプ場の運営

１）予約受付

施設等運営者は、予約受付のための専用の電話、ＦＡＸを用意すること。

２）器材貸出、食材販売

施設等運営者は、オートキャンプ場利用者のために、器材貸出及び食材の販売を行うこと。

２．オートキャンプ場の維持管理

１）施設等運営者は、施設利用者が快適に利用できるよう、オートキャンプ場の各施設を常に施設を清潔かつ快適な状態に維持することに努めること。

２）日常管理として、以下の各号に掲げるものは施設等運営者が行うこと。

⑴ 施設に係る光熱水費の負担

⑵ 施設に係る清掃及び塵芥処理

⑶ 施設の維持点検及び軽微な補修

⑷ 軽微な部品の交換等の経常的なもの

３）駐車場を閉鎖することが、利用者へ大きな影響を与えると考えられる場合は、調査職員と協議を行うこと。

４）施設の維持管理は、点検、軽微な補修、消耗品等の補充を行うことにより、利用者が快適に利用できるような良好な状態に努めること。ただし、不測の事由によって大規模修繕が必要となった場合は、施設等運営者は調査職員とその対応について協議するものとする。

５）設備等の維持管理については、関係法令に基づき実施すること。

６）電気工作物の維持管理については、東北地方建設局自家用電気工作物保安規定及び同細目に基づき実施するものとする。

７）オートキャンプ場内の除草については、個別仕様書（植物管理）を参考にして行うこと。

８）温泉の水質確保のため、定期的な調査、水質改善のための処置を施すこと。

３．オートキャンプ場の安全管理

１）施設等運営者は、利用者の安全に万全の注意を払い、安全管理を行うこと。

２）補修、その他管理上やむを得ない理由があるときは、オートキャンプ場の全部または一部を休止することができる。

3）管理上の必要性から、オートキャンプ場の出入口の一部を閉鎖することができるものとする。

4）管理上必要があるときは、サイト位置を変更していただくことができるものとする。

5）オートキャンプ場が満車になることが予想される場合は、あらかじめその対策をたて、事前に必要な措置を講じること。

6）利用者に生じる恐れのある人的・物的損害のための賠償責任保険に加入すること。

7）運営期間中は、宿直者を配置する。

4．オートキャンプ場の緊急時の対応

1）次の各号のときは、施設等運営者は運営を一時中止・変更または、休止するものとし、入園者及び利用者に的確に告知するとともに、調査職員に報告すること。

(1) 台風、大雨等悪天候のため、施設利用に危機が予想されるとき

(2) 修理、その他工事をするとき

(3) 緊急事態が発生し、又はその発生が予想されるとき

(4) その他調査職員の指示があったとき

2）施設等運営者は、前項の規定によりオートキャンプ場の運営を中止した時は、運営再開の前に施設の点検を行い、以上のないことを確認しなければならない。

3）オートキャンプ場において事故が発生しまたはその恐れがあるときは、直ちに必要な措置をとることとする。

5．オートキャンプ場の利用上の注意

1）利用者への指導

オートキャンプ場内では、利用者に次に掲げる事項を遵守するよう指導すること。

(1) 標識または係員の指示に従うこと

(2) 「車いす使用者用駐車スペース」に該当しない車両が駐車しないように、適正利用の周知、指導に努めること

(3) 車両通行速度は、20km/ｈを超えないこと

(4) 車両により追い越しをしないこと

(5) 指定の場所以外で、火気等の取り扱いをしないこと

(6) オートキャンプ場内で事故が発生したときは直ちに係員に届け、その指示に従うこと。

(7) 車両を離れるときは、エンジンを停止し、施錠すること

2）利用制限等

オートキャンプ場内では、安全で快適なキャンピング環境が保たれるよう、次の各号に該当する行為は、原則として禁止する。

(1) 指定場所以外で直火・焚き火を行うこと

(2) 指定場所以外で花火を使用すること

(3) カラオケ・発電機等を使用すること

(4) 指定場所以外にゴミを捨てること

(5) 小動物等のペットを持ち込むこと

(6) その他調査職員の指定する行為

(7) 危険物を持ち込み、その他、秩序を乱し、風紀を害する恐れがある行為

(8) 公園で定める制限事項に違反する行為

(9) 付添者を伴わない中学生未満の利用

(10) その他施設利用者及び公園利用者の安全、快適を妨げる行為

第４４条　費用負担

１．オートキャンプ場運営に関わる一切の費用は、別に定めがある場合を除き、施設等運営者の負担である。

２．施設等運営者は、オートキャンプ場施設内に、オートキャンプ場の利用規制等を記載した看板を施設等運営者の負担で設置すること。

第４５条　責任範囲の掲示

１．本規定書第１編第１０条の責任分担による他、次の各号に該当する場合は、東北地方整備局及び施設等運営者は、賠償責任を負わないものとし、その旨を施設利用者がわかるように看板等の掲示を行うこと。

１）天変地異、その他の不可抗力による事故、および管理上の責に帰することのできない事由によって生じた施設利用者の損害

２）施設等運営者の過失に依らない損害

２．前号及び善良な管理者としての注意を怠らなかったことを証明する場合を除き、施設等運営者はその損害を賠償すること。

第５章　自動販売機

第４６条　総則

施設等運営者は、自動販売機の管理運営に際して、関係法令等を遵守し、施設利用者への快適なサービスの提供及び安全確保に努める。

第４７条　施設の利用目的

自動販売機施設は、本公園において飲食及び物販サービスを提供することを、施設の利用目的とする。

第４８条　運営対象施設

運営対象施設は次のとおりとする。

設置箇所及び設置台数は施設等運営者の提案によるものとする。

■　設置箇所一覧　（参考；平成 27 年度実績）

〈裁量施設〉

設置箇所		設置する自動販売機の種別
南地区	ゲート脇　３台	飲料（缶及びペットボトル）等
	駐車場サービスルーム内　１台	〃
	多目的ホール　２台	〃
	みちのくセンター　１台	〃
	憩いの森レストハウス休憩所　３台	〃
	かもしか茶屋　２台	〃
北地区	遊具貸出所　２台	〃
	自然共生園　１台	〃
	ドッグラン　１台	〃
	オートキャンプ場　５台	〃
里山地区	地域交流館「小野分校」　１台	〃

第４９条　責任者の選任

施設等運営者は、自動販売機の運営にあたり、施設担当責任者を選任した上で、自動販売機の運営にあたらせる。

第５０条　利用料金

自動販売機の利用料金は、周辺類似事例に基づき、収益施設全体の収支のバランスを鑑みながら、市場価格に準じて定めること。

第５１条　業務の内容

施設等運営者は、次の各号に掲げる業務を行う。

１）自動販売機施設の運営に関すること。

２）自動販売機施設の維持管理に関すること。
３）前各号に掲げる業務に付随すること。

第５２条　自動販売機施設

１．自動販売機の運営
１）自動販売機で酒類の販売は行わないこと。
２）自動販売機の大きさについては、指定の範囲内に設置できるものであること。
３）施設等運営者は、施設利用者が安全かつ快適に施設を使用できるよう、安全面、衛生面、機能面及び景観に留意して適切な管理を行うこと。
２．自動販売機の維持管理
１）商品管理、売上金回収・つり銭補充等の金銭管理など、自動販売機の維持管理については、施設等運営者が行うこと。また、常に商品の賞味期限に注意するとともに、売り切れ商品がないよう努めること。
２）自動販売機に併設して、原則として自動販売機１台に１個の割合で、選別回収タイプの回収ボックスを設置するとともに、施設等運営者の責任で適切に空き容器を回収・処分すること。
３）自動販売機の清掃を実施するとともに、衛生管理及び感染症対策については、関係法令を遵守するとともに徹底を図ること。
４）自動販売機を設置するにあたっては、据付面を十分に確認したうえで「安全設置」すること。

第５３条　費用負担

１．自動販売機運営に関わる一切の費用（営業に際し必要な許認可に関わる経費、光熱水費、清掃費、消耗品の購入、施設の点検整備、軽微塗修繕、貸与した備品類の修理等)、自動販売機の購入、設置、機械の交換、撤去並びに保守・故障対応等に要する費用、自動販売機に装着する漏電・漏水等安全対策に要する費用、その他運営に関する備品等（建物除く）の費用及び各種保険料、さらには施設等運営者自らが設置した工作物、設備等に係る補修又は改造等に係る経費は、施設等運営者の負担とする。
２．自動販売機の商品の補充、売上金回収等に要する経費、自動販売機周辺に設置する回収ボックスの設置及び空き容器回収に要する費用は、施設等運営者の負担とする。
その他園内のごみ箱についても、空き容器等の発生量に応じて、維持管理業務事業者との間で、応分の費用負担を行う。その際、事前に調査職員と協議の上、費用分担ルール及び費用分担結果の調査職員との確認方法について協議し、決定すること。なお、費用分担の確認方法に基づき、調査職員及び維持管理業務事業者と確認を行った上で、費用分担を行うこと。
３．自動販売機の設置に伴う電気・排水工事の追加工事を必要とする場合はそれに要する経費は、施設等運営者の負担とする。
４．その他、本業務を実施するに必要な備品等についても、施設等運営者の負担で準備すること。
ただし、施設等運営者は、業務が完了する場合（継続して契約した場合は除く）又は、契

約が解除された場合、速やかに管理物件を原状に回復して、東北地方整備局に引き渡すこととなることとなること、さらには、原状回復する際に残存価値が残される場合であっても、東北地方整備局に対し施設等運営者の施設の買い取り等を請求することを禁じていることを踏まえ、施設等運営者の一切の責任のもとで機器・設備等を持ち込むこと。

5．施設利用者の不適切な使用により、関連施設・設備、備品等を破損または紛失した場合は、原則施設利用者責任として、修理費または施設等運営者が定める損害料を徴収する。

第５４条　その他留意事項

1．自動販売機の設置に関する必要な手続きは、施設等運営者が行うこと。

2．自動販売機の設置にあたっては、事前に調査職員と協議し、必要な手続きを実施した上で設置すること。

3．販売商品等については事前に調査職員と協議し、決定すること。

4．自動販売機を第三者に譲渡又は貸与してはならないこと。

5．販売品の搬入・廃棄物の搬出時間及び経路については、調査職員の指示に従うこと。

第６章　公衆電話

第５５条　総則

施設等運営者は、公衆電話の管理運営に際して、関係法令等を遵守し、施設利用者への快適なサービスの提供及び安全確保に努める。

第５６条　施設の利用目的

公衆電話施設は、本公園において多様な公園利用者サービスを提供することを施設の利用目的とする。

第５７条　運営対象施設

運営対象施設は次のとおりとする。

■　公衆電話設置個所

〈必須施設〉

施設名称
南ゲートレストハウス売店内（1 台）

第５８条　責任者の選任

施設等運営者は、公衆電話の運営にあたり、施設担当責任者を選任した上で、公衆電話の運営にあたらせる。

第５９条　業務の内容

施設等運営者は、次の各号に掲げる業務を行う。

1）公衆電話の運営に関すること。

2）公衆電話の維持管理に関すること。

3）前各号に掲げる業務に付随すること。

第６０条　費用の負担

1．公衆電話運営に関わる一切の費用（営業に際し必要な許認可に関わる経費、光熱水費、清掃費、消耗品の購入、施設の点検整備、軽微な修繕、貸与した備品類の修理等)、公衆電話の設置、交換、撤去並びに保守・故障対応等に要する費用、公衆電話の安全対策に要する費用、その他運営に関する備品等（建物除く）の費用及び各種保険料、さらには施設等運営者自らが設置した工作物、設備等に係る補修又は改造等に係る経費は、施設等運営者の負担とする。

2．通話料金の集金及び納付に要する経費は、施設等運営者の負担とする。

3．その他、本業務を実施するに必要な備品等についても、施設等運営者の負担で準備すること。

ただし、施設等運営者は、業務が完了する場合（継続して契約した場合は除く）又は、契約が解除された場合、速やかに管理物件を原状に回復して、調査職員に引き渡すこととなることとなること、さらには、原状回復する際に残存価値が残される場合であっても、調

査職員に対し施設等運営者の施設の買い取り等を請求することを禁じていることを踏まえ、施設等運営者の一切の責任のもとで機器・設備等を持ち込むこと。

4．施設利用者の不適切な使用により、関連施設・設備、備品等を破損または紛失した場合は、原則施設利用者責任として、修理費または施設等運営者が定める損害料を徴収する。

第７章　自主事業における行催事等

第６１条　自主事業における行催事等

１．施設等運営者は、公園の利便性や魅力をより一層高めるため、独立採算により、自主事業(広報も含む)を行うことが出来る。

２．行催事を開催する場合は、本公園の利用増につながる各種行催事の主催、共催等も可能とする。

３．自主事業の内容については、本公園利用に相応しくない場合、その実施を認めない場合がある。このため施設等運営者は、事前に調査職員と協議を行うこと。

４．自主事業の実施場所については、公園利用者の安全誘導、公園の美観確保の観点から、公園利用重点調整区域（別添－４９）または、他の公園利用者の活動を阻害する恐れのある場所での実施を原則として認めない。

５．施設等運営者は、自主事業による公園施設の利用が他の公園利用者による利用や安全に支障が生じないよう、十分に調整を図って対応すること。

６．施設等運営者は、自主事業の実施にあたり、都市公園法（昭和 31 年法律第 79 号）第 5 条、第 6 条又は第 12 条に基づく許可を得る必要がある場合、申請書を調査職員に提出して許可を受けなければならない。ただし、都市公園法弟 12 条第 1 項第 2 号に掲げる行為の許可については、施設等運営者の申請に限り、自主事業の内容を「業務計画書」に記載することにより、年間を通して一括申請を行うことができる。

７．施設等運営者は、自主事業の実施にあたり、都市公園法施行令（昭和 31 年政令第 290 号）第 20 条に基づき、施設使用料または建物使用料及び土地使用料を納めることが必要となる場合がある。ただし、公共性の高い行催事を国や地方公共団体との共催により行う場合、施設使用料または建物使用料及び土地使用料が不要となる場合がある。

８．施設等運営者は、自主事業の実施にあたり、都市公園法施行令第 20 条に基づく都市公園法第 5 条又は第 6 条の許可を受けた範囲の維持管理にかかる費用（水道、電気料金を含む）を負担する。

９．施設等運営者は、自主事業の実施にあたり、協賛企業から協賛金を募り、実施費用に当てることができる。なお、この場合、以下の点に留意すること。

１）施設等運営者は、事前に東北地方整備局の承諾を得た上で、自主事業の実施場所及び各ゲートに協賛企業の名称等の表示等を行うことができる（はり紙、はり札等、広告旗、立看板等、広告幕及びアドバルーンへの協賛企業名の表示。）。この場合、宮城県の屋外広告物に関する規制等、関係法令等を遵守すること。なお、協賛企業の名称、ロゴマーク又はブランド名称等は表示できるが、商品の名称等は一切表示出来ない。

２）施設等運営者は、事前に調査職員の承諾を得た上で、協賛企業に自己の協賛内容を広報宣伝させることができる。

３）施設等運営者は、事前に調査職員の承諾を得た上で、自らが作成する自主事業に関するポスター・パンフレット・スタッフジャンパー等に、協賛企業の名称等を表示させることができる。

10．施設等運営者は、調査職員が自主事業に関する収支状況等の報告を求めた場合には、それに応じなければならない。

【国営みちのく杜の湖畔公園】

従来の実施状況に関する情報の開示

1　従来の実施に要した経費

（単位:千円）

			平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
	人件費	常勤職員			
		非常勤職員			
	物件費				
	委託費等	委託費定額部分	393,166	378,937	419,578
		成果報酬等			
		旅費その他			
計（a）					
参考値（b）	減価償却費				
	退職給付費用				
	間接部門費				
（a）＋（b）					

（注意事項）

・委託費定額部分の内訳は以下のとおりである。

・平成 25 年 6 月に約 325.5ha（うち水面 182.9ha）を追加供用している。

１．運営維持管理業務（収益施設等管理運営業務にかかる費用を除く）　（単位：千円）

	平成26年度	平成25年度		平成24年度
マネジメント	102,961	89,185	企画立案・マネジメント	110,929
企画運営管理	108,937	101,547	運営管理	104,632
建物管理	3,488	4,497	建物管理	9,027
工作物管理	15,350	14,835	工作物管理	10,252
清　　掃	16,264	16,885	清　　掃	10,313
植物管理	84,127	79,861	植物管理	82,770
現場管理費	11,472	10,890	動物管理	3,272
業務管理費	3,189	3,240	一般管理費	33,119
一般管理費	34,593	32,058	消費税相当額	18,216
消費税相当額	30,431	17,650	小計	382,530
小計	410,812	370,650		

２．維持修繕等　（単位：千円）

	平成26年度	平成25年度		平成24年度
維持修繕等	8,766	8,287		10,636

３．合計　（単位：千円）

	平成26年度	平成25年度		平成24年度
維持修繕等	419,578	378,937		393,166

・平成 28 年度からは企画競争により特定された事業者との 3 年 10 カ月契約により業務を実施。

２　従来の実施に要した人員

（単位:人）

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
常勤職員	0	0	0
非常勤職員	0	0	0

（平成 25 年度の業務従事者に求められる知識・経験等）

１．知識、経験に関する要件

同種又は類似業務の経験

２．技術力に関する要件

〇植物管理業務責任者

・1 級造園施工管理技士

（過去の業務従事者に求められる知識・経験等）

・入札の対象となる業務は全て外部委託として実施していた。業務実施の際、従事者に求められる知識･経験等は以下の通りであった。（平成 25 年）

１．知識、経験に関する要件

配置予定者	①本業務全体のマネジメント及び企画立案業務の業務責任者(総括責任者)	②施設・設備維持管理業務の業務責任者	③植物管理業務の業務責任者
業務実績	下記 1)～2)のいずれかを対象とした業務全体のマネジメント及び企画立案業務の実績を有し、かつ、下記のｱ)～ｳ)のいずれかの経験を有すること。	下記 1) または 2)の対象とした施設・設備維持管理業務に関する業務の実績を有し、かつ、施設・設備維持管理業務に関する下記のｴ)又はｵ)のいずれかの経験を有すること。	下記 1)～2) のいずれかを対象とした植物管理業務に関する業務の実績を有し、かつ、植物管理業務に関する下記ｴ)又はｵ)のいずれかの経験を有すること。
	1)都市公園の種別として、総合公園以上（総合公園、運動公園、広域公園及び国営公園） 2)レクリエーション施設又は観光・商業施設で、2ha 以上の園地管理を行っている施設		
	ｱ)延べ 2 年以上の総括責任者の経験 ｲ)延べ 3 年以上の業務責任者の経験 ｳ)総括責任者または業務責任者の経験を有し、かつ技術士（建設部門：都市及び地方計画）または技術士（総合技術監理分門：建設の資格を有する者）	ｴ)延べ 2 年以上の業務責任者の経験 ｵ)延べ 3 年以上の業務経験	

２．技術力に関する要件

なし

（業務の繁閑の状況とその状況）

なし

（注記事項）

・運営維持管理業務の人員のみ(収益施設等管理運営業務に係る人員はのぞく。）。

・平成 24 年度～平成 26 年度は委託企業の職員〇名、非常勤〇名が従事していた。

・従事者に求める知識や技術は、平成 25 年時の資格要件である。

３　従来の実施に要した施設及び設備(委託事業者に対して供与した施設・設備)
・主要公園施設一覧（別紙－1）、主要建築物一覧（別紙－2）、提供設備等一覧(建築)（別紙－18）、提供物品一覧（別紙－19）及び建物・工作物に係る修繕履歴（修繕箇所・費用等）（別紙－33）を参照
（注記事項） ・運営維持管理業務の施設・設備のみ(収益施設等管理運営業務に係る施設・設備はのぞく）

4 従来の実施における目的の達成の程度

■年間指標

		平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度	
		目標計画	実績	目標計画	実績	目標計画	実績
年間公園利用者数（人）※1			761,799		739,618		765,404
うち、南地区 （人）※1			390,546		394,681		430,619
うち、北地区 （人）※1			209,801		162,994		150,547
うち、里山地区 （人）※1			実績なし		実績なし		3,713
「満足」の回答比率 （%）	「公園の運営」満足度※2		実績なし		49.7%		59.1%
	「花や水の風景」満足度※3※4		実績なし		61.5%		60.6%
多様なプログラムの提供 ※5	回数（回）		906		916		913
	延べ参加人数（人）		128,935		113,989		106,577
マスコミによる報道件数 ※6 （件）			336		371		379
ホームページの総アクセス件数 （件）			477,320		469,374		534,673

■四半期指標

		平成 24 年度							
		4～6 月		7～9 月		10～12 月		1～3 月	
		目標計画	実績	目標計画	実績	目標計画	実績	目標計画	実績
四半期別公園利用者数 （人）※1			289,786		273,999		136,024		61,990
うち、南地区 （人）※1			184,571		94,429		77,717		33,829
うち、北地区 （人）※1			58,420		127,832		20,895		2,654
うち、里山地区 （人）※1			実績なし		実績なし		実績なし		実績なし
「満足」の回答比率（%）	「公園の運営」満足度※2		実績なし		実績なし		実績なし		実績なし
	「花や水の風景」満足度※3※4		実績なし		実績なし		実績なし		実績なし

		平成 25 年度							
		4～6 月		7～9 月		10～12 月		1～3 月	
		目標計画	実績	目標計画	実績	目標計画	実績	目標計画	実績
四半期別公園利用者数 （人）※1			336,701		229,407		123,158		50,352
うち、南地区 （人）※1			206,060		100,730		64,609		23,282
うち、北地区 （人）※1			67,272		75,033		18,936		1,753
うち、里山地区 （人）※1			実績なし		実績なし		実績なし		実績なし
「満足」の回答比率（%）	「公園の運営」満足度※2		51.4%		46.6%		50.8%		45.1%
	「花や水の風景」満足度※3※4		71.4%		59.6%		56.9%		19.5%

		平成 26 年度							
		4～6 月		7～9 月		10～12 月		1～3 月	
		目標計画	実績	目標計画	実績	目標計画	実績	目標計画	実績
四半期別公園利用者数 （人）※1			325,932		216,447		150,573		72,452
うち、南地区 （人）※1			192,873		110,991		83,144		43,611
うち、北地区 （人）※1			72,743		51,225		24,043		2,536
うち、里山地区 （人）※1			885		1,255		1,078		495
「満足」の回答比率（%）	「公園の運営」満足度※2		61.6%		61.7%		64.6%		49.7%
	「花や水の風景」満足度※3※4		67.0%		69.0%		65.1%		41.9%

（注記事項）

１．（指標の意義、選定根拠）

運営管理の基本方針に基づいた公園の管理運営による効果を客観的に評価するための指標。運営管理の重点事項を選定している。

２．（目標値･計画値の選定根拠）

現在は設定しない。

３．（実績の計算･把握の方法）

実施要項 1.3.4 モニタリング方法による。

受託者からの管理月報及び公園の利用に関するアンケート調査より。

４.表中の注記は以下のとおり。

※１：公園利用者数の集計方法は別紙－１２による。

※２：年間及び四半期毎の「公園の利用に関するアンケート調査票」（別紙－１３）の問６「総合評価」における「満足」の回答比率の平均値。

※３：年間及び四半期毎の「公園の利用に関するアンケート調査票」（別紙－１３）の問６「花や水の風景」における「満足」の回答比率の平均値。

※４：４月から１２月までの期間の平均値。

※５：利用プログラムとは、国営みちのく杜の湖畔公園の施設を利用して行う内容で、事業者が主催又は共催するもの（ただし、持込みイベントを除く）。なお、実績は、別紙－１４「イベント実績」を参照のこと。

・展示、音楽観賞等、参加人数が把握できないプログラムについては、開催回数のみをカウントし、参加人数は含めない。

・参加者数が見込めなかった場合でも、1プログラムを1回と数える。

・ほぼ同じ内容で1日数回実施したプログラムは、1回と数える。同じ内容のプログラムを数日間に渡って実施した場合は日数分を回数とする。（ただし、例えば北地区で実施される「ヤギ・ヒツジふれあい体験」等1年間通して実施するプログラムは、月毎に1回と数える。その他、季節毎に期間を通して実施するプログラムで利用者が自由に参加できるものは、月毎に1回と数える。）

※６：マスコミ報道件数の目標とは、以下のそれぞれの件数と合計件数。

委託費による有料広告等についてはカウントできないが、委託費によらない自主事業等による有料広告等はカウントできるものとする。

・テレビ（NHK・民放）・ラジオ（AM、FM）の放送件数で、１番組につき１カウントとする。

・財団法人日本新聞協会加盟の新聞・販売や配布エリアが川崎町を超える範囲の雑誌・情報誌への紙面掲載件数で、新聞については１紙／回につき１カウントとし、雑誌・情報誌については、１冊／回につき１カウントとする。ホームページ等インターネット記事掲載は除く。

・事件、事故等の報道件数は除く。

５　従来の実施方法等
従来の実施方法 ・業務区分表参照
（事業の目的を達成する観点から重視している事項） ・地域特性を生かした植物管理、多様な利用プログラムの提供、情報の受発信の充実を一元的に検討し、利用者数および満足度を目標としている。
（注記事項） ・公園の利用に関するアンケート調査票（別紙－13）、公園利用者数（別紙－12）、イベント実績（別紙－14）、広報・報道実績（別紙－15）、ホームページアクセス件数（別紙－16）

【業務区分表】

	業務内容	業務細目	現状（24-26 年度）			民間競争入札（28 年度以降）			備考（作業時期・頻度・条件等）
			国土交通省	A（受託者）	A以外の業者	国土交通省	B（受託者）	B以外の業者	
国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務	①企画立案及びマネジメント業務	企画立案及びマネジメント業務		○			○		通年
	②施設･設備維持管理業務	維持修繕・保守点検		○			○		通年
		清掃		○			○		通年
	③植物管理業務	植物管理		○			○		通年
	④収益施設等管理運営業務	収益施設運営		○			○		通年
		自主事業		○			○		通年

維持管理業務

平成２６年度　精　算　報　告　書

（単位:円）

経費区分		予定経費(A)	支出額(B)	差(A)－(B)	備考
動植物管理		82,501,000	84,127,264	▲ 1,626,264	
	芝生管理	16,283,000	18,982,480	▲ 2,699,480	
	低木管理	7,080,000	9,146,794	▲ 2,066,794	
	高木管理	4,867,000	7,508,144	▲ 2,641,144	
	林地管理	5,822,000	5,902,419	▲ 80,419	
	草地管理	3,333,000	1,921,040	1,411,960	
	草花管理	44,100,000	40,253,436	3,846,564	
	動物管理	1,016,000	412,951	603,049	
建物管理		4,002,000	3,488,250	513,750	
	建物管理	4,002,000	3,488,250	513,750	
工作物管理		16,158,000	15,350,190	807,810	
	工作物管理	16,158,000	15,350,190	807,810	
清　　掃		15,176,000	16,263,979	▲ 1,087,979	
	清掃	15,176,000	16,263,979	▲ 1,087,979	
諸　　掛		107,094,000	108,937,322	▲ 1,843,322	
	利用者指導費	77,401,000	76,353,054	1,047,946	
	公園利用者会議	102,000	31,778	70,222	
	自動車維持費	2,471,000	2,806,146	▲ 335,146	
	広報宣伝費	27,120,000	29,746,344	▲ 2,626,344	
運営管理		107,439,107	102,961,045	4,478,062	
	人件費	95,350,000	88,358,332	6,991,668	
	庁　費	12,089,107	14,602,713	▲ 2,513,606	
間接業務費		13,419,000	14,661,057	▲ 1,242,057	
	現場管理費	10,425,000	11,471,899	▲ 1,046,899	
	業務管理費	2,994,000	3,189,158	▲ 195,158	
小　　計		345,789,107	345,789,107		
一般管理費		34,592,798	34,592,798		
小　　計		380,381,905	380,381,905		
消費税相当額		30,430,552	30,430,552		
合　　計		410,812,457	410,812,457		

維持管理業務

平成２５年度　精　算　報　告　書

（単位：円）

項	目	予定経費（A）	支出額（B）	過不足額（A）－（B）	摘　要
本業務全体の企画立案及びマネジメント業務		197,565,654	190,731,920	6,833,734	
	マネジメント	100,771,654	89,184,785	11,586,869	
	企画運営管理	96,794,000	101,547,135	▲ 4,753,135	
施設・設備維持管理業務		34,993,000	36,217,730	▲ 1,224,730	
	建物管理	4,002,000	4,497,419	▲ 495,419	
	工作物管理	16,158,000	14,835,462	1,322,538	
	清　　掃	14,833,000	16,884,849	▲ 2,051,849	
植物管理業務		76,216,000	79,861,479	▲ 3,645,479	
	植物管理	28,230,000	32,444,057	▲ 4,214,057	
	林地管理	1,058,000	903,232	154,768	
	草地管理	2,048,000	2,734,160	▲ 686,160	
	草花管理	44,880,000	43,780,030	1,099,970	
間接業務費		12,167,000	14,130,525	▲ 1,963,525	
	現場管理費	9,230,000	10,890,203	▲ 1,660,203	
	業務管理費	2,937,000	3,240,322	▲ 303,322	
小　　計		320,941,654	320,941,654	0	
一般管理費		32,058,346	32,058,346	0	
小　　計		353,000,000	353,000,000	0	
消費税相当額		17,650,000	17,650,000	0	
合　　計		370,650,000	370,650,000	0	

維持管理業務

平成２４年度　精　算　報　告　書

（単位：円）

項	目	予定経費（A）	支出額（B）	過不足額（A）－（B）	摘　要
企画立案・マネジメント		126,805,000	110,929,006	15,875,994	
	人件費	114,262,000	96,734,884	17,527,116	
	旅　費	217,000	57,319	159,681	
	庁　費	12,326,000	14,136,803	▲ 1,810,803	
運営維持管理		120,447,806	134,223,849	▲ 13,776,043	
	建物管理	10,445,000	9,026,641	1,418,359	
	工作物管理	8,544,000	10,251,720	▲ 1,707,720	
	清　　掃	10,123,000	10,313,323	▲ 190,323	
	運営管理	91,335,806	104,632,165	▲ 13,296,359	
	利用指導	62,297,806	69,695,195	▲ 7,397,389	
	自動車維持	1,800,000	2,555,087	▲ 755,087	
	広報宣伝	27,238,000	32,381,883	▲ 5,143,883	
動植物管理		83,942,000	86,041,951	▲ 2,099,951	
	芝生管理	16,125,000	18,224,000	▲ 2,099,000	
	低木管理	6,811,000	7,643,239	▲ 832,239	
	高木管理	6,947,000	9,364,230	▲ 2,417,230	
	草花管理	51,789,000	47,538,207	4,250,793	
	動物管理	2,270,000	3,272,275	▲ 1,002,275	
小　　計		331,194,806	331,194,806	0	
一般管理費		33,119,480	33,119,480	0	
小　　計		364,314,286	364,314,286	0	
消費税相当額		18,215,714	18,215,714	0	
合　　計		382,530,000	382,530,000	0	

公園利用者数（H24～26）

1. 公園利用者数（H24～26 年度の実績）

年度	四半期	月	南地区	北地区			里山地区	無料区域	合計
				風の草原，自然共生園	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ	合計			
H24	第1	4	47,287	966	41,987	42,953	－	15,175	105,415
		5	91,196	2,356	6,984	9,340	－	17,316	117,852
		6	46,088	1,777	4,350	6,127	－	14,304	66,519
		小計	184,571	5,099	53,321	58,420	－	46,795	289,786
	第2	7	22,944	2,245	10,056	12,301	－	14,799	50,044
		8	34,726	3,722	17,383	21,105	－	19,432	75,263
		9	36,759	2,971	6,939	9,910	－	17,507	64,176
		小計	94,429	8,938	34,378	43,316	－	51,738	189,483
	第3	10	64,953	3,200	10,613	13,813	－	20,011	98,777
		11	11,725	1,241	5,054	6,295	－	12,381	30,401
		12	1,039	787	－	787	－	5,020	6,846
		小計	77,717	5,228	15,667	20,895	－	37,412	136,024
	第4	1	2,050	554	－	554	－	6,246	8,850
		2	19,461	808	－	808	－	9,093	29,362
		3	12,318	1,292	－	1,292	－	10,168	23,778
		小計	33,829	2,654	0	2,654	－	25,507	61,990
	第3までの合計		356,717	19,265	103,366	122,631	－	135,945	615,293
	年度合計		390,546	21,919	103,366	125,285	－	161,452	677,283
H25	第1	4	48,329	850	47,738	48,588	－	20,680	117,597
		5	112,811	2,719	7,967	10,686	－	22,495	145,992
		6	44,920	1,734	6,264	7,998	－	20,194	73,112
		小計	206,060	5,303	61,969	67,272	－	63,369	336,701
	第2	7	21,312	1,600	10,782	12,382	－	20,260	53,954
		8	36,790	11,995	19,974	31,969	－	17,860	86,619
		9	42,628	3,109	8,366	11,475	－	15,524	69,627
		小計	100,730	16,704	39,122	55,826	－	53,644	210,200
	第3	10	44,514	2,594	7,488	10,082	－	15,452	70,048
		11	18,105	2,999	5,303	8,302	－	15,903	42,310
		12	1,990	552	－	552	－	8,258	10,800
		小計	64,609	6,145	12,791	18,936	－	39,613	123,158
	第4	1	3,195	566	－	566	－	8,167	11,928
		2	10,541	459	－	459	－	6,719	17,719
		3	9,546	728	－	728	－	10,431	20,705
		小計	23,282	1,753	0	1,753	－	25,317	50,352
	第3までの合計		371,399	28,152	113,882	142,034	－	156,626	670,059
	年度合計		394,681	29,905	113,882	143,787	－	181,943	720,411
H26	第1	4	52,616	833	53,889	54,722	357	22,190	129,885
		5	102,126	2,867	8,563	11,430	524	22,904	136,984
		6	38,131	1,197	5,394	6,591	300	14,337	59,359
		小計	192,873	4,897	67,846	72,743	1,181	59,431	326,228
	第2	7	25,722	1,217	10,514	11,731	375	15,899	53,727
		8	29,602	11,947	14,266	26,213	296	18,810	74,921
		9	55,667	2,910	10,371	13,281	584	18,267	87,799
		小計	110,991	16,074	35,151	51,225	1,255	52,976	216,447
	第3	10	67,162	2,957	10,888	13,845	471	18,217	99,695
		11	14,248	3,224	6,466	9,690	461	15,740	40,139
		12	1,734	508	－	508	146	8,351	10,739
		小計	83,144	6,689	17,354	24,043	1,078	42,308	150,573
	第4	1	3,073	471	－	471	129	7,116	10,789
		2	17,471	772	－	772	138	7,322	25,703
		3	23,067	1,293	－	1,293	228	11,372	35,960
		小計	43,611	2,536	0	2,536	495	25,810	72,452
	第3までの合計		387,008	27,660	120,351	148,011	3,514	154,715	693,248
	年度合計		430,619	30,196	120,351	150,547	4,009	180,525	765,700
第3までの合計(H24～26)			1,115,124	75,077	337,599	412,676	3,514	447,286	1,978,600
平均			371,708	25,026	112,533	137,559	3,514	149,095	659,533
合計(H24～26)			1,215,846	82,020	337,599	419,619	4,009	523,920	2,163,394
平均			405,282	27,340	112,533	139,873	4,009	174,640	721,131

※里山地区において、グレーのハッチング部（H26 年、第 1 四半期）のみ H27 年の第 1 四半期の実績値を使用している。

2. 公園利用者数カウント方法

開園状況	カウント方法
通常開園日	・自動改札機の発券機。 ・障害者の場合は改札口の係がカウンターで集計。 ・あだこだ（無料施設）は、あだこだ駐車場台数から集計。
入園無料日	改札口の係が利用者別にカウンターで集計。

公園の利用に関するアンケート調査票

国営みちのく杜の湖畔公園 来園者アンケート	公園の利用状況に関するアンケートです。今後の管理・運営に活用させていただきますので、ご協力をお願いいたします。

実施日：平成　26　・　27　年　　月　　日（　　）　AM　／　PM	
調査場所：	調査員：

問１　ご自身のことについてお聞かせ下さい。

居住地	宮城県　・　山形県　・　福島県　・＿＿＿＿＿＿　都　・　道　・　府　・　県 仙台市　・　＿＿＿＿＿＿市・区・町・村 （備考：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）
同伴者	①ひとり　②友人・知人　③恋人　④夫婦　⑤家族　⑥学校の団体 ⑦地域の団体　⑧職場の団体　⑨その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） （合計＿＿＿＿＿名で来園）

問２　公園までの交通手段、所要時間についてお聞かせ下さい。

交通手段	①車　②路線バス　③貸切バス　④バイク　⑤自転車　⑥徒歩
所要時間	①30 分以内　②30 分～1 時間　③1 時間～1.5 時間　④1.5 時間～2 時間　⑤2 時間以上

問３　どのくらいの頻度で来園されますか、また、来園のきっかけとなった情報源をお聞かせ下さい。

来園頻度	①ほぼ毎日　②週１回程度　③月１回程度　④年数回程度（だいたい＿＿＿回） ⑤年１回程度　⑥数年以上前に来た　⑦今回が初めて
情報 （複数回答可）	①テレビ　②ラジオ　③新聞　④新聞広告 ⑤雑誌・情報誌（雑誌名：　るるぶ　・　まっぷる　・＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） ⑥公園ホームページ　⑦ブログ　⑧ニュースサイト ⑨その他ウェブサイト（具体的に：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） ⑩知人の紹介　⑪その他（具体的に：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）　⑫特になし

問４　本日は主に何を目的に公園へ来られましたか？（３つまで）

来園目的	①イベント　②花の観賞　③子供の遊び（遊具など） ④バーベキュー・芋煮など　⑤散歩・散策　⑥休憩・のんびりする ⑦景色を楽しむ　⑧自然とのふれあい　⑨ふるさと体験 ⑩遠足　⑪観光地めぐりの一つ ⑫特定の施設の利用 （具体的にどの施設ですか：ドッグラン・エコキャンプみちのく・ボート・里山地区・＿＿＿＿） ⑬震災後の癒しや子供の遊び（近所の公園や遊び場が被災した、放射線の不安　など） ⑭その他（具体的に：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）
滞在時間	来られた時間：　＿＿＿時　頃　・　前日以前（昨日キャンプ場宿泊） お帰り予定時間：　＿＿＿時　頃　・　翌日以降（本日キャンプ場宿泊）

問５　みちのく公園以外で立ち寄る予定をお聞かせ下さい。

周遊観光	①なし　②周辺の直売所・飲食店　③釜房ダム　④秋保温泉など近郊の温泉 ⑤蔵王　⑥仙台市街　⑦その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

問６　園内での活動についてお答え下さい。

①－１　園内で昼食など飲食をされましたか。

園内での飲食	①　はい　②　いいえ

①－２　「はい」と答えた方にお聞きします。昼食など飲食をされた場所をお聞かせ下さい。

飲食された場所					
1	園内の広場など（お弁当持参）		5	多目的ホールふるふる	
2	南ゲートレストハウス売店		6	園内の露店	
3	彩のやかた売店		7	かもしか茶屋	
4	憩いの森レストハウス売店		8	里山地区内	

②　園内で行かれた地区・場所を教えて下さい。また、そのうち特に良かった場所をお聞かせ下さい。

＜南地区＞

利用した地区	①　南地区		②　北地区		③　里山地区	



1

問７　みちのく公園に来園されてみて、園内の整備状況や管理、サービスについて項目ごとの満足度をお聞かせ下さい。

項目		満足度
施設	①子供の遊び場 湖畔のひろば、憩いの森、わらすこひろばなど	満足 ― やや満足 ― 普通 ― やや不満 ― 不満
	②文化や風土の体験 多目的ホールふるふる、段々畑、ふるさと村など	満足 ― やや満足 ― 普通 ― やや不満 ― 不満
	③花や水の風景（修景デザイン） 彩のひろば、やすらぎの池、湖畔のひろば、憩いの森、お花畑、水のひろば・木道、花木園など	満足 ― やや満足 ― 普通 ― やや不満 ― 不満
	④使いやすさ・バリアフリー	満足 ― やや満足 ― 普通 ― やや不満 ― 不満
管理	⑤施設の清掃・管理	満足 ― やや満足 ― 普通 ― やや不満 ― 不満
	⑥草花や芝生・植木の手入れ	満足 ― やや満足 ― 普通 ― やや不満 ― 不満
	⑦自然環境の保全	満足 ― やや満足 ― 普通 ― やや不満 ― 不満
サービス	⑧施設案内（わかりやすさ）	満足 ― やや満足 ― 普通 ― やや不満 ― 不満
	⑨飲食・物販	満足 ― やや満足 ― 普通 ― やや不満 ― 不満
	⑩接客サービス	満足 ― やや満足 ― 普通 ― やや不満 ― 不満
⑪総合評価（施設・サービス全体）		満足 ― やや満足 ― 普通 ― やや不満 ― 不満
⑫入園料の満足度		満足 ― やや満足 ― 普通 ― やや不満 ― 不満 （ 一般料金 ・ 団体料金 ・ 年間パス ）
		ご不満の場合 （＿＿＿＿＿＿＿＿）円くらいならば妥当
その他、ご不満など		入園料 ・ 駐車料金 ・ 駐車場 ・ トイレ ・ 舗装 ・ 飲食施設 遊具 ・ 日陰 ・ ベンチ ・ 花の見頃 ・ わらすこひろば 満足度との対応 （①・②・③・④・⑤・⑥・⑦・⑧・⑨・⑩・⑪・⑫）

問８　また、みちのく公園に遊びに来てみたいですか？　また、その理由を教えて下さい。

再訪意向	①思う	理由： 家族との触れ合い ・ 自然とのふれあい ・ 健康増進/リフレッシュ
	②思わない	理由： 家族との触れ合い ・ 自然とのふれあい ・ 健康増進/リフレッシュ

問９　その他、公園を利用されてお気づきの点、自由なご意見・ご要望をお聞かせ下さい。
（お子様のご意見なども追記をお願いいたします。）

自由意見	意見の分類 （ 施設 ・ 管理 ・ サービス ） 評価 （ 良い ・ 悪い ） 満足度との対応 （①・②・③・④・⑤・⑥・⑦・⑧・⑨・⑩・⑪・⑫）

問10　最後に、ご自身の年齢等についてお聞かせ下さい。

年齢	①中学生 ②15～19歳 ③20代 ④30代 ⑤40代 ⑥50代 ⑦60代 ⑧70代以上
性別	①男性 ②女性
車いす等	①未利用 ②車いす ③ベビーカー ④ペット同伴 ⑤その他（＿＿＿＿＿＿＿＿）

■利用者満足度調査【H25 年度実施】　「満足」の回答比率

１．総合評価の満足度

公園の総合評価について、「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」の 5 段階評価中、「満足」と回答した人の割合。

	年間	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期
公園全体	49.7%	51.5%	46.6%	50.8%	45.1%

２．「花や水の風景」の満足度

公園の「花や水の風景」について、「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」の 5 段階評価中、「満足」と回答した人の割合。

	年間	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期
公園全体	61.5%	71.5%	59.5%	56.8%	19.5%

イベント実績

【平成24年度】

1.実施回数及び参加人数をカウントするプログラム

北地区

(1)1月に1回とカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	ヤギ・ヒツジふれあい体験(4月)	放牧地で飼育しているヤギやヒツジにエサをあげて、楽しんでいただいた。	2012/4/14	4月14日(土)、15日(日)	1	114名	114	自然共生園放牧地
2	ヤギ・ヒツジふれあい(5月)	放牧地でヤギやヒツジにエサをあげたりふれあっていただいた。	2012/5/5	5月5日(土)、6日(日)	1	338名	338	放牧地
3	ヤギ・ヒツジふれあい(6月)	放牧地でヤギやヒツジにエサをあげたりふれあっていただいた。	2012/6/1	6月1日(金)～30日(日)	1	729名	729	放牧地
4	ヤギ・ヒツジふれあい(7月)	放牧地でヤギやヒツジにエサをあげたりふれあっていただいた。	2012/7/1	7月1日(日)～31日(火)	1	555名	555	放牧地
5	ヤギ・ヒツジふれあい(8月)	放牧地でヤギやヒツジにエサをあげたり、ふれあったり体験いただいた。	2012/8/1	8月1日(水)～31日(金)	1	661名	661	放牧地
6	ヤギ・ヒツジふれあい(9月)	放牧地でヤギやヒツジにエサをあげたりふれあっていただいた。	2012/9/1	9月1日(土)～30日(日)	1	175名	175	放牧地
7	ヤギ・ヒツジふれあい(10月)	放牧地でヤギやヒツジにエサをあげたり、ふれあったりしていただいた。	2012/10/1	10月1日(月)～31日(水)	1	524名	524	放牧地
8	ヤギ・ヒツジふれあい(11月)	放牧地でヤギやヒツジに草をあげたり、ふれあったりしていただいた。	2012/11/1	11月1日(木)～30日(金)	1	155名	155	放牧地
9	ヤギ・ヒツジふれあい(12月)	放牧地でヤギやヒツジに草をあげたり、ふれあったりしていただいた。	2012/12/1	12月1日(土)～30日(日)	1	36名	36	放牧地
10	ヤギ・ヒツジふれあい(1月)	放牧地でヤギやヒツジに草をあげたり、ふれあったりしていただいた。	2013/1/2	1月2日(水)～31日(木)	1	3名	3	放牧地
11	ヤギ・ヒツジふれあい(2月)	放牧地でヤギやヒツジに草をあげたり、ふれあったりしていただいた。	2013/2/1	2月1日(水)～28日(木)	1	86名	86	放牧地
12	ヤギ・ヒツジふれあい(3月)	放牧地でヤギやヒツジにエサをあげたり、ふれあったりしていただいた。	2013/3/1	3月1日(金)～31日(日)	1	109名	109	放牧地
13	自然素材を組み立てて遊ぼう！(12月)	自然共生園にに落ちている木の実、小枝、落ち葉などを使用した自然素材の工作づくりを体験していただいた。	2012/12/16	12月16日(日)～30日(日)	1	16名	16	自然共生情報館
14	自然素材を組み立てて遊ぼう！(1月)	自然共生園にに落ちている木の実、小枝、落ち葉などを使用した自然素材の工作づくりを体験していただいた。	2013/1/2	1月2日(水)～31日(木)	1	3名	3	知恵体験舎
15	自然素材を組み立てて遊ぼう！(2月)	自然共生園にに落ちている木の実、小枝、落ち葉などを使用した自然素材の工作づくりを体験していただいた。	2013/2/1	2月1日(金)～28日(木)	1	39名	39	自然共生情報館
16	自然素材を組み立てて遊ぼう！(3月)	自然共生園にに落ちている木の実、小枝、落ち葉などを使用した自然素材の工作づくりを体験していただいた。	2013/3/1	3月1日(金)～31日(日)	1	4名	4	自然共生情報館
17	自然共生園探検MAP	自然共生園全域の自然を気軽に探検できる探検MAPを多くの方に楽しんでいただいた。	2012/7/21	7月21日(土)～31日(日)	1	151名	151	自然共生園全域
18	自然共生園探検MAP	自然共生園全域の自然を気軽に探検できる探検MAPを多くの方に楽しんでいただいた。	2012/8/1	8月1日(水)、26日(日)	1	107名	107	公園全域
19	自然共生園探検MAP	自然共生園全域の自然を気軽に探検できる探検MAPを多くの方に楽しんでいただいた。	2012/9/22	9月22日(土)～30日(日)	1	36名	36	自然共生園全域
20	自然共生園探検MAP	自然共生園全域の自然を気軽に探検できる探検MAPを多くの方に体験していただいた。	2012/10/1	10月1日(月)～31日(水)	1	186名	186	自然共生園全域
21	自然共生園探検MAP(11月)	自然共生園全域の自然を気軽に探検できる探検MAPを配布し、入園者に自然観察を体験していただいた。	2012/11/1	11月1日(木)～30日(金)	1	68名	68	自然共生園全域
22	自然共生園探検MAP(12月)	自然共生園全域の自然を気軽に探検できる探検MAPを配布し、入園者に自然観察を体験していただいた。	2012/12/1	12月1日(土)～30日(日)	1	16名	16	自然共生園全域
23	自然共生園探検MAP(1月)	自然共生園全域の自然を気軽に探検できる探検MAPを配布し、入園者に自然観察を体験していただいた。	2013/1/2	1月2日(水)～31日(木)	1	6名	6	自然共生園全域
24	自然共生園探検MAP(2月)	自然共生園全域の自然を気軽に探検できる探検MAPを配布し、入園者に自然観察を体験していただいた。	2013/2/1	2月1日(水)～28日(木)	1	12名	12	自然共生園全域
25	自然共生園探検MAP(3月)	自然共生園全域の自然を気軽に探検できる探検MAPを多くの方に体験していただいた。	2013/3/1	3月1日(金)～31日(日)	1	9名	9	自然共生園全域

26	いつでも収穫体験	収穫時期を迎えた夏野菜の収穫体験を楽しんでいただいた。 収穫できた野菜は、ジャガイモ・ナス・キュウリ・ピーマンであった。	2012/7/21	7月21日（土）～31日（火）	1	145名	145	農園
27	いつでも収穫体験	収穫時期を迎えた夏野菜の収穫体験を楽しんでいただいた。 収穫できた野菜は、ナス・キュウリ・ピーマン・シソであった。	2012/8/1	8月1日（水）～26日（日）	1	289名	289	農園
28	いつでも収穫体験	収穫時期を迎えた夏野菜の収穫を体験していただいた。 収穫できた野菜は、エダマメ・シソ・ナス・ピーマンであった。	2012/9/22	9月22日（土）～30日（日） ※土日祝日	1	117名	117	農園
29	いつでも収穫体験	収穫時期を迎えた夏野菜の収穫を体験していただいた。 収穫できた野菜は、エダマメ・シソ・ナス・ピーマンであった。	2012/10/1	10月1日（月）～31日（水） ※土日祝日	1	520名	520	農園
30	いつでも収穫体験	収穫時期を迎えた野菜の収穫を体験していただいた。 収穫できた野菜は、サトイモ・ラッカセイ・ハクサイ・	2012/11/1	11月1日（木）～30日（金） ※土日祝日	1	125名	125	農園
31	いつでも収穫体験	収穫時期を迎えたハクサイやダイコンの収穫を体験していただいた。	2012/12/1	12月1日（土）～16日（日） ※土日祝日	1	15名	15	農園

4月～3月	イベント件数合計	31件
	参加人数合計	5,349人

4月～12月	イベント件数合計	22件
	参加人数合計	5,078人

(2)実施日数をカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	わくわく自然塾(5月)	春の自然観察を行い、野鳥や野草、水辺の生き物の観察を体験していただいた。	2012/5/13	5月13日(日)	1	13名	13	自然共生園全域
2	わくわく自然塾(6月)	夏の野鳥観察を行った。 双眼鏡を使用しての観察や聞きなし、自然環境とのつながりなどを学ぶ内容として開催した。	2012/6/3	6月3日(日)	1	4名	4	自然共生園全域
3	わくわく自然塾(7月)	水辺の自然観察を行い、カエルやヤゴ、イモリなど水辺の生き物観察を体験していただいた。	2012/7/8	7月8日(日)	1	7名	7	自然共生園全域
4	わくわく自然塾(8月)	草原の草花観察を行い、季節の野草やトンボなどの昆虫など様々な自然観察を体験していただい	2012/8/5	8月5日(日)	1	9名	9	自然共生園全域
5	わくわく自然塾(9月)	沢に住む魚の観察や湿地の生き物観察、野草の観察など多様な自然観察を体験していただいた。 9月2日:お魚観察　3名 9月30日:湿地の観察　12名	2012/9/2	9月2(日)	1	15名	15	自然共生園全域
6	わくわく自然塾(10月)	キノコの観察会を行い、多種多様なキノコをご覧いただいた。	2012/10/21	10月21日(日)	1	5名	5	自然共生園全域
7	わくわく自然塾(11月)	鳥の巣箱つくりを行い、参加者に巣箱の作り方や野鳥の巣の作り方などについて学んでいただい	2012/11/4	11月4日(日)	1	1名	1	自然共生園全域
8	わくわく自然塾(12月)	葛の蔓によるかご編みやリースつくりを行ったが、一般参加者数は0名となった。 今後、参加者を募れるようにPR活動を行う。	2012/12/2	12月2日(日)	1	0名	0	自然共生園全域
9	わくわく自然塾(1月)	冬の野鳥観察を行い、さまざまな野鳥を観察していただいた。	2013/1/13	1月13日(日)	1	2名	2	自然共生園全域
10	わくわく自然塾(2月)	自然共生園でとれた柿渋や糊を使用した手仕事を体験していただいた。	2013/2/3	2月3日(日)	1	3名	3	知恵体験舎
11	わくわく自然塾(3月)	自然共生園で四季ごとに観察できた自然をまとめたマップつくりを行ったが、一般参加者は0名であった。	2013/3/3	3月3日(日)	1	0名	0	自然共生園全域
12	乗馬体験(5月)	放牧地で乗馬体験を開催し、多くの方に乗馬を体験していただいた。	2012/5/5	5月5日(土)、6日(日)	2	172名	172	放牧地
13	乗馬体験(6月)	乗馬体験を放牧地で開催し、多くの方に引き綱付の乗馬を楽しんでいただいた。	2012/6/3	6月3日(日)	1	115名	115	放牧地
14	乗馬体験(7月)	乗馬体験を放牧地で開催し、多くの方に引き綱付の乗馬を楽しんでいただいた。	2012/7/1	7月1日(日)、22日(日)	2	38名	38	放牧地
15	乗馬体験(8月)	乗馬体験を放牧地で開催し、多くの方に引き綱付の乗馬を楽しんでいただいた。	2012/8/5	8月5日(日)	1	46名	46	放牧地
16	乗馬体験(9月)	乗馬体験を放牧地で開催し、多くの方に引き綱付の乗馬を楽しんでいただいた。	2012/9/30	9月30日(日)	1	66名	66	放牧地
17	乗馬体験(10月)	放牧地で乗馬体験を開催し、多くの方に乗馬を体験していただいた。	2012/10/7	10月7日(日)、8日(月・祝)	2	158名	158	放牧地
18	母さんだいどこ塾(5月)	母さんだいどこ塾1回目の開催は、一般参加者が当日キャンセルとなり、一般参加0名となった。	2012/5/20	5月20日(日)	1	0名	0	知恵体験舎
19	母さんだいどこ塾(6月)	自然共生園でとれる作物を使用して郷土料理を学んだ。 今回のメニューは「かしわもち」「ふき料理」などを作り、参加者に学んでいただいた。	2012/6/17	6月17日(日)	1	1名	1	知恵体験舎
20	母さんだいどこ塾(7月)	母さんだいどこ塾は、一般参加0名となった。 今後、参加者を募れるように来園者への声掛け等を行う。	2012/7/22	7月22日(日)	1	0名	0	知恵体験舎
21	母さんだいどこ塾(8月)	母さんだいどこ塾は、一般参加0名となった。 今後、参加者を募れるように来園者への声掛け等を行う。	2012/8/5	8月5日(日)	1	0名	0	知恵体験舎
22	母さんだいどこ塾(9月)	自然共生園の農産物を使った郷土料理つくりを宮城県食育インストラクター指導の下、体験していただいた。	2012/9/2	9月2日(日)	1	1名	1	知恵体験舎
23	母さんだいどこ塾(10月)	秋の味覚サツマイモご飯やサトイモ料理を作成したが、一般参加者は0名となった。 今後、参加者を募れるようにPR活動を行う。	2012/10/21	10月21日(日)	1	0名	0	知恵体験舎
24	母さんだいどこ塾(11月)	収穫が始まったダイコン料理を行ったが、一般参加者は0名となった。 今後、参加者を募れるようにPR活動を行う。	2012/11/18	11月18日(日)	1	0名	0	知恵体験舎
25	母さんだいどこ塾(12月)	年末年始を前に正月料理つくりを行ったが、一般参加者は0名となった。 今後、参加者を募れるようにPR活動を行う。	2012/12/16	12月16日(日)	1	0名	0	知恵体験舎
26	母さんだいどこ塾(1月)	自然共生園でとれた収穫物を使用したはっと汁つくり等を予定していたが、参加者0名であった。 今後参加者を募れるようPR方法を検討する。	2013/1/27	1月27日(日)	1	0名	0	知恵体験舎
27	母さんだいどこ塾(2月)	宮城県食育インストラクターの指導の下、自然共生園でとれた収穫物を使用しただまこ鍋つくり(秋田県の郷土料理)等を行い、参加者に郷土料理について学んでいただいた。	2013/2/17	2月17日(日)	1	3名	3	知恵体験舎
28	母さんだいどこ塾(3月)	宮城県食育インストラクターの指導の下、自然共生園でとれた収穫物を使用したぼたもちつくりを行ったが、一般参加者は0名となった。 今後、PR方法等を検討する。	2013/3/17	3月17日(日)	1	0名	0	知恵体験舎
29	そば打ち体験(5月)	そば打ち体験を家族連れや高齢の方と幅広い年齢層の方に体験していただいた。	2012/5/26	5月26日(土)	1	13名	13	知恵体験舎
30	そば打ち体験(6月)	自然共生園で昨年収穫したそばを使用したそば打ちを開催した。 幼児連れの家族や高齢者などさまざまな年齢の方に参加いただくことができた。	2012/6/23	6月23日(土)	1	16名	16	知恵体験舎
31	そば打ち体験(7月)	そば打ち体験を家族連れや高齢の方と幅広い年齢層の方に体験していただいた。	2012/7/28	7月28日(日)	1	6名	6	知恵体験舎
32	そば打ち体験(8月)	そば打ち体験を家族連れや高齢の方と幅広い年齢層の方に体験していただいた。	2012/8/25	8月25日(日)	1	15名	15	知恵体験舎
33	そば打ち体験(9月)	そば打ち体験を計画したが参加者0名であった。 今後、参加者を募れるように来園者への声掛け等を行う。	2012/9/22	9月22日(日)	1	0名	0	知恵体験舎

34	そば打ち体験（10月）	自然共生園でとれた新そばを使用してのそば打ちを体験していただいた。	2012/10/27	10月27日（土）	1	15名	15	知恵体験舎
35	そば打ち体験（11月）	自然共生園でとれた新そばを使用してのそば打ちを体験していただいた。	2012/11/24	11月24日（日）	1	11名	11	自然共生情報館
36	そば打ち体験（1月）	自然共生園でとれたソバを使用したそば打ちを予定していたが、降雪によるキャンセルのため参加者0名となった。 今後参加者を募れるようPR方法を検討する。	2013/1/26	1月26日（土）	1	0名	0	知恵体験舎
37	そば打ち体験（2月）	自然共生園でとれたソバを使用したそば打ちを体験していただいた。	2013/2/23	2月23日（土）	1	9名	9	知恵体験舎
38	そば打ち体験（3月）	自然共生園でとれたソバを使用したそば打ちを体験していただいた。	2013/3/23	3月23日（土）	1	4名	4	知恵体験舎
39	自然共生園ガイドウォーク（4月）	野草や農作物、動物など春の自然共生園を楽しんでいただいた。	2012/4/8	4月8日（日）、21日（土）	2	32名	32	自然共生園全域
40	自然体験わくわくスタンプラリー	自然共生園体験イベントおよび南地区体験イベントを参加いただいた方にスタンプを押していただき、集めた方に自然共生園の産物などが当たるくじ引きを開催した。	2012/5/5	5月5日（土）、6日（日）	2	184名	184	公園全域
41	紙すき	自然共生園で収穫した素材を使用した紙すきを体験していただいた。	2012/5/5	5月5日（土）	1	66名	66	公園全域
42	田おこし	水田で昔ながらの鍬を使っての田おこしを体験していただいた。	2012/5/5	5月5日（土）、6日（日）	2	117名	117	水田
43	ガイドウォーク	春の自然共生園をボランティアガイドと一緒に歩いて自然観察していただいた。	2012/5/5	5月5日（土）、6日（日）	2	45名	45	自然共生園全域
44	おもちのふるまい	自然共生園でとれたお餅を無料で入園者にふるまい、味わっていただいた。	2012/5/5	5月5日（土）、6日（日）	2	200名	200	知恵体験舎
45	焼印	自然共生園の倒木を使用した丸太へ焼印を押す体験を行った。	2012/5/6	5月6日（日）	1	18名	18	公園全域
46	田植え体験	田植えを体験していただいた。	2012/5/27	5月27日（日）	1	17名	17	水田
47	水・里・生き物観察会	水辺の自然観察を行い、カエルやヤゴ、イモリなど水辺の生き物観察を体験していただいた。	2012/7/16	7月16日（月・祝）	1	25名	25	自然共生園全域
48	昔の農具を使ってみよう	昔の農具体験は、参加者数0名となった。 今後、参加者を募れるように来園者への声掛け等を行う。	2012/7/21	7月21日（土）、28日（土）	2	0名	0	自然共生園全域
49	自由研究オススメ講座	7月22日は「昆虫」29日は「水辺の生き物」をテーマとし、自由研究に役立つ講座を開催した。 実際のフィールドでの観察・生き物の発見を参加者は楽しんでいた。	2012/7/22	7月22日（日）、29日（日）	2	39名	39	自然共生園全域
50	白玉だんごのふるまい	自然共生園でとれた材料を使用した白玉団子は大変人気であり、用意したものすべてをふるまうことができた。	2012/7/22	7月22日（日）、29日（日）	2	100名	100	知恵体験舎
51	昔の農具を使ってみよう	昔の農具体験は、三角ホーを使用しての除草やリヤカーでの運搬などを体験していただいた。	2012/8/4	8月4日（土）、11日（土）、8月25日（土）	3	4名	4	公園全域
52	草や木の実で染めてみよう	自然共生園で収穫したベニバナを使用して布を染める体験を楽しんでいただいた。	2012/8/5	8月5日（日）	1	5名	5	知恵体験舎
53	自由研究応援講座	8月5日は「夏の動植物」、12日は「沢の生き物」、26日は「野菜」をテーマとし、自由研究に役立つ講座を開催した。 実際のフィールドでの観察・生き物の発見を参加者は楽しんでいた。	2012/8/5	8月5日（日）、12日（日）、26日（日）	3	33名	33	公園全域
54	白玉だんごのふるまい	自然共生園でとれた材料を使用した白玉団子は大変人気であり、用意したものすべてをふるまうことができた。	2012/8/5	8月5日（日）、12日（日）、26日（日）	3	150名	150	知恵体験舎
55	夏野菜を収穫してカレーを作ろう	apbank fes.開催日のワークショップとして夏野菜を収穫して作るカレーつくりを行い、楽しんでいただい	2012/8/18	8月18日（土）、19日（日）	2	2名	2	知恵体験舎
56	丸太に絵をかいてみよう	園内で発生した倒木を活用した工作を行い、楽しんでいただいた。	2012/8/26	8月26日（日）	1	17名	17	知恵体験舎
57	農業を体験しよう！	農業体験は、参加者数0名となった。 今後、参加者を募れるように来園者への声掛け等を行う。	2012/9/22	9月22日（土）、29日（土）	2	0名	0	自然共生園全域
58	自然共生園ガイドウォーク	自然共生園ガイドウォークは雨天のため参加者0名となった。 今後、参加者を募れるように来園者への声掛け等を行う。	2012/9/23	9月23日（日）	1	0名	0	自然共生園全域
59	稲刈り	5月に植えた稲の刈り取りを行った。鎌で刈取り、はぜかけで乾燥させるという昔のやり方を参加者に体験していただいた。	2012/9/30	9月30日（日）	1	36名	36	水田
60	農業を体験しよう！	耕耘や穀物の脱粒などの農作業を、昔の農具を使って体験していただいた。	2012/10/6	10月6日（土）、13日（土）、14日（日）、20日（土）	4	34名	34	農園
61	ウッドフォトフレームつくり	園内で発生した倒木を活用した写真たてつくりを体験していただいた。	2012/10/8	10月8日（月・祝）	1	11名	11	知恵体験舎
62	紙すき	自然共生園で収穫した素材を使用した紙すきを体験していただいた。	2012/10/8	10月8日（月・祝）	1	17名	17	自然共生情報館
63	サツマイモ掘り体験	秋ならではの収穫体験としてサツマイモ掘りを開催し、多くの方に体験していただいた。	2012/10/14	10月14日（日）、20日（土）	2	294名	294	農園
64	織物体験	放牧地で飼育しているヒツジから刈り取った羊毛を使用した糸紡ぎから行う織物を体験していただい	2012/10/21	10月21日（日）	1	8名	8	自然共生情報館
65	新米ごはん炊き	自然共生園で今年収穫した新米をかまどで炭を使用して炊くという昔ながらの方法を体験し、新米の味を味わっていただいた。	2012/11/10	11月10日（土）	1	14名	14	知恵体験舎
66	ベニバナ工作体験	自然共生園で育てたベニバナを使用したベニバナご飯炊き調理体験やベニバナ染めやベニバナ入りリップクリーム作りなどの工作体験を行った。 ベニバナに関する詳しい話を講師から聞き、ベニバナについて深く学ぶ機会となった。	2012/11/24	11月24日（土）	1	4名	4	自然共生情報館
67	餅つき	自然共生園で収穫したもち米を使用した餅つきを行った。 杵や臼、かまどを使う昔ながらの餅つきを参加者にご覧いただき、実際に餅つきを体験していただい	2012/12/8	12月8日（土）	1	21名	21	知恵体験舎
68	漬物つくり	自然共生園で育てたハクサイ・ダイコンを使用した漬物つくりを体験していただいた。	2012/12/22	12月22日（土）	1	12名	12	知恵体験舎

69	自然観察ガイドツアー(1月)	冬の野鳥や冬芽観察を予定していたが、参加者0名となった。 今後参加者を募れるようPR方法を検討する。	2013/1/12	1月12日(土)	1	0名	0	自然共生園全域
70	南部せんべいつくり	自然共生園で収穫したコムギやゴマを使用した南部せんべいつくりを体験していただいた。	2013/1/14	1月14日(月・祝)	1	9名	9	知恵体験舎
71	味噌・寒麹つくり	自然共生園で収穫したダイズや青ばた豆を使用した味噌つくりを体験していただいた。	2013/1/19	1月19日(土)	1	8名	8	知恵体験舎
72	自然観察ガイドツアー(2月)	動物の足跡や冬の野鳥、冬芽など冬の自然観察を体験していただいた。	2013/2/9	2月9日(土)	1	5名	5	自然共生園全域
73	おしるこふるまい	自然共生園でとれたもち米やアズキを使用したおしるこふるまいでは用意したものすべてをふるまうことができた。	2013/2/10	2月10日(日)	1	50名	50	知恵体験舎
74	紙すき	自然共生園で育てたコウゾやトロロアオイなどの素材を使用した紙すきを体験していただいた。	2013/2/10	2月10日(日)	1	10名	10	自然共生情報館
75	南部せんべいつくり	自然共生園で収穫したコムギやゴマを使用した南部せんべいつくりを体験していただいた。	2013/2/11	2月11日(月・祝)	1	8名	8	知恵体験舎
76	ベニバナ工作体験	自然共生園で育てたベニバナを使用したベニバナご飯炊き調理体験やベニバナ染めやベニバナ入りリップクリーム作りなどの工作体験を行った。 ベニバナに関する詳しい話を講師から聞き、ベニバナについて深く学ぶ機会となった。	2013/2/11	2月11日(月・祝)	1	15名	15	自然共生情報館
77	【自主事業】ドッグランまつり	ワンちゃんのしつけ教室やマナー教室、ドッグカフェや便利グッズの販売などを行います。	2012/6/2	6月2日(土)、3日(日)	2	214名	214	風の草原森のドッグラン
78	【自主事業】ワンちゃんしつけ教室	日常生活で必要なしつけと健康について指導を受けることができます。	2012/9/22	9月22日(土)	1	102人	102	風の草原森のドッグラン
79	仙台89ERSバスケットボール体験	ドリブルやシュート、フリースローなど、仙台89ersのジュニアコーチと元選手による指導を受けることができます。マスコットキャラクターのティナも遊びに来てくれます。	2012/10/20	10月20日(土)	1	27組78名	78	風の草原
80	復興応援のびのびスポーツフェスタ	ディスクゴルフ・グラウンドゴルフ・ノルディックウォーキングや、普段あまり体験できないニュースポーツ用具でレクリエーションゲームをお楽しみい	2012/10/20	10月20日(土)、21日(日)	2	245名	245	風の草原
81	【自主事業】ワンちゃんしつけ教室	日常生活で必要なしつけと健康について指導を受けることができます。	2012/10/21	10月21日(日)	1	95人	95	風の草原森のドッグラン

4月～3月

イベント件数合計	106件
参加人数合計	3,092人

4月～12月

イベント件数合計	89件
参加人数合計	2,966人

北地区合計:4月～3月

イベント件数合計	137件
参加人数合計	8,441人

北地区合計:4月～12月

イベント件数合計	111件
参加人数合計	8,044人

南地区

（1）1月に1回とカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	手作り倶楽部《4月》 ミニ鯉のぼり作り	千代紙や竹ひごを使ったミニ鯉のぼり作りを行います。	2012/4/1	4月1日（日）～30日（月・祝）	1	284名	284	多目的ホール ふるふる
2	花と緑のクイズラリー	園内に咲き誇る春の花をめでながら、花や緑に関するクイズを楽むことができます。	2012/4/14	4月14日（土）～5月13日（日）	1	8,689名	8,689	園内全域
3	手作り倶楽部《5月》 プラ板作り	プラ板に絵を描き、オーブントースターを使ってオリジナルのキーホルダーを作ります。	2012/5/1	5月1日（火）～31日（木）	1	457名	457	多目的ホール ふるふる
4	手作り倶楽部《6月》 プラ板作り	プラ板に絵を描き、オーブントースターを使ってオリジナルのキーホルダーを作ります。	2012/6/1	6月1日（金）～30日（土）	1	247名	247	多目的ホール ふるふる
5	わくわくクイズラリー	ポピーの咲き誇る南地区の「花畑」と北地区「自然共生園」を巡るクイズラリーを行います。	2012/6/2	6月2日（土）～24日（日）	1	5,572名	5,572	園内全域
6	手作り倶楽部《7月》 七夕かざり作り	仙台七夕で使用されている和紙や折り紙などを使ってミニサイズの七夕飾りを作ります。	2012/7/1	7月1日（日）～31日（火）	1	55名	55	多目的ホール ふるふる
7	夏休みクイズラリー	古民家などに関する問題を解きながら園内を巡ります。	2012/7/21	7月21日（土）～8月26日（日）	1	4,879名	4,879	園内全域
8	南三陸に風を届けよう！ きりこうちわ作り	南三陸町でアートプロジェクトとしても行われた神棚に飾る正月飾り「きりこ」をモチーフにしたうちわを2本つくって、1本を南三陸町に届けます。	2012/7/21	7月21日（土）～31日（日）	1	103名	103	多目的ホールふるふる
9	手作り倶楽部《8月》 ペットボトル風鈴作り	空きペットボトルに絵を描いたり、ビーズを飾ってオリジナルの風鈴を制作します。	2012/8/1	8月1日（水）～31日（金）	1	457名	457	多目的ホールふるふる
10	南三陸応援 きりこ体験	南三陸町に伝わるお飾り「きりこ」の制作を体験できます。	2012/8/1	8月1日（水）～26日（日）	1	70名	70	多目的ホールふる
11	手作り倶楽部《9月》 紙すき体験	牛乳パックを使った紙すき体験を行います。	2012/9/1	9月1日（土）～30日（日）	1	106名	106	多目的ホールふるふる
12	手作り倶楽部《10月》 炭飾り作り	園内で作った炭を使って、消臭剤にもなる炭のインテリアを作ります。	2012/10/1	10月1日（月）～31日（水）	1	251名	251	多目的ホールふるふる
13	手作り倶楽部《11月》 メモクリップ作り	園内で採れた素材を使って、写真等を飾れる壁掛けメモクリップを作ります。	2012/11/1	11月1日（木）～30日（金）	1	81名	81	多目的ホールふるふる
14	手作り倶楽部《12月》 松ぼっくりのクラフト作り	園内で採れた松ぼっくりを使って、ミニクリスマスツリーや正月飾りを作ります。	2012/12/1	12月1日（土）～30日（日）	1	73名（クリスマスツリー22・お正月飾り51）	73	多目的ホールふるふる
15	手作り倶楽部《1月》 まゆ玉の人形作り	月山山麓の家で飼育した蚕が作った繭を使い、可愛らしい今年の干支の人形を作ります。（2～31日）。16～31日は節分用の鬼の人形も作れます。	2013/1/2	1月2日（水）～31日（木）	1	110名	110	多目的ホールふるふる
16	創作切紙（きりこ） 展示・制作体験	南三陸町の“切紙（きりこ）”を使った復興イベントを実施した「彩プロジェクト」の活動紹介パネル展示のほか、来園者の方々が制作したきりこを贈呈した「復興きりこ祭」のパネル展示を行う。 12日には“きりこ”づくりの体験スペースも。	2013/1/12	1月12日（土）～2月11日（月・祝）	1	20名（1月12日の体験者数） 2,050名（1月31日までの南地区入園者数）	20	ふるさと村鳴瀬川河畔の家
17	手作り倶楽部《2月》 干支のお雛様作り	千代紙などを使い、今年の干支のお雛様を作ります。	2013/2/1	2月1日（金）～28日（木）	1	12名	12	多目的ホール ふるふる
18	雪のすべり台	ふるさと村に雪のすべり台が登場します。	2013/2/8	2月8日（金）～17(日)	1	8077名	8,077	ふるさと村おまつり広場
19	ちびっこクイズラリー	クイズを楽しみながら園内をめぐっていただきます。	2013/2/8	2月8日（金）～17(日)	1	2,170名	2,170	ふるさと村全域
20	ゆきん子記念撮影	昔ながらの蓑を着て、かまくらでの記念撮影をおこないます。	2013/2/8	2月8日（金）～11日（月・祝）	1	2109名	2,109	ふるさと村おまつり広場
21	手作り倶楽部《3月》 鉢植えカバー作り	粘土やビーズを使って鉢植えのオリジナルカバーを作ります。	2013/3/1	3月1日（金）～31日（日）	1	44名	44	多目的ホール ふるふる

4月～3月	イベント件数合計	21件
	参加人数合計	33,866人

4月～12月	イベント件数合計	14件
	参加人数合計	21,324人

（2）実施回数をカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	みちのく民話がたり《4月》	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2012/4/1	4月1日（日）、7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)、28日(土)、29日(日)、30日(月・祝)	10	622名（別途体験学習1件：159名）	622	ふるさと村遠野の家
2	「こんにゃく作り」体験《4月》	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2012/4/1	4月1日（日）、14日(土)、15日(日)、28日(土)、29日(日)、30日(月・祝)	6	37組117名	117	ふるさと村本荘由利の家
3	昔遊び体験《4月》	東北の民家を移築したふるさと村の「本荘由利の家」の前庭では"独楽回し"や"羽つき""縄跳び"など、座敷では"剣玉"や"だるま落とし"などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができます。	2012/4/1	4月1日（日）、7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)、28日(土)、29日(日)	9	1,077名	1,077	ふるさと村本荘由利の家
4	釜房ろばたの会《4月》	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2012/4/1	4月1日（日）、7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)、28日(土)、29日(日)、30日(月・祝)	10	2,045名	2,045	ふるさと村釜房の家
5	春の昆虫探し！	寒い冬を乗り越え、活動を始めた昆虫たちを探し出し、観察します。	2012/4/1	4月1日（日）	1	9名	9	ふるさと村
6	「そば打ち」体験《4月》	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2012/4/7	4月7日（土）、8日(日)、21日(土)、22日(日)	4	14組49名	49	ふるさと村本荘由利の家
7	ふるさと村ガイドツアー	ふるさと村案内人と一緒に、東北随一の古民家群をツアー形式で巡ることができます。	2012/4/8	4月8日（日）、15日(日)、22日(日)、29日(日)	4	235名	235	ふるさと村津軽の家
8	自然のぬりえを楽しもう！	園内を散策して、春の花や葉っぱから自然の色をもらい"ぬりえ"を楽しみます。	2012/4/8	4月8日（日）	1	24名	24	ふるさと村
9	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	菜の花いっぱいのコースをシカボートレインに乗って周ることができます。 ※期間中インラインスケートコース（持ち込み専用）が利用できなくなりますので、ご了承ください。持ち込みのお客様も湖畔のひろばインラインスケートコースをご利用ください。	2012/4/14	4月14日（土）、15日(日)、21日(土)、22日(日)、28日(土)、29日(日)、30日(月・祝)	7	1,946名	1,946	インラインスケートコース
10	イースターエッグキャンドルつくり	4/8のイースターにちなんで、たまご型のキャンドルに飾り付けをします。	2012/4/14	4月14日（土）、15日(日)、21日(土)、22日(日)	4	153名	153	多目的ホールふるふる
11	春の昆虫探し！	寒い冬を乗り越え、活動を始めた昆虫たちを探し出し、観察します。	2012/4/15	4月15日（日）	1	12名	12	ふるさと村
12	自然のぬりえを楽しもう！	園内を散策して、春の花や葉っぱから自然の色をもらい"ぬりえ"を楽しみます。	2012/4/22	4月22日（日）	1	22名	22	ふるさと村
13	【自主事業】変形自転車に乗ろう！	広大な『湖畔のひろば』の外周をそよ風と一緒に、ユニークな変形自転車に乗って周ることができま	2012/4/28	4月28日（土）、29日(日)30日（月・祝）	3	3,285名	3,285	湖畔のひろば
14	自然のぬりえを楽しもう！	園内を散策して、春の花や葉っぱから自然の色をもらい"ぬりえ"を楽しみます。	2012/4/29	4月29日（日）	1	22名	22	ふるさと村
15	みちのく民話がたり《5月》	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2012/5/3	5月3日（木・祝）、12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)	7	542名（別途体験学習6件：456名）	542	ふるさと村遠野の家
16	「こんにゃく作り」体験《5月》	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2012/5/3	5月3日（木・祝）、4日(金・祝)、5日(土)、6日(日)、19日(土)、20日(日)	6	25組86名	86	ふるさと村本荘由利の家
17	釜房ろばたの会《5月》	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2012/5/3	5月3日（木・祝）、4日(金・祝)、6日(日)、12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)	9	1,895名	1,895	ふるさと村釜房の家
18	【自主事業】変形自転車に乗ろう！	広大な『湖畔のひろば』の外周をそよ風と一緒に、ユニークな変形自転車に乗って周ることができます。	2012/5/3	5月3日（木）、4日（金・祝）、5日(土・祝)、6日（日）	4	1,948名（5/3・5/4は暴風雨の為、中止）	1,948	湖畔のひろば
19	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	菜の花いっぱいのコースをシカボートレインに乗って周ることができます。 ※期間中インラインスケートコース（持ち込み専用）が利用できなくなりますので、ご了承ください。持ち込みのお客様も湖畔のひろばインラインスケートコースをご利用ください。	2012/5/3	5月3日（木・祝）、4日(金・祝)、5日(土)、6日(日)、12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)	10	2,283名（5/3・5/4は暴風雨の為、中止）	2,283	インラインスケートコース
20	押花倶楽部	春の草花でオリジナルはがきやミニ色紙を作ります。	2012/5/3	5月3日（木・祝）、4日(金・祝)	2	74名	74	多目的ホールふる
21	ふるさと村ガイドツアー	ふるさと村案内人と一緒に、東北随一の古民家群をツアー形式で巡ることができます。	2012/5/3	5月3日（木・祝）、13日(日)、27日(日)	3	219名	219	ふるさと村月山山麓の家
22	絵本のひろば	親子で一緒に絵本や童話の世界をお楽しみいただきます。絵本の読み聞かせや絵本づくりも開催します。	2012/5/3	5月3日（木・祝）	1	30名	30	ふるさと村本荘由利の家
23	影絵シアター	みんなが知っているお話しをステキな影絵シアターで開催します。	2012/5/3	5月3日（木・祝）	1	22名	22	ふるさと村本荘由利の家

24	保育士さんと遊ぼう！	みちのく公園のフィールドを使って、保育士さんと一緒にいろいろな遊びを楽しんでいただきます。	2012/5/3	5月3日（木・祝）	1	18名	18	ふるさと村本荘由利の家
25	虫よけスプレーつくり	夏に向けて、ちょっと早いアロマの虫よけスプレーをつくります。	2012/5/3	5月3日（木・祝）	1	17名	17	ふるさと村津軽の家
26	ミツロウキャンドルつくり	簡単につくれるミツロウシートを使ったキャンドルを作ります。	2012/5/3	5月3日（木・祝）	1	10名	10	ふるさと村南会津の家
27	民話まつり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2012/5/4	5月4日（金・祝）、5日（土）、6日（日）	3	572名	572	ふるさと村遠野の家・南会津の家
28	田植え体験	はだしになって土の感触を確かめながら、田植えに挑戦できます。	2012/5/4	5月4日（金・祝）	1	30名	30	ふるさと村田んぼ
29	ふるさと村ガイドツアー	ふるさと村案内人と一緒に、東北随一の古民家群をツアー形式で巡ることができます。	2012/5/4	5月4日（金・祝）、6（日）	2	323名	323	ふるさと村月山山麓の家
30	みんなで作ろう植物図鑑	春のふるさと村に咲くたくさんのお花をスケッチして、みんなで植物図鑑をつくります。	2012/5/4	5月4日（金・祝）	1	11名	11	ふるさと村
31	昔遊び大会	わらじ飛ばしやコマまわしなど、昔懐かしい遊びを大会形式で実施します。	2012/5/5	5月5日（土）、6日(日）	2	598名	598	ふるさと村おまつりひろば・本荘由利の家
32	かしわもちつくり	端午の節句を祝う、「かしわもち」を昔ながらの方法で作ります。	2012/5/5	5月5日（土）	1	23組78名（釜房の家への来訪者数は624名）	78	ふるさと村釜房の家
33	凧作り・凧揚げ	好きな絵を描いてオリジナルの凧を制作できます。仙台伝統「するめ天旗」も作れます。	2012/5/5	5月5日（土）、6日(日）	2	177名	177	多目的ホールふる
34	春の自然を楽しもう！	園内の自然を五感を使い観察します。	2012/5/6	5月6日（日）	1	76名	76	多目的ホールふる
35	「そば打ち」体験《5月》	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2012/5/12	5月12日（土）、13日（日）、26日(土)、27日（日）	4	21組、81名	81	ふるさと村本荘由利の家
36	昔遊び体験《5月》	東北の民家を移築したふるさと村の「本荘由利の家」の前庭では"独楽回し"や"羽つき""縄跳び"など、座敷では"剣玉"や"だるま落とし"などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができ	2012/5/12	5月12日（土）、13日（日）、19日(土)、20日（日）、26日(土)、27日（日）	6	1,032名	1,032	ふるさと村本荘由利の家
37	イースターエッグキャンドルつくり	4/8のイースターにちなんで、たまご型のキャンドルに押花で飾り付けをします。	2012/5/12	5月12日（土）、13日（日）	2	79名	79	多目的ホールふる
38	自然のぬりえを楽しもう！	園内を散策して、春の花や葉っぱから自然の色をもらい"ぬりえ"を楽しみます。	2012/5/13	5月13日（日）	1	16名	16	多目的ホールふる
39	春の自然を楽しもう！	園内の自然を五感を使い観察します。	2012/5/20	5月20日（日）	1	2名	2	多目的ホールふる
40	自然のぬりえを楽しもう！	園内を散策して、春の花や葉っぱから自然の色をもらい"ぬりえ"を楽しみます。	2012/5/27	5月27日（日）	1	28名	28	多目的ホールふるふる
41	【夢プラン】インラインスケート教室	転び方・立ち上がり方から練習する、子供から大人まで安全にインラインスケートを楽しむための教室です。	2012/5/27	5月27日（日）	1	74名	74	湖畔のひろば インラインスケートコー
42	【自主事業】ニュースポーツ体験会	普段あまり体験できないニュースポーツ用具でレクレーションゲームをお楽しみいただけます。	2012/5/27	5月27日（日）	1	330名	330	湖畔のひろば
43	花の万華鏡つくり	初夏の草花を使ったオリジナル万華鏡つくりを行います。	2012/6/2	6月2日（土）、3日（日）、9日（土）、10日（日）	4	396名	396	花畑特設会場
44	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	1周約600mのコースをシカボートレインに乗って周ることができます。※期間中インラインスケートコース（持ち込み専用）が利用できなくなりますので、ご了承ください。持ち込みのお客様も湖畔のひろばインラインスケートコースをご利用ください。	2012/6/2	6月2日（土）、3日(日）	2	721名	721	インラインスケートコース

45	「こんにゃく作り」体験《6月》	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2012/6/2	6月2日（土）、3日（日）、9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)、30日（土）	7	11組43名	43	ふるさと村本荘由利の家
46	みちのく民話がたり《6月》	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2012/6/2	6月2日（土）、3日（日）、9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)、23日(土)、24日(日)、30日(土)	9	670名（別途体験学習3件：208名）	670	ふるさと村遠野の家
47	昔遊び体験《6月》	東北の民家を移築したふるさと村の「本荘由利の家」の前庭では"独楽回し"や"羽つき""縄跳び"など、座敷では"剣玉"や"だるま落とし"などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができます。	2012/6/2	6月2日（土）、3日(日)、9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)、23日(土)、24日(日)、30日(土)	9	875名	875	ふるさと村本荘由利の家
48	釜房ろばたの会《6月》	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2012/6/2	6月2日（土）、3日(日)、9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)、23日(土)、24日(日)、30日(土)	9	1,814名	1,814	ふるさと村釜房の家
49	ふるさと村ガイドツアー	ふるさと村案内人と一緒に、東北随一の古民家群をツアー形式で巡ることができます。	2012/6/3	6月3日（日）、10日（日）、17日（日）、24日（日）	4	540名	540	ふるさと村南会津の家
50	復興もちつき	粘り強く、復興への希望をもち続けるため、力を合わせてもちつきを行います。 みんなでついたおもちは、石巻産の醤油と南三陸産の海苔をつけて味わいます。	2012/6/3	6月3日（日）	1	1,500名	1,500	ふるさと村おまつり広場
51	ボンネットバスに乗ろう！	南地区と北地区を往復する、レトロなボンネットバスを運行します。	2012/6/3	6月3日（日）、10（日）、17（日）、24（日）	4	274名	274	南地区バス停～北地区自然共生園駐車場
52	草木とあそぶ	1枚の「すすき」の葉から昆虫などを作ります。	2012/6/9	6月9日（土）、10日（日）	2	40名	40	ふるさと村鳴瀬川河畔の家
53	押花倶楽部	初夏の草花を使って、オリジナルの押花作品を制作します。 ふしぎな花倶楽部の押花作品の展示も行います。	2012/6/9	6月9日（土）、10日（日）	2	展示：1,713名（南地区入園者数） 体験：35名	35	多目的ホールふるふる
54	森の生き物をさがそう！	園内の草木が生い茂る場所で、昆虫や野鳥などの生き物を観察します。	2012/6/10	6月10日（日）	1	0名	0	多目的ホールふるふる～花
55	エコポットつくり	新聞紙を使ったオリジナルのエコ花鉢を制作します。	2012/6/16	6月16日（土）、17日（日）	2	9名	9	ふるさと村本荘由利の家
56	絵手紙教室	絵手紙教室で、オリジナルの絵手紙制作を体験できます。 加川師亨氏の絵手紙作品の展示も行います。	2012/6/16	6月16日（土）、17日（日）	2	展示：2,748名（南地区入園者数） 体験：20名	20	多目的ホールふるふる
57	父の日プレゼント	日ごろの感謝をこめて、お父さんの似顔絵と一緒に、オリジナルフレームを制作します。	2012/6/16	6月16日（土）、17日（日）	2	20名	20	花畑特設会場
58	初夏の自然観察会！	園内の自然を五感を使って観察します。	2012/6/17	6月17日（日）	1	0名	0	多目的ホールふるふる～花
59	「そば打ち」体験《6月》	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2012/6/23	6月23日（土）、24日（日）	2	10組28名	28	ふるさと村本荘由利の家
60	LIGHTペンダントつくり	光る透明の板に好きな絵を描いてオリジナルペンダントを制作します。	2012/6/23	6月23日（土）、24日（日）	2	141名	141	花畑特設会場
61	森の生き物をさがそう！	園内の草木が生い茂る場所で、昆虫や野鳥などの生き物を観察します。	2012/6/24	6月24日（日）	1	26名	26	多目的ホールふるふる～花
62	【自主事業】ニュースポーツ体験会	普段あまり体験できないニュースポーツ用具でレクレーションゲームをお楽しみいただけます。	2012/6/24	6月24日（日）	1	356名	356	湖畔のひろば
63	みちのく民話がたり《7月》	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。※7/14（土）は勉強会の為、休会となります。	2012/7/1	7月1日（日）、7日(土)、8日(日)、15日(日)、16日(月・祝)、21日(土)、22日(日)、28日(土)、29日(日)	9	441名	441	ふるさと村遠野の家
64	「こんにゃく作り」体験《7月》	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2012/7/1	7月1日（日）、14日（土）、15日(日)、16日(月・祝)、28日(土)、29日(日)	6	17組66名	66	ふるさと村本荘由利の家
65	釜房ろばたの会《7月》	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2012/7/1	7月1日（日）、7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)、16日(月・祝)、21日(土)、22日(日)、28日(土)、29日(日)	10	838名	838	ふるさと村釜房の家
66	昔遊び体験《7月》	東北の民家を移築したふるさと村の「鳴瀬川河畔の家」の前庭では"独楽回し"や"羽つき""縄跳び"など、座敷では"剣玉"や"だるま落とし"などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができます。	2012/7/1	7月1日（日）、7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)、28日(土)、29日(日)	9	594名	594	ふるさと村本荘由利の家

67	ふるさと村ガイドツアー	ふるさと村案内人と一緒に、東北随一の古民家群をツアー形式で巡ることができます。	2012/7/1	7月1日（日）、8日（日）、15日（日）、16日（月・祝）、22日（日）、29日（日）	6	245名	245	ふるさと村南会津の家
68	初夏の野鳥観察会！	種名がわからなくても道具がなくても大丈夫。耳・目を凝らして、野鳥の様々な声や色・形、しぐさ、巣などを観察し、身近な野鳥の多様さや魅力にふれていただきます。	2012/7/1	7月1日（日）	1	12名	12	多目的ホールふるふる周辺
69	「そば打ち」体験《7月》	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2012/7/7	7月7日（土）、8日(日)、21日(土)、22日(日)	4	12組53名	53	ふるさと村本荘由利の家
70	ザリガニを釣って外来種について考えよう！	アメリカザリガニ釣りを楽しみながら、外来種について学び、生き物の取り扱いについて考えます。	2012/7/8	7月8日（日）	1	61名	61	花畑脇の水路
71	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	1周約600mのコースをシカボートレインに乗って周ることができます。 ※期間中インラインスケートコース（持ち込み専用）が利用できなくなりますので、ご了承ください。持ち込みのお客様も湖畔のひろばインラインスケートコースをご利用ください。	2012/7/14	7月14日（土）、15日(日)、16日（月・祝）、21日(土)、22日(日)、28日(土)、29日(日)	7	755名 (7/15・7/21は天候不順により、中止)	755	インラインスケートコース
72	水の不思議を体験しよう！“水のオリンピック”	簡単なゲームなどを通して、表面張力などの特性や役割・循環など、“水の不思議”について楽しく学びます。	2012/7/15	7月15日（日）	1	37名	37	多目的ホールふるふる
73	フォトフレームつくり	園内で採れた木や貝殻を使ったフォトフレーム作ります。	2012/7/21	7月21日（土）、22日（日）	2	22名	22	多目的ホールふる
74	花の力で元気になろう	マリーゴールドやサルビアなどの花をプランターに植えます。プランターはメッセージを添えて被災地に届けます。	2012/7/21	7月21日（土）、22日（日）	1	70名	70	南ゲート
75	ザリガニを釣って外来種について考えよう！	アメリカザリガニ釣りを楽しみながら、外来種について学び、生き物の取り扱いについて考えます。	2012/7/22	7月22日（日）	1	33名	33	花畑脇の水路
76	【夢プラン】紙飛行機教室	東日本復興支援として、木曽三川公園から紙飛行機の会の皆さんが駆けつけてくれ、紙ヒコーキを作り方から飛ばし方まで教えてもらえます。滞空時間や飛距離を競うなど、子供から大人まで楽しめま	2012/7/28	7月28日（土）、29日（日）	2	89名	89	風の草原
77	葉っぱで昆虫つくり	1枚の笹の葉から虫を作ります。	2012/7/28	7月28日（土）、29日（日）	2	26名	26	多目的ホールふる
78	夏の自然観察会！	園内の自然を五感を使って観察します。	2012/7/29	7月29日（日）	1	6名	6	多目的ホールふる～花
79	みちのく民話がたり《8月》	語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2012/8/4	8月4日（土）、5日(日)、11日(土)、12日(日)、18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)	8	288名	288	ふるさと村遠野の家
80	「そば打ち」体験《8月》	川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきま	2012/8/4	8月4日（土）、5日(日)、18日(土)、19日(日)	4	15組64名	64	ふるさと村本荘由利の家
81	昔遊び体験《8月》	前庭では″独楽回し″や″羽つき″″縄跳び″など、座敷では″剣玉″や″だるま落とし″などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができま	2012/8/4	8月4日（土）、5日(日)、18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)	6	890名	890	ふるさと村本荘由利の家
82	釜房ろばたの会《8月》	川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2012/8/4	8月4日（土）、11日(土)、12日(日)、18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)	7	622名	622	ふるさと村釜房の家
83	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	1周約600mのコースをシカボートレインに乗って周ることができます。 ※期間中インラインスケートコース（持ち込み専用）が利用できなくなりますので、ご了承ください。持ち込みのお客様も湖畔のひろばインラインスケートコースをご利用ください。	2012/8/4	8月4日（土）、5日(日)、11日(土)、12日(日)、13日（月）、14日（火）、15日（水）、16日（木）、17日（金）、18日(土)、19日(日)	11	1,798名 (8/18は雨天の為、中止)	1,798	インラインスケートコース
84	ウィンドカーつくり	ダンボールを使って、風で走る車を作ります。	2012/8/4	8月4日（土）、5日（日）	2	20名	20	多目的ホールふる
85	ふるさと村ガイドツアー	ふるさと村案内人と一緒に、東北随一の古民家群をツアー形式で巡ることができます。	2012/8/5	8月5日（日）、12日(日)、19日（日）、26日(日)	4	285名	285	ふるさと村南会津の家
86	ずんだもち作り	すり鉢で枝豆をつぶすなど、昔ながらの方法で「ずんだもち」を作ることができます。	2012/8/5	8月5日（日）	1	19組	19	ふるさと村釜房の家
87	「こんにゃく作り」体験《8月》	川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2012/8/11	8月11日（土）、12日(日)、25日(土)、26日(日)	4	6組23名	23	ふるさと村本荘由利の家
88	昔遊び大会	笹舟流し、水鉄砲、シャボン玉飛ばし、魚釣りなどの夏にぴったりな遊びを体験できます。	2012/8/11	8月11日（土）、12日(日)	2	550名	550	ふるさと村本荘由利の家
89	【夢プラン】木工教室	地元川崎町の方による優しい指導で、輪ゴム鉄砲、ブンブンゴマ、くるくるヨーヨー など、おもしろい木のオモチャ作りにチャレンジできます。	2012/8/11	8月11日（土）、12日(日)	2	41名	41	多目的ホールふるふる
90	水辺の生き物をさがそう！	水路に生息する水生動物を採集・観察します。	2012/8/12	8月12日（日）	1	31名	31	多目的ホールふるふる（受付） ふるさと村

91	【夢プラン】インラインスケート教室	転び方・立ち上がり方から練習する、子供から大人まで安全にインラインスケートを楽しむための教室です。	2012/8/12	8月12日（日）	1	46名	46	湖畔のひろば インラインスケートコー
92	紙パックヒコーキ	牛乳パックを使ってヒコーキを作ります。	2012/8/18	8月18日（土）、19日（日）	2	60名	60	多目的ホールふる
93	夏の自然観察会！	園内の自然を五感を使って観察します。	2012/8/19	8月19日（日）	1	5名	5	多目的ホールふるふる（受付）
94	ドリームキャッチャーつくり	悪夢を捕まえてくれるというお守り「ドリームキャッチャー」を作ります。	2012/8/25	8月25日（土）、26日（日）	2	47名	47	多目的ホールふる
95	水辺の生き物をさがそう！	水路に生息する水生動物を採集・観察します。	2012/8/26	8月26日（日）	1	20名	20	多目的ホールふるふる（受付）ふるさと村
96	みちのく民話がたり《9月》	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2012/9/1	9月1日（土）、2日(日)、8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日)、17日(月・祝)、22日(土)、23日(日)、29日(土)、30日(日)	11	1,612名	1,612	ふるさと村遠野の家
97	「そば打ち」体験《9月》	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2012/9/1	9月1日（土）、2日(日)、22日(土)、23日(日)	4	16組58人	58	ふるさと村本荘由利の家
98	昔遊び体験《9月》	東北の民家を移築したふるさと村の「本荘由利の家」の前庭では"独楽回し"や"羽つき""縄跳び"など、座敷では"剣玉"や"だるま落とし"などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができます。	2012/9/1	9月1日（土）、2日(日)、8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日)、22日(土)、23日(日)、29日(土)、30日(日)	10	887名	887	ふるさと村本荘由利の家
99	釜房ろばたの会《9月》	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2012/9/1	9月1日（土）、2日(日)、8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日)、17日(月・祝)、22日(土)、23日(日)、29日(土)、30日(日)	11	1,299名	1,299	ふるさと村釜房の家
100	ふるさと村ガイドツアー	ふるさと村案内人と一緒に、東北随一の古民家群をツアー形式で巡ることができます。	2012/9/2	9月2日（日）、9日（日）、16日（日）、17日（月・祝）、22日（土・祝）、23日（日）、30日（日）	7	654名	654	ふるさと村津軽の家
101	「こんにゃく作り」体験《9月》	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2012/9/8	9月8日（土）、9日(日)、15日(土)、16日(日)、17日(月・祝)、29日(土)、30日(日)	7	26組81人	81	ふるさと村本荘由利の家
102	自然素材の笛をつくろう！	イタドリの茎やドングリなどを用いて笛を作ります。	2012/9/9	9月9日（日）	1	42名	42	憩いの森休憩所
103	【自主事業】変形自転車に乗ろう！	広大な『湖畔のひろば』の外周をそよ風と一緒に、ユニークな変形自転車に乗って周ることができます。	2012/9/15	9月15日（土）、16日(日)、17日(月・祝)、22日(土)、23日(日)、29日(土)、30日(日)	7	3,109名	3,109	湖畔のひろば
104	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	1周約600mのコースをシカボートレインに乗って周ることができます。 ※期間中インラインスケートコース（持ち込み専用）が利用できなくなりますので、ご了承ください。持ち込みのお客様も湖畔のひろばインラインスケートコースをご利用ください。	2012/9/15	9月15日（土）、16日(日)、17日(月・祝)、22日(土)、23日(日)、29日(土)、30日(日)	7	1,042名（9/23は雨天の為、中止）	1,042	インラインスケートコース
105	【夢プラン】木工教室	地元川崎町の方による優しい指導で、紙ヒコーキ鉄砲、貯金箱、ワンちゃん木琴など、おもしろい木のオモチャ作りにチャレンジできます。	2012/9/15	9月15日（土）～17日（月・祝）	3	41名	41	多目的ホールふるふる
106	貝がらソープディッシュつくり	南三陸町のホタテ貝を使った石鹸皿を作ります。	2012/9/15	9月15日（土）、16日(日)、17日(月・祝)	3	81名	81	花畑特設会場
107	コスモス&コキアdeクイズラリー	コスモス・コキアを眺めながら園内を巡るクイズラリーを実施します。	2012/9/15	9月15日（土）～21日（日）	1	8,821名 9/15～30 3,087名 10/1～21 5,734名	17,642	園内全域
108	秋の自然観察会！	園内の自然を五感を使って観察します。	2012/9/16	9月16日（日）	1	28名	28	多目的ホールふる
109	ホタテキャンドルつくり	南三陸町の女性たちが手作りしているホタテキャンドルつくりを体験できます。 収益は全額南三陸町に届けられます。	2012/9/22	9月22日（土）、23日（日）	2	12名	12	花畑特設会場
110	自然素材の笛をつくろう！	イタドリの茎やドングリなどを用いて笛を作ります。	2012/9/23	9月23日（日）	1	10名	10	憩いの森休憩所
111	花の万華鏡つくり	コスモスを中心とした秋の草花を使った万華鏡をつくります。	2012/9/29	9月29日（土）～10月21日(日) 期間中の土・日・祝	1	433名	433	花畑特設会場
112	石ノ森萬画館復興記念ワークショップ	石ノ森章太郎が作りだした漫画のミュージアム「石ノ森萬画館」がみちのく公園にやってきます。ぬりえやキーホルダーつくりなども行います。	2012/9/29	9月29日（土）、30日(日)	2	61名（キーホルダー42個、ぬりえ38枚）	61	多目的ホールふるふる
113	秋の自然観察会！	園内の自然を五感を使って観察します。	2012/9/30	9月30日（日）	1	8名	8	多目的ホールふる

114	「こんにゃく作り」体験《10月》	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2012/10/6	10月6日（水）、7日（日）、8日（月・祝）、13日（土）、14日（日）、27日（土）、28日（日）	7	35組105名	105	ふるさと村本荘由利の家
115	釜房ろばたの会《10月》	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2012/10/6	10月6日（土）、7日（日）、13日（土）、14日（日）、20日（土）、21日（日）、27日（土）、28日（日）	8	2,680名	2,680	ふるさと村釜房の家
116	【自主事業】変形自転車に乗ろう！	広大な『湖畔のひろば』の外周をそよ風と一緒に、ユニークな変形自転車に乗って周ることができます。	2012/10/6	10月6日（土）、7日（日）、8日（月・祝）、13日（土）、14日（日）、20日（土）、21日（日）、27日（土）、28日（日）	9	5,610名（10/28は雨天の為、中止）	5,610	湖畔のひろば
117	民話まつり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2012/10/6	10月6日（日）、7日（日）、8日(火)	3	444名	444	ふるさと村遠野の家・津軽の家・南会津の家
118	昔遊び大会	巨大シャボン玉やコマまわし、紙ヒコーキやカカシダーツなど、昔懐かしい遊びが体験できます。	2012/10/6	10月6日（土）、7日(日)	2	300名	300	ふるさと村本荘由利の家・月山山麓の家
119	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	1周約600mのコースをシカボートレインに乗って周ることができます。 ※期間中インラインスケートコース（持ち込み専用）が利用できなくなりますので、ご了承ください。持ち込みのお客様も湖畔のひろばインラインスケートコースをご利用ください。	2012/10/6	10月6日（土）、7日（日）、8日（月・祝）、13日（土）、14日（日）、27日（土）、28日（日）	7	1,495名（10/28は雨天の為、中止）	1,495	インラインスケートコース
120	秋桜押花倶楽部	園内に咲くコスモスなどの花を使って、オリジナルのはがきやキーホルダーなどをつくります。	2012/10/6	10月6日（土）、7日（日）、8日(月・祝)	3	172組289名	289	多目的ホールふる
121	チャグチャグ馬コ	岩手県南部に伝わる郷土玩具「チャグチャグ馬コ」に、絵付けや飾り付けを体験できます。	2012/10/6	10月6日（土）	1	7名	7	ふるさと村遠野の家
122	起き上がりこぼし	会津地方に古くからある伝統工芸。何度倒しても起き上がる事から「七転八起」の精神を現しています。「無病息災」「家内安全」などを願い絵づけが体験できます。	2012/10/6	10月6日（土）	1	15名	15	ふるさと村南会津の家
123	ふるさと村ガイドツアー	ふるさと村案内人と一緒に、東北随一の古民家群をツアー形式で巡ることができます。	2012/10/7	10月7日（日）8日（日・祝）、14日（日）、21日（日）、28日（日）	5	818名	818	ふるさと村津軽の家
124	自然素材の笛をつくろう！	イタドリの茎を用いて、おもしろい音の出る笛を作ります。	2012/10/7	10月7日（日）	1	50名	50	憩いの森休憩所
125	こぎん刺し	一針一針丹念に刺し、北国の女性の繊細さと力強さを伝える伝統工芸品「こぎん刺し」を、しおりで体験してみよう。	2012/10/7	10月7日（日）	1	10名	10	ふるさと村津軽の家
126	白石和紙の折敷	江戸時代に生産された和紙のなかでも、優れて名高かった白石和紙。素朴で洗練された和紙で折敷を作ります。	2012/10/7	10月7日（日）	1	4名	4	ふるさと村釜房の家
127	お月見だんごをつくろう	その年の収穫に感謝する「お月見だんご」を作ります。	2012/10/8	10月8日（月・祝）	1	40組114名	114	ふるさと村釜房の家
128	川連漆器の箸	800年前、農民の内職として始まった川連漆器。5色に塗り重ねられた箸を磨くだけで、オリジナルの模様が浮き出します。	2012/10/8	10月8日（月・祝）	1	32名	32	ふるさと村本荘由利の家
129	紅花染め	山形の紅花は、その鮮やかに出る色合いから、京都や大阪で大変重宝されました。古の技を体験してみよう。	2012/10/8	10月8日（月・祝）	1	29名	29	ふるさと村月山山麓の家
130	稲刈り体験	5月にふるさと村の「田んぼ」に植えた稲の刈り取り体験を行います。 収穫されたお米は、1月に開催予定の新春ふるさとまつりでふるまいます。	2012/10/8	10月8日（月・祝）	1	50名	50	ふるさと村田んぼ
131	みちのく民話がたり《10月》	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2012/10/13	10月13日（土）、14日（日）、20日（土）、21日（日）、27日（土）、28日（日）	6	482名	482	ふるさと村遠野の家
132	昔遊び体験《10月》	東北の民家を移築したふるさと村の「本荘由利の家」の前庭では"独楽回し"や"羽つき""縄跳び"など、座敷では"剣玉"や"だるま落とし"などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができ	2012/10/13	10月13日（土）、14日（日）、20日（土）、21日（日）、27日（土）、28日（日）	6	898名	898	ふるさと村本荘由利の家
133	草木染体験	ハンカチやバンダナなどを草木で染めオリジナルの作品を作ることができます。	2012/10/13	10月13日（土）、14日（日）	2	57名	57	多目的ホールふる
134	葉っぱスタンプのエコバッグつくり	園内の葉っぱを使ったスタンプで、自分だけのかわいいエコバッグを作ります。	2012/10/14	10月14日（日）	1	24名	24	おまつり広場

135	かんたんいけばな教室	お子様でも簡単にできる生け花教室をおこないます。	2012/10/14	10月14日（日）	1	30名	30	多目的ホールふる
136	野点	さまざまな音色が響く釜房の家で、本格的なお茶を楽しむことができます。	2012/10/14	10月14日（日）	1	103名	103	ふるさと村釜房の家
137	貝がらソープディッシュつくり	南三陸町のホタテ貝を使った石鹸皿を作ります。	2012/10/14	10月14日（日）	1	31名	31	本荘由利の家
138	「そば打ち」体験《10月》	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2012/10/20	10月20日（土）、21日（日）	2	12組49名	49	ふるさと村本荘由利の家
139	第9回　ベガルタウォーク	秋のみちのく公園を健康ウォーキング！サッカー教室やチアリーディング教室などもあります。※平瀬アンバサダー・ベガッ太くんも参加。 ※内容や申込方法については、ベガルタ仙台・市民後援会HPをご覧ください。 http://www.d1.dion.ne.jp/~vegalta/	2012/10/21	10月21日（日）	1	全体106名（サッカー教室　38名、チア教室13名）	106	園内全域
140	葉っぱスタンプのエコバッグつくり	園内の葉っぱを使ったスタンプで、自分だけのかわいいエコバッグを作ります。	2012/10/28	10月28日（日）	1	8名	8	多目的ホールふる
141	みちのく民話がたり《11月》	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2012/11/3	11月3日（土）、4日（日）、10日(土)、11日（日）、17日(土)、18日（日）、23日(金・祝)、24日(土)、25日(日)	9	257名	257	ふるさと村遠野の家
142	「そば打ち」体験《11月》	川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきま	2012/11/3	11月3日（土）、4日（日）、17日(土)、18日（日）	4	16組67名	67	ふるさと村本荘由利の家
143	昔遊び体験《11月》	東北の民家を移築したふるさと村の「本荘由利の家」の前庭では"独楽回し"や"羽つき""縄跳び"など、座敷では"剣玉"や"だるま落とし"などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができます。	2012/11/3	11月3日（土）、4日（日）、10日(土)、11日（日）、17日(土)、18日（日）、24日(土)、25日（日）	8	563名	563	ふるさと村本荘由利の家
144	釜房ろばたの会《11月》	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2012/11/3	11月3日（土）、4日（日）、10日(土)、11日（日）、17日(土)、18日（日）、23日(金・祝)、24日(土)、25日(日)	9	801名	801	ふるさと村釜房の家
145	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	1周約600mのコースをシカボートレインに乗って周ることができます。 ※期間中インラインスケートコース（持ち込み専用）が利用できなくなりますので、ご了承ください。持ち込みのお客様も湖畔のひろばインラインスケートコースをご利用ください。	2012/11/3	11月3日（土）、4日（日）、10日（土）、11日（日）	4	341名	341	インラインスケートコース
146	【夢プラン】木工教室	地元川崎町の方による優しい指導で、紙ヒコーキ鉄砲、貯金箱、ワンちゃん木琴など、おもしろい木のオモチャ作りにチャレンジできます。	2012/11/3	11月3日（土）、4日(日)	2	22名	22	多目的ホールふるふる
147	ふるさと村ガイドツアー	ふるさと村案内人と一緒に、東北随一の古民家群をツアー形式で巡ることができます。	2012/11/4	11月4日（日）、11日（日）、18日（日）、23日（金・祝）、25日（日）	5	281名	281	ふるさと村津軽の家
148	コキア de ほうき作り	“ほうき草”とも呼ばれるコキア。紅葉が終了した園内のコキアを用いて、リボンをあしらった可愛らしい“ほうき”を作ります。	2012/11/4	11月4日（日）、11日（日）、18日(日)、25日（日）	4	120名	120	多目的ホールふるふる
149	「こんにゃく作り」体験《11月》	川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2012/11/10	11日10日（土）、11日（日）、23日(金・祝)、24日(土)、25日(日)	5	4組12名	12	ふるさと村本荘由利の家
150	飾り炭をつくろう！	木の実や葉・枝を缶の中に入れて焼き、インテリアや消臭剤にもなる飾り炭（お花炭）を作ります。	2012/11/11	11月11日（日）	1	0名	0	いも煮会ひろば
151	サケになってみよう！	サケが生まれた川になぜ帰ってくるか？サケになるゲームを通じて、その習性とメカニズムを知ってもらいます。	2012/11/18	11月18日（日）	1	27名	27	やすらぎの池周辺
152	飾り炭をつくろう！	木の実や葉・枝を缶の中に入れて焼き、インテリアや消臭剤にもなる飾り炭（お花炭）を作ります。	2012/11/25	11月25日（日）	1	34名	34	いも煮会ひろば
153	「そば打ち」体験《12月》	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2012/12/1	12月1日（土）、2日（日）、15日(土)、16日（日）、29日(土)、30日（日）	6	2組7名	7	ふるさと村本荘由利の家
154	釜房ろばたの会《12月》	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2012/12/1	12月1日（土）、2日（日）、8日(土)、9日（日）、15日(土)、16日（日）、22日(土)、23日（日）、24日(月・祝)	9	52名	52	ふるさと村釜房の家
155	「こんにゃく作り」体験《12月》	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2012/12/8	12月8日（土）、9日（日）、22日(土)、23日（日）、24日(月・祝)	5	2組4名	4	ふるさと村本荘由利の家
156	飾り炭をつくろう！	木の実や葉・枝を缶の中に入れて焼き、インテリアや消臭剤にもなる飾り炭（お花炭）を作ります。	2012/12/9	12月9日（日）	1	0名	0	いも煮会ひろば
157	コキア de クリスマスの壁掛け作り	紅葉が終了した園内のコキアを用いて、可愛らしいクリスマス用の壁掛け飾りを作ります。	2012/12/16	12月16日（日）	1	12名	12	多目的ホールふる
158	飾り炭をつくろう！	木の実や葉・枝を缶の中に入れて焼き、インテリアや消臭剤にもなる飾り炭（お花炭）を作ります。	2012/12/23	12月23日（日）	1	18名	18	いも煮会ひろば
159	冬の野鳥観察会！	園内での野鳥観察を行います。	2012/12/30	12月30日（日）	1	2名	2	多目的ホールふる

160	「こんにゃく作り」体験《1月》	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2013/1/5	1月5日（土）、6日(日)、14日(月・祝)、26日(土)、27日(日)	5	1組2名	2	ふるさと村本荘由利の家
161	紙バッグをデコレーションしよう！	不要になった紙袋。園内の木の実を貼りつけて、自分だけのかわいいエコバッグにアレンジします。	2013/1/6	1月6日（日）	1	7名	7	多目的ホールふる
162	みちのく民話初語り	遠野地方の民話や干支に関する民話を囲炉裏端でお聞きいただけます。	2013/1/12	1月12日（土）、13日(日)	2	107名	107	ふるさと村遠野の家
163	だんご木作り	東北の小正月に五穀豊穣・家内安全を願って神棚などへ供えられる“だんご木”をミズキの木と紅白の団子を使って作ります。	2013/1/12	1月12日（土）、13日(日)	2	72組134名	134	ふるさと村釜房の家
164	お正月昔遊び体験	昔からお正月の遊びとして親しまれてきた「羽根つき」「かるた」「福笑い」「書初め」「こま回し」「双六」などを行います。	2013/1/12	1月12日（土）、13日(日)	2	410名	410	ふるさと村本荘由利の家
165	ふるさと村ガイドツアー	ふるさと村案内人と一緒に、東北随一の古民家群について学ぶことができます。	2013/1/12	1月12日（土）、13日(日)	2	520名	520	ふるさと村津軽の家
166	するめ天旗づくり	仙台に江戸時代から伝わる伝統凧「するめ天旗」や手軽に作成できる「ビニール凧」を作ります。	2013/1/12	1月12日（土）、13日(日)	2	153名	153	多目的ホールふる
167	冬の野鳥をみつけよう！	耳・目を凝らして、野鳥の様々な声や色、形、巣などを観察し、身近な野鳥の多様さや魅力を味わいます。	2013/1/13	1月13日（日）	1	20名	20	多目的ホールふるふる～花
168	「そば打ち」体験《1月》	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2013/1/19	1月19日（土）、20日(日)	2	2組4名	4	ふるさと村本荘由利の家
169	釜房ろばたの会《1月》	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2013/1/19	1月19日（土）、20日(日)、26日(土)、27日(日)	4	340名	340	ふるさと村釜房の家
170	冬の自然観察会	五感を使って自然を楽しむ“ネイチャーゲーム”であそびながら、冬のみちのく公園の自然を観察します。	2013/1/20	1月20日（日）	1	10名	10	多目的ホールふるふる～花
171	冬の野鳥をみつけよう！	耳・目を凝らして、野鳥の様々な声や色、形、巣などを観察し、身近な野鳥の多様さや魅力を味わいます。	2013/1/27	1月27日（日）	1	5名	5	多目的ホールふるふる～花
172	「そば打ち」体験《2月》	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2013/2/2	2月2日（土）、3日(日)、16日(土)、17日(日)	4	8組31名	31	ふるさと村本荘由利の家
173	釜房ろばたの会《2月》	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2013/2/2	2月2日（土）、3日(日)、9日(土)、16日(土)、17日(日)、23日(土)、24日(日)	7	491名	491	ふるさと村釜房の家
174	かまくら民話がたり	本場秋田の横手市と同サイズの「かまくら」内で、火鉢を置いて暖まりながら民話を聞いていただけます。	2013/2/8	2月8日（金）～11日(月・祝)	4	684名	684	おまつり広場かまくら遠野の家
175	ホタテキャンドルつくり	南三陸町の女性たちが手作りしているホタテキャンドルを作ります。	2013/2/8	2月8日（金）、9日（土）	2	36名	36	多目的ホールふる
176	クリスタルスコープつくり	雪の結晶のような模様が、液体の流れでゆっくりと見える万華鏡を作ります。	2013/2/8	2月8日（金）～11日(月・祝)	4	239名	239	多目的ホールふる
177	LIGHTペンダントつくり	光るペンダントに雪だるまや、雪の結晶を描いてオリジナルのアクセサリーを作ります。	2013/2/8	2月8日（金）、9日（土）	2	91名	91	ふるさと村南会津の家
178	「こんにゃく作り」体験《2月》	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2013/2/9	2月9日（土）10日(日)、11日(月・祝)、23日(土)、24日(日)	5	26組88名	88	ふるさと村本荘由利の家
179	昔ながらの節分体験	鬼のお面作りをしていただき、昔ながらの節分を体験していただきます。	2013/2/9	2月9日（土）、10日(日)	2	103組153名	153	ふるさと村釜房の家
180	雪あそび広場	雪だるまを作ったり雪あそびが楽しめます。	2013/2/9	2月9日（土）～11日(月・祝)	3	530組	530	ふるさと村南会津の家
181	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	1周約600mのコースをシカボートレインに乗って巡ります。	2013/2/9	2月9日（土）～11日(月・祝)	3	694名（2/9は路面凍結の為、中止）	694	インラインスケートコース
182	昔遊び体験	福笑いやけん玉、すごろくやコマ回しなど昔懐かしい遊びを体験できます。	2013/2/9	2月9日（土）、10日(日)	2	1,063名	1,063	ふるさと村本荘由利の家
183	雪の結晶を作ってみよう！	雪はどうやってできるのか？雪の不思議を考えながら、ペットボトルの中で雪を作ってみよう！	2013/2/10	2月10日（日）	1	38名	38	月山山麓の家

184	ふるさと村ガイドツアー	東北6県の代表的な古民家をふるさと村案内人が詳しくガイドします。	2013/2/10	2月10日（日）、11日（月・祝）	2	507名	507	ふるさと村津軽の家
185	雄勝石ペイント	石巻市船越地区のお母さんたちが作る、雄勝石を使ったアクセサリーにペイントをします。	2013/2/10	2月10日（日）、11日（月・祝）	2	110名（ストラップ52個・ペンダント58個）	110	多目的ホールふるふる
186	バレンタインストラップつくり	木の実やねんど、シリコンでフェイクスイーツを作ります。	2013/2/10	2月10日（日）、11日（月・祝）	2	82名	82	ふるさと村南会津の家
187	秋田名物 味噌たんぽつくり	本場秋田のうるち米をつかった、おいしい味噌たんぽを作りを行います。	2013/2/10	2月10日（日）、11日（月・祝）	2	69組194名	194	ふるさと村本荘由利の家
188	春のおとずれをさがそう！	五感を使って自然を楽しむ“ネイチャーゲーム”であそびながら、冬のみちのく公園の自然を観察します。	2013/2/17	2月17日（日）	1	6名	6	多目的ホールふるふる～花
189	雪の結晶を作ってみよう！	雪はどうやってできるのか？雪の不思議を考えながら、ペットボトルの中で雪を作ってみよう！	2013/2/24	2月24日（日）	1	13名	13	多目的ホールふる
190	「そば打ち」体験《3月》	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2013/3/2	3月2日（土）、3日(日)、16日(土)、17日(日)、20日(水・祝)、30日(土)、31日(土)	7	17組　51名	51	ふるさと村本荘由利の家
191	昔遊び体験	東北の民家を移築したふるさと村の「本荘由利の家」の前庭では"独楽回し"や"羽つき""縄跳び"など、座敷では"剣玉"や"だるま落とし"などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができます。	2013/3/2	3月2日（土）、3日(日)、9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)、23日(土)、24日(日)、30日(土)、31日(日)	10	529名	529	ふるさと村本荘由利の家
192	釜房ろばたの会《3月》	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2013/3/2	3月2日（土）、3日(日)、9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)、20日(水・祝)、23日(土)、24日(日)、30日(土)、31日(日)	11	586名	586	ふるさと村釜房の家
193	みちのく民話がたり《3月》	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2013/3/2	3月2日（土）、3日(日)、9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)、20日(水・祝)、23日(土)、24日(日)、30日(土)、31日(日)	11	188名	188	ふるさと村遠野の家
194	紙バッグをデコレーションしよう！	不要になった紙袋。園内の木の実を貼りつけて、自分だけのかわいいエコバッグにアレンジします。	2013/3/3	3月3日（日）	1	7名	7	多目的ホールふる
195	ふるさと村ガイドツアー	津軽の家を中心とした東北6県の代表的な古民家をふるさと村案内人が詳しく解説します。	2013/3/3	3月3日（日）、10日(日)、17日(日)、20日(月・祝)、24日(日)、31日(日)	6	119名	119	ふるさと村津軽の家
196	「こんにゃく作り」体験《3月》	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2013/3/9	3月9日（土）、10日(日)、23日(土)、24日(日)	4	4組　13名	13	ふるさと村本荘由利の家
197	春をさがそう！	ふるさと村を散策しながら、春が感じられる植物や小動物を五感を使って見つけます。	2013/3/10	3月10日（日）	1	7名	7	多目的ホールふる
198	押花倶楽部	春の草花を使って、オリジナルの色紙やネックレスなどの押花作品を制作します。	2013/3/16	3月16日（土）、17日（日）、20日（水・祝）	3	体験：35名	35	多目的ホールふる
199	いろいろいっぱい見つけよう！	自然中にはいろんな色がいっぱい。どれだけ見つかるか挑戦しよう！	2013/3/17	3月17日（日）	1	4名	4	多目的ホールふる
200	春をさがそう！	ふるさと村を散策しながら、春が感じられる植物や小動物を五感を使って見つけます。	2013/3/24	3月24日（日）	1	7名	7	多目的ホールふる

4月～3月

イベント件数合計	689件
参加人数合計	86,628人

4月～12月

イベント件数合計	559件
参加人数合計	78,320人

南地区合計：4月～3月

イベント件数合計	710件
参加人数合計	120,494人

南地区合計：4月～12月

イベント件数合計	573件
参加人数合計	99,644人

北地区、南地区合計：4月～3月

イベント件数合計	847件
参加人数合計	128,935人

北地区、南地区合計：4月～12月

イベント件数合計	684件
参加人数合計	107,688人

2.実施回数のみをカウントするプログラム

北地区

(1)1月に1回とカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	コンフォートキルト展	震災からの復興を願い、世界各国から送られてきたコンフォートキルトを川崎町ボランティアの協力で展示し、入園者にご覧いただいた。	2012/4/1	4月1日(日)～15日(日)	1	508名	508	自然共生情報館
2	コキアメッセージ展示	震災からの復興を願い、関東から送られてきたコキアメッセージを展示し、入園者にご覧いただいた。	2012/4/1	4月1日(日)～15日(日)	1	508名	508	自然共生情報館
3	煌めくいのち～宮城・山形の自然～細田満夫写真展	宮城蔵王を中心に東北の山々を巡り野生動物・植物・風景など自然写真を撮影してきた写真家細田満夫氏(蔵王町在住)の写真展を蔵王を望むみちのく自然共生園で開催し、入園者にご覧いただい	2012/5/3	5月3日(木)～31日(木)	1	1212名(期間中自然共生園来園者数)	1,212	自然共生情報館
4	みやぎ蔵王三十六景スケッチ大会応募作品展示	仙南地域の小学生が描いた仙南の「自然」や「人」、「伝統文化」のスケッチを展示し、多くの方にご覧いただいた。	2012/10/4	10月4日(木)～21日(日)	1	1，290名	1,290	自然共生情報館
5	自然共生園手づくり小物展	自然共生園ボランティアが制作した自然共生園の素材(羊毛・綿・染料など)を活用した小物(刺子・染物・フェルト作品)展示を行い、入園者にご覧い	2012/10/14	10月14日(日)～10月21日(日)	1	643名	643	自然共生情報館

4月～3月	イベント件数合計	5件
4月～12月	イベント件数合計	5件

(2)実施日数をカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	ふれあい昆虫展	世界のカブトムシ・クワガタを見ることができる展示コーナーや生きたカブトムシ・クワガタに触れることができるふれあいコーナー、チョウの標本展示など多彩な展示を来場者に楽しんでいただいた。	2012/7/21	7月21日(土)、31日(日)	2	787名	787	自然共生情報館

4月～3月	イベント件数合計	2件
4月～12月	イベント件数合計	2件

北地区合計:4月～3月

イベント件数合計	7件

北地区合計:4月～12月

イベント件数合計	7件

南地区

(1)1月に1回とカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	樹々のアート展『Re-Born X』	園内及びその周辺地域から発生する剪定木、枝及び釜房湖に漂着する普段処分対象としている樹々などを使用して、「再生」「再利用」をテーマとした造形美術品を展示します。	2012/4/28	4日28日（土）～5月6日（日）	1	63,599名（南地区入園者数）	63,599	ふるさと村全域
2	南三陸きりこ展	被災地南三陸町に伝わる「きりこ」を通して復興に取り組んでいる「彩プロジェクト」による「きりこ展」を開催します。 6/3(日)にはきりこ体験も実施。	2012/6/2	6月2日（土）～24日（日）	1	展示：39,227名（南地区入園者数） 体験：80名	39,227	ふるさと村鳴瀬川河畔の家
3	みちのくグリーンサム物語	花・自然・文化など様々な分野の達人たちの技で、ふるさと村を普請します。 グリーンサムとは、親指を触れると、どんなものにでも花を咲かせることのできる 不思議な親指を持つ少年のことです。みちのくグリーンサム実行委員会では、 『花と緑の好きな人』の総称としています。	2012/6/9	6月9日（土）～17日（日）	1	9,057名（南地区入園者数）	9,057	南ゲート～ふるさと村
4	花普請inみちのく	未来の東北造園業界を担う学生たちが花普請により心を癒す空間を演出します。	2012/6/9	6月9日（土）～24日（日）	1	21,315名（南地区入園者数）	21,315	南ゲート
5	七夕飾り展示	夏の風物詩である七夕。今年の夏もふるさと村にある釜房の家に、七夕の飾り付けを行います。8月4日（土）・5日（日）には、短冊に願い事を書いて、飾っていただくことができます。	2012/7/21	7月21日（土）～8月9日（木）	1	18,407名（7/21～8/9の南地区入園者数）	18,407	ふるさと村釜房の家
6	盆飾り展示	七夕がすぎるとお盆の季節。旧暦の7月（今の8月）に、祖先の霊を祀る一連の行事として知られていますが、今年も釜房の家に"盆飾り"を飾ります。	2012/8/11	8月11日（土）～19日（日）	1	17,564名（8/11～19の南地区入園者数）	17,564	ふるさと村釜房の家
7	第3回　川崎町歴史・文化展	みちのく公園のある川崎町の歴史・文化を町の指定文化財である「釜房の家」で旅する民俗学者宮本常一先生の文献披露などを行います。	2012/10/20	10月20日（土）～11月30日（金）	1	30,387名(期間中の南地区入園者	30,387	ふるさと村釜房の家
8	南三陸きりこ展	南三陸に伝わるきりこをとおして復興に取り組んでいる「彩プロジェクト」によるきりこ展を開催します。	2013/2/1	2月1日（金）～11日（月・祝）	1	18,607名（期間中南地区入園者数） 210名（体験参加者数）	18,817	ふるさと村鳴瀬川河畔の家
9	クリスマスローズと早春の野草展	春の訪れを告げる冬の貴婦人「クリスマスローズ」5,700株の開花に合わせ、クリスマスローズと早春の野草の展示・即売会を行います。また、クリスマスローズや早春の花を使って、額飾りやペンダントなどを作ります。	2013/3/16	3月16日（土）～20日（水・祝）	1	4,290名（南地区入園者数） 7,311名（全園入園者数）	4,290	多目的ホールふるふる
10	ガーデン・ギャラリー	クリスマスローズを用いた寄せ植えや様々な変わり咲きタイプの展示を行い、早春の野草を組み合わせた素敵な屋内ガーデンやエントランス部の装飾をお楽しみいただけます。	2013/3/16	3月16日（土）～20日（日）	1	展示：4,290名（南地区入園者数）	4,290	多目的ホールふるふる
11	FLOWERショップ	人気のクリスマスローズを中心に、お庭であわせて植えると綺麗に見せることができる早春の野草などの即売会を行います。花の選び方や育成法などお気軽にご相談いただくこともできます。	2013/3/16	3月16日（土）～20日（日）	1	展示：4,290名（南地区入園者数）	4,290	多目的ホールふるふる

4月～3月	イベント件数合計	11件
4月～12月	イベント件数合計	7件

(2)実施日数をカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	古賀メロディーギターアンサンブル	花いっぱいのみちのく公園で、花の香りと心地よい音楽をお楽しみいただきます。 川崎町ゆかりの作曲家、古賀政男氏の名曲が披露されます。	2012/4/15	4月15日(日)	1	4,962名(南地区入園者数)	4,962	彩のひろば
2	のりもの大集合！	みんな大好きなはたらく車が大集合します。あこがれの制服を着たり、車にのって記念撮影をお楽しみいただきます。	2012/5/3	5月3日(木・祝)	1	150名(南地区入園者数)	150	多目的ホール ふるふる
3	子育て情報コーナー	赤ちゃんから学校へ通い始めたお子様まで、いろいろな子育て情報を集められるブースを設置します。	2012/5/3	5月3日(木・祝)	1	150名(南地区入園者数)	150	ふるさと村本荘由利の家
4	SMILE RING コンサート1	音楽をとおして、笑顔の花を咲かせましょう。 5/4は東日本大震災で、甚大な被害を受けた気仙沼市より吹奏楽団の皆様が、全国各地からの暖かい支援に感謝をこめて演奏します。	2012/5/4	5月4日(金)	1	4,525名(南地区入園者数)	4,525	彩のひろば
5	SMILE RING コンサート2	音楽をとおして、笑顔の花を咲かせましょう。 5/5は聖ウルスラ学院英智高等学校の吹奏楽部90名による演奏会を行います。常に県大会に進出する実力派による大迫力の演奏をお楽しみください。	2012/5/5	5月5日(土)	1	20,050名(南地区入園者数)	20,050	彩のひろば
6	お茶会	古民家で、本格的なお茶を楽しむことができます。	2012/6/9	6月9日土)、16日(土)、17日(日)	3	78名	78	ふるさと村本荘由利の家
7	生け花展	本荘由利の家・南会津の家が美しい生け花で色鮮やかに飾られます。 南会津の家では、生け花体験も実施します。	2012/6/9	6月9日(土)、10日(日)	2	展示:1,713名(南地区入園者数) 体験:50名	1,713	ふるさと村本荘由利の家・南会津の家
8	琴演奏	釜房の家で琴の音色を披露します。	2012/6/10	6月10日(日)	1	1,337名(南地区入園者数)	1,337	ふるさと村釜房の家
9	芸術の家	古民家に盆栽や絵画、彫刻などの芸術作品を展示します。	2012/6/16	6月16日(土)、17日(日)	2	2,748名(南地区入園者数)	2,748	ふるさと村本荘由利の家
10	篠笛演奏	広々とした本荘由利の家で、和楽器の音色を披露します。	2012/6/16	6月16日(土)、17日(日)	2	2,748名(南地区入園者数)	2,748	ふるさと村釜房の家
11	SMILE RINGコンサート	「笑顔の花を咲かせ、笑顔の輪を広げよう」をテーマに宮城県内の楽団が、全国各地からのあたたかい支援に感謝をこめて演奏します。	2012/6/17	6月17日(日)、24日(日)	2	17日:2,456名(南地区入園者数) 24日:6,055名(南地区入園者数)	8,511	時のひろば特設ステージ
12	石ノ森萬画館復興記念パネル展示	震災で甚大な被害を受け、現在休館中の石ノ森萬画館の再開に向けた取り組みや漫画家の先生たちからの応援メッセージなどをパネル展示します。	2012/9/22	9月22日(土・祝)～30日(日)	1	11,158名(期間中の南地区入園者数)	11,158	多目的ホールふるふる
13	SMILE RINGコンサート	県内や福島県で活動する吹奏楽部の皆さんによる演奏をお楽しみいただけます。	2012/9/30	9月30日(日)	1	0名(中止)	0	彩のひろば・湖畔のひろば
14	文化伝承　釜神展	仙北や岩手県に古くから伝わり、魔除けや火伏せの神様として信仰されてきた伝統工芸「釜神」。津波から舞い戻ってきたものや、震災瓦礫などを使用して作られた釜神約40点の展示を行います。 10/8(祝)には、復興の願いを込めた木彫りの実演も行います。	2012/10/6	10月6日(土)	1	2,782名	2,782	ふるさと村鳴瀬川河畔の家
15	いわきじゃんがら念仏踊り	いわきの無形文化財で、新盆を迎える家を周り、仏前の庭先で御霊を供養する踊りです。	2012/10/6	10月6日(土)	1	2,652名(南地区入園者数)	2,652	ふるさと村おまつり広場特設ステージ
16	鬼柳鬼剣舞	みちのくの大地を踏みしめ、祖霊をなぐさめる念仏供養の鬼剣舞。勇壮にして華麗、大迫力の躍動感ある舞をお楽しみください。	2012/10/6	10月6日(土)	1	2,652名(南地区入園者数)	2,652	ふるさと村おまつり広場特設ステージ
17	津軽三味線	津軽地方の民謡伴奏に用いられる津軽三味線。撥で激しく叩く打楽器の迫力と、三味線本来の繊細で艶やかな音色が奏でられます。	2012/10/7	10月7日(日)	1	5,786名(南地区入園者数)	5,786	ふるさと村おまつり広場特設ステージ
18	早稲谷鹿踊	文政10年から受け継がれ政宗からも賞詞されたという鹿踊り。 背中のサラサをしならせ、腰太鼓を鳴らしながら唄い跳ねる供養の踊りをご覧いただけます。	2012/10/7	10月7日(日)	1	5,786名(南地区入園者数)	5,786	ふるさと村おまつり広場特設ステージ
19	長井の黒獅子	五穀豊穣・家内安全などを祈願し、約1000年前より受け継がれてきた伝統神事。勇壮かつ威厳ある黒獅子をご覧いただけます。	2012/10/8	10月8日(月・祝)	1	8,647名(南地区入園者数)	8,647	ふるさと村おまつり広場特設ステージ
20	なまはげ和太鼓演舞	怠け者を懲らしめ、災いをはらい祝福を与える「なまはげ」による大迫力の和太鼓演舞。男鹿半島の歴史・文化を肌で感じさせる激しく荒々しい演奏を行います。	2012/10/8	10月8日(月・祝)	1	8,647名(南地区入園者数)	8,647	ふるさと村おまつり広場特設ステージ

21	第6回　みちのく杜人音楽祭	みちのくの豊かな自然(杜)に集まる人たち～「杜人(もりびと)」が主役となって開催される市民音楽祭。ゆったりとした時間が流れる中、音楽とさまざまなふるさと体験をお楽しみいただけます。	2012/10/14	10月14日(日)	1	11,121名(南地区入園者数)	11,121	ふるさと村全域
22	そばねっけのふるまい	昔から主食代わりに食べられていた「そばねっけ」。地元のおじいちゃん、おばあちゃんが腕を振るいます。	2012/10/14	10月14日(日)	1	350名	350	ふるさと村釜房の家
23	福幸餅ふるまい	ねばり強く復興への希望を持ち続け、1年の感謝をこめて餅をふるまう。ふるさと村で育てたもち米、石巻産の醤油、海藻を使った御汁でいただきます。	2013/1/12	1月12日(土)、13(日)	2	790名	790	ふるさと村本荘由利の家
24	お年玉こんプレゼント	日ごろの感謝を込め、地元川崎の特産品である玉こんを"お年玉"とかけてふるまいます。	2013/1/12	1月12日(土)、13(日)	2	625名	625	ふるさと村月山山麓の家
25	甘酒ふるまい	滋養強壮に優れた飲物として、また、神前に供えられるお酒として、奈良時代より日本人に親しまれてきた「甘酒」をふるまい、1年の無病息災を祈願しま	2013/1/12	1月12日(土)～14(月・祝)	3	410名	410	ふるさと村津軽の家
26	獅子舞の演舞と古民家来訪	地元川崎町の獅子舞が、笛や太鼓に合わせて舞い踊ります。古民家各所の練歩きも行います。	2013/1/12	1月12日(土)	1	401名(南地区入園者数)	401	多目的ホールふるふる
27	秋保の田植踊	国の重要無形民俗文化財でユネスコ無形文化遺産に指定されている華やかな田植踊をお楽しみいただけます。	2013/1/13	1月13日(日)	1	897名(南地区入園者数)	897	多目的ホールふるふる
28	新春箏(こと)のしらべ	古くから日本で親しまれてきた楽器、箏、尺八、三味線の音色を、お茶を飲みながらお聴きいただけます。演奏曲はお正月にふさわしい「春の海」などを予定しています。	2013/1/13	1月13日(日)	1	897名(南地区入園者数)	897	ふるさと村鳴瀬川河畔の家
29	なまはげの古民家来訪	なまはげが本荘由利の家からおまつり広場を練り歩きます。着ているケラから落ちた藁を頭などに巻きつけると無病息災のご利益があると言われています。	2013/2/9	2月9日(土)～11日(月・祝)	3	17,895名(期間中南地区入園者数)	17,895	ふるさと村本荘由利の家～おまつり広場

4月～3月	イベント件数合計	41件
4月～12月	イベント件数合計	28件

南地区計:4月～3月

イベント件数合計	52件

南地区計:4月～12月

イベント件数合計	35件

北地区、南地区合計:4月～3月

イベント件数合計	59件

北地区、南地区合計:4月～12月

イベント件数合計	42件

イベント実績

【平成25年度】

1.実施回数及び参加人数をカウントするプログラム

北地区

(1)1月に1回とカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	ヤギ・ヒツジふれあい体験	ヤギやヒツジに餌をあげる体験で楽しんでいただいた。	2013/4/1	4月1日(火・祝)～30日(火)	1	971	実施日数11日	自然共生園放牧地
2			2013/5/1	5月1日(水)～31日(金)	1	542	実施日数19日	
3			2013/6/1	6月1日(土)～30日(日)	1	406	実施日数19日	
4			2013/7/1	7月1日(月)～31日(水)	1	376	実施日数19日	
5			2013/8/1	8月1日(木)～31日(土)	1	534		
6			2013/9/1	9月1日(日)～30日(月)	1	437		
7			2013/10/1	10月1日(火)～31日(木)	1	730		
8			2013/11/1	11月1日(金)～30日(土)	1	239		
9			2013/12/1	12月1日(日)～30日(月)	1	34		
10			2014/1/2	1月2日(木)～31日(金)	1	82		
11			2014/2/1	2月1日(土)～28日(金)	1	192		
12			2014/3/1	3月1日(土)～31日(月)	1	142		
13	自然素材を組み立てて遊ぼう！	自然共生園にに落ちている木の実、小枝、落ち葉などを使用した自然素材の工作づくりを体験していただいた。	2013/4/1	4月1日(火・祝)～30日(火)	1	11	実施日数2日	自然共生情報館
14			2013/5/1	5月1日(水)～31日(金)	1	76	実施日数8日	
15			2013/6/1	～30日(日)	1	83	実施日数8日	
16			2013/7/1	7月1日(月)～31日(水)	1	223	実施日数18日	
17			2013/8/1	8月1日(木)～31日(土)	1	226		
18			2013/9/1	9月1日(日)～30日(月)	1	152		
19			2013/10/1	10月1日(火)～31日(木)	1	195		
20			2013/11/1	11月1日(金)～30日(土)	1	82		
21			2013/12/1	12月1日(日)～30日(月)	1	5		
22			2014/1/2	1月2日(木)～31日(金)	1	9		
23			2014/2/1	2月1日(土)～28日(金)	1	29		
24			2014/3/1	3月1日(土)～31日(月)	1	35		
25	自然共生園探検マップ	自然共生園の植物や動物を地図を頼りに探していただいた。家族連れで気軽に参加でき好評であろ	2013/7/20	7月20日(土)～31日(水)	1	50		自然共生園園内
26			2013/8/1	8月1日(木)～18日(日)	1	50		
27	水生昆虫を見つけよう	自然共生園の代表的な水生昆虫を水槽に展示し、展示していない水生昆虫を採集して、水槽の展示に加えていただいた。子どもたちが夢中で採集す	2013/7/20	7月20日(土)～31日(水)	1	142	実施日数10日	水田、湿性花園
28			2013/8/1	8月1日(木)～18日(日)	1	194		
29	いつでも"収穫体験	自然共生園の農園でできた新鮮野菜を収穫していただいた。	2013/7/20	7月20日(土)～31日(水)	1	144	実施日数10日	自然共生園農園
30			2013/8/1	8月1日(木)～31日(土)	1	360		
31			2013/9/1	9月1日(日)～30日(月)	1	410		
32			2013/10/1	10月1日(火)～31日(木)	1	337		
33			2013/11/1	11月1日(金)～30日(土)	1	200		

4月～3月	イベント件数合計	33件
	参加人数合計	7,698人

4月～12月	イベント件数合計	27件
	参加人数合計	7,209人

(2)実施日数をカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	わくわく自然塾(4月)	一般参加者がいなかったため、ボランティアによりサクラソウの植え付け、ヨモギの除草等を行った。	2013/4/14	4月14日(日)	1	0		自然共生園全域
2	わくわく自然塾(5月)	季節ごとの野草、鳥の観察を行った。 4日:主にコナラ林の野草観察　9名 5日:主に湿生花園の野草観察7名　の参加があった。	2013/5/4	5月4日(土)、5日(日)	2	16		自然共生園全域
3	わくわく自然塾(6月)	9日:野鳥の観察の予定であったが参加者数0名であった。 23日:ぬるめで水生生物の採集、観察を行った。	2013/6/9	6月9日(日)、23日(日)	2	35		自然共生園全域
4	わくわく自然塾(7月)	野草や動物など夏の自然共生園を楽しんでいただいた。 今回は沢の生き物観察で、スナヤツメ、カワゲラ、各種ヤゴ等をすくい観察した。	2013/7/21	7月21日(日)	1	13		自然共生園全域
5	わくわく自然塾(8月)	自然共生園をボランティアがガイドし、主に野草や沢の生き物を観察した。	2013/8/4	8月4日(日)、8月11日(日)、18日(日)	3	23		自然共生園全域
6	わくわく自然塾(9月)	自然共生園をボランティアがガイドし、主に野草を観察した。	2013/9/8	9月8日(日)、22日(日)	2	2		自然共生園全域
7	わくわく自然塾(10月)	自然共生園をボランティアがガイドし、主に野草を観察した。	2013/10/13	10月13日(日)	1	2		自然共生園全域
8	わくわく自然塾(2月)	自然共生園をボランティアがガイドし、冬の自然を観察する予定であったが、積雪のため中止とした。	2014/2/9	2月9日(日)	1	0		自然共生園全域
9	ふるさと農園塾(4月)	年間会員活動。ショウガの植え付け、ピーマンの種まき等を楽しんでいただいた。	2013/4/20	4月20日(土)	1	14		農園
10	ふるさと農園塾(5月)	11日:夏野菜の苗植え等　9名参加 25日:一般参加も交え田植え体験を行った。19名参加	2013/5/11	5月11日、25日(土)	2	28		農園
11	ふるさと農園塾(6月)	農作物の管理作業を行い、農作業を楽しんでいただいた	2013/6/8	6月8日(土)、15日(土)、29日(土)	3	31		農園
12	ふるさと農園塾(7月)	農作物の管理作業を行い、農作業を楽しんでいただいた。内容は、各種苗家作業、夏野菜の収穫作業、畑の草取り、水田の除草作業であった。	2013/7/6	7月6日(土)、20日(土)	2	25		農園
13	ふるさと農園塾(8月)	年間会員活動。農園で種まきや草取り、収穫など農業を体験していただいた。	2013/8/10	8月10日(土)、17日(土)	2	22		農園
14	ふるさと農園塾(9月)	年間会員活動。農作物の管理作業を行い、農作業を楽しんでいただいた	2013/9/7	9月7日(土)、21日(土)	2	20		農園
15	ふるさと農園塾(10月)	年間会員活動。農作物の管理作業を行い、農作業を楽しんでいただいた。	2013/10/12	10月12日(土)、19日(土)	2	32		農園
16	ふるさと農園塾(11月)	年間会員活動。農作物の管理作業を行い、農作業を楽しんでいただいた	2013/11/2	11月2日(土)、16日(土)	2	23		農園
17	乗馬体験(5月)	放牧地で乗馬体験を楽しんでいただいた。 5月11日は天候の都合により中止とした。	2013/5/3	5月3日(金・祝)、4日(土)、5日(日)、6日(月・祝)、11日(土)、12日(日)	6	411		放牧地
18	乗馬体験(6月)	乗馬体験を行う予定であったが雨天のため中止とした。	2013/6/2	6月2日(日)	1		雨のため中止	放牧地
19	乗馬体験(7月)	馬(道産子)に乗り放牧地を引き馬で散歩する乗馬体験を行った。小さいお子様も参加でき、また、家族で馬に乗り記念撮影をしたり、お客様それぞれ楽しんでいるようであった。	2013/7/21	7月21日(日)	1	49		放牧地
20	乗馬体験(9月)	放牧地で乗馬を楽しんでいただいた。	2013/9/21	9月21日(土)、22日(日)、23日(月)	1	162		放牧地
21	乗馬体験(10月)	放牧地で乗馬体験を楽しんでいただいた。	2013/10/12	10月12日(土)、13日(日)、14日(月)	1	238		放牧地
22	母さんだいどこ塾(5月)	野草や農作物、動物など春の自然共生園を楽しんでいただいた。	2013/5/6	5月6日(月・祝)	1	4		知恵体験舎
23	母さんだいどこ塾(7月) ※夏野菜	夏野菜料理を行う予定であったが、予約者のキャンセルがあり、調理体験者は0名であったため　急遽夏野菜料理のふるまいへと変更した。	2013/7/28	7月28日(日)	1	22		知恵体験舎
24	母さんだいどこ塾(10月)※イモ	芋料理を行う予定であったが参加者0名であった。	2013/10/20	10月20日(日)	1	0		知恵体験舎
25	母さんだいどこ塾(11月)※新米	共生園で育てた新米を炊区予定であったが参加者は0名であった。	2013/11/10	11月10日(日)	1	0		知恵体験舎
26	母さんだいどこ塾(12月)※漬物	自然共生園で収穫した農作物で漬物作りを楽しんでいただいた。	2013/12/15	12月15日(日)	1	3		知恵体験舎
27	母さんだいどこ塾(1月)	共生園産の大豆を使い味噌作りを行った。	2014/1/19	1月19日(日)	1	6		知恵体験舎
28	自然共生園そば打ち体験(5月)	共生園で収穫したそばを使いそば打ち体験を行った。	2013/5/18	5月18日(土)	1	11	4組	知恵体験舎
29	自然共生園そば打ち体験(6月)	共生園で収穫したそばを使い、そば打ちを行った。	2013/6/22	6月22日(土)	1	3		知恵体験舎
30	自然共生園そば打ち体験(7月)	共生園で収穫したそば粉を使い、そば打ち体験を行った。 参加者は2組であるが、夢中でそばをこねていた。好評であった。	2013/7/27	7月27日(土)	1	7		知恵体験舎
31	自然共生園そば打ち体験(8月)	自然共生園で収穫したそばを使いそば打ちを行った。	2013/8/31	8月31日(土)	1	7		知恵体験舎
32	自然共生園そば打ち体験(9月)	自然共生園で収穫したそばを使いそば打ちを行った。	2013/9/28	9月28日(土)	1	13		知恵体験舎
33	自然共生園そば打ち体験(10月)	自然共生園で収穫したそばを使いそば打ちを行った。	2013/10/26	10月26日(土)	1	2		知恵体験舎
34	自然共生園そば打ち体験(11月)	自然共生園で収穫したそばを使いそば打ちを行った。	2013/11/23	11月23日(土)	1	13		知恵体験舎
35	自然共生園そば打ち体験(12月)	自然共生園で収穫したそばを使いそば打ちを行った。	2013/12/21	12月21日(土)	1	4		知恵体験舎
36	自然共生園そば打ち体験(1月)	自然共生園で収穫したそばを使いそば打ちを行った。	2014/1/25	1月25日(土)	1	18		知恵体験舎
37	自然共生園そば打ち体験(2月)	自然共生園で収穫したそばを使いそば打ちを行った。	2014/2/22	2月22日(土)	1	11		知恵体験舎
38	自然共生園そば打ち体験(3月)	自然共生園で収穫したそばを使いそば打ちを行った。	2014/3/22	3月22日(土)	1	8		知恵体験舎

39	ヤギ・ヒツジの飼育員さんになろう！	ヤギ・ヒツジに関し飼育、清掃、ふれあいを体験していただいた。	2013/8/14	8月14日（水）、15日（木）、16日（金）	3	8		自然共生園放牧地
40	ヤギのお散歩体験	自然共生園の農園や水田の周りで、ヤギのお散歩を体験していただいた。	2013/10/12	10月12日（土）、13日（日）、14日（月・祝）	3	397		知恵体験舎
41	ヤギのお散歩体験	リードを引いてヤギの散歩体験を行った。	2014/1/12	1月12日（日）	1	9		知恵体験舎
42	ヤギのお散歩体験	リードを付けてヤギのお散歩体験を行った。	2014/2/11	2月11日（火・祝）	1	30		知恵体験舎
43	紙すき体験	コウゾ、トロロアオイを使って和紙をすき、ぬれても丈夫なコースターを作製した。	2013/8/11	8月11日（日）	1	2		知恵体験舎
44	紙すき体験	コウゾ・トロロアオイを使って和紙をすき、落ち葉の入ったカード作りを楽しんでいただいた。	2013/10/13	10月13日（日）	1	13		知恵体験舎
45	紙すき体験	コウゾを収穫して紙漉きを行う予定であったが、積雪のため中止とした。	2014/2/9	2月9日（日）	1	0		自然共生情報館
46	お釜でご飯を炊こう	薪ひろいから始め、参加者みんなで協力してご飯を炊いた。参加者は親子連れで、親御さんは「普段の倍ご飯を食べている」と、喜ばれていた。	2013/7/20	7月20日（土）、21日（日）	2	7		知恵体験舎
47	お釜でご飯を炊こう	薪ひろいから始め、参加者で協力しお釜でご飯を炊いた。	2013/8/4	8月4日（日）	1	7		知恵体験舎
48	お釜でご飯を炊こう	薪ひろいから始め、お釜でご飯を炊いて食べていただいた。	2013/10/13	10月13日（日）、14日（月・祝）	2	38		知恵体験舎
49	草取りをした後冷やしキュウリまたは冷やしトマトを食べよう！	畑の草取りを30分以上手伝っていただき、終わったら氷水で冷やしたキュウリかトマトでのどを潤し手いただく予定であったが、参加者0名及び雨天により中止となった。	2013/7/20	7月20日（土）、27日（土）	2	0		知恵体験舎・農園
50	草取りをした後冷やしキュウリまたは冷やしトマトを食べよう！	畑の草取りを手伝っていただき、終了後氷水で冷やしたキュウリかトマトでのどを潤していただいた。	2013/8/3	8月3日（土）、10日（土）、17日（土）	3	5		知恵体験舎・農園
51	カブトムシ探し隊	職員が共生園コナラ林を案内し、参加者自らカブトムシを探す自然観察を行った。両日とも天候はすっきりしなかったが、1家族に1匹以上は見つかり腕にとまらせる等体で観察していただくことができ	2013/7/21	7月21日（日）、28日（日）	2	14		自然共生情報館～共生園園内
52	カブトムシ探し隊	カブトムシを探す観察会を行った。	2013/8/4	8月4日（日）、11日（日）、18日（日）	3	31		自然共生情報館～共生園園内
53	焼印でフォトフレームづくり	焼板を土台に焼印でサービスサイズのフォトフレームづくりを行ったが、参加者0名であった。	2013/7/28	7月28日（日）	1	0		知恵体験舎
54	焼印でフォトフレームづくり	倒木をスライスした丸太に焼印を行い、フォトフレームを作製した。	2013/8/11	8月11日（日）	1	9		知恵体験舎
55	畑のアイ（ハートマーク）で染めてみよう	農園で育てたアイを使い、染色を行った。	2013/8/4	8月4日（日）	1	16		自然生態園情報館
56	染め布で裂き織り体験～エコ＆リサイクルな箱おりのおまけつき～	卓上織機を使い、公園の草木で染めた布を裂いて織物を楽しんでいただいた。	2013/10/12	10月12日（土）、14日（月・祝）	2	32		自然共生園情報館
57	農業を体験しよう！	鍬を使い田起こしを体験していただいた。	2013/5/3	5月3日（金・祝）	1	37		知恵体験舎
58	手仕事体験	羊毛を使いフェルトの工作を楽しんでいただいた。	2013/5/4	5月4日（土）	1	55		情報館
59	木工作体験	竹細工でこいのぼりづくりを行った。	2013/5/5	5月5日（日）	1	27		知恵体験舎
60	もこもこ羊毛で遊ぼう。公園の羊の毛を刈り、草や木の実で染めました	フェルト、ワッペン、フェルトボールづくりを楽しんだ。	2014/2/9	2月9日（日）、11日（火・祝）	2	18		自然共生情報館
61	稲刈り	園内の水田で稲刈りを体験していただいた。	2013/9/28	9月28日（土）	1	82		水田
62	食べ物ふるまい	草団子を振舞った。	2013/5/3	5月3日（金・祝）	1	50		知恵体験舎
63	芋煮のふるまい	自然共生園で収穫したおいしい芋、野菜を使って芋煮を食べていただいた。	2013/10/12	10月12日（土）、13日（日）、14日（月・祝）	3	150		知恵体験舎
64	サツマイモ掘り＆焼き芋づくり	サツマイモを掘って、その場で焼き芋にして食べていただいた。	2013/10/12	10月12日（土）	1	219		知恵体験舎
65	どんどで焼き芋	どんど焼きの火で焼き芋を作り食べていただいた。	2014/1/12	1月12日（日）	1	13		知恵体験舎
66	たき火で磯辺焼き	たき火の火で磯辺焼きを行った。	2014/2/9	2月9日（日）、10日（月）、11日（火・祝）	3	100		知恵体験舎
67	餅つき	自然共生園で収穫したもち米を使い、餅つきを行った。	2014/2/9	2月9日（日）、10日（月）、11日（火・祝）	3	100		知恵体験舎
68	お汁粉のふるまい	自然共生園で収穫した農作物を材料にし、お汁粉をふるまった。	2014/2/9	2月9日（日）、10日（月）	2	50		知恵体験舎
69	お雑煮のふるまい	自然共生園で収穫した農作物を材料にし、お雑煮をふるまった。	2014/2/11	2月11日（火・祝）	1	100		知恵体験舎
70	みちのくあったか鍋まつり	風の草原を舞台に、42.195kmをタスキでつなぐリレーマラソンを開催する。	2013/11/23	11月23日（土）	1	1,200	杯数	風の草原
71	風の草原リレーマラソン	風の草原を舞台に、42.195kmをタスキでつなぐリレーマラソンを開催する。	2013/11/23	11月23日（土）	1	1,190	130チーム	風の草原

4月～3月

イベント件数合計	110件
参加人数合計	5,287人

4月～12月

イベント件数合計	91件
参加人数合計	4,824人

北地区合計：4月～3月

イベント件数合計	143件
参加人数合計	12,985人

北地区合計：4月～12月

イベント件数合計	118件
参加人数合計	12,033人

南地区

（1）1月に1回とカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	ミニ鯉のぼり作り	千代紙や竹ひごを使ったミニ鯉のぼり作りを行います。	2013/4/1	4月1日（月）～30日（火）	1	255		多目的ホール ふるふる
2	花と緑のクイズラリー	花や緑に関するクイズを解きながら園内を巡るクイズラリーを実施します。 ゴールで応募すると素敵なプレゼントが抽選で当たります。	2013/4/13	4月13日（土）～5月6日（月・祝）	1	8,076	6,057名（4/13～30） 2,019名（5/1～6）	南地区
3	プラ板作り	プラ板に絵を描き、オーブントースターを使ってオリジナルのキーホルダーを作ります。	2013/5/1	5月1日（水）～31日（金）	1	418		多目的ホール ふるふる
4	プラ板作り	プラ板に絵を描き、オーブントースターを使ってオリジナルのキーホルダーを作ります。	2013/6/1	6月1日（土）～30日（日）	1	247		多目的ホール ふるふる
5	わくわくクイズラリー	南地区のポピー畑や、動物のいる北地区自然共生園を巡るクイズラリーを実施します。	2013/6/1	6月1日（土）～23日（日）	1	5,253		南地区・北地区自然共生園
6	花畑前で「ハイ・チーズ！」	ポピー畑の前で記念撮影を行います。撮った写真はその場でプリントします。	2013/6/1	6月1日（土）～23日（日）	1	864		花畑
7	フォトフレーム作り	園内で採れた木の枝を使って、フォトフレームを作ります。	2013/7/1	7月1日（月）～31日（水）	1	203		多目的ホールふるふる
8	夏休みクイズラリー	ふるさと村の古民家や共生園の自然などのクイズを解きながら園内を巡ります。	2013/7/20	7月20日（土）～8月25日（日）	1	6,218	7/20～7/31 1,282名 8/1～8/25 4,936名	南地区～北地区自然共生園
9	きりこうちわつくり	南三陸町に伝わるお飾り「きりこ」のうちわを2本作って、1本を南三陸町へ届けます。	2013/7/20	7月20日（土）～31日（水）	1	57		多目的ホールふるふる
10	フォトフレーム作り	園内で採れた木の枝を使って、フォトフレームを作ります。	2013/8/1	8月1日（木）～31日（土）	1	349		多目的ホールふるふる
11	きりこ体験	南三陸町に伝わるお飾り「きりこ」の切り紙細工体験を行います。出来上がった作品は南三陸町にて展示を行います。	2013/8/1	8月1日（木）～25日（日）	1	152		多目的ホールふるふる
12	炭飾り作り	園内で作った炭を使って、消臭剤にもなる炭のインテリアを作ります。	2013/9/1	9月1日（日）～30日（月）	1	223		多目的ホールふるふる
13	コスモス＆コキアdeクイズラリー	南地区では「花畑、だんだん畑、古民家」に北地区には「共生園」にクイズを設置し、解きながら園内を巡ります。	2013/9/14	9月14日（土）～10月20日（日）	1	7,762	9/14～30 4,256名 10/1～20名 3,506名 合計7,762名	南地区～北地区自然共生園
14	炭飾り作り	園内で作った炭を使って、消臭剤にもなる炭のインテリアを作ります。	2013/10/1	10月1日（火）～31日（木）	1	264		多目的ホールふるふる
15	紙粘土で雪だるま	紙粘土でかわいい雪だるまを作ります。	2013/11/1	11月1日（金）～30日（土）	1	268		多目的ホールふるふる
16	紙粘土で雪だるま	紙粘土でかわいい雪だるまを作ります。	2013/12/1	12月1日（日）～30日（月）	1	81		多目的ホールふるふる
17	まゆ玉の干支人形作り	月山山麓の家で飼育した蚕が作った繭を使い、干支人形を作ります。	2014/1/2	1月2日（木）～31日（金）	1	152		多目的ホールふるふる
18	わらすこクイズラリー	園内3箇所にクイズを設置し、古民家や各県の歴史文化を学びながらクイズに答えていただく。	2014/1/25	1月25日（土）～31日（金） ※2月23日（日）まで開催	1	256		南地区　園内
19	ひな人形つくり	桃の節句にちなんで可愛らしい「ひな人形」を作っていただきます。	2014/2/1	2月1日（土）～28日（金）	1	102		多目的ホール ふるふる
20	わらすこクイズラリー	園内3箇所にクイズを設置し、古民家や各県の歴史文化を学びながらクイズに答えていただく。	2014/2/1	2月1日（土）～23日（金）	1	1,809	期間合計	南地区　園内
21	フェルトの小物入れ	フェルトを使ってかわいい小物入れを作ります。	2014/3/1	3月1日（土）～31日（月）	1	202		多目的ホール ふるふる

4月～3月	イベント件数合計	21件
	参加人数合計	33,211人

4月～12月	イベント件数合計	16件
	参加人数合計	30,690人

(2)実施回数をカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	みちのく民話がたり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2013/4/6	4月6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)、29日(月・祝)	9	560		ふるさと村　遠野の家
2	昔遊び体験	コマ回しや羽つき、剣玉などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができます。	2013/4/6	4月6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)	9	1,168		ふるさと村　本荘由利の家
3	釜房ろばたの会	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2013/4/6	4月6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)、29日(月・祝)	9	1,795		ふるさと村　釜房の家
4	そば打ち体験	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2013/4/7	4月7日(日)、21日(日)	2	0		ふるさと村　本荘由利の家
5	みちのく古民家ガイド	東北6県の代表的な古民家についてふるさと村案内人が詳しく解説します。	2013/4/7	4月7日(日)、21日(日)	2	688		ふるさと村　津軽の家
6	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	チューリップや菜の花いっぱいのコースをシカボートレインに乗って回ります。 ※期間中インラインスケートコースが利用できなくなります。持ち込みのお客様は湖畔のひろばインラインスケートコートをご利用ください。	2013/4/13	4月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)、29日(月・祝)	7	1,531		インラインスケートコース
7	こんにゃく作り体験	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2013/4/14	4月14日(日)、28日(日)	2	66	14日9組31名 28日10組35名	ふるさと村　本荘由利の家
8	フラワーアレンジメント	春の草花で、かわいらしいオリジナルのバスケットをつくります。	2013/4/14	4月14日(日)、21日(日)	2	29		多目的ホールふるふる
9	自然のぬりえを楽しもう！	葉や花弁をこすって、ぬりえを行います。	2013/4/14	4月14日(日)、28日(日)	2	56		多目的ホールふるふる周辺
10	【自主事業】変形自転車に乗ろう！	広大な『湖畔のひろば』の外周を、ユニークな変形自転車に乗って回ります。	2013/4/27	4月27日(土)、28日(日)、29日(月・祝)	3	2,367		湖畔のひろば
11	押花倶楽部	春の草花を使って、オリジナルのキーホルダーやミニフレームなどを作ります。	2013/4/27	4月27日(土)～29日(月・祝)	3	180	27-34名 28-101名 29-45名	多目的ホールふるふる
12	釜房ろばたの会	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2013/5/3	5月3日(金)、4日(土)、6日(月・祝)、11日(土)、12日(日)、18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)	9	3,352		ふるさと村　釜房の家
13	ネイチャーゲームを楽しもう！	体の様々な感覚を使った、ネイチャーゲームを実施します。	2013/5/3	5月3日(金・祝)	1	29		湖畔のひろば
14	雄勝石ペイント	石巻市船越地区の雄勝石を使ったアクセサリーに絵を描いてオリジナル作品を作ります。	2013/5/3	5月3日(金・祝)～6日(月・祝)	4	199		多目的ホールふるふる
15	田植え体験	ふるさと村の田んぼで田植え体験ができます。	2013/5/3	5月3日(金・祝)	1	47		ふるさと村　田んぼ
16	民話まつり	昔懐かしい古民家で、囲炉裏端を囲みながら、遠野の民話を聞くことができます。	2013/5/3	5月3日(金・祝)～6日(月・祝)	4	451		遠野の家　南会津の家
17	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	チューリップや菜の花いっぱいのコースをシカボートレインに乗って回ります。 ※期間中インラインスケートコースが利用できなくなります。持ち込みのお客様は湖畔のひろばインラインスケートコートをご利用ください。	2013/5/3	5月3日(金・祝)、4日(土)～6日(月・祝)、11日(土)、12日(日)、18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)	9	2,873		インラインスケートコース
18	【自主事業】変形自転車に乗ろう！	広大な『湖畔のひろば』の外周を、ユニークな変形自転車に乗って回ります。	2013/5/3	5月3日(金・祝)、4日(土)、5日(日)、6日(月・祝)	4	5,200		湖畔のひろば
19	チャレンジ・ザ・ゲーム	ディスゲッターやノルディックウォーキングなどのレクリエーションスポーツが体験できます。	2013/5/4	5月4日(土)、5日(日)	2	1,183	5/4 592名 5/5 591名	湖畔のひろば
20	昔遊び大会	巨大シャボン玉やコマまわし、紙ヒコーキやかかしダーツなど、昔懐かしい遊びをしてみませんか？	2013/5/4	5月4日(土)、5日(日)	2	828		おまつり広場
21	するめ天旗つくり	仙台伝統の凧「するめ天旗」を作ることができま	2013/5/4	5月4日(土)、5日(日)	2	203		本荘由利の家
22	そば打ち体験	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2013/5/5	5月5日(日)	1	41	13組	ふるさと村　本荘由利の家
23	かしわもちつくり	端午の節句のお祝いに昔ながらのかしわもち作りを行います。	2013/5/5	5月5日(日)	1	103	28組	釜房の家
24	みちのく古民家ガイド	東北6県の代表的な古民家についてふるさと村案内人が詳しくガイドします。	2013/5/5	5月5日(日)、6日(月・祝)19日(日)	3	1,023		ふるさと村　津軽の家
25	みちのく民話がたり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2013/5/11	5月11日(土)12日(日)、18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)	6	666		ふるさと村　遠野の家
26	昔遊び体験	コマ回しや羽つき、剣玉などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができます。	2013/5/11	5月11日(土)12日(日)、18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)	6	598		ふるさと村　本荘由利の家
27	こんにゃく作り体験	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2013/5/12	5月12日(日)、26日(日)	2	31	10組	ふるさと村　本荘由利の家
28	自然のぬりえを楽しもう！	葉や花弁をこすって、ぬりえを行います。	2013/5/12	5月12日(日)、26日(日)	2	32		多目的ホールふるふる周辺
29	【夢プラン】インラインスケート教室	転び方・立ち上がり方から練習する、子供から大人まで安全にインラインスケートを楽しむための教室です。	2013/5/26	5月26日(日)	1	66		湖畔のひろば　インラインスケートコート
30	みちのく民話がたり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2013/6/1	6月1日(土)、2日(日)、8日(土)・9日(日)、15日(土)・16日(日)、22日(土)・23日(日)、29日(土)・30日(日)	10	703	579名 (別途体験学習 124名)	ふるさと村　遠野の家

31	昔遊び体験	コマ回しや羽つき、剣玉などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができます。	2013/6/1	6月1日（土）、2日（日）、8日（土）・9日（日）、15日（土）・16日（日）、22日（土）・23日（日）、29日（土）・30日（日）	10	834		ふるさと村　本荘由利の家
32	釜房ろばたの会	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2013/6/1	6月1日（土）、2日（日）、8日（土）・9日（日）、15日（土）・16日（日）、22日（土）・23日（日）、29日（土）・30日（日）	10	1,652		ふるさと村　釜房の家
33	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	1周約600mのコースをシカボートレインに乗って回ります。 ※期間中インラインスケートコースが利用できなくなります。持ち込みのお客様は湖畔のひろばインラインスケートコートをご利用ください。	2013/6/1	6月1日（土）、2（日）	2	431		インラインスケートコース
34	そば打ち体験	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2013/6/2	6月2日（日）、16日（日）、30日（日）	3	73	2日7組27名 16日3組9名 30日6組21名　計16組57名	ふるさと村　本荘由利の家
35	みちのく古民家ガイド	東北6県の代表的な古民家についてふるさと村案内人が詳しく解説します。	2013/6/2	6月2日（日）、16日（日）	2	276	2日 165名 16日 111名 計276名	ふるさと村　南会津の家
36	花の万華鏡つくり	春の草花を使った万華鏡を作ります。	2013/6/8	6月8日（土）、9日（日）、22日（土）、23日（日）	4	189	8日　19名 9日　89名 22日　24名 23日　57名 計189名	花畑特設会場
37	草木と遊ぶ	1枚のススキの葉から虫などを作ります。	2013/6/8	6月8日（土）、9日（日）	2	63	8日　25名 9日　38名 計63名	ふるさと村　鳴瀬川河畔の家
38	エコポットづくり	新聞紙を使ってオリジナルの花鉢を作ります。	2013/6/8	6月8日（土）、9日（日）	2	20	8日　9名 9日　11名 計20名	ふるさと村　おまつり広場
39	押花展・押花スクール	押花作品が展示されるほか、押花スクールでオリジナルの押花作品制作を行います。	2013/6/8	6月8日（土）、9日（日）	2	53	8日　25名 9日　28名 計53名	多目的ホールふるふる
40	こんにゃく作り体験	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2013/6/9	6月9日（日）、23日（日）	2	40	9日　9組31名 23日　3組9名　計12組40名	ふるさと村　本荘由利の家
41	森の生き物をさがそう！	木々の中で、昆虫や野鳥を観察します。	2013/6/9	6月9日（日）、23日（日）	2	52	9日 23名 23日 29名 計52名	憩いの森
42	父の日プレゼント	マグカップに日ごろの感謝を込めた言葉や絵を描き、父の日のプレゼントを制作します。	2013/6/15	6月15日（土）、16日（日）	2	33	15日　4名 16日　29名 計33名	花畑特設会場
43	絵手紙展示・教室	オリジナルの絵手紙制作を体験できるほか、加川師亨氏の絵手紙作品の展示も行います。	2013/6/15	6月15日（土）、16日（日）	2	19	15日　6名 16日　13名 計19名（体験者）	多目的ホールふるふる
44	みちのく民話がたり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2013/7/6	7月6日（土）7日（日）、13日（土）、14日（日）、15（月・祝）、20日（土）、21日（日）、28日（日）	8	343		ふるさと村　遠野の家
45	釜房ろばたの会	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2013/7/6	7月6日（土）7日（日）、13日（土）、14日（日）、15日（月・祝）、20日（土）、21日（日）、27日（土）、28日（日）	9	849		ふるさと村　釜房の家
46	昔遊び体験	コマ回しや羽つき、剣玉などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができます。	2013/7/6	7月6日（土）7日（日）、13日（土）、14日（日）、15（月・祝）、20日（土）、21日（日）、27日（土）、28日（日）	9	549		ふるさと村　本荘由利の家
47	そば打ち体験	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2013/7/7	7月7日（日）、21日（日）	2	20	7/7　3組11名 7/21 2組9名　計5組20名	ふるさと村　本荘由利の家
48	みちのく古民家ガイド	東北6県の代表的な古民家についてふるさと村案内人が詳しく解説します。	2013/7/7	7月7日（日）、21日（日）	2	57		ふるさと村　津軽の家
49	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	1周約600mのコースをシカボートレインに乗って回ります。 ※期間中インラインスケートコースが利用できなくなります。持ち込みのお客様は湖畔のひろばインラインスケートコートをご利用ください。	2013/7/13	7月13日（土）、14日（日）、15（月・祝）、21日（日）	4	605		インラインスケートコース
50	こんにゃく作り体験	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2013/7/14	7月14日（日）、28日（日）	2	22	7/14　6組18名 7/28　1組4名　計7組22名	ふるさと村　本荘由利の家
51	ザリガニを釣って外来種について考えよう！	花畑脇水路でザリガニを釣って観察します。	2013/7/14	7月14日（日）、28日（日）	2	133	7/14 34名 7/28 99名 計133名	花畑脇水路
52	木工教室	紙ヒコーキ鉄砲、貯金箱、ワンちゃん木琴など、楽しく遊べる木のオモチャ作りにチャレンジできます。	2013/7/20	7月20日（土）、21日（日）	2	26	7/20　17名 7/21　9名 計26名	多目的ホールふるふる
53	ネイチャーゲームを楽しもう！	体の様々な感覚を使った、ネイチャーゲームを実施します。	2013/7/21	7月21日（日）	1	7		多目的ホールふるふる
54	スイカ割り	小学生以下のお子様を対象にスイカ割り体験を行います。	2013/7/21	7月21日（日）	1	46		ふるさと村　釜房の家
55	紙芝居	釜房の家の中で宮城にまつわる紙芝居を上演します。	2013/7/21	7月21日（日）	1	63		ふるさと村　釜房の家
56	流し野菜＆果物	野菜と果物を竹を使用して水で流し、流しそうめん感覚で野菜を楽しんでいただきます。	2013/7/21	7月21日（日）	1	122		ふるさと村　釜房の家

57	金魚・スーパーボールすくい	おまつり広場におもちゃの金魚やスーパーボールすくいコーナーを設置します。	2013/7/21	7月21日（日）	1	197		ふるさと村　おまつり広場
58	水ヨーヨーすくい	おまつり広場で水ヨーヨーすくいが楽しめます。	2013/7/21	7月21日（日）	1	120		ふるさと村　おまつり広場
59	射的コーナー	手づくりの輪ゴム鉄砲を使用して、射的の体験をしていただきます。	2013/7/21	7月21日（日）	1	60		ふるさと村　おまつり広場
60	ホールイン・わん！	パターゴルフでホールインワンできれば景品をプレゼント。	2013/7/21	7月21日（日）	1	33		ふるさと村　おまつり広場
61	輪投げチャレンジ	輪投げの縦・横・斜めのどれかが揃えば景品をプレゼントします。	2013/7/21	7月21日（日）	1	80		ふるさと村　おまつり広場
62	紙すき体験	園内で採れた押花を漉き込んで、オリジナルのはがきを作ります。	2013/7/27	7月27日（土）、28日（日）	2	5	7/27　5名 7/28　0名 計5名	多目的ホールふるふる工房
63	ディスクゴルフ講習会	ディスクゴルフの遊び方、投げ方を教えます。簡単な講習後にはコースにてプレーしていただきます。	2013/7/28	7月28日（日）	1	13		憩いの森
64	みちのく民話がたり	語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2013/8/3	8月3日（土）、4日（日）、10日（土）、11日（日）、17日（土）、18日（日）、24日（土）、25日（日）、31日（土）	9	309		ふるさと村　遠野の家
65	昔遊び体験	コマ回しや羽つき、剣玉などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができます。	2013/8/3	8月3日（土）、4日（日）、17日（土）、18日（日）、24日（土）、25日（日）、31日（土）	7	569		ふるさと村　本荘由利の家
66	釜房ろばたの会	川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2013/8/3	8月3日（土）、10日（土）、11日（日）、17日（土）、18日（日）、24日（土）、25日（日）、31日（土）	8	691		ふるさと村　釜房の家
67	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	1周約600mのコースをシカボートレインに乗って回ります。 ※期間中インラインスケートコースが利用できなくなります。持ち込みのお客様は湖畔のひろばインラインスケートコートをご利用ください。	2013/8/3	8月3日（土）、4日（日）、10日（土）、11日（日）、17日（土）、18日（日）、24日（土）、25日（日）、	8	1,220		インラインスケートコース
68	紙すき体験	園内で採れた押花を漉き込んで、オリジナルのはがきを作ります。	2013/8/3	8月3日（土）、4日（日）	2	31	8/3　15名 8/4　16名 31名	多目的ホールふるふる工房
69	そば打ち体験	川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2013/8/4	8月4日（日）、18日（日）	2	42	8/4　7組 23名 8/18　5組 19名　合計 12組42名	ふるさと村　本荘由利の家
70	みちのく古民家ガイド	東北6県の代表的な古民家についてふるさと村案内人が詳しく解説します。	2013/8/4	8月4日（日）、18日（日）	2	108		ふるさと村　津軽の家
71	ずんだもち作り	すり鉢で枝豆をつぶすところから「ずんだもち」を作ることができます。	2013/8/4	8月4日（日）	1	71	26組	ふるさと村　釜房の家
72	昔遊び大会	笹船流し、水鉄砲、シャボン玉、草履飛ばしなどの昔遊びが体験できます。	2013/8/10	8月10日（土）、11日（日）	2	150		ふるさと村　本荘由利の家
73	かんたん！びっくり袋をつくろう！	お手持ちの5円玉で、「意外な」オモチャをつくります。	2013/8/10	8月10日（土）、11日（日）、17日（土）、18日（日）	4	68	8/10 14名 8/11　22名 8/17 18名 8/18　14名 計68名	多目的ホールふるふる
74	こんにゃく作り体験	川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2013/8/11	8月11日（日）、25日（日）	2	13	8/11　3組 8名 8/25　1組 5名　合計4組13名	ふるさと村　本荘由利の家
75	水辺の生き物をさがそう！	タモ網を使い、水路の生物を採集・観察します。	2013/8/11	8月11日（日）、25日（日）	2	68	11日　22名 25日　46名 計　68名	ふるさと村水路
76	インラインスケート教室	転び方・立ち上がり方から練習する、子供から大人まで安全にインラインスケートを楽しむための教室です。	2013/8/11	8月11日（日）、25日（日）	2	36		湖畔のひろば　インラインスケートコート
77	ディスクゴルフ講習会	ディスクゴルフの遊び方、投げ方を教えます。簡単な講習後にはコースにてプレーしていただきます。	2013/8/11	8月11日（日）、25日（日）	2	80	8/11　19名 8/25　61名 合計80名	憩いの森
78	「つなみのえほん」語り	「つなみのえほん」の著者工藤真弓さんが読み聞かせを行います。	2013/8/12	8月12日（月）	1	78		多目的ホールふるふる
79	木工教室	紙ヒコーキ鉄砲、貯金箱、ワンちゃん木琴など、楽しく遊べる木のオモチャ作りにチャレンジできます。	2013/8/24	8月24日（土）、25日（日）	2	14	8/24　3名 8/25　11名 合計14名	多目的ホールふるふる
80	みちのく民話がたり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2013/9/1	9月1日（日）7日（土）、8日（日）、14日（土）、15日（日）、16日（月・祝）、21日（土）、22日（日）、23日（月）、28日（土）、29日（日）	11	1,277		ふるさと村　遠野の家
81	そば打ち体験	そば打ち体験では、「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2013/9/1	9月15日（日）、29日（日）	2	13	9/1　3組 11名 9/15　1組 2名　合計 4組　13名	ふるさと村　本荘由利の家
82	昔遊び体験	コマ回しや羽つき、剣玉などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができます。	2013/9/1	9月1日（日）7日（土）、8日（日）、14日（土）、15日（日）、21日（土）、22日（日）、28日（土）、29日（日）	9	910		ふるさと村　本荘由利の家
83	釜房ろばたの会	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2013/9/1	9月1日（日）7日（土）、8日（日）、14日（土）、15日（日）、16日（月・祝）、21日（土）、22日（日）、23日（月・祝）、28日（土）、29日（日）	11	1,724		ふるさと村　釜房の家
84	みちのく古民家ガイド	東北6県の代表的な古民家についてふるさと村案内人が詳しく解説します。	2013/9/1	9月1日（日）、15日（日）	2	65		ふるさと村　津軽の家

85	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	だんだん畑の「コキア」を見れるコースをシカボートレインに乗って回ります。 ※期間中インラインスケートコースが利用できなくなります。持ち込みのお客様は湖畔のひろばインラインスケートコートをご利用ください。	2013/9/1	9月1日（日）、7日（土）、8日（日）	3	171		インラインスケートコース
86	こんにゃく作り体験	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2013/9/8	9月8日（日）、22日（日）	2	24	9/8　0組0名 9/22　7組24名	ふるさと村　本荘由利の家
87	自然素材の笛をつくろう！	自然の素材でナイフなどを用いて笛を作ります。	2013/9/8	9月8日（日）、22日（日）	2	92	9/8　0名 9/22　92名 合計92名	憩いの森
88	花の万華鏡つくり	春の草花を使った万華鏡を作ります。	2013/9/14	9月14日（土）、15日（日）、16日（月・祝）、21日（土）、22日（日）、23日（月）、28日（土）、29日（日）	8	211	合計210名 9/14　29名 9/15　4名 9/21　21名 9/22 47名 9/23　45名 9/28 24名 9/29 40名 10/5 1名	花畑特設会場
89	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	だんだん畑の「コキア」を見れるコースをシカボートレインに乗って回ります。 ※期間中インラインスケートコースが利用できなくなります。持ち込みのお客様は湖畔のひろばインラインスケートコートをご利用ください。	2013/9/14	9月14日（土）、15日（日）、16日（月・祝）、21日（土）、22日（日）、23日（月）、28日（土）、29日（日）	8	1,068		インラインスケートコース
90	【自主事業】変形自転車に乗ろう！	広大な『湖畔のひろば』の外周を、ユニークな変形自転車に乗って回ります。	2013/9/14	9月14日（土）、15日（日）、16日（月・祝）、21日（土）、22日（日）、23日（月）、28日（土）、29日（日）	8	3,990		湖畔のひろば
91	まゆ細工	夢を紡ぐ南三陸cocoon（コクーン）プロジェクトの中から、「まゆ玉」で「犬とうさぎ」を作っていただきます。	2013/9/14	9月14日（土）、15日（日）、16日（月・祝）	3	21	9/14 10名 9/15　9名 9/16　2名 計21名	多目的ホールふるふる
92	与八の紙芝居	昔懐かしい紙芝居を古民家の中で上演します。	2013/9/21	9月21日（土）、22日（日）	2	277	9/21 126名 9/22 151名 277名	ふるさと村　鳴瀬川河畔の家
93	ディスクゴルフ講習会	ディスクゴルフの遊び方、投げ方を教えます。簡単な講習後にはコースにてプレーしていただきます。	2013/9/22	9月22日（日）	1	179	9/22 94名 9/23 85名 179名	憩いの森
94	どこまでも転がるスーパーボール	スーパーボールを滑り台から転がして誰が一番遠くに転がせたかを競うゲーム。	2013/9/23	9月23日（月）	1	100		ふるさと村　本荘由利の家
95	モールで子犬を作ろう！	一本の長いモールがなんと「かわいい子犬」に」大変身！	2013/9/28	9月28日（土）、29日（日）	2	60	9/28 23名 9/29 37名 計60名	多目的ホールふるふる
96	ネイチャーゲームを楽しもう！	体の様々な感覚を使った、ネイチャーゲームを実施します。	2013/9/29	9月29日（日）	1	11		多目的ホールふるふる
97	みちのく民話がたり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2013/10/5	10月5日（土）、6日（日）、19日（土）、20日（日）、26日（土）、27日（日）	6	170		ふるさと村　遠野の家
98	昔遊び体験	コマ回しや羽つき、剣玉などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができます。	2013/10/5	10月5日（土）、6日（日）、19日（土）、20日（日）、26日（土）、27日（日）	6	373		ふるさと村　本荘由利の家
99	釜房ろばたの会	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2013/10/5	10月5日（土）、6日（日）、12日（土）、13日（日）14日（月・祝）、19日（土）、20日（日）、26日（土）、27日（日）	9	1,647		ふるさと村　釜房の家
100	花の万華鏡つくり	春の草花を使った万華鏡を作ります。	2013/10/5	10月5日（土）、6日（日）、12日（土）、13日（日）14日（月・祝）、19日（土）、20日（日）	7	230	合計　230名 10/5　1名 10/6　32名 10/12 26名 10/13　68名10/14 89名10/19 11名	花畑特設会場
101	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	だんだん畑の「コキア」を見れるコースをシカボートレインに乗って回ります。 ※期間中インラインスケートコースが利用できなくなります。持ち込みのお客様は湖畔のひろばインラインスケートコートをご利用ください。	2013/10/5	10月5日（土）、6日（日）、12日（土）、13日（日）14日（月・祝）、26日（土）、27日（日）	7	931		インラインスケートコース
102	【自主事業】変形自転車に乗ろう！	広大な『湖畔のひろば』の外周を、ユニークな変形自転車に乗って回ります。	2013/10/5	10月5日（土）、6日（日）、12日（土）、13日（日）14日（月・祝）、19日（土）、20日（日）、26日（土）、27日（日）	9	2,773		湖畔のひろば
103	草木染め	ハンカチやマフラーを草木や花の汁を使って、自分好みの色に染めて頂きます。	2013/10/5	10月5日（土）6日(日)	2	27	10/5　11名 10/6　16名 計27名	多目的ホールふるふる
104	そば打ち体験	そば打ち体験では、「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2013/10/6	10月6日（日）20日（日）	2	25	10/6　3組7名　10/205組18名 合計　8組25名	ふるさと村　本荘由利の家
105	みちのく古民家ガイド	東北6県の代表的な古民家についてふるさと村案内人が詳しく解説します。	2013/10/6	10月6日（日）20日（日）	2	0		ふるさと村　津軽の家
106	第10回　ベガルタウォーク	秋のみちのく公園を健康ウォーキング！サッカー教室やチアリーディング教室などもあります。 ※当日、平瀬アンバサダー・ベガッ太君も参加予定。 ※内容や申込み方法については、ベガルタ仙台・市民後援会HPをご覧ください。	2013/10/6	10月6日（日）	1	78		南地区　園内全域

107	民話まつり	東北の民家を移築したふるさと村の古民家で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2013/10/12	10月12日（土）～14日（月・祝）	3	237		ふるさと村　遠野の家・月山山麓の家・南会津の家
108	昔遊び大会	コマまわし、けん玉、紙ヒコーキや風車作りなど、昔懐かしい遊びが体験できます。	2013/10/12	10月12日（土）、13日（日）	2	570		ふるさと村　本荘由利の家
109	押花倶楽部	秋の草花を使って、オリジナルのキーホルダーやミニフレームなどを作ります。	2013/10/12	10月12日（土）、13日（日）、14日（月・祝）	3	236	10/12　63名　10/13　73名 10/14　100名　合計236名	多目的ホールふるふる
110	川連漆器の箸	800年前、農民の内職として始まった川連漆器。5色に塗り重ねられた箸を磨くだけでオリジナルの模様が浮き出します。	2013/10/12	10月12日（土）	1	29		ふるさと村　本荘由利の家
111	金魚ねぷた	「ねぷた祭り」に欠くことが出来ないものに「金魚ねぷた」。明治初期、弘前の武家の内職であり、金魚は名のとおり、金を運ぶ魚、幸せの魚とされていた。かわいいねぷたを作っていただきます。	2013/10/12	10月12日（土）	1	30		ふるさと村　津軽の家
112	こんにゃく作り体験	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2013/10/13	10月13日（日）、27日（日）	2	30	10/13　6組16名 10/27　5組14名 合計　11組30名	ふるさと村　本荘由利の家
113	自然素材の笛をつくろう！	自然の素材でナイフなどを用いて笛を作ります。	2013/10/13	10月13日（日）、27日（日）	2	107	10/13　41名　10/27　66名　計107名	憩いの森
114	お月見だんごをつくろう	その年の収穫に感謝する「お月見だんご」を作ります。	2013/10/13	10月13日（日）	1	41	組数	ふるさと村　釜房の家
115	古民家ガイドツアー	東北6県の代表的な古民家を解説しながら、ふるさと村案内人がご案内します。	2013/10/13	10月13日（日）、14日（月・祝）	2	9		ふるさと村　長屋門
116	あかべこ塗り体験	赤べこは、厄除け、縁起物のお守りとして用いられています。 事前に赤く塗られている「赤べこ」に色を塗っていただきます。	2013/10/13	10月13日（日）	1	31		ふるさと村　南会津の家
117	チャグチャグ馬コ	岩手県南部に伝わる郷土玩具「チャグチャグ馬コ」に絵付けや飾りを付けを体験していただきます。	2013/10/13	10月13日（日）	1	18		ふるさと村　遠野の家
118	どこまでも転がるスーパーボール	スーパーボールを滑り台から転がして誰が一番遠くに転がせたかを競うゲーム。	2013/10/14	10月14日（月・祝）	1	92		ふるさと村　本荘由利の家
119	稲刈り体験	5月にふるさと村の「田んぼ」に植えた稲の刈り取り体験を行います。 収穫されたお米は、1月に開催予定の新春ふるさとまつりでふるまいます。	2013/10/14	10月14日（月・祝）	1	145		ふるさと村　田んぼ
120	しの細工で竹とんぼ	宮城県山元町の伝統工芸「裂きおり」でコースターを作っていただきます。	2013/10/14	10月14日（月・祝）	1	39		ふるさと村　釜房の家
121	紅花染めワークショップ	山形の紅花は、その鮮やかに出る色合いから、京都や大阪で大変重宝されました。古技を体験していただきます。	2013/10/14	10月14日（月・祝）	1	22		ふるさと村　月山の家
122	木工教室	紙ヒコーキ鉄砲、メリーゴーランド、ワンちゃん木琴など、楽しく遊べる木のオモチャ作りにチャレンジできます。	2013/10/19	10月19日（土）、20日（日）	2	16	10/19 10名 10/20 6名 計16名	多目的ホールふるふる
123	仙台89ERSバスケットボール体験	ドリブルやシュート、フリースローなど、仙台89ersのジュニアコーチと元選手による指導を受けることができます。マスコットキャラクターのティナも遊びに来てくれます。	2013/10/19	10月19日（土）	1	163		湖畔のひろば　バスケットコート
124	紙すき体験	園内で採れたコウゾ、トロロアオイを使って和紙のはがきを作ります。	2013/10/19	10月19日（土）、20日（日）	2	19	10/19　13名　10/20　6名　計19名	10/19　月山山麓の家 10/20　多目的ホールふるふる
125	ディスクゴルフ講習会	ディスクゴルフの遊び方、投げ方を教えます。簡単な講習後にはコースにてプレーしていただきます。	2013/10/19	10月19日（土）、27日(日)	2	103	10/19　38名　10/28　65名　計	憩いの森
126	コスモス花摘み	園内で採れたコウゾ、トロロアオイを使って和紙のはがきを作ります。	2013/10/20	10月20日（日）、27（日）	2	232	10/20　70名　10/27　162名　計232名	花畑
127	宮城県レクリエーション体験会		2013/10/27	10月27日（日）	1	54		湖畔のひろば
128	みちのく民話がたり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2013/11/2	11月2日（土）3日（日）、4日（月・祝）、9日（土）、10日（日）、16日（土）、17日（日）、23日（土）、24日（日）、30日（土）	10	360		ふるさと村　遠野の家
129	昔遊び体験	コマ回しや羽つき、剣玉などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができます。	2013/11/2	11月2日（土）3日（日）、9日（土）、10日（日）、16日（土）、17日（日）、23日（土）、24日（日）、30日（土）	9	767		ふるさと村　本荘由利の家
130	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	1周およそ600mコースをシカボートレインに乗って回ります。 ※期間中インラインスケートコースが利用できなくなります。持ち込みのお客様は湖畔のひろばインラインスケートコートをご利用ください。	2013/11/2	11月2日（土）、3日（日）、4日（日）、9日（土）、10日（日）	5	438		インラインスケートコース
131	そば打ち体験	川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2013/11/3	11月3日（日）、11月17日（日）	2	36	11/3　6組19名 11/17　5組17名 合計11組36名	ふるさと村　本荘由利の家
132	釜房ろばたの会	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2013/11/3	11月3日（日）、4日（日）、9日（土）、10日（日）16日（土）、17日（日）、23日（土）、24日（日）、30日（土）	9	861		ふるさと村　釜房の家

133	みちのく古民家ガイド	東北6県の代表的な古民家についてふるさと村案内人が詳しく解説します。	2013/11/3	11月3日（日）、17日（日）	2	199		ふるさと村　津軽の家
134	ディスクゴルフ　みちのく公園カップ	風の草原にてディスクゴルフの競技を行う。9ホール、3ラウンド合計27ホールで競う。	2013/11/9	11月9日（土）	1	40		風の草原
135	こんにゃく作り体験	川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2013/11/10	11月10日（日）、24日（日）	2	18	11/10　1組5名　11/24　4組　13名 合計　5組18名	ふるさと村　本荘由利の家
136	飾り炭をつくろう！	火と空き缶を利用して、ドングリやマツボックリの炭をつくります。	2013/11/10	11月10日（日）、24日（日）	2	29	11/10　雨天中止 11/24　29名	いも煮会ひろば
137	ディスクゴルフ講習会	ディスクゴルフの遊び方、投げ方を教えます。簡単な講習後にはコースにてプレーしていただきます。	2013/11/24	11月24日（日）	1	74		憩いの森
138	クリスマスリースを作ろう！	クリスマスリースを自分好みに作っていただきます。	2013/11/30	11月30日（土）	1	19		多目的ホールふるふる
139	そば打ち体験	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2013/12/1	12月1日（日）、15日（日）、29日（日）	3	18	1日4組13名 15日0組0名 29日2組5名 合計　6組18名	ふるさと村　本荘由利の家
140	釜房ろばたの会	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2013/12/1	12月1日（日）7日（土）、8日（日）、14日（土）、15日（日）、21日（土）、22日（日）、23日（月・祝）	8	90		ふるさと村　釜房の家
141	クリスマスリースを作ろう！	クリスマスリースを自分好みに作っていただきます。	2013/12/1	12月1日（日）	1	27		多目的ホールふるふる
142	こんにゃく作り体験	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2013/12/8	12月8日（日）、22日（日）	2	6	12/8　0組0名　12/22 2組6名 合計2組6名	ふるさと村　本荘由利の家
143	飾り炭をつくろう！	火と空き缶を利用して、ドングリやマツボックリの炭をつくります。	2013/12/8	12月8日（日）、22日（日）	2	22	12/8 22名 12/22中止 合計22名	いも煮会ひろば
144	モザイクキャンドルを作ろう！	自分で選んだ好きなブロック蝋を使いキャンドルを作っていただきます。	2013/12/8	12月8日（日）	1	15		多目的ホールふるふる
145	古民家の煤払い	各古民家の煤払いをスタッフと一緒に行っていただきます。	2013/12/13	12月13日（金）、14日（土）、15日（日）	3	89	南地区来園者数	ふるさと村　各古民家
146	クリスマス　マグカップを作ろう！	マグカップにクリスマスの絵や文字を書いて自分好みのを作ってみよう！	2013/12/14	12月14日（土）、15日（日）	2	4	12/14 1名 12/15 3名 合計4名	多目的ホールふるふる
147	ふるさと村で乗馬＆記念撮影	来年の干支の「午」にちなんで乗馬（引き馬）体験を開催。おまつり広場を1周した後に、記念撮影をしていただきます。	2013/12/14	12月14日（土）、15日（日）	2		降雪の為中止	ふるさと村おまつり広場
148	だるま貯金箱塗り絵	縁起の良いだるまの貯金箱に色を塗って頂きます。	2014/1/4	1月4日（土）、5日（日）	2	38	1/4 20名 1/5 18名 合計38名	多目的ホールふるふる
149	お年玉クイズラリー	園内3箇所にクイズを設置し、ゲートにて解答記入用紙と引き換えに「くじ」を引いていただく。	2014/1/4	1月4日（土）、5日（日）	2	131	1/4　70名 1/5　61名 合計131名	園内3箇所に問題を設置
150	そば打ち体験	そば打ち体験では、「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2014/1/5	1月5日（日）、19日（日）	2	19	1/5　5組14名　1/19　1組　5名 合計　6組19名	ふるさと村　本荘由利の家
151	釜房ろばたの会	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2014/1/11	1月11日（土）、18日（土）、19日（日）、25日（土）、26日（日）	5	375		ふるさと村　釜房の家
152	民話初語り	遠野地方の民話や干支に関する民話を囲炉裏端でお聞きいただけます。	2014/1/11	1月11日（土）、12日（日）、13日（月・祝）	3	93		ふるさと村　遠野の家
153	お正月昔遊び体験	昔からお正月の遊びとして親しまれてきた「羽根つき」「かるた」「福笑い」「書初め」「こま回し」「双六」などを行います。	2014/1/11	1月11日（土）、12日（日）	2	313		ふるさと村　本荘由利の家
154	するめ天旗作り	仙台に江戸時代から伝わる伝統凧「するめ天旗」や手軽に作れる「ビニール凧」を作っていただく。	2014/1/11	1月11日（土）、12日（日）	2	164	1/11　22名 1/12　110名 合計132名	多目的ホールふるふる
155	冬の野鳥をみつけよう！	園内を散策して、野鳥の声や姿、巣などを観察します。	2014/1/12	1月12日（日）、26日（日）	2	36	1/12　21名 1/26　15名 合計　36名	多目的ホールふるふる～前川展望台
156	だんご木つくり	東北の小正月に五穀豊穣・家内安全を願って神棚などへ供えられる“だんご木”をミズキの木と紅白の団子を使って作ります。	2014/1/12	1月12日（日）、13日（月・祝）	2	169	1/12 39組（101名） 1/13 28組（68名） 合計67組（169名）	ふるさと村　釜房の家
157	みちのく古民家ガイド	東北6県の代表的な古民家についてふるさと村案内人が詳しく解説します。	2014/1/12	1月12日（日）、13日（月・祝）	2	64		ふるさと村　津軽の家
158	福幸餅ふるまい	今年も「福が沢山あるように」と、「ねばり強く復興への希望を持ち続ける」をかけて、杵と臼で餅をつく。また、来園者にも「餅つき」体験をしていただく。餅米はふるさと村、共生園で育てたものを100%使用し、「磯部もち・きな粉もち」にして、来園者（200名）にふるまう。	2014/1/12	1月12日（日）、13日（月・祝）	2	334	1/12　181名　1/13　153名 合計334名	本荘由利の家
159	チャセゴ	蔵王町の遠刈田地区では、毎年1月14日に子供達が「アキの方からチャセゴにきやした！」というかけ声をかけながら民家や店を訪ね、家の人からお菓子をもらう風習がある。公園でも鳴瀬川河畔の家の村スタッフに声をかけていただき、「お菓子（餅菓子）」を子供に渡す。	2014/1/13	1月13日（月・祝）	1	61		鳴瀬川河畔の家
160	ミニスケートリンク	今年新たに、彩の館裏ロータリーに、氷を使用しないミニアイススケートリンクを新設し楽しんでいただく。	2014/1/25	1月25日（土）、26日（日）	2	187	1/25　81名 1/26　106名 合計　187	特別会場（ロータリー）

161	まゆ細工	夢を紡ぐ南三陸cocoon（コクーン）プロジェクトの中から、「まゆ玉」で「犬とうさぎ」を作っていただきます。	2014/1/25	1月25日（土）、26日（日）	2	31	1/25 17名 1/26 14名 合計31名	多目的ホールふる ふる
162	こんにゃく作り体験	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2014/1/26	1月26日（日）	1	20		ふるさと村　本荘由利の家
163	スポーツカイト体験		2014/1/26	1月26日（日）	1	7		湖畔のひろば
164	釜房ろばたの会	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2014/2/1	2月1日（土）、2日（日）、7日（金）、15日（土）、16日（日）、22日（土）、23日（日）	7	427		ふるさと村　釜房の家
165	石鹸ねんどで何つくる？	石鹸ねんどを使用し、自分の好きな物を作っていただく。完成後は石鹸として使用できる。	2014/2/1	2月1日（土）、2日（日）	2	90	2/1 33名 2/2 57名 合計 90名	多目的ホールふる ふる
166	ミニスケートリンク	今年新たに、彩の館裏ロータリーに、氷を使用しないミニアイススケートリンクを新設し楽しんでいただく。	2014/2/1	2月2日（日）、7日（金）、8日（土）、9日（日）、10日（月）、11日（火・祝）、15日（土）、16日（日）、22日（土）、23日（日）	10	912	合計912名 2/1 112名 2/2 123名 2/7 26名 2/8 136名 2/9 90名 2/10 32名 2/11 162名 2/16 33名 2/22 80名2/23 118名	特設会場（ロータリー）
167	そば打ち体験	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2014/2/2	2月2日（日）、16日（日）	2	26	2/2 5組 19名 2/16 2組 7名 合計7組 26名	ふるさと村　本荘由利の家
168	スポーツカイト体験		2014/2/2	2月2日（日）、9日（日）	2	3	2/2 3名 2/9 中止	湖畔のひろば
169	雪ん子記念撮影	かまくらの前で、昔ながらの蓑を着飾って写真撮影をしていただく。	2014/2/7	2月7日（金）、8日（土）、9日（日）、10日（月）、11日（火・祝）、15日（土）、16日（日）	7	1,720	合計1,720名 2/7 105名 2/8 475名 2/9 156名 2/10 189名 2/11 745名	おまつり広場
170	民話がたり	古民家にて、囲炉裏を囲みながら民話を聞いていただけます。	2014/2/8	2月8日（土）、9日（日）、11（火・祝）	3	108		ふるさと村　遠野の家
171	昔ながらの節分体験	鬼のお面作りをしていただき、昔ながらの節分を体験していただきます。	2014/2/8	2月8日（土）、9日（日）	2	108	2/8 39組 71名 2/9 18組37名 合計 57組 108名	ふるさと村　釜房の家
172	昔遊び体験	福笑いやけん玉、すごろくやコマ回しなど昔懐かしい遊びを体験できます。	2014/2/8	2月8日（土）、9日（日）	2	200		ふるさと村　本荘由利の家
173	UVレジンでつくるキーホルダー	レジンを使用し、かわいいキーホルダーを作っていただく。	2014/2/8	2月8日（土）、9日（日）	2	89	2/8 65名 2/9 24名 合計89名	多目的ホールふる ふる
174	秋田名物　味噌たんぽつくり	秋田名物「きりたんぽ」を作っていただき、囲炉裏で焼いて食べていただく。	2014/2/8	2月8日（土）、9日（日）	2	266	2/8 35組 82名 2/9 24組51名 合計 59組 133名	ふるさと村 本荘由利の家
175	こんにゃく作り体験	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2014/2/9	2月9日（日）、23日（日）	2	22	2/9 3組 10名 2/23 4組 12名 合計7組 22名	ふるさと村　本荘由利の家
176	みちのく古民家ガイド	東北6県の代表的な古民家についてふるさと村案内人が詳しく解説します。	2014/2/9	2月9日（日）、11日（火・祝）	2	66		ふるさと村　津軽の家
177	冬の野鳥をみつけよう！	園内を散策して、野鳥の声や姿、巣などを観察します。	2014/2/9	2月9日（日）、23日（日）	2	8	2/9 0名 2/23 8名 合計8名	多目的ホールふる ふる～前川展望台
178	バレンタインマグカップをつくろう！	マグカップに思いを込めて絵や文字を描いていただく。	2014/2/11	2月11日（火・祝）	1	29		多目的ホールふる ふる
179	冬の自然を楽しもう！	冬にしか体験できない公園の自然を満喫していただく。	2014/2/11	2月11日（火・祝）	1	8		多目的ホールふる ふる
180	冬の万華鏡	雪やクリスタルを想像するような万華鏡を作っていただく。	2014/2/15	2月15日（土）、16日（日）	2	8		多目的ホールふる ふる
181	LIGHTペンダント	LIGHTペンダントに絵や文字を彫っていただきオリジナルペンダントを作っていただく。	2014/2/22	2月22日（土）23日（日）	2	81	2/22 32名 2/23 49名 合計 81名	多目的ホールふる ふる
182	昔遊び体験	コマ回しや羽つき、剣玉などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができます。	2014/3/1	3月1日（土）2日（日）、8日（土）、9日（日）、15日（土）、16日（日）、22日（土）、23日（日）、29日（土）、30日（日）	10	390		ふるさと村　本荘由利の家
183	釜房ろばたの会	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2014/3/1	3月1日（土）2日（日）、8日（土）、9日（日）、15日（土）、16日（日）、21日（金・祝）、22日（土）、23日（日）、29日（土）、30日（日）	11	543		ふるさと村　釜房の家
184	みちのく民話がたり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2014/3/1	3月1日（土）2日（日）、8日（土）、9日（日）、15日（土）、16日（日）、21日（金・祝）、23日（日）、29日（土）、30日（日）	10	164		ふるさと村　遠野の家
185	おりがみで作るひな人形	折り紙でひな人形を作り、色を塗ってフォトフレームに飾っていただきます。	2014/3/1	3月1日（土）、2日（日）	2	2	3/1 2名 3/2 0名 合計2名	多目的ホール　ふる ふる

186	そば打ち体験	そば打ち体験では、「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2014/3/2	3月2日（日）、16日（日）、30日（日）	3	7	3/2　0組0名 3/16　2組7名 合計　2組7名	ふるさと村　本荘由利の家
187	みちのく古民家ガイド	東北6県の代表的な古民家についてふるさと村案内人が詳しく解説します。	2014/3/2	3月2日（日）、9日（日）、16日（日）、23日（日）、30日（日）	5	80		ふるさと村　津軽の家
188	こんにゃく作り体験	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2014/3/9	3月9日（日）、23日（日）	2	12	3/9　1組5名 3/23　2組7名 合計　3組12名	ふるさと村　本荘由利の家
189	春をさがそう！	体の感覚を使って、春が感じられる植物や小動物を観察します。	2014/3/9	3月9日（日）、23日（日）	2	25	3/9　9名 3/23　16名 合計25名	ふるさと村
190	カチカチふりこを作ろう	ニュートンの原理を利用したふりこを作っていただきます。	2014/3/15	3月15日（土）、16日（日）	2	24	3/15 13名 3/16 11名 合計　24名	多目的ホールふるふる
191	押花倶楽部	クリスマスローズを使用したUVストラップや色紙を作っていただく。	2014/3/21	3月21日（金・祝）、22日（土）、23日（日）	3	40	3/21　3名 3/22 21名 3/23　16名 合計　40名	多目的ホールふるふる
192	モザイクキャンドルを作ろう！	自分で選んだ好きなブロック蝋を使いキャンドルを作っていただきます。	2014/3/29	3月29日（土）、30日（日）	2	110	3/29　92名 3/30　18名 合計110名	多目的ホールふるふる
193	お茶会	釜房の家の前で、表千家の本格的なお茶を気軽に楽しむことができます。	2013/5/4	5月4日（土）	1	130		釜房の家
194	お茶会	古民家での本格的な、淹れたてのお茶をお楽しみいただけます。	2013/6/8	6月8日（土）、9日（日）、15（土）、16（日）	4	145	8日　44名 9日　50名 15日　17名 16日　34名 計145名	ふるさと村　本荘由利の家・釜房の家
195	琴演奏	古民家の中で琴の演奏を行います。	2013/6/8	6月8日（土）、9日（日）	2	147	8日 59名 9日 88名 計147名	ふるさと村　釜房の家
196	篠笛演奏	古民家の中で篠笛の演奏を行います。	2013/6/15	6月15日（土）、16日（日）	2	180	15日　26名 16日　154名　計180	ふるさと村　本荘由利の家
197	新鮮野菜売り	地元川崎町の新鮮な野菜の販売を行います。	2013/7/21	7月21日（日）	1	39		ふるさと村　釜房の
198	琴のしらべ	新春にふさわしい琴の演奏を来園者に楽しんでいただきます。	2014/1/4	1月4日（土）、5日（日）	2	60	1/4　36名 1/5　24名 合計60名	鳴瀬川河畔の家
199	甘酒ふるまい	来園者に甘酒をふるまい、温まっていただく。	2014/1/4	1月4日（土）、5日（日）、11日（土）、12日（日）、13日（月・祝）	5	716	合計716名 1/4 94名 1/5 90名 1/11 88名 1/12 288名 1/13 156名	長屋門
200	お年玉こん	日頃の感謝をこめ、地元川崎町特産品であるこんにゃくを使用し、「玉こん」を”お年玉”とかけてふるまう。	2014/1/11	1月11日（土）	1	80		本荘由利の家
201	新春寄席	初笑いをしていただく為、東北大学落語研究部による寄席にて楽しんでいただく。	2014/1/11	1月11日（土）、12日（日）・13日（月・祝）	3	157	1/11　32名 1/12　81名 1/13　44名 合計157名	鳴瀬川河畔の家
202	横山直樹のクリスマスローズ・トークタイム	NHK趣味の園芸でおなじみの横山直樹さんによるトークタイム。クリスマスローズにまつわるお話を聞いていただきます。	2014/3/30	3月30日（日）	1	46		多目的ホールふるふる

4月～3月

イベント件数合計	661件
参加人数合計	67,793人

4月～12月

イベント件数合計	511件
参加人数合計	59,124人

南地区合計：4月～3月

イベント件数合計	682件
参加人数合計	101,004人

南地区合計：4月～12月

イベント件数合計	527件
参加人数合計	89,814人

北地区、南地区合計：4月～3月

イベント件数合計	825件
参加人数合計	113,989人

北地区、南地区合計：4月～12月

イベント件数合計	645件
参加人数合計	101,847人

2.実施回数のみをカウントするプログラム

北地区

なし

南地区

(1)1月に1回とカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	樹々のアート展「Re-Born Ⅸ」	みちのく公園内や周辺地域から発生する剪定木や釜房湖に漂着する樹々などを使った造形美術品を展示します。「再生」「再利用」をテーマとした独創的な作品から樹々の息吹を感じてください。 ※4/20(土)には、公開製作をご覧いただくことができます。	2013/4/27	4月27日(土)～5月6日(月・祝)	1	－	－	ふるさと村
2	つみきの広場	間伐材を利用したつみきで、自由に遊べる広場が登場します。	2013/6/1	6月1日(土)～23日(日)	1	－	－	多目的ホールふるふる
3	七夕かざり展示	夏の風物詩である七夕。今年の夏もふるさと村にある釜房の家に、短冊に願い事を書いて、飾っていただくこともできます。	2013/7/20	7月20日(土)～8月9日(金)	1	－	－	ふるさと村　釜房の家
4	蚊帳でお昼寝	蚊帳の中でお昼寝。昔ながらの日本の夏を体感できます。	2013/7/20	7月20日(土)～8月25日(日)	1	－	－	ふるさと村　鳴瀬川河畔の家
5	かいこ飼育展示	月山山麓の家で、かいこの幼虫を飼育し、繭玉になるまでの様子をご覧いただけます。	2013/7/20	7月20日(土)～8月31日土)	1	－	－	ふるさと村　月山山麓の家
6	ミストコーナー「きりきりまい」	涼しさ満点のミストシャワーで水遊びができます。	2013/7/27	7月27日(土)～8月25日(日)	1	－	－	わらすこひろば
7	盆飾り展示	七夕がすぎるとお盆の季節。旧暦の7月(今の8月)に、祖先の霊を祀る一連の行事として知られていますが、今年も釜房の家に"盆飾り"を飾ります。	2013/8/10	8月10日(土)～18(日)	1	－	－	ふるさと村　釜房の家
8	第4回川崎町歴史・文化展～川崎と支倉常長～	「支倉常長」に関するパネルの展示をします。川崎町民話の会によるかわさきの民話・伝承の紹介も行う予定です。	2013/10/1	10月1日(火)～11月30日(土)	1	－	－	ふるさと村　釜房の家
9	文化伝承　釜神展	仙北や岩手県に古くから伝わり、魔除けや火伏の神様として信仰されてきた伝統工芸「釜神」。津波から舞い戻ってきたものや、震災瓦礫などを使用して作られた釜神の展示を行います。開催中、復興の願いを込めた木彫りの実演も行います。	2013/10/5	10月5日(土)～14日(月・祝)	1	－	－	ふるさと村　鳴瀬川河畔の家
10	雪の滑り台	場所を三角地帯に移し、2本のソリ滑り台を新設する。	2014/1/25	1月25日(土)、26日(日)	1	－	－	特設会場(三角地帯)
11	富士山雪遊び	三角地帯に雪遊び場を設置する。	2014/1/25	1月25日(土)、26日(日)	1	－	－	特設会場(三角地帯)
12	スノーチューブスライダー	今年新たに、三角地帯にスノーチューブスライダーを1本新設する。大人でも楽しんでいただけます。	2014/1/25	1月25日(土)、26日(日)	1	－	－	特設会場(三角地帯)
13	雪の滑り台	場所を三角地帯に移し、2本のソリ滑り台を新設する。	2014/2/1	2月1日(土)、2日(日)、7日(金)、8日(土)、9日(日)、10日(月)、11日	1	－	－	特設会場(三角地帯)
14	富士山雪遊び	三角地帯に雪遊び場を設置する。	2014/2/1	2月1日(土)、2日(日)、7日(金)、8日(土)、9日(日)、10日(月)、11日	1	－	－	特設会場(三角地帯)
15	スノーチューブスライダー	今年新たに、三角地帯にスノーチューブスライダーを1本新設する。大人も一緒に楽しんでいただく。	2014/2/1	2(日)、7(金)、8(土)、9(日)、10(月)、11(祝)、15(土)、16(日)、22	1	－	－	特設会場(三角地帯)
16	インドア・ガーデン	ラン・バラを中心に早春の草花を来園者に見て楽しんでいただく。	2014/3/1	3月1日(土)～30日(日)	1	－	－	多目的ホール　ふるふる
17	坪庭	ラン・バラを中心に早春の草花を来園者に見て楽しんでいただく。	2014/3/15	3月15日(土)～30日(日)	1	－	－	多目的ホール　ふるふる

4月～3月	イベント件数合計	17件
4月～12月	イベント件数合計	11件

(2)実施日数をカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	SMILE RINGコンサート	「笑顔の花を咲かせ、笑顔の輪を広げよう」をテーマに川崎町の中学生による演奏を行います。	2013/4/29	4月29日（火・祝）	1	－	－	彩のひろば
3	与八の紙芝居	昔懐かしい紙芝居を古民家の中で上演します。	2013/5/5	5月5日（日）、6日（月・祝）	2	－	－	ふるさと村　鳴瀬川河畔の家
4	花普請inみちのく	未来の東北造園業界を担う学生たちが「花普請」により心を癒す空間を演出します。	2013/6/8	6月8日（土）～16日（日）	1	－	－	南ゲート
8	松柏とさつき盆栽展	松柏とサツキの盆栽を古民家の中で展示します。	2013/6/15	6月15日（土）、16日（日）	2	－	－	ふるさと村　本荘由利の家
9	芸術の家	古民家に絵画、陶芸などの芸術作品を展示します。	2013/6/15	6月15日（土）、16日（日）	2	－	－	ふるさと村　月山山麓の家
10	生け花展	南会津の家が美しい生け花で色鮮やかに飾られます。	2013/6/15	6月15日（土）、16日（日）	2	－	－	ふるさと村　南会津の家
12	チェーンソーアート	チェーンソーを使用した木工アート制作の実演を実施します。	2013/7/21	7月21日（日）	1	－	－	ふるさと村　おまつり広場
13	水の音楽祭	水をテーマにした湖畔の音楽会を実施します。「水カンリンバ」というオリジナルの楽器で一緒に演奏を楽しむこともできます。	2013/7/21	7月21日（日）	1	－	－	ふるさと村　おまつり広場
14	川内太鼓の演奏	地元川崎町、川内太鼓の皆さんによる太鼓の演奏を披露していただきます。	2013/7/21	7月21日（日）	1	－	－	ふるさと村　おまつり広場
15	なまはげ和太鼓演舞	怠け者を懲らしめ、災いを払い祝福を与える「なまはげ」による大迫力の和太鼓演舞。男鹿半島の歴史・文化を肌で感じさせる激しく荒々しい演奏を行	2013/10/12	10月12日（土）	1	－	－	ふるさと村　おまつり広場
16	津軽三味線	津軽地方の民謡伴奏に用いられる津軽三味線。撥で激しくたたく打楽器の迫力と、三味線本来の繊細で艶やかな音色が奏でられます。	2013/10/12	10月12日（土）	1	－	－	ふるさと村　おまつり広場 多目的ホールふるふる
17	山木屋太鼓	東日本大震災に伴う原発事故と放射能の影響で、2011年4月から計画的避難区域に指定された福島県川俣町山木屋地区。同地区の若者や子どもたちを中心にした「山木屋太鼓」が活動を再開、福島県内外で被災者を力づけている。 創作太鼓と古来からの伝承太鼓の確立と融合を目指している。	2013/10/13	10月13日（日）	1	－	－	ふるさと村　おまつり広場
18	鬼柳鬼剣舞	みちのくの大地を踏みしずめ、祖霊を慰める念仏供養の鬼剣舞。勇壮にして華麗、大迫力の躍動感ある舞をお楽しみください。	2013/10/13	10月13日（日）	1	－	－	ふるさと村　おまつり広場
19	長井の黒獅子	五穀豊穣・家内安全などを祈願し、約1000年前より受け継がれてきた伝統神事。勇壮かつ威厳ある黒獅子をご覧いただけます。	2013/10/14	10月14日（月・祝）	1	－	－	ふるさと村　おまつり広場
20	利府太鼓	『未来に羽ばたく若い利府』の思いを和太鼓に託し、よそのマネではない『本物の太鼓』を目指している。太鼓の鼓動を感じてもらいます。	2013/10/14	10月14日（月・祝）	1	－	－	ふるさと村　おまつり広場
21	白石旧車会inみちのく公園	昭和の時代を中心とした4輪車・2輪車、30台程度を展示します。	2013/10/26	10月26日（土）、27日（日）	2	－	－	ふるさと村　おまつり広場
22	定禅寺ストリートジャズフェスティバル　アンコールライブ　in　みちのく公園	9月に行われた定禅寺ジャズフェスティバルをみちのく公園でアンコールライブを行う。	2013/10/27	10月27日（日）	1	－	－	時のひろば　・おまつり広場　・多目的ホールふるふる前
390	古民家の煤払い	各古民家の煤払いをスタッフと一緒に行っていただきます。	2013/12/13	12月13日（金）、14日（土）、15日（日）	3	89	南地区来園者数	ふるさと村　各古民家
27	みやぎ川崎　慶長遣欧使節団　支倉常長隊	川崎町おもてなし武将隊「支倉常長隊」が園内にてねり歩き、川崎町のPR活動を行う。	2014/1/11	1月11日（土）、12日（日）	2	－	－	南地区
28	獅子舞	川崎町の無形文化財に指定されている獅子舞を披露していただく。 12日は演舞と古民家練り歩き。 13日は古民家練り歩きのみ。	2014/1/12	1月12日（日）、13日（月・祝）	2	－	－	多目的ホールふるふる前
29	雪の滑り台	場所を三角地帯に移し、2本のソリ滑り台を新設する。	2014/1/25	1月25日（土）、26日（日）	2	－	－	特設会場（三角地帯）

30	富士山雪遊び	三角地帯に雪遊び場を設置する。	2014/1/25	1月25日（土）、26日（日）	2	－	－	特設会場（三角地
31	スノーチューブスライダー	今年新たに、三角地帯にスノーチューブスライダーを1本新設する。大人でも楽しんでいただけます。	2014/1/25	1月25日（土）、26日（日）	2	－	－	特設会場（三角地帯）
32	雪の滑り台	場所を三角地帯に移し、2本のソリ滑り台を新設する。	2014/2/1	2月1日（土）、2日（日）、7日（金）、8日（土）、9日（日）、10日（月）、11日（火・祝）、15日（土）、16日（日）、22日（土）、23日（日）	11	－	－	特設会場（三角地帯）
33	富士山雪遊び	三角地帯に雪遊び場を設置する。	2014/2/1	2月1日（土）、2日（日）、7日（金）、8日（土）、9日（日）、10日（月）、11日（火・祝）、15日（土）、16日（日）、22日（土）、23日（日）	11	－	－	特設会場（三角地帯）
34	スノーチューブスライダー	今年新たに、三角地帯にスノーチューブスライダーを1本新設する。大人も一緒に楽しんでいただく。	2014/2/1	2（日）、7（金）、8（土）、9（日）、10（月）、11（祝）、15（土）、16（日）、22（土）、23（日）	10	－	－	特設会場（三角地帯）
35	なまはげ来訪	本荘由利の家やおまつり広場にて「なまはげ」が子供達に、「悪い子はいねがー」「泣ぐコはいねがー」等と奇声を発しながら練り歩いてもらう。	2014/2/8	2月8日（土）、9日（日）	2	－	－	ふるさと村 本荘由利の家～おまつり広場
36	FLOWERショップ	クリスマスローズや早春の草花の即売会を開催します。	2014/3/15	3月15日（土）、16日（日）、21日（金・祝）、22日（土）、23日（日）	5	－	－	多目的ホールふるふる

4月～3月	イベント件数合計	74件

4月～12月	イベント件数合計	33件

南地区計：4月～3月

イベント件数合計	91件

南地区計：4月～12月

イベント件数合計	44件

北地区、南地区合計：4月～3月

イベント件数合計	91件

北地区、南地区合計：4月～12月

イベント件数合計	44件

イベント実績
【平成26年度】

1.実施回数及び参加人数をカウントするプログラム

北地区

（1）1月に1回とカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	ヤギ・ヒツジふれあい体験(4月)	ヤギやヒツジに餌をあげる体験で楽しんでいただいた。	2014/4/1	4月1日（火）～30日（水）	1	274		自然共生園放牧地
2	ヤギ・ヒツジふれあい体験(5月)	ヤギやヒツジに餌をあげる体験で楽しんでいただいた。	2014/5/1	5月1日（木）～31日（土）	1	1,023		自然共生園放牧地
3	ヤギのお散歩＆ヒツジふれあい体験	ヤギの散歩及びヤギやヒツジに餌をあげる体験で楽しんでいただいた。	2014/5/3	5月3日（土）～6日（火・祝）	1	294		自然共生園
4	ヤギ・ヒツジふれあい体験(6月)	ヤギやヒツジに餌をあげる体験で楽しんでいただいた。	2014/6/1	6月1日（日）～30日（月）	1	219		自然共生園放牧地
5	ヤギ・ヒツジふれあい体験(7月)	ヤギやヒツジに餌をあげる体験で楽しんでいただいた。	2014/7/1	7月1日（火）～31日（木）	1	261		自然共生園放牧地
6	ヤギ・ヒツジふれあい体験(8月)	ヤギやヒツジに餌をあげる体験で楽しんでいただいた。	2014/8/1	8月1日（金）～31日（日）	1	192		自然共生園放牧地
7	ヤギ・ヒツジふれあい体験(9月)	ヤギやヒツジに餌をあげる体験で楽しんでいただいた。	2014/9/1	9月1日（月）～30日（火）	1	799		自然共生園放牧地
8	ヤギ・ヒツジふれあい体験(10月)	ヤギやヒツジに餌をあげる体験で楽しんでいただいた。	2014/10/1	10月1日（水）～31日（金）	1	558	558名 10/1～19(472名)	自然共生園放牧地
9	ヤギ・ヒツジふれあい体験	ヤギやヒツジに餌をあげる体験で楽しんでいただいた。	2014/11/1	11月1日～30日	1	273		自然共生園放牧地
10	ヤギ・ヒツジふれあい体験	ヤギやヒツジに餌をあげる体験で楽しんでいただいた。	2014/12/1	12月1日(月)～31日(水)	1	25		自然共生園放牧地
11	ヤギ・ヒツジふれあい体験	ヤギやヒツジに餌をあげる体験で楽しんでいただいた。	2015/1/1	1月1日（木）～31日（土）	1	61		自然共生園放牧地
12	ヤギ・ヒツジふれあい体験	ヤギやヒツジに餌をあげる体験で楽しんでいただいた。	2015/2/1	2月1日（日）～28日（土）	1	234		自然共生園放牧地
13	ヤギ・ヒツジふれあい体験	ヤギやヒツジに餌をあげる体験で楽しんでいただいた。	2015/3/1	3月1日（日）～31日（火）	1	181		自然共生園放牧地
14	自然素材を組み立てて遊ぼう！（4月）	自然共生園にに落ちている木の実、小枝、落ち葉などを使用した自然素材の工作づくりを体験していただいた。	2014/4/5	4月5日（土）、6日（日）、12日（土）、13日（日）、19日（土）	1	59		自然共生情報館
15	自然素材を組み立てて遊ぼう！（5月）	自然共生園にに落ちている木の実、小枝、落ち葉などを使用した自然素材の工作づくりを体験していただいた。	2014/5/3	5月3日（土）～6日（火・祝）、10日（土）、11日（日）、17日（土）、18日（日）、24日（土）、25日（日）、31日（土）	1	153		自然共生情報館
16	自然素材を組み立てて遊ぼう！（6月）	自然共生園にに落ちている木の実、小枝、落ち葉などを使用した自然素材の工作づくりを体験していただいた。	2014/6/1	6月1日（日）、7日（土）、8日（日）、14日（土）、15日（日）、21日（土）、22日（日）、28日（土）、29日（日）	1	52		自然共生情報館
17	自然素材を組み立てて遊ぼう！（7月）	自然共生園にに落ちている木の実、小枝、落ち葉などを使用した自然素材の工作づくりを体験していただいた。	2014/7/5	7月5日（土）、6日（日）、12日（土）、13日（日）、19日（土）～31日（木）	1	108		自然共生情報館
18	自然素材を組み立てて遊ぼう！（8月）	自然共生園にに落ちている木の実、小枝、落ち葉などを使用した自然素材の工作づくりを体験していただいた。	2014/8/1	8月1日～31日（日）	1	151		自然共生情報館
19	自然素材を組み立てて遊ぼう！（9月）	自然共生園にに落ちている木の実、小枝、落ち葉などを使用した自然素材の工作づくりを体験していただいた。	2014/9/6	9月6日（土）、7日（日）、13日（土）、14日（日）、15日（祝）、20日（土）、21日（日）、27日（土）、28日（日）	1	177		自然共生情報館
20	自然素材を組み立てて遊ぼう！（10月）	自然共生園にに落ちている木の実、小枝、落ち葉などを使用した自然素材の工作づくりを体験していただいた。	2014/10/4	10月4日（土）、5日（日）、11日（土）、12日（日）、13日（月・祝）、18日（土）、19日（日）、25日（土）、26日（日）	1	125	10/4(9名) 5(0名) 11(7名) 12(45名) 13(18名) 14(16名) 18(1名) 19(25名) 25(4名) 26(0名)	自然共生情報館
21	自然素材を組み立てて遊ぼう！（11月）	みちのく自然共生園に落ちている木の実や小枝、葉っぱなどを使用して工作体験ができます。	2014/11/1	11月1日（土）、2日（日）、3日（祝）、8日（土）、9日（日）、15日（土）、16日（日）、22日（土）、23日（日）、24日（祝）29日（土）、30日（日）	1	126		自然共生情報館
22	自然素材を組み立てて遊ぼう！（12月）	みちのく自然共生園に落ちている木の実や小枝、葉っぱなどを使用して工作体験ができます。	2014/12/6	12月6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)	1	6		自然共生園情報館
23	自然素材を組み立てて遊ぼう！（1月）	みちのく自然共生園に落ちている木の実や小枝、葉っぱなどを使用して工作体験ができます。	2015/1/3	4日（日） 10日（土）・11日（日）・12日（祝） 17日（土）・18日（日）・24日（土）・25日（日）・31日（土）	1	6		自然共生園情報館
24	自然素材を組み立てて遊ぼう！（2月）	みちのく自然共生園に落ちている木の実や小枝、葉っぱなどを使用して工作体験ができます。	2015/2/1	7日（土）・8日（日）・11日（祝） 14日（土）・15日（日）・21日（土）・22日（日）・28日（土）	1	45		自然共生園情報館
25	自然素材を組み立てて遊ぼう！（3月）	みちのく自然共生園に落ちている木の実や小枝、葉っぱなどを使用して工作体験ができます。	2015/3/1	7日（土）・8日（日）・14日（土）・15日（日）・21日（土）・22日（日）・28日（土）・29日（日）	1	22		自然共生園情報館
26	新鮮お野菜収穫体験(7月)	主にナス、ピーマン、トマトの収穫体験を行った。収穫する喜びを味わっていただいた。	2014/7/19	7月19日（土）～31日（木）	1	141		自然共生園農園
27	新鮮お野菜収穫体験(8月)	主にエダマメ等の夏野菜の収穫体験を行った。	2014/8/1	8月1日（金）～31日（日）	1	191		自然共生園農園
28	新鮮お野菜収穫体験(9月)	主にエダマメ・サツマイモ・サトイモの収穫体験を行った。	2014/9/1	9月1日（月）～30日（火）	1	129		自然共生園農園
29	新鮮お野菜収穫体験(10月)	サトイモ、サツマイモの収穫体験を行った。好評であった。	2014/10/1	10月1日（水）～31日（金）	1	705	705名 10/1～19(603名)	自然共生園農園
30	新鮮お野菜収穫体験	ダイコン、ハクサイのの収穫体験を行った。好評であった。	2014/11/1	11月1日～30日	1	127		自然共生園農園
31	水生昆虫を見つけよう(7月)	セルフガイドで共生園の水生昆虫等を観察していただいた。	2014/7/19	7月19日（土）～7月31日（木） (8月17日（日）まで実施)	1	125		自然共生園
32	水生昆虫を見つけよう(8月)	水田の「ぬるめ」で水生昆虫を網ですくいセルフガイドの自然観察を行った。	2014/8/1	8月1日（金）～17日（日） (7月19日（土）から実施)	1	114		自然共生園

4月～3月		
	イベント件数合計	32件
	参加人数合計	6,956人

4月～12月		
	イベント件数合計	32件
	参加人数合計	6,956人

（2）実施日数をカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	わくわく自然塾 ～動物調査部～1	年間会員活動。イノシシ、キツネ、クマの跡を探して観察し、共生園でどのように暮らしているかを解説した。	2014/5/6	5月6日（火・祝）	1	17		自然共生園全域
2	わくわく自然塾 ～昆虫観察部～1	自然共生園スタッフがガイドし、共生園に住む水生昆虫等を観察した。	2014/7/13	7月13日（日）	1	16		自然共生園全域
3	わくわく自然塾 ～昆虫観察部～2	自然共生園スタッフがガイドし、共生園に住む水生昆虫等を観察した。	2014/7/20	7月20日（日）	1	8		自然共生園全域
4	わくわく自然塾 ～昆虫観察部～3	自然共生園スタッフがガイドし、共生園に住む水生昆虫等を観察した。	2014/7/27	7月27日（日）	1	9		自然共生園全域
5	わくわく自然塾 ～昆虫観察部～4	共生園スタッフによるぬるめの水生昆虫観察を行った。	2014/8/3	8月3日（日）	1	12		自然共生園全域
6	わくわく自然塾 ～昆虫観察部～5	共生園スタッフによるぬるめの水生昆虫観察を行った。	2014/8/10	8月10日（日）	1	9		自然共生園全域
7	わくわく自然塾 ～昆虫観察部～6	共生園スタッフによるぬるめの水生昆虫観察を行った。	2014/8/17	8月17日（日）	1	6		自然共生園全域
8	わくわく自然塾 ～動物調査部～2	自然共生園ボランティアがガイドし、沢の魚や昆虫を観察した。	2014/8/31	8月31日（日）	1	28		自然共生園全域
9	わくわく自然塾 ～動物調査部～3	ボランティアの指導の下、カワセミの巣箱づくりを行った。	2014/9/21	9月21日（日）	1	11		自然共生園全域
10	わくわく自然塾 ～昆虫観察部～7	トンボやバッタなど、秋に見ることができるの自然共生園の昆虫を観察した。	2014/10/11	10月11日（土）	1	6		自然共生園全域
11	わくわく自然塾 ～動物調査部～4	自然共生園をボランティアがガイドし、カワセミの巣箱を設置し次回の観察に備え	2014/10/26	10月26日（日）	1	4		自然共生園全域
12	わくわく自然塾～動物調査部～⑤	自然共生園をボランティアがガイドし、冬の自然を観察した。	2014/12/7	12月7日(日)	1	2		自然共生園全域
13	わくわく自然塾～動物調査部～⑥	自然共生園をボランティアがガイドし、冬の自然を観察した。	2014/12/14	12月14日(日)	1	10		自然共生園全域
14	わくわく自然塾～動物調査部～⑦	雪に残ったタヌキやキツネの足跡を観察し、種類ごとの特徴を観察します。積雪が無い場合は冬鳥観察を中心に行います。	2015/2/15	2月15日（日）	1	3		自然共生園全域
15	ふるさと農園塾(4月)	年間会員活動。水田への施肥等農作業を楽しんでいただいた。	2014/4/19	4月19日（土）	1	15		農園
16	ふるさと農園塾(5月)	自然共生園農園で種まきや草取り、収穫など農業体験を行った。	2014/5/10	5月10日（土）、17日（土）	2	22		農園
17	ふるさと農園塾(6月)	年間会員活動。田植え、ナタネの刈取り等農園作業を楽しんでいただいた。	2014/6/7	6月7日（土）、21日（土）	2	15		農園
18	ふるさと農園塾(7月)	年間会員活動。夏野菜の収穫や水田の除草等を楽しんで行っていただいた。	2014/7/5	7月5日（土）、19日（土）	2	10		農園
19	ふるさと農園塾(8月)	年間会員活動。農園、水田での農作業を楽しんでいただいた。	2014/8/2	8月2日（土）、16日（土）	2	4		農園
20	ふるさと農園塾(9月)	年間会員活動。ショウガの植え付け、ピーマンの種まき等を楽しんでいただいた。	2014/9/6	9月6日（土）、20日（土）	2	12		農園
21	ふるさと農園塾(10月)	年間会員活動。稲刈り、脱穀作業等を楽しんでいただいた。	2014/10/4	10月4日（土）、18日（土）	2	21	10/4(8名)　18(13名)	農園
22	ふるさと農園塾	年間会員活動。ダイコン、大豆等の収穫を楽しんでいただいた。	2014/11/1	11月1日(土)、15日(土)	2	9		農園
23	ふるさと農園塾	年間会員活動。餅つき、漬物作りを行っ	2014/12/7	12月7日(日)、20日(土)	2	14		農園
24	ふるさと農園塾	自然共生園農園で採れた農作物で味噌作りを行います。	2015/1/11	1月11日（日）	1	4		農園
25	乗馬体験(5月)	放牧地で乗馬体験を楽しんでいただい	2014/5/3	5月3日（土）、4日（日）、5日（月・祝）	3	279		放牧地
26	乗馬体験(7月)	雨天のため中止となった。	2014/7/19	7月19日（土）、20日（日）	2			放牧地
27	乗馬体験(9月)	放牧地で乗馬体験を楽しんでいただい	2014/9/13	9月13日（日）、14日（日）、23日（火・祝）	3	246		放牧地
28	乗馬体験(10月)	放牧地で乗馬体験を楽しんでいただいた。	2014/10/11	10月11日（土）、12日（日）、18日（土）	3	160	10/11(35名)　12(108名)　18(17名)	放牧地
29	乗馬体験	放牧地で乗馬体験を楽しんでいただい	2014/11/1	11月1日(土)、2日(日)	2	51		放牧地
30	母さんだいどこ塾(8月) 「ハラペコ母さん秘伝ジャガイモの甘辛煮」	ジャガイモの甘辛煮を調理した。	2014/8/3	8月3日（日）	1	4		知恵体験舎
31	母さんだいどこ塾(9月) 「東北名物『ずんだおはぎ』づくり」	農園でエダマメを収穫し、ずんだおはぎづくり等を体験した。	2014/9/7	9月7日（日）	1	6		知恵体験舎
32	母さんだいどこ塾(10月) 「サツマイモごはんとサツマイモ寒天のセット料理」	野草や農作物、動物など春の自然共生園を楽しんでいただいた。	2014/10/5	10月5日（日）	1	3		知恵体験舎
33	母さんだいどこ塾「羽釜炊き新米ごはんで味噌おにぎりづくり」	新米を使っての味噌おにぎりづくりを楽しんでいただいた。	2014/11/2	11月2日(日)	1	2		知恵体験舎
34	母さんだいどこ塾「無農薬ダイコンのたくあんとハクサイの漬物作り」	たくあんづくりと白菜の漬物作りを行った。	2014/12/7	12月7日(日)	1	12		知恵体験舎
35	母さんだいどこ塾(1月) 「ハラペコ母さんのおいしい味噌作り」	共生園で収穫した無農薬大豆と、石垣島産の珍しい天然塩を使って共生園オリジナルのおいしいお味噌を作ります。	2015/1/11	1月11日（日）	1	9		知恵体験舎
36	自然共生園そば打ち体験(5月)	共生園で収穫したそばを使いそば打ち体験を行う予定であったが、参加者は0名であった	2014/5/24	5月24日（土）	1	0		知恵体験舎
37	自然共生園そば打ち体験(6月)	共生園で収穫したそばを使いそば打ち体験を行った。	2014/6/28	6月28日（土）	1	16		知恵体験舎
38	自然共生園そば打ち体験(7月)	共生園で収穫したそばを使いそば打ち体験を行った。	2014/7/26	7月26日（土）	1	4		知恵体験舎
39	自然共生園そば打ち体験(9月)	共生園で収穫したそばを使いそば打ち体験を行った。	2014/9/27	9月27日（土）	1	15	15名（4組）	知恵体験舎
40	自然共生園そば打ち体験(10月)	共生園で収穫したそばを使いそば打ち体験を行った。	2014/10/25	10月25日（土）	1	13	13名（4組）	知恵体験舎
41	自然共生園そば打ち体験	共生園で収穫したそばを使いそば打ち体験を行った。	2014/11/22	11月22日(土)	1	13		知恵体験舎
42	自然共生園そば打ち体験	共生園で収穫したそばを使いそば打ち体験を行った。	2014/12/27	12月27日(土)	1	9		知恵体験舎
43	自然共生園そば打ち体験	共生園で収穫したそばを使いそば打ち体験を行った。	2015/1/24	1月24日（土）	1	7		知恵体験舎
44	自然共生園そば打ち体験	共生園で収穫したそばを使いそば打ち体験を行った。	2015/2/28	2月28日（土）	1	0		知恵体験舎
45	自然共生園そば打ち体験	共生園で収穫したそばを使いそば打ち体験を行った。	2015/3/28	3月28日（土）	1	7		知恵体験舎
46	野草観察・保全講座	年間会員活動。季節の野草観察・保全活動を楽しんでいただいた。	2014/4/13	4月13日（日）	1	5		自然共生園

47	ヨモギを摘んで草もちを食べよう	農園や野草園でヨモギを摘んでいただき、摘んだヨモギは次回の調理に使い、あらかじめ作ったヨモギ餅をふるまった。	2014/5/3	5月3日（土）、4日（日）	2	129		知恵体験舎
48	田んぼ・畑で鍬を使って耕そう	農園や田んぼを鍬を使って耕す体験を行った。	2014/5/3	5月3日（土）、4日（日）	2	44		水田・農園
49	野草観察・保全講座	年間会員活動。季節の野草観察・保全活動を楽しんでいただいた。	2014/5/4	5月4日（日）	1	8		自然共生園
50	お赤飯のふるまい	こどもの日を祝い、お赤飯をふるまった。	2014/5/5	5月5日（月・祝）	1	49		知恵体験舎
51	畑に植え付けをしよう	農園に農作物の苗を植え付ける体験を行った。	2014/5/5	5月5日（月・祝）、6日（火・祝）	2	41		農園
52	ヒツジ手づくり倶楽部「ヒツジの毛刈りを獣医さんに教えてもらおう」	年間会員活動。ヒツジの毛刈りを獣医さんに教えてもらい、毛刈り体験を行った。	2014/5/25	5月25日（日）	1	18		自然共生園放牧地
53	田植え	自然共生園の水田で田植えを体験していただいた。	2014/5/31	5月31日（土）	1	27		農園
54	野草観察・保全講座	年間会員活動。季節の野草観察・保全活動を楽しんでいただいた。	2014/6/8	6月8日（日）	1	6		自然共生園
55	ヒツジ手づくり倶楽部「糸をつむぐための準備をしよう」	年間会員活動。5月に刈った羊の毛を洗浄する作業を体験していただいた。	2014/6/29	6月29（日）	1	16		自然共生情報館
56	野草観察・保全講座	年間会員活動。季節の野草観察・保全活動を楽しんでいただいた。	2014/7/13	7月13日（日）	1	6		自然共生園
57	和紙はどうやって作るのかな？	紙漉き体験を行った。	2014/7/20	7月20日（日）、27日（日）	2	20		自然共生情報館
58	ヒツジ手づくり倶楽部「羊毛を紡ぎましょう」	年間会員活動。6月に洗った羊毛を紡ぎ車等を使って羊毛を紡ぐ体験を行った。	2014/7/20	7月20日（日）	1	9		自然共生情報館
59	夏野菜簡単料理	キュウリを使った一品おかずづくりを楽しんでいただいた。	2014/7/27	7月27日（日）	1	5		知恵体験舎
60	キノコのストラップ・キノコの置物を作ろう	紙粘土でキノコの置物やストラップづくりを行った。	2014/7/27	7月27日（日）	1	10		自然共生情報館
61	和紙はどうやって作るのかな？	ベニバナ染めのコウゾを使ったハガキ作りを行った。	2014/8/3	8月3日（日）、17日（日）	2	32		自然共生情報館
62	アイのたたき染め	共生園で育てたアイを使ってたたき染めを行った。	2014/8/4	8月4日（月）、5日（火）	2	18		自然共生情報館
63	野草観察・保全講座	年間会員活動。季節の野草観察・保全活動を楽しんでいただ区予定であったが、強い雨の予報且つ大人向けの会員活動であったので参加者は0名であった。	2014/8/10	8月10日（日）	1	0		自然共生園
64	夏野菜簡単料理	夏野菜を収穫して、夕飯に使える簡単おいしい一品おかず作りを体験した。	2014/8/17	8月17日（日）	1	8		知恵体験舎
65	ヒツジ手づくり倶楽部「手作り羊毛であなただけの羊毛クラフトを作ろ	7月に紡いだ糸を使ってオリジナルのフェルト作品（フェルトで作る動物、マスコット等）を作製した。	2014/8/17	8月17日（日）	1	12		自然共生情報館
66	野草観察・保全講座	年間会員活動。季節の野草観察・保全活動を楽しんでいただいた。	2014/9/14	9月14日（日）	1	7		自然共生園
67	稲刈り	稲刈り体験を実施した。	2014/9/20	9月20日（土）	1	46		農園
68	芋煮のふるまい	芋煮を振舞い、お召し上がりいただいた。	2014/10/11	10月11日（土）～13日（月・祝）	3	222	10/11（66名） 12（106名） 13（50名）	知恵体験舎
69	野草観察・保全講座	年間会員活動。季節の野草観察・保全活動を楽しんでいただいた。	2014/10/12	10月12日（日）	1	1		自然共生園
70	焼き芋	焼き芋を作る体験を行った。	2014/10/12	10月12日（日）	1	35		知恵体験舎
71	織物体験	空き箱で作った織機を使い、公園の草木で染めた布を裂いて裂き織体験を楽しんでいただいた。	2014/10/12	10月13日（月・祝）	1	19	10/12（17名） 13（2名）	自然共生園情報館
72	馬耕作業	水田で行う馬耕作業をご覧になっていただいた。	2014/10/18	10月18日（土）	1	15		自然共生園水田
73	スゲでリース作り	自然共生園のスゲ原のカサスゲを使いリースを作製した。	2014/10/26	10月26日（日）	1	40		知恵体験舎
74	サトイモ串団子づくり	サトイモ串団子を作り、ふるまった。	2014/10/26	10月26日（日）	1	60		知恵体験舎
75	ディスクゴルフ みちのく公園カップ	風の草原ディスクゴルフコースにおいてディスクゴルフ大会を実施した。	2014/11/8	11月8日（土）	1	43		北地区 風の草原
76	風の草原リレーマラソン	第二回となる「風の草原リレーマラソン」を開催した。	2014/11/23	11月23日(日)	1	1,278	キッズラン15名 リレーマラソン1263名	風の草原
77	お汁粉のふるまい	共生園で収穫した有機栽培の作物で作ったお汁粉をふるまいます。	2015/2/7	7日（土）	1	100		知恵体験舎
78	もこもこ羊毛で遊ぼう＝公園の羊の毛を刈り、草や木の実で染めました＝	フェルトワッペン、フェルトボールづくりを楽しみましょう。	2015/2/7	7日（土）、8日（日）	2	31	2/7（14名） 8（17名）	自然共生情報館
79	焼き芋体験	自然共生園で収穫したサツマイモをたき火で焼いて焼き芋を作りましょう	2015/2/7	7日（土）、8日（日）	2	73	2/7（44名） 8（29名）	知恵体験舎
80	餅つき	共生園で収穫したもち米で餅つき体験を行います。	2015/2/7	7日（土）、8日（日）	2	60	2/7（30名） 8（30名）	知恵体験舎
81	餅焼き体験	お餅を焼いて食べましょう。	2015/2/7	7日（土）、8日（日）	2	180	2/7（100名） 8（80名）	知恵体験舎
82	お雑煮のふるまい	共生園で収穫した有機栽培の野菜で作ったお雑煮をふるまいます。	2015/2/8	8日（日）	1	100		知恵体験舎

4月～3月

イベント件数合計	110件
参加人数合計	3,896人

4月～12月

イベント件数合計	100件
参加人数合計	3,352人

北地区合計：4月～3月

イベント件数合計	142件
参加人数合計	10,852人

北地区合計：4月～12月

イベント件数合計	132件
参加人数合計	10,308人

南地区

（1）1月に1回とカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	ミニ鯉のぼり作り	千代紙や竹ひごを使ったミニ鯉のぼりを作っていただいた。	2014/4/1	4月1日（火）～30日（水）	1	237		多目的ホール ふるふる
2	花と緑のクイズラリー	花や緑に関するクイズを解きながら園内を巡るクイズラリーに参加いただいた。	2014/4/12	4月12日（土）～5月6日（火・祝）	1	3,405	3,405名（4/12～30） 名（5/1～6）	南地区
3	プラ板作り	プラ板に絵を描き、オーブントースターを使ってキーホルダーを作っていただいた。下絵をなぞったり、オリジナルの絵を描いたり、プラスチックの板がオーブントースターで焼くと、みるみる収縮する様子を観察して楽しんでいた。	2014/5/1	5月1日（木）～31日（土）	1	240		多目的ホール ふるふる
4	花と緑のクイズラリー	花や緑に関するクイズを解きながら園内を巡るクイズラリーに参加いただいた。	2014/5/1	5月1日（木）～6日（火・祝）	1	4,069	4,069名（5/1～6） 開催期間4/12～5/6	南地区
5	プラ板作り	プラ板に絵を描き、オーブントースターを使ってオリジナルのキーホルダーを作っていただいた。	2014/6/1	6月1日（日）～30日（月）	1	247		多目的ホール ふるふる
6	フォトフレーム作り	園内で採れた木の枝を使って、フォトフレームを作っていただいた。	2014/7/1	7月1日（火）～31日（木）	1	105		多目的ホールふるふる
7	夏休みクイズラリー	南地区で古民家、北地区自然共生園では動植物に関するクイズを解きながら、園内を巡っていただいた。	2014/7/19	7月19日（土）～8月24日（日）	1	1,493	7/19～7/31（1493名）	南地区～北地区自然共生園
8	夏休みクイズラリー	南地区で古民家、北地区自然共生園では動植物に関するクイズを解きながら、園内を巡っていただいた。	2014/8/1	7月19日（土）～8月24日（日）	1	2,419	8/1～8/24（2419名）	南地区～北地区自然共生園
9	きりこうちわつくり	南三陸町に古くから伝わる「きりこ」を来園者に作成していただき、切り抜いた「きりこ」をうちわに貼り、メッセージを書いていただいた。8/1に南三陸町に届ける予定。	2014/7/19	7月19日（土）～31日（木）	1	64		多目的ホールふるふる
10	きりこ体験	復興応援のきりこを作っていただいた。作っていただいたきりこは22日に、南三陸さんさん商店街、南三陸ポータルセンター、伊里前福幸商店街に贈り、飾った。23日、24日に作ったきりこはお持ち帰りいただいた。	2014/8/1	8月1日（金）～24日（日）	1	111	8/1（ 6名） 2(6名） 3(5名） 4(8名） 6(2名） 7(4名） 8(2名） 9(3名） 10(17名） 11(3名） 12(8名） 13(6） 14(6名） 15(19名） 16(2名） 17(8名） 23(3名） 24(3名） 合計 111名	多目的ホールふるふる
11	フォトフレーム作り	フォトフレームを作った	2014/8/1	8月1日（金）～31日（金）	1	138		多目的ホールふるふる
12	炭飾り作り	園内で作った炭とドライフラワーを使って、消臭剤にもなる炭のインテリアを作っていただいた。	2014/9/1	9月1日（月）～30日（火）	1	223		多目的ホールふるふる
13	スタンプラリー	南地区、北地区自然共生園、里山地区小野分校をまわってスタンプを集め、プレゼントに応募していただいた。	2014/9/13	9月13日（土）～10月19日（日）	1	5,487	9/13～30日のみ	南地区～北地区自然共生園～里山
14	花の万華鏡つくり	コスモス畑を眺めながら、みちのく公園の草花で作った押花を使い、万華鏡を制作していただいた。	2014/9/13	9月13日（土）～10月26（日）	1	385	9/13（27名） 14（45名） 15（80名） 20（27名） 21（45名） 23（72名） 27（31名） 28（58名 ） 合計385名	花畑特設会場
15	スタンプラリー	コスモス畑を眺めながら、みちのく公園の草花で作った押花を使い、万華鏡を制作していただいた。	2014/10/1	9月13日（土）～10月19日（日）	1	3,983	10/1～10/19	花畑特設会場
16	炭飾り作り	園内で作った炭とドライフラワーを使って、消臭剤にもなる炭のインテリアを作っていただいた。	2014/10/1	10月1日（水）～31日（金）	1	234		多目的ホールふるふる
17	つみきの広場	ふるふる内に「つみきの広場」を設置し遊んでいただく。昨年ポピーまつり時に開催した広さ・積木の量を2倍にし、より多くの来園者に楽しんでいただいた。	2014/10/27	10月27日（月）～11月6日（木） 10月分	1	107	10/27（48名） 28（21名） 29（11名） 30（20名） 31（7名） 合計107名	多目的ホールふるふる
18	つみきの広場	ふるふる内に「つみきの広場」を設置し遊んでいただく。昨年ポピーまつり時に開催した広さ・積木の量を2倍にし、より多くの来園者に楽しんでいただいた。	2014/11/1	10月27日（月）～11月6日（木） 11月分	1	345	11/1（25名） 2(90名） 3（103名） 5(10名） 6(10名） 合計238名 全日合計345名	多目的ホールふるふる
19	まつぼっくりのツリー！	まつぼっくりと紙年度でクリスマスツリーと雪だるまなどをつくっていただいた。	2014/11/1	11月1日～30日	1	378		多目的ホールふるふる
20	まつぼっくりのツリー！	園内でとれたまつぼっくりにクリスマスツリーの飾り付けなどを行った。	2014/12/1	12月1日(月)～25日（木）	1	58		多目的ホールふるふる
21	Let'sピンポン	親子やカップルで楽しんでいただいた。	2014/12/13	12月13日～29日	1	67		多目的ホールふるふる
22	まゆ玉の干支人形作り	月山山麓の家で飼育した蚕が作った繭を使い、干支人形を作ります。	2015/1/2	～31（土）	1	143		多目的ホールふるふる
23	わらすこクイズラリー	園内3箇所にクイズを設置し、古民家や各県の歴史文化を学びながらクイズに答えていただく。	2015/1/30	1月30日（金）～2月15日（日） 1月分	1	409		南地区 園内
24	Let' sピンポン	卓球台で遊んでいただいた。	2015/1/2	1月2日～1月29日	1	125		多目的ホールふるふる
25	わらすこクイズラリー	園内3箇所にクイズを設置し、古民家や各県の歴史文化を学びながらクイズに答えていただく。	2015/2/1	1月30日（金）～2月15日（日）2月分	1	4337		南地区 園内
26	Let' sピンポン	卓球台で遊んでいただく。	2015/2/20	2/20～2/28	1	77		多目的ホールふるふる
27	ひな人形つくり	桃の節句にちなんで可愛らしい「ひな人形」を作っていただきます。	2015/2/1	～28(土）	1	157		多目的ホールふるふる
28	ヒツジの毛でつくるモビール	ヒツジの毛をつかって簡単モビールを作ります。	2015/3/1	～30（月）	1	118		多目的ホールふるふる
29	Let' sピンポン	卓球台で遊んでいただく。	2015/3/1	～8（日）	1	58		多目的ホールふるふる

4月～3月	イベント件数合計	29件
	参加人数合計	29,219人

4月～12月	イベント件数合計	21件
	参加人数合計	23,795人

(2)実施日数をカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	みちのく民話がたり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話をお聞きいただいた。	2014/4/5	4月5日(土)、6日(日)、12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)、29日(火・祝)	9	593	4/5(17名)、4/6(45名)、4/12(48名)、4/13(83名)、4/19(47名)、4/20(92名)、4/26(63名)、4/27(75名)、4/29(123名) 合計 593名	ふるさと村 遠野の家
2	釜房ろばたの会	川崎町の民家を移築復元したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵などの話をお聞きいただいた。	2014/4/5	4月5日(土)、6日(日)、12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)、29日(火・祝)	9	1,740	4/5(59名)、4/6(141名)、4/12(151名)、4/13(308名)、4/19(187名)、4/20(275名)、4/26(149名)、4/27(187名)、4/29(283名) 合計 1,740名	ふるさと村 釜房の家
3	そば打ち体験	川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験していただく予定だったが、参加者は得られなかった。	2014/4/6	4月6日(日)、20日(日)	2	32	4/6(4組11名) 4/20(7組21名)	ふるさと村 本荘由利の家
4	昔遊び体験	東北の民家を移築したふるさと村の「本荘由利の家」で、けん玉、羽根つきやコマ回しなど昔懐かしい遊びを体験していただい	2014/4/6	4月6日(日)、13日(日)、20日(日)、27日(日)	4	689	4/6(150名)、4/13(240名)、4/20(170名)、4/27(129名) 合計 689名	ふるさと村 本荘由利の家
5	みちのく古民家ガイド	ふるさと村案内人と一緒に、東北随一の古民家群について学んでいただいた。	2014/4/6	4月6日(日)、20日(日)	2	531	4/6(90名)、4/13(95名)、4/20(73名)、4/27(143名)、4/29(130名) 合計 531名	ふるさと村 津軽の家
6	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	チューリップや菜の花いっぱいのコースをシカボートレインに乗って周遊していただいた。	2014/4/12	4月12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)、29日(火・祝)	7	1,795	4/12(196名)、4/13(303人)、4/19(117名)、4/20(280名)、4/26(247名)、4/27(307名)、4/29(345名) 合計 1,795名	インラインスケートコース
7	目隠しでスロー・イン！	目隠しをして2m離れたBOXにボールを入れる競技を行った。大人から子供まで楽しめ家族参加も多数あった。 記録 4/12 最高2回 サドンデス4回で優勝 記録 4/19 最高3回で優勝	2014/4/12	4月12日(土)、19日(土)	2	111	4/12(50名)、4/12(61名) 合計 111名	多目的ホールふるふる
8	こんにゃく作り体験	川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただいた。	2014/4/13	4月13日(日)、27日(日)	2	50	4/13(10組30名) 4/27(6組20名)	ふるさと村 本荘由利の
9	自然のぬりえを楽しもう！	葉や花弁をこすって、ぬりえに参加いただいた。合わせて花ガイドツアー(4月14日「第1回」、4月28日「第2回」)を実施した。	2014/4/13	4月13日(日)、27日(日)	2	37	4/13(17名)、4/27(20名) 合計 37名	多目的ホールふるふる周辺
10	アロマ石鹸づくり	石鹸ねんどにエッセンシャルオイルを入れてアロマ石鹸を作っていただいた。	2014/4/13	4月13日(日)、20日(日)	2	177	4/13(92名)、4/20(85名) 合計 177名	多目的ホールふるふる
11	春の自然をみつけよう！	園内を歩き、指定した色と同じ草木や花を探したり、春に現れる昆虫を探して楽しんでいただいた。	2014/4/20	4月20日(日)	1	10		多目的ホールふるふる
12	【自主事業】変形自転車に乗ろう！	動物や自動車を模したユニークな形の自転車の乗車体験を、広大な「湖畔のひろば」の外周を1周するコースでお楽しみいただいた。	2014/4/26	4月26日(土)、27日(日)、29日(火・祝)	3	2,257	4/26(521名)、4/27(847名)、4/29(889名) 合計 2,257名	湖畔のひろば
13	押花倶楽部	カーネーションやクリスマスローズをはじめとする彩鮮やかな押し花のキーホルダーやみちのく公園のオリジナルしおりなどを作成していただいた。	2014/4/26	4月26日(土)、27日(日)、29日(火・祝)	3	166	4/26(31名)、4/27(53名)、4/29(82名) 合計 166名	多目的ホールふるふる
14	釜房ろばたの会	川崎町の民家を移築復元したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵の話にふれていただいた。	2014/5/3	5月3日(土・祝)、4日(日・祝)、6日(火・祝)、10日(土)、11日(日)、17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日)、31日(土)	10	2,548	5/3(370名) 4(196名) 6(486名) 10(163名) 11(351名) 17(194名) 18(269名) 24(178名) 25(238名) 31(103名) 合計2,548名	ふるさと村 釜房の家
15	田植え体験	裸足や地下足袋を履いて、泥の中での歩きにくさや手植えの難しさを体験していただいた。	2014/5/3	5月3日(土)	1	70		ふるさと村 田んぼ
16	民話まつり	遠野の家、南会津の家2棟に分かれて、東北地方に伝わる民話をお聴きいただいた。	2014/5/3	5月3日(土)～6日(火・祝)	4	712	5/3(139名) 4(141名) 5(201名) 6(231名) 合計712名	遠野の家 南会津の家
17	昔遊び大会	カカシダーツや車輪回し、竹トンボなどの昔遊びを、広々としたおまつり広場で体験していただいた。	2014/5/3	5月3日(土・祝)4日(日・祝)	2	424	5/3(255名) 4(169名) 合計424名	おまつり広場
18	するめ天旗つくり	仙台伝統の凧「するめ天旗」作りを体験していただいた。制作した凧は、本荘由利の庭やおまつり広場で揚げて楽しむ姿が多く見られた。	2014/5/3	5月3日(土・祝)、4日(日)	2	282	5/3(130名) 4(152名)) 合計282名	多目的ホールふるふる
19	【自主事業】変形自転車に乗ろう！	広大な『湖畔のひろば』の外周を、ユニークな変形自転車に乗っていただいた。	2014/5/3	5月3日(土・祝)、4日(日・祝)、5日(月・祝)、6日(火・祝)	4	4,516	5/3(1,218名) 4(1,508名) 5(907名)6(883名) 合計4,516名	湖畔のひろば
20	紙すき体験	園内で採れたコウゾとトロロアオイを使って和紙のはがきとコースターを作っていただいた。	2014/5/3	5月3日(土・祝)、4日(日)	2	87	5/3(38名) 4(49名) 合計87名	月山山麓の家
21	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	チューリップや菜の花いっぱいのコースをシカボートレインに乗って周遊していただいた。	2014/5/3	5月3日(祝)、4日(日)、5日(月)、6日(火)	4	1,792	5/3(463名) 4(508名) 5(392名) 6(429名) 合計1,792名	インラインスケートコース
22	お茶会	釜房の家で表千家の本格的なお茶を気軽に味わっていただいた。	2014/5/4	5月4日(日)	1	102		釜房の家
23	かしわもちつくり	釜房の家でついたもちを使って、かしわもち作りを体験していただき、かしわもちは縁側等で味わっていただいた。	2014/5/5	5月5日(月・祝)	1	126	40組	釜房の家
24	みちのく古民家ガイド	東北6県の代表的な古民家について、ふるさと村案内人による解説を行い、古民家の造りなどについて学んでいただいた。	2014/5/5	5月5日(月・祝)、6日(火・祝)、18日(日)	3	377	5/5(200名) 6(150名) 18(27名) 合計377名	ふるさと村 津軽の家
25	どこまでも転がるスーパーボール 第3回	本荘由利の家にて第3回を開催した。参加者には前回の雪辱を晴らすためにまた参加していただくなど大盛り上がりで終了した。今回の優勝者の記録は4m34cmで	2014/5/6	5月6日(火・祝)	1	103		本荘由利の家
26	木工教室	切り出した木片を組み立てて、ペン立て・鉄砲・レーシングカーなどの木工作品を作っていただいた。	2014/5/6	5月6日(火・祝)	1	57		多目的ホールふるふる

27	みちのく民話がたり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話をお聞きいただいた。	2014/5/10	5月10日（土）、11日（日）、17日（土）、18日（日）、24日（土）、25日（日）、31日（土）	7	466	5/10（52名） 11（73名） 17（54名） 18（69名） 24（68名） 25（88名） 31（62名） 合計466名	ふるさと村 遠野の家
28	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	コースをシカボートレインに乗って周遊していただいた。	2014/5/10	5月10日（土）、11日（日）、17日（土）・18日（日）、24日（土）・25日（日）	6	1,118	5/10（181名） 11（373名） 17（102名） 18（162名） 24（127名） 25（173名） 合計1,118名	インラインスケートコース
29	こんにゃく作り体験	川崎町特産の「こんにゃく」を精粉から作り、味噌田楽にして召し上がっていただいた。「歯ごたえがよい」と美味しそうにほおばっていた。	2014/5/11	5月11日（日）、25日（日）	2	50	5/11（9組36名） 25（3組14名） 合計50名	ふるさと村 本荘由利の家
30	昔遊び体験	東北の民家を移築したふるさと村の「本荘由利の家」で、けん玉、羽根つきやコマ回しなど昔懐かしい遊びを体験していただいた。	2014/5/11	5月11日（日）、18日（日）、25日（日）	3	526	5/11（201名） 18（165名） 25（160名） 合計526名	ふるさと村 本荘由利の家
31	葉っぱノートづくり！	葉や花弁をこすって、ぬりえに参加いただいた。	2014/5/11	5月11日（日）、25日（日）	2	29	5/11（24名） 25（5名） 合計29名	多目的ホールふるふる周
32	ディスクゴルフ講習会	簡単なディスクゴルフのルールや投げ方を教えた後に、コースにてプレーをしていただき楽しんでいただいた。	2014/5/18	5月18日（日）	1	72		憩いの森
33	そば打ち体験	川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験し、手作りの味を堪能していただいた。	2014/5/19	5月19日（月）	1	29	8組	ふるさと村 本荘由利の家
34	インラインスケート教室	参加者全員で安全な転び方・立ち上がり方、その場での足踏み、歩行の練習をした後、クラス分けをし教室を開催した。	2014/5/25	5月25日（日）	1	69		インラインスケートコート
35	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	チューリップや菜の花いっぱいのコースをシカボートレインに乗って周遊していただいた。	2014/5/31	5月31日（土）	1	183		インラインスケートコース
36	フェルトコサージュを作ろう！	羊毛をつなぎ合わせ、一枚のフェルトにして花のコサージュを作って頂いた。色も5種類あり楽しんでいただいた。	2014/5/31	5月31日（土）、6月1日（日）	2	32	5/31（19名） 6/1（13名）	多目的ホールふるふる
37	どこまでも転がるスーパーボール　第4回	本荘由利の家にて第4回を開催した。今回の優勝者の記録は3m41cmであった。	2014/5/31	5月31日（土）	1	49		本荘由利の家
38	みちのく民話がたり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話をお聞きいただいた。	2014/6/1	6月1日（日）、7日（土）、8日（日）、14日（土）、15日（日）、21日（土）、22日（日）、28日（土）、29日（日）	9	397	6/1（48名）、6/7（18名）、6/8（21名）、6/14（63名）、6/15（60名）、6/21（46名）、6/22（34名）、6/28（66名）、6/29（41名） 合計397名	ふるさと村 遠野の家
39	釜房ろばたの会	川崎町の民家を移築復元したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵の話にふれていただいた。	2014/6/1	6月1日（日）、7日（土）、8日（日）、14日（土）、15日（日）、21日（土）、22日（日）、28日（土）、29日（日）	9	794	6/1（142名）、6/7（61名）、6/8（58名）、6/14（88名）、6/15（128名）、6/21（70名）、6/22（125名）、6/28（70名）、6/29（52名） 合計794名	ふるさと村 釜房の家
40	昔遊び体験	東北の民家を移築したふるさと村の「本荘由利の家」で、けん玉、羽根つきやコマ回しなど昔懐かしい遊びを体験していただいた。	2014/6/1	6月1日（日）、8日（日）、15日（日）、22日（日）、29日（日）	5	451	6/1（100名）、6/8（52名）、6/15（160名）、6/22（120名）、6/29（19名） 合計451名	ふるさと村 本荘由利の家
41	みちのく古民家ガイド	東北6県の代表的な古民家について、ふるさと村案内人による解説を行い、古民家の造りなどについて学んでいただいた。	2014/6/1	6月1日（日）、8日（日）、15日（日）、22日（日）、29日（日）	5	340	6/1（121名）、6/8（46名）、6/15（52名）、6/22（94名）、6/19（27名） 合計340名	ふるさと村 津軽の家
42	そば打ち体験	川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験し、手作りの味を堪能していただいた。	2014/6/1	6月1日（日）、15日（日）、29日（日）	3	51	6/1（6組28名）、6/15（6組13名）、6/29（3組10名） 合計51名	ふるさと村 本荘由利の家
43	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	チューリップや菜の花いっぱいのコースをシカボートレインに乗って周遊していただいた。	2014/6/1	6月1日（日）	1	203		インラインスケートコース
44	花の万華鏡つくり	ポピー畑を眺めながら、春に採れた草花で作った押花を使い、万華鏡を制作していただいた。	2014/6/7	6月7日（土）、8（日）、21（土）、22（日）	4	113	6/7（6名） 6/8（21名） 6/21（25名） 6/22（61名） 合計113名	花畑特設会場
45	どこまでも転がるスーパーボール　第5回	雨のため中止。	2014/6/7	6月7日（土）	1	0	雨のため中止	本荘由利の家
46	ミニSL・ミニ新幹線に乗ろう！	本物と同じ原理で石炭を焚いて走るミニ蒸気機関車やバッテリーで走るミニ新幹線に搭乗し楽しんでいただいた。 6/8は雨天の為中止となった。	2014/6/7	6月7日（土）、8日（日）	2	31	6/7（31名）、6/8（中止）	湖畔のひろば
47	こんにゃく作り体験	川崎町特産の「こんにゃく」を精粉から作り、味噌田楽にして召し上がっていただいた。「歯ごたえがよい」と美味しそうにほおばっていた。	2014/6/8	6月8日（日）、22日（日）	2	31	6/8（2組6名） 6/22（7組25名） 合計31名	ふるさと村 本荘由利の家
48	木道を歩こう！	リニューアルされた木道で、野鳥観察、植物観察などを行った。 6/8は雨の為、中止となった。	2014/6/8	6月8日（日）、22日（日）	2	5	6/8（中止） 6/22（5名） 合計5名	木道
49	父の日プレゼント	父の日プレゼントとして、フェルトで動物のキーホルダーを作っていただいた。	2014/6/14	6月14日（土）、15（日）	2	72	6/14（34名） 6/15（38名）	花畑特設会場
50	お茶会	古民家での本格的な、淹れたてのお茶を味わっていただいた。	2014/6/14	6月14日（土）、15（日）、21（土）、22（日）	4	161	6/14（42名） 6/15（50名） 6/21（21名） 6/22（48名） 合計161名	ふるさと村 本荘由利の家・釜房の家
51	草木と遊ぶ	ススキの葉を使って虫を作っていただいた。	2014/6/14	6月14日（土）	1	23		ふるさと村 鳴瀬川河畔
52	エコポットづくり	新聞紙とセメントを使ったエコ花鉢を制作していただいた。	2014/6/14	6月14日（土）、15（日）	2	20	6/14（9名） 6/15（11名） 合計20名	ふるさと村 おまつり広場
53	押花展・押花スクール	はがきやUVネックレスなどの押花作品を制作していただいた。	2014/6/14	6月14日（土）、15（日）	2	72	6/14（26名） 6/15（46名） 合計　72名	多目的ホールふるふる
54	木の実で染める	新聞紙とセメントを使ったエコ花鉢を制作していただいた。	2014/6/15	6月15日（日）、21日（土）	2	72	6/15（46名）、6/21（26名） 合計72名	ふるさと村 月山山麓の
55	絵手紙展示・教室	オリジナルの絵手紙制作を体験していただいたほか、加川師亨氏の絵手紙作品の展示も行った。	2014/6/21	6月21日（土）、22（日）	2	50	6/21（26名） 6/22（24名） 合計50名	多目的ホールふるふる
56	水鉄砲づくり	大人も子供も関係なく一緒に作って楽しんでいただいた。	2014/6/22	6月22日（日）	1	55		ふるさと村 鳴瀬川河畔
57	ポピーの花摘み	ポピー畑において、来園者にポピーを摘んでいただいた。 中には持ちきれないほど摘んでいた方も数多く見受けられた。	2014/6/22	6月22日（日）	1	731		花畑

58	釜房ろばたの会	川崎町の民家を移築復元したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵などの話をお聞きいただいた。	2014/7/5	7月5日（土）、6日（日）、19日（土）、20日（日）、21日（火）、26日（土）、27日（日）	7	609	7/5（35名）、6（173名）、19（5名）、20（57名）、21（205名）、26（26名）、27（108名）　計766名	ふるさと村 釜房の家
59	ディスクゴルフ　みちのく公園チャレンジ大会	初心者を対象にしたディスクゴルフ大会を開催した。参加者は全て家族参加であった。	2014/7/5	7月5日（土）	1	10		憩いの森 ディスクゴルフコース
60	みちのく民話がたり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話をお聞きいただいた。	2014/7/6	7月6日（日）、12日（土）、13日（日）、19日（土）、20日（日）、21日（月・祝）、26日（土）、27日（日）	8	307	7/6（43名）、12（27名）、13（76名）、19（12名）、20（38名）、21（60名）、26（17名）、27（34名） 計307名	ふるさと村 遠野の家
61	そば打ち体験	川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験し、手作りの味を堪能していただいた。	2014/7/6	7月6日（日）、20日（日）	2	41	7/6（24名）、20（17名） 計41名	ふるさと村 本荘由利の家
62	昔遊び体験	東北の民家を移築したふるさと村の「本荘由利の家」で、けん玉、羽根つきやコマ回しなど昔懐かしい遊びを体験していただいた	2014/7/6	7月6日（日）、13日（日）、20日（日）	3	235	7/6（80名）、13（106名）、20（49名） 計235名	ふるさと村 本荘由利の家
63	みちのく古民家ガイド	ふるさと村の「南会津の家」を中心に、ふるさと村案内人による家の構造などの詳細な説明を聞いていただきた。	2014/7/6	7月6日（日）、20日（日）、21日（月）、27日（日）	4	210	7/6（73名）、20（43名）、21（72名） 27（22名） 計210名	ふるさと村 津軽の家
64	こんにゃく作り体験	川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただいた。	2014/7/13	7月13日（日）、27日（日）	2	21	7/13（21名）、27（0名） 計21名	ふるさと村 本荘由利の
65	ザリガニを釣って外来種について考えよう！	昆虫や川の生き物等、「ふれあう」機会が少ない現代の子供達にザリガニ釣りを体験していただきました。 外来種については、生態系のみならず、人間や、農林水産業まで、幅広くにわたって悪影響を及ぼす可能性があることを学んでいただいた。	2014/7/13	7月13日（日）、27日（日）	2	110	7/13（43名）　27（67名） 計110名	花畑脇水路
66	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	チューリップやナノハナが咲き広がるコースをシカボートレインに乗って周遊していただいた。 7/19・20は雨天の為中止。 8/10・16・17は雨天の為中止。	2014/7/19	19日（土）、20日（日）、21日（月）、26日（土）、27日（日）、8月2日（土）3日（日）、10日（日）、16日（土）、17日（日）、23日（土）、24日（日）、30日（土）、31（日）	14	902	7/19（中止）　20（中止）　21（237名） 26（79名）　27（154名） 8/2（43名）、3（77名）、10（中止）16（中止）、17（中止）23（41名）、24（66名）、30（22名） 31（183名）	インラインスケートコース
67	紙バンドでかたつむり作り	クラフト素材の紙バンドでカタツムリを作っていただいた。	2014/7/19	7月19日（土）、20日（日）、21日（月・祝）	3	63	7/19（4名）、20（16名）、21（43名） 合計63名	多目的ホールふるふる
68	昔遊び大会	東北の民家を移築したふるさと村の「本荘由利の家」で、笹舟流し、水鉄砲、ジャンボシャボン玉など昔懐かしい遊びを体験していただいた。	2014/7/26	7月26日（土）、27日（日）	2	76	7/26（22名）、27（54名） 計76名	ふるさと村 本荘由利の家
69	ストーンペインティング	石の色や形を活かして自由に絵の具やマジックで絵を描き楽しんでいただいた。	2014/7/26	7月26日（土）、27日（日）	2	69	7/26（15名）、26（54名） 計69名	ふるさと村 鳴瀬川河畔
70	カブトムシハウス	最近では、あまり触れあう機会がなくなったカブトムシ」を思う存分観たり・触ったり楽しんでいただいた。 また、親が子供に持ち方などを教えて一緒に楽しんでいただいた。	2014/7/26	7月26日（土）～31日（木） 7月分	6	1,995	7/26～31日	憩いの森
71	インラインスケート教室	転び方・立ち上がり方から練習する、子供から大人まで安全にインラインスケートを楽しむための教室を開催した。定員を超える希望者が集まるほど、好評であった。	2014/7/28	7月28日（月）	1	41		湖畔のひろばインラインスケートコート
72	カブトムシハウス	最近では、あまり触れあう機会がなくなったカブトムシ」を思う存分観たり・触ったり楽しんでいただいた。 また、親が子供に持ち方などを教えて一緒に楽しんでいただいた。	2014/8/1	8月1日（金）～8月24日（日） 8月分	24	4,903	8/1～24日 7/26～8/24期間合計 6898名	憩いの森
73	木の人形を作ろう！	枝木を使用し、ストラップ人形を作っていただいた。	2014/8/2	8月2日（土）、3日（日）	2	18	8/2（5名）　3（13名） 合計18名	多目的ホールふるふる
74	みちのく民話がたり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話をお聞きいただいた。	2014/8/2	8月2日（土）、3日（日）、9日（土）、10日（日）、16日（土）、17日（日）、23日（土）、24日(日)、30日（土）、31日（日）	10	275		ふるさと村 遠野の家
75	釜房ろばたの会	川崎町の民家を移築復元したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵などの話をお聞きいただいた。	2014/8/2	3,9,10,16,17,23,24,30,31	9	405	8/2(49名) 3(47名) 9(40名) 10(53名) 16(44名) 17(28名) 23(41名) 24(80名) 30(23名) 31(108名) 合計405名	ふるさと村 釜房の家
76	夏の自然をみつけよう！	カードを使った生き物に関するクイズをしたり、花木園で松ぼっくりの人形を作っていただいた。	2014/8/3	8月3日（日）	1	8		多目的ホールふるふる
77	そば打ち体験	川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験し、手作りの味を堪能していただいた。	2014/8/3	3,17,31	3	31		ふるさと村 本荘由利の家
78	昔遊び体験	東北の民家を移築したふるさと村の「本荘由利の家」で、けん玉、羽根つきやコマ回しなど昔懐かしい遊びを体験していただいた。	2014/8/3	3,17,24,31	4	120		ふるさと村 本荘由利の家
79	みちのく古民家ガイド	東北6県の代表的な古民家についてふるさと村案内人が詳しく解説します。	2014/8/3	3,17,24,31	4	193		ふるさと村 津軽の家
80	プレートキャンドル作り	様々な色・形のプレート状の蝋を6枚重ねてオリジナルキャンドルを作っていただい	2014/8/9	8月9日（土）、10日（日）	2	34	8/9（31名）　10（34名） 合計65名	多目的ホールふるふる
81	スイカ割りに挑戦	本物のスイカでスイカ割り体験をして楽しんでいただいた。体験後はスイカを試食していただいた。 8/9・10・16は雨のため中止。 8/17は天候不安定のため多目的ホールふるふるのテラスで実施。	2014/8/9	8月9日（土）、10日（日）、15日（金）、16日（土）、17日（日）	5	130	8/15（81名）　17（49名） 合計130名	ふるさと村 おまつり広場
82	スイカボールを叩こう	ｽｲｶ模様のビーチボールをスイカ割りに見立てて体験をして楽しんでいただいた。 8/9・10・16は雨のため中止。 8/17は天候不安定のため多目的ホールふるふるのテラスで実施よていであったが中止。	2014/8/9	8月9日（土）、10日（日）、15日（金）、16日（土）、17日（日）	5	22	8月9日のみ	ふるさと村 おまつり広場
83	射的	オモチャの銃で的を倒し、倒した的の数によって景品を差し上げた。子供にも人気であったが大人も夢中になって楽しんでいただいた。 8/9・10・16・17は雨のためふるふる内に場所を移して実施した。	2014/8/9	8月9日（土）、10日（日）、15日（金）、16日（土）、17日（日）	5	353	8/9（52名）　10（57名）　15（113名 ） 16（44名）17（87名） 合計353名	ふるさと村 おまつり広場

84	ウォーターコインに挑戦	水の入った水槽内のグラスに、コインを入れるゲームを楽しんでいただいた。単純なゲームではあったが、グラスに入るまで何度挑戦し、コインがグラスに入ると歓声が上がっていた。	2014/8/9	8月9日（土）、10日（日）、15日（金）、16日（土）、17日（日）	5	50	8月9日のみ	ふるさと村 おまつり広場
85	スーパーボールすくいに挑戦	流れる水にスーパーボールやアヒルのオモチャなどを浮かべてすくっていただいた。すくったものはお持ち帰りいただいた。8/9・10・16・17は雨のためふるふる内に場所を移して実施した。	2014/8/9	8月9日（土）、10日（日）、11日（月）、12日（火）、15日（金）、16日（土）、17日（日）	7	241	8/9（37名） 10（35名） 11（12名） 12（25名） 15（66名） 16（21名） 17（45名） 合計241名	ふるさと村 おまつり広場
86	アヒルのプール	アヒルのおもちゃをビニールプールに浮かべ自由に楽しんでいただいた。	2014/8/9	8月9日（土）、10日（日）、15日（金）、16日（土）、17日（日）	5	46	8月9日のみ	ふるさと村 おまつり広場
87	こんにゃく作り体験	川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただいた。	2014/8/10	10,24	2	8		ふるさと村 本荘由利の
88	水辺の生き物探し	水車小屋前水路に生息する水生動物や底生動物を採集・観察、生物の多様さや面白い生態を学び、水辺環境を考えながら楽しんでいただいた。	2014/8/10	10,24	2	45		ふるさと村水路
89	バスボムを作ろう！	重曹とクエン酸に天然精油で香りづけしたバスボム（入浴剤）を作っていただいた。	2014/8/16	8月16日（土）、17日（日）	2	54	8/16（26名） 17（28名） 合計54名	多目的ホールふるふる
90	木工教室	紙ヒコーキ鉄砲、メリーゴーランド、ワンちゃん木琴などのキットを組み立てて木工工作をしていただいた。	2014/8/23	8月23日（土）、24日（日）	2	15	8/23（7名） 24（8名） 合計 15名	多目的ホールふるふる
91	みちのく民話がたり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話をお聞きいただいた。 9/16（祝）は台風の為、活動休止	2014/9/6	9月6日（土）、7日（日）、13日（土）、14日（日）、15日（月・祝）、20日（土）、21日（日）、23日（火・祝）、27日（土）、28日（日）	10	637	6（50名） 7（45名） 13（45名） 14（120名）、15（51名） 20（39名） 21（156名） 23（77名） 27（63名） 28（68名） 合計637名	ふるさと村 遠野の家
92	釜房ろばたの会	川崎町の民家を移築復元したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」の会員から、川崎町の生活様式やくらしの知恵の話を聞いていただいた。	2014/9/6	9月6日（土）、7日（日）、13日（土）、14日（日）、15日（月）、20日（土）、21日（日）、23日（火）、27日（土）、28日（日）	10	2,193	6（148名） 7（148名） 13（88名） 14（403名） 15（317名） 20（174名） 21（344名） 23（287名） 27（115名） 28（169名） 合計2,193名	ふるさと村 釜房の家
93	そば打ち体験	川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験し、手作りの味を堪能していただいた。	2014/9/7	9月7日（日）、21日（日）	2	37	7（5組21名）、21（5組16名） 合計10組37名	ふるさと村 本荘由利の家
94	昔遊び体験	東北の民家を移築したふるさと村の「本荘由利の家」で、けん玉、羽根つきやコマ回しなど昔懐かしい遊びを体験していただいた。	2014/9/7	9月7日（日）、14日（日）、21日（日）、28日（日）	4	522	7（90名） 14（150名） 21（133名） 28（149名） 合計522名	ふるさと村 本荘由利の家
95	みちのく古民家ガイド	津軽の家を中心とした東北随一の古民家群に関するふるさと村案内人の説明を聞いていただいた。	2014/9/7	9月7日（日）、14日（日）、15日（月・祝）、21日（日）、23日（火・祝）、28日（日）	6	499	7（97名） 14（69名） 15（141名） 21（54名） 23（82名） 28（56名） 合計499名	ふるさと村 津軽の家
96	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	1周600mのコースをシカボートレインに乗って周遊していただいた。	2014/9/13	9月13日（土）、14日（日）・15日（月・祝） 20日（土）・21日（日） 23日（火・祝）・27日（土）・28日（日）	8	1,818	9/13（96名） 14（370名） 15（338名） 20（110名） 21（236名） 23（279名） 27（170名） 28（219名 ） 合計1,818名	インラインスケートコース
97	【自主事業】変形自転車に乗ろう！	広大な『湖畔のひろば』の外周を、ユニークな変形自転車に乗っていただいた。	2014/9/13	9月13日（土）、14日（日）、15日（月・祝）、20日（土）、21日（日）、23日（火・祝）、27日（土）、28日（日）	8	5,682	9/13（162名） 14（1,011名） 15（1,072名） 20（354名） 21（980名） 23（800名） 27（406名） 28（897名 ） 合計5,682名	湖畔のひろば
98	バッグにペタペタコラージュ	布バッグにイラストペーパーを自由にレイアウトして貼り、オリジナルのバッグを作っていただいた。	2014/9/13	9月13日（土）、14日（日）、15日（月・祝）	3	130	9/13（38名） 14（49名） 15（43名） 合計130名	多目的ホールふるふる
99	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	1周600mのコースをシカボートレインに乗って周遊していただいた。	2014/9/13	9月13日（土）、14日（日）、15日（月・祝）、20日（土）、21日（日）、23日（火・祝）、27日（土）、28日（日）	8	1,818	9/13（96名） 14（370名） 15（338名） 20（110名） 21（236名） 23（279名） 27（170名） 28（219名 ） 合計1,818名	インラインスケートコース
100	こんにゃく作り体験	川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただいた。	2014/9/14	9月14日（日）、28日（日）	2	39	9/14（10組31名） 9/28（3組8名）	ふるさと村 本荘由利の
101	自然素材の笛をつくろう！	イタドリの茎を用いた笛を作って遊んでいただいた。アヒルのような低音とケーナのような高音で、音楽も同時に楽しんでいただいた。	2014/9/14	9月14日（日）、28日（日）	2	137	9/14（59名） 9/28（78名） 合計137名	憩いの森
102	どこまでも転がるスーパーボール	スーパーボールを滑り台から転がして優勝者を決めた。 今回の優勝記録は4.20mであった。	2014/9/15	9月15日（月・祝）	1	95		ふるさと村 本荘由利の家
103	草木染め	ハンカチやマフラーを草木や花の汁を使って、自分好みの色に染めて頂きまし	2014/9/20	9月20日（土）、21日（日）	2	64	20（21名） 21（43名） 合計64名	多目的ホールふるふる
104	仙台89ERSバスケットボール体験	仙台89ERSのジュニアコーチによるバスケット教室を体験していただいた。また、フリースロー大会は大人、子供も参加し盛り上がりマスコットキャラクターの「ティナ」も出演し子供達の人気を集めた。	2014/9/23	9月23日（火・祝）	1	286		湖畔のひろばバスケットコート
105	プチ縁日	射的、スーパーボールすくいを楽しんでいただいた。 何回か続けて遊ぶお客様が多かった。	2014/9/23	9月23日（火・祝）	1	465		多目的ホールふるふる
106	紙すき体験	園内で採れたコウゾ、トロロアオイで本格的な和紙のはがきとコースターを作っていただいた。	2014/9/23	9月23日（火・祝）	1	38		月山山麓の家
107	みちのく民話がたり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話をお聞きいただいた。	2014/10/4	10月4日（土）、5日（日）、18日（土）、19日（日）、25日（土）、26日（日）	6	364	10/4（23名） 5（65名） 18（85名） 19（89名） 25（32名） 26（70名） 合計364名	ふるさと村 遠野の家
108	釜房ろばたの会	川崎町の民家を移築復元したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学んでいただいた。	2014/10/4	10月4日（土）、5日（日）、11日（土）、13日（月・祝）、18日（土）、19日（日）、25日（土）、26日（日）	8	1,406	10/4（107名） 5（177名） 11（185名） 13（151名） 18（231名） 19（162名） 25（180名） 26（213名） 合計1,406名	ふるさと村 釜房の家
109	花の万華鏡つくり	コスモス畑を眺めながら、みちのく公園の草花で作った押花を使い、万華鏡を制作していただいた。	2014/10/4	10月4日（土）、5日（日）、11日（土）、12日（日）、13日（月・祝）、18日（土）、19日（日）	7	356	10/4（30名） 5（31名） 11（54名） 12（109名） 13（36名） 18（30名） 19（66名） 合計356名	花畑特設会場
110	あかべこ塗り体験	福島県の郷土工芸「あかべこ塗り」を体験していただいた。	2014/10/4	10月4日（土）	1	24		ふるさと村 南会津の家
111	【自主事業】シカボートレインに乗ろう！	1周600mのコースをシカボートレインに乗って周遊していただいた。 ※15,16日は雨天のため中止	2014/10/4	10月4日（土）、5日（日）、11日（土）、12日（日）、13日（月・祝）25日（土）、26日（日）	7	914		インラインスケートコース

112	【自主事業】変形自転車に乗ろう！	広大な『湖畔のひろば』の外周を、ユニークな変形自転車に乗っていただいた。 ※15、16日は雨天のため中止	2014/10/4	10月4日（土）、5日（日） 11日（土）、12日（日）、13日（月・祝）、18日（土）、19日（日）、25日（土）、26日（日）	9	4,143		湖畔のひろば
113	そば打ち体験	川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験し、手作りの味を堪能していただいた。	2014/10/5	10月5日（日）、19日（日）	2	51	10/5（6組23名）19（7組28名） 合計13組51名	ふるさと村 本荘由利の家
114	昔遊び体験	東北の民家を移築したふるさと村の「本荘由利の家」で、けん玉、羽根つきやコマ回しなど昔懐かしい遊びを体験していただいた。	2014/10/5	10月5日（日）、19日（日）、26日（日）	3	403	10/5（170名） 19日（113名） 26（120名） 合計403名	ふるさと村 本荘由利の家
115	みちのく古民家ガイド	ふるさと村案内人と一緒に、東北随一の古民家群をツアー形式で巡っていただいた。 10/6、20雨で希望者0名	2014/10/5	10月5日（日）、12日（日）、13日（月・祝）、19日（日）、26日（日）	5	617	10/5（52名） 12（140名） 13（230名） 19（96名） 26（99名） 合計617名）	ふるさと村 津軽の家
116	稲刈り体験	春に植えた稲を来園者のみなさんに刈っていただき、農業体験を楽しんでいただい	2014/10/5	10月5日（日）	1	24		ふるさと村 田んぼ
117	提灯作り	秋田県の竿灯まつりにちなんで、オリジナル提灯を作っていただいた。	2014/10/5	10月5日（日）	1	21		ふるさと村 本荘由利の
118	民話まつり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話をお聞きいただいた。	2014/10/11	10月11日（土）～13日（月・祝）	3	310	10/11（132名） 12（111） 13（67名） 合計310名）	ふるさと村 遠野の家・月山山麓の家・南会津の家
119	昔遊び大会	昔懐かしい遊びを楽しんでいただいた。	2014/10/11	10月11日（土）、12日（日）	2	756	10/11（282名） 12（474名） 合計756名	ふるさと村 本荘由利の
120	百人一首の木札ー関張りストラップ	宮城県の郷土工芸「しの細工」竹とんぼ作っていただいた。	2014/10/11	10月11日（土）	1	15		ふるさと村 釜房の家
121	LIGHTペンダント	LIGHTペンダントに絵や文字を彫っていただきオリジナルペンダントを作っていただいた。	2014/10/11	10月11日（土）～13日（月・祝）	3	110	10/11（52名） 12（48名） 13（10名） 合計110名	多目的ホールふるふる
122	こんにゃく作り体験	川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただいた。	2014/10/12	10月12日（日）、26日（日）	2	52	10/12（10組38名） 26（3組14名） 合計13組32名	ふるさと村 本荘由利の家
123	自然素材の笛をつくろう！	イタドリの茎を用いた笛を作って遊んでいただいた。アヒルのような低音とケーナのような高音で、音楽も同時に楽しんでいただいた。	2014/10/12	10月12日（日）、26日（日）	2	133	10/12（56名） 27（77名） 計133名	憩いの森
124	お月見だんごをつくろう	その年の収穫に感謝する「お月見だんご」を作っていただいた。	2014/10/12	10月12日（日）	1	837		ふるさと村 釜房の家
125	鬼剣舞のお面色作り	鬼剣舞のはりこのお面に色を塗っていただいた。 お面にゴミをつけてお渡しした。	2014/10/12	10月12日（日）	1	30		ふるさと村 遠野の家
126	紅花染めワークショップ	山形県の郷土工芸「紅花染め」を体験していただいた。	2014/10/12	10月12日（日）	1	22		ふるさと村 月山の家
127	金魚ねぶた	青森県の郷土工芸「金魚ねぶた」を作っていただいた。	2014/10/13	10月13日（月・祝）	1	30		ふるさと村 津軽の家
128	押花倶楽部	彩鮮やかな押し花を使ってストラップやハガキ、フレームなどを作っていただいた。	2014/10/18	10月18日（土）、19日（日）	2	106	10/18（38名） 19（68名） 合計106名	多目的ホールふるふる
129	秋の自然をみつけよう！	秋の自然を見つけに園内でどんぐりを拾いや、葉っぱの匂いを嗅いだりして楽しん	2014/10/19	10月19日（日）	1	7		多目的ホールふるふる
130	コスモス花積体験	花を摘んでいただいた	2014/10/19	10月19日（日）	1	602		多目的ホールふるふる
131	ジャック・オ・タマゴ作り	多肉植物の苔玉にカラフルな糸を巻いて、ハロウインバージョンの苔玉を作っていただいた。	2014/10/25	10月25日（土）、26日（日）	2	100	10/25（32名） 26（68名） 合計100名	多目的ホールふるふる
132	みちのく民話がたり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話をお聞きいただいた。	2014/11/1	11月1日（土）、2日（日）、3日（祝）、8日（土）、9日（日）、15日（土）、16日（日）、22日（土）、23日（日）、24日（祝）29日（土）、30日（日）	12	491		ふるさと村 遠野の家
133	釜房ろばたの会	川崎町の民家を移築復元したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」の会員から、川崎町の生活様式やくらしの知恵の話を聞いていただいた。	2014/11/1	11月1日（土）、2日（日）、3日（祝）、8日（土）、9日（日）、15日（土）、16日（日）、22日（土）、23日（日）、24日（祝）、29日（土）、30日（日）	12	1,049		ふるさと村 釜房の家
134	はじめてのストライダー体験	参加者のほとんどは、初めてストライダーに触れる子供たちであった。年齢は1歳半から小学校1年生までと幅広く、自転車に乗るため補助付きで練習している子供も見られた。インストラクターは2名。始めにサドル高さを合わせ、ハンドルを握らせてから前に進むよう促した。中にはすぐに走り始める子供も見られた。うまく進まないと保護者も手伝う場年が見られた。すぐやめてしまう子供も見られたが、20分以上乗り続けたり、2度楽しむ子供も見られた。	2014/11/1	11月1日（土）、2日（日）	2	90		湖畔のひろば
135	シカボートレイン	1周およそ600mコースをシカボートレインに乗って楽しんでいただいた。	2014/11/1	11月1日（土）、2日（日）、3日（祝）、8日（土）、9日	5	196		インラインスケートコース
136	昔遊び体験	東北の民家を移築したふるさと村の「本荘由利の家」で、けん玉、羽根つきやコマ回しなど昔懐かしい遊びを体験していただいた	2014/11/2	11月2日（日）、9日（日）、16日（日）、23日（日）30日（日）	5	355		ふるさと村 本荘由利の家
137	みちのく古民家ガイド	ふるさと村案内人と一緒に、東北随一の古民家群について学んでいただいた。	2014/11/2	11月2日（日）、3日（祝）、9日（日）、16日（日）、23日（日）、30日（日）	6	326		ふるさと村 津軽の家
138	インラインスケート教室	参加者全員で安全な転び方・立ち上がり方、その場での足踏み、歩行の練習をした後、クラス分けをし教室を開催した。	2014/11/2	11月2日（日）	1	69		湖畔のひろばインラインスケートコート
139	そば打ち体験	川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験し、手作りの味を堪能していただいた。	2014/11/2	11月2日（日）、16日（日）、30日（日）	3	57		ふるさと村 本荘由利の家
140	紙すき体験	園内で採れたコウゾとトロロアオイを使って和紙のはがきとコースターを作っていただいた。	2014/11/8	11月8日(土)9日（日）	2	30		多目的ホールふるふる
141	飾り炭をつくろう！	木の実や葉・枝を缶の中に入れて焼き、インテリアや消臭剤にもなる飾り炭（お花炭）を作っていただいた。	2014/11/9	11月9日(土)23日(日)	2	28		いも煮会ひろば
142	こんにゃく作り体験	川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただいた。	2014/11/9	11月9日(土)23日(日)	2	24		ふるさと村 本荘由利の
143	木工教室	紙ヒコーキ鉄砲、メリーゴーランド、ワンちゃん木琴などのキットを組み立てて木工工作をしていただいた。	2014/11/15	11月15日(土)16日(日)	2	11		多目的ホールふるふる
144	クリスマスリースをつくろう！	リースに松ぼっくり等の装飾をし、クリスマスリースを作っていただいた。29日、30日と雨で来園者自体が少なかったが、30日は9時45分には2名のお客様が訪れた。	2014/11/29	11月29日(土)30日(日)	2	13		多目的ホールふるふる

145	釜房ろばたの会	川崎町の民家を移築復元したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」の会員から、川崎町の生活様式やくらしの知恵の話を聞いていただいた。	2014/12/6	12月6日（土）、7日（日）、13日(土)、20日(土)、21日(日)、23日(祝)	6	59		ふるさと村 釜房の家
146	手形のビックツリー＆しおり作り	好きな色で手形をつけてみんなで大きなクリスマスツリーを描いたり、ハンコを使ってオリジナルしおりも作って楽しんでいただいた。	2014/12/6	12月6日(土)、7日(日)	2	20		多目的ホールふるふる
147	そば打ち体験	川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験し、手作りの味を堪能していただいた。	2014/12/7	12月7日(日)、21日(日)	2	7		ふるさと村 本荘由利の家
148	モザイクキャンドルを作ろう！	カラフルな1センチ角ほどのブロック蝋を積み重ねてオリジナルキャンドルを作っていただいた。	2014/12/13	12月13日(土)、14日(日)	2	23		多目的ホールふるふる
149	注連縄・とし縄作り	災いの神が内に入らないようにする注連縄、とし縄作りを、会員（ろばたの会）の皆様に、失われつつある年中行事を再現していただきながら体験していただいた。	2014/12/14	12月14日(日)	1	12		ふるさと村 釜房の家
150	飾り炭をつくろう！	木の実や葉・枝を缶の中に入れて焼き、インテリアや消臭剤にもなる飾り炭を作っていただいた。	2014/12/14	12月28日(日)	1	7		こんにゃく作り体験イベント
151	こんにゃく作り体験	川崎町特産の「こんにゃく」を精粉から作り、味噌田楽にして召し上がっていただい	2014/12/14	12月28日(日)	1	31		ふるさと村 本荘由利の
152	コキアdeホウキづくり！	だんだん畑で生育が終わったコキアでオリジナルのホウキを作っていただいた。両日とも天候不順のため来園者数も少なく、ふるふるに立ち寄って行かれた方が作っていかれた。	2014/12/20	12月20日(土)、21日(日)	2	8		多目的ホールふるふる
153	いきものイベント　クワガタ飼育教室	幼虫飼育	2014/12/23	12月23日(火)	1	6		多目的ホールふるふる
154	まゆ玉の干支人形づくり	繭玉と本物のヒツジの毛を使い平成27年度の干支「ヒツジ」を作っていただいた。	2014/12/26	12月26日(金)～29日(月)	4	34		多目的ホールふるふる
155	ミニ門松を作ろう	手軽にできインテリアとしても飾れるミニ門松を行った。大人はもちろん子供にも大好評であった。28日には外国の方も参加され日本のお正月文化に親しんでいただいた。※ほとんどがHPやFB・TWを見てきた方であった。	2014/12/27	12月27日(土)、28日(日)	2	27		多目的ホールふるふる
156	こんにゃく作り体験	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2015/1/11	11日（日）、25（日）	2	9		ふるさと村 本荘由利の家
157	そば打ち体験	そば打ち体験では、「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2015/1/4	4日（日）、18（日）	2	22		ふるさと村 本荘由利の家
158	釜房ろばたの会	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2015/1/17	17日（土）、18（日） 24（土）・25（日） 31（土）	5	147		ふるさと村 釜房の家
159	冬の野鳥をみつけよう！	園内を散策して、野鳥の声や姿、巣などを観察します。	2015/1/11	11日（日）、25（日）	2	20		多目的ホールふるふる～前川展望台
160	民話初語り	遠野地方の民話や干支に関する民話を囲炉裏端でお聞きいただけます。	2015/1/10	10日（土）、11（日）、12（祝）	3	83		ふるさと村 遠野の家
161	だんご木つくり	東北の小正月に五穀豊穣・家内安全を願って神棚などへ供えられる“だんご木”をミズキの木と紅白の団子を使って作りま	2015/1/11	11日（日）、12（祝）	2	356		ふるさと村 釜房の家
162	お正月昔遊び体験	昔からお正月の遊びとして親しまれてきた「羽根つき」「かるた」「福笑い」「書初め」「こま回し」「双六」などを行います。	2015/1/10	10日（土）、11（日）	2	165		ふるさと村 本荘由利の家
163	みちのく古民家ガイド	東北6県の代表的な古民家についてふるさと村案内人が詳しく解説します。	2015/1/11	11日（日）、12（祝）	2	47		ふるさと村 津軽の家
164	ひつじ時計をつくろう！	ひつじ時計を作成した。	2015/1/12	1月12日	1	35		多目的ホールふるふる
165	するめ天旗作り	仙台に江戸時代から伝わる伝統凧「するめ天旗」や手軽に作れる「ビニール凧」を作っていただく。	2015/1/10	10日（土）、11（日）	2	121		多目的ホールふるふる
166	お年玉こん	日頃の感謝をこめ、地元川崎町特産品であるこんにゃくを使用し、「玉こん」を”お年玉”とかけてふるまう。	2015/1/10	1月10日	1	80		本荘由利の家
167	福幸餅ふるまい	今年も「福が沢山あるように」と、「ねばり強く復興への希望を持ち続ける」をかけて、杵と臼で餅をつく。また、来園者にも「餅つき」体験をしていただく。餅米はふるさと村、共生園で育てたものを100%使用し、「磯部もち・きな粉もち」にして、来園者（200名）にふるまう。	2015/1/12	1月12日	1	181		本荘由利の家
168	マーブリングで遊ぼう	マーブリングをし、行燈やプレゼントバックを作っていただく。	2015/1/31	1月31日（土）	1	15		多目的ホールふるふる
169	あかつき粥つくり	川崎町で、昔から小正月に無病息災を願って食べた、あかつきがゆ(小豆粥)のふるまいを行います。	2015/1/11	1月11日	1	150		ふるさと村 釜房の家
170	雪ん子記念撮影	昔ながらの蓑を身に着けて、記念撮影を行う。	2015/1/31	1月31日（土）、2月1日（日）・7日（土）、8日（日）、14日（土）・15日（日） 1月分	1	54		ふるさと村 本荘由利の家
171	マーブリングで遊ぼう	マーブリングをし、行燈やプレゼントバックを作っていただく。	2015/2/1	2月1日（日）	1	51		多目的ホールふるふる
172	雪ん子記念撮影	昔ながらの蓑を身に着けて、記念撮影を行う。	2015/2/1	1月31日（土）、2月1日（日）・7日（土）、8日（日）、14日（土）・15日（日） 2月分	5	1022		ふるさと村 本荘由利の家
173	そば打ち体験	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2015/2/1	1日（日）、15日（日）	2	48		ふるさと村 本荘由利の家
174	昔遊び体験	福笑いやけん玉、すごろくやコマ回しなど昔懐かしい遊びを体験できます。	2015/2/7	7日（土）、8日（日）	2	409		ふるさと村 本荘由利の
175	民話がたり	古民家にて、囲炉裏を囲みながら民話を聞いていただけます。	2015/2/7	7日（土）、8日（日）	2	213		ふるさと村 遠野の家
176	昔ながらの節分体験	鬼のお面作りをしていただき、昔ながらの節分を体験していただきます。	2015/2/7	7日（土）、8日（日）	2	603		ふるさと村 釜房の家

177	秋田名物 きりたんぽつくり	秋田名物「きりたんぽ」を作っていただき、囲炉裏で焼いて食べていただく。	2015/2/7	7日（土）、8日（日）	2	118		ふるさと村 本荘由利の家
178	みちのく古民家ガイド	東北6県の代表的な古民家についてふるさと村案内人が詳しく解説します。	2015/2/8	8日（日）	1	115		ふるさと村 津軽の家
179	石鹸ねんどで何つくる？	石鹸ねんどを使用し、自分の好きな物を作っていただく。完成後は石鹸として使用できる。	2015/2/8	8日（日）	1	49		多目的ホールふるふる
180	冬の野鳥をみつけよう！	園内を散策して、野鳥の声や姿、巣などを観察します。	2015/2/8	22日（日）	1	19		多目的ホールふるふる～前川展望台
181	こんにゃく作り体験	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2015/2/8	8日(日)、22日（日）	2	33		ふるさと村 本荘由利の家
182	釜房ろばたの会	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2015/2/11	11日（水）、14日（土） 15日（日） 21（土） 22（土） 28日（土）	6	795		ふるさと村 釜房の家
183	冬の万華鏡	雪やクリスタルを想像するような万華鏡を作っていただく。	2015/2/11	2月11日	1	106		多目的ホールふるふる
184	LEDレインボーライト		2015/2/14	14日（土）、15日（日）	2	132		多目的ホールふるふる
185	冬の自然を楽しもう！	冬にしか体験できない公園の自然を満喫していただく。	2015/2/15	15日	1	13		多目的ホールふるふる
186	そば打ち体験	そば打ち体験では、川崎町の特産品「そば」をそば粉から練り上げて、茹で上げるまで体験できます。出来上がったら「本荘由利の家」で手作りの味を堪能していただきます。	2015/3/1	1日（日）・15（日）・29（日）	3	47		ふるさと村 本荘由利の家
187	こんにゃく作り体験	こんにゃく作り体験では、川崎町の特産品「こんにゃく」を精粉から作っていただきます。	2015/3/8	8日（日）・22（日）	2	37		ふるさと村 本荘由利の家
188	昔遊び体験	コマ回しや羽つき、剣玉などいろいろな昔懐かしい遊びを教わりながら楽しむことができます。	2015/3/1	1(日) 8（日） 15（日） 22（日） 29（日）	5	542		ふるさと村 本荘由利の家
189	釜房ろばたの会	東北の民家を移築したふるさと村の「釜房の家」で、川崎町に昔から住んでいる「釜房ろばたの会」のおじいちゃん、おばあちゃんから、川崎町の生活様式やくらしの知恵を学ぶことができます。	2015/3/1	1(日)・7（土）・8（日） 14（土）・15（日） 21（土祝）・22（日） 28（土）・29（日）	9	1393		ふるさと村 釜房の家
190	みちのく民話がたり	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。	2015/3/1	1(日)・7（土）・8（日）・15（日）・21（土祝） 22（日）・28（土）・29（日）	8	348		ふるさと村 遠野の家
191	みちのく古民家ガイド	東北6県の代表的な古民家についてふるさと村案内人が詳しく解説します。	2015/3/8	8(日)・15（日）・21（土祝） 22（日）・29（日）	5	199		ふるさと村 津軽の家
192	春をさがそう！	体の感覚を使って、春が感じられる植物や小動物を観察します。	2015/3/8	8(日)・22（日）	2	4		ふるさと村
193	さくら型バッジの色塗り	間伐材を利用した木製のさくら型の板にポンキーで自由に彩色して、バッジの金具をつけます。	2015/3/14	14(土） 15（日）	2	32		多目的ホールふるふる
194	早春の草花ガイドツアー	公園スタッフによる早春の草花を紹介しながら、ガイドツアーを行う。	2015/3/14	14（土） 15日（日） 21日（祝） 28日（土） 29日（日）	5	36		クリスマスローズの丘周辺
195	横山直樹のクリスマスローズトークタイム	NHK趣味の園芸でおなじみの横山直樹氏をお招きし、クリスマスローズの魅力や栽培ポイントなどについて講演していただ	2015/3/22	22（日）	1	43		多目的ホールふるふる
196	押花倶楽部	押花を使った はがき、ストラップ、UVストラップ、色紙、額を作ります。	2015/3/21	21（土） 22（日）	2	99		多目的ホールふるふる
197	モザイクキャンドルを作ろう	いい匂いのするカラフルなブロック蝋を紙コップに詰めてモザイク模様のキャンドルを作ります。	2015/3/28	28(土） 29（日）	2	184		多目的ホールふるふる
198	ノルディックウォーキング大会	宮城における幅広い年代層へノルディックウォーキングを普及させるとともに、本大会へ参加する全国のNW愛好家に向けた仙台・宮城の魅力のPRを目的に開催する。南地区内の3km・南と里山地区の6km・南と里山、北地区を廻る10kmコース。また、エイドステーション、各企業ブースを出展し実施する。	2015/3/29	29(日)	1	370		南地区・里山地区・北地区

4月～3月	イベント件数合計	655件
	参加人数合計	74,730人

4月～12月	イベント件数合計	549件
	参加人数合計	66,185人

南地区計：4月～3月

イベント件数合計	684件
参加人数合計	103,949人

南地区計：4月～12月

イベント件数合計	570件
参加人数合計	89,980人

里山地区

(1)実施日数をカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	里山ボランティア（活動）	看板作り、下草の刈り払い、ツリーハウス体験対応等を実施した。	2014/7/5	7月5日（土）	1	15		里山地区
2	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「ツリーハウス（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/7/5	7月5日（土）	1	5		里山地区
3	里山ボランティア（活動）	普通救命講習受講、看板作り、下草の刈り払い、ツリーハウス体験対応等を実施し	2014/7/12	7月12日（土）	1	12		里山地区
4	森の自然セミナー	会員活動として、自然観察会を実施した。	2014/7/12	7月12日（土）	1	11		里山地区
5	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「ツリーハウス（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/7/12	7月12日（土）	1	13		里山地区
6	里山ボランティア（活動）	宮城大学研修対応、看板作り、下草の刈り払い、ツリーハウス体験対応等を実施し	2014/7/19	7月19日（土）	1	9		里山地区
7	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「ツリーハウス（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/7/19	7月19日（土）	1	10		里山地区
8	里山ボランティア（活動）	看板作り、下草の刈り払い、ツリーハウス体験対応、アスレチック体験対応等を実施した。	2014/7/26	7月26日（土）	1	15		里山地区
9	森の楽校	森の楽校会員活動として、野外炊飯、看板作り体験を実施した。	2014/7/26	7月26日（土）	1	10		里山地区
10	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「ツリーハウス（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/7/26	7月26日（土）	1	8		里山地区
11	アスレチック体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「アスレチック（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/7/26	7月26日（土）	1	8		里山地区
12	里山ボランティア（活動）	里山の夏まつり運営補助、ツリーハウス体験対応等を実施した。	2014/8/2	8月2日（土）	1	13		里山地区
13	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「ツリーハウス（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/8/2	8月2日（土）	1	33		里山地区
14	里山ボランティア（活動）	看板作り、下草の刈り払い、ツリーハウス体験対応等を実施した。	2014/8/9	8月9日（土）	1	15		里山地区
15	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「ツリーハウス（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/8/9	8月9日（土）	1	4		里山地区
16	里山ボランティア（活動）	看板作り、下草の刈り払い、ツリーハウス体験対応等を実施した。	2014/8/16	8月16日（土）	1	2		里山地区
17	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「ツリーハウス（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/8/16	8月16日（土）	1	0		里山地区
18	里山ボランティア（活動）	森の楽校運営補助、看板作り、下草の刈り払い、ツリーハウス体験対応等を実施し	2014/8/23	8月23日（土）	1	12		里山地区
19	森の楽校	森の楽校会員活動として、野外炊飯、看板作り体験を実施した。	2014/8/23	8月23日（土）	1	8		里山地区
20	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「ツリーハウス（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/8/23	8月23日（土）	1	5		里山地区
21	アスレチック体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「アスレチック（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/8/23	8月23日（土）	1	5		里山地区
22	里山ボランティア（活動）	巻き割り作業、ツリーハウス体験対応等を実施した。	2014/8/30	8月30日（土）	1	11		里山地区
23	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「ツリーハウス（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/8/30	8月30日（土）	1	1		里山地区
24	里山ボランティア（活動）	林内の残材運搬、薪の玉切り、薪割、薪積み、ツリーハウス体験対応等を実施し	2014/9/6	9月6日（土）	1	12		里山地区
25	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「ツリーハウス（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/9/6	9月6日（土）	1	5		里山地区
26	里山ボランティア（活動）	森の楽校周辺の残材処理、会員活動用準備作業、園路沿いスツール設置、ツリーハウス体験対応等を実施した。	2014/9/13	9月13日（土）	1	12		里山地区
27	森の自然セミナー	みちのく公園里山地区の季節で変わる豊かな環境を、月に一度、実際に里山を歩きながら学ぶセミナー（環境と植物）を実施した。	2014/9/13	9月13日（土）	1	7		里山地区
28	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「ツリーハウス（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/9/13	9月13日（土）	1	28		里山地区
29	小野分校木工クラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/9/13	9月13日（土）	1	0		里山地区　小野分校
30	里山　何がいたかな？発見ノート！	みちのく公園里山地区に来園されたお客様に、『発見ノート』をお渡しして、散策していただき、発見したこと、気づいたことを、自由に記入していただいた。	2014/9/13	9月13日（土）～10月19日（日）	1	251	9/13～9/30のみ	里山地区
31	小野分校木工クラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/9/14	9月14日（日）	1	0		里山地区　小野分校
32	小野分校木工クラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/9/15	9月15日（月・祝）	1	0		里山地区　小野分校
33	里山ボランティア（活動）	竹の伐採整理、竹はチッパー処理、、ツリーハウス体験対応等を実施した。	2014/9/20	9月20日（土）	1	9		里山地区
34	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「ツリーハウス（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/9/20	9月20日（土）	1	43		里山地区
35	小野分校木工クラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/9/20	9月20日（土）	1	0		里山地区　小野分校
36	小野分校木工クラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/9/21	9月21日（日）	1	0		里山地区　小野分校
37	小野分校木工クラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/9/23	9月23日（火・祝）	1	0		里山地区　小野分校
38	里山ボランティア（活動）	森の楽校会員活動の補助、伐採、ツリーハウス体験対応等を実施した。	2014/9/27	9月27日（土）	1	11		里山地区
39	森の楽校	木の伐り方の実演体験、伐った丸太の運搬車への積み込み体験等を行った。	2014/9/27	9月27日（土）	1	8		里山地区

40	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「ツリーハウス（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/9/27	9月27日（土）	1	80		里山地区
41	アスレチック体験	みちのく公園里山地区にて、森の楽校に設置されている、モニュメントアスレチックの体験を実施した。	2014/9/27	9月27日（土）	1	40		里山地区
42	小野分校木エクラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/9/27	9月27日（土）	1	6		里山地区 小野分校
43	小野分校木エクラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/9/28	9月28日（日）	1	0		里山地区 小野分校
44	里山　何がいたかな？発見ノート！	みちのく公園里山地区に来園されたお客様に、『発見ノート』をお渡しして、散策していただき、発見したこと、気づいたことを、自由に記入していただいた。	2014/10/1	10月1日（水）～19日（日）	1	176	10/1～10/19のみ	里山地区
45	里山ボランティア（活動）	ツリーハウス体験対応、伐倒・玉切り・枝葉の粉砕対応等を実施した。	2014/10/4	10月4日（土）	1	12		里山地区
46	森の自然セミナー	みちのく公園里山地区の季節で変わる豊かな環境を、月に一度、実際に里山を歩きながら学ぶセミナー（樹林の構造）を実施した。	2014/10/4	10月4日（土）	1	7		里山地区
47	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「ツリーハウス（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/10/4	10月4日（土）	1	40		里山地区
48	小野分校木エクラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/10/4	10月4日（土）	1	9		里山地区 小野分校
49	小野分校木エクラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/10/5	10月5日（日）	1	0		里山地区 小野分校
50	里山ボランティア（活動）	ツリーハウス体験対応、伐倒・玉切り・枝葉の粉砕対応等を実施した。	2014/10/11	10月11日（土）	1	11		里山地区
51	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「ツリーハウス（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/10/11	10月11日（土）	1	40		里山地区
52	小野分校木エクラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/10/11	10月11日（土）	1	0		里山地区 小野分校
53	小野分校木エクラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/10/12	10月12日（日）	1	7		里山地区 小野分校
54	小野分校木エクラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/10/13	10月13日（月・祝）	1	0		里山地区 小野分校
55	里山ボランティア（活動）	ツリーハウス体験対応、伐倒・玉切り・枝葉の粉砕対応、馬搬イベント補助等を実施した。	2014/10/18	10月18日（土）	1	10		里山地区
56	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「ツリーハウス（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/10/18	10月18日（土）	1	10		里山地区
57	小野分校木エクラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/10/18	10月18日（土）	1	1		里山地区 小野分校
58	馬搬実演	馬による材木の搬送実演を実施。	2014/10/18	10月18日（土）	1	50		里山地区 小野分校北側
59	小野分校木エクラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/10/19	10月19日（日）	1	0		里山地区 小野分校
60	里山ボランティア（活動）	ツリーハウス体験対応、伐倒・玉切り・枝葉の粉砕対応、会員活動森の楽校運営補助等を実施した。	2014/10/25	10月25日（土）	1	10		里山地区
61	森の楽校	木の伐り方の実演体験、伐った丸太の運搬車への積み込み体験、お花炭づくり体験、丸太の皮むき等を行った。	2014/10/25	10月25日（土）	1	8		里山地区
62	ドングリの里親	ペットボトルでのどんぐりの里親イベント。	2014/10/25	10月25日（土）	1	0		里山地区
63	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「ツリーハウス（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/10/25	10月25日（土）	1	10		里山地区
64	アスレチック体験	みちのく公園里山地区森の楽校に設置されている「アスレチック（モニュメント）」利用体験を実施した。	2014/10/25	10月25日（土）	1	10		里山地区
65	小野分校木エクラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/10/25	10月25日（土）	1	1		里山地区 小野分校
66	小野分校木エクラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/10/26	10月25日（土）	1	0		里山地区 小野分校
67	森の楽校	みちのく公園里山地区にて、様々な里山作業体験を実施。	2014/12/20	12月20日（土）	1	14		里山地区
68	森の自然セミナー	みちのく公園里山地区の季節で変わる豊かな環境を、月に一度、実際に里山を歩きながら学ぶ。	2014/12/6	12月6日（土）	1	6		里山地区
69	小野分校木エクラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2014/12/6	12月6日（土）、7日（日）、13日（土）、14日（日）、20日（土）、21日（日）、23日（火祝）、27日（土）、28日（日）	9	1		里山地区 小野分校
70	森の楽校	みちのく公園里山地区にて、アウトドアクッキングや様々な里山作業体験を実施。	2015/1/24	1月24日（土）	1	7		里山地区
71	森の自然セミナー	みちのく公園里山地区の季節で変わる豊かな環境を、月に一度、実際に里山を歩きながら学ぶ。（予定：里山の動物）	2015/1/10	1月10日（土）	1	7		里山地区
72	小野分校木エクラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2015/1/3	3日（土）、4日（日）、17日（土）、18日（日）、24日（土）、25日（日）	6	0		里山地区 小野分校
73	小野分校木エクラフト体験 ミニミニツリーハウスをつくろう	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。 特別企画として、ミニミニツリーハウスづくりをご紹介します。	2015/1/10	10日（土）、11日（日）、12日（祝）、31日（土）	4	0		里山地区 小野分校
74	かんじきで里山歩き	積雪時限定イベントとして、かんじきを履いて山歩きを楽しんでいただきます。 小野分校にて、履き方、歩き方を説明して、自由散策していただきます。	2015/1/31	1月31日（土）	1	0		里山地区
75	冬の里山クイズラリー	冬の里山を歩きながら、クイズラリーを楽しんでいただきます。	2015/1/10	10日（土）、11日（日）、12日（祝）、31日（土）	4	3		里山地区
76	森の楽校	みちのく公園里山地区にて、アウトドアクッキングや様々な里山作業体験を実施。 （予定：炭焼き体験／バラッケづくり―家具をつくろう！）	2015/2/28	2月28日（土）	1	10		里山地区
77	森の自然セミナー	みちのく公園里山地区の季節で変わる豊かな環境を、月に一度、実際に里山を歩きながら学ぶ。（予定：冬の里山）	2015/2/14	2月14日（土）	1	5		里山地区
78	小野分校木エクラフト体験 ミニミニツリーハウスをつくろう	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。 特別企画として、ミニミニツリーハウスづくりをご紹介します。	2015/2/1	1日（日）、7日（土）、8日（日）、11日（水）、14日（土）、15（日）、21（土）、22（日）、28（土）	9	5		里山地区 小野分校

79	冬の里山クイズラリー	里山地区主要ポイントを、クイズにチャレンジしながら回っていただきます。 ウォーキングコースとしてもぴったりなクイズラリーを実施。	2015/2/1	1日(日)、7日(土)、8日(日)、11日(水)、14日(土)、15(日)	6	0		里山地区
80	かんじきで里山歩き	積雪時限定イベントとして、かんじきを履いて山歩きを楽しんでいただきます。 小野分校にて、履き方、歩き方を説明して、自由散策していただきます。	2015/2/1	1日(日)、7日(土)、8日(日)、11日(水)、14日(土)、15(日)	6	0		里山地区
81	小野分校木工クラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2015/3/1	7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)、21日(祝)、22日(日)、28日(土)、29日(日)	8	2		里山地区
82	森の自然セミナー	みちのく公園里山地区の季節で変わる豊かな環境を、月に一度、実際に里山を歩きながら学ぶ。	2015/3/14	3月14日(土)	1	6		里山地区
83	森の楽校	みちのく公園里山地区にて、アウトドアクッキングや様々な里山作業体験を実施。	2015/3/28	3月28日(土)	1	9		里山地区
84	森の楽校	みちのく公園里山地区にて、アウトドアクッキングや様々な里山作業体験を実施。	2015/4/25	4月25日(土)	1	6		里山地区
85	森の自然セミナー	みちのく公園里山地区の季節で変わる豊かな環境を、月に一度、実際に里山を歩きながら学ぶ。	2015/4/11	4月11日(土)	1	5		里山地区
86	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区にて、森の楽校に設置されている、モニュメントツリーハウスの体験を実施。	2015/4/4	4日(土)、11日(土)、18日(土)、25日(土)	4	90		里山地区
87	小野分校木工クラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2015/4/4	4日(土)、5日(日)11日(土)、12日(日)、18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)、29日(祝)	9	32		里山地区　小野分校
88	春の里山クイズラリー	春の花や野草をみながらクイズラリーを実施。	2015/4/11	4月11日(土)～30日(木)	20	68		里山地区
89	森の楽校	森の楽校会員活動として、野外炊飯、木こり体験を実施。	2015/5/9	5月9日(土)	1	13		里山地区
90	森の自然セミナー	会員活動として、自然観察会を実施した。	2015/5/16	5月16日(土)	1	3		里山地区
91	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区にて、森の楽校に設置されている、モニュメントツリーハウスの体験を実施。	2015/5/2	2日(土)、9日(土)、16日(土)、23日(土)、30日(土)	5	54		里山地区
92	小野分校木工クラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2015/5/2	2日(土)、3日(日)、4日(祝)、5日(祝)、6日(祝)、9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)、23日(土)、24日(日)、30日(土)、31日(日)	13	43		里山地区　小野分校
93	里山開園1周年イベント	みちのく公園里山地区の開園1周年を記念して、里山春まつりを実施。ふるまい、コースター作り体験、冒険遊び等を実施。	2015/5/30	5月30日(土)	1	195		里山地区
94	春の里山クイズラリー	春の花や野草をみながらクイズラリーを実施。	2015/5/1	5月1日(金)～6日(水)	6	36		里山地区
95	初夏の里山クイズラリー	初夏に咲く草花をみながら里山地区クイズラリーを実施。	2015/5/30	5月30日(土)、31日(日)	2	12		里山地区
96	森の楽校	みちのく公園里山地区にて、アウトドアクッキングや様々な里山作業体験を実施。	2015/6/27	6月27日(土)	1	6		里山地区
97	森の自然セミナー	みちのく公園里山地区の季節で変わる豊かな環境を、月に一度、実際に里山を歩きながら学ぶ。	2015/6/13	6月13日(土)	1	5		里山地区
98	ツリーハウス体験	みちのく公園里山地区にて、森の楽校に設置されている、モニュメントツリーハウスの体験を実施。	2015/6/6	6日(土)、13日(土)、20日(土)、27日(土)	4	15		里山地区
99	小野分校木工クラフト体験	みちのく公園里山地区の自然素材等を使用した、自由工作体験を実施。	2015/6/6	6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、27日(土)28日(日)	8	7		里山地区
100	初夏の里山クイズラリー	初夏に咲く草花をみながら里山地区クイズラリーを実施。	2015/6/1	6月1日(月)～21日(日)	21	36		里山地区

里山地区計：H26.7～H27.6

イベント件数合計	226件
参加人数合計	1,850人

里山地区計：H26.7～12、H27.4～6

イベント件数合計	176件
参加人数合計	1,796人

北地区、南地区、里山地区合計：4月～3月（里山地区：H26.7～H27.6）

イベント件数合計	1052件
参加人数合計	116,651人

北地区、南地区、里山地区合計：4月～12月（里山地区：H26.7～12、H27.4～6）

イベント件数合計	878件
参加人数合計	102,084人

2.実施回数のみをカウントするプログラム

北地区

なし

南地区

(1)1月に1回とカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	蚊帳でお昼寝	古民家に蚊帳を吊るし、昔の夏を感じていただいた。	2014/7/19	7月19日(土)～8月24日(日)	1	56,261	7/19～7/31 (南地区入園者数) 23,976名 7/19～7/31 (公園全体入園者数) 32,285名	ふるさと村 鳴瀬川河畔の家
2	ソリゲレンデ	特設会場内にスノーチューブのコース1本と自由にソリで滑れるゲレンデで楽しんでいただく。	2015/1/30	～2月15日(日)	2			多目的ホールふるふる
3	雪山遊び	特設会場内に雪山(高さ2mくらい)のを設置し、自由に雪あそびを楽しんでいただ	2015/1/30	～2月15日(日)	2			特設会場(三角地帯)
4	スノーチューブスライダー	今年新たに2人用も登場じ、三角地帯にスノーチューブスライダーを1本新設する。大人も一緒に楽しんでいただく。	2015/1/30	～2月15日(日)	2			特設会場(三角地帯)
5	アイスチューリップ展	今年初となるアイスチューリップ(17品種6000本)のインドアガーデンを実施する。	2015/1/16	～2月22日	2			彩のやかた
6	雛人形展示	川崎町内や県内のご家庭より「娘が大きくなって飾らなくなった」「飾れるスペースが無い」などの理由で飾られなくなったものを寄贈していただいたものを古民家にて展示を行い楽しんでいただく。	2015/2/21	2/21～3/29 (2月分)	1			ふるさと村 「釜房の家」 「本荘由利の家」
7	雛人形展示	川崎町内や県内のご家庭より「娘が大きくなって飾らなくなった」「飾れるスペースが無い」などの理由で飾られなくなったものを寄贈していただいたものを古民家にて展示を行い楽しんでいただく。	2015/3/1	～3/29 (3月分)	1			ふるさと村 「釜房の家」 「本荘由利の家」
8	ミニガーデン	クリスマスローズと早春の草花・樹木を組み合わせたおしゃれな屋内ガーデンを楽しんでいただいた。また記念写真撮影スポットも併用してるため、ご家族やカップルなどが写真を撮られていた。	2015/3/14	～29日(日)	1			多目的ホールふるふる
9	クリスマスローズ鉢展示	原種・シングル・ダブルの様々な色・形のクリスマスローズの展示を行い、楽しんでいただいた。	2015/3/14	～29日(日)	1			多目的ホールふるふる
10	災厄退散の神様　鹿島様展示	災厄退散の神様(鹿島様)を長屋門前に展示した。	2015/3/11	～1年間	1			ふるさと村長屋門前

4月～3月	イベント件数合計	14件
4月～12月	イベント件数合計	1件

(2)実施日数をカウントするプログラム

No	イベント名	実施内容	実施日		実施回数	参加人数		場所
			開始日	期間		人数	備考	
1	JR東日本東北吹奏楽団	JR東日本仙台支社及びグループ会社に所属する社員を中心として構成されている吹奏楽団による演奏を楽しんでいただい	2014/4/27	4月27日(日)	1	7,008	南地区来園数	噴水前
2	かけらライオ	三本木出身で地元宮城県内を中心に活動する「かけらライオ」のミニLIVEを楽しんでいただいた。	2014/4/29	4月29日(火・祝)	1	5,372	南地区来園数	噴水前
3	佐藤実治バイオリンソロ演奏	仙台在住アーティスト、「MONKEY MAJIK、Rake」等のバック演奏でバイオリンを弾いている佐藤実治さんが、「魔女の宅急便」、「情熱大陸」など子供から大人まで楽しめる曲を演奏していただいた。	2014/4/29	4月29日(火・祝)	1	5,372	南地区来園数	噴水前
4	宮城県塩釜高等学校合唱部	音楽をとおして笑顔の輪を広げることをテーマに、チューリップ・パンジー・ビオラが咲き誇る彩のひろばにてコンサートを開催。地元川崎中学校吹奏楽部による演奏を来園者の方を楽しんでいただいた。	2014/5/4	5月4日(日)	1	12,232	南地区来園数	噴水前
5	フルート・尺八演奏	フルートと尺八の珍しいコラボ―レーションを古民家にて開催した。来園者と一緒に「こいのぼり」を歌ったりして全員がコンサートを楽しんだ。	2014/5/6	5月6日(火・祝)	1	7,199	南地区来園数	鳴瀬川河畔の家
6	花普請inみちのく	鮮やかに彩られた花々で来園者の皆さまをお迎えする空間を、未来の東北造園業界を担う学生たちの手で制作していただ	2014/6/14	6月14日(土)～22(日)	1	22,078	22,078名(6/14～22南地区入園者数)	南ゲート
7	琴演奏	釜房の家の中で、情緒ある琴と尺八の演奏をお聴きいただいた。	2014/6/14	6月14日(土)、15(日)	2	7,311	7,311名(6/14・15南地区入園者数)	ふるさと村 釜房の家
8	篠笛演奏	古民家の中で篠笛の演奏をお聴きいただいた。	2014/6/21	6月21日(土)、22(日)	2	11,130	11,130名(6/21・22南地区入園者数)	ふるさと村 本荘由利の
9	芸術の家	古民家に絵画、陶芸などの芸術作品を展示し、鑑賞していただいた。	2014/6/21	6月21日(土)、22(日)	2	11,130	11,130名(6/21・22南地区入園者数)	ふるさと村 本荘由利の
10	生け花展	南会津の家で色鮮やかにかざられた生け花を鑑賞していただいた。	2014/6/21	6月21日(土)、22(日)	2	11,130	11,130名(6/21・22南地区入園者数)	ふるさと村 南会津の家
11	白石旧車会inみちのく公園	昭和の1960～1980年代の車を中心に旧車を展示。ご年配の来園者は懐かしさを、大人、子供には旧車の良さを楽しんでいただいた。	2014/9/27	9月27日(月)、28日(日)	2	7,838	9/27南地区来園者数2,464名 9/28南地区来園者数5,374名 合計7,838名	湖畔の広場
12	定禅寺ストリートジャズフェスティバル　アンコールライブ　in　みちのく公園	園内の3ヶ所にてステージを開催した。時折、小雨や風があったが来園者は音楽を楽しんでいただいた。 3ステージ×5組　計15アーティストが参	2014/9/28	9月28日(日)	1	5,374	南地区来園数	彩のひろば・湖畔の広場・多目的ホールふるふる前

13	文化伝承　釜神展	東北の民家を移築したふるさと村の「遠野の家」で、語り手による遠野地方の民話や東北地方の昔話をお聞きいただいた。	2014/10/4	10月4日（土）～13日（月・祝）	1	42,303	南地区来園数	ふるさと村 鳴瀬川河畔の家
14	フラ＆タヒチアンダンス	福島県の郷土芸能「山木屋太鼓」の演奏を聞いていただいた。	2014/10/4	10月4日（土）	1	1,386	南地区来園数	ふるさと村 おまつり広場
15	なまはげ和太鼓演舞	秋田県の郷土芸能　なまはげ和太鼓の演奏を聞いていただいた。2回目は雨の為、演奏は中止。記念撮影や握手会を行っ	2014/10/5	10月5日（日）	1	7,902	南地区来園数	ふるさと村 おまつり広場
16	閖上太鼓	宮城県の郷土芸能「利府太鼓」を聞いていただいた。	2014/10/11	10月11日（土）	1	7,932	南地区来園数	ふるさと村 おまつり広場
17	コキアカリ	だんだん畑のコキアをライトアップしてお客様に日中とまた違ったコキアを楽しんでいただいた。 10/13は台風の影響により降雨日となってしまった。	2014/10/11	10月11日（土）～13日（月・祝）	3	-		だんだん畑
18	キャンドルコンサート	多目的ホールふるふるテラスにてコンサートを行い、ライトアップと一緒に楽しんでいただいた。 10/11　佐藤実治（バイオリン） 丸山祐一郎＆こやまはるこ（ギター） 10/12　IZUMI＆JIN（ボサノバ） 10/13　大友憧山（尺八）	2014/10/11	10月11日（土）～13日（月・祝）	3	-		だんだん畑
19	願いを込めてキャンドル作り！	紙コップに願い事を書いていただき、中にキャンドルを灯し多目的ホールふるふるテラスに置いていただいた。	2014/10/11	10月11日（土）～13日（月・祝）	3	-		多目的ホールふるふる
20	鬼柳鬼剣舞	岩手県の郷土芸能「鬼柳鬼剣舞」を見ていただいた。	2014/10/12	10月12日（日）	1	18,866	南地区来園数	ふるさと村 おまつり広場
21	長井の黒獅子	山形県の郷土芸能「長井の黒獅子」を見ていただいた。	2014/10/12	10月12日（日）	1	18,866	南地区来園数	ふるさと村 おまつり広場
22	津軽三味線	青森県の郷土芸能　津軽三味線を聞いていただいた。2回目は雨が降ったので「多目的ホールふるふる」に場所を移して演奏をした。	2014/10/13	10月13日（月・祝）	1	1,386	南地区来園数	ふるさと村 おまつり広場、多目的ホールふるふ
23	ねぷたのお囃子	津軽の家の前にねぷたを飾り、笛と太鼓のお囃子を楽しんでいただいた。天候不良のため、途中より多目的ホールふるふるに場所を移し楽しんでいただいた。	2014/10/13	10月13日（月・祝）	1	1,386	南地区来園数	ふるさと村 津軽の家
24	みちのくあったか鍋まつり	「風の草原リレーマラソン」と同時開催で「みちのくあったか鍋まつり」を開催した。選手はもちろん、応援者や一般の来園者に6種類の鍋を楽しんでいただいた。	2014/11/23	11月23日(日)	1	1,232	1232杯を参加人数としてカウント	風の草原
25	古民家の煤払い	三日間にわたり、古民家のすす払いや、ぬかで床をふく作業を見ていただいた。 12/12に河北新報の取材が入った。	2014/12/12	12月12日(金)、13日(土)、14日(日)	3	136	136（期間中南地区来園者）	ふるさと村 各古民家
26	琴のしらべ	新春にふさわしい琴の演奏を来園者に楽しんでいただきます。	2015/1/10	1月10日（土）	1			多目的ホールふるふる
27	獅子舞の演舞・古民家来訪	川崎町の無形文化財に指定されている獅子舞を披露していただく。 12日は演舞と古民家練り歩き。 13日は古民家練り歩きのみ。	2015/1/11	1月11日（日）	1			多目的ホールふるふる
28	なまはげ来訪	本荘由利の家にて「なまはげ」が子供達に、「悪い子はいねがー」「泣ぐコはいねがー」等と奇声を発しながら練り歩いてもらう。	2015/2/7	2月7日（土）	1			ふるさと村 本荘由利の家
29	なまはげ郷神楽	男鹿半島の歴史・文化を肌で感じさせる激しく荒々しい大迫力のなまはげ和太鼓演舞を一般来園者にご覧いただく。	2015/2/7	2月7日（土）	1			多目的ホールふるふる
30	FLOWERショップ	人気のクリスマスローズを中心に、お庭であわせて植えると綺麗に見せることができる早春の野草などの即売会を行った。花の選び方や育成法などの相談もあった。	2015/3/14	14日（土） 15日（日） 16日（月） 21日（土） 22日（日） 28日（土） 29日（日）	7			多目的ホールふるふる

4月～3月	イベント件数合計	49件

4月～12月	イベント件数合計	38件

南地区計：4月～3月

イベント件数合計	63件

南地区計：4月～12月

イベント件数合計	39件

地区合計：4月～3月

イベント件数合計	63件

地区合計：4月～12月

イベント件数合計	39件

＜H24～H26の利用プログラム集計結果＞
※H26は2月までの暫定バージョン
■H28-30用の目標値整理結果
→各年度の平均値

年度			H24	H25	H26	合計	平均	備考
回数及び利用人数	北地区	回数	137件	143件	142件	422件	141件	
		参加人数	8,441人	12,985人	10,852人	32,278人	10,759人	
	南地区	回数	710件	682件	684件	2076件	692件	
		参加人数	120,494人	101,004人	103,949人	325,447人	108,482人	
	里山地区	回数	－	－	226件	226件	226件	H26.7～H27.6
		参加人数	－	－	1,850人	1,850人	1,850人	
	合計	回数	847件	825件	1052件	2,724件	1059件	
		参加人数	128,935人	113,989人	116,651人	359,575人	121,092人	
回数のみ	北地区	回数	7件	0件	0件	7件	2件	
	南地区	回数	52件	91件	63件	206件	69件	
	里山地区	回数	－	－	0件	0件	0件	H26.6～27.2
	合計	回数	59件	91件	63件	213件	71件	
回数合計	北地区	回数	144件	143件	142件	429件	143件	
	南地区	回数	762件	773件	747件	2,282件	761件	
	里山地区	回数	－	－	226件	226件	226件	H26.6～27.2
	合計	回数	906件	916件	1,115件	2,937件	1,130件	

■H30-31用の12月までの目標値算定結果
→各年度の4月～12月までの平均値

年度			H24	H25	H26	合計	平均	備考
回数及び利用人数	北地区	回数	111件	118件	132件	361件	120件	
		参加人数	8,044人	12,033人	10,308人	30,385人	10,128人	
	南地区	回数	573件	527件	570件	1670件	557件	
		参加人数	99,644人	89,814人	89,980人	279,438人	93,146人	
	里山地区	回数	－	－	176件	176件	176件	H26.7～12+H27.4～6
		参加人数	－	－	1,796人	1,796人	1,796人	
	合計	回数	684件	645件	878件	2,207件	853件	
		参加人数	107,688人	101,847人	102,084人	311,619人	105,070人	
回数のみ	北地区	回数	7件	0件	0件	7件	2件	
	南地区	回数	35件	44件	39件	118件	39件	
	里山地区	回数	－	－	0件	0件	0件	H26.6～12
	合計	回数	42件	44件	39件	125件	42件	
回数合計	北地区	回数	118件	118件	132件	368件	123件	
	南地区	回数	608件	571件	609件	1,788件	596件	
	里山地区	回数	－	－	176件	176件	176件	H26.6～12
	合計	回数	726件	689件	917件	2,332件	895件	

広報・報道実績

月	平成 24 年度　報道件数							計
	テレビ	ラジオ	新聞	情報誌	広報誌	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ	その他	
4 月	7	4	14	14	3	14	0	56
5 月	3	5	11	10	0	3	2	34
6 月	12	5	17	7	0	7	0	48
7 月	2	5	1	6	0	1	1	16
8 月	2	4	2	2	0	4	0	14
9 月	4	5	1	7	0	3	0	20
10 月	8	5	3	6	2	1	0	25
11 月	1	4	3	1	0	0	0	9
12 月	4	5	2	4	0	4	0	19
1 月	4	4	4	5	5	6	0	28
2 月	8	8	13	6	1	6	0	42
3 月	3	4	6	7	1	4	0	25
年合計	58	58	77	75	12	53	3	336
第 3 四半期までの合計	43	42	54	57	5	37	3	241

月	平成 25 年度　報道件数							計
	テレビ	ラジオ	新聞	情報誌	広報誌	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ	その他	
4 月	6	0	9	12	0	8	0	35
5 月	6	2	8	7	3	12	0	38
6 月	4	1	10	11	1	5	1	33
7 月	1	0	2	7	2	23	1	36
8 月	0	0	16	3	0	13	0	32
9 月	6	0	12	6	0	8	1	33
10 月	1	0	2	3	0	4	0	10
11 月	5	1	8	2	0	22	1	39
12 月	4	0	1	6	2	2	0	15
1 月	5	1	5	8	2	3	2	26
2 月	13	1	2	6	1	15	0	38
3 月	3	6	2	13	2	7	3	36
年合計	54	12	77	84	13	122	9	371
第 3 四半期までの合計	33	4	68	57	8	97	4	271

月	平成 26 年度　報道件数							計
	テレビ	ラジオ	新聞	情報誌	広報誌	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ	その他	
4 月	4	0	4	10	1	13	3	35
5 月	1	1	8	10	0	6	2	28
6 月	11	12	11	2	0	15	0	51
7 月	2	0	2	7	2	9	0	22
8 月	6	3	0	1	0	14	0	24
9 月	5	0	1	5	0	22	1	34
10 月	7	1	7	1	0	14	0	30
11 月	6	0	3	3	0	10	0	22
12 月	0	0	1	8	1	9	0	19
1 月	9	8	7	7	0	13	1	45
2 月	4	1	4	3	1	10	1	24
3 月	2	1	4	13	2	22	1	45
年合計	57	27	52	70	7	157	9	379
第 3 四半期までの合計	42	17	37	47	4	112	6	265

３年平均：362 件

第３四半期までの３年平均：259 件

ホームページアクセス件数

月	平成 24 年度 HP アクセス件数	平成 25 年度 HP アクセス件数	平成 26 年度 HP アクセス件数
4 月	57,069	59,010	48,778
5 月	68,178	64,627	59,424
6 月	51,807	36,256	32,182
7 月	62,192	31,620	33,608
8 月	65,560	41,851	37,014
9 月	55,470	42,239	47,786
10 月	38,194	32,196	42,078
11 月	13,590	14,994	16,688
12 月	6,343	8,156	12,416
1 月	11,838	34,906	17,108
2 月	20,316	76,939	31,043
3 月	26,763	26,580	156,548
計	477,320	469,374	534,673

３年平均	493,789 件
第３四半期までの３年平均	359,775 件

※　ホームページの総アクセス件数

混雑時の状況

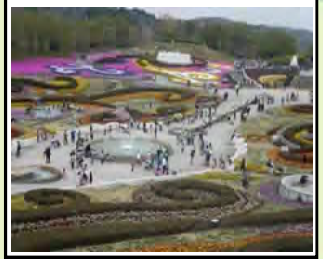
■入園者数・駐車場台数

H24		H25		H26		入園者数			駐車台数		
						H24	H25	H26	H24	H25	H26
4月26日	木	4月25日	木	4月24日	木	1,301	1,706	2,233	99	350	386
4月27日	金	4月26日	金	4月25日	金	2,299	1,531	3,410	82	84	355
4月28日	土	4月27日	土	4月26日	土	24,311	26,452	28,714	1,574	972	1,378
4月29日	日	4月28日	日	4月27日	日	32,441	32,609	32,460	3,124	1,982	1,849
4月30日	月	4月29日	月	4月28日	月	12,603	14,023	4,121	2,953	3,130	828
5月1日	火	4月30日	火	4月29日	火	4,897	1,367	7,016	933	187	1,426
5月2日	水	5月1日	水	4月30日	水	2,695	1,278	897	497	241	49
5月3日	木	5月2日	木	5月1日	木	766	2,314	917	25	494	86
5月4日	金	5月3日	金	5月2日	金	6,308	13,186	3,206	1,202	2,694	663
5月5日	土	5月4日	土	5月3日	土	23,995	19,779	14,944	3,451	3,435	3,021
5月6日	日	5月5日	日	5月4日	日	6,025	23,600	21,082	1,416	3,751	3,548
5月7日	月	5月6日	月	5月5日	月	1,563	10,195	10,449	374	2,236	2,039
5月8日	火	5月7日	火	5月6日	火	1,257	979	11,895	215	145	2,539
計						120,461	149,019	141,344	15,945	19,701	18,167
増減（前年比）						－	28,558	20,883	－	3,756	2,222

＊囲みは各年度の日別入園者数 最多人数

繁忙期 ゴールデンウィーク（H25.5月）

彩のひろばの混雑状況
（撮影：平成25年5月5日）



北地区

東地区

南地区

北地区臨時駐車場

南地区臨時駐車場

N

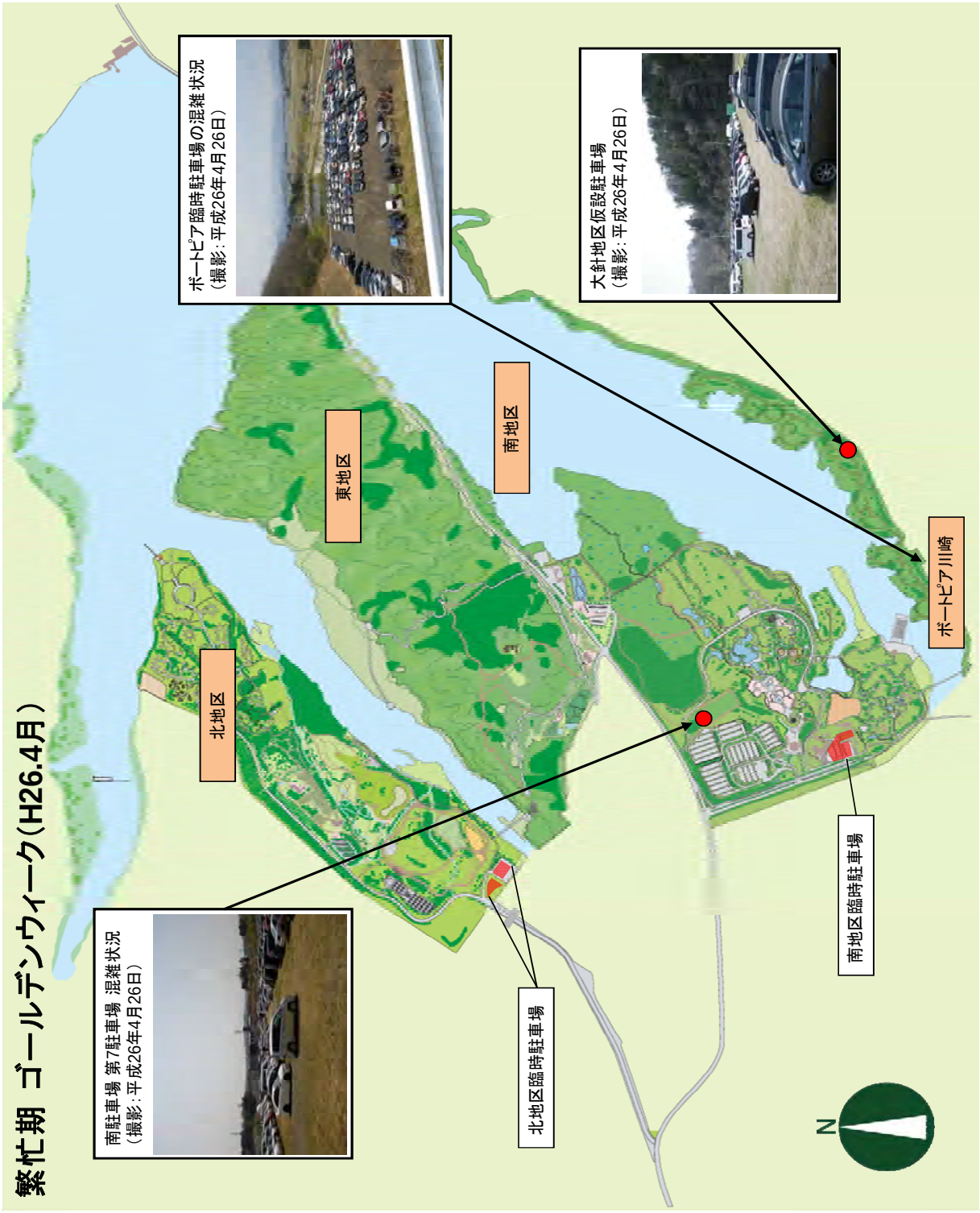
わらすこ広場の混雑状況
（撮影：平成25年5月5日）



園路の混雑状況（足こぎカート）
（撮影：平成25年5月5日）

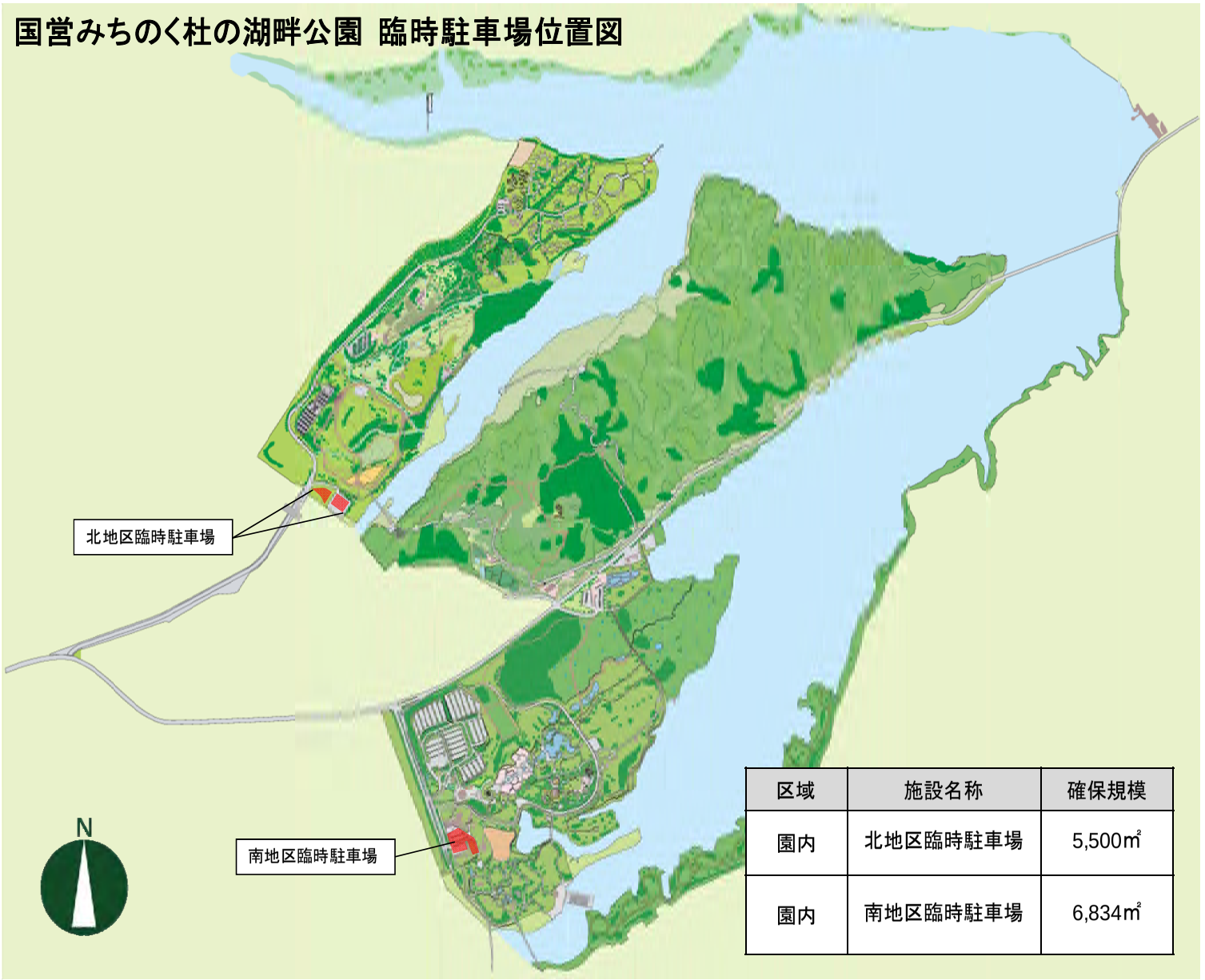


別紙263


繁忙期 ゴールデンウィーク(H26.4月)
南駐車場 第7駐車場 混雑状況
（撮影：平成26年4月26日）
ボートピア臨時駐車場の混雑状況
（撮影：平成26年4月26日）
大針地区仮設駐車場
（撮影：平成26年4月26日）
北地区
東地区
南地区
北地区臨時駐車場
南地区臨時駐車場
ボートピア川崎
N

別紙265

国営みちのく杜の湖畔公園 臨時駐車場位置図



区域	施設名称	確保規模
園内	北地区臨時駐車場	5,500㎡
園内	南地区臨時駐車場	6,834㎡

提供設備一覧（建築物）

地区	番号	公園施設名	構造	単位	数量	面積
南地区	1	南ゲート棟	鉄筋コンクリート	棟	1	122 ㎡
	2	あだこだディスプレイ棟	鉄筋コンクリート	棟	1	216 ㎡
	3	建設ステーション	軽量鉄骨	棟	1	330 ㎡
	4	車庫	軽量鉄骨	棟	1	79 ㎡
	5	倉庫	軽量鉄骨	棟	1	108 ㎡
	6	建設倉庫	軽量鉄骨	棟	1	74 ㎡
	7	憩いの森レストハウス	木造	棟	1	180 ㎡
	8	管理棟（みちのく公園センター）	鉄筋コンクリート	棟	1	667 ㎡
	9	車庫棟（みちのく公園センター）	鉄筋コンクリート	棟	1	179 ㎡
	10	多目的ホールふるふる	木造	棟	1	392 ㎡
	11	南ゲート分棟	鉄筋コンクリート	棟	1	118 ㎡
	12	防災倉庫	プレハブ	棟	1	205 ㎡
	13	塵芥倉庫	プレハブ	棟	1	108 ㎡
	14	臨時ゲート事務棟	プレハブ	棟	1	7 ㎡
	15	南ゲートレストハウス	木造	棟	1	121 ㎡
	15	彩りのやかた	鉄筋コンクリート	棟	1	319 ㎡
	16	かもしか茶屋	鉄筋コンクリート	棟	1	488 ㎡
	17	駐車場　便所	木造	棟	1	－
	18	やすらぎの池　便所	木造	棟	1	－
	19	わらすこひろば　便所	木造	棟	1	－
	20	いも煮会広場　便所	木造	棟	1	－
	21	湖畔のひろば北　便所	木造	棟	1	－
	22	湖畔のひろば南　便所	木造	棟	1	－
	23	アヤメ園無料駐車場　便所	木造	棟	1	－
	24	あだこだ無料休憩所　便所	木造	棟	1	－
	25	大針地区北側　便所	木造	棟	1	－
	26	大針地区南側　便所	木造	棟	1	－
	27	花木園　便所	木造	棟	1	－
北地区	28	風の草原案内所	鉄筋コンクリート	棟	1	457 ㎡
	29	ドックラン休憩所	鉄筋コンクリート	棟	1	147 ㎡
	30	河畔広場休憩所	鉄筋コンクリート	棟	1	178 ㎡
	31	北ゲート棟	プレハブ	棟	2	5 ㎡
	32	多目的コート休憩所	鉄筋コンクリート	棟	1	24 ㎡
	33	北地区休憩施設	木造	棟	1	13 ㎡
	34	自然共生情報館	鉄筋コンクリート	棟	1	591 ㎡
	35	家畜小屋	木造	棟	1	89 ㎡
	36	堆肥置場	木造	棟	1	18 ㎡
	37	みちのく知恵体験舎　体験舎	木造	棟	1	325 ㎡
	38	みちのく知恵体験舎　倉庫	木造	棟	1	113 ㎡

地区	番号	公 園 施 設 名	構　　造	単位	数量	面　積
北地区	39	みちのく知恵体験舎　作業場	木造	棟	1	119 ㎡
	40	みちのく知恵体験舎　野菜洗い場	木造	棟	1	20 ㎡
	41	ｴｺｷｬﾝﾌﾟみちのくコテージ	木造	棟	30	2,885 ㎡
	42	ｴｺｷｬﾝﾌﾟみちのく管理センター	木造	棟	1	263 ㎡
	43	ｴｺｷｬﾝﾌﾟみちのくコインランドリー棟	木造	棟	1	82 ㎡
	44	ｴｺｷｬﾝﾌﾟみちのく倉庫	木造	棟	2	190 ㎡
	45	ｴｺｷｬﾝﾌﾟみちのく温泉棟	木造	棟	1	19 ㎡
	46	ｴｺｷｬﾝﾌﾟみちのく機械棟	鉄筋コンクリート	棟	1	71 ㎡
	47	ｴｺｷｬﾝﾌﾟみちのくシャワー棟	木造	棟	11	690 ㎡
	48	ｴｺｷｬﾝﾌﾟみちのく炊事棟	木造	棟	12	238 ㎡
	49	ｴｺｷｬﾝﾌﾟみちのくかまど棟	木造	棟	1	48 ㎡
	50	ｴｺｷｬﾝﾌﾟみちのくリサイクルステーション	鉄筋コンクリート	棟	1	59 ㎡
	51	ｴｺｷｬﾝﾌﾟみちのくトイレ棟	木造	棟	2	92 ㎡
	52	集会棟	木造	棟	1	146 ㎡
	53	学習棟	木造	棟	1	228 ㎡
	54	堆肥化ﾌﾟﾗﾝﾄ管理棟 リサイクル管理詰所	プレハブ	棟	1	40 ㎡
	55	風の草原　便所	木造	棟	1	－
	56	ドッグラン　便所	木造	棟	1	－
	57	北ゲート　便所	木造	棟	1	－
	58	河畔休憩所　便所	木造	棟	1	－
里山地区	59	地域交流館「小野分校」	－	棟	1	約 400 ㎡
	60	便所	－	棟	2 程度	－

提供物品一覧

品　　目	規　　格	型　　式	単位	数量	地区	購　入 年月日	備考
ロッカー		6 人用更衣ﾛｯｶｰ ﾌﾞﾗｳﾝ	個	2	南地区	H18.7.3	2 箇所
雑医療器具		ﾌｨﾘｯﾌﾟｽ ﾊｰﾄｽﾀｰﾄ HS1	個	5	南地区	H18.6.7	4 箇所
ディスクゴルフ ゴール			個	9	南地区	H8.2.28	憩いの森
バスケット台			対	1	南地区	H9.3.14	憩いの森
ベンチ	木製	背もたれ 中村製作所 MB-12H	台	5	南地区	H22.3.2	園内
いす	肘付 布張		個	1	南地区	H8.1.16	管理ｾﾝﾀｰ
いす	布張		個	10	南地区	H5.3.9	管理ｾﾝﾀｰ
金庫			個	2	南地区	H7.3.17	管理ｾﾝﾀｰ
硬貨計算機			個	1	南地区	H16.8.23	管理ｾﾝﾀｰ
紙幣計算機			個	1	南地区	H16.8.23	管理ｾﾝﾀｰ
書架	ｽﾁｰﾙ製		個	1	南地区	H10.10.29	管理ｾﾝﾀｰ
卓子	会議用		個	1	南地区	H8.2.9	管理ｾﾝﾀｰ
卓子	OA 用		個	2	南地区	H16.3.31	管理ｾﾝﾀｰ
卓子	木製		個	1	南地区	H8.1.16	管理ｾﾝﾀｰ
担架			個	1	南地区	H7.12.11	管理ｾﾝﾀｰ
卓子	脇		個	33	南地区	H8.2.9	管理ｾﾝﾀｰ
電子レンジ			個	1	南地区	H14.10.1	管理ｾﾝﾀｰ
電話機	構内 PHS 端末		個	12	南地区	H20.11.10	管理ｾﾝﾀｰ
ぬいぐるみ			着	2	南地区	H11.2.15	管理ｾﾝﾀｰ
発電機		ﾎﾝﾀﾞ EBR2300CX J(50Hz)	個	5	南地区	H18.3.24	管理ｾﾝﾀｰ
パウチ			個	1	南地区	H18.3.24	管理ｾﾝﾀｰ
ベットサイドレール			個	1	南地区	H7.2.28	管理ｾﾝﾀｰ
ベッド			個	1	南地区	H7.2.28	管理ｾﾝﾀｰ
マットレス			枚	1	南地区	H7.2.28	管理ｾﾝﾀｰ
滅菌器			個	1	南地区	H7.2.28	管理ｾﾝﾀｰ
ワイヤレスマイク			個	1	南地区	H10.11.27	管理ｾﾝﾀｰ
脚立			個	1	南地区	H10.10.26	車庫
原動機付自転車		ﾎﾝﾀﾞ ﾃﾞｨｵ NSK50SHJ	台	2	南地区	H17.3.25	車庫
高圧洗浄機			個	1	南地区	H17.6.15	車庫
作業車	660cc	三菱 ﾐﾆｷｬﾌﾞ	台	1	南地区	H22.12.14	車庫
作業車	660cc	ｽｽﾞｷ ｷｬﾘｨ	台	1	南地区	H18.11.30	車庫
ナビゲーション システム			個	1	南地区	H18.12.15	車庫
連絡車	2000cc 5 人乗りﾗｲﾄﾊﾞﾝ	ﾄﾖﾀ ｶﾙﾃﾞｨﾅ	台	1	南地区	H12.10.31	車庫
連絡車	1600cc 5 人乗りﾗｲﾄﾊﾞﾝ	ﾆｯｻﾝ AD	台	1	南地区	H22.11.10	車庫
下駄箱		木製 6 列 4 段(24 ﾏｽ)	個	1	南地区	H18.3.28	ちびっこ ﾄﾞｰﾑ
下駄箱		木製(台座付き) 6 列 4 段(24 ﾏｽ)	個	1	南地区	H18.3.28	ちびっこ ﾄﾞｰﾑ
クッキングカッター			個	1	南地区	H14.7.31	ふるふる
製氷機		IM-25L-1	個	1	南地区	H18.7.18	ふるふる
チェンソー		新ﾀﾞｲﾜ E577	個	2	南地区	H19.10.23	ふるふる
調理台		ｻﾝｳｪｰﾌﾞ S-NWT120B0B	個	1	南地区	H18.5.16	ふるふる
調理台		ｻﾝｳｪｰﾌﾞ S-NWT180D0W	個	1	南地区	H18.5.16	ふるふる
調理台		ｻﾝｳｪｰﾌﾞ S-NWT090A0N	個	3	南地区	H18.5.16	ふるふる
調理台		ｻﾝｳｪｰﾌﾞ S-2SC150B0BL	個	1	南地区	H18.5.16	ふるふる
調理台		ｻﾝｳｪｰﾌﾞ S-GKC-66	個	1	南地区	H18.5.16	ふるふる
調理台		ｻﾝｳｪｰﾌﾞ P-MT-126	個	1	南地区	H18.5.16	ふるふる
電動車椅子			個	5	南地区	H11.2.16	ふるふる
鍋		ｱﾙﾐDON 打出円付鍋	個	1	南地区	H15.6.20	ふるふる
ベッド	ﾍﾞﾋﾞｰｼｰﾄ		個	1	南地区	H18.4.20	ふるふる
ホワイトボード			個	1	南地区	H10.10.26	ふるふる
保管棚			個	2	南地区	H10.10.26	ふるふる
冷凍冷蔵庫		HRF-120XFT	個	1	南地区	H18.7.18	ふるふる
キューブ運搬台			台	11	南地区	H10.10.30	ふるふる地下 倉庫

品　　目	規　　格	型　　式	単位	数量	地区	購　入 年月日	備考
収納棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ RH-S11C	個	11	南地区	H18.8.11	ふるふる地下倉庫
収納棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ RH-S11S	個	1	南地区	H18.8.11	ふるふる地下倉庫
雑具	うす		個	1	南地区	H14.7.31	防災倉庫
中間浮体			台	1	南地区	H15.1.6	防災倉庫
テント		小川ｷｬﾝﾊﾟﾙ 2451-51 10 人用	枚	15	南地区	H15.6.20	防災倉庫
テント		小川ｷｬﾝﾊﾟﾙ H4 号	枚	4	南地区	H15.6.20	防災倉庫
カウンターテーブル			個	7	南地区	H18.2.3	南ｹﾞｰﾄ開札
車椅子		自走式背折りたたみ	台	10	南地区	H17.3.30	南ｹﾞｰﾄ開札
車椅子	ｱﾙﾐ製自走式低床式	ｱﾄﾑ介護 AR210B	台	10	南地区	H22.2.17	南ｹﾞｰﾄ開札
ベンチ	木製	平ﾀｲﾌﾟ 中村製作所 MB-18HF	台	5	南地区	H22.3.2	わらすこ広場
ムーンカート			台	19	南地区	H8.3.4	わらすこ広場
ムーンカート			台	30	南地区	H17.3.31	わらすこ広場
ロッカー		18 人用 緑	個	1	南地区	H18.7.3	わらすこ広場
屑入れ			個	50	南地区 北地区	H10.10.29	
車椅子	ｱﾙﾐ製	ｳﾁﾀﾞ AR200BS1	台	10	北地区	H20.3.13	2 箇所
雑医療器具		ﾌｨﾘｯﾌﾟｽﾊｰﾄｽﾀｰﾄ HS1	個	2	北地区	H20.2.28	2 箇所
雑印字器具	ﾚｼﾞｽﾀｰ	東芝ﾃｯｸ MA-660-20	台	2	北地区	H20.3.13	2 箇所
刈り払い機	肩掛け式	肩掛け 23cm3 ﾀｲﾌﾟ	台	2	北地区	H22.3.8	自然共生園
カヌー			個	5	北地区	H9.3.7	自然共生園
トラクタ		ﾔﾝﾏｰ	台	1	北地区	H22.3.16	自然共生園
リヤカー	ｱﾙﾐ製折りたたみ	昭和ﾌﾞﾘｯｼﾞ SMC-1	台	7	北地区	H22.3.8	自然共生園
運搬器具	支柱運搬車	ﾄｰｴｲﾗｲﾄ B5710	台	1	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
ゴミ箱	一般ｺﾞﾐ(灰皿なし)	ﾃﾗﾓﾄ DS-184-090-6	個	8	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
ゴミ箱	缶ﾋﾞﾝ用(灰皿なし)	ﾃﾗﾓﾄ DS-184-290-6	個	4	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
雑車	ﾍﾞﾋﾞｰｶｰ	ｱｵﾊﾞ PL-CPA	台	30	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
雑具	ｻｯｶｰｺﾞｰﾙ用 衝撃ﾏｯﾄ	ﾄｰｴｲﾗｲﾄ B4150 黄 2 本 1 組	個	2	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
雑具	ﾎｰﾙﾎﾟｽﾄ・ﾏｯﾄ ｾｯﾄ	ｱｼｯｸｽ GGG307	個	1	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
雑具	ﾌｯﾄｻﾙ用ｺﾞｰﾙ	ZETT ZG1660 (2 個 1 組)	個	1	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
雑具	審判台	ｴﾊﾞﾆｭｰ KE-510	個	1	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
収納台車	折りたたみﾃｰﾌﾞﾙ用	ｺｸﾖ TK-T100N	台	1	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
収納台車	折りたたみ椅子用	ｺｸﾖ CP70NN	台	1	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
書庫	下置	ﾌﾟﾗｽ LG-804AB	個	2	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
シュレッダ	A4 ｻｲｽﾞ　ﾒﾃﾞｨｱｶｯﾄ	ﾌｪﾛｰｽﾞ PS-77CS	台	1	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
掃除用具ケース		ｼﾞｮｲﾝﾃｯｸｽ CL-13W	個	1	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
掃除機	業務用	日立 CV-97WD	台	1	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
棚	単体型 4 段	ｵｶﾑﾗ 6N74YK	個	3	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
棚	連結型 4 段	ｵｶﾑﾗ 6N74ZQ	個	6	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
テント	ｻｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ	矢野ﾃﾝﾄｻｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ 5 間	張	3	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
テント	ﾊﾟｲﾌﾟ 2 号 H2000	矢野ﾃﾝﾄ ﾊﾟﾜｰﾊﾟｲﾌﾟﾃﾝﾄ 2 号 H20	張	2	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
テント	ﾊﾟｲﾌﾟﾃﾝﾄ 3 号 HC2000	矢野ﾃﾝﾄ ﾊﾟﾜｰﾊﾟｲﾌﾟﾃﾝﾄ 3 号 H20	張	2	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
電話機	構内 PHS 端末	沖電気工業㈱UM7588	個	5	北地区	H20.7.3	草原ｴﾘｱ
得点操作盤	得点ﾎﾞｰﾄﾞ	ｴﾊﾞﾆｭｰ A44NEVN-KE634	個	1	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
ハイカウンター	中棚付書庫型	ｼﾞｮｲﾝﾃｯｸｽ CS-12HST	個	1	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
変形自転車	6 人乗り		台	1	北地区	H20.5.16	草原ｴﾘｱ
変形自転車	4 人乗り		台	4	北地区	H21.1.23	草原ｴﾘｱ
ベンチ		中村製作所 MB-18HF	個	5	北地区	H20.4.25	草原ｴﾘｱ
ベンチ	縁台	ｺﾄﾌﾞｷ UF-18002W	基	2	北地区	H20.4.25	草原ｴﾘｱ
ホワイトボード		ｼﾞｮｲﾝﾃｯｸｽ MO26J-36WH	個	1	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
ホースリール		ﾊﾀﾔ	個	2	北地区	H20.8.18	草原ｴﾘｱ
ポスターパネル	ﾎﾟｽﾀｰﾗｯｸｽﾀﾝﾄﾞ	日本演出 AD-85	個	4	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
マイクロホン	ﾊﾝﾄﾞ型	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WX-4100B	個	2	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
マイクロホン	ﾀｲﾋﾟﾝ型	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WX-4300B	個	1	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ

品　　目	規　　格	型　　式	単位	数量	地区	購　入 年月日	備考
用具箱	ﾎﾞｰﾙ入れ	ﾄｰｴｲﾗｲﾄ B3016	個	1	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
冷蔵庫	冷凍冷蔵庫	ﾅｼｮﾅﾙ NR-B143J	個	1	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
ロッカー	ﾘﾀｰﾝ式ｺｲﾝ錠木目調	ﾌﾟﾗｽ 991200	個	4	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
ロッカー	3 人用	ｼﾞｮｲﾝﾃｯｸｽ L37NG	個	2	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
ワイヤレスアンプ	ﾎﾟｰﾀﾌﾞﾙﾀｲﾌﾟ	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WX-282CA	個	1	北地区	H20.3.13	草原ｴﾘｱ
カウンター	FIRSTCLW-HC900		個	1	北地区	H20.3.13	ﾄﾞｯｸﾗﾝ
カウンター	FIRSTCLW-HC1200		個	1	北地区	H20.3.13	ﾄﾞｯｸﾗﾝ
雑具	遊具(練習用ｽﾗﾛｰﾑ)	AJ-W08	個	2	北地区	H20.3.10	ﾄﾞｯｸﾗﾝ
雑具	遊具(ﾊｰﾄﾞﾙ)	ﾊﾞｰﾀｲﾌﾟ　ﾊｰﾌ AJ-H01	個	4	北地区	H20.3.10	ﾄﾞｯｸﾗﾝ
雑具	遊具(ﾊﾟｲﾌﾟﾄﾝﾈﾙ)	押さえ金具含 ﾌﾞﾙｰ・ｲｴﾛｰ AJ-0	個	1	北地区	H20.3.10	ﾄﾞｯｸﾗﾝ
パンフレット スタンド	3 列 3 段	ｴﾇｹｲ PA-33	個	1	北地区	H20.3.13	ﾄﾞｯｸﾗﾝ
パウチ	A3 ｻｲｽﾞ	ｼﾞｮｲﾝﾃｯｸｽ K005J-A3	個		北地区	H20.3.13	ﾄﾞｯｸﾗﾝ
ハンドフォーク		飯田鉄工㈱製 A-250L	台	1	北地区	H17.2.14	ﾘｻｲｸﾙｾﾝﾀｰ
破砕機			台	1	北地区	H14.11.5	ﾘｻｲｸﾙｾﾝﾀｰ
実体顕微鏡		総合倍率 20%×(固定)ﾗｲﾄ	個	20	北地区	H18.8.11	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル	会議用	ｺｸﾖ KT-PS61TN	個	30	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ホワイトボード		ｺｸﾖ BB-R636W1W1	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
望遠鏡		ﾋﾞｸｾﾝ ﾏｲｽﾀｰ G-R200SS	個	5	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
自転車		ｼﾏﾉ 26 ｲﾝﾁﾏｳﾝﾃﾝﾊﾞｲｸ 629-32	個	4	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
スクリーンパネル		ﾌﾟﾗｽ SY-1818(ﾌﾞﾙｰ)	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
演台		共栄 ALW-13U ﾌｧｲﾝｳｯﾄﾞ	個	1	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
演台	木製	ｺｸﾖ WA-17TN	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
オーバーヘッド カメラ		ｶｼｵ YC-400	個	1	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
オーバーヘッド プロジェクター		3M M2660	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
スピーカー		ﾎﾞｰｽﾞ 502A	個	4	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
卓球台		ｻﾝｴｲ 10-065	個	3	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テレビ		ｼｬｰﾌﾟ LC-37BD5	個	1	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ホワイトボード		ｺｸﾖ BB-R636W1W1	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ワイヤレス チューナー		ｼｬｰﾌﾟ AN-SS700	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ワイヤレス マイク		TOA WM-1210	個	2	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル		ｺｸﾖ JOIFA606	個	30	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
デジタルチューナー		ｼｬｰﾌﾟ	台	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
アンプ		Victor RX-V503T	個	1	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
案内板	ｽﾀﾝﾄﾞ型	ｳﾁﾀﾞ 6-191-3001 M 型	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
アンプ		ｵﾝｷｮｰ DR-2000(S)	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
いす	肘付	ｺｸﾖ CR-GL263F3F5	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
衣類乾燥機		ｻﾝﾖｰ CD-S45C1(W)	個	8	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
いす	小	ｺｸﾖ HP-CR6P81P1-V	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
いす	ﾛﾋﾞｰ用	ﾍﾞﾙﾌｧﾆﾁｬｰ D150-53N5	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
いす	ﾛﾋﾞｰ用	ﾍﾞﾙﾌｧﾆﾁｬｰ D151-53N5	個	4	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
いす	木製 ﾍﾞﾝﾁ型	ｵﾘﾊﾞｰ No30.A	個	8	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
回診車		HP-AG1	台	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
簡易無線機			個	1	北地区	H18.5.12	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ガスコンロ		つくし DKV-51	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
車椅子		GAN-T1008B	台	4	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
掲示板		ｺｸﾖ SN-PB0918KS	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
掲示板		ｺｸﾖ SN-PB0918W	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
携帯無線機		ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ HX555UCAT	台	3	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
コンテナ		54 ﾘｯﾄﾙ ASV-10	個	20	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
黒板			個	1	北地区	H18.3.24	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
雑具	うす	餅臼 50CM　AUS-01	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
雑ちゅう房用機器	薫製機	MEKO #5022-3	個	10	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
雑医療器具	人工呼吸器ｾｯﾄ	新鋭工業	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
シューズボックス		ｺｸﾖ SX-L44F1NN	個	4	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場

品　　目	規　　格	型　　式	単位	数量	地区	購　入 年月日	備考
収納ワゴン		別製ﾎﾟﾘ合板	個	10	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納棚	ｽﾁｰﾙ製		個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
新聞掛			個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納ラック		ｺｸﾖ MM-W08525GN	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納ラック		ｺｸﾖ MM-CW08525GN	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納ラック		ｺｸﾖ MM-W08655GN	個	8	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納ラック		ｺｸﾖ MM-CW08655GN	個	16	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納ラック		BT84(N)-229KB	個	3	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-06324GN	個	7	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-W06334GN	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-06354GN	個	5	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-W06654GN	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-W06334GN	個	4	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納ケース		ｵﾘﾊﾞｰ	個	10	北地区	H15.7.10	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
充電器	ﾜｲﾔﾚｽﾏｲｸ用		個	1	北地区	H18.9.12	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
充電器		ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WX-4450	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
スライド映写機		ｳﾁﾀﾞ CS-45AD	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
スピーカースタンド		ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ W2-SS200	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
スピーカースタンド		ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WN-5360	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
スピーカー		ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WS-AT80-W	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
炊飯器	ｶﾞｽ	ﾘﾝﾅ RR-50G1DSI-62	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
洗濯機		ｻﾝﾖｰ ASW-45CJ(W)	個	8	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
扇風機		EF-35BF(HL)	個	2	北地区	H15.7.11	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-07355GN 同等品	個	1	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-07325GN 同等品	個	2	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-07555GN 同等品	個	3	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-07625GN 同等品	個	1	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-CW07635GN 同等品	個	2	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-W07635GN 同等品	個	1	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ BK-30FIN 同等品	個	1	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
陳列台		ﾁﾖﾀﾞ S12BCLIV-626KB	台	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル	会議用	ﾌﾟﾗｽ SN-189KT	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル	木製	ﾁﾖﾀﾞ 83101-229KC	個	3	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル	木製	ﾁﾖﾀﾞ 52215-229KC	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル	木製	ﾃｰﾌﾞﾙﾀﾞｲﾆﾝｸﾞ Utility 6 人用 SDS-T1800(BR)	個	7	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テレビ		21 型 ﾅｼｮﾅﾙ TH-21FA70	個	10	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テレビ		ｼｬｰﾌﾟ LC-37BD5	個	1	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テレビ		ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ TH25FA7	個	10	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル	ﾛﾋﾞｰ用	ﾍﾞﾙﾌｧﾆﾁｬｰ LTW-320N5	個	4	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル		ﾃｰﾌﾞﾙﾀﾞｲﾆﾝｸﾞ Oliver MT-5701 8 人用	個	6	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル		ﾃｰﾌﾞﾙ ｶﾞｰﾃﾞﾝﾆﾁｴｽ NWT-12X8 6 人用	個	7	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル		ﾃｰﾌﾞﾙ ｶﾞｰﾃﾞﾝﾆﾁｴｽ NWT-12X8 8 人用	個	6	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テレビ			個	12	北地区	H15.5.26	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル	木製	ｵﾘﾊﾞｰ ZT9405894003 同等品	個	2	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テレビ			個	11	北地区	H18.3.24	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
電子レンジ		ｼｬｰﾌﾟ RE-LA3-C	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
電子レンジ		ｼｬｰﾌﾟ RE-LA1-W	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
電話台		ｺｸﾖ TT-231F1	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
時計		ｾｲｺｰ SF211S	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
戸棚	薬品用	ｺｸﾖ HP-SG12F1	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
鍋		ｱﾙﾐ DON 打出円付鍋	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
花台		ｺｸﾖ WF-17TN	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
フィールドスコープ		ﾋﾞｸｾﾝﾊﾞｰﾃﾞｨ 65-A ｽﾞｰﾑ	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
分別ボックス		ｺｸﾖ PEEW300	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
分別ボックス		ｺｸﾖ PEEW301	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
分別ボックス		ｺｸﾖ PEEW303	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場

品　　目	規　　格	型　　式	単位	数量	地区	購　入 年月日	備考
プロジェクター		ﾌﾟﾗｽ U7-137SF	個	1	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ベッド	二段	BS-70 ｼﾝｸﾞﾙ引出無	個	26	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ベンチ		ﾁﾖﾀﾞ 83102-229KC	個	8	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ベンチ		据置式	個	20	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ベンチ			個	20	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
保管庫	薬品用	ｺｸﾖ HP-M2F1	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
まな板		木製唐桧 ANS-01	個	20	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
マガジンスタンド		ｺｸﾖ ZR-120F3M	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
マット		小川ｷｬﾝﾊﾟﾙ 4018-SG8	個	15	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
リヤカー		ﾐﾔｼﾞﾏ M-1 11 号	個	5	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
冷蔵庫		ﾎｼｻﾞｷ USR-180BT3-B	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
冷蔵庫		ﾎｼｻﾞｷ USF-180BT3-B	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
冷蔵庫		ｼｬｰﾌﾟ RE-LA1-W	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
冷蔵庫		ｼｬｰﾌﾟ SJ-14G-S	個	10	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
冷蔵庫		ﾅｼｮﾅﾙ NR-B122J	個	10	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
冷凍冷蔵庫	ｼｮｰｹｰｽ	ﾎｼｻﾞｷ HRF-120SFVT	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
冷蔵庫			個	10	北地区	H18.3.24	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ロッカー	ｽﾁｰﾙ製 3 連	ｺｸﾖ LK-3F1	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ロッカー	ｽﾁｰﾙ製	ｵﾘﾊﾞｰ CRL-KL-08 (ﾌﾞﾗｳﾝ)	個	8	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ロッカー		ｺｸﾖ LK-4F1 同等品	個	2	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ワイヤレス チューナー		TOA WT-1812	個	1	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ワイヤレス チューナー		TOA WT-1830	個	1	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ワイヤレス チューナーユニット		ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WX-D4002	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ワイヤレスアンプ		ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WA-420	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ワゴン		YC50-572KE	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ワゴン		50708-229KC	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		F22DTSS-C	個	3	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		F36DTSS-C	個	3	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		F50DTSP-C	個	3	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		P22DTV-C	個	14	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		S50DTSP-C	個	7	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		F28ETSS-W	個	14	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		F40ETSP-W	個	6	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		FAYP50-P	個	7	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		FAYP80P	個	3	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		FDKNVP801	個	4	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		SRK40ZF2-W	個	16	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		SRT32ME2	個	8	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		SRT40ME2	個	2	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		SRT50ME2	個	2	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場

リース契約一覧表（H25～H27）

会計区分	物　件　名	規　　格	数量
維持管理	軽トラック（宮城480け9129）	EBD-DA65T	1
維持管理	軽トラック（宮城480き3518）	EBD-DA65T	1
維持管理	軽トラック（宮城480え9840）	EBD-DA63T	1
維持管理	軽トラック（宮城480え9841）	EBD-DA63T	1
維持管理	レジアス（宮城400と8841）	CBF-TRH200V	1
維持管理	軽ワゴン（宮城480ち3659）	EBD-DA64V	1
維持管理 特定事業	卓上式紙幣計算機	GFB-90	1
維持管理 特定事業	卓上式硬貨選別計算機	SC-100	1
維持管理 特定事業	imagio　neo	220/6	1
特定事業	軽トラック（宮城480う2824）		1
特定事業	軽ワゴン（宮城480り9157）		1
特定事業	日産セレナ（宮城502ひ663）		1
特定事業	ホシザキ冷蔵庫・ショーケース	HF-150X3・SSB-48CTL	1
特定事業	東芝テックレジスター・メニュー看板	FS-1955L	1
特定事業	東芝テックレジスター・連結テーブル	FS-1955L	1
特定事業	冷凍冷蔵庫		1
特定事業	imagio　neo	220-765	1

別記様式第6

残 存 物 件 報 告 書

取得年月日	品　名	規　格	数量	経費区分	摘　要
H元.6.8	書庫	ｺｸﾖS-D3605AY	2	運営管理費	
〃	食器棚	ﾌﾟﾗｽ64033	1	〃	
〃	応接椅子	ｺｸﾖCE-15S	2	〃	
〃	応接テーブル	ｺｸﾖNT-S242R	1	〃	
〃	応接長椅子	ｺｸﾖCE-18S	1	〃	
〃	テレビ	ｼｬｰﾌﾟ21C-K10	1	〃	
〃	ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄｽﾀﾝﾄﾞ	ｺｸﾖZR-PS112	1	〃	
〃	保管庫	ｺｸﾖS-335G	1	〃	
元.7.1	診察台	NC-121-1	1	〃	
〃	救急用人工蘇生器	ｴｲﾄﾞﾊﾞｯｸDX	1	〃	
元.7.13	硬貨計算機	ｸﾞﾛｰﾘｰSV-60	1	〃	
元.7.21	耐火金庫	ｴｰｺｰﾔﾏﾀﾞ202	1	〃	
〃	食器棚	ｺｸﾖBK-W12	1	〃	
〃	カメラ	ｷｬﾉﾝEOS630ﾚﾝｽﾞ付	1	〃	
〃	金庫	ｺｸﾖHS-30	1	〃	
元.7.27	書庫	ｺｸﾖSD-3605AY	1	〃	
〃	書庫	ｺｸﾖSD-3325AY	2	〃	
〃	書庫	ｺｸﾖSD-4335AY	2	〃	
〃	ロッカー	ｺｸﾖLK-4AY	4	〃	
元.8.1	発電機	ﾎﾝﾀﾞEM2000X	2	工作物管理	
〃	賞状盆		1	運営管理費	
元.11.8	ガレージジャッキ	SJ-30H3t	1	諸　　掛	
元.12.13	図書	造園ﾊﾝﾄﾞﾌﾞｯｸ	1	運営管理費	
元.12.15	フィールドスコープ	ﾆｺﾝ接眼ﾚﾝｽﾞ20X付	2	〃	
〃	冷蔵庫	ｼｬｰﾌﾟSJ-9ME	1	〃	
元.12.16	ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾌﾟﾗﾆﾒｰﾀｰ	40-1107KD-90N	1	〃	
元.12.25	スライド映写機	ｷｬﾋﾞﾝﾂｲﾝｵｰﾄﾁｬｰｼﾞｬｰ	1	〃	
〃	二段ベット	M-02	1	〃	
H2.3.1	水銀灯	AH-4254	29	〃	
〃	ハロゲン灯	AE-4259	22	〃	
〃	ハロゲン灯	AE-4345	5	〃	
〃	水銀灯	AH-4341	2	〃	
H2.3.3	ムーンカート		20	工作物管理	
〃	水中ランプ	W0010	23	〃	
H2.3.15	レンズ	ｷｬﾉﾝEF100-300	1	運営管理費	
〃	書庫	ｺｸﾖSD-4355AY	1	〃	
〃	書庫	ｺｸﾖSD-4355GAY	1	〃	
〃	キーケース	ｺｸﾖKG-SN	2	〃	
H2.3.23	クリーンロッカー	ﾗｲｵﾝ582-09	1	〃	
H2.3.26	コンプレッサー	GP-7S	1	〃	
H2.5.1	水銀灯	AH-4254	2	工作物管理	
〃	ハロゲン灯	AE-4259	2	〃	
〃	ハロゲン灯	AE-4345	3	〃	
H2.7.5	シュレッダー	ｺｸﾖMS-4270MU	1	運営管理費	
H3.1.13	空気清浄機	ﾃｨｱｯｸIC-500	1	建物管理	
H3.3.1	ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄﾗｯｸ	ｲﾄｳPR-100M	1	諸　　掛	
H3.3.7	書籍	緑のﾃﾞｻﾞｲﾝ	1	運営管理費	
H3.3.27	リヤカー	KA-246	2	諸　　掛	
H3.7.18	テント	小川ﾃﾝﾄ ﾐﾈﾙﾊﾞｰⅡ	1	諸　　掛	
H3.7.26	ツーバーナー	ｲﾜﾀﾆﾌﾟﾘﾑｽIP2222AC	1	〃	

別記様式第6

残 存 物 件 報 告 書

取得年月日	品　名	規　格	数量	経費区分	摘　要
H4.3.5	ビデオデッキ	ｼｬｰﾌﾟ VC-F440	1	〃	
H4.3.12	トレース台	ﾗｲｵﾝ S-60	1	運営管理費	
H4.3.19	設置抵抗計	横河電気3235-01	1	建物管理	
〃	テレビ台	ｺｸﾖBD-VS 25M	1	運営管理費	
H4.11.14	書籍	新電気設備事典	1	運営管理費	
H5.2.4	掃除用具入れ	ｺｸﾖSG-K1911	1	〃	
〃	リヤカー	ｴﾊﾞﾆｭｰKA246	3	諸　　掛	
H5.2.12	両開き保管庫	ｺｸﾖBWN-S7M	1	運営管理費	
〃	ロッカー	ｺｸﾖ　LK-3M	1	〃	
H5.3.17	脚立	ﾊｾｶﾞﾜFAM-360	1	建物管理	
H6.3.14	車イス	MY-1114	2	諸　　掛	
H7.7.22	リヤカー		1	植物管理	
H9.3.13	LPｶﾞｽﾎﾞﾝﾍﾞ	20kg	4	諸　　掛	
H9.3.15	ｳｪｻﾞｰﾓﾆﾀｰⅡ	携帯用気象ﾓﾆﾀｰ	1	〃	
H9.3.21	ＣＤプレーヤー	SL-P3815Z	1	〃	
H9.10.5	ロッカー	ｺｸﾖ　LK-4M	1	運営管理費	
H10.2.26	レンズ	ｷｬﾉﾝEF28-105ｍｍ	1	〃	
H10.5.7	フィルムスキャナー	FS-1300ART	1	運営管理費	
H10.9.9	刈払機	ＣＨ260Ｄ-Ｈ	2	植物管理	
H11.3.5	燃料タンク	20kg	8	諸　　掛	
H11.3.11	プラステント	OT-21式H-2四方幕付き白	2	〃	
〃	EPSONデジタルカメラ	ＣＰ-700Ｚ	1	〃	
H11.7.20	書籍「電気設備関係法令と技術基準の図解」	Ｂ５版・加除式・全3巻	1	運営管理費	
H11.7.28	ｲﾝﾊﾟｸﾄﾌﾟﾘﾝﾀ	ＶＰ-1101	1	〃	
H12.2.25	簡易携帯無線電話機	１Ｗタイプ	8	工作物管理	
H14.12.20	冷蔵機器	三菱MR-F41B	1	建物管理	
H15.2.7	乾燥機	ﾎｼｻﾞｷJW-20AV	1	〃	
H16.9.22	携帯無線機	日本ﾏﾗﾝﾂ5W型	5	工作物管理	
H17.7.15	タイムレコーダー	ｱﾏﾉEX9000	1	運営管理費	
H19.3.16	車椅子	AR-200B	10	諸　　掛	
H19.3.18	一眼ﾚﾌﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗ	ｷｬﾉﾝ EOS Kiss ﾃﾞｼﾞﾀﾙX 18-55mmﾚﾝｽﾞｷｯﾄ	1	運営管理費	
H19.3.18	ｺﾝﾊﾟｸﾄﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗ	ｵﾘﾝﾊﾟｽ μ750	4	運営管理費	
	パソコンソフト	ファイルメーカーPro6 Windows版	1	運営管理費	
H22.11.22	サッカーゴール・ネット	三和体育S3400・S3477	1	運営維持管理（工作物管理）	
H23.3.30	カラーパイプバリケード	CB-3	35	企画立案・マネジメント	
H23.5.10	図形作製ソフト	Vectorworks	1		
H24.3.12	点字用テプラ		1		
H24.6.27	ブルーレイレコーダー	BWT620	1	企画立案・マネジメント	
H25.1.31	シュレッダー	KOKUYO KPS-X700	1	企画立案・マネジメント	
H25.12.7	保冷庫	ＫＹＷ-21	1	草花管理-特殊管理-耕作地管理	
H26.2.7	小型物置	ＢＪＮ-065ＥＰ	2	建物管理-建物維持修繕工	
H26.3.9	ＰＨＳ	UM7700	5	工作物管理-設備維持その他修繕	
H26.12.11	大型プリンター		1	企画立案・マネジメント	

貸与車両の使用状況（日報）・維持管理状況 （平成24～26年度）

H24年4月

提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		924	30	63			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		669	29	84			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		647	25	72			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		546	27	70			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		21	1	2			
	ホンダDio 川崎町ち148		36	2	4			

H24年5月

提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
日産AD 宮城400な56-70		1,097	30	63			
トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		501	31	89			
スズキキャリィ 宮城480え35-72		658	29	84			
三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		701	28	72			
ホンダDio 川崎町ち147		136	2	5			
ホンダDio 川崎町ち148		118	3	7			

H24年6月

提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		805	27	56			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		475	29	84			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		729	29	84			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		503	29	75			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0			
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0			

H24年7月

提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
日産AD 宮城400な56-70		977	27	56			
トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		391	26	75			
スズキキャリィ 宮城480え35-72		1,011	30	87			
三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,093	29	75			
ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0			
ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0			

H24年8月

提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		1,864	30	63			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		710	29	84			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		889	30	87			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		936	30	78			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		18	2	5			
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0			

H24年9月

提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
日産AD 宮城400な56-70		696	28	58			
トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		634	29	84			
スズキキャリィ 宮城480え35-72		700	28	81			
三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		743	28	72			
ホンダDio 川崎町ち147		7	1	2			
ホンダDio 川崎町ち148		5	1	2			

貸与車両の使用状況(日報)・維持管理状況 (平成24～26年度)

	H24年10月								H24年11月							
提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		460	24	50				日産AD 宮城400な56-70		817	23	48			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		398	25	72				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		481	22	63			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		514	26	75				スズキキャリィ 宮城480え35-72		341	18	52			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		740	29	75				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		347	21	54			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		13	1	2			
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0			

	H24年12月								H25年1月							
提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		554	22	46				日産AD 宮城400な56-70		199	18	37			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		447	26	75				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		462	26	75			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		301	20	58				スズキキャリィ 宮城480え35-72		487	24	69			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		353	20	52				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		158	13	33			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0			
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0			

	H25年2月								H25年3月							
提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		469	21	44				日産AD 宮城400な56-70		584	11	23			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		448	26	75				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		540	27	78			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		463	25	72				スズキキャリィ 宮城480え35-72		616	26	75			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		221	8	20				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		539	25	65			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0			
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0			

貸与車両の使用状況(日報)・維持管理状況 (平成24～26年度)

	H25年4月								H25年5月							
提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		665	30	63				日産AD 宮城400な56-70		706	26	54			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		461	30	87				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		403	27	78			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		512	29	84				スズキキャリィ 宮城480え35-72		646	31	89			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		842	30	78				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		643	29	75			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		25	1	2				ホンダDio 川崎町ち147		262	8	22			
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		12	1	2			

	H25年6月								H25年7月							
提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		598	23	48				日産AD 宮城400な56-70		585	22	46			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		314	23	66				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		327	24	69			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		484	22	63				スズキキャリィ 宮城480え35-72		602	28	81			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		805	25	65				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		772	25	65			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		3	1	2				ホンダDio 川崎町ち147		4	2	5			
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0			

	H25年8月								H25年9月							
提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		1,100	26	54				日産AD 宮城400な56-70		699	22	46			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		271	19	55				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		376	25	72			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		833	30	87				スズキキャリィ 宮城480え35-72		575	24	69			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		755	31	80				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		651	26	67			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		63	6	16				ホンダDio 川崎町ち147		41	4	11			
	ホンダDio 川崎町ち148		9	2	4				ホンダDio 川崎町ち148		15	1	2			

貸与車両の使用状況(日報)・維持管理状況 (平成24～26年度)

	H25年10月								H25年11月							
提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		418	24	50				日産AD 宮城400な56-70		818	23	48			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		331	26	75				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		317	25	72			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		596	29	84				スズキキャリィ 宮城480え35-72		513	24	69			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		704	31	80				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		594	24	62			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		23	7	19				ホンダDio 川崎町ち147		8	1	2			
	ホンダDio 川崎町ち148		27	5	12				ホンダDio 川崎町ち148		1	1	2			

	H25年12月								H26年1月							
提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		558	23	48				日産AD 宮城400な56-70		395	19	39			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		300	24	69				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		339	26	75			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		395	23	66				スズキキャリィ 宮城480え35-72		525	24	69			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		495	23	59				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		497	22	57			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0			
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0			

	H26年2月								H26年3月							
提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量(走行km数)	稼働状況 運転日数(日)	稼働状況 運転時間(時間)	維持修理費(円)	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		572	12	25				日産AD 宮城400な56-70		674	19	39			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		297	19	55				トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		337	26	75			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		514	21	60				スズキキャリィ 宮城480え35-72		434	22	63			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		574	19	49				三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		717	24	62			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち147		2	1	2			
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0				ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0			

貸与車両の使用状況（日報）・維持管理状況 （平成24～26年度）

H26年4月

提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		946	30	63			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		334	26	75			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		440	24	69			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		811	30	78			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		168	5	14			
	ホンダDio 川崎町ち148		3	1	2			

H26年5月

提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
日産AD 宮城400な56-70		747	24	50			
トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		352	22	63			
スズキキャリィ 宮城480え35-72		363	18	52			
三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		768	27	70			
ホンダDio 川崎町ち147		84	3	8			
ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0			

H26年6月

提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		642	26	54			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		313	19	55			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		563	28	81			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		985	25	65			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		14	2	5			
	ホンダDio 川崎町ち148		22	3	7			

H26年7月

提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
日産AD 宮城400な56-70		691	26	54			
トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		327	27	78			
スズキキャリィ 宮城480え35-72		345	20	58			
三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,017	27	70			
ホンダDio 川崎町ち147		52	5	14			
ホンダDio 川崎町ち148		3	1	2			

H26年8月

提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		1,255	29	60			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		560	29	84			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		522	27	78			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,116	28	72			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		33	2	5			
	ホンダDio 川崎町ち148		1	1	2			

H26年9月

提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
日産AD 宮城400な56-70		602	25	52			
トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		303	29	84			
スズキキャリィ 宮城480え35-72		629	24	69			
三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		1,060	27	70			
ホンダDio 川崎町ち147		71	7	19			
ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0			

貸与車両の使用状況（日報）・維持管理状況 （平成24～26年度）

H26年10月

提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		303	25	52			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		373	27	78			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		613	31	89			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		946	31	80			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		37	3	8			
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0			

H26年11月

提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
日産AD 宮城400な56-70		991	22	46			
トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		283	22	63			
スズキキャリィ 宮城480え35-72		427	17	49			
三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		828	22	57			
ホンダDio 川崎町ち147		45	3	8			
ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0			

H26年12月

提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		335	20	42			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		194	16	46			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		422	23	66			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		611	25	65			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0			
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0			

H27年1月

提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
日産AD 宮城400な56-70		549	24	50			
トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		357	26	75			
スズキキャリィ 宮城480え35-72		525	24	69			
三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		496	22	57			
ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0			
ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0			

H27年2月

提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
連絡車	日産AD 宮城400な56-70		460	17	35			
	トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		247	19	55			
作業車	スズキキャリィ 宮城480え35-72		380	19	55			
	三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		642	22	57			
原動機付自転車	ホンダDio 川崎町ち147		0	0	0			
	ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0			

H27年3月

提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況 運転日数（日）	稼働状況 運転時間（時間）	維持修理費（円）	主な修理箇所及び	摘要
日産AD 宮城400な56-70		1,075	22	46			
トヨタカルディナ 宮城400せ64-73		340	24	69			
スズキキャリィ 宮城480え35-72		338	14	40			
三菱ミニキャブ 宮城480こ93-51		732	24	62			
ホンダDio 川崎町ち147		20	1	2			
ホンダDio 川崎町ち148		0	0	0			

危機管理対応実績・報告①＜事故対応等＞

平成24年度

●事故

◎発生日時	◎事故の大分類	◎事故の種類	◎件名・被害の程度	◎発生場所	◎発生場所	○負傷者の分類	○負傷者年齢	○負傷者性別	○相手方の分類	○相手方年齢	○相手方性別
2012/5/14 16:20	事故	負傷	バスケットをしていて、着地した際に痛みを感じた	園内（開園区域）	湖畔のひろば（3on3）	お客様	35	男			
2012/5/19 13:45	事故	負傷	巨大ボールで遊んでいて左前のめりに転がり左肘をついた際に	園内（開園区域）	湖畔のひろば	お客様	10	男			

平成24年度

●病気

◎発生日時	◎事故の大分類	◎事故の種類	◎件名・被害の程度	◎発生場所	◎発生場所	○負傷者の分類	○負傷者年齢	○負傷者性別	○相手方の分類	○相手方年齢	○相手方性別
2012/5/7 14:50	病気	発症	一時意識不明による救急車要請	園内（開園区域）	南ゲート付近	お客様	85	女			

平成24年度

●その他

◎発生日時	◎事故の大分類	◎事故の種類	◎件名・被害の程度	◎発生場所	◎発生場所	○負傷者の分類	○負傷者年齢	○負傷者性別	○相手方の分類	○相手方年齢	○相手方性別
2012/7/23 14:00	その他	施設等破損	芝刈作業中にお客様車両へ小石を飛散させた	園内（開園区域）	風の草原駐車場				お客様		
2013/3/2 17:20	その他	施設等破損	北料金所ブースのガラス破損	園内（開園区域）	北料金所ブース						
2013/3/23 11:00	その他	施設等破損	自販機荒らし	園内（開園区域）	あだこだ正面（無料休憩所）						

平成25年度

●事故

◎発生日時	◎事故の大分類	◎事故の種類	◎件名・被害の程度	◎発生場所	◎発生場所	○負傷者の分類	○負傷者年齢	○負傷者性別	○相手方の分類	○相手方年齢	○相手方性別
2013/5/5 9:25	事故	負傷	段差につまづき頭部（額）打撲	園内（開園区域）	多目的ホール「ふるふる」	財団スタッフ	47	女			
2013/5/5 13:01	事故	負傷	工作指導時切り出しナイフで左手首裂傷　軽傷	園内（開園区域）	みちのく自然共生園知恵体験舎	ボランティア	65	男			
2013/10/21 12:50	事故	負傷	右足内腿裂傷	園内（開園区域）	わらすこ広場ちびっこカート外周	お客様	6	女			
2013/11/23 15:45	事故	負傷	園路で転んで頭部（額）裂傷	園内（開園区域）	南地区「時の広場」	お客様	3	男			
2013/11/23 20:55	事故	負傷	5歳児の浴槽内での事故	園内（開園区域）	エコキャンプみちのく温泉棟女子内風呂	お客様	5	男			
2014/3/29 13:30	事故	負傷	インラインスケート使用中の転倒．左手首打撲	園内（開園区域）	湖畔のひろば　インラインスケート場	お客様	10	女			

平成25年度

●病気

2013/8/5 13:30	病気	その他	熱中症の疑い	園内（開園区域）	わらすこ広場	お客様	36	男			
2013/8/17 14:37	病気	その他	熱中症の疑い	園内（開園区域）	駐車場	お客様	35	女			

平成25年度

●その他

2013/8/25 13:15	その他	施設等破損	風の草原案内所前屋根一部破損	園内（開園区域）	風の草原案内所前						
2014/5/28 10:50	病気	発症	熱中症の疑い	園内（開園区域）	やすらぎの池トイレ						

平成26年度

●事故

◎発生日時	◎事故の大分類	◎事故の種類	◎件名・被害の程度	◎発生場所	◎発生場所	○負傷者の分類	○負傷者年齢	○負傷者性別	○相手方の分類	○相手方年齢	○相手方性別
2014/9/23 14:00	事故	負傷	インラインスケート使用中の転倒．右手首打撲	園内（開園区域）	湖畔のひろば インラインスケート場	お客様	10	男			

平成26年度

●病気

2014/5/28 10:50	病気	発症	熱中症の疑い	園内（開園区域）	やすらぎの池トイレ						

平成26年度

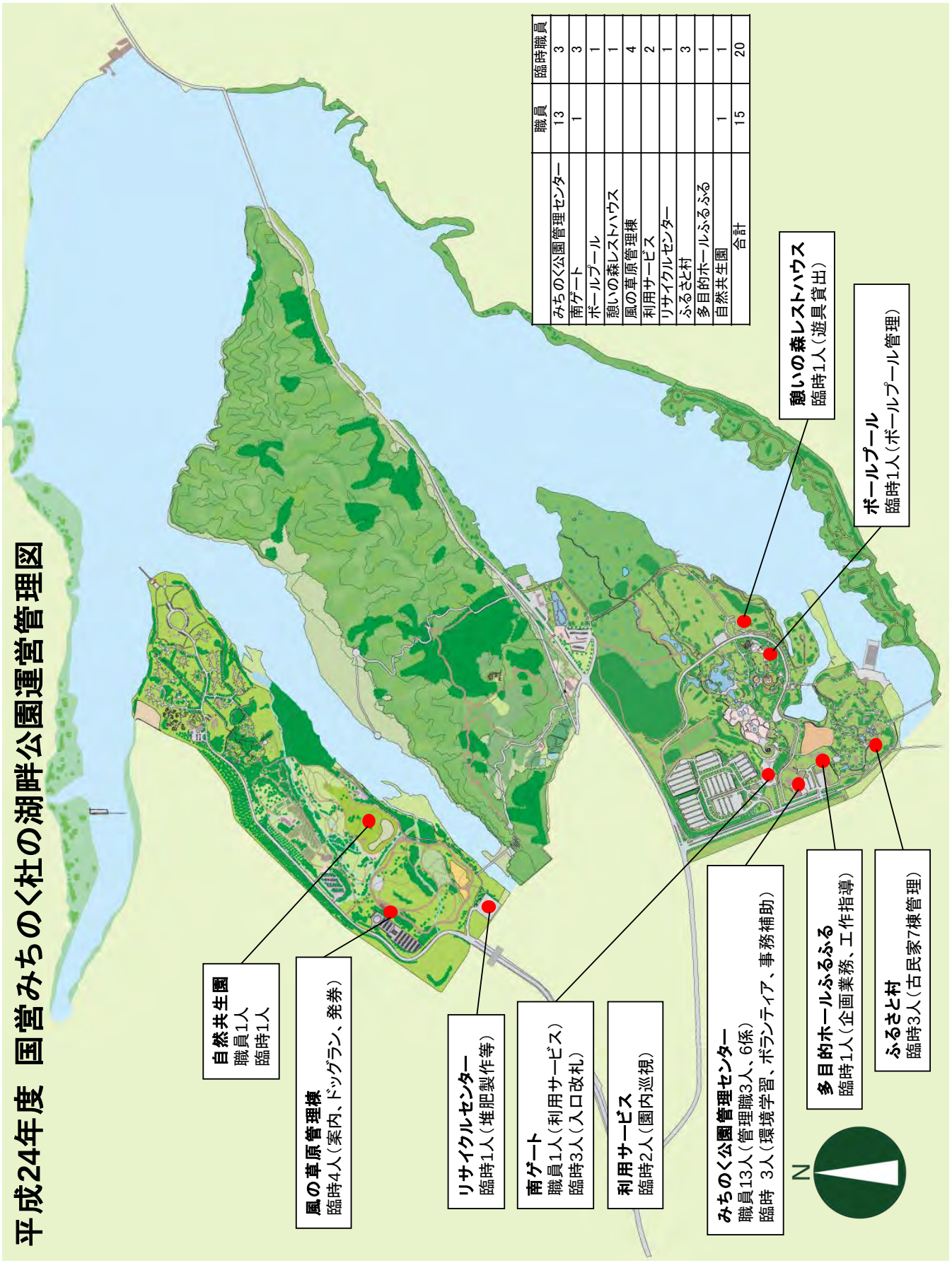
●その他

2014/4/13 10:55	その他	火災	エコキャンプみちのく男子トイレ放火の疑い	園内（開園区域）	エコキャンプみちのくペットサイト						
2014/6/29 8:50	その他	施設等破損	自動販売機荒らし	園内（開園区域）	南ゲート（園内）						
2014/7/22 8:25	その他	施設等破損	自動販売機荒らし	園内（開園区域）	わらすこ広場・やすらぎの池						
2014/7/28 15:30	その他	その他	清涼飲料水自動販売機商品の賞味期限切れ	園内（開園区域）	わらすこ広場	お客様					女
2014/8/26 8:05	その他	施設等破損	自動販売機荒らし	園内（開園区域）	わらすこ広場						
2014/9/6 6:10	その他	施設等破損	無料区域・あだこだの正面ガラスの破損	園内（開園区域）	無料区域・あだこだ						
2014/9/21 8:25	その他	施設等破損	自動販売機荒らし	園内（開園区域）	わらすこ広場						
2014/12/22 8:25	その他	施設等破損	自動販売機荒らし	園内（開園区域）	憩いの森レストハウス、やすらぎの池横トイレ						

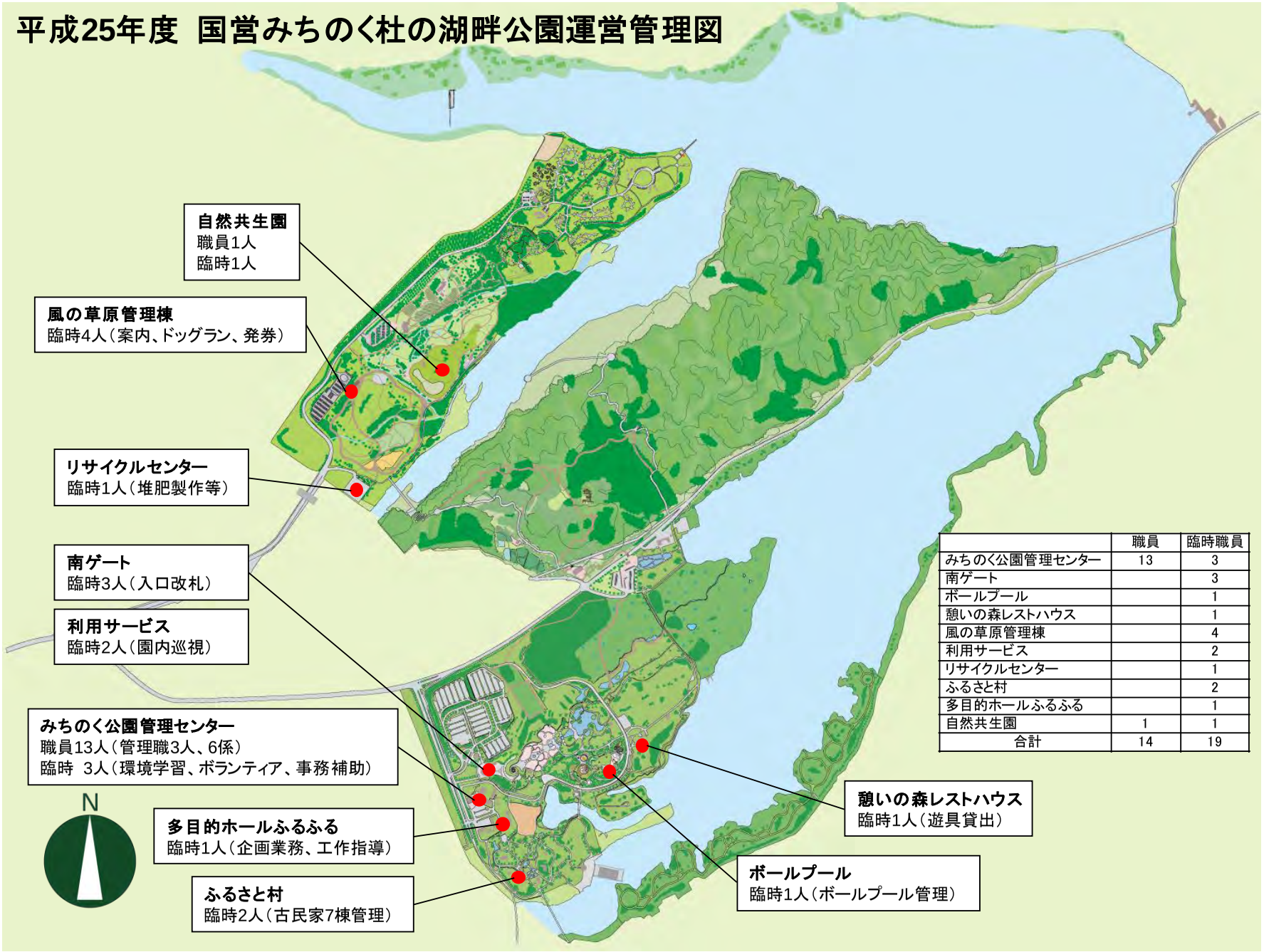
危機管理対応実績・報告②＜自然災害、火災＞

災害発生日時	災害種別	地震震度	災害件名	入園・利用規制	開園時間の変更等の概要	施設の営業時間の変更等の概要
2012/4/4 7:00	暴風雨		暴風・暴風雪	有		
2012/8/30 4:05	地震	震度4	宮城県沖を震源とする地震発生に伴う園内緊急点検	無	地震発生後、8:00分まで園内施設点検を行い開園前に異常のない事を確認した	
2012/11/24 5:21	地震	震度4	宮城県沖を震源とする地震発生に伴う園内緊急点検	無	地震発生後、8:15分まで園内施設点検を行い開園前に異常のない事を確認した	
2012/12/7 17:20	地震	震度4	三陸沖を震源とする地震発生に伴う園内緊急点検	無	地震発生後、18時15分まで園内施設点検を行い異常のない事を確認した	
2013/8/4 12:29	地震	震度4	宮城県沖を震源とする地震発生に伴う園内緊急点検	無	地震発生後、13時35分まで園内施設点検を行い異常のない事を確認した	
2013/9/16 12:30	台風		台風接近に伴う臨時閉園	有	9/16　臨時閉園(12:30～)	臨時閉園に伴い、営業施設は営業を中止した。
2013/10/16 8:30	台風		台風26号接近に伴う臨時閉園	有	10/16終日臨時閉園	臨時閉園に伴い、営業施設は、営業を中止した。
2014/6/9 8:44	地震	震度4	地震(震度4)	無	地震発生後、園内施設点検を行い異常のない事を確認した	
2014/6/16 5:19	地震	震度4	地震(震度4)	無	地震発生後、園内施設点検を行い異常のない事を確認した	
2014/7/12 4:22	地震	震度4	地震(震度4)	無	地震発生後、園内施設点検を行い異常のない事を確認した	

職員・臨時職員・アルバイト等の園内配置



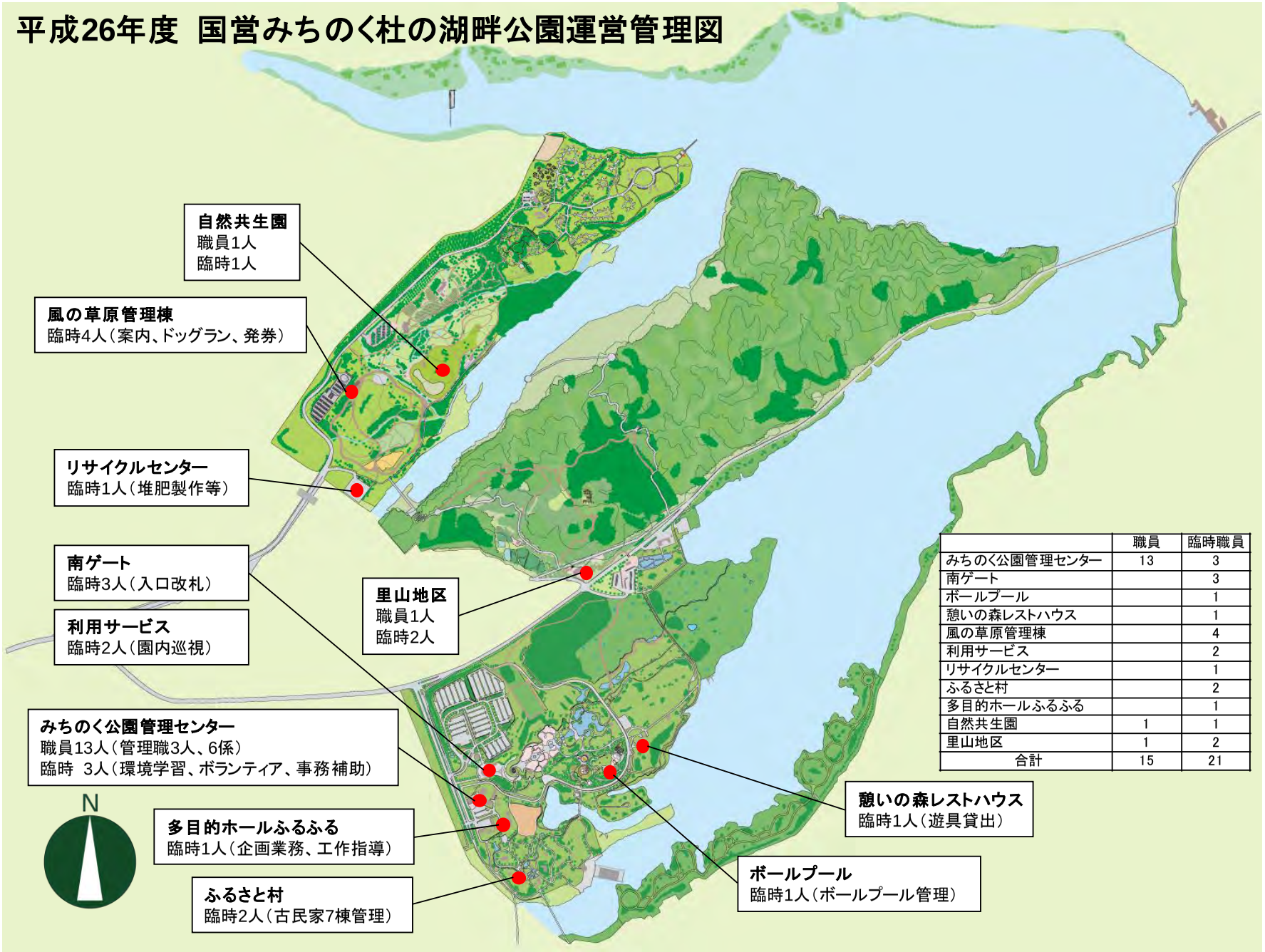
平成25年度　国営みちのく杜の湖畔公園運営管理図



	職員	臨時職員
みちのく公園管理センター	13	3
南ゲート		3
ボールプール		1
憩いの森レストハウス		1
風の草原管理棟		4
利用サービス		2
リサイクルセンター		1
ふるさと村		2
多目的ホールふるふる		1
自然共生園	1	1
合計	14	19

別紙286

平成26年度 国営みちのく杜の湖畔公園運営管理図

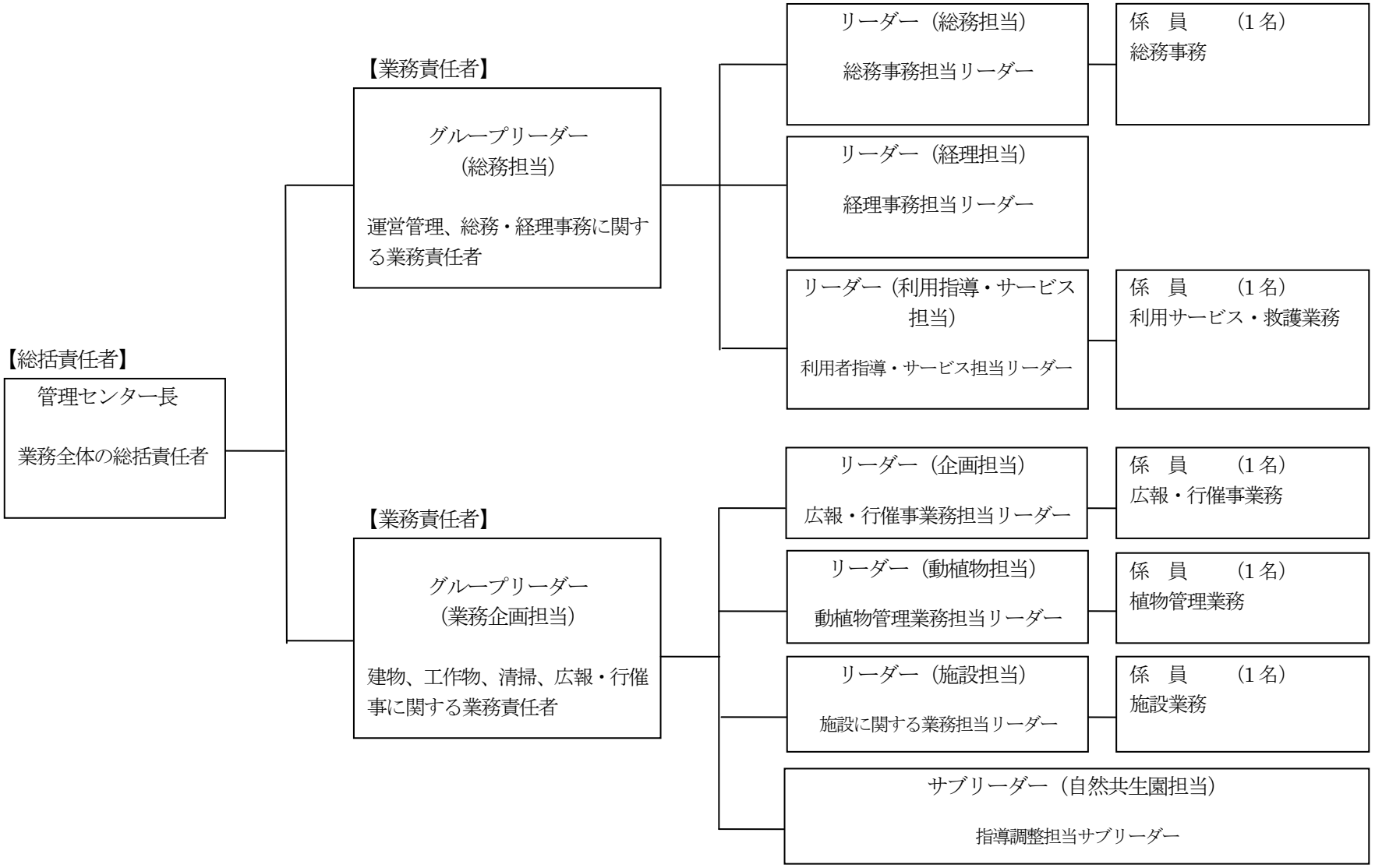


	職員	臨時職員
みちのく公園管理センター	13	3
南ゲート		3
ボールプール		1
憩いの森レストハウス		1
風の草原管理棟		4
利用サービス		2
リサイクルセンター		1
ふるさと村		2
多目的ホールふるふる		1
自然共生園	1	1
里山地区	1	2
合計	15	21

別紙287

■職員、臨時職員、アルバイト等の園内配置

＜業務実施のための職務分担＞



■配置人数基準表（H24～26）

配置人数基準表（H24）

施設等名称	業務内容	配置人員（臨時職員・アルバイト総数）				
		平日	土	日祝	繁忙日	雨天日
公園管理センター	環境学習　ボランティア　事務補助	3	3	3	4	3
南ゲート	入口改札	3	5	5	7	3
わらすこひろば（ボールプール）	遊具貸出	1	5	5	12	1
憩いの森レストハウス	遊具貸出	1	2	2	4	1
風の草原管理棟	案内 ドッツグラン発券	4	5	5	7	4
利用サービス業務	園内巡視	2	2	2	4	2
リサイクルセンター	堆肥製作等	1	1	1	1	1
ふるさと村	古民家7棟　管理	3	3	3	4	3
多目的ホールふるふる	企画業務　工作指導	1	2	2	3	1
自然共生情報館		1	1	1	2	1

配置人数基準表（H25～26）

施設等名称	業務内容	配置人員（臨時職員・アルバイト総数）				
		平日	土	日祝	繁忙日	雨天日
公園管理センター	環境学習　ボランティア　事務補助	3	3	3	4	3
南ゲート	入口改札	3	5	5	7	3
わらすこひろば（ボールプール）	遊具貸出	1	5	5	12	1
憩いの森レストハウス	遊具貸出	1	2	2	4	1
風の草原管理棟	案内 ドッツグラン発券	4	5	5	7	4
利用サービス業務	園内巡視	2	2	2	4	2
リサイクルセンター	堆肥製作等	1	1	1	1	1
ふるさと村	古民家7棟　管理	2	3	3	4	2
多目的ホールふるふる	企画業務　工作指導	1	2	2	3	1
自然共生情報館		1	1	1	2	1
里山地区	発券案内　巡視	2	2	2	2	2

※繁忙日：GW、その他連休、無休開園日等
※日祝：繁忙日以外の日曜・祝日
※人数は臨時職員、アルバイト等の総数

総括責任者による外部会議への出席

1	運営協議会	毎月	国、機構、管理センターの連絡会議	必須
2	管理運営検討委員会	不定期	国、外部委員、管理センター	必須
3	ボランティア総会	年度末	各種ボランティア	
4	持込イベント	4月	アラバキフェス主催者、国、町、警察、消防	
5	みやぎ川崎花火フェスタ	7月	実行委員会	
6	川崎町支倉常長まつり実行委員会	不定期	実行委員会	
7	仙南うまいもの祭実行委員会	不定期	実行委員会	

苦情・要望等対応処理

【H24】		【H25】		【H26】	
期間	件数	期間	件数	期間	件数
4月	13 件	4月	14 件	4月	10 件
5月	20 件	5月	22 件	5月	10 件
6月	20 件	6月	10 件	6月	21 件
7月	11 件	7月	11 件	7月	20 件
8月	16 件	8月	5 件	8月	23 件
9月	3 件	9月	34 件	9月	20 件
10月	21 件	10月	5 件	10月	12 件
11月	10 件	11月	7 件	11月	7 件
12月	0 件	12月	1 件	12月	2 件
1月	4 件	1月	3 件	1月	4 件
2月	4 件	2月	0 件	2月	7 件
3月	4 件	3月	4 件	3月	10 件
計	126 件	計	116 件	計	146 件

H24　4月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	5	5	0	0	4	4	0	0	9	9
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	0	1	1	1	1	0	0	2	2
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	5	5	2	2	6	6	0	0	13	13

H24　5月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	7	12	0	0	0	4	0	0	7	16
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2
売店	0	0	2	2	0	0	0	0	2	2
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	1	1	2	2	0	0	3	3
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	1	2	0	0	0	0	1	2
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	1	1	0	0	2	3	0	0	3	4
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	10	15	4	6	6	12	0	0	20	33

H24　6月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	4	16	1	1	3	7	0	0	8	24
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	0	0	1	1	2	0	0	1	3
園内交通機関	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	2	4	0	0	0	0	0	0	2	4
売店	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	2	1	1	0	0	1	3
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	1	2	0	0	3	6	2	2	6	10
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
計	7	22	1	7	10	22	2	2	20	53

H24　7月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	5	21	0	1	0	7	0	0	5	29
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	1	2	0	0	1	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3
園内交通機関	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4
売店	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	0	2	0	0	3	9	0	2	3	13
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	2	3	0	0	2	3
計	5	27	0	7	6	28	0	2	11	64

H24 8月 ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	9	30	0	1	0	7	0	0	9	38
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	0	1	2	2	4	0	0	3	6
園内交通機関	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4
売店	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
発券・改札	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
その他園内施設	3	5	0	0	0	9	0	2	3	16
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
計	13	40	1	8	2	30	0	2	16	80

H24 9月 ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	1	31	0	1	0	7	0	0	1	39
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	0	0	2	0	4	0	0	0	6
園内交通機関	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4
売店	0	0	0	2	1	1	0	0	1	3
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
発券・改札	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
その他園内施設	0	5	0	0	1	10	0	2	1	17
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
計	1	41	0	8	2	32	0	2	3	83

H24　10月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	5	36	0	1	4	11	0	0	9	48
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	0	0	2	2	6	0	0	2	8
園内交通機関	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4
売店	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
発券・改札	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
その他園内施設	4	9	0	0	6	16	0	2	10	27
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
計	9	50	0	8	12	44	0	2	21	104

H24　11月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	5	41	0	1	0	11	0	0	5	53
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	0	0	2	0	6	0	0	0	8
園内交通機関	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	1	5	0	0	0	0	0	0	1	5
売店	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	1	1	0	1	0	0	1	2
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	1	1	0	1	0	2	0	0	1	4
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
発券・改札	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
その他園内施設	0	9	0	0	2	18	0	2	2	29
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
計	7	57	1	9	2	46	0	2	10	114

H24　12月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	0	41	0	1	0	11	0	0	0	53
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	0	0	2	0	6	0	0	0	8
園内交通機関	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5
売店	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	1	0	1	0	2	0	0	0	4
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
発券・改札	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
その他園内施設	0	9	0	0	0	18	0	2	0	29
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
計	0	57	0	9	0	46	0	2	0	114

H24　1月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	3	44	0	1	0	11	0	0	3	56
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	0	0	2	0	6	0	0	0	8
園内交通機関	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5
売店	0	0	1	3	0	1	0	0	1	4
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	1	0	1	0	2	0	0	0	4
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
発券・改札	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
その他園内施設	0	9	0	0	0	18	0	2	0	29
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
計	3	60	1	10	0	46	0	2	4	118

H24　2月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	0	44	0	1	0	11	0	0	0	56
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	0	0	2	0	6	0	0	0	8
園内交通機関	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5
売店	0	0	0	3	0	1	0	0	0	4
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	1	0	1	1	3	0	0	1	5
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
発券・改札	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
その他園内施設	1	10	0	0	2	20	0	2	3	32
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
計	1	61	0	10	3	49	0	2	4	122

H24　3月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	0	44	0	1	0	11	0	0	0	56
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	0	0	2	0	6	0	0	0	8
園内交通機関	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5
売店	0	0	0	3	0	1	0	0	0	4
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	1	0	1	0	3	0	0	0	5
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
発券・改札	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
その他園内施設	1	11	0	0	3	23	0	2	4	36
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
計	1	62	0	10	3	52	0	2	4	126

H25　4月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	2	2	0	0	2	2	0	0	4	4
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	0	0	0	3	3	0	0	3	3
売店	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	0	0	4	4	1	1	0	0	5	5
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	4	4	4	4	6	6	0	0	14	14

H25　5月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	6	8	2	2	0	2	0	0	8	12
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	1	1	0	0	1	1	0	0	2	2
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	1	1	0	0	0	3	0	0	1	4
売店	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
臨時売店	0	0	2	2	0	0	0	0	2	2
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	2	2	1	5	5	6	0	0	8	13
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	10	14	5	9	7	13	0	0	22	36

H25　6月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	3	11	0	2	0	2	0	0	3	15
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	1	0	0	0	3	0	0	0	4
売店	0	2	2	2	0	0	0	0	2	4
臨時売店	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	1	3	0	5	4	10	0	0	5	18
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	4	18	2	11	4	17	0	0	10	46

H25　7月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	7	18	1	3	0	2	0	0	8	23
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	1	0	0	1	4	0	0	1	5
売店	0	2	0	2	0	0	0	0	0	4
臨時売店	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	0	3	0	5	2	12	0	0	2	20
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	7	25	1	12	3	20	0	0	11	57

H25　8月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	1	19	0	3	0	2	0	0	1	24
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	1	0	0	0	4	0	0	0	5
売店	0	2	1	3	0	0	0	0	1	5
臨時売店	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	0	3	0	5	3	15	0	0	3	23
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	26	1	13	3	23	0	0	5	62

H25　9月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	15	34	0	3	4	6	0	0	19	43
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	2	2	0	0	2	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	1	0	0	2	6	0	0	2	7
売店	0	2	0	3	2	2	0	0	2	7
臨時売店	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
レストラン	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	1	4	3	8	4	19	0	0	8	31
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	16	42	3	16	15	38	0	0	34	96

H25　10月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	1	35	0	3	0	6	0	0	1	44
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	1	0	0	0	6	0	0	0	7
売店	0	2	0	3	0	2	0	0	0	7
臨時売店	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
レストラン	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	0	4	1	9	3	22	0	0	4	35
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	43	1	17	3	41	0	0	5	101

H21　11月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	4	39	0	3	0	6	0	0	4	48
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	1	0	0	0	6	0	0	0	7
売店	0	2	1	4	0	2	0	0	1	8
臨時売店	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
レストラン	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	1	5	1	10	0	22	0	0	2	37
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	5	48	2	19	0	41	0	0	7	108

H25　12月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	0	39	0	3	1	7	0	0	1	49
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	1	0	0	0	6	0	0	0	7
売店	0	2	0	4	0	2	0	0	0	8
臨時売店	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
レストラン	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	0	5	0	10	0	22	0	0	0	37
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	48	0	19	1	42	0	0	1	109

H25　1月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	2	41	1	4	0	7	0	0	3	52
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	1	0	0	0	6	0	0	0	7
売店	0	2	0	4	0	2	0	0	0	8
臨時売店	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
レストラン	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	0	5	0	10	0	22	0	0	0	37
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	50	1	20	0	42	0	0	3	112

H25　2月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	0	41	0	4	0	7	0	0	0	52
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	1	0	0	0	6	0	0	0	7
売店	0	2	0	4	0	2	0	0	0	8
臨時売店	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
レストラン	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	0	5	0	10	0	22	0	0	0	37
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	50	0	20	0	42	0	0	0	112

H25　3月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	2	43	0	4	1	8	0	0	3	55
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	1	0	0	0	6	0	0	0	7
売店	0	2	0	4	0	2	0	0	0	8
臨時売店	0	0	1	3	0	0	0	0	1	3
レストラン	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	0	5	0	10	0	22	0	0	0	37
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	52	1	21	1	43	0	0	4	116

H26　4月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	3	3	0	0	1	1	0	0	4	4
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	2	2	0	0	1	1	0	0	3	3
その他園外関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サイクリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	5	5	2	2	3	3	0	0	10	10

H26　5月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	3	6	0	0	1	2	0	0	4	8
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
売店	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	1	3	0	0	1	2	0	0	2	5
その他園外関係	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
サイクリング	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
計	4	9	0	2	6	9	0	0	10	20

H26　6月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	0	6	0	0	2	4	0	0	2	10
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	1	2	0	0	0	0	1	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	0	0	0	4	5	0	0	4	5
売店	0	0	1	1	0	1	0	0	1	2
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	4	7	0	0	7	9	0	0	11	16
その他園外関係	0	0	0	0	1	2	0	0	1	2
サイクリング	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
計	4	13	2	4	15	24	0	0	21	41

H26　7月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	0	6	1	1	3	7	0	0	4	14
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	0	0	0	1	6	0	0	1	6
売店	1	1	0	1	2	3	0	0	3	5
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント会場	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	7	14	0	0	5	14	0	0	12	28
その他園外関係	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
サイクリング	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
計	8	21	1	5	11	35	0	0	20	61

H26　8月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	6	12	1	2	1	8	0	0	8	22
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	1	1	0	0	0	1	0	0	1	2
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	1	1	0	0	0	6	0	0	1	7
売店	0	1	0	1	0	3	0	0	0	5
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
イベント会場	1	1	0	1	2	2	0	0	3	4
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	5	19	1	1	3	17	0	0	9	37
その他園外関係	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
サイクリング	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
計	14	35	2	7	7	42	0	0	23	84

H26　9月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	7	19	3	5	7	15	0	0	17	39
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	1	0	0	1	7	0	0	1	8
売店	0	1	1	2	0	3	0	0	1	6
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
イベント会場	0	1	0	1	0	2	0	0	0	4
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	0	19	0	1	1	18	0	0	1	38
その他園外関係	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
サイクリング	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
計	7	42	4	11	9	51	0	0	20	104

H26　10月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	4	23	1	6	2	17	0	0	7	46
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	1	0	0	0	7	0	0	0	8
売店	0	1	0	2	0	3	0	0	0	6
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
イベント会場	0	1	0	1	0	2	0	0	0	4
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	1	20	0	1	3	21	0	0	4	42
その他園外関係	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
サイクリング	0	0	0	0	1	2	0	0	1	2
計	5	47	1	12	6	57	0	0	12	116

H26　11月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	3	26	0	6	2	19	0	0	5	51
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	1	0	0	1	2	0	0	1	3
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	1	0	0	0	7	0	0	0	8
売店	0	1	0	2	1	4	0	0	1	7
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
イベント会場	0	1	0	1	0	2	0	0	0	4
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	0	20	0	1	0	21	0	0	0	42
その他園外関係	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
サイクリング	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
計	3	50	0	12	4	61	0	0	7	123

H26　12月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	0	26	0	6	2	21	0	0	2	53
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	1	0	0	0	7	0	0	0	8
売店	0	1	0	2	0	4	0	0	0	7
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
イベント会場	0	1	0	1	0	2	0	0	0	4
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	0	20	0	1	0	21	0	0	0	42
その他園外関係	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
サイクリング	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
計	0	50	0	12	2	63	0	0	2	125

H26　1月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	1	27	0	6	0	21	0	0	1	54
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物・植栽	0	1	0	0	1	8	0	0	1	9
売店	0	1	0	2	0	4	0	0	0	7
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
イベント会場	0	1	0	1	2	4	0	0	2	6
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	0	20	0	1	0	21	0	0	0	42
その他園外関係	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
サイクリング	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
計	1	51	0	12	3	66	0	0	4	129

H26 2月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	0	27	0	6	1	22	0	0	1	55
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
植物・植栽	0	1	0	0	0	8	0	0	0	9
売店	0	1	0	2	0	4	0	0	0	7
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
イベント会場	0	1	0	1	2	6	0	0	2	8
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	0	20	0	1	3	24	0	0	3	45
その他園外関係	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
サイクリング	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
計	1	52	0	12	6	72	0	0	7	136

H26　3月　ご意見集計一覧

評価 / 項目	プラス評価		マイナス評価		提案・要望等		その他		計	
	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計	今月	累計
公園全般	1	28	0	6	3	25	0	0	4	59
料金・価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駐車場	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
施設・設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊具	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3
園内交通機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理運営全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掲示・広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
清掃状況	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
植物・植栽	1	2	0	0	1	9	0	0	2	11
売店	0	1	0	2	0	4	0	0	0	7
臨時売店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドックラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キャンプ場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
イベント会場	0	1	0	1	1	7	0	0	1	9
ボート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トイレ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
発券・改札	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他園内施設	0	20	0	1	0	24	0	0	0	45
その他園外関係	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
サイクリング	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
南地区	0	0	0	0	3	3	0	0	3	3
計	2	54	0	12	8	80	0	0	10	146

日　付	ご意見箱設置個所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2012/4/6	南口	プラス評価	公園全般	きれいでしたが、すんごく寒かった。また、来ます。	南地区：ご意見ありがとうございました。 冬期に温まる場所につきましては、多目的ホールなどご案内いたします。	不明	不明	山形県山形市
2012/4/6	南口	プラス評価	公園全般	楽しかった。 遊具を足してほしい。 またきます。	南地区：遊具のほか、巨大ボールインラインスケート等各種無料貸し出しを行い対応しています。また、GW前にソフトバレーボールを新たに導入しています。	不明	不明	宮城県塩釜市
2012/4/22	南口	要望・提案	遊具	遊具がうす汚れている。子どもたちが遊ぶところなのでペンキの塗り替えやきれいにしてほしい。見た目も悪くないので、、、、。 いろいろあるし、花がこれから咲くときれいだと思うのでまた来たいです。	南地区：すぐに対応可能な遊具のふき取り作業は各現場スタッフに依頼し、ペンキ塗装などについては中期的な課題とし取り組んでいきます。	女	30歳代	福島県福島市
2012/4/24	南口	要望・提案	その他園内施設	地図に記している番号を建物にも表示してください。	南地区：園内マップは建物が絵文字的に表現されており、実際の建物がよくわかるように表示されています。 利用者からもわかりづらいとの意見は今回が初めてですので、今後の参考とさせていただきま	女	60歳代	宮城県大崎市
2012/4/28	南口	マイナス評価	遊具	せせらぎの所でオムツをはいたままの子供やサンダルのまま入った子供が多く見られました。	南地区：GW期間中に入り利用者が増える中で、利用ルールについて徹底するように4/29の早朝ミーティングにおいて、再度スタッフ全員に周知を図ると共に案内表示の見直し等を行っ	女	40歳代	宮城県村田町
2012/4/29	南口	プラス評価	公園全般	放射能の影響で郡山は外での活動が難しいため、この施設はとてもよかったです。 本当にありがたかったです。1日外にいたのは久しぶりで親子共々楽しめました。	南地区：被災地の家族利用者が屋外でのびのびと楽しんでいただけるように今後も心がけてまいります。	女	40歳代	福島県郡山市
2012/4/29	南口	要望・提案	公園全般	大きな声で放送をしないとよく聞こえません。検討してください。 いつもありがとうございます。	南地区：昨年の落雷によで故障して修理依頼を国事務所に行っている。	女	60歳代	宮城県仙台市
2012/4/29	南ゲート	要望・提案	公園全般	いつもお世話になっております。 ただ犬が芝生に入り尿をしています。犬の入場はどうかと思われますのでご一考を	南地区：入園の際にペットのマナーについて利用案内を引き続き行ってまいりますと共に、公園スタッフにはペットの排泄物等を見かけた場合は清掃を行うよう指導しています。また、4月よりペットのお願いを誓約書に変更して利用マナーの向上に努めています。	男	60歳代	宮城県仙台市
2012/4/30	多目的ホ	プラス評価	公園全般	孫達が幼少の頃、何度か参りました。平成10年頃でしょうか。 今日、久々に息子夫婦と一番小さい孫に(今年大学入学)誘われ、山形の馬見崎の桜を見てから立寄り、その変貌ぶりびっくりしました。ゴミひとつなくたくさんの美しい花々、これを維持されるのにどんなにか大変かと感じ入ったところです。以前は桜は見当たらなかったように思います。 クリスマスローズの丘、種類も多く見とれてまいりました。今度は紫陽花の頃にと考えております。	維持管理に関して、貴重なご意見をいただきありがとうございました。スタッフ一同、今後もお客様が快適に公園を利用できるように努めてまいります。	女	不明	宮城県仙台市
2012/4/30	憩いの森	プラス評価	公園全般	家族で楽しみに来ました。思っていた通り素晴らしい1日を過ごしました。 また、来たいと思っています。 スタッフの対応も良く、私もすごく勉強になったし、自分自身の接客に生かしたいと思います。	GW期間中、目の回る様な忙しさの中で頑張ってくれたスタッフ全員に伝え、今後の励みにしたいと思います。	男	60歳代	
2012/4/30	憩いの森	マイナス評価	トイレ	トイレが汚いのでもっときれいにしてください。見た目はきれいだが、中身が汚いからだめだと思いま	GW期間中は、清掃を増やして対応しておりましたが、さらにきれいな清掃に心がけてまいりま	男	不明	
2012/4/30	南口	要望・提案	公園全般	迷子のシールが少し大きすぎて、子供が気になり、はずしてしまいます。 できればもう少し小さいほうがよいかと思います。	子供さんの年齢にもよりますが、大きさについては今まで特段意見はいただいておりませんでした。 利用の際の案内では子供さんの背中につけていただき、はがさないようにご案内しております。 また、迷子シールについては使用前と比べてあ	女	40歳代	宮城県名取市
2012/4/30	南口	要望・提案	公園全般	スタッフに何を聞いてもちんぷんかんぷん。もっと教育をしてから立たせたらどうか。 ブルーのジャンパーを着ている人はこの公園に少しは詳しいと思うではないですか。 初心者には別のジャンパーを着せたらどうでしょう。	スタッフには雇用時に公園の説明と案内を実施しております。 また、現場配置時にもベテランスタッフから指導を行っております。 ただ、GW期間中については普段の5倍以上の人数が必要となるため、どうしても初めてのスタッフの比率が増えてしまいご指摘をいただく結果となってしまいました。 初めてのスタッフには、複数の仕事ではなく1つの仕事を確実に行う場所に配するなどの対応を行ってきました。ご指摘いただいた事項を参考に今後より一層の公園利用案内・接客教育に努めてまいります。	不明	不明	
2012/5/1	多目的ホ	要望・提案	レストラン	食事出来れば、とても嬉しいのですが	繁忙日は多目的ホール内で臨時売店を運営実施	女	50歳代	埼玉県
2012/5/2	南口	要望・提案	イベント会場	シカボートレイン　ゴールデンウィークぐらい、平日もやってほしい。	利用動向、利用者からの意見を踏まえて今後検討	女	不明	宮城県仙台市
2012/5/2	南口	要望・提案	イベント会場	シカボーの機関車が乗りたくて来ました。飛び石連休とはいえ、やっていると良かったです。	利用動向、利用者からの意見を踏まえて今後検討	女	40歳代	
2012/5/4	多目的ホ	プラス評価	植物・植栽全般	幼い頃からよく来ています。 HAPPY お花がとてもきれいです	花に関するプラス意見について、担当部署の植物管理係に報告した。	女	不明	宮城県塩釜市
2012/5/5	多目的ホ	マイナス評価	イベント会場	たこづくりで2時間待った	イベント運営方法について今後検討。	女	不明	
2012/5/5	南口	要望・提案	その他園内施設	GWはせめてPM6時まで営業ください。	今後検討	不明	不明	
2012/5/6	多目的ホ	プラス評価	植物・植栽全般	すばらしい自然を楽しみました。	現場スタッフ全員に伝えた。	女	60歳代	宮城県塩釜市
2012/5/8	南口	プラス評価	公園全般	すばらしい公園ですね。 老いた父と共に楽しませていただきました。 スタッフの人達も親切に対応していただきありがとうございました。 感謝です。	園内スタッフ全員に伝えた。	女	60歳代	神奈川県鎌倉市
2012/5/13	多目的ホ	プラス評価	公園全般	はじめて来ましたが、すばらしいの一言です。 広大な敷地ですが、行き届いていて、エリアごとにも特徴が出ていてよかったです。 既設をかえて、再三訪れたいと思います。 また、どんな花や緑に会えるか楽しみです。 また、どんな花や緑に会えるか楽しみです。 ありがとうございました	スタッフ全員にお知らせした	女	50歳代	宮城県仙台市
2012/5/13	風の草原	プラス評価	公園全般	とても楽しく遊びました	スタッフ全員にお知らせした。	男	40歳代	山形県山形市
2012/5/13	風の草原	プラス評価	公園全般	すごくまた、来たいです。	スタッフ全員にお知らせした。	男	10歳未満	宮城県
2012/5/16	南口	要望・提案	駐車場	身障者駐車場をもっと作ってください	国事務所との会議に提出する。	男	30歳代	宮城県仙台市
2012/5/14	南口	要望・提案	その他園内施設	普段の日は入園料し無料にしたらいかがですか。(シルバー扱い)	国事務所との会議に提出する。	女	70歳以上	宮城県多賀城市
2012/5/18	南口	マイナス評価	売店	奥のレストランはレストランといいいません。 手前の軽食と変わりないのなら軽食と書くべき紛らわしいと思います。	レストハウスをレストランと読み間違えたためと思われる。	女	30歳代	
2012/5/19	自然共生[	プラス評価	公園全般	スタッフがあまりいないが、知恵体験舎の所がよかった。 ・花がきれいで「自然」って感じがした。 ごみが落ちていなかったのできれいだった。	スタッフ全員に意見を伝えた。	女	30歳代	山形県米沢市
2012/5/26	南口	プラス評価	その他園内施設	遊具貸出所で指輪を落とした者です。 何時間もかけて探して下さり、ありがとうございました。 見つかって本当に嬉しかったです。 本当に本当にありがとうございました。	スタッフ全員にお知らせした。	女	20歳代	
2012/5/26	南口	プラス評価	公園全般	楽しかったです。	スタッフ全員にお知らせした。	女	10歳未満	

日　付	ご意見箱設置個所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2012/5/26	南口	マイナス評価	売店	子供がかき氷をたのんだのですが、かなりシロップが薄くも最後はジュースをかけて食べました。 せっかくきたのにがっかりでした。 改善して頂ければと思います。	営業指導担当者より指導	女	30歳代	
2012/5/27	憩いの森	マイナス評価	トイレ	トイレくさい	憩いの森トイレについて確認したが特に悪臭等は確認できなかった。	不明	不明	
2012/5/30	憩いの森	プラス評価	公園全般	一年中、四季折々のイベントをありがとうございます。 花、花、花、かまくらといつも楽しませていただいてます。 車いすの息子は時々来て楽しんでます。それでは	スタッフ全員にお知らせした。	女	不明	宮城仙台市
2012/6/1	南口	要望・提案	公園全般	とってもきれいで癒されました。 ありがとう。 お願いなんですが、 沢山ある梅を期間限定で有料の梅狩り等あったらうれしく思います。 梅酒作れたらと切望します。	今後検討。	女	60歳代	宮城仙台市
2012/6/3	南口	要望・提案	トイレ	今は何でも並ぶ時はフォーク式が多いですよね。 こちらのトイレは入口が2つあったりしてフォーク式に並ぶのがむずかしい事に気が付きました。 入口は1つにしないと並ぶのに困ります。	ご本人に連絡した所、「入口が2か所ある女子トイレの事です」混雑時の案内看板をお願いしますとのご提案を頂いたため、「混雑時には譲りあってご利用ください」という案内表示をトイレ内に設置した。	女	60歳代	宮城仙台市
2012/6/3	憩いの森	要望・提案	遊具	バスケットコートを何か所かに分けて、もっと広く作ってください。	国事務所との会議に提出する。	女	20歳代	宮城県仙台市
2012/6/2	多目的ホ	プラス評価	植物・植栽全般	とてもきれいな花木に建物 いつも楽しませてもらっています。 今は2人で遊びに来てますが、近いうちに3人、4人で来れたらと思います。	スタッフ全員にお知らせした。	男	20歳代	宮城仙台市
2012/6/3	多目的ホ	その他	その他園内施設	意見欄空欄 住所のみ記載	住所のみ記載のため、絵葉書をご送付しました。	女	10歳代	宮城富谷町
2012/6/7	南口	プラス評価	植物・植栽全般	大変美しいポピーを見させてもらいました。 以前にも来て美しさを思い出しました。 今回はカリフォルニアポピーがきれいですね。 家にも植えたいです。	スタッフ全員にお知らせした。	男	60歳代	宮城伊具郡丸森町
2012/6/7	南口	プラス評価	公園全般	とても楽しかったです。 園内が広いので自転車に乗って風を切りたいと思いました。	スタッフ全員にお知らせした。	女	20歳代	福島県福島市
2012/6/8	南口	プラス評価	公園全般	子供が幼稚園の時以来、20年ぶりに来ました。 思い出がよみがえり、楽しく見させていただきました。 ポピー祭り、1番いい時に来た様で、友人も私も思わず写真を買ってしまいました。 おかげ様で、また良い思い出が出来ました。 スタッフさん。声かけてくれ、優しいです。 また、いつか来たいです。	スタッフ全員にお知らせした。	女	50歳代	福島県相馬市
2012/6/9	自然共生	プラス評価	公園全般	自然が体験できていい所と思います。	スタッフ全員にお知らせした。 住所記載されていたたので花の種を送付	男	10歳未満	山形県朝日町
2012/6/11	南口	プラス評価	その他園内施設	トイレや道路などとてもキレイで気持ちが良かったです。またぜひ来たいです。 　みなさんとても親切でした。 ありがとうございます。	スタッフ全員にお知らせした。	女	50歳代	福島県福島市
2012/6/15	南口	要望・提案	その他園内施設	ホームページのライブ映像のうつりが暗くてよく見えない為、改善してください。	ライブ映像の不具合については、国事務所に報告・改善依頼を行っている。	男	60歳代	
2012/6/17	南ゲート	マイナス評価	公園全般	犬のふんが気になりました	入園時にペットの誓約書を記入いただき、利用マナーの向上に努めている。	不明	不明	
2012/6/17	南ゲート	その他	その他園内施設	南地区のそばにあった石垣がのぼりづらく、落ちそうになり、腰をひねった。 階段がないから、体を地面にたたきつける所だっ	園内で高低差のある石垣はないが、全ての石垣は登る事が禁止のため、登っているのを見かけた場合は利用指導を行う。	男	10歳代	
2012/6/18	多目的ホ	要望・提案	その他園内施設	いつも子供達をつれてくるのですが、手入れが行き届いていてステキだと思います。 子供用のカートだけではなく、大人用もあると一緒に楽しめるのになあと思います。 でも本当にいつ来ても楽しめるので嬉しいです。	わらすこ広場のコンセプト上、子供の遊具が主となります。 大人は付添いでお願いしております。	男	30歳代	宮城県仙台市
2012/6/20	南口	要望・提案	サイクリング	自転車を貸し出してほしい。	季節ごとに実施している変形自転車イベントを案内する。	男	不明	宮城県仙台市
2012/6/20	南口	要望・提案	公園全般	花の時期が終わり、少し物足りなかった。 入場料が高いと思う。(時期を考えてみてわ)	閑散期の入場料についての要望を国事務所との合同会議に挙げる。	不明	不明	
2012/6/20	南口	要望・提案	公園全般	パンフレットの花のリレーのところですが、春の花壇の様子と夏の花壇の様子を分かるようにしてほ	次回改定時に検討	不明	不明	
2012/6/25	南口	プラス評価	公園全般	広大なお庭で立派でした。 よいと思い出です。 22才	スタッフ全員に知らせた。	女	70歳以上	岩手県一関市
2012/6/29	南口	要望・提案	その他園内施設	今年は整備が遅れているのでしょうか。 草、虫　いつも楽しみに来園しているので頑張ってすてきな公園にしてください。	国事務所との合同会議に提出する。	女	50歳代	宮城県仙台市
2012/6/30	南口	要望・提案	園内交通機関	①レストランの充実　ジンギスカン等 ②売店の充実　　乳製品の販売(牛乳、チーズなど) ③園内の移動手段　園内が広すぎる。 レール敷予定で、小型SL列車を走らせる。電車(小型)、馬車を走ら　　せる。	国事務所との合同会議に提出する。	男	40歳代	
2012/7/1	南口	要望・提案	サイクリング	サイクリングコースや遊園地ができるとうれしいで	イベント時に実施している変形自転車を案内す	女	10歳代	宮城県仙台市
2012/7/1	南口	要望・提案	サイクリング	とてもきれいで気持ちが良かったです。 ありがとうございました。 今後、サイクリング道路が出来ると、より楽しくなると思います。 茨城の国営ひたち海浜公園のような貸し出しのあるサイクリング場をお願いします。	イベント時に実施している変形自転車を案内する。	女	40歳代	宮城県仙台市
2012/7/1	南口	要望・提案	その他園内施設	旅行途中の為、荷物が多く入口近くにロッカーの設置をお願いします。	入口ロッカーは震災復旧工事が終わり次第、設置予定	女	70歳以上	
2012/7/2	南口	要望・提案	駐車場	駐車場のとめてはいけない場所がわかりにくかった。とめたところ、係の人に「そこは止められない」と言われました。そういうところは、はじめからダメとか、印とかわかるようにしてほしい。	大型駐車場については、小型車の駐車はご遠慮いただいている。 また、大型駐車場という案内看板と置き柵で利用者に案内を行っている。	不明	不明	

日　付	ご意見箱設置個所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2012/7/23	南口	要望・提案	その他園内施設	子どもが水遊びした服などを乾かすのに乾燥機やランドリー(有料)があると超便利	国事務所に施設設置の利用者の要望を伝える。	女	40歳代	宮城県大崎市
2012/7/24	南口	要望・提案	その他園内施設	あつい 水飲み場を作ってください。 こどもが熱中症になりそうです。お願いします。	国事務所に施設設置の利用者の要望を伝える。	女	30歳代	神奈川県川崎市
2012/7/25	南口	プラス評価	公園全般	とても楽しい。	スタッフ全員にお知らせした。	女	10歳未満	市
2012/7/25	南口	プラス評価	公園全般	私は探検する場所を使えるようにしたらいいと思う。 それから、ふるさと村では各家に入れるのでいいと思う。 それにみんな楽しめそうだったからいいな。 私もまた来年ここに来たいです。	わらすこひろばの遊具「ジャイアント土偶」については公園事務所でネット張替え工事中のため、使用できなくなっています。 好評意見については、スタッフ全員にお知らせした。	女	10歳未満	福島県福島市
2012/7/27	憩いの森	プラス評価	公園全般	たのしい おもしろかったよ	スタッフ全員にお知らせした。	不明	10歳未満	
2012/7/27	憩いの森	プラス評価	公園全般	たのしかったです。	スタッフ全員にお知らせした。	女	60歳代	宮城県仙台市
2012/7/27	憩いの森	プラス評価	公園全般	遊具がおもしろい	スタッフ全員にお知らせした。	女	10歳代	宮城県仙台市
2012/8/2	南口	要望・提案	遊具	ゴーカートを作って たのしい	遊具施設に関する利用者からの要望を国事務所に伝える	男	10歳代	宮城県仙台市
2012/8/8	南口	プラス評価	公園全般	たのしかった また、きたい	スタッフ全員にお知らせした。	女	10歳代	青森県八戸市
2012/8/10	南口	プラス評価	公園全般	ボールプールなどトランポリンたのしかったです。 ありがとうございました。	スタッフ全員にお知らせした。	女	10歳代	宮城県仙台市
2012/8/10	南口	プラス評価	公園全般	たのしかったです。	スタッフ全員にお知らせした。	男	10歳代	
2012/8/10	南口	プラス評価	公園全般	たのしかったです。	スタッフ全員にお知らせした。	女	10歳未満	
2012/8/10	南口	プラス評価	公園全般	たのしかったです。 また、きたい	スタッフ全員にお知らせした。	男	不明	
2012/8/10	南口	プラス評価	公園全般	たのしかった	スタッフ全員にお知らせした。	不明	不明	
2012/8/10	南口	プラス評価	発券・改札	荷物用のカート、とっても助かりました。 子供連れだと荷物がかさんで今までは運ぶのが大変でした。 これからは楽に荷物が運べます。 本当にありがとうございました。 また、きます。	ありがとうございました。好評いただいた荷物用カートについては、ゲートスタッフが利用者の使い勝手を考えて、市販のものを整備しました物です。 このご意見については住所の記載があったためお礼の返事をしました。	女	30歳代	宮城県
2012/8/12	自然共生[	プラス評価	その他園内施設	今日は新聞のチラシを見ていて、たまには休みだったダンナと何か月振りかの家族ドライブになりました。 子供達は自然が虫が大好きで、男4人私と、朝から久し振りのテンションの子供達、長男は障害がありますが、とても広くキレイな場所で、気分のリフレッシュ効果が高く感じました。 湖畔公園も好きだけど「こっちの方が良い」と来て大当たりでした。家族で自然とふれ合いながら楽しめる事はなかなか無いので、「また来ようね」と決めました。 広いので良い場だと……水飲み場もあるし、見た事ない虫の種類が沢山いて、とても子供達的、連れてきた親も大満足でした。	今後も北地区の利用活性化に努めて行きます。 住所の記載があったため、御礼の返事をしました。	女	30歳代	宮城県仙台市
2012/8/13	南口	プラス評価	公園全般	いろいろ遊べるところがいい。ふんすいとか花がきれい。 水遊びもできていい。 あと、ボヨンボヨンするのもいい。 これからもつづけてください。	ありがとうございました。これからも快適な公園利用に努めてまいります。 このご意見については住所の記載があったためお礼の返事をしました。	男	30歳代	宮城県仙台市
2012/8/14	憩いの森	マイナス評価	遊具	小学2年生の男の子の孫と遊びに来ましたが、ロープのジャングルジムを楽しみに来たのに使用できなくて困った。 濡れてもいないのに安易に使用禁止にするのは安直ではないか？	国交省発注の工事のため、利用者からの要望を国事務所に伝える。 案内表示は入口で大きく表示済み	男	60歳代	宮城県
2012/8/17	南口	要望・提案	遊具	サッカーができるようにしてほしい	湖畔の広場のサッカーコートをご案内する	女	10歳代	宮城県仙台市
2012/8/17	南口	プラス評価	公園全般	主人の実家(仙台市内)への帰省途中で寄らせていただきました。 去年と2度目でしたが、2回とも突然のカミナリでした。 今回は「かまふさの家」で雨宿りをさせていただき、その際、雨戸を閉めさせてもらったり、かやぶき屋根から落ちる雨を見たりと、とても良い経験をさせて頂きました。 その他、諸々、遊具でもたくさんあそべてとても楽しかったです。 ありがとうございました。	ありがとうございました。これからも快適な公園利用に努めてまいります。	女	40歳代	千葉県市川市
2012/8/25	南口	プラス評価	公園全般	大変楽しくのびのび過ごしました。 感謝の気持ちでいっぱいです。 スタッフの皆様、ありがとうございます。	ありがとうございました。これからも快適な公園利用に努めてまいります。 このご意見については住所の記載があったためお礼の返事をしました。 また、スタッフ全員に回覧いたしました。	女	60歳代	福島県福島市
2012/8/25	南口	プラス評価	その他園内施設	ふるさと村楽しかった	スタッフ全員にお知らせした。	不明	不明	
2012/8/25	南口	プラス評価	その他園内施設	ふるさと村でお茶をのんだ。 おいしかった。たのしかった。 ざぜんをくんだらすずしくなった。	スタッフ全員にお知らせした。	不明	不明	
2012/9/17	南口	要望・提案	その他園内施設	もっとやすくしてください。 あと一つ、遊ぶものをふやしてください。	料金に関する意見。遊具の増設に関する意見について合同会議で発表	不明	10歳代	
2012/9/22	南口	要望・提案	売店	今回で2回目ですが、楽しませていただきました。 レストハウスとても混みあっていました。 混む時間帯だけでも人手を増やしていただけたらと思いました。 よろしくお願い致します。	繁忙期の人員体制について配慮するよう、テナント売店に指導を行った。	女	40歳代	福島県郡山市
2012/9/8	南口	プラス評価	公園全般	・公園は放射線が不安な東北において、とても安心できる場所だと思います。これからも安心の公園づくりをお願いします。 ・震災を忘れないパネルも、とっても良いです。 これからも伝え続けてください。	今後も快適な公園利用にスタッフ一同努めてまいります。 このご意見については、スタッフ全員に伝えました。	男	40歳代	山形県
2012/10/6	憩いの森	要望・提案	その他園内施設	明日から始まる3連休で、八戸へ行く為、途中休憩ポイントとして仙台市を選びました。仙台市は震災前何度か旅行していましたが、国営公園があるのは存じ上げませんでした。芝生もキレイで広いので、幼いわが子が十分に遊ぶことのでき、大変満足しております。 ただ、1つだけ気になるのは、 ペットを飼わない主義の我が家にとって、ペット同伴で芝生で遊ばれるのはちょっ……という気がします。 もちろん、フンの後しまつは完璧なのは当たり前だと思いますが、転んだ時、芝生を触った時など水道が遠ければ遠いだけ気になります。飼われている側は神経質だなと思うでしょうが、、、。	入園の際にペットのマナーについて利用案内を引き続き行ってまいりますと共に、公園スタッフにはペットの排泄物等を見かけた場合は清掃を行うよう指導しています。また、4月よりペットのお願いを誓約書に変更して利用マナーの向上に努めています。	女	20歳代	栃木県宇都宮市
2012/10/6	南口	要望・提案	遊具	もうすこしあそぶところふやして	遊具施設に関する利用者からの要望を国事務所に伝える	女	20歳代	宮城県川崎町
2012/10/7	南口	要望・提案	遊具	ターザンのひもがみじかすぎ	ひもがいたずらで、結ばれていたため係員が元に戻した。	不明	不明	
2012/10/7	南口	要望・提案	その他園内施設	バスケのアミ サッカーのゴール 修理お願いします。	バスケットネットについては、翌日交換 サッカーゴールネットについては翌日補修	不明	不明	
2012/10/8	南口	プラス評価	公園全般	たのしいよ～	スタッフ全員にお知らせした。	女	10歳代	茨城県大洗町
2012/10/8	南口	プラス評価	公園全般	花はきれいでした。 ほうきぐさがもっときれいだったらよかったです。	スタッフ全員にお知らせした。 住所の記入があったため、お礼の手紙を送付した。	女	10歳未満	宮城県村田町

日　付	ご意見箱設置個所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2012/10/11		プラス評価	その他園内施設	先日は、サンバイザーを失くしてしまい、困っているところを親切に対応して下さりありがとうございました。みちのく公園はとてもきれいで大好きです。これからも頑張ってください。	スタッフ全員にお知らせした。	女	不明	宮城県仙台市
2012/10/14	憩いの森	要望・提案	その他園内施設	園内にペットを入れるのには反対です。 どうしても入れるなら、ペット税を取って管理してください。 食事にわんわんなかれるとうるさいです。 人のことを考えてください。 園内にもっとベンチを増やしてください。	先日は、みちのく公園にご来園いただき、また貴重なご意見ありがとうございました。近年はペットに癒しをもとめ、ペットと共に公園を利用したいという方々が非常に多くなっております。当公園といたしましては、多様な方々に楽しんでもらい、安全で快適に公園をご利用いただけるよう努力をしております。当公園では、動物の好きな方や苦手な方も、皆様が楽しくお過ごしいただけるようにルールを決めて、ご理解とご協力をお願いしております。特に、ペットを連れてご入園されるお客様には、次のルールを必ず守っていただくことを前提にご利用いただいております。①ペットは必ずゲージに入れるかリードでおつなぎいただくこと。②ペットの排泄物は飼い主の責任で処理していただくこと。③他のお客様のご迷惑にならないようご注意いただくこと。④保健衛生上、屋内施設の同伴はご遠慮いただくこと。など「ペット同伴入園の誓約書」をゲートにおいて記入していただき、このルールを徹底し、快適な利用環境が保たれますよう努力しております。また、公園内を巡回しているスタッフには、ペットをお連れの方にマナー啓発の声掛けを行い、さらに、ペットの遊び場としての公園利用を希望されている方には、北地区にありますドックランのご利用をお勧めしています。今後とも、ペットマナー啓発に努めてまいりますので、ご理解賜りますようお願いいたします。 ベンチの増設につきましてもご意見を参考に、今後検討をさせていただきます。	女	60歳代	福島県南相馬市
2012/10/14	憩いの森	プラス評価	公園全般	これで3回目です。 たのしいです。	スタッフ全員にお知らせした。	女	10歳未満	宮城県石巻市
2012/10/14	南口	要望・提案	公園全般	バス乗り場、トイレ等の大きな案内板、矢印などがあれば老人は助かります。 コキアの紅葉始めて見ました。 きれいで感激しました。ありがとうございました。	利用案内について、バス停及び南口周辺の表示を増やして対応	女	70歳以上	
2012/10/14	憩いの森	要望・提案	その他園内施設	いつも思うのですが、ペットは入場させないほうが良いと思います。芝生にオシッコやうんちをする。子供達や赤ちゃんがいるのでペットの入場はさせないでほしい。他県では禁止してます。	公園内では、動物の好きな方や苦手な方も、楽しく過ごしてただけるようにルールを決めて、ご理解とご協力をお願いしています。特に、ペットを連れてご入園されるお客様には、次のルールを必ず守っていただくことを前提に利用いただいています。 ①ペットは必ずゲージに入れるかリードでおつなぎいただくこと。 ②ペットの排泄物は飼い主の責任で処理していただくこと。 ③他のお客様のご迷惑にならないようご注意いただくこと。 ④保健衛生上、屋内施設の同伴はご遠慮いただくこと。 など「ペット同伴入園の誓約書」をゲートにおいて記入していただき、このルールを徹底し、快適な利用環境が保たれますよう努力しています。また、公園内を巡回しているスタッフには、ペットをお連れの方にマナー啓発の声掛けを行い、さらに、ペットの遊び場としての公園利用を希望されている方には、北地区にありますドックランのご利用をお勧めしています。今後とも、	男	60歳代	宮城県仙台市
2012/10/17	自然共生[	プラス評価	その他園内施設	二度目の訪問です。 今日は学生の皆さんによる絵を拝見しました。 子供とは思えない鋭いタッチのもの。内容、モチーフで感心しました。 現代の思想からは及びもつかない糸、繰り、染、着色。いつまでも残してください。 人は創る動物であることを。 ありがとうございました。	スタッフ全員にお知らせした。	女	70歳以上	宮城県仙台市
2012/10/18	南口	要望・提案	その他園内施設	これは友人が書きましたが、アンケートを書くのに机だけでなく椅子がほしいです。	早速、いすを設置いたしました。	男	70歳以上	宮城県仙台市
2012/10/17	憩いの森	プラス評価	公園全般	たびたびこの公園には来ています。 いつもきれいにしてあって、茂みもいつもきれい。 今日は古い友人とずっと歩きました。今まで歩かないコース。外回り。 子育ての頃に子供達といったのは遊具とか、広場とかが多いのですが、この年齢になると、ゆっくり・・・・ くりの木、どんぐり、ゆれる木の葉音がサワサワとってもゆっくりしました。 いつもきれいで、とても嬉しいです。 今日はシャクナゲがあんなにあることにびっくり。 名前もついていてすごい。こんどゆっくり花の頃に	スタッフ全員にお知らせした。	女	50歳代	宮城県名取市
2012/10/18	南口	要望・提案	その他園内施設	樹木に名前をつけて欲しい。 (木の種類が見つからない) 仙台新港の港背後地の公園の樹木は、すべて書いてあった。	順次樹名板（樹木、花）を作成し付けています。	男	不明	宮城県塩竈市
2012/10/22	南口	要望・提案	公園全般	四季の絵葉書などあるといいですね。 ボビー、クリスマスローズ、コスモス、コキア、など	今後検討	男	60歳代	
2012/10/25	南口	要望・提案	公園全般	入園料金を平日位は安くしてほしい。 (ただはダメ)	合同会議に提出	男	30歳代	東京都
2012/10/25	南口	要望・提案	公園全般	コスモスとコキアをみるのを楽しみに来ました。 コスモスは全部刈取り終了目前でした。 歩く事は運動と思えばこんな事を言う事はないのですが 入口で状況を説明されるとありがたいです。 遠い端まで行ってガッカリでした。	すでに設置済みの花の状況看板を再度ご案内	女	60歳代	宮城県角田市
2012/10/19	自然共生[	プラス評価	その他園内施設	初代ボランティアの1人として参加させていただき、楽しかったことを思い出しています。 今日、何年振りかで参いりまして、その充実ぶりに目を見張りました。 全て計画通りに順調に進んでいることと思い、敬意を表します。 すばらしい、まさに自然共生園だと思います。 今後はたくさんの人達が足を運び、すばらしい自然とふれ合い長生きしてくれるといいと思いました。 本当にご苦労様だと思いました。	スタッフ全員にお知らせした。	女	70歳以上	宮城県仙台市太白区
2012/10/26	自然共生[	プラス評価	その他園内施設	楽しかったです。	スタッフ全員にお知らせした。	不明	不明	
2012/10/27	南口	プラス評価	公園全般	たのしかった。 おいしいものをくえたし。 いろんな物があってたのしかった また来ます 楽しかった♡	スタッフ全員にお知らせした。	女	10歳代	福島県

日　付	ご意見箱設置個所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2012/11/3	南口	プラス評価	イベント会場	手作りそば とってもおいしかったです。 ありがとうございます。 またいろいろ手作りしてみたいです。	ふるさと村のそば打ち体験については、引き続き今後も継続。 スタッフ全員にお知らせした。	女	不明	
2012/11/3	南口	要望・提案	その他園内施設	スケボーありにしようよ	他の利用者に危険を及ぼす可能性のある持ち込み禁止品のため、説明しご理解いただく	男	不明	
2012/11/4	南口	要望・提案	その他園内施設	毎日、季節ごとに利用させて頂いております。 季節ごとの花も楽しみですが、飼い犬を遊ばせたく来ておりますが、 いつも思う事、片隅の一角をドッグランの施設等にして頂けたら最高だと思っています。 犬を連れのお客様も多いのでもっと喜ばれると思います。 ご検討下さい。	北地区のドッグラン施設をご案内していく	女	50歳代	宮城県多賀城市
2012/11/11	南口	プラス評価	公園全般	ローラースケートの受付の人の対応がとても良くて、すばらしいと思いました。 フードパークの店員さんの対応も良かった。	スタッフ全員にお知らせした。	女	10歳代	宮城県仙台市
2012/11/7		プラス評価	公園全般	感動しました	スタッフ全員にお知らせした。	男	50歳代	
2012/11/17	南口	マイナス評価	レストラン	彩の館のカラアゲがひどい!! かたい、まずい、高い!!　まちがいなく世界一悪い日本人としてあれは、はずかしい!!	通常のカラアゲとは種類が違う食べ物のため。利用者に食感で誤解をあたえてしまいました。売店スタッフと話し合い、案内表示を分かりやすくいたします。	男	40歳代	
2012/11/19	南口	プラス評価	公園全般	とてもたのしかったです。またきたいです。	スタッフ全員にお知らせした。	不明	不明	
2012/11/24	南口	プラス評価	公園全般	たのしいあそびばでした	スタッフ全員にお知らせした。	不明	不明	
2012/11/25	南口	プラス評価	植物・植栽全般	孫達と年に数回来て季節ごとの花を楽しませていただいています。 公園内の散策も楽しみです。 「クリスマスローズ」の種を販売をされたらと思いますがいかがなものでしょうね。 また春に来るのが楽しみです。	3月のクリスマスローズ祭り予定についてお知らせした。 ⇒返事のお手紙 早速、お手紙いただきありがとうございました。 私もクリスマスローズを数株育てています。 種を取り苗を作って友達にあげたりもしています。 自然消滅をしてしまう苗もあります。 種から育てるのもかわいいもので御園の開花の時はとても素晴らしいし、種になったころ行った時は、この種類の種、販売されていないかなと思いながら見てきました。 また、季節ごと色々な花を見せていただきに参ります。 二十五日も閉館間際迄遊んで来ました。	女	不明	福島県福島市
2012/11/26		プラス評価	公園全般	先日はうちの犬の忘れ物を届けてもらいありがとうございました	スタッフ全員にお知らせした。	男	不明	
2013/1/5	憩いの森	プラス評価	公園全般	とても楽しくすごすことができました。 友達と来たり家族と来たりできうれしいです。 とても楽しかったです。 今度はみんなでキャンプをしたいです。 一番気に入っているのはジャンピングドーナッツです。	スタッフ全員にお知らせした。	女	10歳代	宮城県仙台市
2013/1/7	南口	プラス評価	公園全般	広い公園で楽しく遊べる、いい公園だと思います。	スタッフ全員にお知らせした。	男	10歳未満	宮城県仙台市
2013/1/7	南口	プラス評価	公園全般	みちのく公園はたたのしくてわくわくして、あそべるので、すごく広くてごうかな公園だと思います。	スタッフ全員にお知らせした。	女	10歳未満	宮城県仙台市
2013/1/12	多目的ホ	マイナス評価	売店	冬場のイベント時に食事のできる場所、食べ物を売っている所(彩のやかた)を開けてはどうでしょうか？ 食事のできる場所も限られていますし、食事の用意を持参してくるお客さんも少ないと思うので、もう	冬期は、公園来園者が少なくなっており園内の軽飲食店は営業休止させていただいております。 ただし、イベント期間中は多目的ホール内に飲食臨時売店を開けている事をご説明してご理解	不明	不明	
2013/2/10	南口	要望・提案	イベント会場	なまはげさんへ お立ち台があればみんな見えた 撮影もしやすくていいと思います	今後の運営の参考とさせて頂きます。	不明	不明	
2013/2/10	多目的ホ	要望・提案	その他園内施設	多目的ホールにバスの時刻表があれば助かりま	さっそくバスの時刻表を掲示いたします	女	60歳代	宮城県仙台市
2013/2/11	憩いの森	要望・提案	その他園内施設	トイレのべんざが冷たい	トイレ設備全体の改善について、国と協議	女	10歳代	宮城県仙台市
2013/2/9	南口	プラス評価	その他園内施設	かまくらまつり、大きなかまくらに感動しました。 お茶と白菜漬けとてもおいしかったし、民家の説明など、こちらも楽しかったです。 また、近いうち、また遊びに行きます。 ふるさと村の齋藤さん、話がとても楽しかったです。 また会いたいです。ありがとうございました。	スタッフに回覧	女	40歳代	宮城県仙台市
2013/3/17	多目的ホ	要望・提案	その他園内施設	つりぼりがあるとよい。		男	60歳代	宮城県大崎市
2013/3/17	多目的ホ	要望・提案	その他園内施設	公園ひろくして		男	10歳未満	北海道金町
2013/3/27	南口	要望・提案	その他園内施設	ゴーカート、エンジンを付けてください。 段差を少なくしてください。	園内の段差解消については、利用者の意見を合同会議で国に伝えていく。	男	10歳代	福島県福島市
2013/3/27	南口	プラス評価	その他園内施設	みんなたのしくあそびます。		男	不明	

日　付	ご意見箱設置個所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2013/4/14	南口	マイナス評価	その他園内施設	朝一番に来ました。しかし、トイレがきたない。 そうじしてから客を入れたらどうですか？	繁忙日については清掃員を増員するなどの対応を行っているが、清掃時間を見直す等を行	女	30歳代	
2013/4/16	南口	要望・提案	植物・植栽全般	花と木全部に名前を付けてください。	園内各所の花木に樹名板を設置していますが、全てに設置することは景観上も難しいため、利用動向も見ながら適宜設置をしてまいり	不明	50歳代	
2013/4/14	南口	プラス評価	公園全般	面白かったでーす。		男	10歳代	
2013/4/17	南口	要望・提案	植物・植栽全般	いつもお花を見に来ます 園内のお花の名前は書いてありますが、どれもキレイに咲いているので、お花が咲くまでの過程や、上手に育てるコツなどを書いたものがあるといいなと思いました。 その場で係員の方に聞ければいいのですが、なかなか聞けないので	ニーズが多い場合は、今後売店等での販売を検討	女	50歳代	宮城県村田町
2013/4/17	南口	要望・提案	公園全般	足・腰の悪い老人は園内を一周したくても歩いてでは無理なので、老人向けの園内一周バスなどあるといいなと思いました。 有料でも乗りたいなと思います。	園内バスの運行はしていないため、足・腰の悪い方には入口での車いす、シルバーカーの利用をお勧めしていく。	男	60歳代	宮城県大河原町
2013/4/20	南口	要望・提案	公園全般	駐車料金、入場料と高すぎる(大人1人200円が利用しやすい) 国営であれば税金で運営をまかなってほしい 駐車場1台分1枠がせますぎる。 接触事故も多そう 広くして 遊びにきて事故ったらどうもこうもない	料金関係、駐車場設備の改善について、国事務所に報告。	男	30歳代	宮城県仙台市
2013/4/21	南口	要望・提案	その他園内施設	とても手入れが行き届いていて、新しい遊具とかもできていてよかったです。 前に足の不自由なおばを連れて来た時に、もっと見せたかったのですが、疲れていたようで、できれば電動車いすがあったら良いんだけどなあと言っておりましたので、書かせていただきました。	利用者の要望について、国事務所に伝える	女	不明	
2013/4/25	南口	要望・提案	植物・植栽全般	久しぶりで仕事のため、なかなか来られない 今チューリップ他、春の花が見られて楽しいです また来たいです いつごろ一番良いのでしょうか。 花の咲いているとき、一番良いですね 秋はどうでしょうか 紅葉も見たいでーす ぜひ見に行きます	現在の花の状況については、天候等にもよりますが、GW期間中にチューリップや菜の花などが見ごろを迎えて咲く予定です。 秋は、9月から10月ごろにコスモスやコキアが咲きそろいます。	女	50歳代	宮城県仙台市
2013/4/27	多目的ホ	プラス評価	公園全般	たのしかったです。		女	10歳未満	宮城県仙台市
2013/4/29	憩いの森	マイナス評価	その他園内施設	授乳室は清潔にしてください	繁忙日については清掃員を増員するなどの対応を行っているが、朝礼等で再度徹底を図る。	女	30歳代	宮城県仙台市
2013/4/29	憩いの森	マイナス評価	その他園内施設	何度か来ていますが、アナウンスの音量が風のせいか聞きにくかったです。 また来ます	利用者が多く放送が聞き取りづらかったためごめいわくをおかけいたしました。	男	60歳代	福島県二本松市
2013/4/29	憩いの森	プラス評価	売店	焼きそばがおいしかった。	スタッフ全員にお知らせした	男	10歳未満	
2013/4/29	憩いの森	マイナス評価	その他園内施設	いろいろそうじ時間を決めてそうじをするといい	繁忙日については清掃員を増員するなどの対応を行っているが、朝礼で再度徹底を図る。	女	10歳未満	
2013/4/29	憩いの森	プラス評価	売店	たこやきがおいしかった。	スタッフ全員にお知らせした	女	10歳未満	
2013/5/3	憩いの森	要望・提案	その他園内施設	行先をわかりやすく、矢印を付けてください。番号を立ててください。	常設看板だけではわかりづらい箇所については、案内表示の増設を行っている。 ご意見で指摘された場所は特定できないが、園内巡回時に案内表示等の再確認を行い、改善の必要な個所については、表示の増設を行う。	不明	不明	
2013/5/3	憩いの森	プラス評価	植物・植栽全般	花がとても印象に残りました。 とてもきれいでした。	スタッフ全員にお知らせした	男	10歳代	宮城県仙台市
2013/5/3	南口	プラス評価	公園全般	久しぶりに来園し、楽しかったです。 ふるさと村でお茶と漬物をいただきました。 販売すれば良いのにと思うほどおいしかったです。	スタッフ全員にお知らせした	女	40歳代	宮城県岩沼市
2013/5/4	南口	要望・提案	その他園内施設	動物のフンゴミ箱 数か所設置希望	ペットのフンについては入口で持ち帰りのお願いをしているため、フン用のゴミ箱の設置は予定なしとなっている。	不明	不明	
2013/5/5	憩いの森	プラス評価	遊具	ボールプールがたのしかった。	スタッフ全員にお知らせした	男	10歳代	宮城県富谷町
2013/5/5	憩いの森	プラス評価	公園全般	みんな楽しませてくれた。	スタッフ全員にお知らせした	女	10歳未満	
2013/5/6	南口	プラス評価	公園全般	とても美しく心なごみ	スタッフ全員にお知らせした	女	50歳代	
2013/5/6	南口	要望・提案	遊具	足こぎカートで園内を回りたいです。	安全のため、専用コースのみ利用となっている事を案内していく。	男	10歳代	
2013/5/5	多目的ホ	プラス評価	公園全般	ここは、大きなかまどがあって、風が入ってくるのでとても気持ちがいいです。 植物の写真が、とてもきれいで、いいと思います。	スタッフ全員にお知らせした	女	10歳代	福島県福島市
2013/5/6	多目的ホ	マイナス評価	臨時売店	水のない「そば屋」は初めてです。	お客様用の水タンクを購入し、出店しているそば屋に貸出を行い、6月2日よりお客様への水の提供を開始しました。	男	50歳代	
2013/5/6	多目的ホ	マイナス評価	臨時売店	「そば」がやわらかすぎ	週替わりで、3軒のそば屋が販売を行っている為、そば屋によって、ゆで時間や調理方法が異なっています。今回の対応としては、ゆで時間や調理方法を統一する方法があります。しかし、今回1件のご意見であることや、お客様の好みがあること、また、各店舗の個性も大切にしたい思いもあるので、各そば屋には調理方法等再確認をしますが、基本的には各店舗にお任せし、しばらく様子を見ることといたします。今後同じような意見が続いた場合は再度検討させて	男	50歳代	宮城県
2013/5/7		プラス評価	その他園内施設	GWの5月4日にも公園内で老眼鏡を落とした者です。 半端あきらめておりましたが、夜に眼鏡があったとの連絡をいただき、5月6日に手元に戻る事となりました。 忙しい中での丁寧な手続き、大変ありがとうございます。感謝に堪えません。 　公園内で、入場券を購入するとき眼鏡を使用したのですが、その後何所で落としたのか、全く見当が	スタッフ全員にお知らせした	男	不明	
2013/5/9	南口	要望・提案	その他園内施設	早く木道に入れるようにしてください。 元々植生があって、良い場所だと思います。	木道は現在ダム湖増水による冠水のため、通行不能となっています。	不明	60歳代	
2013/5/12	多目的ホ	要望・提案	イベント会場	もうちょっと昔話、遊べるやつを入れるといいなあ	ふるさと村の民話語りについては、民話語りを中心とした活動を行っており遊びの要素は少ないため、遊びを希望される方には昔遊びボランティアの活動を紹介していく。	女	10歳代	宮城県仙台市
2013/5/12		プラス評価	その他園内施設	この度は娘の帽子を贈って下さりありがとうございます。一時は諦めていましたので届いた時にはとても喜んでおりました。感謝いたします。	スタッフ全員にお知らせした	女	不明	
2013/5/17	南ゲート	マイナス評価	公園全般	犬を園内に連れて入ることは禁止にして欲しいです。 見てると、尿や糞を必ずしていきます。 美しい所では止めさせるべきです。	入園時にペットの誓約書を記入いただき、利用マナーの向上に努めると共にスタッフが巡回時に案内指導を実施	不明	不明	
2013/5/17		プラス評価	公園全般	先日は当団体見学の折、いろいろとご配慮いただき感謝申し上げます。 楽しい民話の語りに酔いしれ、たくさんのチューリップ、芝桜、美しかったです。 今度はまた、ゆっくりと皆さんで遊びに参りたいと思っております。今日は本当にありがとうございま	スタッフ全員にお知らせした	女	不明	
2013/5/18	南口	要望・提案	その他園内施設	6時までやってほしい	日照時間に合わせて7月より6時まで開園いたします	男	不明	

日　付	ご意見箱設置個所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2013/5/19	南ゲート	マイナス評価	公園全般	ペットを連れて来ました。 何度か来ているので、ルールはわかっています。 入場券売場近くにいた年配の女性の方に 「マーキングしないようにして下さい」と嫌な感じで言われた。 メス犬なのでマーキングはしないし、ニオイを嗅いでいただけです。 非常に感じが悪く不快な思いをしました。	入口スタッフにはペットの習性をよく理解して対応に当たるように指示を行った。 また、言葉遣いについても丁寧な話言葉を心がけて話すように朝礼で指示した。	女	不明	
2013/5/19	南口	プラス評価	公園全般	お花はきれいだし、楽しかったです。 きょうで4回きて、またあそびに行きたいです。私の弟もいっぱい遊んでました。 ありがとうございました。	スタッフ全員にお知らせした	女	10歳未満	宮城県仙台市
2013/5/23	南ゲート	マイナス評価	その他園内施設	古民家(ながし)の所にヘビがいたのでほんとうにびっくりしました。	ヘビについては巡回時に適宜捕獲をしている。 発生の多い時期には各スタッフにも注意するように指示を行っている。	女	50歳代	
2013/5/22	多目的ホ	要望・提案	その他園内施設	とても広々として緑がいっぱいでお花を楽しみ、森林浴をたっぷり味わい、2時間かけゆっくり散歩させていただきました。 　道の分岐点で迷うことが、しばしばありました。その都度、案内図(文字が小さい)を出してみるのが大変です。 老眼のため、地図を出さなくてもわかるように道案内版を増やしていただけたら有難いです。	利用動向に応じて仮設案内表示を順次設置しているが、さらに増設を検討していく。	女	60歳代	
2013/6/1	憩いの森	要望・提案	その他園内施設	人が多い日を予測して仮設トイレをつくるべきです。	当日は園内で特に混雑状況はみられなかったが、引き続き繁忙日については清掃員を増員するなどの対応を行っていく。	男	不明	
2013/6/5	南口	プラス評価	公園全般	楽しかったです。 大満足です。	スタッフ全員にお知らせした	女	10歳代	宮城県仙台市
2013/6/6		プラス評価	公園全般	5月22日に実施の社会見学にて、温かいご協力を頂戴し、当日は、管内・敷地内を使わせていただくなどのご配慮を頂戴し楽ししひと時を過ごすことが出来ました。 　また、多忙な時間帯にもかかわらず、事前の打ち合わせも念入りにさせて頂きまして心よりお礼申し上げます。 　担当頂きましたスタッフの方を始め皆様に、この度の行事趣旨にご賛同いただき、快くお引き受けいただきましたことを感謝申し上げます。	スタッフ全員にお知らせした	不明	不明	山形県山形市
2013/6/16	南口	要望・提案	その他園内施設	案内チラシの地図に各エリアの番号があるが、実際歩いてみると、どの看板にも番号がなく、解りにく	今後検討	男	60歳代	
2013/6/16	南口	要望・提案	その他園内施設	案内チラシの地図に番号があるが、各施設にも番号を入れてもらうと楽に歩く事が出来ます。	今後検討	男	70歳以上	
2013/6/19		プラス評価	その他園内施設	先日の遠足では大変お世話になりました。 本日は園児の忘れ物を送っていただきありがとうございました。 園児も母親もとても喜んでおりました。 　本当にたくさんのお手数をおかけしました。今後ともなにとぞよろしくお願いいたします。	スタッフ全員にお知らせした	女	不明	
2013/6/29	憩いの森	プラス評価	公園全般	ロッカーも遊具も無料でありがたい。 また来ます	スタッフ全員にお知らせした	女	20歳代	宮城県仙台市
2013/6/30	憩いの森	マイナス評価	売店	レストハウス入口付近がガラクタ置き場のようで、入りづらいし、雰囲気も暗い。 楽しい気分がダウンしてしまう。 職員さんたち、忙しいのかな ？	入口付近の整理整頓をおこなう	男	20歳代	宮城県仙台市
2013/6/30	憩いの森	マイナス評価	売店	貸出受付は職員同志が話しているだけ。 どこから給与出ているの？ 少しでも良くなるように日々努力してますか？ 何にもしないでお金をもらっていませんか？ あなたのしていることは仕事？作業？	アルバイトスタッフを指導	男	不明	
2013/6/30	憩いの森	要望・提案	その他園内施設	もうちょっと、あそびをふやした方がいいと思いまし	イベント等を案内していく	女	10歳未満	
2013/7/5	憩いの森	要望・提案	その他園内施設	お漬物、お茶、美味しかったです。 以前、食の先生から学ぼうに参加していました。 また、参加したいので、そういう機会を再び作ってください。	食の先生については、現在、講師が主に北地区で食のイベントを実施しているため、そちらを案内していきます。	女	60歳代	
2013/7/6	多目的ホ	プラス評価	公園全般	湖畔公園楽しかったです。 また、行けますように	スタッフ全員にお知らせした	不明	不明	
2013/7/6	多目的ホ	プラス評価	公園全般	楽しかったです。またきます。	スタッフ全員にお知らせした	不明	10歳未満	
2013/7/7	南口	要望・提案	その他園内施設	せっかくのアンモナイトなので、もう少し案内板を立てたりしてアピールした方がいいと思います。もったいないです。	現在ある案内板をご案内していく。	女	70歳以上	
2013/7/18	多目的ホ	プラス評価	公園全般	すずしくてきもちがよかったです。	スタッフ全員にお知らせした	不明	不明	
2013/7/20	南口	プラス評価	公園全般	あそぶ所があった。たのしいー	スタッフ全員にお知らせした	男	10歳代	
2013/7/23	多目的ホ	要望・提案	植物・植栽全般	花がさいていないよ	花畑も含め、植え替前のため少ないと感じられたようです。	男	10歳未満	
2013/7/23	憩いの森	プラス評価	公園全般	いろいろ遊べてたのしかった。	スタッフ全員にお知らせした	男	10歳未満	宮城県角田市
2013/7/23	多目的ホ	プラス評価	公園全般	みどりがいっぱいでたのしいです。	スタッフ全員にお知らせした	男	10歳未満	
2013/7/28	南口	マイナス評価	公園全般	いやな日。	大雨だったため、遊具が濡れてしまいました。	男	不明	
2013/7/20	南口	プラス評価	公園全般	たのしかった	スタッフ全員にお知らせした	男	10歳未満	
2013/8/5	憩いの森	マイナス評価	売店	お昼ご飯をたべようとしたら、売店がすごく混んでいました。夏休み位は従業員を増員してもいいんではないでしょうかい？ 注文してから食事できるまで30分以上は待たされました。売店の人は2人体制でした。	テナントに営業指導を実施	女	40歳代	
2013/8/8	憩いの森	要望・提案	その他園内施設	すずしい場所があるといい。 エアコン	休憩所等をご案内していく	女	不明	
2013/7/23	憩いの森	要望・提案	その他園内施設	すずしい場所がほしい	休憩所等をご案内していく	不明	不明	
2013/7/23	憩いの森	要望・提案	その他園内施設	すずしい所があるといい 部屋の中をすずしくしてほしい	休憩所等をご案内していく	男	不明	
2013/8/7	南口	プラス評価	公園全般	おもしろい	スタッフ全員にお知らせした	不明	不明	
2013/8/6	憩いの森	要望・提案	公園全般	少々虫が多すぎると思います。先ほどから。 蜂など非常に危険ですのでもう少し考えて見て	蜂や有害な虫などについては、定期的に巡回して巣ができる前に駆除を実施しています。	不明	不明	
2012/8/8	多目的ホ	マイナス評価	その他園内施設	パンフレットに「手作倶楽部毎日10時～14時」と書いてあったので遊びを早めに切りあげて来てみたら「団体対応のため15時15分から受付」と言われた。時間帯も違うし、おかしい。 わざわざ歩いて来て疲れた。放送するなり、入口にその日の予定を書いておくなりして対応して欲しい。	イベント担当部署で改善の対応を行う	女	10歳未満	
2013/8/11	憩いの森	要望・提案	植物・植栽全般	きれいな花を植える	9月からのココフェスタ等の花イベントをご案内していく	女	10歳未満	
2013/8/10	多目的ホ	プラス評価	公園全般	安く利用できて、とてもきれいな園内で心地よいです。 子供には工房の作品作りがとても楽しかったようで	スタッフ全員にお知らせした	女	40歳代	埼玉県朝霞市
2013/9/1	南口	要望・提案	植物・植栽全般	園内が広いので、レンタルサイクルがあると、園内の移動もしやすいと思います。	現状では設置の予定はありませんので、入り口での見どころ情報のご案内等にて対応してまいります。	女	10歳代	宮城県富谷町
2013/8/12	南口	要望・提案	レストラン	わらすこ広場といこいの森レストランのかき氷の値段が違うのはなぜ？ もっとひかげにイスを置いてほしいです。	かき氷等、販売商品についてはテナント会議等で各店舗の価格を確認し合う イスの適正な配置について利用者の要望により、適宜見直しを図っていく。	女	30歳代	
2013/8/12	多目的ホ	プラス評価	公園全般	こんにちわ。私は大学生をしているものです。初めてこの公園に来ました。ふるさとの里など、昔の家がとても楽しかったです。ごみなども無く、とても充実させていただきました。ありがとうございました。	スタッフ全員にお知らせした	男	20歳代	宮城県蔵王町

日　付	ご意見箱設置個所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2013/8/12	多目的ホ	プラス評価	公園全般	先週子供会でここのみちのく公園を利用しました。 子供たちはいつもゲームとかカードばかりしているので、久しぶりに自然にかこまれた環境での遊具などで遊べて楽しかったと思います。私自身子どもに戻った気持ちになり楽しかったです。	スタッフ全員にお知らせした	男	20歳代	宮城県蔵王町
2013/8/12	多目的ホ	プラス評価	公園全般	大学生です。小学校以来でふるさと村を訪れましたが、この年齢になって、初めてこのエリアの良さがわかりました。またぜひ、訪れたいと思います。 楽しかった。社会人	スタッフ全員にお知らせした	男	20歳代	宮城県蔵王町
2013/8/13	南口	マイナス評価	その他園内施設	毎年、夏休みに祖母の家に遊びに来る際、かならずみちのく公園に遊びに来ています。 私はふるさと村が大好きです。全然あきません。 　でも、残念なことに、ざしきわらしの映像や鳴瀬川洪水の映像が故障中で見れませんでした。 　各地の祭りの映像も音が小さくて、それが見れなかったことが心残りです。 早く見直してほしいです。 　漬物とってもおいしかったです。また来たいです。	ふるさと村の映像機器については、何年も故障中のままの物が多数あるが、LD等の古い機器が使用されていたり、大型のスクリーンや人形が連動して動くなどの大がかりな仕掛けの物が多く、修理が難しいのが現状であるため、引き続き国事務所に修理・更新を要望していてく。	女	10歳代	東京都稲城市
2013/8/14	多目的ホ	マイナス評価	その他園内施設	トイレをきれいにしてほしい。 においなどがひどい。 子供用トイレをつけるなど	繁忙日については清掃員を増員するなどの対応を行っているが、朝礼で再度徹底を図る。	女	40歳代	
2013/8/22	憩いの森	プラス評価	公園全般	お花、遊具、スタッフさんのやさしさや色々つまっていて、とっても楽しいです。緑にかこまれて自然豊かです。 　私はいつもここにいたい位、来る度楽しませてくれる公園です。私は公園が大好きです。 お仕事大変だとは思いますが、がんばって下さい。	スタッフ全員にお知らせした	女	10歳未満	福島県福島市
2013/8/22	南口	プラス評価	公園全般	いつも行き届いた手入れをされた公園で、きもち良く利用させてもらってます。 毎年、お盆明けにキャンプをするのを楽しみにしていましたが、今年はイベントのため利用できず、残念でした。 違うところに今回は行きましたが、エコキャンプさんが1番だと改めて思いました。 来年は利用できるといいなと思ってます。	スタッフ全員にお知らせした	女	30歳代	宮城県仙台市
2013/8/28	憩いの森	プラス評価	公園全般	みなさまへ、たのしかったです。 また10年後きます。待っててください。	スタッフ全員にお知らせした	女	10歳未満	茨城県日立市
2013/8/31	多目的ホ	要望・提案	公園全般	この公園にたずさわっている人達全てに昔のいでたちで生活(作業)してほしいと思います。 　園内のとちの実やくり、かりんなども使ったお菓子などを名物(みやげとして)販売する事はできませんか？　ここの名物みやげがないので淋しいです。トイレ付近の草をとってもらえませんか？又、ベンチをふやしてほしいです。 とうもろこしなども作って子供たちに収穫させたいですね。ふるさと村はもう少し手を入れ、力を入れてほしいです。小さな滝や川(水量がほしいですね)ほたるを見られる小川は出来ませんか？春や夏・秋まつりを再現したろ店や踊りなど、なつかしい風景を見たいです。 　売店のゴミも気になります。リサイクルはもちろんですが、なるべくここは、プラスチックの皿とかコップなどは使わず自然に帰るものに徹底すべきなのでは？なるべくゴミはださず、出たら洗ってリサイクルにまわすように。その位しなければゴミはへりまていねいでとてもよかったです。はなしやすいで	いただきました数々の要望については、各担当部署において適切に対応をいたします。	女	50歳代	宮城県仙台市
2013/9/1	自然共生	プラス評価	公園全般		スタッフ全員にお知らせした	男	10歳未満	
2013/9/1	自然共生	プラス評価	公園全般	このままでもいいとおもいます。	スタッフ全員にお知らせした	女	10歳未満	
2013/9/1	自然共生	要望・提案	公園全般	ふるさと農園塾に参加しています。 収穫体験をもっとしたいです。 草刈り作業が最近多く、一日に一回何か収穫できたらうれしいです。 トマト、なす、きゅうり、たくさんなっているのに、毎日ボランティアの方が収穫するのは目にしますが、体験の私たちは、草刈りがメインで少し、さみしいです。 収穫もできたら、草刈りももっとがんばれると思いま	利用者とのコミュニケーションを密にし、作業内容の流れをご理解いただけるように努めて行く。	不明	不明	
2013/9/6	多目的ホ	プラス評価	公園全般	たのしいです。	スタッフ全員にお知らせした	女	10歳代	
2013/9/18	南口	要望・提案	駐車場	駐車場A見つけにくい もっと分かりやすく	南駐車場の区割りは複雑なため、案内表示だけでは初めての利用者にはわかりにくい部分もあるため、現在行っている料金ゲートでの口頭による案内を引き続き行っていきます。	不明	不明	
2013/9/19	多目的ホ	要望・提案	売店	まったり出来るカフェがほしい	園内2か所の売店及び繁忙日は臨時売店他をご案内していきます。	不明	40歳代	
2013/9/19	南口	要望・提案	売店	もっとパン屋さんとかジェラートのようなお店が入っていたら良いと思います。	園内各売店メニューをご案内していきます。	男	50歳代	宮城県岩沼市
2013/9/22	南口	プラス評価	公園全般	ボートがたのしかったです。そしていっぱいあそんでたのしかったです。またきたいです。	スタッフ全員にお知らせした	不明	不明	
2013/9/23	南口	要望・提案	駐車場	ローラー式の大滑り台に、スタッフを常駐させるべき。 子供だけで無法地帯となっており、大変嫌な思いを	繁忙日は通常時より多くのスタッフを配置して対応しておりますが、引き続き安全快適な利用に努めて参ります。	女	40歳代	
2013/9/24	南口	要望・提案	その他園内施設	来る度に数年前からお願いしています。 樹木全てに名前をつけて下さい	ご要望の多い木や花については、順次樹名板（樹木、花）を作成していますが、今後も利用者ニーズに対応してつけていきます。	男	70歳以上	
2013/9/24	南ゲート	要望・提案	公園全般	犬(ペット)が遊べる水路をぜひ作ってください。お願いします。 ゴールデンレトリバーは水遊びが大好きなので、あったら何回でも来たいです。	園内には残念ながらペットが遊べる水路はありませんが、ドックランで夏季に実施しているミストシャワーをご案内いたします。	不明	不明	
2013/9/28	南口	要望・提案	その他園内施設	車の汽車が料金が高いと思います。 大人400、子300 半額か　300　、150とか でも楽しかったです。ありがとうございました。4才、0才の子より	今後のイベント実施の際の参考とさせていただきます。	女	30歳代	
2013/9/27	南口	プラス評価	公園全般	私は2度目の来園ですが、素晴らしい花に、また、古民家等よく見学しました。 私は以前、ある公団の職員でした。元気に毎日を過ごしております。	スタッフ全員にお知らせした	男	60歳代	
2013/9/28	手紙	プラス評価	公園全般	出入口ゲートの皆様方のま真心の対応大変うれしく思いました。 又、u様のご親切の対応もありがとうございました。拾って届けて下さった方に御礼申し上げます。ご迷惑をおかけいたしました。ありがとうございました。	スタッフ全員にお知らせした	女	不明	
2013/9/28	手紙	プラス評価	公園全般	大切な時計でしたので無事見つかり大変うれしいです。 届けてくださった方にも感謝の一言です。よろしくお伝えください。ありがとうございました。 ※皆様も大変親切な方々ばかりでした。又、遊びに来たいと思います。ありがとうございました。	スタッフ全員にお知らせした	女	不明	
2013/9/29	南口	要望・提案	その他園内施設	ターザンロープが低い。別の遊具もほしい	ロープについては安全も考慮しての高さとなっています。 遊具の増設については、利用者の声を合同会議等で公園事務所に伝えていきます	女	10歳未満	
2013/9/29	南口	プラス評価	その他園内施設	スケートたのしい。	スタッフ全員にお知らせした	男	不明	

日　付	ご意見箱設置個所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2013/9/29	多目的ホ	要望・提案	その他園内施設	大きいボールで遊びたかったけど、大きいボールが少なくていうか。 少なくなりましたね。 小さいボールばかりでつまらなかった。 子供がたのしみにしていたので・・・・・・。	確認しましたところ、全部で70個あるうち、大きなボールは4個しかありませんでした。 在庫を確認のうえで、増やすようにいたします。	女	30歳代	宮城県塩釜市
2013/10/3	南ゲート	マイナス評価	その他園内施設	みちのく公園は家族皆大好きな場所です。子供の小さな頃はわらすこ広場で遊び、子供も少し大きくなったので、今ではふるさと村をゆっくり歩く事をとても楽しみにしています。 今回とてもがっかりする事がありました。それは散歩道のわきに犬のフンが落ちていた事です。園内で犬のフンの持ち帰りやしまつを呼びかけている事は知っています。でもやはりきちんとフンのしまつをしない飼い主さんがいるのなら、ペットの入園を禁止にして欲しいです。みちのく公園は車も通らない安心して子供を自由に走りまわらせてあげれる場所です。 　でも、今日子供が犬のフンをふんづけてしまってすご～く腹が立ちふゆかいでした。もともと動物が嫌いなのもありますが、有料公園でこのようなふゆかいな思いをしたくありません。 　禁止が無理ならかい主かきちんと後しまつをするよう徹底したきまりや工夫を考えて下さい。	入園時にペットの誓約書を記入いただき、利用マナーの向上に努め、利用サービス係員巡回時に案内指導を実施していますが、さらに利用案内表示の増設や巡回時にフンの回収に努めるなど可能な限りの対応を行っていきます。	女	30歳代	
2013/9/27	手紙	プラス評価	公園全般	先日は児童の名札を贈っていただきまして本当にありがとうございました。 持ち主の児童はもちろんのこと、他の児童達も大変感激しておりました。 　人の優しさ、思いやりの心よ児童達に教えることができました。心から感謝いたします。 健康に気を付けられてこれからもお仕事に頑張ってください。	スタッフ全員にお知らせした	男	不明	宮城県仙台市
2013/10/12	南口	要望・提案	その他園内施設	児童のための自転車教室を企画してはどうか	新規イベントの企画については、利用者の声も反映させながら今後検討して参ります	女	10歳未満	
2013/10/13	南口	要望・提案	その他園内施設	自転車つまんない	変形自転車の運営方法等については、利用者の声も反映させながら検討して参ります	男	10歳未満	
2013/10/14	南口	要望・提案	その他園内施設	今日も一日美しい草花に囲まれ楽しくすごすことができましてありがとうございました。 本日、気になりました点が1つありましたのでお伝えします。 お昼時、芝生の上でお昼をとっておりました。すると、隣のベンチで年配の男性が喫煙されていました。においに、不快な思いをしました。 　又、足こぎカート幼児用付近でも若い男性が喫煙する姿を見ました。 　そこで、喫煙所以外での～"と一文は見たのですが、地図上での案内は見つけられませんでした。 地図上になければ、どこで吸うべきか分らず、つまりは喫煙所はない(も同然)ということになりませんか？ 地図上への案内の明記をご提案いたします。 万一、見落としの際は申し訳ありません。	園内案内図、案内マップへの表記について、各関係機関と協議しながら検討して参ります	女	40歳代	宮城県仙台市
2013/10/16	手紙	プラス評価	公園全般	今回は大変ご迷惑をおかけしました。落とし物、丁寧に荷造りをされ、届けて頂きました。 公園の美しさにみとれたのか？　忘れてしまいました。 又、旧家の中で、接待して下さる方々も親切で昔の話で盛り上がりました。楽しかったです。	スタッフ全員にお知らせした	男	不明	宮城県仙台市
2013/11/1	手紙	プラス評価	公園全般	先柵31日午前中、古民家を訪れた時に不覚にもカメラバックを忘れてしまい、ゲートの女性に申し出ましたら、男性のスタッフが自転車で探し回り鳴瀬川河畔の家で発見、その機敏な対応と関係者のご尽力のおかげで無事受け取る事ができました。つきましては皆様へ心から感謝とお礼を申し上げます。 本当にありがとうございました。	スタッフ全員にお知らせした	男	不明	宮城県仙台市
2013/11/9	ご意見箱	プラス評価	公園全般	あったかくてよかった。		女	不明	
2013/11/17	手紙	プラス評価	公園全般	先日は、お忙しい中お手数をお掛け致しまして申し訳ございませんでした。 　息子がジャンパーを失くしてしまった。と先生からご連絡を頂いたのですが、帰宅してもおかしくない時間になっても帰ってこなかったので、学校まで迎えに行きました。きっと叱られると思ったのでしょう。ずいぶん気にしていたので、見つけて頂いて手元に戻ってきてほっとしている様子でした。 本当にありがとうございました。	スタッフ全員にお知らせした	女	不明	宮城県仙台市
2013/11/24	南ゲート	マイナス評価	その他園内施設	ペット(犬)の放し飼い(リードをはずして運動させる)が目立ちます 特に、公園入口から遠い場所の広場がドッグランになることがよくあります。 ペットの入場を禁止するべきと考えます。	入園時にペットの誓約書を記入いただき、利用マナーの向上に努め、利用サービス係員巡回時に案内指導を実施していますが、さらに利用案内表示の増加と奥のひろば巡回強化に努めるなど可能な限りの対応を行っていきます。	不明	不明	
2013/11/24	南口	マイナス評価	売店	最近、飲食業者が園内で営業していますが、衛生上問題があります。 先日も業者の1人が、トイレで用を済ませた後(小ではなく大)、手も洗わずそのままトイレを出て行き、食材をさわっていました。お祭りの屋台ではないので、安易に業者を入れるべきではないと思います。	テナントに指導を実施	不明	不明	
2013/11/21		プラス評価	その他園内施設	先日は、そば打ち体験・試食と大変楽しく体験させて頂き、本当にありがとうございました。 少ない参加者にたくさんのボランティアスタッフの方々のお力添えで、皆、口々に「楽しかった。また別の事もやってみたい」都合が合わず参加できなかった者は本当に残念がっていました。 　最後に撮らせていただいた写真を同封いたします。ぜひ来年もうかがって薪でのご飯たきや自然共生園をまわってみたいと思います。	スタッフ全員にお知らせした	女	不明	
2013/11/28	手紙	プラス評価	公園全般	先日は、落とし物のビデオカメラをご郵送いただき、ありがとうございました。 思い出がいっぱいつまった物だったので見つかり安堵しております。 娘は公園が大好きなので是非また利用させていただきたいと思います。 本当にありがとうございました。	スタッフ全員にお知らせした	女	不明	宮城県仙台市
2013/12/29	多目的ホ	要望・提案	公園全般	冬は半額でいい		男	30歳代	
2014/1/16	お手紙	プラス評価	公園全般	過日、お伺いしました者です。 鳴瀬川河畔の家で写真を撮らせていただきました。 また、スタッフの方に写真をお渡しくださるようにお	リピーターの方と思われます。 御礼のご挨拶を送付しました。	男	不明	
2014/1/18	ご意見箱	プラス評価	公園全般	とってもたのしかった。		男	10歳代	宮城県村田町
2014/1/18	ご意見箱	マイナス評価	公園全般	たのしくない。		女	10歳代	宮城県川崎町
2014/3/16	多目的ホ	マイナス評価	臨時売店	お店の人にうたがいのまなざしで見られました。 大変がっかりしました。 期待はずれです。 もう来ません。 入園料まで納めて来たのに。	クリスマスローズ臨時売店での対応と思われるため、売店担当者より、接客態度についての注意を行った。	女	不明	宮城県川崎町
2014/3/23	南口	プラス評価	公園全般	かならずみんなはえがおだよ		男	10歳代	宮城県村田町

日　付	ご意見箱設置個所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2014/3/27	憩いの森	要望・提案	公園全般	遊具ぜひふやしてほしい。 コンクリートをあまり使わないでほしい。(子供がけがをするので) 子供が機械をいじれないようにしてほしい。 地図はわかりやすくしてほしい(子供のため)	遊具施設改善に関する要望については合同会議で報告します。 パンフレットについては今後の改定の中で改善。	男	10歳代	宮城県名取市
2014/3/27	憩いの森	プラス評価	公園全般	すみずみまで清掃が行きわたっていて、とても気持ちよくあそべました。始めての来園ですが、思ったよりたのしく過ごせて、とても良い一日となりました。又、来たいと思います。(ふるさと村のコスプレの写真がもっとしたかったです。写真をいっぱいとったので)		女	10歳代	宮城県大崎市

日　付	ご意見箱設置個所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2014/4/4	南口	プラス評価	公園全般	たのしかった		不明	不明	
2014/4/9	多目的ホー	プラス評価	その他園内施設	こいのぼり作り　ていねいに教えてもらいました。 また、5月に来ます。	スタッフ全員にお知らせしました。	女	60歳代	宮城県亘理町
2014/4/13	多目的ホー	プラス評価	その他園内施設	せっけん作りたのしかったので、また来たいと思いました。 いろいろな物を作るとゆうのは楽しいので、いろいろ考えてください。	スタッフ全員にお知らせしました。	女	10歳代	宮城県名取市
2014/4/14	憩いの森	要望・提案	公園全般	これから、色んなイベントをもりだくさんして欲しいし、もっと子供、大人があそべる所をたくさんつくって欲しい。 たべる所なども、もう少しあってもいいかと思う。	イベント・臨時飲食店舗については、春の繁忙期の中で実施していく予定です。 遊具施設改善に関する要望については合同会議で報告いたします。	男	20歳代	宮城県川崎町
2014/4/17	南口	要望・提案	その他園内施設	入園料金のシルバーコースがありがたいが、園内の階段に手すりを取り付けてもらえれば尚ありがたいですが？	園内の施設改善に関する要望については合同会議で報告いたします。	男	70歳以上	宮城県名取市
2014/4/20	南口	マイナス評価	駐車場	駐車場を近くから止めさせてほしいです。 近くがあいているのに遠くに止めさせられました。	駐車場誘導員に対して、きめ細かな誘導と対応を行うように指導すると共に、お客様に今後の駐車場案内誘導対応についてお知らせした。	女	50歳代	宮城県白石市
2014/4/23	お手紙	プラス評価	公園全般	昨日は通常の業務でお忙しい中、落とし物を探していただきありがとうございました。 鍵を失くした時は気が動転して、本当に気持ちが重くなり、管理センターに届けがなければどうしようと思っていました。 　―中略― スタッフの女性から思いもよらない話がありました。 遺失物届書を書いた後、私は鍵の届出があったら連絡しますと言われると思っていました。 しかし、実際は、地図を示して本日私が歩いたルートを細かく聞いて、これから鍵が見つかるまでスタッフで探しますので、もし私が見つけることができたら必ず連絡してくださいと言って下さりました。 私自身もそのルートを2往復して探しましたが、その間、私以上に何人もの方が丁寧に探してくれていました。 　―中略― 保険のサービスで鍵をあけてもらい、車の中にあるスペアキーで帰ることができるので忘れ物探しは中止して下さいと話をさせて頂きました。 　―中略― 公園はすばらしく、スタッフの皆様のお気遣いと行動には本当に感動しました。 さらには高速道路で帰っているときに、鍵が見つかったと電話がありました。 一生懸命探して下さっているのを目の当たりにしていたので、もう探して下さらなくとも結構ですとお伝えしたのですが、その後にも、気をかけて、心配して下さっていたのかと思うと、本当にありがたいと言う思いがあふれてきました。 　繰り返しになりますが、公園の施設のすばらしさはもちろん、スタッフのお気持ちと行動には本当に感動しました。 　―中略― スタッフの皆様のお蔭で、今回の旅行は私の家族にとって最高の思い出になりました。重ねてお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。	公園南口の女性スタッフが自主的に対応した事例です。 今後もスタッフが積極的に接客サービスを行えるような環境づくりに努めて行きます。	男	不明	埼玉県さいたま市
2014/4/26	南口	マイナス評価	イベント会場	有料の自転車のりばの年配の男性の接客の仕方を勉強した方がいい。 全体的に接客はいまいち	有料イベントの自転車での対応と思われるため、担当者より接客態度についての注意を行った。	女	60歳代	山形県山形市
2014/4/27	南口	プラス評価	公園全般	とてもおもしろかったです。 またきたいです。		不明	不明	
2014/4/29	南口	要望・提案	遊具	すごい大きなすべり台を作ってほしい。	遊具施設改善に関する要望については合同会議で報告します。	男	10歳代	宮城県仙台市
2014/5/3	南口	要望・提案	サイクリング	自転車でまわりたい。	イベント時に実施している変形自転車等をご案内していく	不明	不明	
2014/5/4	南口	要望・提案	公園全般	毎年この時期に来ます。 とても、お花がきれいですから。 ただ、入園するのにあたってもイヤな思いもしてました。 入園券を購入する際の人ごみ。 早いところは、早いし、おそい人はおそく、イライラしてましたが、本日の様なシステムは、公平で良かったと思います。 入場時間も、早かったから？ リンキオウヘンに対応してすごく良かったです。 これからも、この時期は、それなりの対応をお願いしたいものです。	GW期間中は混雑状況に対応して、駐車場を早く開ける。入園を早める。手売りで入園券を販売するなどの臨機応変の対応を行いました。	女	60歳代	宮城県仙台市
2014/5/8	お手紙	プラス評価	その他園内施設	いつも楽しく利用しています。 先日5/5に伺った際、小雨が降ってきました。私は用意の傘を使用しましたが、前を歩いていた60才代の3人組の方はお持ちでないようでした。すると、緑色の傘を満載した自転車が通り過ぎ、スタッフジャンパーの方があちこちで傘を配り始めました。 3人のうちの1人が「今はどこの観光地でも、雨が降るとすぐに土産物店傘を売り始める。もうけることしかかんがえてないのかと思うが、買ってしまう。ここではああやって貸しているんだね」と話すと、もう一人の方も「降ってくるとどんどん傘が売れるからね。でも捨てていく人も多い。」「ああして借りられると助かる。しっかりした傘だし。ビニール傘は持ち帰る気になれない」等と感心しておられました。私ももし手持ちがなければ借りて助かったと思います。素晴らしい心配りだと思いました。どうしてもお知らせしたく、乱文	南口スタッフが自主的に行った迅速な対応でした。今後も現場スタッフがサービスを行いやすい環境づくりに努めて行きます。	不明	不明	
2014/5/8	南口	要望・提案	植物・植栽全般	チューリップの球根をおいて下さい。 珍しいのがあったので記念に欲しいと思いまして。	現在の所、公園内では球根の販売を行っていないことをご説明し、近隣で販売を行っている場所等の御案内を行いました。	女	70歳以上	宮城県気仙沼市
2014/5/19	南口	要望・提案	売店	お客様から口頭での入口スタッフにご意見がありました。 「園内湖畔の広場の売店が、11時過ぎにオープンした。一度行ったら、開いていなくて、確認に南ゲートへ戻ってきた。」 ゲートでは、お客様に9時30分から開いていると案内をしましたが、その後、帰りにお客様より、「11時過ぎに開いたようだ。イスもテーブルも降ろしていない。」と伝えていかれました。 お客様は何度か公園に来園されているお客様のようでした。	売店に確認した所、9時30分には売店スタッフは出勤していました。との回答でした。 売店のとなりの遊具貸出所にも確認した所、9時30分には売店職員は出勤していましたと報告がありました。ただ、屋外テーブルからイスが降ろされていませんでしたとの報告がありました。 お客様がテーブル等の売店オープン準備が出来ていない状況から、開店していないと思われた様です。 開店準備をきちんと実施するように指導を行いました。	男	不明	
2014/5/28	多目的ホー	要望・提案	その他園外関係	湖の水たまりにゴミが沢山あります。 出来る限り早めに取り除いて下さい。 管理上大変かとは存じますが、全国から、又、外国の方が見えられた場合、市民の水がめとしては考えさせられますので、勝手なお願いですが、きれいな湖にしてほしいです。	主としてダム湖の水質に関する事項のため、関係機関にも送付しました。	男	70歳以上	
2014/6/1	南口	要望・提案	その他園外関係	親戚に去年赤いポピーの種をもらって植えたのですが、除染などで庭の土がはがされてなくなってしまった。 1年がかりで本など、種をさがしているのですが、みつからず是非、ポピーの種を売ってほしいです。	種を販売している園芸店等をご案内しました。	女	50歳代	福島県南相馬市
2014/6/1	南口	要望・提案	トイレ	園内細かい所まで手入れが行き届いており、綺麗に管理されているとの印象を受けました。スタッフの方も対応が良く、とても楽しめました。 唯一、トイレが汚い印象だったので、入園料を数十円あげてでもトイレを綺麗にしてもらえたら、また何度でも来たいと思いました。	トイレについて、定期的に清掃員が巡回して清掃を実施していますが、ご意見を参考によりきめ細かな対応を心がけてまいります。	男	20歳代	宮城県仙台市
2014/6/1	南口	要望・提案	公園全般	・ゴミ箱がいたるところにあり、ポイ捨てしている人を見かけなかった。 ・水場や道がきちんと整備されており、好印象をもった。 ・子ども用の遊具が多く、1日あそべるよいところだと思った。 ・500円でも入りたいくらいとてもよかった。 ・お花がいつもきれいで、感動します。 ・スタッフの対応がすごく良い。ハキハキしていてテキパキと手際がよい。 ・インラインスケートの留めがねがこわれていました。(24cmの真ん中の留金です)	インラインスケート留具故障については、貸出所スタッフも確認ずみで、貸出品からははずしました。	女	20歳代	宮城県仙台市
2014/6/2	南口	マイナス評価	駐車場	5月のゴールデンウィークに遠方にいる孫達と来園しましたが、山形道のインターから5Kmを2時間掛かりました。 駐車場が満車らしいのはわかりますが、来てみて、わかったのは、係員はただいるだけ、職員は現状をみず時間内のあたえられた仕事をこなすだけ、臨機応変に答えられないお役所まるだしとみうけました。 駐車場のあり方にもう一度、協議して下さい。東京ディズニーランドを模範にもう少し、効率よく稼働させて下さい。	GW期間中は臨時駐車場の設置、交通誘導員も配置しての渋滞緩和に努めました。 今後も繁忙期の渋滞対応及びお客様へのきめ細やかな対応に努めて参ります。	女	60歳代	宮城県仙台市
2014/6/11		プラス評価	その他園内施設	「みちのくもりのこはんこうえんの人へ このまえは、すごくたのしかったです。 わざわざとおいところをありがとうございました。みつけてもらいありがとうございました。 わたしも、ちゃんともちものをかくにんするので、これからは、みちのくこくうえんでは、いろいろなところでも、ちゃんともちものを、しっかりします。ほんとうにありがとうございました。」 先日は、小学校の学習体験でおじゃまさせていただきありがとうございました。 1日楽しく活動して帰ってきました。 そのときに、帽子を忘れてきてしまい、公園の方に探していただき、ありがとうございました。 物が豊かな時代で、困った体験が少ない娘にとっては少し良い経験になったかもしれません。 帽子を探してくれる人、送ってくれる人、いろいろな人にお礼を言わないとだねと話し、二人で手紙を書きました。また機会があれば公園の方におじゃまさせていただきたいと思います。ありがとうございました。	拾得物送付に対するお礼状でした。 今後とも、どんな小さな落とし物であっても適切な保管とお客様からの届出に対して速やかな対応を実施していきます。	女	不明	福島県二本松市

日　付	ご意見箱設置個所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2014/6/6		プラス評価	その他園内施設	「ごむひろってくれてありがとうございます。」 先日は娘が落としたヘアゴムをさがしていただきありがとうございました。 お友達にいただいたばかりで、初めて使った日にでしたので、みつかって本当に嬉しかったです。(ボールプールにて) 皆々様にはお手数をおかけしました。 早急に送っていただき本当にありがとうございました。 また、遊びに行きたいと思っております。 本当にありがとうございました。	拾得物送付に対するお礼状でした。 今後とも、どんな小さな落とし物であっても適切な保管とお客様からの届出に対して速やかな対応を実施していきます。	女	不明	宮城県仙台市
2014/5/8	風の草原	要望・提案	その他園内施設	もっと遊ぶものがあったらいいな。 すごくあそびどうぐがあったらいいとおもいました。	現在ある遊具のご案内を行うと共に利用者ニーズに対応した遊具の貸し出しを行っていきます。	女	10歳未満	宮城県仙台市
2014/5/8	風の草原	プラス評価	公園全般	ありがとう		不明	不明	
2014/5/20	風の草原	プラス評価	公園全般	楽しかった(めっちゃ)とてもたのしかった ありがとうございました。		女	10歳代	
2014/5/20	風の草原	プラス評価	公園全般	たのしかった またきたい またくる		女	10歳代	
2014/6/14	風の草原	要望・提案	植物・植栽全般	公園内で草刈りをしているが、川のところを刈っていないので、刈ってください。	開園区域内については順次草刈りを実施しています。	女	50歳代	宮城県丸森町
2014/6/14	風の草原	要望・提案	植物・植栽全般	川の中の除草をしてほしい。 ※ハチとヘビがすごいです。	開園区域内については順次草刈りを実施しています。 有害生物の駆除については適宜実施しています。	男	40歳代	
2014/6/14	風の草原	要望・提案	植物・植栽全般	林、川回りの草を刈ってほしい	開園区域内については順次草刈りを実施しています。	女	20歳代	
2014/6/14	南口	マイナス評価	売店	駐車所代、入園料を払っているのに 売店の軽食が500以上するのは高いし、美味しくない。 お金稼ぎが優先に思えた。 国営公園ならばもう少し安く提供すべきだと思う。	テナントに営業指導を実施	男	30歳代	
2014/6/10	里山	要望・提案	その他園内施設	のどをうるおすちょっとしたサービス(有料)があるといいですね。	小野分校入口の清涼飲料水自動販売機をご案内しています。	不明	不明	
2014/6/10	里山	要望・提案	その他園内施設	階段の段が見えにくいです。	利用者のご意見を参考にコーン設置等の対応を検討いたします	不明	不明	
2014/6/10	里山	要望・提案	その他園内施設	距離、時間が分かるといいですね	小野分校入口の掲示板に目安となるように各コースごとの歩行時間を記載しました	不明	不明	
2014/6/10	里山	要望・提案	その他園内施設	距離、時間が分かるといいですね	小野分校入口の掲示板に目安となるように各コースごとの歩行時間を記載しました。 また、ポケットガイドにも50m単位の縮尺を入れてご利用いただいています。	不明	不明	
2014/6/10	里山	要望・提案	その他園内施設	のぼり道のところどころに丸太のいすがあれば助かります。	里山の活動の中でベンチ等を製作していく予定です。	不明	不明	
2014/6/10	里山	要望・提案	その他園内施設	現在地を示す地図が一目でわかるように置いてあると便利だと思いまし	里山ポケットガイドを設置して入園の際にお配りしています。	不明	不明	
2014/6/10	里山	プラス評価	その他園内施設	チップがあって歩きやすい。今後も補充してください。	園路歩行に障害のない様に日々巡回等でチェックをして整備を行っています	不明	不明	
2014/6/10	里山	要望・提案	その他園内施設	給食(昔の)を食べられるといいですね。 コッペパンを牛乳と何か簡単なもので配膳して楽しむとか。楽しそうです。	今後のイベントプログラムの中で利用者からの要望について検討していきます	不明	不明	
2014/6/18	南口	要望・提案	植物・植栽全般	ポピーの昨日の報道(秋田TV)を見て急いで本日駆けつけて来て見させていただきました。 一面の花園の美しさにカンゲキしました。 盛りは過ぎていましたが、見応え十分 来年は、もっと早目に訪れてみようと思っています。 花の管理とかは良いのですが、桜の木のアメシロに食い荒らされている図、又、桜の木の虫の住家にされている光景、消毒作業の不備をとても残念に思いました。 国営の森です。ポピーの花園同様に木々への手当て、消毒管理を徹底して欲しいです。	ポピーについては前日テレビ放映がなされ、平日にもかかわらず多くの利用者でにぎわいました。 園内の花木の消毒については、公園が釜房ダム湖畔にあり、仙台市民の飲料水ともなっているため、薬剤の使用は極力行っておりません。そのため、ある程度の虫の発生が見られる状況となっています。 現状の対応としては、注意を呼びかける案内表示及び作業員の巡回を実施しての出来る限りの対応を行っています。	女	70歳以上	秋田県由利本荘市
2014/6/20	南口	要望・提案	公園全般	メイン通りでヘビを2匹見ました。 退治してください。	巡視の中で発見次第捕獲をしています。 また、見かけたという連絡があった場合も速やかに捕獲をしています	男	30歳代	
2014/6/24	南口	プラス評価	その他園内施設	広い公園でたのしめました		女	20歳代	宮城県登米市
2014/7/6	多目的ホー	要望・提案	植物・植栽全般	テレビでこちらの花(ゆり、その他)のたくさんの花々が見られると宣伝していたので来ましたが、ぜんぜん花がなくてがっかりです。	園内ではアジサイやゆり、水連などが咲いていて、彩の花壇も含め多くの種類の花がご覧になれます。公園入口等でもスタッフが花のご案内を行っています。 テレビでの報道ではきれいに見えるアングルで撮影しているため、お客様に期待を抱かせてしまった部分もあったかと思われます。	女	60歳代	
2014/7/6		要望・提案	公園全般	そば打ちの予約が埋まるのが早すぎるので、定員と回数を増やしてほしい。 放送が聞こえないので音を大きくしてスピーカーを増やしてほしい 園内が広くて大変なので有料バスを走らせてほしい。	・そば打ち体験は、そば粉から麺打ちまでの体験であるために2時間程の時間がかかります。またそば打ち小屋も定員が20名であるため、現在の午前と午後各5組ずつ40名がMAXであるのが現状です。事前のお問合せには北地区でイベントとして実施しているそば打ち体験等もご案内しております。 ・放送についてはスピーカーから離れた場所では聞こえづらい場合もありますため、入口ゲートでも入園時に花情報やイベントのご案内を行っています。 ・有料バスについては現在の所導入の予定はないため、歩行が困難な方には車いす等の利用をお勧めしています。	女	70歳以上	
2014/7/17	多目的ホー	プラス評価	その他園内施設	また来たいです。		男	10歳未満	宮城県白石市
2014/7/7	南口	要望・提案	その他園内施設	本日は身障者扱いのご配慮ありがとうございました。 身障者の妻を持つものです。 車椅子持参で入場しました。 時折雨降りの天気でした。 1.石がゴロゴロで同伴し、押して歩くのに苦労しました。 お願いースムーズに車椅子で移動できるレーン(1レーンで結構です)が、ほしいのです。そうしたら、とても同伴者共々喜びが倍増し楽しめます。是非実現願りたく、途中で雨に会ったらずぶぬれで帰れなくなります。 2.トイレ、身障者用、用足し中、中の照明がなくなり、改善お願いします。	1.南口から入ってすぐの「時の広場及び彩の広場」は、園路舗装がデザインの模様でデコボコしています。また、坂道の傾斜もきついため、車椅子でお越しの方にはご不便をお掛けしています。入口では車椅子ご利用のお客様には迂回路をご案内しておりますが、彩の花壇をご覧になる場合はそこを通らざるを得ないため、お客様にはご不便をおかけしています。 2.園内のトイレは一部が自動点灯・消灯(2分30秒で消灯)となっているため、ご不便をおかけしました。今後、お客様のご意見を参考に、点灯時間等の調整を検討して参ります。	男	70歳以上	
2014/7/19	里山地区	マイナス評価	公園全般	里山のキャンプ場化は好ましくない。 弁当を持って入山するべきでは・・・・ コンセプトはなんなの	里山地区のイベントとして、試験的に実施した物でした。 今後のイベント実施時にはお客様に対して、看板等での案内を実施いたします。	男	不明	
2014/7/19	憩いの森	要望・提案	その他園内施設	大人もあそべるゆうぐがほしい	合同会議等で発表し、今後の施設整備に反映頂けるようにして参ります。	女	不明	
2014/7/21	南口	プラス評価	売店	ここのそばはすごくおいしかったです。	今後もお客様に満足いただける食の提供に努めて参ります。	女	10歳代	
2014/7/26	憩いの森	要望・提案	その他園内施設	授乳室のカーテンの汚れが気になるので、洗ってください。	カーテンの汚れは清掃しましたが、染みが落ちないため新しいカーテンに更新を検討いたします	不明	不明	
2014/7/23	南口	要望・提案	売店	そばのアイスを食べれると聞いて来ましたが、売っていませんでした。 残念	好評について、売り切れ中でした。7/26入荷予定です。 オリジナル商品のため、製造に時間がかかりますが、在庫切れのない様に致します。楽しみにされているお客様に、そば粉アイスの販売が分かりやすい掲示をします。 南レストハウス売店で売り切れでお困りのお客様には、かもしか茶屋、キャンプ場での販売をご案内致します。	女	20歳代	
2014/7/19	里山地区	プラス評価	その他園内施設	雨の中でも充分楽しめました。 ゆりのかれんさにも感動、ボランティアの方々の暖かな心遣いに感謝で		女	60歳代	
2014/7/21	里山地区	プラス評価	その他園内施設	感動しました。こんなに素晴らしい所だったんですね。 今度来る時には、おにぎりを持って来て、ゆっくり、この自然を楽しみたいと思います。 来るたびに発見を重ね、今年は何回来れるか楽しみです。		男	60歳代	
2014/7/24	里山地区	プラス評価	その他園内施設	お天気にも恵まれ、素晴らしい自然を心ゆくまで楽しみました。 ヤンマ、ハグロトンボ他、イトトンボ、沢山のトンボをカメラにおさめられました。 野草ももオカトラノオ、ハエトリソウ、ダイコンソウ、それに東京では見られないアオヤギソウ他楽しく観察できました。 樹林も豊かに種類も沢山あり、帰り道では山ゆりの花が何輪も素敵な笑顔で見送ってくれました。 本当に楽しいステキな一日を過ごすことができました。 ありがとうございました。		男	70歳以上	
2014/7/26	里山地区	プラス評価	その他園内施設	仙台から来ました。 こちらに来て、まだ2年たっていませんでしたので、みちのく公園のことは知らなかったのですが、山形へ行こうとした途中、今回このようなすばらしい環境、整備された公園を経験できた、大変感激したしました。 夏は大変暑いため、とても人が少なく、すばらしい公園なのに、もったいないと思いました。		男	40歳代	
2014/7/22	自然共生[	プラス評価	その他園内施設	今日はあつかったですが、ひつじのえさやりや健康広場の遊具遊びや池で水中生物とりができて楽しかったです。またきます。		女	10歳代	宮城県角田市
2014/7/30	憩いの森	要望・提案	売店	かき氷のスプーンを大きくする	今後も利用者のニーズに応じた対応を心がけて参ります。	男	10歳未満	
2014/7/30	憩いの森	要望・提案	公園全般	水のショーをする。	今後のイベントの参考とさせていただきます	男	10歳未満	

日　付	ご意見箱設置個所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2014/7/30	憩いの森	要望・提案	その他園内施設	遊具を近くする	今後の施設整備の参考とさせていただきます	男	10歳未満	
2014/7/30	憩いの森	要望・提案	その他園内施設	遊具を近くする	今後の施設整備の参考とさせていただきます	男	10歳未満	
2014/7/28	自然共生[illegible]	要望・提案	公園全般	この公園に興味を抱き、来て見ましたが、意味不明でこれだけの投資をする意味があるのか、疑問である。 お金(現金)の無駄遣いだとしか思えません。	今後もお客様に満足いただけるサービスの提供に努めて参ります。	男	40歳代	宮城県仙台市
2014/7/28	里山地区	プラス評価	その他園内施設	今日は、孫2人と私で里山に来ました。 小野地区に住んでいながら地元の山を知りませんでした。自然豊かでとても楽しく歩きました。 子どもたちも5年生と1年生ですが、足が痛い、疲れたと一言もいわず、元気に戻りました。 楽しい夏休みの一日を過ごしました。 私も心も体も元気になりました。 とても最高でした。		不明	不明	宮城県川崎町
2014/8/2	里山地区	プラス評価	その他園内施設	孫達と楽しく遊ばせてもらいました。 イスと本棚をつくりました。 本当に楽しくすごせました。		男	50歳代	
2014/8/3	里山地区	プラス評価	その他園内施設	仙台から来ました。 トレッキングが大好きで、知人に教えてもらいました。 これからトレッキングを始めようという方とお子さんにはピッタリのコースですね。 整備が行き届いて安心です。		女	40歳代	宮城県仙台市
2014/8/2	里山地区	プラス評価	その他園内施設	孫達皆なで、プラプラ釜房方面に遊びに行きましょうと5人で来ました。 途中で目にとまったので、管理棟の方々の説明を聞き、里山地区のメーンポストに行きました。 森の家、てっぺんまで登って私も孫も楽しく感動しました。 ありがとうございました。		不明	不明	
2014/8/5	里山地区	プラス評価	その他園内施設	秋にはまた東京から参ります。		男	不明	
2014/8/5	里山地区	プラス評価	その他園内施設	夏は暑いですね。 春や秋は気持ちが良いかも。 子供達が足ふみオルガンにはまってしまいました。 何でも電気を通した物に慣れてしまうと、かえって新鮮なのかもしれませ		男	不明	
2014/8/11	南口	マイナス評価	公園全般	つまんなかった	今後も、お客様に満足いただける施設・イベント・サービスの提供に努めて参ります。	男	10歳代	宮城県岩沼市
2014/8/13	憩いの森	マイナス評価	その他園内施設	広くて楽しくてすばらしい施設ですが、休憩所のとなりが喫煙所で、タバコの煙が入ってきてつらかった。 暑いので、扉を閉めるわけにもいかず、イヤな思いをしました。場所の再考	全園の喫煙所を大幅に見直して、数を減らしていますが、夏の暑い時期に開いている窓や扉からタバコの煙が入ってきてしまうケースについては、喫煙場所の対応について再考いたします。	女	40歳代	神奈川県横浜市
2014/8/12	南口	要望・提案	その他園内施設	みちのく公園のスタンプ うまくおされるように願います	スタンプの液を足しました。あまり濃いと汚れるため、今後も注意を払って補充して参ります。	不明	不明	
2014/8/11	南口	プラス評価	植物・植栽全般	お花の管理みごとです。		男	70歳以上	
2014/8/17	憩いの森	プラス評価	遊具	夏休み最後の家族全員の休日の今日。 雨を心配しながらも高速でやってきました。 息子がインラインスケートにチャレンジしたいと言うので。 本当にそのためだけにやって来ました。 「雨天により中止」の看板にがっかりしながらも、雨がやんだすきをねらって「インラインスケート…だめですか？」の言に、係の人がOKをくれました。 来たかいがありました。ありがとうございます。		女	40歳代	山形県西川町
2014/8/12	里山地区	プラス評価	公園全般	また、今度茨城から遊びに来ます。		男	不明	
2014/8/15	里山地区	要望・提案	その他園内施設	ツリーハウスに登れなくて残念 今度は、土曜日に来て見ます。		女	不明	
2014/8/19	里山地区	要望・提案	その他園内施設	いろいろな動物が見られるみたいですね。 夜の動物の行動をセンサーカメラで捉えて それを説明するのも環境教育なのかもしれませんよ。 これからが楽しみですね。 頑張ってください。		男	不明	
2014/8/20	里山地区	プラス評価	公園全般	野草を見に来ました。 1人のんびりとよい時間です。 また、来ます。		男	不明	
2014/8/21	里山地区	プラス評価	イベント会場	本日二度目です。 中学生、小学生、3人と共に来園いたしました。 木工教室があればと希望いたします。 ぜひお願いします。		女	30歳代	宮城県仙台市太白区
2014/8/21	里山地区	プラス評価	公園全般	今日は「森の楽校」まで行きました。 自然があふれているだけでなく、クイズなどもでていたので、あきずに楽しく回る事が出来ました。 とても楽しかったです。 ありがとうございました。		女	10歳代	宮城県大河原町
2014/8/23	里山地区	プラス評価	公園全般	「森の楽校」の皆さん、ありがとうございました。 皆さんの活動をレンズを通して見させて頂きました。 木、里山への想いの大きさ、強さを感じました。 沢山の人たちに、この里山が知れわたり、 ふるさと　がつくられることを祈ります。		男	不明	
2014/8/24	里山地区	要望・提案	イベント会場	こんどはツリーハウスにのぼりたいです。	ボランティア活動の中での実施であるため、現在の所土曜日のみの活動となっています。 ひきつづき活動日のご案内を周知してまいります	女	10歳未満	
2014/8/24	里山地区	要望・提案	イベント会場	今日は、日曜日ということで、 森の楽校の山小屋に入ることができませんでした。 次回は、東半分の探索と合わせて、楽しみにしたいと思います。	ボランティア活動の中での実施であるため、現在の所土曜日のみの活動となっています。 ひきつづき活動日のご案内を周知してまいります	男	不明	
2014/8/29	里山地区	プラス評価	公園全般	夫婦で山のぼりの練習に来ました。 登山前の足ならし、とても良い場所です。		男	不明	
2014/8/1	自然共生[illegible]	プラス評価	公園全般	自然に久々にかこまれいやされました。 室内もきれいできもちがいいです。		女	不明	宮城県富谷町
2014/8/31	里山地区	要望・提案	公園全般	山道を歩きながらアスレチックなど、子供が遊べれるものがあるといいですね。 ただ、歩くだけではなく楽しむことができると思います。	遊び場等の要望については、森の学校のプログラム等をご案内しております。	男	30歳代	
2014/9/1	里山地区	要望・提案	公園全般	山野草グループで探索したいと下見に来ました。 小野分校から「しのぞき」までの道を歩きましたが、 可れんな花々が目を楽しませてくれました。 中には、シリ、ホウズキなど、生活の跡をうかがえる植物もありました。 仙台市内では、少なくなった里山、自然を満喫できる場所として貴重な存在です。 あまり人の手の入らない状態で残していただければと願います。	里山地区では活用ゾーン、育成ゾーン、保全ゾーンの3つのコンセプトに従って維持管理が行われている事などをご案内して参ります。	男	30歳代	
2014/9/1	里山地区	要望・提案	公園全般	あかまつだいらにて、カモシカを見ました。 びっくりしたと同時にラッキーでした。	最近、公園周辺地域での森林伐採が行われ、南、北、里山の各地区において大型野生動物の痕跡や目撃例が急増しています。 利用者には動物を見た際には刺激したり、近づかないようにご案内をしています。	男	40歳代	
2014/9/7	南口	マイナス評価	公園全般	ホームページで18時閉園だったのに、来たら17時閉園だった。 うそだったのか	ただちに修正しました。 今後は閉園時間の切り替え時期にはHP、案内チラシ、施設案内看板等も含めて総合的に全係でチェックを行ってまいります	男	30歳代	山形県
2014/9/6	憩いの森	プラス評価	公園全般	ないたげどたのしかったです。		女	10歳未満	
2014/9/6	憩いの森	要望・提案	公園全般	ローラースケートをそとにしないで、しつないにしたほうがいいとおもいます	施設整備に関する要望については国事務所に報告いたします。	女	10歳未満	
2014/9/10	南口	要望・提案	植物・植栽全般	花はとてもきれいでした。いつも手入れ大変ですね。 ごくろうさまです。1つ、残念なのは、知らない花があり、この花のそばにもう少し立札があると、うれしいです。又、近いうちにきます。	樹銘板について、順次設置しております。今後も木や花について順次設置して参ります。	不明	不明	
2014/9/15	憩いの森	マイナス評価	売店	広場の食堂のオバさんひどい。 メニューまちがえても、あやまりもしない。 何様かと思うような感じだった。	売店の接客については定期的な営業指導を引き続き実施すると共に、今回はスタッフに対して「接客は笑顔で丁寧に行う」ように別途指導を実施しました。	男	不明	
2014/9/15	憩いの森	マイナス評価	公園全般	タバコを吸っている人がいました。	喫煙については決められた喫煙所でのご案内を園内地図、看板、利用案内等で行っておりますが、引き続き、丁寧に案内を行って参ります。	女	10歳代	
2014/9/15	南口	要望・提案	公園全般	チラシの作り方が悪い どこにも共生園が北地区だと書いていないではないか。 地図が分かりにくかった。	ご指摘の通り、地区名が表記されておりませんでした。今後作成の物につきましては、地区名を入れるなどの対応をするようにいたします。	女	60歳代	宮城県仙台市
2014/9/16	南口	プラス評価	公園全般	JR仙台駅でポスターを見てこの公園に来ました。 とても花がきれい。いい散策ができました。 また来ます。	JR主要各駅につきましては、職員が直接駅に赴きポスター掲示の依頼を行っております。	女	不明	
2014/9/15	憩いの森	要望・提案	その他園内施設	わらすこひろばの遊具をもうすこし	施設整備に関する要望については国事務所に報告いたします。	女	10歳未満	
2014/9/10	里山地区	プラス評価	公園全般	気持ちよく歩けました。 高齢者にも歩きやすく素晴らしいハイキングコースだと思います。 また、紅葉の季節に来たいと思います。		男	不明	
2014/9/13	里山地区	プラス評価	公園全般	ツリーハウスの所のトイレがすばらしい		男	不明	
2014/9/13	里山地区	プラス評価	公園全般	山道の上に木片(チップ)がまかれている。 おかげでとても歩きやすかった。		男	不明	
2014/9/21	南口	要望・提案	公園全般	①COCOフェスタのインターネットでの広報が遅すぎたと思います。 たぶん、9月9～10日頃のツィッターが初めてだったと思いますが、もっと早く日程が決まっていたと思います。 ②仙南うまいもの祭り開さい日は、コスモスやコキアが見頃となるもっと遅い時期が良いと思います。	ご意見を参考に適切な広報告知とイベントを実施して参ります。	不明	不明	
2014/9/21	南口	要望・提案	公園全般	一部有料の物がありましたが、無料であるとありがたいです。 とてもすてきな公園でした。	イベント時の変形自転車、トレイン等は有料でありますが、常設の遊具については無料で貸し出しております。	不明	不明	

日　付	ご意見箱設置個所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2014/9/26		プラス評価	公園全般	前略　先日、息子一家(東京在住)が帰省し、貴園で遊ばせていただきました。 広々としていて清潔感にあふれ、孫達(4才と2才の男児)も喜々として走り回り、私も安心して見ていられました。 あまりの心地よさに20日(土)と22日(月)二回も出かけてしまいました。 「東京なんて出かけて並ぶだけで疲れてしまうのに、こんな近い所(車で30分)にこんなにステキな所があるなんて」と嫁も大感激。 孫達も23日、小さな手でバイバイをし、はやぶさで帰っていきました。		女	不明	宮城県名取市
2014/9/28	南口	マイナス評価	公園全般	大型犬を入れて事故の責任を取れるのか？ 飼い主と公園の間だけの約束では不十分です。 かまれて被害を受けるのは飼い主ではない。 小型は良いと思うが。	このたびは当公園の管理運営につきまして貴重なご意見ありがとうございます。 お尋ねいただきました大型犬の公園入園につきましてですが、当公園としては、飼い主の方に対して、リードを短く付けて放さない事を条件に入園を許可しております。 　また、公園内での犬のトラブルにつきましては、飼い主の方への注意・案内を行うと共に、公園でも事故防止のため、巡視員が園内を定期的に巡回するなどして案内指導を行っております。 なお、お客様からのペットなどに関する通報があった場合は、巡視員が現場に急行して確認し、飼い主の方への案内指導等の対応を行っています。 今後とも、人と動物の調和のとれた公園利用の実現に向けて、取り組んでまいりますので、ご理解を頂きますよう宜しくお願い申し上げます。	男	不明	宮城県仙台市
2014/9/28	南口	要望・提案	公園全般	虫がいすぎ はちの巣駆除をたのみます。 値段が高い	蜂の巣については巡回により速やかに発見を行い、巣の形になる前に駆除を実施していますが、園内の植物等に遠くから飛んでくる1匹だけの蜂もいるため、とにかく見かけたら1匹でも駆除を実行するようにしております。	女	10歳代	
2014/10/11	南口	プラス評価	公園全般	とにかく全部が良い		女	10歳代	
2014/10/11	南口	プラス評価	公園全般	あまり見たことのない昔の物や家、とにかくたくさんのことができてよかったです。 サイコー！ やっほー！ みんなに伝えるよ。なんてかと言うと みちのく公園にぜひ行って みて～！ってね ありがとうございました。		女	不明	
2014/8/1	キャンプ場	要望・提案	キャンプ場	施設設備等充実していて、 いつも家族で楽しく利用させていただいています。 今回は・・・ コテージのダイニングテーブルがすごくべたべたしていて汚れていました。 温泉棟、浴室入口のスライドドアが動きがわるく開いたままになっていました。 洗い場の排水がわるく、汚れた水がたまっていて気持ちが悪かったです。	施設の清掃について決め細かな対応を心がけて参ります。	不明	30歳代	宮城県仙台市
2014/9/13	風の草原	プラス評価	公園全般	楽しかった		女	10歳未満	
2014/10/15	風の草原	要望・提案	サイクリング	平日の自転車乗りもやってほしい。 是非やってほしい	安全対策等も考慮して検討して参ります。	女	60歳代	宮城県仙台市
2014/10/15	風の草原	要望・提案	その他園内施設	トイレがくさいです。 せっかく自然がきれいで森のにおいがするのにもったいないです。	繁忙日は細かな清掃対応を行って参ります。	女	50歳代	
2014/10/19	南口	マイナス評価	公園全般	リードがはずれた犬が、子どもを追いかけていたので子どもを助けようと思い、その犬を止めようしたら逆に自分まで追いかけられてしまいました、とても怖い思いをしたので、ペットを連れているお客さんには注意してほしいです。	飼い主の方に対しては、リードを短く付けて放さない事を条件に入園を許可しています。 　また、公園内での犬のトラブルについては、飼い主の方への注意・案内を行うと共に、公園でも事故防止のため、各場所にいる職員が注意を行うと共に巡視員が園内を定期的に巡回するなどして案内指導を行っています。 お客様からのペットなどに関する通報があった場合は、巡視員が現場に急行し、飼い主への案内指導等の対応を行っています。	女	30歳代	
2014/10/15		プラス評価	その他園内施設	(落とし物御礼の手紙) 今日は本当にありがとうございました。 あきらめていたのに戻ってきてくれ、本当にうれしく思います。 色々お手数をおかけしましすみませんでした。		女	不明	宮城県仙台市
2014/10/22	南口	要望・提案	その他園内施設	せっかくきれいに写された花々の写真に名前があれば良かったのにね。と娘と話しながらながめさせて頂きました。	園内の花情報掲示板については全て名前を記載していますが、休憩所等で花々の写真を掲示している所では名前を書いていないものもあります。 今後の掲示の際には花の名前も併記するようにいたします。	女	70歳以上	宮城県仙台市
2014/10/26	南口	プラス評価	公園全般	先日コキアのライトアップを見に来ました。我々は無料とは知らなかったのですが、無料で入場でき、ライトアップの景色を楽しむことが出来ました。 夜8時頃、帰ろうとと出口に来ましたら、無料入場の私たちに係の方がありがとうございましたと頭を下げてくださいました。大変関心しました。一般の企業以上で		不明	不明	
2014/10/26	多目的ホー	要望・提案	その他園内施設	子どもたちがあそぶ所で、犬を連れた方があちこちでオシッコをさせていて不快でした。 ペットのフン、オシッコのルールを決めた方がいいと思います。 はるそば　とてもおいしかったです。	公園内では、動物の好きな方や苦手な方も、楽しく過ごしてただけるようにルールを決めて、ご理解とご協力をお願いしています。特に、ペットを連れてご入園されるお客様には、次のルールを必ず守っていただくことを前提に利用いただいています。 ①ペットは必ずリードでおつなぎいただくこと。 ②ペットの排泄物は飼い主の責任で処理していただくこと。 ③他のお客様のご迷惑にならないようご注意いただくこと。 ④保健衛生上、屋内施設の同伴はご遠慮いただくこと。 などのルールを徹底し、快適な利用環境が保たれますよう努力しています。また、公園内を巡回しているスタッフには、ペットをお連れの方にマナー啓発の声掛けを行い、さらに、ペットの遊び場北地区にありますドッグランのご利用もご案内しています。今後とも、ペットマナー啓発に努めて、ご理解頂けるように取り組んでいきます。	女	30歳代	宮城県仙台市
2014/10/29	お手紙	プラス評価	公園全般	このたびは落とし物を迅速に見つけて送って下さり、誠にありがとうございました。 息子のお気に入りのジャンパーでしたので、見つかってとても喜んでいます。心より御礼申し上げます。		不明	不明	
2014/10/31	南口	要望・提案	公園全般	HPで里山を見たら、どこにも利用案内がなく、利用金がかからないと思った。 入園料金は、みちのく公園南地区、北地区、里山は一律である旨、注意事	今後のHP改訂作業の中で、より分かりやすい表記について検討をしてまいります。	女	不明	
2014/11/1	南口	要望・提案	公園全般	里山のHPを楽しんで見ています。 ボランティアになると公園の開園時間は、関係なく利用できるのですか？ 星の観察したことが書いてあったのですが。	今年度の星の観察会につきましては、里山ボランティア活動の一環として、許可を得た上で職員立会いの下に行われました行事です。 　なお、来年度には公園利用者も参加できる同様の行事も計画をしております。その際にはHP等でご案内をさせて頂きます。	女	不明	
2014/10/31	南口	要望・提案	公園全般	HPをみて無料入園日だとカン違いをした。(無料入園日と先にあるからまちがえた) 分かりにくい	今後のHP改訂作業の中で、お客様に対してより分かりやすい表記について検討をしてまいります。	女	不明	
2014/11/19	南口	要望・提案	公園全般	パスポートを名刺大にしてほしい。カード入れに入りません。 バウチを含めてそのサイズにしてください。	利用者のご要望を取り入れ、利用のしやすい仕様の物を、増刷の際に検討をさせて頂きます。	女	60歳代	
2014/11/13	里山地区	プラス評価	公園全般	自然を生かし、自然と共生したあり方は素晴らしい。 福島市の信夫山に「ツリーハウス」を造りたいと思い、4人で訪れました。 ありがとうございます。		男	70歳以上	
2014/11/24	南口	プラス評価	公園全般	たのしかった(えがお)		男	10歳未満	
2014/11/24	南口	プラス評価	公園全般	よかったです。 きれいでした。		男	70歳以上	
2014/11/23	南口	要望・提案	売店	9時30分開園の時間なのに、入口の売店があいていないのはおかしい。	開店しておりましたが、商品出し作業のため、バックヤードにいたためお客様に気が付きませんでした。 今後は、レジ受付から離れる事のないようにいたします。	男	40歳代	
2014/11/30	南口	要望・提案	遊具	ゴーカート乗りたいです。 おっぱい山登りたいです。	当日は雨天のため、ジャンピングドーナッツの利用を中止させていただきました。 ちびっこカートは雨天でもご利用いただけましたので、お客様にご案内いたしました。	男	20歳代	仙台市
2014/12/7	憩いの森	要望・提案	公園全般	震災の写真、もう見たくないです。 ゆっくり休もうと思ったら、写真が貼ってあって、被災したのを思い出さないようにしているのに。 娘もこわがっています。 残念です。	公園事務所の指示により、管理庁舎へ移動しました。	女	30歳代	
2014/12/21	南口	要望・提案	公園全般	この冬場、何もなくても、夏場と同じ金をとっているのか。 イベントもたいしたものもやっていない。食べる所もない。 イルミネーションもない。 努力しているとは思えない。 上の人によく言っておいて下さい。	引き続き、現在実施している行事等を公園入口で丁寧にご案内して参りますとともに、今後実施予定の雪まつりイベントの広報に努めて参ります。	男	50歳代	山形県
2015/1/24	憩いの森	プラス評価	公園全般	湖畔公園楽しかった。また、遊びにくるからね。		女	10歳未満	宮城県多賀城
2015/1/31	南口	要望・提案	イベント会場	雪まつりみたいに、ミニ雪像を作られたら良いと思います。 毎年開催されるのであれば、是非、お願いします。	お客様のご意見も参考とさせていただきながら、来年のかまくら祭りを企画して参ります。	女	40歳代	宮城県仙台市
2015/1/30	南口	要望・提案	イベント会場	雪まつり開催時に、温室の休憩室を作ってください。 寒くて困るので～ お願いします。	雪まつり会場に1か所、ストーブを設置した休憩室を設置して、ご案内させていただいております。	女	40歳代	宮城県仙台市
2015/1/31	南口	要望・提案	植物・植栽全般	アイスチューリップ販売してください。	現在の所は販売の予定はございません。	女	70歳以上	宮城県仙台市
2015/2/8	多目的ホー	要望・提案	イベント会場	すべりだい(雪の)がどきどきしたけど、すべってみたらたのしかった。	すべり台については、人員を配置するなど、安全に十分配慮して運営を行っています。	女	10歳未満	宮城県仙台市
2015/2/6	憩いの森	要望・提案	その他園内施設	子どもの乗り物ばかりで大人がたのしめる乗り物があったら嬉しいです。	イベントの中で、変形自転車等の大人も楽しめる遊具についての運営を予定しております。	女	20歳代	宮城県仙台市
2015/2/11	多目的ホー	要望・提案	その他園内施設	いすとテーブルふやす。そしたら混まない。	多目的ホール内は、遊具設置・展示・イベント実施日以外はテーブルを多く設置しております。 園内全体では、野外卓は増設の予定です。	女	10歳未満	

日　付	ご意見箱設置箇所	ご意見内容分類1	ご意見対象	ご意見内容	対処・回答内容	性別	年齢	住所
2015/2/11	多目的ホー	要望・提案	その他園内施設	そとにテーブルふやしたら	屋根からの落雪がなくなる4月以降はテーブルの設置を検討いたします。	不明	不明	
2015/2/13	南口	要望・提案	公園全般	寒い日だったので、温かい食べ物があると良いのではないですか。 冬は冬の趣があって良かったです。 案内の方が皆さんとても親切でした。又来ます。	冬期は、園内売店が休業しているため、南口売店等をご案内させていただいております。	女	70歳以上	宮城県富谷町
2015年2月21日	南口	プラス評価	清掃状況	どこのトイレもとてもキレイであたたかくてすごく良かったです。 トイレがキレイだと印象もすごく良くなります。	ありがとうございます。今後もお客様にご満足いただける施設管理に努めてまいります。	女	20歳以上	
2015年2月28日	南口	要望・提案	イベント会場	ふるさと村のピンポンコーナーが、30分ごとというのがふべんです。	利用のルールについては、お客様のご意見も参考とさせていただきながら、検討してまいります。	女	30歳以上	
2015年3月16日	南口	プラス評価	植物・植栽全般	クリスマスローズ増えていて良かった。 来年、また来ます。楽しみです。	お褒めの言葉ありがとうございます。今後も適正な植物管理に努めてまいります。	女	50歳以上	
2015年3月26日	南口	プラス評価	公園全般	楽しかった。 またきたいと思います。 きれいな公園ありがとうございます。	今後ともお客様に満足いただけるよう、スタッフ一同取り組んでまいります。(4月～6月で「笑顔であいさつキャンペーン実施します)	不明	不明	宮城県仙台市
2015年3月12日	里山	要望・提案	公園全般	はじめてあるいたが良い所です。 昨日の雪で流されたのか、チップが流されていて残念。 もう少し歩きやすいと良いのに 次は、りゅうきんかを楽しみに来ます。 スタッフの皆さん、よく働かれて感心いたします。ありがとう。	園路補修については、巡視員が巡回時に修復可能な部分は手直しを行っています。 チップが大量に流れている箇所の改善については、利用者の安全を第一に改善をして参ります。	女	不明	
2015年3月14日	里山	要望・提案	イベント会場	ノルディックウォークに来ました。 チップの園路が、流されていて、滑りやすいシートが出ています。 気持ちよく歩くためにも、チップを入れるなり、対応して下さい。	園路補修については、巡視員が巡回時に修復可能な部分は手直しを行っています。 チップが大量に流れている箇所の改善については、利用者の安全を第一に改善をして参ります。	男	50歳以上	
2015年3月14日	南口	要望・提案	公園全般	いも煮や野外バーベキューの際、荷物運搬の為の貸出台車を園外駐車場まで利用できる様にして頂ければ、もっと良くなるのではないでしょうか。 又、公園内でスポーツを楽しむ為に屋内運動場等があればで、もっと利用者が増えるのではないでしょうか。	・リヤカーにつきましては、駐車場内の事故防止のために入口ゲートまでの貸し出しとさせて頂いております。 ・公園内での施設増につきましては、お客様からの要望として取りまとめて検討をして参ります。	男	20歳以上	
2015年3月17日	憩いの森	要望・提案	南地区	彩の館で焼きそばを買おうとしたら、ないと言われた。 下の店にならあると言われたが、地図にそんな場所がない。分からない	彩の館において、当時、焼きそばが売り切れのため、取り扱いのある憩いの森レストハウスをご案内しましたが、言葉不足でお客様にご理解いただけなかったと思われます。 今後、お客様には、園内の詳しい場所がわかるよう、園内マップを開いて分かりやすく、丁寧にご案内するように、改めて指導・教育を行いました。	女	30歳代	
2015年3月17日	南口	要望・提案	南地区	3/17に来ました。なぜ休園なのか。 どこにも書いていなく、理由がわかりません。 いつまで休みなのでしょうか	お客様から要望の多い春休み期間の開園、GW期間中の時間延長等につきましては、頂きましたご意見を今後の参考とさせて頂きます。 また、休園日の案内については、よりわかりやすいように入口に大きく掲示いたしました	女	40歳以上	
2015年3月26日	南口	要望・提案	南地区	クリスマスローズの所で、犬のウンチをそのままにしている人がいて残念。 お金を出して入っているのに、おかしいと思いました。	公園内では、動物の好きな方や苦手な方も、楽しく過ごしていただけるようにルールを決めて、ご理解とご協力をお願いしています。特に、ペットを連れてご入園されるお客様には、次のルールを必ず守っていただくことを前提に利用いただいています。 ①ペットは必ずリードでおつなぎいただくこと。 ②ペットの排泄物は飼い主の責任で処理していただくこと。 ③他のお客様のご迷惑にならないようご注意いただくこと。 ④保健衛生上、屋内施設の同伴はご遠慮いただくこと。 などのルールを徹底し、快適な利用環境が保たれますよう努力しています。また、公園内を巡回しているスタッフには、ペットをお連れの方にマナー啓発の声掛けを行い、さらに、ペットの遊び場北地区にありますドックランのご利用もご案内しています。今後とも、ペットマナー啓発に努めて、ご理解頂けるように取り組んでいきます。	不明	70歳以上	
2015年3月20日	南口	要望・提案	公園全般	ふるさと村の漬物がとても美味だった。 クリスマスローズ、平日でも販売してほしい。	平日販売はしておりませんが、公園内でクリスマスローズを販売している会社の仙台市内のお店をご案内しております。	女	70歳以上	宮城県仙台市
2015年3月26日	南口	要望・提案	植物・植栽全般	土日祝日等は仕事が忙しく来園できません。 クリスマスローズの鉢が欲しかったのですが、買えなくて残念 ガーデンガーデンも遠いのです。	平日販売はしておりません。また、公園内でクリスマスローズを販売している会社の仙台市内のお店も、遠いとの事で申し訳ございません。	女	50歳以上	宮城県仙台市

チラシ折込実績（平成23年度～平成26年度）

年度	名称	部数	折込範囲
H23	花のフェスティバル	627,350	宮城・山形・福島
	ポピーまつり	—	—
	COKOフェスタ	602,250	宮城・山形・福島
	かまくらまつり	322,350	宮城
H24	花のフェスティバル	493,850	宮城・山形・福島
	ポピーまつり	493,850	宮城・山形・福島
	COKOフェスタ	494,250	宮城
	かまくらまつり	301,150	宮城
H25	花のフェスティバル	530,750	宮城・山形・福島
	ポピーまつり	303,000	宮城・山形・福島
	COKOフェスタ	600,150	宮城・山形・福島
	わらすこ雪まつり	597,000	宮城・山形・福島
H26	花のフェスティバル	606,220	宮城・山形・福島
	ポピーまつり	606,470	宮城・山形・福島
	COKOフェスタ	603,020	宮城・山形・福島
	かまくらまつり	303,300	宮城

記者投げ込み実績

平成25年3月31日現在

平成24年度　ニュースリリース一覧

NO	日付	タイトル
1	2012/4/3	本部一括広報（春のイベントについて）
2	2012/4/6	東日本復興支援プロジェクト“花譜”　復興への願いを込めたスイセンが咲き始めました！
3	2012/4/11	花のフェスティバル2012情報　第1弾　花のフェスティバル2012　開催します！
4	2012/4/17	東日本復興支援プロジェクト“花譜”　スイセン見頃！復興への願いを乗せフェニックスはばたく！
5	2012/4/26	春の自然体験はみちのく自然共生園で決まり！～みちのく自然共生園『春まつり』初開催～
6	2012/4/27	花のフェスティバル2012情報　第2弾　みちのく公園のサクラは今から見頃！
7	2012/5/1	花のフェスティバル2012情報　第3弾　チューリップ見頃！復興を目指し笑顔の輪を！『SMILE RINGコンサート』開催！
8	2012/5/29	ポピーまつり2012情報　第1弾　ポピーまつり2012　開催します！
9	2012/6/13	ポピーまつり2012情報　第2弾　梅雨にも負けず、ポピーは元気です！
10	2012/7/18	『夏フェア2012』のご案内（第1弾）　7月スタート イベント　初開催！「ふれあい昆虫展」
11	2012/7/23	『夏フェア2012』のご案内（第2弾）　8月のイベント　夏休みの子どもたちを応援！
12	2012/7/27	『第6回みちのく杜人音楽祭出演者募集』のご案内
13	2012/7/31	『夏フェア2012』のご案内（第3弾）　震災復興応援イベント
14	2012/8/7	『夏フェア2012』のご案内（第4弾）　ふれあい昆虫展いよいよ今週末まで！
15	2012/9/13	『COKOフェスタ』（第1弾）　コスモス＆コキア de COKOフェスタ開催します！
16	2012/10/12	『COKOフェスタ』（第2弾）　コキア見頃になりました！
17	2012/11/5	東日本復興支援プロジェクト“花譜”　フェニックス被災地へ！
18	2012/11/21	全国都市緑化フェアTOKYOのシンボルモニュメント「立つ人」が、みちのく公園にやってきます！
19	2012/11/29	みちのく公園のシンボル釜房の家「湯田河の松」に雪吊りを行います！
20	2012/12/10	寒い冬でも、みちのく公園は楽しいイベント満載です！
21	2012/12/19	『新春ふるさとまつり』開催します！
22	2013/1/18	『かまくらまつり』（第1弾）　かまくらまつり開催します！
23	2013/2/1	『かまくらまつり』（第2弾）　かまくらの制作を始めます！
24	2013/3/11	『クリスマスローズ』と早春の野草展
件数合計：　24件		

平成26年3月31日現在

平成25年度　ニュースリリース一覧

NO	日付	タイトル
1	2013/4/3	東日本復興支援プロジェクト”花譜”　復興への願いを込め、フェニックスはばたく！
2	2013/4/9	花のフェスティバル2013 「花のフェスティバル2013　開催します！」
3	2013/4/24	花のフェスティバル2013情報　第2弾 「みちのく公園の桜は今が見頃！」
4	2013/5/28	総数160万本の”ポピーのじゅうたん”現る！
5	2013/6/11	総数160万本”ポピーのじゅうたん”　ポピーが見ごろです！
6	2013/7/17	「夏フェア2013」始まります！
7	2013/8/2	夏フェア2013情報　第2弾　わらすこ広場に新しい水遊びコーナー登場！”霧霧舞（きりきりまい）”
8	2013/9/5	国営みちのく杜の湖畔公園　累計入園者数1,300万人達成！！
9	2013/9/10	コスモス＆コキアde COKOフェスタ2013 第1弾
10	2013/10/2	コスモス＆コキアde COKOフェスタ2013 第2弾 「キバナコスモスが見ごろです！」
11	2013/10/11	コスモス＆コキアde COKOフェスタ2013 第3弾 「ピンク色のコスモス、見ごろです！」
12	2013/10/18	コスモス＆コキアde COKOフェスタ2013 第4弾 「コスモスまだまだ見頃、コキアもうすぐ見頃！」
13	2013/11/6	世界へ飛び立つ不死鳥！復興の願いを抱いて石巻へ！
14	2013/11/15	みちのく公園の冬支度「松の雪吊り」を行います
15	2013/11/20	みちのく公園の冬支度「雪吊り」作業が完了しました
16	2013/12/10	来年は午年！年賀状づくりに間に合う！ふるさと村で乗馬＆記念撮影
17	2013/12/10	年末のひと仕事、古民家の煤払いを行います
18	2013/12/26	氷の花を咲かせる植物「シモバシラ」が見られます
19	2013/12/27	みちのく公園　新春ふるさとまつり
20	2014/1/23	みちのく公園開園以来最大の雪遊びエリア出現！『わらすこ雪まつり』を開催します！
21	2014/2/3	「かまくらまつり」2月7日から始まります！ただいま『かまくら』製作中！
22	2014/3/12	みちのく公園　早春の花イベント 「クリスマスローズまつり」を開催します
件数合計：　22件		

平成27年3月31日現在

平成26年度　ニュースリリース一覧

NO	日付	タイトル
1	2014/4/9	花のフェスティバル2014 「花のフェスティバル2014　開催します！」
2	2014/5/28	初夏を彩る130万本のポピー「ポピーまつり2014」開催！
3	2014/6/30	梅雨空に映える花姿　アジサイが見ごろを迎えました！
4	2014/7/18	夏の体験いっぱい！「夏フェア2014」、はじまる！
5	2014/8/4	屋根の花園「芝棟」にオニユリが開花しました
6	2014/9/10	COKOフェスタ2014　始まります
7	2014/10/2	コキアライトアップイベント「コキアカリ」内覧会のご案内
8	2014/10/16	みちのく公園発、スイセン植栽ボランティア活動
9	2014/11/13	みちのく公園の冬支度「松の雪吊り」を行います
10	2014/12/8	年末恒例、古民家の煤払いを行います
11	2014/12/8	この冬一番寒い朝“氷の花”が咲きました　※草花「シモバシラ」が凍裂した様子を紹介
12	2015/1/5	みちのく公園　新春ふるさとまつり　1月10日から開催します！
13	2015/1/9	アイスチューリップ展示始まります！
14	2015/1/21	冬の風物詩「かまくらまつり」1月30日から！
15	2015/2/4	かまくらまつり開催中
16	2015/2/19	古民家で華やかな雛人形飾り
17	2015/3/5	巨大わら人形の神様鹿島様がやってきます
18	2015/3/9	早春の花便り＆クリスマスローズまつり開催！
19	2015/3/27	累計入園者数1400万人達成のお知らせ
20	2015/3/30	今年もフェニックスが現れました！震災復興祈念スイセンの絵花壇が見ごろを迎えました
件数合計：　20件		

公園利用者に無償で貸与している物品一覧

各入口所有数　　台

入口	乳母車	車椅子	シルバーカー
南口	124	32	10
風の草原	25	7	0
自然共生園	3	3	0
里山	0	0	0

※すべて国予算で購入

国営みちのく杜の湖畔公園利用指導及び巡視計画書

１．利用サービス・巡視の目的

国営みちのく杜の湖畔公園維持管理業務委託実施要領に基づき、入園者の安全利用の確保と公園施設の維持を効果的かつ能率的に行うため、定期的に巡視を実施し、災害・事故等の不測の事態に備え、緊急の措置をとることを目的とする。

２．利用サービス・巡視の機構

（１）公園内の巡視は、利用サービス係長及び指定した補助巡視員によって行うものとする。

（２）定期的に行う巡視時間・巡視経路等は、調査職員の承認を受けて行うものとする。

（３）公園内の巡視は原則として１班編成１人以上とし、本部（センター）との連絡体制を確立し、如何なる事態にも即応できる体制とする。

３．利用サービス・巡視心得

（１）巡視員は、本計画書で定められた巡視経路、巡視時間を尊守し、巡視区域の利用及び管理の状況を的確に把握するものとする。

（２）巡視員は、不測の事態に際して、危険の防止、災害、事故等に対する初動的な処置をとるとともに、緊急時連絡体制に基づき事故等の状況を的確に連絡するものとする。

（３）巡視員は、不測の事態に備え、救急法（人工呼吸法、止血法等）を習得しておくものとする。

（４）巡視員は、入園者に不快感をあたえないよう常に親切丁寧に接するとともに、入園者に必要に応じて適切な情報を提供できるよう、公園の施設内容、管理内容を熟知しておくものとする。

（５）巡視員の服装は作業しやすい動きやすい物とする。

（６）巡視員は、巡視の際、常に点検用具、小規模の修理用具、救急バッグ等を携帯し、必要に応じ速やかに処置するものとする。

（７）巡視員は、開園時間内の開園区域の巡視は、原則として徒歩・自転車で行うものとするが、天候状況・利用状況に応じて原動機付自転車・連絡車等も使用する。

（８）巡視員は、車両を使用しての巡視の際は、指定された場所以外に駐車は行わず、駐車時には、車止めを使用するものとする。

４．巡視事項

（１）巡視は次の事項について、調査・点検・指導を行うものとする。

ア．園路・広場の路面、路側、法面及び排水機能の状況調査並びに橋梁、よう壁、階段、その他構造物の維持状況

イ．樹木・芝・草花等植物の生育状況及び流水等の修景施設の異常の有無
ウ．休憩所・ベンチ等休養施設、運動施設、遊戯施設等の維持状況
エ．便所・水飲場等便益施設の維持状況及びふるさと村施設等の維持状況
オ．柵・案内板・標識・くずかご等管理施設の異常の有無
カ．電気・放送・給排水設備・塵芥処理施設等の維持状況
キ．清掃の状況
ク．入園者の危険箇所への立ち入り及び危険な行為に対する制止等の安全指導
ケ．病人・迷子・負傷者等の事故、事件及び災害の発生に対する速やかな措置・救護・報告その他入園者の安全確保並びに諸施設の管理上必要な措置
コ．その他、入園者の安全確保及び諸施設の管理上、必要な措置

（２）以上各項目の調査点検は定期的に行い、必要に応じ随時巡視を行うものとする。

５．巡視要領

（１）勤務時間及び巡視時間は原則として別添資料−１のとおりとする。なお、天候・利用状況等に適応するよう柔軟な体制の下に巡視するものとする。

（２）利用サービス係長が補助巡視員に巡視を代行させる場合には、巡視事項を熟知させ、巡視経路・巡視時間を示し、確実に実施させるものとする。

（３）利用サービス係長は、補助巡視員より緊急事態の発見並びに処置報告があった場合は、遅滞なく必要な報告（本部（センター））を行うこと。

（４）利用サービス係長及び補助巡視員は、巡視の際、入園者が公園スタッフであることがひと目でわかるような所定の表示及び服装を着用するものとする。

（５）利用サービス係長及び補助巡視員は、巡視の際、入園者に対して不快の念を与えないよう常に親切丁寧に接するものとする。

（６）夜間及び休園日に事故・災害が発生した場合、警備会社及び補助巡視員は、「警察事案緊急処理体制」及び「消防計画書」に従い緊急の連絡を行うものとする。

（７）利用サービス係長及び補助巡視員は、都市公園法第１０条の２及び３、都市公園法施行令第１８条、１９条にかかる違反行為を発見した場合は、制止しなければならない。又、制止に応じない場合には、管理センター長は即刻調査職員に報告し、指示を受けるものとする。

（８）利用サービス係長が行う業務、又は、補助巡視員に代行させる業務は、次のとおりとする。

ア．園内巡視

園内巡視は巡視員が「巡視事項」に基づき行うものとする。

イ．囲障巡視

囲障巡視は、巡視員が原則として月２回行うものとし、囲障・門・柵等の巡視及び簡単な補修を行うものとする。

ウ．休園日巡視

休園日巡視は、補助巡視員が園内の見廻りを行い、不法入園者の取締り、施設の状況及び事故・災害・盗難等の予防措置を行うものとする。

６．巡視日誌及び報告

（１）巡視点検の結果は、毎日確実に巡視日誌に記録し、当該月分を翌月速やかに管理センター長から調査職員に報告するものとする。

（２）重大な事件、事故及び災害が発生した場合は、管理センター長から遅滞なく調査職員に報告し、指示を受けるものとする。

１．　巡視員の業務の体制

①開園前・閉園後の巡視

・開園前　　８：００　　～９：３０（4/1～3/31）

・閉園後　　17：００　　～18：００（4/1～6/30、9/1～10/31、3/1～3/31）

　　18：００　　～19：００（7/1～8/31）ただし、休園日は１８：００まで

　　16：００　　～18：００（11/1～2/末）

●園内の車輌の通行は、原則として開園前と閉園後とする。

②開園時間内巡視

・９：３０　～　１７：００（4/1～6/30、9/1～10/31、3/1～3/31）

・９：３０　～　１８：００（7/1～8/31）

・９：３０　～　１６：００（１１/1～2/末）

●巡視事項に基づき園内の巡視を行う。

③休園日巡視

・８：００　～　１８：００

④夜間警備

▪ 夜間については、警備会社による機械警備により防犯や火災異常等の警備を行う。

１８：００　～　８：００（4/1～6/30、9/1～10/31、3/1～3/31）

１９：００　～　８：００（7/1～8/31）ただし、休園日は１８：００～８：００

１８：００　～　８：００（１１/1～2/末）

●対象施設：みちのくセンター、車庫、ゲート事務棟

２．　勤務時間体制

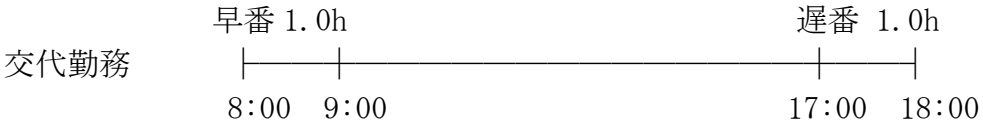
① 4/1～6/30、9/1～10/31、3/1～3/31



② 7/1～8/31（ただし、休園日は８：００～１８：００）



③ 11/1～2/末



※休園日は８：００　～　１８：００



インターン・地域活動

■平成23年度　高校職場体験予定表(参加者2名)

	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.
8月1日	出勤･集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	･当管理センター長より挨拶。 公園の説明と具体的な仕事内容の説明。	南口改札での接客体験	引き続き 同業務。	昼食。 昼食後、園内見学。
8月2日	出勤･集合。 名札を配布、左胸に着用。	本日の配置場所へ移動。 （配置場所案内⇒職員） 職員紹介。	多目的ホールふるふる配置。 現場指導者のもと 利用者案内、工作体験	引き続き 同業務。	昼食。 昼食後、園内見学。
8月3日	出勤･集合。 名札を配布、左胸に着用。	本日の配置場所へ移動。 （配置場所案内⇒職員） 職員紹介。	自然共生園配置。 現場指導者のもとで 農作業等体験	引き続き 同業務。	昼食。 昼食後、園内見学。

	13時00分.	14時00分.	15時00分.	16時00分.	16時30分.	配置場所
8月1日	現場指導者のもと 南ゲートにて 引き続き業務。	南ゲートにて 引き続き業務。	１５時３０分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。		南ゲート
8月2日	多目的ホール ふるふるにて 引き続き業務。	多目的ホール ふるふるにて 引き続き業務。	１５時３０分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。		多目的ホール
8月3日	自然共生園にて 引き続き業務。	南ゲートにて 引き続き業務。	**鈴木迎え** １５時３０分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。		自然共生園

■平成23年度　村田中学職場体験予定表(参加者6名)

	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.
11月10日～11月11日	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	・当管理センター長より 挨拶。（初日 公園の説明と具体的な 仕事内容の説明	自然共生園配置。 現場指導者のもと 共生園業務。	引き続き 同業務。	昼食。 昼食後、園内見学。
11月10日～11月11日	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	本日の配置場所へ移動。 （配置場所案内⇒職員） 職員紹介。	多目的ホールふるふる 配置。 現場指導者のもと 利用者案内、工作業務	引き続き 同業務。	昼食。 昼食後、園内見学。
11月10日～11月11日	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	本日の配置場所へ移動。 （配置場所案内⇒職員） 職員紹介。	南ゲート配置。 現場指導者のもと 公園入口での利用者案内、ゲート業務。	引き続き 同業務。	昼食。 昼食後、園内見学。

	13時00分.	14時00分.	15時00分.	16時00分.	16時30分.	配置場所
11月10日～11月11日	共生園にて 引き続き業務。	共生園にて 引き続き業務。	１５時00分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。		前畑
11月10日～11月11日	多目的ホール ふるふるにて 引き続き業務。	多目的ホール ふるふるにて 引き続き業務。	１５時00分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。		神崎
11月10日～11月11日	南ゲートにて 引き続き業務。	南ゲートにて 引き続き業務。	１５時00分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。		倉掛・小林・高橋

■平成23年度 川崎中学職場体験予定表(参加者2名)

	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.
7月6日	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	・当管理センター長より 挨拶。 公園の説明と具体的な 仕事内容の説明	梅林での梅のもぎ取り作業を行う(演示指導)	引き続き 同業務。	昼食。 昼食後、園内見学。
7月7日	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。	本日の配置場所へ移動。 （配置場所案内⇒職員） 職員紹介。	多目的ホールふるふる 配置。 現場指導者のもと 利用者案内、工作業務	引き続き 同業務。	昼食。 昼食後、園内見学。
7月8日	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。	本日の配置場所へ移動。 （配置場所案内⇒職員） 職員紹介。	南ゲート配置。 現場指導者のもと 公園入口での利用者案内、ゲート業務。	引き続き 同業務。	昼食。 昼食後、園内見学。

	13時00分.	14時00分.	15時00分.	16時00分.	16時30分.	配置場所
7月6日	ふるさと村に配置。 現場指導者のもと 梅の選別、 鳴瀬の家内掃除の業務。	ふるさと村にて 引き続き業務。	１５時３０分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。		ふるさと村
7月7日	多目的ホール ふるふるにて 引き続き業務。	多目的ホール ふるふるにて 引き続き業務。	１５時３０分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。		多目的ホール
7月8日	南ゲートにて 引き続き業務。	南ゲートにて 引き続き業務。	１５時３０分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。		南ゲート

■平成24年度 村田高校職場体験予定表(参加者5名)

	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.
7月26日	出勤・集合。 名札・制服を配布。 朝礼にて紹介。	本日の配置場所へ移動。 （配置場所案内⇒職員） 職員紹介。	南ゲート配置。 現場指導者のもと 公園入口での利用者案内、ゲート業務。	引き続き 同業務。	昼食（南ゲート） 昼食後、園内見学。
7月27日	出勤・集合。 名札・制服を配布。 朝礼にて紹介。	共生園へ移動（鈴木送迎） （配置場所案内⇒職員） 職員紹介。	自然共生園配置。 現場指導者のもと業務開始。	引き続き 同業務。	昼食（自然共生園） 昼食後、園内見学。

	13時00分.	14時00分.	15時00分.	16時00分.	16時30分.	配置場所
7月26日	南ゲートにて 引き続き業務。	南ゲートにて 引き続き業務。	現場にて 質疑・応答	15時30分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。	南ゲート
7月27日	自然共生園にて 引き続き業務。	自然共生園にて 引き続き業務。	現場にて 質疑・応答	鈴木迎え 15時30分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。	自然共生園

■平成24年度　柴田農林高校(参加者1名)

	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.
6月7日	出勤 名札・制服を配布。 朝礼にて紹介。	・当管理センター長より挨拶。 公園の説明と具体的な仕事内容の説明。	南ゲートへ移動。 南口改札での接客体験	引き続き 同業務。	昼食。 園内見学（自由行動）
6月8日	出勤 名札・制服を配布。 朝礼にて紹介。	共生園へ移動。（鈴木送迎） （配置場所案内⇒職員）	自然共生園配置。 現場指導者のもとで農作業等体験	引き続き 同業務。	昼食。 園内見学（自由行動）

	13時00分.	14時00分.	15時00分.	16時00分.	16時30分.	配置場所
6月7日	現場指導者のもと 南ゲートにて 引き続き業務。	南ゲートにて 引き続き業務。	現場にて 質疑応答。	１５時３０分になったら管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。	南ゲート
6月8日	自然共生園にて 引き続き業務。	南ゲートにて 引き続き業務。	現場にて 質疑応答。	**鈴木迎え** １５時３０分になったら管理センターへ。本日の仕事の感想発表。	解散。	自然共生園

■平成24年度　村田中学職場体験予定表(参加者6名)

	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.
10月18日	出勤・集合。 名札・制服を配布。 朝礼にて紹介。	本日の配置場所へ移動。 （配置場所案内⇒職員） 職員紹介。	南地区園内配置。 現場指導者のもと業務開始。	引き続き 同業務。	昼食（管理センター） 昼食後、園内見学。
10月19日	出勤・集合。 名札・制服を配布。 朝礼にて紹介。	共生園へ移動（鈴木送迎） （配置場所案内⇒職員） 職員紹介。	自然共生園配置。 現場指導者のもと業務開始。	引き続き 同業務。	昼食（自然共生園） 昼食後、園内見学。

	13時00分.	14時00分.	15時00分.	16時00分.	16時30分.	配置場所
10月18日	南地区園内にて 引き続き業務。	南地区園内にて 引き続き業務。	現場にて 質疑・応答	15時30分になったら管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。	管理
10月19日	自然共生園にて 引き続き業務。	自然共生園にて 引き続き業務。	現場にて 質疑・応答	鈴木迎え 15時30分になったら管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。	自然共生園

■平成24年度 川崎中学職場体験予定表(参加者4名)

	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.
7月4日	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	本日の配置場所へ移動。 （配置場所案内⇒職員） 職員紹介。	南ゲート配置。 現場指導者のもと公園入口での利用者案内、ゲート業務。	引き続き 同業務。	昼食（南ゲート） 昼食後、園内見学。
7月5日	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	本日の配置場所へ移動。 （配置場所案内⇒職員） 職員紹介。	多目的ホールふるふる 配置。 現場指導者のもと利用者案内、工作業務	引き続き 同業務。	昼食（ふるふる） 昼食後、園内見学。
7月6日	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	本日の配置場所へ移動。 （配置場所案内⇒職員） 職員紹介。	ふるさと村にて 現場指導者のもと梅取り	引き続き 同業務。	昼食（センター） 昼食後、園内見学。

	13時00分.	14時00分.	15時00分.	16時00分.	16時30分.	配置場所
7月4日	南ゲートにて 引き続き業務。	南ゲートにて 引き続き業務。	現場にて 質疑・応答	15時30分になったら管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。	南ゲート
7月5日	多目的ホール ふるふるにて 引き続き業務。	多目的ホール ふるふるにて 引き続き業務。	現場にて 質疑・応答	15時30分になったら管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。	多目的ホール
7月6日	彩のひろばにて 花の植替え	彩のひろばにて 引き続き業務。	現場にて 質疑・応答	15時30分になったら管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。	管理・施設

■平成25年度 柴田農林高校職場体験予定表(参加者1名)

	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.
6月5日	出勤 名札・制服を配布。 朝礼にて紹介。	・当管理センター長より 挨拶。 公園の説明と具体的な 仕事内容の説明	南ゲートへ移動。 南ゲートで接客対応	引き続き 同業務。	昼食。 園内見学（自由行動）
6月6日	出勤 名札・制服を配布。 朝礼にて紹介。	園内現場へ移動。 園内での農作業体験	引き続き 同業務。	引き続き 同業務。	昼食。 園内見学（自由行動）

	13時00分.	14時00分.	15時00分.	16時00分.	16時30分.	配置場所
6月5日	園内現場にて 引き続き業務。	現場にて 質疑応答。	１５時３０分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。	南ゲート・わらすこ	
6月6日	園内現場にて 引き続き業務。	現場にて 質疑応答。	１５時３０分になったら 管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。	園内（植物管理）	

■平成26年度 川崎中学職場体験予定表(参加者4名)

	9時00分.	9時00分.	10時00分.	11時00分.	12時00分.
7月2日	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	本日の配置場所へ移動。 （配置場所案内⇒職員） 職員紹介。	南ゲート配置。 現場指導者のもと公園入口での利用者案内、ゲート業務。	引き続き 同業務。	昼食（南ゲート） 昼食後、園内見学。
7月3日	出勤・集合。 名札を配布、左胸に着用。 朝礼にて紹介。	本日の配置場所へ移動。 （配置場所案内⇒職員） 職員紹介。	ふるさと村にて 現場指導者のもと梅取り作業業務。	引き続き 同業務。	昼食（管理センター） 昼食後、園内見学。

	13時00分.	14時00分.	15時00分.	16時00分.	16時30分.	配置場所
南ゲートにて引き続き業務。	南ゲートにて 引き続き業務。	現場にて 質疑・応答	15時30分になったら管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。		利用サービス
園内にて引き続き業務。	園内にて 引き続き業務。	現場にて 質疑・応答	15時30分になったら管理センターへ。 本日の仕事の感想発表。	解散。		施設

インターン・地域活動

■平成23年度　村田高校職場体験(参加者2名)

目的	研修期間	内容	その他	
・生徒の経験領域を拡大する。　・卒業後の進路を意識する。	8月1日	南口改札での接客体験	１５時３０分になったら管理センターへ。本日の仕事の感想発表。	
	8月2日	多目的ホールふるふる配置。現場指導者のもと利用者案内、工作体験	１５時３０分になったら管理センターへ。本日の仕事の感想発表。	
	8月3日	自然共生園配置。現場指導者のもとで農作業等体験	１５時３０分になったら管理センターへ。本日の仕事の感想発表。	

■平成24年度　村田高校職場体験(参加者5名)

目的	研修期間	内容	その他	
・生徒の経験領域を拡大する。　・卒業後の進路を意識する。	7月26日	南ゲート配置。現場指導者のもと公園入口での利用者案内、ゲート業務。	15時30分になったら管理センターへ。本日の仕事の感想発表。	
	7月27日	自然共生園配置。現場指導者のもと業務開始。	鈴木迎え15時30分になったら管理センターへ。本日の仕事の感想発表。	

■平成24年度　柴田農林高校職場体験(参加者1名)

目的	研修期間	内容	その他	
・生徒の経験領域を拡大する。　・卒業後の進路を意識する。	6月7日	南ゲートへ移動。南口改札での接客体験	１５時３０分になったら管理センターへ。本日の仕事の感想発表。	
	6月8日	自然共生園配置。現場指導者のもとで農作業等体験	１５時３０分になったら管理センターへ。本日の仕事の感想発表。	

■平成24年度　宮城大学食産業学部「インターンシップ」研修

目的	研修期間	内容	参加する学生に求めるスキル・知識	その他
国営公園の維持管理業務等を体験し、お客様の満足度向上を図り、リピーターを増やす方策について研修する。	9月3日～9月8日	国営公園の維持管理業務等（入園者管理・利用案内指導・施設管理・植物管理・里山地区、自然共生園、オートキャンプ場での運営等）を体験学習した後に、当公園の知名度アップに向けた方策を提案し、プレゼンする。	基本的なパソコン操作（word・excel等）が使用可能なこと。当公園の維持管理業務等はサービス業であるという認識を持って頂くこと。	動きやすい服装（ジーンズ以外の長ズボン、スニーカー）と接客に適した髪型（半袖シャツと名札は貸与）

■平成25年度　柴田農林高校職場体験（参加者1名）

目的	研修期間	内容	その他	
・生徒の経験領域を拡大する。　・卒業後の進路を意識する。	6月5日	南ゲートへ移動。南ゲートで接客対応	１５時３０分になったら管理センターへ。本日の仕事の感想発表。	
	6月6日	園内現場へ移動。園内での農作業体験	１５時３０分になったら管理センターへ。本日の仕事の感想発表。	

■平成25年度　名取支援学校高等部就業体験

目的	研修期間	内容	その他	
・学校教育の一環として、就業体験学習を実施する。・働くことの大切さや社会生活の厳しさを学び、卒業後の社会生活への適応性を高める。　・生徒の経験領域を拡大する。・卒業後の進路を意識する。	11/27（水）28(木)，29（金）,12/2(月)，4（水）,5（木），6（金）　計7日間	南地区「多目的ホールふるふる」において、工作体験の材料の準備、体験の手伝い、後片付け等の補助作業を体験する。	・報酬なし。・弁当持参又は職員と同じ弁当注文・通勤　母親の送迎又は町民バス	

■平成25年度　宮城大学食産業学部「インターンシップ」研修

目的	研修期間	内容	参加する学生に求めるスキル・知識	その他
国営公園の維持管理業務等を体験し、安全安心で快適な公園空間の醸成を図る。	8月31日～9月8日（9月3.4日は休日）	国営公園の維持管理業務等（入園者管理・利用案内指導・施設管理・植物管理・自然共生園での管理・オートキャンプ場での運営等）を体験学習した後に、当公園を訪れるお客様の安全かつ安心で快適な公園空間の醸成を図るために必要な方策について提案する。	基本的なパソコン操作（word・excel等）が使用可能なこと。当公園の維持管理業務等はサービス業であるという認識を持って頂くこと。	動きやすい服装（ジーンズ以外の長ズボン、スニーカー）と接客に適した髪型（半袖シャツと名札は貸与）

■平成26年度　名取支援学校高等部就業体験

目的	研修期間	内容	その他	
・学校教育の一環として、就業体験学習を実施する。・働くことの大切さや社会生活の厳しさを学び、卒業後の社会生活への適応性を高める。　・生徒の経験領域を拡大する。・卒業後の進路を意識する。	6/23（月）、25（火）、26（木）、27（金）、30（月）、7/2（月）、3（木）、4（金）、7（月）　計9日間	南地区「多目的ホールふるふる」において、工作体験の材料の準備、体験の手伝い、後片付け等の補助作業を体験する。	・報酬なし。・弁当持参又は職員と同じ弁当注文・通勤　母親の送迎又は町民バス	

■平成26年度　宮城大学食産業学部「インターンシップ」研修

目的	研修期間	内容	参加する学生に求めるスキル・知識	その他
国営公園の維持管理業務等を体験し、安全安心で快適な公園空間の醸成を図る。	8月30日～9月5日（9月2日は休日）	国営公園の維持管理業務等（入園者管理・利用案内指導・施設管理・植物管理・里山地区、自然共生園、オートキャンプ場での運営等）を体験学習した後に、当公園の知名度アップに向けた方策を提案し、発表する。	基本的なパソコン操作（word・excel等）が使用可能なこと。当公園の維持管理業務等はサービス業であるという認識を持って頂くこと。	動きやすい服装（ジーンズ以外の長ズボン、スニーカー）と接客に適した髪型（半袖シャツと名札は貸与）

建物・工作物に係る修繕履歴（修繕箇所、費用等）

業　務　項　目		H24	H25	H26	3ヵ年合計	3ヵ年平均
建物維持修繕工（12ヶ月）		¥2,129,800	¥2,566,828	¥1,246,198	¥5,942,826	¥1,980,942
12ヶ月	維持修繕工	¥2,095,300	¥2,196,975	¥1,061,500	¥5,353,775	¥1,784,592
12ヶ月	諸作業・諸資材購入等	¥34,500	¥369,853	¥184,698	¥589,051	¥196,350
建物維持修繕工（10ヶ月）		¥1,794,800	¥1,436,263	¥1,180,398	¥4,411,461	¥1,470,487
10ヶ月	維持修繕工	¥1,760,300	¥1,113,800	¥995,700	¥3,869,800	¥1,289,933
10ヶ月	諸作業・諸資材購入等	¥34,500	¥322,463	¥184,698	¥541,661	¥180,554
建物設備修繕工（12ヶ月）		¥0	¥661,270	¥1,136,710	¥1,797,980	¥599,327
12ヶ月	維持修繕工	¥0	¥530,100	¥1,042,140	¥1,572,240	¥524,080
12ヶ月	諸作業・諸資材購入等	¥0	¥131,170	¥94,570	¥225,740	¥75,247
建物設備修繕工（10ヶ月）		¥0	¥443,170	¥1,083,910	¥1,527,080	¥509,027
10ヶ月	維持修繕工	¥0	¥354,000	¥989,340	¥1,343,340	¥447,780
10ヶ月	諸作業・諸資材購入等	¥0	¥89,170	¥94,570	¥183,740	¥61,247
工作物維持修繕工（12ヶ月）		¥6,184,140	¥4,791,325	¥6,124,893	¥17,100,358	¥5,700,120
12ヶ月	維持修繕工	¥6,106,072	¥2,781,320	¥4,629,014	¥13,516,406	¥4,505,469
12ヶ月	諸作業・諸資材購入等	¥78,068	¥2,010,005	¥1,495,879	¥3,583,952	¥1,194,651
工作物維持修繕工（10ヶ月）		¥4,546,800	¥4,438,134	¥5,204,424	¥14,189,358	¥4,729,786
10ヶ月	維持修繕工	¥4,469,072	¥2,781,320	¥4,104,060	¥11,354,452	¥3,784,817
10ヶ月	諸作業・諸資材購入等	¥77,728	¥1,656,814	¥1,100,364	¥2,834,906	¥944,969
設備維持修繕工（12ヶ月）		¥2,975,480	¥4,496,493	¥3,995,125	¥11,467,098	¥3,822,366
12ヶ月	維持修繕工	¥2,469,780	¥4,042,450	¥3,367,360	¥9,879,590	¥3,293,197
12ヶ月	諸作業・諸資材購入等	¥505,700	¥454,043	¥627,765	¥1,587,508	¥529,169
設備維持修繕工（10ヶ月）		¥2,972,180	¥3,811,198	¥3,666,335	¥10,449,713	¥3,483,237
10ヶ月	維持修繕工	¥2,469,780	¥3,377,200	¥3,085,860	¥8,932,840	¥2,977,613
10ヶ月	諸作業・諸資材購入等	¥502,400	¥433,998	¥580,475	¥1,516,873	¥505,624
合　計（12ヶ月）		¥11,289,420	¥12,515,916	¥12,502,926	¥36,308,262	¥12,102,754
12ヶ月	維持修繕工	¥10,671,152	¥9,550,845	¥10,100,014	¥30,322,011	¥10,107,337
12ヶ月	諸作業・諸資材購入等	¥618,268	¥2,965,071	¥2,402,912	¥5,986,251	¥1,995,417
合　計（10ヶ月）		¥9,313,780	¥10,128,765	¥11,135,067	¥30,577,612	¥10,192,537
10ヶ月	維持修繕工	¥8,699,152	¥7,626,320	¥9,174,960	¥25,500,432	¥8,500,144
10ヶ月	諸作業・諸資材購入等	¥614,628	¥2,502,445	¥1,960,107	¥5,077,180	¥1,692,393

※12ヶ月は4月～3月、10ヶ月は4月～1月（H31年度のみ該当）

建物維持修繕工

●設備維持修繕工

工区区分	種別	年度	業務名称等	維持修繕
建物管理	建物維持修繕工	24	南ゲートコインロッカー設置作業	40,000
			あだこだ無料休憩所鍵交換作業	36,000
			風の草原・多目的コート四阿　支柱部保護材補修	60,000
			多目的ホールふるふる鍵交換工事	40,000
			園内便所諸修繕	230,000
			国営みちのく杜の湖畔公園便益施設自動ドア修繕	370,800
			南ゲート分棟男子トイレ自動ドア修繕	32,800
			トイレ手洗い電動弁3個修理	93,300
			キャンプ場トイレ・サニタリー棟ドアノブ1個修理	13,500
			憩いの森多目的トイレ用鍵交換作業	12,000
			ふるさと村トイレ水回り修繕	45,000
			花木園トイレ授乳室鍵取替他作業	75,000
			ふるさと村トイレ自動ドア部品交換作業	360,000
			キャンプ場トイレシャワー棟自動ドア交換	79,000
			換気扇修繕「あだこだ男子トイレ用」	17,800
			男子トイレ洗面器取替作業「やすらぎの池」	23,800
			園内便所修理	41,300
			駐車場トイレ電動バルブ修繕	67,000
			自動ドアタッチスイッチ修繕	268,000
			釜房の家内部土壁崩落部修繕	190,000
		小　計		2,095,300
		25	遊具貸出所看板等作製、取付	214,000
			憩いの森レストハウス床改修工事	332,000
			南ゲート前レストハウス外部床修理	373,700
			本状由利の家スロープ修繕	88,800
			鳴瀬川河畔の家天井上げ	36,000
			あだこだ電動シャッター修理	40,000
			重量シャッター修繕	53,800
			リサイクルセンターシャッター修理	217,905
			ふるさと村トイレ修繕	41,200
			南ゲート分棟多目的トイレ自動ドア修繕	25,000
			学習棟多目的トイレ漏水修繕	46,000
			わらすこ広場ウォシュレット修理	11,600
			ふるさと村・花木園トイレ修繕	42,400
			憩いの森トイレ掃除用流し取替	77,100
			わらすこ広場男子トイレ修繕他	22,470
			ふるさと村古民家屋根補修及び調査	575,000
		小　計		2,196,975
		26	機械室棟修理費	210,000
			彩の館ドア下場腐蝕部分修理	55,000
			ガラス修理	9,000
			ちびっこドーム他建具修繕	14,200
			南ゲート駐車場トイレ他修繕	183,800
			風の草原トイレ建屋 北側軒樋他修繕	30,000
			ゲームの広場 トイレフラッシュバルブ取替	13,000
			バルブユニット交換	29,100
			南口分棟女子トイレ洋式便器修理	14,620
			里山バイオトイレ扉他修繕	50,000
			キャンプ場トイレ棟手洗い修繕	25,000
			ふるさと村建物腐朽及び損傷調査	340,000
			破砕機コンベア修繕	21,980
			北地区ゲートトイレ用ファン取替修繕	9,000
			アヤメ園トイレ電灯用タイムスイッチ取替	13,800
			ふるさと村トイレ電動弁修繕	21,000
			大針和式トイレ修繕	22,000
		小　計		1,061,500
		3ヶ年合計		5,353,775
		平均額		1,784,592

建物維持修繕工

●諸作業・諸資材購入

工区区分	種別	年度	業務名称等	維持修繕
建物管理	建物維持修繕工	24	仮設トイレ2基レンタル	34,500
		小　計		34,500
		25	玄関マット4種9枚購入	16,020
			鏡1枚購入	2,900
			ワンタッチペーパーホルダー他1点購入	1,501
			安全帯1本購入	2,172
			電球10個購入	17,600
			仮設トイレ2基レンタル	34,500
			業務用ゴミ袋400枚5箱他2点購入	60,100
			トイレの消臭力19本他3点購入	6,195
			スーパーコウモリジェット2本購入	1,520
			バルサンプロEX50個購入	60,953
			直管蛍光灯40W2本他1点購入	2,814
			塩化ベンザルコニウム液10%3本購入	1,800
			蛍光ランプ25本購入	24,500
			蛍光ランプ2本入り10組他7点購入	19,149
			障子糊5個購入	643
			小型物置2台購入	50,096
			蛍光灯4本購入	11,010
			手漉き和紙30枚購入	20,000
			古民家図面コピー	36,380
		小　計		369,853
		26	仮設トイレレンタル代	36,500
			タイルカーペット6セット購入	71,145
			ダニアース4本購入	4,112
			白石和紙50枚購入	27,778
			普通便座1基購入	9,200
			合鍵1本作成	445
			ストロング掛金他4点購入	5,775
			皿木ネジ6袋購入	567
			業務用キッチンブリーチ1本他2点購入	5,888
			人工芝1枚他3点購入	5,150
			ペイントマーカー2本他4点購入	18,138
		小　計		184,698
		3ヶ年合計		589,051
		平均単価		196,350

建物設備修繕工

●設備維持修繕工

工区区分	種別	年度	業務名称等	維持修繕
建物管理	建物設備修繕工	24		
		小　計		0
		25	空調機洗浄清掃整備	200,000
			ボールプールエアコン修繕	37,000
			エアコン部品交換	85,000
			パペットボイラー燃料輸送管修理	176,100
			自動ドア安全対策調査	32,000
		小　計		530,100
		26	ボールプールエアコン室内機分解洗浄	160,000
			南ゲート分棟男女トイレ自動ドア修繕	25,540
			自動ドアセンサー2基交換	72,000
			ふるさと村トイレ自動ドア駆動プーリー交換	4,000
			消防用設備修繕	59,500
			ふるさと村消防設備配管漏水修繕	478,300
			トイレ棟呼び出し装置修繕	190,000
			粉末ABC消火器処分費	18,000
			ふるさと村トイレ修繕	21,000
			アヤメ園トイレ電灯用ﾀｲﾑｽｲｯﾁ取替	13,800
		小　計		1,042,140
		3ヶ年合計		1,572,240
		平均単価		524,080

●諸材料購入

工区区分	種別	年度	業務名称等	維持修繕
建物管理	建物設備修繕工	24		
		小　計		0
		25	給水・給湯用防錆剤1箱購入	21,000
			消火器用格納箱1台購入	8,800
			キッチンハイター5kg3本3箱他1点購入	31,080
			布用ボンド2本他2点購入	6,201
			小形電球4個他4点購入	11,174
			切断砥石2箱他1点購入	10,915
			防錆・防スケール剤2箱購入	42,000
		小　計		131,170
		26	消火器用格納箱3台購入	13,500
			非常灯電球25個購入	9,750
			LED電球10個他4件購入	13,523
			消火器用格納箱3台購入	13,500
			常温合材3袋他8点購入	44,297
		小　計		94,570
		3ヶ年合計		225,740
		平均単価		75,247

工作物維持修繕工

●設備維持修繕工

工区区分	種別	年度	業務名称等	維持修繕
工作物管理	工作物維持修繕工	24	立入防止柵他修繕	200,000
			巨大ボール飛散防止柵修繕作業	285,000
			北地区立入防止柵傾き修正作業	87,700
			キャンプ場ちゃぷちゃぷ池通路修繕	214,400
			野外卓木部腐蝕部分修繕	280,068
			野外卓木部腐蝕部分解体修繕	185,434
			大滝階段木部腐蝕補修	436,400
			わらすこひろば他ベンチ塗装作業	900,000
			釜房湖畔立入禁止柵修理	553,700
			彩のひろば説明看板4枚補修	160,000
			インラインスケートコース入口看板作成	35,000
			標識シール交換作業	60,000
			ロープネット遊具点検・補修作業（4月分）	285,700
			ロープネット遊具点検・補修作業（8月分）	285,700
			遊具保護カバー設置作業	97,220
			ターザンロープワイヤー交換及び緩衝部材交換作業	226,000
			丸太平均台支柱部丸太交換作業	72,000
			足こぎカートメンテナンス	281,800
			ボールプール部分補修作業	72,000
			芋煮会ひろば木製複合遊具滑り台段差解消作業他	49,000
			吊りロープ交換作業	104,000
			ローラー滑り台ローラー交換作業	28,300
			遊具安全利用サイン張替作業	285,000
			ふるさと村消火栓扉修繕	16,000
			北ゲート入園料金所カーゲートバー取替作業	28,500
			リサイクルセンター通気管修繕	7,200
			動物柵設置作業	48,000
			PHS内線576番1台修繕	18,000
			PHS1台修理作業	38,000
			トイレ呼び出し装置修理	49,050
			風の草原内防水コンセント取替作業	6,900
			水景施設操作盤タイマー等交換作業	710,000
		小　計		6,106,072

工作物維持修繕工

●設備維持修繕工

工区区分	種別	年度	業務名称等	維持修繕
工作物管理	工作物維持修繕工	25	大滝階段修繕	538,040
			ロープネット遊具点検・補修作業（4月分）	285,000
			足こぎカートメンテナンス	276,200
			わらすこ広場遊具砂耕耘・補充	177,000
			遊具点検に基づく補修	445,060
			ボールプール補修作業	460,000
			ふるさと村遠野の家　床・鯉のぼり支柱修繕	100,000
			ソーラー式ポール時計修繕	46,000
			ローラー滑り台上場床・花畑への階段修繕	166,660
			バーベキュー用鉄枠制作	60,000
			ゴミ箱撤去及び新規取付	207,000
			園内喫煙所マーク等シール作成	20,360
		小　計		2,781,320
		26	大滝横階段木部腐蝕補修	273000
			特殊赤系モルタル舗装再整備（時の広場）	270,000
			北地区舗装補修工事	175,000
			タイル舗装補修工事	660,000
			ピンコロ石舗装補修等工事	38,000
			花木園トイレピクトサイン製作・設置他7件措置	177,000
			遊具周辺砂耕耘作業	100,000
			足こぎカート修理	454,000
			キャンプ場内遊具修繕	155,760
			バスケットボード交換	235,500
			わらすこ広場ネットボール空気補充・砂地耕耘	84,000
			ローラー滑り台踊り場木部腐蝕補修	216,700
			足こぎカート11台修理	276,100
			ターザンロープ修繕	184,000
			塩ビ表示板石材面取付	143,000
			前川展望台立入禁止柵設置	15,000
			カメラ制御不具合修繕	78,000
			水遊び場階段補修	60,000
			オブジェ解体撤去作業	216,000
			ターザンロープ張り補修修繕	22,000
			野外卓木部腐食部分解体修繕	353,454
			自然共生園水車汲み上げ箱修繕	36,000
			わらすこ広場ネット遊具ボール補充作業	43,000
			A型スタンド看板11台他制作	271,000
			簡易気象観測装置修理	92,500
		小　計		4,629,014
		3ヶ年合計		13,516,406
		平均単価		4,505,469

工作物維持修繕工

●諸資材購入

工事区分	種別	年度	業務名称等	金額（税別）
工作物管理	工作物維持修繕工	24	合鍵4本他南京錠2種類6個購入	11,058
			鋸鎌19本他2件購入	5,955
			立入禁止テープ10巻購入	13,000
			合板40枚他1件購入「かまくらまつり」	47,715
			金属切断用替歯2枚購入	340
		小　計		78,068
		25	ボンジョイント2本他4点購入	8,067
			インスタントコンクリート10kg2袋他1点購入	2,753
			ヘキサゴンソケット他5点購入	3,804
			グロー球2個入り10袋他2点購入	3,642
			水栓ケレップ1個他1点購入	6,236
			スーパーハチジェット24本他3点購入	25,157
			PPガラ袋10P2パック他4点購入	7,012
			キッチンハイター5kg2本他3点購入	6,589
			床用ひび割れ補修材2本購入	2,820
			スーパーハチジェット5本他5点購入	18,328
			排水管接着補修粘土2箱購入	2,629
			変成シリコンシーランド5本他1点購入	2,711
			インスタントコンクリート1袋他1点購入	6,551
			ギムニクφ65　50個他2点購入	685,715
			サンポールK1本他2点購入	2,928
			キッチンハイター5kg2本他8点購入	27,766
			セメント用砂利5袋他4点購入	7,921
			高圧洗浄機1台他7点購入	18,444
			パイプクリーナーホース1本他2点購入	153,400
			オフセット砥石1組他3点購入	9,778
			はがし屋サンダー1枚他4点購入	3,873
			はがし屋サンダー中目1枚他10点購入	15,225
			次亜塩素酸カルシウム剤3箱他4点購入	100,660
			固まる砂25kg入り4購入	3,734
			ギムニクφ45　90個購入	231,429
			竹箒10本他3点購入	5,010
			防鳥網4枚他1点購入	5,117
			PHSバッテリー4個購入	24,000
			変成シリコンシーランド　グレー10本他2点購入	14,715
			インパクトドライバー1セット他13点購入	45,372
			アスファルトダンパー1本他1点購入	6,172
			混合ガソリン2L入り1缶購入	4,437
			充電DVビットドリル1本他8点購入	25,458
			キーレスドリルチャック1個他9点購入	90,540
			ドリルソケット他7点購入	9,020
			ステンレス六角ボルトナット7本他3点購入	5,793
			スーパースラント1個他4点購入	44,488
			防風ネット1枚他3点購入	5,507
			ギムニクφ45　35個購入他2点購入	327,143
			ステンレスドリル1本他5点購入	7,614
			バッテリー補充液1本他3点購入	2,414
			ソケットアダプター1個他3点購入	3,985
			アルカリ乾電池2組他1点購入	3,400
			ドライカップ1枚他3点購入	22,648
		小　計		2,010,005

工作物維持修繕工

●諸資材購入

工事区分	種別	年度	業務名称等	金額（税別）
工作物管理	工作物維持修繕工	26	カラー針金2巻他7点購入	23,923
			ブラインドリベット1パック他2点購入	1,147
			スパイラルステップドリル1本他購入	7,328
			鳩目3パック他2件購入	2,713
			ゴム長靴購入	2,778
			接着剤1本他5点購入	2,173
			変成シリコンシーラント10本他4件購入	8,822
			2ウェイグリスガン1丁他5点購入	12,127
			ステン二重キーリング2パック他7点購入	11,170
			ドリルスクリューシンワッシャー2袋他2件購入	11,089
			六角棒レンチ1組他3点購入	2,060
			ブロンズ金折35個他1点購入	10,635
			六角軸ステンレスドリル他4点購入	13,476
			ポリカーボネートボルト他14点購入	35,176
			年齢利用シール4枚他4点購入	14,520
			ギムニクボール45　40個他4点購入	548,189
			彩ビット1パック他3点購入	8,876
			変成シリコンシーラント15本他6件購入	21,412
			常温合材DRミックス2袋購入	1,619
			ノーパンクタイヤ4個他4点購入	8,807
			ビニールテープ5本他8点購入	50,830
			ハチアブダブルジェット2本他4点購入	9,700
			最適かんなミニ1個他3件購入	10,169
			日興ワイヤースリング2本他3点購入	7,123
			ヌメ皮剪定鋏ケース他1点購入	10,190
			ハチアブダブルジェット10本他5点購入	21,504
			六角ボルト3袋他2点購入	988
			ドリルスクリューシンワッシャー1袋他4点購入	6,689
			プレート付ボルト2個他2点購入	4,360
			パワーボンド1本購入	284
			シリコンスプレー2本他8点購入	11,713
			延長コード1本他7点購入	15,118
			CGパイプカッター1個他3点購入	3,778
			コニシウッドパテ1個他6点購入	22,482
			パワーガスセット1セット他1点購入	3,834
			ギムニクボール40個購入	122,223
			ギムニクボール(45)40個他3点購入	377,778
			ハロゲン球20個他3点購入	25,271
			オーバルスリーブ1袋他5点購入	6,296
			ステンレスワイヤーロープ他2点購入	9,401
			ラチェットハンドル1本他3点購入	3,875
			人工芝用緑9個他2点購入	9,484
			ゴミこし1個他1点購入	887
			リベット2パック他3点購入	13,862
		小　計		1,495,879
		3ヶ年合計		3,583,952
		平均単価		1,194,651

設備維持修繕工

●設備維持修繕工

工区区分	種別	年度	業務名称等	維持修繕
工作物管理	設備維持修繕工	24	キャンプ場Aサイト園路脇漏水修繕	24,320
			南ゲート前漏水修繕	236,110
			北地区　井水設備配管他修繕	150,000
			源泉施設薬液槽電極交換作業	33,000
			気泡式水位計交換作業	436,000
			温泉利用区汚水中継ポンプ気泡式水位計交換作業	218,000
			管理ヤード汚水中継ポンプ気泡式水位計交換作業	510,000
			南地区汚水中継ポンプフロート交換作業	37,000
			水景施設補修作業	80,000
			水景施設吸い込み部制作交換作業	342,500
			水景施設塗装作業	200,000
			電動水抜き操作盤等交換作業	182,500
			タイヤショベルパンク修理	20,350
		小　計		2,469,780
		25	北地区3箇所監視カメラ修理	242,000
			ふるさと村停電時緊急対応措置	45,000
			画像監視システム修繕	190,000
			事務所蛍光灯安定器取替作業	158,000
			放送設備修繕作業	64,250
			南地区カスケード漏水修繕作業	160,000
			Cサイト入口漏水修繕作業	18,000
			カスケード排水ポンプ交換	55,000
			F1サイト気泡式水位計交換	218,000
			温泉管漏水修繕工事	120,000
			管理ヤード汚水中継ポンプ盤シーケンサ交換	150,000
			汚水ポンプ盤シーケンサデータ入力	40,000
			送水ポンプカプラーボルト交換	40,000
			南工区せせらぎ薬注ポンプ交換	148,000
			南工区滝-2ポンプモーター交換	95,000
			南工区カスケードポンプ室排風機交換	70,000
			カスケードポンプ室5方弁交換	370,000
			送水ポンプグランドパッキン交換工事	28,000
			滝-1ポンプ室濾過ポンプ交換	205,000
			地下揚水ポンプ盤絶縁不良調査	22,800
			井水施設電磁弁・排泥バルブ交換	230,000
			温泉施設機械室前排水管漏水修繕	45,800
			堆肥舎管理棟汚水ポンプ修繕	30,000
			北地区既設井水管調査及び仕切弁調整	160,000
			南ゲート他手洗い漏水修繕	9,600
			せせらぎ水路薬注ポンプ交換	175,000
			南地区滝-1ポンプ室5方弁交換	390,000
			堆肥舎給水管漏水修繕	120,000
			滝-2ポンプ室ソフトシール交換	120,000
			換気扇温度スイッチ交換作業	30,000
			PHS5台交換	143,000
			堆肥舎汚水ポンプ等交換修繕	150,000
		小　計		4,042,450

設備維持修繕工

●設備維持修繕工

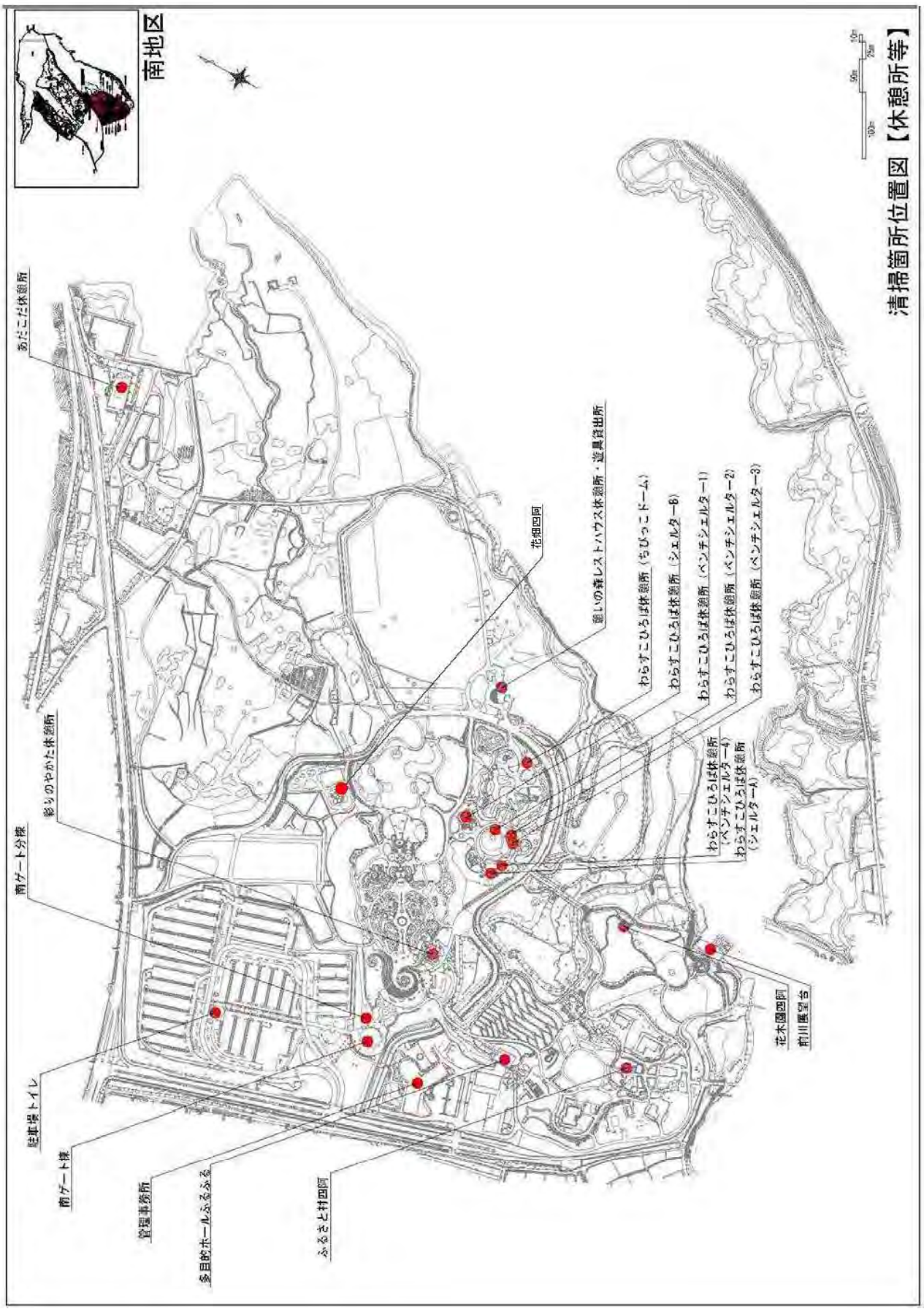
工区区分	種別	年度	業務名称等	維持修繕
工作物管理	設備維持修繕工	26	北地区井戸ポンプ絶縁不良調整	22,800
			事務所内証明器具1台取替	10,750
			暗証番号監視盤及び入口機器テンキーシート修繕	180,000
			北料金所カーゲート制御基盤修繕	48,000
			事務所蛍光灯安定器取替作業	51,000
			ダウンライト2台他取替作業	59,000
			キャンプ場入り口ゲート照明器具取替	84,250
			ふるふる館放送設備修理	37,000
			屋外スピーカー修理	115,000
			里山地区森の学校電話ケーブル配線	179,000
			里山地区電話等開通工事	29,780
			ターミナルアダプター修繕	12,800
			北地区草原エリア監視カメラ修理	132,000
			駐車場水銀灯安定器取替及びカバー清掃	227,000
			南ゲートセンサーライト取替	23,400
			多目的ホール外灯4台修繕	20,800
			北地区多目的広場CCTV修理調査	76,000
			カスケード濾過ポンプ1台交換	205,000
			カスケード南側漏水箇所修繕	230,000
			北地区ゲートトイレ手洗い用給水管修繕	22,280
			飲料用滅菌機修繕	150,000
			温泉管漏水修繕	210,000
			温泉管漏水修繕	340,000
			送水ポンプカプラーボルト交換	27,000
			送水ポンプグラウンドパッキン交換	14,500
			ちゃぷちゃぷ池給水管修繕	30,000
			井水圧力スイッチ交換工事	45,000
			知恵体験舎水道メーター信号発信機交換	70,000
			滝-2ポンプ室排風機交換他修繕	103,000
			PHS点検修繕	192,000
			PHS点検修繕	138,500
			PHS電話機用BATT修繕	18,000
			あだこだ地区CCTV設備電源不具合点検	25,000
			彩のやかた漏電修繕（仮設電気配線作業）	8,500
			あだこだ地区給湯管漏水修繕	120,000
			北地区上水施設給水管保温改修	110,000
		小　計		3,367,360
		3ヶ年合計		9,879,590
		平均単価		3,293,197

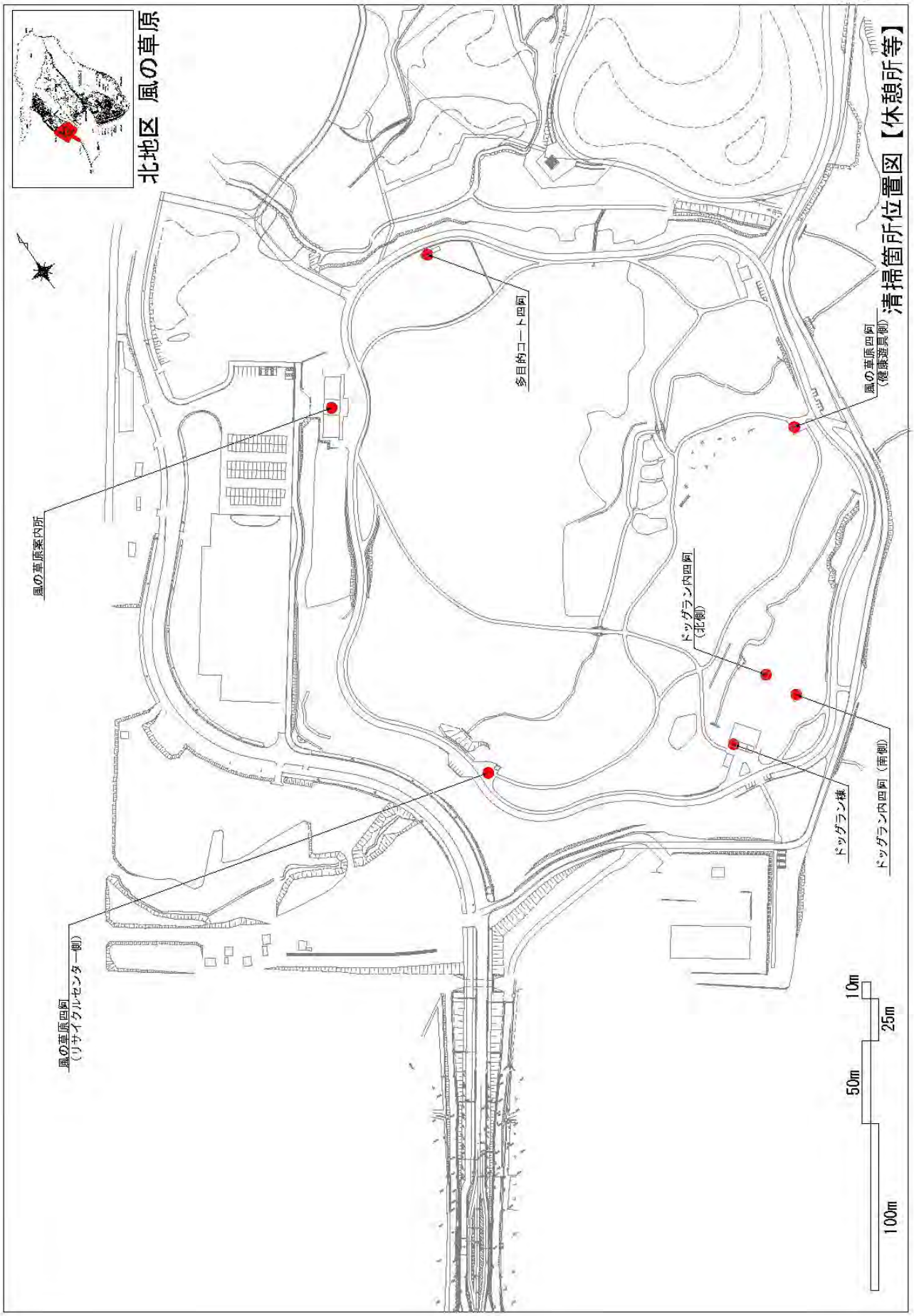
設備維持修繕工

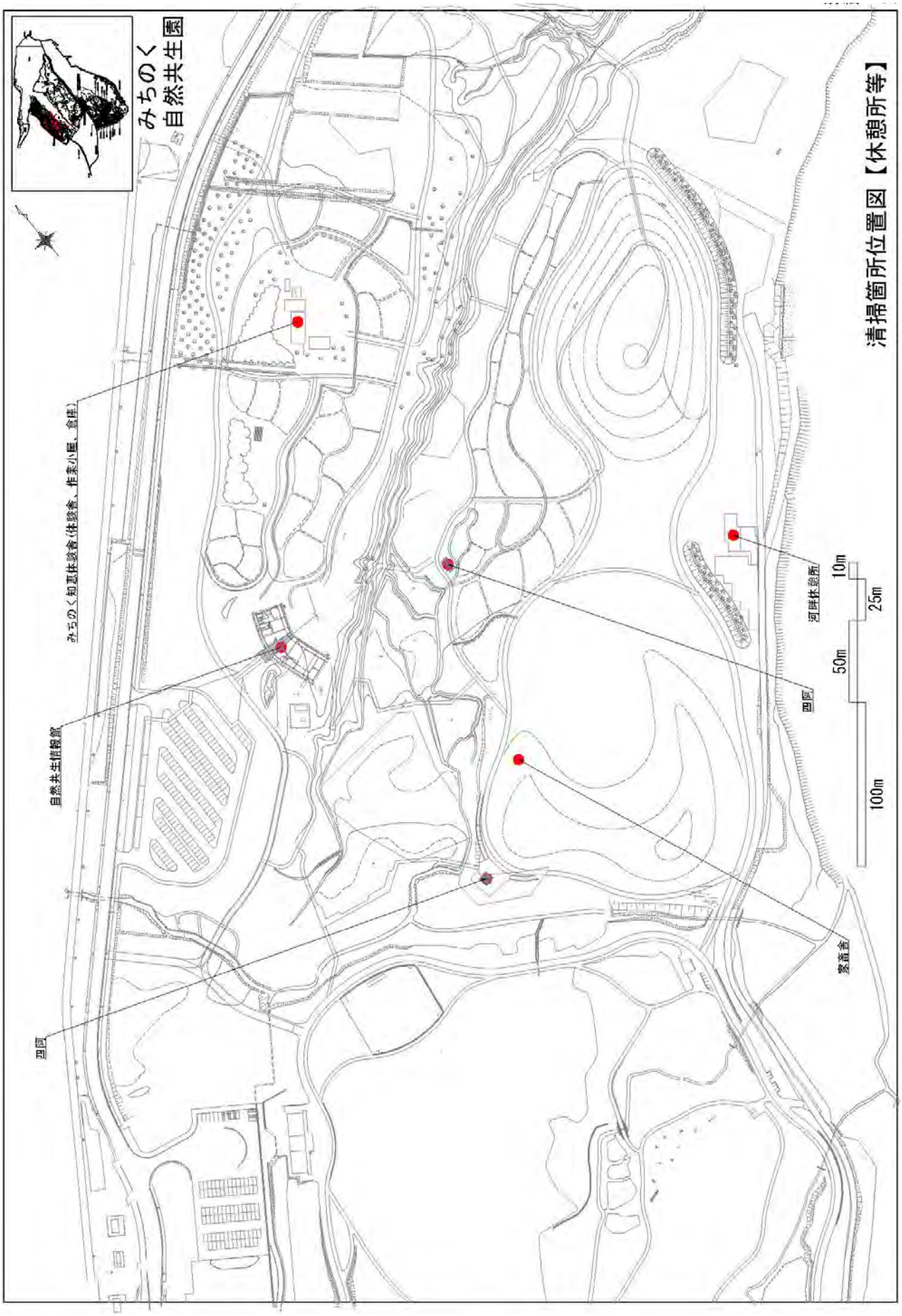
●諸作業・諸資材購入等

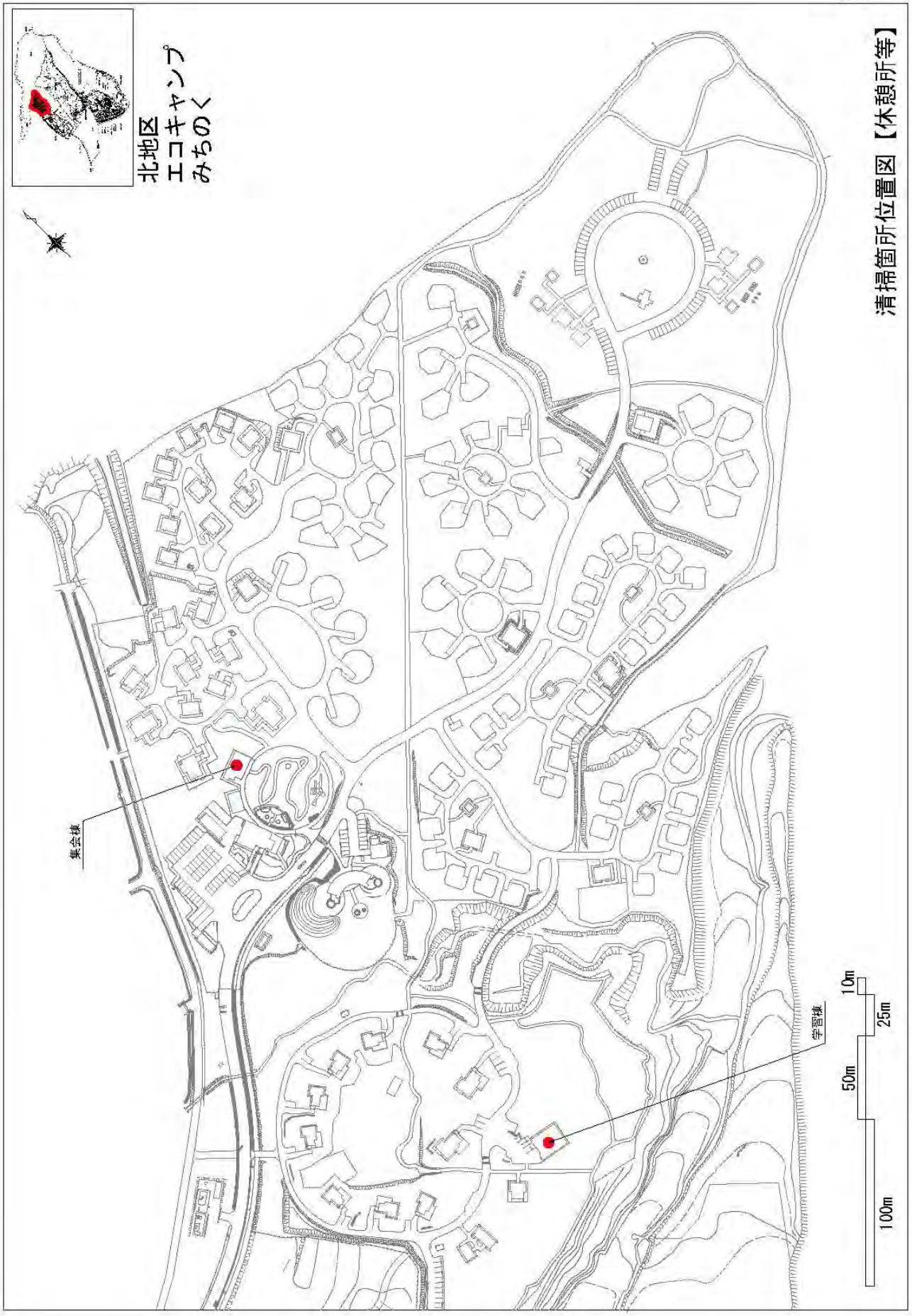
工事区分	種別	年度	業務名称等	金額（税別）
工作物管理	設備維持修繕工	24	次亜塩素酸ナトリウム20kg入30箱購入	84,000
			次亜塩素酸ナトリウム15箱購入	42,000
			次亜塩素酸ナトリウム30箱他1件購入	95,200
			次亜塩素酸ナトリウム20kg入30箱購入	84,000
			無機系塩素剤2箱購入	17,200
			無機系塩素剤20g入り3箱購入	24,900
			LED電球30個他1件購入	52,500
			無機系塩素剤2箱購入	16,600
			無機系塩素剤2箱他1件購入	39,000
			残留塩素試薬1箱他1件購入	14,000
			LED電球30個購入	33,000
			次亜塩素酸ナトリウム1缶購入	3,300
		小　計		505,700
		25	止水栓蓋1個購入	5,600
			受水槽用滅菌液1缶購入	3,300
			受水槽用滅菌液1缶購入他1点購入	87,300
			次亜塩素酸ナトリウム30缶購入	84,000
			カッターナイフ他1点購入	1,498
			残留塩素試薬4箱他2点購入	36,500
			ピューラックス1缶他1点購入	87,300
			ピューラックス1缶他1点購入	59,300
			ピューラックス1缶購入	3,300
			ピューラックス1缶購入	3,300
			ピューラックス1缶他1点購入	59,300
			ピューラックス1缶購入	3,300
			カラーコーン30個他1点購入	16,745
			上水用滅菌液購入	3,300
		小　計		454,043
		26	上水用滅菌液1缶購入	3,300
			ナクロ・スーパー20缶他1点購入	59,300
			ナクロ・スーパー20缶他1点購入	65,900
			塩素濃度記録紙1ケース他1点購入	13,000
			新緩衝材付グラス直バー1本他3点購入	89,000
			コンパクト蛍光管2本他3点購入	18,860
			コンパクト蛍光灯20個他3点購入	33,965
			ナクロ・スーパー20缶他1点購入	59,300
			ピューラックス1缶他1点購入	59,300
			ナクロ・スーパー20缶他1点購入	56,000
			電灯盤用ヒューズ3本購入	4,800
			コンパクト蛍光灯25個他3点購入	45,050
			筒型ヒューズ10個購入	4,500
			蛍光灯ランプ20本購入	26,000
			ピューラックス1缶購入	3,300
			ピューラックス1缶購入	3,300
			ピューラックス1缶購入	3,300
			川本ポンプHT-32用ピストン一式購入	9,900
			DPDプラス4箱購入	22,400
			滅菌液（ナクロ・スーパー）10缶購入	28,000
			コンプレッサー用TOSCON OIL購入	3,290
			ソーラー時計用バッテリー購入	16,000
		小　計		627,765
		3ヶ年合計		1,587,508
		平均単価		529,169

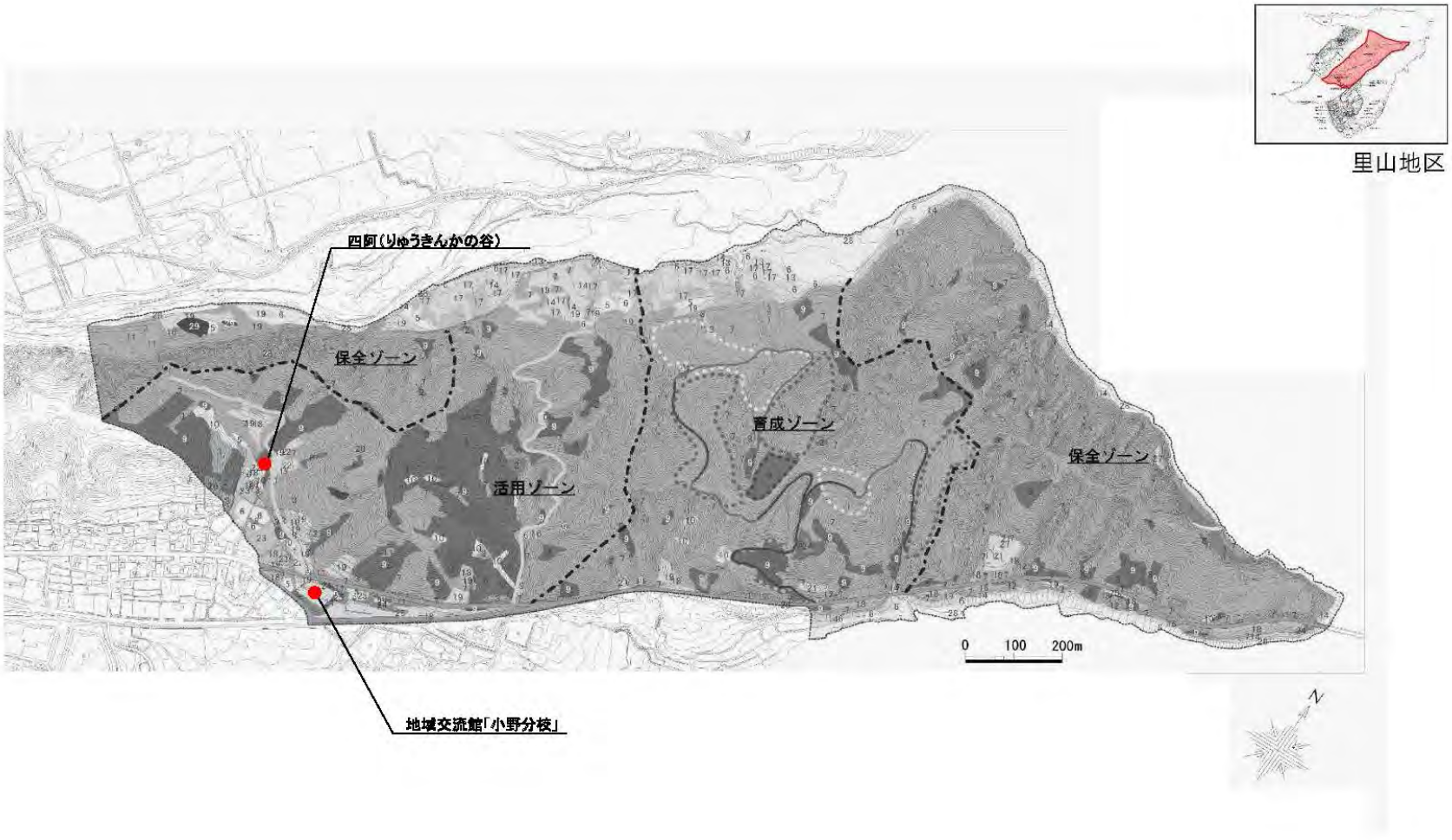
清掃場所、箇所、内容、方法及び頻度等




北地区　風の草原
清掃箇所位置図【休憩所等】
風の草原案内所
風の草原四阿
（リサイクルセンター側）
多目的コート四阿
ドッグラン内四阿
（北側）
ドッグラン棟
ドッグラン内四阿（南側）
風の草原四阿
（健康遊具側）
10m
25m
50m
100m


清掃箇所位置図【休憩所等】
みちのく
自然共生園
自然共生情報館
みちのく知恵休憩舎（休憩舎、作業小屋、倉庫）
四阿
四阿
河畔休憩所
蜜蒸舎
10m
25m
50m
100m

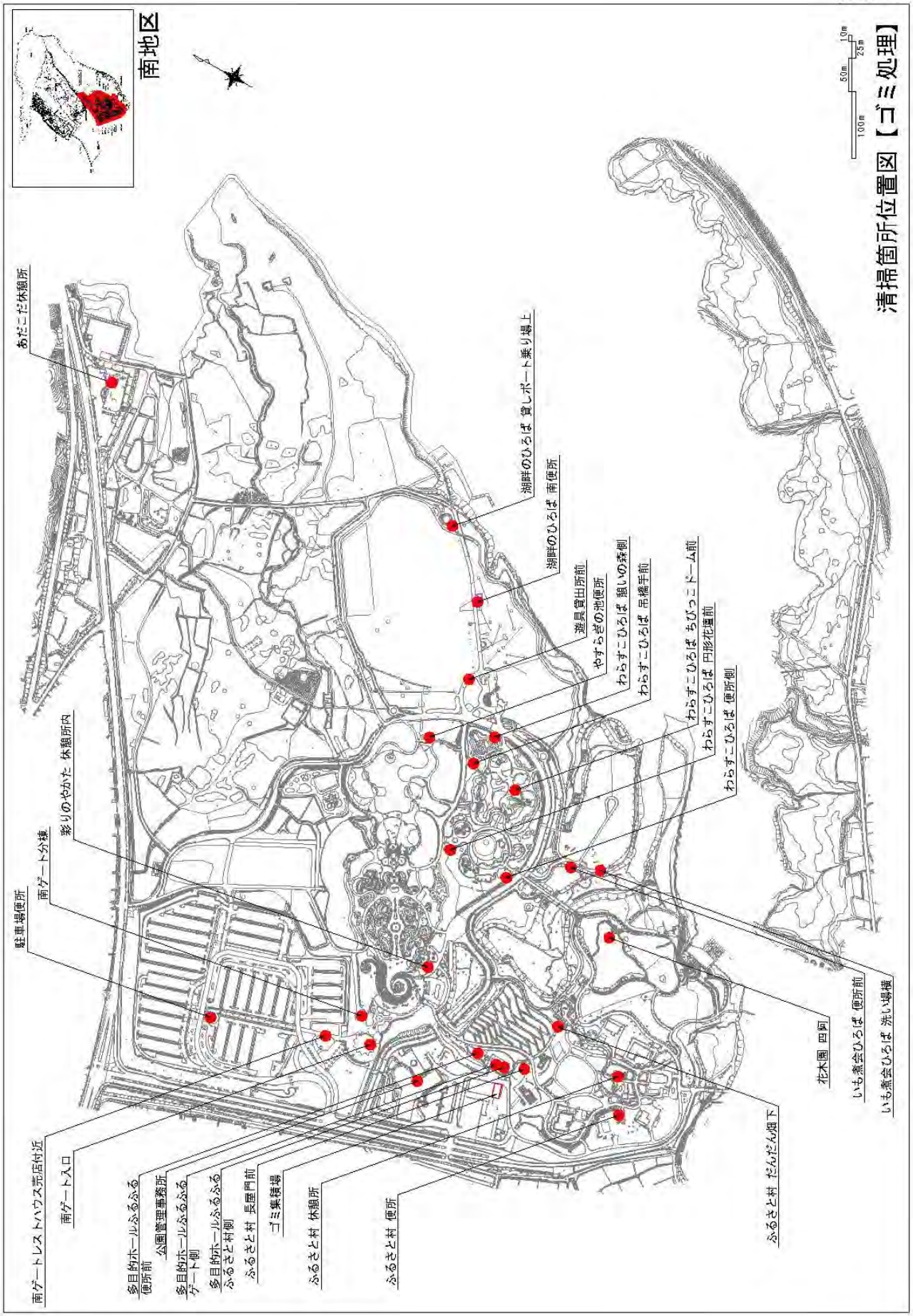

清掃箇所位置図【休憩所等】
北地区
エコキャンプ
みちのく
集会棟
学習棟
10m
25m
50m
100m

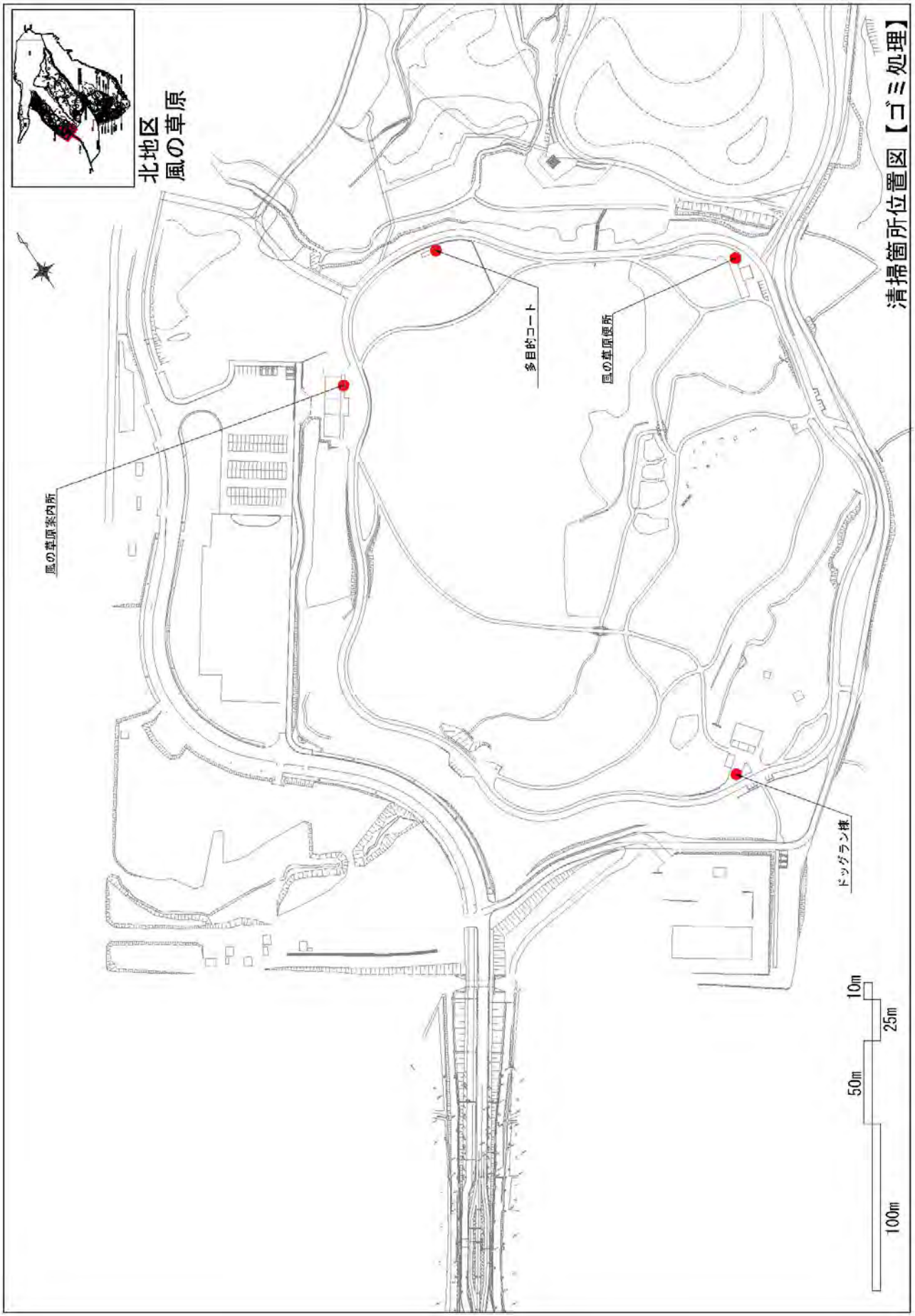


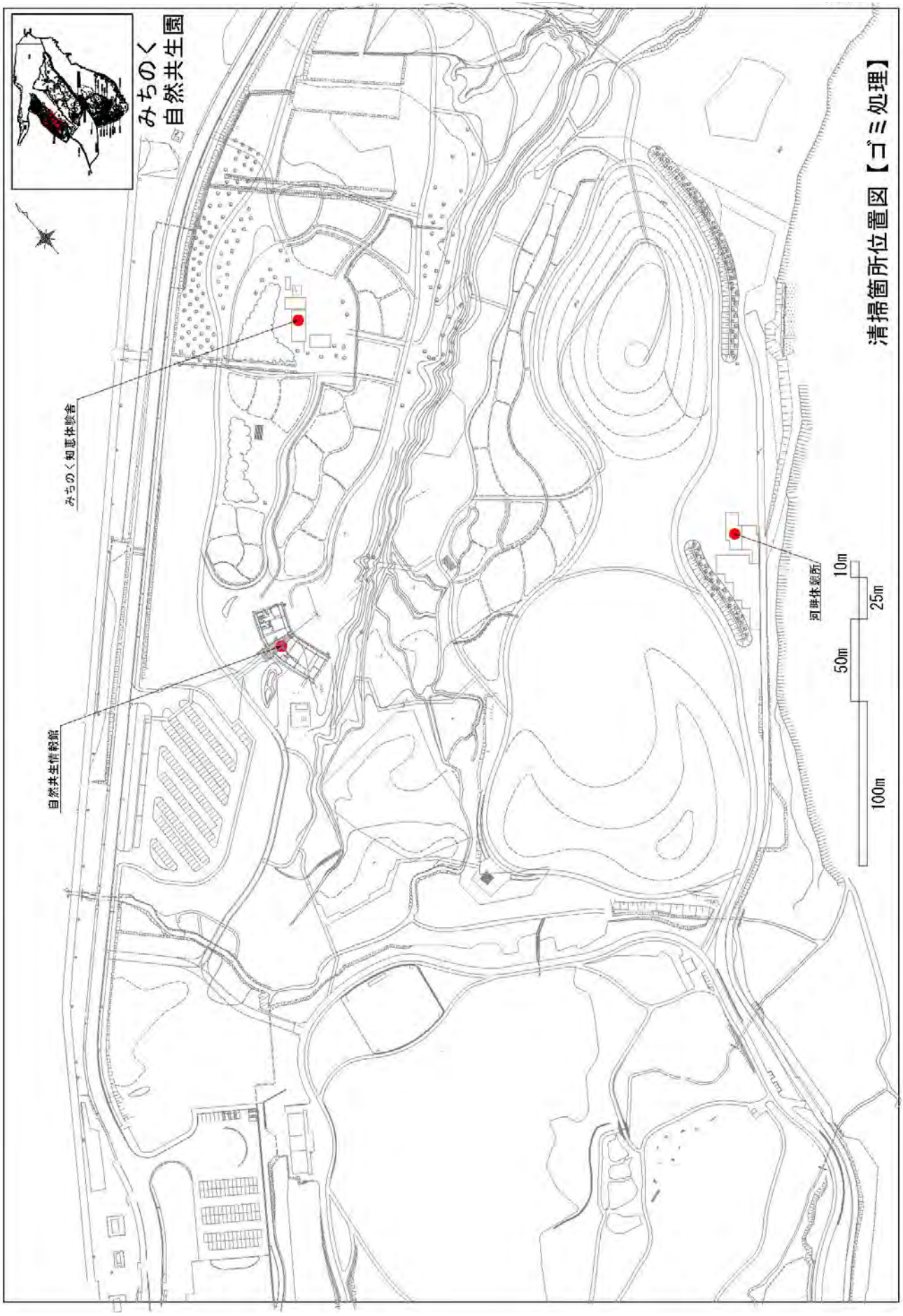
清掃箇所位置図【休憩所等】

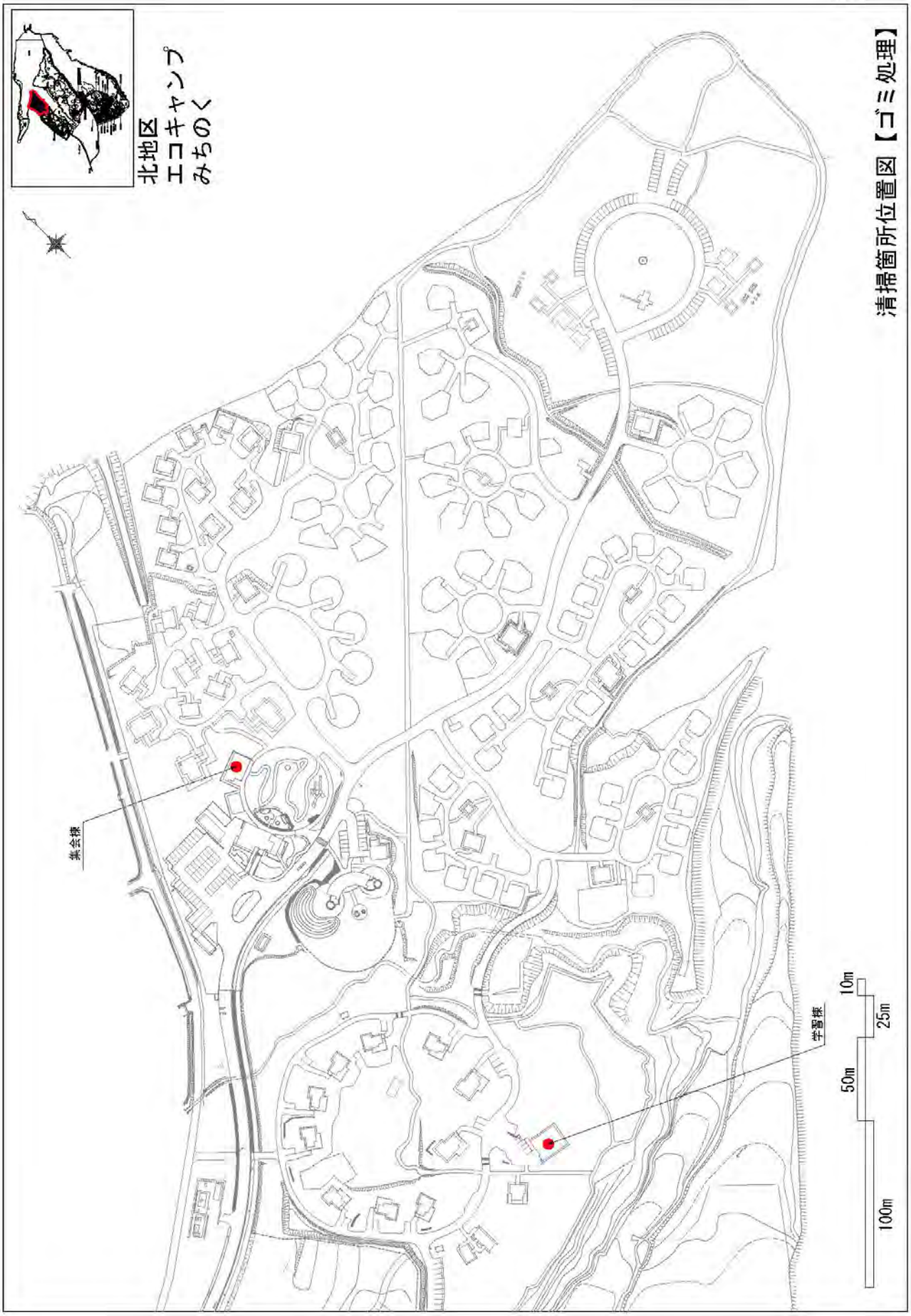
別紙353

別紙－34

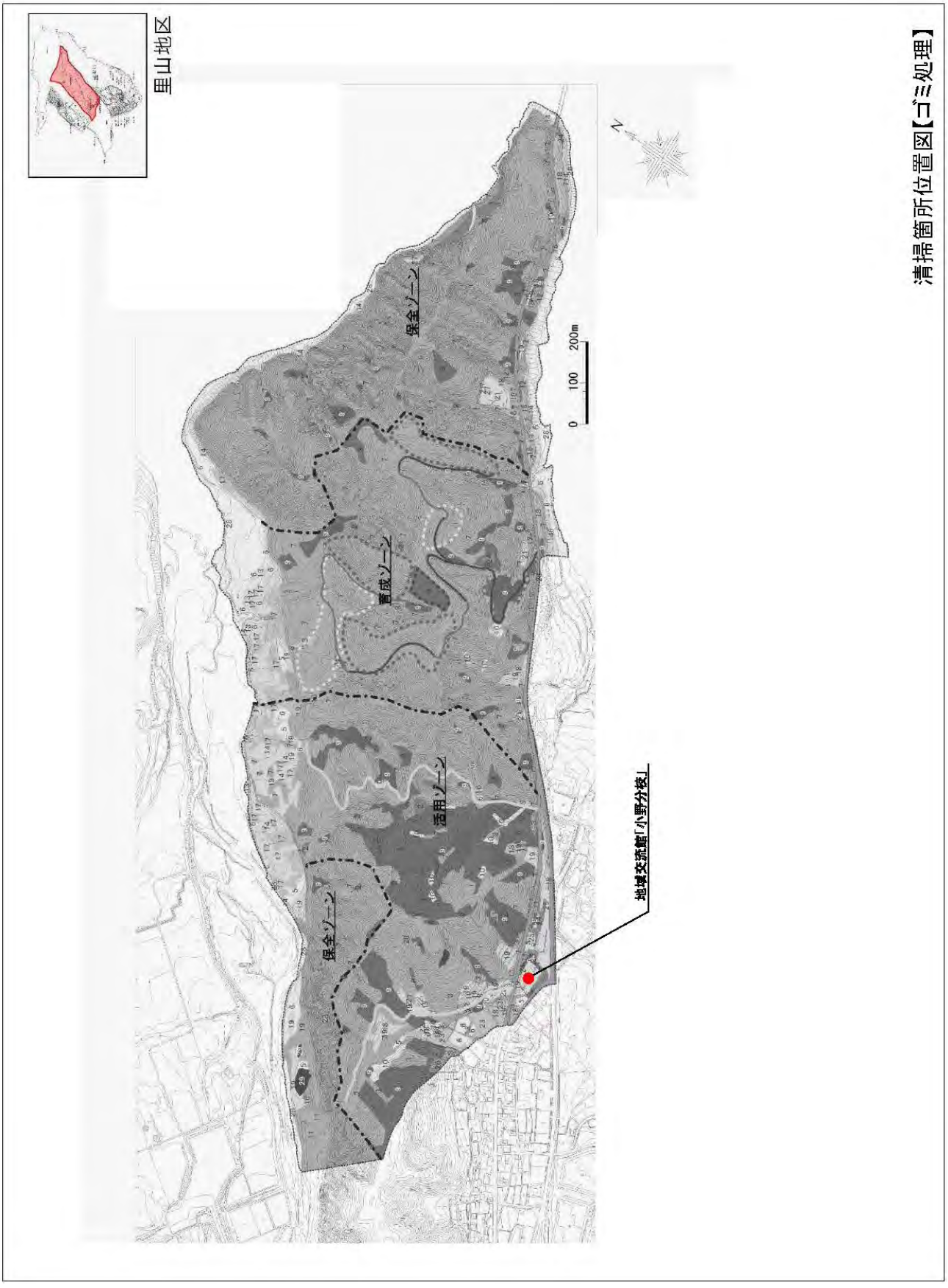

清掃箇所位置図【ゴミ処理】
南地区
あだこだ休憩所
駐車場便所
南ゲート分棟
彩りのやかた 休憩所内
南ゲートレストハウス売店付近
南ゲート入口
多目的ホールふるふる便所前
公園管理事務所
多目的ホールふるふるゲート側
多目的ホールふるふる ふるさと村側
ふるさと村 長屋門前
ゴミ集積場
ふるさと村 休憩所
ふるさと村 便所
ふるさと村 だんだん畑下
花木園 四阿
いも煮会ひろば 便所前
いも煮会ひろば 洗い場横
わらすこひろば 便所側
わらすこひろば 円形遠前
わらすこひろば ちびっこドーム前
わらすこひろば 吊橋手前
わらすこひろば 憩いの森側
やすらぎの池便所
遊具貸出所前
湖畔のひろば 南便所
湖畔のひろば 貸しボート乗り場上
10m
25m
50m
100m

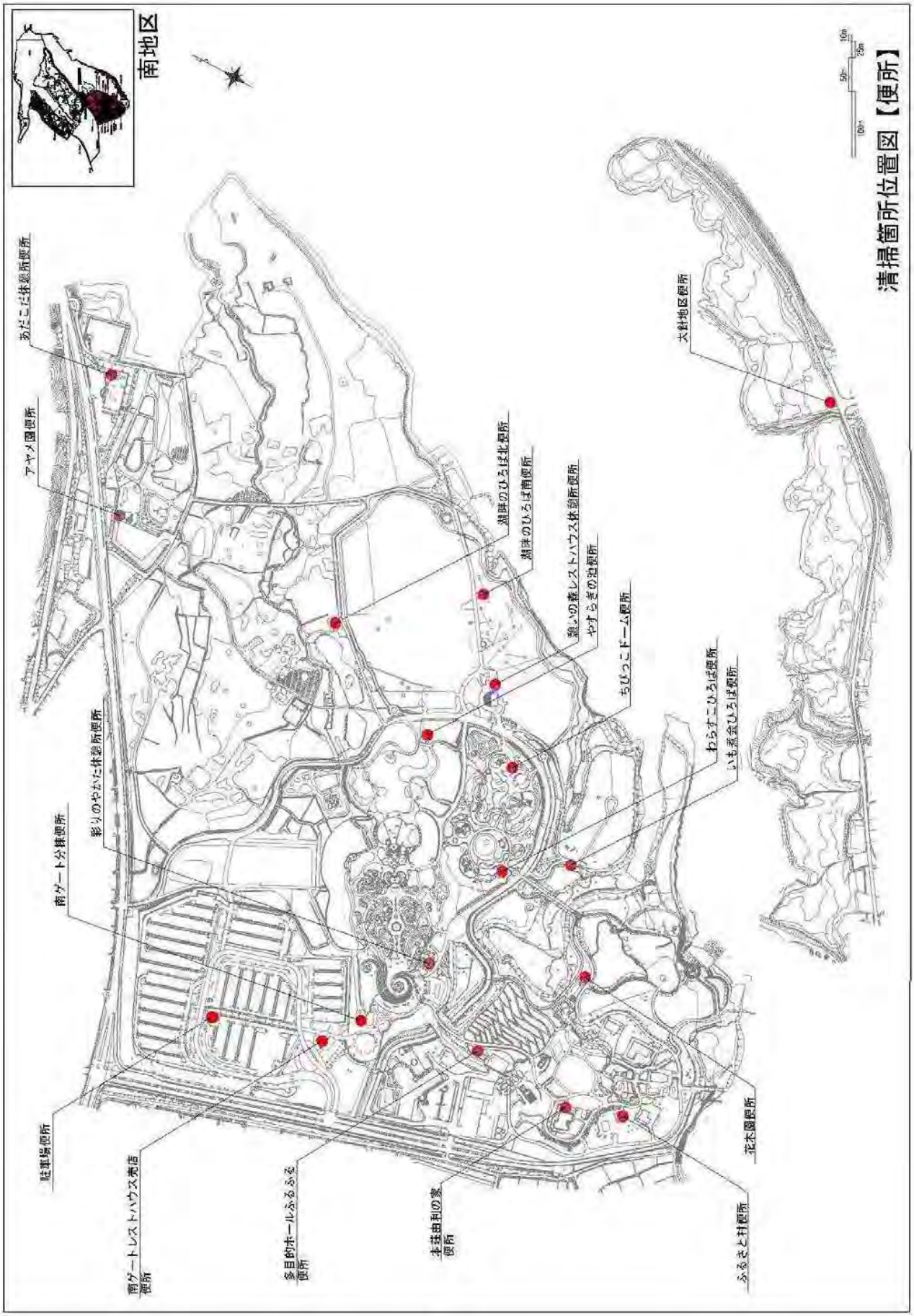

清掃箇所位置図【ゴミ処理】
北地区
風の草原
風の草原案内所
多目的コート
昼の草原便所
ドッグラン横
10m
25m
50m
100m

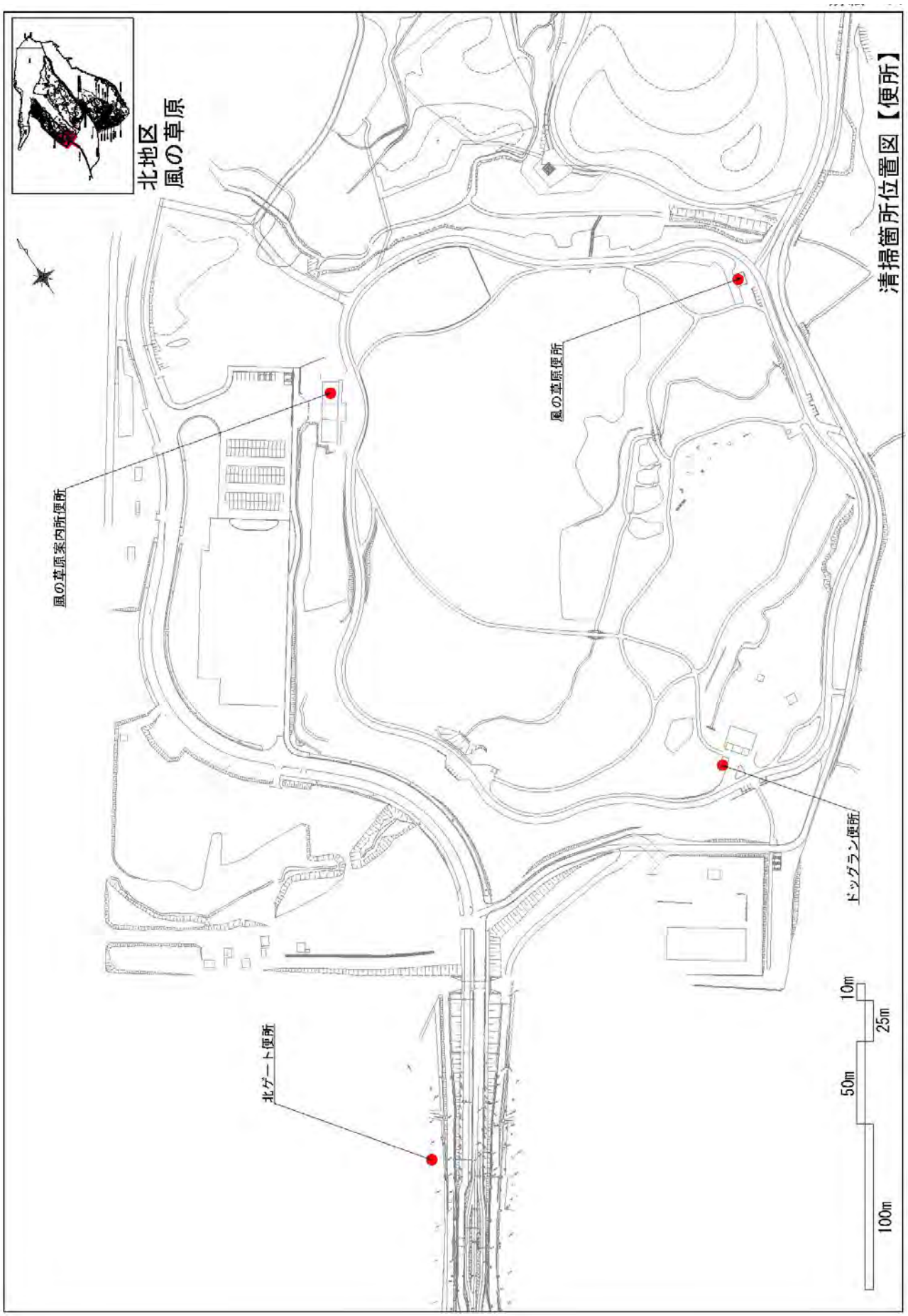

清掃箇所位置図【ゴミ処理】
みちのく
自然共生園
みちのく知恵体験舎
自然共生情報館
河畔休憩所
10m
25m
50m
100m

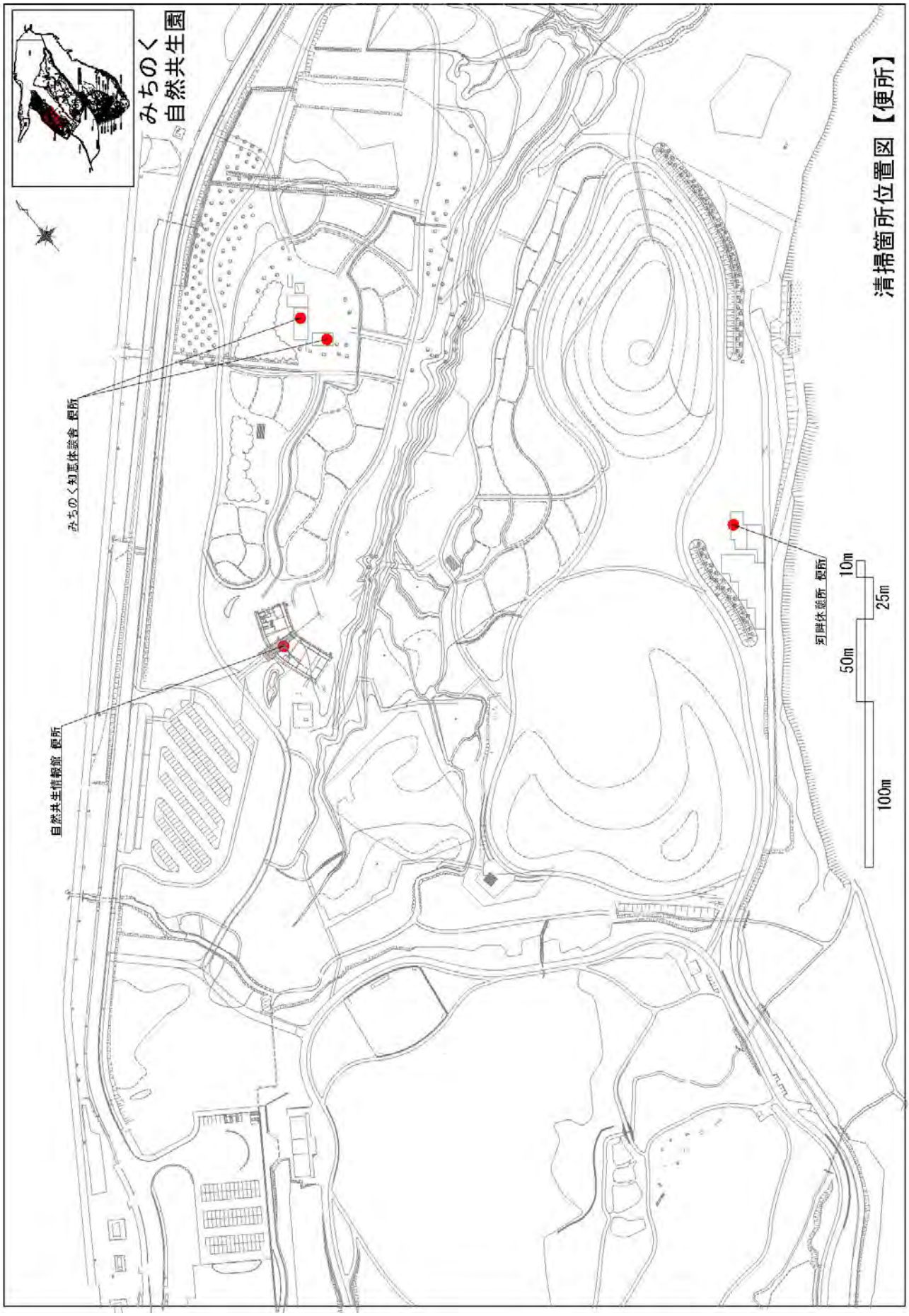

清掃箇所位置図【ゴミ処理】
北地区
エコキャンプ
みちのく
集会棟
学習棟
10m
25m
50m
100m

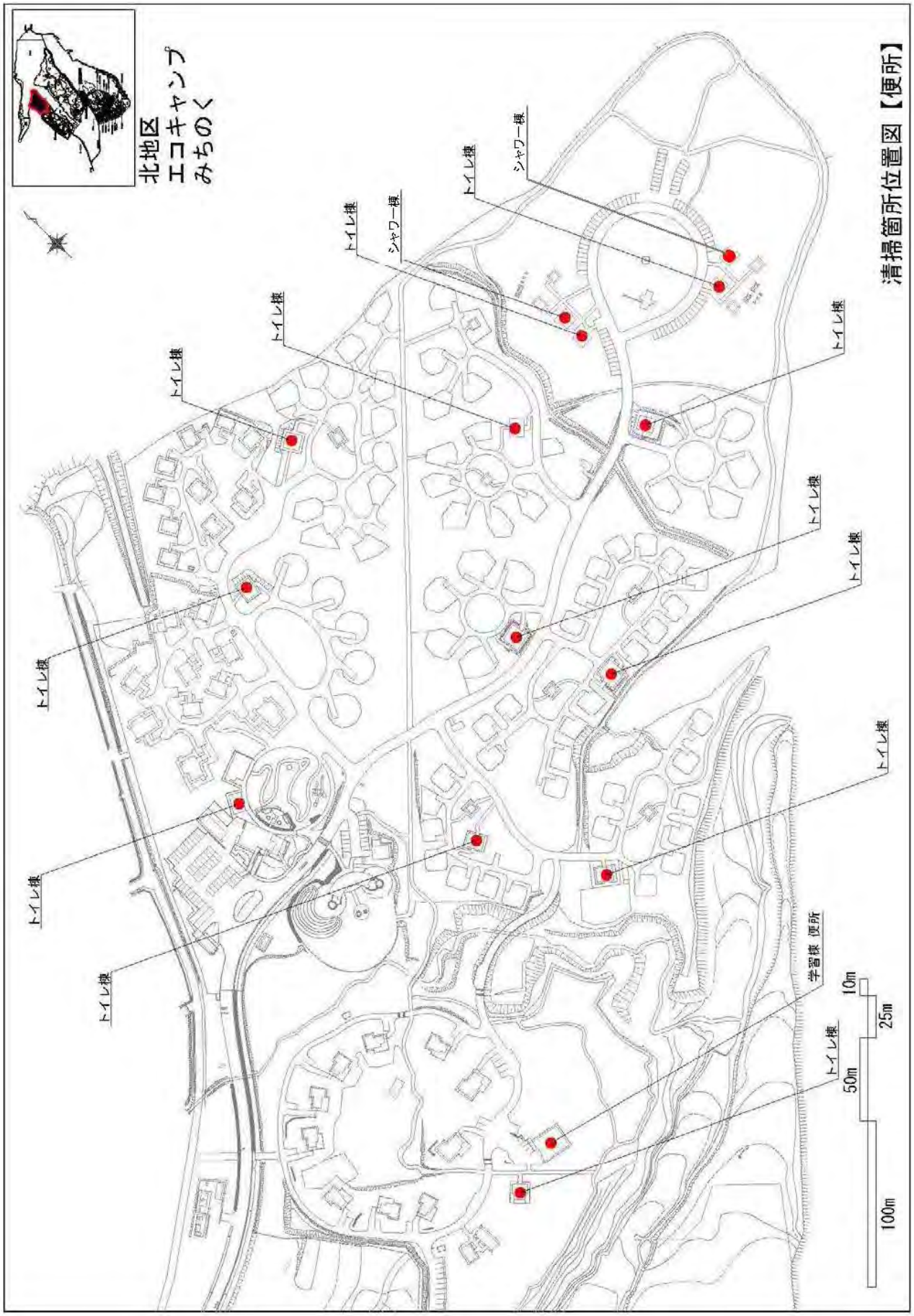
清掃箇所位置図【ゴミ処理】

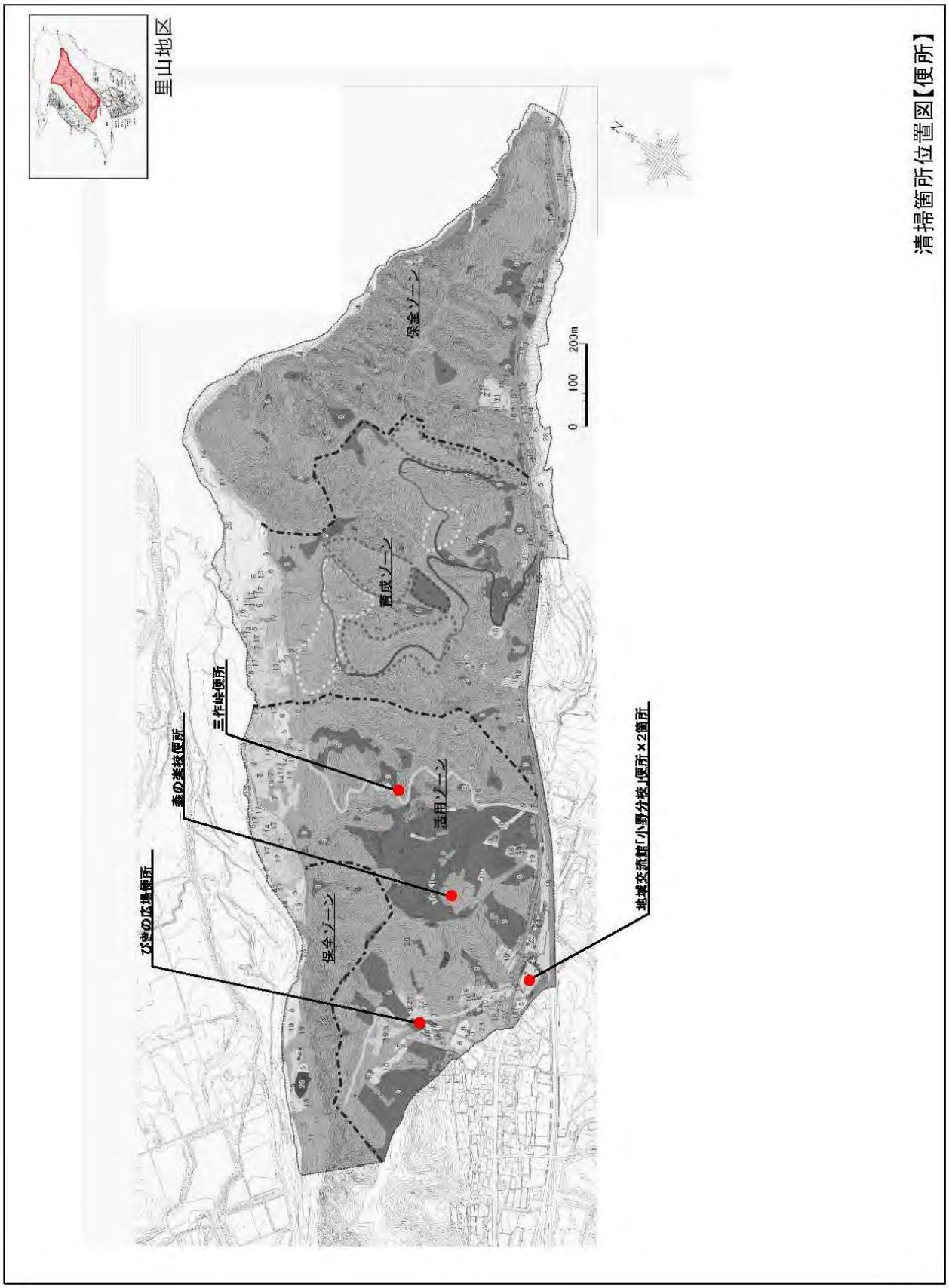


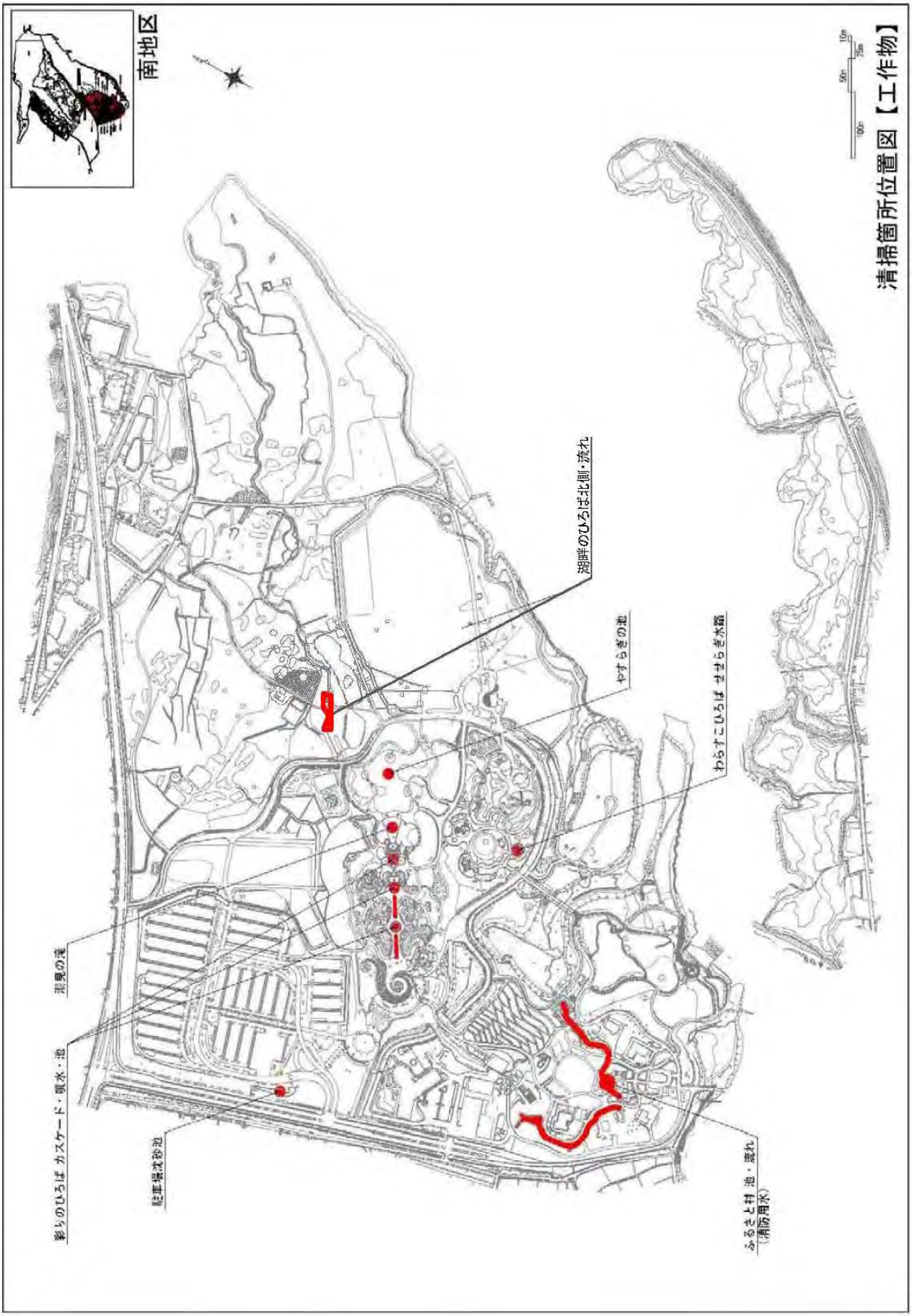

南地区
清掃箇所位置図【便所】
あだこだ休憩所便所
アヤメ園便所
彩りのやかた休憩所便所
南ゲート分棟便所
駐車場便所
南ゲートレストハウス売店便所
多目的ホールふるふる便所
本荘由利の家便所
ふるさと村便所
花木園便所
いも煮会ひろば便所
わらすこひろば便所
ちびっこドーム便所
やすらぎの池便所
森の森レストハウス休憩所便所
湖畔のひろば南便所
湖畔のひろば北便所
大針地区便所

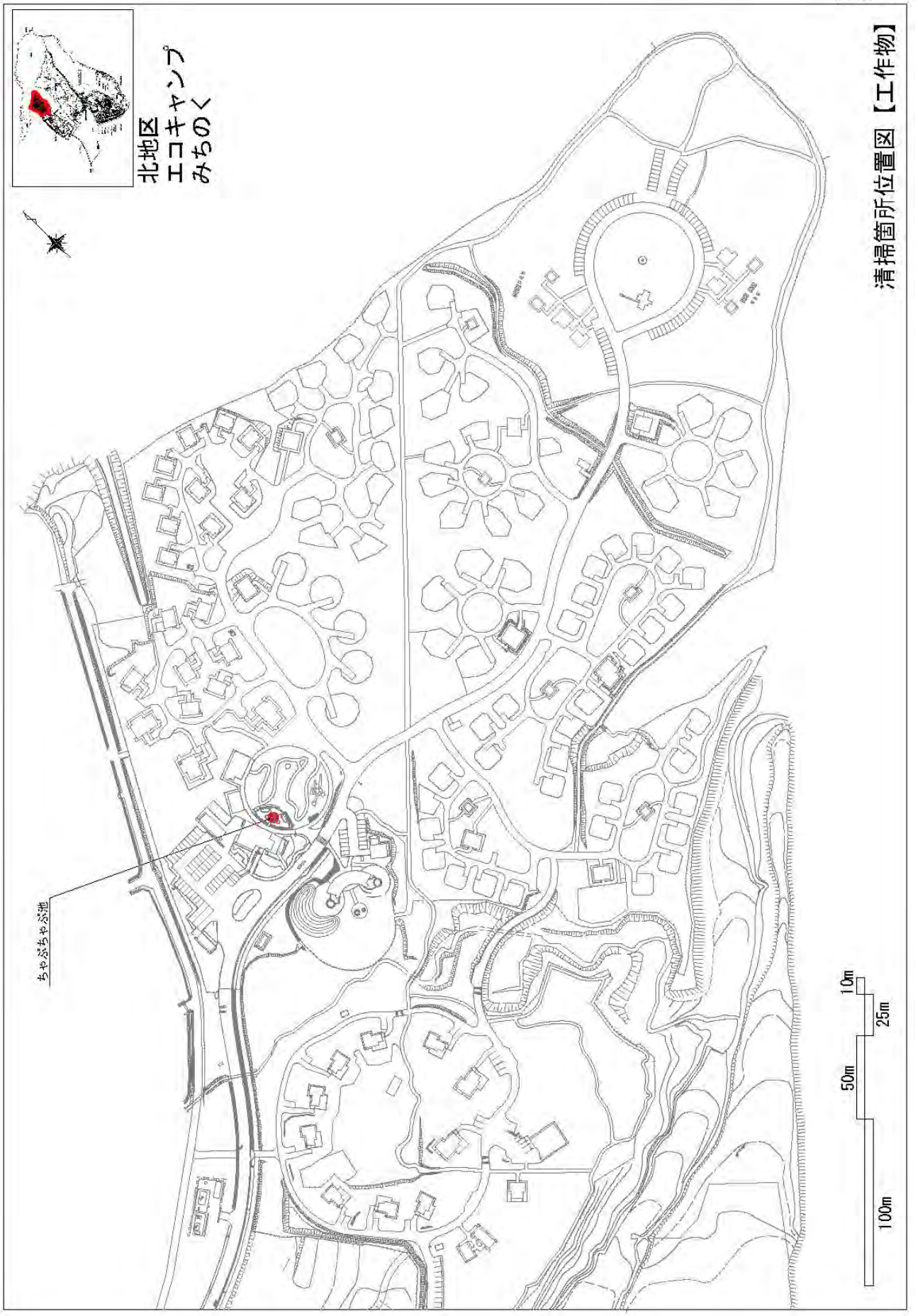

清掃箇所位置図【便所】
北地区
風の草原
風の草原案内所便所
風の草原便所
ドッグラン便所
北ゲート便所
10m
25m
50m
100m


清掃箇所位置図【便所】
みちのく
自然共生園
みちのく知恵体験舎 便所
自然共生情報館 便所
利用休憩所 便所
10m
25m
50m
100m


清掃箇所位置図【便所】
北地区
エコキャンプ
みちのく
トイレ棟
シャワー棟
学習棟 便所
10m
25m
50m
100m


清掃箇所位置図【便所】
里山地区
保全ゾーン
育成ゾーン
活用ゾーン
保全ゾーン
乙女の広場便所
森の茶坡便所
三作峠便所
地域交流館「小野分校」便所×2箇所
0
100
200m
N


清掃箇所位置図【工作物】
南地区
彩りのひろば カスケード・噴水・池
駐車場沈砂池
花見の滝
ふるさと村 池・流れ
（消防用水）
わらすこひろば せせらぎ水路
やすらぎの池
湖畔のひろば北側・流れ


清掃箇所位置図【工作物】
北地区
エコキャンプ
みちのく
ちゃぷちゃぷ池
10m
25m
50m
100m

産業廃棄物（排出量、経費）

【H23】

該当なし

【H24】

内容	数量（ｔ）	分別、運搬、処分等経費（円）
木くず	14.42	950,000
金属くず	3.18	
廃プラスチック	4.76	
紙くず	1.26	
繊維くず	2.61	

【H25】

該当なし

【H26（H26.12 月現在）】

該当なし

農薬・肥料・土壌改良材リスト

【H23】

	種別	作業回数	施工数量	施工箇所等	摘要 （薬剤名等）
芝生管理	施肥・人力	1～2回	87,254㎡	時の広場、彩の広場、入口エリア、彩の広場周辺、アプローチ道路、管理センター周辺、わらすこ広場、オートキャンプ場、やすらぎの池周辺、ふるさと村、湖畔の広場(1)、花木園(1)	バーディーグリーン 16-10-14
	施肥・機械	1回	87,346㎡	湖畔の広場(2)(3)、花木園(2)、ゲームの広場、風の草原	
低木管理	施肥・人力	1回	14,130㎡	園内各所	ちから1号 6-4-3
	土壌改良材・人力	1回	50株	花木園(シャクナゲ植栽)	鹿沼土、腐葉土、ミリオン、タキアーゼ
高木管理	施肥・人力	1回	1,780本	園内各所	まるやま1号 6-4-3
	土壌改良材・人力	1回	5本	花木園(モミジ植栽)	鹿沼土、腐葉土、ミリオン、タキアーゼ
花畑管理	土壌改良材・人力	2回	60,115㎡	だんだん畑、彩の館裏、多目的ホール「ふるふる」前、花畑、サイクコース、河原田古墳	しき島、タキアーゼ、マグホス、普通化成8-8-8、オルトラン粒剤、リゾレックス粉剤
草花管理	施肥・人力	1回	1,353㎡	彩の大花壇、ふるさと村、クリスマスローズの丘	普通化成8-8-8
花壇管理	土壌改良材・人力	1回	4,515㎡	彩の大花壇、駐車場～ゲート、わらすこ広場、はなっこ橋、やすらぎの池	しき島、タキアーゼ、マグホス、普通化成8-8-8、オルトラン粒剤、リゾレックス粉剤
		1回	3,897㎡	彩の大花壇、駐車場～ゲート、わらすこ広場、はなっこ橋、やすらぎの池	バーディーラージ10-10-10-1、ネニサンソ、エナジーグリーン、オルトラン粒剤、リゾレックス粉剤

【H24】

	種別	作業回数	施工数量	施工箇所等	摘要 （薬剤名等）
芝生管理	施肥・人力	1～2回	87,254㎡	時の広場、彩の広場、入口エリア、彩の広場周辺、アプローチ道路、管理センター周辺、わらすこ広場、オートキャンプ場、やすらぎの池周辺、ふるさと村、湖畔の広場(1)、花木園(1)	バーディーグリーン 16-10-14
	施肥・機械	1回	87,346㎡	湖畔の広場(2)(3)、花木園(2)、ゲームの広場、風の草原	
中低木管理	施肥・人力	1回	14,937㎡	園内各所	ちから1号 6-4-3
	土壌改良材・人力	1回	10株	花木園(シャクナゲ植栽)	鹿沼土、腐葉土、ミリオン、タキアーゼ
高木管理	施肥・人力	1回	1,780本	園内各所	まるやま1号 6-4-3
	土壌改良材・人力	1回	5㎡	花木園(モミジ植栽)	鹿沼土、腐葉土、ミリオン、タキアーゼ
花壇管理	土壌改良材・人力	1回	4,515㎡	彩の大花壇、駐車場～ゲート、わらすこ広場、はなっこ橋、やすらぎの池、286号看板下	しき島、タキアーゼ、マグホス、普通化成8-8-8、消石灰、カルモック
		1回	3,897㎡	彩の大花壇、駐車場～ゲート、わらすこ広場、はなっこ橋、やすらぎの池、286号看板下	バーディーラージ10-10-10-1、ネニサンソ、エナジーグリーン、消石灰、オ
草花管理	施肥・人力	1回	1,353㎡	彩の大花壇、ふるさと村、クリスマスローズの丘	普通化成8-8-8
花畑管理	土壌改良材・人力	2回	60,115㎡	だんだん畑、彩の館裏、多目的ホール「ふるふる」前、花畑、サイクコース、河原田古墳	しき島、タキアーゼ、マグホス、普通化成8-8-8、カルモック粒剤、リドミル粉剤

【H25】

	種別	作業回数	施工数量	施工箇所等	摘要 （薬剤名等）
芝生管理	施肥・人力	1回～2回	87,942㎡	時の広場、彩の広場、入口エリア、彩の広場周辺、アプローチ道路、管理センター周辺、オートキャンプ場、やすらぎの池周辺、ふるさと村、湖畔の広場(1)、水の広場、花木園(1)、多目的ホール脇、試験植栽地、コート脇(1)、ふれあいコーナー、ドッグラン内、ハ	バーディーグリーン 16-10-14
	施肥・機械	1回	87,346㎡	わらすこ広場、花木園(2)、湖畔の広場(2)、ゲームの広場、広場(1)(2)、コート脇(2)	
中低木管理	施肥・人力	1回	13,768㎡	園内各所	ちから1号 6-4-3
	土壌改良材・人力	1回	30本	花木園(シャクナゲ植栽)	鹿沼土、腐葉土、ミリオン、タキアーゼ
高木管理	施肥・人力	1回	1,780本	園内各所	まるやま1号 6-4-3
	土壌改良材・人力	1回	15㎡	花木園(モミジ植栽)	鹿沼土、腐葉土、ミリオン、タキアーゼ
花壇管理	土壌改良材・人力	2回	9,034L	彩の大花壇、駐車場～ゲート、わらすこ広場、はなっこ橋、やすらぎの池、286号看板下	しき島、タキアーゼ、マグホス、普通化成8-8-8、バーディーラージ10-10-10-1、ネニサンソ、バーク堆肥、消石灰、オルトラン粒剤、リゾレックス粉剤
草花管理	施肥・人力	1回	1,353L	彩の大花壇、ふるさと村、クリスマスローズの丘	普通化成8-8-8
花畑管理	土壌改良材・人力	2回	61,918㎡	だんだん畑、彩の館裏、多目的ホール「ふるふる」前、花畑、サイクコース、河原田古墳	しき島、タキアーゼ、マグホス、普通化成8-8-8、バーク堆肥、オルトラン粒剤、リドミル粉剤

【H26】

	種別	作業回数	施工数量	施工箇所等	摘要 （薬剤名等）
芝生管理	施肥・人力	1回～2回	87,008㎡	時の広場、彩の広場、入口エリア、彩の広場周辺、アプローチ道路、管理センター周辺、オートキャンプ場、やすらぎの池周辺、ふるさと村、湖畔の広場(1)、水の広場、花木園(1)、多目的ホール脇、試験植栽地、コート脇(1)、ふれあいコーナー、ドッグラン内、ハ	バーディーグリーン 16-10-14
	施肥・機械	1回	149,086㎡	わらすこ広場、花木園(2)、湖畔の広場(2)(3)、ゲームの広場、広場(1)(2)、健康広場、コート脇(2)	
中低木管理	施肥・人力	1回	13,870㎡	園内各所	ちから1号 6-4-3
高木管理	施肥・人力	1回	1,780本	園内各所	まるやま1号 6-4-3
花壇管理	土壌改良材・人力	2回	9,034㎡	彩の大花壇、駐車場～ゲート、わらすこ広場、はなっこ橋、やすらぎの池、286号看板下	しき島、タキアーゼ、マグホス、普通化成8-8-8、バーディーラージ10-10-10-1、ネニサンソ、バーク堆肥、消石灰、オルトラン粒剤、リゾレックス粉剤
草花管理	施肥・人力	1回	1,353L	クリスマスローズの丘	普通化成8-8-8
花畑管理	土壌改良材・人力	2回	61,918㎡	だんだん畑、彩の館裏、多目的ホール「ふるふる」前、花畑、サイクコース、河原田古墳	しき島、タキアーゼ、マグホス、普通化成8-8-8、バーク堆肥、オルトラン粒剤、リドミル粉剤

農薬散布

【H23】

	種別	作業回数	施工数量	施工箇所等	摘要（薬剤名等）
芝生管理	—	—	—	—	—
中低木管理	—	—	—	—	—
高木管理	—	—	—	—	—
花壇管理	—	—	—	—	—
花畑管理	薬剤散布・機械	1～2回	3,002L	だんだん畑、花畑	ディプテレックス乳剤、サプロール乳剤
草花管理	—	—	—	—	—
	計		3,002L		

【H24】

	種別	作業回数	施工数量	施工箇所等	摘要（薬剤名等）
芝生管理	—	—	—	—	—
中低木管理	—	—	—	—	—
高木管理	薬剤散布・機械	1回	500L	南地区	スミソン乳剤
花壇管理	—	—	—	—	—
花畑管理	—	—	—	—	—
草花管理	—	—	—	—	—
	計		500L		

【H25】

	種別	作業回数	施工数量	施工箇所等	摘要（薬剤名等）
芝生管理	—	—	—	—	—
中低木管理	—	—	—	—	—
高木管理	薬剤散布・機械	1回	300L	ふるさと村、やすらぎの池、駐車場	スミソン乳剤
	薬剤散布・機械	1回	100L	わらすこ広場	スミチオン乳剤
花壇管理	—	—	—	—	—
花畑管理	薬剤散布・機械	1回	1,000L	花畑	サンヨール乳剤
	薬剤散布・機械	4回	3,000L	花畑	ダコニール水和剤
草花管理	—	—	—	—	—
	計		4,400L		

【H26】

	種別	作業回数	施工数量	施工箇所等	摘要（薬剤名等）
芝生管理	—	—	—	—	—
中低木管理	—	—	—	—	—
高木管理	薬剤散布・機械	1回	300L	湖畔の広場、大園路沿い	スミソン乳剤
花壇管理	—	—	—	—	—
花畑管理	薬剤散布・機械	1回	1,050L	花畑	カリグリーン水和剤
	薬剤散布・機械	2回	2,200L	花畑	カリグリーン水和剤、オーソサイド水和剤
草花管理	—	—	—	—	—
	計		3,550L		

植物性廃棄物の取扱（発生・処理・活用量等）

【H23】

発生物の内容	発生量	処分量	処理方法	処理量	活用方法	再利用量
芝、草、除草等、植替（刈取）草花等	2,204㎥	2,204㎥	堆肥化	2,204㎥	植物育成用土壌改良材として利用	2,204㎥
剪定枝、伐採木等	64㎥	64㎥	チップ化処理	2,204㎥	植栽地等マルチング材として利用	64㎥

【H24】

発生物の内容	発生量	処分量	処理方法	処理量	活用方法	再利用量
芝、草、除草等、植替（刈取）草花等	2,231㎥	2,231㎥	堆肥化	2,231㎥	植物育成用土壌改良材として利用	2,231㎥
剪定枝、伐採木等	205㎥	205㎥	チップ化処理	205㎥	植栽地等マルチング材として利用	205㎥

【H25】

発生物の内容	発生量	処分量	処理方法	処理量	活用方法	再利用量
芝、草、除草等、植替（刈取）草花等	2,517㎥	2,517㎥	堆肥化	2,517㎥	植物育成用土壌改良材として利用	2,517㎥
剪定枝、伐採木等	249㎥	249㎥	チップ化処理	249㎥	植栽地等マルチング材として利用	249㎥

【H26】

発生物の内容	発生量	処分量	処理方法	処理量	活用方法	再利用量
芝、草、除草等、植替（刈取）草花	1,509㎥	1,509㎥	堆肥化	1,509㎥	植物育成用土壌改良材として利用	1,509㎥
剪定枝、伐採木等	304㎥	304㎥	チップ化処理	304㎥	植栽地等マルチング材として利用	304㎥

収益施設利用台数、売上等

駐車場利用者数　　（単位：台）

【平成23年】	
4月	0
5月	5,780
6月	9,459
7月	7,011
8月	8,493
9月	11,246
10月	18,752
11月	5,099
12月	560
1月	580
2月	3,636
3月	1,694
客数合計	72,310

【平成24年】	
4月	12,587
5月	19,670
6月	12,162
7月	6,402
8月	10,800
9月	9,466
10月	16,761
11月	3,459
12月	434
1月	674
2月	5,302
3月	3,797
客数合計	101,514

【平成25年】	
4月	13,035
5月	23,865
6月	11,480
7月	4,831
8月	10,381
9月	11,395
10月	10,055
11月	5,939
12月	750
1月	1,012
2月	2,602
3月	2,726
客数合計	98,071

【平成26年】	
4月	15,028
5月	23,289
6月	8,169
7月	6,949
8月	8,173
9月	14,638
10月	14,964
11月	4,719
12月	391
1月	989
2月	4,707
3月	6,567
客数合計	108,583

駐車場売上額(税込)　　（単位：円）

【平成23年】	
4月	0
5月	1,854,000
6月	2,906,000
7月	2,100,000
8月	2,541,000
9月	3,493,000
10月	5,786,000
11月	1,506,000
12月	145,000
1月	158,000
2月	1,080,000
3月	504,000
売上合計	22,073,000

【平成24年】	
4月	3,802,000
5月	6,182,000
6月	3,713,000
7月	1,856,000
8月	3,222,000
9月	2,904,000
10月	5,123,000
11月	1,023,000
12月	110,000
1月	185,000
2月	1,570,000
3月	1,107,000
売上合計	30,797,000

【平成25年】	
4月	3,965,100
5月	7,546,000
6月	3,495,000
7月	1,416,000
8月	3,065,000
9月	3,457,000
10月	3,101,000
11月	1,747,000
12月	203,000
1月	280,000
2月	770,000
3月	797,000
売上合計	29,842,100

【平成26年】	
4月	4,662,000
5月	7,189,000
6月	2,540,000
7月	2,083,000
8月	2,500,000
9月	4,541,000
10月	4,677,000
11月	1,437,000
12月	94,000
1月	271,000
2月	1,425,570
3月	1,991,140
売上合計	33,410,710

H23.4月は震災の影響で営業なし

収益施設利用台数、売上等

南ゲートレストハウス売店数利用客数

（単位：人）

【平成23年】	
4月	444
5月	4,189
6月	2,697
7月	1,884
8月	2,146
9月	2,522
10月	3,912
11月	1,073
12月	131
1月	103
2月	786
3月	381
客数合計	20,268

【平成24年】	
4月	2,803
5月	4,484
6月	3,182
7月	1,608
8月	2,927
9月	2,265
10月	3,353
11月	631
12月	74
1月	114
2月	1,069
3月	419
客数合計	22,929

【平成25年】	
4月	2,832
5月	5,782
6月	3,022
7月	1,454
8月	2,644
9月	2,627
10月	2,003
11月	995
12月	151
1月	175
2月	608
3月	337
客数合計	22,630

【平成26年】	
4月	3,593
5月	5,349
6月	2,451
7月	2,004
8月	1,993
9月	3,391
10月	3,104
11月	788
12月	71
1月	190
2月	1,200
3月	1,344
客数合計	25,478

南ゲートレストハウス売店売上額（税込）

（単位：円）

【平成23年】	
4月	277,000
5月	1,608,000
6月	929,000
7月	760,000
8月	827,000
9月	763,000
10月	1,475,000
11月	457,000
12月	57,000
1月	58,000
2月	427,000
3月	163,000
売上合計	7,801,000

【平成24年】	
4月	1,647,000
5月	1,960,000
6月	1,284,000
7月	955,000
8月	1,095,000
9月	809,000
10月	1,217,000
11月	272,000
12月	23,000
1月	49,000
2月	638,000
3月	354,000
売上合計	10,303,000

【平成25年】	
4月	1,604,000
5月	3,061,000
6月	1,468,000
7月	734,000
8月	1,412,000
9月	1,155,000
10月	996,000
11月	520,000
12月	65,000
1月	119,000
2月	372,000
3月	284,000
売上合計	11,790,000

【平成26年】	
4月	1,944,000
5月	3,141,000
6月	1,088,000
7月	907,000
8月	1,219,000
9月	1,686,000
10月	1,645,000
11月	472,000
12月	32,000
1月	5,000
2月	632,000
3月	741,000
売上合計	13,512,000

スタッフ配置人数(南口売店含む)

●平日　2～4名

●土日祝　6～12名

●イベント開催　10名～16名

収益施設利用台数、売上等

彩のやかた売上額（税込）

（単位：円）

【平成23年】	
4月	180,000
5月	2,067,000
6月	1,287,000
7月	1,357,000
8月	1,422,000
9月	1,291,000
10月	2,396,000
11月	665,000
12月	
1月	
2月	
3月	240,000
売上合計	10,905,000

【平成24年】	
4月	1,887,000
5月	2,579,000
6月	1,565,000
7月	1,129,000
8月	1,880,000
9月	1,286,000
10月	1,672,000
11月	455,000
12月	
1月	
2月	
3月	527,000
売上合計	12,980,000

【平成25年】	
4月	1,807,000
5月	3,088,000
6月	1,576,000
7月	737,000
8月	1,698,000
9月	1,079,000
10月	901,000
11月	561,000
12月	
1月	
2月	
3月	320,000
売上合計	11,767,000

【平成26年】	
4月	1,941,000
5月	2,564,000
6月	1,072,000
7月	1,127,000
8月	1,443,000
9月	1,653,000
10月	1,243,000
11月	548,000
12月	
1月	
2月	
3月	820,000
売上合計	12,411,000

スタッフ配置人数

●平日　2名

●土日祝　3～4名

●イベント開催　4名～6名

客数

記録なし

収益施設利用台数、売上等

憩いの森レストハウス売店数利用客数

（単位：人）

【平成23年】	
4月	348
5月	4,557
6月	3,339
7月	2,801
8月	3,891
9月	2,534
10月	4,433
11月	1,533
12月	0
1月	0
2月	0
3月	473
客数合計	23,909

【平成24年】	
4月	3,500
5月	6,256
6月	3,665
7月	2,504
8月	4,696
9月	3,547
10月	4,389
11月	1,095
12月	0
1月	0
2月	0
3月	1,224
客数合計	30,876

【平成25年】	
4月	4,486
5月	6,503
6月	3,314
7月	1,585
8月	4,026
9月	2,693
10月	2,200
11月	1,880
12月	0
1月	0
2月	0
3月	770
客数合計	27,457

【平成26年】	
4月	4,583
5月	5,982
6月	2,653
7月	2,729
8月	3,970
9月	4,696
10月	3,414
11月	1,469
12月	0
1月	0
2月	0
3月	2,660
客数合計	32,156

※レジカウンターの客数（店頭販売は含まず）

憩いの森レストハウス売店月別売上（税込）

（単位：円）

【平成23年】	
4月	634,000
5月	5,300,000
6月	3,199,000
7月	2,765,000
8月	3,009,000
9月	2,968,000
10月	5,326,000
11月	1,883,000
12月	0
1月	0
2月	0
3月	163,000
売上合計	25,247,000

【平成24年】	
4月	4,981,000
5月	6,615,000
6月	303,000
7月	2,398,000
8月	4,521,000
9月	3,307,000
10月	4,447,000
11月	1,063,000
12月	0
1月	0
2月	0
3月	1,085,000
売上合計	28,720,000

【平成25年】	
4月	4,128,000
5月	8,005,000
6月	3,523,000
7月	2,357,000
8月	5,052,000
9月	3,939,000
10月	3,350,000
11月	1,992,000
12月	0
1月	0
2月	0
3月	692,000
売上合計	33,038,000

【平成26年】	
4月	6,347,000
5月	9,170,000
6月	3,056,000
7月	3,346,000
8月	4,447,000
9月	6,490,000
10月	5,038,000
11月	1,914,000
12月	0
1月	0
2月	0
3月	2,367,000
売上合計	42,175,000

H23.4月は震災の影響で営業なし

スタッフ配置人数(南口売店含む)

●平日　2～4名

●土日祝　6～12名

●イベント開催　10名～16名

収益施設利用台数、売上等

かもしか茶屋利用者数　　（単位：人）

【平成23年】	
4月	0
5月	1,125
6月	1,928
7月	1,944
8月	2,329
9月	2,047
10月	2,882
11月	1,255
12月	0
1月	0
2月	0
3月	626
客数合計	14,136

【平成24年】	
4月	1,617
5月	2,057
6月	1,945
7月	1,607
8月	2,063
9月	2,086
10月	2,214
11月	1,201
12月	0
1月	0
2月	0
3月	766
客数合計	15,556

【平成25年】	
4月	1,595
5月	2,061
6月	1,657
7月	1,546
8月	2,274
9月	2,108
10月	2,164
11月	1,538
12月	0
1月	0
2月	0
3月	657
客数合計	15,600

【平成26年】	
4月	1,851
5月	2,068
6月	1,594
7月	1,567
8月	2,280
9月	2,280
10月	2,238
11月	1,405
12月	0
1月	0
2月	0
3月	478
客数合計	15,761

かもしか茶屋売上額（税込）　　（単位：円）

【平成23年】	
4月	0
5月	939,000
6月	1,855,000
7月	1,653,000
8月	3,304,000
9月	1,688,000
10月	4,198,000
11月	1,107,000
12月	34,000
1月	34,000
2月	34,000
3月	569,000
売上合計	15,415,000

【平成24年】	
4月	1,455,000
5月	1,942,000
6月	1,521,000
7月	1,390,000
8月	1,938,000
9月	1,911,000
10月	2,127,000
11月	1,182,000
12月	34,000
1月	38,000
2月	36,000
3月	711,000
売上合計	14,285,000

【平成25年】	
4月	1,449,000
5月	2,032,000
6月	1,798,000
7月	1,331,000
8月	1,893,000
9月	1,797,000
10月	1,846,000
11月	1,428,000
12月	34,000
1月	27,000
2月	16,000
3月	575,000
売上合計	14,226,000

【平成26年】	
4月	1,728,000
5月	1,815,000
6月	1,287,000
7月	1,367,000
8月	1,750,000
9月	2,065,000
10月	1,970,000
11月	1,346,000
12月	26,000
1月	22,000
2月	17,000
3月	435,000
売上合計	13,354,000

H23.4月は震災の影響で営業なし

収益施設利用台数、売上等

貸ボート利用者数　　（単位：台）

【平成23年】	
4月	0
5月	475
6月	1,930
7月	1,361
8月	1,657
9月	1,127
10月	2,059
11月	676
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
客数合計	9,285

【平成24年】	
4月	1,811
5月	3,233
6月	1,766
7月	1,196
8月	2,164
9月	0
10月	1,929
11月	279
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
客数合計	12,378

【平成25年】	
4月	1,692
5月	4,036
6月	1,789
7月	898
8月	2,099
9月	1,858
10月	1,095
11月	725
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
客数合計	14,192

【平成26年】	
4月	2,099
5月	4,357
6月	1,183
7月	1,296
8月	1,391
9月	2,258
10月	1,548
11月	463
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
客数合計	14,595

貸ボート売上額（税込）　　（単位：円）

【平成23年】	
4月	0
5月	321,000
6月	1,261,000
7月	891,000
8月	1,058,000
9月	677,000
10月	1,307,000
11月	430,000
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
売上合計	5,945,000

【平成24年】	
4月	1,166,000
5月	2,115,000
6月	1,153,000
7月	776,000
8月	1,296,000
9月	0
10月	1,187,000
11月	179,000
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
売上合計	7,872,000

【平成25年】	
4月	1,126,000
5月	2,589,000
6月	1,135,000
7月	538,000
8月	1,263,000
9月	1,094,000
10月	655,000
11月	435,000
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
売上合計	8,835,000

【平成26年】	
4月	1,369,000
5月	2,863,000
6月	790,000
7月	860,000
8月	890,000
9月	1,513,000
10月	961,000
11月	302,000
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
売上合計	9,548,000

H23.4月は震災の影響で営業なし

収益施設利用台数、売上等

キャンプ場利用者数　　（単位：人）

【平成23年】	
4月	0
5月	0
6月	2,886
7月	8,909
8月	59,916
9月	4,219
10月	9,760
11月	2,972
12月	
1月	
2月	
3月	
客数合計	88,662

【平成24年】	
4月	41,987
5月	6,984
6月	4,350
7月	10,056
8月	17,383
9月	6,939
10月	10,613
11月	5,054
12月	
1月	
2月	
3月	
客数合計	103,366

【平成25年】	
4月	39,305
5月	7,967
6月	4,464
7月	18,600
8月	19,974
9月	8,366
10月	7,488
11月	5,403
12月	
1月	
2月	
3月	
客数合計	111,567

【平成26年】	
4月	39,377
5月	8,626
6月	4,821
7月	10,872
8月	13,205
9月	9,254
10月	10,221
11月	6,149
12月	
1月	
2月	
3月	
客数合計	102,525

キャンプ場売上額（税込）　　（単位：円）

【平成23年】	
4月	0
5月	0
6月	2,544,000
7月	7,747,000
8月	12,834,000
9月	12,327,000
10月	7,647,000
11月	5,665,000
12月	1,047,000
1月	0
2月	14,000
3月	0
売上合計	49,825,000

【平成24年】	
4月	2,093,000
5月	5,907,000
6月	6,171,000
7月	9,472,000
8月	24,696,000
9月	7,150,000
10月	7,699,000
11月	6,730,000
12月	540,000
1月	0
2月	0
3月	46,000
売上合計	70,504,000

【平成25年】	
4月	2,508,000
5月	7,980,000
6月	5,604,000
7月	11,651,000
8月	19,990,000
9月	9,633,000
10月	8,132,000
11月	4,818,000
12月	63,000
1月	0
2月	0
3月	0
売上合計	70,379,000

【平成26年】	
4月	3,107,000
5月	8,771,000
6月	4,660,000
7月	11,321,000
8月	16,590,000
9月	10,973,000
10月	9,905,000
11月	5,708,000
12月	114,000
1月	5,000
2月	0
3月	0
売上合計	71,154,000

H23.4月は震災の影響で営業なし

収益施設利用台数、売上等

臨時駐車場利用者数　　（単位：台）

【平成23年】	
4月	0
5月	0
6月	0
7月	0
8月	0
9月	0
10月	112
11月	0
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
客数合計	112

【平成24年】	
4月	527
5月	294
6月	0
7月	0
8月	0
9月	0
10月	0
11月	0
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
客数合計	821

【平成25年】	
4月	213
5月	468
6月	0
7月	0
8月	0
9月	0
10月	0
11月	0
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
客数合計	681

【平成26年】	
4月	0
5月	754
6月	0
7月	0
8月	0
9月	0
10月	0
11月	0
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
客数合計	754

臨時駐車場売上額(税込)　　（単位：円）

【平成23年】	
4月	0
5月	0
6月	0
7月	0
8月	0
9月	0
10月	34,000
11月	0
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
売上合計	34,000

【平成24年】	
4月	158,000
5月	88,000
6月	0
7月	0
8月	0
9月	0
10月	0
11月	0
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
売上合計	246,000

【平成25年】	
4月	64,000
5月	140,000
6月	0
7月	0
8月	0
9月	0
10月	0
11月	0
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
売上合計	204,000

【平成26年】	
4月	0
5月	234,000
6月	0
7月	0
8月	0
9月	0
10月	0
11月	0
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
売上合計	234,000

H23.4月は震災の影響で営業なし

収益施設利用台数、売上等

臨時売店・販売委託売上額（税込）　　（単位：円）

【平成23年】	
4月	145,000
5月	3,279,000
6月	232,000
7月	168,000
8月	5,298,000
9月	3,525,000
10月	1,025,000
11月	32,000
12月	4,000
1月	118,000
2月	390,000
3月	14,000
売上合計	14,230,000

【平成24年】	
4月	3,176,000
5月	1,939,000
6月	2,106,000
7月	234,000
8月	1,988,000
9月	1,622,000
10月	2,337,000
11月	20,000
12月	20,000
1月	876,000
2月	745,000
3月	263,000
売上合計	15,326,000

【平成25年】	
4月	4,606,000
5月	6,524,000
6月	5,393,000
7月	1,371,000
8月	1,906,000
9月	1,106,000
10月	2,657,000
11月	1,196,000
12月	926,000
1月	496,000
2月	742,000
3月	649,000
売上合計	27,572,000

【平成26年】	
4月	6,658,000
5月	5,937,000
6月	1,421,000
7月	1,000,000
8月	2,036,000
9月	1,685,000
10月	3,235,000
11月	938,000
12月	471,000
1月	478,000
2月	1,388,000
3月	1,202,000
売上合計	26,449,000

国営みちのく杜の湖畔公園　特定公園施設資産一覧

施　設　名	区分	詳　細	内　容	数量等	公募記載
南ゲート レストハウス売店	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	エアコン	一式	国
			換気設備	一式	国
		給排水設備	手洗い台	一式	国
		電気設備	躯体付属設備	一式	国
			警報装置	一式	国
	内装	カウンター		一式	テナント
		営業機材	陳列棚	一式	テナント
			冷蔵庫	一式	テナント
		その他内装設備等		一式	テナント

施　設　名	区分	詳　細	内　容	数量等	公募記載
彩のやかた レストラン	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	エアコン	一式	国
			換気設備	一式	国
			薪ストーブ	一式	国
		給排水設備	給湯器	一式	テナント
			流し台	一式	テナント
		電気設備	躯体付属設備	一式	国
		厨房設備	冷蔵庫、冷凍庫	一式	テナント
			レンジ	一式	テナント
	内装	テーブルセット	テーブルセット（1階）	一式	国
			テーブルセット（2階）	一式	国
		各種什器	食器類	一式	テナント
		営業機材	店舗看板、メニュー板等	一式	テナント
			レジスター	一式	テナント
		その他内装設備等		一式	テナント
	外構	LPG置場		一式	国

施　設　名	区分	詳　細	内　容	数量等	公募記載
憩いの森 レストハウス売店	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	エアコン	一式	国
			換気設備	一式	国
		給排水設備	給湯器	一式	テナント
			流し台	一式	テナント
		電気設備	躯体付属設備	一式	国
			警報装置	一式	国
		厨房設備	冷蔵庫、冷凍庫	一式	テナント
			レンジ	一式	テナント
			コーヒーメーカー	一式	テナント
		衛生設備	トイレ	一式	国
			手洗い台	一式	国
	内装	テーブルセット	テーブルセット（木製）	一式	国
			パラソル	一式	テナント
			テーブルセット（FRP）	一式	テナント
		各種什器	食器類	一式	テナント
		営業機材	店舗看板、メニュー板等	一式	テナント
			食券券売機	一式	テナント
			レジスター	一式	テナント
			陳列棚	一式	テナント
		その他内装設備等		一式	テナント
	外構	ウッドデッキ		一式	国
		自動販売機	自動販売機置場	一式	国
		外部冷蔵庫		一式	テナント

施　設　名	区分	詳　　細	内　　容	数量等	公募記載
かもしか茶屋	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	エアコン	一式	国
			換気設備	一式	国
		給排水設備	上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
			モニター等	一式	国
			自動ドア	一式	国
		厨房設備	そば茹でガマ等	一式	テナント
			冷蔵庫、冷凍庫等	一式	テナント
		ガス設備	給湯器、ガスレンジ等	一式	国
		トイレ設備	トイレ便器等	一式	国
		シンク設備	シンク設備	一式	国
	内装	事務用品	机、椅子、会計用レジ等	一式	テナント
		什器	什器等	一式	テナント
		家具	客用テーブル椅子等	一式	テナント
		食器	皿、どんぶり、スプーン等	一式	テナント
		電化製品	電子レンジ、アイスマシーン等	一式	テナント
		その他内装設備等		一式	国

施　設　名	区分	詳　　細	内　　容	数量等	公募記載
駐車場ブース	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	エアコン	一式	国
			換気設備	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
	内装	事務用品	机、椅子、会計用レジ等	一式	テナント
		その他内装設備等		一式	国

施　設　名	区分	詳　　細	内　　容	数量等	公募記載
ボート場ブース	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	エアコン	一式	国
			換気設備	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
	内装	事務用品	机、椅子、発券機等	一式	テナント
		その他内装設備等		一式	国

施　設　名	区分	詳　　細	内　　容	数量等	公募記載
コテージ　全30棟	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	エアコン	一式	国
			換気設備	一式	国
		給排水設備	上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		電化製品	テレビ、冷蔵庫等	一式	国
		ガス設備	給湯器、ガスレンジ等	一式	国
		トイレ設備	トイレ便器等	一式	国
		シンク設備	シンク設備	一式	国
		浴槽設備	浴槽設備等	一式	国
	内装	テーブルセット	室内用、室外用	一式	国
		布団セット	布団セット	一式	国
		その他内装設備等		一式	国

施　設　名	区分	詳　　細	内　　容	数量等	公募記載
センターハウス	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	エアコン	一式	国
			換気設備	一式	国
		給排水設備	上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
			テレビ、冷蔵庫等	一式	国
			自動ドア	一式	国
		ランドリー設備	洗濯機、乾燥機等	一式	国
		ガス設備	給湯器、ガスレンジ等	一式	国
		トイレ設備	トイレ便器等	一式	国
		シンク設備	シンク設備	一式	国
		浴槽設備	浴槽設備等	一式	国
	内装	事務用品	机、パソコン、会計用レジ等	一式	テナント
		什器	什器等	一式	テナント
		家具、什器	休憩用椅子、什器等	一式	国
		レンタル用品	テント、タープ等	一式	テナント
		電化製品	テレビ、冷蔵庫等	一式	テナント
		その他内装設備等		一式	国

施　設　名	区分	詳　　細	内　　容	数量等	公募記載
温泉棟	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	換気設備	一式	国
		給排水設備	上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		トイレ設備	トイレ便器等	一式	国
		シンク設備	シンク設備	一式	国
		浴槽設備	浴槽設備等	一式	国
	内装	家具	休憩用椅子	一式	国
		洗面用具	桶、椅子等	一式	テナント
		ロッカー	下駄箱、ロッカー等	一式	国
		その他内装設備等		一式	国

施　設　名	区分	詳　　細	内　　容	数量等	公募記載
機械棟	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	換気設備	一式	国
		給排水設備	上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		ボイラー設備	ボイラー設備等	一式	国
		送水ポンプ設備	送水ポンプ設備等	一式	国
		ろ過設備	ろ過設備等	一式	国
		貯湯タンク設備	貯湯タンク設備等	一式	国
	内装	その他内装設備等		一式	国

施　設　名	区分	詳　　細	内　　容	数量等	公募記載
倉庫①	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	換気設備	一式	国
		給排水設備	上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		ボイラー設備	ボイラー設備等	一式	国
		送水ポンプ設備	送水ポンプ設備等	一式	国
		ろ過設備	ろ過設備等	一式	国
	内装	物品棚	物品棚等	一式	国
		団体用キャンプ用品	テント、鍋、皿、コンロ等	一式	国
		イベント用物品	看板、コンロ、テント等	一式	テナント
		貯蔵設備	冷凍庫	一式	テナント
		その他内装設備等		一式	国

施　設　名	区分	詳　　細	内　　容	数量等	公募記載
倉庫②	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	エアコン	一式	国
			換気設備	一式	国
		給排水設備	上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		シンク設備	シンク設備	一式	国
	内装	家具	テーブル、椅子等	一式	テナント
		物品棚	物品棚等	一式	国
		イベント用物品	看板、テント等	一式	テナント
		貯蔵設備	冷凍庫	一式	テナント
		ロッカー	ロッカー等	一式	テナント
		その他内装設備等		一式	国

施　設　名	区分	詳　　細	内　　容	数量等	公募記載
シャワー棟　11棟	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	空調設備	換気設備	一式	国
		給排水設備	上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		シンク設備	シンク設備	一式	国
		シャワー設備	シャワー設備等	一式	国
	内装	その他内装設備等		一式	国

施　設　名	区分	詳　　細	内　　容	数量等	公募記載
炊事場　12棟	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	給排水設備	上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		シンク設備	シンク設備	一式	国
	内装	その他内装設備等		一式	国

施　設　名	区分	詳　　細	内　　容	数量等	公募記載
かまど棟	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	給排水設備	上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		シンク設備	シンク設備	一式	国
	内装	その他内装設備等		一式	国

施　設　名	区分	詳　　細	内　　容	数量等	公募記載
リサイクル ステーション	躯体	建物躯体		一式	国
	設備	給排水設備	上下水設備等	一式	国
		電気設備	電気設備、電球等	一式	国
		シンク設備	シンク設備	一式	国
	内装	その他内装設備等		一式	国

臨時物販施設等一覧

平成23年度

施設名称	営業場所	設置期間			備考
臨時売店	わらすこ広場	H23.4.29	～	H23.11.30	期間中の繁忙日
臨時売店	あだこだ	H23.4.29	～	H23.10.30	期間中の繁忙日
臨時売店	多目的ホールふるふる厨房内	H23.4.29	～	H23.10.30	期間中の繁忙日
臨時売店	風の草原	H23.8.21	～	H23.8.30	アラバキコンサート
臨時売店	風の草原	H23.9.5	～	H23.9.13	みちのく力くらべ
臨時売店	多目的ホールふるふる前	H23.9.17	～	H23.10.31	ＣＯＫＯフェスタ
物産市	南ゲート周辺	H23.10.1	～	H23.10.23	ＣＯＫＯフェスタ
臨時売店	時のひろば	H23.10.2			はなかっぱショー
臨時売店	あだこだ	H23.10.23			そばまつり
そばまつり	あだこだ	H23.10.30			そばまつり
臨時売店	ドッグラン	H23.11.13			ドッグランまつり
臨時売店	おまつり広場	H24.2.4	～	H24.2.5	かまくらまつり
臨時売店	多目的ホールふるふる厨房内	H24.1.7	～	H24.1.8	新春ふるさとまつり
臨時売店	多目的ホールふるふる厨房内	H24.2.4	～	H24.2.5	かまくらまつり
臨時売店	おまつり広場	H24.2.4	～	H24.2.5	かまくらまつり
臨時売店	多目的ホールふるふる	H24.3.17	～	H24.3.20	クリスマスローズまつり

平成24年度

施設名称	営業場所	設置期間			備考
臨時売店	あだこだ	H24.4.1	～	H25.3.31	期間中の繁忙日
臨時売店	わらすこ広場	H24.4.28	～	H24.10.28	期間中の繁忙日
物産市	南ゲート周辺	H24.5.3	～	H24.5.6	花のフェスティバル
臨時売店	風の草原	H24.4.22	～	H24.5.2	アラバキコンサート
臨時売店	ドッグラン	H24.6.2	～	H24.6.3	ドッグランまつり
臨時売店	時の広場	H24.6.4			はなかっぱショー
フォトサービス	花畑	H24.6.1	～	H24.6.24	ポピーまつり
ふれあい昆虫展 (販売なし)	自然共生園	H24.7.21	～	H24.8.12	ふれあい昆虫展
臨時売店	風の草原	H24.8.12	～	H24.8.22	ap bank　コンサート
物産市	南ゲート周辺	H24.9.29	～	H24.10.21	ＣＯＫＯフェスタ
臨時売店	風の草原	H24.9.7	～	H24.9.19	air jam　コンサート
フォトサービス	花畑	H24.9.15	～	H24.10.21	ＣＯＫＯフェスタ
臨時売店	ドッグラン	H24.9.22			ドッグランまつり
臨時売店	ドッグラン	H24.10.8			ドッグランまつり
臨時売店	ドッグラン	H24.10.21			ドッグランまつり
そばまつり	あだこだ	H24.10.28			そばまつり
臨時売店	ドッグラン	H24.11.15	～	H25.3.31	ドッグランショップ
臨時売店	鳴瀬河畔の家	H25.2.9	～	H25.2.11	かまくら祭り
臨時売店	多目的ホールふるふる	H25.3.10	～	H25.3.20	クリスマスローズまつり

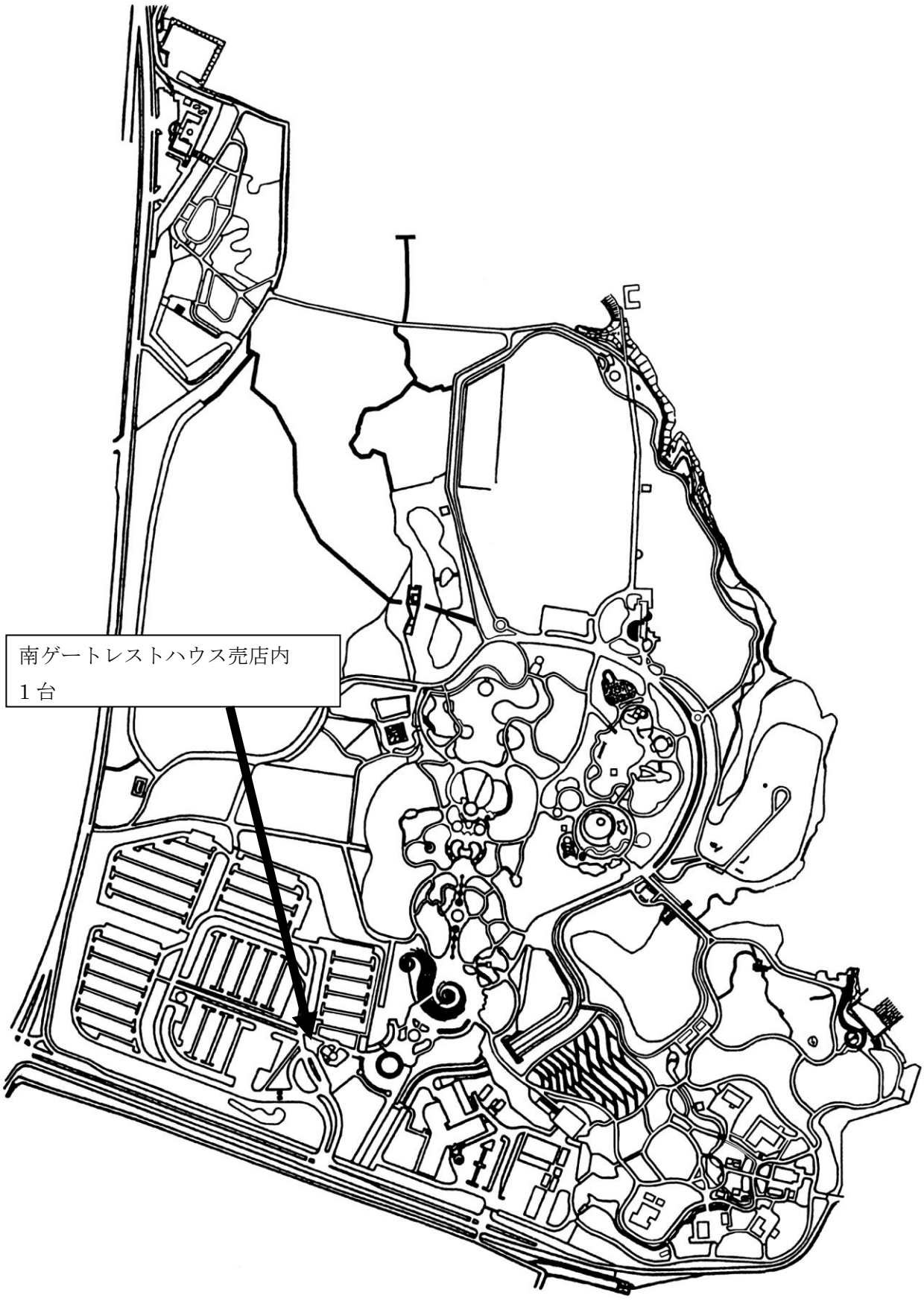
平成25年度

施設名称	営業場所	設置期間			備考
物産市	南ゲート周辺	H25.5.3	～	H25.5.6	花のフェスティバル
臨時売店	多目的ホールふるふる	H25.4.1	～	H25.3.31	ミュージアムショップ
臨時売店	ドッグラン	H25.4.1	～	H25.3.31	ドッグランショップ
そばまつり	あだこだ	H25.4.21			そばまつり
フォトサービス	彩の広場・だんだん畑の いずれか一箇所	H25.4.13	～	H25.5.6	花のフェスティバル
臨時売店	わらすこ広場	H25.4.27	～	H25.5.6	花のフェスティバル
臨時売店	ふるふる厨房	H25.5.3	～	H25.11.4	期間中の繁忙日
臨時売店	わらすこ広場	H25.5.3	～	H25.11.4	期間中の繁忙日
臨時売店	あだこだ	H25.5.3	～	H25.11.4	期間中の繁忙日
ドッグカフェ	ドッグラン	H25.5.12	～	H25.6.23	期間中の繁忙日
フォトサービス	彩の広場・だんだん畑の いずれか一箇所	H25.5.7	～	H25.5.31	ポピーまつり
臨時売店(追加)	あだこだ(追加)	H25.5.24	～	H25.11.1	期間中の繁忙日
フォトサービス	花畑・ふるさと村・彩の広場 の いずれか一箇所	H25.6.1	～	H25.6.23	ポピーまつり
物産市	南ゲート周辺	H25.9.28	～	H25.10.20	ＣＯＫＯフェスタ
期臨時売店	わらすこ広場	H25.9.14	～	H25.10.14	ＣＯＫＯフェスタ
臨時売店(追加)	わらすこ広場（追加）	H25.9.14	～	H25.10.20	ＣＯＫＯフェスタ
フォトサービス	花畑・ふるさと村の いずれか一箇所	H25.9.14	～	H25.10.20	ＣＯＫＯフェスタ
臨時売店	鳴瀬河畔の家	H25.10.26	～	H25.10.27	縁側CAFÉ
臨時売店	湖畔の広場	H25.10.26	～	H25.10.27	大人の日
臨時売店	風の草原	H25.11.9	～	H26.3.31	ディスク販売
臨時売店	風の草原	H25.11.23			リレーマラソン
臨時売店	多目的ホールふるふる厨房内	H26.1.4	～	H26.2.23	新春ふるさとまつり かまくらまつり
臨時売店	多目的ホールふるふる厨房内 かまくらまつり会場内（三角地	H26.1.25	～	H26.2.23	新春ふるさとまつり かまくらまつり
臨時売店	多目的ホールふるふる内	H26.3.15	～	H27.3.23	クリスマスローズまつり

平成26年度

施設名称	営業場所	設置期間			備考
臨時売店	多目的ホールふるふる ドッグラン・風の草原案内所	H26.4.1	～	H27.3.31	ミュージアムショップ・ ドッグランショップ
フォトサービス	花畑・彩の広場のいずれか一箇所	H26.4.12	～	H26.6.22	花のフェスティバル ポピーまつり
そばまつり	あだこだ	H26.4.19	～	H26.4.20	そばまつり
物産市	南ゲート周辺	H26.5.2	～	H26.5.6	花のフェスティバル
臨時売店	わらすこ広場	H26.4.25	～	H26.5.7	花のフェスティバル
臨時売店	あだこだ	H26.4.26	～	41946	期間中の繁忙日
臨時売店	多目的ホールふるふる厨房内	H26.5.3	～	H26.10.26	期間中の繁忙日
臨時売店	わらすこ広場	H26.5.2	～	H26.11.3	期間中の繁忙日
臨時売店	本荘由利の家	H26.5.2	～	H26.5.6	花のフェスティバル
フォトサービス	花畑・わらすこ広場のいずれか一箇所	H26.7.18	～	H26.8.25	夏フェア
フォトサービス	花畑・だんだん畑のいずれか一箇所	H26.9.12	～	H26.10.20	ＣＯＫＯフェスタ
臨時売店	わらすこ広場	H26.9.26	～	H26.11.30	期間中の繁忙日
そばまつり	あだこだ	H26.11.2			そばまつり
臨時売店	湖畔のひろば	H26.9.27	～	41910	大人の日
物産市	南ゲート周辺	H26.9.26	～	41931	ＣＯＫＯフェスタ
臨時売店	湖畔のひろば	H26.10.5			ディスクフェスティバル
臨時売店	共生園	H26.11.8	～	H26.11.16	農家レストラン
鍋まつり	風の草原	H26.11.23			リレーマラソン
臨時売店	多目的ホールふるふる厨房内	H27.1.11	～	H27.1.12	新春ふるさとまつり
臨時売店	多目的ホールふるふる厨房内	H27.1.31	～	H27.2.15	かまくらまつり
臨時売店	かまくらまつり会場内(三角地	H27.1.30	～	H27.2.16	かまくらまつり
臨時売店	クリスマスローズ販売	H27.3.9	～	H27.3.31	クリスマスローズまつり

公衆電話位置図



業務評定

国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務の運営状況について

（案）

【概要】

公園名	国営みちのく杜の湖畔公園
所在地	宮城県柴田郡川崎町
事業者	○○、○○、○○共同体
履行期間	自；平成○○年○○月○○日　　至；平成○○年○○月○○日
評価対象年度	平成○○年度

【目標達成状況】

設定した目標指標と目標値		達成状況	備考
①入園者数	年間○○万人		
②満足度	○○%		
③○○	○○		

【運営状況】

評価内容		
評価ランク		優　・　良　・　可
特記事項	特に評価すべき事項	
	改善が望まれる事項	
	今後の課題等	
備　考		

（提出様式１－１）

競争参加資格確認申請書

平成　　年　　月　　日

支出負担行為担当官
東 北 地 方 整 備 局 長 殿

住　　所
商号又は名称
代表者氏名　　印
（担 当 者）
所属部署
氏　　名
電話番号
ＦＡＸ番号
E‐mail

（共同企業体の場合は、以下のように記入すること。）
住　　所　共同体事務所の所在地
商号又は名称　H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園
運営維持管理業務◇◇・○○共同体
代表者氏名　　印

平成●●年●月●日付けで入札公告のありました「H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務」に係わる競争に参加する資格について、関係書類を添えて申請します。

なお、添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

（提出様式１－２）
○企業の業務実績

担当する分担業務：○○業務				
会社名：○○○○（株）				
業務名	発注者	受注形態	業務概要	履行期間
○○○○○○○○○業務 内容種別　1)　2)	○○県	・単独 ・共同企業体 (・代表者・代表者以外)	公園種別、○○施設(園地管理面積約○㎡)、展示面積、業務内容等を記載。	平成○年○月 ～ 平成○年○月
  内容種別　1)　2)				
企業の延べ業務年数				○ヶ月
１級造園施工管理技士保有者数（植物管理業務のみ記入） 平成２７年４月１日時点　　○名				

注１：業務概要欄には業務の具体的内容が分かるよう記述する。
注２：面積、植栽地の存在が分かる資料（施工図面、空中写真、地形図等）を添付する。図面等で植栽地の存在が証明できない場合は、図面等と照合できる現地写真を添付する。
注３：実績として記載した業務に係る契約書の写し及び業務計画書等の写しを提出する。
注４：複数の業務を記載する場合は行を追加して記入する。
注５：記載する業務件数による評価は行わない。
注６：内容種別欄は実施要項３．２．の「表７　企業の業務実績等に関する要件」の１)～２)のいずれか該当するものを選び○を記入する。
注７：実施要項３．２．の「表７　企業の業務実績等に関する要件」の注意事項に沿って記載する。
注８：参加する法人の会社概要がわかる公表資料（会社紹介パンフレット、ＨＰ等）を別途提出する。

（提出様式１－３）

○総括（業務）責任者の業務実績

担当する分担業務：○○業務

ふりがな
氏名

生年月日　　年　月　日

会社名・所属・役職

○○会社・○○部・○○部長

保有資格（植物管理業務責任者は１級造園施工管理技士を必ず記入すること）

・１級造園施工管理技士　（登録番号：　　）　（取得年月日：　年　月　日）

業務名	発注者	受注形態	業務概要	期間	総括責任者の経験期間	業務責任者の経験期間	業務経験の期間
○○○○○○○○業務 内容種別 1)　2)　3)　4)　5)	○○	・単独 ・共同企業体 (・代表者・代表者以外)	公園種別、○○施設（園地管理面積約○㎡）、展示面積、業務内容等を記載。	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月
○○○○○○○○業務 内容種別 1)　2)　3)　4)　5)	○○	・単独 ・共同企業体 (・代表者・代表者以外)	公園種別、○○施設（園地管理面積約○㎡）、展示面積、業務内容等を記載。	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月
総括責任者の延べ経験年数					○年○ヶ月		
業務責任者の延べ経験年数						○年○ヶ月	
業務経験　の延べ経験年数							○年○ヶ月

注１：業務概要欄には業務の具体的内容が分かるよう記述する。

注２：面積、植栽地の存在が分かる資料（施工図面、空中写真、地形図等）を添付すること。図面等で植栽地の存在が証明できない場合は、図面等と照合できる現地写真を添付する。

注３：実績として記載した業務に係る契約書の写し及び業務計画書等を提出する。

注４：経験年数が複数件にまたがる場合は行を追加して記入する。

注５：企画書の提出時に雇用関係が無い場合は、業務開始時までに雇用される念書（任意様式）及び業務経験証明書（様式１－８）を添付する。

注６：内容種別欄は実施要項３．３.「表８　配置予定者の業務実績等に関する要件」の１)～５)のいずれか該当するものを選び○を記入する。

注７：実施要項３．３．配置予定者の業務実績等に関する要件の実施体制に沿って記載する。

注８：実施要項３．３．に定める業務を分割し複数の業務責任者を配置できない。配置した場合には、特定しない。ただし、実施要項に定める範囲において兼務は可能とする。

（提出様式１－４）守秘性に関する要件

〇守秘義務に関し、下記の処置が講じられているか記載する。

イ．社内規則等（守秘義務に関する規程及びその罰則規が明示されているものに限る）制定について

ロ．守秘義務に関する研修、講習等の定期的な実施について

注１：　守秘義務に関する規程及びその罰則規定を定めた社内の規則等（該当ページのみ）を添付することとし、該当部分に下線を引くこと。

　共同体の場合は、各構成員それぞれの提出様式１－４を作成し、かつ各構成員それぞれの守秘義務に関する規程及びその罰則を定めた社内の規則等（該当ページのみ）を添付することとし、該当部分に下線を引くこと。

（提出様式１－５－１）業務実施体制

［実施要項で定める業務責任者］

実施要項3.3.に定める業務責任者	具体的な業務内容	雇用形態				資格、能力、実務経験年数等(業務内容に対する適切性について記載)	1週間の予定勤務時間								備考
		常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）		月	火	水	木	金	土	日	計	
総括責任者		○	－	－			8	8	8	8	8	0	0	40	代表企業 ○○会社 東北　太郎
施設・設備維持管理業務責任者							月	火	水	木	金	土	日	計	○○会社 ○○　○○
植物管理業務責任者							月	火	水	木	金	土	日	計	○○会社 ○○　○○
収益施設等管理運営業務責任者							月	火	水	木	金	土	日	計	○○会社 ○○　○○

※ 組織図（業務実施のための管理機構）を添付する（任意様式）。

※ 総括責任者および業務責任者が資格要件の条件を満たさない場合は特定しない。

※ 備考欄には、所属企業名および配置予定者の氏名を記載する。共同体の場合は、各構成員の所属企業名および配置予定者の氏名を記載する。

※ 実施要項　３．３．に定める業務を分割し複数の業務責任者を配置できない。配置した場合には、特定しない。ただし、実施要項に定める範囲において兼務は可能とする。

※ [実施要項以外で提案する業務責任者の下に配置し、責任者を補佐する者]を配置する場合には、別紙に記入すること。

※ 総括責任者及び総括責任者以外の業務責任者は、原則、実施期間中専任（注）とする。なお、病気・死亡等の事情によりやむを得ず総括責任者又は総括責任者以外の業務責任者を変更する場合は、上記に掲げる基準を満たし、かつ、当初の者と同等以上の者を配置するものとし、予め東北地方整備局の承諾を得るものとする。

（注：専任とは、他の工事及び業務等に係る職務を兼務せず、常時継続的に当該業務に係る職務にのみ従事していることをいう。ただし、契約の締結後、業務開始するまでの期間（準備期間）は専任を要しない。）

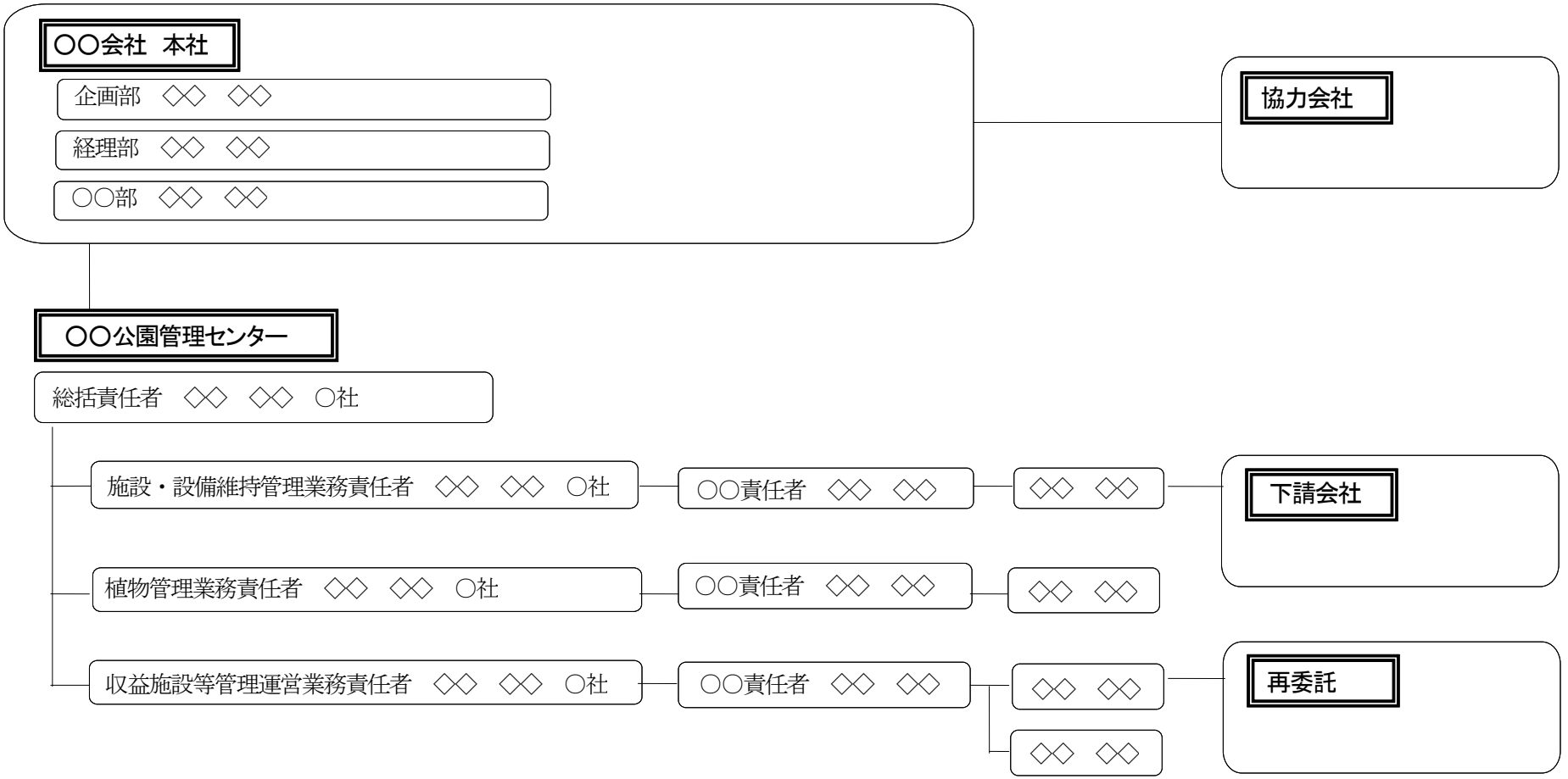
（別紙）

［実施要項以外で提案する業務責任者の下に配置し、責任者を補佐する者］

実施要項以外で提案する業務責任者	具体的な業務内容	雇用形態				資格、能力、実務経験年数等(業務内容に対する適切性について記載)	1週間の予定勤務時間								備考
		常勤	非常勤	委託	その他（具体的に）										
△△業務責任者の下		○	－	－			月	火	水	木	金	土	日	計	○○会社 ○○ ○○
○○係長							8	8	8	8	8	0	0	40	
□□業務責任者の下							月	火	水	木	金	土	日	計	○○会社 ○○ ○○
○○リーダー															
							月	火	水	木	金	土	日	計	○○会社 ○○ ○○
							月	火	水	木	金	土	日	計	○○会社 ○○ ○○
							月	火	水	木	金	土	日	計	○○会社 ○○ ○○

※　［実施要項で定める業務責任者］の下に配置するのか責任区分を明確にすること。
※　［実施要項で定める業務責任者］と併せた組織図（業務実施のための管理機構）を添付する（任意様式）。
※　配置予定人員の枠が足りなければ、追加して記入する。
※　備考欄には、所属企業名および配置予定者の氏名を記載する。共同体の場合は、各構成員の所属企業名および配置予定者の氏名を記載する。（氏名が未確定の場合は、氏名について、記載しなくてもよい）
※　業務責任者の下に配置し、業務責任者を補佐する者を変更する場合は、当該業務に精通した者を配置するものとし、予め東北地方整備局の承諾を得るものとする。

業務実施体制　組織図　（業務実施のための管理機構）　　（作成例）



注１：共同体の場合は、責任者の氏名の後に構成企業名を記載すること。
注２：災害、繁忙期等の緊急時における体制（責任体制、現地体制）についても分かるように記載すること。

（提出様式1－5－2）業務実施における対応方針

・迅速かつ円滑な意志決定及び臨機の対応等の体制に関し、緊急時等においても混乱なく対応できる水準を超えた優れた提案を記述。

※上記について、組織面、費用面の対応等を具体的に記載すること。

※A4 版 1 枚以内にまとめる(図表含む。)。
※文字寸法は 10.5 ﾎﾟｲﾝﾄ以上。
※白黒片面印刷で提出すること。

(提出様式1－5－3)

○申請した総括責任者以外で同一企業に在籍する総括責任者(代替総括責任者)の業務実績

ふりがな 氏名 生年月日　　年　　月　　日							
会社名・所属・役職 ○○会社・○○部・○○部長							
保有資格 ・技術士(建設部門:都市及び地方計画) (登録番号:　　)　(取得年月日:　年　月　日)							
業務名	発注者	受注形態	業務概要	期間	総括責任者の経験期間	業務責任者の経験期間	業務経験の期間
○○○○○○○○○業務 内容種別 1) 2) 3) 4) 5)	○○	・単独 ・共同企業体 (・代表者・代表者以外)	公園種別、○○施設(園地管理面積約○㎡)、展示面積、業務内容等を記載。	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月
○○○○○○○○○業務 内容種別 1) 2) 3) 4) 5)	○○	・単独 ・共同企業体 (・代表者・代表者以外)	公園種別、○○施設(園地管理面積約○㎡)、展示面積、業務内容等を記載。	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月	平成○年○月 ～ 平成○年○月
総括責任者の延べ経験年数					○年○ヶ月		
業務責任者の延べ経験年数						○年○ヶ月	
業務経験　の延べ経験年数							○年○ヶ月

注１：業務概要欄には業務の具体的内容が分かるよう記述する。
注２：面積、植栽地の存在が分かる資料（施工図面、空中写真、地形図等）を添付すること。図面等で植栽地の存在が証明できない場合は、図面等と照合できる現地写真を添付する。
注３：実績として記載した業務に係る契約書の写し及び業務計画書等を提出する。
注４：経験年数が複数件にまたがる場合は行を追加して記入する。
注５：内容種別欄は実施要項３．３.「表８　配置予定者の業務実績等に関する要件」の１)～5)のいずれか該当するものを選び○を記入する。
注６：実施要項３．３．配置予定者の業務実績等に関する要件の実施体制に沿って記載する。

（提出様式１－６）実施方針

※A4版２枚以内にまとめる（図表含む）。
※文字寸法は10.5ポイント以上。
※別紙年間業務計画を添付する。それ以外の添付資料は認めない。
※白黒片面印刷で提出すること。

（別紙）

年間業務計画（作成例）

工　種	種別	実施頻度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
植物管理	芝生管理	●回／年												
	低木管理	●回／年												
	高木管理	●回／年												
	草花管理	●回／年												
●●●●														
●●●●														
●●●●														
●●●●														

別紙 P399

（提出様式１－７）再委託又は、下請負の予定（協力企業の名称等）

企　業　名		代表者名	
所　在　地			
再委託する理由及び具体的内容			
分担業務内容			

企　業　名		代表者名	
所　在　地			
再委託する理由及び具体的内容			
分担業務内容			

企　業　名		代表者名	
所　在　地			
再委託する理由及び具体的内容			
分担業務内容			

注１：再委託又は、下請負（予定含む）がある場合に記入する。
注２：原則として、小規模な業務※を除き、記載された以外の業務を再委託又は下請負する場合には、金額および必要性等について協議が必要となる。
※　小規模な業務とは、基本的に契約金額が 100 万円未満の業務等
注３：再委託又は、下請負の枠が足りなければ、追加して記入すること。
注４：組織図（業務実施のための管理機構）に記入すること。

念書（例）（申請書類提出時に当該法人と雇用関係が無い場合）

支出負担行為担当官

東北地方整備局長　様

念書（例）

株式会社：○○○○と東北太郎は、現在雇用関係に無いが、下記の場合において雇用契約を締結するものとする。

記

国土交通省東北地方整備局で、平成●年●　月●　日付けで入札公告のあった「H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務」と契約締結した場合。

平成○年○月○日

住所
電話番号
会社名　株式会社○○○○
代表者　代表取締役社長△△　△△　印

住所

氏名　　東北　太郎　印

（提出様式１－８）業務経験証明書

氏名（ふりがな）	東北　太郎 （　　年　　月　　日生）
会社名	□□□□株式会社
業務実績	○○業務の○○責任者として従事。
従事期間	年　　月　　日 ～ 年　　月　　日
備考	

上記の通りであることを証明します。

平成○○年○月○日

住　所

電話番号
会社名　□□□□株式会社

代表者　役職名　　氏名　　印

（提出様式１－９－１）

平成　　年　　月　　日

収益施設運営実績書

国土交通省　東北地方整備局　　殿

（申込者）社　名

代表者　　印

所在地

TEL(FAX)

下記施設について、運営実績書を提出します。

記

	国営みちのく杜の湖畔公園収益施設名	収益施設運営実績（※1）		収益施設運営予定（※2）	
		企業としての実績	配置予定者としての実績	申請者（共同体構成員を含む）	申請者以外の者（再委託・下請け等）
1	駐車場			○ （(株) ○○）	
2	飲食施設	◎ ((株)○○)	◎ (○○太郎)	○ ((株)○○)	
3	物販施設	◎ （(株) ○○）	◎ (○○太郎)	○ （(株) ○○）	
4	貸しボート施設				○ （(株) ○○）
5	オートキャンプ場				○ （(株) ○○）
6	自動販売機	○ （(株) ○○）		○ （(株) ○○）	
7	公衆電話	○ （(株) ○○）		○ （(株) ○○）	

（提出様式１－9－1）の注意事項

※１　収益施設運営実績について、実施要項 3.2.企業の業務実績に関する要件、及び 3.3 配置予定者の実務実績に関する要件の「④収益施設等運営管理業務」で申請している収益施設に「◎」を記入し、その他実績を有する収益実績は「○」を記入する（共同体の場合は、代表企業又は構成員の実績でも可。その場合「◎」、「○」のあとに実績のある者を具体的に記入する。（例「○（株）○○」、「◎（○○太郎）」）
又、「◎」、「○」を記入した施設の全ての施設について（様式１－９－３）に記入すること。

※２　収益施設運営予定について、国営みちのく杜の湖畔公園において、申請者または申請者以外の者で行うのかいずれかに「○」を記入する。なお、収益施設運営実績の申請者と収益施設運営予定の申請者が必ずしも同一箇所でなくてもよい。（共同体の場合は、代表企業又は構成員の実績でも可。その場合「○」のあとに実績のある者を具体的に記入する。（例「○（株）○○」、「○（○○太郎）」）。
申請者以外の者が未定の場合は、「○」のあとに「未定」と記載すること。（例「○（未定）」）
又、申請者以外の者によって実施し、予定している企業等がある場合は、（様式１－７）に記載すること。

※３　「H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務」に入札参加しようとする者は、公園施設と連携して収益施設を運営することから、国営みちのく杜の湖畔公園収益施設管理運営規定書（以下、「規定書」という。）の事項を確認の上、収益施設運営実績書を提出しなければならない。
また、「H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務」の受託者は、収益施設について都市公園法第５条の申請を行い、許可を受け所定の使用料を国へ支払なければならない。

※４　共同体として参加する者が提出する場合は、H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務について、代表者を申請者とする。

（提出様式１－９－２）

会社の概要

（１）以下について記入するものとする。

①社名	（　　）
②業種（主・副）	（　　・　　）
③設立	（　　年　　月）
④資本金	（　　円）
⑤従業員数	（　　人）
⑥株式	（　上場　・　非上場　）
⑦株主数	（　　人）
⑧営業範囲	（東北地方・全国）
⑨年商	（　　円）

（２）下記の最新資料を添付するものとする。

①会社概要書等
②登記簿謄本
③財務諸表（過去３ケ年分）

※　提出様式１－９－１で記載している全ての収益施設の施設運営者について記載すること。（収益施設運営実績、収益施設運営予定を含む）

※　財務諸表については、決算報告に使用された「貸借対照表」「損益計算書」「営業報告書」「利益の処分又は損失の処理に関する議案」等（過去３ケ年分）を提出するものとする。

※　申請者以外の者については、上記（２）②、③は提出しなくてもよい。ただし、落札者決定された場合は、業務計画書提出時までに提出するものとする。

※　申請者以外の者が未定の場合は、上記（１）①社名に「未定」と記載すること。ただし、落札者決定された場合は、本様式と上記（２）①～③を業務計画書提出時までに提出するものとする。

（提出様式１－９－３）

○○施設運営実績

項　　目	内　　容
・施設名 ・所在地 ・開設年	（記入例） ・○○○○　　○○店 ・○○県○○市○○ １－２－３ ・平成○年○月
・業態 ・取扱品目 ・主な客層	（記入例） ・フルサービス和食レストラン ・郷土料理 ・家族連れ、観光客
・構造 ・規模	（記入例） ・構　　造　　RC 構造 ・延床面積　　401.88 ㎡ ・客席面積　　300 ㎡ ・席　　数　　100 席 ・厨房面積　　50 ㎡ ・駐 車 場　　平面駐車場　普通車 20 台
・売上高	（記入例） ・120,000 千円／年（過去３ヶ年の平均）
・従業員数	（記入例） ・社員３人、補員５人

※　提出様式１－９－１の収益施設運営実績の◎及び○と記載した箇所についてそれぞれ１件以上記載すること。企業及び配置予定者の業務実績が同じ収益施設で異なる施設（別の施設）の場合は、それぞれ記載すること。　又、施設等により物理的条件より記載が難しい場合であっても実施している概要がわかる内容を記載すること。

※　売上高は、過去３ヶ年の平均とし、実績がないものは、過去２年又は１年でもよい。又１年に満たない場合は、予定額でもよい。

※　実績を証明する登記簿又は契約書の写しと、自由様式で施設概要がわかる資料又は写真等を２～３枚添付すること。なお、自由様式は、Ａ４版２枚までとし、文字サイズは１０．５ポイント以上とする。

（提出様式１－１０）

（第１面）

平成　　年　　月　　日

支出負担行為担当官
東北地方整備局長
縄田　　正　　殿

（郵便番号　　）
入札参加事業者　住　　所

電話番号（　　）　　－

商　　号
又は名称

氏　　名　　㊞

（法人にあっては、代表者氏名）

（法定代理人　　㊞
氏　　名）

入 札 参 加 事 業 者 等 確 認 書

この書面の記載事項は、事実に相違ありません。

（留意事項）

１　この書面及び提出書類は、競争の導入による公共サービスの改革に関する法律第１０条各号に規定されている欠格事由該当性の審査に必要であり、この書面及び提出書類に記載されている個人情報については、欠格事由該当性の審査のため、必要な範囲において利用し又は警察庁等関係行政機関に対し提供します。

２　この書面とともに、第８面の一覧表に示す書類の提出をお願いします。

３　提出した様式のデータおよび電磁的記録体（第８面※８参照）をCD－Rで提出をお願いします。

１　入札参加事業者

個人・法人の別	□　個　　人	□　法　　人

ア　入札参加事業者が個人の場合

フ　リ　ガ　ナ	生　年　月　日	本　　籍
氏　　名	(性別)	住　　所
フ　リ　ガ　ナ		事　業　活　動　の　内　容
商　号　又　は　屋　号		
	( )	

イ　入札参加事業者が法人の場合

フ　リ　ガ　ナ	主　た　る　事　務　所　の　所　在　地
商　号　又　は　屋　号	代　表　者　の　氏　名
事　業　活　動　の　内　容	

（記載上の注意）

１　「個人・法人の別」は、該当するものに○印を付けて下さい。

２　「商号又は屋号」は、商号登記をしているときはその商号を、商号登記していないときは屋号等の名称のうち１個を記載して下さい。

２　法定代理人

フ　リ　ガ　ナ	生　年　月　日	本　　籍
氏　　名	(性別)	住　　所
	( )	
	( )	

（記載上の注意）

１　「法定代理人」は、

①入札参加事業者（法人の場合は、当該法人の役員）

②入札参加事業者の親会社等（法人の場合は、当該法人の役員）

が、法第１０条第６号に規定する「営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者」である場合に、当該未成年者の法定代理人を記載して下さい。

２　記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、第２面の次に添付して下さい。

３　役　員　等

フ　リ　ガ　ナ	生 年 月 日(性別)	本　　籍
氏　　名	役職名又は名称	住　　所
	（　）	
	（　）	
	（　）	
	（　）	
	（　）	
	（　）	
	（　）	
	（　）	

（記載上の注意）

１　入札参加事業者が法人の場合に記載して下さい。

２　「役員等」とは、役員（理事、取締役、執行役、業務を執行する社員、監事、監査役又はこれらに準ずる者）及び相談役、顧問等名称のいかんを問わず、役員と同等以上の支配力を有する者をいい、その全てを記載して下さい。

３　記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、第３面の次に添付して下さい。

４　主要株主・主要出資者

発行済株式の総数		出資総額	

ア　主要株主・主要出資者が個人の場合

フ　リ　ガ　ナ 氏　　名	生 年 月 日 (性別)	本　　籍 住　　所	
		所有株式数又は出資金額	割　　合
	( )		
	( )		
	( )		
	( )		
	( )		
	( )		
	( )		

イ　主要株主・主要出資者が法人の場合

フ リ ガ ナ	フ リ ガ ナ	主 た る 事 務 所 の 所 在 地	
商号又は名称	代表者氏名	所有株式数又は出資金額	割　　合

（記載上の注意）

１　主要株主とは、発行済株式の総数の１００分の５以上の株式を所有する株主をいいます。

２　主要出資者とは、出資総額の１００分の５以上の額に相当する出資をしている者をいいます。

３　割合は、「所有株式数（出資金額）／発行済株式の総数（出資総額）×１００」とします。

４　法第１０条第９号の親会社等に該当する場合は、第６面の「５親会社等」欄に記載して下さい。

５　記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、個人の場合は第４面の次に、法人の場合は第５面の次にそれぞれ添付して下さい。

５　親会社等

ア　施行令第３条第１項第１号に該当する場合

○　個人の場合

フ　リ　ガ　ナ	生年月日(性別)	本　　籍		
氏　　名		住　　所		
		議決権の総数	所有する議決権の数	割　　合
	（　）			

○　法人の場合

フ　リ　ガ　ナ	フ　リ　ガ　ナ	主　た　る　事　務　所　の　所　在　地		
商号又は名称	代表者氏名	議決権の総数	所有する議決権の数	割　　合

イ　施行令第３条第１項第２号に該当する場合

フ　リ　ガ　ナ	フ　リ　ガ　ナ	主　た　る　事　務　所　の　所　在　地		
商号又は名称	代表者氏名	その役員に占める自己の役員等の割合		

ウ　施行令第３条第１項第３号に該当する場合

フ　リ　ガ　ナ	フ　リ　ガ　ナ	主　た　る　事　務　所　の　所　在　地		
商号又は名称	代表者氏名	その代表権を有する役員の地位を占める自己の役員等の氏名		

（記載上の注意）

１　「親会社等」には、入札参加事業者と次の関係（特定支配関係）にある者（施行令第３条第１項第１号から第３号まで）を記載して下さい。

①　その株主（株主総会において決議をすることができる事項の全部につき議決権を行使することができない株主を除く。）又は総出資者の議決権の過半数を有していること。（第１号）

②　その役員（理事、取締役、執行役、業務を執行する社員又はこれらに準ずる者をいう。）に占める自己の役員又は職員（過去２年間に役員又は職員であった者を含む。以下同じ。）の割合が２分の１を超えていること。（第２号）

③　その代表権を有する役員の地位を自己又はその役員若しくは職員が占めていること。（第３号）

２　親会社等に該当するものがある場合は、その該当する欄に記載して下さい。

３　その役員に占める自己の役員等の割合は、「入札参加事業者における自己の役員等の数／入札参加事業者の役員の数×１００」とします。

６　親会社等の役員等

法　人　の　商　号　又　は　名　称		
フ　リ　ガ　ナ	生年月日（性別）	本　　籍
氏　　名	役職名又は名称	住　　所

	（　）	
	（　）	
	（　）	
	（　）	

	（　）	
	（　）	
	（　）	
	（　）	

（記載上の注意）

１　親会社等が法人の場合は、当該法人の役員等（第３面でいう「役員等」に同じ。）を全て記載して下さい。

２　記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、第７面の次に添付して下さい。

７　提出書類

この書面のほか、下表に示す提出書類のうち、該当するものを提出して下さい。なお、提出する書類については、チェック欄にO印を付けて下さい。

提　出　書　類　一　覧　表	チェック
１　住民票の写し（外国人の場合は外国人登録原票の写し）※1【落札者決定後】	
①　入札参加事業者（個人）	
②　入札参加事業者（個人）の法定代理人※2	
③　入札参加事業者（法人）の役員	
④　入札参加事業者（法人）の役員の法定代理人	
⑤　入札参加事業者（法人）の役員と同等以上の支配力を有する者※3	
⑥　入札参加事業者（法人）の親会社等※4（個人）	
⑦　入札参加事業者（法人）の親会社等（個人）の法定代理人	
⑧　入札参加事業者（法人）の親会社等（法人）の役員	
⑨　入札参加事業者（法人）の親会社等（法人）の役員の法定代理人	
⑩　入札参加事業者（法人）の親会社等（法人）の役員と同等以上の支配力を有する者	
２　登記事項証明書（履歴事項全部証明書）※5	
⑪　入札参加事業者（法人）	
⑫　入札参加事業者（法人）の親会社等（法人）	
３　戸籍抄本※6	
⑬　入札参加事業者（個人）	
⑭　入札参加事業者（法人）の役員	
⑮　入札参加事業者（法人）の親会社等（個人）	
⑯　入札参加事業者（法人）の親会社等（法人）の役員	
４　未成年者登記簿の謄本※7	
⑰　入札参加事業者（個人）	
⑱　入札参加事業者（法人）の役員	
⑲　入札参加事業者（法人）の親会社等（個人）	
⑳　入札参加事業者（法人）の親会社等（法人）の役員	
５　誓約書［別添］	
㉑　入札参加事業者（個人）	
㉒　入札参加事業者（法人）	
６　電磁的記録媒体※8	

※１　住民票の写しは、本籍地の記載のあるものとし、外国人登録原票の写しは、その者が外国人で外国人登録をしている場合に提出して下さい。また、いずれも発行後６ヶ月以内のものを提出して下さい。

※２　法定代理人とは、その者が営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者の場合の当該未成年者の法定代理人をいいます。

※３　役員と同等以上の支配力を有する者とは、正規の役員ではないが、相談役、顧問等名称のいかんを問わず、役員と同等以上の支配力を有する者をいいます。

※４　親会社等とは、入札参加事業者と施行令第３条第１項各号のいずれかに該当する関係（特定支配関係）を有する者とします。

※５　登記事項証明書（履歴事項全部証明書）は、発行後６ヶ月以内のものを提出して下さい。

※６　戸籍抄本は、その者が営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者の場合及びその者が未成年者で婚姻により成年に達したものとみなされている場合（民法第７５３条）に提出して下さい。

※７　未成年者登記簿の謄本は、その者が未成年者であって、営業に関し成年者と同一の行為能力を有する場合（婚姻により成年に達したものとみなされている場合を除く。）に提出して下さい。

※８　電磁的記録媒体の作成要領

意見聴取に必要な電磁的記録は、氏名カナ、氏名漢字、生年月日、性別とし、これらをＣＳＶ形式（例えば、エクセル、アクセス等）により、電磁的記録媒体（ＣＤ－Ｒ）に以下の要領で記録する。

① 電磁的記憶媒体に記載すべき対象者は、第２面～第７面に記載された全ての者とする。

② 氏名カナは、半角で記録し、姓と名の間を半角で１マス空ける。

③ 氏名漢字は、全角で記録し、姓と名の間を全角で１マス空ける。なお、常用漢字でない等の理由により、漢字が記録不可能な場合は、当該漢字に代えて平仮名を記録する。

④ 生年月日のうち、年、月及び日については、半角の２桁で記録する。元号については、明治の場合は「M」、大正の場合は「T」、昭和の場合は「S」、平成の場合は「H」と半角で記録する。

⑤ 性別については、男性の場合は「M」、女性の場合は「F」と半角で記録する。

⑥ 氏名カナ、氏名漢字、元号、年、月、日及び性別は、それぞれセル毎で区切る。

⑦ 記載例（データ上の記載）

昭和 38 年 7 月 14 日生まれの公共太郎（男性）の場合は、

氏名カナ（半角）	氏名漢字（漢字）	元号（半角）	年	月	日	性別
ｺｳｷｮｳ ﾀﾛｳ	公共　太郎	S	38	7	14	M

［別添］

支出負担行為担当官
東北地方整備局長
縄田　　正　殿

平成　　年　　月　　日
住　　所
商 号 又 は 名 称　　㊞

誓　約　書

平成●年●月●日付けで公告のありました「H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務」の入札に参加するにあたり、下記のとおり誓約します。

記

1　競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成 18 年法律第 51 号）第 15 条において準用する第 10 条各号に該当する者でないこと。

2　予算決算及び会計令（昭和 22 年勅令第 165 号）第 70 条及び第 71 条の規定に該当しない者であること。

3　他の入札参加者又は所属する共同体以外の共同体の構成員との間に以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。

① 資本関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社又は子会社の一方が更生会社又は更生手続が存続中の会社である場合は除く。

ｱ)親会社と子会社の関係にある場合

ｲ)親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

② 人的関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただしｲ)については、会社の一方が更生会社又は更生手続が存続中の会社である場合は除く。

ｱ)一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合

ｲ)一方の会社の役員が、他方の会社の管財人を現に兼ねている場合

4　国営みちのく杜の湖畔公園事務所で平成 25 年度に実施の「みちのく公園運営維持管理履行確認業務」、平成 25 年度に実施の「みちのく公園利用者満足度調査業務」、平成 26 年度に実施の「みちのく公園運営維持管理履行確認業務」、平成 26 年度に実施の「みちのく公園利用者満足度調査分析業務」に参加している者及び当該業務の監理技術・担当技術者の出向・派遣元並びにこれらの者と資本面・人事面で関係がある者でないこと。

5　申請書類の内容については事実と相違ないこと。

上記誓約に相違があった場合は、入札参加の取消し、契約解除等の措置又は処分も甘受し、一切の意義を申し立てないことを併せて誓約します。

以上

申請書類における留意事項について

１．提出部数は１部とし、通しの頁数を次の例ように頁右下に記載するものとする。
（例　1／10，2／10･･･9／10，10／10）。

２．提出様式１－２「企業の業務実績」
①記載した業務に係る契約書の写し及び業務計画書等を必ず添付すること。
②単体および共同体の担当する分担業務については、「本業務全体のマネジメント及び企画立案業務」、「施設・設備維持管理業務」「植物管理業務」、「収益施設等管理運営業務」とし、さらに細かく業務を分担する場合には「施設・設備維持管理業務のうち、施設管理」などの記載とし、独自に「総合運営管理業務（例）」など独自の名称は作らないこと。
③本業務全体のマネジメント及び企画立案業務の実績については、説明書１．（２）１）で記載しているとおり、必ず「本公園の運営維持管理全般について目標及び業務計画を策定し、多岐にわたる業務について総合的な調整を行い、適切な進捗管理を実施」した会社とし、その内容について契約書で記載されていない場合は、その内容が確認できる業務の仕様書等も添付すること。
④共同体の場合は、本業務全体のマネジメント及び企画立案業務を担当する企業を代表企業とすること。

３．提出様式１－３「総括（業務）責任者等の業務実績」
①記載した業務に係る契約書の写し及び業務計画書等を必ず添付すること。
②「本業務全体のマネジメント及び企画立案業務」、「施設・設備維持管理業務」、「植物管理業務」、「収益施設等管理運営業務」の業務責任者においては、業務を分割し複数の業務責任者を配置できないものとする。なお、複数　配置した場合には、特定しない。
ただし、実施要領に定めた範囲において兼務は可能とする。
③共同体の場合は、本業務全体の計画立案及びマネジメント業務を担当する総括責任者を代表企業の社員（予定を含む）とすること。また、「所属・役職」の欄に会社名を記載すること。

４．提出様式１－４「守秘性に関する要件」
①守秘義務に関する規定を定めた社内の規則等(該当ページのみ)を添付すること。また、共同体の場合は、構成員毎に様式１－４の提出及び守秘義務に関する規定を定めた社内の規則等(該当ページのみ)を添付すること。該当部分に下線を引くこと。

５．提出様式１－５－１「業務実施体制」
①共同体の場合は、備考欄に所属企業名および職務、配置予定者の氏名を記載すること。
②組織図（業務実施のための体制図）を添付すること。その際に担当する分担業務を記載すること。
③実施要項３．３．表８に定める業務を分割し複数の業務責任者を配置できないものとする。なお、複数配置した場合には、特定しない。

６．提出様式１－５－２「業務実施における対応方針」
Ａ４版片面１枚以内で、文字寸法は１０．５ポイント以上とすること。
図表等を入れる場合は、コピー等により判読不可能とならない文字の大きさ９ポイント程度までとし、判読できない場合は、図表等を評価しない場合がある。白黒片面印刷で提出すること。

７．提出様式１－６「実施方針」
Ａ４版片面２枚以内で、文字寸法は１０．５ポイント以上とすること。
図表等を入れる場合は、コピー等により判読不可能とならない文字の大きさ９ポイント程度までとし、判読できない場合は、図表等を評価しない場合がある。白黒片面印刷で提出すること。

８．提出様式１－１０「入札参加事業者等確認書」
落札者は、住民票の写し（外国人の場合は外国人登録原票の写し）について、落札決定日から２週間以内に提出すること。
様式のデータおよび電磁的記録媒体（第８面参照）をCD－Rで提出すること。

（提出様式２－１）

企画書

業務の名称　　H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務

履行期限　　平成　　年　　月　　日

標記業務について、企画書を提出します。

平成　　年　　月　　日

支出負担行為担当官
東北地方整備局長
　　縄田　　正　殿

提出者）住　　所
　　電話番号
　　会 社 名
　　代 表 者　役職名　　氏　　名　　印

作成者）担当部署
　　氏　　名
　　電話番号
　　ＦＡＸ
　　Ｅ－mail

（共同企業体の場合は、以下のように記入すること。）
　　住　所　：共同体事務所の所在地
　　電話番号：共同体事務所の電話番号
　　ＦＡＸ　：共同体事務所のＦＡＸ番号
　　会社名　：○○○○業務
　　　△△・○○共同体
　　代表者　：△△㈱　役職名　　氏名　　印

注）紙入札方式による場合は代表者印を押印してください。

（提出様式２－２－１）

１）目標とする公園利用者数の確保に関する提案

基本的な考え方・方針

○○○を基本的な方針として、○○○

公園利用者数【数値目標】　（単位：万人）

年目	１年目					２年目	３年目
年間 公園利用者□							
四半期毎 公園利用者数	1	2	3	4	計		

１．企画提案項目：○○○の活用
・具体的な企画提案：○○○を活用し、・・・・実施します。
・期待される効果：○○○を活用することにより、・・・・が期待されます。

２．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

３．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

４．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

５．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

※各企画提案項目には１から５までの通し番号を付けること。
※目標とする数値を設定の上、その公園利用者数確保に向けて、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式２－２－１２の改善提案も行うこと。
※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。
※公園利用者数は、２年目以降も四半期の目標を記入すること。

（提出様式２－２－２）

２）利用満足度の向上に関する提案

基本的な考え方・方針

○○○を基本的な方針として、○○○

公園利用者の満足度（満足）【数値目標】　（単位：%）

年目	１年目					２年目	３年目
年間 公園利用者の 満足度							
四半期毎 公園利用者の 満足度	1	2	3	4	計		

１．企画提案項目：○○○の活用
・具体的な企画提案：○○○を活用し、・・・・実施します。
・期待される効果：○○○を活用することにより、・・・・が期待されます。

２．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

３．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

４．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

５．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

※各企画提案項目には１から５までの通し番号を付けること。
※目標とする数値を設定の上、その満足度数の向上に向けて、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式２－２－１２の改善提案も行うこと。
※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。
※公園利用者の満足度【数値目標】は、2 年目及び 3 年目についても、1 年目と同様、四半期毎の目標を記入すること。

（提出様式２－２－３）

３）地域特性を活かした植物管理に関する提案

基本的な考え方・方針
　○○○を基本的な方針として、○○○

１．企画提案項目：○○○の活用
・具体的な企画提案：○○○を活用し、・・・・実施します。
・期待される効果：○○○を活用することにより、・・・・が期待されます。

２．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

３．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

４．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

５．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

※各企画提案項目には１から５までの通し番号を付けること。
※企画提案項目の１．～５．に、本公園内の自然資源等を活用した魅力ある花修景や風景の演出、里地・里山の風景の演出に関して、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案によって、設計数量が変更する場合には．必ず提出様式２－２－１２の改善提案も行うこと。
※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

（提出様式２－２－４）

４）公園特性及び資源、施設を活かした運営管理に関する提案

基本的な考え方・方針
　○○○を基本的な方針として、○○○

１．企画提案項目：○○○の活用
・具体的な企画提案：○○○を活用し、・・・・実施します。
・期待される効果：○○○を活用することにより、・・・・が期待されます。

２．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

３．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

４．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

５．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

※各企画提案項目には１から５までの通し番号を付けること。
※企画提案項目の１．～５．に、本公園内の公園特性及び資源、施設を活かした運営管理に関して、実現性のある企画提案及び期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式２－２－１２の改善提案も行うこと。
※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

（提出様式２－２－５）

５）多様な利用プログラムの提供に関する提案

基本的な考え方・方針　　○○○を基本的な方針として、○○○

イベント・行事等利用プログラムの種類・開催数、参加人数【数値目標】

イベント・行事名	１年目		２年目	３年目
	開催数 (回)	参加人数 (人)		
花修景イベント		○～○○		
ふるさと村体験イベント				
自然共生園体験プログラム				
地域と連携したイベント				

１．企画提案項目：○○○の実施
・具体的な企画提案：○○○を活用し、・・・・実施します。
・期待される効果：○○○を活用することにより、・・・・が期待されます。

２．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

３．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

４．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

５．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

※各企画提案項目には１から５までの通し番号を付けること。
※企画提案項目１に、公園全体について、各種イベントの開催数の目標を具体的に記述する。
※企画提案項目２～５に、各種イベントの目標の達成に向けて、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※自主事業の自主イベントの企画提案については「(提出様式２－２－１０) 自主事業に関する提案」に記述するものとし、本様式では委託費で行う行催事(材料代等実費を公園利用者から徴収すること等ができるものを含む)のみを記載すること。
※各イベントの内容及び実施回数は重複してはならない。
※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式２－２－１２の改善提案も行うこと。
※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。
※イベント・行事等利用プログラムの種類・開催数、参加人数【数値目標】は、２年目及び３年目についても、１年目と同様、開催数及び参加人数の目標値を記入すること。

（提出様式２－２－６）

６）情報受発信の充実に関する提案

基本的な考え方・方針
○○○を基本的な方針として、○○○

マスコミ報道件数・ホームページアクセス件数【数値目標】　（単位：件）

年目	１年目	２年目	３年目
年間 マスコミ 報道件数	○○	○○	○○
年間 ホームページ アクセス件数	○○	○○	○○

１．企画提案項目：○○○の活用
・具体的な企画提案：○○○を活用し、・・・・実施します。
・期待される効果：○○○を活用することにより、・・・・が期待されます。

２．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

３．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

４．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

５．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

※各企画提案項目には１から５までの通し番号を付けること。
※マスコミ報道件数やホームページアクセス件数の目標を設定の上、それら実施・達成に向けて、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式２－２－１２の改善提案も行うこと。
※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

（提出様式２－２－７）

７）地域との連携活動・市民との協働活動に関する提案

基本的な考え方・方針
　○○○を基本的な方針として、○○○

１．企画提案項目：○○○と連携
・具体的な企画提案：○○○と連携し、・・・・実施します。
・期待される効果：○○○と連携することにより、・・・・が期待されます。

２．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

３．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

４．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

５．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

※各企画提案項目には１から５までの通し番号を付けること。
※企画提案項目１．～２．に、周辺自治体や学校、地域住民等関係機関や関係者との連携体制、協力体制の構築に向けて、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案項目３．～５．に、ボランティアやＮＰＯ団体との連携方策及びボランティア活動の充実・継続に向けて、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式２－２－１２の改善提案も行うこと。
※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

（提出様式２－２－８）

８）公園利用者等の安全を確保する管理手法に関する提案

基本的な考え方・方針
　○○○を基本的な方針として、○○○

１．企画提案項目：○○○と活用
・具体的な企画提案：○○○を活用し、・・・・実施します。
・期待される効果：○○○を活用することにより、・・・・が期待されます。

２．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

３．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

４．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

５．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

※各企画提案項目には１から５までの通し番号を付けること。
※企画提案項目１．～２．に、公園利用者の安全・安心を確保する施設管理および運営管理について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案項目３．～４．に、既存地形や本公園の特性を踏まえた上で、ハード面・ソフト面でのユニバーサルデザイン対応について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案項目５．に、公園スタッフに関する事故を未然に防ぐ取組について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式２－２－１２の改善提案も行うこと。
※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

（提出様式２－２－９）

９）緊急時及び非常時の対応に関する提案

基本的な考え方・方針
　○○○を基本的な方針として、○○○

１．企画提案項目：○○○の実施
・具体的な企画提案：○○○について、・・・・実施します。
・期待される効果：○○○をすることにより、・・・・の防止が期待されます。

２．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

３．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

４．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

５．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

※各企画提案項目には１から５までの通し番号を付けること。
※企画提案項目１．～２．に、緊急事態を想定し、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案項目３．～４．に、トラブル時や緊急時に円滑に対応し、かつ被害を拡大させないためのハード面・ソフト面での対応策について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案項目５．に、繁忙期において、混乱回避のための対応策について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式２－２－１２の改善提案も行うこと。
※記載にあたっての注意事項等は本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

（提出様式２－２－１０）

１０）自主事業に関する提案

基本的な考え方・方針
　○○○を基本的な方針として、○○○

１．企画提案項目：○○○の実施
・具体的な企画提案：○○○において、・・・・○○○を実施します。
・期待される効果：○○○を実施することにより、・・が期待されます。

２．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

３．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

４．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

５．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

※各企画提案項目には１から５までの通し番号を付けること。
※公園の目的・魅力の向上の観点について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式２－２－１２の改善提案も行うこと。
※自主事業：事業者の独立採算により行う事業をいう。
※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

（提出様式２－２－１１）

１１）収益施設の運営に関する提案

基本的な考え方・方針
　○○○を基本的な方針として、○○○

１．企画提案項目：○○○の活用
・具体的な企画提案：○○○を活用し、・・・・実施します。
・期待される効果：○○○を活用することにより、・・・・が見込まれます。

２．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

３．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

４．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

５．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

※各企画提案項目には１から５までの通し番号を付けること。
※企画提案項目１．駐車場における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案項目２．宿泊施設（オートキャンプ場）における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案項目３．貸しボート施設における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案項目４．飲食施設における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案項目５．物販施設における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案によって、設計数量が変更する場合には、必ず提出様式２－２－１２の改善提案も行うこと。
※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

（提出様式２－２－１２）

１２）各業務の最低水準（現行基準）として示された仕様書に対する、改善提案
基本的な考え方・方針 ○○○を基本的な方針として、○○○ １．改善提案項目：○○○工 ・設計数量：○○ｍ２ ・変更数量：○○ｍ２ ・変更可能な理由：○○○を導入し、・・○○の質が向上（○○を削減）します。 ・期待される効果：○○○を導入することにより、・・・の削減が見込まれます。 ２．企画提案項目： ・具体的な企画提案： ・期待される効果： ３．企画提案項目： ・具体的な企画提案： ・期待される効果： ４．企画提案項目： ・具体的な企画提案： ・期待される効果： ５．企画提案項目： ・具体的な企画提案： ・期待される効果：

※各改善提案項目には通し番号を付けること。
※改善提案による質の維持向上又は経費の削減（あるいはその両方）に関する提案について、実現性のある改善提案および期待される効果を具体的に記述する。
※設計数量が変更となる場合には、数量総括表に変更数量を記述して提出すること。
※記載にあたっての注意事項等は、本様式の【別添】に示すので必ず確認すること。

別紙 P430

【別 添】

企画書の提案に関する注意事項等

１．各企画提案および改善提案について、着眼点が他と比較して優れており、具体性、実現性があり、当該公園において適切かつ効果的なものであるか等の妥当性について総合的な観点から評価する。

２．各企画提案および改善提案の頁数は、説明図表を含めＡ４版２頁以内とする。
　上記頁数を超えた場合、加点評価対象は２頁目までに記載されている内容とし、３頁目以降に記載した内容は加点評価対象としない。ただし、３頁目以降に記載した内容（履行不可と判断されたものを除く。）についても特定された場合は、履行義務は負うものとする。

３．各企画提案の項目数は最大５項目までとし、記載の順に１から５までの通し番号を付けること。
　加点評価対象は番号１から５の企画提案項目までとし、これを超えた企画提案項目は加点評価対象としない。また、通し番号の記載がない企画提案項目についても加点評価対象としない。ただし、超過した企画提案項目又は通し番号の記載がない企画提案項目（履行不可と判断されたものを除く。）についても特定された場合は、履行義務は負うものとする。

４．改善提案は、記載の順に１から通し番号を付けること。
　通し番号の記載がない改善提案項目については加点評価対象としない。ただし、通し番号の記載がない改善提案項目（履行不可と判断されたものを除く。）についても特定された場合は、履行義務は負うものとする。
　頁数は、上記２．によるものとする。

５．１つの企画提案項目は１つの着目対象（〇 〇 対策、等）に限って設定すること。
　複数の着目対象に対する企画提案項目を記載した場合には、当該企画提案項目を加点評価対象としない場合がある。ただし、当該企画提案項目（履行不可と判断されたものを除く。）についても特定された場合は、履行義務は負うものとする。

６．１つの企画提案項目に対する具体的な企画提案は、業務の特性及び現場条件等を考慮のうえ、企画提案項目とした着目対象に関して効果を発現させるための実施方法（効果を高めるために付帯して行うものを含む。）を具体的に記載する。
　曖昧な表現及び「仕様書に基づき履行」等の簡易な表現はしないこと。

７．以下に示すような企画提案項目は、標準案と同程度であり効果が期待できないものとし、加点評価しない。
　①仕様書及び関係法令を遵守した標準的な内容

８．以下に示すような企画提案項目は、実施を認めないもの（履行不可）とする。
　①関係法令に違反するもの
　②入園料、使用料等の増減を変更させるもの
　③開園日時を変更させるもの（主催イベントなど仕様書で明示してあるものは除く）

９．文字寸法は１０．５ポイント以上とする。図表等を入れる場合は、コピー等により判読不可能とならない文字の大きさ９ポイント程度までとし、判読できない場合は、図表等を評価しない場合がある。

10．白黒片面印刷で提出するものとする。

11．企画書の提出部数は１部とし、通しの頁数を以下の例ように頁右下に記載するものとする。（例　1／10，2／10・・・9／10，10／10）。

12．企画書に個別法人および個別グループ等が特定できる記載内容（法人名、個人名など）がある場合は、その記載された頁に該当する実施要項表９に示す「区分」は加点評価対象としない。ただし、当該区分（履行不可と判断されたものを除く。）についても特定された場合は、履行義務は負うものとする。

（例）▲▲会社　　→　　当法人
■■財団　　→　　当法人
◇◇共同体　　→　　当法人
□□グループ　　→　　関連グループ　等
※固有の名称は用いないこと。

13．各企画提案および改善提案を作成する上で、同様な内容を記述する場合は、該当箇所に「(再掲)」と記載すること。ただし、加点対象とするが、実施要項表９に示す「区分」によって評価が異なる場合がある。

14．（提出様式２－２－１、２、及び５）の数値目標の２年目及び３年目の記入にあたっては、１年目の例示と同様な欄を設けて記入すること。

国営みちのく杜の湖畔公園

収益施設運営計画書

提　出　様　式

国土交通省　東北地方整備局

【企画書提出時に提出すること】
（様式３－１）

平成　　年　　月　　日

収益施設運営計画書

国土交通省　東北地方整備局　　殿

（申込者）社　名

代表者　　印

所在地

TEL(FAX)

下記施設について、国営みちのく杜の湖畔公園収益施設運営計画書を提出します。

記

（１）所 在 地　宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松 53-9
（２）対象施設　駐車場（５箇所）、飲食・物販施設（４箇所）、船遊施設（１箇所）、
　　宿泊施設（オートキャンプ場）（１箇所）、自動販売機、公衆電話

＊共同体として参加する者が提出する場合は、H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務について、業務全体のマネジメント及び企画立案業務をする者とする。

（様式３－２）

収益施設運営計画

（1）運営施設全体の運営計画
・基本的な考え方
・取組方策
・混雑期、閑散期に対応した運営方針

※運営施設全体の運営計画について、基本的な考え方及び取り組み方策を具体的に記述すること。
また、混雑期、閑散期に対応した運営方針も具体的に記述すること。

※図表を含みＡ４版２枚までとし、文字サイズは１０．５ポイント以上とする。

（様式３－３）

（２）収益施設の運営に関する提案

１．企画提案項目：○○○の設定
・具体的な企画提案：○○○ を設定し、・・・・実施します。
・期待される効果：○○○ を設定する事により、・・・・が見込まれます。

２．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

３．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

４．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

５．企画提案項目：
・具体的な企画提案：
・期待される効果：

※各企画提案項目には１から５までの通し番号を付けること。
※企画提案項目１．**駐車場**における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案項目２．**飲食施設**における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案項目３．**物販施設**における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案項目４．**船遊施設（貸しボート）**における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※企画提案項目５．**宿泊施設（オートキャンプ場）**における公園利用者サービスの向上に向けた運営について、実現性のある企画提案および期待される効果を具体的に記述する。
※文字寸法は１０．５ポイント以上とする。図表等を入れる場合は、コピー等により判読不可能とならない文字の大きさ９ポイント程度までとする。白黒片面印刷で提出するものとする。
※本様式に記述した企画提案については、企画書提出様式２－２－１２と同様な内容とする。

（様式３－４－１）

（３－１）駐車場の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービス
運営期間、運営時間
料金設定
主なサービス

※収益施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービスを具体的に記述すること。
※様式は、図表を含みＡ４版２枚までとし、文字サイズは１０．５ポイント以上とする。
※仕様書に示す期間・時間、料金を超える提案は不可とする。

（様式３－４－２）

（３－２）飲食施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービス
運営期間、運営時間
料金設定
主なサービス

※収益施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービスを具体的に記述すること。
※様式は、図表を含みＡ４版２枚までとし、文字サイズは１０．５ポイント以上とする。
※仕様書に示す期間・時間・料金を超える提案は不可とする。

（様式３－４－３）

（３－３）物販施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービス
運営期間、運営時間
料金設定
主なサービス

※収益施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービスを具体的に記述すること。
※様式は、図表を含みＡ４版２枚までとし、文字サイズは１０．５ポイント以上とする。
※仕様書に示す期間・時間、料金を超える提案は不可とする。

（様式３－４－４）

（３－４）船遊施設（貸しボート）の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービス
運営期間、運営時間
料金設定
主なサービス

※収益施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービスを具体的に記述すること。
※様式は、図表を含みＡ４版２枚までとし、文字サイズは１０．５ポイント以上とする。
※仕様書に示す期間・時間・料金を超える提案は不可とする。

（様式３－４－５）

（３－５）宿泊施設（オートキャンプ場）の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービス
運営期間、運営時間
料金設定
主なサービス

※収益施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービスを具体的に記述すること。
※様式は、図表を含みＡ４版２枚までとし、文字サイズは１０．５ポイント以上とする。
※仕様書に示す期間・時間、料金を超える提案は不可とする。

（様式３－４－６）

（３－６）自動販売機の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービス
運営期間、運営時間
料金設定
主なサービス

※収益施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービスを具体的に記述すること。
※様式は、図表を含みＡ４版２枚までとし、文字サイズは１０．５ポイント以上とする。
※仕様書に示す期間・時間、料金を超える提案は不可とする。

（様式３－４－７）

（３－７）公衆電話の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービス（新たに設置する場合）
運営期間、運営時間
料金設定
主なサービス

※収益施設の運営期間、運営時間、料金設定、主なサービスを具体的に記述すること。
※様式は、図表を含みＡ４版２枚までとし、文字サイズは１０．５ポイント以上とする。
※仕様書に示す期間・時間、料金を超える提案は不可とする。
※ただし、公衆電話１台は既設（東北地方整備局設置）である。

H28-31 国営みちのく杜の湖畔公園
運営維持管理業務

別添資料

平成２７年７月

国土交通省　東北地方整備局

みちのく杜の湖畔公園　仕様書に関連する別添・様式

分類	資料No	資料名	頁番号
共通仕様書	別添-1	公園平面図	別添 P1
	別添-2	国土交通本省委託契約取扱要領	別添 P2
	別添-3	管理事務所図	別添 P39
	別添-4	国営みちのく杜の湖畔公園における行為の禁止等に関する取扱要領	別添 P40
	別添-5	「国営みちのく杜の湖畔公園　運営維持管理業務」における情報セキュリティについて	別添 P42
	別添-6	占用許可物件関係	別添 P44
	別添-7	みちのく公園巡視日誌	別添 P49
	別添-8	自然災害対応実施要領	別添 P50
	別添-9	国営みちのく杜の湖畔公園災害対策運営計画 大規模災害対応マニュアル（地震編）（危機管理マニュアル）	別添 P51
	別添-10	園内施設（設備等）位置図	別添 P62
	別添-11	提供施設等取り扱いについて	別添 P102
	別添-12	国営公園維持管理業務委託費で取得した備品の取扱いについて	別添 P105
企画立案	別添-13	業務入園について	別添 P110
	別添-14	園内車両入園規則	別添 P113
	別添-15	利用の手続き	別添 P116
	別添-16	入園料徴収フロー	別添 P123
	別添-17	みちのく公園管理センター消防計画	別添 P125
	別添-18	継続必要性の高いイベント対応	別添 P140
	別添-19	許認可事務	別添 P141
	別添-20	行催事について	別添 P143
	別添-21	団体利用案内	別添 P146
	別添-22	行催事実施計画書例	別添 P151
	別添-23	国営みちのく杜の湖畔公園ボランティア活動規約	別添 P176
	別添-24	グラフィックマニュアル	別添 P195
	別添-25	ペット対応	別添 P199
	別添-26	接客・接遇	別添 P200
	別添-27	パスポートの運用について	別添 P203
	別添-28	巡視ルート等	別添 P205
	別添-29	機械警備実施要領	別添 P212
	別添-30	風に対する安定性の低い仮設遊具に係る安全運用要領	別添 P213
	別添-31	みちのく公園臨時ヘリポート管理運営要領について	別添 P225
	別添-32	自然共生園・里山地区管理運営・維持管理の手引き（案）	別添 P231
施設・設備 維持管理	別添-33	建物・工作物に係る点検整備（位置図）	別添 P302
	別添-34	建物・工作物に係る点検整備計画	別添 P344
	別添-35	建物・工作物に係る冬季対応（積雪・氷雪対応等）	別添 P345
植物管理	別添-36	芝生管理区域図	別添 P373
	別添-37	中低木・高木管理区域図	別添 P378
	別添-38	林地管理区域図	別添 P385
	別添-39	草地管理区域図	別添 P387
	別添-40	花壇・草花管理区域図	別添 P396
	別添-41	耕作地管理区域図	別添 P397
	別添-42	皆伐更新管理区域図	別添 P398
	別添-43	貴重種一覧表	別添 P399
	別添-44	自然共生園　植物管理の手引き（案）（抄）	別添 P401
	別添-45	里山地区　植物管理の手引き（案）（抄）	別添 P404
収益施設 運営規定書	別添-46	収益施設位置図	別添 P408
	別添-47	収益施設運営対象区域図	別添 P409
	別添-48	収益施設提供物品一覧（エコキャンプみちのく）	別添 P422
その他	別添-49	公園利用重点調整区域図	別添 P425
様式	様式1	管理月報	別添 P426
	様式2	管理四半期報	別添 P431
	様式3	包括的な質の月別報告	別添 P432

公園平面図


公園平面図
釜房ダム
至仙台
釜房湖
湖面・湖畔のゾーン
里山地区（森と環境のゾーン）
自然生態園
森の楽校エリア
地域交流拠点エリア
ふれあいプラザ「あだこだ」
（軽食喫茶店・休憩所・トイレ）
ボート乗り場
湖畔のひろば
彩のやかた
憩いの森
わらすこひろば
花木園
前川てんぼう台
ふるさと村
多目的ホール
「ふるふる」
みちのくセンター
南ゲート
時のひろば
彩のひろば
駐車場
南地区
（文化と水のゾーン）
一般国道286号
川崎バイパス
パークウエイ
至山形
北地区
（健康と緑のゾーン）
太郎川
西入口エリア
管理エリア
草原エリア
みちの人自然共生園
オートキャンプエリア
N

国土交通本省委託契約取扱要領

国土交通本省委託契約取扱要領

平成１３年４月２日
国官会第２９３号

改　正	平成１７年６月　２日	国官会第３２１－２号
改　正	平成１７年９月　１日	国官会第８２３号
改　正	平成２０年８月　１日	国官会第８３６－２号
改　正	平成２０年９月１７日	国官会第９８４号
改　正	平成２２年３月２３日	国官会第２１１７号
改　正	平成２３年３月３１日	国官会第２９９４号
改　正	平成２４年３月３０日	国官会第３３８３号
改　正	平成２５年３月２５日	国官会第３６７７号
改　正	平成２６年３月２８日	国官会第３３９５号
改　正	平成２７年３月３１日	国官会第４０４９号

（通則）

第１　国土交通本省の所掌業務を委託契約を締結して国以外の者に委託する場合の取扱いについては、他の法令等に定めるもの並びに各委託事業に係る委託契約書又は委託費の取扱いに関する要領等に定めるもののほか、この要領の定めるところによる。

（委託業務実施要領）

第２　支出負担行為担当官（分任支出負担行為担当官を含む。以下「担当官」という。）は、業務委託をしようとするときは、次に揚げる項目を明らかにした委託業務実施要領（以下「実施要領」という。）を、委託しようとする者に送付するものとする。

一　名称
二　委託料の限度額
三　業務の目的及び内容
四　業務の実施場所
五　業務の実施期間
六　その他必要な事項（成果物の仕様）

（委託料の算定）

第３　担当官は、実施要領に基づく委託料の積算調書を作成する。

（実施計画書等の提出）

第４　担当官は、第２により実施要領の送付を受けこれを受託しようとする者（以下「受託者」という。）

から、次に掲げる計画書等を提出させるものとする。なお、変更しようとするときも同様とする。

一　実施計画書（別記様式第１）

二　四半期別必要経費内訳書（別記様式第２）

三　承諾書

四　実施体制書(別記様式第３）

五　その他担当官が必要とする書類

（契約の締結）

第５　担当官は、受託者から第４に掲げる書類を受理し、その内容を審査のうえ適当と認めたときは、別紙委託契約書により委託契約を締結するものとする。

２　委託契約書の各条項により難い特別の事情がある場合においては、必要に応じ適宜条項を変更することができる。

（再委託等）

第６　受託者は、業務の一部（「主たる部分」を除く。）を第三者に委任し、又は請け負わせようとするとき（以下「再委託」という。）は、あらかじめ再委託（変更等）承諾申請書（別記様式第４）を委託者に提出し、承諾を得なければならない。なお、変更しようとするときも同様とする。

２　前項の承諾を得た場合において、再委託の相手方がさらに再委託を行うなど複数の段階で再委託が行われるときは、その履行体制に関する書面（別記様式第５）を委託者に提出しなければならない。なお、変更しようとするときも同様とする。

（報告書等の提出）

第７　担当官は、受託者が当該業務の委託を完了したときは、遅滞なく、次に掲げる報告書（正副２通）を成果物に添えて提出させるものとする。

一　完了報告書（別記様式第６）

二　精算報告書（別記様式第７）

三　委託費経費内訳報告書（別記様式第８）

四　残存物件報告書（別記様式第９）

２　担当官は、受託者が第８第３項による補正命令に基づき当該業務の委託を完了したときは、遅滞なく、次に掲げる報告書（正副２通）を成果物に添えて提出させるものとする。

一　補正完了報告書（別記様式第６に準ずる様式）

二　精算報告書

三　残存物件報告書

（検 査 等）

第８　担当官は、第７第１項の成果物及び完了報告書等を受理したときは、自ら又は国土交通本省会計事務取扱細則（以下「細則」という。）第３３条に基づき補助者に命じて検査を行うものとする。

２　前項により検査を命じられた職員（以下「検査職員」という。）は、前項の検査の結果不合格と認

めたときは、細則第３４条に定める検査調書に次に掲げる事項を付記して担当官に提出するものとする。

一　不合格である旨

二　不合格と認めた理由

三　その措置についての意見

３　担当官は、第１項の検査の結果不合格と認めたとき、又は前項の検査調書を受理したときは、受託者に対し補正を命ずるものとする。

４　第１項の規定は、第７第２項の成果物及び補正完了報告書等を受理した場合に準用する。

５　検査職員は、第１項（第４項において準用する場合を含む。）の検査の結果合格と認めたときは、細則第３４条により検査調書を担当官に提出するものとする。

（担当職員の任命等）

第９　担当官は、必要があると認めたときは、次に掲げる事務を行わせるため、担当職員を任命し、　任命後すみやかに受託者に通知するものとする。

一　委託業務の処理状況についての調査

二　委託料の経理状況についての監査

三　その他委託業務についての必要な指示

（概　算　払）

第 10　担当官は、必要があると認めたときは、受託者に対し概算払を請求させることができる。

（委託費の精算）

第 11　担当官は、受託者から第７の報告を受けたときは、遅滞なくその内容を審査し、適正と認めたときは、委託費の額を確定し、これを受託者に通知するものとする。

（請求書の受理）

第 12　担当官は、受託者から官署支出官官職宛ての請求書を受理するものとし、受理後は、必要書類を添えて官署支出官に回付するものとする。

附則

１．この要領は、平成１３年４月２日から適用する。

附則（平成１７年６月　２日国官会第３２１－２号）

１．この要領は、平成１７年６月２日から適用する。

附則（平成１７年９月　１日国官会第８２３号）

１．この要領は、平成１７年９月１日から適用する。

附則（平成２０年８月　１日国官会第８３６－２号）

１．この要領は、平成２０年８月１日から適用する。

附則（平成２０年９月１７日国官会第９８４号）

１．この要領は、平成２０年１０月１日以降に入札手続を開始する契約について適用する。

附則（平成２２年３月２３日国官会第２１１７号）

１．この要領は、平成２２年４月１日から適用する。

附則（平成２３年３月３１日国官会第２９９４号）

１．この要領は、平成２３年４月１日から適用する。

附則（平成２４年３月３０日国官会第３３８３号）

１．この要領は、平成２４年４月１日から適用する。

附則（平成２５年３月２５日国官会第３６７７号）

１．この要領は、平成２５年４月１日から適用する。

附則（平成２６年３月２８日国官会第３３９５号）

１．この要領は、平成２６年４月１日から適用する。

附則（平成２７年３月３１日国官会第４０４９号）

１．この要領は、平成２７年４月１日から適用する。

委　託　契　約　書

委託業務の名称　　（委託件名）

委託業務実施期間　　自　平成　　年　　月　　日
至　平成　　年　　月　　日

委託料の限度額　　￥　◆◆，◆◆◆，◆◆◆－
（うち消費税及び地方消費税額¥♦♦♦,♦♦♦－）

成果物の納入場所　　国土交通本省

頭書業務の委託について、委託者　支出負担行為担当官国土交通省　〇〇〇〇　◆◆◆◆と、受託者　□□□□　◆◆◆◆は、次の条項により委託契約を締結する。

（総　則）

第１条　受託者は、委託業務実施要領（以下「実施要領」という。）に基づき、頭書の委託料の限度額をもって、頭書の委託業務実施期間（以下「実施期間」という。）までに、頭書の委託業務（以下「委託業務」という。）を完了しなければならない。

２　前項の実施要領に明記されていない事項があるときは、委託者と受託者とが協議して定めるものとする。

（権利義務の譲渡等）

第２条　受託者は、この契約によって生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、又は承継してはならない。ただし、書面により委託者の承諾を得たときは、この限りではない。

（再委託の禁止等）

第３条　受託者は、業務の全部を一括して又は主たる部分を第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。ただし、第三者への委任が業務の一部であり、書面により委託者の承諾を得たときはこの限りではない。

２　前項の「主たる部分」とは、業務における総合的企画、業務遂行管理、手法の

決定及び技術的判断等をいうものとする。
３　受託者は、業務の一部（「主たる部分」を除く。）を第三者に委任し、又は請け負わせようとするとき（以下「再委託」という。）は、あらかじめ再委託の相手方の住所、氏名、再委託を行う業務の範囲、再委託の必要性及び契約金額等について記載した書面を委託者に提出し、承諾を得なければならない。
　なお、再委託の内容を変更しようとするときも同様とする。
４　前項の規定は、受託者がコピー、ワープロ、印刷、製本、トレース、資料整理、計算処理、模型製作、翻訳、参考書籍・文献購入、消耗品購入、会場借上等の軽微な業務を再委託しようとするときには、適用しない。
５　第３項なお書きの規定は、軽微な変更に該当するときには、適用しない。
６　受託者が委託業務の一部を第三者に委託する場合において、これに伴う第三者の行為については、その責任を受託者が負うものとする。

（履行体制の把握）
第４条　受託者は、前条第３項の承諾を得た場合において、再委託の相手方がさらに再委託を行うなど複数の段階で再委託が行われるときは、前条第４項の軽微な業務を除き、あらかじめ当該複数段階の再委託の相手方の住所、氏名、再委託を行う業務の範囲を記載した書面（以下「履行体制に関する書面」という。）を委託者に提出しなければならない。履行体制に関する書面の内容を変更しようとするときも同様とする。
２　受託者は、前項の場合において、委託者が契約の適正な履行確保のため　必要な報告等を求めた場合には、これに応じなければならない。

（実施計画書等の変更等）
第５条　受託者は、実施計画書及び四半期別必要経費内訳書の変更（当該金額の相互間における２割以内の変更を除く。）をしようとするときは、変更後の実施計画書及び四半期別必要経費内訳書を委託者に提出し承認を受けなければならない。
２　委託者は、前項の変更後の実施計画書及び四半期別必要経費内訳書について遅滞なくその内容を審査し、不適当と認めたときは、受託者と協議するものとする。
３　委託者は、必要と認めるときは、受託者に対して委託業務の処理状況につき調査を行い、又は報告を求めることができる。

（委託業務の内容の変更等）
第６条　委託者は、必要がある場合には、委託業務の内容を変更し、又は委託業務を一時中止し、若しくは打ち切ることができる。
　この場合において、実施期間又は委託料を変更する必要があるときは、委託者と受託者とが協議して書面によりこれを定めるものとする。
２　前条第１項及び第２項の規定は、前項の場合について準用する。

３　第１項の場合において、受託者が損害を受けたときは、委託者は、その損害を賠償するものとし、その額は、委託者と受託者とが協議して定めるものとする。

（実施期間の延長等）

第７条　受託者は、その責に帰することができない事由により、実施期間までに委託業務を完了することができないことが明らかとなったときは、委託者に対して遅滞なくその理由を付して、実施期間の延長を求めることができる。

　この場合において、その延長日数は、委託者と受託者とが協議して定めるものとする。

２　委託者は、受託者の責に帰する事由により実施期間までに委託業務を完の成果及び委託業務の実施の過程において、派生的に生じた著作権、特許権及び実用新案権等の無体財産権については、委託者が承継するものとする。

（損害のために必要を生じた経費の負担）

第８条　委託業務の処理に関し発生した損害（第三者に及ぼした損害を含む。以下同じ。）のために必要を生じた経費は、受託者が負担しなければならない。

　ただし、その損害が委託者の責に帰する事由による場合においては、その損害のために必要を生じた経費は、委託者が負担するものとし、その額は、委託者と受託者とが協議して定めるものとする。

（検査及び引き渡し）

第９条　受託者は、委託業務を完了したときは、遅滞なく、成果物に添えて完了報告書、精算報告書、委託費経費内訳報告書及び残存物件報告書を委託者に提出しなければならない。

２　委託者は、前項の成果物、完了報告書、精算報告書、委託費経費内訳報告書及び残存物件報告書を受理したときは、その日から１０日以内に委託者又は委託者の指定した職員により検査を行わなければならない。

３　受託者は、前項の検査の結果不合格となり、補正を命ぜられたときは、遅滞なく当該補正を行い、成果物に添えて補正完了報告書、精算報告書、委託費経費内訳報告書及び残存物件報告書を委託者に提出しなければならない。

４　第２項の規定は、委託者が前項の成果物、補正完了報告書、精算報告書、委託費経費内訳報告書及び残存物件報告書を受理した場合に準用する。

５　委託者は、第２項（第４項において準用する場合を含む。）の検査の結果､合格と認めた場合は、委託料の額を確定し、受託者にその旨を通知しなければならない。

６　前項の委託料の確定額は、委託業務に要した経費の実支出額と委託料の限度額のいずれか低い額とする。

７　受託者は、第５項の通知を受けたときは、遅滞なく、当該成果物を委託者に引

き渡さなければならない。

（委託料の支払）
第１０条　受託者は、前条第７項により、成果物の引き渡しを完了したときは、委託者に対して、確定した委託料の支払いを請求することができる。
２　委託者は、前項の規定により、適法な請求書を受理したときは、その日から３０日以内に委託料を支払わなければならない。
３　受託者は、委託者の責に帰すべき事由により、前項の委託料の支払いが遅れた場合には、委託者に対して遅延日数に応じ、年２．９０パーセントの割合を乗じて得た額の遅延利息の支払いを請求することができる。

（概算払）
第１１条　受託者は、実施計画書及び四半期別必要経費内訳書に基づいて、各四半期における所要額として委託料の概算払いを請求することができる。
２　委託者は、前項の請求により、必要があると認められる金額については、前条第１項の規定にかかわらず、概算払をすることができるものとする。
３　前条第２項の規定は、前項の場合について準用する。

（概算払の精算）
第１２条　受託者は、第９条の精算報告の確認の結果、既に概算払により受領した金額に差額が生じた場合は、委託者にその旨を申請する。
２　受託者は、前項の結果に不足額が生じた場合には、委託者に不足額の支払いを請求することができる。
３　委託者は、前項の規定による請求書を受理したときは、その日から３０日以内に委託料を支払わなければならない。
４　受託者は、第１項の結果に余剰額が生じた場合には、遅滞なくこれを委託者に返還しなければならない。

（無体財産権の帰属）
第１３条　委託業務の成果及び委託業務の実施の過程において、派生的に生じた著作権、特許権及び実用新案権等の無体財産権については、委託者が承継するものとする。

（残存物件の返還）
第１４条　受託者は、委託業務の実施により生じた残存物件の返還については、成果物の引渡し前に委託者と協議のうえ、委託者の指示に従うものとする。
（契約の解除及び違約金等）
第１５条　委託者は、受託者が次の各号の一に該当するときは、契約を解除するこ

とができる。

一　受託者の責に帰すべき事由により、実施期間内に委託業務が完了しないとき、又は完了する見込みがないと明らかに認められるとき。

二　前号のほか、委託者において、受託者が第１６条第１項に定める帳簿及び証拠書類（以下「根拠資料」という。）の整備保存、委託費の区分経理の実施、十分な根拠資料に基づく精算報告書の作成・提出その他本契約条項又は実施要領の定めるところ若しくはその他この契約に関する委託者の指示に違反していると認めるとき、又は契約の目的を達成することができないと認めるとき。

三　受託者（受託者が共同企業体であるときは、その構成員のいずれかの者。以下この号において同じ。）が次のいずれかに該当するとき。

イ　役員等（受託者が個人である場合にはその者を、受託者が法人である場合にはその役員又はその支店若しくは常時契約を締結する事務所の代表者をいう。以下この号において同じ。）が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第 77 号。以下「暴力団対策法」という。）第２条第６号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）であると認められるとき。

ロ　暴力団（暴力団対策法第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員が経営に実質的に関与していると認められるとき。

ハ　役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしたと認められるとき。

ニ　役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認められるとき。

ホ　役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき。

ヘ　再委託契約その他の契約に当たり、その相手方がイからホまでのいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結したと認められるとき。

ト　受託者が、イからホまでのいずれかに該当する者を再委託契約その他の契約の相手方としていた場合（ヘに該当する場合を除く。）に、委託者が受託者に対して当該契約の解除を求め、受託者がこれに従わなかったとき。

２　受託者は、前項により委託者が契約を解除したときは、委託料の限度額の１０分の１に相当する金額を違約金として委託者の指定する期限までに納付しなければならない。

３　受託者は、第１項により、委託者が契約を解除した場合において第１１条により概算払を受けているときは、委託者に対してその概算払の額に、概算払日から返還の日までの日数に応じ、年２．９０パーセントの割合を乗じて得た額の利息を付して返還しなければならない。

（委託料の経理及び監査）
第１６条　受託者は、委託料の経理について、別に帳簿を備え、その収入・支出をその都度記録してこれを明らかにするとともに、当該収入・支出を証する証拠書類を整備保存しなければならない。
　なお、当該帳簿については、受託者において、委託費経費内訳報告書を参考に、委託費の収入・支出を記録した正規の帳簿として作成し、保存するものとする。
２　受託者は、実施計画書に記載された各費目相互間の流用（当該金額の相互間における２割以内の変更を除く。）をしてはならない。ただし、書面により委託者の承諾を得たときは、この限りではない。
３　委託者は、必要と認めるときは、受託者に対して委託料の経理状況について監査し、資料の提出を求めることができる。
４　受託者は、第１項の帳簿及び証拠書類を、業務終了の年度の翌年度から５年間保存しなければならない。

（秘密の保持）
第１７条　受託者は、委託業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

（談合等不正行為があった場合の違約金等）
第１８条　受託者が、次に掲げる場合のいずれかに該当したときは、受託者は、委託者の請求に基づき、契約額（この契約締結後、契約額の変更があった場合には、変更後の契約額）の１０分の１に相当する額を違約金として委託者の指定する期間内に支払わなければならない。
一　この契約に関し、受託者が私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和２２年法律第５４号。以下「独占禁止法」という。）第３条の規定に違反し、又は受託者が構成事業者である事業者団体が独占禁止法第８条第１号の規定に違反したことにより、公正取引委員会が受託者に対し、独占禁止法第７条の２第１項（独占禁止法第８条の３において準用する場合を含む。）の規定に基づく課徴金の納付命令（以下「納付命令」という。）を行い、当該納付命令が確定したとき（確定した当該納付命令が独占禁止法第６３条第２項の規定により取り消された場合を含む。）
二　納付命令又は独占禁止法第７条若しくは第８条の２の規定に基づく排除措置命令（これらの命令が受託者又は受託者が構成事業者である事業者団体（以下「受託者等」という。）に対して行われたときは、受託者等に対する命令で確定したものをいい、受託者等に対して行われていないときは、各名宛人に対する命令すべてが確定した場合における当該命令をいう。次号において同じ。）において、この契約に関し、独占禁止法第３条又は第８条第１号の規定に違反する行為の実行としての事業活動があったとされたとき。

三　前号に規定する納付命令又は排除措置命令により、受託者等に独占禁止法第３条又は第８条第１号の規定に違反する行為があったとされた期間及び当該違反する行為の対象となった取引分野が示された場合において、この契約が当該期間（これらの命令に係る事件について、公正取引委員会が受託者に対して納付命令を行い、これが確定したときは、当該納付命令における課徴金の計算の基礎である当該違反する行為の実行期間を除く。）に入札（見積書の提出を含む。）が行われたものであり、かつ、当該取引分野に該当するものであるとき。

四　この契約に関し、受託者（法人にあっては、その役員又は使用人を含む。）の刑法（明治４０年法律第４５号）第９６条の６又は独占禁止法第８９条第１号若しくは第９５条第１項第１号に規定する刑が確定したとき。

２　受託者が前項の違約金を委託者の指定する期間内に支払わないときは、受託者は、当該期間を経過した日から支払いをする日までの日数に応じ、年５．００パーセントの割合で計算した額の遅延利息を委託者に支払わなければならない。

（補則）

第１９条　本契約に関し、前各条項に疑義を生じ、又は、各条項に規定のない事項については、委託者と受託者とが協議のうえ、これを解決するものとする。

上記契約の証しとして、本書２通を作成し、当事者記名押印のうえ各自１通を保有する。

平成　　年　　月　　日

委託者　東京都千代田区霞ヶ関２－１－３
支出負担行為担当官
〇〇〇〇　　◆◆◆◆

受託者　住　　所
団　体　名
代表者氏名

（別　紙）

委託契約に関する特約条項

第１　受託者は、委託費の経理については、委託契約書の約定等に従い、国土交通本省委託契約取扱要領第４に規定する実施計画書（別記様式第１）の経費積算内訳に計上した経費ごとに、受託者の財源負担による単独事業、国庫補助事業又は他の委託事業の経費等との区分経理の徹底を図ること。

第２　受託者は、当該委託費に係る収入・支出の実績を確認しうる帳簿及び証拠書類（以下「根拠資料」という。）を整備し、かつ、当該根拠資料を業務終了年度の翌年度から最低５年間必ず保存すること。

第３　受託者は、当該委託料の精算に当たっては、委託契約書に定める委託料の経理に係る帳簿等の十分な根拠資料に基づく支払実績の計数、すなわち、根拠資料により確認しうる委託料の支払実績額を精算報告書に記載し報告すること。

第４　委託者は、当該委託業務の実施状況及び当該委託料の使途その他必要な事項について、国土交通省の職員により所要の調査報告を求め、又は実地に調査する場合があるものとし、この場合、受託者はこれに応じなければならないこと。

第５　当該委託料からの支出は、本委託業務の目的及び内容と直接的に関連性のあるものに限定することとし、また、各委託事業の契約書、委託費取扱要領等において指示する使途基準に従わなければならないこと。

第６　委託者は、受託者が前記第１から第５までの特約のいずれかに違反した場合には、委託料の精算日から返還の日までの日数に応じ、年５．００パーセントの割合を乗じて得た額の違約金を付して交付した委託料の返還を求めるものとし（委託料未交付の場合にはその交付を要しないものとし）、受託者は当該返還請求又は不交付の措置に応じなければならないこと。

別記様式第1（第4）

実　施　計　画　書

（受託の名称）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（単位：千円）

受託の内容	実施期間	経　費　積　算　内　訳	成果物	摘要

（備　考）

1. 用紙の大きさは、日本工業規格A列4縦とする。
2. 必要に応じ適宜項を加除して使用すること。
3. 受託の内容は、調査項目毎に区分すること。
4. 経費積算内訳は、直接人件費、技術経費、謝金、旅費、庁費、再委託費及び諸経費に区分し、庁費にあっては、備品費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、光熱水料、賃金、会議費及び雑役務費に細分して計上すること。なお、区分等は必要に応じ適宜加除して計上すること。
5. 変更にあたっては、変更前の部分を上段に（　）書きし、変更後を下段に記載すること。
6. 業務委託の処理を第三者に委託する必要があるときは、摘要欄にその事務の内容及び委託先等必要な事項を記載すること。

別記様式第2（第4）

四 半 期 別 必 要 経 費 内 訳 書

（受託の名称）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（単位：千円）

四半期別 / 経費区分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計	摘　要

（　備　考　）1. 用紙の大きさは、日本工業規格A列4横とする。

2. 経費区分は、直接人件費、技術経費、謝金、旅費、庁費、再委託費及び諸経費の区分により記載すること。なお、区分は必要に応じ適宜加除して記載すること。

3. 変更にあたっては、変更前の部分を上段に（　）書きし、変更後を下段に記載すること。

別記様式第3（第4）

実 施 体 制 書

（受託の名称）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

再委託先等の名称等

名称		代表者名	
所在地			
電話番号			
再委託を予定する業務内容			
再委託の必要性			
契約予定金額			
備考			

名称		代表者名	
所在地			
電話番号			
再委託を予定する業務内容			
再委託の必要性			
契約予定金額			
備考			

名称		代表者名	
所在地			
電話番号			
再委託を予定する業務内容			
再委託の必要性			
契約予定金額			
備考			

（注）再々委託の場合にはその旨を備考欄に記載すること。

（備考）

本様式は、適宜加除して差し支えないものであるが次の項目は必須事項とする。

①相手方の名称および代表者名

②所在地

③再委託を予定する業務内容及び必要性

④契約予定契約

別記様式第4（第6）

再委託（変更等）承諾申請書

平成　　年　　月　　日

支出負担行為担当官
　国土交通省　○　○　○　○　　殿

受託者　住　所
　　氏　名　　印

平成　　年　　月　　日付けの「＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿業務契約」（契約金額　￥◆◆，◆◆◆，◆◆◆円、税込み）に関して、下記の通り申請するので、手続き方お願いします。

記

1．再委託の（変更等）承諾を申請する業務及びその範囲（具体的に記載すること）

2．再委託の（変更等）承諾を申請する必要性（具体的に記載すること）

3．再委託の（変更等）承諾を申請する業務の契約（予定）金額（総計）

4．再委託の（変更等）承諾を申請する業務の契約金額の根拠
- 業務の再委託に際し、当該業務の履行（予定）者から、入札書・見積書を徴収した結果（この場合、その「写し」を添付）
- 継続的な履行関係が存在する（この場合、その証明書（契約書、協定書）の「写し」を添付）

5．その他特記事項

平成　　年　　月　　日

受託者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　殿

　平成　　年　　月　　日付けで申請のあった上記については、承諾したので、その旨通知する。なお、承諾内容等に変更等を生じる場合は、あらかじめ協議すること。

　また、当該承諾内容等の履行については、次のことを承諾の条件とする。

① 受託者は、再委託の相手方に対し業務の適正な履行を求めること。
② 受託者は、再委託業務に係る契約書、請求書、領収書などの書類を提出させた場合は、適切に保管し、事後において履行の確認ができるように徹底すること。
③ 受託者は、委託者（支出負担行為担当官等）からの求めに応じ、②の書類の写しを提出すること。

支出負担行為担当官
　国土交通省　○　○　○　○　　印

（備考）　1．用紙の大きさは、日本工業規格A列4縦とする。
　　2．必要に応じ、適宜加除して使用すること。

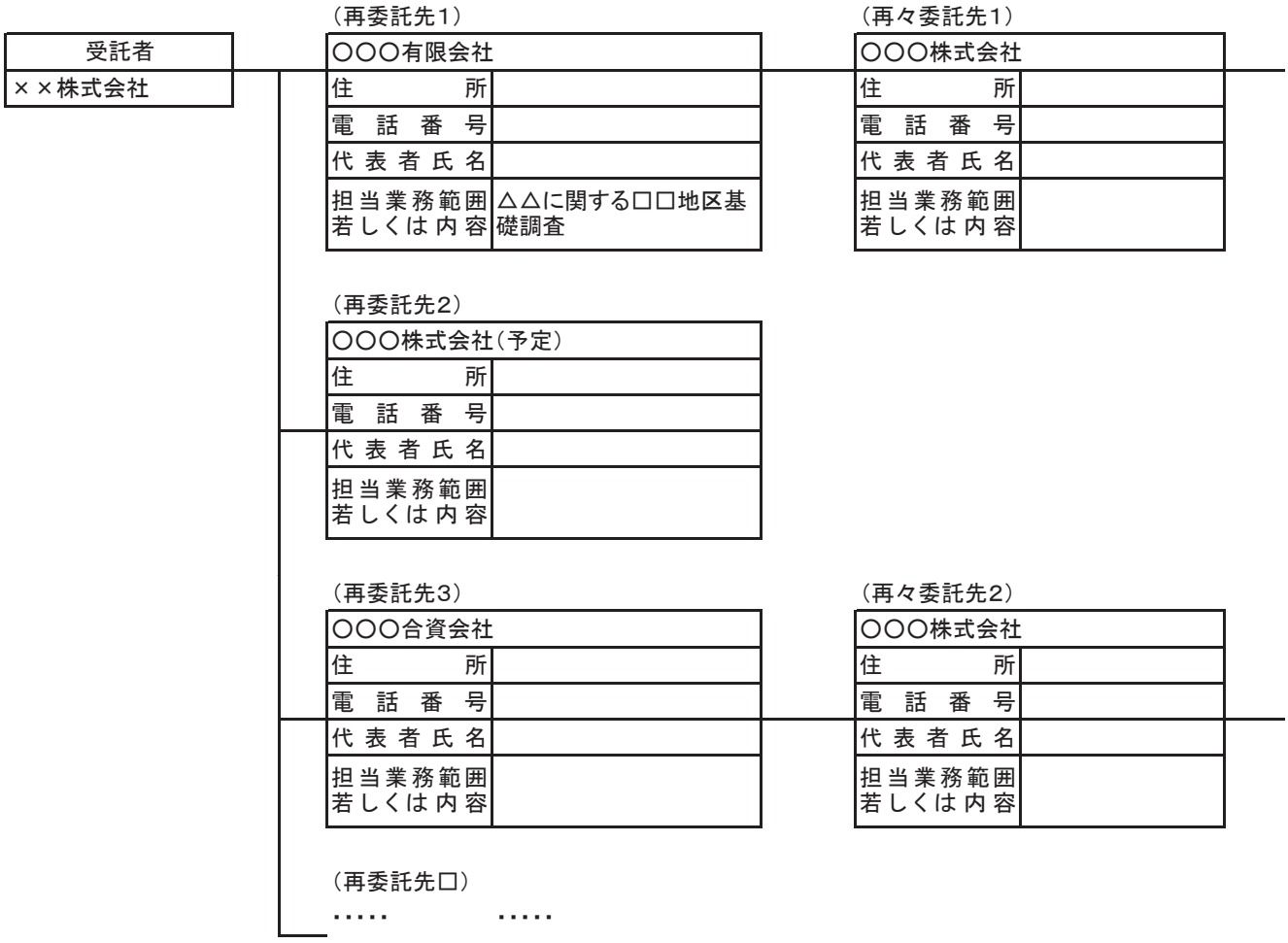
別紙様式第5（第6）

履 行 体 制 に 関 す る 書 面
（実施計画書の別紙資料）

平成　　年　　月　　日

〇当該履行体制に関する書面は、「委託契約書第4条」に基づいて作成したものである。

（受託者）
住　所
氏　名



（ 備 考 ）本様式は、適宜加除して差し支えないものであるが、次の項目は必須事項とする。
①再委託の相手方の住所
②氏名（若しくは代表者氏名）
③再委託を行う業務の範囲

別記様式第6（第7）

完　了　報　告　書

平成　　年　　月　　日

支出負担行為担当官
　　国土交通省　○　○　○　○　　殿

受託者　住　所
　　氏　名　　印

平成　　年　　月　　日付契約（契約金額　￥◆◆，◆◆◆，◆◆◆円）の○○○○が完了したので、成果物及び下記の書類を添えて報告します。

記

1．精　算　報　告　書　　通

2．残存物件報告書　　通

（備考）用紙の大きさは、日本工業規格A列4縦とする。

別記様式第7（第7）

精　算　報　告　書

（単位：円）

経　費　区　分	予定経費(A)	支出額(B)	過不足額 (A)−(B)	摘　　要
計				

（　備　考　）1. 用紙の大きさは、日本工業規格A列4横とする。
2. 経費区分は、別記様式第1備考4により記載すること。
3. 第7第2項に基づき提出する場合は、その旨を付記すること。

別記様式第8（第7）

平成〇〇年度　×××　委託費経費内訳報告書

受託の名称	

（単位：円）

年月日	件　　名	予定経費額 A	支出額 B	過不足額 A−B	支出費目													備　　考		
					直接人件費	技術経費	謝金	旅費	庁費									再委託費	諸経費	
									備品費	消耗品費	印刷製本費	通信運搬費	光熱水料	賃金	会議費	雑役務費	小計			
																	0			
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	伝票番号	支払い先	その他
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

（備考）　1. 用紙の大きさは、日本工業規格A列4横とする。

2. 年月日は、契約毎に、その都度、記載すること。

3. 支出費目は、直接人件費、技術経費、謝金、旅費、庁費、再委託費及び諸経費に区分し、庁費にあっては、備品費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、光熱水料、賃金、会議費及び雑役務費に細分して計上すること。なお、区分等は必要に応じ適宜加除して計上すること。 また、各区分の上段は予定経費額、中段は支出額、下段は過不足額である。

別記様式第9（第7）

残　存　物　件　報　告　書

取得年月日	物　件　名	規　格	数　量	単　価	価　格	経費区分	摘　要

（　備　考　）1. 用紙の大きさは、日本工業規格A列4横とする。
2. 価格は取得価格を記載し、受託中に派生的に取得した物件については、見積額を記載すること。
3. 経費区分は、別記様式第1備考4の区分により記載し、区分が明らかでないものは、摘要に取得の理由を記載すること。
4. 第7第2項に基づき提出する場合は、その旨を付記すること。

委　託　業　務　実　施　の　記　録

実施予定						当期までの契約状況						
								内訳				
工種	種別	細別	単位	数量	予定額	数量	実施額	業務名等	金額	業務等の内容	実施期間	請負業者名等

（備考）用紙の大きさは、日本工業規格A列4横とする。

国営吉野ヶ里歴史公園消防計画

平成２５年　５月１６日

第１　目的およびその適用範囲等

１　目的

この計画は、消防法第８条第１項の基づき、国営吉野ヶ里歴史公園の防火管理についての必要事項を定め、火災、自身、その他の災害の予防と人名の安全、被害の軽減を図ることを目的とする。

２　適用範囲

（１）この計画に定めた事項については、次の部分及び者に適用する。

ア　当該管理権原の及ぶ範囲は国営吉野ヶ里歴史公園内の全施設。

イ　国営吉野ヶ里歴史公園において業務に従事するすべての者。(防火管理業務の一部を受託している者を含む。)

ウ　国営吉野ヶ里歴史公園と密接不可分にある県立吉野ヶ里歴史公園についてもその管理者と連携して来園者の避難誘導や消火活動を行う。

３　防火管理業務の一部委託について

（１）委託者からの指揮命令

国営吉野ヶ里歴史公園の運営維持管理を受託した者等は、この計画に定めるところにより、適正に業務を実施する。

（２）受託者の報告

受託者は、受託した防火管理業務について定期に防火管理者に報告する。

（３）防火管理業務の委託状況

別表４「防火管理業務の委託状況」のとおり。

第２　管理権原者及び防火管理者の業務と権限

１　管理権原者

（１）管理権原者は、国営吉野ヶ里歴史公園の防火管理業務について、すべての責任を持つものとする。

（２）管理権原者は、管理的又は監督的な立場にあり、かつ、防火管理業務を適正に遂行できる権限をもつ者を防火管理者として選任して、防火管理業務を行わせなければならない。

（３）管理権原者は、防火管理者が消防計画を作成（変更）する場合、必要な指示を与えなければならない。

（４）防火上の建物構造の不備や消防用設備等・特殊消防用設備等の不備・欠陥が発見された場合は、速やかに改修しなければならない。

２　防火管理者

防火管理者は、この計画の作成及び実行についてのすべての権限を持って、次の業務を行う。

（１）消防計画の作成（変更）

（２）消化、通報、避難誘導などの訓練の実施

（３）火災予防上の自主検査の実施と監督

次の項目を実施し、不備・欠陥箇所がある場合は、改修促進を図る。

ア　建物　　基礎部、外壁、内装、天井、屋外階段

イ　防火施設　　防火戸、防火シャッター

ウ　避難施設　　階段、避難口

エ　電気設備　　変電室、分電盤、ネオン管灯設備

オ　危険物施設　少量危険物貯蔵取扱所

カ　火気を使用する設備器具（以下「火気設備器具」という。）
給湯設備、ガス設備、ボイラー

キ　消防用設備等・特殊消防用設備等
消火器、屋内消火栓設備、児童火災報知設備、放送設備、避難器具、誘導灯

（４）防火対象物の法定点検の立ち会い
（５）消防用設備等・特殊消防用設備等の法定点検・整備及び立ち会い
（６）改修工事など工事中の立ち会い及び安全対策の樹立
（７）火気の使用、取り扱いの指導、監督
（８）収容人員の適正管理
（９）職員等に対する防災教育の実施
（10）防火管理業務従事者（火元責任者等）に対する指導、監督
（11）管理権原者への提案や報告
（12）放火防止対策の推進
（13）その他

第３　消防機関との連絡等

１　消防機関へ報告、連絡する事項

種別		届出等の時期	届出者等
（１）防火管理者選任（解任）届出		防火管理者を定めたときは、又はこれを解任したとき	管理権原者
（２）消防計画作成（変更）届出		消防計画を作成したとき、又は次の事項を変更したとき ア管理権原者又は防火管理者の変更 イ自衛消防組織の大幅な変更 ウ用途の変更、増築、改築、模様替えによる消防用設備等・特殊消防用設備等の点検・整備、避難施設の維持管理及び防火上の構造の維持管理に関する事項の変更 エ防火管理業務の一部委託に関する事項の変更	防火管理者
（３）訓練実施の通報		自衛消防訓練を実施するとき	防火管理者
（４）消防用設備等・特殊消防用設備等点検結果報告		１年に１回（総合点検終了後の消防用設備等・特殊消防用設備等点検結果報告書）	防火管理者の確認を受けた後に報告する
（５）防火対象物定期点検結果報告		１年に１回	管理権原者
（６）その他	消防用設備等・特殊消防用設備等の設置届出	自動火災報知設備を増設、改設、移転したとき	管理権原者

２　防火管理維持台帳の作成、整備及び保管

管理権原者は、消防機関へ報告した書類及び防火管理業務に必要な書類等を本計画とともにとりまとめて、防火管理維持台帳を作成し、整備し、保管する。

第４　火災予防上の点検・検査

１　日常の火災予防

（１）防火管理者、火元責任者が行う日常の任務は、別表１「日常の火災予防の担当者と日常の注意事項」のとおりとする。
（２）別表１は全職員等に配布し、さらに休憩室など見やすい場所に掲示する。
（３）その他
防火管理者は、定期的に担当者に直接質問し、担当者の任務の確認を行う。

2　自主的に行う検査・点検

（1）火災予防上の自主点検

自主点検は、日常的に行う検査と定期的に行う検査に分けて行う。

ア　日常的に行う検査は、各担当区域の火元責任者がチェックする。

・「火気関係」のチェックは、毎日終業時に行う。

・「閉鎖障害等」のチェックは、毎週１回行う。

イ　その他

・防火管理者は定期的に自主検査の実施状況を確認する。

（2）消防用設備等・特殊消防用設備等の自主点検

消防用設備等・特殊消防用設備等の法定点検のほかに、自主点検を実施する。

ア　自主点検は、火元責任者がチェックする。

イ　実施時期は、２月と８月の年２回とする。

3　防火対象物の法定点検及び消防用設備等・特殊消防用設備等の法定点検

（1）防火対象物の法定点検は、委託して行う。

（2）消防用設備等・特殊消防用設備等の法定点検は委託して行う。

（3）防火管理者は、防火対象物及び消防用設備等・特殊消防用設備等の点検実施時に立ち会わなければならない。

（4）その他

建築基準法に定める定期調査（以下「定期調査」という。）を行い、建物の維持管理に努めるものとし、防火管理者は、定期調査実施時に立ち会わなければならない。

4　報告書

（1）自主検査、自主点検及び法定点検の実施者は、定期的に防火管理者に報告する。ただし、不備・欠陥部分がある場合は、速やかに防火管理者に報告する。

（2）防火管理者は、報告された内容で不備・欠陥部分がある場合は、管理権原者に報告し改修しなければならない。

（3）防火管理者は、不備・欠陥部分の改修及び予算措置に時間のかかるものについては、管理権原者の指示を受け、改修計画を樹立する。

第５　厳守事項

1　職員等が守るべき事項

（1）全職員等は、避難口、廊下、階段、などの避難施設と防火戸、防火シャッターなどの防火設備が有効に機能するように次の事項を行わなければならない。

ア　廊下、階段、通路には、物品を置かない。

イ　階段等への出入口に設けられている扉の開閉（熱・煙等により自動的に閉まる扉を含む。）を妨げるように物品が置いてある場合は、直ちに除去する。

ウ　防火シャッターの降下位置又はそのすぐ近くに物品が置いてある場合は直ちに除去する。

エ　上記において物品を容易に除去できない場合は、直ちに防火管理者に報告する。

オ　その他

担当階の非常口等の管理状況について常に確認しておく。

（2）火気管理等

ア　喫煙管理について常に注意し、火気設備器具の自主検査と併せて、終業時等に全員が吸い殻の点検を行う。

イ　喫煙は指定された場所で行い、歩行中の喫煙は絶対に行わない。

ウ　火気設備器具は、使用する前後に点検を行い、安全を確認する。

エ　火気設備器具は指定された場所で使用する。

オ　燃焼器具等を使用する場合は、周囲を整理整頓するとともに、可燃物に接近して使用しない。

カ　危険物品は、持ち込まない、持ち込ませない。

（3）防火管理者への連絡、承認事項

次の事項を行う者は、防火管理者へ事前に連絡し、承認を受けなければならない。

ア　指定された場所以外で、臨時的に火気を使用するとき。

イ　各種火気設備器具を新設又は増設するとき。

ウ　危険物等を使用するとき。

別添 P25

エ　その他
　展示品、装備品等の配置換えによる各フロアーの模様替え又は主要、補助通路を変更するとき。

（4）放火防止対策
ア　死角となる廊下、階段室、トイレ等に可燃物を置かない。
イ　物置、空室、雑品倉庫等の施錠を行う。
ウ　建物内外の整理整頓を行う。
エ　トイレ、洗面所の巡視を定期又は不定期に行う。
オ　火元責任者又は最終帰宅者による火気及び施錠の確認を行う。
カ　その他
　警備員による巡回は、定期的又は必要に応じて行う。

2　防火管理者等が守るべき事項
（1）収容人員の管理
　防火管理者は、収容能力を把握し、過剰に人員が入室（店）しないように職員等に徹底する。
（2）工事中の安全対策の樹立
ア　防火管理者は、工事を行うときは、工事中の安全対策を樹立する。
　また、次に掲げる事項の工事を行うときは、消防機関に相談し必要に応じて消防計画の変更届出を行う。
・増築等で建築基準法第７条の６に基づき特定行政庁に仮使用申請をしたとき。
・消防用設備等・特殊消防用設備等の増設等の工事に伴い、当該設備の機能を停止されるとき又は機能に著しく影響を及ぼすとき。
イ　工事人等の遵守事項
　防火管理者は、工事人に対し、次の事項を周知し遵守させる。
・溶接・溶断など火気を使用して工事を行う場合は、消火器等を準備して消火できる体制を確保すること。
・工事を行う者は、防火管理者が指定した場所以外では、喫煙、火気の使用等を行わないこと。
・工事場所ごとに火気の取り扱い責任者を指定し、工事の状況について、定期に防火管理者に報告させること。
・危険物等を持ち込む場合は、その都度、防火管理者の承諾を受けること。
・放火を防止するために、資機材等の整理整頓をすること。
・その他
　防火管理者の指示すること。
（3）火気の使用制限
　防火管理者は、次の事項について指定又は制限することができる。
ア　喫煙場所及び喫煙禁止場所の指定
イ　火気設備器具の使用禁止場所及び使用場所の指定
ウ　危険物の貯蔵又は取り扱い場所の指定
エ　工事等の火気使用の禁止又は制限
オ　その他必要と認められる事項
（4）その他
ア　防火戸・防火シャッターの閉鎖範囲や閉鎖位置を床面などに必ず明示する。
イ　防火管理者は、イベント等の催物を行う者に対し、火災予防上必要な指示をし防火管理者に報告させる
・催物主催者側の責任者
・催物内容、催物規模等の概要
・火気等を使用する場合の火気取り扱い責任者
・喫煙管理及び火気管理の徹底方法
・火災など災害時における顧客等の避難誘導対策等

別添 P26

第６　自衛消防組織等

１　組織の編成

自衛消防組織の編成（警戒宣言が発せられた場合の組織を含む。）は、別表２のとおりとし、この別表は、執務室の見えやすいところに掲示する。

２　自衛消防活動

消火・通報・避難誘導等の担当者は、下記に示す基準により行動する。

（１）通報・連絡

ア　火災が発生したときには、各通報連絡担当又は火災を発見した者は、１１９番通報、内線電話により執務室へ火災の状況を通報するとともに、周囲の者に連絡する。

イ　執務室の職員は、消防機関へ通報するとともに、放送設備により出火場所や消火・避難誘導などを指導する。

ウ　ぼやで消えた場合であっても、消防機関へ通報する。

エ　管理権原者、消火管理者は不在のときは、緊急連絡一覧表により、管理権原者、防火管理者へ連絡する。

（２）初期消火

ア　初期消火担当は、出火場所に急行し、積極的に初期消火活動を行う。

イ　初期消火担当は、近くにある消火器、屋内消火栓設備を用いて消火する。

（３）避難誘導

ア　避難誘導担当は、避難経路図に基づいて、避難誘導する。

イ　放送設備、携帯用拡声器等を使用して落ち着いて行動するよう誘導する。

ウ　避難方向が、わかりにくいときは、曲がり角などに誘導員が立って、誘導する。

エ　避難誘導担当は、負傷者及び逃げ遅れた者の確認を行い、自衛消防隊長に報告する。

オ　その他

エレベータによる避難は、原則として禁止する。

（４）安全防護

ア　逃げ遅れた者がいないことを確認した後、防火戸や防火シャッターを閉鎖する。

イ　その他

空調設備と常用エレベータの運転は、中止する。

（５）応急救護

ア　応急救護担当は、負傷者の応急手当を行い、救急隊と連絡を密にして、負傷者を速やかに運ぶことができるようにする。

イ　応急救護担当は、負傷者の氏名、負傷程度など必要事項を記録する。

ウ　その他

原則として、東口エントランス広場に救護所を設置する。

（６）救出、救護

応急救護担当は、地震時において前（５）の任務のほか、次の活動を行う。

ア　倒壊現場付近では、消火器、水バケツ等を用意し、不測の事態に備える。

イ　救出の優先順位は、人命への危険が切迫している者からとし、多数の要救助者がいる場合は、救出作業が容易な人を優先する。

３　自衛消防隊の活動範囲

（１）自衛消防隊の活動範囲は、当該公園の管理範囲内とする。

（２）近接する建物等からの火災で延焼を阻止する必要がある場合は、設置されている消防用設備等を有効に活用できる範囲で、自衛消防隊長の判断に基づき活動する。

第７　閉園時間、閉園日の防火管理体制

緊急連絡先　国営海の中道海浜公園事務所(国営吉野ヶ里歴史公園担当)

歴史公園課長　　携帯電話　090-5484-4567

調整係長　　090-5484-4565

１　閉園時間、閉園日に職員等がいる場合

（１）閉園時間、閉園日の防火管理体制

閉園時間、閉園日の勤務者は、定期に巡回する等火災予防上の安全を確保する。

別添 P27

（2）閉演時間、閉園日における自衛消防活動

閉園時間、閉園日における自衛消防活動は、勤務している者など建物及び園内にいる者全員で次の初動措置を行う。

ア　通報連絡

火災が発生したときは、直ちに消防機関に通報するとともに、他の勤務者に火災の発生を知らせ、さらに緊急連絡一覧表により関係者に速やかに連絡すること。

イ　初期消火

全員が協力して、消火器、屋内消火栓設備を有効に活用し適切な初期消火を行うとともに防火戸などの閉鎖を行うこと。

ウ　避難誘導

工事、点検等のために入館者がある場合は、非常放送設備、携帯用拡声器等を使用して火災を知らせ、避難方向等を指示すること。

エ　消防隊への情報提供等

消防隊に対し、火災発見の状況、延焼状況等の情報及び資料等を速やかに提供するとともに、出火場所への誘導を行うこと。

2　閉園時間、閉園日に無人となる場合

閉園時間、閉園日において無人となる場合は、警備会社からの通報により、火災発生等の連絡を受けた防火管理者等は、直ちに現場に駆けつけなければならない。

第8　地震対策

1　日常の地震対策

（1）地震対策を実施する責任者は、国営海の中道海浜公園事務所（国営吉野ヶ里歴史公園担当）の歴史公園課長とする。

（2）地震時の災害を予防するため、次の事項を実施する。

ア　ロッカー、自動販売機等の転倒防止措置を行う。

イ　窓ガラスの飛散防止措置及び看板等の落下防止措置を行う。

ウ　火気設備器具等からの出火防止措置を行う。

エ　危険物等の流出、漏洩防止措置を行う。

オ　その他

地震災害対策支部運営要領の定期的な見直しを行う。

（3）地震時の非常用物品等を確保し、有事に備えるとともに、定期に点検整備を実施する。

備蓄品目	備蓄場所
1　飲料水 2　非常用食料 3　割り箸、コップ 4　ガスコンロ・ボンベ 5　医療品 6　懐中電灯 7　携帯用拡声器 8　救出用資機材	倉庫

2　地震後の安全措置

地震発生後の措置については、別に定める「地震災害対策支部運営要領」に基づき行うものとするが、これに記載のないもの（特に火災関係）にあっては次のとおりとする。

（1）地震発生直後は、身の安全を守ることを第一とする。

（2）出火防止

ア　火気設備器具の直近にいる従業員は、元栓・器具栓を閉止又は電源遮断を行い各火元責任者はその状況を確認する。

（3）出火状況の確認、けが人の発生状況を確認する。

（4）地震動終了後、防火管理者等は、二次災害の発生を防止するため、建物、火気設備器具及び危険物施設等について点検・検査を実施し、異常が認められた場合は応急措置を行う。

（5）各設備器具は、安全を確認した後、使用する。

別添 P28

（6）その他

ア　避難通路の確保を行う。

イ　防火管理者は、被害の状況を防火管理者に報告させ、把握する。

3　地震時の活動

地震時の活動は、前期「自衛消防活動」によるほか、次の事項について行う。

（1）情報収集等

通報連絡担当は、次のことを行う。

ア　テレビ、ラジオ等により、情報収集を行う。

イ　混乱防止を図るため、必要な情報は入園者に知らせる措置をとる。

（2）救出、救護

ア　救出、救護活動にあっては、応急救護班を中心とし、他の自衛消防隊員も活用して実施する。

イ　負傷者が発生した場合は、応急手当を行うとともに、地震時の被害状況により緊急をようするときは、救護所、医療機関に搬送する。

ウ　その他

地震時の災害規模によって、消防隊等による救出が困難であると予想される場合は、救出資機材を活用して救助作業を行う。

（3）避難誘導等

ア　各避難誘導担当は、入園者等の混乱防止に努め、次のことを行う。

・入園者を落ち着かせ、自衛消防隊長から避難命令があるまで、照明器具などの転倒落下に注意しながら、柱の周りや、壁ぎわなど安全な場所で待機させる。

・避難は、防災関係機関の避難命令又は自衛消防隊長の命令により行う。

・避難誘導は、入園者の先頭と最後尾に職員等を配置して行う。

・避難には、車両等は使用せず全員徒歩とする。

イ　各安全防護担当は、避難通路に落下し、倒壊した物品などで避難上支障となるものの除去を行う。

4　その他

（1）管理権原者は、建物を使用再開又は復旧使用するときは、次の措置を講ずるものとする。

ア　立ち入り禁止区域の指定と職員等に対する周知徹底

イ　避難経路の明確化

（2）管理権原者は、復旧活動時において火災の発生、災害予防等防止するために次の対策を講じる。

ア　建物が無人となる場合は、ガスの元栓及び電気のブレーカーを遮断する等の措置を行い、再供給時のガス漏れ及び通電による出火防止を図る。

イ　事業再開時には、火気使用器具の破損状況を検査し、安全であることを確認した後使用を再開する。

5　警戒宣言が発せられた場合等の対応処置

警戒宣言が発せられた場合等は別に定める防災業務計画に従って対応する。

第９　防災教育

１　防災教育の実施時期等
防災教育の実施時期等は次表のとおりとする。

対象者	実施時期	実施回数	実施者	
			防火管理者	火元責任者
新規採用	配属時等	配属時等	○	
異動職員	配属時	配属時	○	
職員	９月と２月	年２回	○	
	朝会・朝礼等	必要の都度		○
非常勤等	採用時等	採用時等その他必要の都度	○	
	朝礼時	必要の都度		○
備考	○印は対象者に対する実施者を示す			

２　自衛消防隊員等の育成
管理権原者は、災害時において円滑に自衛消防活動を行うため、自衛消防組織の整備を図るとともに、自衛消防隊員の育成を推進するものとする。

３　防災教育の内容及び実施方法
（１）防災教育の内容は実施者の任務分担を定め、概ね次の項目について教育する。
ア　消防計画について
・全職員が守るべき事項について
・火災発生時の対応及び地震時の対応について

第１０　訓練

１　訓練の実施時期等
（１）訓練の実施時期等は次表のとおりとする。

訓練の種別	実施時期	備考
総合訓練	９月 ２月	・消火、通報等の訓練を連携して実施

（２）防火管理者は訓練指導者を指定して、訓練の実施にあたらせる。
（３）訓練の参加者
ア　自衛消防隊員
イ　職員、非常勤職員等
（４）防火管理者は訓練を実施しようとするとき、あらかじめその旨を消防機関へ通報する。

２　訓練時の安全対策
訓練指導者は自衛消防隊員とし、訓練時における自衛消防隊員の事故防止等を図るため、次の安全管理を実施する。
（１）訓練実施前
ア　訓練に使用する施設、資機材及び設備等は、必ず事前に点検を実施する。
イ　その他
事前に自衛消防隊員の健康状態を把握し、訓練の実施に支障があると判断した場合は、必要な指示又は参加させない等の措置を講ずる。

別添 P30

（２）訓練実施時

ア　訓練実施時において、使用資機材及び訓練施設等に異常を認めた場合は、直ちに訓練を中止するとともに必要な措置を講ずること。

（３）訓練終了時

使用資機材収納時には、手袋・保安帽を着装させるなど十分に安全を確保させる。

３　訓練の実施結果

（１）防火管理者は、自衛消防訓練終了後直ちに実施結果について検討し、別表３「自衛消防訓練実施結果表」に記録し、以後の訓練に反映させるものとする。

（２）その他

防火管理者は、訓練終了後、訓練内容等について、検討会を開催する。

計画書策定　平成２２年１０月　５日
改訂　　平成２５年　５月１６日

別添 P31

別表 1

日常の火災予防の担当者と日常の注意事項

防火管理者：国営海の中道海浜公園事務所(国営吉野ヶ里歴史公園担当)　副所長

(平成 25 年 5 月 16 日現在)

担当区域			火元責任者	
歴史公園センター1階	国土交通省管理区域	事務室等	国土交通省	調整係長
	上記以外	事務室等	吉野ヶ里歴史公園マネジメント共同企業体	総務リーダー
		空調機械室等		施設・設備維持管理業務ＧＬ
歴史公園センター2階	貴賓室		国土交通省	調整係長
	レストラン、売店		吉野ヶ里歴史公園マネジメント共同企業体	レストラン店長
	総合インフォメーション等		吉野ヶ里歴史公園マネジメント共同企業体	施設・設備維持管理業務ＧＬ
弥生くらし館、北墳丘墓、古代植物館、その他復元施設等			吉野ヶ里歴史公園マネジメント共同企業体	施設・設備維持管理業務ＧＬ

職員等の注意事項

1　消火器、屋内消火栓などが設置してある場所や階段、通路、出入口などの周辺には物品を置かないこと。
2　防火戸の付近には、閉鎖の障害となる物品を置かないこと。
3　火気設備器具の周辺は、よく整理整頓して、燃えるものを接して置かないこと。
4　事務室、会議室などから最後に出る人は、必ず火の始末をすること。
5　職員等の喫煙は、指定された場所で行い、必ず吸殻入れを用いて喫煙すること。
6　死角となる廊下、階段室、トイレなどに燃えるものを置かないこと。
7　危険物品等を使用するときは、防火管理者の承認を得ること。
8　異常事態が発生したときは、必ず防火管理者に報告すること。
9　喫煙場所などの吸殻入れ、通路のゴミ入れを確認するほか、吸殻は不燃性の蓋付き水入り容器に入れるなどして処分すること。
10　建物内外の整理整頓を行い、ゴミやダンボール箱など燃えやすいものは、決められた時間以外は、外に出さないこと。
11　電気、ガスなどの火気設備器具のスイッチを切り、各室の安全を確かめた後に施錠すること。
12　火元責任者は、担当区域の火気の状況を責任を持って管理すること。
13　その他
(1)　裸火の使用又は危険物品を持ち込むことは、防火管理者の承認を得ること。
(2)　喫煙場所以外の場所で、喫煙している者を発見した場合は、直ちに制止させること。
(3)　レストラン：①厨房は、常に整理整頓し、グリスフィルターは定期的に清掃すること。
②揚げ物等の調理を行っている場合は、調理担当者は絶対に持ち場を離れないこと。

別表２

国営吉野ヶ里歴史公園　自衛消防隊の編成と任務

自衛消防隊長　　国営海の中道海浜公園事務所 副所長
副自衛消防隊隊長　吉野ヶ里歴史公園マネジメント共同企業体　総括責任者

（平成 25 年 5 月 16 日現在）

	吉野ヶ里歴史公園マネジメント共同企業体	レストラン・売店	国土交通省国営吉野ヶ里歴史公園担当	任　務
情報連絡係	企画運営管理業務ＧＬ	店　長	歴史公園課長 調整係長	消防機関に対する通報及び園内各所への通報を行う。 関係機関への連絡通報にあたる。 その他指揮統制上必要な事項
消火係	佐賀県立公園園長	売店担当 厨房担当	建設監督官 建築設備係長	消火器具を用い、消火作業にあたる。
防護係	施設・設備維持管理業務ＧＬ			出火時における電気設備・危険物関係設備の安全装置・門扉の開放等、消火活動の障害物の撤去にあたる。
非難誘導係	植物管理業務ＧＬ		－	非常口等を開放し、入園者の避難誘導にあたる。 避難器具の設定及び操作にあたる。 負傷者の救助にあたる。
救護係	サービス係長		－	負傷者の救護にあたる。
運搬係（搬出係）	総務リーダー		工務係長 調整係員	各係員を担当場所へ配送する。 負傷者の収容、非常持出物品の搬出にあたる。

自衛消防隊訓練実施結果表（表）　別表３

実施日時	平成　年　月　時　分～　時　分		
実施根拠	消防計画の定期・臨時・応援協定	実施計画書	有・無
実施場所		参加人員	名
実施範囲	歴史公園センター：　全体・部分（　棟　階） 公園内：（　）エリア・（　）建物		
実施区分	実働・体験・確認・図上研究		
実施内容 （1～3については訓練内容を記録する。）	1　総合・消火・消火実放水・通報・避難・検証 2　安全保護・応急救護・地震 3　隊任務・編成・基礎行動・規律 4　消防技術会参加・出初式参加・消防演習参加		
訓練対象者	・職員（全員・一部）、パート、アルバイト ・自衛消防隊員（全員・一部・特定の人）		
訓練想定	火災・地震・その他（　）	発災階（　）・場所（　）	
訓練指導者	職　氏名		
結果への意見	全体評価 推奨事項・反省点		
記入者	職　氏名		

別表３（裏）

			主な訓練内容	実技実施者・体験者名簿
1			自衛消防隊の各任務確認	
2			火災発見時の周知方法	
3			119 番通報要領	
4			自衛消防隊への連絡要領	
5			来園者への情報伝達、避難指示要領	参加人員　　名
6			避難誘導	参加人員　　名
7			応急救護の措置要領	
8			逃げ遅れ者の確認要領	
9			自衛消防隊の設置・運用要領	
10			身体防護（職員等）、安全確保要領	参加人員　　名
11			避難要領（職員等）	参加人員　　名
12			防災センターの運用、活用要領	
特殊消防用設備等	消防用設備等・	1	自火報受信機、非常ベルの取扱要領	
		2	火災通報装置の取扱要領	
		3	放送設備、インターホンの取扱要領	
		4	消火器具、消火栓の取扱要領	
		5	消火器、消火栓の実放水体験	
		6	SP、泡消火設備等の取扱要領	
		7	避難器具の取扱要領	
防火設備・非難施設		1	防火戸、防火シャッターの操作取扱要領	
		2	エレベーターの停止要領	
		3	非常口、避難口、避難通路の確保要領	
		4	排煙設備の操作要領	
その他				

別表 4－1

防 火 管 理 業 務 の 委 託 状 況

（平成 25 年 5 月 16 日現在）

防災対象物	名　　称		国営吉野ヶ里歴史公園		
	住　　所（所在地）		佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手 1869　　TEL　0952-53-3902		
	管理権限者 氏　　名		国土交通省九州地方整備局 国営海の中道海浜公園事務所長　篠宮 章浩	防火管理者 氏　　名	副所長　森内　明夫
受託者	氏　　名（名称）		吉野ヶ里歴史公園マネジメント共同企業体	教育担当者 氏　　名	
	住　　所（所在地）		東京都文京区関口１－４７－１２　　TEL　03-6674-1188		
	担当事務所	名　　称	一般財団法人公園財団 吉野ヶ里公園管理センター	責 任 者 氏　　名	総括責任者　國分　慎一
		住　　所（所在地）	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手 1843　　TEL　0952-55-9333		
受託者の行う防火管理業務の範囲			H24-26 国営吉野ヶ里歴史公園運営維持管理業務 ・避難誘導、初期消火、通報、園内放送案内 ・負傷者の救護、救急措置 ・避難訓練の計画と実施 ・消防用施設等の点検		

受託者の行う防火管理業務の方法	所要区分 ＼ 事項	開園日		閉園日	摘要
		従業（公開）時間内	従業（公開）時間外		
	巡回回数				
	巡回日数				
	委託区域	国営海の中道海浜公園事務所の管理区域を除く国営吉野ヶ里歴史公園			
	委託時間帯	国営吉野ヶ里歴史公園の開園時間帯			

別添 P36

別表 4－2

防 火 管 理 業 務 の 委 託 状 況

（平成 25 年 5 月 16 日現在）

（機械設備）

防災対象物	名　　称		国営吉野ヶ里歴史公園		
	住　　所 （所在地）		佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手 1869　　TEL　0952-53-3902		
	管理権限者 氏　　名		国土交通省九州地方整備局 国営海の中道海浜公園事務所長　篠宮 章浩	防火管理者 氏　　名	副所長　森内　明夫
受託者	氏　　名 （名称）		富士警備保障株式会社	教育担当者 氏　　名	
	住　　所 （所在地）		佐賀市鍋島二丁目５番２１号　　TEL　0952-31-3251		
	担当事務所	名　　称	本社	責 任 者 氏　　名	
		住　　所 （所在地）	佐賀市鍋島二丁目５番２１号　　TEL　0952-31-3251		
受託者の行う防火管理業務の範囲			建物機会整備 ・火災等の異常状態の監視 ・火災確認時における関係先への通報・連絡		
受託者の行う防火管理業務の対象時間			・歴史公園センター1F 国営海の中道海浜公園事務所内 平日　　:17 時 15 分～翌日 8 時 30 分 土日祝日　　：8 時 30 分～翌日 8 時 30 分 ・歴史公園センター1F 及び 2F 12 月 31 日　　：9 時～翌日 9 時 6 月 1 日～8 月 31 日　　:18 時～翌日 9 時 上記以外の期間　　:17 時～翌日 9 時 ・弥生くらし館、北墳丘墓、古代植物館等 12 月 31 日、1 月の第 3 月曜日及びその翌日　　：9 時～翌日 9 時 6 月 1 日～8 月 31 日　　:18 時～翌日 9 時 上記以外の期間　　:17 時～翌日 9 時		

別表４－３

防　災　管　理　業　務　の　委　託　状　況

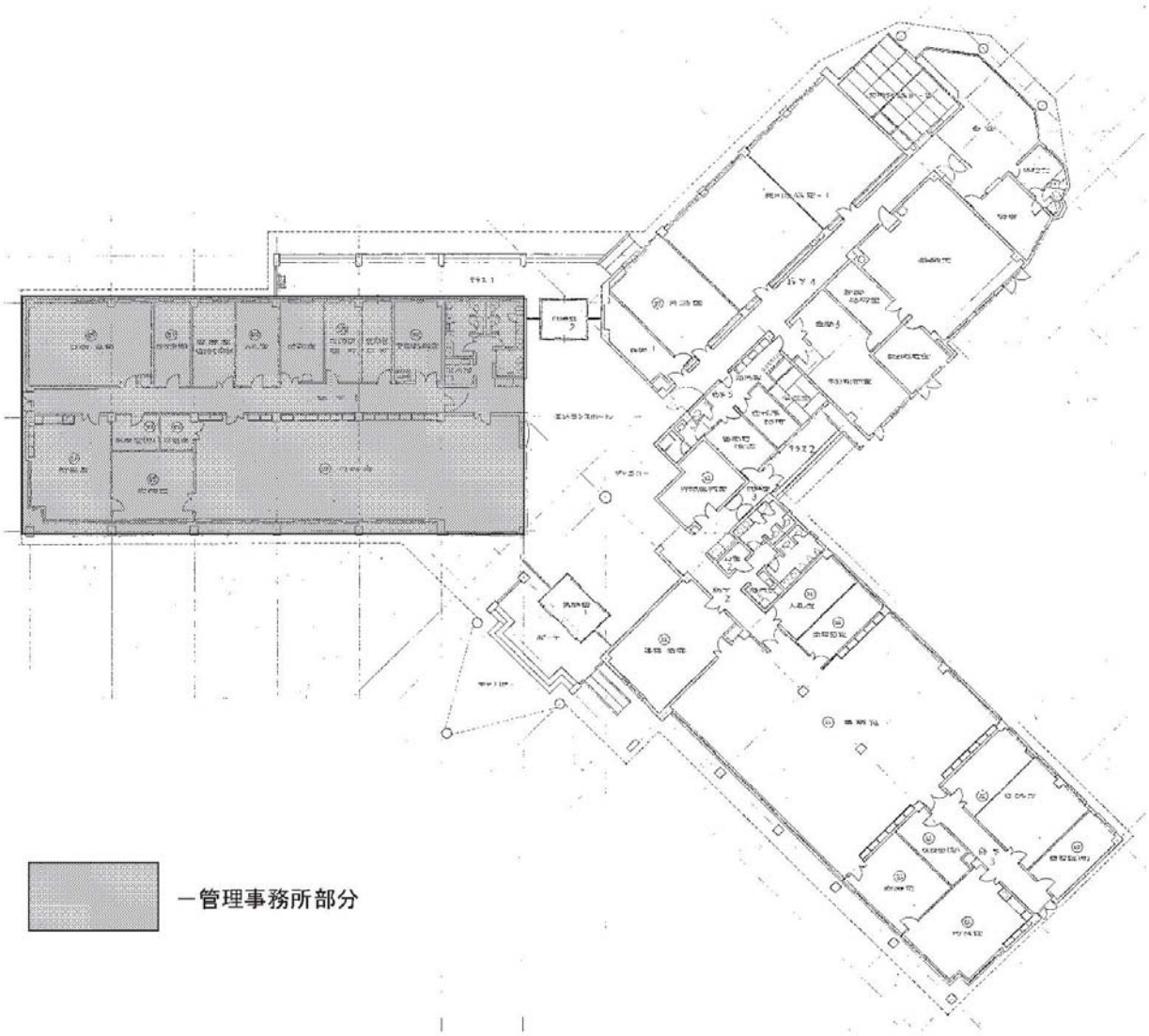
（平成 25 年 5 月 16 日現在）

（園内警備）

防災対象物	名　　称	国営吉野ヶ里歴史公園			
	住　　所 （所在地）	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手 1869　　TEL　0952-53-3902			
	管理権限者 氏　　名	国土交通省九州地方整備局 国営海の中道海浜公園事務所長　篠宮 章浩	防火管理者 氏　　名	副所長　森内　明夫	
受託者	氏　　名 （名称）	中央警備保障株式会社	教育担当者 氏　　名	中田　聖	
	住　　所 （所在地）	佐賀市高木瀬東三丁目３番１０号　　TEL　0952-30-3811			
	担当事務所　名　　称	本社	責任者 氏　　名		
	担当事務所　住　　所 （所在地）	佐賀市高木瀬東三丁目３番１０号　　TEL　0952-30-3811			
受託者の行う防火管理業務の範囲		・火災等の異常状態の監視 ・火災確認時における委託先への通報・連絡			

	所要区分／事項	開園日		閉園日	摘要
		従業（公開）時間内	従業（公開）時間外		
受託者の行う防火管理業務の方法	巡回回数		6 月～8 月（深夜 1 時～6 時を除く）： 18 時～深夜 1 時（2 回以上） 6 時～8 時 30 分（1 回以上） 上記以外の月： 17 時～深夜 1 時（2 回以上） 6 時～8 時 30 分（1 回以上）	8 時～深夜 1 時 （4 回以上） 6 時～8 時 （1 回以上）	
	巡回日数	244 日	364 日	1 日	
	委託区域	臨時入口	国営吉野ヶ里歴史公園内		
	委託時間帯	9 時～17 時	6 月～8 月： 18 時～翌日 8 時 30 分 上記以外の月： 17 時～翌日 8 時 30 分	8 時～翌日 8 時 （深夜 1 時～6 時を除く）	

管理事務所図



国営みちのく杜の湖畔公園における行為の禁止等に関する取扱要領

国営みちのく杜の湖畔公園事務所

（目的）

第１条　この要領は、みちのく公園（以下「公園」という。）における行為の禁止等に関する運用方針を定め、もって安全で快適な公園利用に資することを目的とする。

（運用）

第２条　公園内における行為の禁止等については、都市公園法（以下「法」という。）、東北地方整備局都市公園行為事務取扱手続及びその他関連法令に定めるほか、この要領によるものとする。

（定義）

第３条　この要領において「公園内」とは、法の定めるところによりみちのく公園として公告された次の各号に掲げるものをいう。

一　法第２条の２により、すでに供用が開始されている区域

二　法第３３条第２項により定められた区域のうち、すでに公園管理者が権限を取得している区域

２　この要領において、「職員等」とは、次の各号に掲げるものをいう。

一　東北地方整備局国営みちのく杜の湖畔公園事務所（以下、「国」という。）の公園担当職員

二　独立行政法人都市再生機構（以下「機構」という。）の公園担当職員

三　国から公園の管理に関する業務を受託した機関（以下「管理センター等」という。）に属する職員

四　機構から、法第５条第３項に基づく公園施設（以下「特定公園施設等」という。）の貸借を受けた機関若しくは、施設管理を委託された機関の職員

五　管理センター等との契約により、管理センター等の指揮監督を受けて公園の利用上の指導等の業務を行う者

３　この要領において、「職員等の管理行為」とは、次の各号に掲げるものをいう。

一　前項一、三及び五に該当する者が公園全域を対象に行う公園管理

二　前項二及び四に該当する者が、法第５条第３項による協議の対象となる区域内で、協議事項の範囲内で行う施設管理

４　この要領において「利用者」とは、勤務中の職員等を除く公園に入る全ての者をいう。

（禁止する行為）

第４条　公園内における行為のうち、次の各号に掲げるものは法第１１条に準ずる行為とみなし、その行為を禁止する。

一　花弁または果実種子等を採取する行為

二　別に指定する場所以外の場所でガスコンロ、石油コンロ等の火気（たき火は除く）を使用する行為

三　別に指定する場所以外の場所で花火を使用する行為

四　自転車の利用に関し、公園の安全かつ快適な利用に支障を及ぼす行為で別に定める行為

五　別に指定する場所へペット（盲導犬・介助犬・聴導犬は除く）を持ち込む行為

六　別に指定する場所で一輪車、キックボード、スケートボード、ローラースケート、インラインスケート類を使用する行為

七　別に指定する場所以外の場所でパラソル、テント、タープ類を設営する行為

八　他の利用者の快適性を損なう音響の発生を伴う行為

九　他の利用者の安全または公園施設の正常な利用に支障を及ぼす行為

十　公園の利用に際し、許可無く次の各号に掲げる物件を持ち込みまたは、使用する行為
イ　銃及び刀剣類（モデルガン、木刀、竹刀等含む。）
ロ　花火（手持ち花火を除く）、火薬、大量のガス、油脂類
ハ　野球バット（ビニール製を除く）及び野球用の硬球
ニ　ゴルフクラブ（パークゴルフクラブを除く）
ホ　ブーメラン、弓矢、パチンコ、スポーツカイト、ラジコン飛行機類
ヘ　変形自転車類（二人乗りタンデム自転車等）
ト　職員等が安全かつ快適な公園利用に支障を及ぼし公園施設を毀損する恐れがあると認めたもの

（法第１１条の規定に関する適用除外）
第５条　公園内における行為のうち、次の各号に掲げるものは、法第１１条の規定を適用しない。
一　職員等の管理行為として行うもの
二　法第１２条の申請により許可された行為
三　緊急車両及び別に定める許可を受けた車両を令第１８条第五号に指定する場所以外の場所に乗り入れる行為

（場所の指定）
第６条　都市公園法施行令（以下「令」という。）第１８条第三号、第四号及び第五号に指定する場所は、別に定めるものとする。

（許可を要する行為）
第７条　公園内における行為のうち、次の各号に掲げるものは、法第１２条に準ずる行為とみなし、公園管理者の許可を受けるものとする。
一　アンケート調査又は動植物等の調査
二　公園内の一定の場所を独占的に使用する行催事
三　開催日時を事前に告知することにより参加者を公募して行う行催事
四　ステージ、テント、マイクロホン、机、椅子等を公園内に設置して行うもの
五　営利を目的として、または会費などを徴収して写真等の撮影を行うもの
六　公園内に標識または横断幕を掲示して行うもの
七　駐車場及びその進入路以外の場所へ自動車の乗り入れを行うもの
八　その他、事務所長が公園の利用上または管理上から必要と認めたもの

（法第１２条の規定に関する適用除外）
第８条　公園内における行為のうち、職員等の管理行為として行うものについては、法第１２条の規定を適用しない。

（利用指導）
第９条　職員等は、その責務に応じ、法令等及びこの要領に定める禁止行為または許可条件に違反する行為を発見したときは、必要の都度、入園の制限または、適切な利用指導を行うものとする。

「国営みちのく杜の湖畔公園　運営維持管理業務」における
情報セキュリティについて

（情報資産の取り扱い）

第１条　事業者は、情報資産（情報及び情報システム等）の機密性、完全性及び可用性を維持するよう、情報資産の取り扱いを適正に行わなければならない。

（秘密の保持）

第２条　事業者は、業務に関して知り得た情報を他に漏らしてはならない。また、契約が終了し、又は解除されたときも同様とする。

（安全確保の措置）

第３条　事業者は、業務に関して取り扱う情報資産について、漏えい、滅失及びき損の防止その他の情報資産の適正な管理のための必要な措置を講じなければならない。

（収集の制限）

第４条　事業者は、業務を処理するために情報を収集するときは、業務を処理するために必要な範囲内で適正かつ公正な手段により収集しなければならない。

（目的外利用及び第三者への提供の禁止）

第５条　事業者は、発注者の指示又は承諾があるときを除き、業務に関して知り得た情報を、本契約の目的外に利用し、又は第三者に提供してはならない。

（複写または複製の禁止）

第６条　事業者は、発注者の指示又は承諾があるときを除き、業務を行うため発注者から提供を受けた情報が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。

（下請負の制限）

第７条　事業者は、発注者の承諾があるときを除き、業務について、第三者に委託してはならない。

（資料等の返還等）

第８条　事業者は、業務を行うため、発注者から提供を受け又は事業者自らが収集し、若しくは作成した情報が記録された資料等（電子媒体を含む）は、当該契約終了後直ちに発注者に返還し、又は引き渡さなければならない。

（事故等の報告）

第９条　事業者は、第１条から第８条に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに発注者に報告し、発注者の指示に従わなければならない。

（体制の整備）

第１０条　事業者は、情報セキュリテイを確保するための体制を整備し、責任者や従事させる者の名簿及び連絡体系図を発注者に提出しなければならない。

（管理状況の調査）

第１１条　発注者は、事業者が業務を行うに当たり、取り扱っている情報資産の管理の状況について、必要に応じて調査することができ、事業者はそれに協力しなければならない。

（契約解除及び損害賠償）

第１２条　発注者は、事業者が本要領に違反していると認めたときは、本契約の解除及び損害賠償の請求をすることができる。

占用許可物件関係

設置・管理許可申請書

発注者以外の方が、公園内に売店等の公園施設を設け、又はその公園施設を管理しようとするときは、申請書を発注者に提出してその許可を受ける必要があります。

許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様です。

発注者との協議が成立することをもって許可します。その際には許可証の発送を行います。

都市公園法（昭和 31 年法律第 79 号）第 5 条

行為の許可申請書

発注者以外の方が、公園内において物品販売、頒布、ロケーション、コンサートや展示会等の行為をしようとするときは、申請書を実施日の２週間前までに発注者に提出してその許可を受ける必要があります。

許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様です。

発注者との協議が成立することをもって許可します。その際には許可証の発送を行います。

申請書、使用箇所図の他に目的・内容等の確認ができる具体的な企画書などを添付して下さい。

車両入園許可申請・占用申請がある場合は一緒に提出して下さい。

都市公園法（昭和31年法律第79号）第12条

車両入園許可申請書

公園内は原則的に車両の乗り入れは禁止です(駐車場を除く。)。機材搬入等で車両を乗り入れる必要がある場合に提出して下さい。駐車料は徴収しません。

占用申請書

設置・管理許可申請書又は行為の許可申請書の申請の際に、公園を独占的に使用する場合に申請が必要です。

大型の機材（レール、イントレなど）やテントなどを設置する場合や、コーンやロープなどで場所を仕切って独占的に使用する場合に申請が必要です。

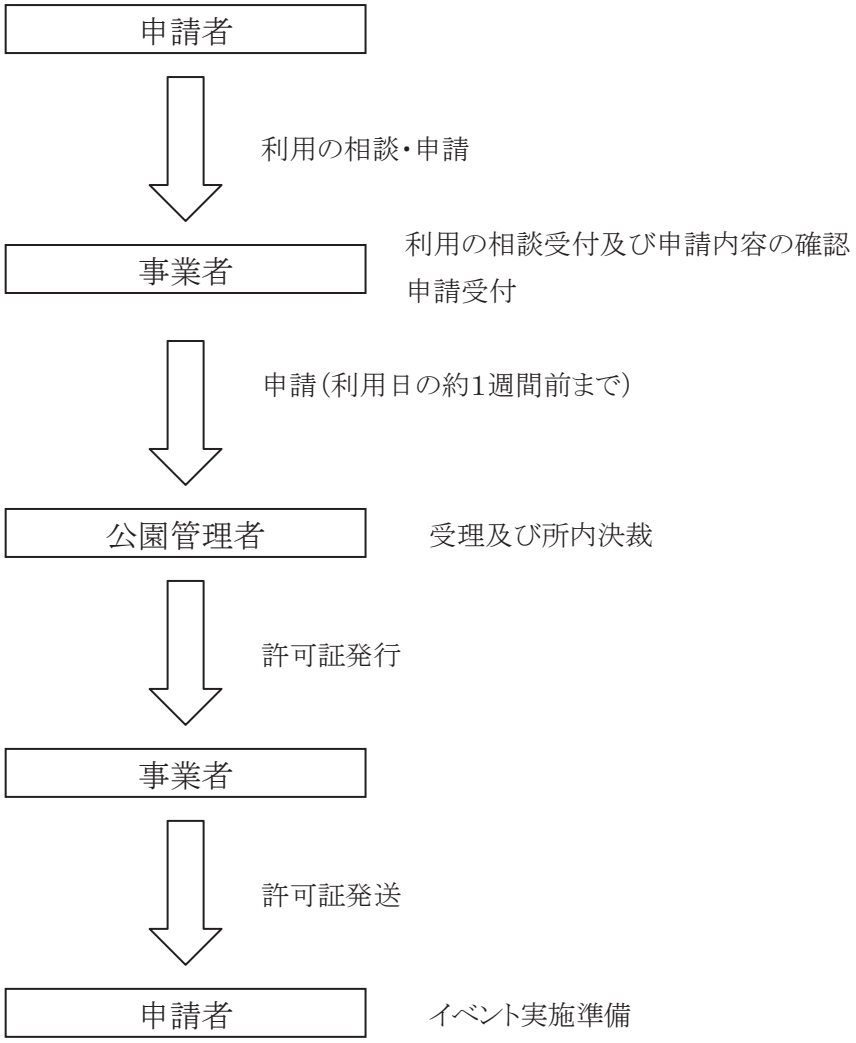
占用料が必要となります。

都市公園法（昭和31年法律第79号）第6条

その他、申請にあたっては「国営みちのく杜の湖畔公園利用規則」をご確認下さい。

申請手続きの流れ

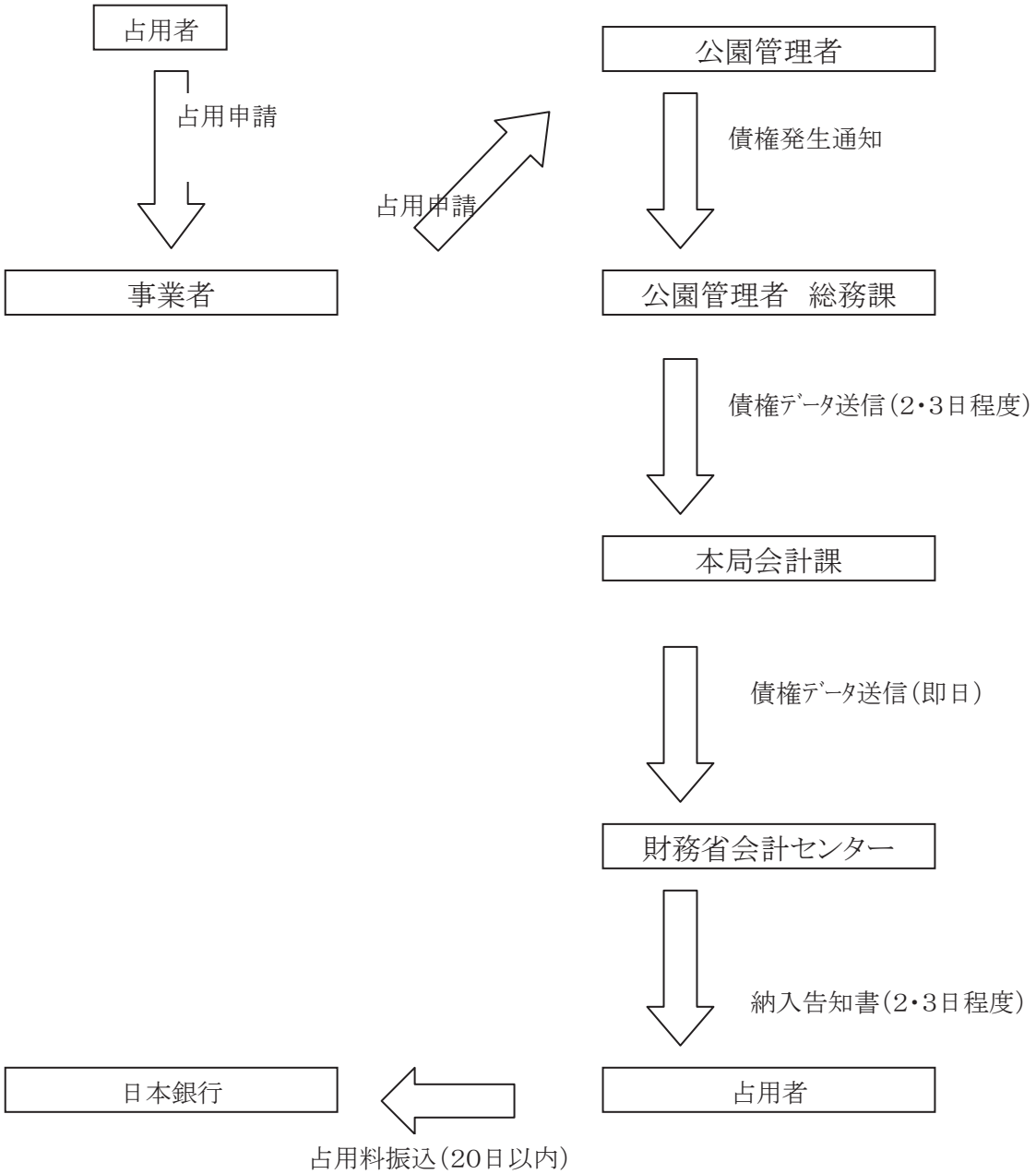
（都市公園法（昭和 31 年法律第 79 号）第 5 条、第 6 条、第 12 条）



※原則として事業者は窓口となり、申請の補助業務を行う。

占用申請手続きの流れ

（都市公園法（昭和31年法律第79号）第6条）



※原則として事業者は窓口となり、申請の補助業務を行う。

別添－６

許　可　申　請　書

公緑管み発第　　号
平成　　年　　月　　日

国営みちのく杜の湖畔公園
管理者　東北地方整備局長　　殿

申請者　住所
氏名

都市公園法第５条　第２項の規定により、下記のとおり申請します。

記

設置の目的	
設置の場所	
設置の期間	
占用面積	
公園施設の管理の方法	
工事の実施方法	
工事の着工及び完了の時期	
都市公園の復旧方法	
その他参考となるべき事項	平成　　年　　月　　日承認済

別添－６

許　可　申　請　書

平成　　年　　月　　日

国営みちのく杜の湖畔公園管理者
東北地方整備局長　殿

申請者　住所
氏名
TEL

都市公園法第12条の許可を受けたいので、下記により、申請します。

記

行 為 の 種 別	
日時または期間	平成　年　月　日（　）～平成　年　月　日（　）
場　　所	
目　　的	
内　　容	
その他参考となるべき事項	

備　考
１　申請者が、法人である場合においては、「氏名」は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
２　「その他参考となるべき事項」の欄には、次の事項のほか、許可申請に当たって特記すべき事項を記載すること。
（１）工作物の設置を伴うときは、その工作物の種類、設置場所、設置期間その他必要な事項
（２）変更の許可申請の場合には、既に受けた許可の年月日。
３　提出部数　１部
４　許可申請書の提出は、実施する１週間前までとする。
５　工作物を設置する場合は、その規格を明記すること。

みちのく公園巡視日誌

平成 27 年　月　日　曜日　　天気

センター長	企画運営課長	施設設備課長	グループリーダー	利用サービス係長	利用サービス係

所 長	課　長	係　長

巡視地区	南地区			北地区			里山地区		
巡視内容	経路	巡視員	時　間	経路	巡視員	時　間	経路	巡視員	時　間
			8:00～9:00			:　～　:			:　～　:
			:　～　:			:　～　:			:　～　:
			:　～　:			:　～　:			:　～　:
			:　～　:			:　～　:			:　～　:
			:　～　:			:　～　:			:　～　:
			:　～　:			:　～　:			:　～　:

◎案内サービス及び利用指導	案　　内:　　利用者案内 利用指導事項:
◎遊具の日常点検	異常なし 異常あり 閉鎖中遊具 ローリングボード、ボールウォール、ゆらゆら橋、吊り橋、キャンプ場複合遊具2滑走部
◎水質検査 ・せせらぎ水路検査: 開園日実施	せせらぎ水路:　・濃度　　mg/L　（基準値 0.4～1.0mg/L）
・上水道検査: **毎週金曜日実施**	上　水　道:　・濃度　　mg/L　（基準値 0.1mg/L以上）
◎囲障点検 **2回／月**	異常なし 異常あり
◎危険生物への対応 （ハチ ・ヘビ ・害獣 ・虫　その他）	なし あり
◎安全対策等 園内不審物等	なし あり
◎休園日作業	
◎その他の事項	・拾得物対応　　有　　無 ※拾得物の詳細は別途拾得物管理簿に記録

自然災害対応実施要領

災　　害

イ）台風等風災害

⑴　気象情報の入手につとめ的確な情報を把握する。

⑵　風雨が激しく入園者に危険が及ぶ時は、工事事務所の指示を得た上で臨時に閉園することがある。

⑶　緊急なおかつ工事事務所と連絡がとり得ない場合は、管理センター所長の判断で行う場合もある。

⑷　対応作業

・船遊施設をロープ等で固定し流失防止を図る。

・風で倒れたり吹き飛ぶおそれのあるテント等の施設の補強、撤収を行う。

・各施設を点検し必要な対策を行う。

・風雨の激しい時には危険を伴う屋外作業は行わない。

・　通過後には園内のパトロールを行い、施設の被害があれば直ちに公園管理者に連絡すると共に、災害復旧工事対応用の写真を撮影する。その後、復旧にあたる。

⑸　湖の流木、浮遊ごみの処理、湖面清掃については公園管理者と協議の上、行う。

ロ）震　　災

国営みちのく杜の湖畔公園大規模災害対応マニュアル（地震編）平成 20 年 4 月に従う。

・地震発生時震度 4 以上の時には、自衛消防隊長が状況判断の上、緊急連絡体制に沿って、職員及び関係機関に連絡をとる。

・防火責任者は火気使用設備の使用を停止し、危険物施設・電気施設のメインバルブ、スイッチを閉じる。

・震災後は施設の損傷を把握の上、公園管理者に連絡し指示を受ける。
被害状況によっては臨時的に閉園する場合がある。

H25.4.1

国営みちのく杜の湖畔公園災害対策運営計画
大規模災害対応マニュアル（地震編）
(危機管理マニュアル)

１．地震発生時の体制

（１）体制

震度４	注意体制	・ 原則として、公園の閉鎖は行わない。 ・ 勤務時間外の参集は第１参集とする。
震度５	警戒態勢	・ 地震発生より公園を閉鎖（入園規制） ・ 勤務時間外の参集は第２参集とする。
震度６	非常体制	・地震発生時より公園を閉鎖（入園規制） ・ 勤務時間外の参集は第３参集とする。

＊震度は宮城県南部（川崎町）

（２）参集（勤務時間外の場合）

第１参集	震度４	注意体制	事務所	調査設計課長、調査設計係長、総務係長
			センター	センター長、企画運営ＧＬ、施設設備ＧＬ、収益担当ＧＬ、利用サービスＬ、環境教育Ｌ、里山地区Ｌ(予定)
第２参集	震度５	警戒体制	事務所	各課課長、係長
			センター	センター長、各ＧＬ（グループリーダー)、各Ｌ（リーダー)
第３参集	震度６	非常体制	事務所	全員
			センター	全員

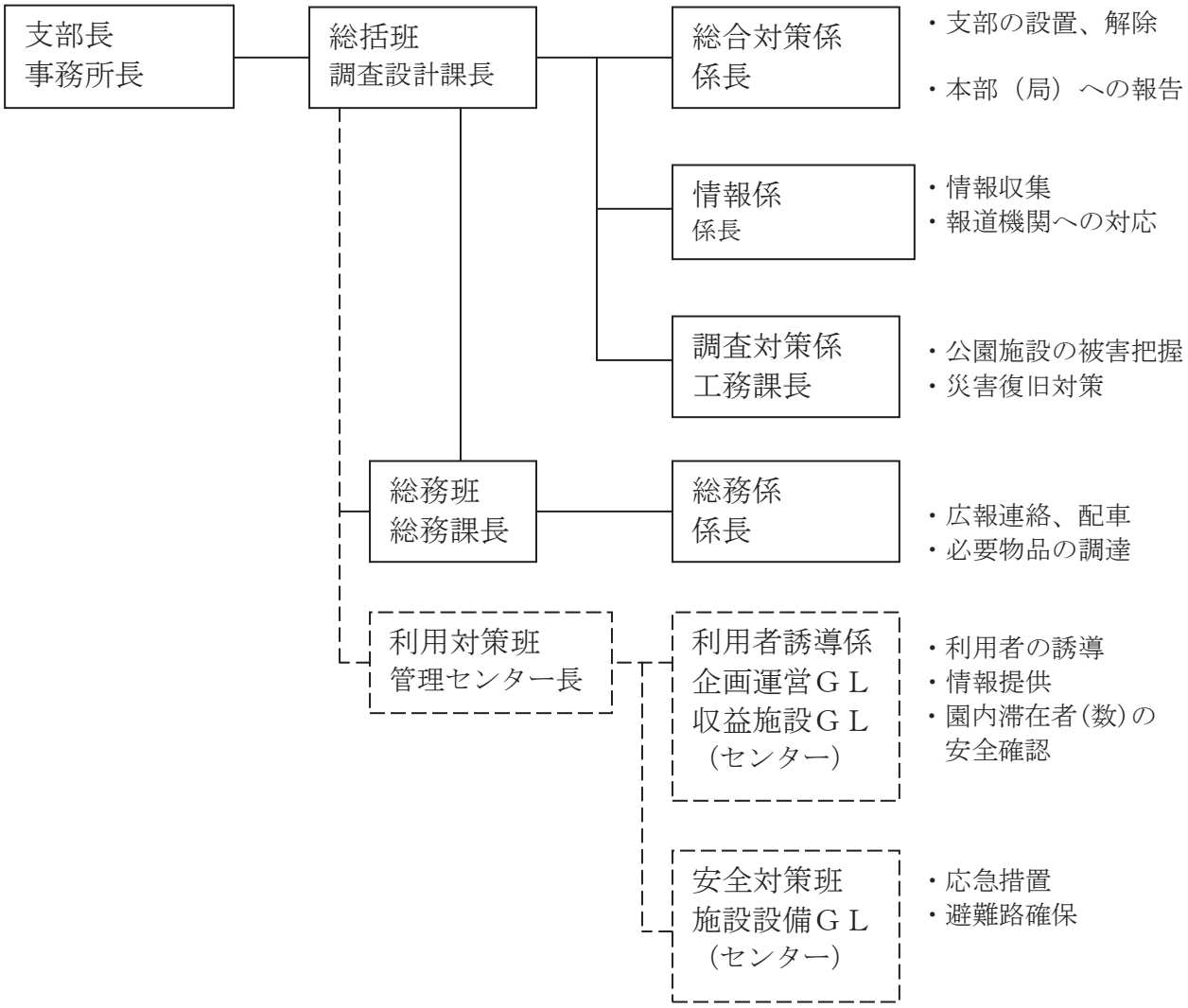
＊第１、第２参集については、上記以外の者は必要に応じて参集する。

２．地震発生時の行動の流れ

（A）開園日 （平日） 勤務時間内	事務所　○ センター○	①情報収集 ②支部の設置→センターへ一報 ③現場からの第一報（センター→事務所） ④施設点検（工務課） ⑤安全対策（施設設備課（セ）） ⑥利用者誘導（企画運営課（セ）） ⑦園内滞在者(数)の安全確認 ⑧本部（局）への報告（調査設計課） ⑨復旧
（B）休園日 （勤務時間内）	事務所　○ センター×	①情報収集 ②支部の設置→センター（企画運営課）へ 一報 ③施設点検（工務課） ④本部への報告（調査設計課） →センター（企画運営課）へ一報 ⑤復旧
（C）開園日 （休日） 勤務時間内	事務所　× センター○	①利用者誘導（企画運営課（セ）） ②情報収集 ③園内滞在者(数)の安全確認 ④支部の設置→センターへ一 ⑤現場からの第一報（センター→事務所） ⑥施設点検（施設設備課（セ）→事務所） ⑦安全対策（施設設備課（セ）） ⑧本部（局）への報告（調査設計課） ⑨ 復旧
（D）夜間・早朝	事務所　× センター×	①情報収集 ②支部の設置→センター（企画運営課）へ 一報 ③施設点検（工務課） ④本部（局）への報告（調査設計課） →センター（企画運営課）へ一報 ⑤復旧

３．役割分担

（１）系統図


支部長
事務所長
総括班
調査設計課長
総合対策係
係長
・支部の設置、解除
・本部（局）への報告
情報係
係長
・情報収集
・報道機関への対応
調査対策係
工務課長
・公園施設の被害把握
・災害復旧対策
総務班
総務課長
総務係
係長
・広報連絡、配車
・必要物品の調達
利用対策班
管理センター長
利用者誘導係
企画運営ＧＬ
収益施設ＧＬ
（センター）
・利用者の誘導
・情報提供
・園内滞在者(数)の
安全確認
安全対策班
施設設備ＧＬ
（センター）
・応急措置
・避難路確保

（２）役割分担［詳細

支部長（事務所長）		・支部の設置、解除の判断を行う。 ・公園の開閉の判断を行う。
総括班（調査設計課長(国)）		
	総合対策係（調査設計課(国)）	・支部の設置及び解除に関する事務 ・支部員の動員指令及び班員の招集 ・本部への報告及び連絡、支部長への連絡 ・災害対策の総合調整
	情報係（総務課総務係(国)）	・地震等の情報収集 ・支部内各班の情報収集 ・報道機関への広報及び対応 ・一般被害に関する情報収集 ・県消防防災課との連絡
	調査対策係（工務課(国)）	・公園及び公園施設の被害状況把握 ・公園及び公園施設の災害復旧対策 ・公園利用者への安全対策
総務班（総務課長(国)）	総務係（総務課(国)）	・総務全般 ・班員の招集 ・支部内の広報連絡及び配車関係業務 ・調査団の日程調整 ・必要物品の調達及び管理 ・災害復旧工事等の契約 ・職員等の救護、保険関係業務 ・食糧、寝具、飲料水等の準備 ・庁舎、宿舎の被害状況調査 ・他班に属さない業務
利用者対策班（管理センター長）		
	利用者誘導係（企画運営GL(セ)）	・利用者へ地震、被災状況、園外の情報を提供する ・利用者を安全な場所へ誘導する ・園内滞在者(数)の安全確認 ・園外の情報収集（道路情報等）を行う
	安全対策係（施設設備GL（セ））	・調査対策係の指示により被災施設の応急措置を行う ・利用者の避難路の確保を行う ・休日は調査対策係に代わり施設点検を行う

４．利用者誘導について

（１）避難誘導（１次誘導）

○建物、構造物から離れ、安全を確保できる広場へ誘導する。

番号	施設名	避難場所	誘導する者
1	時の広場、彩のひろば	南ゲート前ひろば	南ゲート係員
2	やすらぎの池、湖畔のひろば、わらすこひろば	湖畔のひろば	ボールプール係員、遊具貸出所係員
3	花木園	花木園	利用サービス係員
4	ふるさと村、ふるふる	おまつり広場	ふるさと村係員、ふるふる係員
5	風の草原	案内所前草原	風の草原案内所係員
6	里山地区（H26 より）	地域交流館前	里山地区係員

＊別図　利用者避難区域図参照。

（２）園内滞在者(数)の安全確認

○地震発生時、速やかに園内滞在者(数)を確認し、安全を確保する。

（３）情報収集・伝達

○国道２８６号線、山形自動車道、周辺町道の情報を収集する。

道路交通情報センター 022-225-7711
仙台土木事務所　022-211-3153
大河原土木事務所　0224-53-3111
大河原警察署　0224-53-2211
大河原消防署　0224-52-1136
川崎町役場　0224-84-2111

○園内放送により、速やかに情報の伝達を行い、通行の安全が確認できるまで園内にとどまるよう、利用者に理解と協力を求める。

（４）園外への誘導（２次誘導）

○周辺道路の安全が確認できた場合、すみやかに南ゲート前広場、湖畔のひろば、ふるさと村・おまつり広場、花木園の順に駐車場へ誘導する。
○園外へは、第１駐車場、第２、、、、、第６、臨時の順に誘導する。
○園外にすぐに出ることを希望される方は、自己の責任で出ていただく。
○園内にとどまることを希望される方には、適宜、情報を収集し、伝達するなどの配慮をしながら対応する。

（５）外部との連絡

○利用者が外部（自宅、勤務先等）との連絡を取る場合には、公衆電話（南ゲート売店）を利用してもらう。センター内の電話は、連絡、情報収集等に必要であるため、また回線数が少ないため利用させない。

（６）施設の利用

○避難中に天候が悪化した場合、夜間に及ぶ場合、低温の場合などにおいては、施設の安全を確認した上で、センター会議室、多目的ホールへの誘導を行う。

５．施設点検及び安全対策

（１）第１報

○地震発生により、強い揺れを感じた場合、施設の係員は速やかに担当施設の点検を行い、被災状況についてセンターへ必ず報告する。

○センターは施設係員の報告を受けた場合、速やかに事務所へ報告する。

（２）施設点検

○原則として管理センターにより実施する。

○被害施設については、管理センターが応急措置（バリケード等）を施し、立ち入り禁止とする。

○点検結果はその都度、随時公園事務所に報告する。

６．不測の事態

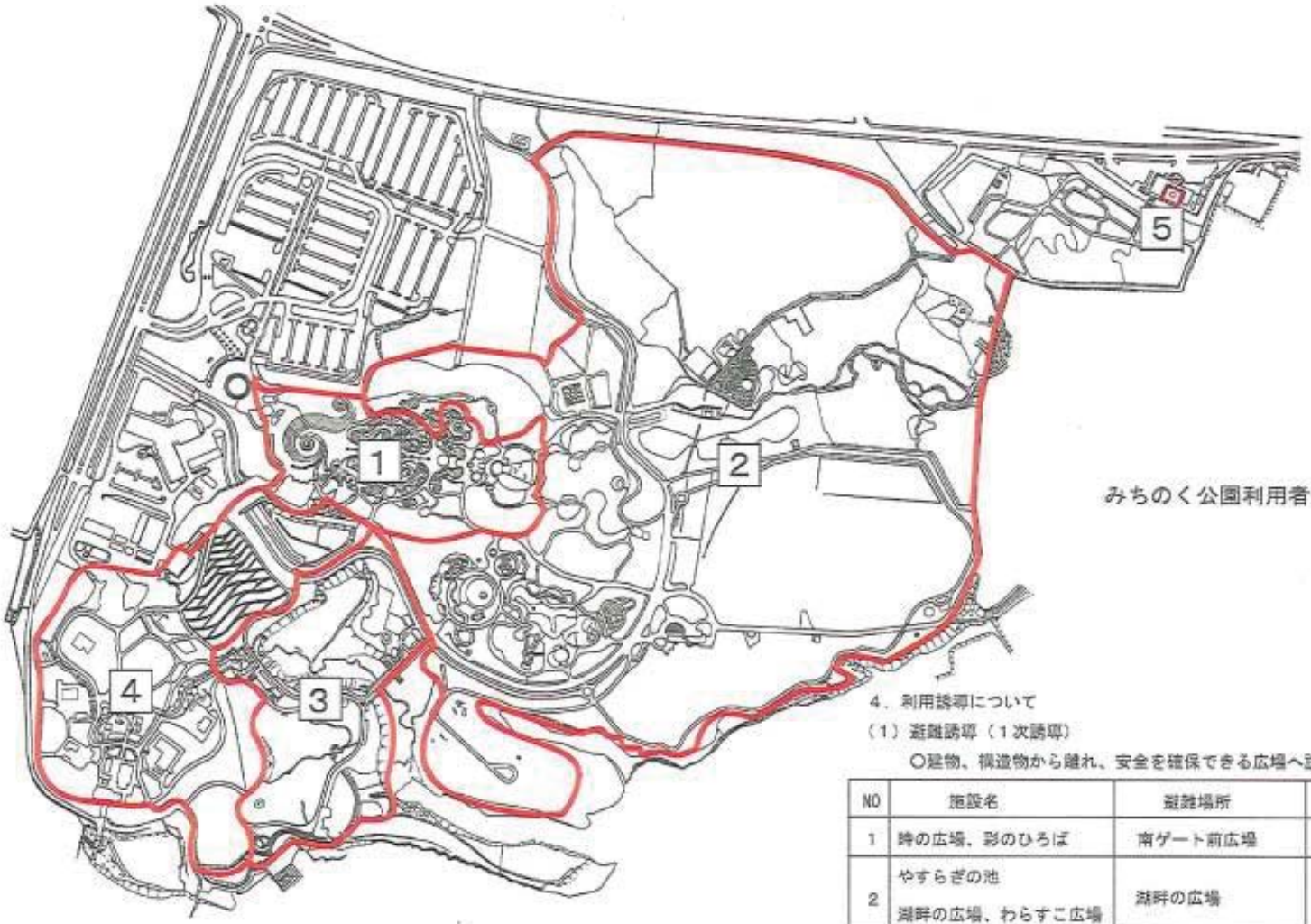
（１）けが人、病人が発生した場合、

○搬送可能な場合は、速やかに管理センター救護室に搬送し、必要に応じて救急病院へ搬送する。

○動かすことができない場合は、その場で応急手当を施し、救急車を要請し、救急病院へ搬送する。

（３）火災が発生した場合

○管理センターの火災マニュアルに基づき、消火及び避難の措置をとる。



みちのく公園利用者避難区域図

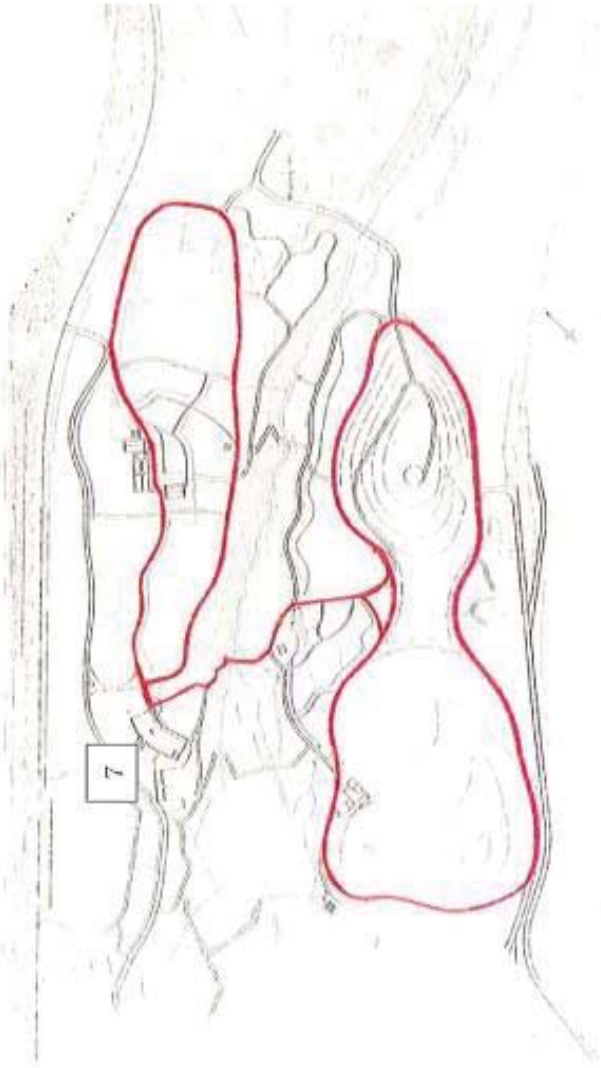
4．利用誘導について

（1）避難誘導（1次誘導）

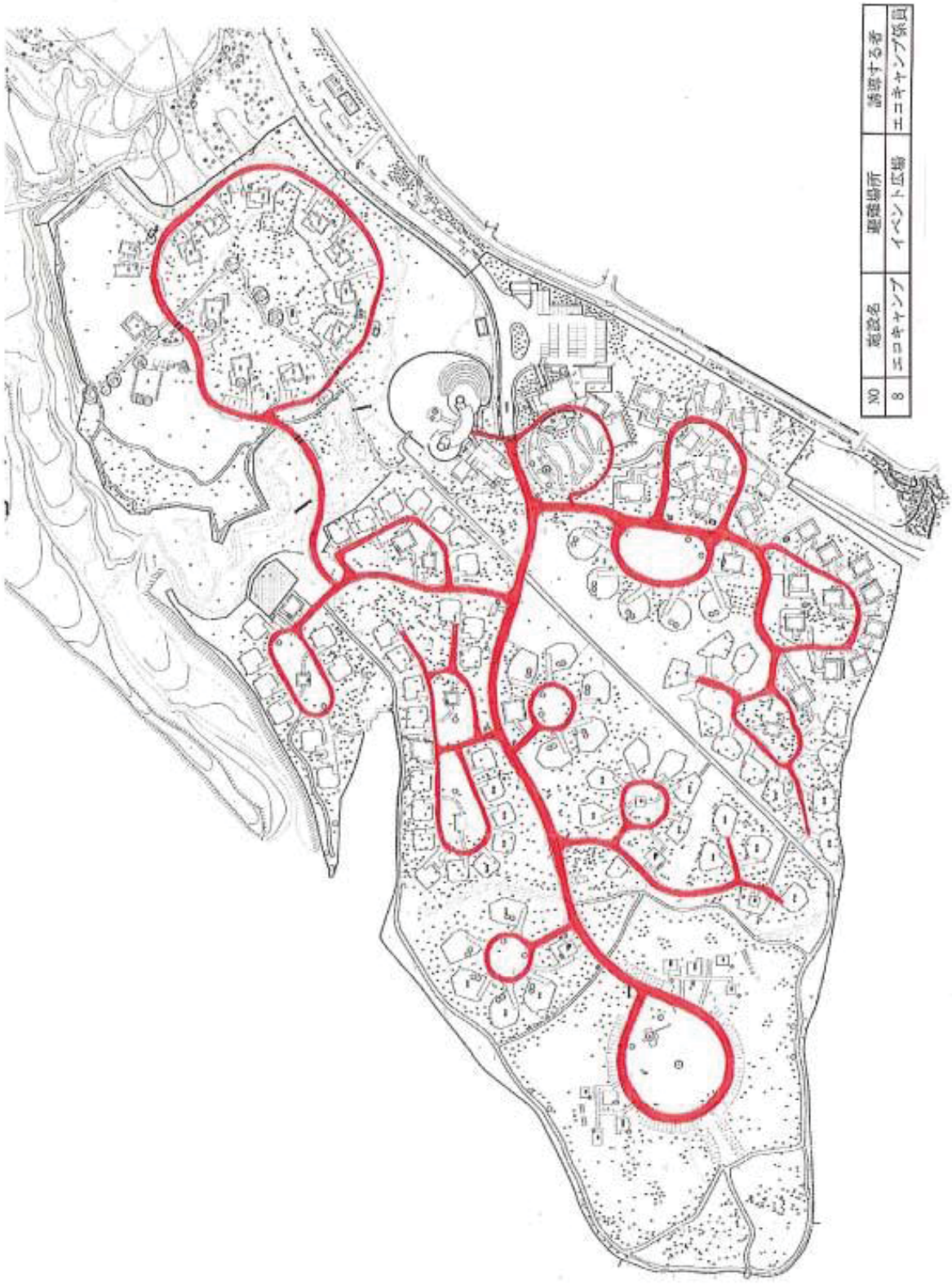
○建物、構造物から離れ、安全を確保できる広場へ誘導する。

NO	施設名	避難場所	誘導する者
1	時の広場、彩のひろば	南ゲート前広場	南ゲート係員
2	やすらぎの池 湖畔の広場、わらすこ広場	湖畔の広場	ボールプール係員 遊具貸出所係員
3	花木園	花木園	利用サービス係員
4	ふるさと村、ふるふる	おまつり広場	古民家、ふるふる係員
5	かもしか茶屋	かもしか茶屋前広場	かもしか茶屋係員


NO
施設名
避難場所
誘導する者
6
風の草原
草原案内所前
案内所係員
6

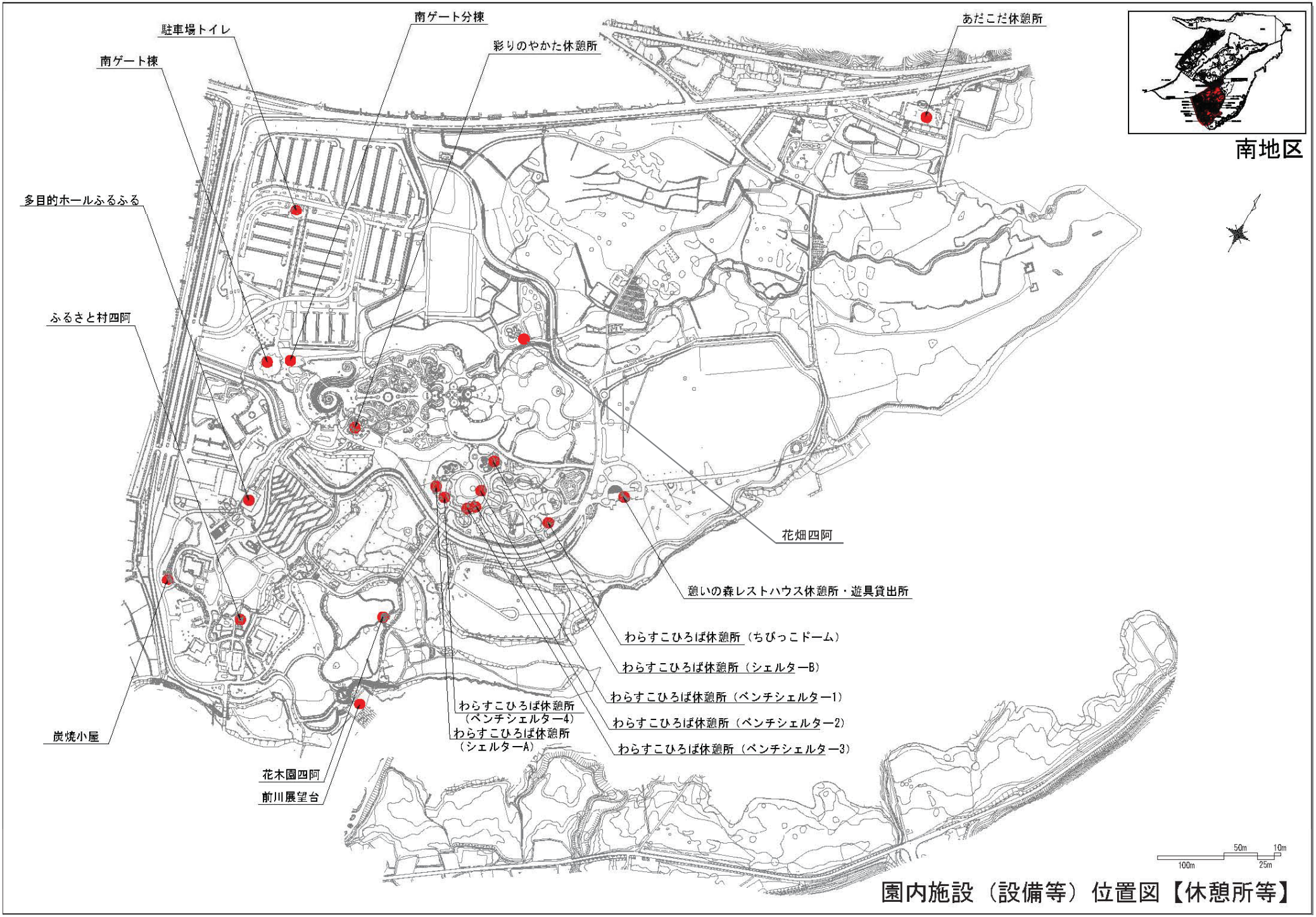


NO	施設名	避難場所	誘導する者
7	自然共生園	情報館前広場	自然共生園係員

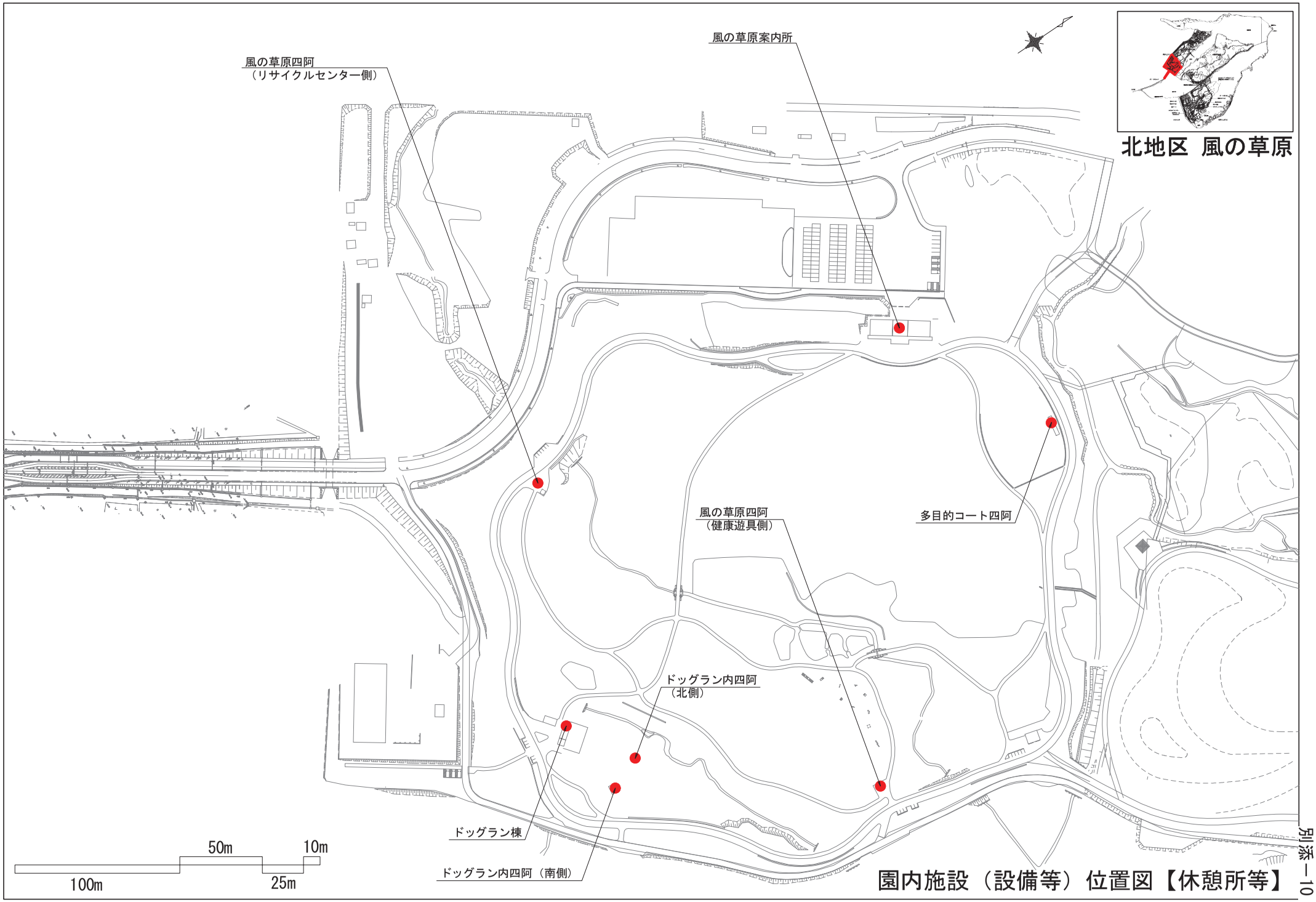

NO
施設名
避難場所
誘導する者
8
エコキャンプ
イベント広場
エコキャンプ係員



NO	施設名	施設場所	諸等十る者
9	里山地区	地域交流館前広場	里山地区係員

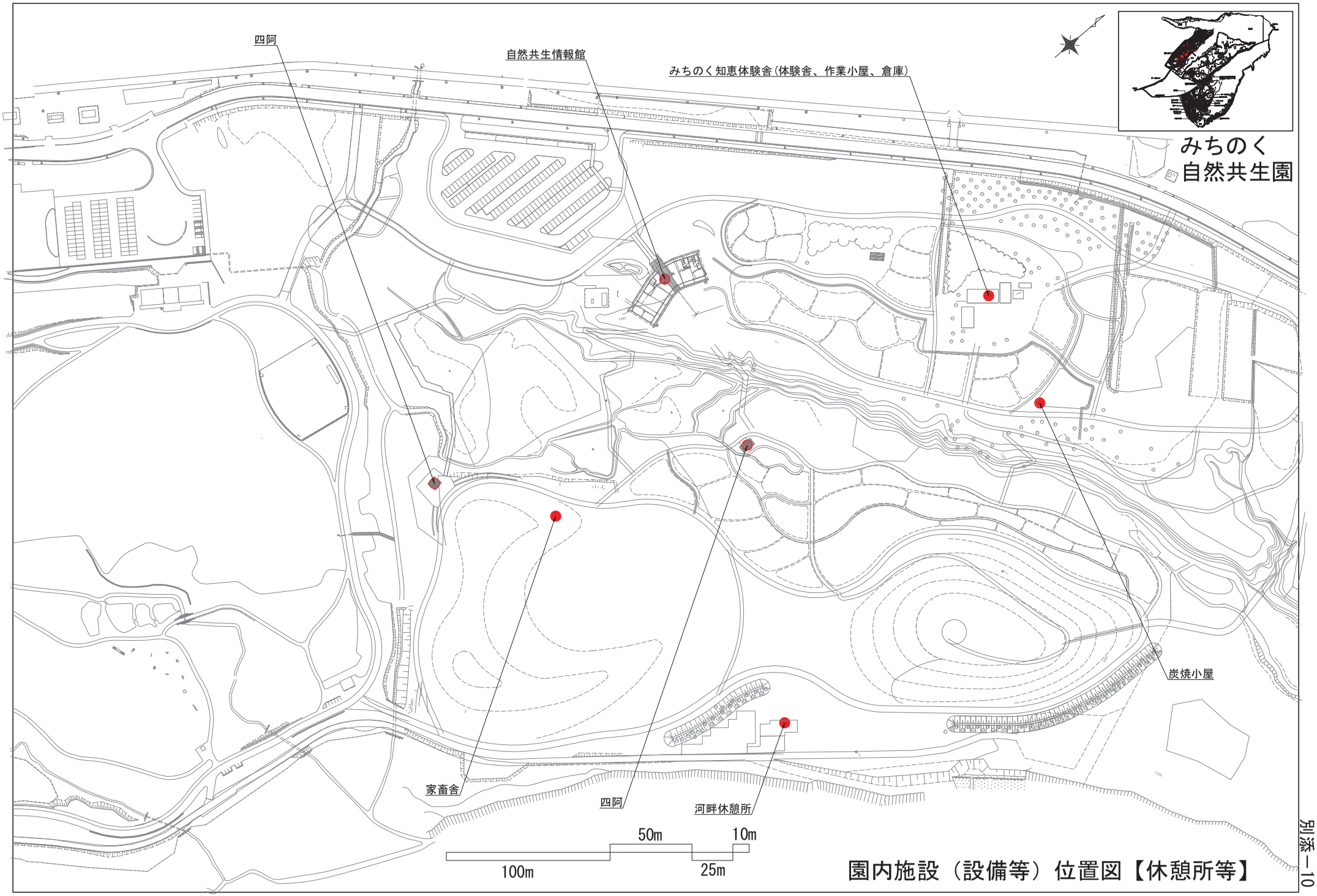


園内施設（設備等）位置図【休憩所等】



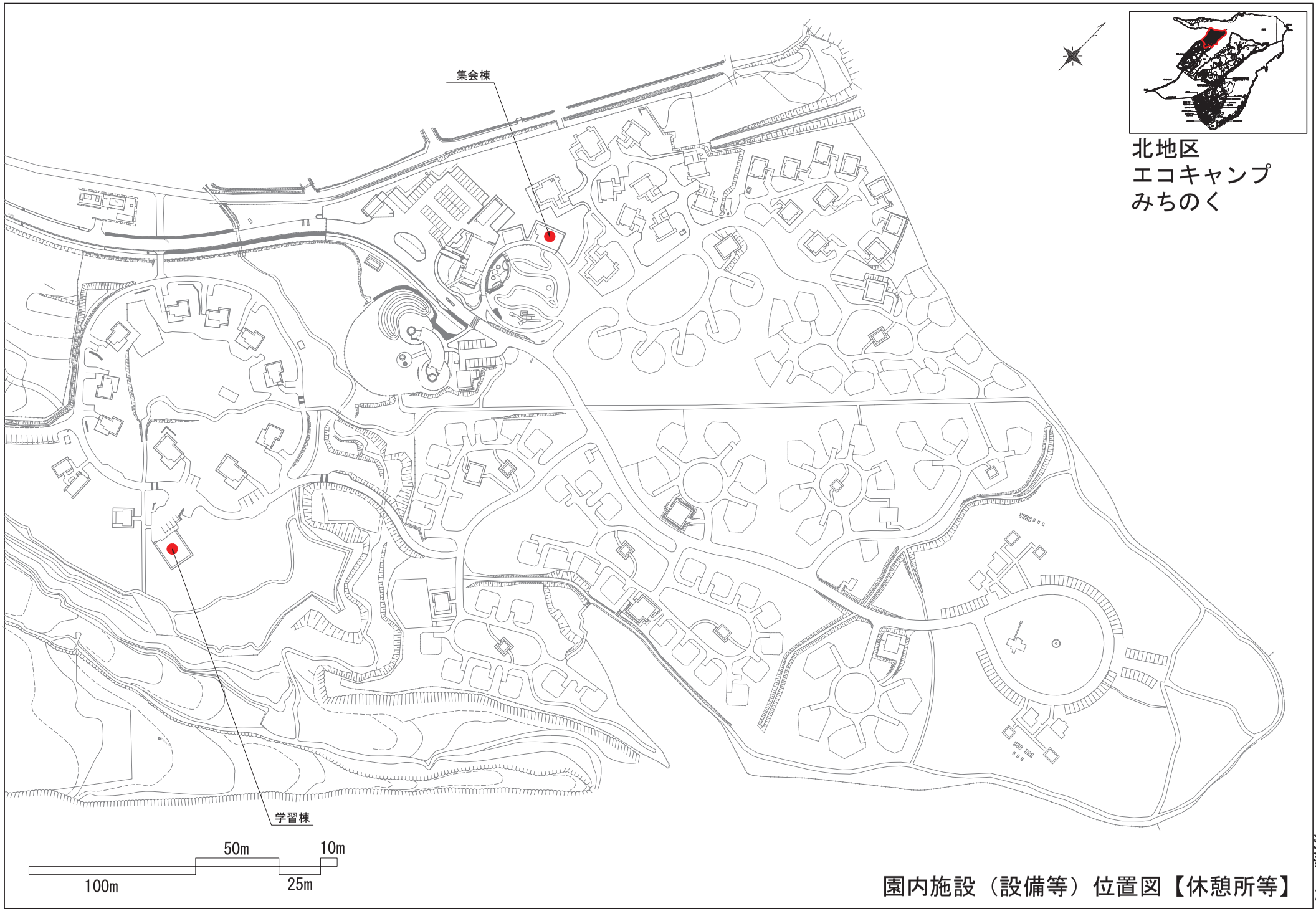
園内施設（設備等）位置図【休憩所等】

別添　P63



園内施設（設備等）位置図【休憩所等】

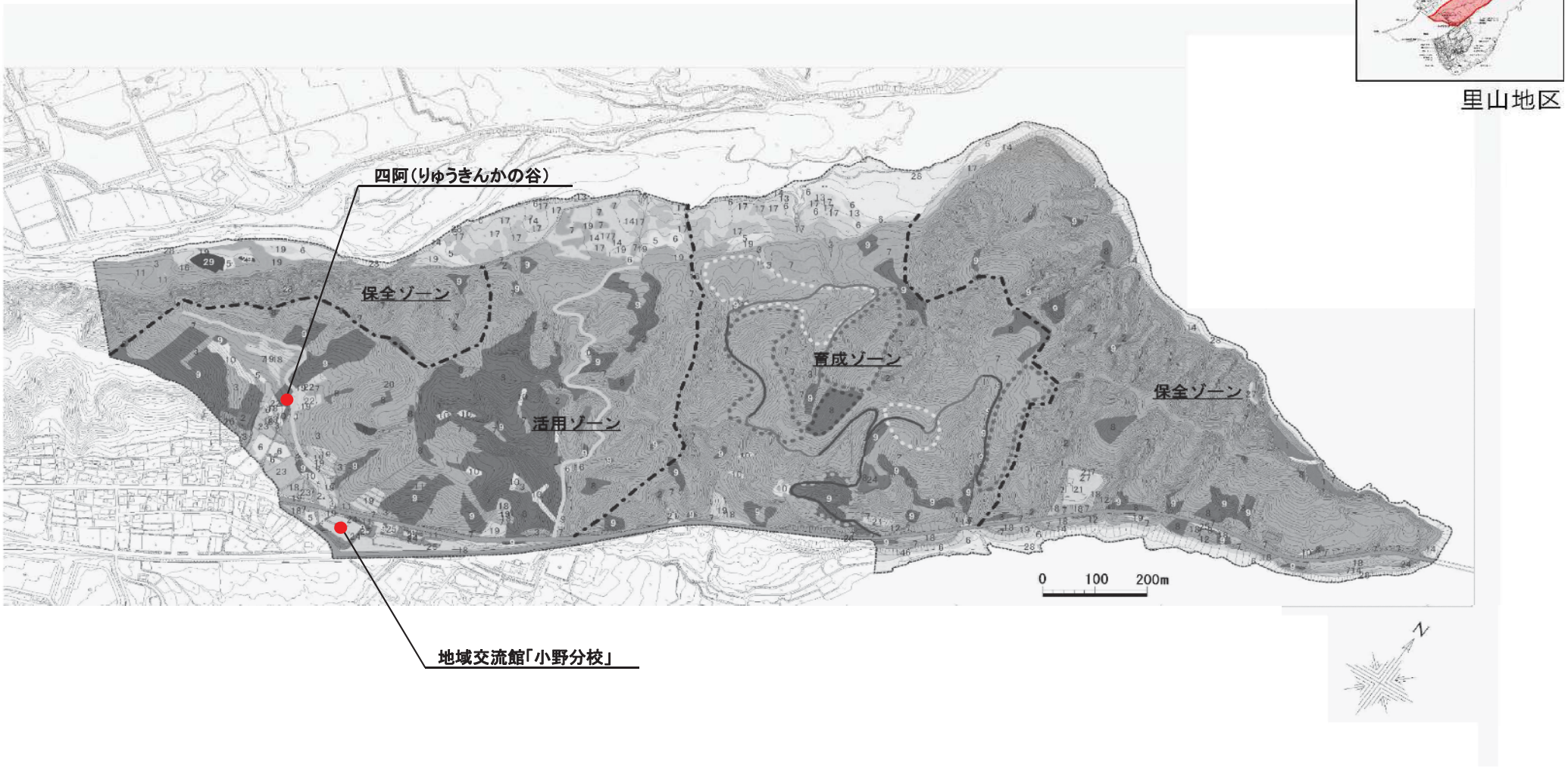
別添 P64



園内施設（設備等）位置図【休憩所等】

別添 P65

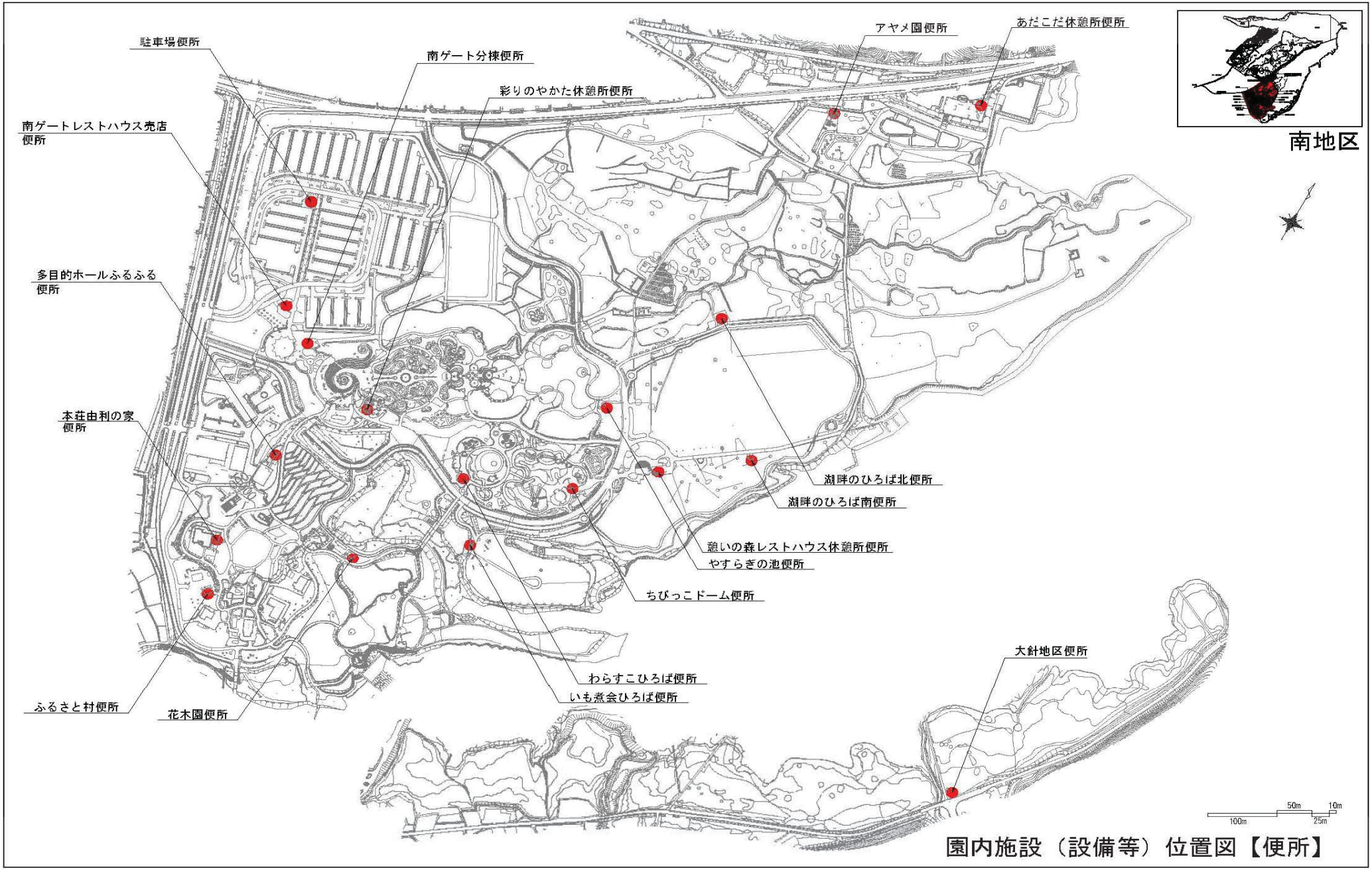
別添－10



園内施設（設備等）位地図【休憩所等】

別添－10

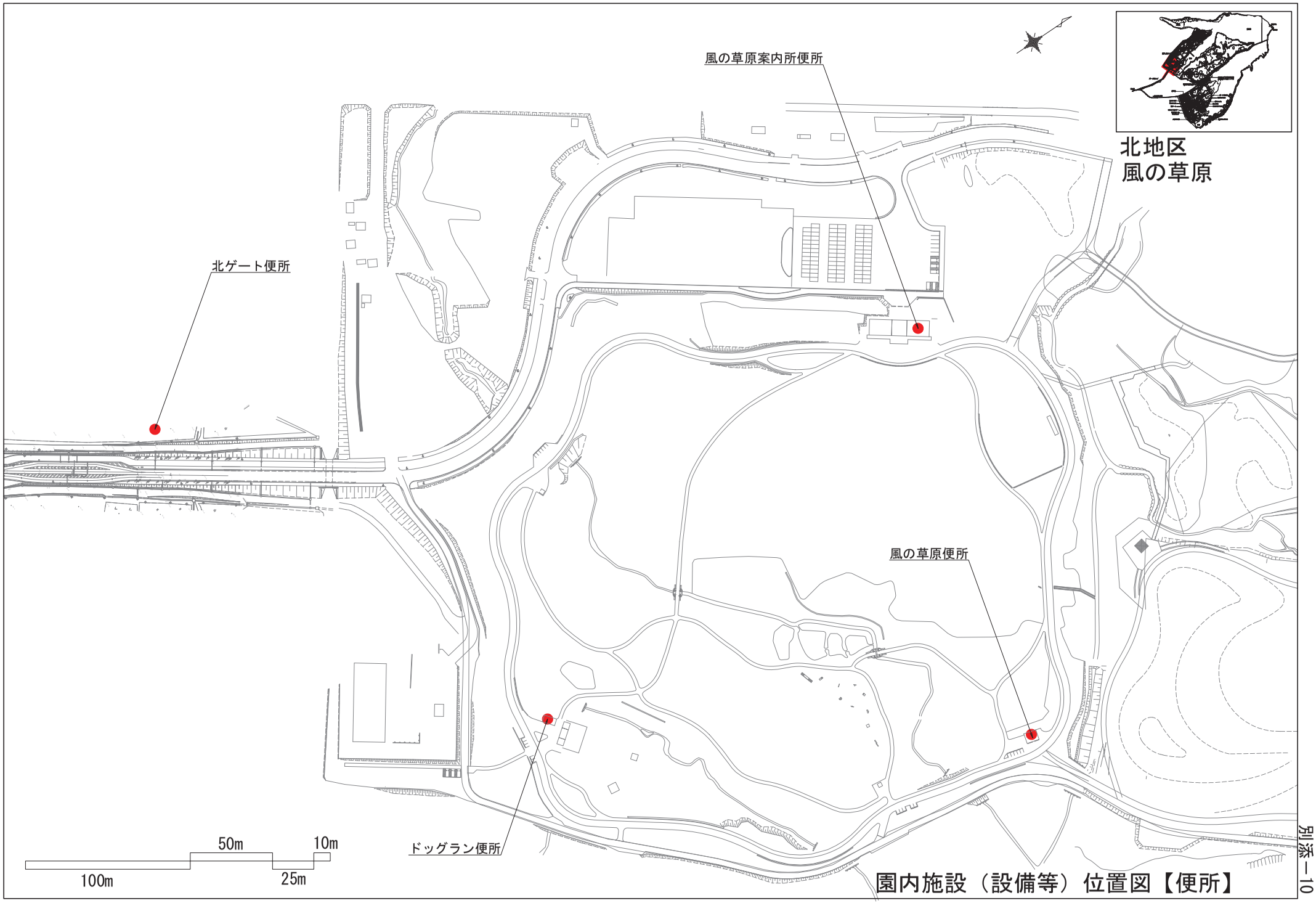
別添 P66



園内施設（設備等）位置図【便所】

別添 P67

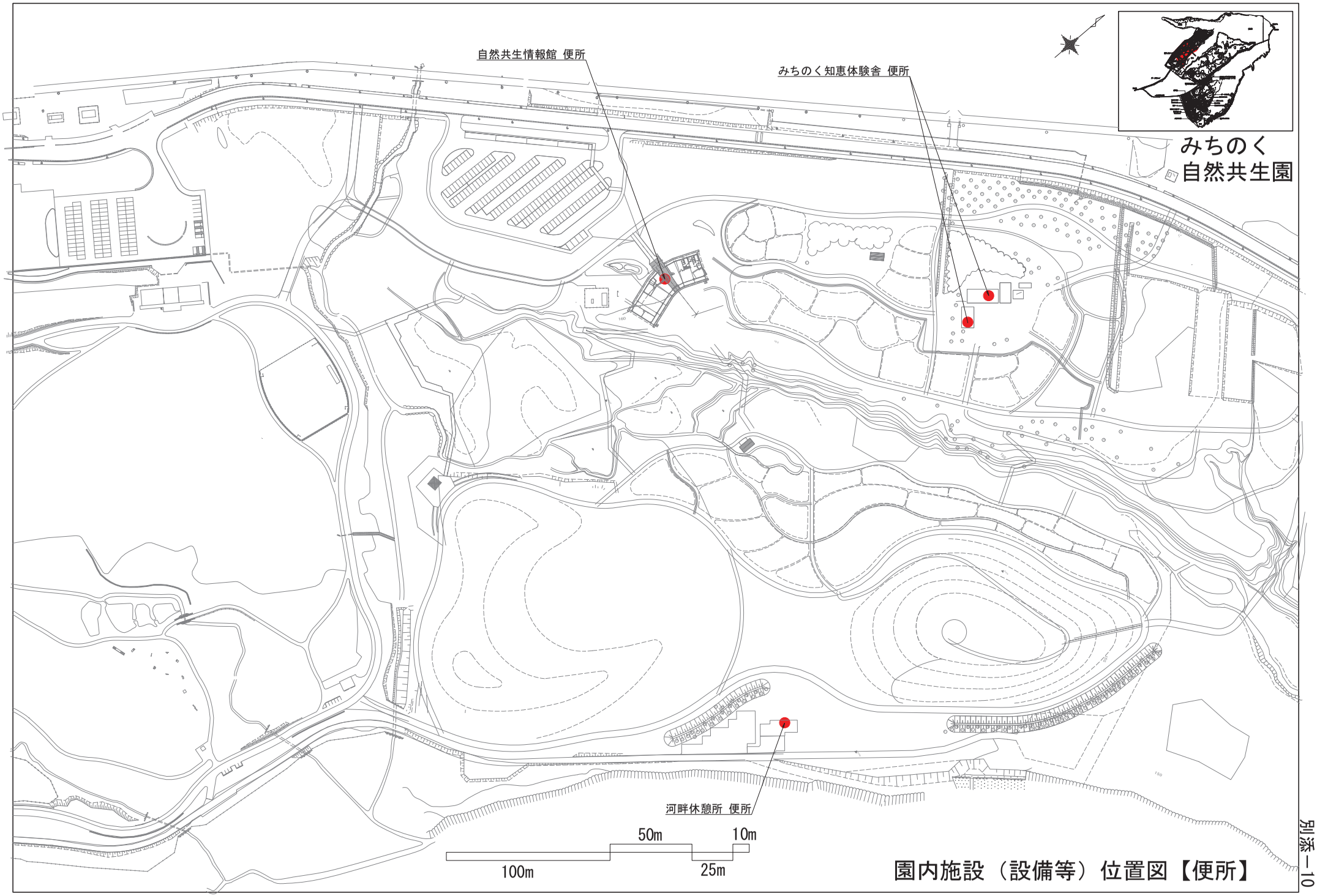
別添－10



園内施設（設備等）位置図【便所】

別添 P68

別添－10

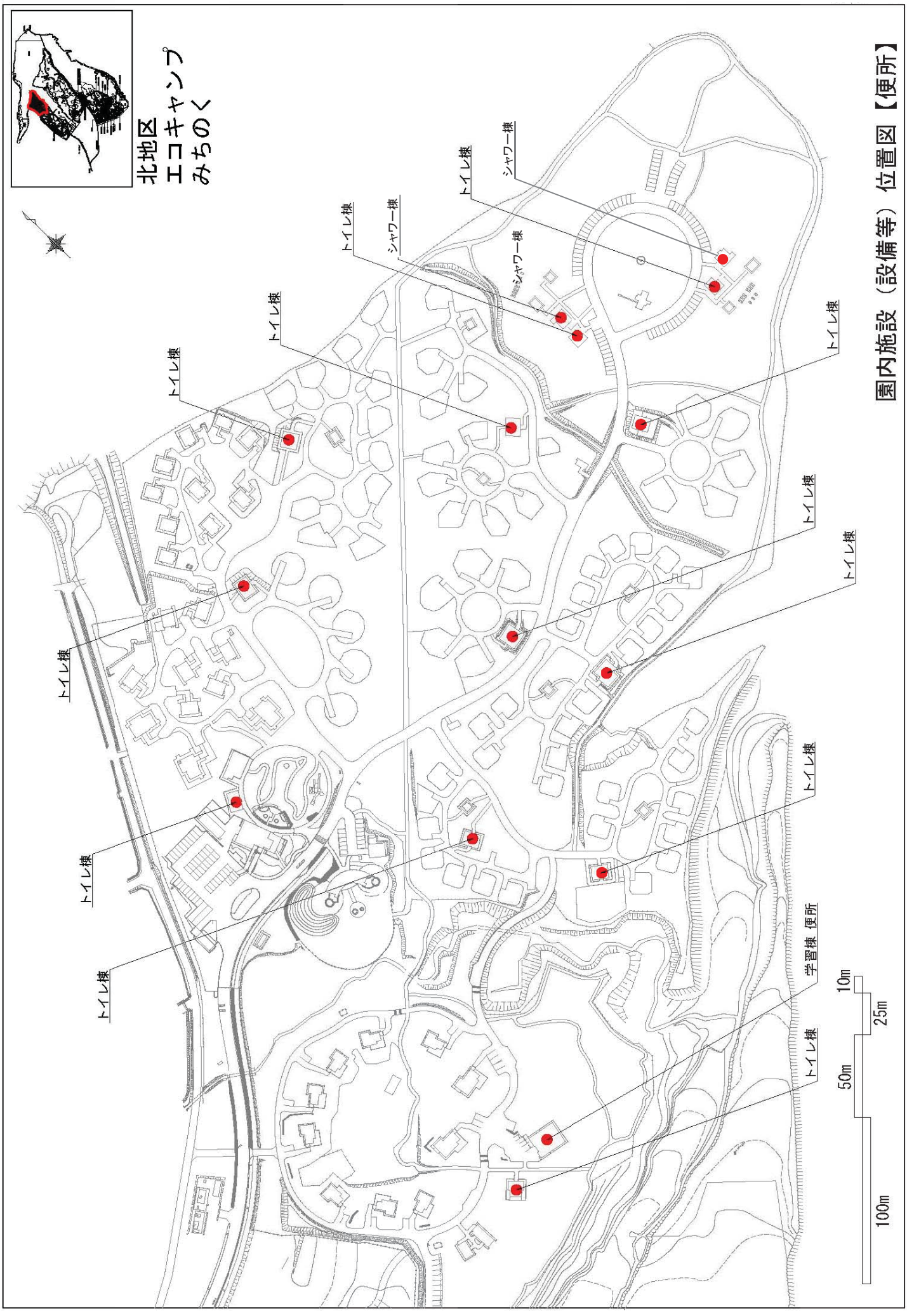


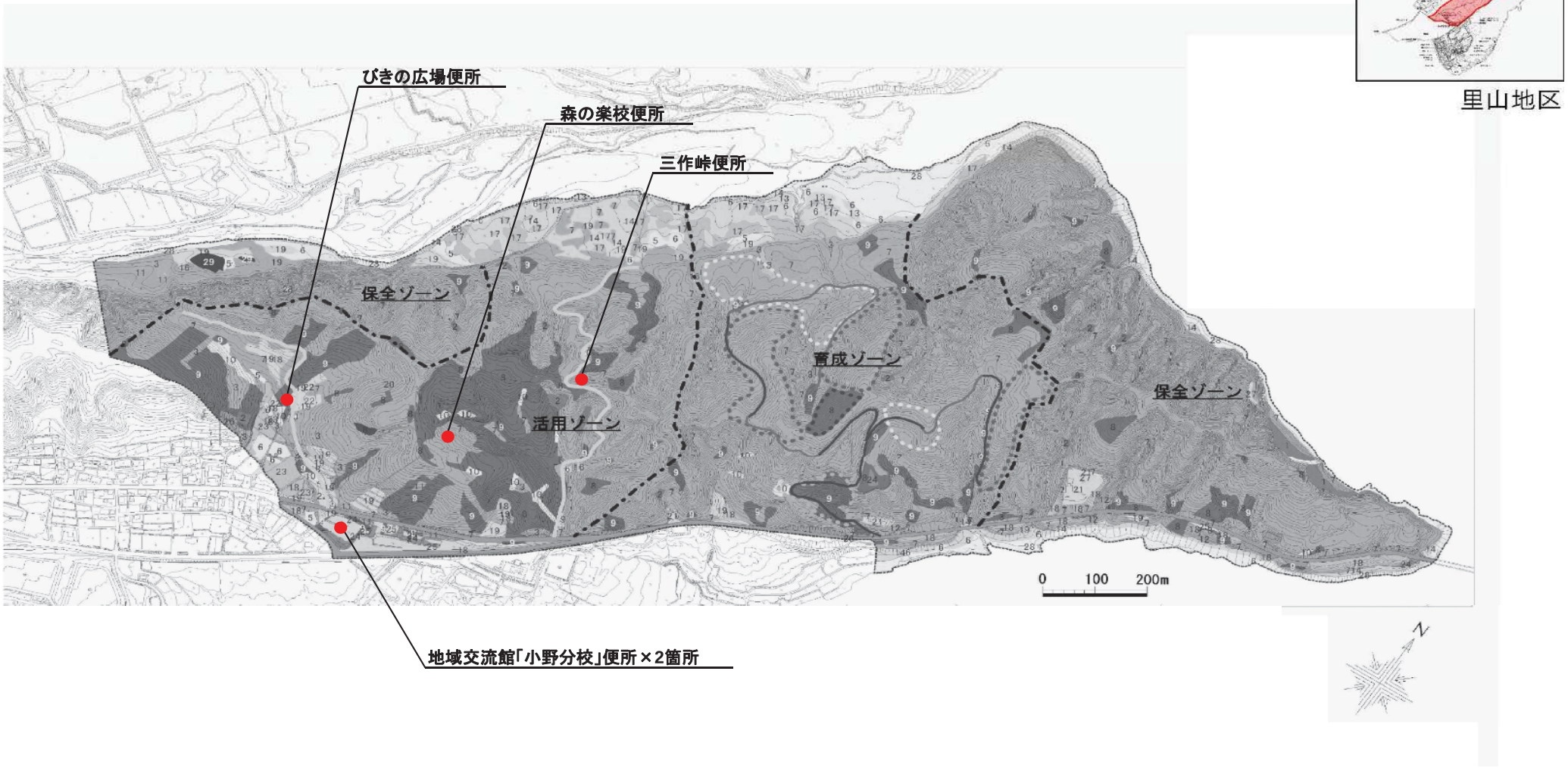
みちのく
自然共生園

園内施設（設備等）位置図【便所】

別添 P69

別添－10


園内施設（設備等）位置図【便所】
北地区
エコキャンプ
みちのく
トイレ棟
シャワー棟
学習棟 便所
10m
25m
50m
100m

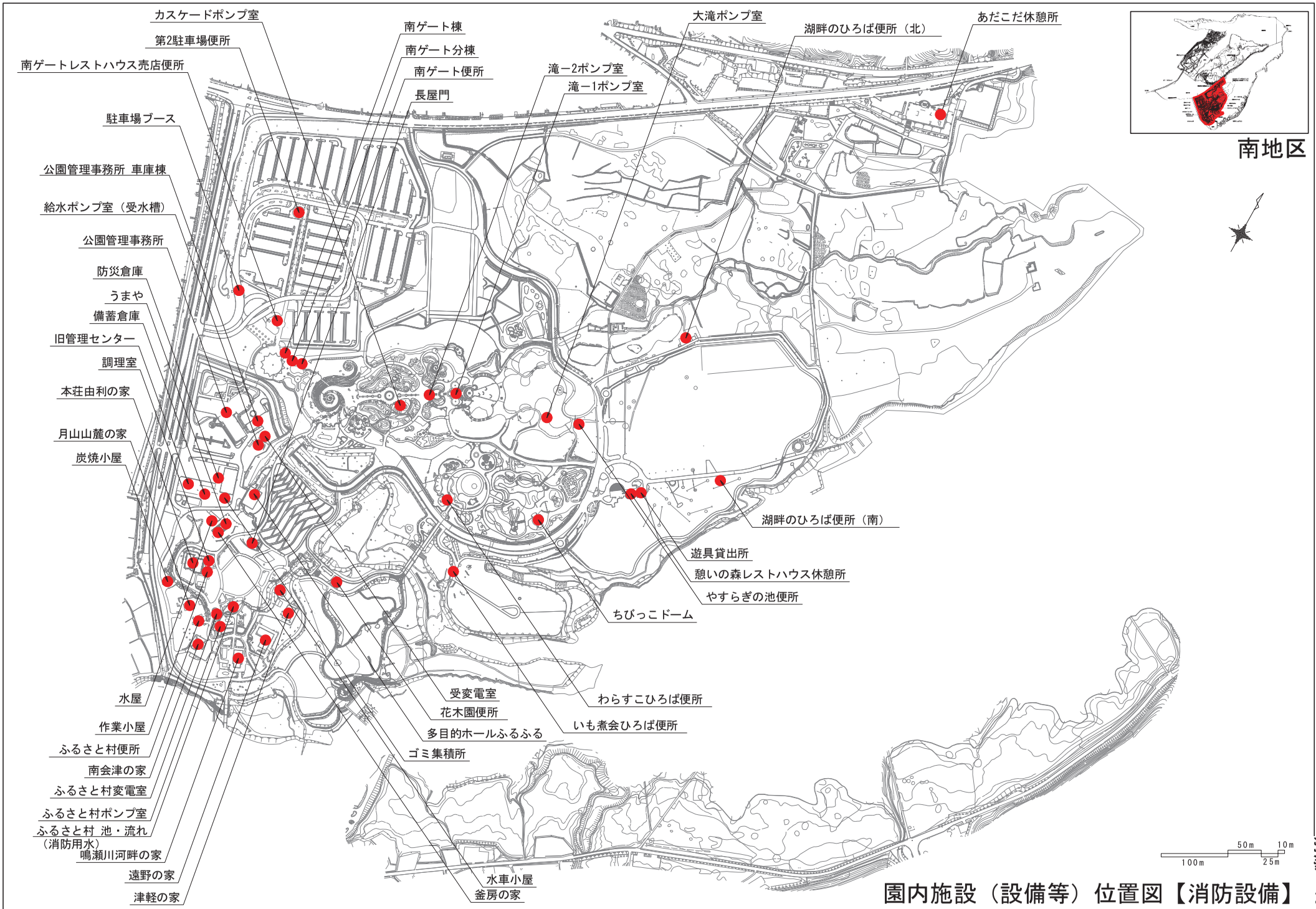


里山地区

園内施設（設備等）位地図【便所】

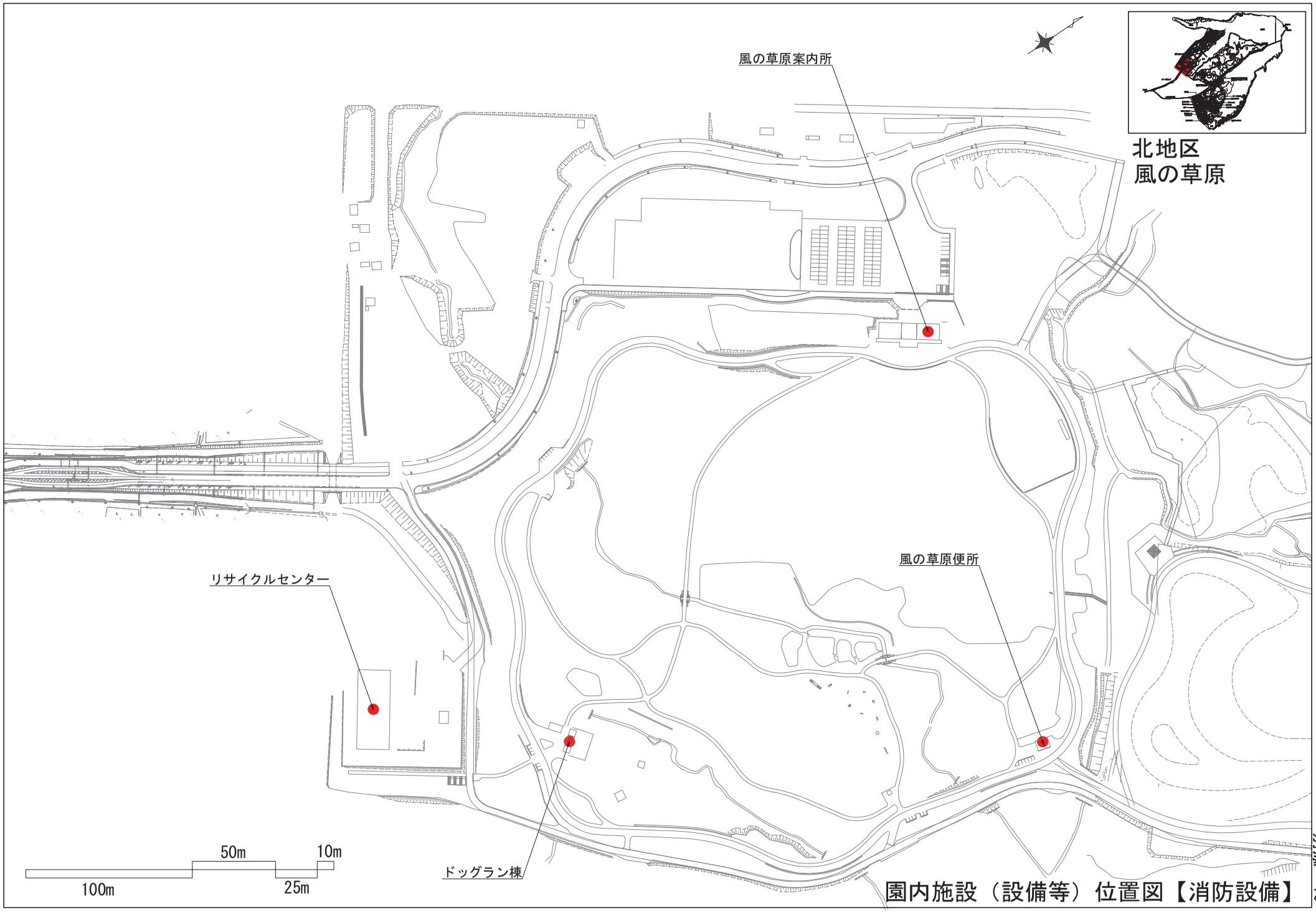
別添 P71

別添－10



園内施設（設備等）位置図【消防設備】

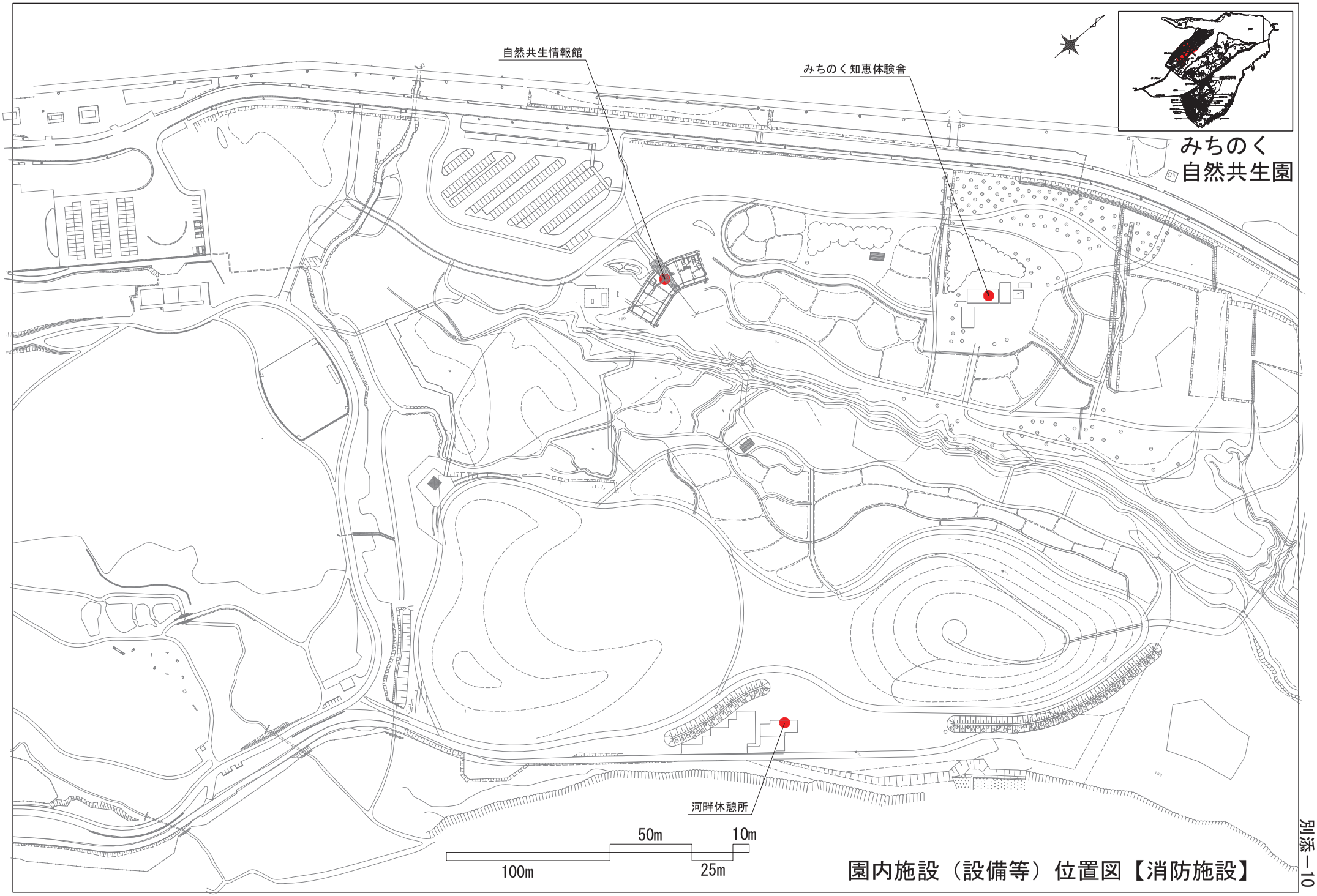
別添 P72



園内施設（設備等）位置図【消防設備】

別添 P73

別添－10

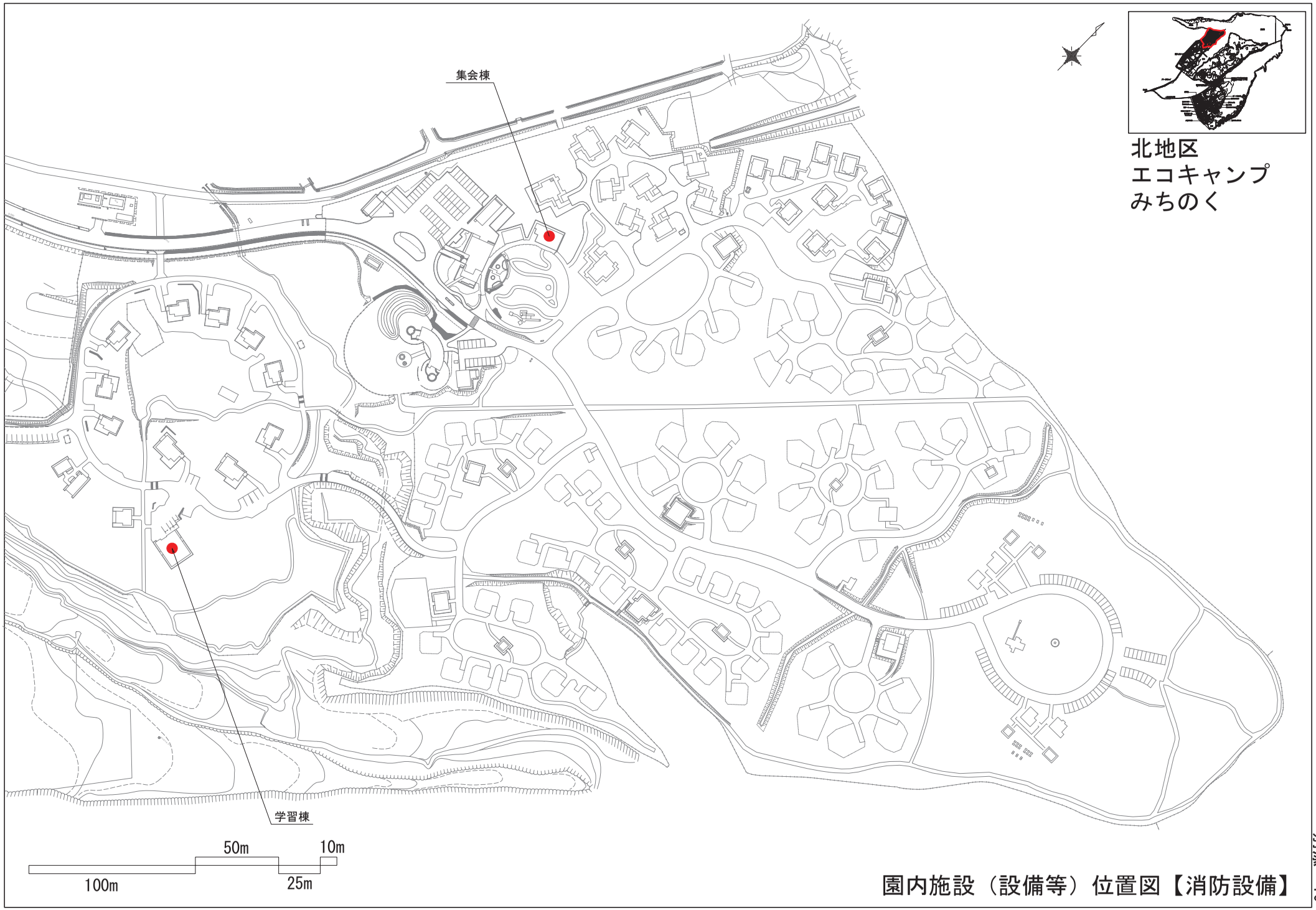


みちのく
自然共生園

園内施設（設備等）位置図【消防施設】

別添 P74

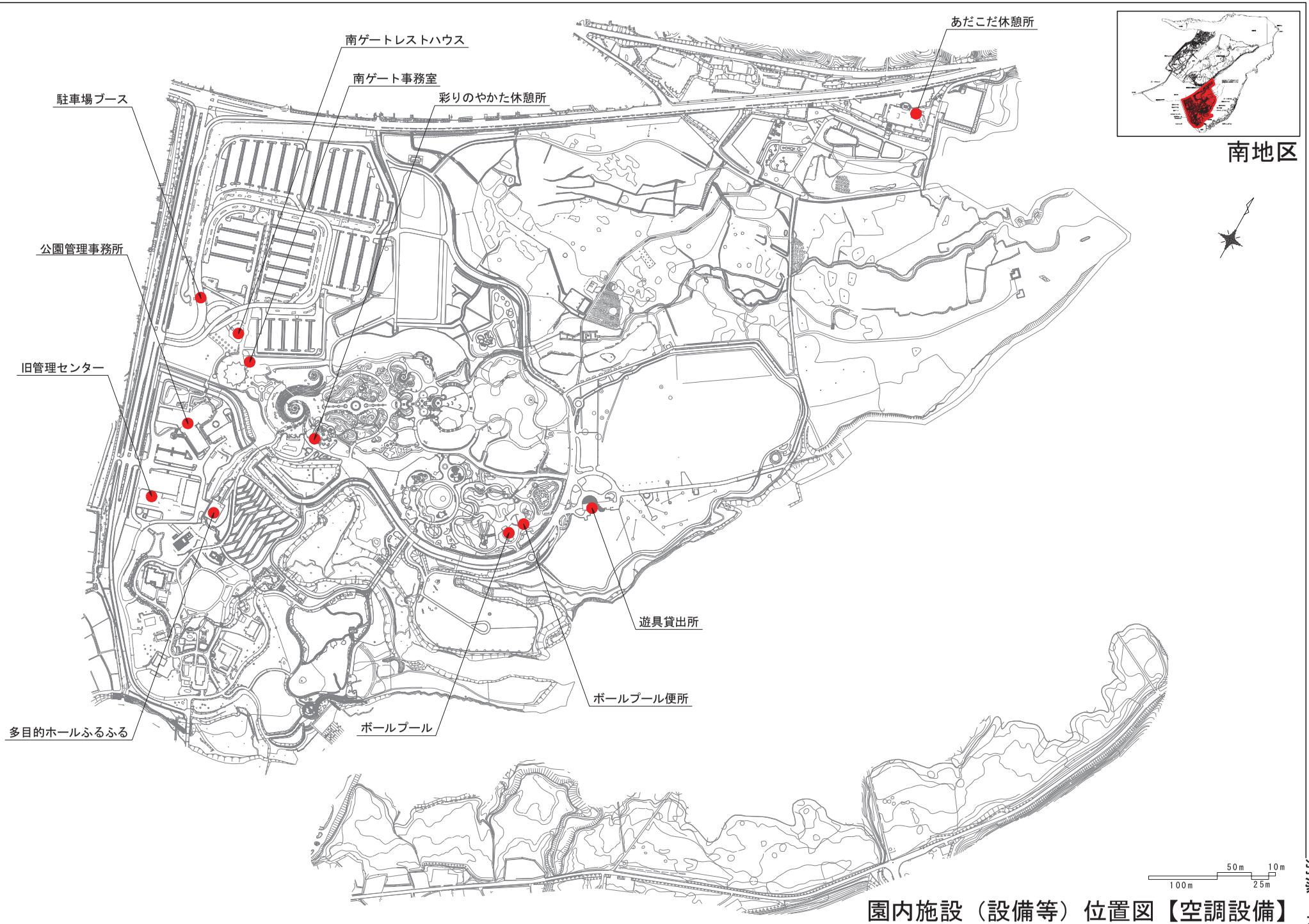
別添－10



園内施設（設備等）位置図【消防設備】

別添 P75

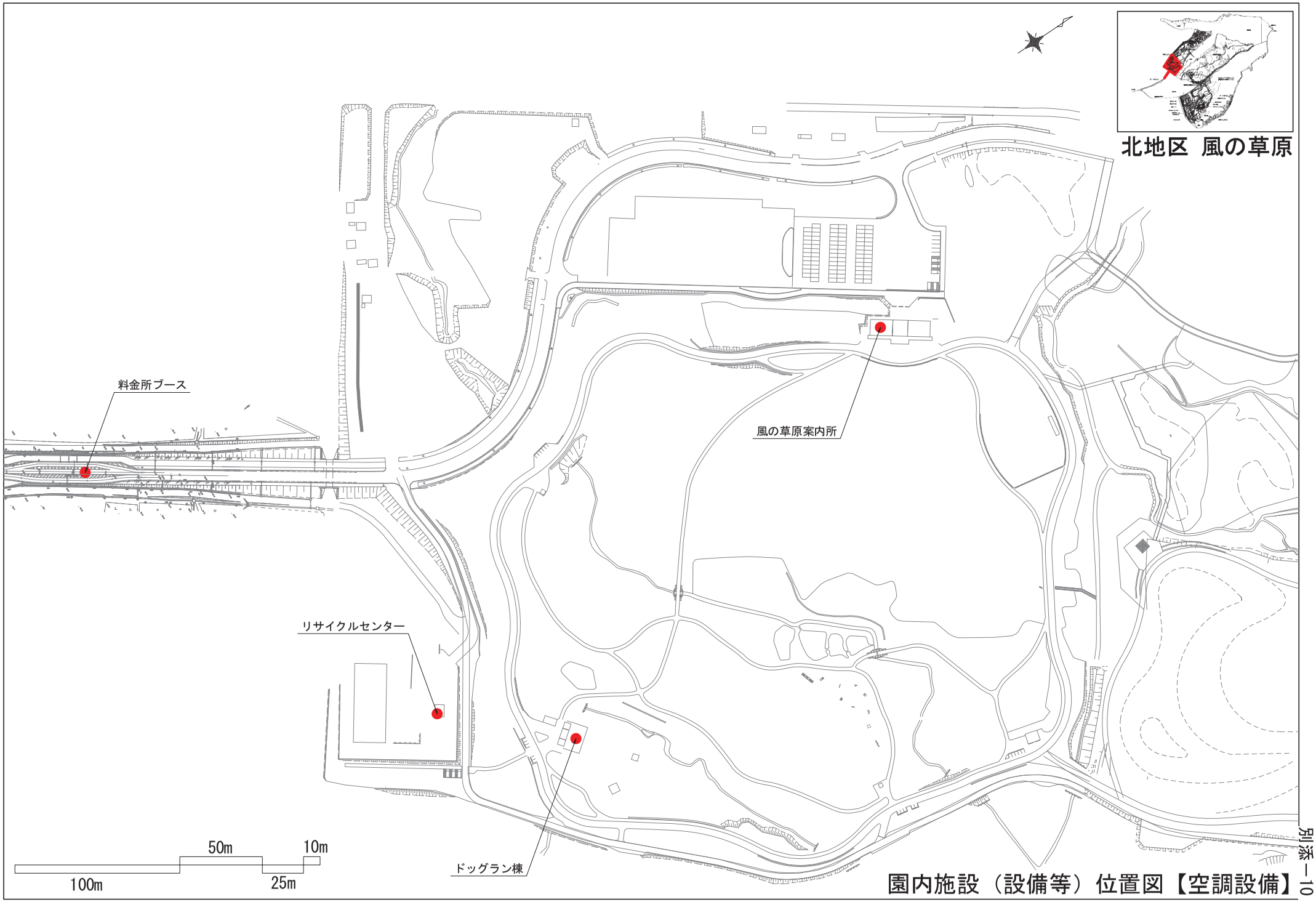
別添－10



園内施設（設備等）位置図【空調設備】

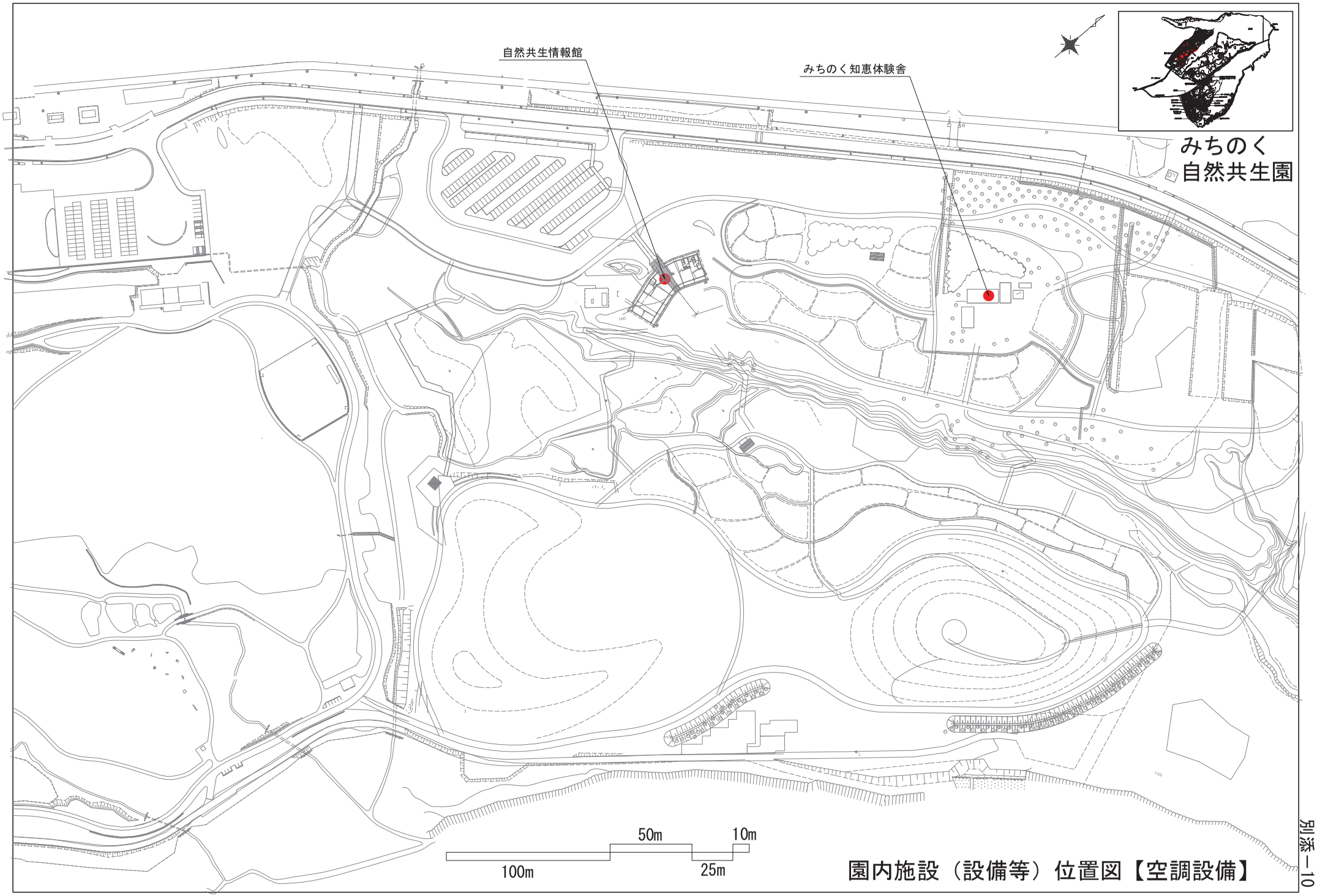
別添 P76

別添－10



園内施設（設備等）位置図【空調設備】

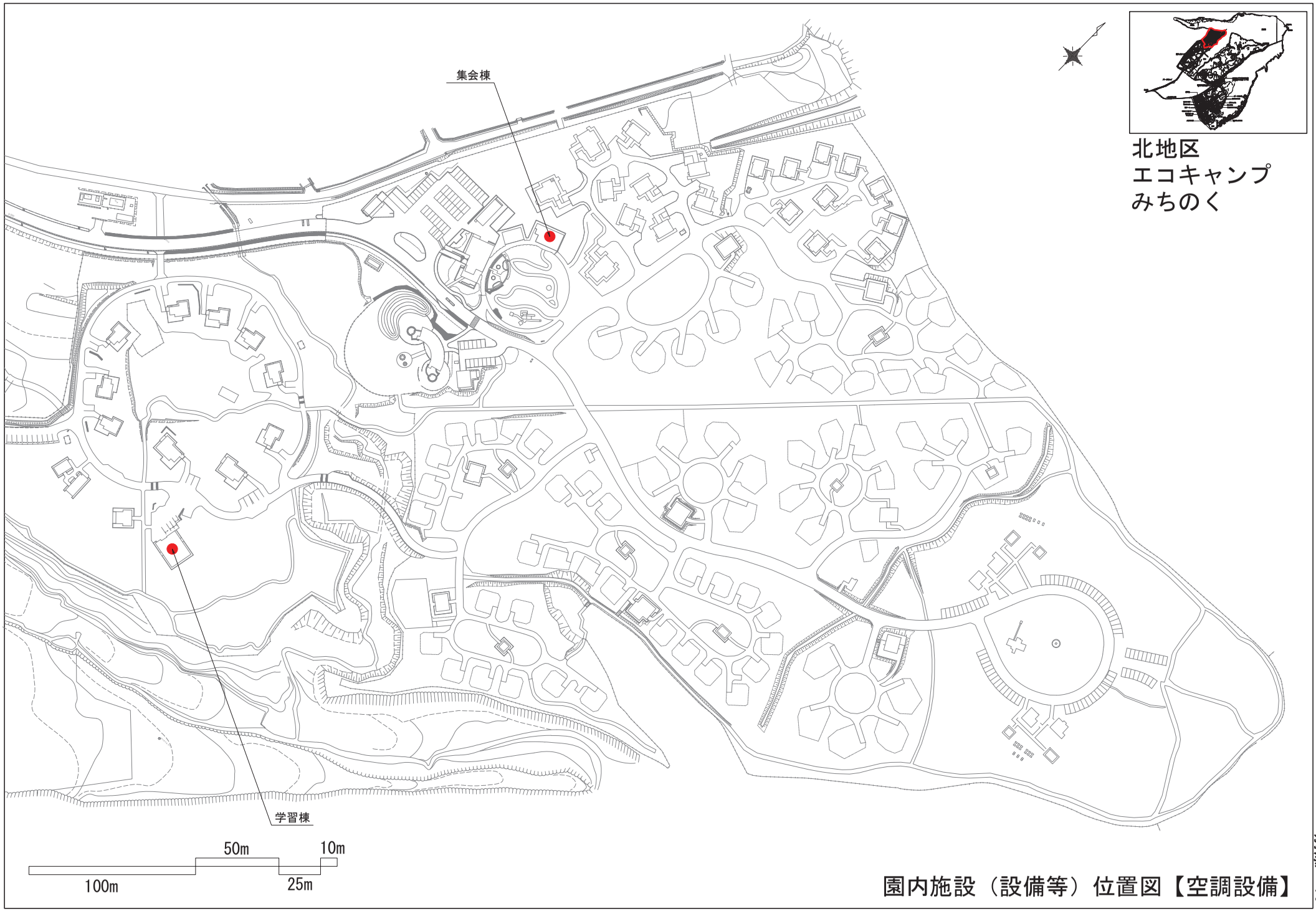
別添　P77



園内施設（設備等）位置図【空調設備】

別添 P78

別添－10



園内施設（設備等）位置図【空調設備】

別添 P79

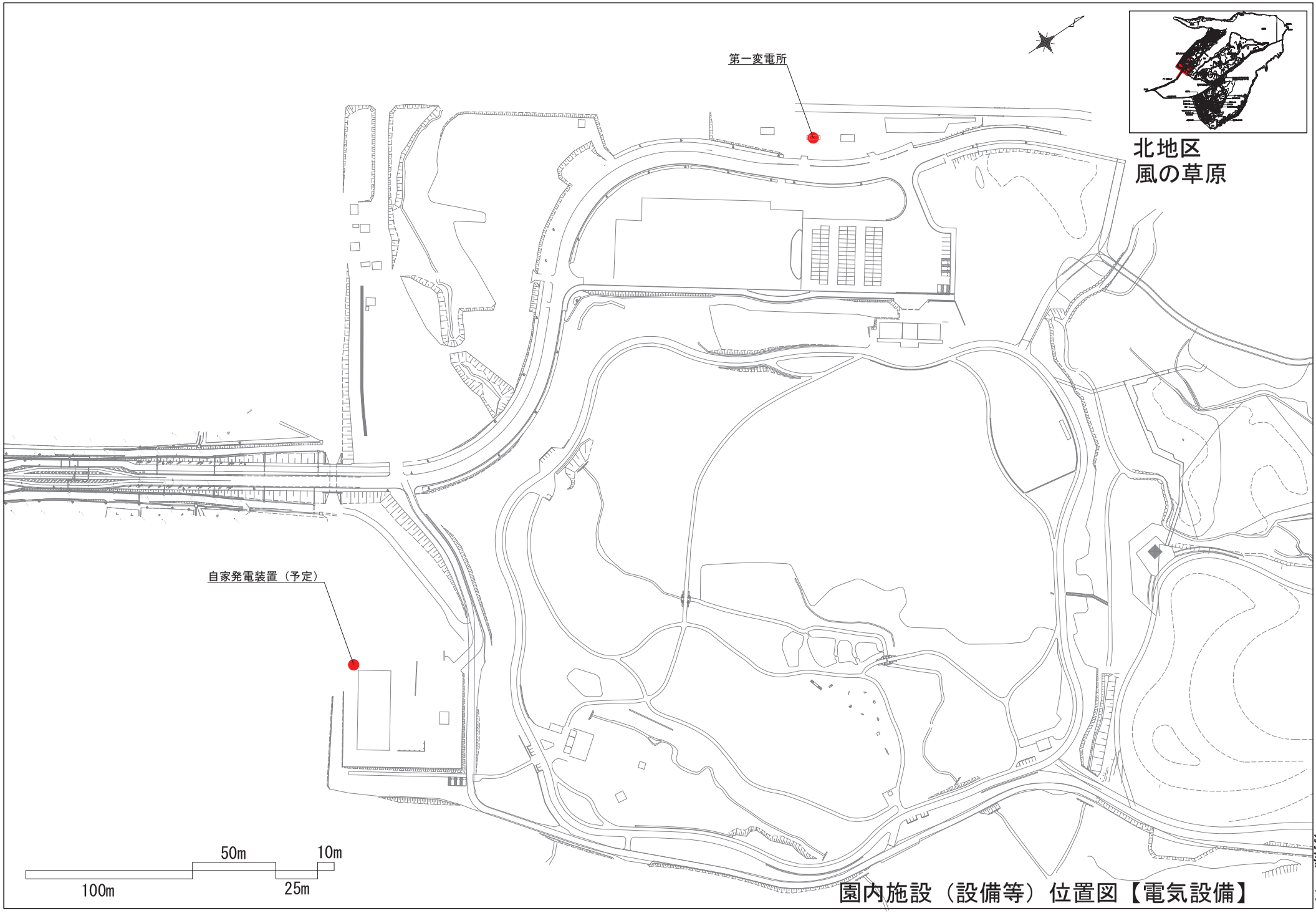
別添－10



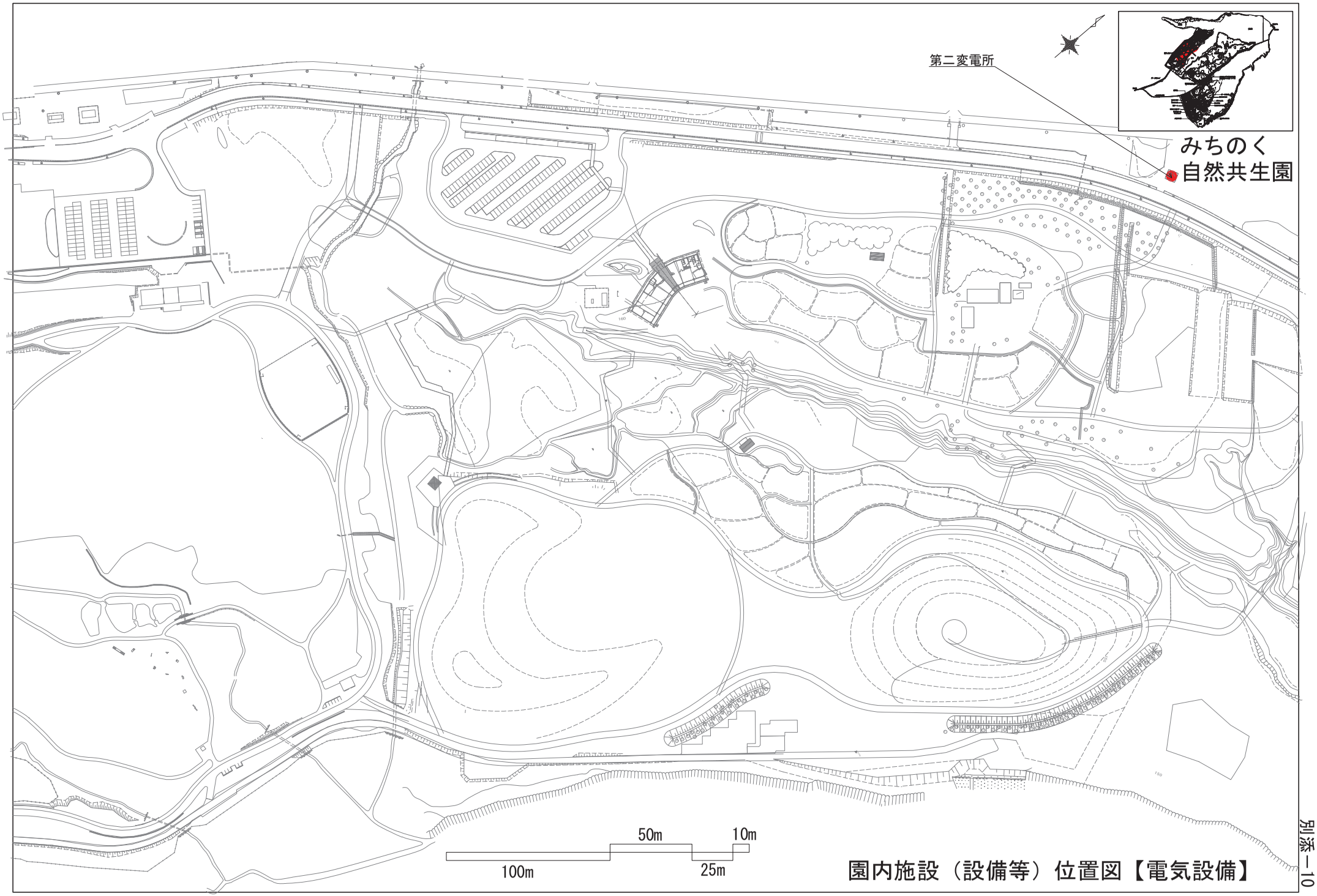
園内施設（設備等）位置図【電気設備】

別添 P80

別添－10



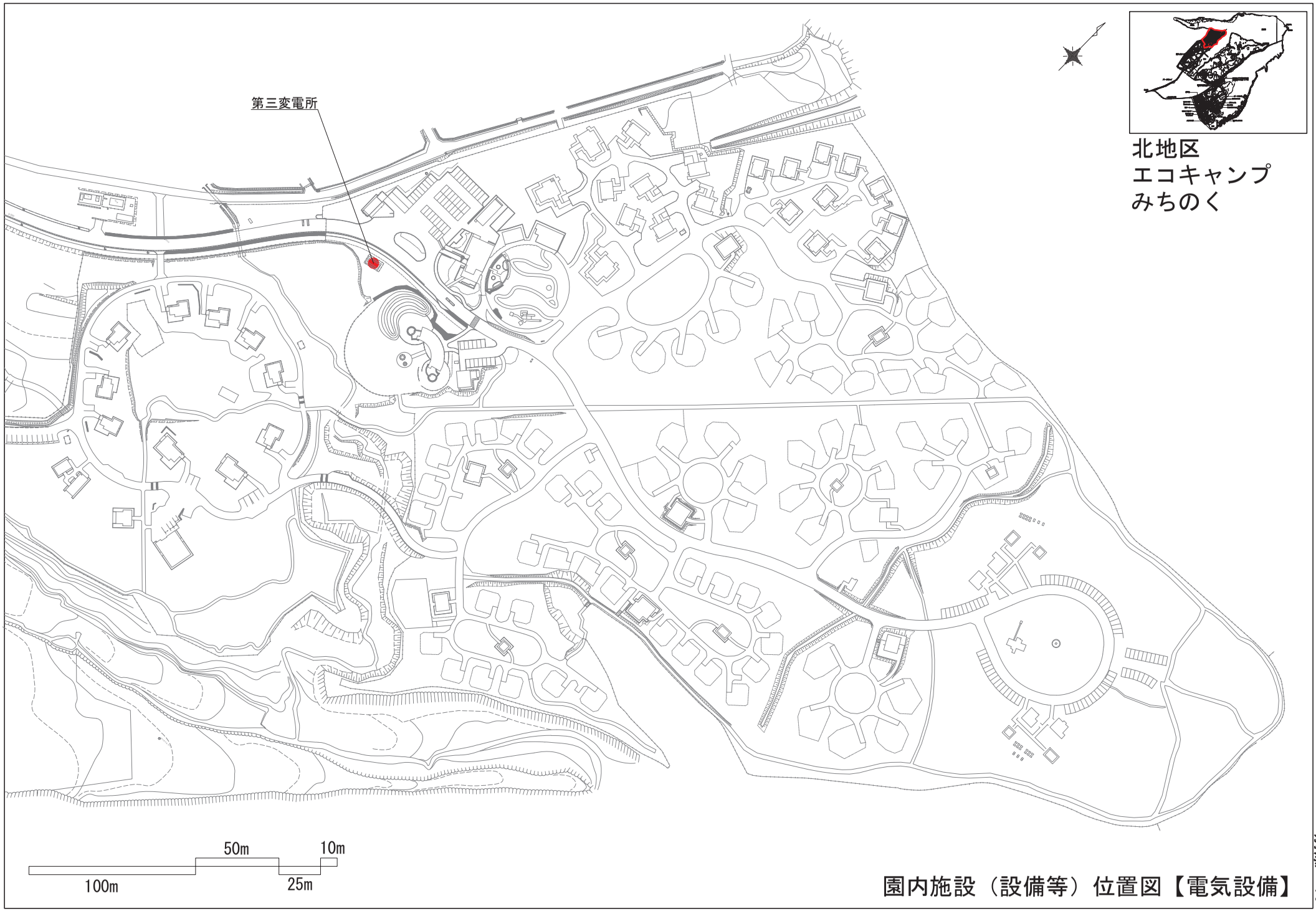
園内施設（設備等）位置図【電気設備】



園内施設（設備等）位置図【電気設備】

別添 P82

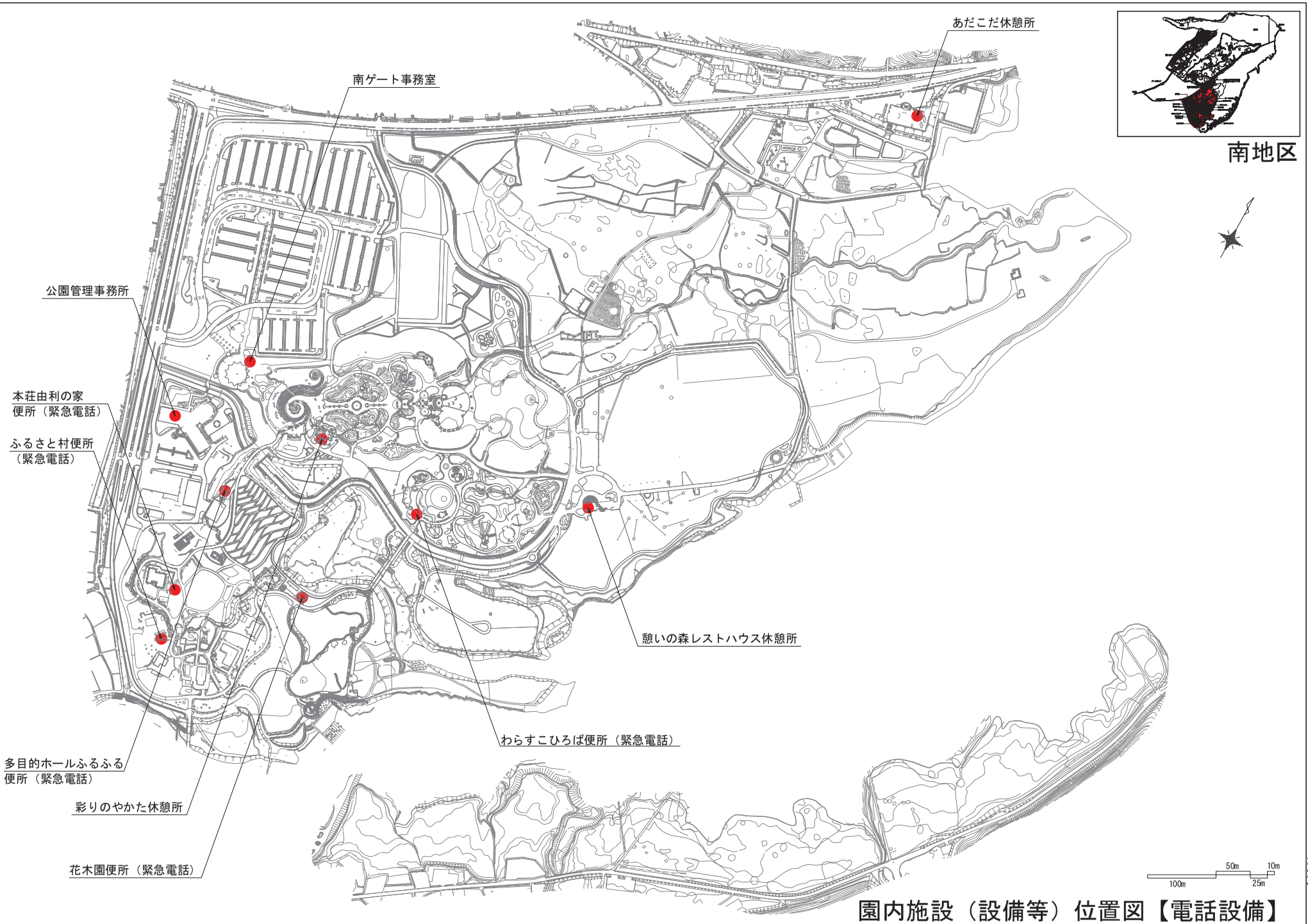
別添－10



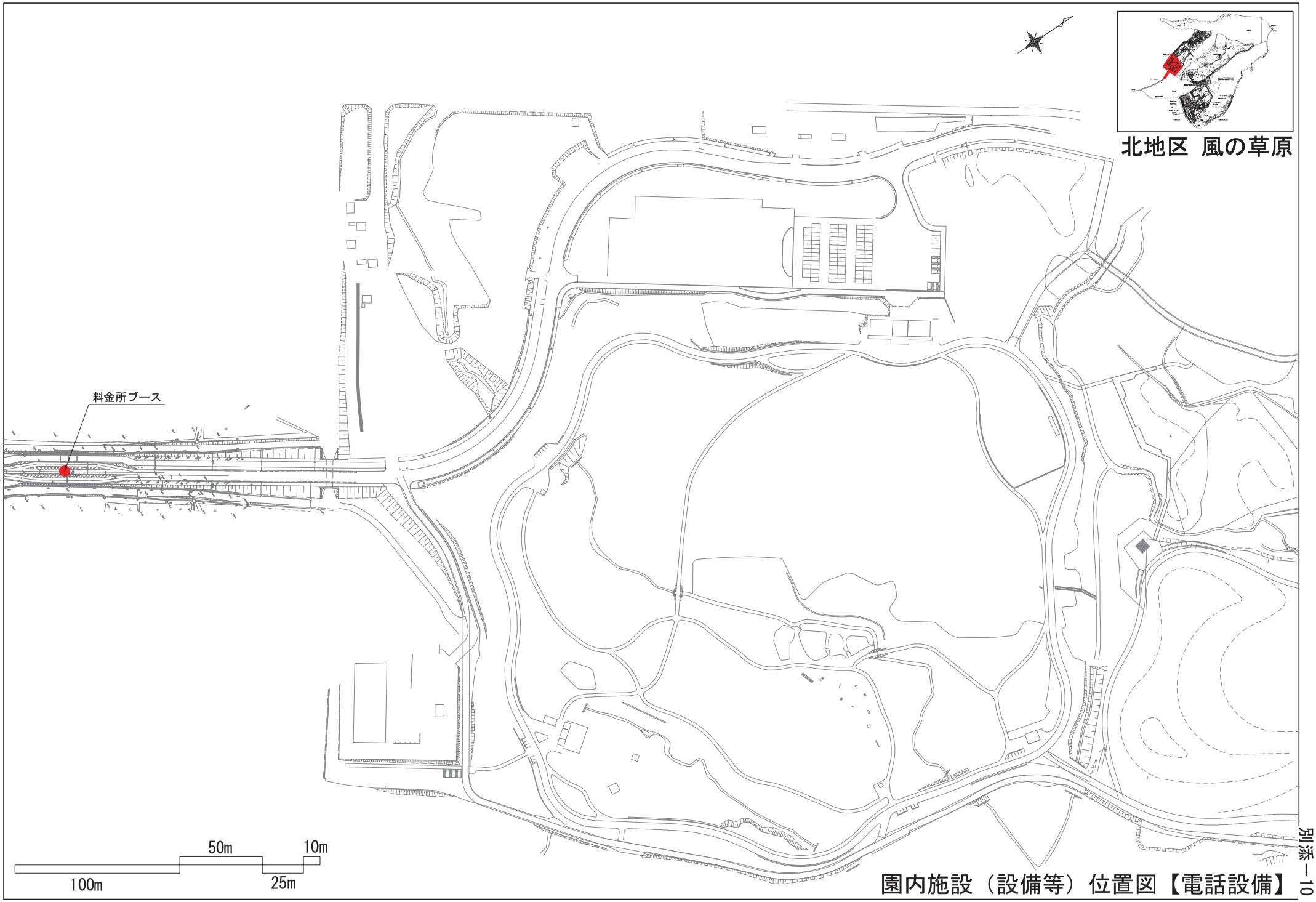
園内施設（設備等）位置図【電気設備】

別添 P83

別添－10



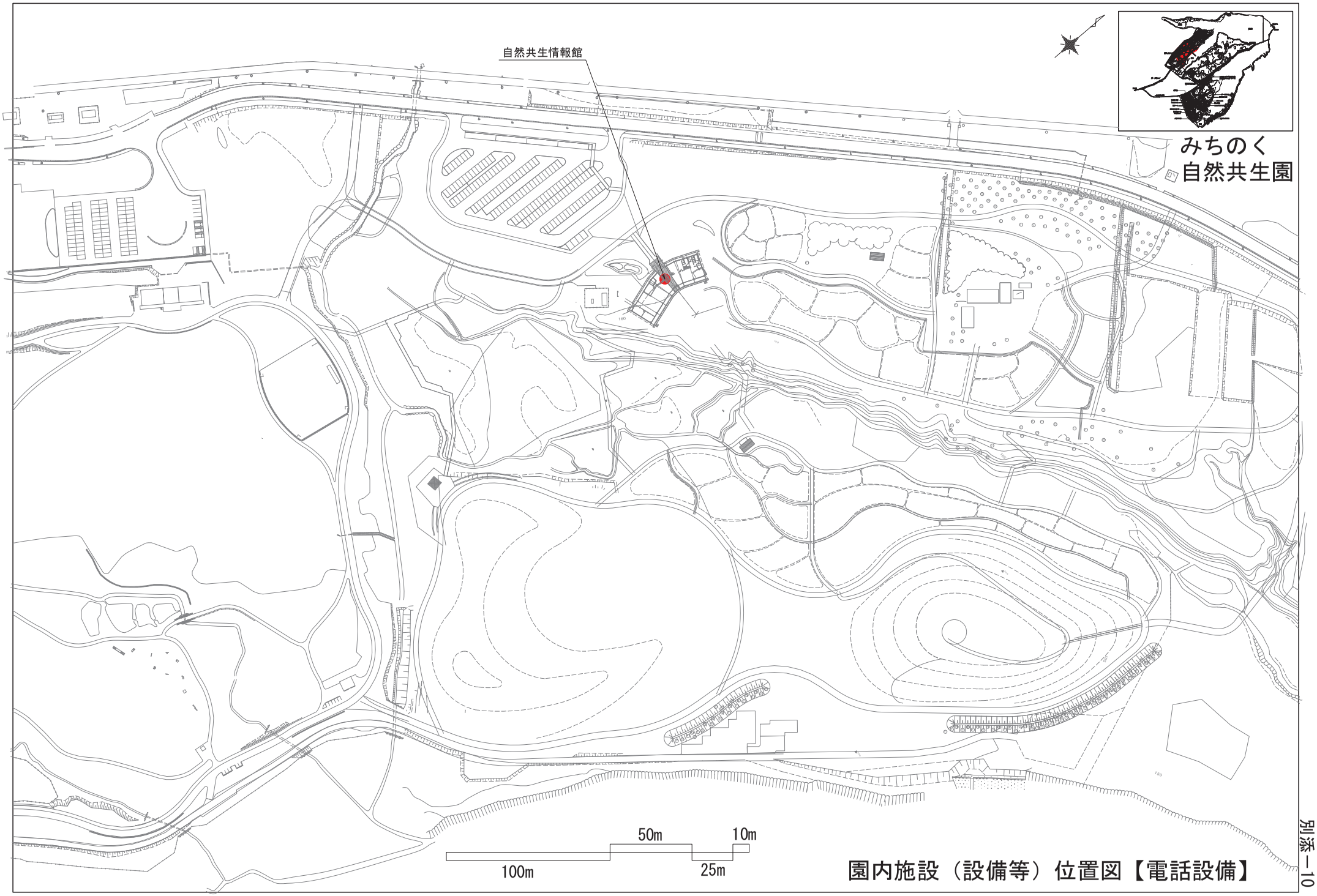
園内施設（設備等）位置図【電話設備】



園内施設（設備等）位置図【電話設備】

別添 P85

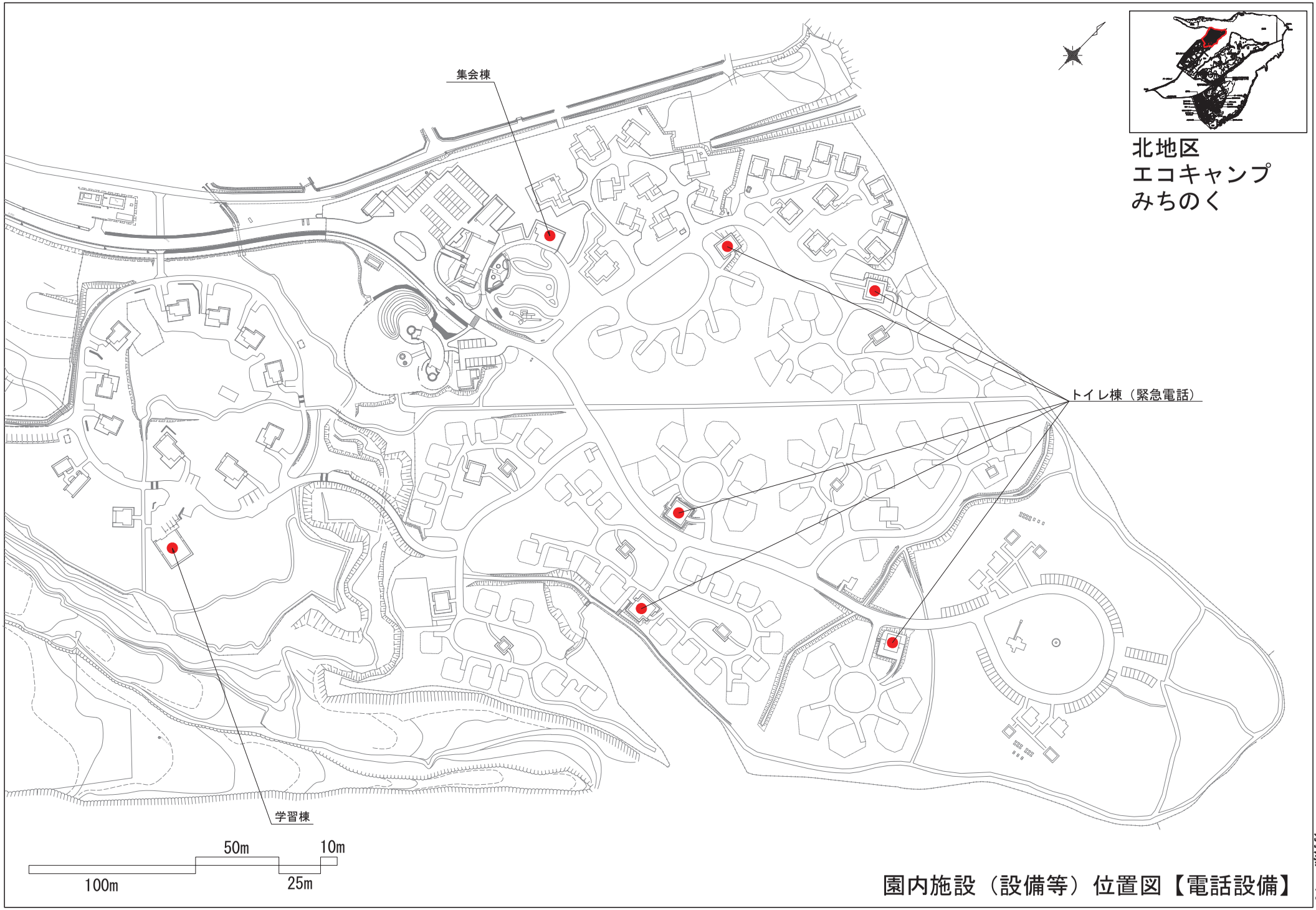
別添－10



園内施設（設備等）位置図【電話設備】

別添 P86

別添－10



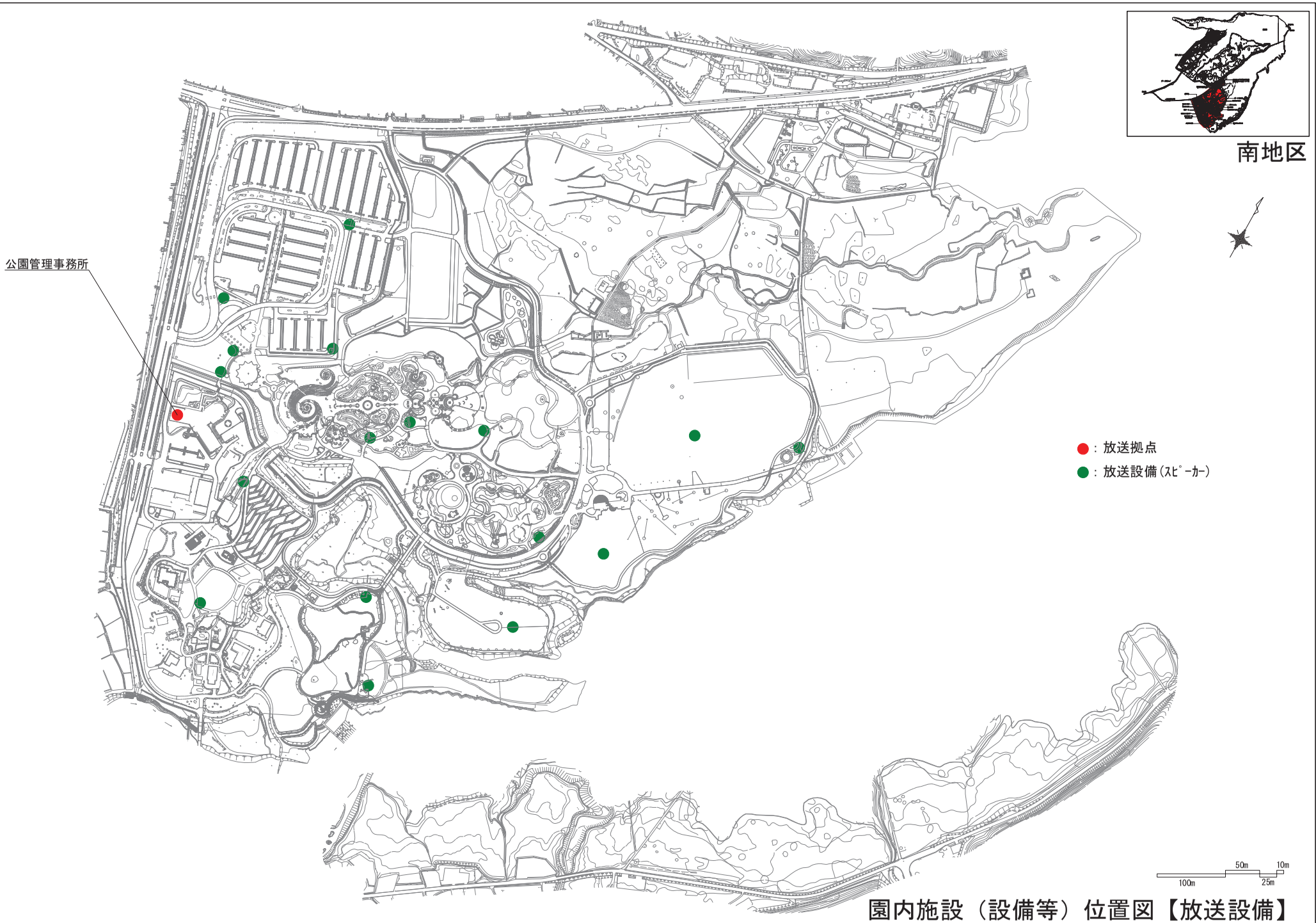
北地区
エコキャンプ
みちのく

園内施設（設備等）位置図【電話設備】



里山地区

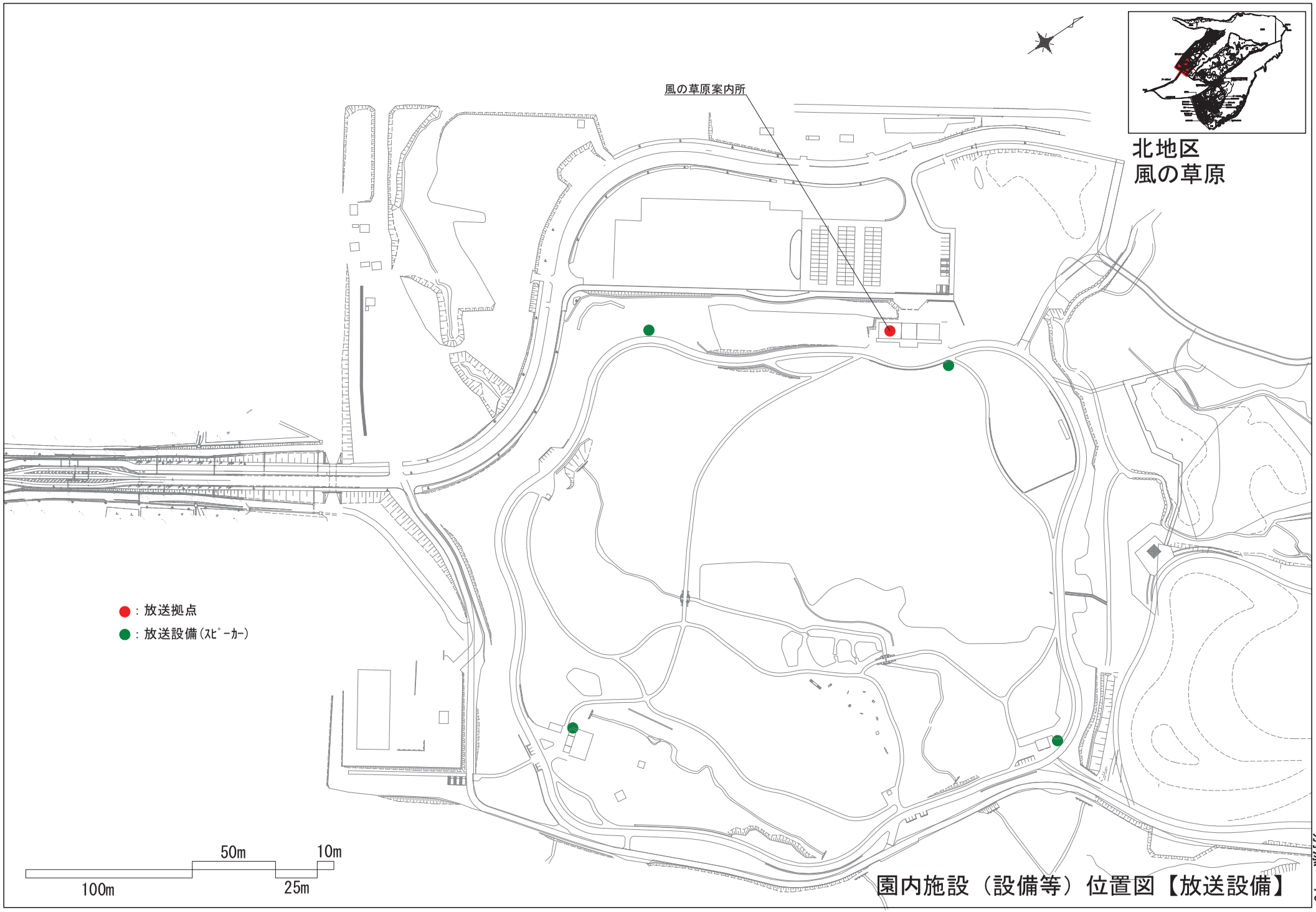
園内施設（設備等）位地図【電話設備】



園内施設（設備等）位置図【放送設備】

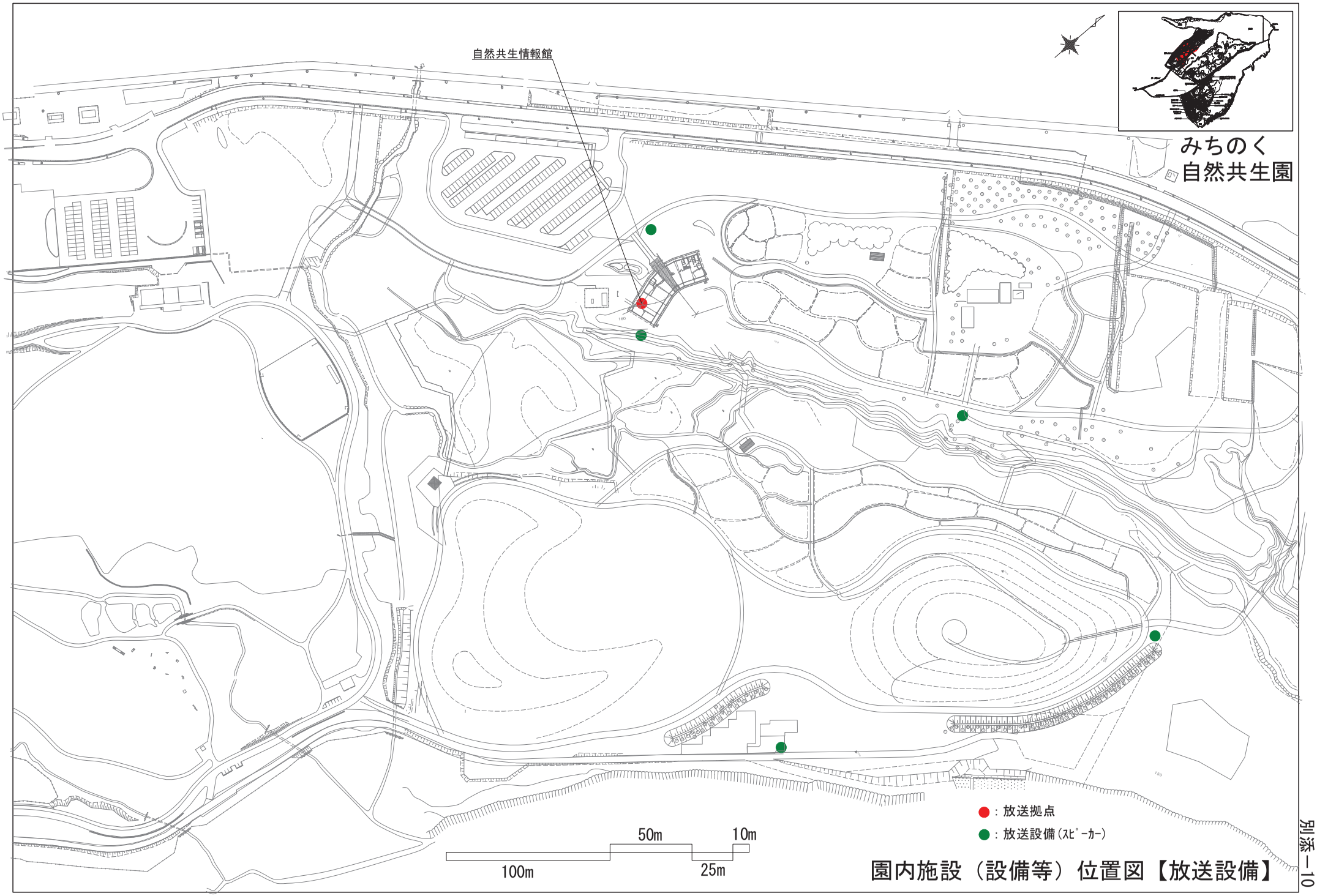
別添 P89

別添－10



園内施設（設備等）位置図【放送設備】

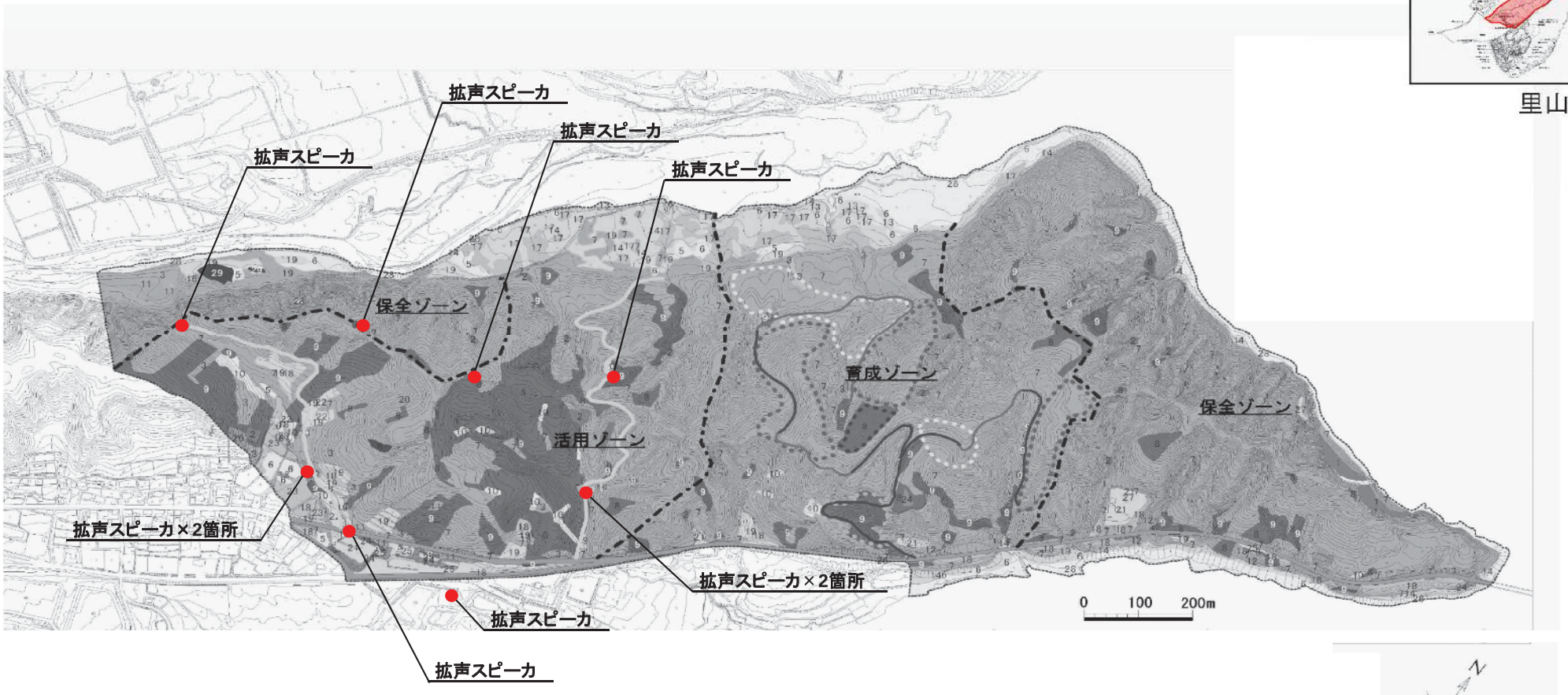
別添 P90



園内施設（設備等）位置図【放送設備】

別添 P91

別添－10



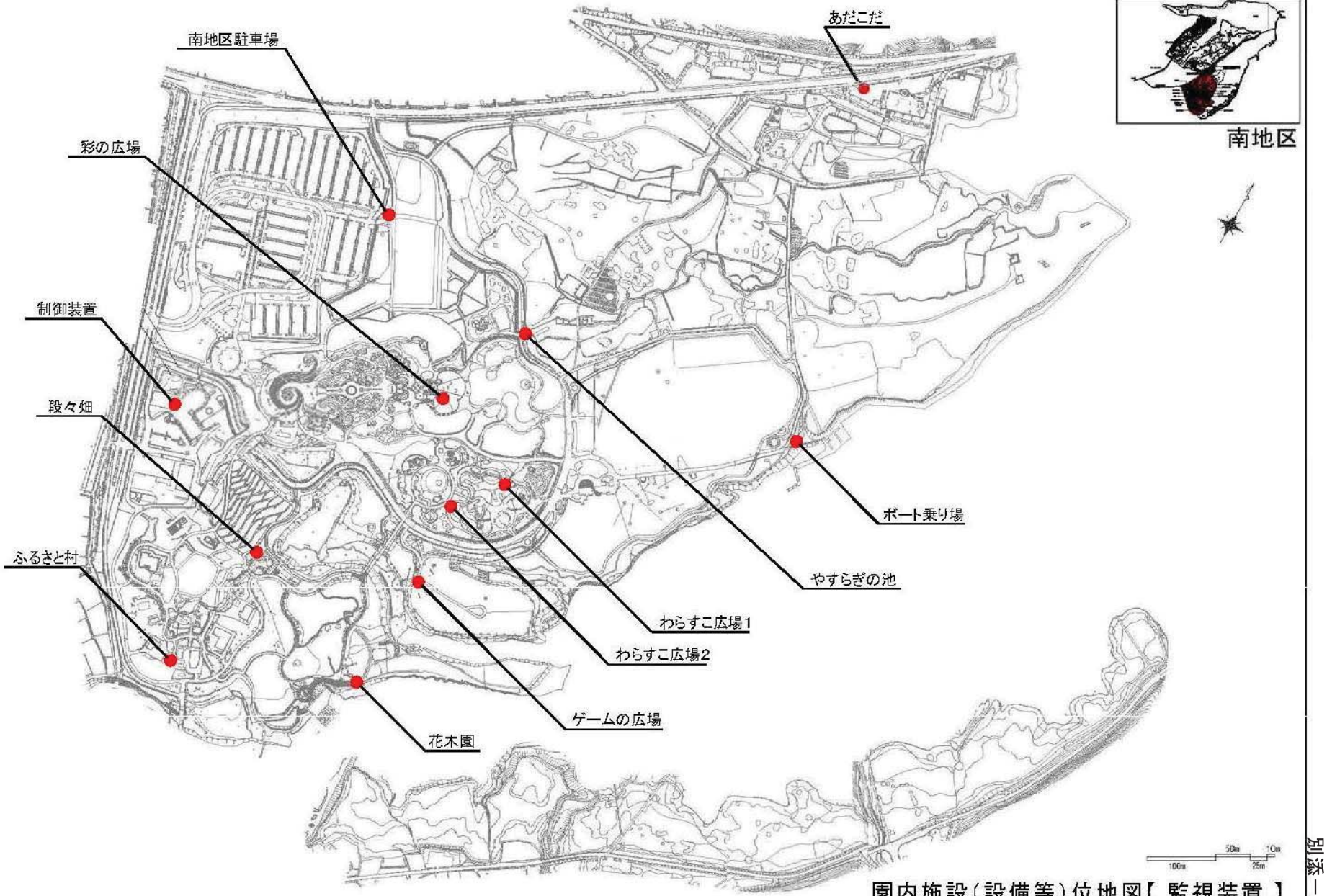


里山地区

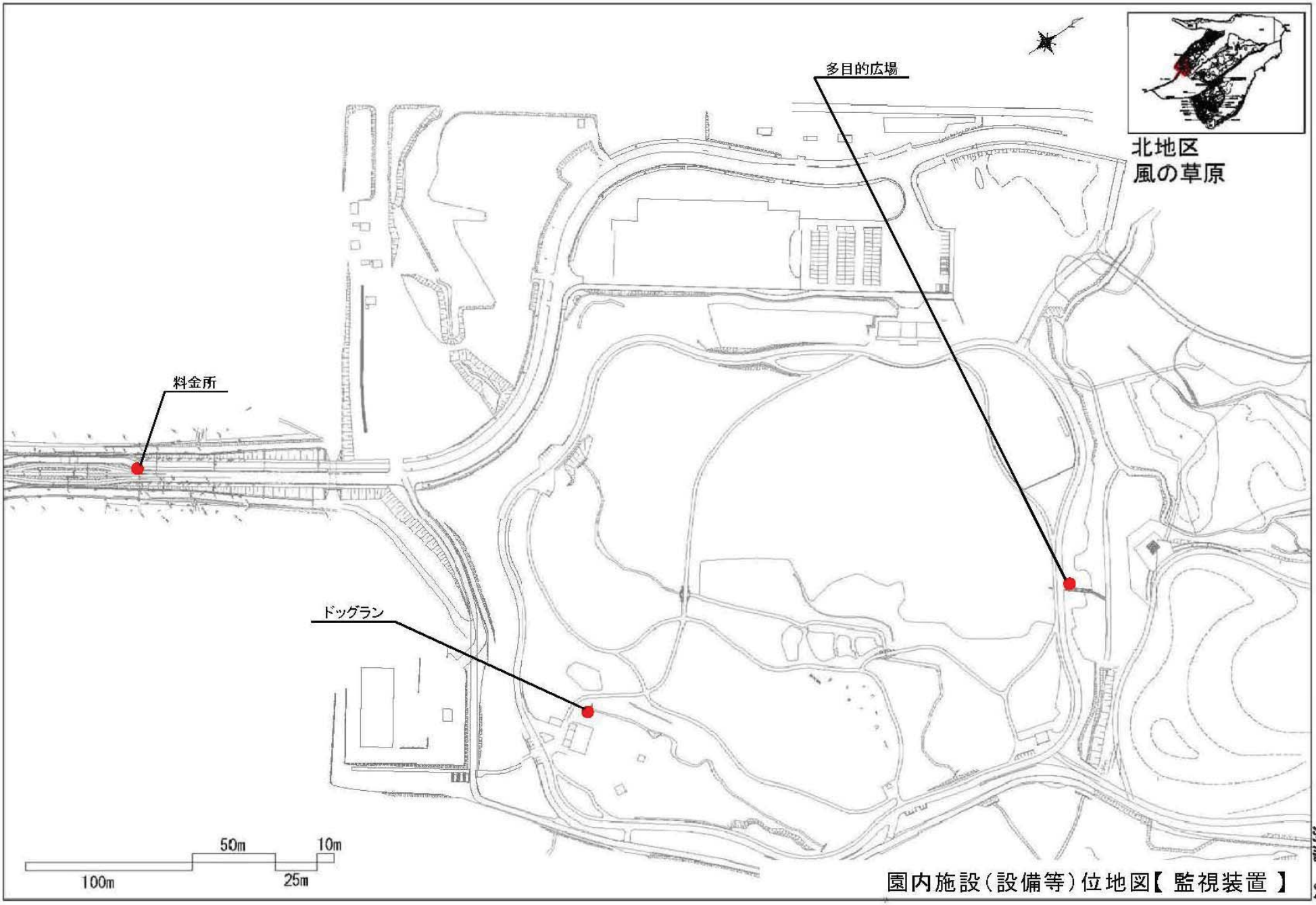
園内施設（設備等）位地図【放送設備】

別添 P92

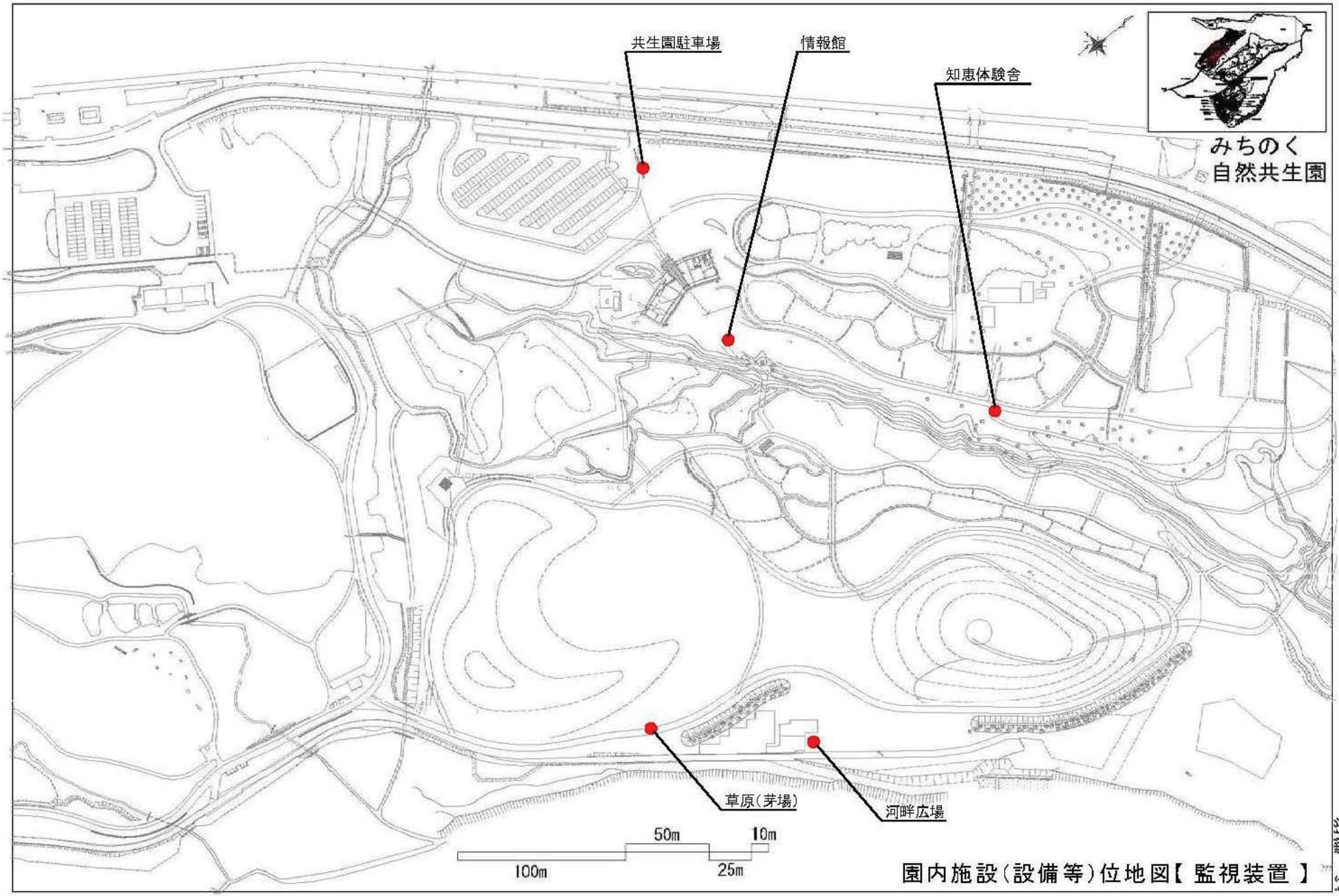
別添－10



園内施設（設備等）位地図【 監視装置 】



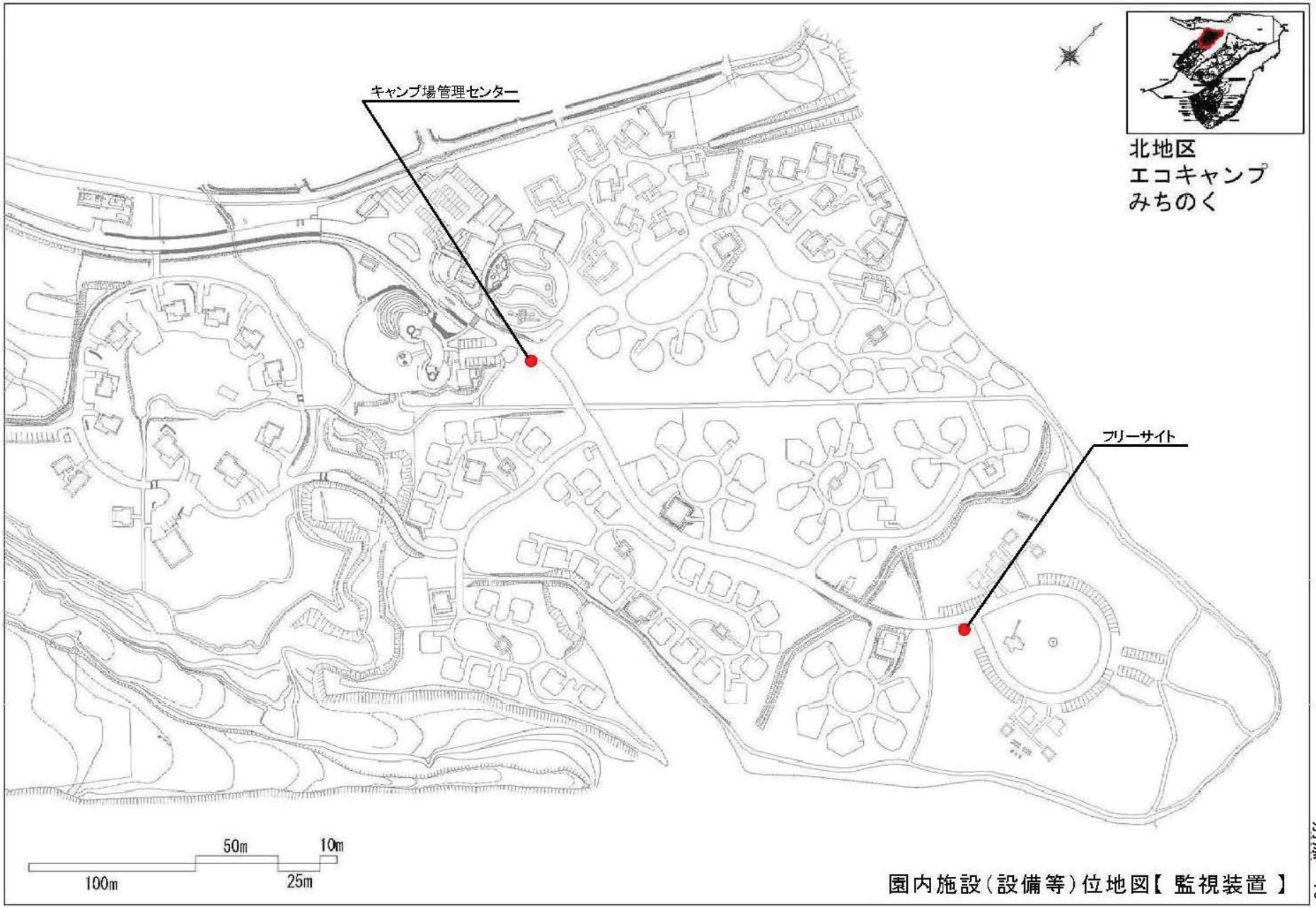
園内施設（設備等）位地図【 監視装置 】



園内施設(設備等)位地図【 監視装置 】

別添 P95

別添－10

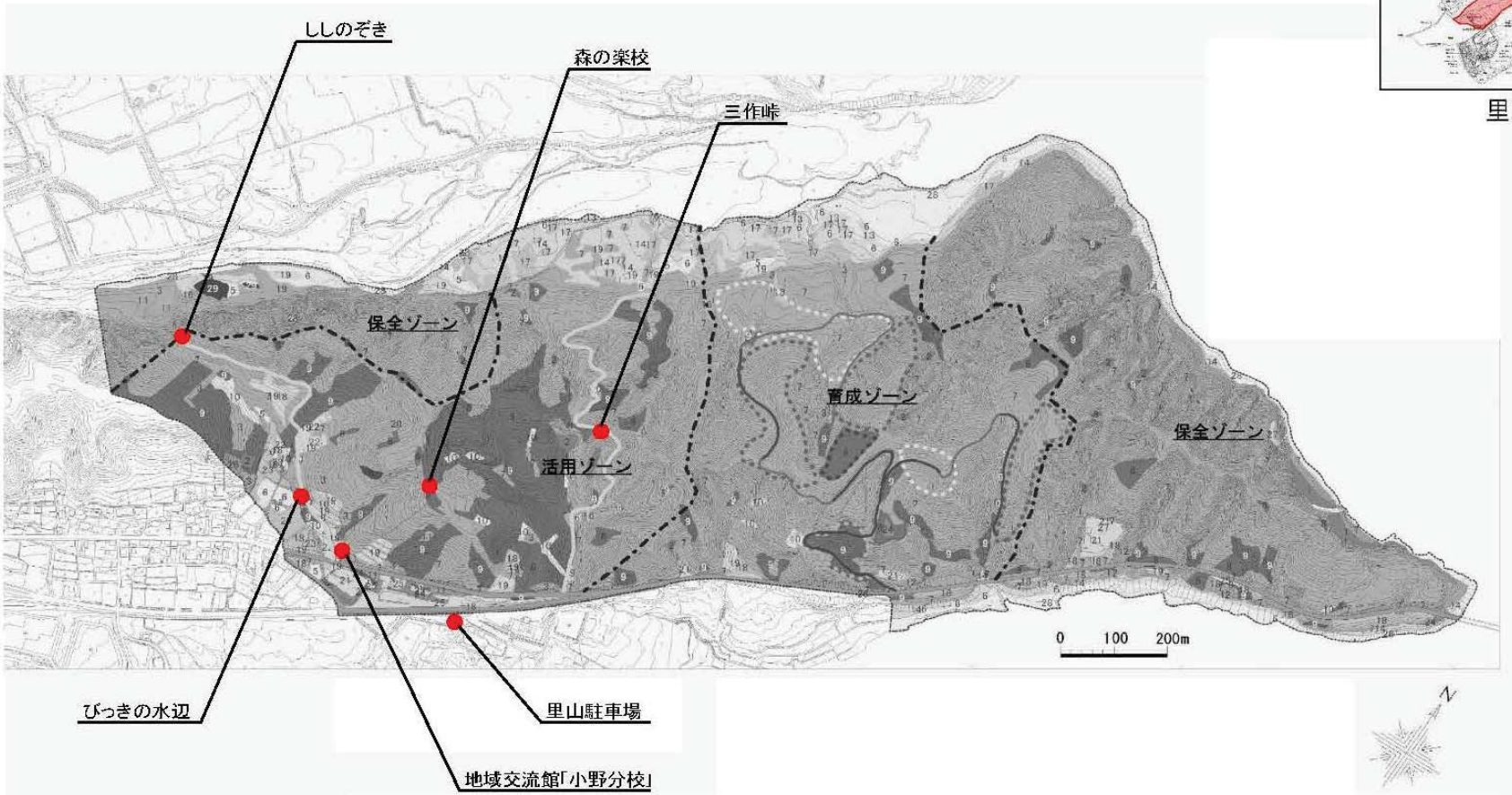


園内施設（設備等）位地図【 監視装置 】

別添 P96

別添－10

別添 P97

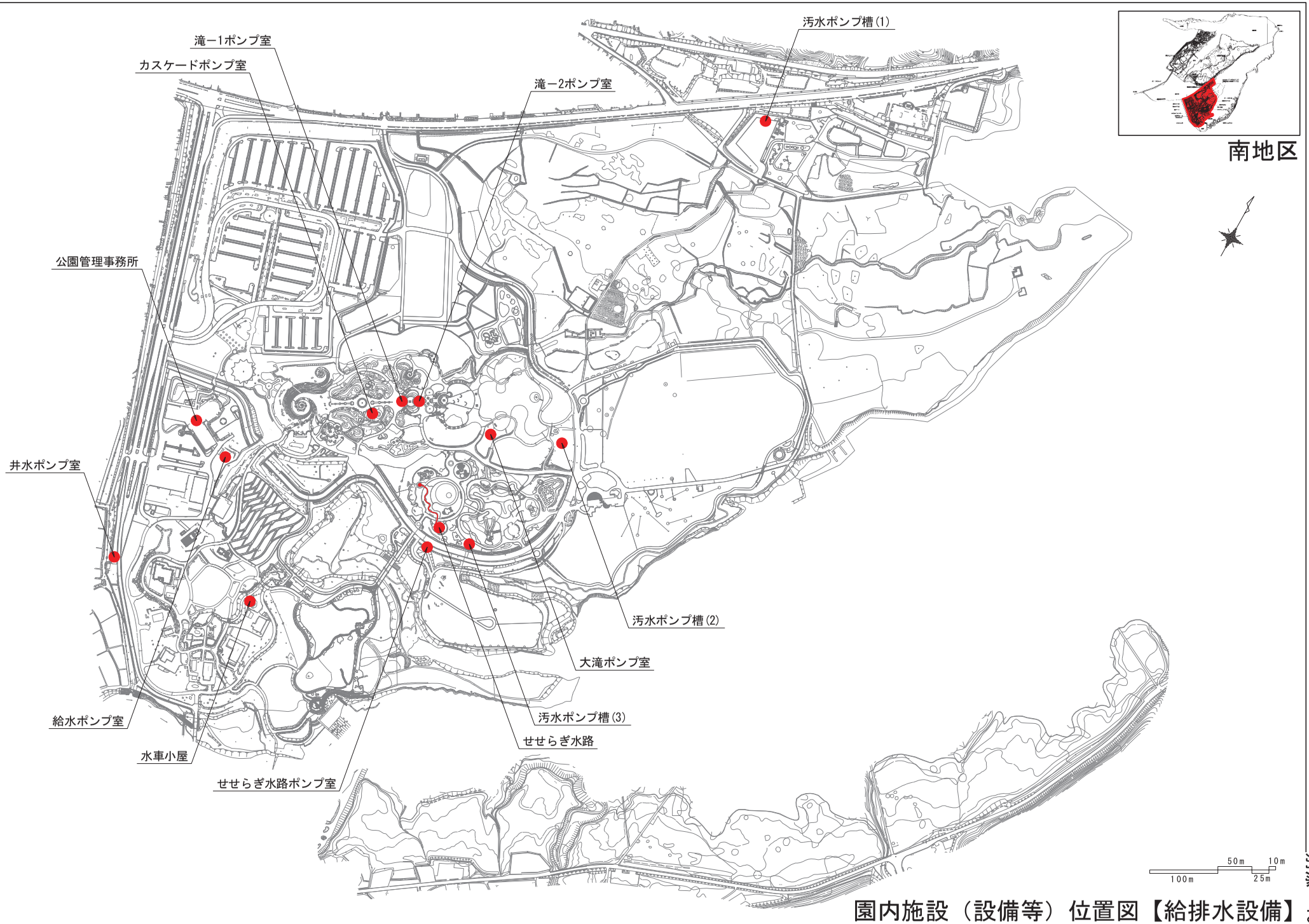




里山地区

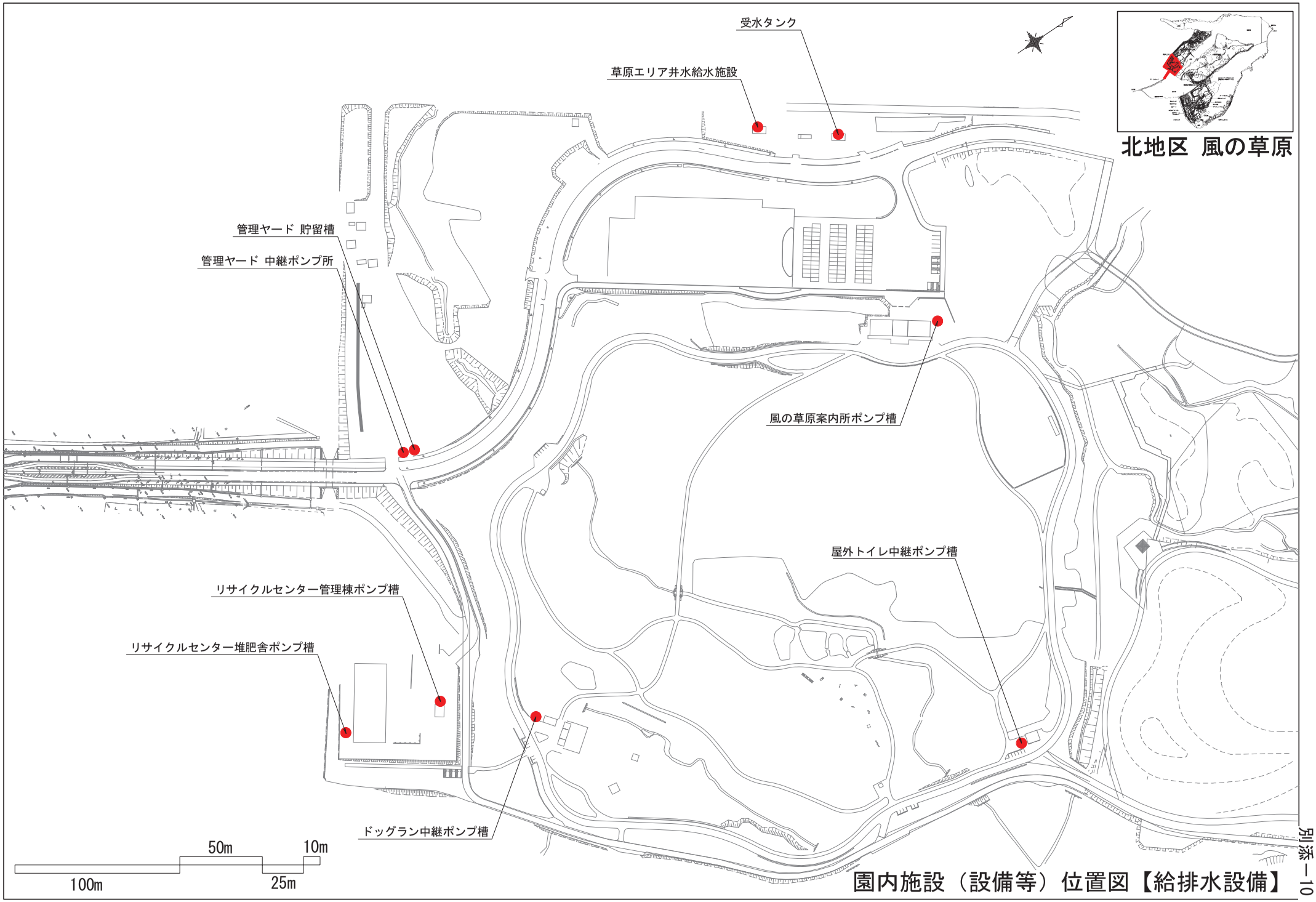
園内施設（設備等）位地図【 監視装置 】

別添－10



園内施設（設備等）位置図【給排水設備】

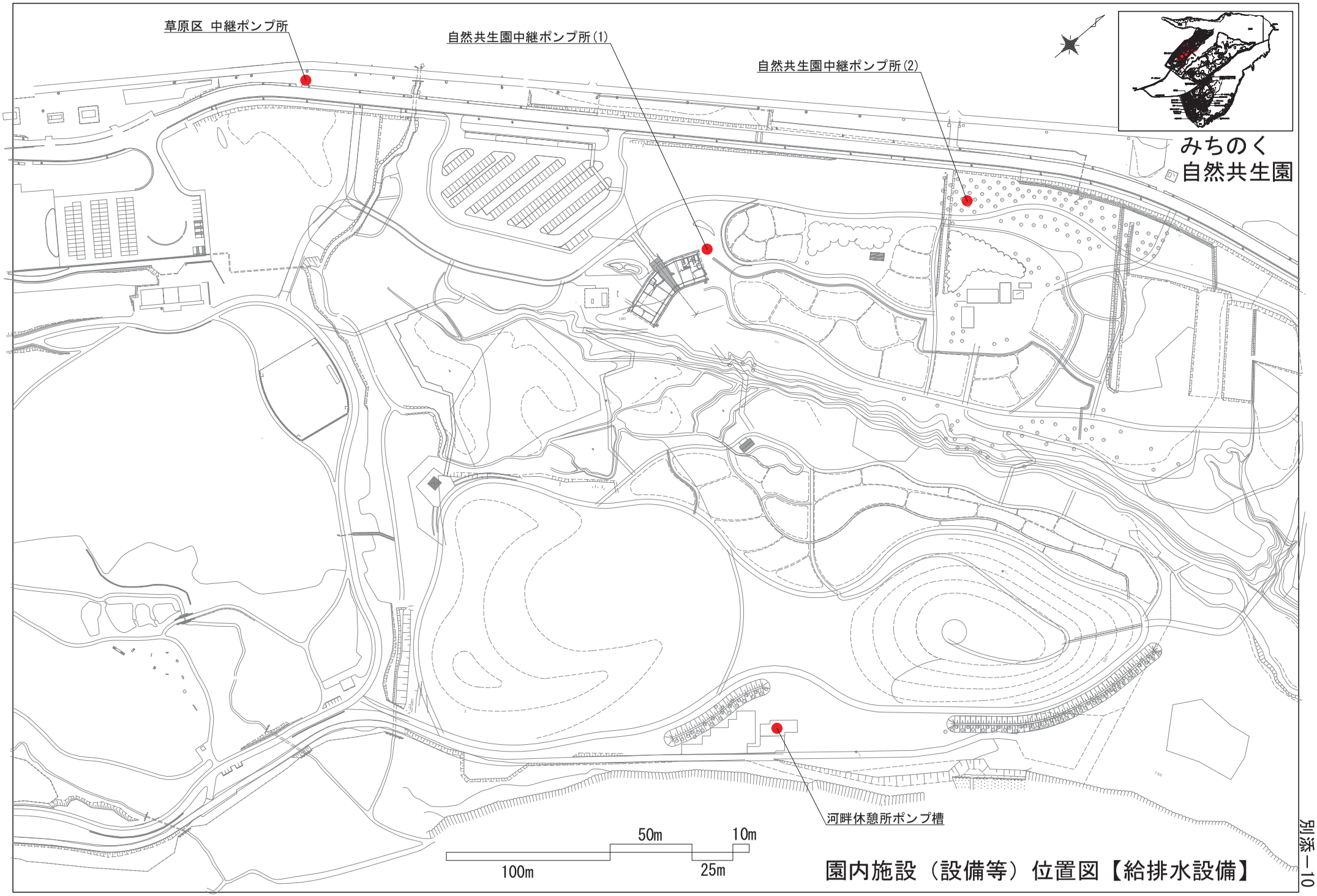
別添 P98



別添 P99

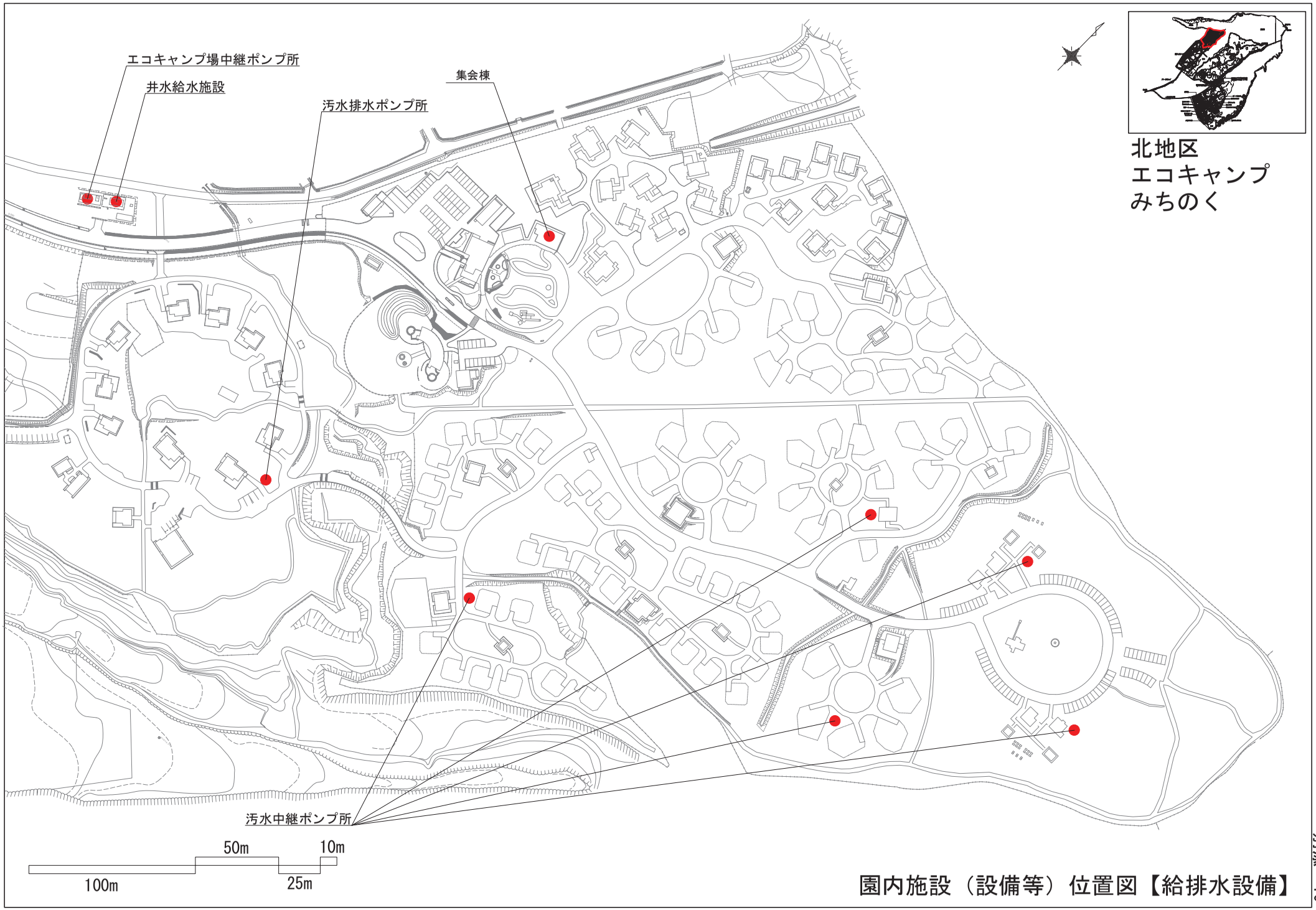
別添－10

園内施設（設備等）位置図【給排水設備】



園内施設（設備等）位置図【給排水設備】

別添 P100



園内施設（設備等）位置図【給排水設備】

別添 P101

提供施設等取り扱いについて

別紙６「共通仕様書」第32条１に基づく提供施設等については、下記より取り扱うものとする。

記

１．取扱い

（１）事業者（以下「乙」という。）は、提供施設等を善良なる管理者の注意を持って使用しなければならない。

（２）乙は、提供施設等を本業務以外に使用してはならない。

（３）乙は、提供施設等を適正に維持管理しなければならない。

（４）乙は、提供施設等の修繕、模様替え等の行為（維持のための修繕等で軽微なものを除く。）をしようとするときは、甲の承認を受けなければならない。

（５）乙の責に帰すべき理由により提供施設等を滅失し又は棄損したときは、乙の負担において補てんし又は修理しなければならない。ただし、乙の故意又は重大な過失によらない場合は、この限りでない。

（６）乙は業務委託契約が完了した場合、又は解除になった場合は、提供施設等を提供施設等返納書（様式１）により、直ちに同事務所（以下「甲」という。）に返還しなければならない。

（７）提供施設の光熱水費は甲が負担する。

２．報告及び検査

（１）乙は、提供された機械器具のうち、別に定めるものについて、提供施設使用実績報告書（様式２）を翌月１０日までに甲に提出しなければならない。

（２）乙は、提供施設等を返納する場合、甲の行う検査に合格しなければならない。

（様式１）

平成　　年　　月　　日

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿殿

住　所
氏　名

提　供　施　設　返　納　書

下記のとおり提供施設等を返納致します。

件　　名				契　　約 年　月　日	
施　設　名	規　格	単　位	数　量	提　供　年　月　日	備　　考

（備考）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４縦とする。

（様式２）

提 供 施 設 使 用 実 績 報 告 書

自　　日
年　　月分　（　　）
至　　日

借 受 人
調査職員の認印　　作成者氏名

提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況		維持修理費	主な修理箇所及び取替部品名	摘　　要
				運転日数	運転時間			
				（日）	（時間）	（円）		

（備考）１．用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４横とする。
２．主な作業内容の欄は、提供施設を２工種以上の異なる作業に使用したときは、運転時間又は運転日数の最も多い作業内容を記入する。
３．主な作業の作業量の欄は、主な作業内容の欄に記入した作業の作業量を測定できるときに記入する。
４．運転時間の欄は、運転時間の管理のできない機械又は管理の必要としない機械については、記入を省略することができる。

国営公園維持管理業務委託費で取得した備品の取扱いについて

国営公園維持管理業務委託費で取得した備品は、下記により取扱うものとする。

記

１．取扱い

（１）事業者（以下「乙」という。）は、備品を善良な管理者の注意をもって管理しなければならない。

（２）前号の備品は、備品台帳に登載し管理しなければならない。

（３）乙は、業務委託契約が完了した場合又は解除になった場合は、備品を業務委託契約書第〇条に基づく検査の結果、合格の通知があった後、備品引渡書（様式１）により、同事務所（以下「甲」という。）に引渡さなければならない。ただし、当該委託契約が引続き締結され当該業務に継続して使用する備品で備品継続使用承認申請書（様式２）により甲の承諾を得た場合はこの限りでない。

（４）乙は、乙の責に帰すべき事由により備品を滅失又は棄損したときは、乙の負担において補てんし、又は修理しなければならない。ただし、乙の故意又は重大な過失によらない場合はこの限りではない。

２．処　分

（１）備品が、次の各号の一に該当すると認められる場合は、不用決定申請書（様式３）を甲に提出し承諾を得るものとする。

①備品の使用年数、能力等から勘案して当該備品を引続き使用することが困難であると認められる場合

②備品が乙の責に帰さない事由により、老朽化、損傷等により利用価値がなくなったと認められる場合

③備品の修理用部品の補給が困難で整備に多大の支障をきたすと認められる場合

（２）処分の方法

乙は、前号に該当する備品を売払った場合は、その内容を証する書類を添えて甲に書面により報告し、国の発行する納入告知書により国庫に納入するものとする。また、売払うことが不利（備品の売払価格が、当該備品の売払いのために要する費用に満たないと認められる場合）又は、売払う事ことができないものは、破棄することができる。乙は破棄した場合はその都度その旨を書面により甲に報告しなければならない。

（様式１）

平成　　年　　月　　日

殿

住　　所
氏　　名

備　　品　　引　　渡　　書

国営みちのく杜の湖畔公園維持管理業務委託にかかる別紙を引き渡します。

（備考）用紙の大きさは日本工業規格Ａ列４縦とする。

（様式２）

平成　　年　　月　　日

殿

住　　所
氏　　名

備　品　継　続　使　用　承　認　申　請　書

国営みちのく杜の湖畔公園維持管理業務委託にかかる別紙について、
平成　　年　　月　　日まで継続して使用したく申請いたします。

（備考）用紙の大きさは日本工業規格Ａ列４縦とする。

別　紙

取得年月日	品　　名	規　　格	数　量	単　価	価　格	経費区分	摘　　要

（備考）用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４横とする。

（様式３）

不　用　決　定　承　認　申　請　書

第　　号
平成　　年　　月　　日

殿

住　　所
氏　　名

下記物品の不用の決定について承認されたい。

品　名	規格	単位	数量	単価	金額	売払・廃棄の別 並びにその予定 年月日	不用決定の理由 並びに取得 年月日

業務入園について

みちのく公園業務入園運用要領（案）

みちのく公園の業務入園について、当面、下記により運用する。

（業務入園）

第一条 業務入園とは以下の場合を言う。

業務入園とは、公園本来の利用を目的としない入園で、みちのく公園の利益または公園の利益になる活動を行う以下、第二条、第三条に合致する場合の入園をいい、入園料を減免することができる。駐車料金についても同様とする。

（利用目的）

第二条 業務入園の利用目的は以下のとおりとする。

・視察（公務による）
・現場研修（国土交通省職員・土木系・造園系・公園事業と関連がある内容）
・専門知識を得る目的の課外授業等（土木系・造園系・公園事業と関連がある内容）
・広報を目的とした取材
・団体利用の下見
・公園の維持管理運営上必要と認められる活動（ボランティア作業など）

（対象者）

第三条 業務入園の対象者は以下のとおりとする。

・国土交通省職員
・各省庁関係職員
・公団等関係職員（公園およびその関連事業に関わる者に限る）
・地方公共団体関係者（外郭団体含む）（公園およびその関連事業に関わる者に限る）
・学校関係者（団体利用下見および専門知識を得る目的の授業等の場合に限る）
・財団法人、社団法人の関係者（公園およびその関連事業に関わる者に限る）
・民間団体関係者（公園およびその関連事業に関わる者に限る）
・報道関係者（取材に限る）
・国土交通省事業関連団体
・団体利用の幹事等（事前連絡があり、かつ1団体5名まで）
・公園の維持管理運営上必要と認められる活動（ボランティア作業など）を行う者
・上記に準じ、事務所長が特に認めた者

（申込みおよび案内）

第四条　業務入園の申込みおよび案内は次のとおりとする。

視察の申込み受付は公園事務所で受理する。ただし、団体利用の下見については管理センターが対応する。

案内および説明は、依頼文書に基づいて公園事務所または管理センターが行う。

補足：（教育機関による公園利用の仕分けについて）

平成14年度より総合学習が本格的に始まり、教育機関の利用が増えている。そこで教育機関の入園料の徴収については、当面、下記により運用する。

基本的には、公園本来の利用を目的とする場合（以下、1，2）には有料。それ以外の公園本来の利用を目的としない場合（以下、3，4，5）は減免という考え方で対応する。

1. 遠足での利用　→　一般入園（有料）団体の場合は団体料金

ただし、遠足前の先生の下見は公園管理センターが対応して無料とする。

2. 総合学習での公園利用　→　一般入園（有料）団体の場合は団体料金

自然観察会やふるさと村での体験学習など、一般の入園者と同様に公園の施設やソフトを利用する場合は有料とする。ただし、米づくりや草花の管理、仕事体験などボランティア的な要素のあるもの（公園の管理上必要と認められるもの）は4の業務入園（無料）として対応。

3. 授業の中での公園施設の見学　→　業務入園（無料）

専門的な知識を得る目的の課外授業については、事前に代表者から公園事務所長へ見学依頼文書をいただき、当日は公園職員が1人以上随行して説明を行う（原則として自由な利用はできない）。

4. 公園内でのボランティア作業　→　業務入園（無料）

公園の維持管理運営および整備の増進に寄与する活動を含む。公園管理者と事前調整が必要。　例：公園スタッフ体験、草花管理など

5. 公園の実験的な試みへの協力　→　無料（公園側から依頼）

例：公園利用プログラムを検討するための試験的な自然観察会参加など

視察依頼受付年月日　　平成　　年　　月　　日

公　園　視　察　受　付　票

1.視察目時　　平成　年　月　日(　) 時　分　～　　時　分まで
(予定)

2.視察目的

3.視察者･名称
　　･代表者　　外　　名
　　･連絡先：事務局の名称
　　：電話
　　：担当者

4.その他
(1)利用車柄規模･大型バス台
　　･マイクロバス　　台
　　･普通車　　台
　　･公用車　　台
(2)土･日･祝･祭日は、業務入園を行わない。火曜日については、休園日のため施設等が稼働していない旨を申し添え受け付ける。
(3)後日、視察依頼の正式文書を公園事務所長あてに提出願います。

園内車両入園規則

1）園内業務用車両の取扱い

本項は、公園内における運営維持管理関連の業務及び催事等の事に適用する。

イ)共通事項

・園内を通行する車両は、園内通行許可証の交付を受けなければならない。
・指定されたルートに従って通行するものとし、不必要な場所には立入らないこと。
・園内の制限速度は、20km以下とする。
・原則として、クラクションを使用してはならない。
・一般入園者、歩行者、自転車等を最優先すること。
・公園利用者の快適な公園利用を妨げないよう運転及び作業態度に留意しなければならない。
・入園中は園内通行証を車両前面に掲示しなければならない。
・駐、停車の際には公園利用者の妨げにならないように配慮する。
・南ゲート、彩のひろば及び時のひろば、わらすこひろば、風の草原、自然共生園内は、車両の通行及び駐車を禁止する。
・通行車両台数は必要最小限とすること。
・作業員の送迎や事務連絡等の車両は、開園時間内の通行及び駐車は行わないこと。但し、昼休み時間帯（11時30分～13時30分）に必要な送迎は認めるものとする。
・休園日及び日曜・祝日の作業については、前日までに作業内容の届出を行い、公園事務所又は管理センターの承認を受けるものとする。

ロ)園内通行許可証の発行

・園内通行許可証は、業務内容に合わせて次の3種類を発行する。
　①　車両入園許可証　　管理車両用
　②　車両入園許可証　　工事・請負業者用
　③　車両入園許可証　　商品搬入業者用、臨時通行車両用
・詳細
　＊上記①と③は、各会社単位に事前に必要枚数の「園内通行許可証」を配布し、各会社の現場代理人が責任を持って管理する。
　＊②については、①と③以外の業務で園内通行する必要がある場合（臨時の修繕・点検、調査、資材搬入等）は、公園事務所の関係各課及び管理センター（総務課）の窓口に申し出て「園内通行許可証発行証」に記載の上交付をうけるものとし、退園の際は交付を受けた窓口に返却するものとする。
　＊経常工事業者は、資材搬入等で下請け業者及び納品業者等に園内を通行させる

場合は、あらかじめ公園事務所及び管理センターへ届け出る。又、当該取決め事項を説明すること。

ハ)残業等について

・園内工事等のため、退庁時間(3～6月・9月～11月は18時30分、7・8月は19時、12月～2月は18時)を超えて残業する場合、工事等の現場代理人(又は担当責任者)は、その旨を残業届に記入し、あらかじめ管理センターに届出なければならない。また、最終退園の際は通用門の施錠を責任を持って行うものとする。

ニ)園内通行時間帯

・原則として、維持管理用業務車両及び工事作業用車両以外の車両の園内通行時間帯は、開園時間外とする。但し、臨時通行許可証を発行する場合、開園時間内でも通行できる。
・緊急時に必要とされる場合はこの限りでない。

ホ)園内通行車両

・乗用車(セダン、ハッチバック等)の車両は園内を通行できないものとする。
但し、ワゴン等であっても開園時間内のうち乗用を目的とする車両(送迎等)は禁止する。ただし、公園事務所が業務上の理由により許可するものは例外とする。

2) 維持管理関係車両

イ)日曜・祝日

(1)日曜・祝日は、原則として車両通行を伴う作業は行わない。清掃等の車両でやむを得ない場合は、最徐行の上、軽トラック等の小型車両を使用して行う。
(2)作業員、工具、機械等を運ぶ必要がある場合は、開園時間外を原則とする。

ロ)作業日等

(1)維持管理作業車両については事前に登録を行い、当日は作業場所・作業内容等について管理センターに申告し、指示を得た上で行動する。
(2)進入車両については、必要最少限度とし、基本的には資材運搬用や残材、刈り取った草等の運搬用トラックのみとする。作業具運搬や事務連絡等の車両は、開園時間内の走行・駐車はできない。但し、昼休み時間帯(11時30分～13時30分)に必要な送迎は認めるものとする
(3)作業員送迎については所定の詰所等又は、決まった地点で乗降りを行い、自家用車による個人的な送迎のための乗入れは認めない。

(4)園内作業車の作業以外の園内駐車は景観を阻害しないように行う。また、芝生地等植物のある所へ 駐車はできない。
(5)作業用車両については、決まった形のステッカー等で作業車である旨を表示する。又、会社名等の表示を合わせて行う。
(6)臨時的な作業で園内走行の必要がある時は、事前に管理センターと協議を行い、作業内容等について十分な打ち合わせの上、上記に準じて、進入経路、駐車場、退出について指導を受けること。（業務入園車両受付簿に記載）

３）園内売店関係車両
(1)売店関係車両についても基本的には①のとおりとする。
(2)食品材料の仕込み、菓子、土産品等の納品等の車両の進入、園内走行は開園時間外を原則とする。但し、管理センターに届出し、承認を得ること。
(3)開園時間内の清涼飲料(自動販売機)への補給については、管理センターに届出をし、承認を得ること。ストックする場所は、別途協議の上決定する。
(4)氷やアイスクリーム等の補給については、開園時間内の車両の使用を認める。但し、専用の軽トラックなど小型の車両に限る。但し、管理センターに届出をし、承認を得ること。
(5)プロパンガス等の危険物搬入や取付け等は、開園時間外を原則とする。
(6)売店関係者の駐車場は、管理センターから指定を受けること。

搬入･搬出の基本時間

8:00～ 9:30	
16:00～16:30	11月1日～2月末日
17:00～17:30	3月1日～6月30日･9月1日～10月31日
18:00～18:30	7月1日～8月31日

利用の手続き

入園料及び入園料経理

① 入園料

入園料金（団体は有料入園者20人以上）

② 入園料の徴収・入金

・一般の入園料は、ゲートの自動券売機により入園券を販売することにより料金を徴収する。自動券売機が故障、あるいは繁忙時には手売りによる入園券の販売を行うこともできる。

・入園料金の回収は、ゲート係員が開園前に自動券売機を停止させ、同時に現金と日計票を照合確認し、「入園券及び料金整理報告票」に記入し経理係に引渡す。

・経理係は管理センターにおいて、現金と関係書類を確認し分任出納職の決裁を得て当日中に入金する。

・入園料の国庫納入は15日毎に集計し委託者の発行する「国庫金納入報告書」により納入する。

③ 団体入園料の徴収

事前連絡を原則とする。当日は各ゲート団体窓口において、代表者、引率者等から代表者名・住所・電話等人数等を聞き取り、実数を確認して団体入園券を発行する。人数により規定の入園料を徴収する。料金は、後払い・小切手・クーポン等は扱わない。

④ 減免等

身体障害者手帳及び療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示された方及び付添いの方1名は免除する。

なお、団体利用の下見については管理センターが許可する。

また、公園事務所の指示がある場合は無料とする。

国営みちのく杜の湖畔公園入園料減免申請書

平成　　年　　月　　日
一般財団法人　公園財団
みちのく公園管理センター
管理センター長　　○○　○　殿

団体名
住所
電話番号
責任者職名
　　氏名　　印
下記の者は身体障害者手帳(療育手帳)の交付を受けた者であることを
証明するとともに入園料の減免を申請いたします。

記

来園日時　　平成　　年　　月　　日　　時頃
障害者　　名　　付添者　　名
うち手帳交付を受けた者　　名

駐車料金身体障害者等割引の適用

○駐車料金身体障害者等割引の適用方法
＊1.手帳とは身体障害者手帳若しくは療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をさす。
＊2.障害者とは身体障害者手帳若しくは療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者である。
＊3.財団とは一般財団法人公園財団のセンターをさす。
＊4.観光バスとは道路運送法第3条第1号ロの事業の用に供される車柄をさす。
＊5.養護学校等とは障害者の団体、ボランティア団体等障害者の社会参加を支援する団体を含む。
＊6.表中(3)の適応を受けるための申請方法について申請があり、適用することが妥当と財団が判断した車輌に対し、割引が適用される旨を証した書面[学校名等、車輌ナンバー等を記載し有効期間1年間(4月から翌年3月迄)を財団が発行する。駐車場利用に際しては、当該書面を呈示することで割引を適用する。
＊7.表中(2)③の適応を受けるための申請方法について利用の都度、事前に申請があり、適用することが妥当と財団が判断した場合に上記(7)に準じた書面を財団が発行する。駐車場利用に際しては、当該書面を呈示することで割引を適用する。

国営みちのく杜の湖畔公園駐車場割引証交付申請書

一般財団法人　公園財団
みちのく公園管理センター
管理センター長　○　○　　○　　殿

1 申請団体及び割引対象車柄の内訳

2 身体障害者手帳若しくは療育手帳の交付を受けた方への支援内容

国営みちのく杜の湖畔公園駐車場割引証交付申請書

一般財団法人　公園財団
みちのく公園管理センター
管理センター長　　○　○　　○　殿

1 利用日時等

2 申請団体

3 身体障害者手帳若しくは療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方への支援内容

ゲート事務

南ゲート平成元年8月4日供用開始

・南ゲート、センターハウス管理棟、北ゲート、里山地区の運営となる。

① 業務概要

・入園券の発売、改札

ゲートは来園者と直接対応する初めの部分となる。場合によっては、本公園の印象全てを決めてしまうことになるので接遇については十分留意する。

ただし、国営公園の主旨を常にふまえ、規則に反する行為や他の人々に不快の念を与えたり、危険を及ぼすようなことが予測される人は入園を断ることも必要になる。

・入園者[有料、無料別]数の計測

・入園者、下見来園者-の情報提供、団体の予約受付(別紙一団体入園申込書、参照)

イベントや花情報など公園の情報をいち早くキャッチし、お客様に常に最新の正確な情報をお伝えできるようにすること。また各施設状況を把握し、お客様の接客にあたること。

・雨天時における団体利用避難所の振り分け

雨天時における庁舎内利用は次のとおりとなっている。

・利用できる場所	・利用できる人数	・利用できる時間
1. 共用会議室	100名	利用は昼食を原則とする。会議等で使用していない時間。
2. エントランスホール	200名	
3. テラス	100名	

当日の案内の仕方

・南ゲートに利用の希望者が来た場合は、他の場所が空いているかどうか確認のうえ、昼食のみの利用であることを承諾していただく。事務所へ連絡し、使用できれば案内する。

電話での案内の仕方

・各園内の施設を紹介し、園外であること、昼食のみに限ることを話し、庁舎内も利用できることを伝える。会議室については、空き状況でも使用できないことも伝える。

・入園者への貸出用品の貸出、返却、用品管理

貸出用品については、氏名、電話番号を所定の用紙に記入のうえ貸出を行い、使用後は点検のうえ返却を受ける。
ただし、用品の本来の使い方と異なる時[例:車椅子を荷物運びに使う等]は貸し出さない。リヤカーについては、火気使用簿に記載していただき、返却時に確認のチェックを行う.

・軽易な手当、迷子の取扱い
軽易な手当については、消毒薬やかゆみ止めの塗布、カットバン貼付程度までとする。それ以上の手当については看護担当が行う。
迷子で行方不明時には、特徴、はぐれた場所等を聞き、センターに放送依頼するとともに警備係員へ連絡、捜査手配を依頼する。その子が保護された場合にはセンターへ連絡する。
迷子で保護されている場合には、センターに放送依頼するが、親元-帰された場合の連絡は不要とす。

・ゲート、事務棟の開錠及び施錠及び内部点検
開園時の施錠については、園内に来園者の残留がないことを確認のうえ行う。
また、駐車場の残留車柄のないことも確認する。

・遺失物の受付・管理・返還[警備係担当]
遺失物、拾得物届については、遺失物届及び拾得物預かり書の記入をさせたうえ、処理をする。
詳細は、公園緑地管理財団遺失物取扱規程による。

② 火気使用
公園管理者が指定する場所以外で火を焚くことは都市公園法の禁止事項となっている。本公園では「ゲームのひろば」「風の草原いも煮会ひろば」を指定している。
バーベキューや芋煮会などの持ち込み客については、通年、南ゲート及び風の草原案内所にて当日申込を受け、"火気使用上のお願い"を配付する。
お願いを発行する上で留意点は以下のとおり。

1. 芝生の上で直接火を焚くこと[直火]は厳禁。
2. 原則として携帯用のバーベキューセット等の利用とする。
3. 芋煮などは設置のかまど[22カ所、44個]を使用する。
4. かまどの予約は受け付けない。先着順とする。
5. マイカー、バス等による荷物の搬入はできない。
会場までは500mほど距離がある旨伝える必要がある。手持ちか台車等を持参する

こと、南ゲート及び風の草原案内所でのリヤカーの無料貸し出しあり。
6. 電話での受付、問い合わせ時には次のことに留意する。
イ. 手ぶらで来園して芋煮会等を行いたいのか、持ち込みなのかを確認すること。
ロ. 実施したい日が休園日に当たっていないかも確認すること。
ハ. 手ぶらでの場合は、園内で販売を行っている売店の電話番号を教えること。(販売時期、期間は各年毎、確認すること。)
ニ. 手ぶらの場合も南ゲート及び風の草原案内所にて火気使用上のお願いをもらうように指示すること。
ホ. 持ち込みの場合は前記のお願いを発行する上での留意点1. ～ 5. までを話す。

③ テント・タープの使用について

近年のアウトドア志向の高まりに伴い、公園内でデイキャンプを楽しみたいとの要望があがっているため、個人の家族及び小規模のグループが日陰でゆっくりとくつろぐ程度の目的でテント・タープの使用を行うことについては、以下のとおりとする。

1. テント・タープ等の使用について･･･以下の条件により使用できる。
2. 使用場所について･- ･･- - ・ゲームのひろば、湖畔のひろば、やすらぎの池周辺、大針地区無料区域、アヤメ園無料区域。
3. 使用条件について- - - - - 1家族及び1グループ(20人程度まで)。テント1張り、タープ1張り程度。大人数のグループについては、個別に申込時に検討のうえ判断する。マラソン大会等のイベント時には、テント設置区域を指定して、事前に使用の許可を得る。

入園料徴収フロー

1) 入園料徴収業務

(1)入園料の徴収及び入金

入園料の徴収は園内４箇所＜南ゲート、センターハウス管理棟、北ゲート、里山地区＞及びその他調査職員の指定する箇所において自動券売機、窓口で入園券の販売を行います。日々の入園料は、当日分を「入園券及び料金整理報告書」にて集計し、確認のうえ当日中に入金機へ入金し、翌銀行営業日に銀行口座へ振り替えます。

(2)入園料の報告及び納付

入園料の報告は、日々の入園券発券枚数及び料金を整理し、半月毎(毎月15日及び月末)に調査職員等に報告し、国庫に納付します。

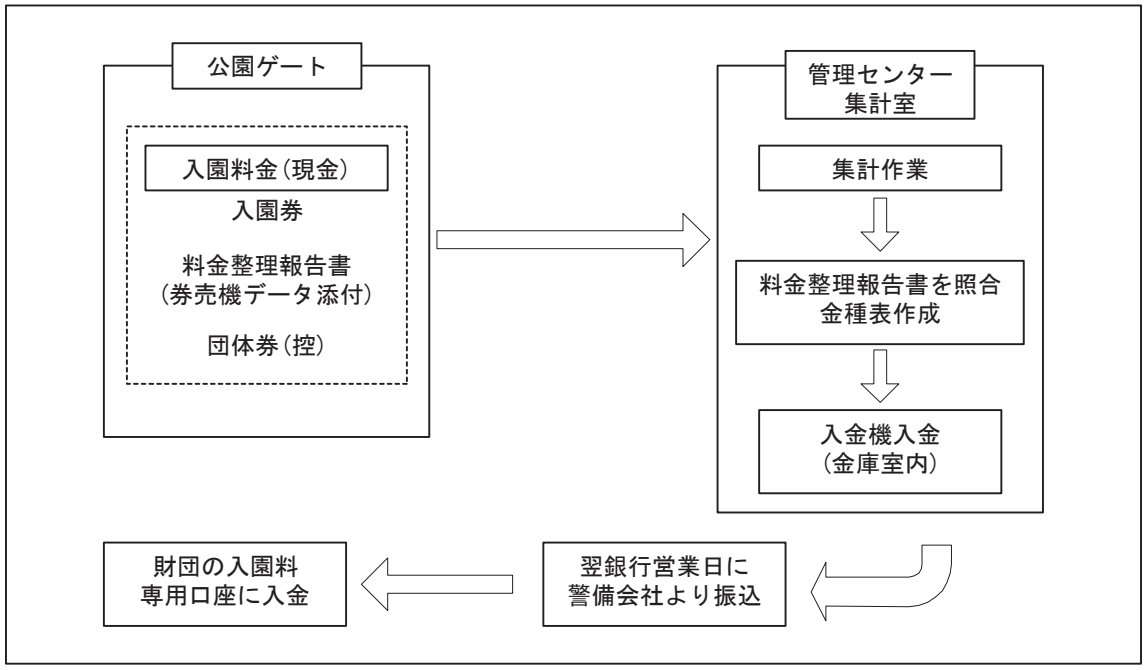
(3)現金及び入園券の管理

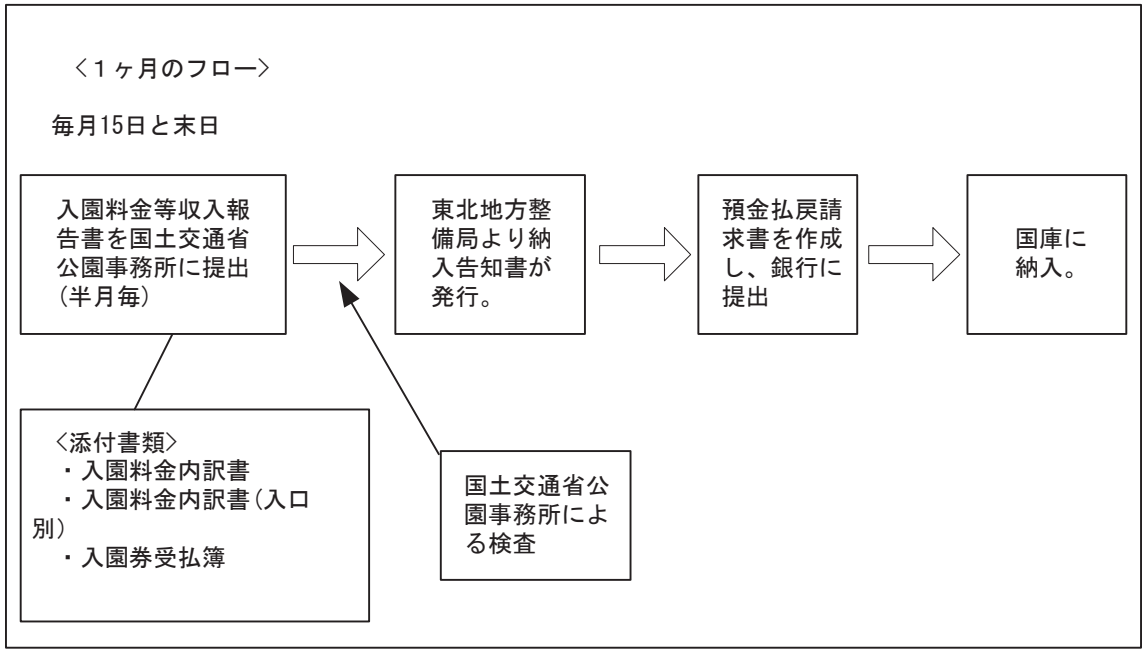
各入口の現金・入園券は毎日回収し管理センター(金庫室)に保管します。現金及び入園券は毎日、帳簿との照合を実施します。管理センター集計室は、経理担当者以外入室できないよう入口は施錠します。

(4)保険の加入

万が一の事故等に備えて動産保険(保管・輸送中対象)に加入します。

国営みちのく杜の湖畔公園における入園料金徴収等業務フロー




〈１ヶ月のフロー〉
毎月15日と末日
入園料金等収入報告書を国土交通省公園事務所に提出（半月毎）
東北地方整備局より納入告知書が発行。
預金払戻請求書を作成し、銀行に提出
国庫に納入。
〈添付書類〉
・入園料金内訳書
・入園料金内訳書（入口別）
・入園券受払簿
国土交通省公園事務所による検査

みちのく公園管理センター消防計画(南地区)

第1章　総　則

（目　的）

第1条　この計画は、一般財団法人公園財団みちのく公園管理センター（以下「センター」という。）が、国営みちのく杜の湖畔公園南地区（以下「公園南地区」という。）における防火管理業務について必要なことを定め、火災等の災害の予防及び人命安全確保ならびに被害の軽減を図ることを目的とする。

（消防計画の適用範囲）

第2条　この計画は公園南地区に勤務し出入する全てのセンター職員に適用する。

（防火管理者の権限と業務）

第3条　防火管理者は施設設備課長とし、この計画についての一切の権限を有し次の業務を行なうものとする。

(1) 消防計画の検討および変更
(2) 消火、通報、避難訓練の計画とその実施
(3) 建物等の自主検査及び消防用設備等・特殊消防用設備等の点検の実施とその指導監督
(4) 火気の使用又は取扱いに関する指導監督
(5) 収容人員の把握と安全管理
(6) 管理権原者に対する助言及び報告
(7) その他防火管理上必要な業務

（消防機関への報告及び連絡）

第4条　防火管理者は、次の業務について消防機関への報告、届出及び連絡を行なうものとする。

(1) 消防計画の提出
(2) 建築物及び諸設備の設置又は変更の事前連絡ならびに法令に基づく書手続き
(3) 消防設備等・特殊消防用設備等の点結果の報告
(4) 自衛消防訓練時における事前通報及び指導の要請
(5) その他防火管理について必要な事項

第２章　　予防管理対策

（予防管理組織）

第５条　日常の火災予防及び地震時の出火防止を図るため、防火管理者のもとに火元責任者並びに自主点検検査委員は、建物、火気使用器具等及び消防用設備等・特殊消防設備等の自主検査を行なうものとする。

（火元責任者の業務）

第６条　火元責任者は、防火管理者を補佐し、次の業務を行なうものとする。

(1) 担当区域内の建物、火気使用設備器具等の日常の維持管理についても別に定める点検表に基づき点検を実施し、その結果を防火管理者に報告するものとする。

(2) 地震時における火気使用設備器具の出火防止措置について別に定める点検表に基づき点検を実施し、その結果を防火管理者に報告するものとする。

（自主点検検査員の業務）

第７条　自主点検検査員は、次の業務を行なうものとする。

(1) 自主点検検査員は、電気設備消防用設備等・特殊消防用設備等について別に定める点検表に基づき点検を実施し、その結果を防火管理者に報告するものとする。

(2) 自主点検検査員は、建築設備及び危険物施設等について別に定める検査表に基づき検査を実施し、その結果を防火管理者に報告するものとする。

（消防用設備等・特殊消防用設備等の法定点検および報告）

第８条　消防用設備等・特殊消防用設備等の法定点検は、国土交通省みちのく公園事務所が行なうものとする。

(1) 法定点検は、法的に認められた指定の業者に委託して、定期的に国土交通省みちのく公園事務所が行なうものとする。

(2) 点検結果についても、国土交通省みちのく公園事務所が「防火管理維持台帳」に記録するとともに、消防用設備等・特殊消防用設備等の点検の結果を年に１回仙南地域広域行政事務組合大河原消防署長に報告をおこなう。

第 3 章　　火災予防措置

（防火管理者への連絡事項）

第 9 条　次に掲げる事項を行おうとする者は、事前に防火管理者に連絡し、防火管理上必要な指示を受けなければならない。

(1) 指定場所以外で臨時に火気を使用するとき
(2) 各種火気使用設備器具を設置又は変更するとき
(3) 改装、模様替え等を行なうとき
(4) その他、防火管理上必要な事項

（従業員の遵守事項）

第 10 条　公園に勤務する全ての者は、日常業務を通じて各種災害を防止するため、次の事項を遵守しなければならない。

(1) 避難階段、通路、ロビー、ホール等には避難上支障となる物品を置かないこと
(2) 消防用設備等・特殊消防用設備等の周囲には、装飾等をせずその機能を阻害しないこと
(3) 火災を発見した場合には、消防機関（１１９）に通報するとともに防火管理者に連絡し災害時の活動計画に定める任務分担により適切な行動をとること
(4) 喫煙は指定した場所で行なうこと

（火気使用時の遵守事項）

第 11 条　火気を使用する者は、次の事項を遵守しなければならない。

(1) 厨房内は、常に整理整頓しておくこと
(2) 火気使用設備器具は、使用前使用後に必ず点検を行い、安全を確認すること
(3) 工事を行なうものは、火気管理について防火管理者の指示を受けること
(4) 終了時には、吸殻等を指定場所へ集めること。

第 4 章　　自衛消防活動対策

（自衛消防組織と任務分担）

第 12 条　センターの自衛消防組織として管理センター長自衛消防隊長とし次の任務分担により自衛消防隊を「別表 1」のとおり指定する。

係　　別	任　　務　　内　　容
隊　　長	○自衛消防隊の各係員に対し、指揮、命令を行なうとともに消防隊と密接な連帯を図る。 ○避難状況の把握を行なう。
指　揮　係	○隊長を補佐し指示、命令の伝達にあたる。
通報連絡係	○消防機関に対する通報及び確認を行う。 ○建物内の火災連絡及び消防隊への情報の提供にあたる。
消　火　係	○消火器具を用い消火作業に当たる。
避難誘導係	○非常口等を開放し避難誘導にあたる。 ○避難器具の設定、操作にあたる。

（避難経路図等）

第 13 条　自衛消防隊長は、人命安全を確保するために消防用設備等・特殊消防用設備等の設置位置および屋外へ通じる避難経路を、職員全てに周知徹底しなければならない。

第 5 章　　震災対策

（震災予防措置）

第 14 条　防火管理者及び火元責任者は、震災時の災害を予防するために第２章に基づく各施設器具の点検に合わせて、次の事項を行なうこと。

(1)　建物に付随する施設物（看板、窓枠、外壁等）および、陳列物件の倒壊、転倒、落下の有無の検査

(2)　火気使用設備器具の転倒、落下の防止及び自動消火装置、燃料等の自動停止装置等についての作動確認の検査

(3)　危険物施設における危険物品等の転倒、落下等の有無の検査

（地震後の安全措置）

第 15 条　各火元責任者は地震後、建物、火気使用設備器具等の点検、検査を行ない防火管理者に報告し、その安全を確認後、使用を開始すること。

（地震時の活動）

第 16 条　地震時の活動は第４章によるほか、次の措置を行う。

(1) 火災が発生した場合には、全力をあげて消火にあたる

(2) 防火管理者は、被害状況を園内放送等により全職員に把握させるとともに必要な事項を指示すること

(3) 関係防災機関（消防署、川崎町役場等）から情報を積極的に収集すること

(4) 避難場所は南ゲート前広場、花木園、おまつり広場とする。

(5) 避難場所への避難開始は、防災機関の避難命令又は、自衛消防隊長の命令により行う

第6章　防災教育及び消防訓練

(防災教育の実施時期及びその内容)

第17条　防火管理者は、次により防災教育を行うものとする。

対象者	実施回数	内容
全職員	年に 2回	(1) 消防計画の周知徹底
		(2) 火災予防上の遵守事項
		(3) 従業員各自の任務及び責任の周知徹底
		(4) 震災対策に関する基本的な事項
新入職員	その都度	(5) その他火災予防上必要な事項

(消防訓練の実施時期及びその内容)

第18条　防火管理者は、次により消防訓練を実施するものとする。

種別		実施月日	訓練内容
総合訓練		6月下旬	消火、通報、避難誘導の訓練を連帯して実施し必要と認める場合には消防機関への指導を要請
		1月下旬	
部分訓練	消火訓練	6月下旬	消火器具の取扱要領の習熟を図り、初期消火訓練を行う
		1月下旬	
	通報訓練	6月下旬	消防機関(119)への通報要領及び火災発生時の連絡体制の習熟を図る
		1月下旬	
	避難訓練	6月下旬予定	避難誘導要領及び避難器具の設定、使用要領の習熟を図る
		1月下旬	

第19条　防火管理者は、消防訓練を実施する場合は、「消防訓練実施計画書」により、あらかじめ仙南地域広域行政事務組合大河原消防署長宛通知するものとする。

みちのく公園管理センター消防計画(北地区)

第1章　総　則

（目　的）

第1条　この計画は、一般財団法人公園財団みちのく公園管理センター（以下「センター」という。）が、国営みちのく杜の湖畔公園北地区（以下「公園北地区」という。）における防火管理業務について必要なことを定め、火災等の災害の予防及び人命安全確保ならびに被害の軽減を図ることを目的とする。

（消防計画の適用範囲）

第2条　この計画は公園北地区に勤務し出入する全てのセンター職員に適用する。

（防火管理者の権限と業務）

第3条　防火管理者は施設設備課長とし、この計画についての一切の権限を有し次の業務を行なうものとする。

(1) 消防計画の検討および変更
(2) 消火、通報、避難訓練の計画とその実施
(3) 建物等の自主検査及び消防用設備等・特殊消防用設備等の点検の実施とその指導監督
(4) 火気の使用又は取扱いに関する指導監督
(5) 収容人員の把握と安全管理
(6) 管理権原者に対する助言及び報告
(7) その他防火管理上必要な業務

（消防機関への報告及び連絡）

第4条　防火管理者は、次の業務について消防機関への報告、届出及び連絡を行なうものとする。

(1) 消防計画の提出
(2) 建築物及び諸設備の設置又は変更の事前連絡ならびに法令に基づく書手続き
(3) 消防設備等・特殊消防用設備等の点結果の報告
(4) 自衛消防訓練時における事前通報及び指導の要請
(5) その他防火管理について必要な事項

第２章　　予防管理対策

（予防管理組織）

第５条　日常の火災予防及び地震時の出火防止を図るため、防火管理者のもとに火元責任者並びに自主点検検査委員は、建物、火気使用器具等及び消防用設備等・特殊消防設備等の自主検査を行なうものとする。

（火元責任者の業務）

第６条　火元責任者は、防火管理者を補佐し、次の業務を行なうものとする。

(1) 担当区域内の建物、火気使用設備器具等の日常の維持管理についても別に定める点検表に基づき点検を実施し、その結果を防火管理者に報告するものとする。

(2) 地震時における火気使用設備器具の出火防止措置について別に定める点検表に基づき点検を実施し、その結果を防火管理者に報告するものとする。

（自主点検検査員の業務）

第７条　自主点検検査員は、次の業務を行なうものとする。

(1) 自主点検検査員は、電気設備消防用設備等・特殊消防用設備等について別に定める点検表に基づき点検を実施し、その結果を防火管理者に報告するものとする。

(2) 自主点検検査員は、建築設備及び危険物施設等について別に定める検査表に基づき検査を実施し、その結果を防火管理者に報告するものとする。

（消防用設備等・特殊消防用設備等の法定点検および報告）

第８条　消防用設備等・特殊消防用設備等の法定点検は、国土交通省みちのく公園事務所が行なうものとする。

(1) 法定点検は、法的に認められた指定の業者に委託して、定期的に国土交通省みちのく公園事務所が行なうものとする。

(2) 点検結果についても、国土交通省みちのく公園事務所が「防火管理維持台帳」に記録するとともに、消防用設備等・特殊消防用設備等の点検の結果を年に１回仙南地域広域行政事務組合大河原消防署長に報告をおこなう。

第 3 章　　火災予防措置

（防火管理者への連絡事項）

第 9 条　次に掲げる事項を行おうとする者は、事前に防火管理者に連絡し、防火管理上必要な指示を受けなければならない。

(1) 指定場所以外で臨時に火気を使用するとき

(2) 各種火気使用設備器具を設置又は変更するとき

(3) 改装、模様替え等を行なうとき

(4) その他、防火管理上必要な事項

（従業員の遵守事項）

第 10 条　公園に勤務する全ての者は、日常業務を通じて各種災害を防止するため、次の事項を遵守しなければならない。

(1) 避難階段、通路、ロビー、ホール等には避難上支障となる物品を置かないこと

(2) 消防用設備等・特殊消防用設備等の周囲には、装飾等をせずその機能を阻害しないこと

(3) 火災を発見した場合には、消防機関（119）に通報するとともに防火管理者に連絡し災害時の活動計画に定める任務分担により適切な行動をとること

(4) 喫煙は指定した場所で行なうこと

（火気使用時の遵守事項）

第 11 条　火気を使用する者は、次の事項を遵守しなければならない。

(1) 厨房内は、常に整理整頓しておくこと

(2) 火気使用設備器具は、使用前使用後に必ず点検を行い、安全を確認すること

(3) 工事を行なうものは、火気管理について防火管理者の指示を受けること

(4) 終了時には、吸殻等を指定場所へ集めること。

第 4 章　　自衛消防活動対策

（自衛消防組織と任務分担）

第 12 条　センターの自衛消防組織として管理センター長自衛消防隊長とし次の任務分担により自衛消防隊を「別表 1」のとおり指定する。

係　　別	任　　務　　内　　容
隊　　長	○自衛消防隊の各係員に対し、指揮、命令を行なうとともに消防隊と密接な連帯を図る。 ○避難状況の把握を行なう。
指　揮　係	○隊長を補佐し指示、命令の伝達にあたる。
通報連絡係	○消防機関に対する通報及び確認を行う。 ○建物内の火災連絡及び消防隊への情報の提供にあたる。
消　火　係	○消火器具を用い消火作業に当たる。
避難誘導係	○非常口等を開放し避難誘導にあたる。 ○避難器具の設定、操作にあたる。

（避難経路図等）

第 13 条　自衛消防隊長は、人命安全を確保するために消防用設備等・特殊消防用設備等の設置位置および屋外へ通じる避難経路を、職員全てに周知徹底しなければならない。

第 5 章　　震災対策

（震災予防措置）

第 14 条　防火管理者及び火元責任者は、震災時の災害を予防するために第２章に基づく各施設器具の点検に合わせて、次の事項を行なうこと。

(1)　建物に付随する施設物（看板、窓枠、外壁等）および、陳列物件の倒壊、転倒、落下の有無の検査

(2)　火気使用設備器具の転倒、落下の防止及び自動消火装置、燃料等の自動停止装置等についての作動確認の検査

(3)　危険物施設における危険物品等の転倒、落下等の有無の検査

（地震後の安全措置）

第 15 条　各火元責任者は地震後、建物、火気使用設備器具等の点検、検査を行ない防火管理者に報告し、その安全を確認後、使用を開始すること。

（地震時の活動）

第 16 条　地震時の活動は第４章によるほか、次の措置を行う。

(1) 火災が発生した場合には、全力をあげて消火にあたる

(2) 防火管理者は、被害状況を園内放送等により全職員に把握させるとともに必要な事項を指示すること

(3) 関係防災機関（消防署、川崎町役場等）から情報を積極的に収集すること

(4) 避難場所は北案内所前広場、情報館前広場、ドッグラン大型犬エリアとする。
(5) 避難場所への避難開始は、防災機関の避難命令又は、自衛消防隊長の命令により行う

第6章　防災教育及び消防訓練

（防災教育の実施時期及びその内容）
第17条　防火管理者は、次により防災教育を行うものとする。

対象者	実施回数	内容
全職員	年に 2回	(1) 消防計画の周知徹底
		(2) 火災予防上の遵守事項
		(3) 従業員各自の任務及び責任の周知徹底
		(4) 震災対策に関する基本的な事項
新入職員	その都度	(5) その他火災予防上必要な事項

（消防訓練の実施時期及びその内容）
第18条　防火管理者は、次により消防訓練を実施するものとする。

種別		実施月日	訓練内容
総合訓練		6月下旬	消火、通報、避難誘導の訓練を連帯して実施し必要と認める場合には消防機関への指導を要請
		1月下旬	
部分訓練	消火訓練	6月下旬	消火器具の取扱要領の習熟を図り、初期消火訓練を行う
		1月下旬	
	通報訓練	6月下旬	消防機関（119）への通報要領及び火災発生時の連絡体制の習熟を図る
		1月下旬	
	避難訓練	6月下旬	避難誘導要領及び避難器具の設定、使用要領の習熟を図る
		1月下旬	

第19条　防火管理者は、消防訓練を実施する場合は、「消防訓練実施計画書」により、あらかじめ仙南地域広域行政事務組合大河原消防署長宛通知するものとする。

エコキャンプみちのく消防計画

第1章　総　則

（目　的）

第1条　この計画は、一般財団法人公園財団みちのく公園管理センター（以下「センター」という。）が、国営みちのく杜の湖畔公園エコキャンプみちのく（以下「エコキャンプ」という。）における防火管理業務について必要なことを定め、火災等の災害の予防及び人命安全確保ならびに被害の軽減を図ることを目的とする。

（消防計画の適用範囲）

第2条　この計画はエコキャンプに勤務し出入する全ての職員に適用する。

（防火管理者の権限と業務）

第3条　防火管理者は施設設備課長とし、この計画についての一切の権限を有し次の業務を行なうものとする。

(1) 消防計画の検討および変更
(2) 消火、通報、避難訓練の計画とその実施
(3) 建物等の自主検査及び消防用設備等・特殊消防用設備等の点検の実施とその指導監督
(4) 火気の使用又は取扱いに関する指導監督
(5) 収容人員の把握と安全管理
(6) 管理権原者に対する助言及び報告
(7) その他防火管理上必要な業務

（消防機関への報告及び連絡）

第4条　防火管理者は、次の業務について消防機関への報告、届出及び連絡を行なうものとする。

(1) 消防計画の提出
(2) 建築物及び諸設備の設置又は変更の事前連絡ならびに法令に基づく書手続き
(3) 消防設備等・特殊消防用設備等の点結果の報告
(4) 自衛消防訓練時における事前通報及び指導の要請
(5) その他防火管理について必要な事項

第２章　　予防管理対策

（予防管理組織）

第５条　日常の火災予防及び地震時の出火防止を図るため、防火管理者のもとに火元責任者並びに自主点検検査委員は、建物、火気使用器具等及び消防用設備等・特殊消防設備等の自主検査を行なうものとする。

（火元責任者の業務）

第６条　火元責任者は、防火管理者を補佐し、次の業務を行なうものとする。

(1) 担当区域内の建物、火気使用設備器具等の日常の維持管理についても別に定める点検表に基づき点検を実施し、その結果を防火管理者に報告するものとする。

(2) 地震時における火気使用設備器具の出火防止措置について別に定める点検表に基づき点検を実施し、その結果を防火管理者に報告するものとする。

（自主点検検査員の業務）

第７条　自主点検検査員は、次の業務を行なうものとする。

(1) 自主点検検査員は、電気設備消防用設備等・特殊消防用設備等について別に定める点検表に基づき点検を実施し、その結果を防火管理者に報告するものとする。

(2) 自主点検検査員は、建築設備及び危険物施設等について別に定める検査表に基づき検査を実施し、その結果を防火管理者に報告するものとする。

（消防用設備等・特殊消防用設備等の法定点検および報告）

第８条　消防用設備等・特殊消防用設備等の法定点検は、国土交通省みちのく公園事務所が行なうものとする。

(1) 法定点検は、法的に認められた指定の業者に委託して、定期的に国土交通省みちのく公園事務所が行なうものとする。

(2) 点検結果についても、国土交通省みちのく公園事務所が「防火管理維持台帳」に記録するとともに、消防用設備等・特殊消防用設備等の点検の結果を年に１回仙南地域広域行政事務組合大河原消防署長に報告をおこなう。

第 3 章　　火災予防措置

（防火管理者への連絡事項）

第 9 条　次に掲げる事項を行おうとする者は、事前に防火管理者に連絡し、防火管理上必要な指示を受けなければならない。

(1) 指定場所以外で臨時に火気を使用するとき

(2) 各種火気使用設備器具を設置又は変更するとき

(3) 改装、模様替え等を行なうとき

(4) その他、防火管理上必要な事項

（従業員の遵守事項）

第 10 条　公園に勤務する全ての者は、日常業務を通じて各種災害を防止するため、次の事項を遵守しなければならない。

(1) 避難階段、通路、ロビー、ホール等には避難上支障となる物品を置かないこと

(2) 消防用設備等・特殊消防用設備等の周囲には、装飾等をせずその機能を阻害しないこと

(3) 火災を発見した場合には、消防機関（119）に通報するとともに防火管理者に連絡し災害時の活動計画に定める任務分担により適切な行動をとること

(4) 喫煙は指定した場所で行なうこと

（火気使用時の遵守事項）

第 11 条　火気を使用する者は、次の事項を遵守しなければならない。

(1) 厨房内は、常に整理整頓しておくこと

(2) 火気使用設備器具は、使用前使用後に必ず点検を行い、安全を確認すること

(3) 工事を行なうものは、火気管理について防火管理者の指示を受けること

(4) 終了時には、吸殻等を指定場所へ集めること。

第 4 章　　自衛消防活動対策

（自衛消防組織と任務分担）

第 12 条　センターの自衛消防組織として管理センター長自衛消防隊長とし次の任務分担により自衛消防隊を「別表 1」のとおり指定する。

係　　別	任　　務　　内　　容
隊　　長	○自衛消防隊の各係員に対し、指揮、命令を行なうとともに消防隊と密接な連帯を図る。 ○避難状況の把握を行なう。
指　揮　係	○隊長を補佐し指示、命令の伝達にあたる。
通報連絡係	○消防機関に対する通報及び確認を行う。 ○建物内の火災連絡及び消防隊への情報の提供にあたる。
消　火　係	○消火器具を用い消火作業に当たる。
避難誘導係	○非常口等を開放し避難誘導にあたる。 ○避難器具の設定、操作にあたる。

（避難経路図等）

第 13 条　自衛消防隊長は、人命安全を確保するために消防用設備等・特殊消防用設備等の設置位置および屋外へ通じる避難経路を、職員全てに周知徹底しなければならない。

第 5 章　　震災対策

（震災予防措置）

第 15 条　防火管理者及び火元責任者は、震災時の災害を予防するために第２章に基づく各施設器具の点検に合わせて、次の事項を行なうこと。

(1)　建物に付随する施設物（看板、窓枠、外壁等）および、陳列物件の倒壊、転倒、落下の有無の検査

(2)　火気使用設備器具の転倒、落下の防止及び自動消火装置、燃料等の自動停止装置等についての作動確認の検査

(3)　危険物施設における危険物品等の転倒、落下等の有無の検査

（地震後の安全措置）

第 15 条　各火元責任者は地震後、建物、火気使用設備器具等の点検、検査を行ない防火管理者に報告し、その安全を確認後、使用を開始すること。

（地震時の活動）

第 16 条　地震時の活動は第４章によるほか、次の措置を行う。

(1) 火災が発生した場合には、全力をあげて消火にあたる

(2) 防火管理者は、被害状況を園内放送等により全職員に把握させるとともに必要な事項を指示すること

(3) 関係防災機関（消防署、川崎町役場等）から情報を積極的に収集すること

(4) 避難場所は管理棟前広場、オートキャンプサイト広場、フリーキャンプサイト広場とする。

(5) 避難場所への避難開始は、防災機関の避難命令又は、自衛消防隊長の命令により行う

第6章　防災教育及び消防訓練

(防災教育の実施時期及びその内容)

第17条　防火管理者は、次により防災教育を行うものとする。

対象者	実施回数	内容
全職員	年に 2回	(1) 消防計画の周知徹底
		(2) 火災予防上の遵守事項
		(3) 従業員各自の任務及び責任の周知徹底
		(4) 震災対策に関する基本的な事項
新入職員	その都度	(5) その他火災予防上必要な事項

(消防訓練の実施時期及びその内容)

第18条　防火管理者は、次により消防訓練を実施するものとする。

種別		実施月日	訓練内容
総合訓練		6月下旬	消火、通報、避難誘導の訓練を連帯して実施し必要と認める場合には消防機関への指導を要請
		1月下旬	
部分訓練	消火訓練	6月下旬	消火器具の取扱要領の習熟を図り、初期消火訓練を行う
		1月下旬	
	通報訓練	6月下旬	消防機関(119)への通報要領及び火災発生時の連絡体制の習熟を図る
		1月下旬	
	避難訓練	6月下旬	避難誘導要領及び避難器具の設定、使用要領の習熟を図る
		1月下旬	

第19条　防火管理者は、消防訓練を実施する場合は、「消防訓練実施計画書」により、あらかじめ仙南地域広域行政事務組合大河原消防署長宛通知するものとする。

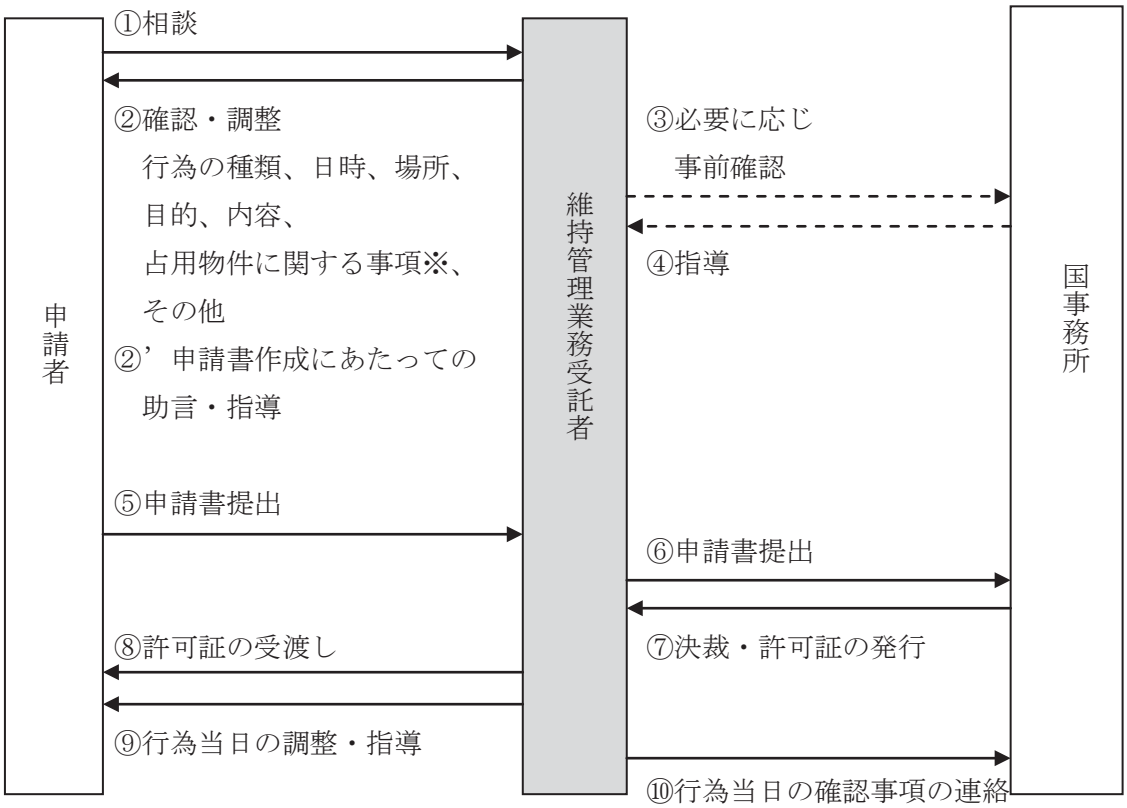
継続必要性の高いイベント対応

イベント名	時期	イベント内容・連携対応（H26）
花のフェスティバル	4 月～5 月	春の行楽シーズンの来園促進を目的として、次々に咲く花の見ごろ（開花リレー）に合わせて、週末を中心に食体験、工作体験、ミニコンサート、スポーツ体験など各種イベントを開催する。 連携先：草月会宮城県支部、宮城県レクリエーション協会等
ポピーまつり	5 月～6 月	初夏の来園促進を目的として、蔵王連峰を背景に一面に咲き広がるポピーの花風景を創出する。ポピーの開花に合わせて、週末を中心に食体験、工作体験など各種イベントを開催する。 連携先：川崎町、支倉常長まつり実行委員会
コスモス&コキア de COKO フェスタ	9 月～10 月	秋の行楽シーズンの来園促進を目的として、蔵王連峰を背景に咲き広がるコスモスおよび紅葉が美しいコキアの景色を創出する。 週末を中心に、伝統芸能の披露、食体験、工作体験、ミニコンサート、スポーツ体験など各種イベントを開催する。 コキアのライトアップイベント（夜間開園）も引き続き開催する。 連携先：宮城県、川崎町ほか
かまくらまつり	2 月	冬季閑散期の来園促進を目的として、冬の寒さと雪を活かしたイベント「かまくらまつり」を開催する。 積雪地の冬の年中行事を体験する機会として「かまくら」を設置するとともに、雪遊びを楽しむことができるよう雪を固めて滑り台等を設置する。週末を中心に、食体験、工作体験、伝統芸能の披露など各種イベントを開催する。 連携先：川崎町ほか

許認可事務

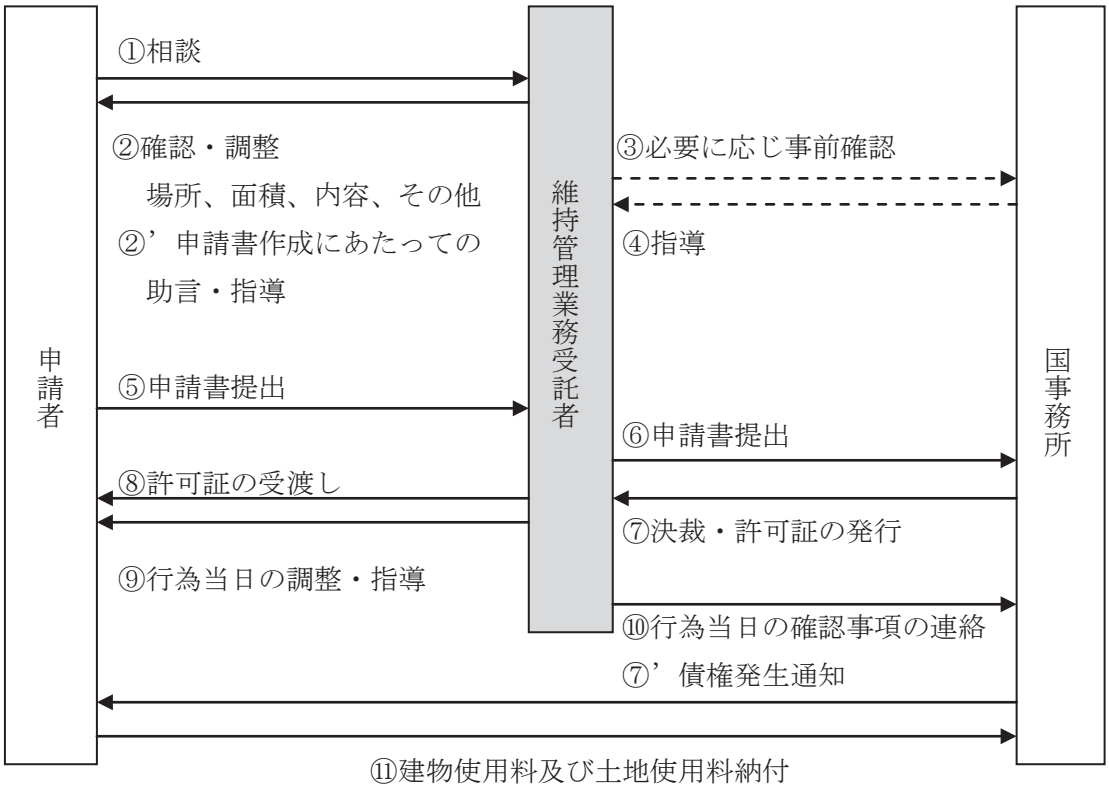
物品の販売等または展示会等により本公園の全部又は一部を独占して利用する場合等の行為については、都市公園法第 12 条に基づく公園管理者の許可が必要であるため、事業者は、下記に示す手続きフローに従い、適切に対応すること。

＜都市公園法第 12 条に基づく行為の許可に関する手続きフロー＞



※占用物件が発生する場合は、別途都市公園法第 6 条に基づく許可申請と、建物使用料及び土地使用料の徴収が発生する。（建物使用料及び土地使用料徴収事務は国事務所による）

また、占用物件が発生する場合は、都市公園法第 6 条に基づく公園管理者の許可が必要であるため、事業者は、下記に示す手続きフローに従い、適切に対応すること。なお、その際に発生する建物使用料及び土地使用料の徴収については、別途国事務所で行う。



※原則として都市公園法第 12 条に基づく行為に関する許可を前提とする(例外あり)

行催事について

１．国費の支出対象となる行催事について

１）国営みちのく杜の湖畔公園維持管理基本方針に則していること
２）公園・緑化に関する意識の高揚や知識の普及に資するもの
３）歴史や自然に関する学術的なもの
４）その他公園のイメージアップや利用促進に資するもので国営公園内の行催事としてふさわしいもの

２．国費を充当できる支出項目について

国費を充当できる支出項目は、当公園の行催事としてふさわしいものであるとともに、公共性が高く、利用者全体に関わるもので、社会通念上理解の得られる範囲内での必要十分な経費に限られる。

なお具体には以下のとおりとする。

１）会場設営費
２）会場運営費（飲食費については不可）
３）資機材費（参加者が持ち帰らない工作物等材料費は可）
４）講師謝礼金
５）パンフレット類等広報物作成費

３．国費を充当できない支出項目について

国費の支出対象となる行催事であっても、以下の項目には国費を充当できない。

１）参加者に配布する参加賞
２）参加者が持ち帰る工作物等の材料費

ただし、いずれの場合にも国費以外の自主財源、または参加者からの参加費を充当することを妨げない。

４．主催イベント

1)大型主催イベント

国営みちのく杜の湖畔公園の行催事のうち、以下の 4 つを「大型主催イベント」という。

あらかじめ年間行事計画書に記載した上で、打合せ簿及び予算書（支出項目内訳）、詳細な実施計画書により、調査職員等の承諾を得た上で実施するものとする。

・花のフェスティバル
・ポピーまつり

・コスモス&コキア de　COKO フェスタ

・かまくらまつり

なお、上記期間中に開催する主催イベントについては、各大型主催イベント名を冠につけて広報してもよい。

2）主催イベント

国営みちのく杜の湖畔公園主催の行催事のうち、大型主催イベント以外のものを「主催イベント」という。なお、材料代等実費を公園利用者から徴収すること等ができるものも含み、その場合は予算書（支出項目内訳）により、調査職員等の承諾を得た上で実施するものとする。

5．自主イベント

公園の利便性や魅力をより一層高めるため、東北地方整備局長の許可（都市公園法（昭和 31 年法律第 79 号）第 5 条、第 6 条又は 12 条に基づく許可）を受けた上で、事業者の提案により土地使用料等を納めて独立採算により行う事業を自主事業といい、自主事業として実施する行催事を「自主イベント」という。

自主イベントの実施にあたっては、都市公園法施行令（昭和 31 年政令 290 号）第 20 条に基づき、占有した土地または建物の使用料を収めることが必要となる。ただし、公共性の高い行催事を公園管理者との共催により行う場合、使用料が不要となる場合がある。

具体的な内容については、提案の内容を踏まえて、年間行催事計画書に記載するものとする。

6．持ち込みイベント

第 3 者が都市公園法（昭和 31 年法律第 79 号）第 5 条、第 6 条又は 12 条に基づく許可を得た上で実施する行催事を「持ち込みイベント」という。

事業者は、実施に向け必要な調整を行わなければならない。

7．行催事の件数の数え方

1）原則当公園敷地内において、不特定多数の入園者が参加できる行催事を対象とする。事前申し込みによる制限はできるものとする。

2）1 年未満の期間続けて行う展示等は 1 回と数える。当該年度内に 1 度撤去し、再設置した場合は設置する毎に 1 回と数える。

3）ほぼ同じ内容で 1 日数回行う行催事は 1 回／日と数える。異なる日に実施した場合は、日毎に 1 回と数える。

4）自主事業による行催事も、1）～3）の方法で実施回数に加えるものとする。

８．行催事に参加者数の数え方

１）参加者数は延べ人数とする。

２）ほぼ同じ内容で１日数回行う行催事は当該日の延べ人数とする。異なる日に実施した場合は、日毎の延べ人数とする。

３）展示は参加者数を数えない。

９．行催事の協力体制について

行催事の協力体制については、これまで協力いただいた各自治体、各団体との協力、連携に留意すること。

団体利用案内


利用案内
開園時間 9:30～17:00
ただし、7月1日～8月31日→9:30～18:00
11月1日～2月末日→9:30～16:00
休園日 毎週火曜日
火曜日が祝日の場合は翌水曜日、12月31日・1月1日
ただし、4月1日～6月第三日曜日、海の日(7月第三月曜日)～
10月31日は開園です。
入園料金 団体は20人以上
一般 団体
大人 410円 290円
小人(小・中学生) 80円 50円
シルバー(65才以上) 210円 210円
※身体障害者手帳及び療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の
交付を受けている方、及びその入り込み1名は無料。
駐車料金
大型(30人乗以上) 1,030円
普通 310円
二輪 100円
※運転者または同乗者が、身体障害者手帳または療育手帳、
精神障害者保健福祉手帳を提示した場合、駐車料金は無料。
お得な年間パスポート券
年間パスポート券利用料金
大人 4,100円
小人(小・中学生) 800円
シルバー(65才以上) 2,100円
年間パスポート券利用者駐車料金(1回)
普通 260円
二輪 80円
みちのく公園 堀山地区
みちのく公園 北地区
みちのく公園 南地区
交通のご案内
自家用車をご利用の場合
東北自動車道(村田JCTよりR 山形自動車道を利用)
仙台宮城IC～宮城川崎IC 約20分
福島飯坂IC～宮城川崎IC 約45分
山形自動車道
山形蔵王IC～宮城川崎IC 約20分
宮城川崎IC(から公園までは直進約3分
バスをご利用の場合
国営みちのく杜の湖畔公園
みちのく公園管理センター 〒989-1505 宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松53-9
TEL.0224-84-5991(代) FAX.0224-84-5992
みちのく公園ホームページ http://www.thr.mlit.go.jp/m-park/
国営みちのく杜の湖畔公園
団体利用のごあんない
(平成26年3月改訂)
校外学習やレクリエーションに！
古民家見学、遊具施設も充実！
工作体験や民話などのメニューをご用意しています。
MICHINOKU PARK


来て観て遊べる！学べる！
みちのく公園 南地区
四季を通してさまざまな花や自然が楽しめる南地区。
蔵王連峰を背景に数万本の花々が咲き誇る「彩のひろば」
無料の遊具がそろう「わらすこひろば」や
バーベキューやいも煮などが楽しめる「いも煮会ひろば」、
古民家が建ち並ぶ「ふるさと村」で歴史を体感するのもオススメ！
INDEX
南地区エリアガイド 1-2
季節を観る 3-4
古民家を観る
「ふるさと村」 5-6
遊具で遊ぶ
「わらすこひろば」 7-8
「湖畔のひろば」 7-8
「ボートのり場」 8
体験学習
「工作体験」 9
「民話がたり」 10
「セルフガイド」 10
北地区エリアガイド 11-12
北地区について
「エコキャンプみちのく」 13
「みちのく自然共生園」 13
「鳥の楽園」 13
体験学習
「自然観察体験」 14
「動物ふれあい体験」 14
「農業体験」 15
「クラフト体験」 15
「食の体験」 16
「環境教育プログラム」 16
「防災プログラム」 16
団体利用ガイド 17
団体入園申込書 18
南ゲートレストハウス売店
時のひろば
やすらぎの池
木橋
南ゲート(出入口)
彩のひろば
湖畔のひろば
わらすこひろば
ひょうたん池
花畑
多目的ホール「ふるふる」
おまつり広場
ふるさと村
花木園
いも煮会ひろば
憩いの森レストハウス 売店
釜房湖
室内所
トイレ
多目的トイレ
売店・休憩所
AED

FLOWERS

草花を 観る

1年を通してさまざまな花が楽しめる色彩の公園「みちのく公園」。
春のサクラ、チューリップ、初夏のポピー、秋のコスモス、冬のパンジー、ビオラと、
いつも美しい花が咲き誇る公園内では
数万株の花々が咲き誇る「彩のひろば」を中心に四季折々の自然観察が可能です。


芝桜


コスモス 一般的なセンセーションの他が、花の形が特徴的な変わり咲きのコスモスも見ることができます。


彩のひろば


チューリップ カラフルな約80種、約10万球が大人にまで大人気。
園内ではさまざまな色が並べて一緒に咲きます。


桜 白色・淡紅色から濃紅色の花を咲かせる約300本には、ソメイヨシノなども含まれ、約1,000本が植えられています。


クリスマスローズ 春先から5月上旬にかけてのもっとも華やかな時期に咲き誇ります。


梅 約300本の梅から採れた実は梅干しにしてふるさと村でもみるまっています。

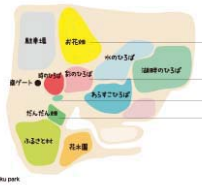

菜の花 黄色の可愛らしい花が一面に広がるさまは春の風物詩です。


ポピー 虞美人草（グビジンソウ）とも呼ばれるヒナゲシの仲間。
華やいだ花の色に合花のような薄い花を1つ付ます。


あじさい 園内では約6千株のあじさいが一斉に咲き誇ります。


レモンブライト キバナコスモスの品種のひとつで、コスモスと近縁種。
その名のとおり、輝くような黄色い花を咲かせます。

コキア 8月中旬から9月はライトグリーン、10月には紅葉する草で、園名はホウキグサ。



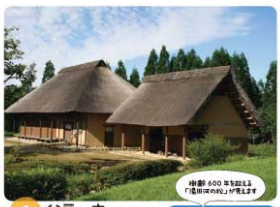
花の開花時期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
お花畑						ポピー			コスモス			
彩のひろば	パンジー、ビオラ				チューリップ しばざくら		サルビア、マリーゴールド					パンジー、ビオラ
クリスマスローズの丘			クリスマスローズ									
ガんガん棒					なのはな				コキア			
その他園内				さくら うめ		しゃくなげ あじさい						

Old folk house

古民家を 観る

東北のふるさとの農村風景と今に伝わるくらしの知恵を伝える「ふるさと村」。
移築復元した本物の古民家を使った展示や体験を通して、
それぞれの風土と歴史に培われた先祖の暮らしぶりを感じ学ぶことができます。

東北六県の古民家を移築した ふるさと村



1 釜屋の家



1960年代まで住居として使用し、その後2003年まで「川崎市歴史民俗資料家屋」として公開されていた家屋と、庭に失われていた風屋根を移築復元しました。比較的豪華で曾の少ない太平洋岸東北地方南部の豊民住居に見られる田棟の高屋、江戸期以降の建設を反映した四周取りといった特色があります。





2 本荘由利の家



大きな繁葺き屋根が日印の旧吉尾家は、ゆるやかな出羽三山に囲まれた東北農術の重要拠点であり、古代から近代にかけて農業・交通の要として栄えた土地にあります。馬を飼い、日産、山林を経営し「だいどこ（使用人が使う部屋）」や「ちゃのま（家族が使う部屋）」では裏座を行う、中規模地主の典型的な暮らしぶりがうかがえます。





3 月山麓の家



東北地方でも有数の豪雪地帯である山形県東田川郡朝日村にあったもの。この地方では「たてや」と呼ばれる、東北地方の農家には数少ない「曲入り住居です。「二階のとこずし」と「とずし」の2層の屋根裏を設けた、全体で14層となる立体的な構成や、屋根裏で行う養蚕のための「高はっぽう」と呼ばれる光や風を入れる窓などが特徴的な家です。





ふるさと村は、みちのくの暮らしの文化を伝える
古い茅葺の民家を移築したエリアです。
みまつり広場を中心に、ふるさとの農村風景を再現したように建つ
それぞれの民家では、映像や模型、展示物を使い「くらしの知恵を
楽しく、見やすく、わかりやすく紹介しています。



4 南会津の家



この住居があった福島県南郷村は、只見川支流の伊南川沿いに成立した村落のひとつで、周囲を高い山々に囲まれた東北地方でも屈指の豪雪地帯です。馬屋が土間の前に突き出しとように配置されており、その先に出入り口があるという南郷りは、積雪期の出入りが便利なように工夫されたこの地方に多く見られる家の造りです。





5 鳴瀬川河畔の家



米作地帯大崎地方の一角を占める地であり、19世紀以降は豊富な盛んに行なわれていた合鼻苛の旧管屋家は、軒の高い総二階式の大規模な豊造家屋でした。東方に隣薄川が流れる水害が多い土地でもあったため、すばやく二階に避難できるよう二階の家族の一部が取り外せるほか、避難舟や幅といった洪水時のための備えも ありました。





6 遠野の家



早くから馬の生産が盛んに行なわれていた地域にあったこの住居は、土間の土間にわけら馬屋をしの字型に突き出した「南部曲り屋」と呼ばれる形が特徴です。農耕用の馬だけでなく、売るための馬も育てていたので、馬屋が非常に大きく造られています。「みちのく民話村」では民間のふるさと遠野の雰囲気を味わえます。





7 津軽の家



冬季には積雪量と寒じって雪が積もぐりに吹き付ける厳しい気候の土地にあった住居良家は、馬屋を土間のすみに設けたようすぐな平面形が特徴です。冬期間の出入りには昼（ひさし）が突き出した「げんがん」があり、その直に「じょい（荒使）」と「ざしき（座敷）」がある職取りになっています。自生っていた構跡もそのまま残っています。



PLAYING

遊具で遊ぶ

一日では遊びきれないくらいたくさんの遊具がそろっているのも魅力。
雨の日でも平気なドーム施設、芝生で自由に過ごせる広場、ボートからのんびり景色を眺める湖など
小さい子どもはもちろん大人も自然の中で思い切り楽しめます。



わらすこひろば

幼児から小学生まで楽しめる、縄文のデザインをイメージした遊びの空間。
ジャンピングドーナッツやローラースライダーなど、おもしろさが盛沢山です。



※小学生以下

たくさんのボールがはいったボールプール。屋内にあるので
雨の日でも思いっきり遊べる子どもたちに大人気の遊び場です。



ふわふわの地面を踏んだり跳ねたり、山の上から滑ったり。
ボンボン弾む巨大なトランポリン。山の高さは最大3.5m!



見晴らし抜群な丘の上から滑り下りる大小2つのスライダー。
全長28mのスライダーからはいつも子どもたちの歓声が聞こえます。



噴水のある水遊びが楽しめます。大人の目が届く浅い
水場なので、安心して子どもたちを遊ばせることができます。



敷きつめられた大・中・小のさまざまなゴムボールの上で遊ぶ
遊具。ゴムボールは柔らかいので転んでも安心です。



クモの巣のように張り巡らされたネットを自由に登ったりくぐったり
して遊ぶジャングルジム。気軽にアスレチック気分が味わえます。



ぐにゃぐにゃの道や橋の下を通ってゴールを目指す1周約360m
のカートコース。大小のカートを用意しています。



ゆらゆら揺れるボールのブランコ。大きさも高さもさまざまなので、
子どもの年齢に応じていろいろな遊び方ができます。

湖畔のひろば

広大な芝生の広場でシートを広げて
ゆっくりお弁当を食べたりお昼寝をしたり。
自由に遊べる巨大ボールなどの無料貸し出しも行っているので、
手ぶらで来ても思う存分遊べます。

無料 隣りの森レストハウス総合管理出所にて
さまざまな遊具を無料で貸し出しています

- バスケットボール
- サッカーボール
- 凧
- ディスクゴルフ
- インラインスケート



バスケットボールコートやスケートコートもあります。

ボート乗り場

有料



湖畔のきれいな景色を眺めながら、
のんびり湖面散歩ができます。
手こぎボートと足こぎボートがあります。

貸しボート料金（30分）

手こぎボート	370円
足こぎボート	730円
特看ボート（足こぎ）	930円



※12月～2月はお休みです。

Experience Program

学ぶ 体験学習

校外学習やレクリエーションにぴったり！
※来園の2週間前までに、先着順で受付しています。

民話がたりや子どもたちが作って楽しめる工作体験など楽しみながら学べるプログラムをご用意しています。

工作体験

実施時間 30分程度 / 実施人数 1回25名まで（※団体名のみの場合は20名まで） / 場所 多目的ホール ふるふる工房

休業所やイベントにも使用できる多目的ホール「ふるふる」の中にある工房で、手軽に工作体験ができます。
小さな子どもでも簡単にできる工作メニューもご用意しています。

ビーズのキーホルダー ビーズのストラップ 100円



ビーズを使って可愛い飾り物を作ります。

時間:30分／難易度:カンタン

白鳥のはしおき 小物 100円



ビーズを使って白鳥の箸置きを作ります。

時間:40分／難易度:むずかしい

万華鏡 310円



かんたんな組み立て作業でできます。

時間:30分／難易度:ふつう

うちわ 310円



真っ白なうちわの素材に
自由に絵を描いて自分だけの作品に。

時間:30分／難易度:カンタン

凧 210円



かんたんな組み立て作業と
絵柄を描きます。

時間:40分／難易度:カンタン

ひこうき 290円



かんたんな組み立て作業のあと
好きな色を塗ります。

時間:40分／難易度:カンタン





注意事項 1団体1メニューでお願いいたします。 料金はふるふる工房内にて、当日現金でお支払いください。
学習中は先生方にもお手伝いいただくね、子供たちのそばから離れないようお願い致します。

民話がたり

実施時間 30分程度 / 実施人数 1回40名まで / 場所 ふるさとおよび遠野の家

岩手県遠野地方を中心とした、
東北各地の民話を語り手の方から聞くことができます。
語り手によってお話の種類はさまざまです。

無料





1回につき、3話から4話の
民話を聴くことができます。

民話メニュー

- 「おしらさま」
- 「座敷童子」
- 「カッパ(ガタ)」
- 「ウグイスの里」
- 「姉弟星(たなばた)」
- 「たにし長者」
- 「雌雄岩(おし)」
- 「十五夜の晩」
- 「赤い布(ほうきぼし)」
- 「いたずらいぬ(ふえ)」
- 「ホーやんや」
- 「和歌にかけた僧」
- 「さっちゃの遠野案内」
- …その他

注意事項 天候に関わらず、実施を希望される方のみの受付となります（雨天中止はできません）。

セルフガイド ―― “自分で学ぶ”だから面白い

公園オリジナルのワークシートを使い、自分たちで園内の動植物や
環境、東北の歴史や風土などを学び・楽しむ体験プログラムです。
豊かな緑の中で体の様々な感覚を使い、草花や木、野鳥や昆虫を
観察したり、東北各県の特徴を有する古民家が集まるふるさと村
で、各県の文化や家の特徴を調べたりと子どもたちの好奇心を刺
激する工夫がいっぱい！



様々なワークシートをご用意しています。





注意事項 動植物の採集はできません。

泊まれる！遊べる！体験できる！

みちのく公園 北地区

キャンプ場、風の草原、自然共生園などがある北地区。
蔵王連峰を背景に、広大な草原では色々な遊びを楽しむことができます。
グラウンド・ゴルフ、ディスクゴルフなどの用具の貸出を行っています。



草花を観る



花の開花時期

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
			オキナグサ		キキョウ			オミナエシ			
			サクラソウ			ミソハギ		ツリフネソウ			
			エドヒガン	ルリソウ		ゼンテイカ	コオニユリ	サワギキョウ			
			レンゲツツジ	クリンソウ		ヤマアヤメ	コバギボウシ		リンドウ		
				ヤマホタルブクロ		フクシマシャジン		アワコガネギク			

北地区の 泊まる・遊ぶ・体験する

エコキャンプみちのく オートキャンプ場



キャンプの経験や道具がなくても、手軽に大自然を満喫できるコテージが30棟近くあります。「ログハウスタイプ」や「バリアフリータイプ」など、利用人数に合わせて5つのタイプの中から選ぶことができます。フリーデュティサイトやオートキャンプサイトでは、炊事場やコインランドリー、コンビニも完備。家族で快適にキャンプを楽しむことができます。

お問い合せは 0224-84-6633
詳しくはホームページで
http://www.thr.mlit.go.jp/m-park/camp/

みちのく自然共生園



みちのく自然共生園は、「みちのくの美しい風景の再生」をコンセプトに、井土の知恵を未来に生かすため、景観文化を醸成しています。豊かな自然や農村風景、野草の咲く風景、動物のいる風景の中でさまざまな体験を行うことができます。

お問い合せは 0224-84-5991（自然共生園休館日まで）
詳しくはホームページで
http://www.thr.mlit.go.jp/m-park/shizenkyousei/

【収穫体験】



【動物とのふれあい体験】



【自然観察】



風の草原

8ヘクタールの広大な草原でグラウンド・ゴルフのほか、草原で楽しめる各種遊具が無料で利用できます。芝張仕様のドッグラン、テニスやフットサルの楽しめる多目的コート（事前予約制）があります。



各種遊具が無料で楽しめる風の草原



大型・中型スペースと小型犬エリアがある広いドッグラン



ディスクゴルフ



グラウンド・ゴルフ



ノルディックウォーキング



フロートR

Experience Program

学ぶ 体験学習

校外学習やレクリエーションにぴったり！
※来園の1ヶ月前までに、先着順で受付しています。

◎自然観察体験

自然観察
共生園を散策して、季節ごとに見ることができる野草・昆虫・動物などの観察をしましょう。
対象年齢 — 幼児～
実施時間 — 30分～
実施人数 — 20～40人
参加料 — 無料
注意事項 動植物の採集はできません。




野草観察
園内のコナラ林や湿地野草園を散策して、野草の観察をしましょう。
対象年齢 — 小学校高学年～
実施時間 — 30分～
実施人数 — 20～40人
参加料 — 無料
注意事項 動植物の採集はできません。




水辺の生き物観察
タモ網で園内の沢や池の魚やカエル、水生昆虫などを捕まえて、観察しましょう。
対象年齢 — 幼児～
実施時間 — 1時間～
実施人数 — 20人まで
参加料 — 無料
注意事項 採取した生き物は、観察後元の場所に放してください。汚れてもお風呂で洗濯してください。




水辺の植物観察
園内の沢や池の流れや湿生による、水辺の植物の違いを観察しましょう。
対象年齢 — 小学校高学年～
実施時間 — 30分～
実施人数 — 20～40人
参加料 — 無料
注意事項 採取した生き物は、観察後元の場所に放してください。汚れてもお風呂で洗濯してください。




◎動物ふれあい体験

ヤギやヒツジにエサをあげてみよう 人気NO.1
放牧地で、ヤギ・ヒツジに直接エサをあげ、ふれあいましょう。
対象年齢 — 幼児～
実施時間 — 30分～
実施人数 — 20人～30人
参加料 — 無料
注意事項 雨天時、動物の体調により中止となる場合があります。当園係員、必ず手を洗ってください。



ヤギやヒツジの食のつながりを知ろう
放牧地で、ヤギ・ヒツジの食べ物を観察し、何を食べているか、糞はどこに行くのかを考えてみましょう。
対象年齢 — 小学校高学年
実施時間 — 30分～
実施人数 — 20～30人
参加料 — 無料
注意事項 雨天時、動物の体調により中止となる場合があります。



乗馬体験
馬の扱い方を教わったあと、共生園のコースを15分ほど散歩します。馬上からの眺めをお楽しみください。エサをあげたり、ブラッシングしたり馬と触れ合うこともできます。
対象年齢 — 小学生以上
実施時間 — 11時から13時までの1～2時間
実施人数 — 20～30人
参加料 — 1人 3,500円
注意事項 雨天時は実施できません。



学ぶ 体験学習 校外学習やレクリエーションにぴったり！
※来園の1ヶ月前までに、先着順で受付しています。

Experience Program

⊙農業体験

保育園・幼稚園に人気です

野菜を収穫してみよう
共生園で育てた野菜を収穫しましょう。

対象年齢 — 幼児～
実施時間 — 1時間～
実施人数 — 20～50人まで
参加料 — 収穫物による

収穫時期
ジャガイモ…7月
サツマイモ…10月
ハクサイ…12月
ダイコン…12月

注意事項 荒天時、集合前までに中止となる場合があります。詳細については、お問い合わせください。

昔の道具を使おう
昔の農具を使って田んぼや畑を耕したり、収穫りをしましょう。

対象年齢 — 小学校高学年
実施時間 — 1時間～
実施人数 — 20～30人
参加料 — 無料

注意事項 荒天時、集合前までに中止となる場合があります。詳細については、お問い合わせください。

⊙クラフト体験

木の実で遊ぼう
園内で採集した木の実や枝を使って工作をしましょう。

対象年齢 — 幼児～
実施時間 — 1時間～
実施人数 — 20～30人
参加料 — 1作品 100円

注意事項 クレヨンを使用する場合は衣服に汚れを付けてください。

葉っぱで遊ぼう
ワークシートを使い、こすり紙などで葉っぱの特徴を観察しましょう。

対象年齢 — 幼児～
実施時間 — 1時間～
実施人数 — 20～30人
参加料 — 無料

注意事項 園内の生きた植物を傷つけないように行ってください。

共生園の植物を編んでみよう
カヤヌダ、場将共生園にある植物素材を編み、昔の手仕事の方法を体験しましょう。

対象年齢 — 小学3年生～
実施時間 — 2時間
実施人数 — 20～40人
参加料 — 1人 200円

注意事項 葉を編むときは手を切りやすいのでご注意ください。

紙漉き体験
共生園で収穫しているコウゾを使ってすき名紙をおります。昔はベニバナ染のグリーティングカード等、手軽にお土仕た内容で、用意でも楽しめます。

対象年齢 — 小学4年生～
実施時間 — 30分(4枚ほど作製)
実施人数 — 20人（20人以上の場合、2回に分けて実施します）
参加料 — 講師料金 1人5,000円
材料費 250円

注意事項 水を使います。

畑のアイで染めてみよう
共生園で育てているアイの葉を使い、木綿の布をたたき染めで染めてみましょう。

対象年齢 — 幼児～
実施時間 — 1時間
実施人数 — 20～40人
参加料 — 1人 200円

注意事項 下旬～9月までの期間限定メニューです。

⊙食の体験

そばＫＩＴＴ体験
自然共生園で育てた無農薬のそば粉を使いそば打ちを行います。

対象年齢 — 小学5年生以上
実施時間 — 10:00～12:00（体験に要する時間）
実施人数 — 10～25人
参加料 — 7,500円

注意事項 電生上、打ったそばの持ち帰りはできません。

餅つき体験
共生園で育てた無農薬のもち米を使い杵と臼で餅をつき、きな粉餡にして食べましょう。

対象年齢 — 小学1年生以上
実施時間 — 1時間
実施人数 — 20～40人
参加料 — 2日(4升)10,000円

注意事項 天王天候の影響がないように準備は当園の上方米を使用いたします。実施当日以降のキャンセルはキャンセル料（餅屋料金と同額）をいただきます。

焼き芋
共生園で育てた無農薬のサツマイモを掘り、その場で焼き芋を作りましょう。

対象年齢 — 幼児～
実施時間 — 2時間
実施人数 — 20～40人
参加料 — 1人 200円 薪・材料費代 7,000円

注意事項 新の春次から焼き芋つくり、決定までセルフで行っていただきます。サツマイモが共生園にない時期は購入したサツマイモを使用します。雨天時は実施できません。

⊙環境教育プログラム

川を汚したのは誰だ
4年生社会科の水の利用の単元に合致します。川の上流から下流までの物語を読み、その登場人物になった参加者が、川の水に対し責任ある行動に結びつけるワークショップです。

対象年齢 — 小学4年生～
実施時間 — 1時間
実施人数 — 20～80人
参加料 — 200円

食べている水
池に眺る地産資源国日本において、身近な水環境から世界の水環境まで興味を持つきっかけを作るワークショップです。

対象年齢 — 小学5年生～
実施時間 — 1時間
実施人数 — 20～40人
参加料 — 100円

⊙防災プログラム

避難所運営ゲームHUG
災害が起きた際の避難所の運営を皆で考え、様々なシチュエーションをシミュレーションします。

対象年齢 — 小学生5年生～
実施時間 — 1.5時間
実施人数 — 20～40人
参加料 — 1人 100円

行動を起こせ！
洪水や他の自然災害に備えた避難用バッグと家族の行動計画表を作成します。

対象年齢 — 小学生3年生～
実施時間 — 1時間
実施人数 — 20～40人
参加料 — 1人 100円

GUIDE
団体ご利用ガイド

体験学習の注意事項
・先着順になります。各体験ごとに締切日が異なります。実施可能かご相談いただき、お申込みください。
・土・日・祝は実施できません。
・事前に担当者との打ち合わせが必要になります。
・担当者との打ち合わせ後、受付完了となります。

お申込みの流れ

問い合わせ
↓
申込み　申込み用紙（P18）に必要事項を記入の上、FAXで送信して下さい。
↓
体験学習を行わない場合 → 申込み完了 → 当日利用
体験学習を希望する場合 → 注）ここではまだ申込み完了ではありません。 → 打合せ → 申込み完了（注）担当者との打ち合わせ後、受付完了となります。 → 体験学習実施

※事前に園内の下見が可能です。
※下見は原則、大人5名様まで無料で入園できます。

スケジュールの組み立てのヒント

・体験学習のプログラムは、団体ご利用の目的、内容に合わせてお選びいただき、担当にご相談ください。
・南地区と北地区は約3km離れています。両地区をご利用する際は、移動時間を踏まえたスケジュールをお考えください。

南地区の 体験学習 ※P9～10参照
※2週間前までに先着で受付
工作体験 / 民話がたり / セルフガイド

北地区の 体験学習 ※P14～16参照
※1か月前までに先着で受付
農業体験 / 食の体験 / 環境教育プログラム / 防災プログラム

南地区の 見学・遊び
ふるさと村 / あらすこひろば / ボート

北地区の 見学・遊び・宿泊
風の草原 / 自然共生園 / エコキャンプ

団体入園申込書

受付日　年　月　日　受付者

□電話にて　□下見にて　□FAXにて　※太枠の中にご記入または○をつけてください。

来園予定日	平成　年　月　日　曜日 （入園時間）　：　～（退園時間）　：
雨天時	決行・中止・延期（　月　日　曜日）
下見日	平成　年　月　日　曜日　人数:　名／車:　台
利用団体名	（　年生） 代表者氏名　様
連絡先	〒 TEL　FAX
入園人数（予定）	●有料人数　大人　名　小人　名　シルバー　名　引率先生　名　計　名 ●無料人数　幼児　名　障害者(※)　名　付添い　名　計　名 合計　名 (※)障害者手帳をお持ちの方はご持参ください。 ●当日の交通手段　大型バス　台　マイクロバス　台　乗用車　台
来園エリア	□南地区のみ　□北地区のみ（風の草原・自然共生園） □南地区→北地区へ移動　□北地区→南地区へ移動
火気使用	バーベキュー・芋煮など　□する　□しない
パンフレット	＿＿＿部希望　□当日受取　□下見時受取　□事前郵送

（　月　日　郵送済み　担当:　）

体験学習

注意 ※平日のみのご案内となります。（平日でも都合によりご希望に添えない場合がございます。）
※来園内容によって、料金がかかる場合があります。※受付の締め切りは体験内容によって異なり、先着順となります。
※FAXでのお申し込みの場合、担当者による確認が翌日以降必要となります。ご了承ください。

南地区（来園の2週間前まで受付）

工作体験	民話がたり	セルフガイド
希望 □する □しない	スタッフ記入 □晴天時 □雨天時 □全天候 ：～： ＿＿回に分けて実施	希望 □する □しない

北地区（来園の1ヶ月前まで受付）

希望する体験をご記入ください

スタッフ記入 □晴天時 □雨天時 □全天候 ：～： ＿＿回に分けて実施

スタッフ記入欄

別添　P150

行催事実施計画書例

一覧表

行催事名	開催時期	備考
花のフェスティバル	4～5 月	
ポピーまつり	5～6 月	
コスモスコキア deCOCO フェス	9～10 月	
かまくらまつり	2 月	

平成 26 年3月 10 日

花のフェスティバル2014
実 施 計 画 書

みちのく公園管理センター

1. イベント名

花のフェスティバル 2014

（英語標記：FLOWER FESTIVAL 2014）

2. イベント期間

平成 26 年４月１2日（土）～平成 25 年５月６日（祝）25 日間

3. 前提条件および目的

みちのく公園では、平成 12 年度より春期利用促進の行催事として花のフェスティバルを開催し、平成 18 年度からは期間中に ARABAKI ROCK FEST の誘致（今年度でみちのく公園９回目の開催）により、総入園者数において 19 万人から 20 万人（GW 期間松島に次いで２位の来場者数）を迎える、みちのく公園の最重要イベントとして成長してきた。

また、平成 21 年度より、GW 期間前に新規顧客誘致を目的に、サクラの開花時期から、花のフェスティバル期間として開催し、大幅に入園者数を伸ばすことができた。

平成２６年度「花のフェスティバル」においては、震災より３年が過ぎ、復興の兆しのみえてきた東北を更に元気づける、春の美しい花々の開花リレーで心を癒し、元気になっていただくとともに、開花リレーのスタートをきる「スイセン」の花言葉「復活・再生」から、全体テーマを「希望」として、「復興応援・花・文化・音楽・スポーツ」に関する各種イベントを展開することで、春のみちのく公園を元気に一日中楽しみ、満喫していただくことを目的とする。

また、広報展開としては仙台市を中心に、福島県、山形県に対し、これまでの主要な利用層である家族連れへの周知、中高年層や観光客等への広報活動を実施することにより、幅広い年代層の来園を目指すとともに、今年度も利用者の動向やイベント等参加状況、花修景への満足度検証を行うなど、公園管理へ活かしていくものとする。





4. 目標設定　※ARABAKI ROCK FEST 入園者数除く

目標値：　136,000 人（南地区・あだこだ：127,000 人　北地区：9,000 人）

5. 花修景計画

基本方針

〇みちのく公園らしさを追求していく。

（彩のひろば：蔵王連峰を背景とした花風景　だんだん畑：ふるさと村を背景とした花風景

花木園：震災復興のメッセージを伝える花風景）

〇色鮮やかな配色を生かした花風景の創出

花修景方針

「彩のひろば」

①チューリップの見頃は、最も来園者数の多いゴールデンウィークにあわせて見頃を迎えられるように、普通咲き・遅咲きを中心にバランスよく 38 品種・50,000 球を植栽する。

②チューリップと混植したパンジー・ビオラは対比色を多く使用し、チューリップが浮き立つように配色する。



「花木園」

①花木園では、震災復興プロジェクト「花譜」で植栽した５品種・20,000 球のスイセンが咲き誇る風景をご覧いただく。



「だんだん畑」

①だんだん畑には、春の風物詩であるナノハナを一面に植栽し、ふるさと村を背景とした昔懐かしい風景をご覧いただく。



6. 会場計画

基本方針

〇お花をゆったり、わかりやすく、快適に楽しんでいただく空間つくり。

〇復興応援に関わる取り組みや空間つくり。

〇地域との連携を行いながら、物産市を設け満足度の向上を目指す。

①サクラ・スイセン・チューリップ・ナノハナ等の花の位置や当日の開花状況を分かりやすく表示する案内板を設置。

②園内 MAP と連動した、当日のイベント内容と開催場所をわかりやすく表示する大型看板の設置、および持ち歩き可能な縮小版イベント案内の配布。

③東日本大震災復興のメッセージとして植えつけた約２万球のスイセンが、フェニックス（不死鳥）

の地上絵として復活する姿をご覧いただく。
④ふるさと村古民家を背景に、再生・再利用をテーマとした草月会の協力による作品を展示。
⑤地域との連携を行い、飲食の提供をおこなう。（みちのくふるさと市）

7. イベント計画

基本方針

○「復興応援・花・文化・音楽・スポーツ」をテーマとした各種イベントを展開し、幅広い年代層に春のみちのく公園を元気に一日中楽しみ、満喫していただく。

ファミリーイベント

みちのく公園に咲く草花を使った環境学習体験やクラフト教室、広大な湖畔のひろばを周遊する変形自転車の運行、スポーツレクリエーション教室など、みちのく公園らしさの感じられるイベントを開催する。

【花・緑イベント】

●花と緑のクイズラリー　期間中毎日

園内に咲き誇る春の草花を愛でながら、花や緑に関するクイズを楽しんでいただく。

●樹々のアート展「Ｒｅ-Ｂｏｒｎ㈫」　4/26～5/5　共催：草月会 Re-Born㈫実行委員会

草月会宮城県支部による「再生・再利用」をテーマに、園内剪定木を使用した造形美術品の展示。

●アロマ石鹸作り　4/14・21　ルメード・ドュース

花の香りをした石鹸を粘土から作っていただきます。

●押花倶楽部　4/26～28　協力：ふしぎな花倶楽部　篠原由利子

母の日のプレゼントとして、オリジナルキーホルダーやミニフレームをつくる。

●春の自然を体験しよう！　4/20　協力：仙台みやぎシェアリングネイチャーの会

体の様々な感覚を使って、春のみちのく公園の自然を体感するネイチャーゲームを行う。

●紙すき体験　5/3・4　協力：一般社団法人　潮紙

園内で採れたコウゾ、トロロアオイを使用して和紙のはがきを作ります。

●木工教室　5/6　協力：木勘坊

紙ヒコーキ鉄砲、貯金箱、ワンちゃん木琴などを楽しく遊べる木のおもちゃを作っていただきます。

【のりもの・スポーツイベント】

●シカボートレインに乗ろう！　4/12～6/1 の土日祝　※自主事業

サクラやナノハナの咲く、1 周約 600mのコースをシカボートレインで周遊する。

●変形自転車に乗ろう！　4/26～5/6 の土日祝　※自主事業

ユニークな変形自転車に乗って、春のそよ風とともに湖畔のひろばを周遊する。

●目隠しでスロー・イン！　4/12・19

目隠しをして2m離れた BOX にボールを何回続けて入れられるかを競います。

●どこまでも転がるスーパーボール　4/27・5/6

特製滑り台からスーパーボールを転がして誰が一位になるか競います。

●チャレンジ・ザ・ゲーム　5/4・5　協力：宮城県レクリエーション協会

ディスクゲッターやノルディックウォーキングなどのレクリエーションスポーツを楽しんでいただく。





復興応援イベント

震災復興プロジェクト「花譜」で咲き誇るスイセンの前でのミニコンサート開催や東日本大震災で甚大な被害を受けた地域で、復興に向けて生産されているオリジナルグッズのクラフト体験を行う。

●花譜　4月上旬～4月中旬

今年もまた、黄色いスイセンがフェニックスとして三陸海岸に旅立ちます。

●SMILE　RING コンサート　5/4　協力：宮城県立塩釜高等学校合唱部

被災地の塩釜市にある塩釜高校合唱団がみちのく公園にて被災地からの笑顔の花と、笑顔の輪を広げて頂きます。

SMILE　RING コンサート

●JR 東日本東北吹奏楽団　4/27　協力：JR 東日本東北吹奏楽団

●かけらライオ　4/29

●佐藤実治バイオリンソロ演奏　4/29

●フルート・尺八演奏　5/6　協力：吹くろう

ふるさと村の春まつり（5/3～6）

ふるさと村を活用した伝統文化の継承を目的として、昔ながらの遊びや伝統文化を体験するプログラムを来園者に提供し、東北地方の文化にふれていただく。

また、期間中はボランティア団体に活躍いただく特別プログラムを実施、各ボランティア間の交流やモチベーションの向上、レベルアップが図れるよう取り組む。

【ふるさと体験（みちのく公園ボランティア）】

●民話まつり　5/3～6　協力：ふるさと村の民話の会

遠野の家と南会津の家で、東北地方に伝わる民話をお聴きいただく。

●昔遊び大会　5/3・4　協力：昔遊びの会

おまつり広場で、大型カルタ取りや大ゴマ回しなど、昔懐かしい遊びを大会形式で行う。

●かしわもちつくり　5/5　協力：釜房ろばたの会

端午の節句を祝い、昔ながらのかしわもちつくりを行う。

●みちのく古民家ガイド　5/3～6　協力：ふるさと村案内人

東北６県の代表的な古民家をふるさと村案内人が詳しくガイドします。

【ふるさと体験】

●田植え体験　5/3

土の感触を確かめながら、泥んこになりながら、昔ながらの田植えを体験していただく。

●お茶会　5/4　協力：表千家　畠山宗照

表千家の本格的なお茶を楽しみながら、休息のひとときをお過ごしいただく。

●するめ天旗つくり　5/3・4　協力：仙台凧の会

江戸時代より伝わる仙台伝統の凧「するめ天旗」をつくる。





自然共生園イベント（5/3～6）

みちのく自然共生園の自然素材を活用した収穫物のふるまい、クラフト教室などを通して共生園の素晴らしさを発信するイベントを開催する。

●ヨモギを摘んで草もちを食べよう　5/3・4　協力：自然共生園ボランティア

自然共生園でとれたもち米でつくった草もちを振る舞う。

●田んぼで鍬を使おう！　5/3・4　協力：自然共生園ボランティア

鍬を使って、田植えの際の重要な作業である田おこし体験を行う。

●ヤギのお散歩＆ヒツジふれあい体験　5/3～6　協力：自然共生園ボランティア

ヤギにリードをつけて散歩ができます。

●お赤飯のふるまい　5/5　協力：自然共生園ボランティア

こどもの日をお祝い、お赤飯をふるまいます。

●畑に植え付けをしよう　5/5・6　協力：自然共生園ボランティア

農園に農作業の苗を植え付ける体験を行います。

●乗馬体験　5/3～6・11

緑豊かな放牧地で乗馬体験を実施する。





8. 安全管理

イベント開催に伴い、ボランティア関係者を含め複数の業者や団体による管理運営を行う予定である。安全管理面においては、打ち合わせから撤収にいたるまで、管理センターとの協議の上決定することとし、仮設遊具イベントにおいては「仮設遊具の安全管理マニュアル」（※平成 21 年４月１日施行）に基づき運営を行う。

なお、安全管理に支障をきたし、管理センターへの連絡後での対応では、間に合わない可能性がある場合については、各業者や団体による判断により緊急対応することとし、安全確保・緊急対応の後、管理センターへ報告するものとする。

9. 広報計画

基本方針

〇パブリシティー活動の強化
〇道の駅・観光案内所、幼稚園・小学校・老人クラブ等へのリーフレットDM発送等
〇過年度利用実態調査に基づいた、リーフレット折込エリアの選定
〇ファミリー層（30～40代女性）に訴求力のある広報媒体を活用した有料広告

主要エリア

近距離圏域・・・仙台市をもっとも重要な集客エリアとする。
中距離圏域・・・山形県、福島県の２県に絞りこむ。

広 報 手 法

【広報活動（無料）】

①パブリシティー活動の強化

スイセン・サクラ・チューリップ・ナノハナ等、みちのく公園が最も美しく彩られる「春の花々」の絶え間ない開花から見頃にあわせて、各種情報誌での掲載やマスコミ各社より多くの取材にお越しいただけるよう、特に GW 周辺でのニュースリリースの投げ込み数を強化する。

ニュースリリース配信先

宮城県（持参）	白石記者クラブ、宮城県政記者クラブ、仙台市政記者クラブ、東北電力記者クラブ
山形県（郵送）	山形県政記者クラブ（郵送）、山形市政記者クラブ（郵送）
福島県（郵送）	福島県政記者クラブ（郵送）、福島市政記者クラブ（郵送）

※開催告知・各種開花、見頃情報・花譜プロジェクト等で４回以上を実施予定。

②みちのくブログ掲載強化

「みちのくスタッフブログ」の更新頻度を高め、各種開花情報や見どころ、リーフレットでは紹介できないプログラムの魅力やマスコミ取材の掲載・放映日等の情報をアップ（マスコミ許可必要）することで、来園者数や体験プログラム参加者数の増を図る。

③23 市町村等との連携

国営みちのく杜の湖畔公園建設推進協議会 23 市町村や宮城県観光連盟へポスター・リーフレットの掲示・配布や広報誌・ＨＰへの掲載等の依頼を国事務所を通じて行う。

④リーフレット配布（配布全体：36,000 部）

平成 25 年度、配布先および部数の改善を図った結果を更に精査し、効果・効率的に実施する。

１）交通媒体　※ネクスコの協力

●東北自動車道 SA/PA（13 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2,000 部

２）観光・交通施設

●道の駅（52 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4,850 部
●23 市町村（23 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　230 部
●観光連盟（2 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　200 部
●観光協会（18 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　900 部
●観光案内所（12 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1,200 部
●市民センター（59 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3,250 部
●文化センター（10 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　750 部
●仙台市旅行代理店（15 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　300 部
●近隣観光施設（58 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2,900 部
●近隣温泉宿泊施設（42 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3,850 部
●ジェイアール東日本各駅（3 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・　150 部
●近隣商店、園内配布等（44 箇所他）・・・・・・・・・・・・・・・・・・5,500 部

３）学校法人関連

●幼稚園・保育所・保育室（405 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・　4,050 部
●小学校（204 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2,040 部

４）その他団体関連

●子育て支援施設（3 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　300 部
●老人クラブ（3 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　300 部
●老人ホーム（273 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2,730 部

５）仙台駅前キャンペーン（４月３日）・・・・・・・・・・・・・・・・・・　500 部

【広告活動(有料)】

①リーフレット新聞折込

新聞折込による認知率は年々向上傾向にあるが、予算縮減を踏まえ、宮城県内でも主要集客エリアである仙台市を中心に、主に仙南地域の一部へエリアを絞って折込を実施する。

また、山形県・福島県においても同様に、エリアを絞った折込を実施する。

折込部数内訳（全体：596,450 部）

宮城・山形・福島県内のシェアが高い３紙より選定し、４月 10 日に新聞折込を実施する。

◎宮城県内：378,750 部（河北新報・朝日新聞・読売新聞）

◎山形県内：　76,800 部（山形新聞・朝日新聞・読売新聞）

◎福島県内：140,900 部（福島民報・福島民友）

②有力広報媒体の活用

これまでの利用実態調査結果に基づき、20～30 代女性層中心に、幅広い年代層の購読率が高く、コストパフォーマンス、配布エリア、部数等において有効に掲載を行うことができる有力広告媒体へ掲出を図る。

1）河北ウィークリー

4/25 号において、全４段広告を実施する。

毎週木曜日発行　宮城県内：440,070 部（河北新報朝刊折込：279,100 部

ポスティング形式：143,200 部　地下鉄・ＪＲ・ショップ等設置：17,770 部）

【広報活動（キャンペーン等）】

①仙台駅前キャンペーン（４月３日（木）予定）

宮城県大河原地方振興事務所主催による「みやぎ蔵王三十六景観光キャンペーン」への参加。川崎町、青根温泉等との連携により効果的なキャンペーンを目指す。

※平成 25 年度　秋：実施

10. 結果検証

広報効果の検証および花修景等の満足度を検証するために、期間中にアンケート調査を実施する。

平成２６年度
国営みちのく杜の湖畔公園「ポピーまつり２０１４」
実施計画書

１．名称

ポピーまつり 2014

（英語標記：POPPY FESTIVAL 2014）

２．日程

期　　間：平成 26 年５月 31 日（土）～平成 26 年６月 22 日（日）

計 23 日間【期間中無休】

開園時間：９：３０～１７：００

無 料 日：6月8日（日）：　みちのく公園全園開園を記念して入園料無料日。

６月 22 日（日）：春の都市緑化推進運動につき無料入園日。

※いずれも駐車料金別途

３．目的

初夏の利用促進を目的として、蔵王連峰を背景に咲き誇るシャーレポピーの花景色を誘客の中心に位置づけ、ポピーの花言葉である「感謝」を全体テーマとして「花・文化・音楽・自然」に関する各種イベントを展開する。

また、地域連携の一環として、川崎町内で開催されてきた「支倉常長まつり」を、園内南地区を会場として初めて開催する・

４．期間中の入園者数目標

61,000 人　（南地区：55,000 人　北地区：6,000 人）

参考　ポピーまつり入園者数推移　　※平成 23 年は東日本大震災の影響により中止

	平成 22 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
開催期間・日数	5/22~6/20（30 日間）	6/2~6/24（23 日間）	6/1~6/23（23 日間）
南地区	58,761 名	50,866 名	56,273 名
北地区	6,095 名	5,274 名	6,548 名
合　計	64,856 名	56,140 名	62,821 名

５．花修景

基本方針

〇みちのく公園らしい景観の創出（蔵王連峰を背景とした花風景）

〇空の青、蔵王連峰の蒼、新緑の緑に映える花風景の創出

花修景全体方針

① 蔵王連峰の裾野に広がる「花の絨毯」をイメージした花風景を演出する。

② ポピーの品種は一重咲きの「シャーレーポピー（赤・桃・白）」を主とする。
③ 花畑南側にはカリフォルニアポピー（橙）を植栽し、ポピーの景観に変化をつけ、期待感の向上を図る。

種名	数量	面積	備考
シャーレーポピー（ヒナゲシ）	1,300,000 本	20,000 ㎡	花畑
カリフォルニアポピー（ハナビシソウ）	20,000 本	700 ㎡	花畑（東側）

6．会場

基本方針

〇ポピーまつり開催中イベントの案内を南ゲートに設置し、各イベント会場へ誘導する。
〇各フィールドへの誘導および周遊できる仕掛けづくりを行う。

① ポピーの位置や開花情報、イベント開催場所をわかりやすく表示する大型看板の設置。
② 花畑東側にイベント特設会場、平日は休憩所として開放。
③ 6月８日（日）は「支倉常長まつり」を南地区にて開催する。



大型看板設置



花畑前　大型看板設置



花畑特設会場

7．イベント

基本方針

〇「花・文化・音楽・自然」をテーマとした各種イベントを展開し、幅広い年代層に初夏のみちのく公園を一日中楽しみ、満喫していただく。

ファミリーイベント　※詳細は別紙１参照

みちのく公園に咲く草花を使った体験プログラムや北地区・南地区の両エリアを活用したクイズラリー、父の日プレゼント、コンサートなど、家族で楽しみながら、みちのく公園らしさの感じられるイベントを実施する。

●クイズラリー「支倉常長宝探し～第２章～」（5/31～6/22）
支倉常長が残したかもしれない「財宝」の謎をクイズラリーにし楽しんでいただく。
●花の万華鏡つくり（6/7・8・21・22）
●父の日プレゼント（6/14・15）
●クラフト体験教室（5/31・6/1・14・15）
●シカボートレインに乗ろう！〈実施事業〉（5/31・6/1）

●SMILE　RING コンサート（6/1）

仙台で活躍中の３人組バンド「ニホンジン」のミニライブを楽しんでいただく。

みちのくグリーンサム物語（6/14・15・21・22）　※詳細は別紙 1,2 参照

「花と緑」を多くの人たちと共有し、協働して育てることで「花と緑のネットワーク」が生まれることをめざして開催するイベント。ＮＰＯ法人みちのくグリーンサムクラブとの連携し、花・自然・文化をテーマとする展示やワークショップ、体験教室を実施する。

●花普請 in みちのく

未来の東北造園業界を担う学生たち（宮城県柴田農林高等学校・宮城県加美農業高等学校）による造作花壇の展示を実施する。

●琴演奏	●オカリナ演奏	●篠笛演奏	●お茶会
●木の実で染める	●草木とあそぶ	●エコポットづくり	●押花展
●絵手紙教室	●水鉄砲づくり	●芸術の家	●生け花展

全園開園記念イベント

●支倉常長まつり（6/8）　※地域連携イベント、別紙２参照

川崎町が生んだ郷土の偉人「支倉常長」の偉業を広く町民が誇りとして認識し、後世に伝えていくことを目的に川崎町支倉常長実行委員会の主催する「支倉常長まつり」を川崎町との連携により湖畔のひろばを会場として開催する。

●武将隊結集！　●ゆるキャラ集合　●シージェッター海斗ショー

●甲冑姿で記念撮影

●ミニ SL ミニ新幹線に乗ろう（6/7・8）

１周約 180mの特設コースを、蒸気の力で走る本格的なミニ SL や電気で走るミニ新幹線に乗って楽しんでいただく。

８．安全管理

イベント開催に伴い、ボランティア関係者を含め複数の業者や団体による管理運営を行う予定である。安全管理面においては、打ち合わせから撤収にいたるまで、管理センターとの協議の上決定することとし、仮設遊具イベントにおいては「強風時における屋外仮設物の対応暫定基準（案）」（※平成 21 年４月 23 日施行）に基づき運営を行う。

なお、安全管理に支障をきたし、管理センターへの連絡後での対応では、間に合わない可能性がある場合については、各業者や団体による判断により緊急対応することとし、安全確保・緊急対応の後、管理センターへ報告するものとする。

9．広報計画

広報展開としては仙台市を中心に折込みをし、これまでの主要な利用層である家族連れへの周知、中高年層や観光客等への広報活動を実施することにより、幅広い年代層のご来園による目標達成を目指すものとする。

基本方針

○パブリシティー活動の強化
○道の駅・観光案内所、仙台市内幼稚園・小学校・老人クラブ等へのリーフレットDM発送等
※主に福島市・伊達市・伊達郡小学校・幼稚園・保育園へのDMを追加
○過年度利用実態調査に基づいた、リーフレット折込エリアの選定
○ファミリー層（30～40代女性）に訴求力のある広報媒体を活用した有料広告

主要エリア

近距離圏域・・・仙台市をもっとも重要な集客エリアとする。

広 報 手 法

【広報活動（無料）】

①パブリシティー活動の強化

これまでも多くのパブリシティー掲載を得てきたが、各社担当者へ直接情報提供を行うことにより、特集記事を組んでいただけるよう広報活動を行う。

②マスコミ向け広報活動の強化

ポピーの開花から見頃にあわせて、多くの取材を得られるよう白石記者クラブ、宮城県政記者クラブ、仙台市政記者クラブ、東北電力記者クラブ、山形県政記者クラブ、山形市政記者クラブ、福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブへのニュースリリースの投込みを強化する。

※開花状況等にあわせてイベント期間中に２回以上のリリースを実施する。

③23 市町村等との連携

国営みちのく杜の湖畔公園建設推進協議会 23 市町村や宮城県観光連盟へポスター・リーフレットの掲示・配布や広報誌・ＨＰへの掲載等の依頼を行う。

④みちのくブログ掲載強化

平成 22 年度より開設した「みちのくブログ」の更新頻度を高め、リーフレット等では紹介できないプログラム等の魅力を発信する。

⑤リーフレット配布（配布全体：36,000 部）

平成 17 年度より、公園事務所と管理センター合同で積極的に近隣温泉宿泊施設、道の駅等へリーフレット配布を実施してきたが、平成２５年度春に配布先および部数の改善を図った結果を更に精査し、効果・効率的に実施する。

１）交通媒体　※ネクスコの協力

●東北自動車道 SA/PA（13 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2,000 部
●ＪＲ東日本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4,000 部

２）観光施設

●道の駅（52 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4,850 部
●23 市町村（23 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 350 部
●観光連盟（2 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 200 部
●観光協会（18 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 900 部
●観光案内所（12 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,200 部
●市民センター（54 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,250 部
●文化センター（10 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 750 部
●仙台市旅行代理店（15 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 300 部
●近隣観光施設（58 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,900 部
●近隣温泉宿泊施設（41 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,800 部
●その他駅、近隣商店、園内配布等（47 箇所他）・・・・・・・・・・・ 5,220 部

3）学校法人関連
●幼稚園・保育所・保育室（箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,090 部
●小学校（297 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,970 部

4）その他団体関連
●子育て支援施設（3 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 300 部
●老人クラブ（3 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 300 部
●老人ホーム（282 箇所）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,710 部

【広告活動（有料）】
リーフレット新聞折込
新聞折込による認知率は年々向上傾向にあるが、維持管理費の縮減を踏まえ、宮城県内でも主要集客エリアである仙台市を中心に、山形市、福島市のエリアを絞って折込を実施する。
折込部数内訳（全体：606,470 部）
宮城・山形・福島県内のシェアが高い３紙に、５月２９日に新聞折込を実施する。
◎宮城県内：393,720 部（河北新報）　◎山形市内：90,500 部（山形新聞）
◎福島市内：122,250 部（福島民報）

7. 結果検証
広報効果の検証および花修景等の満足度を検証するために、期間中にアンケート調査を実施する。

平成 26 年９月１日

COKOフェスタ２０１４
実施計画書

みちのく公園管理センター

１．実施期間

平成 26 年9月13 日（土）～平成26 年１０月 19 日（日）　37 日間（期間中無休）

☆期間中無料日：9/15 敬老の日（65 歳以上）、10/5（日）、10/12（日）

※駐車料金は別途必要

２．実施時間

９：30～17：00

※夜間開園期間（21：00 まで）

３．目的

秋の都市緑化月間の一環として、園内各所に咲く美しいコスモスを中心に秋の草花を一般来園者の皆様にご覧いただき、コスモス・コキアの見ごろに合わせ、「花・伝統・復興応援・スポーツ・」をテーマとした各種イベントを展開し秋のみちのく公園を一日中楽しみ、満喫していただく。

４．目標入園者（9/13～10/19）

150,000 人　　９月：南地区　46,000 人　　北地区　10,000 人

10 月：南地区　80,000 人　　北地区　140,000 人

５．花修景計画

①コスモス花畑：蔵王を借景とした６品種・30 万株のコスモス（センセーション系、キバナコスモス等）の花畑を創出する。　　【見頃】９月下旬～１０月中旬（予定）

②コキア畑：ふるさと村のロケーションを活かし、黄緑色から紅色に変化して１万株のコキアの特徴的な風景を楽しんでいただく。　【紅葉】10 月上旬～10 月中旬（予定）





６．イベント計画（◎：新規イベント）

夜間イベント「コキアカリ」：南地区（10/11（土）・12（日）・13（祝））

紅葉したコキアをライトアップし、普段見ることの出来ない幻想的な夜の公園でキャンドルコンサートやキャンドル作りなどを楽しんでいただく。

点灯時間　17：30～21：00

◎コキアライトアップ

◎キャンドルコンサート

●ＬＡＧＨＴペンダントをつくろう！

◎メッセージキャンドル





写真：試験点灯状況（一部を点灯した状態）

ふるさと村の秋まつり：南地区

東北６県の古民家を移築・復元したエリア「ふるさと村」を舞台に、各県の芸能披露や工芸体験、民話がたりや昔懐かしい遊び等を紹介することにより、東北の素晴らしさや歴史ある文化を伝えるとともに、復興支援や観光振興、文化伝承の一助となることを目的に実施する。

実施にあたり、東北各地方の伝統文化関係者やふるさと村のボランティアの方々との協働や協力によるプログラム提供をおこなう。

【芸能・工芸体験】（10/4～13）：南地区ふるさと村各古民家、おまつり広場

参加費：観覧無料　工芸体験は有料

●青森県：◎津軽三味線・金魚ねぷた　●秋田県：なまはげ和太鼓演舞・◎提灯作り

●岩手県：鬼柳鬼剣舞・◎鬼剣舞の面色作り　●山形県：長井の黒獅子・紅花染めワークショップ

●宮城県：◎閖上太鼓・◎百人一首木札の一缶張　●福島県：◎フラ＆タヒチダンス・赤べこ塗り絵

●宮城県・岩手県：文化伝承「釜神展」









【ふるさと体験】参加費：お月見だんごづくりのみ 300 円、その他無料

●民話まつり　●昔遊び大会　●お月見だんご　●古民家ガイドツアー　●ねぷたとお囃子

復興応援イベント　仙南うまいもの祭：南地区

仙南地域の特色ある料理，スイーツ，加工食品、農産物などを一堂に集めて販売する食の祭典を開催する。広々とした会場で，仙南の魅力ある食材を味わっていただく。

２市９町の「うまいもの」を楽しむ屋台とご当地ゆるキャラ、PR コーナーが登場する。

仙南うまいもの祭（9/21（日））：湖畔のひろば　参加費：無料

主催：仙南うまいもの祭実行委員会（構成：宮城県大河原地方振興事務所、国営みちのく杜の湖畔公園事務所、みちのく公園管理センター、他仙南各市町および商工会等２１組織）

ファミリーイベント　：南地区～北地区

【ハンドメイド教室】

●**花の万華鏡つくり**（9/13～10/19 までの土・日・祝日）：南地区花畑特設会場　参加費：300 円

◎**バッグにペタペタコラージュ**（9/13（土）～15（祝））：南地区　ふるふる　参加費：500 円

◎**草木染め**（9/20（土）・21（日））：南地区　ふるふる　参加費：300 円～1,200 円

●**和紙はがき作り**（9/23（祝））：南地区　ふるふる　参加費：300 円/2 枚

●**押花倶楽部**（10/18（土）・19（日））：南地区　ふるふる　参加費：100～1,100 円

【遊び・体験コーナー】

◎**スタンプラリー**（期間中毎日）：南・北・里山地区　参加費：無料

●**どこまでも転がるスーパーボール**（9/15（日））：南地区　本荘由利の家　参加費：無料

●**ネイチャーゲーム「秋の自然をみつけよう！」**（10/19（日））：南地区　ふるふる　参加費：無料

●**プチ縁日**（9/23（祝））：南地区　ふるふる　参加費：100 円

【のりものイベント】

●**変形自転車に乗ろう！**

（9/13～10/19 の土日祝）：南地区湖畔のひろば　参加費：300 円、400 円

●**シカボートレイン**

（9/13～11/9 の土日祝）：南地区特設コース　参加費 300 円、400 円　　※10/18,19 は運休



大人の日（自主事業イベント）：南地区　湖畔のひろば

【定禅寺ストリートジャズフェスティバル　アンコールライブ】（9/28）

定禅寺ストリートジャズフェスティバル出演者による生演奏を開催する。３カ所、計 15 組出演

【白石旧車会　in　みちのく公園】（9/27・28）

愛好家が所有する昭和の時代を中心とした自動車の展示（約 30 台）

【レクリエーション体験会】（9/28）

スポーツの秋にちなみ、気軽に楽しむことができるレクリエーションスポーツを紹介する。

地域連携イベント：南地区

地域・市民との連携強化を目指し、地元プロスポーツ団体によるスポーツ教室や地元川崎町の歴史・文化の紹介などを開催する。

【スポーツ団体・市民団体との連携】

●89ＥＲＳバスケットボール体験（9/23（祝））：南地区　バスケットコート　　参加費:無料

●ディスクフェスティバル（10/5（日））：南地区　湖畔の広場

- ディスクドッジゲーム　参加費：無料
- ディスクゴルフ体験　参加費：無料
- デモンストレーション（ディスクドッグ・キャッチディスク）　参加費：無料
- ディスゲッター9　（的抜き）　参加費：有料（調整中）
- ミニチュアディスクを作ろう　参加費：有料（調整中）
- フライングディスクショップ　販売

【地域・川崎町との連携】

●第５回 川崎町歴史・文化展（10/1（水）～11/30（日））：南地区ふるさと村　釜房の家





●物産市（南ゲート入口周辺）

公園利用者により喜んで頂くため、宮城県内の地場産品を取り扱う業者による物産市を開催いたします。この物産市は、入園者が生産者と直接触れ合うことができる良い機会であるとともに、お互いの便益と振興を図ることを目的とし次のとおり実施いたします。

時　　間：9：30～17：00

開催期間：9/27（土）～10/19（日）の土日祝（9日間）

フォトサービス：南地区

みちのく公園利用者への満足度向上、公園 PR を目的として、家族連れやカップル等を対象としたフォトサービスの運営を、自主事業として行う。

- 公園 PR プリント：無償（152.4 ㎜×101.6 ㎜　写真部分 35.6 ㎜×25.4 ㎜）
- オプションプリント：１枚 1,000 円（フレーム台紙込 205 ㎜×153 ㎜）
- 写真を使ったオリジナルタンブラー作成：１個５００円（250ｍｌ）

時　　間：9：30～17：00

開催期間：9/13（土）～10/19（日）期間中毎日開催

※荒天時中止あり

自然共生園秋まつり：北地区

●**芋煮のふるまい**（10/11（土）～13（祝））：知恵体験舎　参加料：無料

●**焼き芋**（10/12（日））：知恵体験舎　参加料：100 円

●**織物体験**（10/12（日）・13（祝））：自然共生情報館　参加料：200 円

●**新鮮お野菜収穫体験**（9/13（土）～10/19（日））：農園　参加料：100～300 円

●**やぎ・ヒツジふれあい体験**（9/13（土）～10/19（日））：放牧地　参加費:無料

●**そば打ち**（9/27（土））：知恵体験舎　参加料：1500 円/組

●**乗馬体験**（9/13（土）・14（日）・23（祝）・10/11（土）・12（日）・18（土））
：放牧地　参加費:500～2,000 円






里山イベント：里山地区

●**ツリーハウス体験**（毎週土曜日）：森の楽校　参加料：無料

●**アスレチック体験**（9/27（土））：森の楽校　参加料：無料

◎**何がいたかな？発見ノート**（9/13（土）～10/19（日））：里山全域　参加料：無料

●**木工クラフト体験**（9/13～10/19 の土日祝）：小野分校　参加料 100～300 円

◎**馬搬（ばはん）実演（10/18（土））**：里山地区　参加料無料





その他

【プチボランティア体験】参加費：無料

※内容は調整中

7．安全管理

イベント開催に伴い、ボランティア関係者を含め１０社以上の業者や団体による管理運営を行う予定である。安全管理面においては、打ち合わせから撤収にいたるまで、管理センターとの協議の上決定することとし、「強風時における屋外仮設物の対応」（※平成 21 年４月 23 日施行）に基づき運営を行う。

なお、安全管理に支障をきたし、管理センターへの連絡後での対応では、間に合わない可能性がある場合については、各業者や団体が直接の判断により緊急対応することとし、安全確保・緊急対応の後、管理センターへ報告するものとする。

8．広報計画

【広報活動（無料）】

① マスコミ向け広報活動

コスモス・コキアの生育及び見頃状況、イベント開催にあわせ、多くの取材を得られるよう白石記者クラブ、宮城県政記者クラブ、仙台市政記者クラブ、東北電力記者クラブ、山形県政記者クラブ（郵送）、山形市政記者クラブ（郵送）、福島県政記者クラブ（郵送）、福島市政記者クラブ（郵送）を対象とする記者発表（プレスリリース）を行う。

② 23 市町村へポスター・リーフレットの掲示・配布や広報誌・ＨＰへの掲載等行う。

③チラシ配布

１）交通媒体　※ネクスコ東日本協力

●東北自動車道 SA/PA（13 箇所）　※ネクスコロゴ入りバージョンはチラシのみ制作

２）観光施設

●道の駅（52 箇所）、観光協会（18 箇所）、他合計約 300 箇所

３）学校法人関連

●幼稚園・保育所・保育室（400 箇所）　●小学校（203 箇所）

４）その他団体関連

●子育て支援施設等（3 箇所）

５）JR 東日本主要駅ポスター掲示およびチラシ設置

●宮城県、福島県内主要駅ポスター掲示、チラシ設置

【広報活動（有料）】

チラシ新聞折込：宮城県内および山形県内、福島県内の購読シェアが高い３紙に折込を実施する。

部　数　603,000 部

折込日：平成 26 年９月 11 日（木）

◎宮城県内：（河北新報・朝日新聞・読売新聞：仙台市他５市、柴田郡、伊具郡、亘理郡他）

◎山形県内：（山形新聞・朝日新聞・読売新聞：：山形市、寒河江市）

◎福島県内：（福島民報・福島民友：福島市、伊達市、相馬市、南相馬市、伊達郡他）

平成26年12月1日

かまくらまつり　実施計画書（案）

みちのく公園管理センター

1. 名称

かまくらまつり

2. 期間

平成27年1月30日（金）～2月15日（日）

3. 前提条件および目的

冬季利用促進の行催事として「かまくらまつり」を開催する。

「冬あそび」をテーマに「雪・遊び・文化」に関する各種イベントを展開し、冬に外遊びをする機会、雪に触れる機会の少ない子どもたちに冬のみちのく公園を一日中楽しみ、満喫していただくことを目的に実施する。

来園者の「雪」に対するニーズは非常に高いことから、人気が高い「雪の滑り台」を設置するとともに、タイヤのチューブを使った遊び「スノーチューブスライダー」も同時に展開していく。

誘客は仙台市を中心とした家族連れをターゲットに、コストパフォーマンスを踏まえた早期の広報・行催事計画のもと利用増進を目指すとともに、今年度も利用者の動向やイベント等参加状況、満足度の検証を行うなど、次年度以降へ活かしていくものとする。

4. 入園者数

上記前提条件を踏まえ、**16,000人**を目標とする。

（南地区：14,000人　北地区・あだこだ：2,000人）

5. 全体計画

かまくらのある景色と雪あそびを楽しむ空間を、雪を搬入して創り出す。秋田県にちなんだ楽しみとして郷土料理の提供や郷土芸能の披露を行う。

基本方針

○秋田県横手市と同クラスの「かまくら」を3基設置。（会場内2基・本荘由利の家1基）

○「ソリゲレンデ」、「スノーチューブ」1 レーン、「富士山雪あそび広場」1 箇所を設置。

○秋田県の郷土料理や軽飲食売店による飲食の提供。（財団自主事業）



６．イベント計画

基本方針

〇冬あそびをテーマに小さな子供のいる家族でも楽しめるサービスイベントを提供する。

〇「雪・遊び・文化」をキーワードとしてイベントを開催する

SNOWイベント

雪を使ったアトラクション的イベント等を開催し、冬に外遊び・雪に触れる機会の少ない子どもたちへ提供する。



●かまくら展示　1/30（金）～2/15　（日）期間中毎日（休園日除く）

秋田県横手市のかまくらと同等サイズのかまくらを3基設置。

●ソリゲレンデ　1/30（金）～2/15　（日）　期間中毎日（休園日除く）

約15mの雪のすべり台（ゲレンデ）で遊んでいただく。

●スノーチューブコース　1/30（金）～2/15　（日）　期間中毎日（休園日除く）

直径 70cmのスノーチューブで長さ15mの曲線コースで遊んでいただく。

●雪やまあそび　1/30（金）～2/15　（日）

特設会場に高さ2mの雪山を造作し、自由に雪遊びをしていただく。

●雪ん子記念撮影　1/30（金）～2/15　（日）　※期間中の土日祝

昔ながらのわら蓑を着て、かまくらの前で記念撮影をお楽しみいただく。







ファミリーイベント

ご家族そろってお楽しみいただけるプログラムとして、バレンタインや冬・雪をイメージしたクラフト体験を開催する。

●スタンプラリー　1/30（金）～2/15　（日）　期間中毎日（休園日除く）

各ポイントに設置してあるスタンプを押し応募すると抽選でコテージ宿泊券などが当たる。

●マーブリングで遊ぼう　1/31（土）・2/1（日）

マーブリングをし、行燈やプレゼントバックを作る。

●石鹸ねんどでなにつくる？　　2/8（日）

石鹸ねんどを使用して好きな形や色を付けて石鹸をつくる。

●冬の万華鏡つくり　2/11（水祝）

液体の流れでゆっくりと雪の結晶のような模様の見える万華鏡をつくる。

●LED レインボーライトつくり　2/14（土）・15（日）

雪だるまや雪の結晶などを光るプラスチック板に描き、オリジナルアクセサリーをつくる。

●野鳥を見つけよう！　2/8（日）　協力：自然解説ボランティア

冬の公園にはどんな鳥がいるか観察する。

●冬の自然を楽しもう！　2/15（日）　協力：仙台みやぎシェアリングネイチャーの会

この時期にしかできなし自然を体験する。









文化伝承

東北の素晴らしさや歴史ある文化を伝えるとともに、文化伝承の一助となることを目的に、昔ながらの遊びや、伝統文化を体験するプログラムを来園者に提供する。

●なまはげ和太鼓演舞　2/7（土）　協力：NAMAHAGE 郷神楽
怠け者を懲らしめ、災いを払い祝福を与える「なまはげ」による大迫力の和太鼓演舞。

●なまはげ来訪　2/7（土）　協力：NAMAHAGE 郷神楽
なまはげが特設会場やふるさと村を練り歩く



●きりたんぽつくり　2/7（土）・8（日）
秋田県米を使ったきりたんぽづくりを体験する。

●昔遊び体験　2/7（土）・8（日）　協力：昔遊びの会
コマまわしや福笑いなど昔懐かしい遊びをする。

●民話語り　2/7（土）・8（日）　協力：ふるさと村の民話の会
遠野の家での民話がたりを実施。

●昔ながらの節分体験　2/7（土）・8（日）　協力：釜房ろばたの会
鬼のお面、魔除け飾りを作成し、豆まきをする。

●みちのく古民家ガイド　2/8（日）協力：ふるさと村案内人







温泉施設イベント

●手作り味噌田楽ふるまい　2/1（日）　先着300名　共催：じゃっぽの湯
宮城かわさき雪まつり共催事業の一環として、2/7（土）開催予定の「青根温泉　第 19 回雪あかり」のプロモーションイベントとしてじゃっぽの湯と協力して「手作り味噌田楽のふるまい」を行う。

フラワーイベント

●アイスチューリップ　1/16（金）～花期終了まで
冬季における花の少ない時期に、冬季休業し閉鎖する「彩の館」内において、アイスチューリップやコニファーなどを展示を行う。

・展示場所：彩の館（1F・2F）　※別添資料：配置図（案）
・品種数：17 品種
・本数：約 6,120 本（17 品種×120 鉢/品種×3 本/鉢）
・時間：9：30～15：30
・

北地区　自然共生園イベント

みちのく自然共生園の自然素材を活用した収穫物のふるまい、クラフト教室などを通して共生園の魅力を発信するイベントを実施する。

●ヤギ・ヒツジふれあい体験　期間中毎日実施（休園日除く）
公園にいるヤギやヒツジに餌をあげたり、ふれあいができます。

●自然素材を組み立てて遊ぼう！　期間中の土日祝
園内の木の実や小枝、葉っぱなどを使用して工作体験をする。

●わくわく自然塾～動物調査部～　2/15（日）　協力：自然共生園ボランティア
積雪時は動物の足跡を種類ごとの特徴を観察。無積雪の場合は野鳥観察を行う。





「自然共生園の冬まつり」2/7(土)・8(日)　協力:自然共生園ボランティア

●餅つき＆餅焼き体験
公園で獲れたもち米をついて、美味しい磯辺焼きを作る。

●焼き芋体験　参加費 100 円
たき火をしながらサツマイモを焼きます。

●お汁粉のふるまい　2/7(土)　先着 100 名
あたたかいお汁粉をふるまう。

●お雑煮のふるまい　2/8(日)　先着 100 名
たき火の火で焼き芋を作る。

●もこもこ羊毛で遊ぼう　参加費 200 円
里山フェルトクッキー・フェルトボールを作る。





●ミニミニツリーハウスをつくろう　期間中の土・日・祝　参加費 100 円
木の枝など自然素材を利用し、ミニツリーハウスを作る。

●冬の里山クイズラリー　期間中の土・日・祝
冬ならではの植物や里山に関するクイズを各ポイントにクイズを設置し、楽しんでもらう。

●かんじきで里山歩き(積雪時限定)　期間中の土・日・祝
積雪時に、普段体験できないかんじきを装着し、雪上を歩く体験をしてもらう。



7. 安全管理

イベント開催に伴い、ボランティア関係者を含め 10 社以上の業者や団体による管理運営を行う予定である。安全管理面においては、打ち合わせから撤収にいたるまで、管理センターとの協議の上決定することとし、仮設遊具イベントにおいては「仮設遊具の安全管理マニュアル」(※平成 21 年 4 月 23 日施行)に基づき運営を行う。

なお、安全管理に支障をきたし、管理センターへの連絡後での対応では、間に合わない可能性がある場合については、各業者や団体による判断により緊急対応することとし、安全確保・緊急対応の後、管理センターへ報告するものとする。

8. 広報計画

基本方針

○早期詳細告知によるパブリシティー活動

○観光案内所、幼稚園・小学校等へのリーフレットDM発送等

○過年度の利用実態調査に基づく、リーフレット折込エリアの選定

○ファミリー層(女性)に訴求力のある広報媒体を活用した有料広告

広報手法

【広報活動(無料)】

①パブリシティー活動

早期詳細告知をすることにより充実した告知期間を設け、各種情報誌等での掲載やマスコミ各社より多くの取材にお越しいただけるよう早い時期からニュースリリースを実施する。

ニュースリリース配信先

宮城県(持参)	白石記者クラブ、宮城県政記者クラブ、仙台市政記者クラブ、東北電力記者クラブ
山形県(郵送)	山形県政記者クラブ(郵送)、山形市政記者クラブ(郵送)
福島県(郵送)	福島県政記者クラブ(郵送)、福島市政記者クラブ(郵送)

※開催告知、かまくら造形・開催告知(直前)の 2 回を実施予定。

②みちのく HP の活用

トップページ SNS（FB・TW）の情報を積極的に更新する。
更新頻度を高め、リーフレットでは紹介できないプログラムの魅力やマスコミ取材の掲載・放映日等の情報をアップ（マスコミ許可必要）することで周知効果を高め、体験プログラムの参加者数増や来園者数の増を図る。

③リーフレット配布

1）観光施設

●道の駅（52 箇所）、観光協会（18 箇所）、他合計約 300 箇所

2）学校法人関連

●幼稚園・保育所・保育室（400 箇所）　●小学校（203 箇所）

3）その他団体関連

●子育て支援施設等（3 箇所）

4）JR 東日本主要駅ポスター掲示およびチラシ設置

●宮城県、福島県内主要駅ポスター掲示、チラシ設置

※チラシ作成（12月上旬～中旬）、チラシ印刷（12月下旬）、チラシ配送・折込（1月中旬）

9. 結果検証

広報効果の検証および行事等の満足度を検証するために、期間中にアンケート調査を実施する。

国営みちのく杜の湖畔公園ボランティア活動規約

第１章　　総　　則

（定義）

第１条　本ボランティアとは、国営みちのく杜の湖畔公園（以下「みちのく公園」と言う）で活躍する、次の①から⑨に揚げるボランティア団体全体を指し、「国営みちのくの湖畔公園ボランティア」（以下「公園ボランティア」と言う）と称する。

①自然解説ボランティア
②ふるさと村の民話の会
③釜房ろばたの会
④昔遊びの会
⑤ふるさと村案内人
⑥自然共生園ボランティア
⑦アウト・ドアリーダーボランティア
⑧里山ボランティア
⑨ディスクゴルフボランティア

（認定）

第２条　公園ボランティアは、みちのく公園管理センター長（以下「管理センター長」と言う）が認定するものとする。なお、管理センター長は毎年、年度当初に公園ボランティアの構成及び認定者を国土交通省東北地方整備局国営みちのく杜の湖畔公園事務所（以下「公園事務所」と言う）に報告するものとする。

（活動エリア）

第３条　公園ボランティアの活動エリアは、国営みちのく杜の湖畔公園内とする。

（事務局）

第４条　公園ボランティアのみちのく公園の事務局は、みちのく公園管理センター（以下「管理センター」と言う）内に置くものとする。

（各ボランティアの実施要項）

第５条　各公園ボランティアの活動の詳細な内容については、別途公園ボランティア実施要項を定めるものとする。

第２章　　目的及び登録

（目的）

第６条　公園ボランティアは、自ら興味、関心を持つ活動を行うことにより、市民参画社会の発展及びみちのく公園利用者へのサービス向上を図ることを目的とする。

（登録）

第７条　（１）管理センター長は、第２条の規定により公園ボランティアとして認めた者が、みちのく公園での活動を希望した場合は、みちのく公園ボランティア登録者名簿（以下「公園ボランティア登録者名簿」と言う）に登録しなければならない。

（２）前項の規定により登録された者の登録期間は１年とする。ただし、活動の継続を希望する公園ボランティアが、毎年３月３１日までに管理センター長に届け出を行った場合は、前項の規定により公園ボランティア登録者名簿に登録される。

第３章　　公園ボランティア証

（公園ボランティア証の交付）
第８条　　管理センター長は、第２条の規定によりボランティアとして認めた者に対し、みちのく公園ボランティア証（以下「公園ボランティア証」と言う）を交付しなければならない。

（公園ボランティア証）
第９条　　（１）公園ボランティアは、みちのく公園において、活動を行うときには、公園ボランティア証を携帯しなければならない。
（２）公園ボランティアは、みちのく公園において活動を行うとき以外には、公園ボランティア証を使用してはならない。
（３）公園ボランティアは、公園ボランティア証を他人に譲渡、または貸与してはならない。
（４）公園ボランティアは、公園ボランティア証を紛失、または破損した場合には、管理センターに連絡し、再発行を受けなければならない。

第４章　　活動範囲等

（活動範囲）
第１０条　（１）公園ボランティアは、公園規則に遵守し、本活動規約及び各公園ボランティアごとに定める実施要項に基づき活動を行い、ボランティアとして、相応しい服装、言動、行動に十分配慮しなければならない。
（２）公園ボランティアは、みちのく公園が企画する次の各号に揚げる事業に積極的に参加するよう努める。
①　みちのく公園イベント事業
②　みちのく公園利用者及び学校団体等が行う活動
③　公園ボランティア研修生への指導
④　周辺地域施設等への派遣活動
（３）公園ボランティアは、前項の事業に参加する場合は、事務局の指示のもとに活動する。
（４）公園ボランティアは、本条第２項の事業以外に自主的にみちのく公園で活動できるものとし、その場合は、事務局に事前に届け出又は相談しなければならない。

（他活動への参加）
第１１条　　公園ボランティアは、みちのく公園のボランティアとしての誇りを持ち、常に技術の向上を図るとともに積極的にみちのく公園以外の様々な活動に参加し、みちのく公園で得た知識と技術等を地域へ還元するよう努めるものとする。

第５章　活動経費及び実費支給等

（活動経費）
第１２条　　公園ボランティアが、第１０条第２項の活動を行う際に必要な、広報・材料・用具等の経費については、事務局が予算の範囲内で負担する。
（実費支給）
第１３条　　（１）管理センター長は、第１０条第２項の事業に協力した公園ボランティアに対し、交通費等の実費の相当額を支給する。但し、ディスクゴルフボランティアは対象外

とする。
（２）前項の規定により支給する実費の相当額は、管理センター長が決定する。
（３）本条第１項以外の報酬等については、いっさい支給しないこととする。

（入園料・駐車料金の取り扱い）
第１４条　認定されたボランティアには、ボランティア証を発行し、入園料及び駐車料金を免除する。ただし、ボランティア活動以外には使用出来ないものとする。

第６章　ボランティア保険

（保険等）
第１５条　（１）公園ボランティアは、管理センター長が定めた傷害保険に加入しなければならない。
（２）傷害保険に係わる保険料は、公園ボランティアが負担する。
（３）第１０条の規定に基づき活動した、公園ボランティアが、その活動中に事故または怪我などが発生じたときの補償の範囲は、本条第１項で加入した傷害保険の範囲とする。

第７章　登録の取り消し及び休止・脱退

（登録の取り消し）
第１６条　（１）管理センター長は、ボランティアが次の各号の一つに該当するときは、登録を取り消すことができる。
① 公園ボランティアとしての信用を傷つけ、又はボランティア全体の不名誉となるような行為をしたと認められたとき。
② 公園ボランティアとしてみちのく公園ボランティア活動に著しく不活発であると認められたとき。
③ 本活動規約及び各公園ボランティア実施要項に反する行為を行ったとき。
④ みちのく公園内で、動植物の採取をみちのく公園の許可なく行ったとき。
⑤ みちのく公園内で、みちのく公園利用者に対し不快な行為を行ったとき。
⑥ 本人から公園ボランティア脱退の申し出があったとき。
⑦ 都市公園法およびその他の法令に反した行為を行ったとき。
（２）本条第１項の規定により登録を取り消された者は、すみやかに公園ボランティア証をみちのく公園に返納するものとする。

（休止・脱退）
第１７条　（１）公園ボランティアは、自己都合により、みちのく公園ボランティア活動を休止又は脱退する場合は、管理センター長に届け出をし、公園ボランティア証の返納を行わなければならない。
（２）前項の規定により、ボランティア活動を休止した者が再び活動する場合は、管理センター長に届け出なければならない。
（３）ボランティア活動を休止した者が、年度途中で活動の再会を希望し、管理センター長が認めた者の登録期間は、その年の年度末までとする。

（変更事項の届け出）
第１８条　公園ボランティアは、住所・氏名・電話番号等の公園ボランティア登録名簿記載事項に変更があったときは、すみやかにみちのく公園に届け出なければならない。

附則　この活動規約は、平成２７年４月１日から施行する。

国営みちのく公園自然解説ボランティア実施要項

（目　的）

第１条　国営みちのく公園自然解説ボランティア（以下「自然解説ボランティア」と言う）は、みちのく公園利用者に公園の自然を紹介し、自然に関心を持ってもらうこと及び自然を見る視点に変化を与えることを目的とする。

（会　員）

第２条　自然解説ボランティアは会員を持って構成する。

（１）　会員条件

①自然解説ボランティア養成講座の修了者（以下「講座修了者」と言う）でみちのく公園管理センター長（以下「センター長」と言う）が認めた者

②講座修了者と同等の経験を有し、センター長が認めた者

③ボランティアとして園内で年間３回以上自然解説を実施する意志のある者

（２）　会員登録

前項の条件を満たす者は自然解説ボランティア会員として登録を行い、登録期間は４月から翌年３月までの１年間とする。

（役員等）

第３条　活動の円滑化を図るため、次の各号にあげる役員を置くこととする。各役員は、会員の中から立候補または互選により選出し、他の役員を兼任しないこととし、任期は１年とするが再選を拒まない。また、任期中に交代する場合は、後任がその任期を引き継ぐこととする。

（１）班内の活動を円滑化するため、各班２名の世話役を置く

（２）事務局との連絡や会員全体の調整を図るため代表世話役を１名置く。代表世話役は、前号で選出された世話役の中から立候補または互選により選出する

（３）会費管理を行う会計担当者を１名置く

（４）会計監査を行う監査担当者を１名置く

（連絡体制）

第４条　公園事務局から会員への連絡は代表世話役を通じて行い、会員相互の連絡は、連絡網によって行うことを基本とする。

（活動内容）

第５条　（１）自然解説活動

①事前に活動計画を作成し、それに従って活動を実施する。

②活動後には実施報告書を作成することで記録を残し、次の活動に反映する。

（２）総会等

①年１～２回活動報告会を実施する。

②必要に応じて年数回の打合せ会および勉強会を開催する。

付則

この要項は、平成１５年４月６日から施行する。

この要項は、平成２４年３月２４日から施行する。

国営みちのく杜の湖畔公園　ふるさと村の民話の会 実施要項

【目　的】

第１条　本会は、民話ボランティア活動の円滑な運営を図るとともに当該活動を通じて国営みちのく杜の湖畔公園の管理運営に資することを目的とする。

【名　称】

第２条　本ボランティアは、「ふるさと村の民話の会」（以下「本会」という。）と称する。

【構成及び資格】

第３条　１．本会は、会員（以下「ボランティア」という。）をもって構成する。

２．ボランティアは、みちのく公園管理センター（以下「管理センター」という。）が認定し、国土交通省東北地方整備局国営みちのく杜の湖畔公園事務所が承諾した者とする。

【事務局】

第４条　１．事務局は、管理センターに置く。

２．事務局は、本会の活動である民話の語りの支援のために、相談役（民話の講師）を置くことができる。

【世話人】

第５条　１．本会に、代表世話人１名、副世話人２名を置く。

２．代表世話人は、本会を代表し、ボランティア活動全体の運営を図るとともに公園担当者との調整を行う。副世話人は代表世話人の補助を行う。

【役員の任期】

第６条　役員の任期は２年とし、再任を妨げない。ただし補充の役員については、前任者の残留期間とする。

【活動内容】

第７条　１．ふるさと村遠野の家で、公園利用者に対して民話の語りを実施する。

２．民話の語りの技術向上のための活動（勉強会）を実施する。

付　則

この要領は、平成１４年４月６日から施行する。

この要領は、平成２４年３月４日から施行する。

国営みちのく杜の湖畔公園　釜房ろばたの会　実施要項

【目的】
第１条　本会は、会員相互の親睦とふるさと村の伝統的な生活文化、及びみちのく杜の湖畔公園の事業発展に寄与することを目的とする。

【名称】
第２条　本ボランティアは、「釜房ろばたの会」（以下「本会」という。）と称する。

【事務局】
第３条　本会は、事務局をみちのく公園管理センター（以下「管理センター」という。）に置く。

【構成】
第４条　本会は、会員（以下「ボランティア」という。）をもって構成する。

【資格】
第５条　本会は、会の趣旨に賛同し、管理センターが認定した者とする。

【役員の種別】
第６条　本会に、次の役員を置く。
会長１名、副会長１名、会計１名、世話人５名

【役員の任期】
第７条　役員の任期は２年とし、再任を妨げない。ただし補充の役員については、前任者の残留期間とする。

【活動内容】
第８条　ふるさと村釜房の家で公園利用者に対して民家の解説、また季節に合わせた各種イベントを実施する。

【会議】
第９条　本会の会議は、通常毎年総会１回、役員会は会長が必要と認めたときに、会長がこれを招集する。

【帳簿】
第１０条　本会に、次の帳簿などを設ける。
会員名簿、役員名簿、金銭出納帳、その他必要な帳簿など。

【退会】
第１１条　会員の退会等は、退会届（口頭でも可）を提出するものとする。ただし、退会者には積立金の返還は一切しないものとする。

付則

この要領項は、平成２０年４月１日から施行する。

この要領項は、平成２４年３月１５日から施行する。

国営みちのく杜の湖畔公園　昔遊びの会 実施要項

【目的】

第１条　本会は、昔遊びの会活動の円滑な運営を図るとともに当該活動を通じて国営みちのく杜の湖畔公園の管理運営に資することを目的とする。

【名称】

第２条　本ボランティアは、「昔遊びの会」（以下「本会」という。）と称する。

【構成及び資格】

第３条　１．本会は、会員（以下「ボランティア」という。）をもって構成する。

２．ボランティアは、みちのく公園管理センター（以下「管理センター」という。）が認定し、国土交通省東北地方整備局国営みちのく杜の湖畔公園事務所が承諾した者とする。

【事務局】

第４条　事務局は、管理センターに置く。

【世話人】

第５条　１．本会に、代表世話人１名、世話人２名を置く

２．代表世話人は、本会を代表し、ボランティア活動全体の運営を図るとともに公園担当者との調整を行う。世話人は代表世話人の補助を行う。

【役員の任期】

第６条　役員の任期は２年とし、再任を妨げない。ただし補充の役員については、前任者の残留期間とする。

【活動内容】

第７条　１．ふるさと村本荘由利の家で、公園利用者に対して昔遊びを実施する。

２．大型イベントにあわせた、昔遊びを実施する。

付則

この要項は、平成２０年４月１日から施行する。

この要項は、平成２４年３月８日から施行する。

国営みちのく杜の湖畔公園　ふるさと村案内人実施要項

【目的】

第１条　本会の目的は、ふるさと村古民家の案内ガイドを行うなど、ふるさと村の諸活動にボランティアとして参加し、公園利用者へのサービス向上と古民家への理解を深めることを目的とする。

【名称】

第２条　本ボランティアは、「ふるさと村案内人（以下「本会」という。）と称する。

【構成及び資格】

第３条　本会は、会の趣旨に賛同し、みちのく公園管理センター（以下「管理センター」という。）が認定した者とする。

【事務局】

第４条　事務局は、管理センターに置く。

【会長・副会長・会計】

第５条　本会に、会長１名、副会長１名、会計１名を置く

２　会長は､本会を代表し､ボランティア活動全体の運営を図るとともに公園担当者との調整を行う。副会長は会長の補助を行う。会計は会費の徴収及び出納事務を行う。

【役員の任期】

第６条　役員の任期は１年とし、再任を妨げない。ただし補充の役員については、前任者の残留期間とする。

【活動内容】

第７条　ボランティアは、第１条の目的を達成するため、以下の各号の活動を行う。

(1) ふるさと村案内活動
(2) 自主イベント活動
(3) その他ふるさと村への協力活動

【担当者会議】

第８条　会の円滑な運営及びボランティア活動の推進を図るため、会長、副会長と管理センター職員による担当者会議を活動日の中で定期的に開催する。

付則

この要項は平成２３年４月１日から施行する。

この要項は平成２３年１１月２２日から施行する。

国営みちのく杜の湖畔公園 自然共生園ボランティア 実施要項

（目的）

第１条　本会は、みちのく公園自然共生園エリアにおける管理運営活動を行い、市民参加で行う公園づくりの一助を担い、活動を通じて当公園の管理運営に協力することを目的とする。

（名称）

第２条　本ボランティアは、「国営みちのく杜の湖畔公園自然共生園ボランティア」（以下「本会」という。）と称する。

（構成及び認定）

第３条　本会は、会員（以下「ボランティア」という。）をもって構成する。

２　ボランティアは、みちのく公園管理センター（以下「管理センター」と言う）が認定した者とする。

（事務局）

第４条　本会は、みちのく公園の事務局は、管理センター内に置く。

（活動エリア）

第５条　本会の活動エリアは自然共生園とする。

（役員種別及び員数）

第６条　本会に、世話人及び代表世話人を置く。

代表世話人	１名
世話人	６名以内
庶務会計	１名
会計監査	２名

（役員役割）

第７条　世話人はボランティアへの連絡、活動内容の把握、活動のリーダーシップを担い、活動全体の円滑な運営に努める。

２　代表世話人は本会を代表し、公園担当者との連絡調整を行い、活動全体の円滑な運営を図る。

３　庶務会計は、次の帳簿などを設ける。会員名簿、役員名簿、金銭出納帳、その他必要な帳簿など。

（選任）

第８条　本会の役員は、ボランティアの中から立候補又は互選により選出し、他の役員を兼任しないこととする。

（全体会議出席会員の３分の２の同意をもって成立。）

（任期）

第９条　本会における役員の任期は２年とし、再選も妨げないものとする。ただし補充の役員については、前任者の残留期間とする。

（活動内容）

第１０条 本会の活動内容は、次の各号に掲げる事項とする。

一　自然共生園における協働農園の管理に関すること

二　自然共生園における自然再生に関すること

三　協働農園及びふるさと村の収穫物を活用した伝統食・保存食づくりに関すること

四　自然共生園年間会員活動の企画運営に関すること

五　自然共生園に関連する公園イベントへの協力、自主イベントの企画運営に関すること

六　その他、自然共生園ボランティア活動の運営全般に関すること

２　本会の活動に当たっては公園規則を遵守し、ボランティアとして相応しい服装、言動、行動に十分配慮する。

（運営会議）

第１１条　運営会議は、自然共生園における管理運営に関する意見交換等を行うことを目的とし、管理センター及びボランティアから構成され、事務局が召集し、毎月１回程度開催するものとする。

（総会）

第１２条　総会は、通常毎年総会１回、事務局又は代表世話人の召集により開催する。

付則

この要領は、平成２４年２月４日から施行する。

この要領は、平成２４年３月１０日から施行する。

『エコキャンプみちのく』アウトドア・リーダー活動規約

［ 平成１６年３月１日 ］
決　裁

（目的）

第１条　　エコキャンプみちのくアウトドア・リーダー（以下「みちのくアウトドア・リーダーと言う）は、エコキャンプみちのくの運営を通じ、利用者へのサービス及び野外活動の指導と普及、振興を図ることを目的とする。

（対象者）

第２条　みちのくアウトドア・リーダーの対象者は、次の各項に揚げる者とする。

⑴　みちのくアウトドア・リーダー研修修了者（以下「研修修了者」と言う）でみちのく公園管理センター長（以下「センター長」と言う）が認めた者。

⑵　研修修了者と同等の経験を有し、センター長が認めた者。

（登録）

第３条　⑴ センター長は、前条の規定により対象者として認めた者が、エコキャンプみちのくでの活動を希望した場合はエコキャンプみちのくアウトドア・リーダー登録者名簿（以下「みちのくアウトドア・リーダー登録者名簿」と言う）に登録しなければならない。

⑵ 前項の規定により登録された者の登録期間は１年とする。ただし、活動の継続を希望するみちのくアウトドア・リーダーが、毎年３月１５日までにセンター長に届け出を行った場合は、前項の規定によりアウトドア・リーダー登録者名簿に登録される。

（エコキャンプみちのくアウトドア・リーダー証の交付）

第４条　　センター長は、第２条の規定によりアウトドア・リーダーとして認めた者に対し、エコキャンプみちのくアウトドア・リーダー証（以下「みちのくアウトドア・リーダー証」と言う）を交付しなければならない。

（野外活動への参加）

第５条　　みちのくアウトドア・リーダーは、みちのくアウトドア・リーダーとしての誇りを持ち、常に技術の向上を図るとともに積極的に野外活動に参加するよう努めるものとする。

（活動範囲）

第６条　⑴ みちのくアウトドア・リーダーは、エコキャンプみちのくから要請があった場合は、次の各号に揚げる事業に積極的に協力するよう努める。

① エコキャンプみちのくイベント事業
② エコキャンプみちのく利用者及び団体等が行う活動
③ 研修生への指導
④ 周辺地域施設等への派遣活動

⑵ みちのくアウトドア・リーダーは、前項の事業に協力する場合は、みちのく公園管理センター総務課長（以下「総務課長」と言う）、又はエコ

キャンプみちのくマネージャー（以下「マネージャー」と言う）の指示のもとに活動する。

⑶　みちのくアウトドア・リーダーは、本条第１項の事業以外で自主的にエコキャンプみちのくで活動を行う場合は、総務課長、又はマネージャーに届け出なければならない。

（活動経費）

第７条　　みちのくアウトドア・リーダーが、前条第１項の活動を行う際に必要な、広報・材料・用具等の経費については、エコキャンプみちのくが予算の範囲内で負担する。

（みちのくアウトドア・リーダー証）

第８条　⑴　みちのくアウトドア・リーダーは、エコキャンプみちのくにおいて、第６条の活動を行うときには、みちのくアウトドア・リーダー証を携帯しなければならない。

⑵　みちのくアウトドア・リーダーは、第６条の活動を行うとき以外には、みちのくアウトドア・リーダー証を使用してはならない。

⑶　みちのくアウトドア・リーダーは、みちのくアウトドア・リーダー証を他人に譲渡、または貸与してはならない。

⑷　みちのくアウトドア・リーダーは、みちのくアウトドア・リーダー証を紛失、または破損した場合には、速やかにエコキャンプみちのくに連絡し、再発行を受けなければならない。

（保険等）

第９条　⑴　みちのくアウトドア・リーダーは、センター長が定めた傷害保険に加入しなければならない。

⑵　傷害保険に係わる保険料は、みちのくアウトドア・リーダーが負担する。

⑶　第６条の規定に基づき活動した、みちのくアウトドア・リーダーが、その活動中に事故または怪我などが発生したときの補償の範囲は、本条第１項で加入した傷害保険の範囲とする。

（実費支給）

第１０条　⑴　センター長は、第６条第１項の事業に協力したみちのくアウトドア・リーダーに対し、交通費等の実費の相当額を支給する。

⑵　前項の規定により支給する実費の相当額は、センター長が決定する。

⑶　本条第１項以外の報酬等については、いっさい支給しないこととする。

（入園料等）

第１１条　　エコキャンプみちのくは、みちのくアウトドア・リーダーが第６条の活動を行う場合には、みちのくアウトドア・リーダー証を示すことにより、本人に限り入園と駐車に関わる料金を無料とする。

（登録の取り消し）

第１２条　⑴　センター長は、みちのくアウトドア・リーダーが次の各号の一つに該当するときは、

登録を取り消すことができる。

① みちのくアウトドア・リーダーとしての信用を傷つけ、又はみちのくアウトドア・リーダー全体の不名誉となるような行為をしたと認められたとき。
② みちのくアウトドア・リーダーとして野外活動に著しく不活発であると認められたとき。
③ 本活動規約に反する行為を行ったとき。
④ エコキャンプみちのく内で、動植物の採取をエコキャンプみちのくの許可なく行ったとき。
⑤ エコキャンプみちのく内で、エコキャンプみちのく利用者に対し不快な行為を行ったとき。
⑥ 本人からみちのくアウトドア・リーダー脱退の申し出があったとき。
⑦ エコキャンプみちのくの指示に従わなかったとき。
⑧ 都市公園法およびその他の法令に反した行為を行ったとき。

⑵ 本条第１項の規定により登録を取り消された者は、すみやかにみちのくアウトドア・リーダー証をエコキャンプみちのくに返納するものとする。

（休止・脱退）

第１３条 ⑴ みちのくアウトドア・リーダーは、自己都合により、みちのくアウトドア・リーダー活動を休止又は脱退する場合はセンター長に届け出をし、みちのくアウトドア・リーダー証の返納を行わなければならない。

⑵ 前項の規定により、みちのくアウトドア・リーダー活動を休止した者が再び活動する場合は、センター長に届け出なければならない。

⑶ みちのくアウトドア・リーダー活動を休止した者が、年度途中で活動の再会を希望し、センター長が認めた者の登録期間は、その年の年度末までとする。

（変更事項の届け出）

第１４条 みちのくアウトドア・リーダーは、住所・氏名・電話番号等のみちのくアウトドア・リーダー登録名簿記載事項に変更があったときは、すみやかにエコキャンプみちのくに届け出なければならない。

付則

この実施要項は、平成１６年３月２日から施行する。

国営みちのく杜の湖畔公園 里山ボランティア 実施要項

（目的）
第１条　本会は、みちのく公園里山地区における管理運営活動を行い、市民参加で行う公園づくりの一助を担い、活動を通じて当公園の管理運営に協力することを目的とする。

（名称）
第２条　本ボランティアは、「国営みちのく杜の湖畔公園里山ボランティア」（以下「本会」という。）と称する。

（構成及び認定）
第３条　本会は、会員（以下「ボランティア」という。）をもって構成する。
２　ボランティアは、みちのく公園管理センター（以下「管理センター」と言う）が認定した者とする。

（事務局）
第４条　本会の事務局は、管理センター内に置く。

（活動エリア）
第５条　本会の活動エリアは里山地区とする。

（役員種別及び員数）
第６条　本会に、世話人及び代表世話人を置く。
代表世話人　　１名
世話人　　６名以内
庶務会計　　１名
会計監査　　２名

（役員役割）
第７条　世話人はボランティアへの連絡、活動内容の把握、活動のリーダーシップを担い、活動全体の円滑な運営に努める。
２　代表世話人は本会を代表し、公園担当者との連絡調整を行い、活動全体の円滑な運営を図る。
３　庶務会計は、次の帳簿などを設ける。会員名簿、役員名簿、金銭出納帳、その他必要な帳簿など。

（選任）
第８条　本会の役員は、ボランティアの中から立候補又は互選により選出し、他の役員を兼任しないこととする。
（全体会議出席会員の３分の２の同意をもって成立。）

（任期）
第９条　本会における役員の任期は２年とし、再選も妨げないものとする。ただし補充の役員については、前任者の残留期間とする。

（活動内容）
第１０条 本会の活動内容は、次の各号に掲げる事項とする。
1. 里山地区の森林資源を活用した活動に関すること
2. 活動場所の管理に関すること
3. 里山地区体験利用の企画運営に関すること
4. 里山地区に関連する公園イベントへの協力、自主イベントの企画運営に関すること
5. その他、里山ボランティア活動の運営全般に関すること

２　本会の活動に当たっては公園規則を遵守し、ボランティアとして相応しい服装、言動、行動に十分配慮する。

（運営会議）
第１１条　運営会議は、里山地区における管理運営に関する意見交換等を行うことを目的とし、管理センター及びボランティアから構成され、事務局が召集し、毎月１回程度開催するものとする。

（総会）
第１２条　総会は、通常毎年総会１回、事務局又は代表世話人の召集により開催する。

付則
この要領は、平成２６年４月１日から施行する。

国営みちのく杜の湖畔公園
ディスクゴルフボランティア 実施要項

（目的）
第１条　本会は、みちのく公園における管理運営活動を行い、市民参加で行う公園づくりの一助を担い、活動を通じて当公園の管理運営に協力することを目的とする。

（名称）
第２条　本ボランティアは、「国営みちのく杜の湖畔公園ディスクゴルフボランティア」（以下「本会」という。）と称する。

（構成及び認定）
第３条　本会は、会員（以下「ボランティア」という。）をもって構成する。
２　ボランティアは、みちのく公園管理センター（以下「管理センター」と言う）が認定した者とする。

（事務局）
第４条　本会は、みちのく公園の事務局は、管理センター内に置く。

（活動エリア）
第５条　本会の活動エリアは北地区風の草原ディスクゴルフコース周辺及び南地区憩いの森ディスクゴルフコース周辺とする。

（役員種別及び員数）
第６条　本会に、世話人及び代表世話人を置く。

代表世話人	１名
世話人	２名以内
庶務会計	１名
会計監査	１名

（役員役割）
第７条　世話人はボランティアへの連絡、活動内容の把握、活動のリーダーシップを担い、活動全体の円滑な運営に努める。
２　代表世話人は本会を代表し、公園担当者との連絡調整を行い、活動全体の円滑な運営を図る。
３　庶務会計は、次の帳簿などを設ける。会員名簿、役員名簿、金銭出納帳、その他必要な帳簿など。

（選任）
第８条　本会の役員は、ボランティアの中から立候補又は互選により選出し、他の役員を兼任しないこととする。
（全体会議出席会員の３分の２の同意をもって成立。）

（任期）
第９条　本会における役員の任期は２年とし、再選も妨げないものとする。ただし補充の役員については、前任者の残留期間とする。

（活動内容）

第１０条 本会の活動内容は、次の各号に掲げる事項とする。

一　ディスクゴルフコースにおける大会の運営に関すること

二　ディスクゴルフコースにおける講習会等の運営に関すること

三　ディスクゴルフに関連する公園イベントへの協力、自主イベントの企画運営に関すること

四　その他、ディスクゴルフボランティア活動の運営全般に関すること

２　本会の活動に当たっては公園規則を遵守し、ボランティアとして相応しい服装、言動、行動に十分配慮する。

（運営会議）

第１１条　運営会議は、ディスクゴルフにおける管理運営に関する意見交換等を行うことを目的とし、管理センター及びボランティアから構成され、事務局が召集し、毎月１回程度開催するものとする。

（総会）

第１２条　総会は、通常毎年総会１回、事務局又は代表世話人の召集により開催する。

付則

この要領は、平成２７年４月１日から施行する。

国営みちのく杜の湖畔公園

みちのく公園
MICHINOKU PARK

グラフィック コントロール マニュアル

01 はじめに／コンセプト
02 基本方針／基本システム

■

01 ベーシックエレメント・システム
02 シンボルマーク
03 ロゴタイプ[和文・英文]
04 ロゴタイプ[愛称]
05 指定書体[和文]
06 指定書体[英文]
07 マスコットキャラクター[基本パターン]
08 マスコットキャラクター[シンボルマーク的展開]
09 カラー[メインカラー・サブカラー]
10 カラー[シンボルマーク]
11 カラー[ロゴタイプ]
12 カラー[マスコットキャラクター]
13 カラー[マスコットキャラクターシンボルマーク的展開]
14 カラー[パターン]
15 ピクトグラム[一般ピクトグラム]
16 ピクトグラム[禁止ピクトグラム・矢印]
17 ロゴタイプ(和文正式名称)＋シンボルマーク
18 ロゴタイプ(正式名称・愛称)和文・英文併記
19 ロゴタイプ(和文・英文併記)＋シンボルマーク・マスコットキャラクター
20 ロゴタイプ(愛称・英文一般表記)＋マスコットキャラクター
21 ロゴタイプ(和文・英文)＋所在地・シンボルマーク
22 ロゴタイプ(工事事務所名)＋所在地・シンボルマーク
23 ロゴタイプ(管理センター名)＋所在地
24 ロゴタイプ(管理センター名)＋所在地＋マスコットキャラクター
25 誤りやすい使用例

■■

01 アプリケーションアイテム・システム
02 公園案内・施設利用案内・料金案内標識／Aタイプ
03 公園案内・施設利用案内標識／Bタイプ
04 公園案内・施設利用案内標識／Cタイプ
05 公園案内・施設利用案内標識／Dタイプ
06 公園案内・施設利用案内標識／Eタイプ
07 公園案内・施設利用案内標識／Fタイプ
08 誘導・施設・注意標識モジュール
09 誘導標識
10 施設・注意標識
11 サービス施設標識／Aタイプ
12 サービス施設標識／Bタイプ
13 サービス施設標識／Cタイプ・Dタイプ
14 フラッグ・バナー・のぼり旗・横断幕
15 可動型サイン
16 自転車[一般利用者用]
17 自転車[管理運営用]
18 車両A
19 車両B
20 ボート
21 什器・備品[ゴミ箱・ノーズコーン・ベンチ]
22 什器・備品[自動販売機]
23 ユニフォーム
24 ステーショナリー[袋・包装紙]
25 ステーショナリー[シール・ステッカー]
26 ステーショナリー[名刺]
27 ステーショナリー[マグカップ]
28 広報・広告[パンフレット・リーフレット]
29 広報・広告[ポスター・中吊ポスター]

■■■

01 清刷り
02 シンボルマーク
03 ロゴタイプ(和文正式名称)
04 ロゴタイプ(英文一般表記)
05 ロゴタイプ(愛称「横組み」)
06 ロゴタイプ(愛称「縦組み」)
07 組織名ロゴタイプ
08 マスコットキャラクター(シンボルマーク的展開)
09 A-1タイプ・A-2タイプ／ロゴタイプ(和文正式名称)＋シンボルマーク
10 B-2タイプ／ロゴタイプ(愛称・英文一般表記併記)
11 C-1タイプ／ロゴタイプ(和文・英文正式名称併記)＋シンボルマーク
12 C-2タイプ／ロゴタイプ(愛称・英文一般表記併記)＋マスコットキャラクター
13 D-1タイプ／ロゴタイプ(愛称)＋マスコットキャラクター
14 D-2タイプ／ロゴタイプ(愛称)＋マスコットキャラクター
15 D-3タイプ／ロゴタイプ(愛称)＋マスコットキャラクター
16 D-4タイプ／ロゴタイプ(英文一般表記)＋マスコットキャラクター
17 F-1タイプ／ロゴタイプ(和文正式名称)＋所在地＋シンボルマーク
18 F-2タイプ／ロゴタイプ(和文・英文正式名称併記)＋所在地＋シンボルマーク
19 パターン
20 カラーチャート1
21 カラーチャート2

公園名を表す場合には、ロゴタイプを使用します。公園のロゴタイプには和文と英文があり、それぞれの文字の組み方の種類が設定されています。ロゴタイプの再現には、必ず清刷りを使用して下さい。

和文正式名称「縦組み」
[ゴナB]

国営みちのく杜の湖畔公園

和文ロゴタイプ
公園の正式名称を表す和文ロゴタイプには、「縦組み」と「横組み」が設定されています。

和文正式名称「横組み」[ゴナB]

国営みちのく杜の湖畔公園

英文ロゴタイプ
英文ロゴタイプには、「正式名称」と略称を表した「一般表記」があり、縦組みで使用することはありません。

英文正式名称［ヘルベチカ・デミボールド］

MICHINOKU LAKEWOOD NATIONAL GOVERNMENT PARK

英文一般表記［ヘルベチカ・デミボールド］

MICHINOKU PARK

別添 P197

マスコットキャラクターをマークとして使用する場合のカラーは、下記の使用基準に沿って下さい。

マスコットキャラクターの色は前ページの基準に従って下さい。

フルカラー



単色カラー表示

マスコットキャラクターをマークとして使用する場合のカラーはフルカラーでの表示を基本としますが、単色カラーでの表示しかできない場合にはメインカラーAかBのいずれかで表示して下さい。ただし、マークを直径２㎝以下で使用し、アミ指定によりつぶれが出る場合には、単色の線画で使用しても構いません。

単色カラー

メインカラーA
(DIC640)





メインカラーB
(DIC 643)





モノトーン表示

使用する色が黒一色に限られている場合などに使用します。

モノトーン





ペット対応

＊ペットの連れ込みについては、“ペット同伴入園のお願い”を渡したうえ、園内では常に紐やロープ等で繋ぎ放さないこと(持っていない場合は貸出す)。
排泄物の処理は、飼い主が責任を持って行うこと(処理道具の持参の確認)。その他、係員の指示に従うことの諸注意事項を熟読してもらった後、入園させる。ただし、蛇やトカゲなど大多数の人が不快と感じるものについては、入園を断る場合もある。その際、入園料や駐車料の返却を求められたら返却のうえ退園させる場合もある。

ペットをお連れのお客様へのお願い

1. 入園の際は必ずリードを短めに持ち、放さないようにしましょう。
2. フンの後始末とお持ち帰りは飼い主の方が責任を持ってお願いします。
3. 以下の施設はペットのご利用ができません。
×公園内の建物(ただし、盲導犬・聴導犬等は除く)
×彩のひろば噴水・カスケード
×わらすこひろばの遊具及びせせらぎ水路
×自然共生園
×里山地区
4. 入園をお断りするペット
他のお客様に危険や不快感を与えると思われる動物。特に爬虫類、においの強い動物等、危険性があると判断される動物は入園をお断りする場合があります。
5. 園内でのトラブル(他のお客様に危害を加えた場合やペット同士でのトラブル等)は飼い主の方の責任で対処していただき、当公園は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承下さい。

※上記の事項を守らない場合には、ご退園いただく場合もあります。また、その場合は入園料等の払い戻しは致しませんので予めご了承下さい。

接客・接遇

●入園券の発売、改札

ゲートは来園者と直接対応する初めの部分となる。場合によっては、本公園の印象全てを決めてしまうことになるので接遇については十分留意する。

ただし、国営公園の主旨を常にふまえ、規則に反する行為や他の人々に不快の念を与えたり、危険を及ぼすようなことが予測される人は入園を断ることも必要になる。

●入園者、下見来園者の情報提供、団体の予約受付

イベントや花情報など公園の情報をいち早くキャッチし、お客様に常に最新の正確な情報をお伝えできるようにすること。また各施設状況を把握し、お客様の接客にあたること。

●雨天時における団体利用避難所の振り分け

雨天時における庁舎内利用は次のとおりとなっている。

・利用できる場所	・利用できる人数	・利用できる時間
1. 共用会議室	100名	利用は昼食を原則とする。会議等で使用していない時間。
2. エントランスホール	200名	
3. テラス	100名	

（当日の案内の仕方）

・南ゲートに利用の希望者が来た場合は、他の場所が空いているかどうか確認のうえ、昼食のみの利用であることを承諾していただく。事務所へ連絡し、使用できれば案内する。

（電話での案内の仕方）

・各園内の施設を紹介し、園外であること、昼食のみに限ることを話し、庁舎内も利用できることを伝える。会議室については、空き状況でも使用できないことも伝える。

●入園者への貸出用品の貸出、返却、用品管理

貸出用品については、氏名、電話番号を所定の用紙に記入のうえ貸出を行い、使用後は点検のうえ返却を受ける。

ただし、用品の本来の使い方と異なる時[例：車椅子を荷物運びに使う等]は貸し出さない。リヤカーについては、火気使用簿に記載していただき、返却時に確認のチェックを行う。

●軽易な手当、迷子の取扱い

軽易な手当については、消毒薬やかゆみ止めの塗布、カットバン貼付程度までとする。それ以上の手当については看護担当が行う。

迷子で行方不明時には、特徴、はぐれた場所等を聞き、センターに放送依頼するとともに警備係員へ連絡、捜査手配を依頼する。その子が保護された場合にはセンターへ連絡する。

迷子で保護されている場合には、センターに放送依頼するが、親元へ帰された場合の連絡は不要とする。

●ゲート、事務棟の開錠及び施錠及び内部点検

開園時の施錠については、園内に来園者の残留がないことを確認のうえ行う。

また、駐車場の残留車輌のないことも確認する。

●遺失物の受付・管理・返還[警備係担当]

遺失物、拾得物届については、遺失物届及び拾得物預かり書の記入をさせたうえ、処理をする。

●利用者の火気使用

公園管理者が指定する場所以外で火を焚くことは都市公園法の禁止事項となっている。本公園では「いも煮会ひろば（旧ゲームのひろば）」「風の草原いも煮会ひろば」を指定している。

バーベキューや芋煮会などの持ち込み客については、通年、南ゲート及び風の草原案内所にて当日申込を受け、"火気使用上のお願い"を配付する。

お願いを発行する上で留意点は以下のとおり。

1. 芝生の上で直接火を焚くこと[直火]は厳禁。
2. 原則として携帯用のバーベキューセット等の利用とする。
3. 芋煮などは設置のかまど[22カ所、44個]を使用する。
4. かまどの予約は受け付けない。先着順とする。
5. マイカー、バス等による荷物の搬入はできない。
   会場までは500mほど距離がある旨伝える必要がある。手持ちか台車等を持参すること、南ゲート及び風の草原でのリヤカーの無料貸し出しあり。
6. 電話での受付、問い合わせ時には次のことに留意する。
   イ. 手ぶらで来園して芋煮会等を行いたいのか、持ち込みなのかを確認すること。

ロ. 実施したい日が休園日に当たっていないかも確認すること。
ハ. 手ぶらでの場合は、園内で販売を行っている売店の電話番号を教えること。
（販売時期、期間は各年毎、確認すること。）
ニ. 手ぶらの場合も南ゲートにて火気使用上のお願いをもらうように指示すること。
ホ・持ち込みの場合は前記のお願いを発行する上での留意点1. ～ 5. までを話す。

●利用者のテント・タープの使用について

近年のアウトドア志向の高まりに伴い、公園内でデイキャンプを楽しみたいとの要望があがっているため、個人の家族及び小規模のグループが日陰でゆっくりとくつろぐ程度の目的でテント・タープの使用を行うことについては、以下のとおりとする。

1. テント・タープ等の使用について・・・以下の条件により使用できる。
2. 使用場所について・・・・・・・・・・・・・・・・ゲームのひろば、湖畔のひろば、やすらぎの池周辺、大針地区無料区域、アヤメ園無料区域。
3. 使用条件について・・・・・・・・・・・・・・・・ 1家族及び1グループ(20人程度まで)。
テント1張り、タープ1張り程度。大人数のグループについては、個別に申込時に検討のうえ判断する。
マラソン大会等のイベント時には、テント設置区域を指定して、事前に使用の許可を得る。

パスポートの運用について

公園の利用者に対し、当該公園に限り１年間有効な年間パスポート券を発行する。

【対　　象】一般入園料

【料　　金】

年間パスポート券利用料金	
大人（15 歳以上）	4,100 円
子ども（小中学生）	800 円
シルバー（65 歳以上）	2,100 円

【有効期限】購入より１年間有効

【発行方法】南ゲートにおいて申込みを行う。

【備　　考】年間パスポート発行に必要な機械費及び材料費については、公園運営維持管理業務の事業者が負担する。

年間パスポート購入申込書

発行申請日	平成　年　月　日	NO	
氏　名		性別	○男　○女
生年月日		年齢	
住　所			
電話番号		緊急連絡先	
有効期限	から　まで		
備　考			

※太枠の中にご記入願います。

注）
1．有効期限は、パスポート表面に記載いたします。（発行日より１年間です。）
2．年間パスポートをご利用できる公園は、当公園に限ります。
3．いかなる事がありましても払い戻し及び譲渡は出来ません。
4．紛失した場合は管理センターにお問い合わせください。
5．小人券の有効期限は、中学卒業までとなります。
6．パスポート券はプール利用者の入園券には使用できません。

※注意書きについては必要により加筆修正すること。

《年間パスポートに申し込みいただいたお客様へのお知らせ》
「年間パスポート購入申込書」の利用目的は次の通りです。

利用目的	お客様から頂いた個人情報は重要なものと認識し、その取扱いについては財団法人公園緑地管理財団の個人情報保護方針に則り細心の注意を払い、厳重に管理いたします。この個人情報は公園券売所において年間パスポート券購入申込書による年間パスポート券の発行に利用したり、公園の情報提供や年間パスポート券の有効期限のお知らせを希望された方へのDM，または何らかの理由でお客様に連絡を取る必要が生じたときに利用します。当財団が管理する個人情報はあらかじめお客様の同意がある場合、法令等に基づき要請された場合を除き、第三者に提供またはその他の用途には使用いたしません。
資料送付希望確認	□花やイベントなど公園情報のお知らせ □年間パスポートの有効期限日前のお知らせ □郵送等によるアンケート調査をお願いさせていただく場合がございますが、ご協力いただけますでしょうか。 上記について資料の送付を希望しない場合は□欄をチェックして下さい
問合わせ先	利用者本人からのご本人に関する個人情報の問い合わせ、変更、削除については以下までご連絡いただければ、速やかに対応いたします。 財団法人公園緑地管理財団 ○○管理センター 総務課　個人情報取扱責任者　○○　○○ TEL　　受付時間９：００から１７：００まで

巡視ルート等



第2コース　開園中

南地区



別添 P206

第3コース　休園中

南地区



別添　P207

第4コース　開園前、開園中、休園中

北地区



別添 P208

第5コース　開園前、休園中

里山地区



別添　P209

第6コース　開園中



別添　P210

第7コース　囲障巡視



別添　P211

機械警備実施要領

平成９年５月１日より施行

１．警備時間

●防犯［提供業務］

みちのくセンター　　通年　　18：30～08：00

ゲート事務棟、レストハウス、ディスプレイ棟無料休憩所　閉園時間～09：30

（注）早出、残業及び忘れ物などで上記時間帯に出入りするときは、下記連絡先へ必ず連絡をすること。

●火災異常［提供業務］

全ての施設において２４時間監視している。

連絡先　……　〇〇〇〇株式会社

〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇（〇〇支社）

〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇（コントロールセンター）

機械警備に関して、機械の誤操作や不明な点があれば、停滞なく、上記に連絡してその指示を受け正しい処置を行ってください。

２．防犯センサー、火災センサーの設置位置

３．機械警備の仕組み

ａ．電話回線によるオンラインで各施設と〇〇社のコントロールセンターが２４時間結ばれ監視する。

ｂ．異常発信時には異常をキャッチし、コントロールセンターは内容を確認後、必要状況に応じ、〇〇社の警備委員を異常発生した施設に急行させ、現場を確認するとともに状況に応じ、警察機関や消防機関へ通報される。

ｃ．事故発生時、必要に応じ、決められた緊急連絡先に、〇〇社のコントロールセンターから、通報される。

ｄ．〇〇社のコントロールセンターにて火災信号を受信したときは、職員がいる時間帯においては各施設に通報が入るとともに、事故発生時は消防機関への通報がなされる。

・機械警備連絡先の変更は変更時、随時 FAX にて連絡すること。（機械警備緊急体制）

風に対する安定性の低い仮設遊具に係る安全運用要領

国営みちのく杜の湖畔公園事務所

第１章　総則

１．目的

本運用要領は、国営みちのく杜の湖畔公園事務所(以下「公園事務所」という。)が、維持管理業務を委託する受託者(以下「受託者」という。)に対して、本要領に基づき
仮設遊具ごとに安全管理運営計画書を作成させることにより、仮設遊具の安全な運用を行うことを目的とする。

２．対象とする仮設遊具

国営みちのく杜の湖畔公園の屋外に設置する仮設遊具であって、空気でふくらませるタイプのいわゆるエア遊具(以下「エア遊具」という。)、風の影響を比較的受けやすい変形自転車(以下「変形自転車」という。)、風などの気象の影響が考えられるライドオン遊具(以下「ライドオン遊具」という。)、その他これに類するものとして公園事務所長が指定するものを対象とする。

（１）「エア遊具」とは、送風機の運転により圧力を持つ空気を遊具の中に入れ、遊具の形態を維持するものをいう。

参考資料（エア遊具の例）

エア遊具には、ドーム型、スライダー型、オープン型などがある。



●ドーム型



●スライダー型



●オープン型

（２）「変形自転車」とは、ペダルを用い、かつ、人の力により運転する二輪以上の車であって、道路交通法施行規則 第９条２に規定する普通自転車（ただし、フード等のついたものを除く。）以外をいう。

参考資料 （普通自転車）（道路交通法施行規則第９条２）普通自転車の大きさ及び構造

１　車体の大きさは、次に掲げる長さ及び幅を超えないこと。
　イ　長さ１９０ｃｍ
　ロ　幅６０ｃｍ
２　車体の構造は、次に掲げるものであること。
　イ　側車を付していないこと。
　ロ　１の運転者席以外の乗車装置（幼児用座席を除く。）を備えていないこと。

参考資料（変形自転車の例）





（３）「ライドオン遊具」とは、動力を使用する乗り物で、本要領では風の影響を受けやすい幌、天蓋、屋根、側壁、フード、窓(フロントウィンドウを含む)のうち１つ以上を備えたものをいう。

参考資料(ライドオン遊具の例)

ライドオン遊具には、ミニ汽車やバッテリーカーなどがある。





３．安全管理運営計画書の作成

（１）受託者は、対象となる仮設遊具ごとに、本運用要領に基づく「安全管理運営計画書」を作成し、公園事務所の承認を得なければならない。

（２）安全管理運営計画書には、下記に掲げる事項を定めなければならない。

①受託者は、対象となる仮設遊具の設置及び運用を管理する運用責任者（以下「運用責任者」という。）を定めること。ただし、この運用責任者は仮設遊具の運営業者であることを妨げない。

②運用責任者は、本運営要領の次章以下各編の規定に沿った項目・内容を記載した仮設遊具の設置運営に関する計画書（以下「仮設遊具計画書」という。）を作成すること。

③運用責任者は、仮設遊具計画書を作成する際、必要に応じ、遊具の製造者又はレンタル会社に対して製品仕様、安全運用の条件等を確認すること。

４．安全管理運営計画書に基づく業務執行

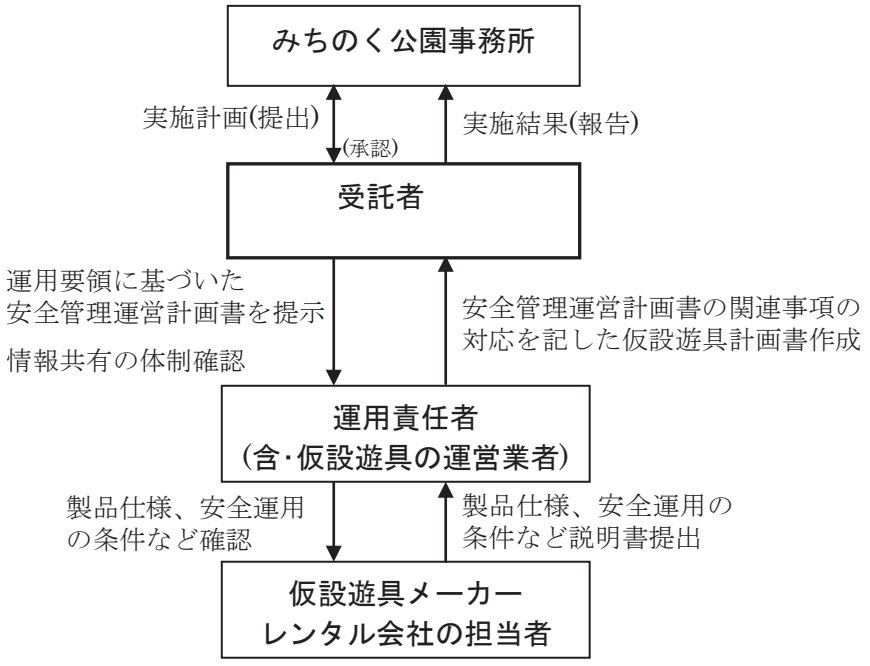
（１）受託者は、安全管理運営計画書に基づき適切に業務を執行するとともに、運用責任者に対して適切に業務を執行するよう指導しなければならない。

（２）受託者は、仮設遊具の運用を行おうとするときは、あらかじめ、実施計画を公園事務所に提出し、その承認を得なければならない。

（３）受託者は、（２）の実施計画作成にあたっては、運用を行おうとする仮設遊具が安全管理運営計画書に基づき安全に運用されることを確認しなければならない。

（４）受託者は、仮設遊具の運用終了後、その実施結果を公園事務所に文書で報告しなければならない。

参考資料（安全管理運営計画書の位置づけと流れ）



第２章　エア遊具 編

１．エア遊具の選定

（１）運用責任者は、次の要件を満たすエア遊具を選定しなければならない。

①製造者による取扱説明書のあるもの。（参考１）

②送風機及び膜体本体とも逆流防止フラップ等のエアダウン対策が講じられているもの。

（２）運用責任者は、仮設遊具計画書に、上記（１）に適合していることを確認できる資料を添付しなければならない。

２．エア遊具の設置環境

（１）運用責任者は、エア遊具の仮設遊具計画書を作成するに当たって、次に掲げる項目について、安全に運営する上で問題がないことを確認しなければならない。

①種類、基数又は台数

②設置場所と安全領域の考え方（樹木や他施設との離隔距離等）

③設置場所の地形条件、接地面の条件

④エアダウン対策

⑤風向風速の変化に伴う遊具の状況変化

⑥突風などを想定したウエイト、アンカー、杭、等（材質材齢なども考慮の上で適切に設置されること）

⑦風の通り道となるような場所でないこと

（２）運用責任者は、上記（１）①から⑦までに掲げる項目ごとに、安全に運営する上で問題がないことを受託者が確認できるように仮設遊具計画書を作成しなければならない。

３．運用条件

（１）運用責任者は、仮設遊具の設置場所の地形条件、周辺施設との関連、風の通り道等について現地での安全性を確認した上で仮設遊具の運用を行わなければならない。

（２）運用責任者は、暴風、暴風雪、大雨、大雪、竜巻注意情報の防災気象情報に注意し、暴風、暴風雪、大雨、若しくは大雪についての警報が出た場合、又は竜巻注意情報が出た場合は、運用を直ちに中止しなければならない。（参考２）

（３）（２）にかかわらず、運用責任者は、エア遊具の設置場所近傍において、風速計で地上高３～５ｍの風速を計測し、瞬間風速８ｍ/ｓを超えた場合には運用を中断し、瞬間風速１０ｍ/ｓを超えた場合には運用を中止した上で、利用者を避難させ

るとともに、膜体の撤収を開始しなければならない。

（４）運用責任者は、襲雷警報機で概ね１５ｋｍ以内に雷が接近した旨の情報を受託者からの連絡等により得た場合は、新規利用者の受付を中止しなければならない。また、受託者からの連絡又は避難放送により、概ね１０ｋｍ以内に雷が接近した旨の情報を得た場合には、速やかに全員を安全な所へ誘導し避難させなければならない。

参考資料(国営みちのく杜の湖畔公園管理運営マニュアル)H20.4.1 改訂

１０〕緊急・災害対策

②災害

ハ）雷雨

（１）襲雷警報機により判断し、放送等の対応を行う

段階		表示ランプ・ブザー	電流計の変化	雷雲までの距離	到達時間	行動内容
1	発生	第 1 注意報の点灯。断続音（ピッピッピッ）の開始	なし	25～30km	30～60 分	・今後の動きに注意
2	接近	第 1 注意報の数回の点灯。点灯ピッチが詰まってくる	2～3μA	15km以内	30 分以内	・ボートハウスへ連絡。 ・放送係待機
3	避難	第 1 注意報が連続的になる。第 2 注意報の点灯（ピロピロ音）の開始	小刻みな動き始まる。緑針の超過	10km以内	10～20 分以内	・避難放送開始。各セクションへ連絡 ・ボートハウスも同時に放送若しくは救急用ボートで上陸を促す。（必要に応じて事務所より応援に行く） ・各セクションは入園者へ注意を呼びかけ誘導する。 ・事務所職員によるパトロールで逃げ遅れた人の救助
4	危険	落雷警報の点灯。高い連続音（ビー）	黒針が小刻みに動き出す	頭上		・避難放送を繰り返す。 ・通過中放送を繰り返す。
5	解除	第 1 注意報の終息	0 点への復帰	通過中及び通過後		・避難解除放送

（５）運用責任者は、外気温が 30℃以上になった場合には、ドーム型エア遊具の運用を中止し、利用者を仮設遊具から退避させなければならない。

（６）運用責任者は、仮設遊具の運用を開始するに当たっては、安全運用に支障がないことを確認し、受託者に報告し承認を得なければならない。また、気象条件等により仮設遊具の使用を中断、中止しその後再開するに当たっても同様とする。

（７）運用責任者は、仮設遊具計画書に、上記（１）から（６）までに関する具体の運用条件、基準等を記載しなければならない。

４．運用体制

（１）運用責任者は、下記に掲げる事項を遵守しなければならない。

①製造者の取扱説明書及び運用環境などを十分考慮し、適切な運用を行う為の要員を配置し、最低２名は常駐させること。

②気象情報その他の各種情報を常に掌握し、「３．運用条件」に示される条件下では、直ちに所定の処置を講じること。

③中止、撤去の状況になったら迷うことなく、直ちに中止、撤収を指示、確認し、状況を速やかに受託者へ報告すること。

（２）受託者は、他の仮設遊具の運用責任者とも連携し、常に気象情報等の共有に努めなければならない。

（３）受託者は、安全管理計画に基づき必要があると認める時は、運用責任者に対し適切な指導を行うものとする。

（４）運用責任者は、受託者及び他の遊具の運用責任者と事前に協議した上で、仮設遊具計画書に、上記（１）及び（２）に関する具体の運用体制を記載しなければならない。

５．気象等の情報連絡体制

（１）受託者及び運用責任者は気象情報（注意報、警報等）に注意しなければならない。

（２）受託者は気象観測の情報を含め、必要に応じ情報を園内放送、携帯電話、携帯メール等で共有するものとする。

（３）運用責任者は、受託者と事前調整し仮設遊具計画に、上記（１）及び（２）に関する具体の情報連絡体制を記載しなければならない。

第３章　変形自転車 編

１．変形自転車の選定

（１）運用責任者は、次の要件を満たす変形自転車を選定しなければならない。

①製造者による取扱説明書のあるもの。（参考３）

②車輪・フレーム・フード等に安全上のがたつきが無いこと。

③ブレーキの操作･制動が確実にできるもの。

（２）運用責任者は、仮設遊具計画書に、上記（１）に適合していることを確認できる資料を添付しなければならない。

２．変形自転車の運用環境

（１）運用責任者は、変形自転車の運用を計画するにあたって、次に掲げる項目について、安全に運営する上で問題がないことを確認しなければならない。

①運用場所の広さ等と導入種類、台数

②運用場所の範囲と安全領域の考え方(接触を防ぐための措置等)

③運用場所の地形条件、地面の条件（傾斜、舗装面の状態等）

④突風など気象の変化を踏まえた運用場所の設定

⑤突風など気象の変化に対する配慮事項（風除け設置など）

（２）運用責任者は、上記（１）①から⑤までに掲げる項目ごとに、安全に運営する上で問題がないことを受託者が確認できるように仮設遊具計画書を作成しなければならない。

３．運用条件

（１）運用責任者は、仮設遊具の設置場所の地形条件、周辺施設との関連、風の道等について現地での安全性を確認した上で仮設遊具の運用を行わなければならない。

（２）運用責任者は、暴風、暴風雪、大雨、大雪、竜巻注意情報の防災気象情報に注意し、暴風、暴風雪、大雨、若しくは大雪についての警報が出た場合、又は竜巻注意情報が出た場合は、運用を直ちに中止しなければならない。（参考２）

（３）（２）にかかわらず、運用責任者は、運用場所近傍において、吹き流し又は風速計で風速を計測し､瞬間風速１０ｍ/ｓを超えた場合には運用を中止しなければならない。ただし、取扱説明書等にこれを下回る風速で運用中止を求める旨の記載がある場合はそれに基づき運用を中止しなければならない。

（４）運用責任者は、襲雷警報機で概ね１５ｋｍ以内に雷が接近した旨の情報を受託者からの連絡等により得た場合は､新規利用者の受付を中止しなければならない。

また、受託者からの連絡又は避難放送により、概ね１０ｋｍ以内に雷が接近した旨の情報を得た場合には、速やかに全員を安全な所へ誘導し避難させなければならない。

（５）運用責任者は、仮設遊具の運用を開始するに当たっては、安全運用に支障がないことを確認し、受託者に報告し承認を得なければならない。また、気象条件等により仮設遊具の使用を中断、中止しその後再開するに当たっても同様とする。

（６）運用責任者は、仮設遊具計画書に、上記（１）から（５）までに関する具体の運用条件、基準等を記載しなければならない。

４．運用体制

（１）運用責任者は、下記に掲げる事項を遵守しなければならない。

①製造者の取扱説明書及び運用環境などを十分考慮し、適切な運用の為の要員を配置、台数により協議して決定すること。

②この要員に、適切な運用を行うため安全に関する教育を、必要に応じ行うこと。

③気象情報をはじめ各種情報を常に掌握し、「３．運用条件」に示される条件下では、直ちに所定の処置を講じること。

④中止、撤去の状況になったら迷うことなく、直ちに中止、撤収を指示・確認し、状況を速やかに受託者へ報告すること。

（２）受託者は、他の仮設遊具の運用責任者とも連携し、常に気象情報等の共有に努めなければならない。

（３）受託者は、安全管理計画に基づき必要があると認める時は、運用責任者に対し適切な指導を行うものとする。

（４）運用責任者は、受託者等と事前調整し仮設遊具計画に、上記（１）及び（２）に関する具体の運用体制を記載しなければならない。

５．気象等の情報連絡体制

（１）受託者及び運用責任者は気象情報（注意報、警報等）に注意しなければならない。

（２）受託者は気象観測の情報を含め、必要に応じ情報を園内放送、携帯電話、携帯メール等で共有するものとする。

（３）運用責任者は、受託者と事前調整し仮設遊具計画に、上記（１）及び（２）に関する具体の情報連絡体制を記載しなければならない。

第４章　ライドオン遊具 編

１．ライドオン遊具の導入選定

（１）運用責任者は、次の要件を満たすライドオン遊具を選定しなければならない。

①製造者による取扱説明書のあるもの。（参考４）

②製造後に適切な保守管理が行われ、その記録があるもの。

（２）運用責任者は、仮設遊具計画書に、上記（１）に適合していることを確認できる資料を添付しなければならない。

２．ライドオン遊具の設置環境

（１）運用責任者は、ライドオン遊具の運用を計画するにあたって、次に掲げる項目について、安全に運営する上で問題がないことを確認しなければならない。

①運用場所の広さ等と導入種類、台数

②運用場所の範囲と安全領域の考え方（接触を防ぐための措置等）

③運用場所の地形条件、地面の条件（斜面、路面の状態等）

④雨風など気象の変化を踏まえた運用場所設定の環境条件と配慮事項（幌の開閉方法等）

（２）運用責任者は、仮設遊具計画書に、上記（１）①から④までに掲げる項目ごとに、安全に運営する上で問題がないことを受託者が確認できるように仮設遊具計画書を作成しなければならない。

３．運用条件

（１）運用責任者は、仮設遊具の運用場所の地形条件、周辺施設との関連、風の道等について現地での安全性を確認した上で仮設遊具の運用を行わなければならない。

（２）運用責任者は、暴風、暴風雪、大雨、大雪、竜巻注意情報の防災気象情報に注意し、暴風、暴風雪、大雨、若しくは大雪についての警報が出た場合、又は竜巻注意情報が出た場合は、運用を直ちに中止しなければならない。（参考２）

（３）運用責任者は、取扱説明書等に運用中止に関する風速に係る記載がある場合はそれに基づき運用を中止しなければならない。（ただし、（２）に該当する場合は直ちに運用を中止しなければならない）

（４）運用責任者は、襲雷警報機で概ね１５ｋｍ以内に雷が接近した旨の情報を受託者からの連絡等により得た場合は、新規利用者の受付を中止しなければならない。また、受託者からの連絡又は避難放送により、概ね１０ｋｍ以内に雷が接近した旨の情報を得た場合には、速やかに全員を安全な所へ誘導し避難させなければな

らない。
（５）運用責任者は、仮設遊具の運用を開始するに当たっては、安全運用に支障がないことを確認し、受託者に報告し承認を得なければならない。また、気象条件等により仮設遊具の使用を中断、中止しその後再開するに当たっても同様とする。
（６）運用責任者は、仮設遊具計画書に、上記（１）から（５）までに関する具体の運用条件、基準等を記載しなければならない。

４．運用体制

（１）運用責任者は、下記に掲げる事項を遵守しなければならない。
①製造者の取扱説明書及び運用環境などを十分考慮し、適切な運用の為の要員を配置、台数により協議して決定すること。
②この要員に、適切な運用を行うため安全に関する教育を、必要に応じ行うこと。
③気象情報をはじめ各種情報を常に掌握し、「**３．運用条件**」に示される条件下では、直ちに所定の処置を講じること。
④中止、撤去の状況になったら迷うことなく、直ちに中止、撤収を指示・確認し、状況を速やかに受託者へ報告すること。
（２）受託者は、他の仮設遊具の運用責任者とも連携し、常に気象情報等の共有に努めなければならない。
（３）受託者は、安全管理計画に基づき必要があると認める時は、運用責任者に対し適切な指導を行うものとする。
（４）運用責任者は、受託者等と事前調整し仮設遊具計画に、上記（１）及び（２）に関する具体の運用体制を記載しなければならない。

５．気象等の情報連絡体制

（１）受託者及び運用責任者は気象情報（注意報、警報等）に注意しなければならない。
（２）受託者は気象観測の情報を含め、必要に応じ情報を園内放送、携帯電話、携帯メール等で共有するものとする。
（３）運用責任者は、受託者と事前調整し仮設遊具計画に、上記（１）及び（２）に関する具体の情報連絡体制を記載しなければならない。

附則

本要領は平成 21 年 4 月 1 日より施行する。
本要領は、必要に応じ、随時見直しを行うものとする。

〈参考１〉：製造者による取扱説明書の記載項目の参考例(エア遊具)

・製品名称、製造年月日、仕様、付属品リスト（送風機を含む）
・設営方法、撤収方法及び手順（図解、写真等で分かり易く表現されているもの）
・設置場所の安全確認（地表面又は床面の条件、水平、周辺の障害物との必要離隔）
・気温・雨・雪・強風等の気象条件、特に使用風速基準の明示
・グラウンドシート
・膜体の広げ方
・ウエイト又は杭の仕様、設置数、設置場所、取り付け方法
・送風機の扱い方、設置数、設置場所、膜体との接続方法、エアダウン対策
・電源の必要容量、配線方法、延長ケーブルの使用制限、コンセントの抜け防止策
・膜体の膨らませ方とその際の注意事項（ジッパー数や場所の記載等）
・立ち入り禁止エリア（送風機まわり、アンカーまわり等）の提示
・定員並びに使用・運営法及び運営要員の最少人数とその配置場所
・物理的利用制限（利用者の最大許容体重、身長、年齢等の推奨条件又は制約条件）
・その他の利用制限
・禁止事項、注意事項
・保守管理方法及び輸送方法
・点検方法、点検項目、点検頻度
・定期点検内容及び頻度
・製品保証条件、保証期間、加入保険
・連絡先

〈参考２〉：強風注意報、暴風警報の発令基準(宮城県)等

・強風注意報…平均風速１３m/ｓ以上(となる恐れがある場合)
・暴風警報　…平均風速１８m/ｓ以上(となる恐れがある場合)

※平均風速とは、地上気象観測では、地上約１０mの高さにおける**１０分間の風速の平均値**をいう。

＊瞬間風速…０．２５秒ごとに更新される３秒(１２サンプル)平均。

世界気象機関の基準。気象庁も 2007 年 12 月からこれを採用。これまでの０．２５秒ごとの単独の値をとる方式と比べて６～１０%程度小さな値になるが、突風が建築物などに加える仕事の大きさをより正確に反映することができるといわれている。

＊瞬間風速１０m/秒の目安…道路の吹き流しが水平になる。傘が差しにくい状態。
＊最大瞬間風速…瞬間風速の最大値。
＊突風率…ある時間内における最大瞬間風速を平均風速で除した値。
　　一般的には１．５～１．６くらい。
＊風圧力は風速の２乗に比例する。

〈参考３〉：製造者による取扱説明書の記載項目の参考例（変形自転車）

・製品名称、製造年月日、仕様
・設営方法並びに撤収方法及び手順
・設置場所の安全確認（地表面又は床面の条件、水平、周辺の障害物との必要離隔）
・気温・雨・雪・強風等の気象条件、特に使用風速基準の明示
・立ち入り禁止エリアの提示
・定員並びに使用・運営方法及び運営要員の最少人数とその配置場所
・物理的利用制限（利用者の年齢等の制約条件）
・禁止事項、注意事項
・保守管理方法及び輸送方法
・点検方法、点検項目、点検頻度
・定期点検内容及び頻度
・製品保証条件、保証期間、加入保険
・連絡先

〈参考４〉：製造者による取扱説明書の記載項目の参考例（ライドオン遊具）

・製品名称、製造年月日、仕様、付属品リスト
・設営方法並びに撤収方法及び手順
・設置場所の安全確認（地表面又は床面の条件、水平、周辺の障害物との必要離隔）
・気温・雨・雪・強風等の気象条件、特に使用風速基準の明示
・レール設置の最小半径又は推奨半径
・立ち入り禁止エリアの提示
・定員並びに使用・運営法及び運営要員の最少人数とその配置場所
・物理的利用制限（利用者の最大許容体重、身長、年齢等の推奨条件又は制約条件）
・その他の利用制限
・禁止事項、注意事項
・保守管理方法及び輸送方法
・点検方法、点検項目、点検頻度
・定期点検内容及び頻度
・製品保証条件、保証期間、加入保険
・連絡先

みちのく公園臨時ヘリポート管理運営要領について

みちのく公園臨時ヘリポート管理運営要領を次のとおり定める。

国営みちのく杜の湖畔公園工事事務所長

みちのく公園臨時ヘリポート管理運営要領

(目的)

第1条　この要領はみちのく公園における臨時ヘリポート(以下「臨時ヘリポート」という。)の管理及び運営について必要な事項を定めることを目的とする。

(名称及び場所)

第2条　臨時ヘリポートの名称及び場所は次のとおりとする。

[一]名称：みちのく公園(湖畔ひろば)

場所:宮城県新柴田郡川崎町大字小野字二本松

[二]名称:湖畔公園第6駐車場

場所:宮城県新柴田郡川崎町大字小野字二本松53-9

(適用範囲)

第3条　臨時ヘリポートは異常な自然現象等に伴う河川災害及び地震・津波等の緊急時における災害復旧・人員及び物資の輸送・情報の収集並びに伝達・医療活動等のための基地として緊急使用(以下「緊急使用」)するものとする。

また、緊急使用以外であっても次の各号た掲げる場合には使用(以下「平常使用」)できるものとするが、原則として公益法人等を含む公的機関及び公的使用目的の使用に限るものとする。

[一]水防及び道路災害等の演習もしくは訓練等を行う場合。

[二]治水及び道路事業等に必要な各種の調査等を国土交通省の委託を受けて行う場合。

[三]避難・救助・救難活動並びに緊急医療活動等で、国営みちのく杜の湖畔公園工事事務所長がその使用をやむを得ないものとして認めた場合。

[四]その他、特に国営みちのく杜の湖畔公園工事事務所長がその使用を必要と認めた場合。

(管理)

第4条　臨時ヘリポートの維持管理は公園管理施設として国営みちのく杜の湖畔公園工事事務所長が行う。

(緊急使用)

第5条　緊急使用する場合は、国営みちのく杜の湖畔公園工事事務所長の指示又は許可を得るものとする。

(平常使用)

第6条　平常使用する場合は、あらかじめ臨時ヘリポート使用許可申請書を国営みちの

く杜の湖畔公園事務所長に提出して許可を受けるものとする。
2. 前項の規定による場合であっても、緊急使用が見込まれる事態が発生したときは、国営みちのく杜の湖畔公園工事事務所長は使用中止を指示することができる。この場合は、国営みちのく杜の湖畔公園事務所長は速やかに許可受者に通知するものとする。

(附則)
この要領は平成13年10月22日から施行する。
臨時ヘリポート使用許可書(緊急・平常)
(文書番号)
平成　年　月　日

国営みちのく杜の湖畔公園事務所長殿

申請者:住所
氏名　印
担当(者)部署
連絡先

臨時ヘリポートの使用許可を受けたいので、下記により申請します。

記

1. 使用臨時ヘリポート名
・みちのく公園(湖畔のひろば)
・湖畔公園第6駐車場
2. 使用目的・理由
3. 使用航空機
4. 使用期間
自:平成　年　月　日
至:平成　年　月　日

注1)　緊急・平常の区分は該当するものを○ で囲むこと。
注2)使用臨時- リポート名は該当するものを○ で囲むこと。

臨時ヘリポート使用許可書(緊急・平常)
国東整杜公調設第号
平成　年　月　日

殿

国営みちのく杜の湖畔公園事務所長

平成　年　月　目付け○○○第○○号で申請があった臨時- リポート使用について、別紙条件書を添付して下記のとおり許可する。

記

1. 使用臨時ヘリポート名
・みちのく公園(湖畔のひろば)
・湖畔公園第6駐車場

2. 使用目的・理由

3. 使用航空機

4. 使用期間
白:平成　年　月　日
至:平成　年　月　日

注1)緊急・平常の区分は該当するものを○ で囲むこと。
注2)使用臨時ヘリポート名は該当するものを○ で囲むこと。

条　件

1, 許可を受けたものは、使用に際しては事前に国営みちのく杜の湖畔公園事務所長(以下「事務所長」という。)に日時、使用理由を連絡すること。
ただし、緊急事態への対処による使用の際など、事前連絡ができなかった場合は事後速やかに連絡すること。
また、訓練等で使用する場合は、極力公園休園日や利用者の少ない時期に実施すること。
2. 許可を受けたものは、使用に際しては入園者の安全を守るよう必要な事故防止措置を講ずるとともに、使用者に起因して第三者に損害を与えた場合は自らの負担を持って損害の賠償をすること。

3. 許可を受けたものは、使用に際しては公園施設を損傷、汚損しないよう注意するとともに、損傷、汚損した場合はこれを修理し、もしくは現状に回復し、または損傷を賠償すること。
4. 許可を受けたものは、使用に際して事故等異常が発生した場合、または使用区域に異常を発見した場合は直ちに事務所長に報告すること。
5. 許可を受けたものが、使用期間を満了後も引き続き使用するときは、期間満了1ケ月前までに前回許可文書、及び条件書の写しを添えて申請すること。
6. 許可を受けたものが自らその内容を変更しようとするときは、速やかに当初の申請に準じて行うこと。
7. 公園の運営、その他公益上やむを得ぬ必要が生じた場合など、許可を取り消すことがある。この場合許可を受けたものは補償の請求、異議の申し立て等をすることができない。

国東整杜公調設第79号
平成13年10月22日

都市再生機構
東日本支社長殿

東北地方整備局
国営みちのく杜の湖畔公園事務所長

みちのく公園臨時ヘリポートの管理運営について（通知）

みちのく杜の湖畔公園では、災害発生時の迅速な情報収集、災害対策用資機材の輸送や医療活動等を目的とした、災害対策用臨時ヘリポートを設置し運用することになりました。
つきましては、公団管理区域において別紙のとおり臨時ヘリポートの管理運営を行うので通知します。

国東整杜公調設第80号
平成13年10月22日

(財)公園緑地管理財団
みちのく公園管理センター所長殿

東北地方整備局
国営みちのく杜の湖畔公園事務所長

みちのく公園臨時ヘリポートの管理運営について(通知)

みちのく杜の湖畔公園では、災害発生時の迅速な情報収集、災害対策用資機材の輸送や医療活動等を目的とした、災害対策用臨時ヘリポートを設置し運用することになりました。
つきましては、公園区域において別紙のとおり臨時ヘリポートの管理運営を行うので通知します。

自然共生園・里山地区
管理運営・維持管理の手引き（案）

自然共生園
管理運営・維持管理の手引き（案）

（改　訂）

平成 27 年 3 月

国営みちのく杜の湖畔公園事務所

目　次

■自然共生園　管理運営・維持管理の手引き（案）（改訂）

序. 自然共生園の理念と方針

Ⅰ. 利用運営

1－1　利用運営の目標

1）一般利用者に対する利用運営　繁忙期　閑散期　一般利用者への情報提供

2）体験利用者に対する利用運営　体験利用方法　情報提供　エコキャンプ・南地区利用者誘致

3）年間体験利用者に対する利用運営　体験ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの種類　体験利用者の募集方法　利用の方法　評価の発信

4）ボランティアに対する利用運営　参加の推進　募集方法　活動、待遇、評価、発信

5）身体障害者等に対する利用運営　受け入れ・対応　利用補助

1－2　施設・自然の維持・運用

1）耕作地　作付　景観　有機農法　体験利用　実験農園　案内　里山資源活用　維持業務

2）水田　作付　景観　有機農法　ワラ等の活用　育成管理・体験利用　農事暦の実施

3）果樹園　育成計画　有機農法　収穫物の活用　育成管理・体験利用

4）野草園・湿生花園　育成計画　無農薬育成　紹介・観察会　解説　人材育成　体験利用

5）採草区（茅場など）　育成計画　茅場育成　自然資源の活用　自然共生の行事の実践・紹介

6）樹林地　林床の野草の育成計画と実施　樹林地の自然の紹介・観察会の開催

7）水路・河畔　自然環境・安全の確保　観察会の開催

8）自然共生情報館　案内　展示更新　マップ　音声案内　映像の素材収集　清掃と飾り付け　毎日行う維持業務

9）知恵体験舎　収穫物活用　郷土の知恵、新技術実践　研修　活動環境　里山活用ものづくり

10）家畜舎　家畜展示　繋留放牧による除草　ボロ出し、厩肥づくり　毎日行う維持業務

11）炭焼き窯　窯の展示・活用　技術の伝承

12）施設の復旧・修繕・改善の要請

Ⅱ. 運営・利用規則

2－1　運営内容・利用規則

1）安全衛生管理　情報　緊急連絡　安全対策　傷害保険　救急・防災、応急処置　防犯・火災

2）利用・参加の平等性・権利確保　参加募集の方法　ユニバーサルデザイン　著作権・肖像権

3）景観管理・利用管理　美観維持　法適合　利用指導・マナー管理　省エネルギー・再利用促進

4）記録・報告

5）管理車両規定

6）視察への対応

2－2　利用促進

1）案内・情報提供

2）広報・宣伝

3）企画・新規プログラム開発

4）スケジュール管理

5）運営の質の管理

6）利用・運営の改善

別添 P234

２−３　利用規則（一般利用者、ボランティア、スタッフ共通）

１）無料利用と有料利用

２）開園時間・管理運営時間

３）自然への行為制限

４）火気の使用

５）ペットの入園

６）飲食物の管理

７）水・電気などの使用

８）施設補修、仮設物の設置・管理

２−４　財務管理

１）委託業務の適正運営

２）備品管理　　リストの作成・更新　貸与施設の損傷

３）自主事業・運営サービスの有料化

Ⅲ. 運営体制

３−１　管理運営体制

１）責任・義務の明確化　　スタッフ　ボランティア

２）運営水準の改善・利用規則の遵守

３）管理運営に携わる人材の構成

３−２　連絡・協議・研修

１）連絡体制

２）協議体制

３）研修

３−３　責任・報酬

１）スタッフ

２）ボランティア

３−４　体制の継続

１）運営会議

Ⅳ. 管理運営の参考実施回数等

「自然共生園　管理運営・維持管理の手引き」の位置づけ

この手引き書は、「平成22年～23年度みちのく公園の里地・里山区域における市民参加型管理運営の試行検討業務」において検討された、運営維持管理計画の成果品として国が作成した。これは、「国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務個別仕様書」の自然共生園の参考資料として、管理受託者、ＮＰＯ団体等が管理業務を行う上での手引書である。

この手引き書のより実務的な内容を記載した分冊として、「自然共生園　植物管理の手引き（案）」を作成した。

序. 自然共生園の理念と方針

自然を精神的な拠り所として畏敬の念をもち、厳しく、優れた自然との共生の知恵や技が色濃く残る東北地方の生活文化は、自然と人間の営みを深くつなぎ合わせた「自然共生の文化」そのものである。この精神、知恵、技を後世に引き継ぎ、これからの環境配慮型社会のモデルとして現代生活の中で活かしていくことは、新しき未来への礎を築く。

国営みちのく杜の湖畔公園において、東北地方の魅力である豊かな自然や里地里山が織りなす「美しい東北」の心象を再現し、観光拠点として交流移動・移動人口を増大させることが求められている。都市公園における「自然共生」への取り組みは、これまで興味が無かった人も公園利用の中で「自然共生」と出会い、楽しみながら興味を深めていく導入の場としての普及効果が期待されている。自然共生園・里山地区では、里山から里につながる自然と人間生活との関係性を「さと～のら～のべ～やま」というシーナリーとして表現することと、その中で営まれてきた生活文化を「自然共生」という切り口で創造的に再現し、活用していくことが命題となっている。

「自然共生園」は、
・東北地方の自然共生の文化や知恵を伝え現代に活かす
・人の暮らしとのかかわりで形成された東北地方の里地景観を再生し、その魅力を伝える
・五感を使ってその自然がもたらす恵みや技を体感し自然共生や資源循環について考え学ぶ場

として位置づけられている。

公園利用の中で「自然共生」と出会い、楽しみながら興味を深めていく「導入の場」として、更には、「実生活の中で自然共生を実践する手法を身につけること」を最終的な目標として、管理運営に取り組むことを基本方針とする。

Ⅰ.利用運営

1－1　利用運営の目標

みちのく自然共生園の各種利用者に対して提供できる利用サービスの水準を以下のように設定する。自然共生の活動を体験して楽しんでもらうことで、東北地方の自然共生の知恵を学び、東北地方の自然共生文化や環境意識等に関して、自己啓発してもらえることを目標とする。自然共生園のコンセプトを重視し、その特性を活かした運営に留意する。

1）一般利用者に対する利用運営

一般利用者とは、立ち寄り利用など、明確な利用計画をもたずに訪れて、景観、展示、散策などを楽しむ利用者のことを指し、一般利用者には自然共生園の魅力と利用の仕方を知ってもらい、次の来園時には体験利用に移っていただき、自然共生園のファンになってもらえるように体験利用への参加に誘導する。随時、随所で展開する。

①繁忙期（春、秋、夏休みの土日祭日）

立ち寄りの利用も含めて、自然共生園には、多くの利用者が滞在すると考えられるため、効率よく自然体験をしてもらえる案内を実施する。

情報館の展示見学及び園内の散策順路を設定して、興味や滞在時間に応じて、要所を見てもらえるようにコース案内を行う。

繁忙期のための「セルフガイドのコース」を設定し、資料を用意しておく。

情報館で自然共生園内の見どころやトピックスを情報掲示板や展示園内マップなどに掲載することで、利用者に対して情報提供を行う。　・・・・Ⓐ

農園、果樹園、野草育成地では、現在つくっている作物、咲いている花などについて写真付きなどの簡易サインで案内する。草抜き、芽欠きなど簡易な作業をお願いするなどして、知ること、参加体験することを仕掛ける。

知恵体験舎では、収穫物を活用したお茶と漬物、手作り菓子などを試食体験してもらい、場合により材料費及び体験参加料をもらう。作物の加工過程を写真付きなどの簡易サインで説明する。

このような案内、サービス、仕掛けを積極的に行う。

②閑散期（繁忙期以外）

平日や春・秋以外の休日には、中高齢者や遠足などの団体利用が多くなる傾向がある。来園者が多くいる時に呼びかけ、情報館での解説を実施して自然共生園のよさを知ってもらう。遠足などの団体利用に対してもテーマ、年齢に応じてガイドウォークを実施してニーズを把握し、リピート利用につなげられるように努力する。

閑散期に利用してもらう人数を増やすことが利用の質を高め、利用の平準化で施設利用効率がよく、運営者にとっても対応しやすく望ましい。このようなリピート利用につながるサービスを積極的に行う。

③一般利用者への情報提供

ＨＰなどにトピックス、自然の見どころなどを掲載する。

公園ＨＰに自然共生園のサイトをつくって情報発信を行う。

④一般利用者向けの行催事

行催事のプログラムは、東北地方の自然共生文化に係るものとし、収穫祭など、自然共生園の趣旨に相応しいものとする。ボランティアの協力を得る場合は、内容をボランティアとともに検討する。行催事がボランティア活動の支障や負担にならないように留意する。・・・Ⓑ

２）体験利用者に対する利用運営

体験利用者とは、目的をもって参加体験に来てくれる利用者を指し、継続的な利用につなげてもらえる利用サービスを提供する。長期の継続体験ができない利用者に対して、２～４回程度のシリーズ体験も用意する。情報館で受付してプログラムを開始する。

①体験利用の方法

体験利用のメニューとして、「農園での植え付け、移植、間引き、収穫、除草など」の体験者を募集する。

体験利用の種類によっては、活動時に一般利用者と区別できる印をつけてもらう。このような体験利用の提供を積極的に行う。　　・・・・Ⓒ

②体験利用の情報提供

前もって、または当日の申し込みにより、行事参加やガイドウォークや各種イベントに参加する利用者に対して、利用情報提供を事前に行う。ＨＰにイベント開催やガイドウォークの案内を出して案内する。

道具や人数制限の必要な体験については、前もって予約してもらうシステムとして、ＨＰ返信メール、ＦＡＸなどで受付ける。このような体験利用の情報提供を積極的に行う。

③エコキャンプ宿泊者・南地区利用者等の誘致

エコキャンプ宿泊者･南地区利用者に対して利用情報の提供､案内を行って利用を促進する。公園管理者との協議により、エコキャンプに宿泊しての体験利用を企画する。

３）年間体験利用者に対する利用運営

予め年間設定した日にプログラム運営する。体験利用者が楽しめ、学習できる体験を提供する。

農園の作物の育成・加工、野草園の環境整備など、施設の維持管理・活用に貢献する。

①年間体験プログラムの種類

年間体験利用のメニューとしてボランティアと共に作業ができる「農園の活動（植え付け、間引き、収穫、調理、実験農園など)」「自然観察等の活動　自然再生の活動（野草育成など)」で、ボランティア活動登録につながるようなプログラムを主とし、目標に向かって年間作業を行う。技術的にも上達することを目標にしていく。このような年間体験利用のプログラム活動を積極的に行う。　　・・・・Ⓓ

②年間体験利用者の募集方法

募集方法は前年度に新聞折り込み、チラシ配布、公園ＨＰなどで公募して抽選で決定し、会員登録してもらう。

③年間体験利用の方法

年間体験プログラムに沿って、活動場所に集合して一定時間の活動を行う。活動時には、目立つ色の名札など、一般利用者と区別できる印をつけてもらう。

４）ボランティアに対する利用運営

ボランティアについても公園利用の一形態として捉え、参加を促進していく。ボランティアには、一般利用者、体験利用者、継続体験利用者の案内、準備、運営を楽しんで協力してもらえるようにしていく。

①ボランティア参加の推進

川崎町、仙台市など周辺の地域住民の参加を促進していく。各種活動に協力してもらえる一定の基礎知識を備えたボランティアを利用者の数に伴って増やしていく。　　・・・Ⓔ

②ボランティアの募集方法

年間体験利用者にボランティア募集の案内をするほか、公園ＨＰなどで募集してボランティアとして活動してもらい、研修・認定後に正式に登録する。

③ボランティアの活動、待遇、評価、発信

ボランティアは、ガイドウォーク、農園・野草園の育成作業などの利用サービス、プログラムの運営、維持管理に協力を要請する。活動日、準備日に無料で入園の特典を与えるが、管理運営のルールに従ってもらう。定期的に技術向上の研修を行い、公園での活動を楽しめるように関わり方の改善を行っていく。各種活動を活発に行ってもらえるように、提案を聞く機会を設け、企画をつくって実施していく。立場を明確にするため、規定のベストなどを着用して、一般利用者と区別できるようにする。

④フォローアップ研修

自然共生園の趣旨の理解を深め、活動の主体性につなげるため、自然共生園のコンセプトや特性について、自然共生園の計画を熟知する専門家等による研修を実施する。・・・Ⓕ

５）身体障害者等に対する利用運営

①受け入れ・対応

身体障害者等の利用に対しても一般利用者、体験利用者として平等に受け入れ、できる限り同様の利用ができるように対応する。（障害者手帳、療養手帳、精神障害者保健福祉手帳を持つ利用者に対して、体験参加費を免除するなどの処置を行う。）

車いす使用者の活動の受け入れ、知的障害者、幼児、高齢者などの利用者等に対する参加できるプログラムに幅をもたせる。

②利用補助

法適合した移動等円滑化園路、介助者ありのバリアフリールートを設定し、車いすを備品として用意し、利用方法、備品などについて案内する。

園路、木道・デッキなど利用が可能になるよう案内を行い、介助の申し入れに応じて活動の補助を行う。

1－2　施設・自然の維持・運用

自然環境、自然資源の維持・育成に関しては、多様性の維持と東北地方の自然と人との共生関係を表現できる状態で管理していく。野草育成や除草に関する具体的な管理内容は「自然再生の手引き」による。特に、野草育成箇所等の自然再生に係る管理作業については、管理作業範囲ごとに、作業着手前に現場にて、自然共生園の自然再生計画を熟知する専門家が指導を行い、要点や留意事項等の周知を図る。生態系に係る留意事項等については、作業中、完了時も適宜、専門家との確認を行い、適正な管理が実施できるようにする。

閑散期には公園管理者と協議の上、プログラム利用のない施設の一般利用者の利用を休止することができる。

１）耕作地

①作付計画と実施

一部の休耕地を除き、計画に沿って郷土の作物や東北地方らしい景観作物を継続的に育てる。作付け計画は次年度を計画して継続できるよう準備する。　　・・・・Ⓖ

②景観管理

ムラ、ノラ、ノベの里地の暮らしを感じさせる風景を一年通して維持管理する。東北地方に係わりの深い作物や花卉などによる修景を積極的に行い、みちのくの風景に合わないマイナスの景観を排除する。

③有機農法の実践

化学薬品や石油製品等を用いず、自然素材で施肥、害虫駆除、雑草防除を行う。

自ら自然農薬をつくり用いることを実践する。但し、周辺の農園に影響が出る場合などに配慮して対処を行う。

④協働農園の育成管理・体験利用

スタッフ、ボランティアによる基礎的な管理の上に、年間体験利用者による育成、収穫活動を年間通じて行う。　　・・・・Ⓗ

案内看板や農園だよりなどで作業や現況をお知らせして、体験利用者、一般利用者の参加も受け入れる。計画に沿って各種野菜の植え付け、間引き、収穫などを行う。

⑤実験農園の育成管理・体験利用

年間体験利用者の中で希望する人、グループの参加を募り、計画に沿って各種野菜の育成実験を行う。特に景観、自然農法の維持について配慮し、一定のルールのもとに育成管理を行う。成果の発表を行う。

⑥作物育成の案内・体験案内

育成中の作物の紹介、育成状況や育成作業について簡易なサインで案内する。・・・①

手入れ時期には、公園利用者が参加体験できる作業の案内を追加して案内して、体験してもらえるようにする。

⑦毎日行う維持業務

・作物の状況、軽微な世話、道具類の点検

・園路、水路などのゴミ取り、掃き掃除、畦、畑の除草、枯れ葉の除去など

２）水田

①作付計画と実施と景観管理

作付計画を作り、粳米、餅米などを継続的に育てる。食文化体験、加工、保存などに活用する。ハサ掛けなどの景観を演出する。

②有機農法の実践

化学薬品や石油製品等を用いず、自然素材で施肥、害虫駆除、雑草防除を行う。但し、周辺の自然再生地や外部への農園に影響が出る場合などに配慮して対処を行う。

③ワラ等の活用

ハザ掛けなどの景観演出、稲ワラを用いた東北地方の文化に係るものづくりに利用する。

④育成管理・体験利用

スタッフ、ボランティアによる基礎的な管理の上に、継続体験利用者、体験利用者、一般利用者が関わることができるように運用する。

⑤農事暦の実施

稲作を中心とした農事暦（歳時記、地域文化的行事など）の再現を実施する。

３）果樹園

①育成計画と実施

リンゴ、ナシ、モモ、ウメ、カキ、マグワ、クリの育成計画を作成し、年間の作業を行う。農家の庭にある果樹として、花や景観性を重視して仕立てる。果実の収穫を目指すものではないが、果実収穫の実作業的な形態も考慮して、樹形の仕立てを計画的に行う。

②有機農法の実践

化学薬品や石油製品等を極力用いず、自然素材で施肥、害虫駆除、雑草防除を行う。但し、周辺の農園に影響が出る場合などに配慮して対処を行う。

③収穫物の活用

収穫した果実の伝統的および新しい食、加工、保存を試みる。

④育成管理・体験利用

スタッフ、ボランティアによる基礎的な管理の上に、年間体験利用者、体験利用者、一般利用者が関わることができるように運用する。

４）野草園・サクラソウ園・湿生花園

①育成計画と実施

ここでは、かつて里地里山でみられた野草が豊かな半自然草原の再生を目標としている。荒地を造成し、数年かけて生産した地域性種苗の野草を 6～7 万株植栽して自然再生を進めている中での管理作業となるため、抜根除草などのきめ細かな管理が必要となる。

生物多様性を保ちながら、「植物管理の手引き」に沿って各種野草などを育成し、健全な半自然草原や湿地を再生維持する。管理作業は専門性を要することから、管理作業の配慮事項などについて、専門家、調査職員等と現地にて確認を行いながら、管理作業を実施する。

②無農薬育成の実践

化学薬品や石油製品等を用いず、害虫駆除、雑草防除を行う。但し、周辺の農園に影響が出る場合などに配慮して対処を行う。

③野草の紹介・観察会の開催

年間体験活動等を通して、野草や生き物の観察会を開催する。情報館に写真データを蓄積して、展示できるように整理する。・・・Ⓙ

④野草や草原の自然の紹介の名札・解説パネル作成

観察コースに近い場所などに野草の名前や情報、半自然草原の自然に係る解説等をカラーコピー・パウチなどで掲示する。・・Ⓚ

⑤人材育成

ボランティア活動、年間体験活動等を通して、自然再生手法を学んで実践する講座・勉強会を運営する。　・・Ⓛ

⑥育成管理・体験利用

スタッフ、ボランティア、年間体験利用者により野草のモニタリングを行い、きめ細やかな手入れ、緊急の対応などについて作業を行う。育成管理の方法を公園事務所ほかと協議して決定し、作業者が基礎的な管理を行う際の指導を行う。各種の野草育成作業に、年間体験利用者、体験利用者、一般利用者が関わることができるように運用する。

５）放牧区・採草区（茅場など）

①育成計画と実施

放牧区は、東北地方の馬文化で形成された里地里山の自然を展示するために、ノシバ、ススキ等の在来種主体の半自然草原の再生を目標としている。馬の冬の飼料用に刈集められたヤマハギも一部で栽培し、かつての「ハギヤマ」を再生している。

計画に沿ってノシバ、ススキ、ヤマハギ、チガヤ、トダシバなどを育成し、健全な半自然草原を維持する。

②茅場育成の実践

ヤギ、ヒツジ、ウマ等を繋留放牧して草を食べさせ、半自然草原の維持を図る。外来種等の繁茂が著しい場合は、機械除草を実施する。関係者との協議により実施方法・体制の判断を行う。

③自然資源の活用

アシ、カサスゲ、ススキ、羊毛などを自然共生園の内外の施設や道具類、肥料、展示物などとして加工して活用する。

④自然共生の行事の実践・紹介

サイン、ガイドウォークで放牧、野焼き等による草原の伝統的な管理や文化を一般利用者に紹介する。

６）樹林地（コナラ林、崖線樹林、居久根、ヤナギ林、樹林育成地）

①林床の野草の育成計画と実施

生物多様性を保ちながら、「自然再生の手引き」~~計画~~に沿って下草刈等を行い、各種野草を育成し、健全な雑木林植生を維持する。管理作業は専門性を要することから、管理作業の配慮事項などについて、専門家、調査職員等と現地にて適宜確認を行いながら、管理作業を実施する。。

②樹林地の自然の紹介・観察会の開催

サイン、ガイドウォークで野草やキノコ類、昆虫など紹介する。年間体験活動等を通して、野草や生き物の観察会を実施する。

７）水路・河畔

①自然環境・安全の確保

水路のごみの除去を毎月１回以上実施する。水車用水路の引水部の柵、湿性花園への引水口は毎週及び増水後に点検し、ゴミの除去を行う。

水路肩の浸食箇所の修復保全などを行う場合は、水生動植物の保全に留意し、自然再生に関する専門家と随時確認を行いながら実施する。

河床の洗掘等により水位が下がり、湿地林や湿地の乾燥化が進行した場合は、専門家との打ち合わせのもとに、堰止めなどの対策を講じる。

水路沿いの特定外来種の人力除去を夏期に実施する。

②観察会の開催

サイン、観察会等で水生植物、水生昆虫など紹介する。年間体験活動等を通して、野草や生き物の観察会を実施する。

園外の上流に牛舎があり水質が汚染されていることがあるので、小川、池、湿性花園、ぬるめ等で水にふれる観察会等を実施した場合は、事後の手洗いなど、衛生面に十分留意する。

８）自然共生情報館

①案内

・自然観察モデルコース（セルフガイドの資料配布など）
・体験利用の案内（体験の種類、日時、参加方法のお知らせ）
・年間体験利用、ボランティア募集についての案内（年間スケジュール、参加方法のお知らせ）

②パネル展示の更新

野草、生き物、農園、里地里山などの自然情報パネルを作成する。

③マップ展示の更新

自然の変化や見どころについての情報を収集してマップにポイントを落とし、解説書きを行う。・・・Ⓜ

④映像の素材収集

映像データを集積して整理し、展示、検索データに利用できるように入力、情報整理等をする。

⑤清掃と飾り付け

情報館内外は、常に清潔に保つため、適宜、清掃を行う。

自然のトピックスの展示（掲示板、フロアー、天井、庭など）を行う。季節の演出として、立春、芒種、夏至、白露、霜降などの節気に関する自然物を飾ることで表現する。

⑥毎日行う維持業務

・開鍵、施錠、建具の開閉、展示機器の点検
・展示物の清掃（はたき掛け等）

・パソコンなど機器類の正常可動の確認
・自然共生園内の案内放送、利用指導など

９）知恵体験舎

①収穫物の活用

・東北地方の暮らしの知恵に係る郷土料理の食体験会の実施（東北地方の多様な食文化を紹介する）
・東北地方の暮らしの知恵に係る保存食の加工・貯蔵（漬物、干し野菜、味噌など）
・東北地方の暮らしの知恵に係る自然素材の利用体験の実施（ワラ細工など）

活用と同時に貯蔵が必要になるため、保存に適する冷涼、乾燥、隔離のできる設備を設けて品質を保ち、時期を図って活用する。

②郷土の知恵、新しい技術の実践・紹介

カラハナソウなどの緑のカーテン、揚水水車、ペレット、キズマの文化などを手書き＋パウチの簡易サインで利用者にお知らせする。情報を更新していく。

③スタッフ、ボランティアの活動環境整備

関係者同士が協力しあえるように情報交換会などを定期的に開催する。

④里山の薪、炭、ホダ木などの燃料、食材体験の活用

里山地区の活動で作り出された薪、炭、ホダ木などを知恵体験舎等の燃料などに活用するために、材を知恵体験舎等に運搬し、切断や薪割を行う。

⑤ものづくりの実践・活用

ザル、ヨシズ、織物、染め物など活動で作ったものを展示、備品等に加えていく。作物の加工・試食に関する体験利用を定期的に行う。

⑥毎日行う維持業務

・開鍵、施錠、建具の開閉、道具類の点検
・土間、座敷の掃き掃除、簡易な拭き掃除
・薪ストーブ、かまどの火入れ及び管理、清掃など
・家屋周辺、庭の掃除、除草
・機械類、道具類の清掃、必要に応じて手入れ
・湯茶の準備
・ビニルハウスの点検
・育苗（野草、作物）への灌水（頻度は土湿状況による）、点検

10）家畜舎

①家畜の展示

動物取扱責任者の指導のもとに飼育を行う。

・ヤギ：３頭程度、開園期間を通じて展示する。
・ヒツジ：３頭程度、開園期間を通じて展示する。
・ウマ：１頭以上、年間６日程度展示し、田畑の耕耘等を行う。

②ヤギ、ヒツジの繋留放牧による除草の実施

ヤギ、ヒツジ、ウマ等による草地管理を実践し、家畜を利用した自然共生に係る知恵や東

別添 P244

北地方の馬文化、草原文化などの紹介をサインなどで行う。

③ボロ出し、厩肥づくり

ヤギ、ヒツジの敷きワラを用いて厩肥をつくり、耕作地に提供する。環境衛生上の確認を常時行う。(湖沼法に準じる)

④毎日行う維持業務

・開鍵、施錠、建具の開閉、道具類の点検
・動物の飼育、健康状態の維持、繋留放牧
・パドック、土間の掃除など飼育環境の点検
・厩肥置場の点検・攪拌、通路、周辺の掃除、除草など

11）炭焼き窯

①窯の展示・活用

白炭づくりについて、解説サインなどで郷土の知恵、技術を紹介し、ガイドウォークや体験活動の中で紹介し、実際に一部作業を体験してもらう機会をつくる。

実際に里山地区の薪炭林等を活用して、炭焼きを実践して、自然共生園の燃料や水質浄化等に活用する。・・・・Ⓝ

②技術の伝承

白炭づくりを定期的に実践することによって、技術継承できる人材を確保するように取り組む。

12）施設の復旧・修繕・改善の要請

自然共生園の施設が災害や破損により機能、安全性、景観を損ねた場合、管理代行者は公園管理者に対して、施設の復旧・修繕・改善の要請を行うことができる。

管理運営上、必要な施設が生じた場合は、公園管理者と協議して、施設整備を要請することができる。管理運営代行者は、公園管理者に速やかに対応してもらえるよう説明しなければならない。

Ⅱ. 運営・利用規則

2－1　運営内容・利用規則

1）安全衛生管理

①情報の共有

運営、プログラムなど計画の周知、基本的対応の周知を行う。

②緊急連絡

緊急連絡網を整備して公園事務所、管理センター、スタッフ同士の連絡、年間体験利用者、迷子、救急病院、消防、警察等、連絡体制を整える。

③安全対策・安全確保

・一般利用者及びボランティアの活動中のケガ、熱中症、害虫による危害などの原因を排除し、注意を促す。

・体験を行う作業の内容により、安全柵、転落防止ロープ、滑り止めの設置などを行い、防塵マスク、ゴーグル、ライフジャケットなどを使用する。

・スズメバチ、マムシなどの危険害虫類については、状況に応じて駆除を行う。

・ブヨ、アブ、ハチ等の被害を避けるための虫除けスプレー、忌避材、応急処置の救急セットを常備する。ＡＥＤの場所、応急処置の場所を関係者に周知しておく。

・炭焼き、野焼きなどの際は消防署に事前連絡するなどの処置を行う。

④傷害保険等

・体験利用者に対して、レクリエーション総合補償の保険に加入しておく。参加体験費に含ませることにより対応する。

・機械類を扱うスタッフについては、傷害保険または労災保険を掛けるなどして対応する。（傷害保険および行事参加者の傷害危険補償特約など）

・　ボランティアは、ボランティア保険に加入する。

⑤救急・防災、応急処置の訓練

・各種状況を想定して、導入経路を消防署などと確認しあい、安全訓練を行う。

・ケガなどに備えて救急セットを常備し、体験利用者に場所を周知する。

⑥防犯・火災センサー

防犯センサー、火災センサー、消火器の設置位置、システムについて関係者に周知し状況を毎月確認する。

2）利用・参加の平等性・権利確保

①スタッフの心得

・公共運営のスタッフとして、施設、収穫物、参加機会などの平等生を保ち、私物化しない。

②ユニバーサルデザインの留意事項

・バリアフリールートの維持、介助の実施

・音声案内、外国語表記の実施

・車いす使用者の活動の受け入れ、知的障害者、幼児、高齢者、アレルギー体質の利用者に対する参加できるメニューに幅をもたせる。

・障害者手帳を持つ利用者に対して、体験参加費を免除するなどの処置を行う。

③著作権・肖像権の確認

・写真撮影の映像の根底著作権は撮影者に帰属することから、展示、パンフレットなどへの転用について、予め撮影者の承諾を得るようにする。

・個人の肖像権についての確認を予め得ておく。活動中に撮影した画像を使用する場合には、使用する範囲を示すなどして承諾を得ておく。

３）景観管理・利用管理

①美観の維持

清掃、枯損・衰弱樹木の除去、自然共生園にそぐわない色彩、形態、材質の使用などを規制する。

②法適合

都市公園法施行令 18、19 条にかかる違法行為を制止する。

・土石の採取、地形の改変、動物の捕獲、立ち入り禁止区域に入ること

・土地の占拠、広告物の表示、ロケーションなどは公園管理者の許可が必要

・たき火などは指定した場所で行う。

③利用指導・マナー管理

自然共生の意義に反する、反自然愛護行為、利己的行為などを取り締まる。

原則的に動植物を採取、捕獲して処理することを禁止する。ただし、作物や草花に害を及ぼす恐れのある動植物を駆除することはできる。場合によって、動物愛護、鳥獣保護法の許可申請が必要となる。

④省エネルギー化・再利用の促進

自然エネルギーを利用すること、できるだけ省エネルギー化をはかり、自然資源のリサイクル、再利用を実践していく。

４）記録・報告

利用者、体験利用者などの参加状況の把握、集計（参加者記録・出欠簿)、活動日報の記録、整理（スタッフ作業日報、年間体験活動記録簿、体験活動記録簿)、購入、支払い、収入の会計記録集計（出納記録簿、物品・消耗品管理記録）を行う。

活動記録の映像などのデータ整理し、公園事務所への報告を定期的に行う。

５）管理車両規定

スタッフ、搬入業者等の使用する車両については、管理車両として、この規定に従わなければならない。自然共生園の一般利用者用駐車場の使用は極力行わず、管理車両の入る場所を特定して、通行ルート、駐車場所を設定しておく。

・園内の通行速度は２０km／h 以下とする。クラクションを使用しない。

・管理車両はできるだけ公園利用者に近づかず、見えない場所を走行し、日曜、祝日はできるだけ自然共生園内を走行しないように管理運営を行う。

ボランティアの使用する車両は、一般利用者用駐車場に駐車するものとして、園内の通行は禁止する。

６）視察への対応

原則として公園事務所が行う案内に対して回答する、資料を提示するなどして応える。

２-2　利用促進

１）案内・情報提供

情報館の受付カウンターで自然共生園全体の案内を行う。

利用者の年代、グループ構成、興味、利用時間、季節によって適切な利用をアドバイスする。参加・体験できる場所・時間・内容をチラシまたは口頭で知らせる。

プログラムへの参加、体験利用、年間体験利用の案内をチラシ、掲示、口頭などで行う。

２）広報・宣伝

情報の取り扱いは、担当を決めて行う。

①ＨＰの更新、活動報告の発信　（ＨＰは公園事務所で作成する）

②参加者募集の情報発信、申込み受付

③登録者（継続体験利用者など）への連絡

④ダイレクトメールの発信

⑤新聞社、テレビ局などへの情報提供

ニュースリリース配信先：テレビ局、新聞社、雑誌社、宮城県・仙台市政記者クラブなど

３）企画・新規プログラム開発

利用者ニーズを把握するため、アンケートなどを実施して新規企画や新規プログラムを実施していく準備をする。・・・・◎

４）スケジュール管理

①情報の共有　運営、プログラムなど計画の周知、基本的対応の周知を行う。

スケジュール変更の連絡は、情報館の留守番電話などで行う。

②変化するスケジュールをできるだけ新しく更新して、誰でも参照できるようにする。

５）運営の質の管理

①プログラム実施前の下見、情報交換の実施

②プログラム実施後のスタッフによる反省会実施

③活動の記録整理と発表

④地域の人材活用の調整

⑤関係者連携の調整

６）利用・運営の改善

利用者の声をアンケートなどにより把握して、利用、運営に関する改善を行う。

2-3　利用規則（一般利用者、ボランティア、スタッフ共通）

１）プログラム参加の有料化

有料のプログラムを新たに行う場合は、公園管理者に確認する必要がある。

２）開園時間・管理運営時間

- 利用者の利用時間は公園全体の開園時間となる。必要に応じて、開園時間以外を利用する場合は、公園管理者に申請・承諾のうえ実施することができる。
- 倒木、崖地滑落、増水などの恐れがある場合、荒天時または荒天が予想され安全性の確保が困難な場合には臨時に入場を制限することができる。(全園での対応に合わせて実施)

３）自然への行為制限

生態系への影響に配慮して、植物個体、花、葉、実などの部分の採取、昆虫、水生生物、野鳥、小動物の捕獲や殺傷、園芸品種など外から持ち込んだ別種の種の播種、動物の放逐・放流などの行為を禁止する。見つけ次第注意して、適切に対処する。

４）火気の使用

許可を得た行為以外は火気の使用を禁止する。ただし、国の許可により、茅場、野草園などの野焼き、耕作地の焼成肥料づくり、炭焼きなどができる。たき火、焼き芋などで火を使う場合は、①消防署に知らせるなどの連絡、②消火用水を用意し、風のある時は火の粉が飛ばない囲いをするなどの安全性の確保、③消火したことを掲示板に担当者・時刻を表記して確認できるようにする。

５）ペットの入園

犬、猫などのペットの自然共生園への入園を禁止する。農作物、野草、野鳥、家畜等への排泄物などによる環境の影響に配慮して、自然共生園にペットが入らないよう周辺から自然共生園への入口に表示し、見かけたら注意して連れ出してもらうようにする。但し、介助犬などを除く。

６）飲食物の管理

一時的な行事においては、不特定多数を対象として簡易な施設を設け食品を提供する場合、原則として営業許可が必要で、行事における臨時営業には飲食店営業（臨時）と対象となる行事、それぞれの取扱い可能な食品や手続きについて実施する。食品衛生責任者は、食品衛生上の危害の発生を防止するための措置を講じる。

７）水・電気などの使用

・活動の中で使用する水・電気などは国の負担とするが、自主事業として行う食体験などに使用する電熱光水費は別に使用料を支払う。

・漏水、漏電や栓の開け放し、放電がないように使用後に点検を行う。

８）施設補修、仮設物の設置・管理

農園などで作る物置、棚などの簡易な施設については、恒久施設ではなく仮設施設として扱い、仮設施設の記録を作成して、毎年継続を見直し、仮設物としての安全性などを点検して保全し、不要な物は処分する。

２−４　財務管理

１）委託業務の適正運営

①活動の記録

毎日の活動を記録し、スタッフ、ボランティアなどの稼働、実施記録を出費の記録とともに保管する。

②会計の記録

当該年度の業務遂行の収入・支出決算、次年度の収入・支出予算案を明確にして、提示を求められた場合に応えられるようにする。

２）備品管理

①リストの作成・更新

国からの貸与施設、備品・物品の管理を行う。

②貸与施設の損傷

貸与施設、備品・物品を紛失、損傷した場合は、速やかに同等品を補完する。

３）自主事業・運営サービスの有料化

プログラムの体験材料、体験指導、サービスに関して体験料を徴収することができる。料金などは公園内、公園周辺の類似のサービス価格に配慮して設定する。

Ⅲ. 運営体制

3－1　管理運営体制

利用運営の目標を達成し、施設・自然の維持管理・運用を継続して行い、運営内容・利用規則を遂行するために必要な人材とその構成について示す。

人材の能力、専任状況、組合せなどにより、様々な組織形態が考えられるため、機能的な側面から、構成・役割分担の事例を示す。

１）責任・義務の明確化

スタッフ及び、ボランティアは、必要事項を明確にして登録し、その立場を明確にするため、規定のベストなどを着用して、一般利用者と区別できるようにする。安全・接遇、公共管理などについて定期的に研修を受け、規定を遵守する。

①スタッフ

自然共生園の管理運営を国より委託された団体の職員として、以下の職務を遂行する。

・常勤、非常勤を問わず、職務遂行について責任を持ち、連絡、報告を怠らない。

・常勤、非常勤を問わず、安全確保、規則の遵守、周知、活動の水準確保、記録を遅滞なく行う。

②ボランティア

スタッフとしての職務遂行の責任は負わないが、スタッフの職務遂行を助け、一般の公園利用者に指導的な行為を遂行する。一般の公園利用者の権利はもたない。

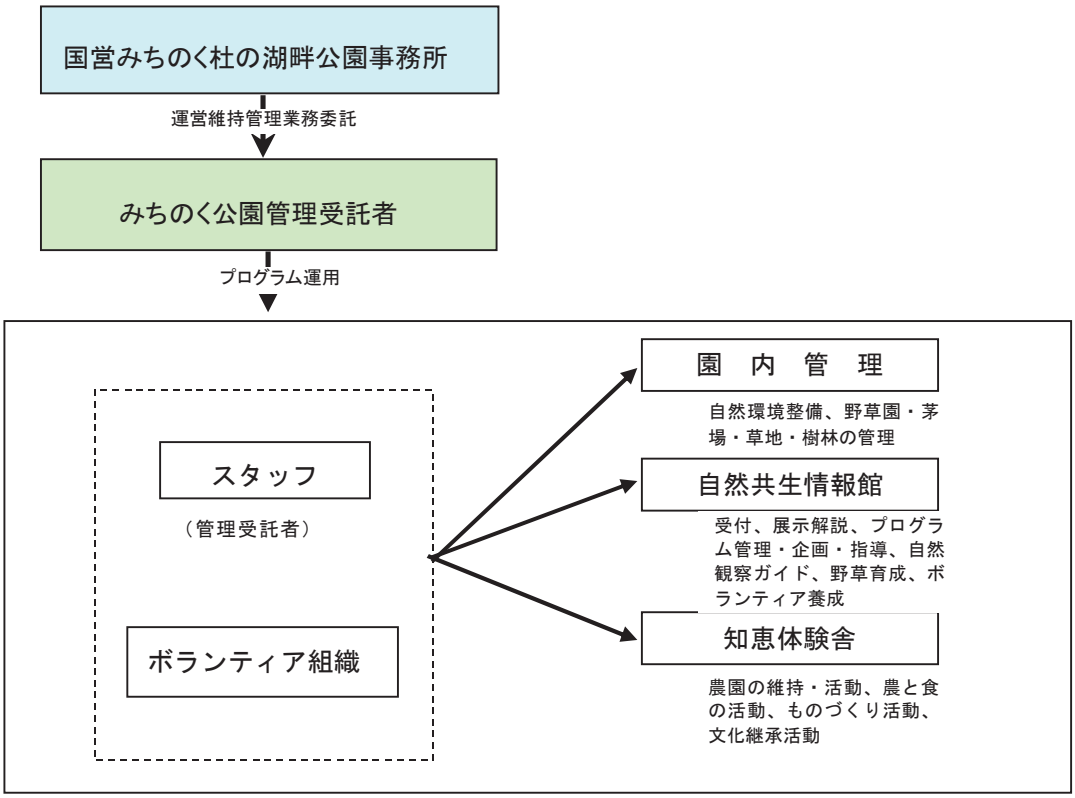
２）運営水準の改善・利用規則の遵守

スタッフは常に、運営内容の向上、利用規則の遵守に努める義務を負う。ボランティアは、利用・活動の規則に従い、スタッフに準ずる運営内容を執行補助することが求められている。このため、適切な情報の共有、訓練の授受を求めることができる。スタッフはこれに応えなければならない。作業の優先順位を付け、効率化するなど運営水準を高め、農歴の遂行、新たなプログラム創造などに取り組む。

３）管理運営に携わる人材の構成

自然共生園を維持、運営するために必要と考えられる標準的な人材構成を参考にあげる。

参考の組織構成


国営みちのく杜の湖畔公園事務所
運営維持管理業務委託
みちのく公園管理受託者
プログラム運用
スタッフ
（管理受託者）
ボランティア組織
園　内　管　理
自然環境整備、野草園・茅場・草地・樹林の管理
自然共生情報館
受付、展示解説、プログラム管理・企画・指導、自然観察ガイド、野草育成、ボランティア養成
知恵体験舎
農園の維持・活動、農と食の活動、ものづくり活動、文化継承活動

３－２　連絡・協議・研修

１）連絡体制

平常時、緊急時、プログラム運営時のそれぞれの連絡網を用意して、遅滞なく連絡が取れるように周知しておく。

２）協議体制

運営上の課題解決に向けての協議会を開催し、相談の方法を周知しておく。

３）研修

スタッフ及び、ボランティアに対して、安全・接遇、公共管理などについて定期的に研修を行う。運営の技術力が向上するよう、独自の講習会、ＯＪＴ、外部の研修などに積極的に参加する。・・・Ⓟ

３－３　体制の継続

１）運営会議の設置

活動水準の確保、管理運営の改善など調整、検討を行うために、自然共生園管理組織からなる運営会議を設置する。また、活動の管理運営マニュアルとの整合、管理運営体制の継続に必要な「目標設定と手法の確立」「運営能力の強化」「協働体制の確立と人材の更新」などの検討を行う。

①目標設定と手法の確立

組織が目指す方向と運営方法について、全員が理解して進めることが基本となる。方向のズレが生じないよう、全員で確認し合う機会を設ける。

②運営能力の強化

お互いに活動を評価し、継続的に学べる人的交流の体制を採り、常に評価・改善ができる仕組みを活動の中に取り入れ、運営能力を高める。

③協働体制の確立と人材の更新

あらゆることを教え合い、技術を高め合う関係を体制の中につくり、世代交代しやすくしていく。

Ⅳ. 管理運営の参考実施回数等

運営項目	参考回数等	備　考
Ⓐトピックス掲載	年間１０回以上	ＨＰなどに自然の見どころなど
Ⓑ一般利用者向行催事	収穫祭など	東北の自然共生文化に係るプログラム
Ⓒ体験利用	年間 20 回以上	無料・有料の両方を合わせて
Ⓓ年間体験利用	年間 20 回以上	協働農園、自然再生を合わせて、毎年募集
Ⓔﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動	登録者 30 人以上、 ~~年~~活動回数毎月 8 回以上	基本的に年間体験利用者及び外部から募集
Ⓕフォローアップ講座	年間１回	ボランティア対象 共生園のコンセプト等
Ⓖ耕作地の作付け	２０種類程度以上	葉菜、根菜、豆、穀物など東北地方らしい作物
Ⓗ協働農園体験利用	年間１６回以上	収穫体験等
Ⓘ耕作地での掲示	２ヶ所以上掲示	旬の作物紹介
Ⓙ自然観察会等開催	年間計４回以上	年間活動等を含む
Ⓚ動植物解説パネル	年間４枚以上	野草紹介･解説パネル作成
Ⓛ自然再生講座	年間 10 回以上	ボランティア対象含む
Ⓜマップ展示の更新	月に１回以上	冬季を除く
Ⓝ炭焼き	年間１回以上 ﾒﾝﾃﾅﾝｽ火入れを含む	最低限の維持管理のための火入れを行う。
Ⓞアンケート実施	年間２回程度	利用者ニーズを把握
Ⓟボランティア研修	年間計２回程度	研修、見学会

別添－32

里山地区
管理運営・維持管理の手引き（案）
（改　訂）

平成 27 年 3 月

国営みちのく杜の湖畔公園事務所

目　　次

■里山地区　管理運営・維持管理の手引き（案）（改訂）

序. 里山地区の理念

Ⅰ. 利用運営

１－１　利用運営の目標

１）一般利用者に対する利用運営
２）体験利用者に対する利用運営
３）年間体験利用者に対する利用運営
４）ボランティアに対する利用運営
５）身体障害者等に対する利用運営
６）公募型管理参加者に対する利用運営

１－２　施設・自然の維持・運用

１） ゾーニング計画と維持・運用の方向性
２） 自然環境･自然資源の維持･育成
３） 活用ゾーンの維持・運用
４） 育成ゾーンの維持・運用
５） 保全ゾーンの維持・運用
６） 施設の復旧・修繕・改善の要請

Ⅱ. 運営・利用規則

２－１　運営内容・利用規則

１）安全衛生管理　２）利用・参加の平等性・権利確保
３）景観管理・利用管理　４）記録・報告
５）管理車両規定　６）視察への対応

２－２　利用促進

１）案内・情報提供　２）広報・宣伝　３）企画・新規プログラム開発
４）スケジュール管理　５）運営の質の管理　６）利用・運営の改善

２－３　利用規則

１）プログラムの有料化　２）開園時間・管理運営時間
３）自然への行為制限　４）火気の使用
５）ペットの入園　６）飲食物の管理
７）水・電気などの使用　８）施設補修、仮設物の設置・管理

２－４　財務管理

１）委託業務の適正管理　２）備品管理
３）自主事業・運営サービスの有料化

Ⅲ. 運営体制

３－１　管理運営体制

１）責任・義務の明確化
２）運営水準の改善・利用規則の遵守
３）管理運営に携わる人材の構成

３－２　連絡・協議・研修

１）連絡体制　２）協議体制　３）研修

３－３　責任・報酬

１）スタッフ　２）ボランティア

３－４　体制の継続

１）運営会議の設置

Ⅳ. 管理運営の参考実施回数等

Ⅴ. 参考資料　既存運営プログラムと運営目標

「里山地区　管理運営・維持管理の手引き（案)」の位置づけ

この手引き書は､「平成23年～25年度みちのく公園里山地区における住民参加型管理運営の試行検討業務」において検討された、運営維持管理計画の成果品として国が作成した。これは､「国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務個別仕様書」の里山地区の参考資料として､管理受託者、ＮＰＯ団体等が管理業務を行う上での手引書である。

この手引き書のより実務的な植物管理を記載した分冊として､「里山地区　植物管理の手引き（案)」を作成した。

序. 里山地区の理念

みちのく公園「里山地区」は、仙台市の水瓶である釜房湖に面した里山で、かつて薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100 年程前に植えられた杉林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡もみられる。みちのく公園では、この「里山地区」を、釜房湖という仙台市の水源を涵養するかけがえのない森であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、人と自然とのかかわりが培ってきた里山の自然や文化を保全、継承し、今日に活かすことを目指す。

都市公園内の里地里山環境は、公共の福祉や生物多様性の確保を担うもので、その存在自体に価値がある。その里地里山の自然環境を有効利用し、様々な活動を豊かに展開していくには、基盤となる自然環境を健全に維持することが前提となる。同時に、安全、安心、快適な管理運営のもとに、多様な主体の知恵や工夫を活用した企画運営を創出することで、利用者の多様なニーズや興味に呼応し、里山地区の魅力向上につなげる。

里山地区の利用のあり方として、以下を方針とする。

「里山を遊び、里山を学び、里山を守り、里山を活かす」
■里山の豊かな自然環境を活かしたレクリエーションの場
・散策など気軽に自然を楽しむ場の提供
・会員活動などを通して、里山の恵みを楽しむ場の提供
■里山に関する環境学習の機会の充実
・自然観察や森林活動など、里山を学ぶ場の提供
・里山に関する情報や知識、技術の収集、普及、発信、啓発
■里山に深くかかわるの機会の提供
・多様な主体との協働によるプログラムの企画運営
・市民参加や民間団体による里山づくり

Ⅰ. 利用運営

1－1　利用運営の目標

みちのく公園里山地区の各種利用者に対して提供できる利用サービスの水準を以下のように設定する。里山の活動を体験して楽しんでもらうこと、自己啓発してもらえることを目標とする。

1）一般利用者に対する利用運営

一般利用者とは、立ち寄り利用など、明確な利用計画をもたずに訪れて、景観、展示、散策などを楽しむ利用者のことを指し、一般利用者には里山地区の魅力と利用の仕方を知ってもらい、次の来園時には体験利用に移っていただき、里山地区のファンになってもらえるように体験利用への参加に誘導する。

また、里地地区である「みちのく自然共生園」と里山地区の両方の情報拠点施設の位置付けにある「自然共生情報館」においても、里山地区の案内を積極的に行う。

①繁忙期（春、秋、夏休みの土日祭日）

立ち寄りの利用も含めて、里山地区には、多くの利用者が滞在すると考えられるため効果的な里山体験をしてもらえる案内を実施する。

地域交流館「小野分校」の展示見学及び園内の散策順路を設定して、興味や滞在時間に応じて、要所を見てもらえるようにコース案内を行う。また、里山地区の案内だけでなく「みちのく自然共生園」を含めた案内も行う。

「セルフガイドコース」を設定し、季節ごとの「セルフガイドマップ（旬のみどころ等)」を用意しておく。---Ⓐ

「小野分校」で里山地区内の見どころやトピックスを情報掲示板や展示園内マップなどに掲載することで、利用者に対して情報提供を行う。---Ⓑ

里山地区各所で、樹林や野草、動物などについて写真付きなどの簡易サイン「自然解説パネル」で案内する。---Ⓒ

このような案内、サービス、仕掛けを積極的に行う。

②閑散期（繁忙期以外）

平日や春・秋以外の休日には、中高齢者や遠足などの団体利用が多くなる傾向がある。来園者が多くいる時に呼びかけ、一定の時間で「小野分校」での解説を実施して里山地区のよさを知ってもらう。

遠足などの団体利用に対してもクイズラリー等で対応ができるようにしておき、団体向けのイベントや予約プログラムの等の案内を行い、リピート利用につなげられるように努力する。

閑散期に利用してもらう人数を増やすことが利用の質を高め、利用の平準化で施設利用効率がよく、運営者にとっても対応しやすく望ましい。このようなリピート利用につながるサービスを積極的に行う。

また、里山地区の案内だけでなく、「みちのく自然共生園」を含めた案内も行う。

③一般利用者への情報提供

ＨＰなどにトピックス、自然の見どころや活動などを掲載する。公園ＨＰに里山地区のサイトをつくって情報発信を行う。

ＨＰでは、活動紹介、里山の旬の見所案内など、その時の状況を紹介する。ＨＰだけだなく、ニュースレター等の紙媒体を定期的に発行するなど、多様な手法での情報提供を行う。

④一般利用者へのセルフガイドツール等の貸出

杖、スノーシュー等、セルフガイドを支援するため道具の貸出を行う。

2）体験利用者に対する利用運営

体験利用者とは、目的をもって参加体験に来てくれる利用者を指し、継続的な利用につなげてもらえる利用サービスを提供する。「小野分校」で受付してプログラムを開始する。

①体験利用の方法

体験利用のメニューとして、森遊び体験（ツリーハウス体験、ジップライン等）などの体験プログラムを企画し、体験者を募集する。

体験利用の種類によっては、活動時に一般利用者と区別できるようなウエァなどの目印をつけてもらう。

このような体験利用の提供を積極的に行う。---Ⓓ

②体験利用の情報提供

前もって、または当日の申し込みにより、各種体験メニューに参加する利用者に対して、利用情報提供を事前に行う。ＨＰにイベント開催の案内を出して案内する。

道具や人数制限の必要な体験については、前もって予約してもらうシステムとして、ＨＰ返信メール、ＦＡＸなどで受付ける。このような体験利用の情報提供を積極的に行う。

③北地区・南地区利用者等の誘致

北地区・南地区利用者に対して利用情報の提供、案内を行って利用を促進する。公園事務所との協議により、エコキャンプに宿泊しての体験利用を企画する。

④自然共生園との連携

自然共生園との連携利用に留意する。

3）年間体験利用者に対する利用運営

予め年間設定した日にプログラム運営をする会員活動を行う。参加者が楽しめ、学習できる体験を供給する。樹林地や湿地の環境整備など、施設の維持管理・活用に貢献する。

①年間体験プログラムの種類

年間体験利用として「自然観察、森遊び体験、森づくり、クラフト、ビオトープの再生、キノコ栽培など」、体験利用者が楽しめる学習メニューの他、「森の手入れ、山野草の保護など」の環境整備メニューなどで、目標に向かって年間作業を行う。継続性のあるプログラムとして、技術的にも上達することを目標にしていく。このような年間体験利用のプログラム活動を積極的に行う。 ---Ⓔ

②年間体験利用者の募集方法

募集方法は前年度に新聞折り込み、チラシ配布、公園ＨＰなどで公募して抽選で決定し、会員登録してもらう。毎年４月にはプログラムを開始する。

③間体験利用の方法

年間体験プログラムに沿って、活動場所に集合して一定時間の活動を行う。活動時には、目立つ色の名札など、一般利用者と区別できる印をつけてもらう。

4）ボランティアに対する利用運営

ボランティアについても公園利用の一形態として捉え、参加を促進する。ボランティアの主体性を重んじ、一般利用者、体験利用者、年間体験利用者等、公園利用者を対象としたイベントの企画、準備、運営を楽しみながら活動できるようにする。

①ボランティア参加の推進

川崎町、仙台市など周辺の地域住民の参加を促進していく。各種活動に協力してもらえる一定の基礎知識を備えたボランティアを利用者の数に伴って増やしていく。---Ⓕ

②ボランティアの募集方法

年間会員への積極的な働きかけや、体験利用者にボランティア募集の案内をするほか、公園ＨＰなどで募集して、研修後に登録する。

③ボランティアの活動、待遇、評価、発信

ボランティアは、プログラムの運営、維持管理等の活動を行う。活動日、準備日に無料で入園の特典を与えるが､管理運営のルールに従ってもらう｡定期的に技術向上の研修を行い、公園での活動を楽しめるように関わり方の改善を行っていく。

各種活動を活発に行うため、ボランティアによる運営会議を開催し、企画をつくって実施していく。

立場を明確にするため、規定のユニフォームなどを着用して、一般利用者と区別できるようにする。

活動の状況は、ニュースレターやＨＰによって、積極的に広報する。

５）身体障害者等に対する利用運営

①受け入れ・対応

身体障害者等の利用に対しても一般利用者、体験利用者として平等に受け入れ、できる限り同様の利用ができるように対応する。(障害者手帳、療養手帳、精神障害者保健福祉手帳を持つ利用者に対して、体験参加費を免除するなどの処置を行う。)

法適合した移動等円滑化園路、介助者ありのバリアフリールートを設定し、車いすを備品として用意し、利用方法、備品などについて案内する。

園路、木道・デッキなど利用が可能になるよう案内を行い、介助の申し入れに応じて活動の補助を行う。

６）公募型管理参加者に対する利用運営

①公募から実施までの手順

- 管理センターは公園事務所の窓口となって、活動団体に対応する。
- 管理センターが公募し、現地説明を行う。
- 公募は、公園 HP や外部サイトなどのほか、これまでの調査において協力していただいた団体等へのダイレクトメールや訪問説明などの手法を行う。
- 管理センターは、公募資料などの作成における個別相談を受け、適切な指導を行う。
- 参加希望団体は、管理センターに活動エリアや活動の概要を記載した活動申請書を提出し、公園事務所が審査し選定する。
- 選定された活動団体は、管理センターに管理計画書を提出して確認を受け、公園事務所及び管理センターとの３者協定を結ぶ。

②活動補助

協定を結んだ民間団体が活動しやすいように、必要な支援を行う。企業がＮＰＯ団体等と組んで参加することも考えれ、その場合はＮＰＯ団体との調整を行う。

③協定期間

活用ゾーンについては5年間を基本とする。育成ゾーンについては、皆抜後、10~~5~~年間とし、皆抜エリアの管理を行う。

④管理内容

「公募型樹林地管理の手引書」の樹林地管理計画に沿った形で、自然環境や希少種、利活用種に配慮した形で維持管理、管理運営を行う。

着手前に、植生管理に関する留意事項について、植生管理の専門家による「公募型樹林地管理の手引書」及び現地での説明会を行う。

⑤交流会等の開催

参加団体間の交流会や活動成果発表会、表彰式（感謝の会）・認定式など、実施団体の活動を讃え、交流の輪を広げるための交流会等を、定期的に開催する。

1－2　施設・自然の維持・運用

自然環境、自然資源の維持・育成に関しては、生物多様性の維持と東北地方の自然と人との共生関係を表現できる状態で管理していく。閑散期には公園事務所と協議の上、プログラム利用のない施設の一般利用者の利用を休止することができる。

１）ゾーニング計画と維持・運用の方向性

①活用ゾーン

「活用ゾーン」は、多様な環境と利便性の高さを活かし、一般の公園利用者に里山の魅力に気づいてもらい、里山の体験学習ができる場とする。環境管理としては、利便性が高いこと、希少性や資源性の高い植物が多いことから、樹林地や湿地等の管理、希少種の保全等を積極的に行うゾーンとする。

②育成ゾーン

「育成ゾーン」は、コナラ林を中心とした樹林が広がり、広大な面積となるため、「活用ゾーン」と区分して、ＮＰＯ等による環境育成を図り、中期的な展開を図っていくゾーンとする。管理や利用に適していない沢沿いの急斜面林は、生態系保全や水源涵養機能の樹林地とする。

③保全ゾーン

「保全ゾーン」は急傾斜地が多く、利用及び管理上危険性が高いことから、動植物のためのサンクチュアリーとして一般利用者の立ち入りを禁止し、植生の遷移を進めるゾーンとし、同時に水源涵養機能の樹林地とする。ただし、ナラ枯れ病など現況植生に大きな影響を与える事態への対応など、必要最低限の管理は行うものとする。



図　ゾーン区分

2）自然環境・自然資源の維持・育成

里山地区は、自然環境の健全性や多様性の確保が公園にとっての存在価値となる。同時に、自然環境が健全であることが、利活用の基盤となる。里山地区は希少種の種類は多いものの、個体数や生育地が限られるため、一度の攪乱で消失するような脆弱な状況にある。希少種だけでなく、東北地方で一般的な山菜であるシドケやウルイも極めて少ない。維持管理作業やプログラム等運用において、脆弱な自然資源の保全に留意し、利用との両立を図ることが必要である。

①専門家の指導

管理作業範囲ごとに、作業着手前に現場にて、里山地区の植生管理を熟知する専門家が指導を行い、要点や留意事項等の周知を図る。生態系に係る留意事項等については、作業中、完了時も適宜、専門家との確認を行い、適正な管理が実施できるようにする。

②管理運営の手引書（実践編）の参照

植物管理の手引き（里山地区）の樹林地管理計画に沿った形で、自然環境や希少種、利活用種に配慮した形で維持管理、管理運営を行う。

③希少性や資源性の高い種群の保全

・ＲＤＢ記載種だけでなく、リュウキンカの大群生地やカタクリ、山菜など観察資源となる種、生育箇所が少ない種の保全も図る。
・園路沿いに重要種が集中しているため、それらの刈り払いや踏付けに注意する。
・希少種の生育生息地では、過度の環境改変や踏み荒らし（利用や管理における生育地や沢の歩行）をしない。
・希少種等の保全等、配慮事項について、作業前に調査職員等の確認を受ける。

④環境選好性の異なる種群の保全

・明るい場所を選好し管理に依存する種類と、暗い環境を選好し過度の管理を嫌う種類の、相反する２タイプの動植物が存在する。これらのために、積極的な維持管理を行って明るい樹林環境を維持する場所と、管理頻度を下げて安定した樹林環境を維持する場所とに管理内容を分け、多様な種を保全する。

⑤順応的な管理

・動植物に係る管理について、管理受託事業者が定期的な観察を行い、緊急の対応などを行う。管理方法の変更や危急を要する対処については公園事務所と協議し、作業者が管理作業を行う際に、専門家、公園管理者等が指導を必要に応じて行う。

⑥遺伝子系統の保全

・樹林地、湿地、草地等の植物の遺伝的多様性を維持するために、当該地から動植物や種子の持ち出しや、当該地への持ち込みを禁止する。
・ドングリ等の播種や苗木植栽、重要植物の増殖を行う場合は、園内の個体から種子等を採取したものを使用する。

⑦薬剤等の限定使用

・薬剤は、松枯れやナラ枯れ対策等の限定使用とし、除草剤等の薬剤は使用しない。

⑧外来種の防除

・希少種生育箇所等を中心に外来生物の防除を行う。
・特定外来生物は外来生物法に則り防除を行う。

⑨その他

・動植物やキノコの採取、野生動物や鳥類の給餌は禁止とし、利用者にも周知する。
・猛禽類の営巣等、状況に応じて保全のために必要な利用や管理作業の制限を行う。
・管理作業路の開削等にあたっては、線形や規格等について、現場で専門家、公園管理者等の確認を受け、希少種等の保全を図る。

・自然再生に係る勉強会などを設け、管理関係者の自然環境や生態系に対する関心の醸成を図る。

３）活用ゾーンの維持・運用

（１）活用ゾーンの維持・運用の考え方

里山地区の３つのゾーンの中で「活用ゾーン」は、もっとも利用が高くなるゾーンであるが、他のゾーンにはみられない重要種もこのゾーンにまとまって分布し、里山地区ではもっとも自然度が高いゾーンであるため、自然環境の保全留意して活動を行う。

（２）地域交流館「小野分校」

①案内

・里山散策モデルコース案内（セルフガイドマップ「旬のみどころ」の配布など）
・体験利用の案内（体験の種類、日時、参加方法のお知らせ）
・年間体験利用についての案内(年間スケジュール、参加方法のお知らせ)

②展示の更新

・動植物などの自然情報パネルを作成する。---Ⓑ

③里山の薪、炭、ホダ木などの燃料、食材体験の活用

・活動で作り出された薪、炭、ホダ木、落葉などを加工などに活用する。
・木工クラフトの常設コーナー等を設け、里山資源の副産物の利用を行う。

④研修・教室の開催

・樹林や野草等の育成管理手法、山菜きのこ等の管理手法、自然観察手法、森林活動等を学んで実践する講座、勉強会を運営し、管理やガイドを担う人材育成を図る。
・木工教室を開設し、里山資源の副産物の利用を行う。

⑤スタッフ、ボランティアの活動環境整備

・参加者同士が協力しあえるように情報交換会などを定期的に開催する。

⑥毎日行う維持業務

・開鍵、施錠、建具の開閉、道具類の点検
・展示物の清掃（はたき掛け程度）
・掃き掃除、簡易な拭き掃除
・薪ストーブの火入れ及び管理、清掃など
・建物周辺、庭の掃除、除草
・機械類、道具類の清掃、必要に応じて手入れ

（３）森の楽校

①体験利用

・自然観察、森遊び体験、森づくり、木工クラフト、ビオトープの再生、キノコ栽培など、利用者の活動体験に向けた樹林に係る活動を展開する。
・活動によって作られた遊具等の利用は、事前予約制とし、有人管理のもとでのみ利用者に楽しんでもらうことができる。

②解説パネル

・活動場所に、これまでの活動の経緯等の解説やイベント案内等の即時情報等をパウチなどで掲示する。---Ⓒ

③施設管理

・ツリーハウス、各遊具等は、毎回の使用前に手摺、階段、固定箇所、ロープ、架線、滑車などの安全確認を行い、異常があれば、直ちに対処する。
・ツリーハウスや遊具等は、通常時は利用できないようにしておく。
・道具小屋や作業小屋は、無人時に危険がないように、道具の片付けや戸締り等を行い、

安全管理に留意する。
・炭焼き窯は、無人時に危険がないように、道具の片付けや焚口・煙道等の養生等を行い、安全管理に留意する。
・ツリーハウス、遊具、道具小屋、作業小屋、炭焼き窯、竈など、性能基準が設定しにくい施設は、メンテナンス項目を記載したチェックシートを作成して定期的な安全確認を行い、必要な修理や補修を行う。

④樹林地管理

・ＮＰＯ団体等の活動エリアにおいては、活動との一体的管理を行う。
・周辺のコナラ林において、カタクリやルリソウ、クルマユリ、ヤマツツジ等が咲く林床を育成する。
・松枯れやナラ枯れ病の発生等、危険動物の侵入、希少鳥類の営巣等、危急の対処については、早急に公園事務所と協議する。

（４）リュウキンカの谷（湿地保全）・びっきの水辺・さんしょううおのいげ

①管理計画と実施

・里山地区の重要な自然資源であるリュウキンカ群生地の再生など、「自然環境の保全・育成」「景観づくり」「観察」の３つの視点で計画に沿って管理する。
・リュウキンカ等の野草やホトケドジョウ、トウホクサンショウウオ、アカガエル等の動植物を保全育成し、刈り払い、除草、間伐、水管理、特定外来種防除等を行い、生物の多様な湿地環境を管理する。

②自然環境や動植物等の解説パネル作成と情報収集

・観察ポイントなどに動植物の解説や即時情報等をパウチなどで掲示し、観察データや写真を蓄積して整理し、利用者が活用しやすいようにする。---Ⓒ

（５）高林管理範囲のコナラ林・スギ林

①管理計画と実施

・生物多様性の確保や野草が豊かな林床の再生等、「自然環境の保全・育成」「景観づくり」「観察」「活動体験の場」の視点で計画に沿って管理する。
・カタクリ、ルリソウ、ニッコウキスゲ、ヤマツツジ、カエデ類等、各種野草花木等を保全育成し、刈り払い、除草、間伐、搬出等を行って、生物多様性のある優れた景観の樹林環境や草地環境を管理する。
・松枯れやナラ枯れ病の発生等、危険動物の侵入、希少鳥類の営巣等、危急の対処については、早急に公園事務所と協議する。
・ＮＰＯ団体等の活動エリアにおいては、活動との一体的管理を行う。

②体験利用

・樹林管理、動植物の保全育成にあたって、利用者も作業体験等を通して関わることができるように運用する。
・自然観察、森遊び体験、森づくり、クラフト、ビオトープの再生、キノコ栽培など、利用者の活動体験に向けた樹林に係る活動を展開する。

③自然環境や動植物等の解説パネル作成と情報収集

・観察ポイントなどに、自然環境、動植物、史跡等の解説や即時情報などをパウチなどで掲示し、利用者が活用しやすいように観察データ、写真等を蓄積して整理する。---Ⓑ

（６）ゴヨの森（皆伐更新範囲）

①育成計画と実施

・野草が豊かなかつての薪炭林再生等、「自然環境~~種~~の保全・増殖・育成」「景観づくり」「観

察」「活動体験の場」「薪炭林管理に係る伝統文化の継承」の視点で計画に沿って管理する。
・コナラ林では計画に沿って皆伐更新を行い、皆伐後も適正な管理を継続し、かつての薪炭林と伝統的な活用手法を再生する。
・各種野草花木等を保全育成し、刈り払い、除草、間伐、搬出等を行って、生物多様性のある伝統的な樹林環境や草地環境を管理する。
・松枯れやナラ枯れ病の発生等、危険動物の侵入、希少鳥類の営巣等、危急の対処については、早急に公園事務所と協議する。

②伝統的な樹林管理、自然環境や動植物等の解説パネル作成と情報取集

・観察ポイントなどに、伝統的な樹林管理や活用、自然環境、動植物、遺跡等の解説や即時情報等をパウチなどで掲示し、利用者が活用しやすいように観察データを蓄積して整理する。---Ⓑ

（７）民間参加型管理

①管理運営計画と実施

・公募型樹林地管理の手引書の樹林地管理計画に沿って管理する。
・コナラ林では、皆伐更新管理や高林管理等、湿地では、ビオトープの再生、水田の再生維持活動を行う。
・希少動植物の保全に十分に配慮する。

②管理内容の協議調整

・管理内容について、管理受託事業者と十分な連絡調整、協議を行う。
・作業員が管理作業を行う際に、必要に応じて公園管理者等が指導を行う。
・管理受託事業者は残材の搬出など、必要に応じて民間団体の作業支援を実施する。
・ナラ枯れ病の発生等、危険動物の侵入、希少鳥類の営巣等、危急の対処については、早急に管理センターと協議する。

４）育成ゾーンの維持・運用

（１）育成ゾーンの維持・運用の考え方

「育成ゾーン」では、民間団体等が参加して里山を管理することを想定している。自然環境の保全、自然資源の維持管理について、以下の事項に留意する。

①生物多様性や自然環境の保全

・希少種や資源種、及びその生育生息地を保全し、利用運営の基盤となる生物多様性の確保や自然環境の保全に留意し、管理や利用に適さない沢沿いの急斜面林は水源涵養林とする。

②生態環境の特性に応じた目標や利用の展開

・樹林地管理の手引きに沿って管理を実施する。イベントプログラム等の利用方法は、樹林の構造や微地形など、生態環境や立地環境の特性、ポテンシャルに応じた内容とする。
・希少種等の保全等、配慮事項について、作業前に現地にて専門家、公園管理者等の確認を受ける。

（２）民間参加型管理

①管理運営計画と実施

・管理運営の手引書（実践編）の樹林地管理計画に沿って管理する。
・管理に当たっては、希少動植物の保全に留意するとともに、利活用においても自然環境や生態系の保全を前提とする。
・作業路の開削は管理主体が行う。作業路は自然環境に配慮した構造とし、線形や仕様について、管理センター、公園管理者等と協議を行う。

②管理内容の協議調整

・管理内容について、管理センターと協議を行う。希少種等の保全や配慮事項について、作業者が管理作業を行う際に、調査職員等が指導を行う。
・ナラ枯れ病の発生等、危険動物の侵入、希少鳥類の営巣等、危急の対処については、早急に管理センターと協議する。

③自然観察会、イベント、講習会等の開催、情報発信

・利用者に向けた自然観察会、イベント、講習会等の開催、自然環境や管理運用に係る解説や広報等の情報発信を行えるものとする。

５）保全ゾーンの維持・運用

（１）保全ゾーンの維持・運用の考え方

一般利用者等の利用を制限する「保全ゾーン」では、基本的には環境管理は行わず、植生の遷移を進め、水源涵養機能の樹林地とし、ゾーン内の巡視を行う。また、ナラ枯れ病の対処や国道沿いの枯損木処理など、必要に応じて管理作業を実施する。

（２）管理内容

①樹林保全管理

・ナラ枯れ病は早期発見に努め、拡大する前に対処する。

②安全管理

・国道沿いの枯損木等、危険性のある立木や下草の処理を適宜行う。
・ナラ枯など危急的な状況の発生については、公園事務所と協議して対処する。

６）施設の復旧・修繕・改善の要請

里山地区の施設が災害や破損により機能、安全性、景観を損ねた場合、管理センターは公園事務所に対して、施設の復旧・修繕・改善の要請を行うことができる。

管理運営上、必要な施設が生じた場合は、公園管理者と協議して、施設整備を要請することができる。管理センターは、公園事務所に速やかに対応してもらえるよう説明しなければならない。

Ⅱ. 運営・利用規則

2－1　運営内容・利用規則

1）安全衛生管理

①情報の共有

運営、プログラムなど計画の周知、基本的対応の周知を行う。

②緊急連絡

緊急連絡網を整備して公園事務所、管理センター、スタッフ同士の連絡、年間体験利用者、迷子、救急病院、消防、警察等、連絡体制を整える。

③安全対策・安全確保

・一般利用者及びボランティアの活動中のケガ、熱中症、害虫による危害などの原因を排除し、注意を促す。
・体験を行う作業の内容により、安全柵、転落防止ロープ、滑り止めの設置などを行い、ヘルメット、防塵マスク、ゴーグルなどを使用する。
・スズメバチ、マムシなどの危険害虫類について、利用者等へ被害が想定される場合は駆除を行う。
・ブヨ、アブ、マダニ、ハチ等の被害を避けるための虫除けスプレー、忌避材、応急処置の救急セットを常備する。ＡＥＤの場所、応急処置の場所を関係者に周知しておく。
・落枝等が多い樹林地の利用となるため、荒天時や荒天後の安全対策や点検に努める。
・指定箇所以外では、園路を外れて立ち入らないように対処する。

④傷害保険等

・体験利用者に対して、レクリエーション総合補償の保険に加入しておく。参加体験費に含ませることにより対応する。
・機械類を扱うスタッフについては、傷害保険または労災保険を掛けるなどして対応する。（傷害保険および行事参加者の傷害危険補償特約など）
・ボランティアは、ボランティア保険に加入する。
・チェーンソーを使用するボランティアは、チェーンソーに対応する傷害保険に加入する。

⑤救急・防災、応急処置の訓練

・各種状況を想定して、導入経路を消防署などと確認しあい、安全訓練を行う。
・ケガなどに備えて救急セットを常備し、体験利用者に場所を周知する。

⑥防犯・火災センサー

防犯センサー、火災センサー、消火器の設置位置、システムについて関係者に周知し状況を毎月確認する。

2）利用・参加の平等性・権利確保

①スタッフの心得、参加募集の方法

・公共運営のスタッフとして、施設、収穫物、参加機会などの平等生を保ち、私物化しない。
・公募のためのＨＰの利用、抽選による定員選別を行い、利用・参加の平等性を確保する。

②ユニバーサルデザインの留意事項

・バリアフリールートの維持、介助の実施
・外国語表記の実施
・車いす使用者の活動の受け入れ、知的障害者、幼児、高齢者、アレルギー体質の利用者に対する参加できるメニューに幅をもたせる。
・障害者手帳を持つ利用者に対して、体験参加費を免除するなどの処置を行う。

③著作権・肖像権の確認

・写真撮影の映像の根底著作権は撮影者に帰属することから、展示、パンフレットなどへの転用について、予め撮影者の承諾を得るようにする。

・個人の肖像権についての確認を予め得ておく。活動中に撮影した画像を使用する場合には、使用する範囲を示すなどして承諾を得ておく。

3）景観管理・利用管理

①美観の維持

清掃、枯損・衰弱樹木の除去、里山地区にそぐわない色彩、形態、材質の使用などを規制する。

②法適合

都市公園法施行令 18、19 条にかかる違法行為を制止する。

・土石の採取、地形の改変、動物の捕獲、立ち入り禁止区域に入ること

・土地の占拠、広告物の表示、ロケーションなどは公園管理者の許可が必要

・たき火などは指定した場所で行う。

③利用指導・マナー管理

・里山保全の意義に反する、反自然愛護行為、利己的行為などを取り締まる。

・原則的に動植物を採取、捕獲して処理することを禁止する。

・樹林や野草に害を及ぼす恐れのある動植物を駆除することはできる。場合によって、動物愛護、鳥獣保護法及び外来生物法の許可申請が必要となる。

④省エネルギー化・再利用の促進

自然エネルギーを利用すること、できるだけ省エネルギー化をはかり、自然資源のリサイクル、再利用を実践していく。

4）記録・報告

利用者、体験利用者などの参加状況の把握、集計（参加者記録・出欠簿)、活動日報の記録、整理（スタッフ作業日報、年間体験活動記録簿、体験活動記録簿)、購入、支払い、収入の会計記録集計（出納記録簿、物品・消耗品管理記録）を行う。

活動記録の映像などのデータを整理し、公園事務所への報告を定期的に行う。

5）管理車両規定

スタッフ、搬入業者等の使用する車両については、管理車両として、この規定に従わなければならない。里山地区の一般利用者用駐車場の使用は極力行わず、管理車両の入る場所を特定して、通行ルート、駐車場所を設定しておく。

・園内の通行速度は２０km／h 以下とする。クラクションを使用しない。

・管理車両はできるだけ公園利用者に近づかず、見えない場所を走行し、日曜、祝日はできるだけ里山地区内を走行しないように管理運営を行う。

6）視察への対応

原則として公園事務所が行う案内に対して、資料を提示するなどして対応する。

2－2　利用促進

1）案内・情報提供

地域交流館「小野分校」で里山地区の案内を行う。また、「みちのく自然共生園」等、他エリアの案内を行い、公園全体が一体となった利用を促進する。

利用者の年代、グループ構成、興味、利用時間、季節によって適切な利用をアドバイスする。参加・体験できる場所・時間・内容をチラシまたは口頭で知らせる。

プログラムへの参加、体験利用、年間体験利用の案内をチラシ、掲示、口頭などで行う。

2）広報・宣伝

情報の取り扱いは、担当を決めて行う。

① ＨＰの更新、ニュースレターの発行等、活動報告の発信----Ⓖ
② 参加者募集の情報発信、申込み受付
③ 登録者(年間体験利用者など)への連絡
④ ダイレクトメールの発信
⑤ 新聞社、テレビ局などへの情報提供

ニュースリリース配信先：テレビ局、新聞社、雑誌社、宮城県・仙台市政記者クラブなど

3）企画・新規プログラム開発

利用者ニーズを把握するため、アンケートなどを実施して新規企画や新規プログラムを実施していく準備をする。----Ⓖ

4）運営の質の管理

① プログラム実施前の下見、情報交換
② プログラム実施後の反省会
③ 活動の記録整理と発表
④ 地域の人材活用の調整
⑤ 関係者連携の調整

5）利用・運営の改善

利用者の声をアンケートなどにより把握して、利用、運営に関する改善を行う。

2－3　利用規則　（一般利用者、ボランティア、スタッフ共通）

１）プログラム参加の有料化

有料のプログラムを新たに行う場合は、公園事務所に確認する必要がある。

２）開園時間・管理運営時間

- 利用者の利用時間は公園全体の開園時間となる。必要に応じて、開園時間以外を利用する場合は、公園事務所に申請・承諾のうえ実施することができる。
- 倒木、崖地滑落、増水などの恐れがある場合、荒天時または荒天が予想され安全性の確保が困難な場合には臨時に入場を制限することができる。（全園での対応に合わせて実施）

３）自然への行為制限

生態系への影響に配慮して、植物個体、花、葉、実などの部分の採取、昆虫、水生生物、野鳥、小動物の捕獲や殺傷、園芸品種や山野草、山菜など外から持ち込んだ植物種の播種や植栽、動物の放逐・放流などの行為を禁止する。見つけ次第注意して、適切に対処する。

４）火気の使用

許可を得た行為以外は火気の使用を禁止する。許可を得た場合も、風の強い日等は、火気の使用を行わない。火気の使用を行う場合は、消火用水を用意するなどの安全性の確保を行い、使用後の消火を確実に行う。

炭焼きは公園管理者の許可により実施する。炭焼きを行う場合は、①消防署への届け出、②消火用水を用意するなどの安全性の確保、終了したことを確認できるようにする。

５）ペットの入園

犬、猫などのペットの入園を禁止する。生態系への影響や、疥癬感染に配慮して、里山地区にペットが入らないよう周辺から里山地区への入口に表示し、見かけたら注意して連れ出してもらうようにする。但し、介助犬などを除く。

６）飲食物の管理

通常の活動では、キャンプ等と同様に、参加者の体験による調理とする。

一時的な行事においても、不特定多数を対象として簡易な施設を設け食品を提供する場合、原則として営業許可が必要で、行事における臨時営業には飲食店営業（臨時）と対象となる行事、それぞれの取扱い可能な食品や手続きについて実施する。

食品衛生責任者は、食品衛生上の危害の発生を防止するための措置を講じる。

７）水・電気などの使用

- 活動の中で使用する水・電気などは公園事務所の負担とするが、自主事業として行う食体験などに使用する電熱光水費は別に使用料を支払う。
- 漏水、漏電や栓の開け放し、放電がないように使用後に点検を行う。

８）施設補修、仮設物の設置・管理

・里山活動で作る物置、棚などの簡易な施設については、恒久施設ではなく仮設施設として扱い、仮設施設の記録を作成して、毎年継続を見直し、仮設物としての安全性などを点検して保全し、不要な物は処分する。

2－4 財務管理

1）委託業務の適正運営

①活動の記録

毎日の活動を記録し、スタッフ、ボランティアなどの稼働、実施記録を出費の記録とともに保管する。

②会計の記録

当該年度の業務遂行の収入・支出決算、次年度の収入・支出予算案を明確にして、提示を求められた場合に応えられるようにする。

2）備品管理

①リストの作成・更新

公園事務所からの貸与施設、備品・物品の管理を行う。

②貸与施設の損傷

貸与施設、備品・物品を紛失、損傷した場合は、速やかに同等品を補完する。

3）自主事業・運営サービスの有料化

プログラムの体験材料、体験指導、サービスに関して体験料を徴収することができる。料金などは公園内、公園周辺の類似のサービス価格に配慮して設定する。

Ⅲ. 運営体制

3－1　管理運営体制

利用運営の目標を達成し、施設・自然の維持管理・運用を継続して行い、運営内容・利用規則を遂行するために必要な人材とその構成について示す。

人材の能力、専任状況、組合せなどにより、様々な組織形態が考えられるため、機能的な側面から、構成・役割分担の事例を示す。

１）責任・義務の明確化

スタッフ及びボランティアは、必要事項を明確にして登録し、その立場を明確にするため、規定のユニフォームなどを着用して、一般利用者と区別できるようにする。安全・接遇、公共管理などについて定期的に研修を受け、規定を遵守する。

①スタッフ

里山地区の管理運営を管理センターより委託された団体、または、職員として、以下の職務を遂行する。

・職務遂行について責任を持ち、連絡、報告を怠らない。
・安全確保、規則の遵守、周知、活動の水準確保、記録を遅滞なく行う。

②ボランティア

スタッフとしての職務遂行の責任は負わないが、スタッフの職務遂行を助け、一般の公園利用者に指導的な行為を遂行する。一般の公園利用者の権利はもたない。

③公募型樹林地管理等に参画する民間団体等

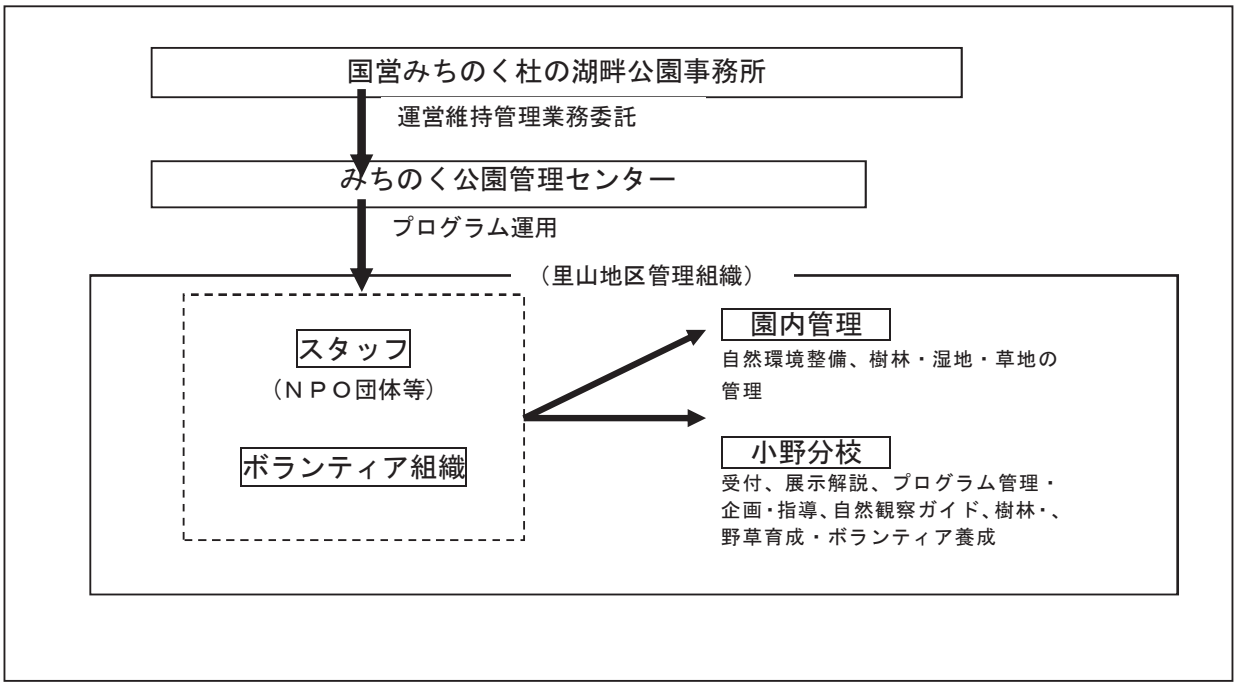
対象地の管理作業を行う場合、または、対象地に係るイベント等において、ボランティアとして位置づけ、管理作業やイベント等を行うものとする。

２）運営水準の改善・利用規則の遵守

スタッフは常に、運営内容の向上、利用規則の遵守に努める義務を負う。ボランティアは、利用・活動の規則に従い、スタッフに準ずる運営内容を執行補助することが求められている。このため、適切な情報の共有、訓練の授受を求めることができる。スタッフはこれに応えなければならない。作業の優先順位を付け、効率化するなど運営水準を高め、新たなプログラム創造などに取り組む。

３）管理運営に携わる人材の構成

里山地区を維持、運営するために必要と考えられる標準的な人材構成を参考にあげる。



３－２　連絡・協議・研修

１）連絡体制

平常時、緊急時、プログラム運営時のそれぞれの連絡網を用意して、遅滞なく連絡が取れるように周知しておく。

２）協議体制

運営上の課題解決に向けての運営会議を開催し、相談の方法を周知しておく。

３）研修

スタッフ及びボランティアに対して、安全・接遇、公共管理などの他、里山地区のコンセプト、自然環境の特性等について定期的に研修を行う。運営の技術力が向上するよう、独自の講習会、ＯＪＴ、外部の研修などに参加を義務づける。先進的な類似の施設運営などについて、見学会を実施する。資格の認定などを行う。----①

３－３　体制の継続

１）運営会議の設置

活動水準の確保、管理運営の改善など調整、検討を行うために、里山地区管理組織からなる運営会議を設置する。また、活動の管理運営マニュアルとの整合、管理運営体制の継続に必要な「目標設定と手法の確立」「運営能力の強化」「協働体制の確立と人材の更新」などの検討を行う。

①目標設定と手法の確立

組織が目指す方向と運営方法について、全員が理解して進めることが基本となる。方向のズレが生じないよう、全員で確認し合う機会を設ける。

②運営能力の強化

お互いに活動を評価し、継続的に学べる人的交流の体制を採り、常に評価・改善ができる仕組みを活動の中に取り入れ、運営能力を高める。

③協働体制の確立と人材の更新

あらゆることを教え合い、技術を高め合う関係を体制の中につくり、世代交代しやすくしていく。

Ⅳ. 管理運営の参考実施回数

	運営項目	参考回数等
Ⓐ	セルフガイドマップ更新	適宜
Ⓑ	自然情報パネル更新	小野分校展示更新、月に 1 回程度
Ⓒ	自然解説パネル	年間 10 枚以上
Ⓓ	体験利用-1	会員活動へ一般参加
Ⓔ	年間体験利用	会員活動 1 種、会員 20 人、年間 12 回、
Ⓕ	ボランティア活動	活動コーディネートの実施（ＮＰＯ団体、管理受託者） 登録者定員 30 人程度 活動日月 4 回以上
Ⓖ	ニュースレター発行	月 1 回
Ⓗ	アンケート実施	年間 2 回程度
Ⓘ	フォローアップ研修	年間 1 回

※回数等は社会情勢などで適宜見直す

Ⅴ. 参考資料　既存運営プログラムと運営目標

１．　利用運営

(1) 運営プログラム

１）一般利用

① セルフガイドマップと自然解説パネル

里山の観察資源は地味なものが多く、ガイドマップ等のセルフガイドツールを充実が望まれます。年４～８回程、旬の見所や活動の様子等の特集、イベント情報等を盛り込んだセルフガイドマップを発行します。また、セルフガイドで解説した野草が現地で確認できるような可動式の自然界せるパネルを設けて、ガイド無しでも楽しめるような工夫や、マップと現地サインで現在位置がわかりお安心できるような工夫が必要です。また、クイズラリーコースやセルフ用のワークシート等を準備し、セルフガイドを充実させます。

表　セルフガイドマップ

号	月	特集内容	
初夏	６月	ツリーハウスづくりについて	・ツリーハウスができるまで
夏	７月～８月	里山に棲む生き物について	・花とマルハナバチ、・アカガエル等
秋	９月～１０月	里山の林について	・雑木林の話、里山の管理等
晩秋	１０月～１１月	里山の紅葉について	・木や草の紅葉、・カエデのいろいろ等
冬	１２月～２月	里山に棲む動物について	・カフィールドサイン、足跡の区別
早春	３月～４月	里山の鳥を観察しよう	・鳥の生態、さえずり等
春	４月～５月	里山の植物について	・春の草花等





写真　非開花時期でも花の様子がわかるパウチカード　解説することで盗掘防止を兼ねている



写真　セルフ観察のワークシート例



写真　ホオノキの葉を探すセルフプログラム

② 木工クラフト

管理などで発生した副産物を活用して、気軽に楽しめる常設の木工クラフトプログラムを用意します。材料は伐採や下刈で発生して木端や枝、蔓やササ、ドングリ等とし、鋸などの工具は使わない危険のないプログラムとします。材料は用意し、道具を貸し出して、セルフで可能な自由工作とします。

イベントとしての木工教室も開催します。





写真　木端等を利用した木工クラフト

③ 貸出グッズなど

セルフの散策を支援するために、杖、ノルディックウォーキング、双眼鏡スノーシュー、など、用具のレンタルサービスを行います。

2）予約プログラム

① 森の学校の森遊びプログラム

森の学校の遊具やツリーハウスの一般来園者の体験は、事前予約とし事故等に係る誓約内容を承諾してもらうことを条件とします。実施にあたっては、遊び方を指導し安全管理が行える有人管理のもとで実施します。目印を付けて一般利用者と一目で区別できるようにします。

森の学校の施設を活かしたアウトドア料理体験、竈体験、炭焼き体験、デイキャンプ等のプログラムも事前予約とし、安全の確保やプログラムの充実を図ります。



写真　ツリーハウス



ジップライン

② ガイドツアー

自然観察やガイドツアーは予約プログラムとし、ガイドボランティアが育つまでは管理センターが主体となって実施します。





写真　自然観察

3）会員活動

里山地区の面白さは、１年を通して、遊びや管理作業の体験、自然観察会など、多様な活動に、参加しないと、来園者に伝わりません。また、不慣れな来園者は、里山地区の森の広さや深さに不安を感じ、楽しむことができません。

会員活動は、連続したプログラムが展開できるため、来園者が慣れや経験を重ねることができ、里山地区のファンづくりには有効なプログラムであり、運営の活性化のためにも重要です。

会員活動のプログラムは、非日常性を味わえることが大切です。また、単発で終わるものとはせず、連続したプログラムとすることで、次回に参加することの楽しみを感じさせることが重要です。

会員活動－1	
名称案	森の楽校
目的	・里山体験の少ない利用者向けに、広く里山の楽しさを知ってもらう
内容	・森遊び等の野外活動体験、間伐や下刈等の作業体験、自然観察の内容を組み合せて、応募の多いファミリー層を対象に毎月１回、年 12 回行うものとする。 ・１年間のテーマを決め、それを軸に、季節ごとのバリエーションを設ける。例えば、隠れ処造りを １ 年のテーマとして、間伐、皮はぎ、構造体づくり、屋根ふきとつなげ、それに毎回の多様なアウトドアクッキングや、季節の観察会を組み合わせる等。 ・環境教育：森遊び、クラフト、アウトドアクッキング等 ・管理作業体験：下草刈、間伐、植樹等 ・自然観察：動植物観察、ネイチャーゲーム等
人数・対象	公募人数：20 名、小学生以上を基本（単発参加５名）
頻度	月１回土曜日、９：30～15：00　年 12 回
会費	年会費：大人 4000 円（１回単独 500 円）、子供 2000 円（１回単独 300 円）
留意点	一般来園者の単独参加も兼ね、参加者の幅が広がるようにする。
プログラムの展開	・宿泊体験 「森の楽校」会員を対象に、林内等でキャンプ体験を行う。 夜の里山の音や星空の美しさなど、非日常感があり、体験すべき対象が多い。宿泊場所の樹林地に対する馴染みがないと不安の方が大きいため、会員を対象に、2～3 家族を募集し、ボランティアが運営するプログラムとする。



伐採体験



アウトドアクッキング体験

会員活動ー2	
名称案	森の自然セミナー
目的	・里山地区の自然を学ぶことでその魅力を知り、ボランティア参加の契機とするとともに、ガイドや管理活動の知識や技術に活かしてもらう。
内容	・里山の自然について学ぶ教養講座を継続的に行い、結果として、将来的にはガイドボランティアの養成を目指す。大人を対象とした講座として、学習要素を強くする。ボランティアの里山についての学ぶ機会にする。 ・季節の里山自然観察 ・里山管理の手法 ・里山の歴史と文化
人数・対象	公募人数：20 名、18 歳以上
頻度	月１回土曜日、９：30～12：00　年 10 回
会費	年会費：大人 4000 円（１回単独 500 円）
留意点	公募にあたって十分な広報を行う



勉強会



フィールド観察

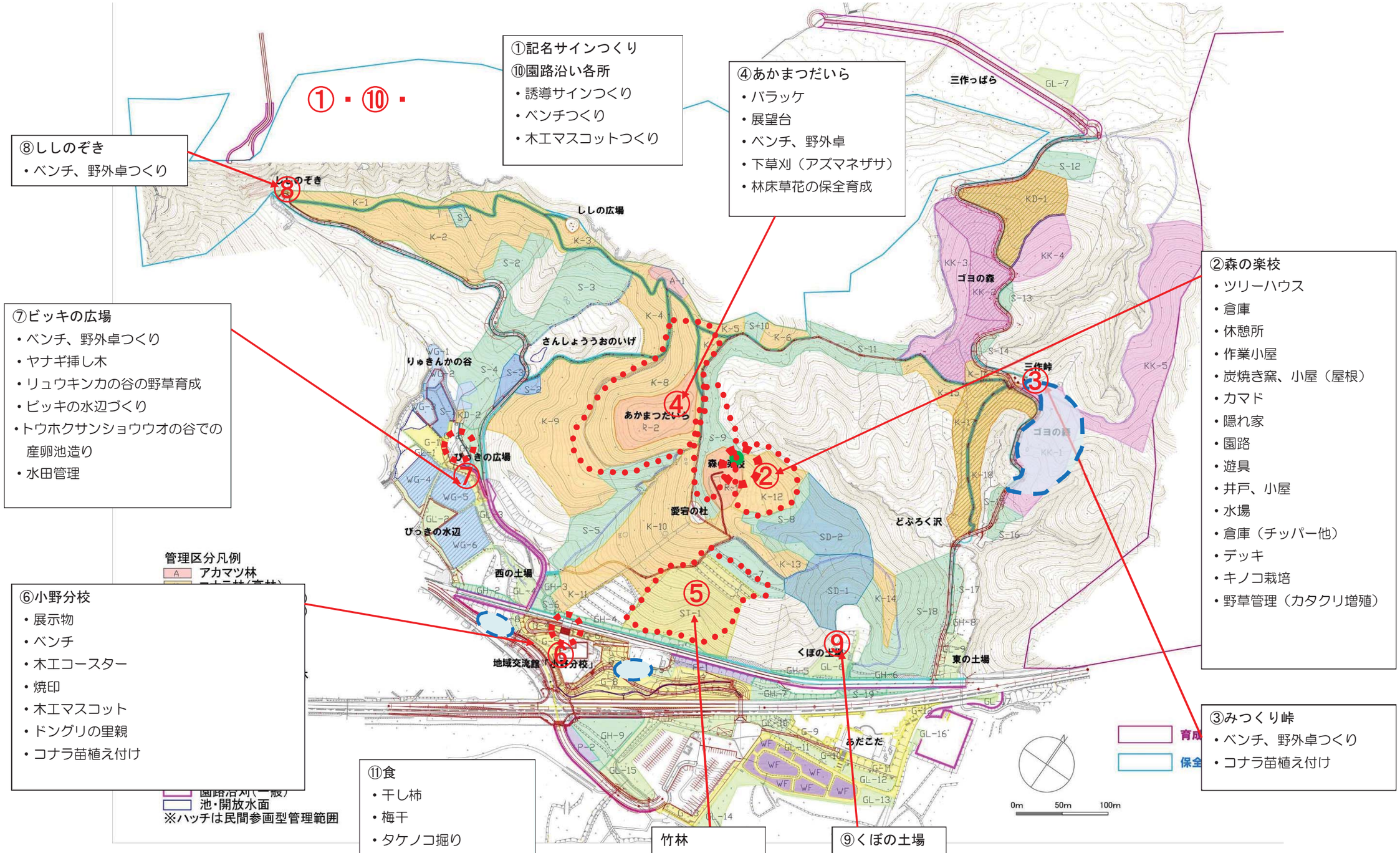


図　ボランティアの運営プログラム展開案

4）季節イベント

イベントは、一般の公園利用者に広く里山地区に来園機会を作り、集客効果を上げるとともに、ボランティア活動の活性化やモチベーション向上につながることを目的とします。頻度が多いと、ボランティアの活動への負担やプログラムのマンネリを招くので、回数を限定して、里山が美しい時期の定例イベントとします。

イベント－1	
名称案	里山の秋祭り
目的	・里山地区やその魅力を広く紹介する。
内容	・里山の秋祭り」と称して、里山地区に係る様々なプログラムをボランティアが主体となって企画運営する。会員活動とは異なり、軽く体験できる多様なプログラムとする。
人数・対象	一般利用者
実施時期	年１回、紅葉が美しい季節などに実施する。
留意点	十分な広報を行う

イベント－２	
名称案	どんぐりの里親
目的	・苗の世話や植樹作業を通して、自然や植物を学び、里山地区の再生活動などに関心をもってもらう。
内容	皆抜更新箇所に補植するコナラの苗の育成プログラムである。秋に、里山地区でドングリなどの雑木の種を集めて牛乳パックなどに植えて持ち帰り、２年間、苗を育てる。秋に育てた苗を持ってきて、皆伐更新地や地域交流館付近に植え付ける。その時に、次の活動のために、ドングリ集めと苗づくりも行う。
人数・対象	里親、ドングリ集めイベント参加者、一般利用者
実施時期	年１回、10 月
留意点	十分な広報を行う





ドングリの牛乳パック苗つくり

５）情報発信

会員活動やイベント情報、即時情報などを記載したニュースレター（里山通信）を会員やボランティア、関係者などに発信し、情報の共有化を図ることは、活動の活性化につながり、大変重要なことです。また、ＨＰやブログの更新を怠らないようにし、広報や情報発信を充実させ、里山地区の魅力や楽しみをより広く伝えていくことが重要です。

開園までの試行活動では、ボランティア活動内容を毎月知らせる「さとやま通信」と、会員活動の内容を知らせる「森の楽校たより」を毎回発行し、好評を得ています。このようなニュースレターは、ＨＰや展示にも利用できることや、集積することで貴重な活動記録集となるため、継続して発行することが重要です。



さとやま通信



森の楽校たより



旬のみどころ（Facebook）

6）展示の更新

展示の活性化にためには、更新が欠かせません。主な更新は以下の内容です。

- 即時情報パネルは、動植物写真や落葉標本シート等を作成し、自然の状況に応じて更新します。
- 利用者による、動植物などの観察シートの「発見投書箱」への投稿や撮影した写真データ、テーマに関する発見物等の受付を行い、利用者の観察記録とともに即時情報の展示パネルを更新します。
- 里山の樹木見本や、どんぐりや落ち葉などの実物を展示し、さわれるようにします。
- 活動で作成したワークシートを展示パネルに活用します。
- 活動で作成した里山通信等を継続し、HP や展示に活用します。





写真　即時情報の例（滝野）　トップックの表示と、見頃の動植物写真の位置がマップで分かる。管理センター職員が巡視時に撮影と現地のパウチカードの更新を行う。

7）研修・勉強会

管理関係者のスキルアップやボランティアのフォローアップのために、植生管理計画や希少種保全の勉強会、地域の文化や歴史等の講座等を定期的に開くことが重要です。



写真　植生管理計画に関する勉強会



絶滅危惧種の保全手法の研修会

8）管理運営の主な内容と役割分担

それぞれの活動主体の特性や状況にあった役割分担を、活動を通して構築していくことが大切です。

運営項目	内　容	管理センター	NPO	ボランティア
一般利用向けセルフプログラム	セルフガイドマップ更新 見どころパウチ更新 セルフ工作体験 クイズラリー	◎	○	○
予約制プログラム	森の学校ツリーハウス・遊具 自然観察・ガイドウォーク	◎	○	○
体験利用	キャンプ体験	○	◎	○
体験利用	木工教室	○	◎	○
年間体験利用	会員活動 ・森の楽校 ・森の自然講座	○	◎	○
季節イベント	秋祭り ドングリ植栽	○	◎	◎
ボランティア活動の運営	コーディネート	○	◎	
小野分校展示パネル更新	自然情報 活動報告	◎	◎	◎
里山に関する研修	植生管理 里山伝統文化等	◎	○	
ボランティア研修	安全講習　年１回	◎	○	
アンケート実施		○		
ニュースレター発行	月１回	○	◎	
ホームページ更新	毎月更新	○	◎	

２．施設や機器の安全管理・維持管理

里山地区では、ツリーハウスや手造りの遊具など、特殊な施設があります。これらの安全管理や維持管理について解説します。

（１）森の楽校

１）ツリーハウス、デッキ、小屋、炭焼き窯

安全基準や性能基準がない施設なので、日常点検が重要です。使用前に以下の視点で点検し、必要な小規模修繕を行った上で、必ず監視員の安全管理のもとに使用します。ツリーハウスや遊具の利用時はヘルメット着用とし、

・監視員の指導に従うこと
・不慮の疾患や障害について、本人及び保護者の責任において処理すること
・健康に異常がある場合は自粛すること

等の内容の誓約書に記入することを利用条件とします。

施設	想定される危険・事故	確認のポイント	利用における留意点
ツリーハウス デッキ	梯子の緩み	梯子の固定箇所や踏み板固定状況の確認	・誓約書に記入 ・動きやすい服装、長ズボン ・ヘルメット、軍手着用 ・サンダルは不可 ・強風時は利用不可
	手摺の緩み	手摺や手摺子の揺れや強度の確認	
	床板の緩み	材の返りや割れによる緩みの有無	
	階段踏板の緩み	踏板の角度や緩み	
	扉、窓固定部の緩み	蝶板の緩み、枠のゆがみによる擦れの有無	
	幹固定部の緩み	締め付けナットの緩み 挟丸太や根太の損傷の有無	
	支柱、壁板、屋根板の緩み	材の乾燥や腐朽による固定金具の緩み 材の返り等による損傷や緩み	
	設置木根茎の衰退による根返り	コナラの生育状況、胴吹や葉枯の有無	
ジップライン ブランコ	架線の断線	断線、キンク、腐蝕、摩耗（径の７%）のあるワイヤは使用しない	・誓約書に記入 ・動きやすい服装、長ズボン ・ヘルメット、軍手着用 ・サンダルは不可 ・可動範囲の障害物有無の確認
	滑車の故障	動作を確認する	
	架線、ロープ固定部緩み	固定状況の確認	
	ロープや座板の損傷	傷みや固定箇所を確認する	
	架線固定立木の損傷	根元に踏圧で立木が衰弱するので、踏みつける場所の限定や支持木を変える	

施設	想定される危険・事故	確認のポイント	利用における留意点
作業小屋 倉庫	立入による怪我 道具などの盗難	戸締り、整理整頓、 立入禁止の表示	
炭焼き窯	無人時の内部の立入	窯口を確実に塞ぐ	・化繊の服は不可 ・皮手、軍手 ・マスク ・灰の処理（セシウム） ・薪割時の安全確保 ・事前に揚煙届けを消防署に提出する。
	無人時に窯の上に登って石積みが崩壊したり、煙道に足を取られる	危険性や立入禁止の表示	
	熱や凍結による積石の損傷	事前に内部等を確認する	
	煙道の通風不良	弘法口や煙道を確認する	
	やけど	冷却用の水や救急用品の準備	
	延焼	確実な消火、 周囲の可燃物を除去する	
かまど	延焼	火元から離れない 確実な消火 周囲の可燃物を除去する	・皮手、軍手 ・薪割時の安全確保 ・灰の処理（セシウム） ・強風時は使用しない
	やけど	冷却用の水や救急用品の準備	
井戸・天水桶	誤飲	飲用不可表示の確認	・炭で浄化し腐敗を防ぐ
キノコホダ場	きのこの盗掘 踏み荒し	立入禁止の表示等	・ニガクリダケ等の混在

(2) 地域交流館「小野分校」

小野分校の備品の多くは閉校した地域の小学校から譲り受けたものです。古い備品もあるので、丁寧に取り扱う必要があります。

安全に留意するプログラムとしては、木工体験のためのボール盤、丸鋸盤、旋盤等の木工機器を使用します。一般利用にあたっては、予約制とし、危険を伴うため指導員が指導しながら作業体験を行うものとします。

(3) バイオトイレ

バイオトイレは３箇所あります。

維持管理方法はメーカーのマニュアルを参照してください。管理おける一般的な注意事項は以下の通りです。

清掃は、微生物を死滅させないために、中性洗剤を使用し、水で流す際は、消化槽内に大量の水が入らないようにしてください。汚物が固着している場合は、便器を外して外部で清掃してください。バイオチップは年１～3 回程度の交換が必要です。発酵槽の攪乱が人力の

場合は、使用後に前２０回、後ろに 10 回漕ぎます。チェーン等可動部分のメンテが必要です。

３． 作業にあたっての安全確保

ここではボランティア向けに作業にあたっての安全確保等について、解説します。

(１) 危険回避の心構え

●慣れた作業でも油断しない

同じ仕事を続けていると、飽きてきたり、無意識に考えず慣れで作業をしがちです。慣れてくると必要な手順を省くこともあります。安全確認手順を省いたために起きた事故が大半です。面倒と思っても安全確認手順は必ず守りましょう。

●危険なものや場所には近づかない

現場ごとに朝一番の打ち合わせで危険な場所や作業について確認しておくよう習慣づけましょう。

作業ごとに安全距離を確認することも重要です。作業中の人は仕事に熱中しているので周囲への注意がおろそかになります。作業中の人に近づく前に、大声、警笛や安全な距離をおいて相手に見える場所に移動して自分が近づくことを知らせてから相手に近づきましょう。

クレーンで下げた荷物、集材機で吊り上げた材などの下にはけっして行かないよう気をつけましょう。材を釣り下げたロープが切れたり外れたりして、落ちた木に当たる事故は珍しくありません。

丸太が坂を転がり落ち、下にいた人や車に当たる事故もあります。距離があっても同じ斜面の上下同じ位置で作業をするのは危険です。

●危険な動生物を知る

知っていても刺などで手や足を切ったり、植物でかぶれたりすることがあります。下刈りをしている最中に誤って蜂の巣に近づき刺されたり、刈屑に潜むマムシもいます。近年はイノシシや熊にも注意が必要です。

種　名	写　真	特　徴	対　応
ヤマウルシ		複葉が特徴の小高木。伐採跡地などで多く発生する。秋に赤く紅葉する。	見分けられるように、よく観察しておく。素手で触れないように注意する。触れたり、樹液がついた場合は、よく水で洗う。かぶれが酷い場合は病院に行く。
ツタウルシ		ツタのように樹木の幹をよじ登る。秋に真っ赤に紅葉する。	

イラガ類の毛虫		幼虫は鮮やかな緑色等で多くの棘をもつ。触れると鋭い痛みを生じる。	触れた部分を粘着テープ等を使って、残った毒針毛を除去する。水洗いをし、薬を塗って冷やす。
スズメバチ類		オオスズメバチは切株や洞、コガタスズメバチは低木の枝、クロスズメバチは地面に営巣する。	作業前に巣を確認する。差された場合は、静かにその場を離れ、吸引器で毒液を吸い出し(口では行わない)、傷口を流水でよく洗い、患部を冷やしながら、早急に病院に行く。
マダニ類		動物の二酸化炭素や体温等に反応して、草の上などから飛び降り、徘徊後吸血する。感染症を媒介することがある。	森から出たら身体についていないか、確認しあう。刺された場合は、無理に引っ張ると歯が残り化膿するので、皮膚科で早急に除去してもらう。
マムシ		頭は三角形で体はずんぐりとし、楕円形の斑紋模様がある。	刈屑等の運搬時や手刈作業時などに、目立たない色なので注意する。噛まれた場合は吸引器で毒液を吸い出し(口では行わない)、傷口を流水でよく洗い、患部を冷やしながら、早急に病院に行く。噛まれた毒ヘビの種類を伝える。
ヤマカガシ		比較的おとなしいが、奥歯に毒牙があり、頭部の後ろに毒腺をもつ。毒液のついた手で目をこすると失明することもある。	
イノシシ		体長約 1.4 メートル前後、体重 140 ㎏前後になる。オスは下顎の牙が長い。時速 40ｋｍで走る。	鈴等でこちらの存在を知らせる。出会った場合は、刺激させないように静かに立ち去る。相手の獣道を塞がない。

ツキノワグマ		体長：100～160 ㎝、体重 50～130 ㎏。視力は悪くが、聴力嗅覚は鋭い。人間より速く走ることができ、木登りもうまい。	鈴等でこちらの存在を知らせる。鈴等でこちらの存在を知らせる。出会った場合、逃げると襲われる。覚悟を決め、目を睨んでウオーッとドスの利く大声を出して対峙する。クマがその場から立ち去っても近くに潜んでいることがある。クマ除けスプレーを持参するのが望ましい。

●講習会への参加

怪我をした時に適切な応急手当ができれば、治療に要する時間や回復期間が格段に少なくなります。各消防署等で開催す応急手当の講習会に参加する、労働監督局で発表する事故統計や事故の報告には目をとおす、など日頃から事故に備えておけば、事故を防ぐことにつながります。

●健康管理をする

体調が悪いとそちらに神経がとられてしまい、危険の気配を感じたり、危険回避行動が遅れがちです。仕事中の体調を常にベストの状況に保つよう、睡眠時間、バランス良い食事など毎日の生活に注意しましょう。暑さ対策や水分補給、休憩にも十分注意し、熱中症を防ぎましょう。

●服装装備

ヘルメットや高所作業時の安全帯は着用しているか、ヘルメットの紐はあごで結ばれているか、ズボンや上着の裾がしまっているか、など正しい服装で作業に臨むよう習慣づけましょう。

●機械の点検

機械が正常に作動しないため、無理して使い機械が破損し、飛んできた部品に当り怪我をすることがあります。また、はじめて使う機械の操作を確認せずに動かして、事故になったケースもあります。機械が正常に動くよう点検することにより、作業開始後に発生する故障を防ぐこともできます。作業途中で機械が故障すると、その機械のために作業全体を止ることもあります。支障なく作業を進めるためにも、使用機械の事前点検を忘れないようにしましょう。

●打ち合わせ（危険予知活動など）

各人の作業内容、作業手順、休憩時間など作業進行予定、危険予知やトラブルが起きた時の対処など毎朝、一日の仕事を確認することで、連絡ミスによるトラブルを防ぎ、事故が発生した場合にも、各人が各人の判断で適切な対処をとることができます。２人でチームを組むと、トラブルや事故発生時の対応が迅速、スムーズにできます。さらに各人のその日のスケジュールを共有することで、作業が早く終了してもどの作業を手伝えば良いか判断ができるので、作業を効率良

く行うこともできます。

●準備運動

作業開始前、動く準備のできていない体をほぐし、動く用意をします。ラジオ体操や森林組合や労働監督局等の体操を参考にして、作業前に準備運動をしましょう。

(2) 装備,使用器材について

刃物は適切な物を選び、日常の手入れが重要です。自分の体格や体力に合ったものを選ぶことで、仕事に無理なく怪我を防ぐことができます。また、刃を砥ぐなど日常の手入れをすると、切れ味がよくなり作業能率が上がり疲れないだけでなく、無理をしないので怪我の予防にもつながります。

機械類も使用前後とも、機能、燃料、その他部品の損傷状態を確認する習慣をつけましょう。仕事を始めてすぐに機械が不調になり、作業が中断されるような非効率的な作業を防ぐことができますし、より安全に作業を進められるようになります。

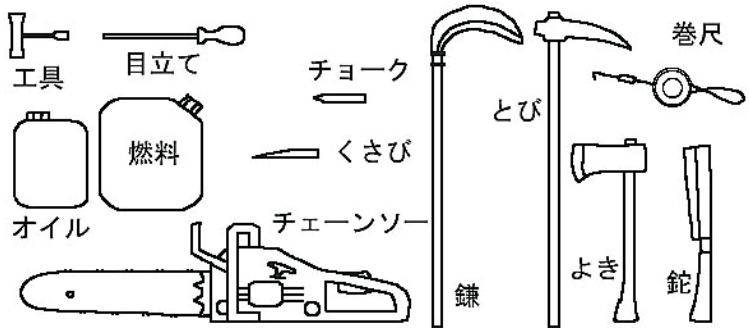


図　道具類

●鋸

枝落としはナタでおこなうことが一般的ですが、ノコギリを使用することがあります。ノコギリを使用することで切り口が、ナタで切り落とすよりきれいな切り口になり、切り落とした跡を、きれいに包み込むように木の成分が被います。枝の切り落としに使用するノコギリは小さな携帯用のノコギリです。

●ナタ・小斧（よき）・ちゅうのう・斧

小径の木を刈り払ったり、立木や伐倒木の枝の付け根から切り落とす時に使用します。金属部分の重さを利用して振るので、重い方が楽に切ることができます。ただし、思いと持ち運びに不便だったり、振るために力を入れてナタ、小斧、斧を振り上げなくてはならなりません。自分の体格や体力にあったものを選びましょう。

・使い方

野球のバットを握るように両手を重ねあわせるように柄の部分を握ります。

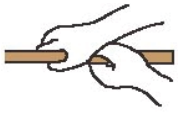


図　斧の握り方

小さな枝を切るときには手首を中心に、小斧の重さを利用して軽く振り、やや太い枝をうつときは肩を中心に腕を振り上げ、小斧先端の重さで小斧を振りおろします。力まかせに小斧を振っても余分な力を使い、コントロールしにくくなります。

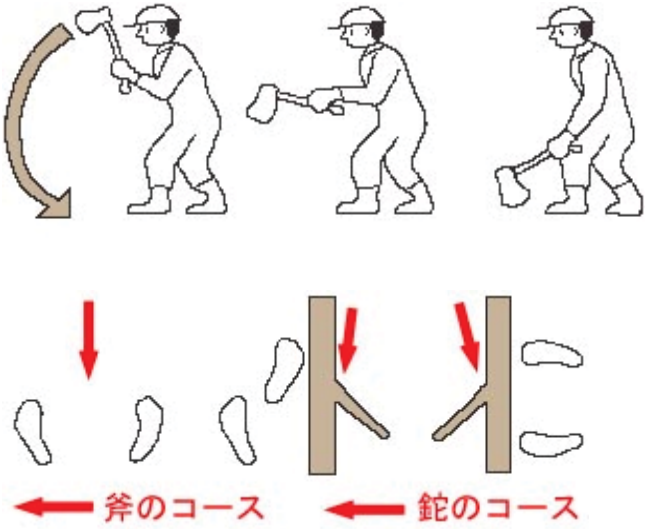


図　斧と鉈の振り方　斧は振り終えたら足の手前で地面に接するように振る　鉈は足の方向に振らないように注意する

小斧を振る方向に他人や自分の足がこないよう小斧を振る方向を考えます。振りおろした小斧の刃が木にあたる角度が悪く滑ったり、予想以上に切れ振った刃先がそのまま惰性で回転し自分の足を傷つけることがあります。使用時は小斧の刃が滑ったり、予定している以上に切れても自分や他人に危険が及ばないよう注意しましょう。枝などを落とす時は必ず木の根本方向から木の先天方向に打ち下ろしましょう。固い枝や太い枝、桧の枝などを打つ時に刃が欠けることがあります。

・手入れ

刃先が丸まっていたり、欠けている時は刃を砥ぎます。
金属部分が緩んでいる場合、柄の部分を石など硬いものに打ち付けたり、柄の端をハンマーなどでたたき、金属部分を柄に密着させます。

・注意事項

何回か使用したら、先端の金属部分が柄から抜けないか確認します。緩んでいると振り降ろし中に、金属部分が抜けて飛ぶことがあります。刃先が鈍る、錆びるなどして切れなくなると余分な力が必要になり、事故がおこりやすくなります。刃をこまめに砥ぎましょう。毎回、木や枝を切る前に、小斧やナタが描く線上に人がいないか、自分の体の一部がないか、足場がしっかりしているか、確認しましょう。

●鎌

地拵しや下草刈りなどで草や笹などを刈ったり、地表に落ちている小径木や枝をかき集める時に使用します。草を刈るより小枝を集める方が多い地拵し時に刃を砥ぎすぎると、刃こぼれします。下草刈り時、草刈りと同時に石などに刃を当てるので、刃を砥ぐ必要があります。

・使い方

鎌の刃先が左側にくるよう柄の下方を持ちます。
刃先を右前方から左後方に動かすよう腕全体で鎌の柄を振ります。横方向には振りません。

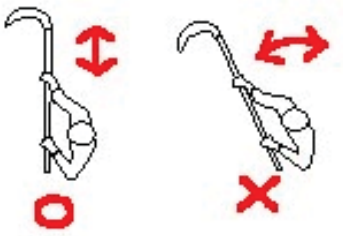


図　鎌の動かし方

若干太い草など狩り払い難いものを切る時は、刃の柄に近い部分を草の根元にあて斜め刃の先端にスライドさせるように斜め後ろ上方に引くと、切ることができます。

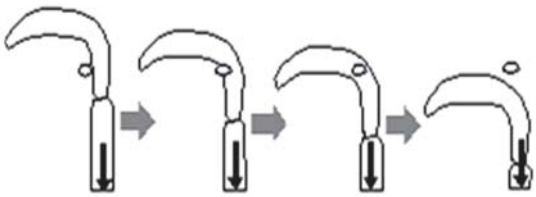


図　固い茎や低木の切り方

■鎌の研ぎ方



図　鎌の研ぎ方（森林施業ガイドラインより）

鎌は硬い木を切る道具ではありません。口径がやや大きな雑木や硬いものを切る時には小斧やナタなどを利用しましょう。

・手入れ

刃の取り付けが緩んでないか確認します。刃をこまめに砥ぎます。砥石の角度を一定にして刃先が丸くならないように磨ぎます。

・注意事項

刃の取り付けが緩んでないか確認します。草などが茂り視界が限られる場所で、草を刈る時に

も石などを切らないよう切る場所を確認します。複数の人員で作業する時、斜面の上下に並ばないよう注意します。互いの距離が鎌の刃が届く距離に近づかないよう 5m 以上離れて作業します。

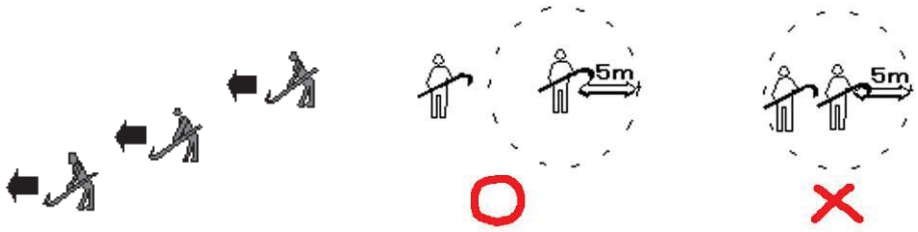


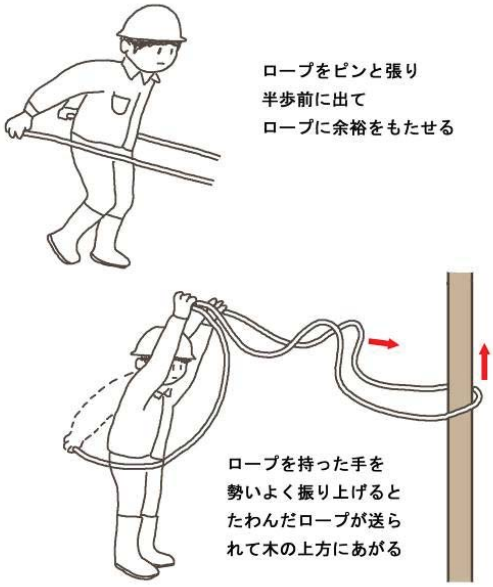
図　上下の位置や５ｍ以内で作業しない

●鍬

苗の植え付け、作業歩行路つくり等に使用します。刃の取り付けが緩んでないか確認します。

●尺

切り出した木を玉切する時などに、長さを確認するためいちいち巻き尺をで計るのは面倒です。一定の長さに切った竹または木でつくった尺を木に当てることで定規の代用、尺として使用します。



●ロープ

急斜面で伐採した材が倒れた後に下に滑らないよう、伐採する木と伐採予定の上の木を結ぶ。伐採し倒れかかった木が隣の木に寄り掛かった時、伐採木の元付近に巻き付け棒を入れてこじることにより、伐採木を回して寄り掛かった枝を外す。または、伐採木の幹のなるべく上にロープをかけ下に引くことで、掛った木を倒すなど、多方面の用途に使えます。

図　ロープのかけ方（森林施業ガイドラインより）

●チェーンソー（伐木等特別教育を受講者のみ）

伐採、伐採木の枝落としである枝払い、伐採木を一定間隔に切る玉切り、大き目の草を刈る下草刈りから簡単な加工まで、林業で使用する代表的な機械です。ノコギリの刃にあたるバーの長さにより、エンジンの大きさが異なります。大きなチェーンソーは大きく重く小さい方は軽く小さいので取り回しが楽にできています。できれば木の伐採や枝払いなど使用目的により複数のチェーンソーを使い分けると、余分な労力を使わなくてすみます。必ず、伐木等特別教育を受講してから作業をしてください。

・注意事項

ヘルメット、振動防止手袋など、防護装備を身に付けましょう。

エンジン起動時は必ずチェーンソーを固定しましょう。

切った材が足など体の上に落ちないよう注意しましょう。回転するソーチェーンの側に手をおかないようにしましょう。

木を切り終えても、油断してチェーンソーを支える手から力をぬいてはいけません。チェーンソーの刃はしばらく惰性で回転しているので、惰性で回転している歯で足の甲や前部大腿上部を切ることがあります。

バー先端が不用意に材にあたらないよう注意します。チェーンソーバーの先端下部を材にあてるとキックバックをおこし、バーが手前に跳ね返り顔などに当たり怪我をすることがあります。

伐倒にあたっては、斜面に対して横か斜め上に倒れるようにして、木が跳ねないようにします。また、掛り木とならないように、予め支障木を除去したり、追口の調整やロープを掛けて倒れる方向を修正します。

隣接木と絡んだ蔓があるような伐木では、幹が回転してチェーンソーを弾くことがあるので、充分な注意が必要です。



図　伐木作業の安全確保（森林施業ガイドラインより）

●刈払機（刈払機作業安全衛生教育受講者のみ）

機械本体と回転する刃の部分とこの二つを結ぶシャフトの部分に分かれています。シャフトが曲げることのできる型とシャフトが固定された棒の型の二種類の形に分かれます。その他、先端につける刃もビニール紐やチップソーまで多種あります。林業では雑草木でも切ることができる歯の多い刃を使用します。使用する前に必ず刈払機作業安全衛生教育を受講してください。

・注意事項

ヘルメット、振動防止手袋など、防護装備を身に付けましょう。

回転する刃の上から右までの 90 度の範囲に枝などのものをあてないよう注意します。この範囲に回転する刃を当てるとキックバックといい、刃が斜め上方に跳ね上がる現象が発生します。

複数の人員で作業する時、斜面の上下に並ばないよう注意します。

複数の人員で作業する時、互いの距離は刃が届く距離にならないよう 5m 以上離れて作業します。

石など刃が欠ける物を切らないよう注意します。

草の中に隠れた切株などに注意しましょう。

蔓など刃に絡んだものを除去する時には、必ずエンジンを停止します。

移動中は刃にカバーを付けましょう。

●梯子

枝打ち作業等では一本梯子が使用されます。梯子はできるだけピッタリと垂直に立て、脚立や二連梯子の様に斜めに立てかけて使うと支柱が曲がったり、破断の原因となります。

・注意事項

服の袖や裾は枝などに引っ掛からないように、しっかり留めておきましょう。

梯子の足は地中にしっかり差し込むようにし、ロープで幹に括って固定します。

作業時は人が下にいないことを確認して開始しましょう。

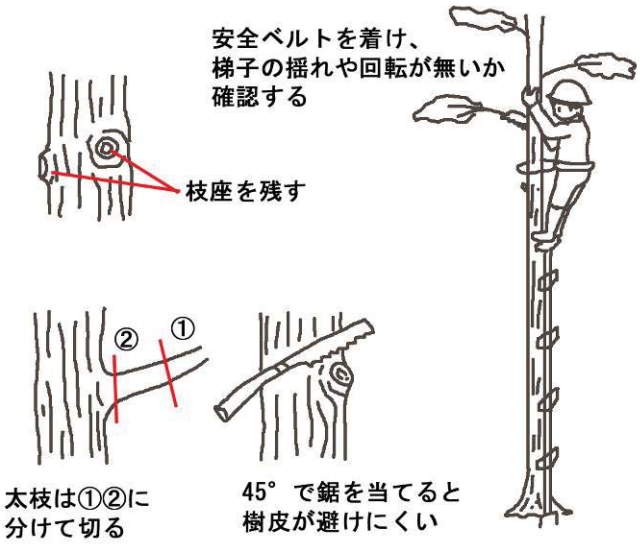


図　枝打ち作業　落枝等の危険がある場合に実施する（森林施業ガイドラインより）

●林内作業車

平成 25 年 11 月の法改訂により、林内作業車（集材運搬車）の使用は特別教育の受講者が使用してください。

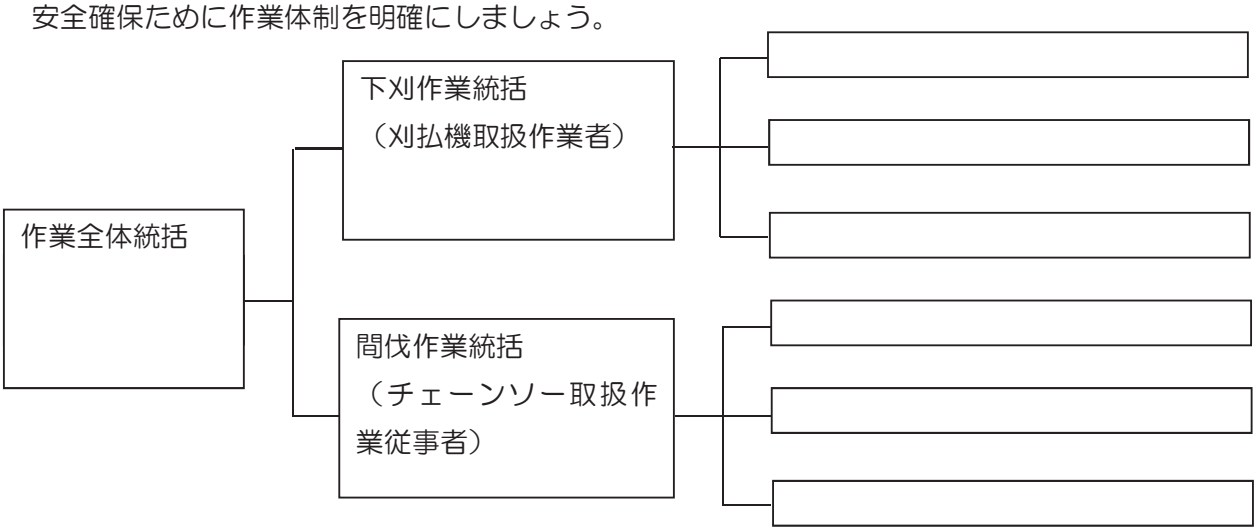
(3) 作業計画書の作成

実施計画書などに基づき、現地の条件等を把握し、作業方法、工程、安全対策等を十分に検討して作業計画書を作成しましょう。

計画書の作成にあたっては、無理のない管理面積の設定が重要です。丁寧な管理作業は生態系や景観の質を向上するとともに、作業の安全やモチベーションにつながります。ノルマ的に作業量をこなすより、作業の質を向上させる方が自然にとっても人にとっても有益です。

(4) 作業体制

安全確保ために作業体制を明確にしましょう。



(1) 保険について

1) 保険内容

① 傷害保険

傷害保険とは、被保険者が傷害を負った場合に適用される保険です。以下の２種類があります。

・動力付き対応：チェーンソー･刈払機を使用する現場

・動力付き非対応：鉈･鎌･鋸のみの現場（機械使用時は保険対象外）

傷害とは、「急激性」、「偶然性」、「外来性」の三因子が、全て満たされた場合に発生した心身への被害のことです。例えば、蜂被害は、外来性で適用されますが、持病による疾患のみならず、心不全で倒れた場合の傷害や、下刈り時の熱中症などは、身体内部からの病気に原因するものとして保険対象外とされますので注意しましょう。

② 賠償責任保険

賠償責任保険とは、被保険者や被保険者以外の第３者（会員以外の参加者や家族、通行人など）を加害し、又は、物的財産（家屋･車･電線）を損壊した場合、当事者から損害賠償請求された場合に適用される保険です。

③ ボランティア保険

日本国内においてボランティアがボランティア活動中に、①偶然な事故によってケガをした場合の「傷害保険」と②第三者の身体や財物に損害を与えた場合の「賠償責任保険」がセットになっています。

2）加入保険の適用日

森林関係のボランティア保険では、あらかじめ、加入時において 1 年間分の活動回数と保険が対象となる実施日まで特定し契約される場合が大半です。しかしながら、1 年間の活動計画が予定どおりに実施されることが困難であること、ボランティア活動自身が、気象や現地の植生状況などに左右されるものであることから、事前であれば、保険特定日を変更できる会社もあるので確認してみましょう。特に、臨時の活動現場や、実施日を変更した場合、その都度、保険加入日であるのか注意して下さい。

3）加入保険の対象人数

活動人数が多くなればなるほど、保険会社では事故発生率が高まると試算され、保険契約金額は高くなります。活動する現場での最大人数を特定し契約される場合が大半です。例えば、保険契約金額を少なくするため、活動人数を 20 名で特定契約し、実際の活動現場で 40 名が活動していた時に事故が発生した場合においては、保険契約特約違反で、一切、保険金が支払われない可能性もあります。保険加入時には、保険代理店と十分に相談・確認した上で、契約人数を確定してください。

4）他団体が主催する活動に参加する場合

他団体との交流の場合は、主催団体にて、前述の保険の加入の有無・内容について、事前に確認しておくことが重要です。無保険活動により、多額の経済的負担を負うことになりかねません。もし、主催者側で十分な保険加入が成されない場合は、自分への傷害保険と相手への賠償責任保険を、自己団体の保険を変更指定契約で対応するなどしてから参加することが望まれます。

(2) 公園利用にあたって禁止事項

- 地形を改変すること
- 動植物の採取
- 火気使用
- ペットの持ち込み

また、都市公園法に基づき、以下のように使用許可条件が定められています。

許　　可　　条　　件

1．一般公園利用者に迷惑をかけないよう留意すること。

(1)公衆の安全を守るよう、必要な措置を講ずること。
(2)公園を損傷し、汚損するなど公園の利用に支障を及ぼすおそれのある行為をしないこと。
(3)公園の風致及び美観、その他公園としての機能を害しないこと。

2．許可を受けた事項を変更しようとするときは、軽易なものを除き公園管理者の許可を受けること。

3．許可の期間が満了したときは、公園を直ちに原状に回復すること。ただし原状に回復することが不適当な場合は、公園管理者の指示に従い必要な措置をとること。

4．事故が発生し、またはその恐れがあると判断される場合は、公園利用者の安全を図ると共に一切申請者の責任において速やかに処理すること。

5．公園施設を損傷し、汚損しまたは滅失した場合はこれを修理し、もしくは原状に回復し、または損傷を賠償すること。

6．第三者に損害を及ぼした場合は、申請者の責任において処理すること。

7．広報媒体を使用する場合は、「国営みちのく杜の湖畔公園」の名称を明示すること。

8．公園管理者は次に示すような場合、申請者に対して許可を取り消したり必要な措置を講ずるように命ずることがある。

(1)申請の内容に偽りがあったり、不正な手段により許可を受けた場合。
(2)この許可条件を守らない場合。
(3)都市公園法または都市公園法に基づく規定に違反した場合。
(4)公園の保全または公衆の公園利用に著しい支障が生じた場合。
(5)公園の運営上または公益上やむを得ぬ必要が生じた場合。
(6)許可を受けた行為が公園のイメージを著しく損なう場合。

9．申請者において、以下のいずれにも該当しないこと。

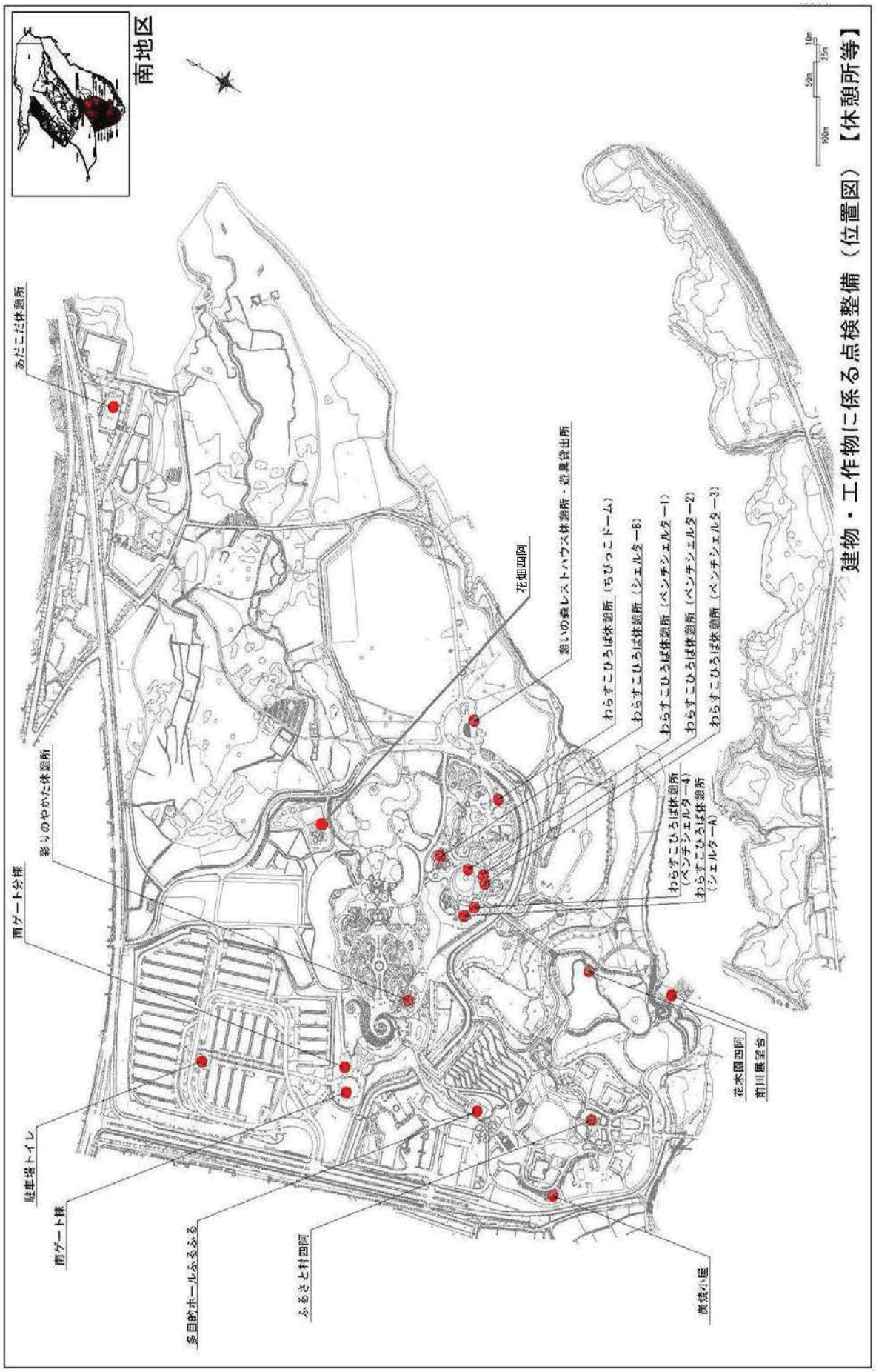
(1)暴力団員（「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」（平成三年五月十五日法律第七十七号）第二条第六号に定めるところによる）を業務を統括する者又は従業員として使用している。
(2)暴力団（同法同条第二号に定めるところによる）又は暴力団関係者と社会的に非難されるべき関係を有している。
(3)暴力団又は暴力団関係者を再委託先としている。
(4)再委託先が暴力団又は暴力団関係者と知りながらそれを容認して再委託契約を継続させている。

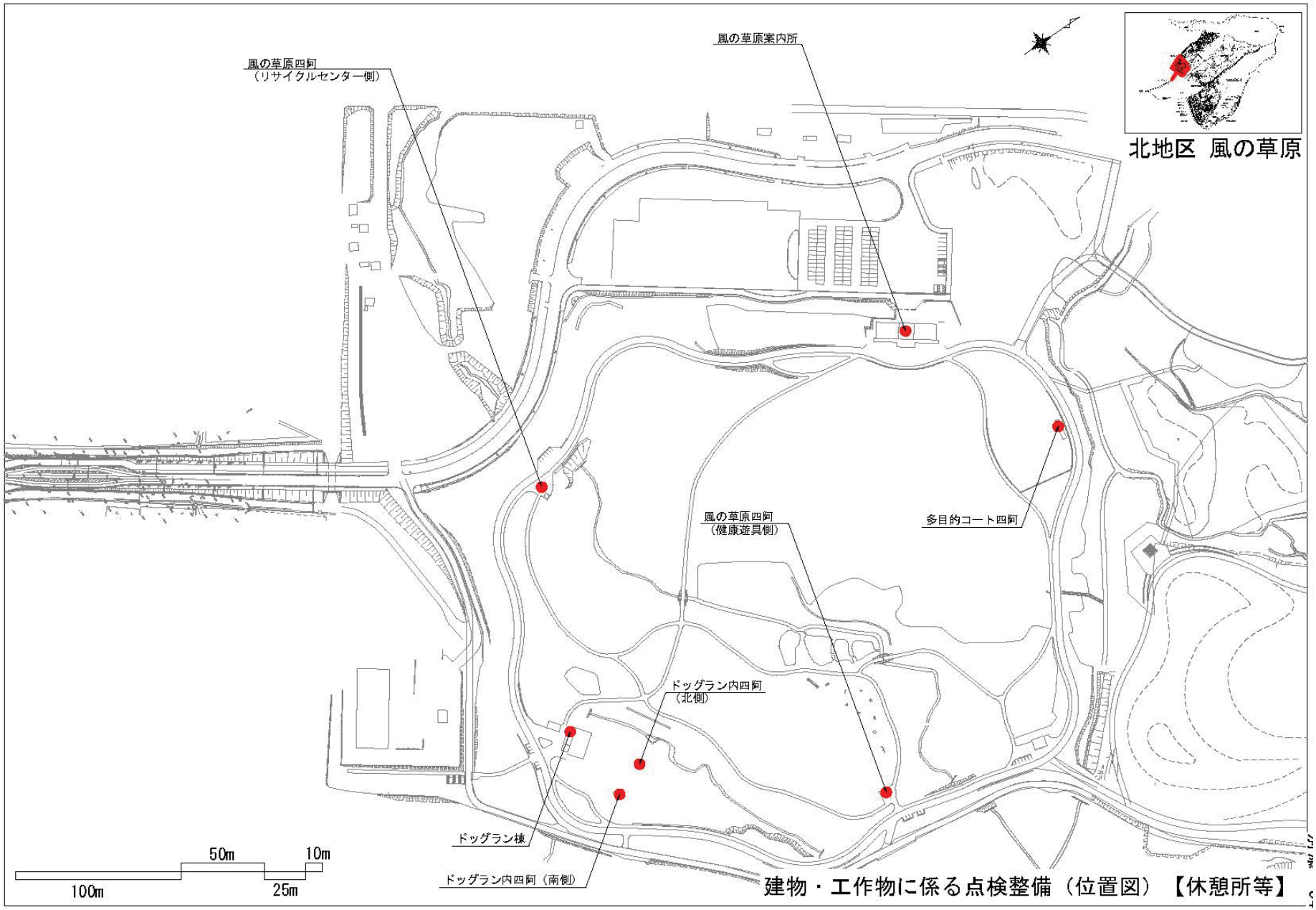
許可後、上記に示した(1)～(4)に該当する事実が判明した場合は、本許可を取り消す。なお、許可取消に伴い、当該行催事実施に関する履行遅延、中止等による損害が生じた場合は、申請者が負担するものとする。

10．都市公園法及び関係法令等を遵守するとともに、国営みちのく杜の湖畔公園事務所長の指示に従うこと。

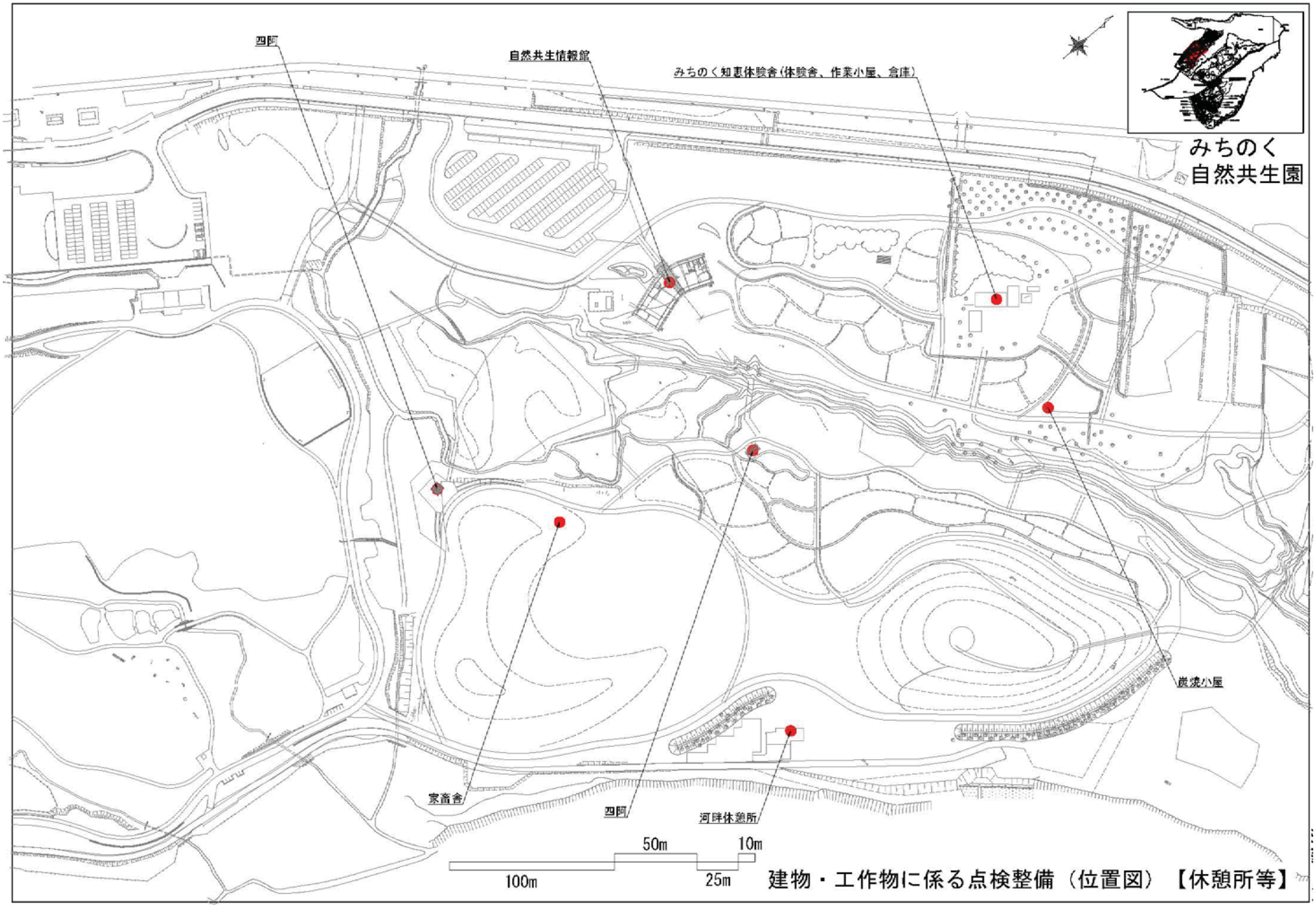
11．行為終了後は、実施状況等を報告するものとする。

建物・工作物に係る点検整備（位置図）



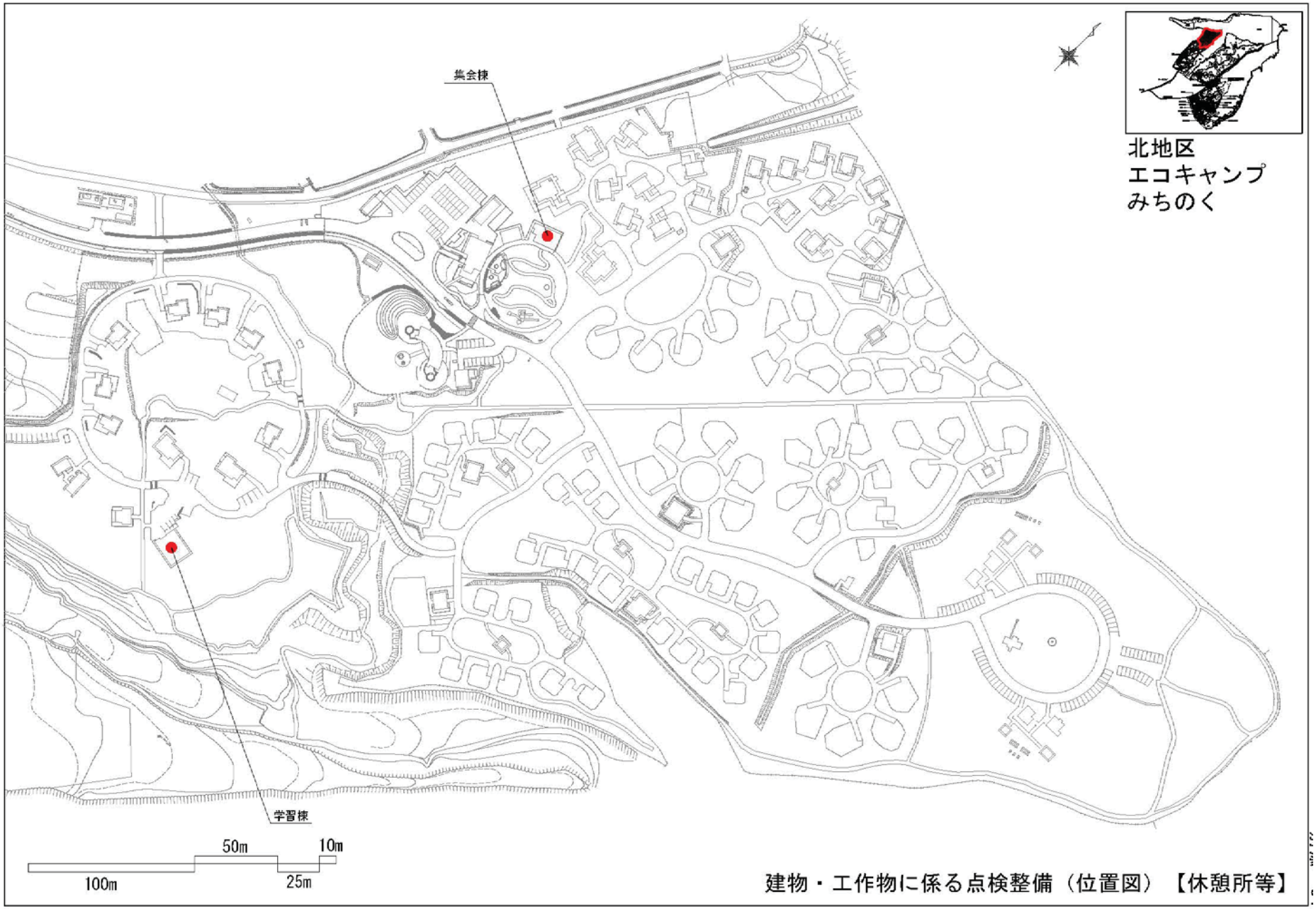


建物・工作物に係る点検整備（位置図）【休憩所等】



建物・工作物に係る点検整備（位置図）【休憩所等】

別紙 P304

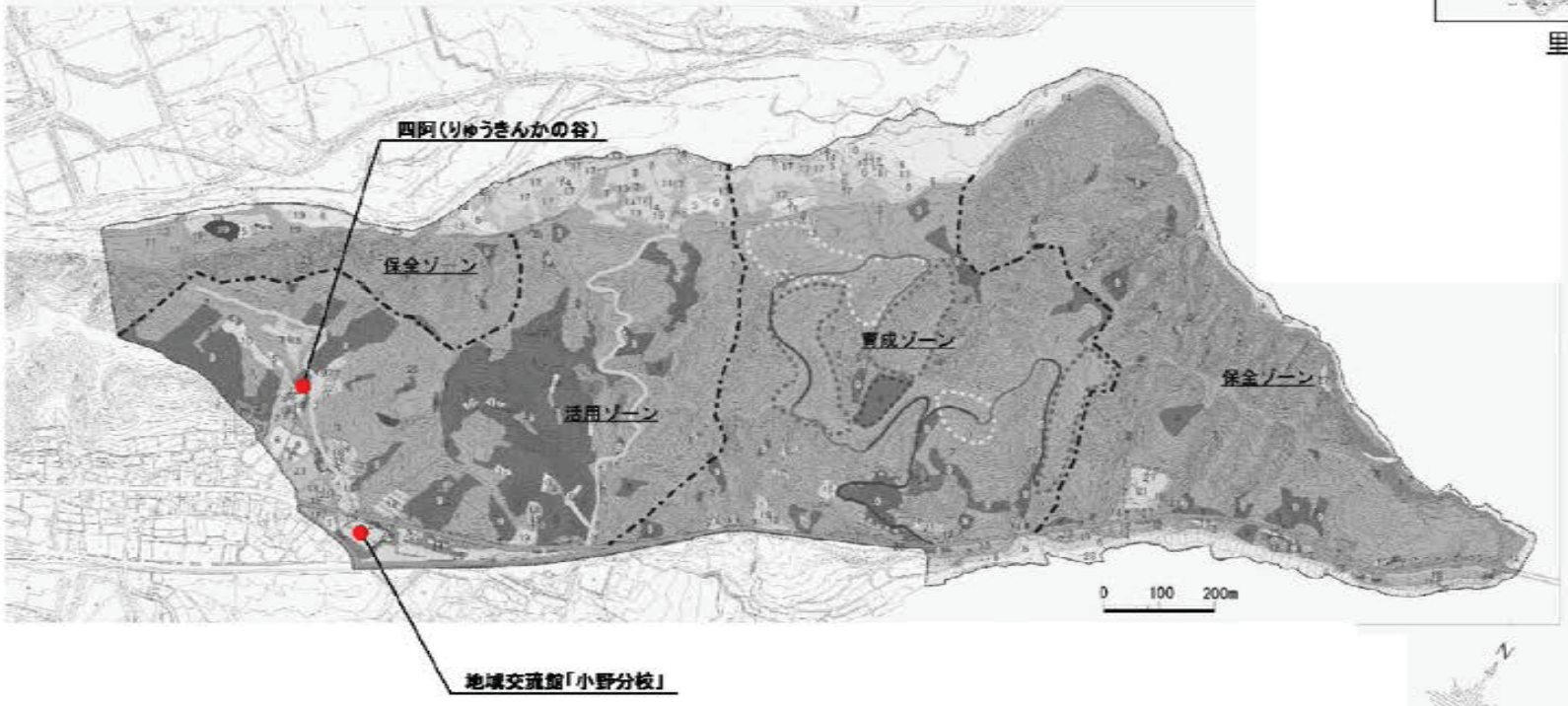


建物・工作物に係る点検整備（位置図）【休憩所等】

別紙 P305

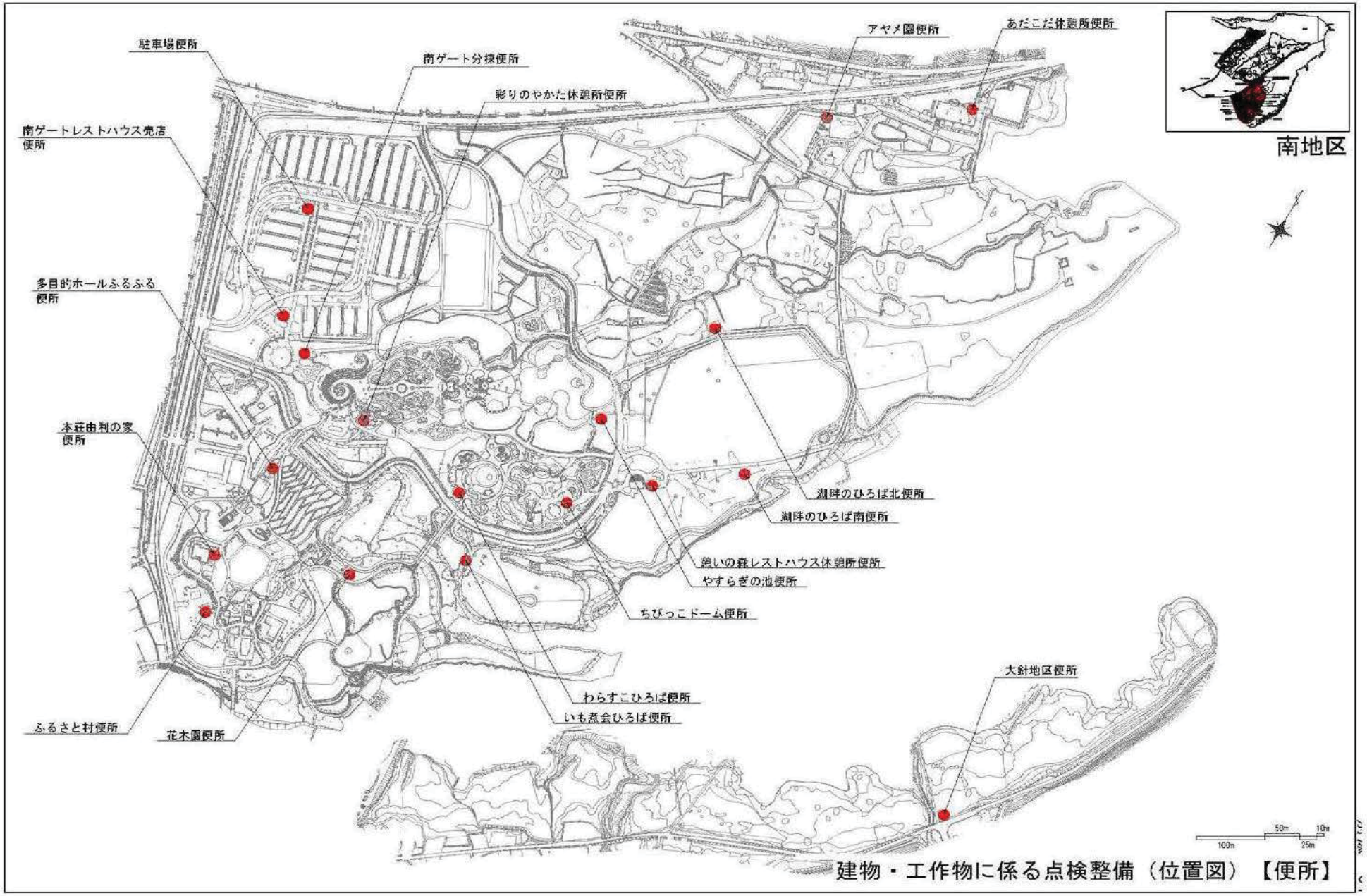


里山地区



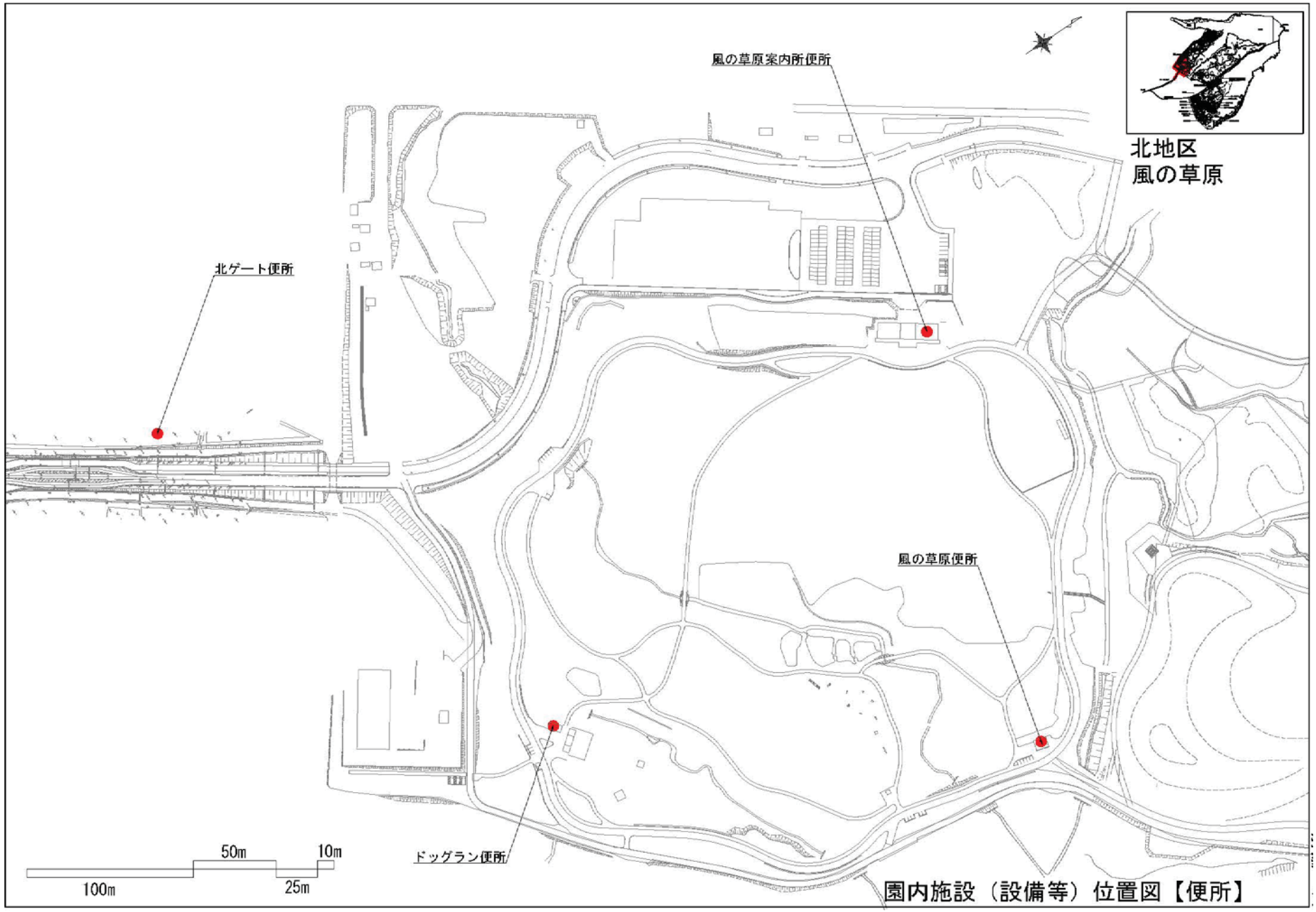
建物・工作物に係る点検整備【休憩所等】

別紙 P306

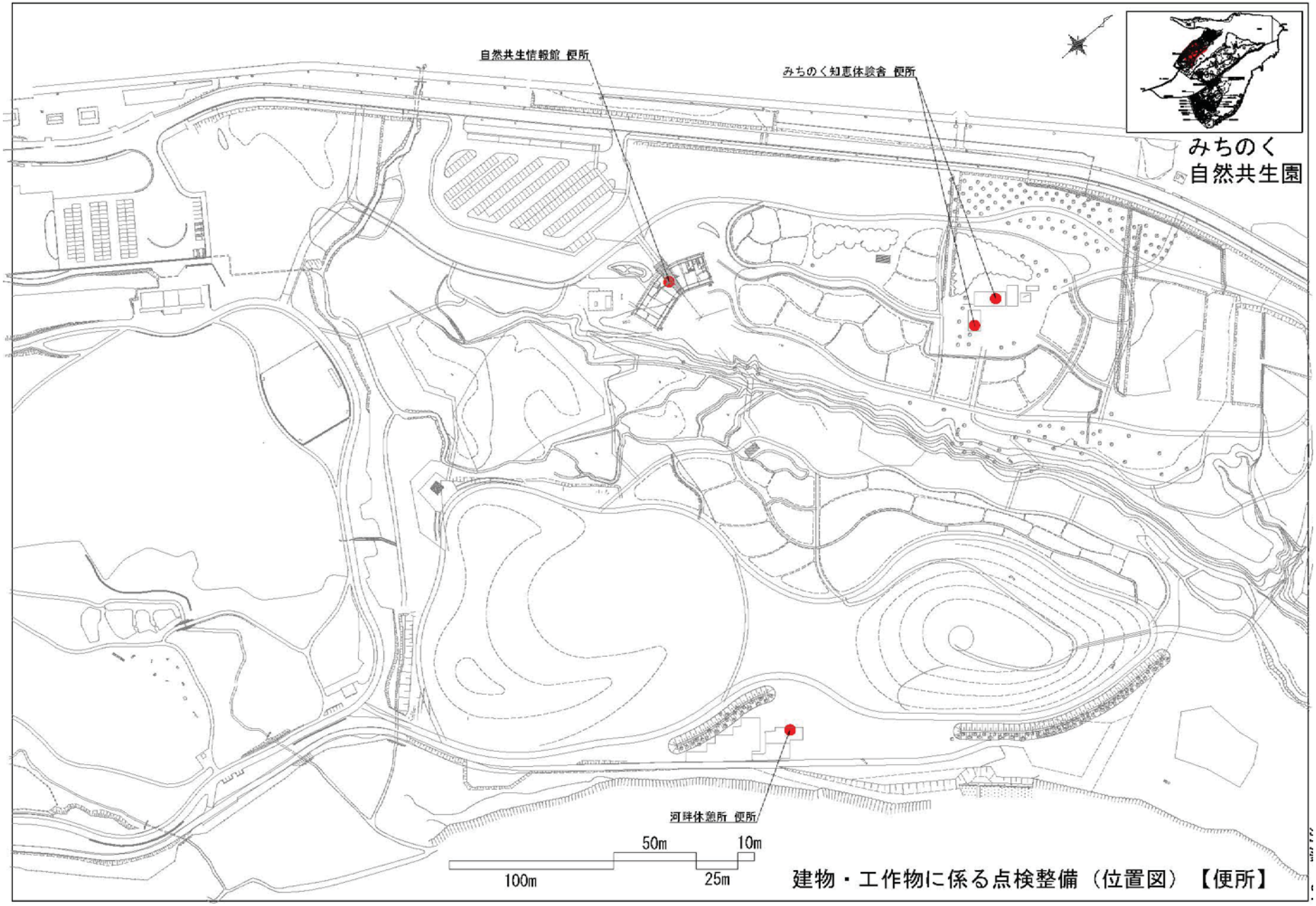


建物・工作物に係る点検整備（位置図）【便所】

別紙 P307

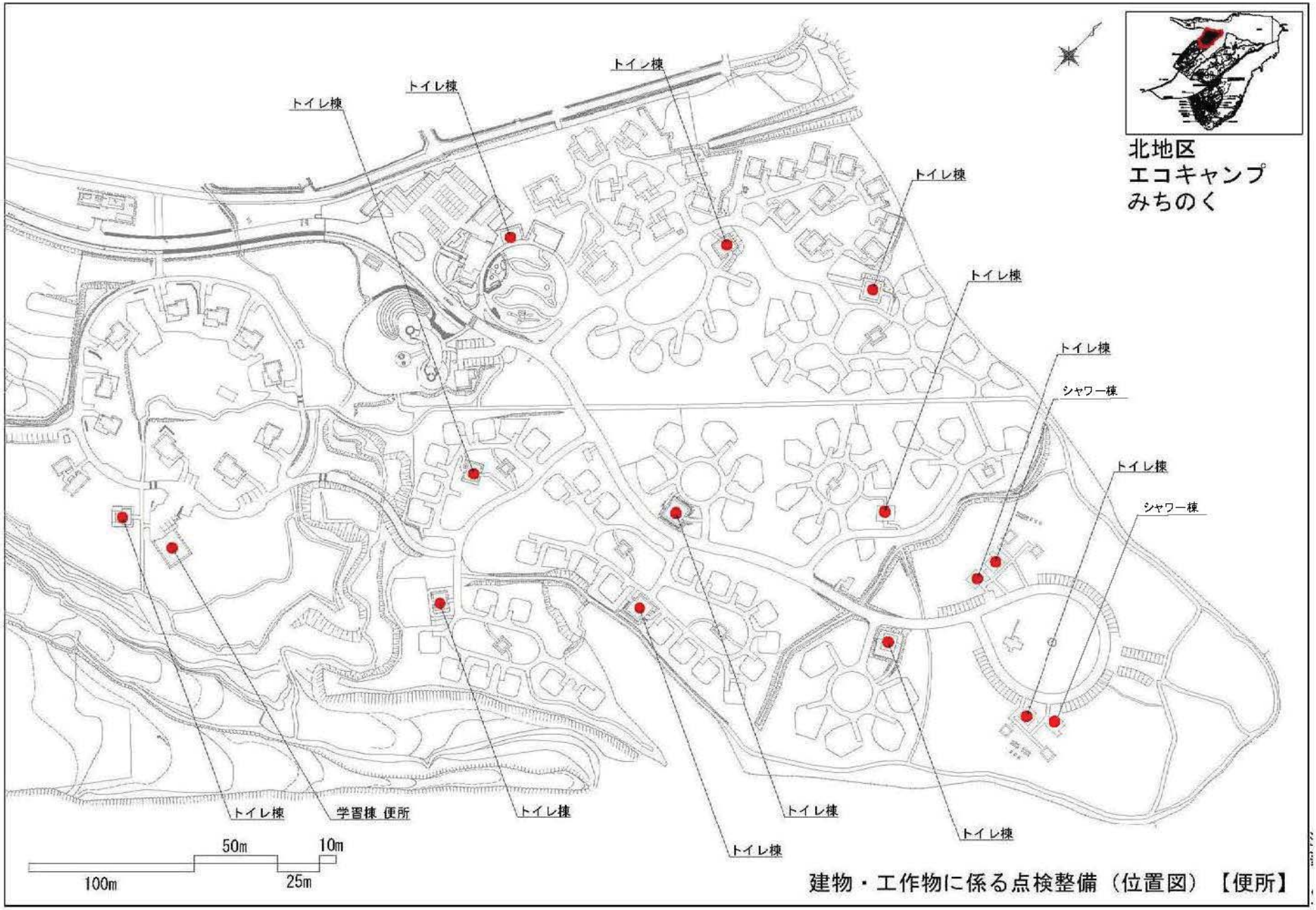


園内施設（設備等）位置図【便所】

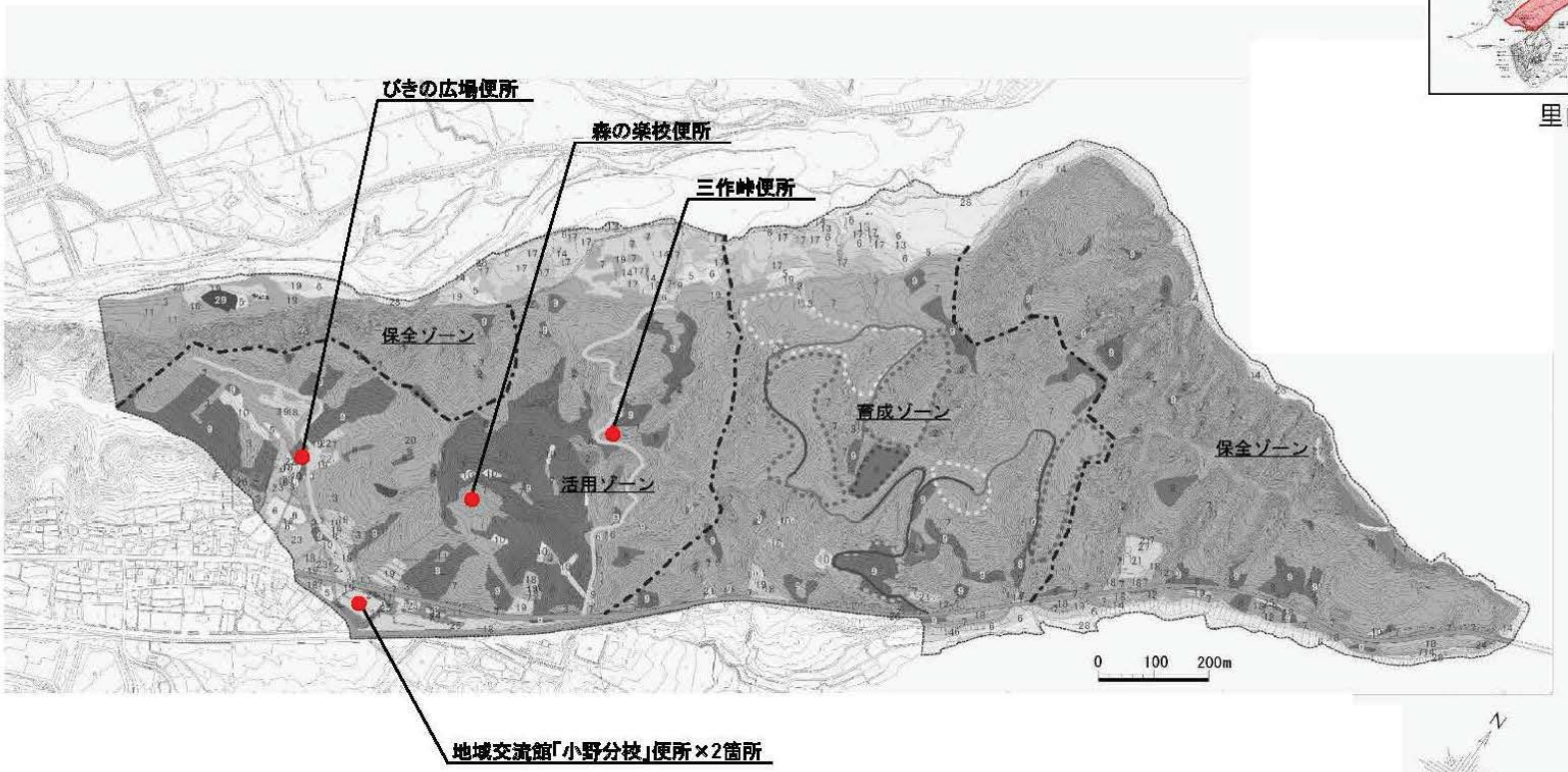


建物・工作物に係る点検整備（位置図）【便所】

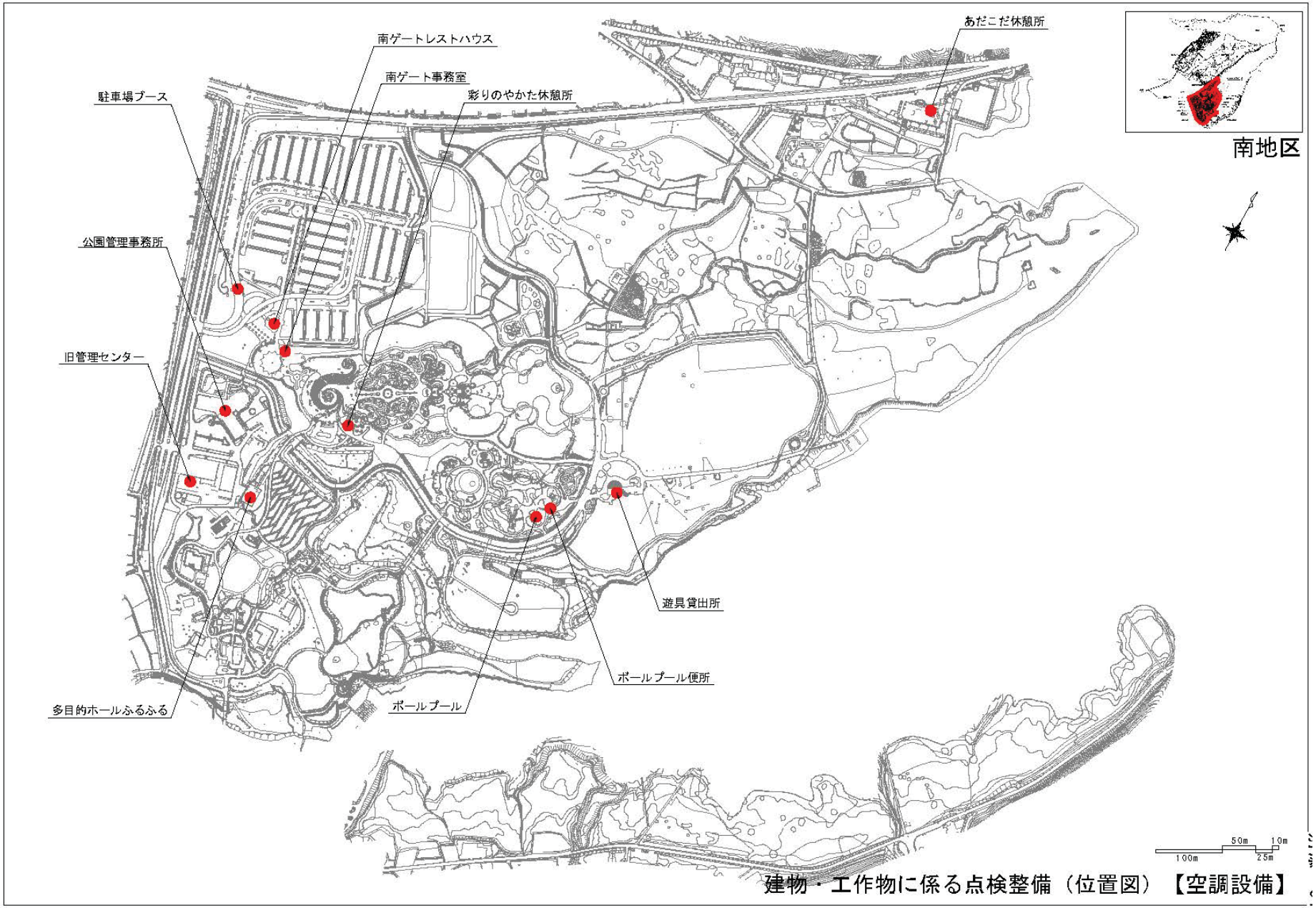
別紙 P309


北地区
エコキャンプ
みちのく
トイレ棟
トイレ棟
トイレ棟
トイレ棟
トイレ棟
トイレ棟
トイレ棟
シャワー棟
トイレ棟
シャワー棟
トイレ棟
学習棟 便所
トイレ棟
トイレ棟
トイレ棟
トイレ棟
50m
10m
100m
25m
建物・工作物に係る点検整備（位置図）【便所】

別紙 P310

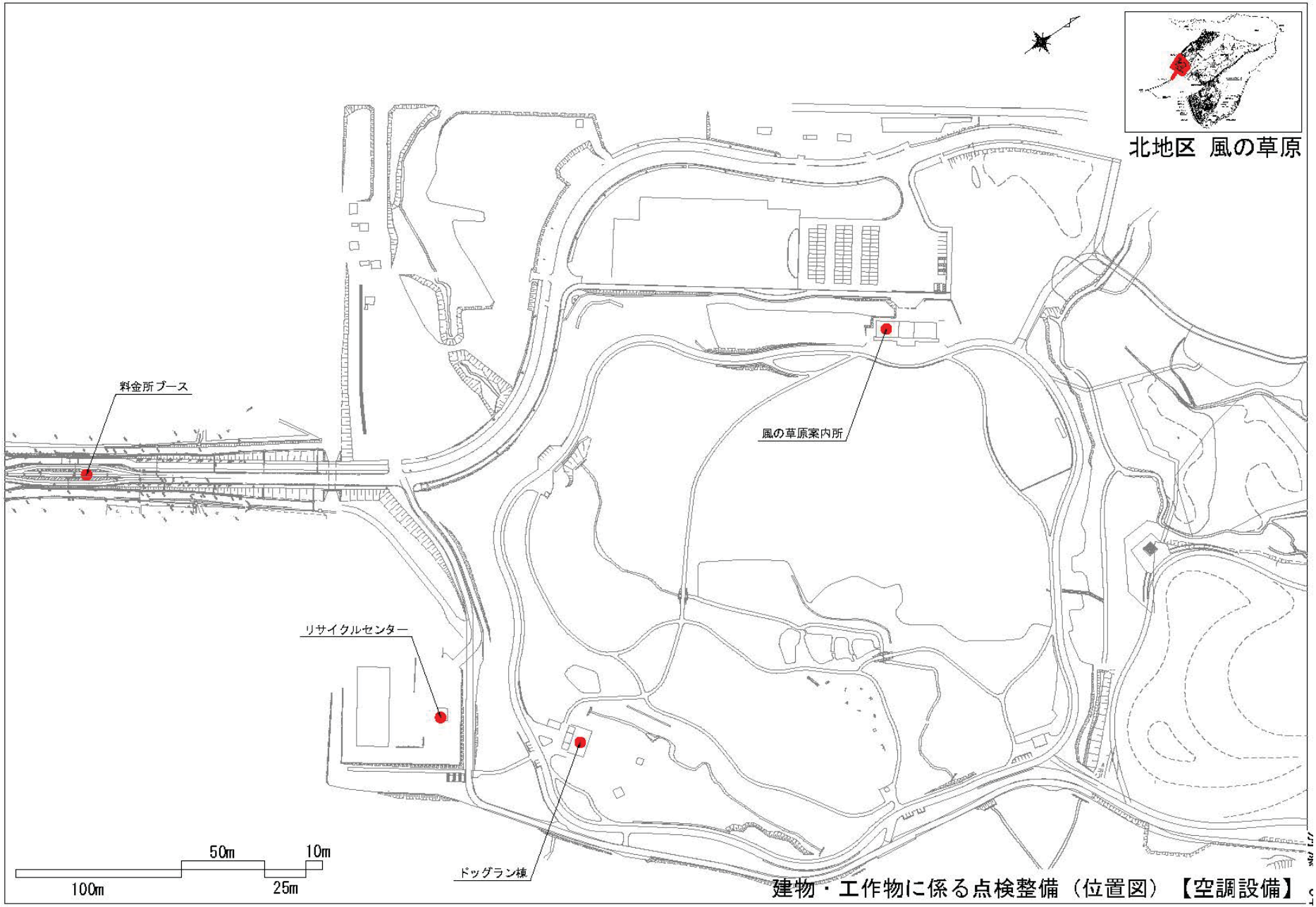


建物・工作物に係る点検整備【便所】



建物・工作物に係る点検整備（位置図）【空調設備】

別紙 P312

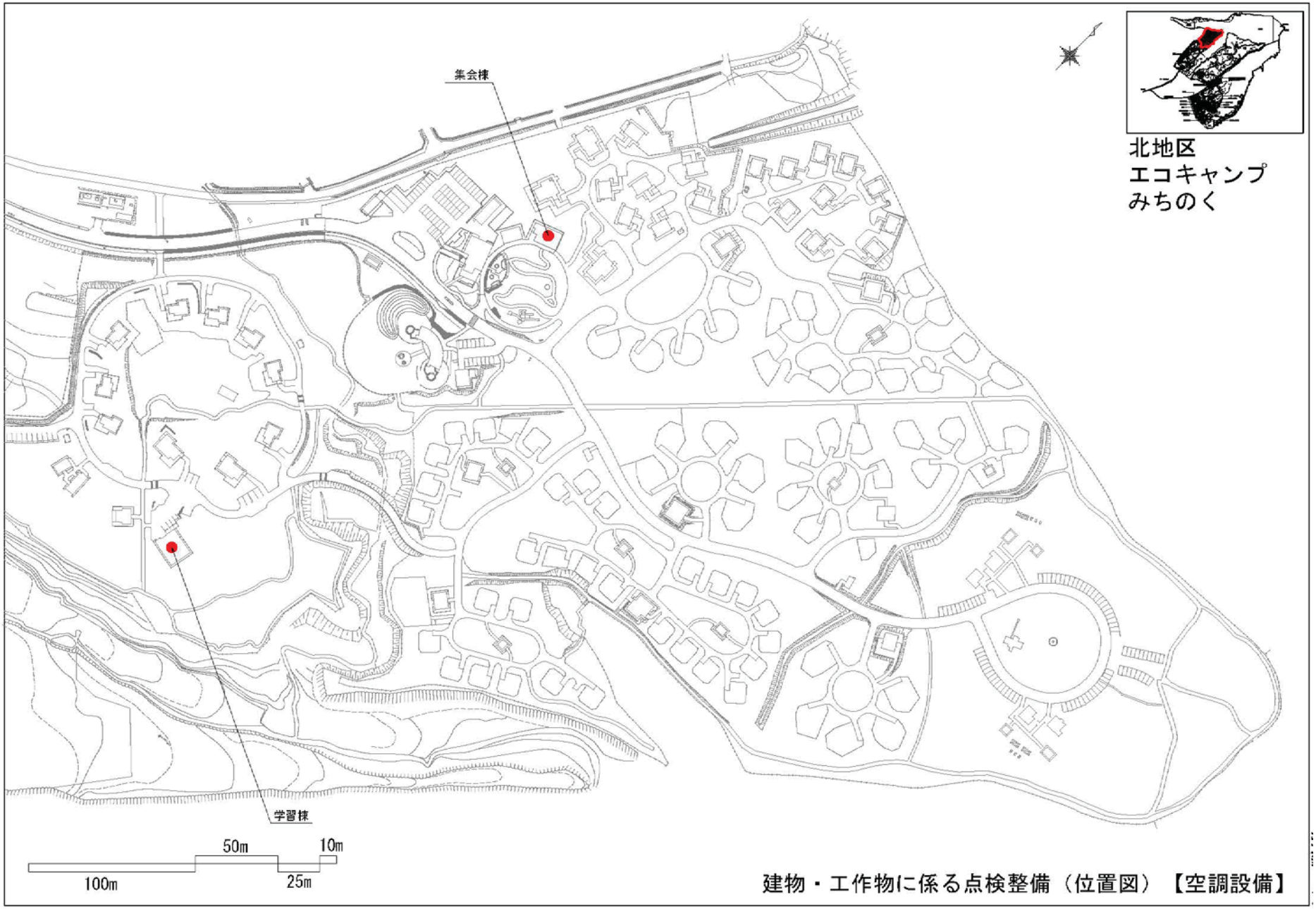


建物・工作物に係る点検整備（位置図）【空調設備】

別紙 P313

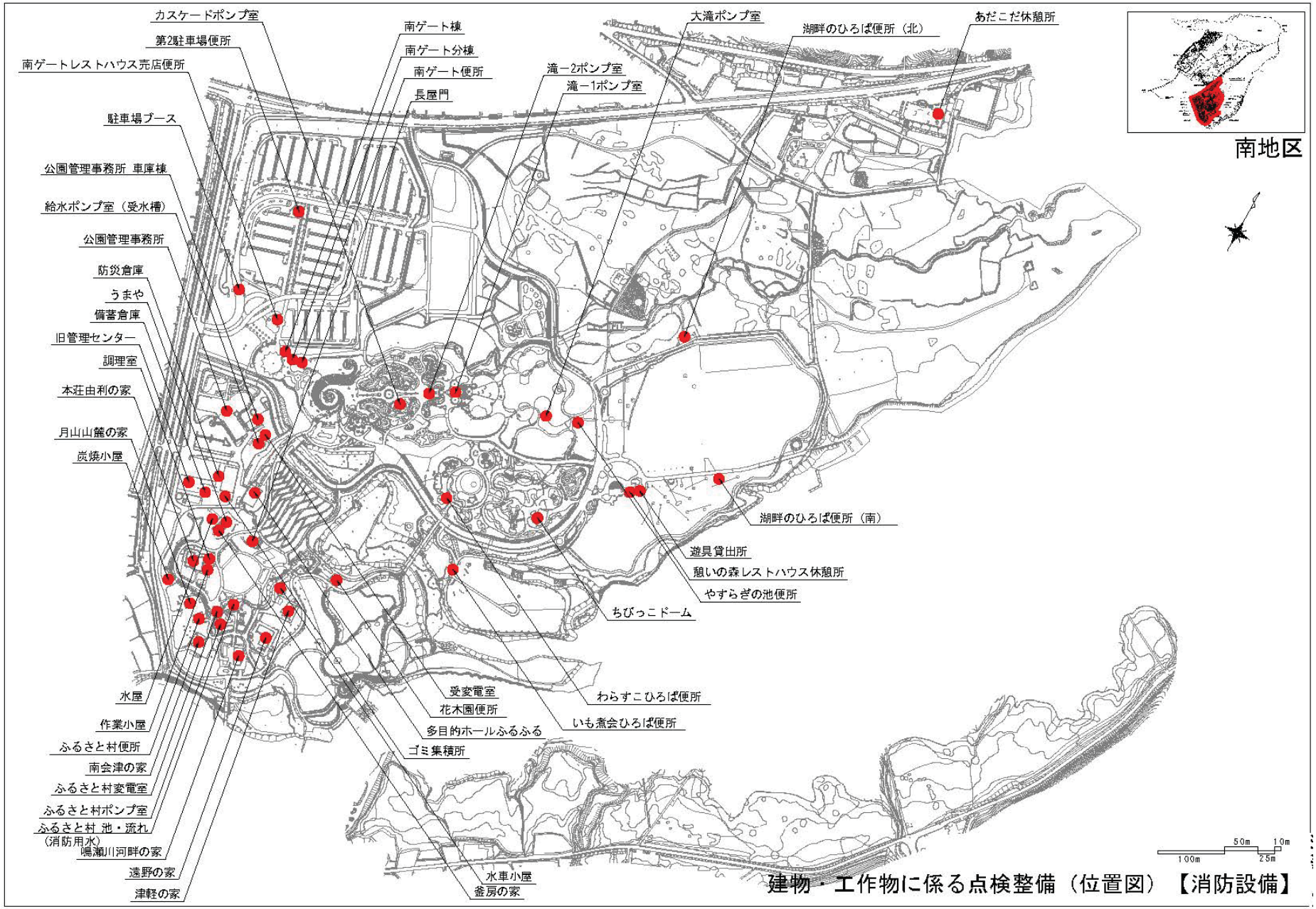

自然共生情報館
みちのく知恵体験舎
みちのく
自然共生園
50m
10m
100m
25m
建物・工作物に係る点検整備（位置図）【空調設備】

別紙 P314

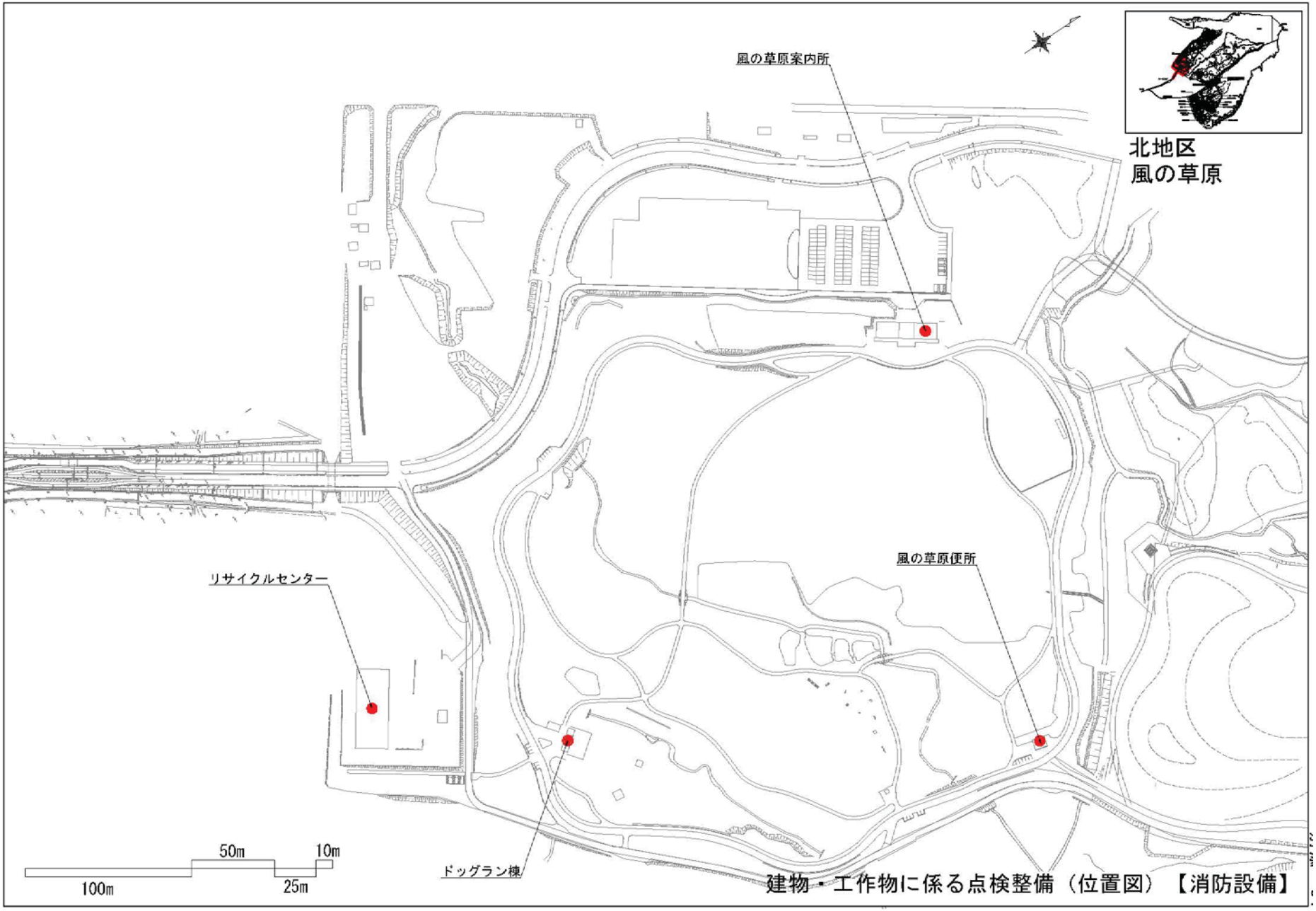


建物・工作物に係る点検整備（位置図）【空調設備】

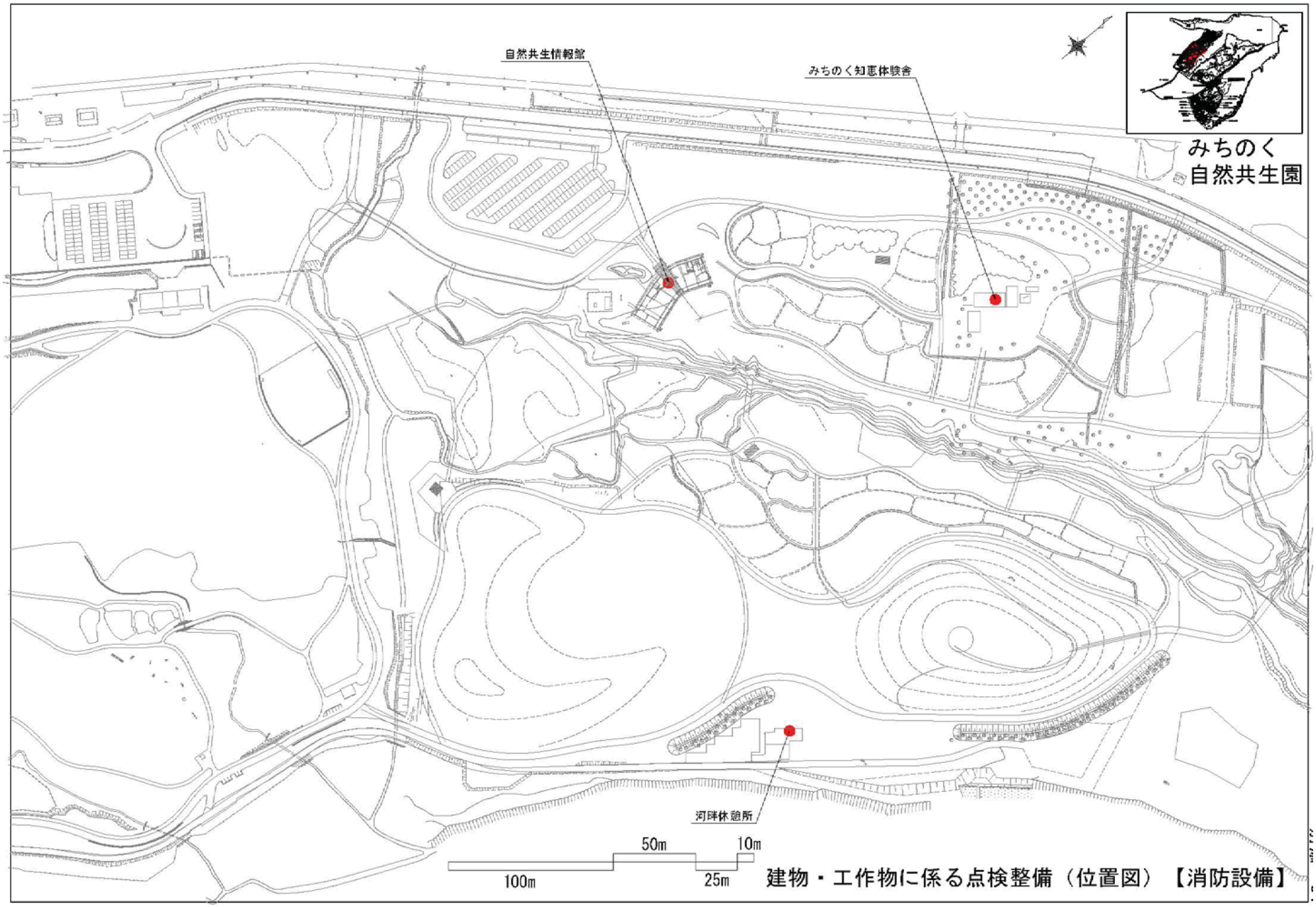
別紙 P315



建物・工作物に係る点検整備（位置図）【消防設備】

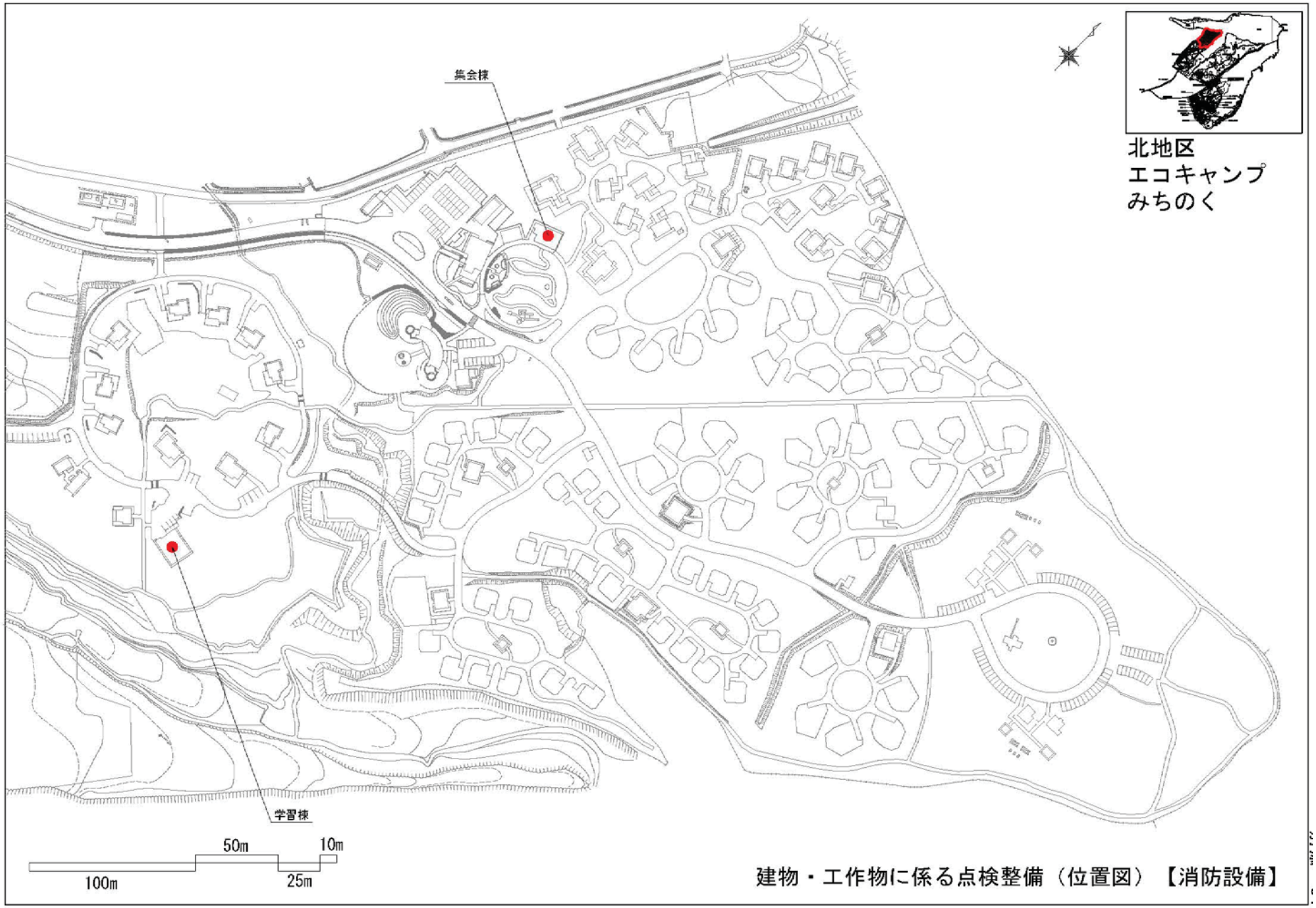


建物・工作物に係る点検整備（位置図）【消防設備】

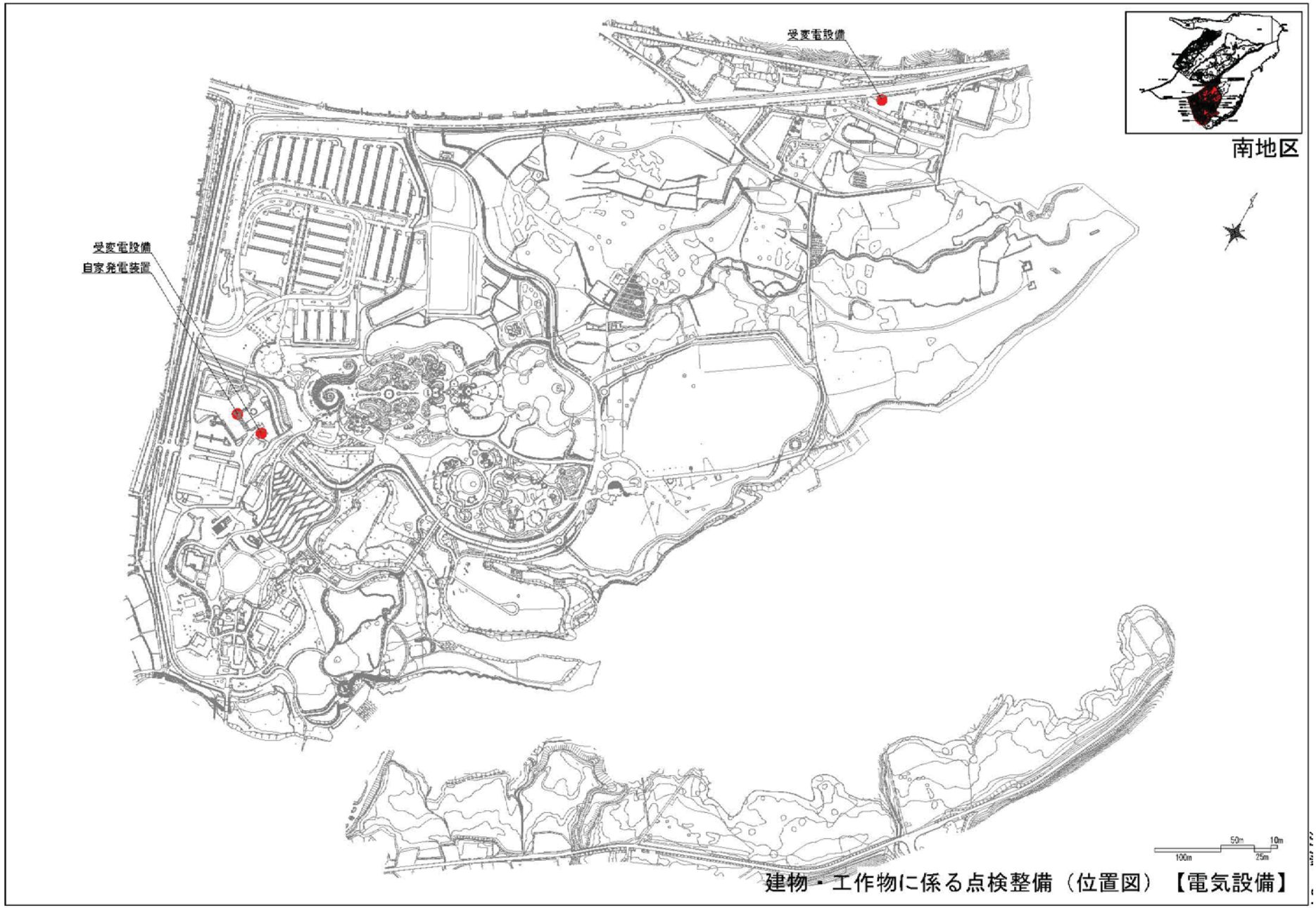


建物・工作物に係る点検整備（位置図）【消防設備】

別紙 P318

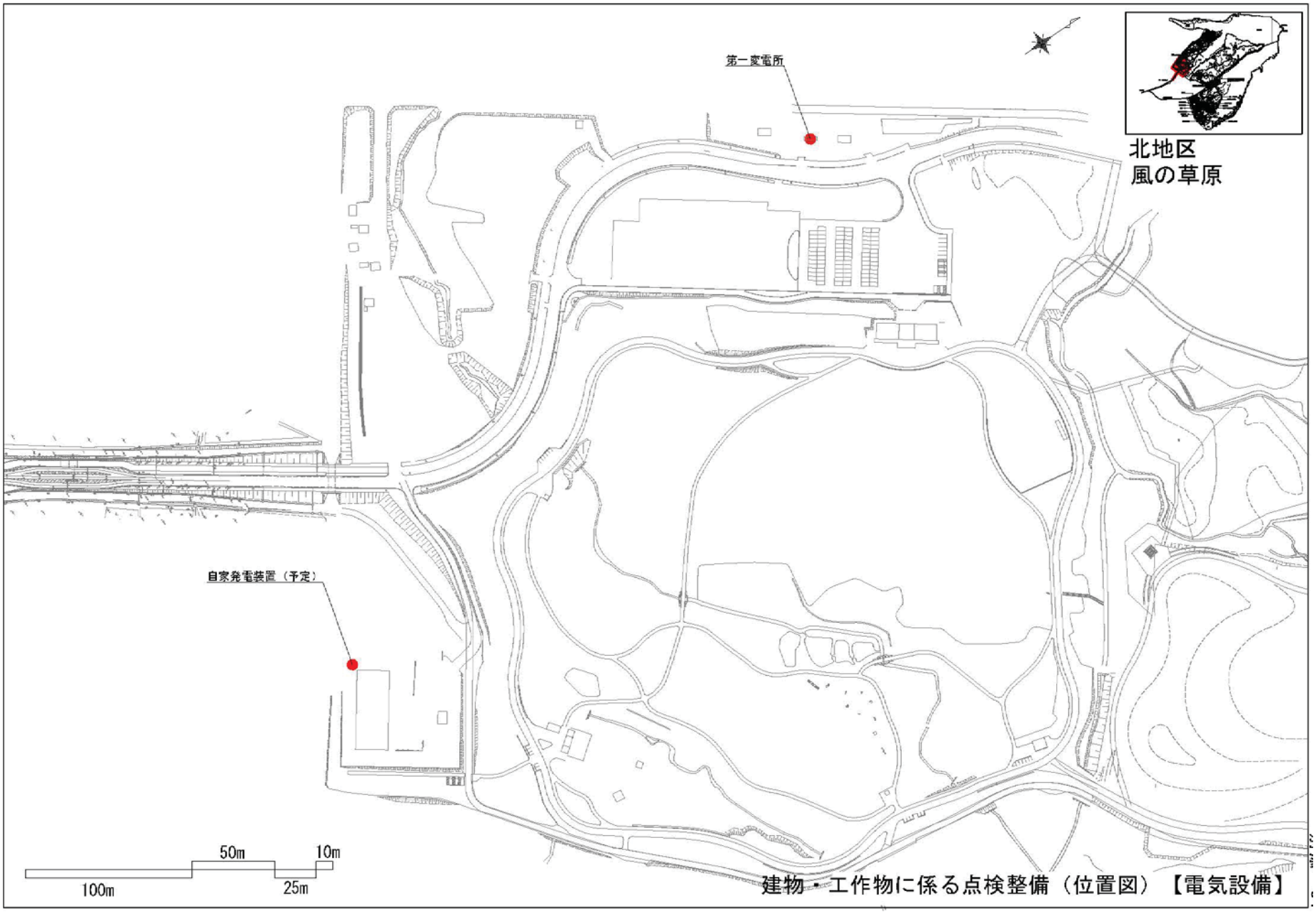

集会棟
学習棟
50m
10m
100m
25m
北地区
エコキャンプ
みちのく
建物・工作物に係る点検整備（位置図）【消防設備】

別紙 P319

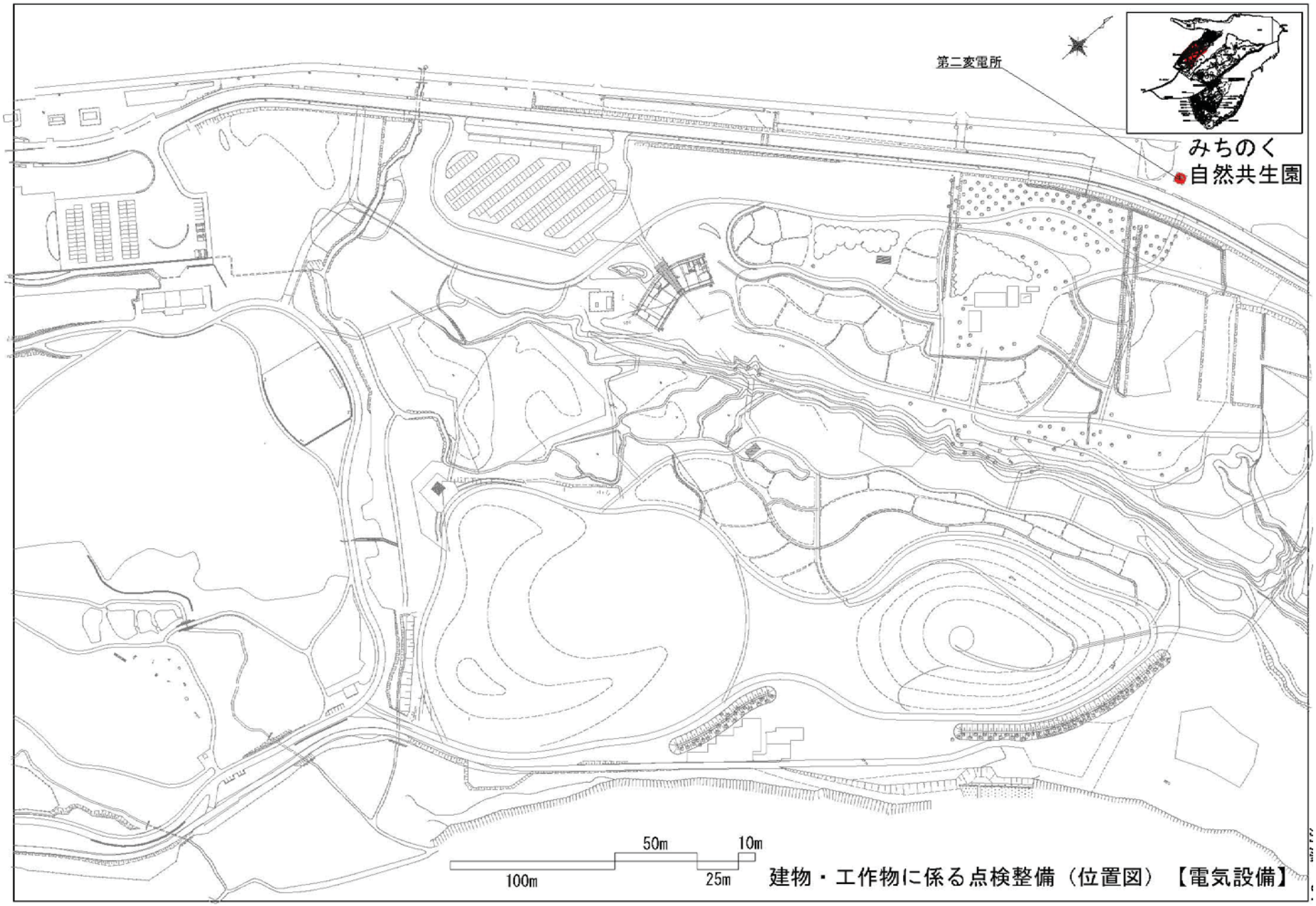


建物・工作物に係る点検整備（位置図）【電気設備】

別紙 P320

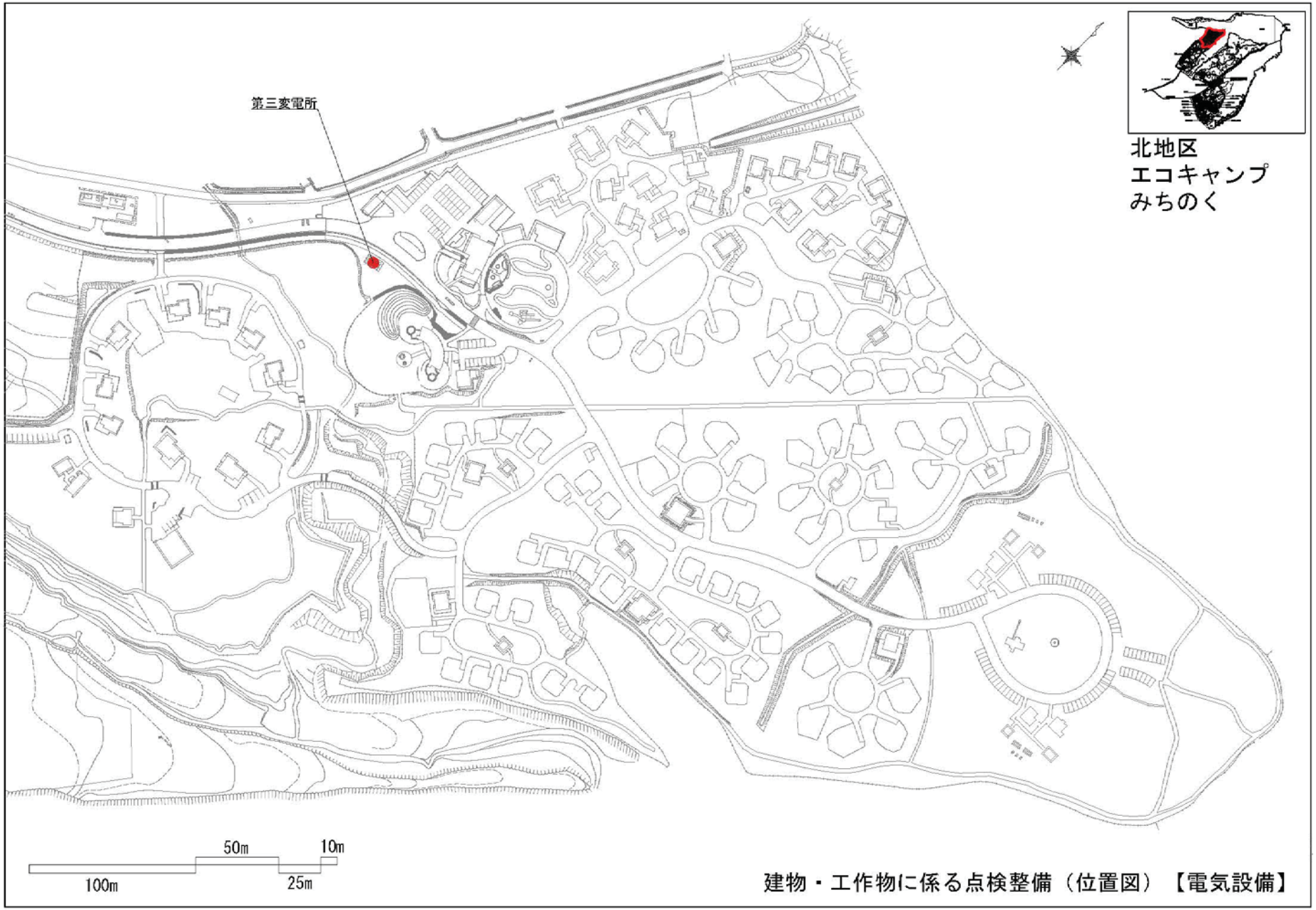


建物・工作物に係る点検整備（位置図）【電気設備】



建物・工作物に係る点検整備（位置図）【電気設備】

別紙 P322

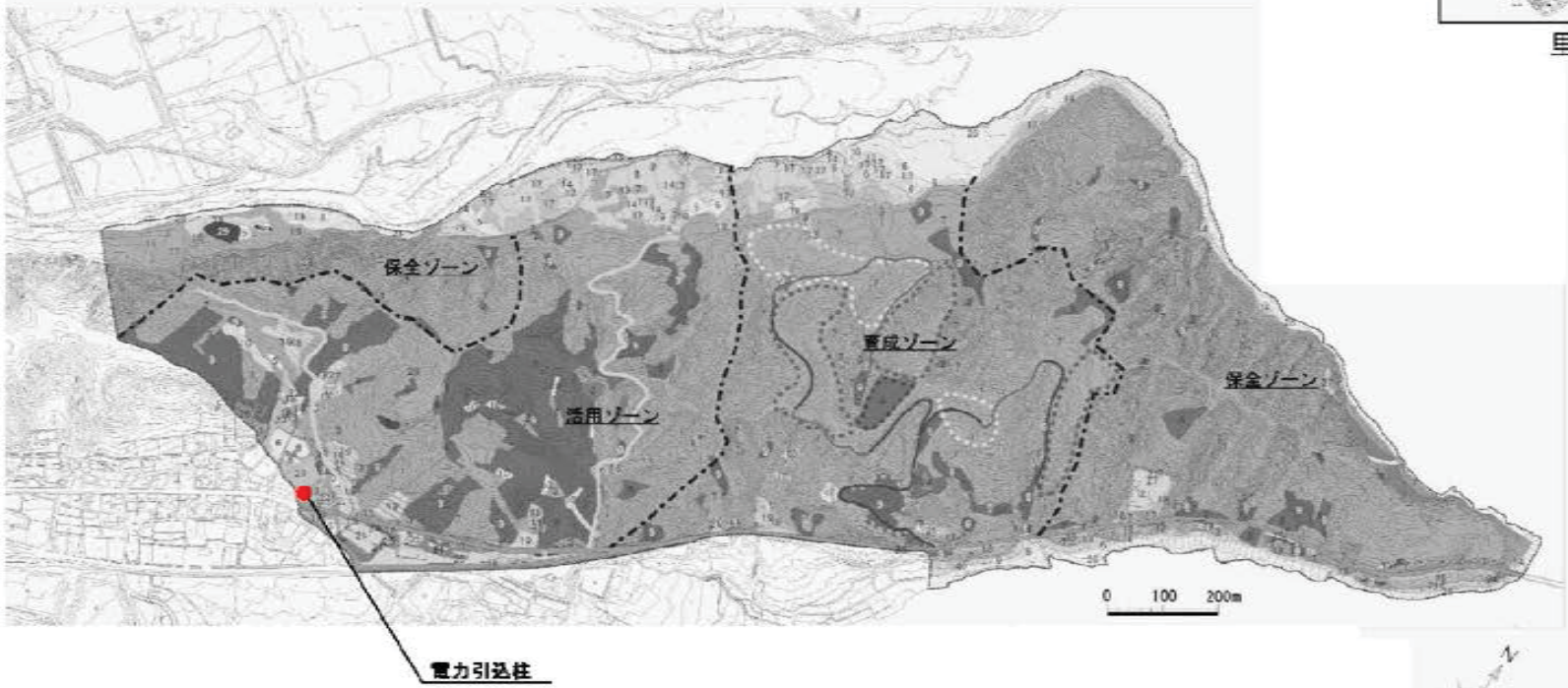


建物・工作物に係る点検整備（位置図）【電気設備】

別紙 P323

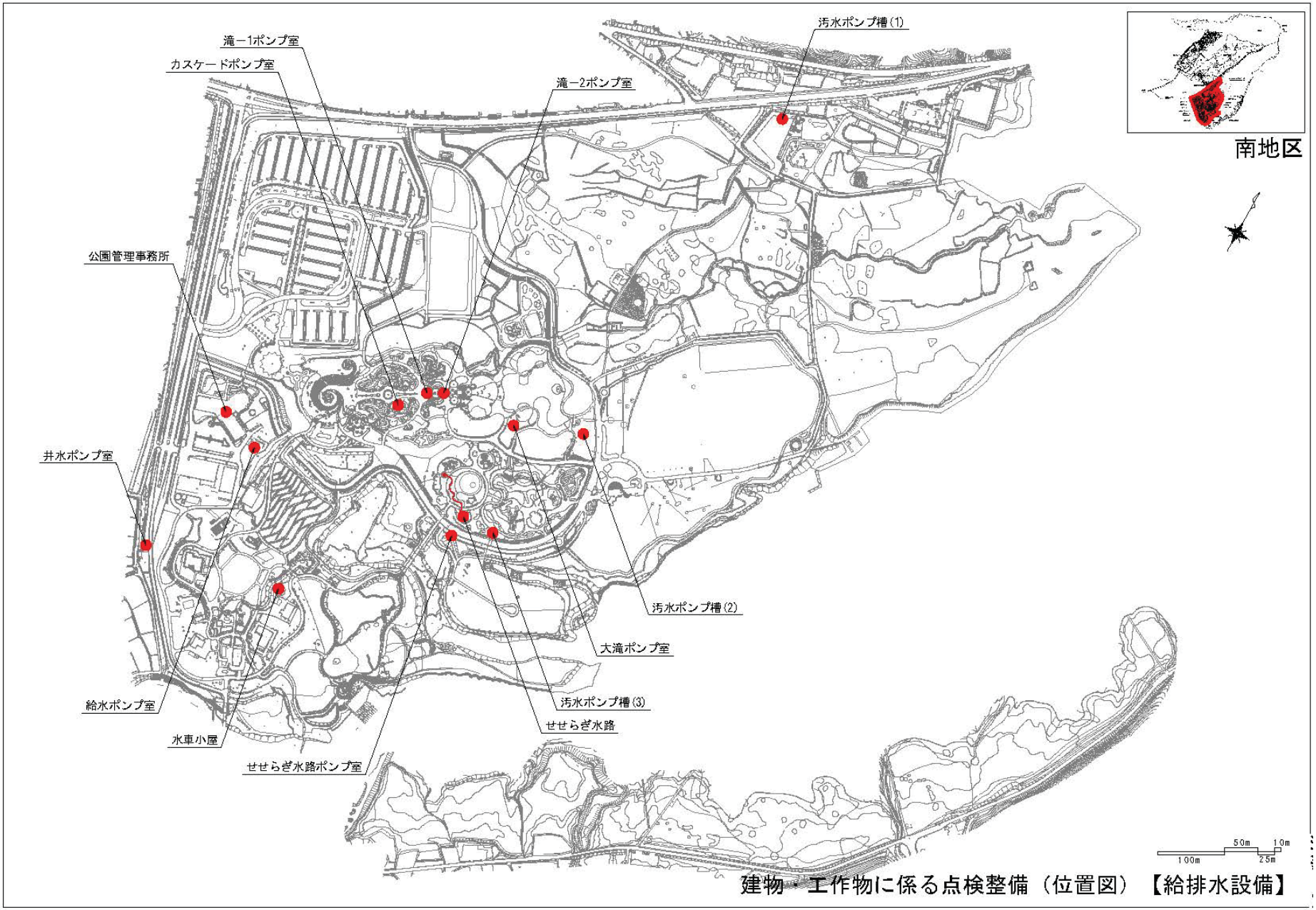


旦山地区

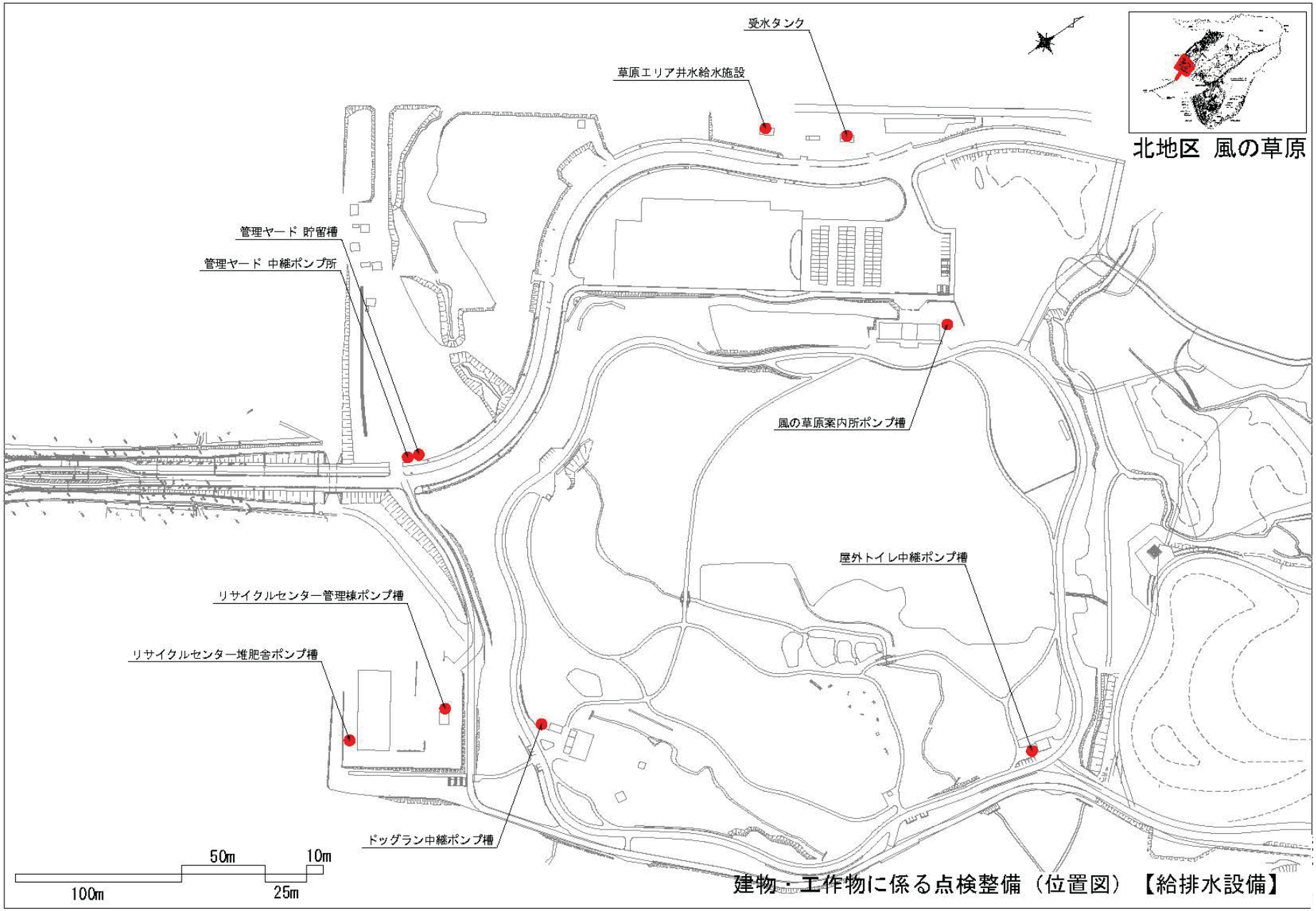


建物・工作物に係る点検整備【電気設備】

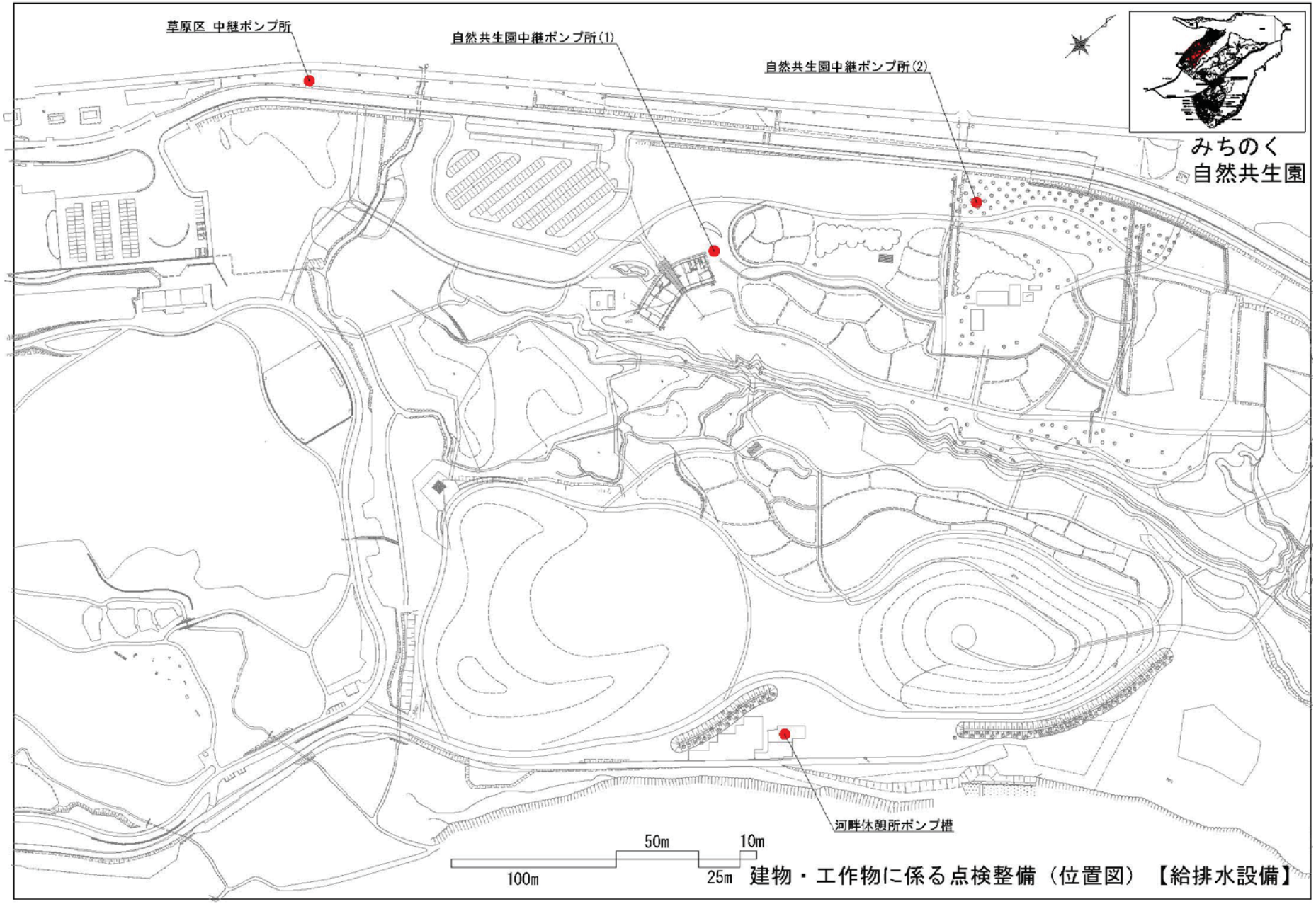
別紙 P324



建物・工作物に係る点検整備（位置図）【給排水設備】

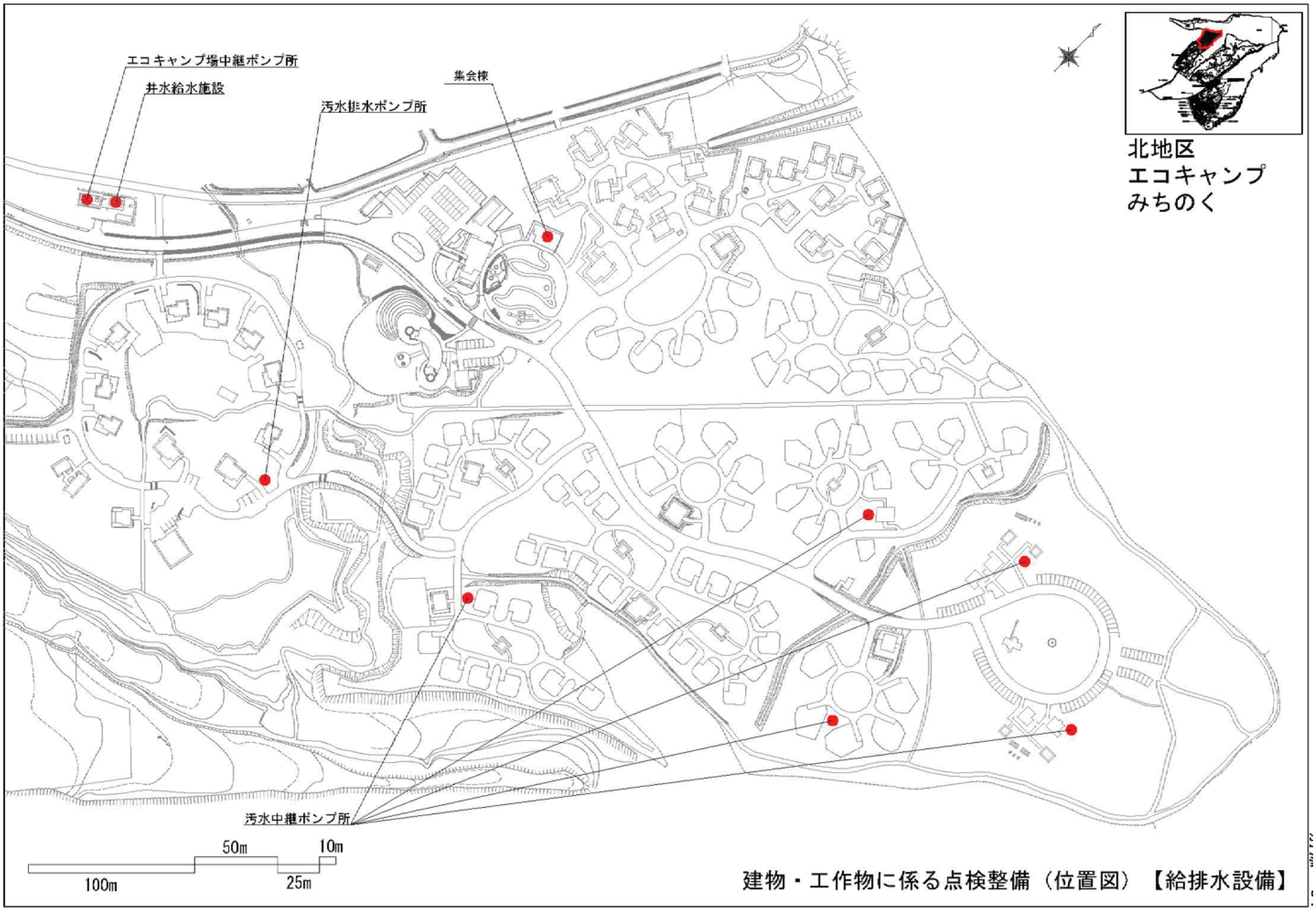

受水タンク
草原エリア井水給水施設
北地区　風の草原
管理ヤード 貯留槽
管理ヤード 中継ポンプ所
風の草原案内所ポンプ槽
屋外トイレ中継ポンプ槽
リサイクルセンター管理棟ポンプ槽
リサイクルセンター堆肥舎ポンプ槽
ドッグラン中継ポンプ槽
50m
10m
100m
25m
建物・工作物に係る点検整備（位置図）【給排水設備】

別紙 P326



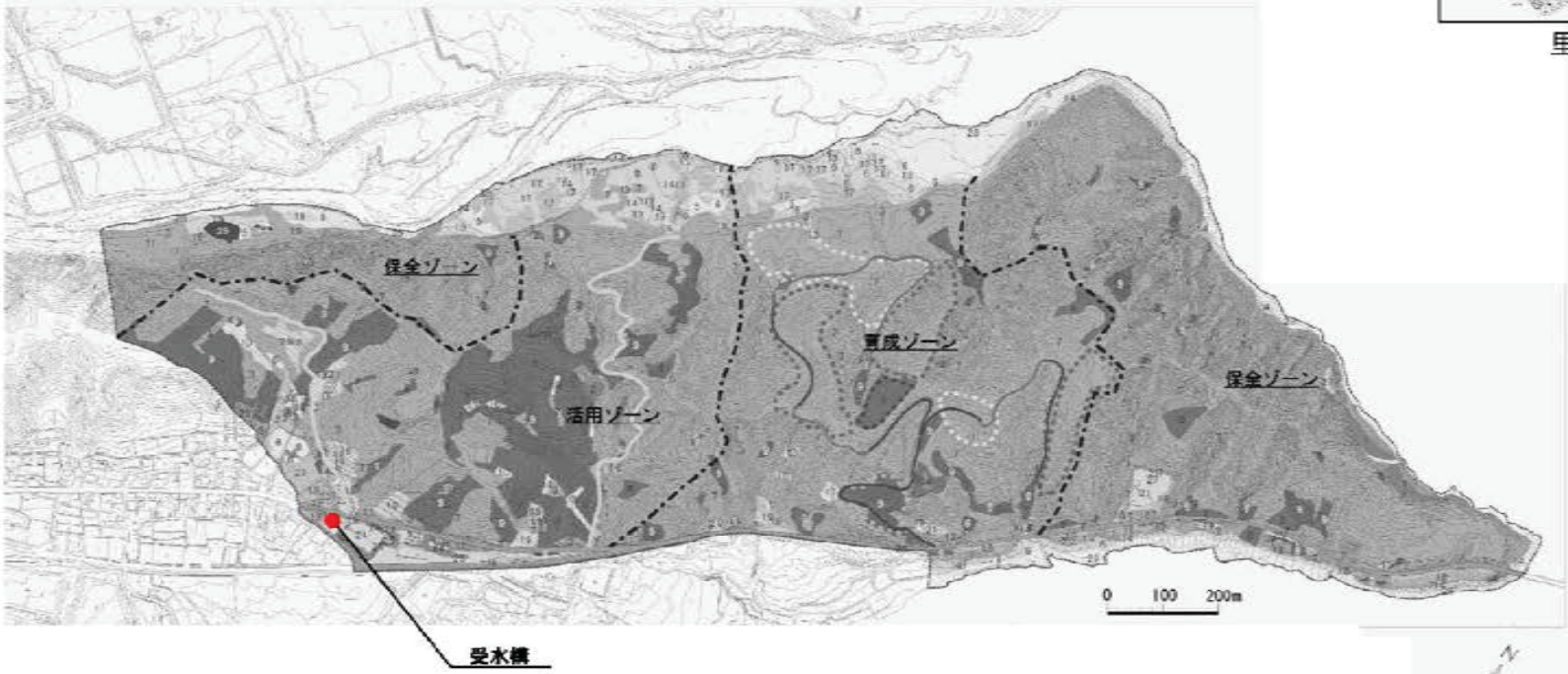
建物・工作物に係る点検整備（位置図）【給排水設備】

別紙 P327



建物・工作物に係る点検整備（位置図）【給排水設備】

別紙 P328

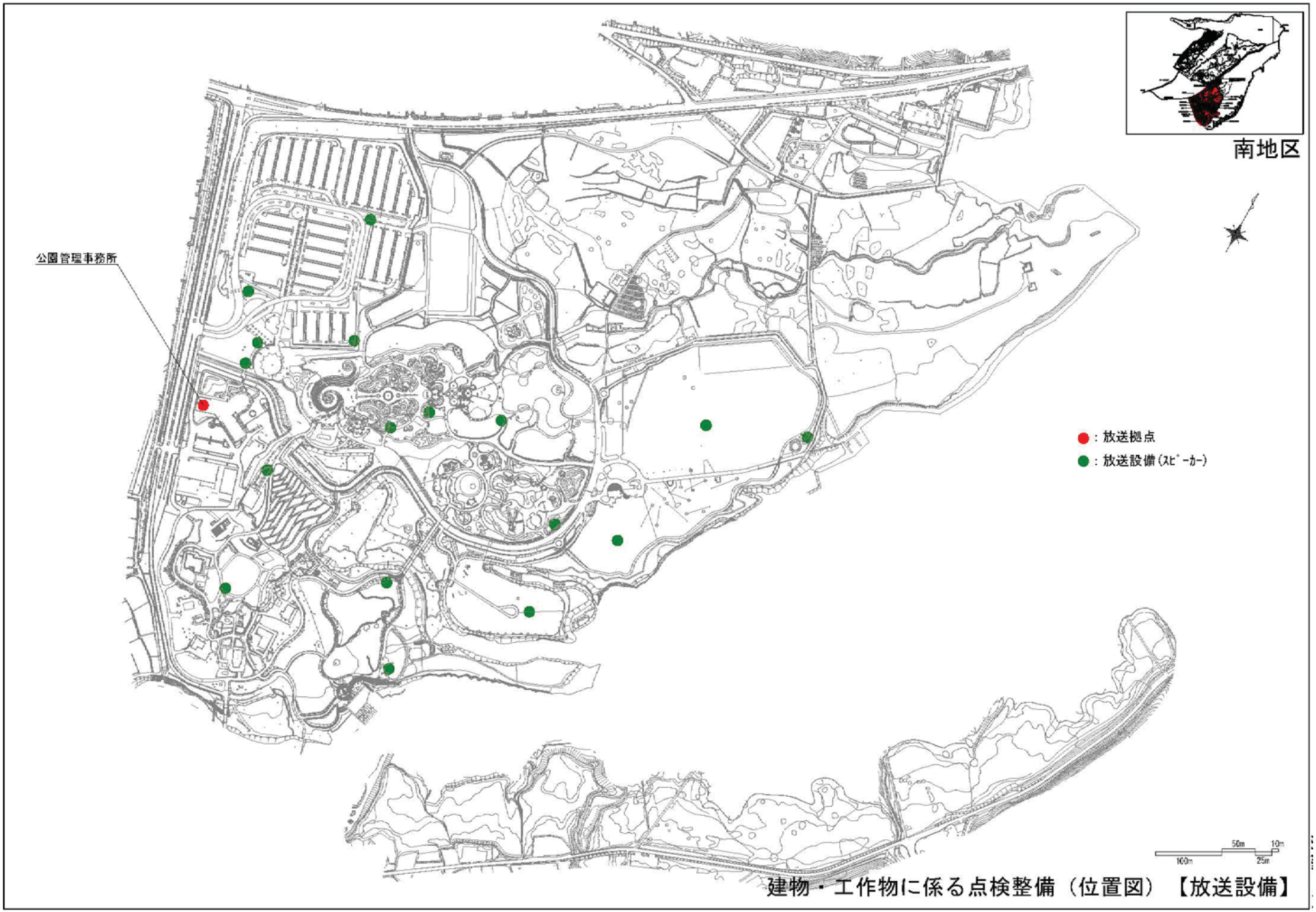




里山地区

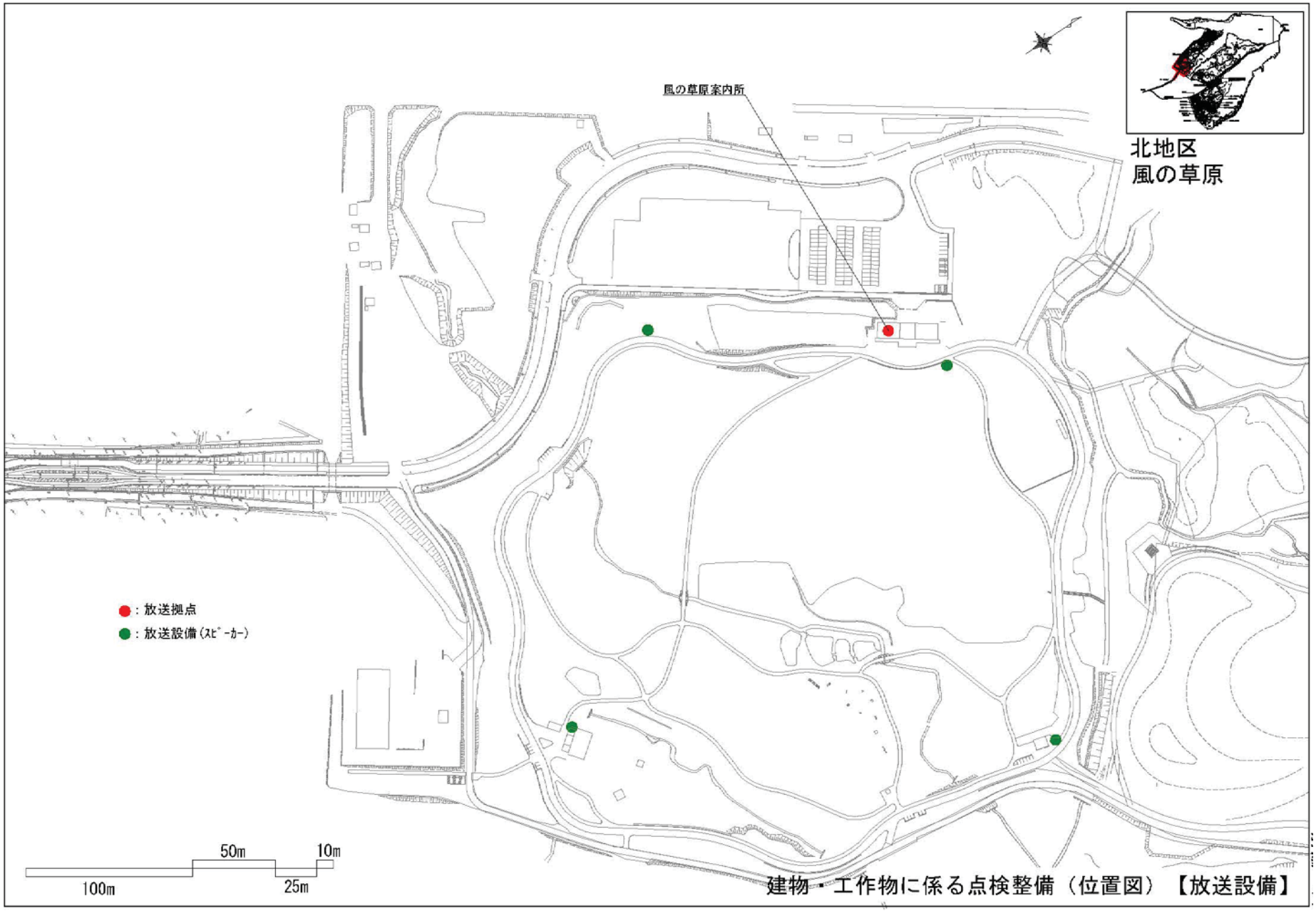
建物・工作物に係る点検整備【給排水設備】

別紙 P329



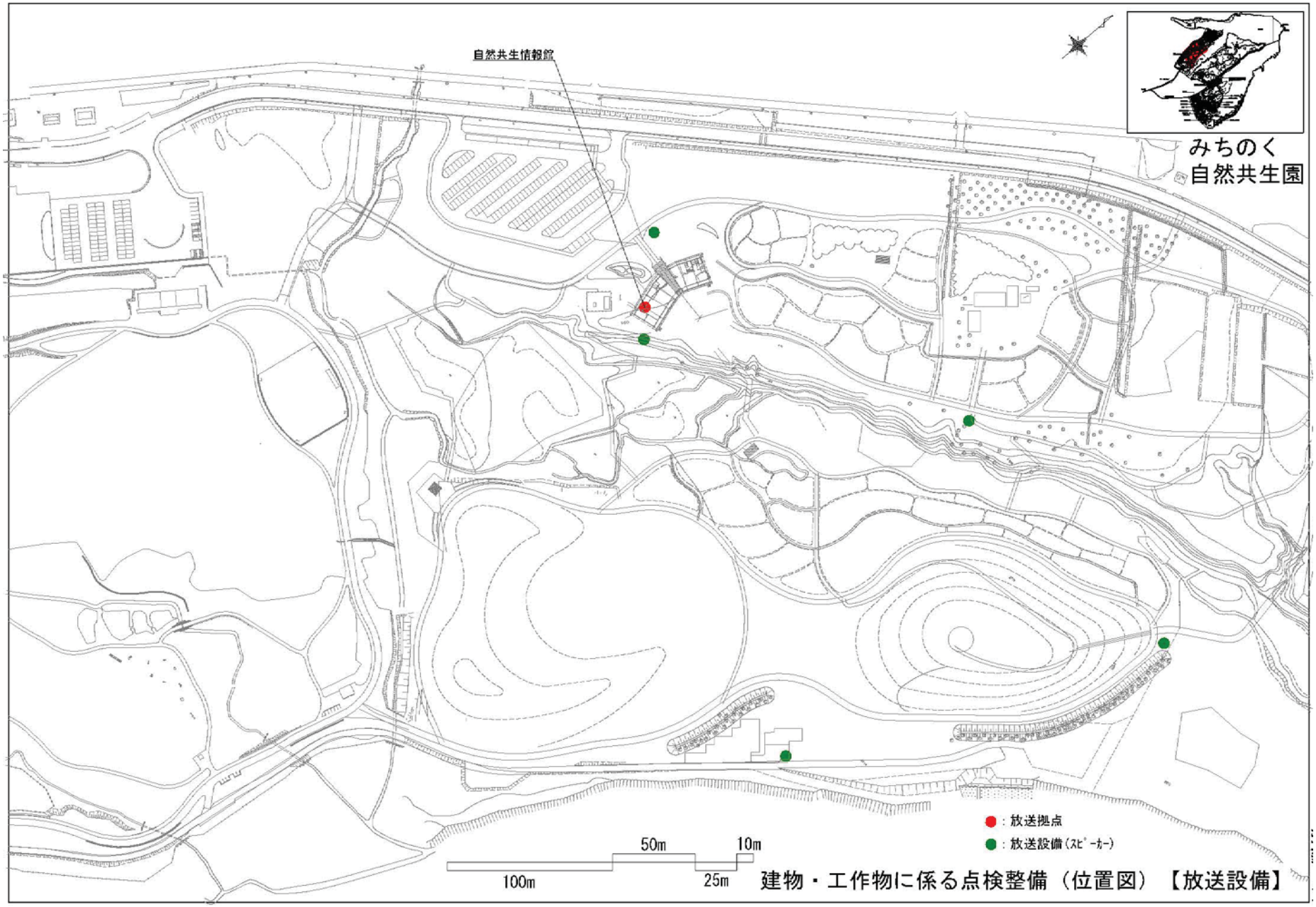
建物・工作物に係る点検整備（位置図）【放送設備】

別紙 P330



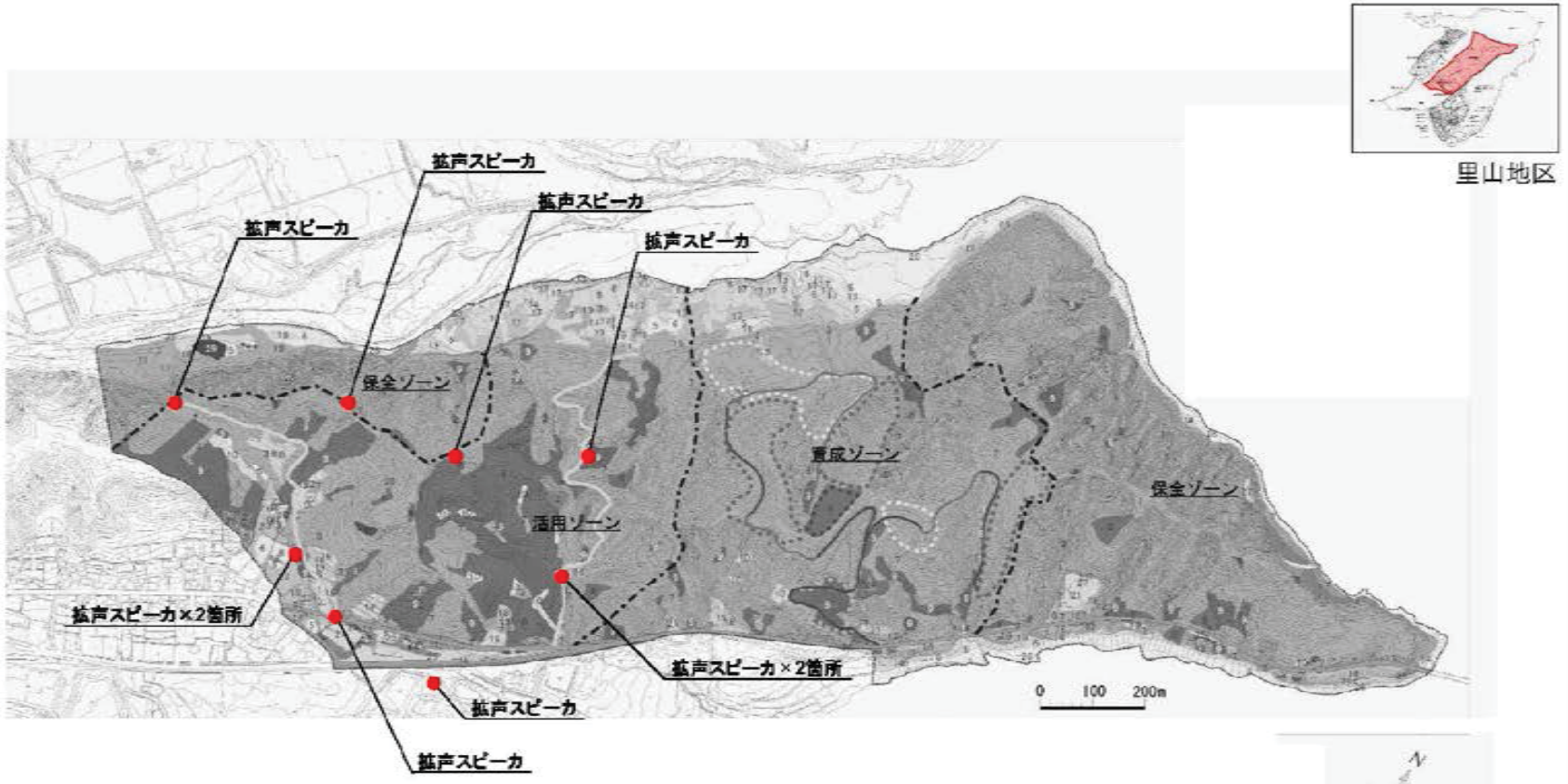
建物・工作物に係る点検整備（位置図）【放送設備】

別紙 P331

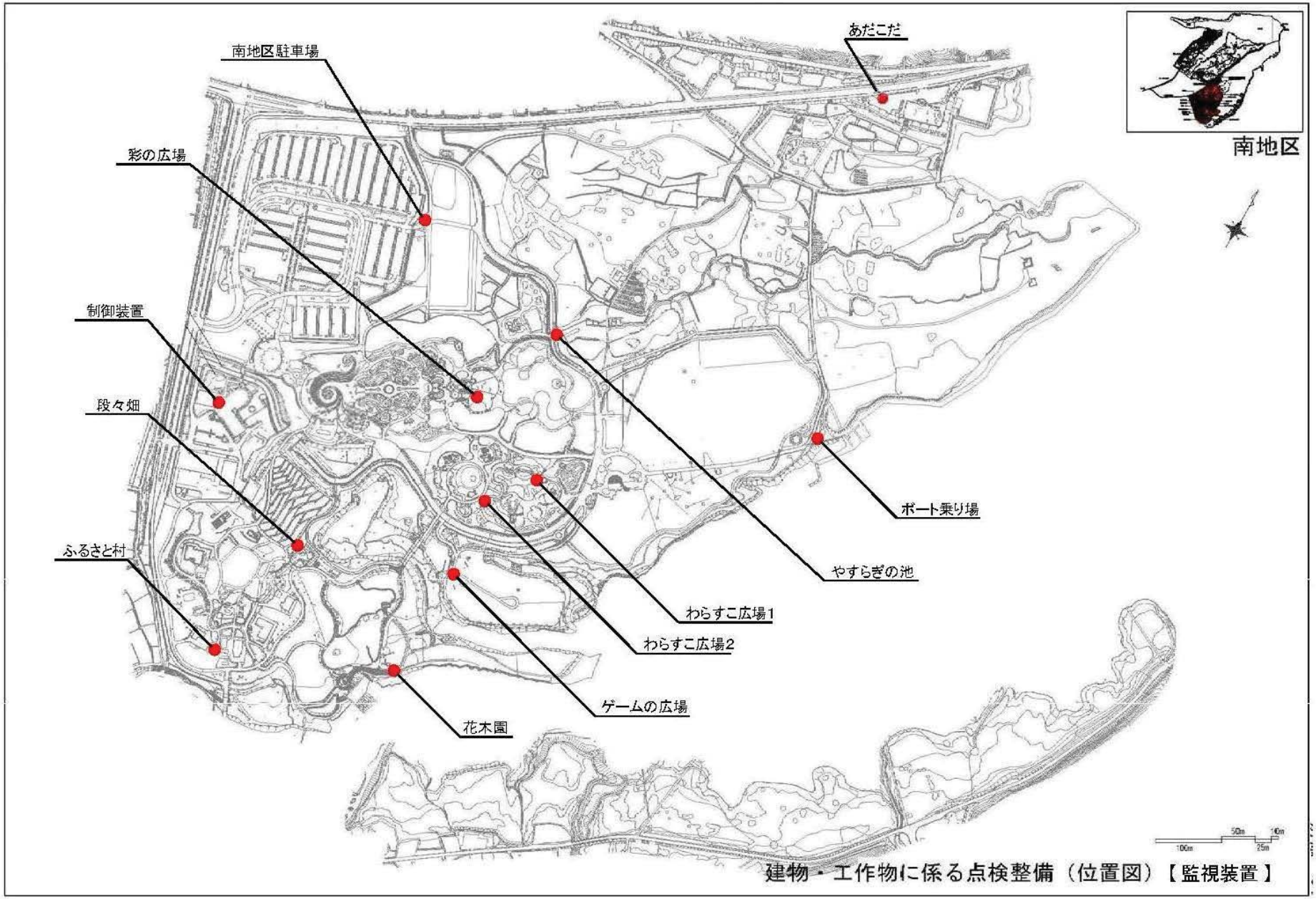


建物・工作物に係る点検整備（位置図）【放送設備】

別紙 P332

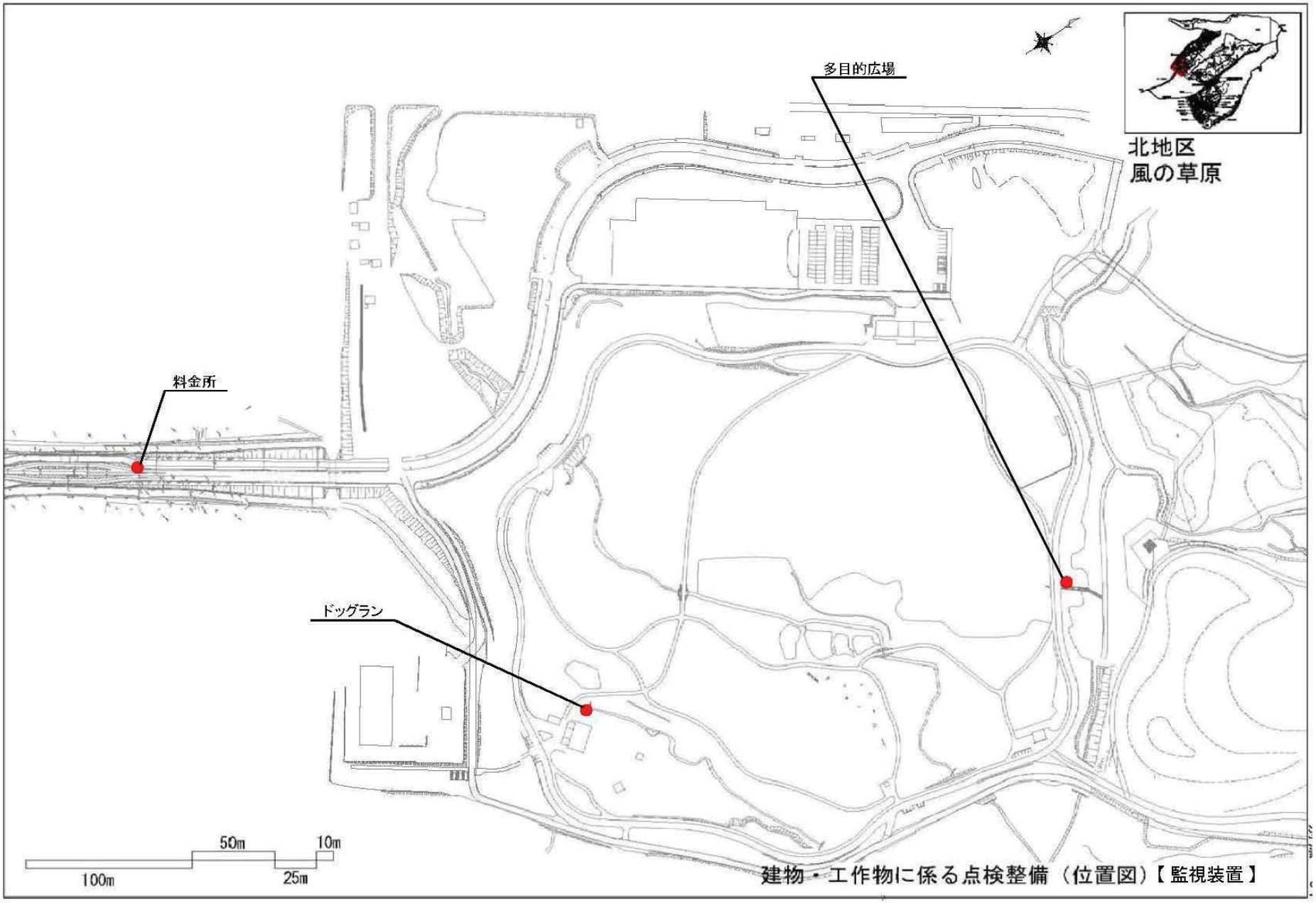


建物・工作物に係る点検整備【放送設備】



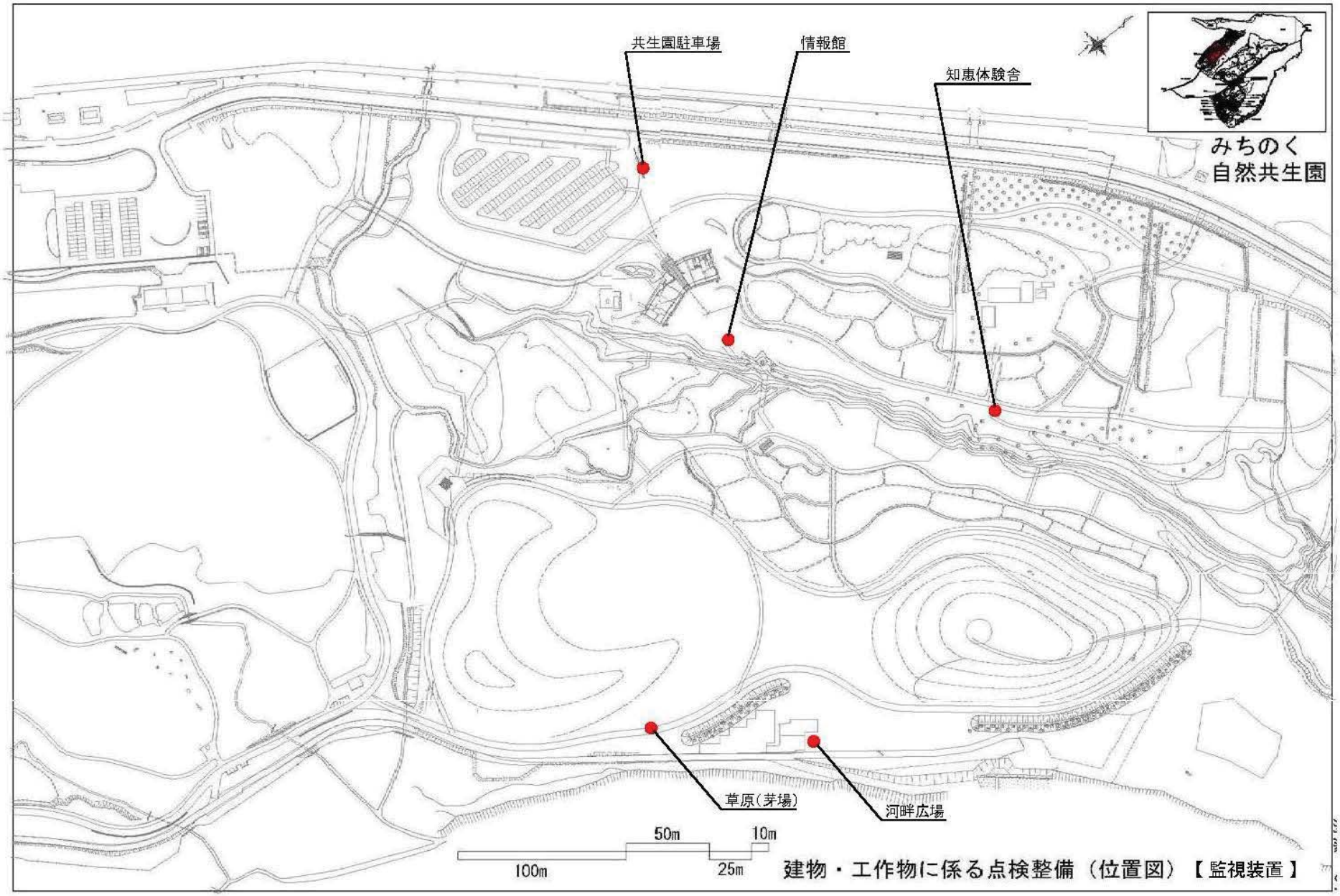
建物・工作物に係る点検整備（位置図）【監視装置】

別紙 P334

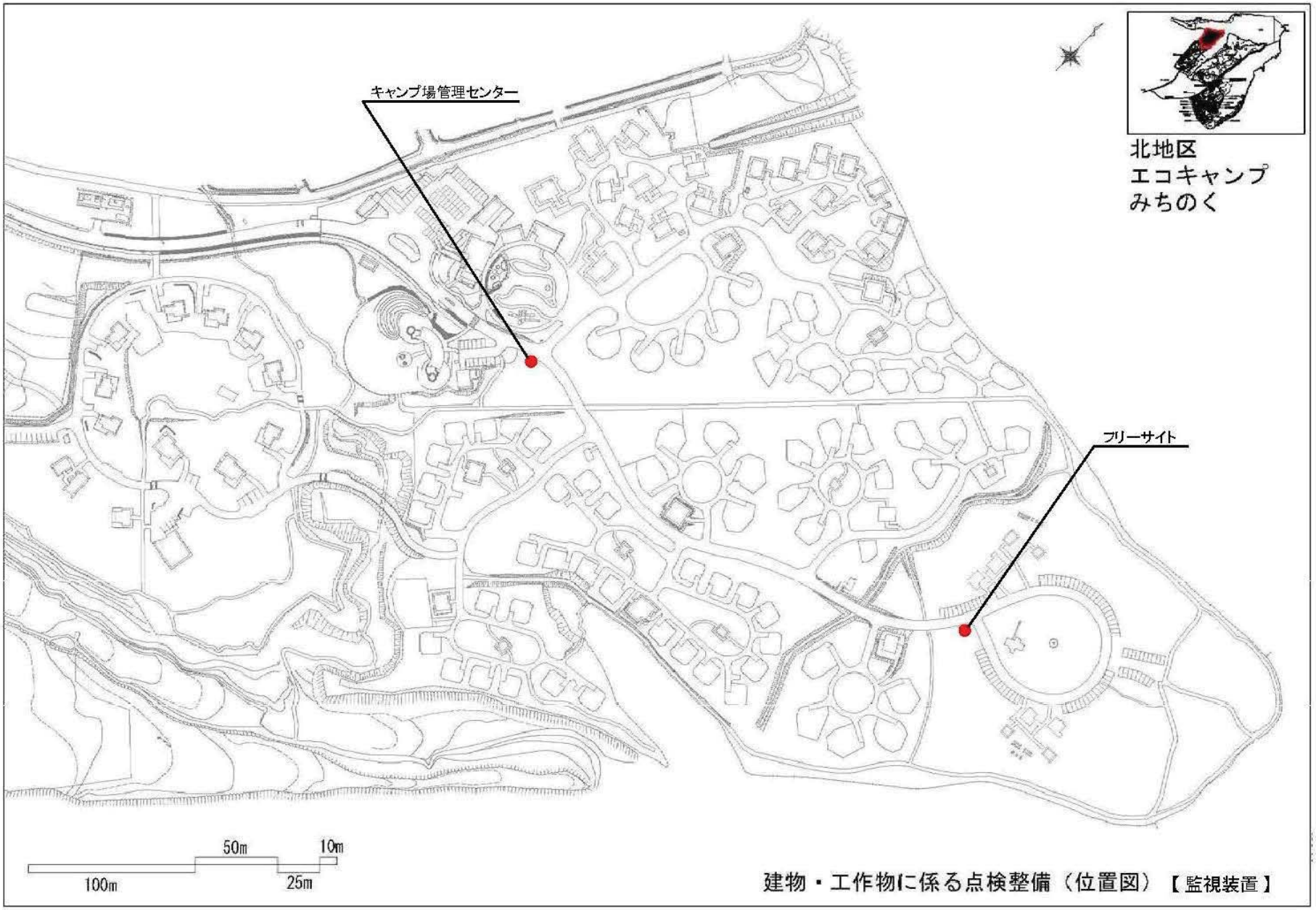


建物・工作物に係る点検整備（位置図）【監視装置】

別紙 P335

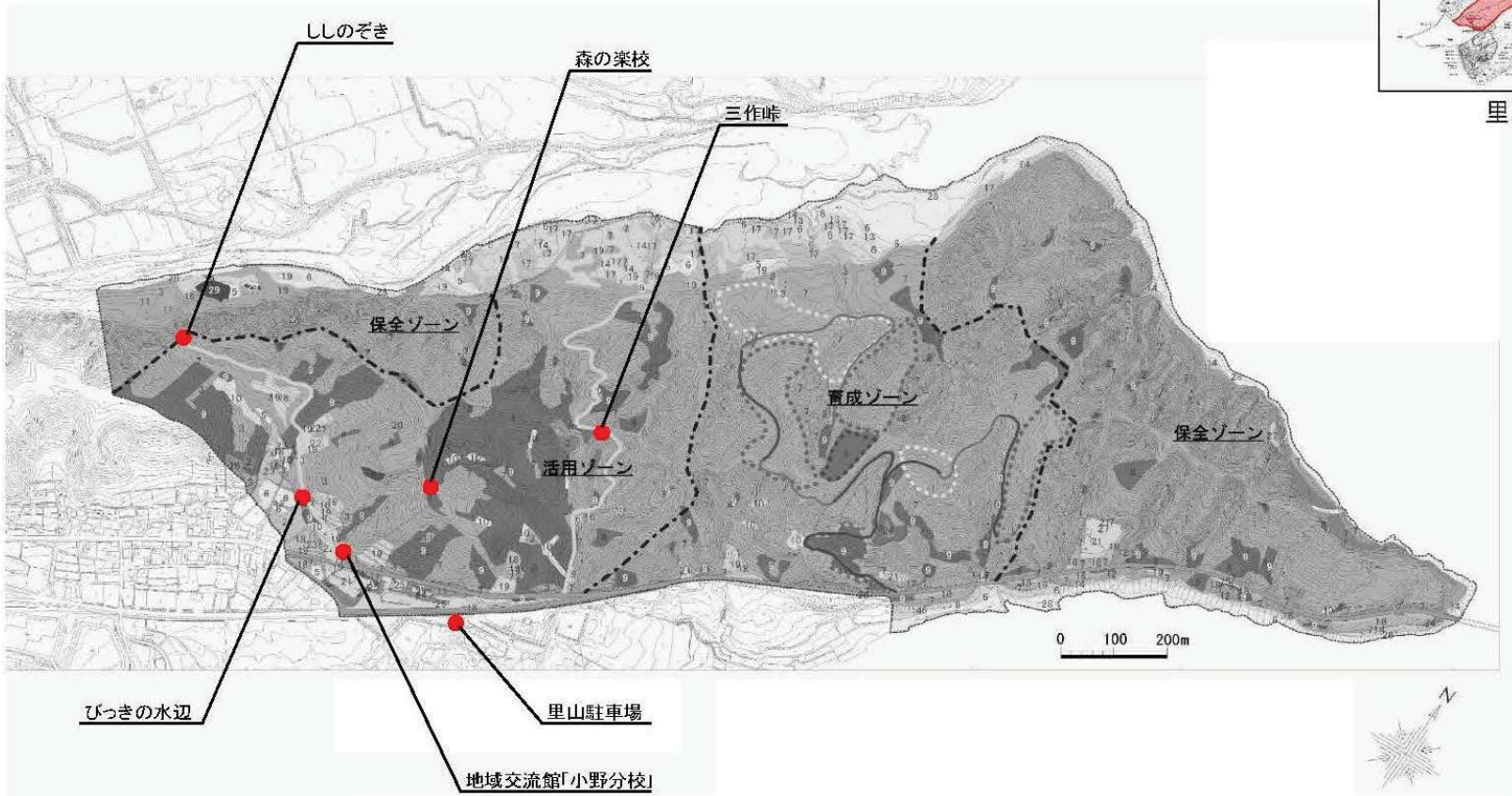

共生園駐車場
情報館
知恵体験舎
みちのく
自然共生園
草原（芽場）
河畔広場
50m
10m
100m
25m
建物・工作物に係る点検整備（位置図）【監視装置】

別紙 P336

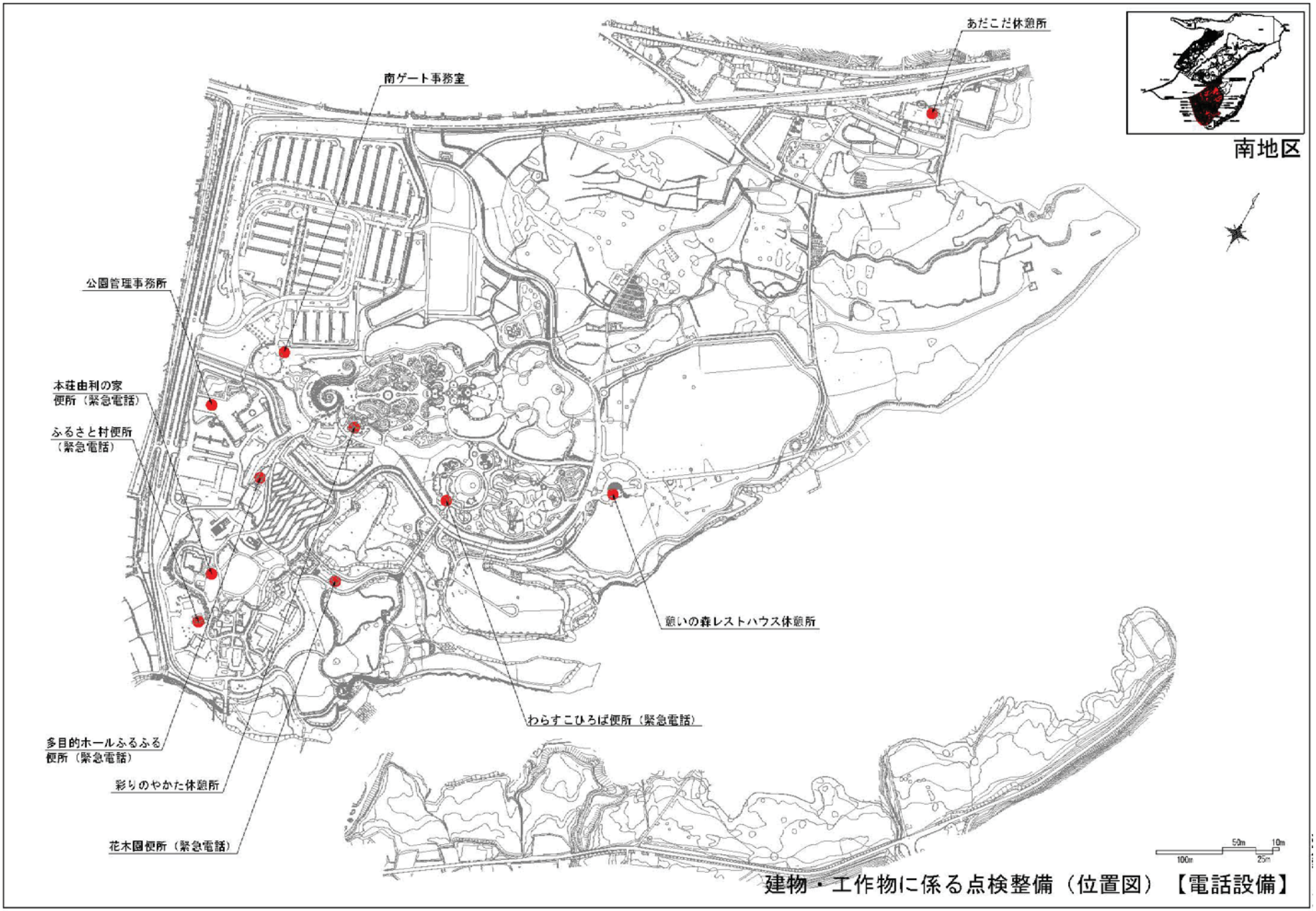


建物・工作物に係る点検整備（位置図）【監視装置】

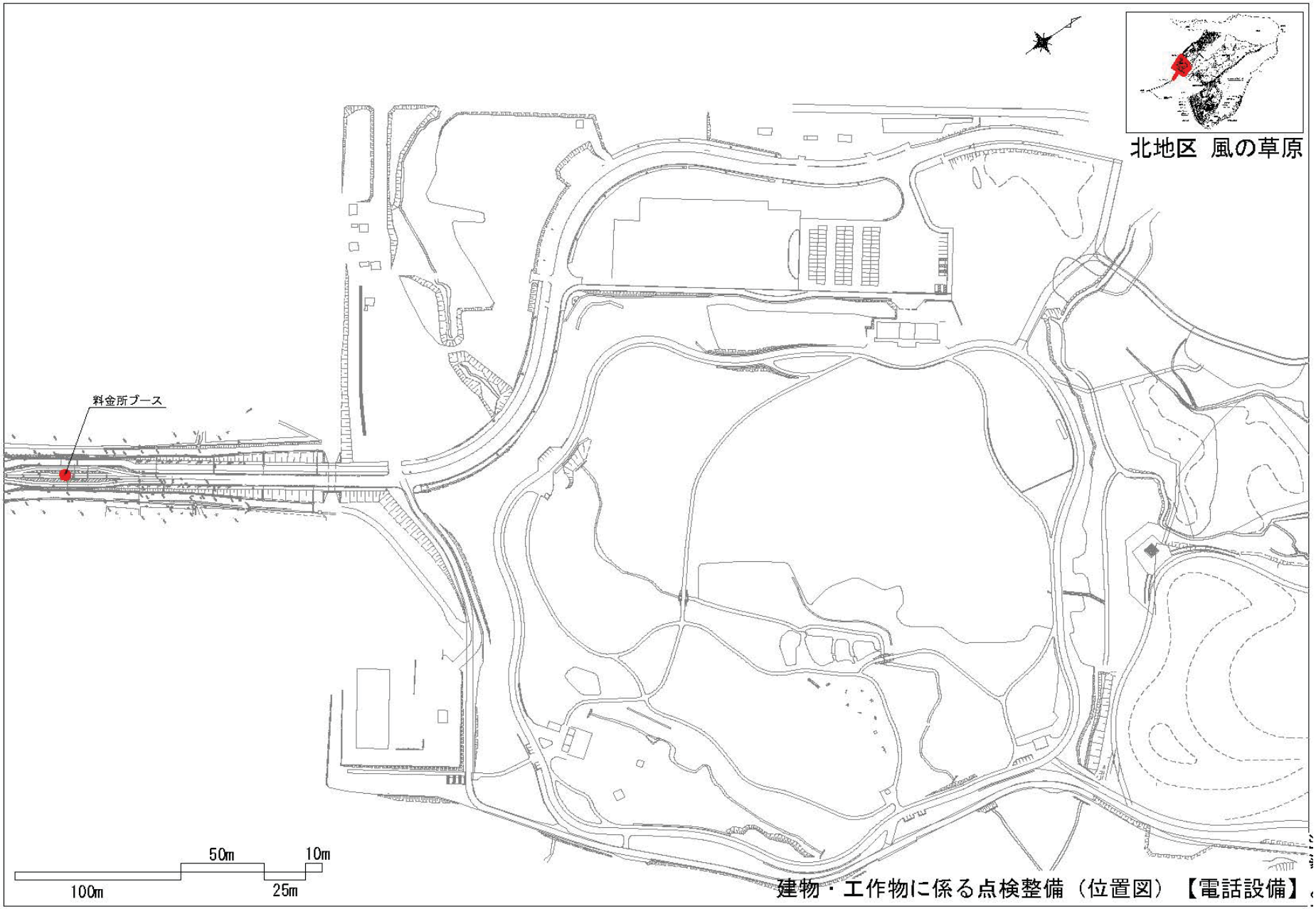
別紙 P337



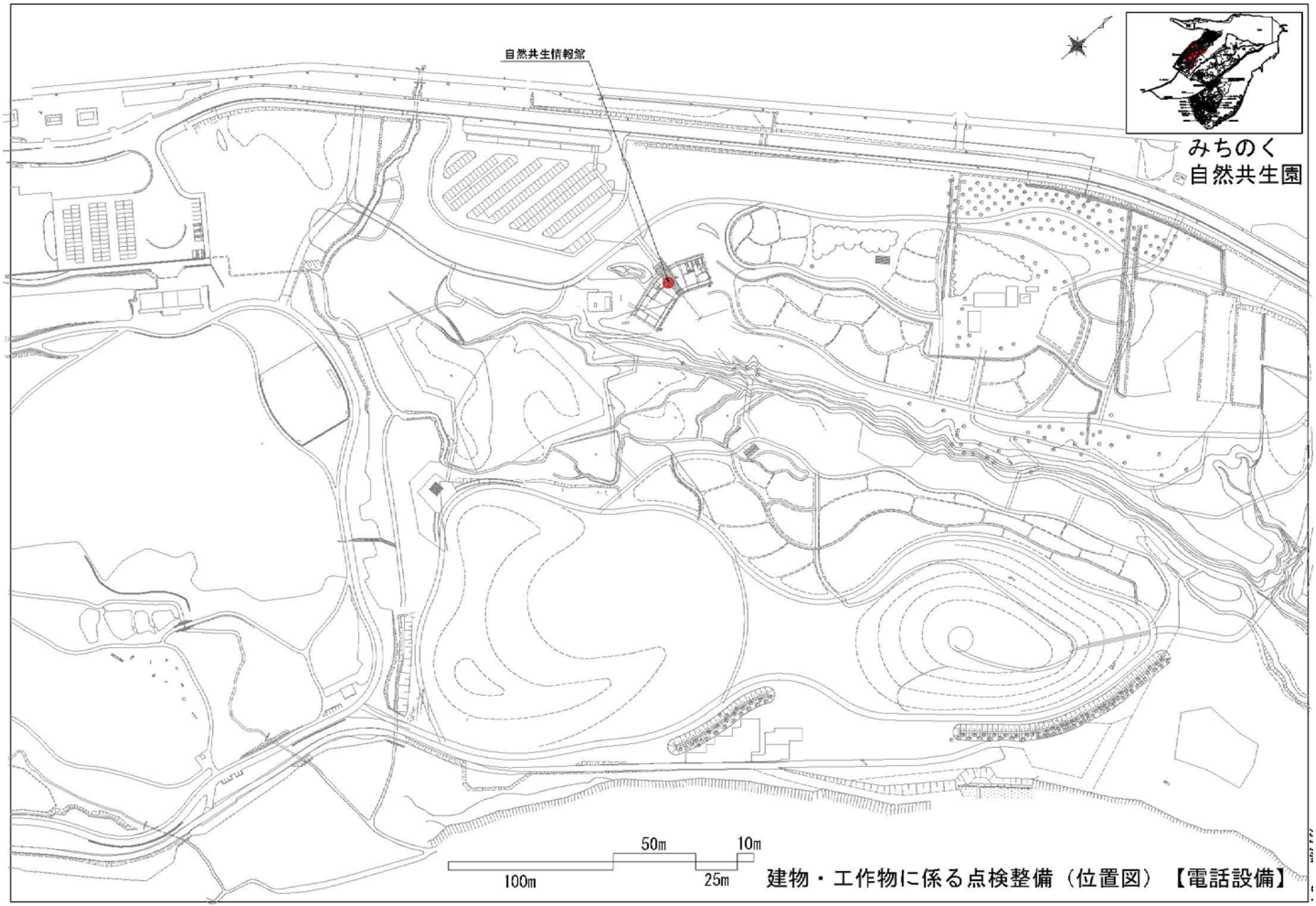
建物・工作物に係る点検整備（位置図）【監視装置】



建物・工作物に係る点検整備（位置図）【電話設備】

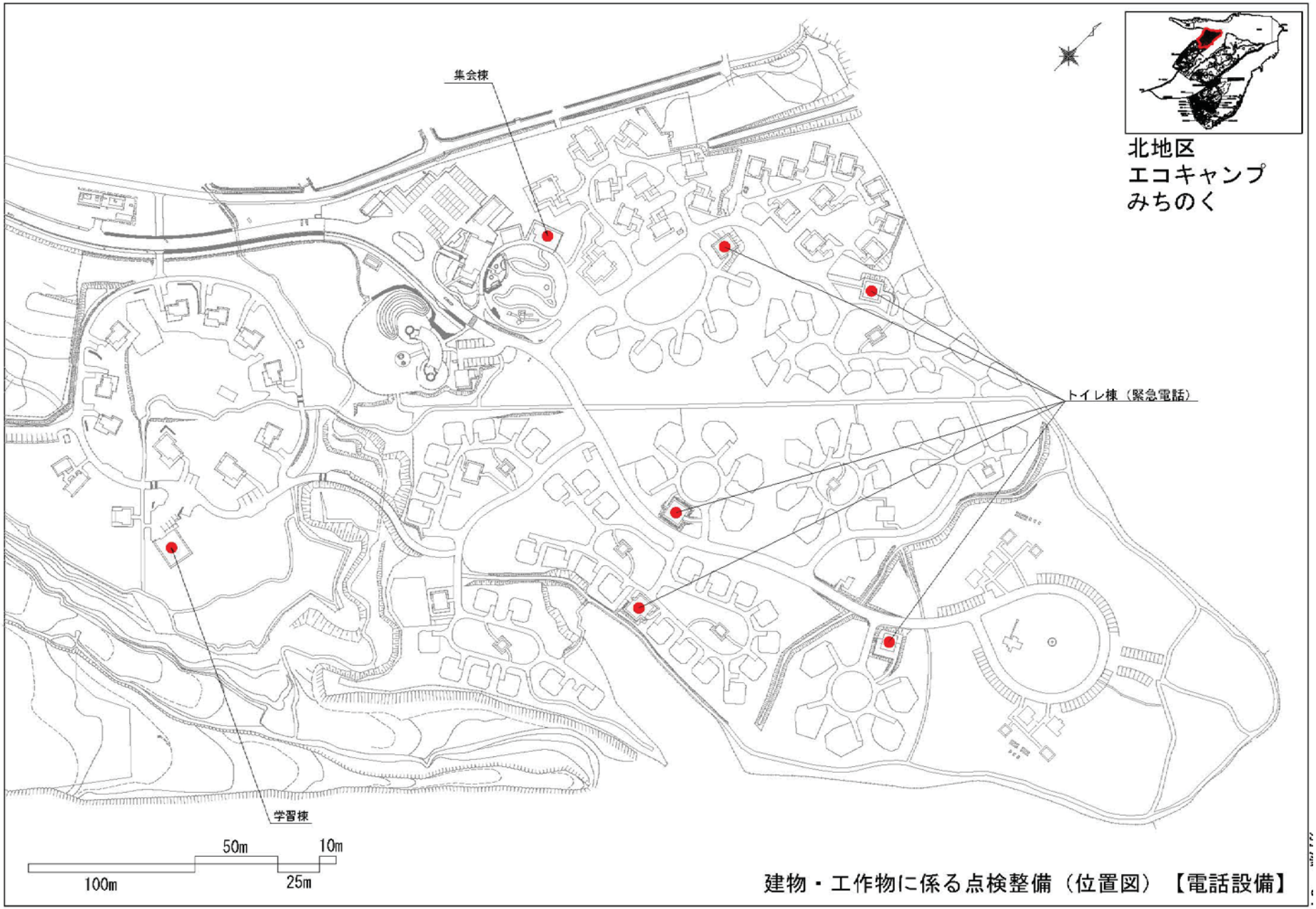


建物・工作物に係る点検整備（位置図）【電話設備】



建物・工作物に係る点検整備（位置図）【電話設備】

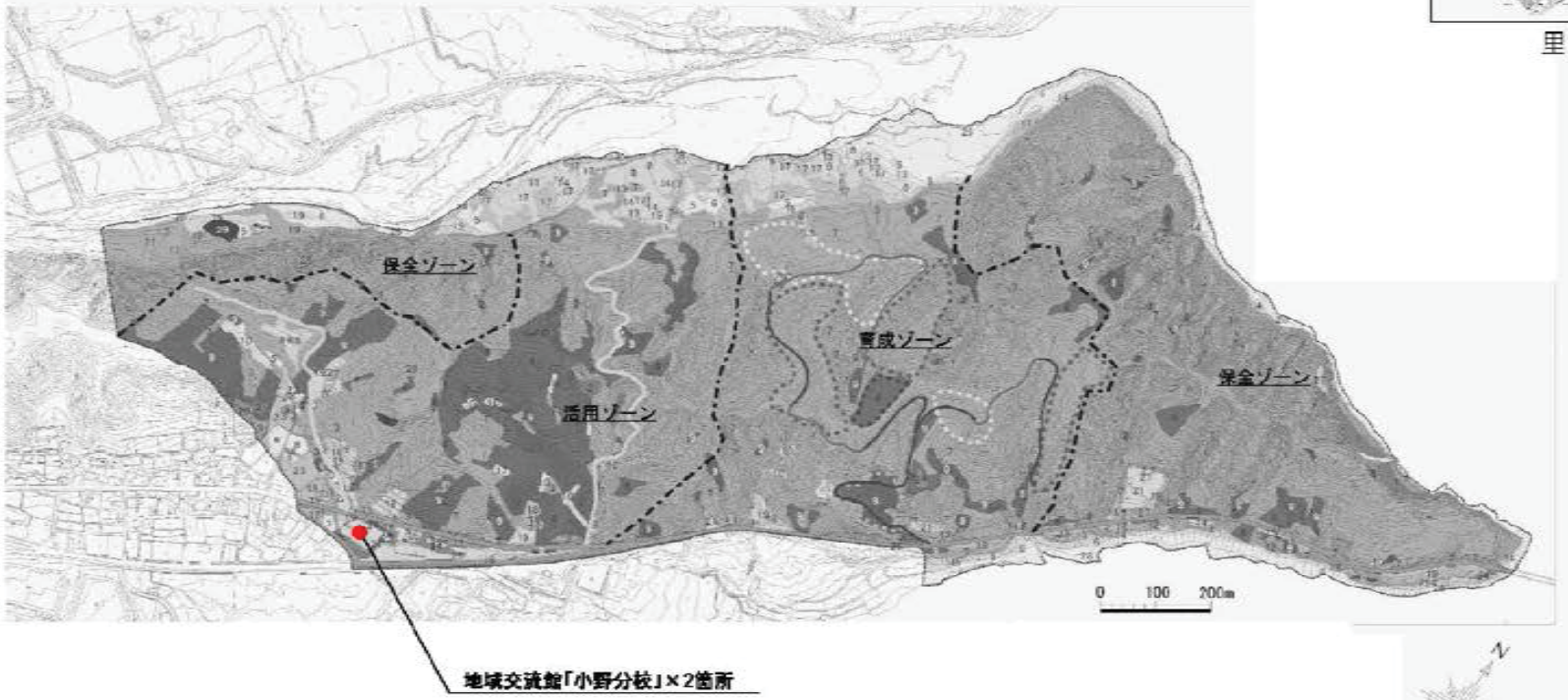
別紙 P341



建物・工作物に係る点検整備（位置図）【電話設備】



里山地区



建物・工作物に係る点検整備【電話設備】

建物・工作物にかかる点検整備計画

区分	名称	内容	点検者	対象	点検項目	頻度・時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園内全施設	園内一斉点検	目視等の巡回による外観・機能点検	センター職員	園内全施設	構造・形状の欠陥、設備等の異常の発見	年2回(春・秋)	■					■						
園内全施設	日常点検	目視等の巡回による外観・機能点検	全職員(主に担当係及び施設設備課)	園内全施設	構造・形状の欠陥、設備等の異常の発見、入園者の利用指導、安全指導、災害事故等の不慮の事故防止・措置	日常業務	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
園内施設設備	施設設備点検	美観、機能、安全性等の点検	施設設備課 利用サービス係	建物、園路広場、工作物等	美観、機能、安全性等の点検	月1回	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
古民家	古民家点検	目視、触診等の巡回による古民家の外観点検	施設設備課	ふるさと村古民家	基礎、外壁、屋根、建具等の腐朽、破損等点検	日1回～月1回	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
自動ドア	自動ドア定期点検	自動ドア設備の外観、機能点検	専門技術者 施設設備課	トイレ、休憩所等の自動ドア	センサー、駆動装置、制御装置、電流値等の点検	年4回			■			■			■			■
消防	防火管理自主点検	消防用設備の機能、外観点検	施設設備課	火災報知器、誘導標識、誘導灯、消火器	設備機能、器具の破損、腐食、剥離等の点検	月1回	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
遊具	遊具日常点検	遊具施設の外観・機能点検	利用サービス係	遊具施設	部材・取付金具の破損、腐食、剥離等の外観点検 施設利用の可否を判定する機能点検	毎日	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
遊具	遊具日常点検	遊具施設の外観・機能点検	施設設備課	遊具施設	部材・取付金具の破損、腐食、剥離等の外観点検 施設利用の可否を判定する機能点検	月1回	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
遊具	遊具定期点検	遊具施設の外観・機能点検	左記点検有資格者	遊具施設	(社)日本公園施設業協会既定の「定期点検総括表」、「定期点検表」、「特別定期点検表」に基づき実施	年2回(春・秋)	■					■						
遊具	遊具精密点検	遊具施設の外観・機能等の精密点検	専門技術者	遊具施設	日常点検や定期点検時にハザードと思われるものが発見された箇所の機能等	必要時												
空調	夏前(冬前)点検	機能・稼働状況等の点検	専門技術者	エアコン、暖房設備	吹き出し温度、電流値、フィルター、異常音等	年2回(夏前、冬前)			■				■					
電気	CCTV等設備点検	CCTV,電話、放送設備の外観、機能点検	専門技術者	CCTV設備、電話交換装置、放送設備	CCTVカメラ設備、制御装置、電話交換機、放送装置等の機能点検	年1～2回						■			■			
水循環	せせらぎ水路水質等日常点検	目視等の巡回による外観、機能点検 水質分析試験による点検	施設設備課	せせらぎ水路	残留塩素濃度の測定、水位、異常音等	日2回(開園前、開園中)	■	■	■	■	■	■	■	■				
水道	水道設備日常点検	水道使用量計測による給水管漏水の判定	施設設備課 利用サービス係 自然共生園係	受水槽設備 園内給水管水道使用メーター	水道使用量計測による給水管漏水の判定	日2回(開園前、閉園後他)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
給排水	給排水設備点検	上水、井水、汚水設備、の機能点検	専門技術者	受水槽設備、汚水排水設備、水循環設備	ポンプ、制御装置、圧力タンク等の機能、異常点検	月1回	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

平成 26 年 11 月 29 日
みちのく公園管理センター　施設設備課

平成２６年度　みちのく公園冬期対策について

１．除雪について

（１）　機械除雪

- 12 月発注契約予定の除雪業務にて実施。
- トラクタショベルにより、積雪５ｃｍ以上の場合を目安として実施する。
- 除雪機械は、防災倉庫前駐車場内の支障のない場所に駐車させておく。

（２）　人力除雪（清掃作業員による除雪）

- 園路、トイレ入口周り等を状況により実施。

（３）　人力除雪（直営による除雪）

①	南ゲート周辺	→ ゲート担当職員・利用サービス係
②	南入口売店出入口及び周辺	→ 売店従業員・ゲート担当職員・利用サービス係
③	彩のやかた出入口及び周辺	→ （清掃作業員）
④	ボールプール出入口及び周辺	→ 担当職員
⑤	憩いの森レストハウス周辺	→ 遊具貸出所担当職員
⑥	ふるさと村民家周辺	→ 各民家担当職員、（清掃作業員）
⑦	多目的ホールふるふる周辺	→ 担当職員、センター職員
⑧	あだこだ周辺	→ 利用サービス係、（清掃作業員）
⑨	庁舎および車庫周辺	→ センター職員
⑩	風の草原内	→ 担当職員
⑪	自然共生園	→ 担当職員

２．凍結防止措置について

（１）　水景施設、せせらぎ水路、井水ポンプ、温泉関係

- １１月２６～２８日に「給排水設備保全業務」にてポンプ等の水抜き作業および点検を実施。
  以降 3 月下旬まで停止。

（２）　トイレ、水飲みの閉栓、開栓作業

- 冬季使用禁止措置は、12 月上旬に実施。（施設課実施）
- 場所により毎日閉栓、開栓作業を実施（現場職員により 3 月下旬まで）。
- トイレの設定切替（夏期設定→冬期設定）は、12 月上旬に実施（施設設備課）。

（３）　受水槽

- 配水管の凍結防止用ヒーターを、ＯＮにする。

３．表示

① ゲート入口に、噴水等・水飲場・トイレの凍結防止措置について説明を掲示する。
② 各水飲場に、使用停止の案内プレートを取り付ける。

４．遊具について

- 基本的に使用可能。但し、雨天・積雪により使用中止の場合もある。
- カートコース、ジャンピングドーナツについては、状況により、除雪を行うものとする。
  （ジャンピングドーナツは、膜保護のため、常時膨らませておく）

平成26年11月29日
みちのく公園管理センター
施設設備課

凍結防止作業実施について

標記の件につきまして、凍結による断水及び器具の破損を防止する為、以下の内容で凍結防止作業実施のご協力をお願いいたします。

建物・便所・水飲場凍結防止作業

●実施期間

平成26年12月 上旬～平成27年 3月 中旬

●実施箇所

園内施設・トイレ及び水飲み場（別紙・1参照）

●実施内容

・水抜き対応トイレのスイッチ切り替え（夏→冬）※1
・いも煮会ひろば・湖畔のひろば（北・南）・駐車場のトイレの閉鎖 （貼り紙や置き柵の設置）
・使用停止する水飲み場の止水および表示札の設置
・各トイレのパネルヒーター・コーラン用電源ブレーカーを入れる
・毎日の止水栓の開閉（別紙1参照）※2
・みちのくセンター内の暖房の入り切り・水抜き操作（センター・事務所職員）

●作業分担

別紙1参照

●注意事項

各担当で責任を持って必ず作業を実施して下さい。また、トイレ内の巡回の強化を行い、器具の破損、水漏れ等発見した場合は施設係まで連絡下さい。

※1 わらすこトイレ、花木園トイレ、ふるさと村トイレ、ふるふるトイレ、アヤメ園トイレ
以上のトイレの手洗い・和式便器・小便器は、その都度水抜きを行う為、
水が流れるまで時間がかかります。

※2 止水弁・水抜弁を閉めるときには衛生機器から水を流しながら行い、空気を吸わせてください。
また、止水弁・水抜弁を開けるときは、衛生機器を閉めて、止水弁・水抜弁を開け、
その後にゆっくりと衛生機器からエア抜きを行うこと。

※3 止水栓・水抜栓の開閉は静かに実施して下さい。

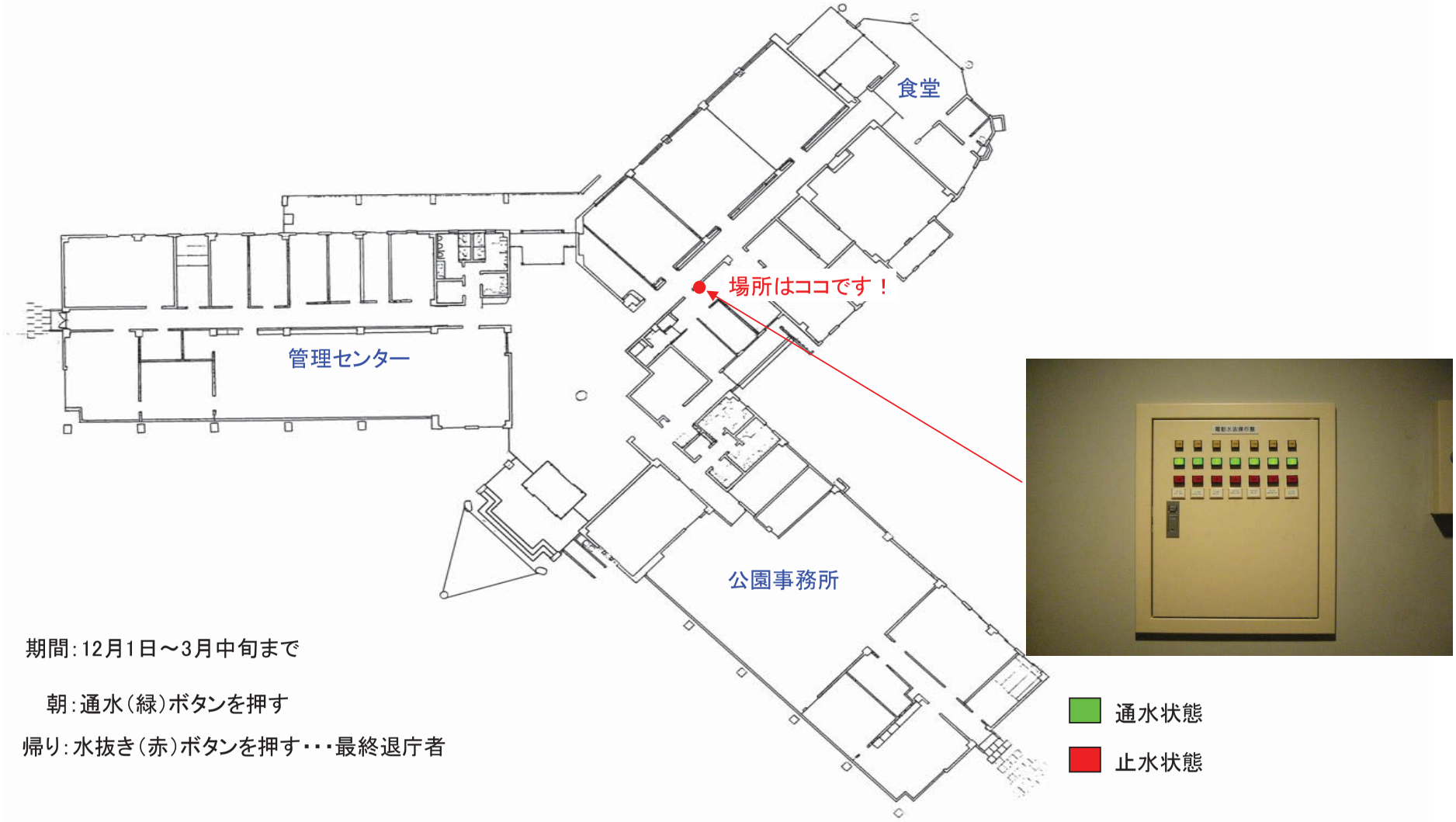
凍結防止作業分担一覧

別紙・1

NO	場所		利用	実施内容	対応	摘要
1	駐車場	トイレ	×	夏冬スイッチ切替 パネルヒーターON	施設係	閉鎖措置(コーンバー設置)
2	〃	散水栓 (2箇所)	×	止水	施設係	
3	南入口	トイレ 南レストハウス	○	止水栓の開閉 コーラン電源	利用サービス係or現場職員 施設係	
4	〃	水飲み場 南レストハウス前	○	止水栓の開閉	利用サービス係or現場職員	
5	南ゲート	事務棟	○	止水栓の開閉	利用サービス係or現場職員	
6	〃	分棟	○	水抜スイッチ操作	利用サービス係or現場職員	
	〃	分棟トイレ	○	パネルヒーターON	施設係	
7	彩の広場	彩の舘	△	カウンターのみ閉鎖	施設係	旧センター保管の木材利用
8	〃	水飲み場 彩の舘テラス	×	止水	施設係	
9	〃	水飲み場 大花壇	×	止水	施設係	
10	わらすこ広場	トイレ	○	夏冬スイッチ切替 パネルヒーターON	施設係	
11	〃	水飲み場 幼児用カート乗り場	×	止水	現場職員	
12	〃	水飲み場 ジャイアント土偶	×	止水	利用サービス係or現場職員	
13	〃	水飲み場 シェルターB	×	止水	利用サービス係or現場職員	
14	〃	水飲み場 せせらぎ下池	×	止水	利用サービス係or現場職員	
15	ちびっこドーム	洗い場 救護室前	×	止水	施設係	
16	〃	トイレ	○	パネルヒーターON	施設係	
17	やすらぎの池	水飲み場 大滝下	×	止水	施設係	
18	〃	トイレ	○	コーラン電源	施設係	
19	〃	水飲み場 隣接休憩所	×	止水	施設係	
20	湖畔の広場	トイレ 憩の森レストハウス	○	止水栓の開閉	現場職員	
21	〃	トイレ 南側	×	水抜栓の開閉、 全ブレーカー切る	施設係	閉鎖措置(窓閉め・施錠)
22	〃	トイレ 北側	×		施設係	
23	〃	水飲み場 南側	×	止水	施設係	
24	〃	水飲み場 北側	×	止水	施設係	
25	〃	水飲み場 ボート乗り場入口	×	止水	施設係	
26	いも煮会ひろば	トイレ	×	止水	施設係	閉鎖措置(置き柵設置)
27	〃	洗い場	×	止水	施設係	
28	花木園	トイレ	○	夏冬スイッチ切替 パネルヒーターON	施設係	
29	〃	散水栓	×	止水	施設係	
30	〃	水飲み場 四阿横	×	止水	施設係	
31	ふるさと村	トイレ	○	夏冬スイッチ切替 パネルヒーターON	施設係	
32	〃	水飲み場 休憩所	×	止水	施設係	
33	〃	洗い場 鳴瀬の家	○	止水栓の開閉	現場職員	
34	〃	洗い場 遠野の家	○	止水栓の開閉	現場職員	
35	〃	洗い場 月山の家	○	止水栓の開閉	現場職員	
36	〃	立上げ蛇口 津軽の家	×	止水	現場職員	
37	〃	立上げ蛇口 南会津の家	×	止水	現場職員	
38	〃	本荘由利の家 調理場&トイレ	○	水抜スイッチ操作	現場職員	
39	〃	釜房の家 (母屋・水屋)	必要時	水抜きスイッチで止水	施設係	ろばたの会など使用時は通水
40	〃	トイレ 多目的ホール	○	夏冬スイッチ切替 パネルヒーターON	施設係	
41	〃	水飲み場 多目的ホール	○	止水栓の開閉	現場職員	
42	〃	散水栓 だんだん畑1(最下段南)	×	止水	施設係	
43	〃	散水栓 だんだん畑2(最下段北)	×	止水	施設係	
44	〃	散水栓 だんだん畑3(最上段北)	×	止水	施設係	
45	〃	散水栓 だんだん畑4(長屋門前)	×	止水	施設係	
46	花畑	洗い場 旧羊小屋	必要時	止水栓の開閉	施設係	使用時は使用者が通水

47	無料区域	かもしか茶屋	×	止水	かもしか茶屋担当者	H18年度より冬季未使用 休業準備作業時に止水
48	〃	トイレ あだこだ	○	パネルヒーターON	施設係	
49	〃	トイレ アヤメ園	○	夏⇒冬スイッチ切替	施設係	
50	〃	水飲み場 トイレ横	×	止水	施設係	
51	管理エリア	管理センター	○	水抜スイッチ操作	利用サービス係or職員	
52	〃	車庫	○	水抜スイッチ操作	利用サービス係	
53	〃	防災倉庫(倉庫内3箇所)	○	水抜スイッチ操作	利用サービス係or職員	
54	〃	塵芥倉庫	○	－	－	
55	〃	旧センター	○	－	－	
56	〃	リサイクルセンター	必要時	止水栓の開閉	リサイクルセンター使用者	使用時は使用者が通水
57	草原エリア	案内所 更衣室	○	天井ヒーターON	施設係	
58	〃	案内所 トイレ	○	天井ヒーターON	施設係	
59	〃	案内所 前 水飲み	×	止水	施設係	
60	〃	多目的コート 水飲み	×	止水	施設係	
61	〃	風の草原トイレ	○	パネルヒーターON	施設係	
62	〃	ドッグラン 詰所	○	止水栓の開閉	現場職員	
63	〃	ドッグラン トイレ	○	パネルヒーターON	施設係	
64	〃	ドッグラン 水飲み	○	止水栓の開閉	現場職員	
65	〃	散水栓 ドッグラン	×	止水	施設係	
66	〃	散水栓 多目的コート東側	×	止水	施設係	
67	〃	散水栓 南側四阿南側	×	止水	施設係	
68	〃	散水栓 北側四阿健康遊具脇	×	止水	施設係	
69	〃	炊事場	必要時	止水栓の開閉	施設係	お客様使用時は草原担当者が通水
70	北料金所	トイレ (バイオ)	必要時	止水栓の開閉	施設係	使用時は使用者が通水
71	河畔のひろば	トイレ	○	パネルヒーターON	施設係	
72	〃	水飲み	×	止水	施設係	
73	〃	洗い場	×	止水	施設係	

みちのくセンター　水抜き操作



期間：12月1日～3月中旬まで

朝：通水（緑）ボタンを押す

帰り：水抜き（赤）ボタンを押す・・・最終退庁者

通水状態

止水状態

別紙　P349

みちのくセンター　冷暖房操作

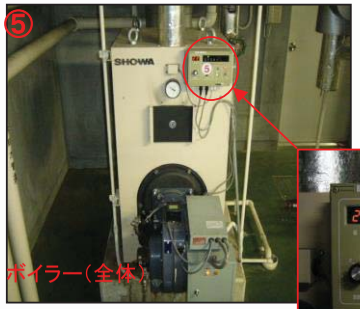
















灯油の残量もチェック！！

■暖房の入れ方
- ・財団＆公園事務所が使用する場合
  ①→②→③→④→⑤の順番にスイッチON入れる。
- ・財団のみ使用する場合
  ①→③→⑤の順番にスイッチON入れる。
- ・公園事務所のみ使用する場合
  ②→④→⑤の順番にスイッチON入れる。

■暖房の切り方（最終退庁者）
入れた時とは逆の順番に切る。

※①～⑤の番号は各盤に表示してあります。

別紙　P350

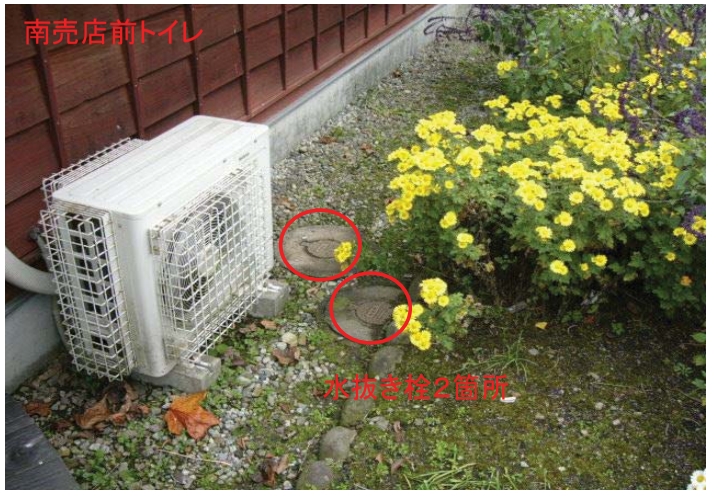
南ゲート事務棟・分棟・南売店トイレ

冬季利用 ○
止水栓・水抜き操作盤の操作を日々









別紙 P351

やすらぎの池

やすらぎの池トイレ





冬季利用　○
器具が破損し、水が流れっぱなしに
なってたら、止水栓を閉めて下さい。

やすらぎの池トイレ隣接休憩所　水飲み場





冬季利用　×
止水を**施設設備課**が行う

大滝下　水飲み場



止水栓は植込みの中
にあります。

冬季利用　×
止水を**施設係設備課**が行う

別紙　P352

わらすこ広場

水飲み場　シェルターB



冬季利用　×
止水を**施設設備課**が行う

水飲み場　せせらぎ下池



冬季利用　×
止水を**施設設備課**が行う

水飲み場　ジャイアント土偶



冬季利用　×
止水を**施設設備課**が行う

水飲み場　幼児用カート乗り場



冬季利用　×
止水を**施設設備課**が行う

わらすこひろばトイレ



冬季利用　○
夏⇒冬スイッチ切替の操作を**施設設備課**が行う
終業時　**現場職員**が扉を閉める

別紙　P353

いも煮会広場

冬季利用　×
止水・柵設置を**施設設備課**が行う

ゲームのひろばトイレ





ゲームのひろば洗い場





別紙　P354

湖畔のひろば

憩いの森レストハウス　遊具貸出所





冬季利用　〇
水抜き栓の開閉及び戸締り・電灯の確認を
日々遊具貸出所担当者or利用サービス係が行う

別紙　P355

湖畔のひろば北トイレ



湖畔のひろば南トイレ



冬季利用×　（12月～3月、終日閉鎖）

パネルヒーターの操作を施設設備課が行う

※代わりに案内するトイレ（看板設置）は
やすらぎの池トイレ・わらすこひろばトイレ

花畑休憩所　屋外洗い場

冬季利用　△
止水栓・水抜き操作盤の操作を**必要時**
使用者が行う

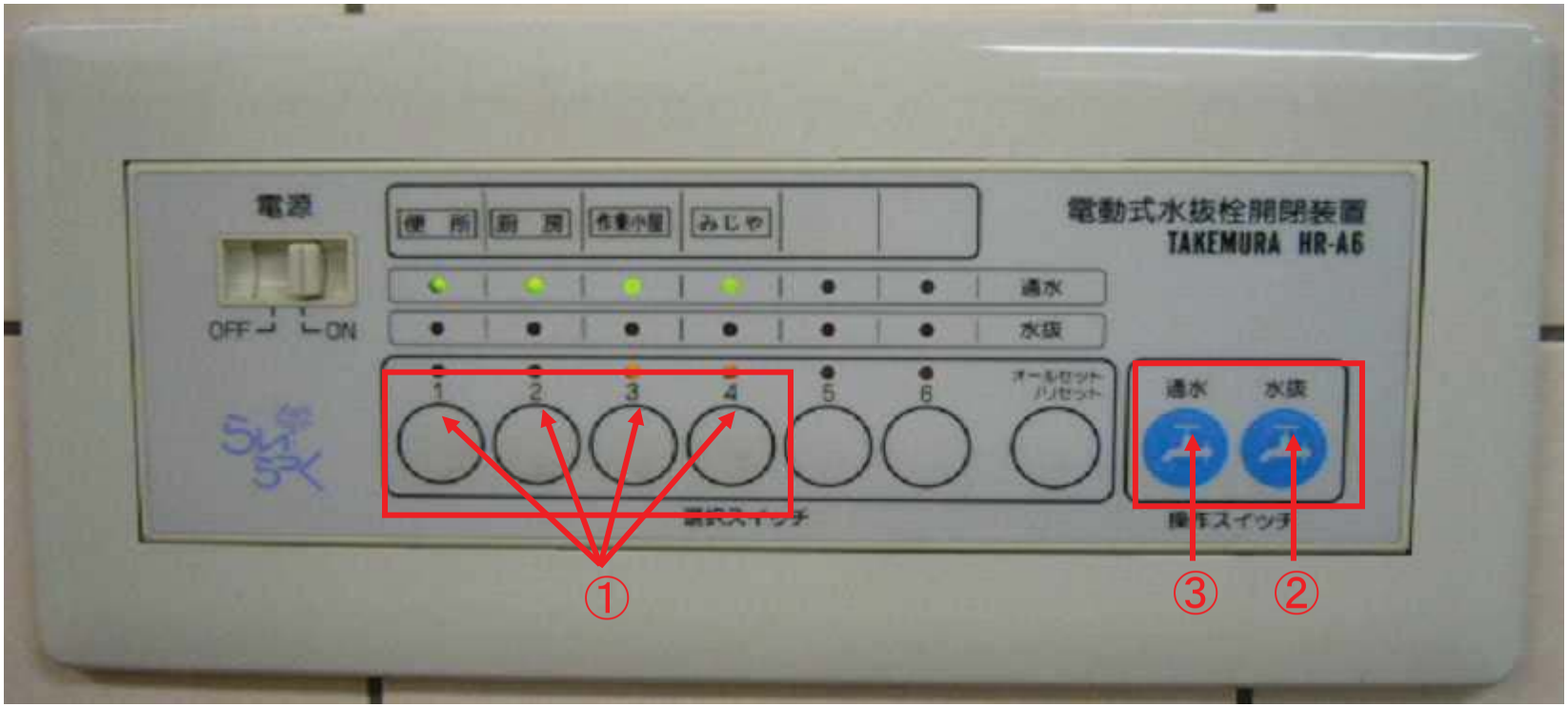


別紙　P356

本荘由利の家　調理室

冬季利用　○
止水栓・水抜き操作盤の操作を**日々**
ふるさと村担当者が行う

水抜き・通水のやり方



水抜作業手順：①の１～４のスイッチを押す。
②の水抜スイッチを押す。

通水作業手順：①の１～４のスイッチを押す。
③の通水スイッチを押す。

別紙　P357

釜房の家

冬季利用　△
操作部の通電を**施設設備課**が行い
必要時に止水栓・水抜き操作盤の操作を**使用者（利用サービス係）**が行う

釜房の家　・　水屋



自動水抜き栓の電源
通電を施設設備課が行う

各水栓のスイッチ
通水時・止水時に使用者がスイッチを押す

別紙　P358

あだこだトイレ・無料休憩所（かもしか茶屋部分）

あだこだトイレ



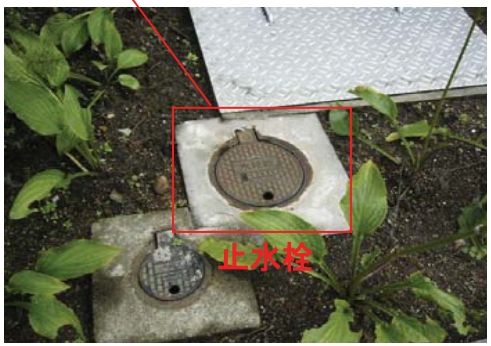
女子トイレ・多目的トイレの止水栓

男子トイレの止水栓

冬季利用　○
器具が破損し、水が流れっぱなしになってたら、止水栓を閉めて下さい。

無料休憩所（かもしか茶屋部分）





開栓器不要

冬季利用　×（H18年度より冬季未使用）
止水を**かもしか茶屋担当者**が
休業準備作業時に止水行う

別紙　P359

リサイクルセンター

冬季利用　△
止水栓・水抜き操作盤の操作を**必要時**
作業者が行う

管理棟洗い場



管理棟



資材置場



リサイクルセンター



リサイクルセンター4箇所の止水栓の開閉（使用者）

別紙　P360

南地区　冬期使用禁止水飲み場

冬季利用　×
止水を**施設設備課**が行う

彩のひろば



彩のやかた



大滝脇



やすらぎの池トイレ



湖畔のひろば北



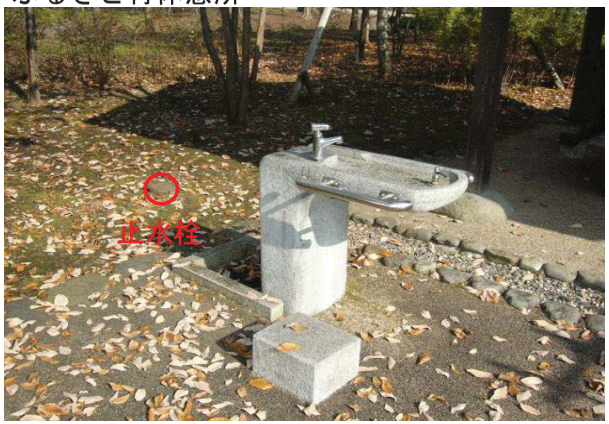
湖畔のひろば南



花木園四阿



ふるさと村休憩所



多目的ホールふるふる横



別紙　P361

北地区（風の草原）

ドッグラン建物の止水栓
（現場職員による開閉・トイレは室内暖房にて対応）



ドッグラン水飲み場
（現場職員による開閉）



ドッグラン内　犬用トイレ
（現場職員による開閉）



ドッグラン散水栓
（施設設備課による止水）



南側四阿　散水栓
（施設設備課による止水）



案内所多目的トイレ・男女更衣室ヒーター
（施設設備課によるダイヤル調節）



案内所水飲み場
（施設設備課による止水）



案内所建物裏の止水栓
（操作なし・トイレは室内暖房にて対応）



多目的コート水飲み場
（施設設備課による止水）



多目的コート東側　散水栓
（施設設備課による止水）



草原トイレ北側止水栓
（操作なし）



草原トイレ建物の止水栓
（室内暖房にて対応）



北側四阿　散水栓
（施設設備課による止水）



北料金所トイレ　止水栓
（使用者による止水栓の開閉）



炊事場
（施設設備課による止水）



別紙　P362

北地区（河畔のひろば）

トイレ
（施設設備課によるパネルヒーターＯＮ）

NO PHOTO

洗い場
（施設設備課による止水）



水飲み場
（施設設備課による止水）



別紙 P363

自然共生園（情報館）

救護室系統
（共生園職員による止水）



止水栓

女子トイレ系統
（共生園職員による止水）



男子トイレ系統
（共生園職員による止水）



ペレットボイラー室系統
（共生園職員による止水）



水飲み場
（共生園職員による止水）



別紙　P364

自然共生園（畑）

畑Ａ区　散水栓
（共生園職員による止水）



畑Ｂ区　散水栓
（共生園職員による止水）



畑Ｃ区　散水栓
（共生園職員による止水）



畑Ｄ区　散水栓
（共生園職員による止水）



別紙　P365

自然共生園（知恵体験舎）

知恵体験舎倉庫　倉庫内
（共生園職員による止水）



知恵体験舎倉庫　倉庫前手洗い場
（共生園職員による止水）



知恵体験舎　建物内
（共生園職員による止水）



知恵体験舎　野菜洗い場
（共生園職員による止水）



別紙　P366

自然共生園（家畜舎）

家畜舎　手洗い場
（共生園職員による止水）



家畜舎　散水栓
（共生園職員による止水）



家畜舎　散水栓
（共生園職員による止水）



家畜舎　堆肥置き場
（共生園職員による止水）



別紙　P367

里山地区（小野分校）

小野分校　階段側手洗い場
（里山職員による止水）



小野分校　東側手洗い場
（里山職員による止水）



小野分校　ボランティアルームシャワー
（里山職員による止水：使用時）



受水槽　点検用水道
（施設設備課による止水：使用時通水）





別紙　P368

平成26年度　除雪作業計画書

1:除雪箇所及び範囲

管理センター周辺・公園駐車場・園内幹線道路・ふるさと村・あだこだ駐車場・風の草原・自然共生園その他指示箇所

2:作業出動基準及び作業完了時間

除雪箇所	出動基準	除雪完了時間	優先順位	摘要
管理センター周辺	降雪　5cm以上	AM9:00迄	1	
南地区駐車場	降雪　5cm以上	開園時間内(9:30～16:00)	2	
園内幹線道路	降雪　5cm以上	〃	3	2車線確保
ふるさと村	降雪　5cm以上	〃	4	
あだこだ駐車場	降雪　5cm以上	〃	5	
風の草原	降雪　5cm以上	〃	6	
自然共生園	降雪　5cm以上	〃	7	
その他指示箇所	降雪　5cm以上	〃		監督職員による指示

3:除雪方法

除雪箇所	使　用　機　械　等	摘要
管理センター周辺	トラクタショベル　0.34㎥級	新雪除雪
南地区駐車場	〃	新雪除雪
園内幹線道路	〃	新雪除雪
ふるさと村	〃	新雪除雪
あだこだ駐車場	〃	新雪除雪
風の草原	〃	新雪除雪
自然共生園	〃	新雪除雪
その他指示箇所	随時、使用機械を指示	新雪除雪

4:積算単価

トラクタショベル運転(標準ローダー　バケット0.34㎥級)

5:委託業者の契約

請負業者と小額随意契約をし、除雪作業終了の都度作業日報・作業確認書で履行確認をし、
後日変更契約を行い支払いとする。また除雪機械をリースする場合には、月ごとの支払いとする。
※機械作業量は、実作業時間とし、時間割単価契約とする。(10分単位とし分単位を四捨五入する)

6:契約年月日

平成 26年 12月1日 ～ 平成 27年 3月 31日

7:除雪作業時間の算出

① 過去3ヵ年の稼動時間実績(維持分＋特定分)

年度	稼働時間
平成23年度	70時間15分
平成24年度	18時間30分
平成25年度	152時間
合計	240時間45分
3か年平均	約80時間

② 設計値の計算

維持分と特定事業分を0.5:0.5で按分するため、
維持分の想定稼動時間は、次の通りである。
80時間÷2≒ **40時間**

平成26年度　小型機械除雪作業計画書

1:除雪箇所及び範囲

園内主要園路・その他指示箇所

2:作業出動基準及び作業完了時間

除雪箇所	出動基準	除雪完了時間	摘要
小型除雪機械　除雪箇所	降雪　5cm以上	開園時間内(9:30～16:00)	
その他指示箇所	降雪　5cm以上	〃	監督職員による指示

3:除雪方法

除雪箇所	使　用　機　械　等	摘要
小型除雪機械　除雪箇所	小型ロータリ除雪機	新雪除雪
その他指示箇所	随時、使用機械を指示	新雪除雪

4:積算単価

小型ロータリ除雪機(クローラ・ハンドガイド型・ガソリンエンジン付　6.6kw　(9PS))

5:委託業者の契約

請負業者と小額随意契約をし、除雪作業終了の都度作業日報・作業確認書で履行確認をし、
後日変更契約を行い支払いとする。

※機械作業量は、実作業時間とし、時間割単価契約とする。(10分単位とし分単位を四捨五入する)

6:契約年月日

平成26年12月1日～平成27年3月31日

7:設計値の計算

過去4ヵ年の稼動実績

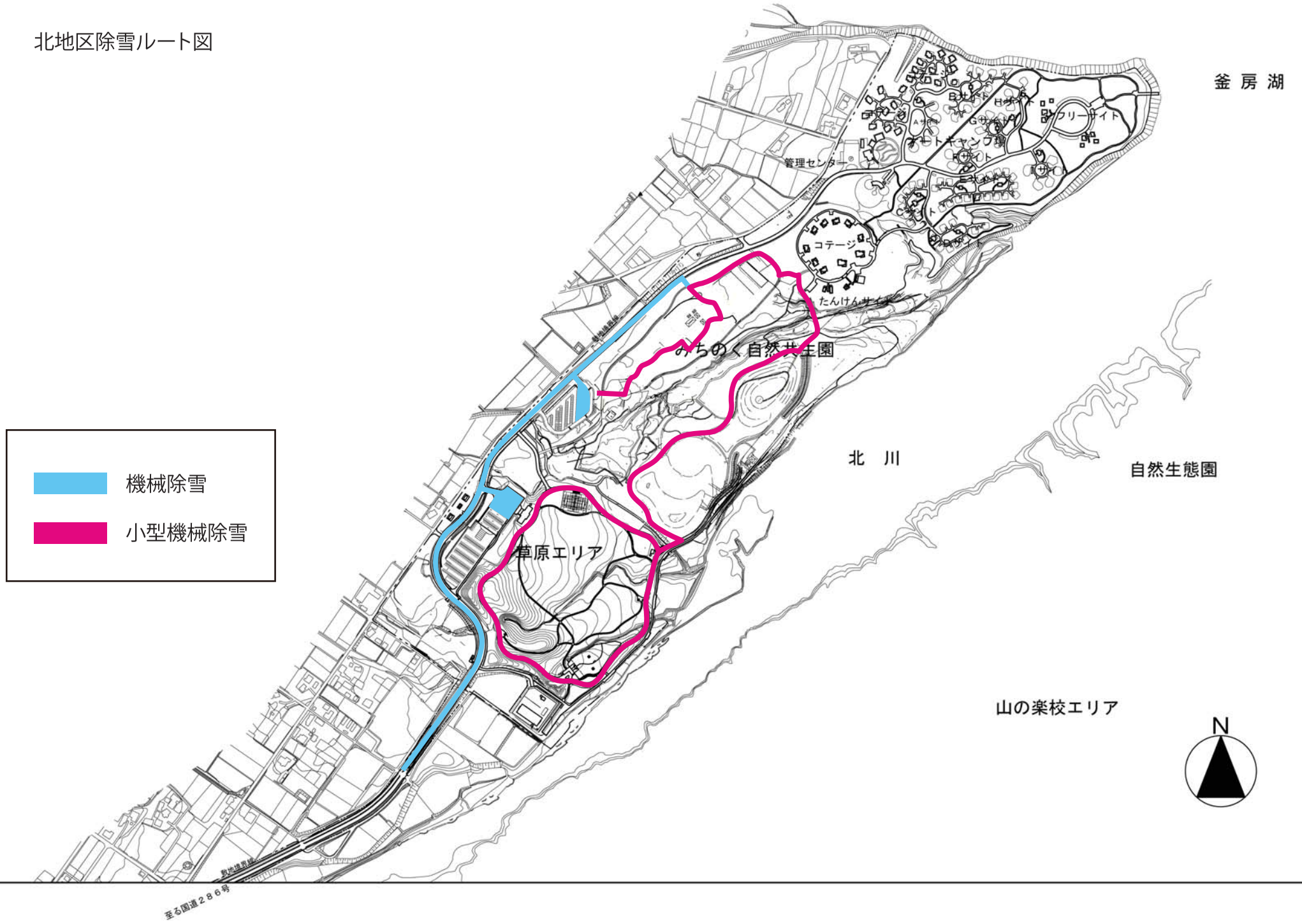
年度	稼動時間
平成22年度	10時間00分
平成23年度	38時間00分
平成24年度	8時間30分
平成25年度	84時間00分
合計	140時間30分
4カ年平均	約35時間

南地区　除雪ルート図

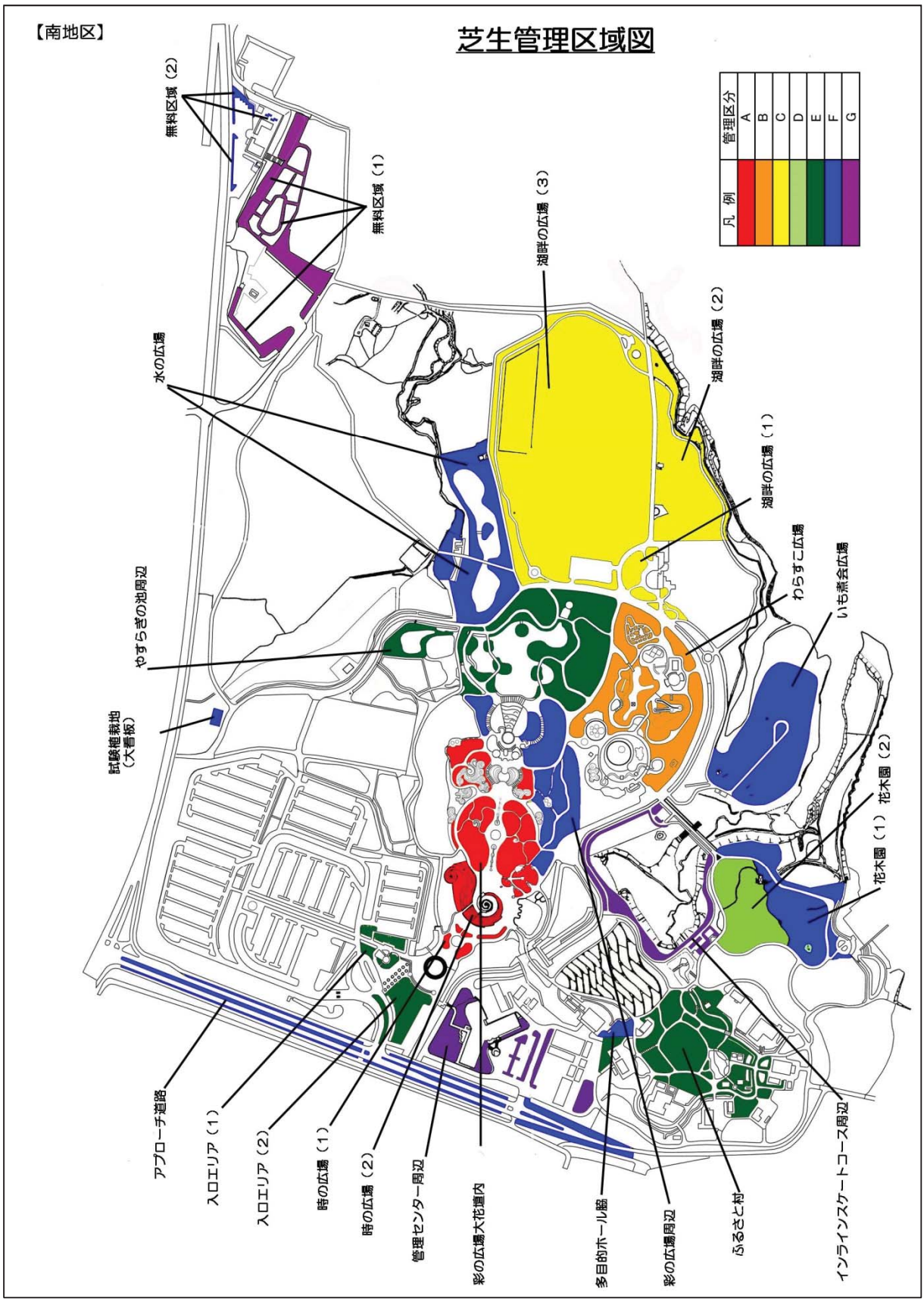


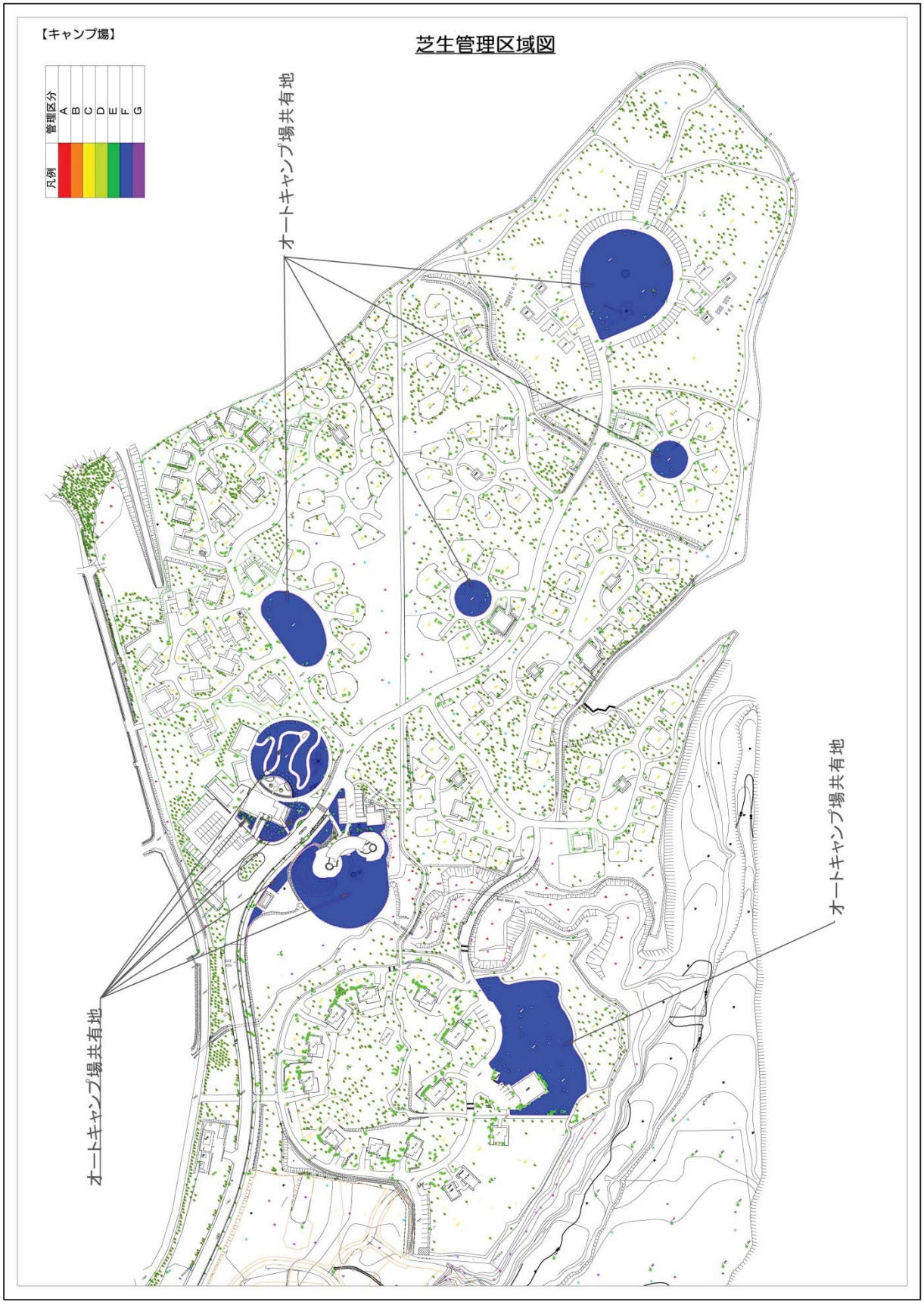
別紙　P371

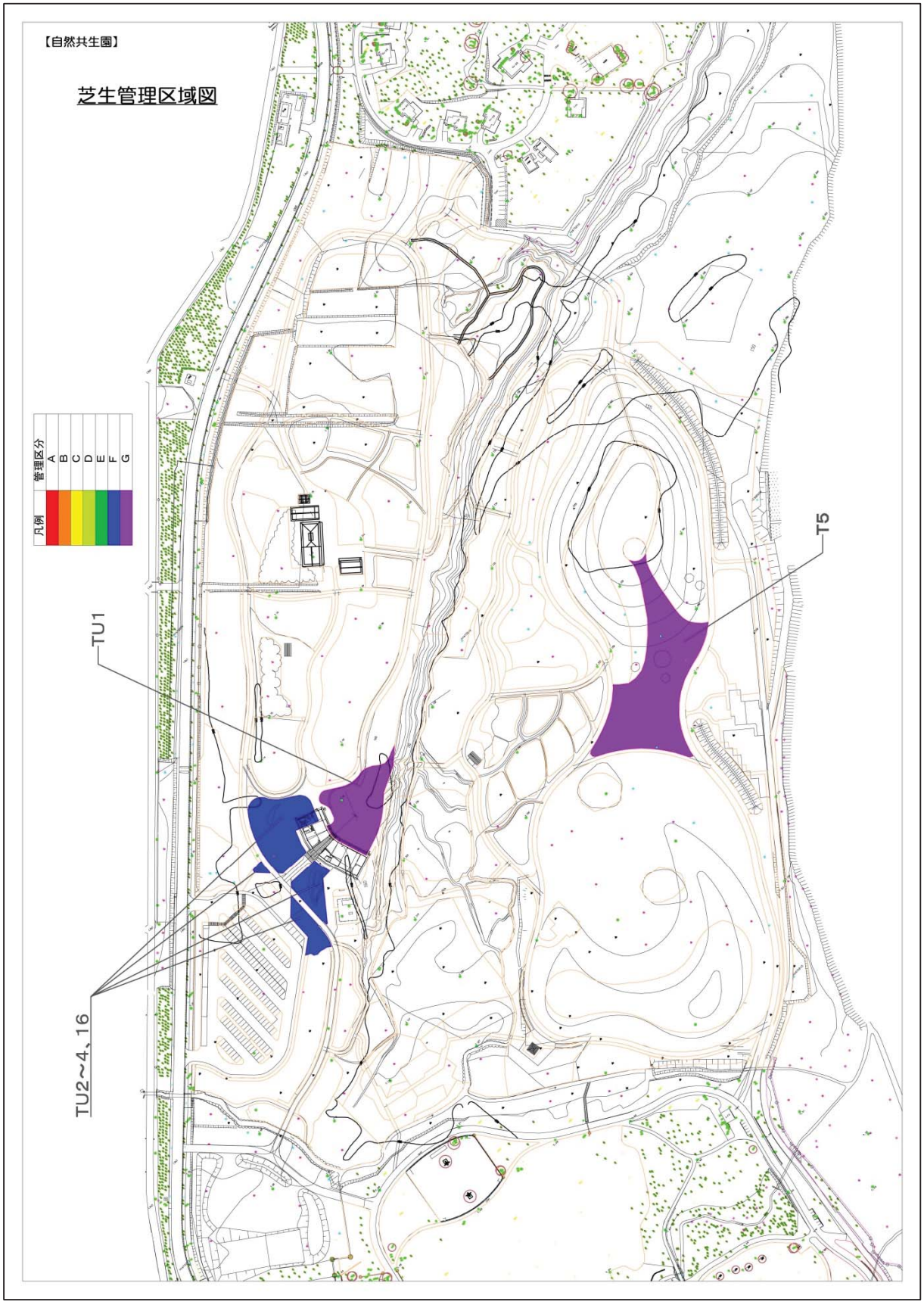
北地区除雪ルート図



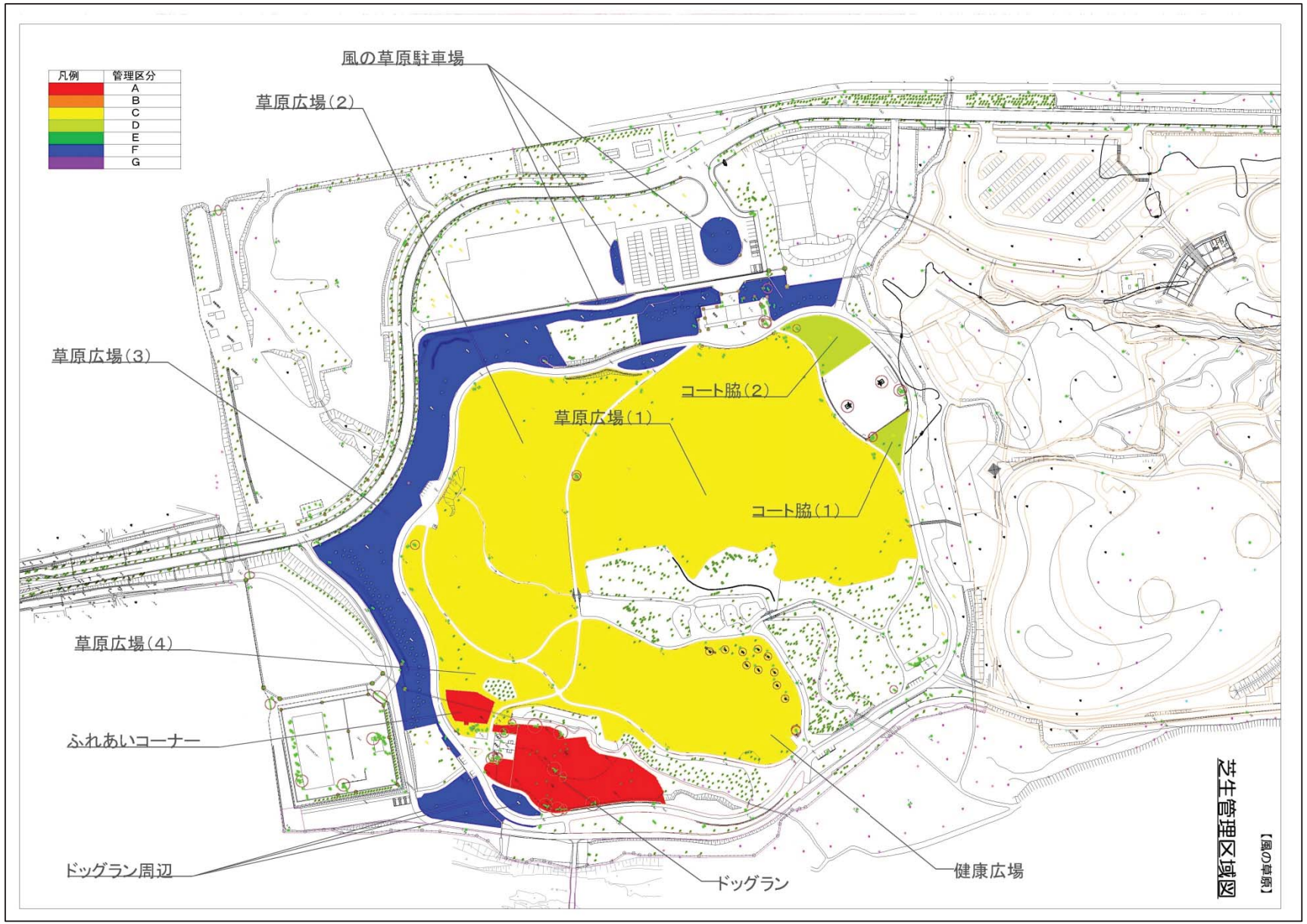
別紙 P372


【南地区】
芝生管理区域図
凡 例
管理区分
A
B
C
D
E
F
G
無料区域（2）
無料区域（1）
水の広場
湖畔の広場（3）
湖畔の広場（2）
湖畔の広場（1）
やすらぎの池周辺
わらすこ広場
いちき会広場
試験植栽地
（大看板）
花木園（1）
花木園（2）
アプローチ道路
入口エリア（1）
入口エリア（2）
時の広場（1）
時の広場（2）
管理センター周辺
彩の広場大花壇内
多目的ホール脇
彩の広場周辺
ふるさと村
インラインスケートコース周辺

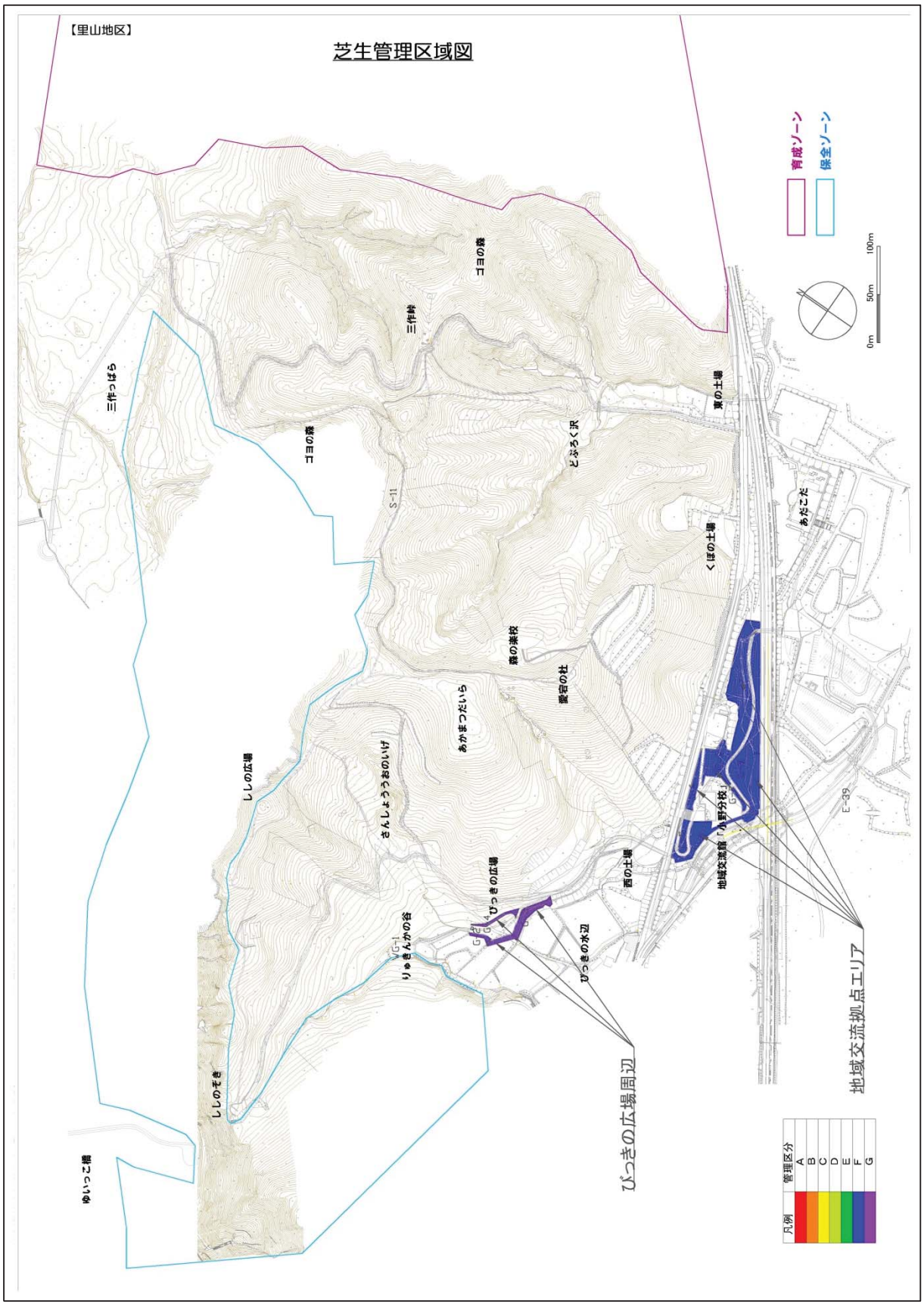

【キャンプ場】
芝生管理区域図
凡例
管理区分
A
B
C
D
E
F
G
オートキャンプ場共有地
オートキャンプ場共有地
オートキャンプ場共有地



別紙　P375

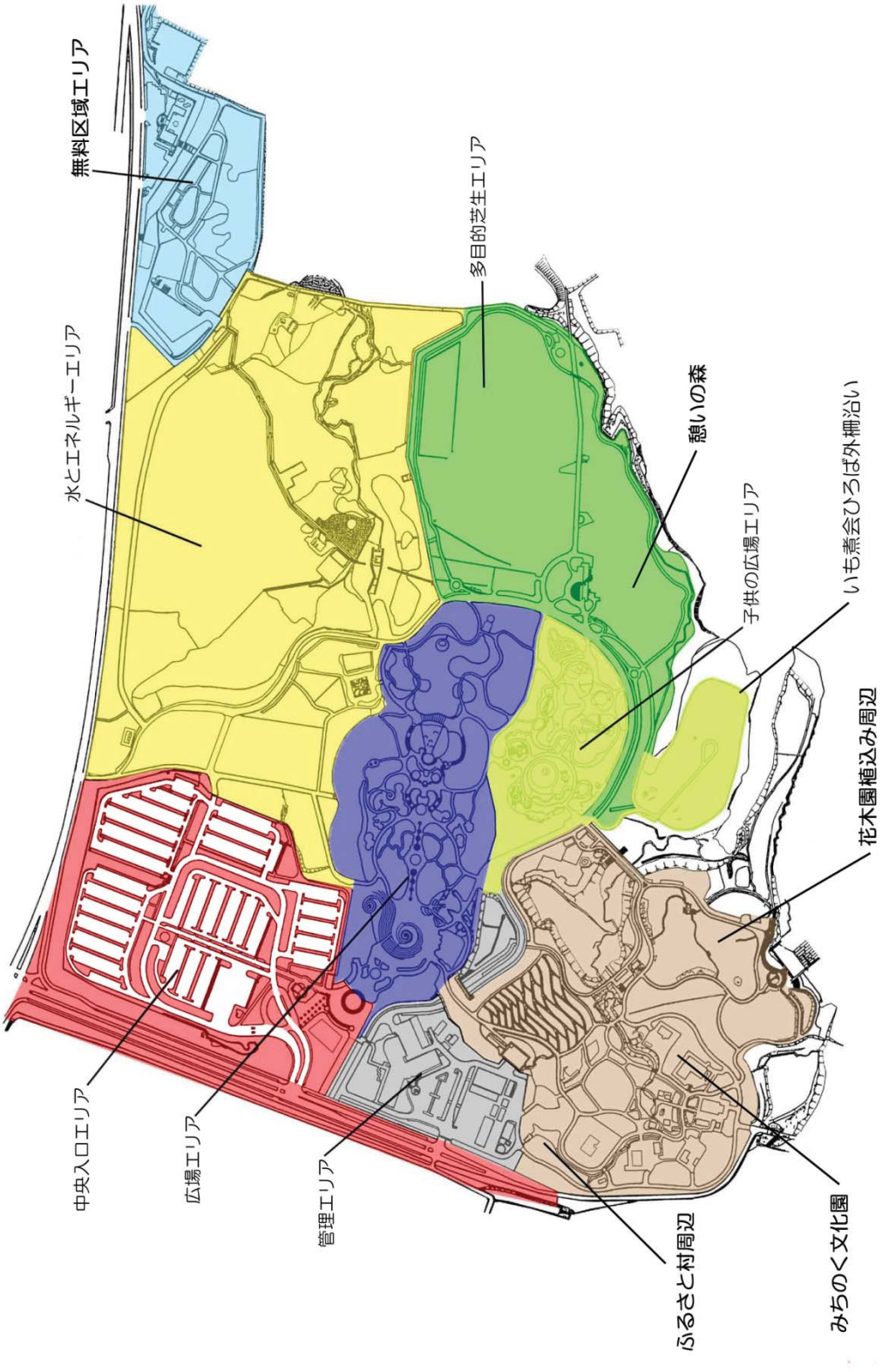

凡例
管理区分
A
B
C
D
E
F
G
風の草原駐車場
草原広場（2）
草原広場（3）
コート脇（2）
草原広場（1）
コート脇（1）
草原広場（4）
ふれあいコーナー
ドッグラン周辺
ドッグラン
健康広場
【風の草原】
芝生管理区域図

別紙　P376


【里山地区】
芝生管理区域図
育成ゾーン
保全ゾーン
0m
50m
100m
三作っぱら
三作峠
コヨの森
コヨの森
どぶろく沢
東の土場
くぼの土場
あだこだ
S-11
森の茶校
農宿の社
あかまつだいら
さんしょうおのいけ
ししの広場
ししのそき
ゆいっこ橋
りゅきんかの谷
G-1
ひっきの広場
G-2
G-3
ひっきの水辺
西の土場
地域交流館「八野分校」
G-4
E-39
ひっきの広場周辺
地域交流拠点エリア
凡例
管理区分
A
B
C
D
E
F
G

【南地区】

中低木・高木管理区域図



【オートキャンプ場】

中低木・高木管理区図



【自然共生園】

中低木・高木管理区域図



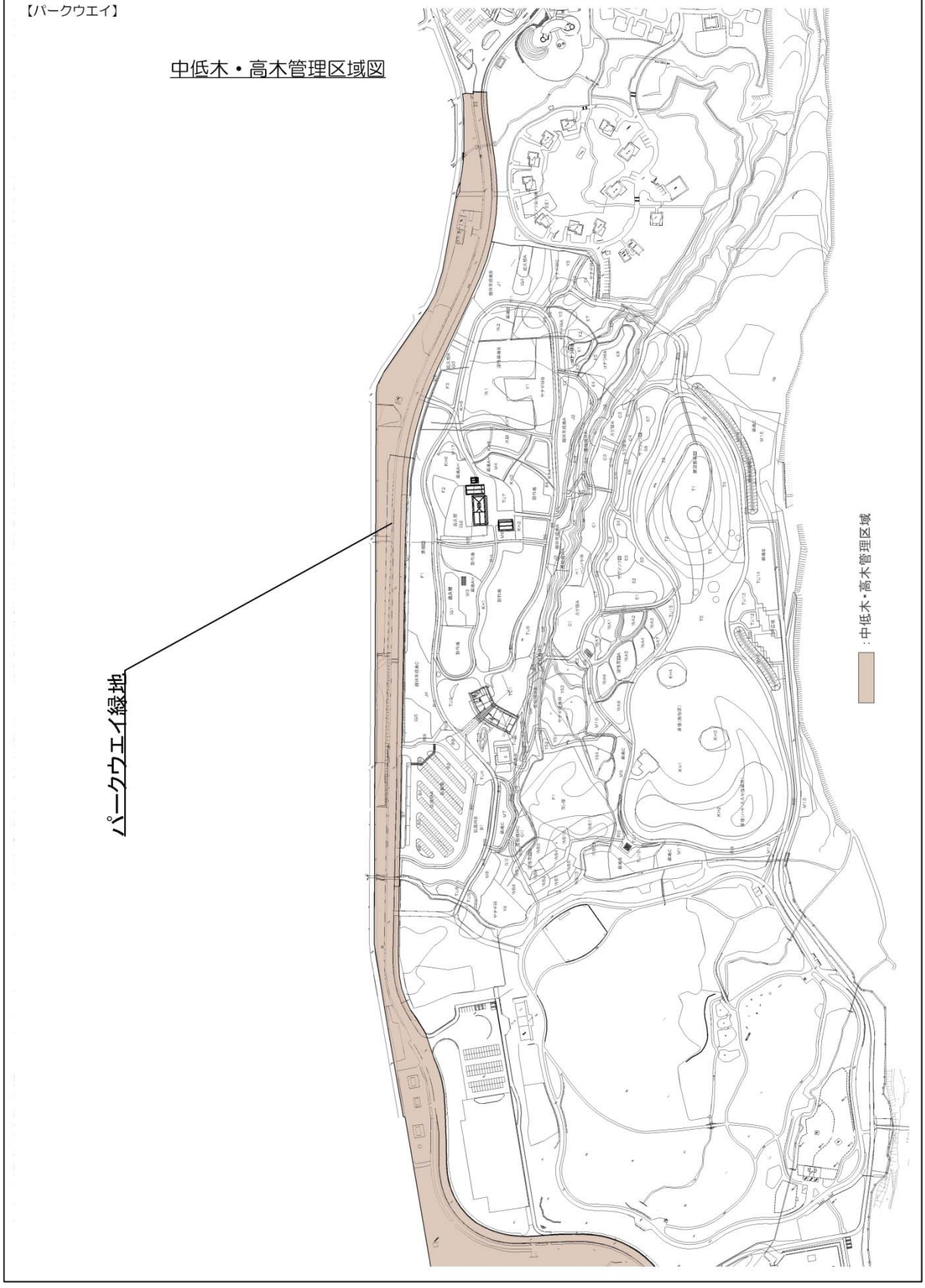
【風の草原】

中低木・高木管理区域図



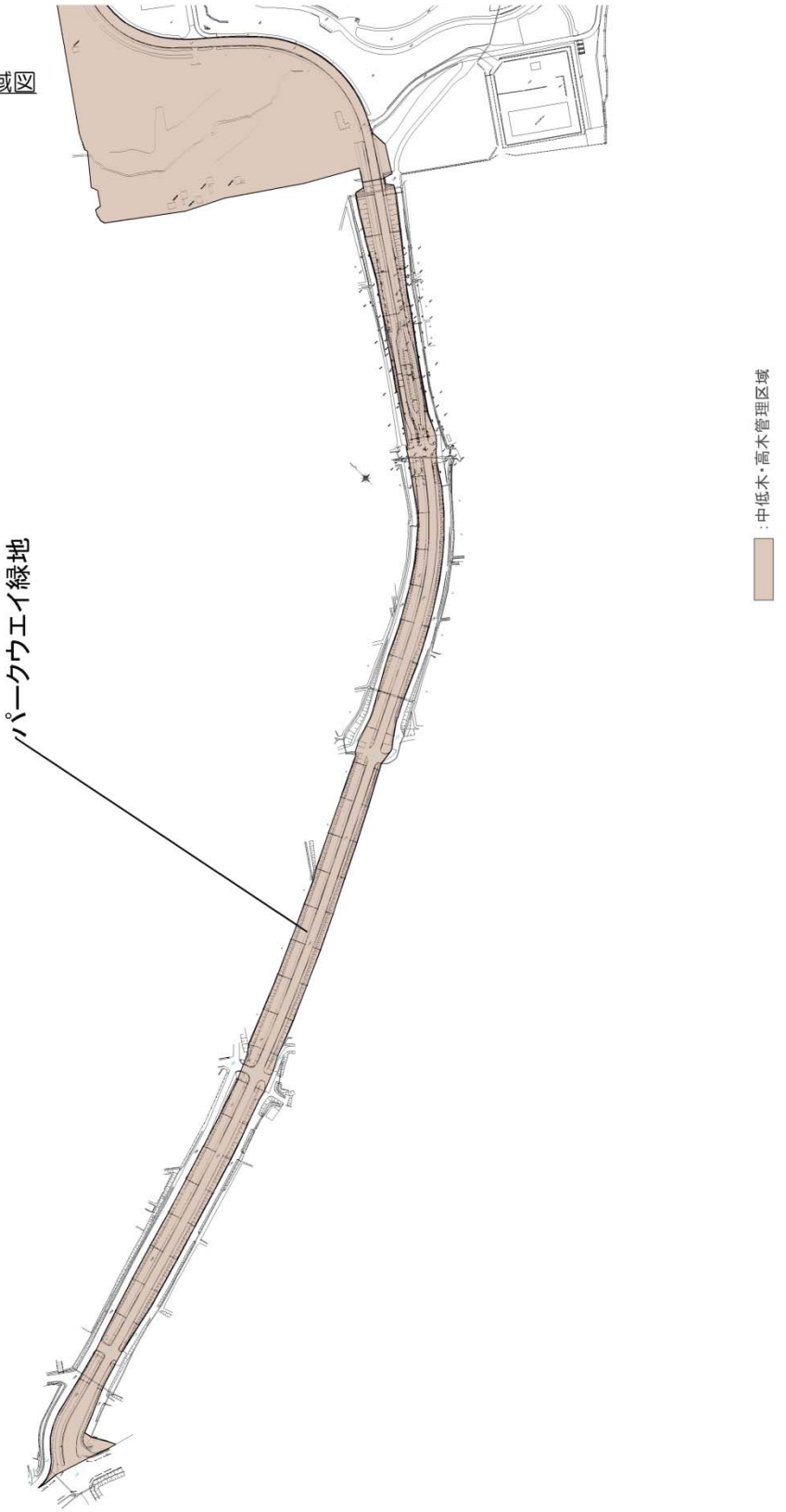
【パークウエイ】

中低木・高木管理区域図

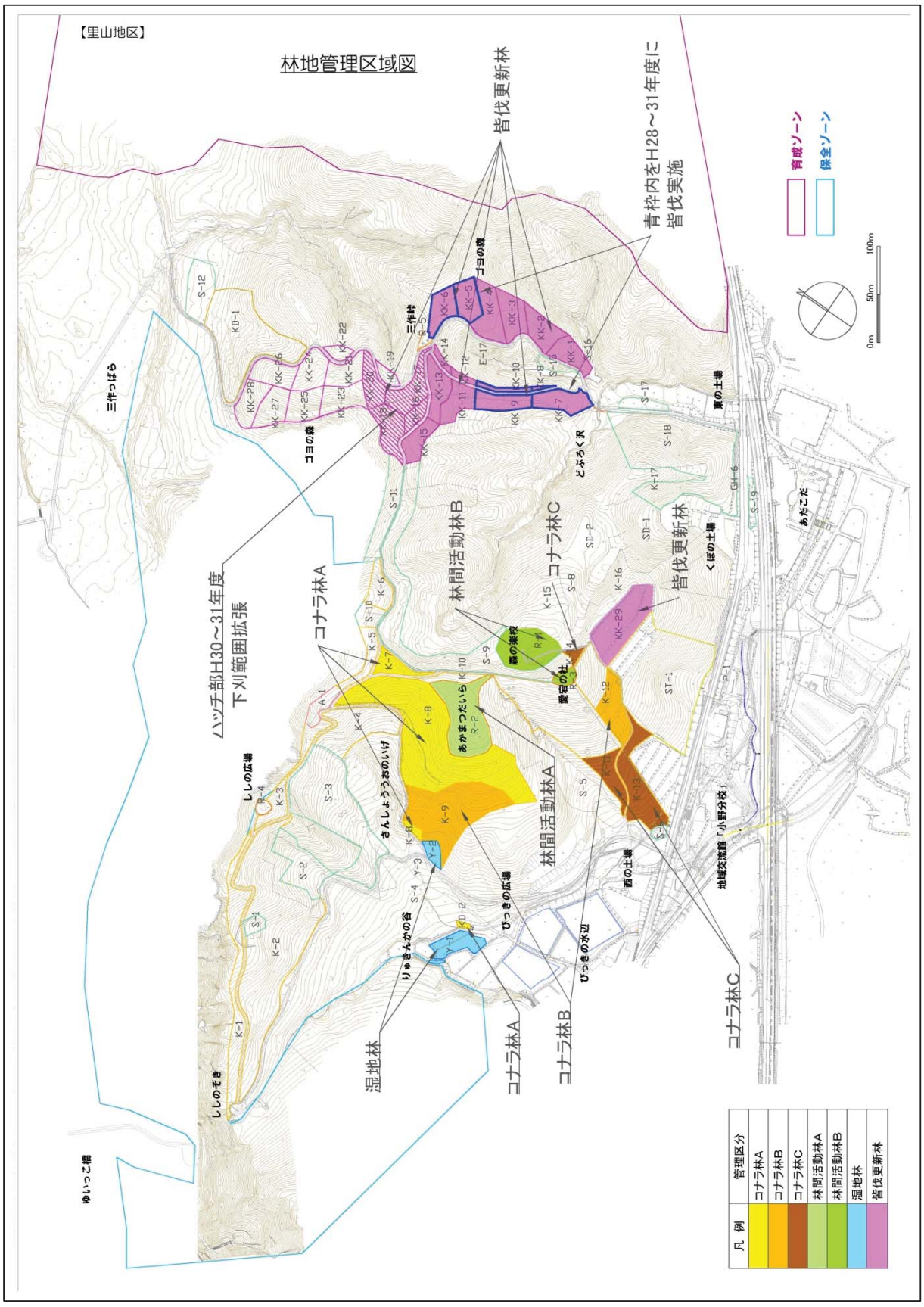


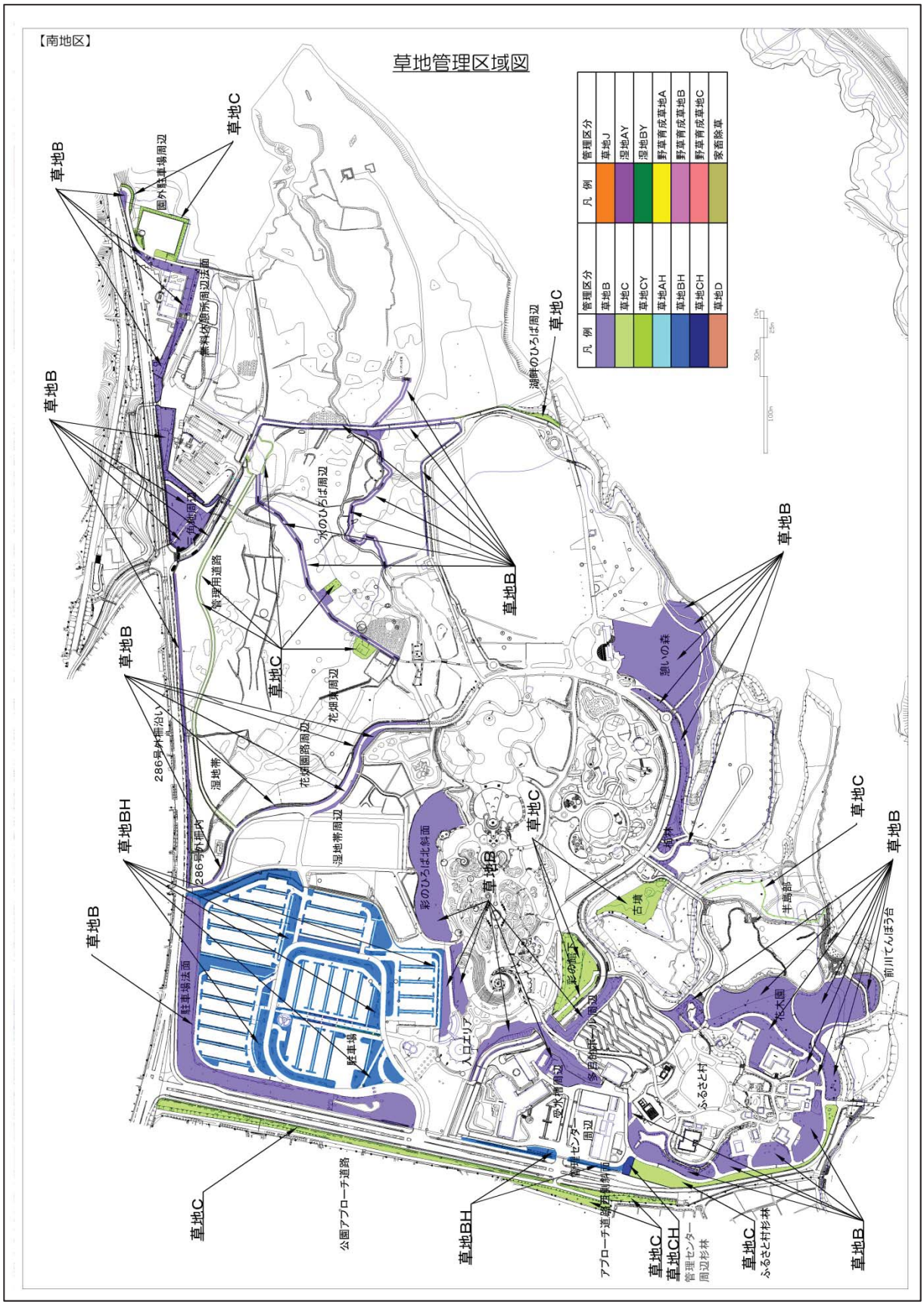
【パークウエイ】

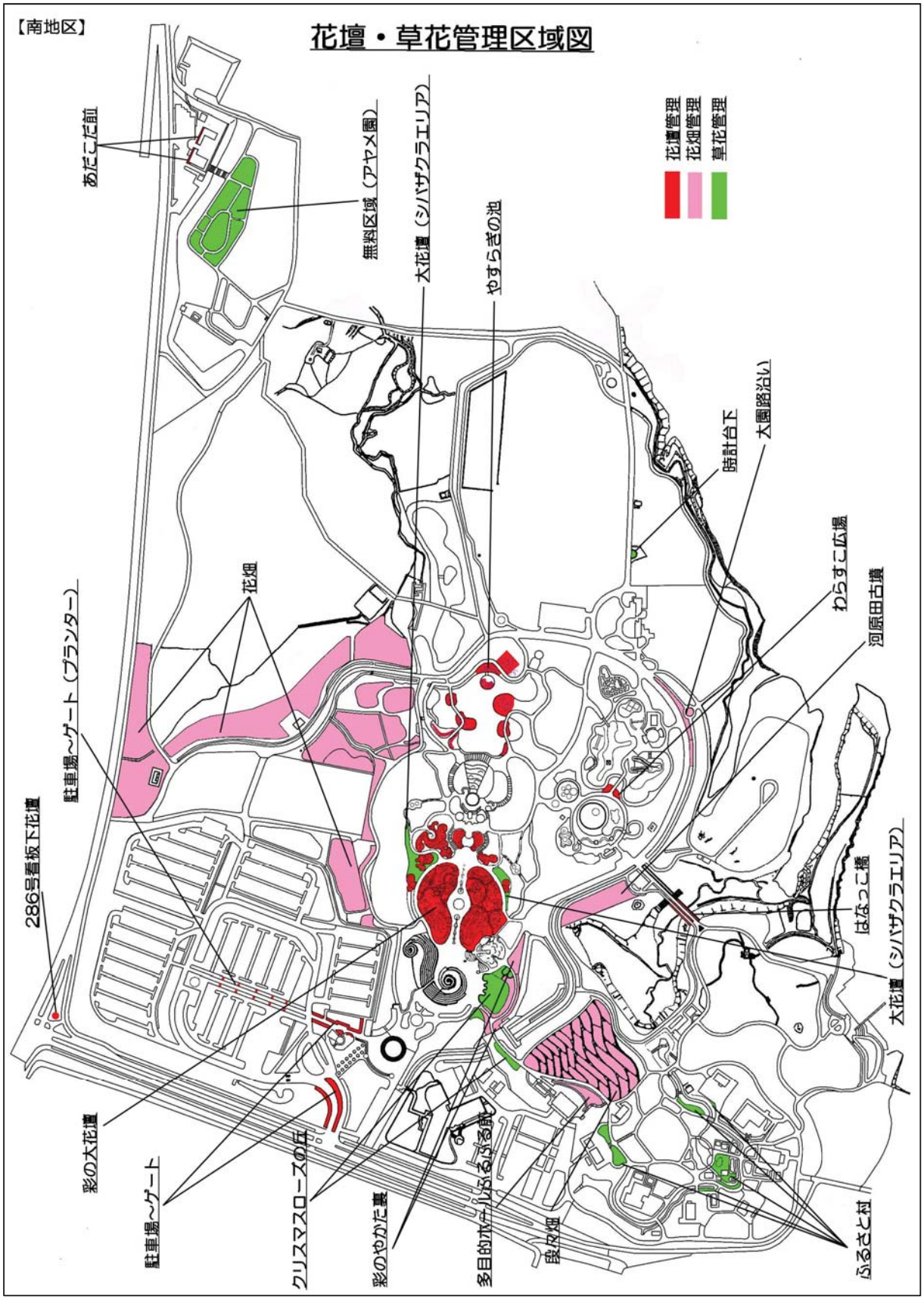
中低木・高木管理区域図



【里山地区】
中低木・高木管理区域
育成ゾーン
保全ゾーン
0m
50m
100m
三作っぱら
三作峰
コヨの森
コヨの森
どぶろく沢
真の土場
くぼの土場
あだこだ
森の学校
産宮の社
あかまつだいら
さんしょうおのいけ
ししの広場
りゅきんかの谷
びっきの広場
びっきの水辺
西の土場
地域交流館「小野分校」
ししのそき
ゆいっこ橋
地域交流拠点エリア
：中低木・高木管理区域


【里山地区】
林地管理区域図
皆伐更新林
青枠内をH28～31年度に
皆伐実施
育成ゾーン
保全ゾーン
0m
50m
100m
ハッチ部H30～31年度
下刈範囲拡張
コナラ林A
林間活動林B
コナラ林C
皆伐更新林
湿地林
林間活動林A
コナラ林B
コナラ林C
三作っぱら
ゆいっこ橋
ししのそき
ししの広場
さんしょううおのいけ
りゅきんかの谷
ひっきの広場
ひっきの水辺
あかまつだいら
森の茶室
露宿の杜
どぶろく沢
くぼの土場
東の土場
西の土場
地域交流館「小野分校」
あだこだ
凡例
管理区分
コナラ林A
コナラ林B
コナラ林C
林間活動林A
林間活動林B
湿地林
皆伐更新林


【南地区】
草地管理区域図
凡 例
管理区分
草地B
草地C
草地CY
草地AH
草地BH
草地CH
草地D
凡 例
管理区分
草地J
湿地AY
湿地BY
野草育成草地A
野草育成草地B
野草育成草地C
家畜除草
草地B
草地C
草地BH
草地CH
草地C
ふるさと村杉林
草地B
園外駐車場周辺
園外駐車場法面
農料収納所周辺法面
湖畔のひらば周辺
水のひらば周辺
管理用道路
湿地周辺
花畑東周辺
花畑園路周辺
湿地帯周辺
286号水路沿い
286号水路内
駐車場法面
駐車場
彩のひらば北斜面
入口エリア
彩の橋
彩の橋周辺
多目的トイレ周辺
森の家周辺
管理センター周辺
アプローチ道路法面
公園アプローチ道路
憩いの森
雑木林
古墳
半島部
雑木園
ふるさと村
前川てんぼう台


【南地区】
花壇・草花管理区域図
花壇管理
花畑管理
草花管理
あだこだ館
無料区域（アヤメ園）
大花壇（シバザクラエリア）
やすらぎの池
時計台下
大園路沿い
わらすこ広場
河原田古墳
はなっこ橋
大花壇（シバザクラエリア）
ふるさと村
段々畑
多目的ホール「ふるさと館」
彩のやかた裏
クリスマスローズの丘
駐車場～ゲート
彩の大花壇
286号看板下花壇
駐車場～ゲート（プランター）
花畑

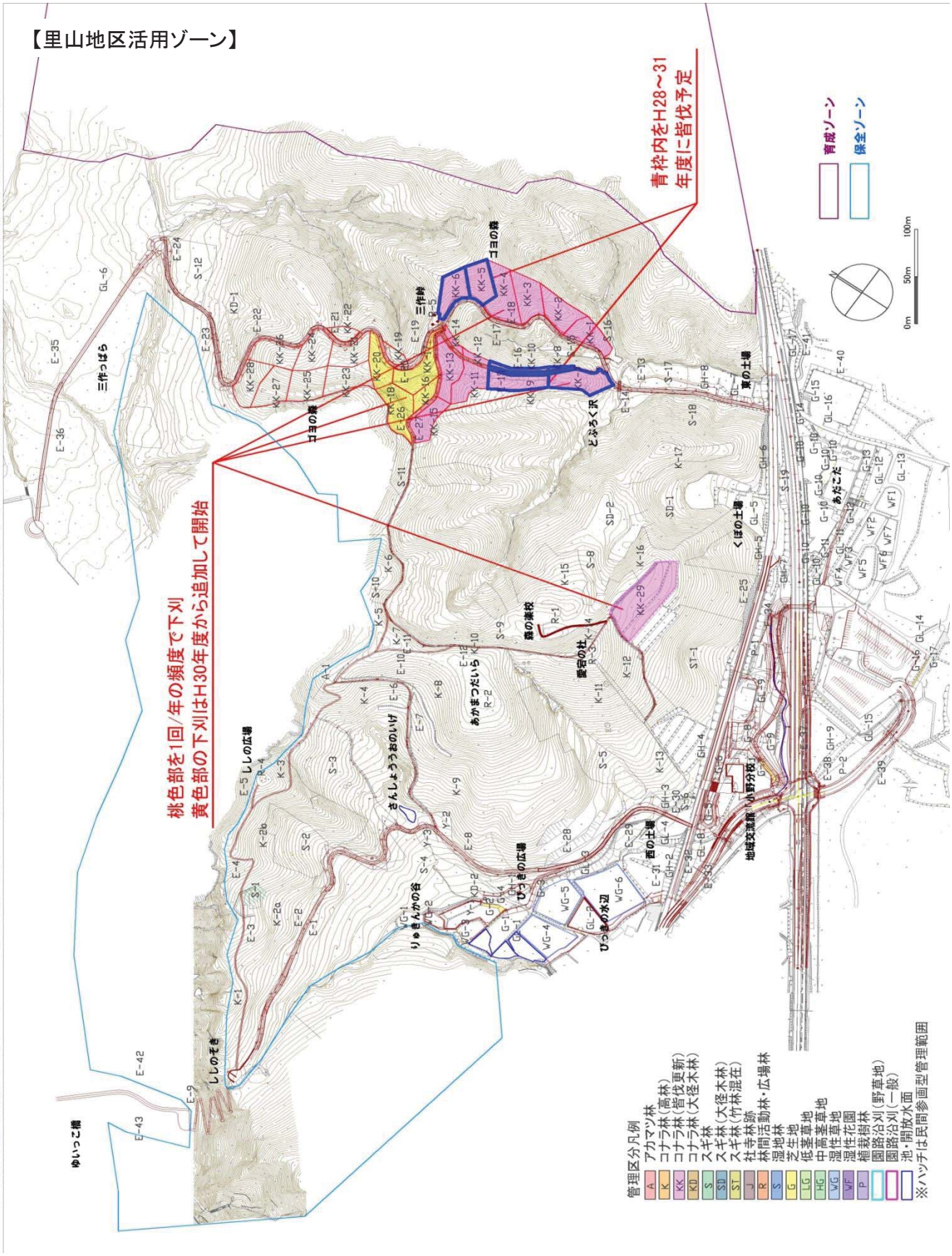
【自然共生園】

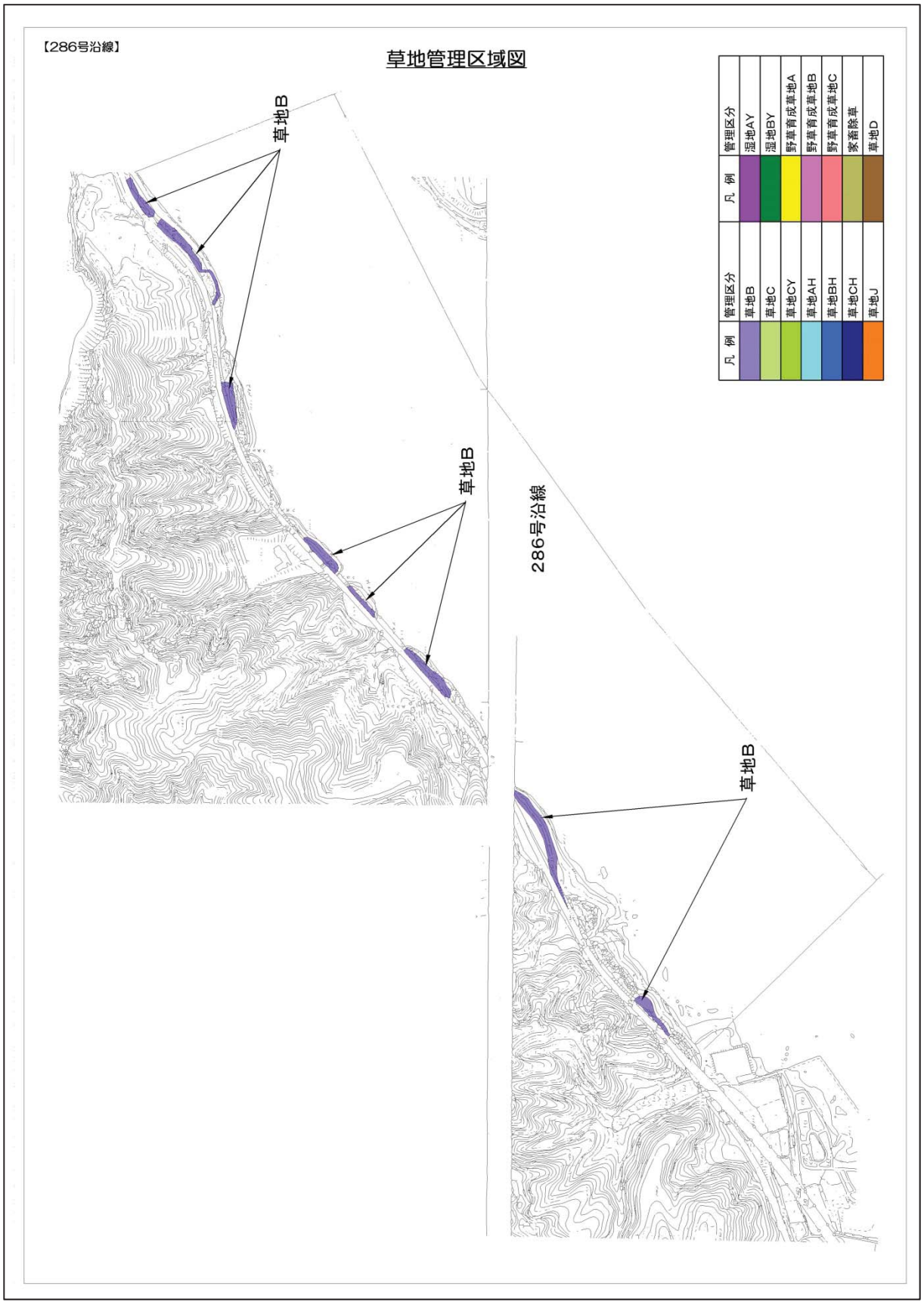
耕作地管理区域図

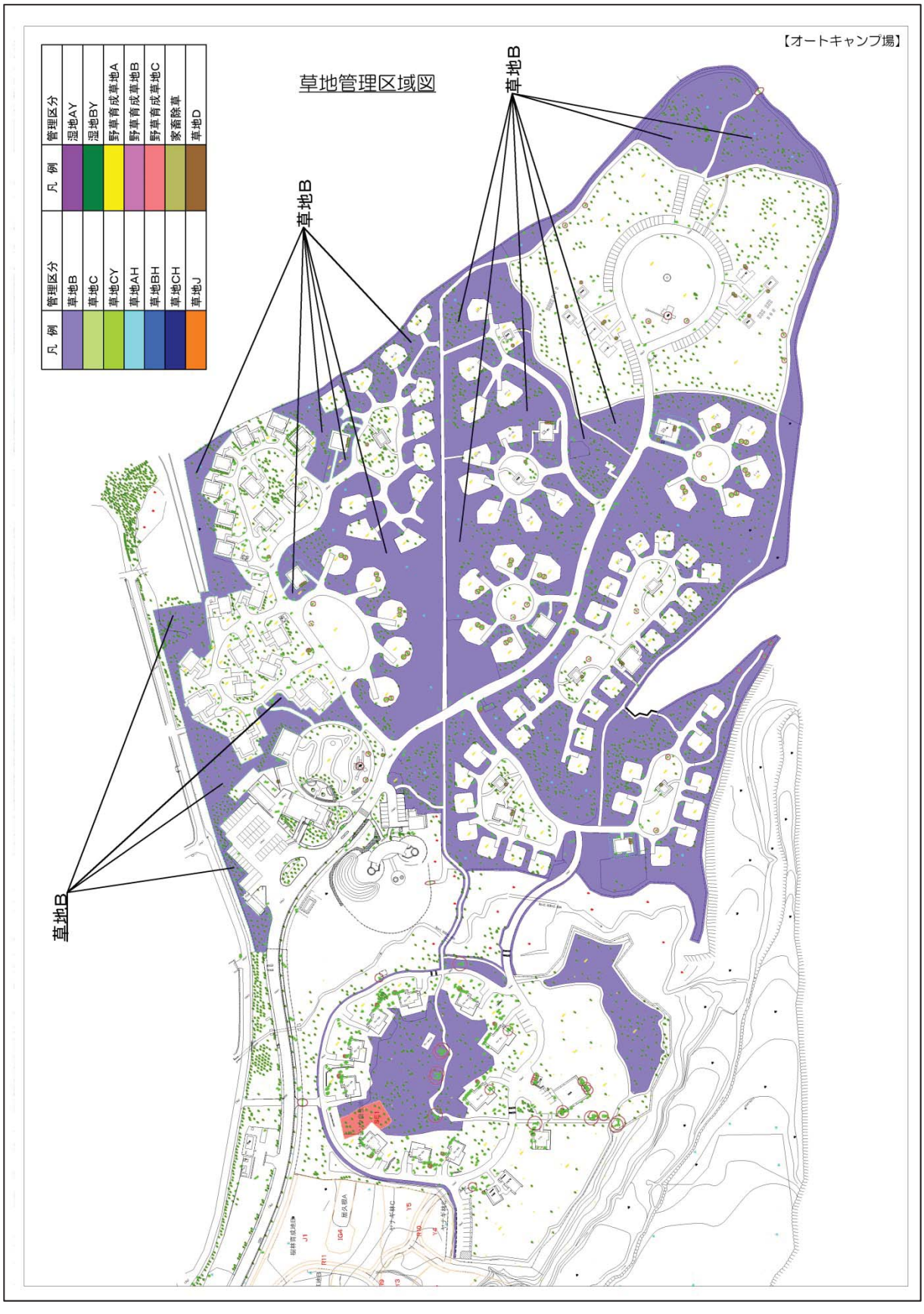


皆伐更新管理区域図

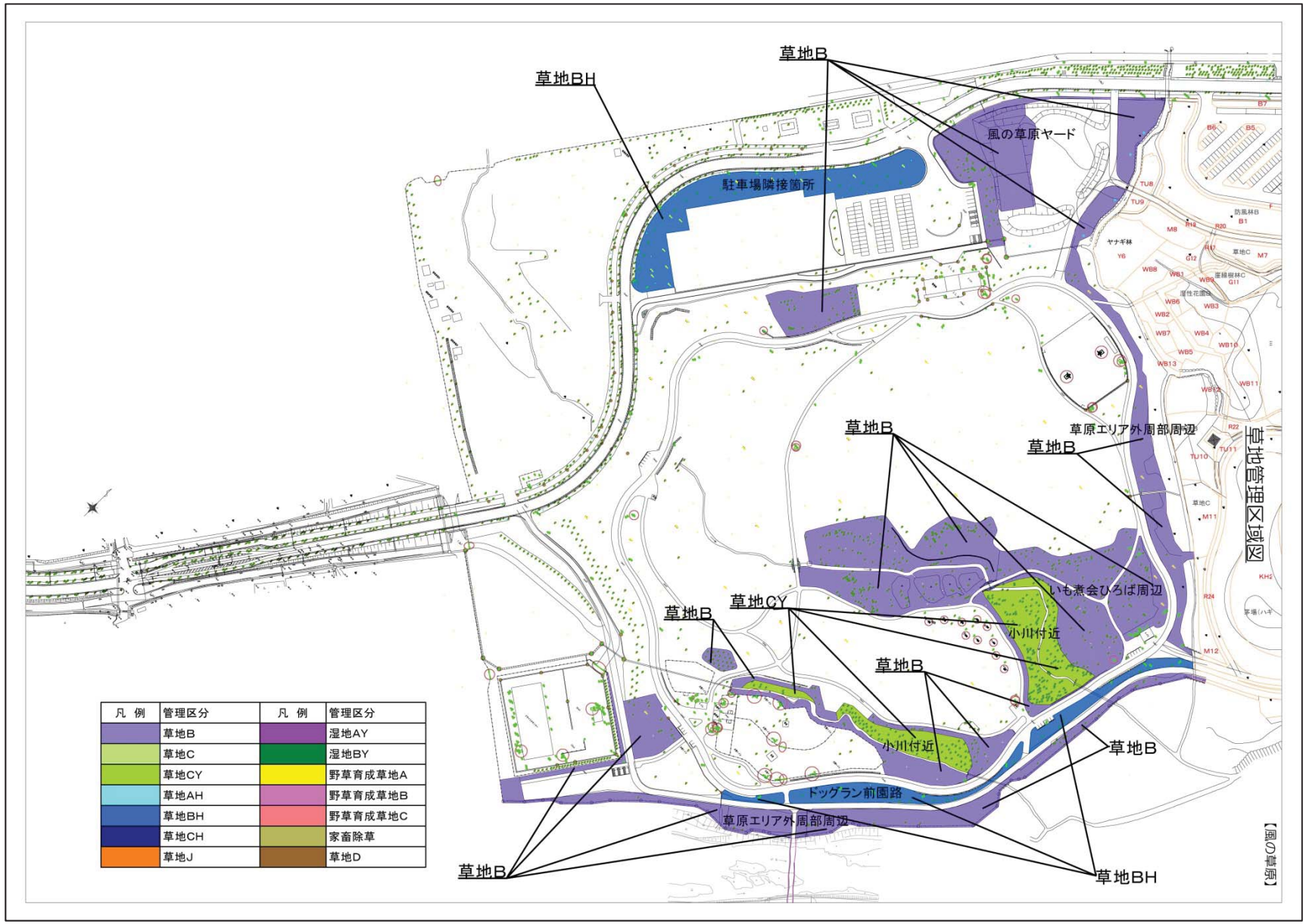
【里山地区活用ゾーン】




【286号沿線】
草地管理区域図
草地B
草地B
草地B
286号沿線
凡 例
管理区分
草地B
草地C
草地CY
草地AH
草地BH
草地CH
草地J
凡 例
管理区分
湿地AY
湿地BY
野草育成草地A
野草育成草地B
野草育成草地C
家畜除草
草地D


【オートキャンプ場】
草地管理区域図
草地B
草地B
草地B
凡 例
管理区分
草地B
草地C
草地CY
草地AH
草地BH
草地CH
草地J
凡 例
管理区分
湿地AY
湿地BY
野草育成草地A
野草育成草地B
野草育成草地C
家畜除草
草地D

【自然共生園】
草地管理区域図
草地C
草地B
草地CY
草地AH
草地D
湿地BY
野草育成草地C
家畜除草
野草育成草地B
野草育成草地A
凡 例
管理区分
草地B
草地C
草地CY
草地AH
草地BH
草地CH
草地J
湿地AY
湿地BY
野草育成草地A
野草育成草地B
野草育成草地C
家畜除草
草地D


草地B
草地BH
風の草原ヤード
駐車場隣接箇所
草地B
草原エリア外周部周辺
草地B
いも煮会ひろば周辺
草地CY
草地B
小川付近
草地B
小川付近
草地B
ドッグラン前園路
草原エリア外周部周辺
草地B
草地BH
草地管理区域図
【風の草原】
凡 例
管理区分
凡 例
管理区分
草地B
湿地AY
草地C
湿地BY
草地CY
野草育成草地A
草地AH
野草育成草地B
草地BH
野草育成草地C
草地CH
家畜除草
草地J
草地D

別紙 P393

【ﾊﾟｰｸｳｪｲ】
草地管理区域図
草地B
草地J
草地J
草地B
凡 例
管理区分
草地B
草地C
草地CY
草地AH
草地BH
草地CH
草地J
凡 例
管理区分
湿地AY
湿地BY
野草育成草地A
野草育成草地B
野草育成草地C
家畜除草
草地D

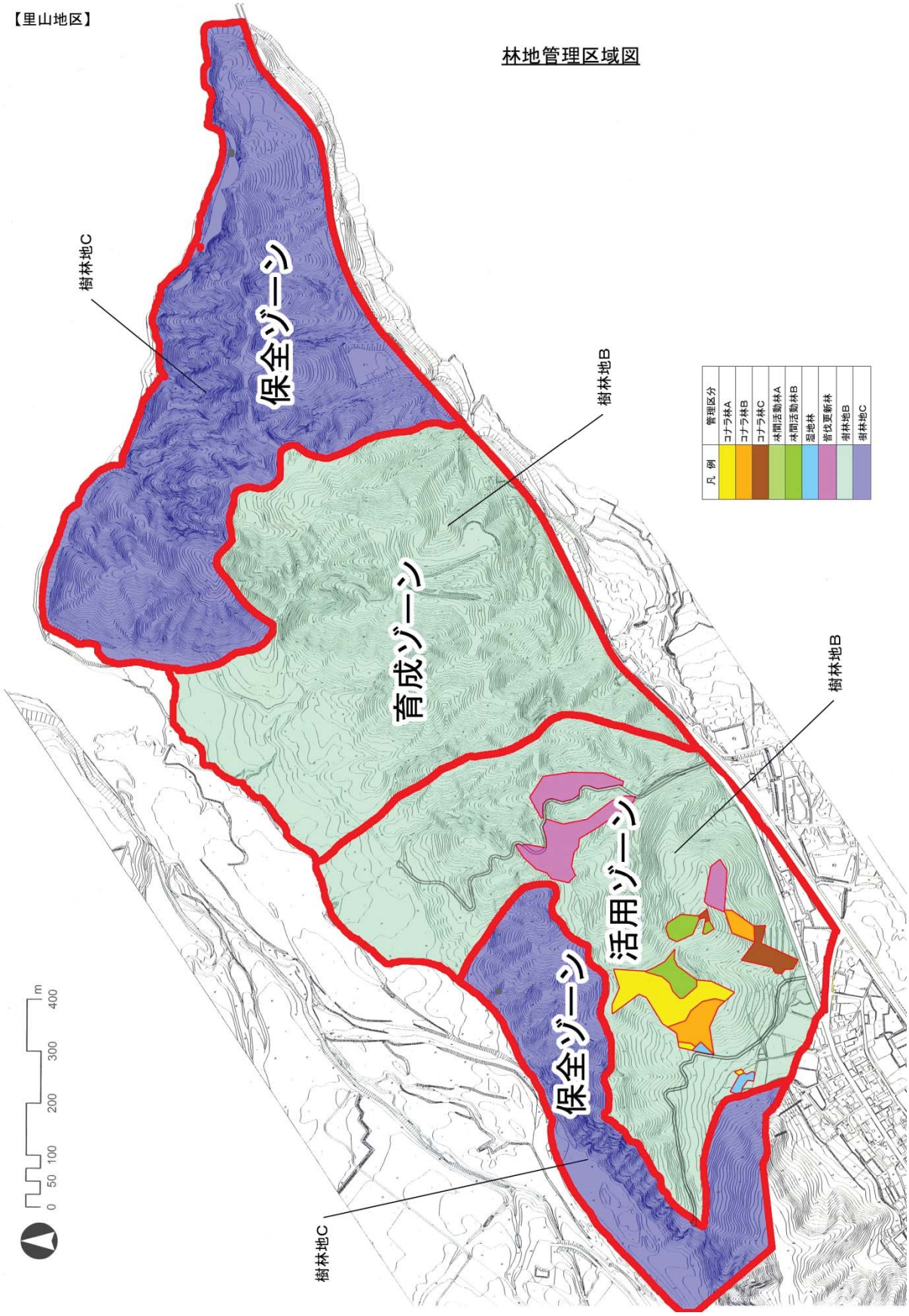
【ﾊﾞｰｸｳｴｲ】
草地管理区域図
草地J
草地B
草地J
草地B
草地J
凡 例
管理区分
草地B
草地C
草地CY
草地AH
草地BH
草地CH
草地J
凡 例
管理区分
湿地AY
湿地BY
野草育成草地A
野草育成草地B
野草育成草地C
家畜除草
草地D

【ﾊﾞｰｸｳｴｲ】
草地管理区域図
草地J
草地B
草地J
草地B
凡 例
管理区分
草地B
草地C
草地CY
草地AH
草地BH
草地CH
草地J
凡 例
管理区分
湿地AY
湿地BY
野草育成草地A
野草育成草地B
野草育成草地C
家畜除草
草地D

【里山地区】
草地管理区域図
育成ゾーン
保全ゾーン
0m
50m
100m
凡 例
管理区分
草地B
草地C
草地CY
草地AH
草地BH
草地CH
草地J
凡 例
管理区分
湿地AY
湿地BY
野草育成草地A
野草育成草地B
野草育成草地C
家畜除草
草地D
草地CY(園路沿い)
草地B(園路沿い)
草地CY園路沿い
草地AY
草地C
草地B
ゆいっこ橋
ししのそぎ
ししの広場
さんしょうおのいけ
りゅうじんかの谷
ひつきの広場
ひつきの氷辺
あかまつだいら
森の学校
愛宕の杜
三作っぱら
三作峠
コヨの森
とぶろく沢
くぼの土場
夏の土場
酒の土場
地域交流館「小野分校」
あだこだ

【里山地区】

林地管理区域図



貴重種一覧表

環境省　：鳥類・爬虫類・両生類及びその他無脊髄動物、哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物Ⅰ及び植物Ⅱの第4次レッドリスト　発行年2012年

宮城県　：宮城県の希少な野生動植物　－宮城県レッドデータブック－　発行年2013年

分類	種名	レッドデータブック・リストの分類		生育状況
		環境省RDB	地域版RDB	
維管束植物	アイアシ		準絶滅危惧	自然共生園小川、里山地区結の橋付近の池に生育
	アズマギク		絶滅危惧Ⅱ類	自然共生園展望野草園にて地域性系統個体を保全、増殖管理
	アヤメ		準絶滅危惧種	自然共生園に自生、展望野草園、サクラソウ園等で増殖管理
	アワコガネギク	準絶滅危惧		自然共生園展望野草園にて地域性系統個体を保全、増殖管理
	イヌセンブリ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	自然共生園サクラソウ園で埋土種子より発芽、増殖管理
	イヌハギ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧種	自然共生園に自生、展望野草園で増殖管理
	エゾスズラン		準絶滅危惧種	里山地区園路沿いに1個体確認
	エビネ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	自然共生園コナラ林、里山地区林内や園路沿いに散生
	オオニガナ		準絶滅危惧種	自然共生園湿性花園Aにて地域性系統個体を保全、増殖管理
	オキナグサ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅰ類	自然共生園展望野草園にて地域性系統個体を保全、増殖管理
	カキツバタ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	自然共生園湿性花園Aにて地域性系統個体を保全、増殖管理
	キキョウ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	自然共生園展望野草園にて地域性系統個体を保全、増殖管理
	キンラン	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	里山地区に3個体確認、南地区に数個体生育
	クサボケ		絶滅危惧Ⅰ類	自然共生園展望野草園にて地域性系統個体を保全、増殖管理
	クリンソウ		絶滅危惧Ⅱ類	里山地区の4ヶ所に自生、自然共生園コナラ林で同産個体を保全、増殖管理
	サクラソウ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅰ類	自然共生園、エコキャンプ場、風の草原に自生、サクラソウ園で増殖管理
	スズサイコ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	自然共生園展望野草園にて地域性系統個体を保全、増殖管理
	スズラン		絶滅危惧Ⅱ類	自然共生園展望野草園等にて地域性系統個体を保全、増殖管理
	ナガボノシロワレモコウ		絶滅危惧Ⅱ類	自然共生園湿性花園Aにて地域性系統個体を保全、増殖管理
	ナツエビネ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅰ類	里山地区3ヶ所で数個体確認したが、イノシシ食害や盗掘で2014年に消失
	ノダイオウ	絶滅危惧Ⅱ類	要注目	自然共生園スゲ原、ヤナギ林に生育
	ノニガナ		準絶滅危惧種	自然共生園展望野草園に自生
	ハナウド		準絶滅危惧種	自然共生園崖線樹林に生育
	ヒメイズイ		準絶滅危惧種	自然共生園展望野草園にて地域性系統個体を保全、増殖管理
	ヒメシャガ	準絶滅危惧種	準絶滅危惧種	自然共生園崖線樹林にて地域性系統個体を保全、増殖管理
	フクジュソウ		準絶滅危惧種	里山地区の1ヶ所、自然共生園2ヶ所に生育
	ベニバナヤマシャクヤク	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	里山地区で3個体確認
	ミクリ	準絶滅危惧種	準絶滅危惧種	自然共生園湿性花園、小川に生育
	ヤマアジサイ		準絶滅危惧種	里山地区沢沿いに生育
	ユウシュンラン	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧種	里山地区あたごの杜周辺に散生
	ルリソウ		絶滅危惧Ⅱ類	里山地区、自然共生園に自生、増殖管理

分類	種名	レッドデータブック・リストの分類		生息状況
		環境省RDB	地域版RDB	
哺乳類	カモシカ		要注目	里山地区に2～4頭生息
	カヤネズミ		要注目(北限)	自然共生園放牧地で営巣(日本最北限確認地点)
鳥類	オジロワシ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	自然共生園に飛来
	サシバ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	自然共生園に飛来
	サンショウクイ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	里山地区のコナラ林で7月に確認
	ヒシクイ	準絶滅危惧種	準絶滅危惧種	沈砂ダムに12月飛来
	オオタカ	準絶滅危惧種	準絶滅危惧種	里山地区で営巣、自然共生園展望野草園で採餌
	ハヤブサ	準絶滅危惧種	準絶滅危惧種	自然共生園展望野草園で採餌
	ミサゴ	準絶滅危惧種		自然共生園湿性花園で採餌
	ケリ	要注目	情報不足	自然共生園に飛来
両生類	トウホクサンショウウオ	準絶滅危惧種	準絶滅危惧種	里山地区林内の沢やため池で卵塊を確認
	アカハライモリ	準絶滅危惧種	地域個体群	里山地区びっきの水辺やため池、自然共生園ぬるめで繁殖
	トウキョウダルマガエル	準絶滅危惧種	準絶滅危惧種	自然共生園湿性花園、ぬるめ等で繁殖
魚類	ホトケドジョウ	絶滅危惧ＩＢ類	準絶滅危惧種	自然共生園の小川、里山地区の沢で確認
	カジカ(小卵型)	絶滅危惧ＩＢ類	絶滅危惧Ⅱ類	自然共生園の湿性花園水路で捕獲
	スナヤツメ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧種	自然共生園の小川で繁殖
	メダカ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧種	自然共生園の湿性花園に松島産が放流され、逸出が懸念される
昆虫	アオハダトンボ	準絶滅危惧		自然共生園小川、コナラ林で確認
	ガムシ	準絶滅危惧		自然共生園湿性花園、ぬるめで確認
	クロゲンゴロウ	準絶滅危惧		自然共生園湿性花園で確認
	ゲンゴロウ	絶滅危惧Ⅱ類		自然共生園湿性花園、ぬるめで確認
	コオイムシ	準絶滅危惧		自然共生園湿性花園、ぬるめで確認
	スジグロチャバネセセリ	準絶滅危惧		自然共生園展望野草園で確認
	タガメ	絶滅危惧Ⅱ類		自然共生園湿性花園、ぬるめで確認
	モートンイトトンボ	準絶滅危惧		自然共生園湿性花園で羽化

自然共生園　植物管理の手引き（案）（抄）

※手引き本体は閲覧資料である。

自然共生園
植物管理の手引き（案）
（改　訂）

平成 27 年 3 月

国営みちのく杜の湖畔公園事務所

目　次

１．「自然共生園　植物管理の手引き」について　1

２．自然共生園の自然再生　1
（1）自然共生園の基本方針　1
（2）自然共生園の自然再生の考え方　2
（3）自然再生の経緯　3

３．植物管理の考え方　11
（1）順応的な管理　11
（2）協働とコーディネート　11
（3）管理作業の概要　13

４．管理計画　16
（1）自然再生のための除草作業　16
（2）管理区分　20
（3）管理内容　21
（4）作業要領　24
（5）各管理区の目標植生と管理内容　35
（6）自然再生活動　102

５．導入種・育成種リスト　118

６．モニタリングと巡回点検　140
（1）モニタリングと点検　140
（2）モニタリングの目的　140
（3）モニタリング方法　140
（4）モニタリングの評価と対応　141
（5）巡回・点検　142

７．連絡体制　143
（1）ケガ・事故発生の連絡網　143
（2）荒天・災害発生、予報時の連絡網　143

別紙 P403

里山地区　植物管理の手引き（案）（抄）

※手引き本体は閲覧資料である。

里山地区
植物管理の手引き（案）
（改　訂）

平成 27 年３月

国営みちのく杜の湖畔公園事務所

目　次

１．「里山地区　管理運営・維持管理の手引き」について　1

２．みちのく公園の概要と里山地区　1
（1）みちのく公園の概要　1
（2）里山地区　2

３．里山地区の植物管理の考え方　3

４．里山管理の進め方　4

５．里山地区の自然　5
（1）植生の概況　5
（2）動植物相、重要種　6

６．管理区分と管理内容の考え方　25
（1）高木林のタイプ　25
（2）高木林以外の草地や湿地等の植生タイプ　27
（3）植生タイプの現況と管理の方向　28
（4）コナラ林の管理　33
（5）スギ植林地の管理　43
（6）アカマツ林の管理　50
（7）神社跡林の管理　53
（8）林間活動林・林床利用林の管理　56
（9）湿地林・湿性草地（リュウキンカの谷）の管理　58
（１０）水田跡地の管理　61
（１１）草地の管理　64
（１２）芝生地・植込の管理　69
（１３）園路沿いの管理　71
（１４）湿性花園（あやめ園）の管理　73
（１５）植栽林の管理　75
（１６）耕作地跡地の管理　77

７．管理作業の留意点　80
（1）下刈作業　80
（2）ササの抑制　80
（3）伐木作業　81
（4）皆伐更新　81
（5）松枯れ、ナラ枯れの対応　82

８．　活用ゾーンの環境管理　84
（1）活用ゾーンの環境管理の考え方　84
（2）活用ゾーンの植生　85
（3）希少種・利活用資源の分布　87
（4）利活用プログラムの展開に適した場所　88
（5）活用ゾーンの管理区分（H28～31 年度管理範囲）　89
（6）各箇所の留意事項　92
（7）活用ゾーンの皆伐更新計画　96
（8）民間参画型管理　99

９．　育成ゾーンの管理　103
（1）育成ゾーンの管理の考え方　103
（2）育成ゾーンの自然環境の特性　103
（3）管理の方向性　107
（4）育成ゾーンの管理適地の管理目標と管理内容　110

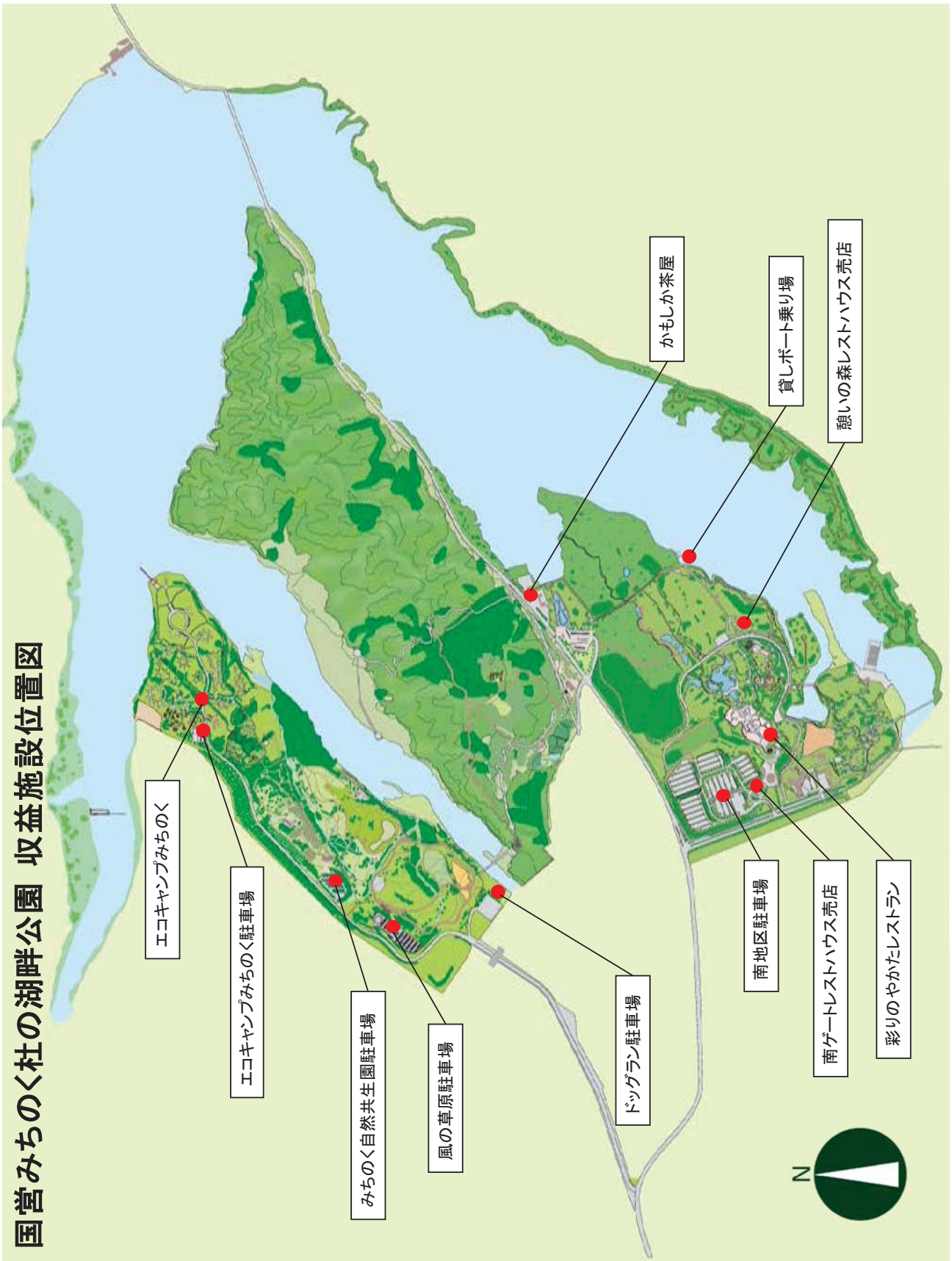
１０．　保全ゾーンの環境管理　112
（1）保全ゾーンの環境管理の考え方　112
（2）保全ゾーンの自然環境の特性　112
（3）管理作業内容　113

１１．　各ゾーンの樹林地長期計画　113

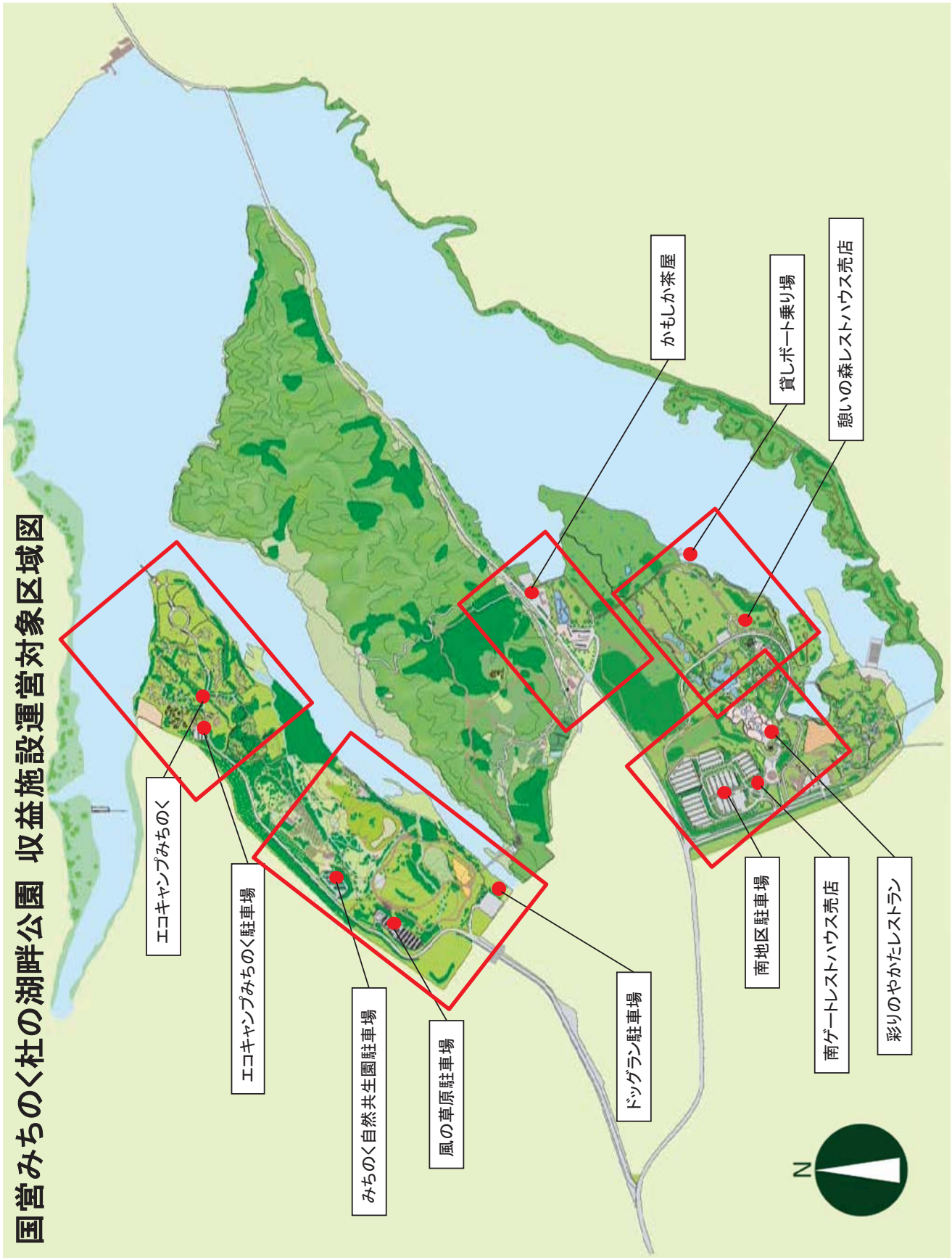
１２．　モニタリングと巡回点検　114
（1）モニタリングと点検　114
（2）モニタリングの目的　114
（3）モニタリング方法　114
（4）モニタリングの評価と対応　115
（5）巡回・点検　116

１３．　連絡体制　118
（1）ケガ・事故発生の連絡網　118
（2）荒天・災害発生、予報時の連絡網　118

収益施設位置図

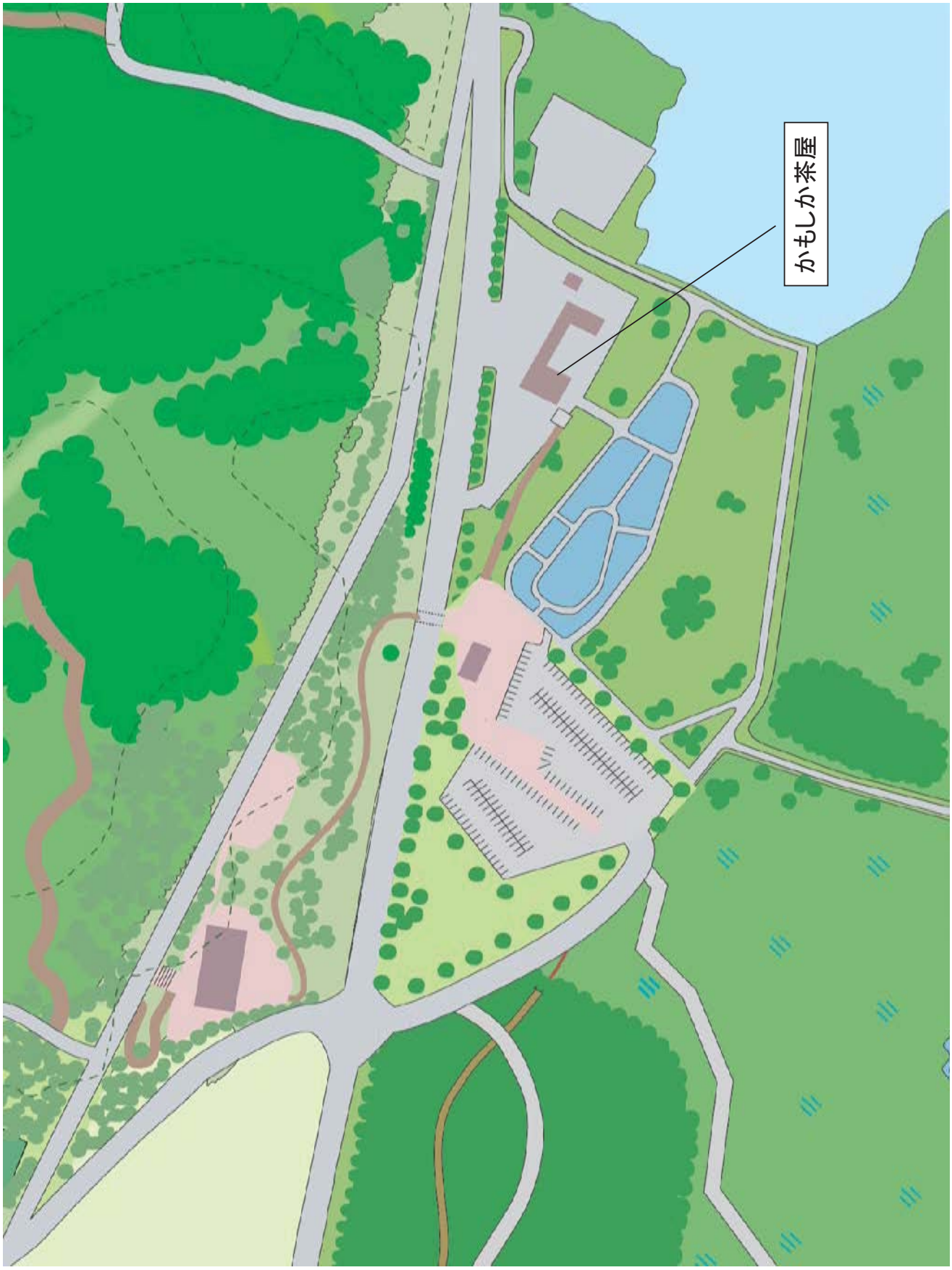

国営みちのく杜の湖畔公園　収益施設位置図
エコキャンプみちのく
エコキャンプみちのく駐車場
みちのく自然共生園駐車場
風の草原駐車場
ドッグラン駐車場
かもしか茶屋
貸しボート乗り場
憩いの森レストハウス売店
南地区駐車場
南ゲートレストハウス売店
彩りのやかたレストラン
N

収益施設運営対象区域図

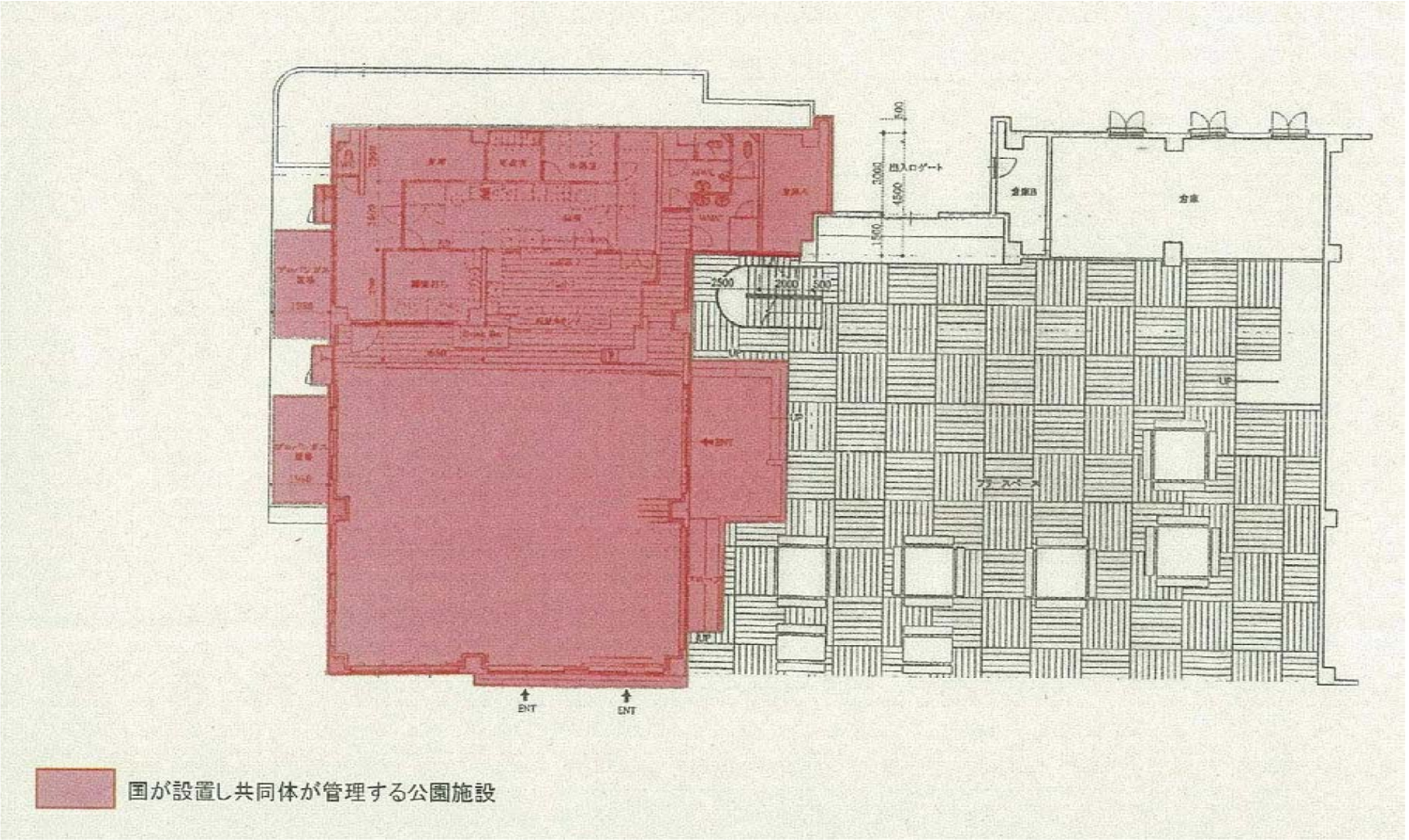




別紙　P410


かもしか茶屋

かもしか茶屋

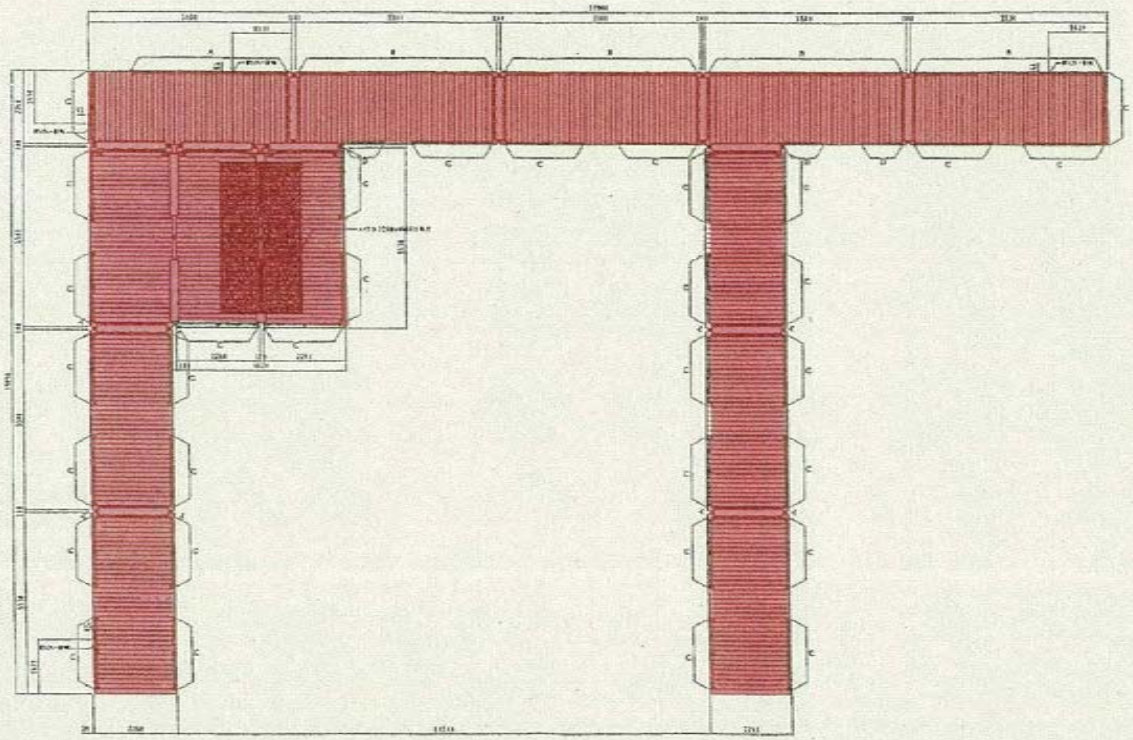


別紙 P412



別紙　P413

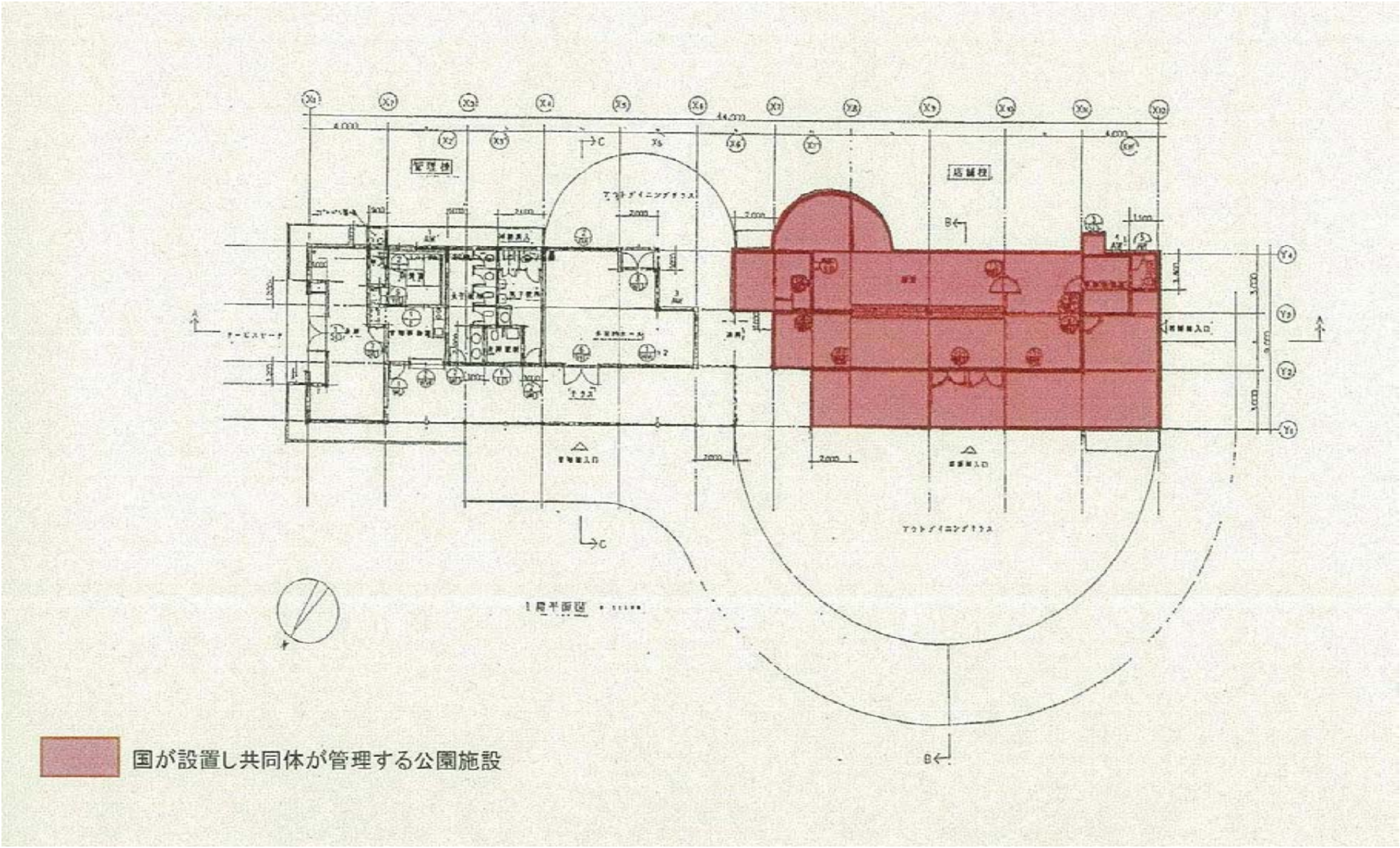
貸しボート乗り場



国が設置し共同体が管理する公園施設

別紙 P414

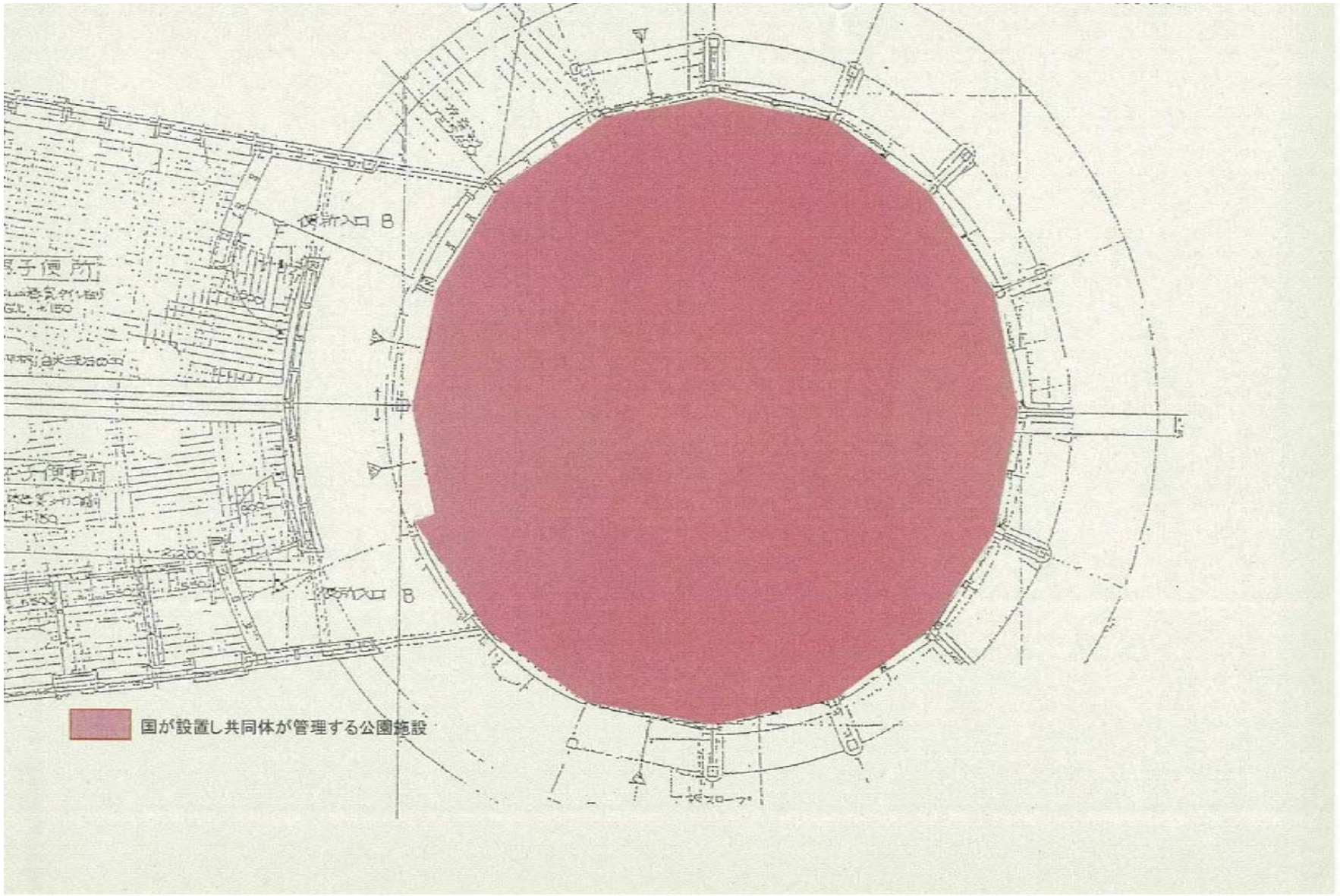
憩いの森レストハウス売店



別紙 P415

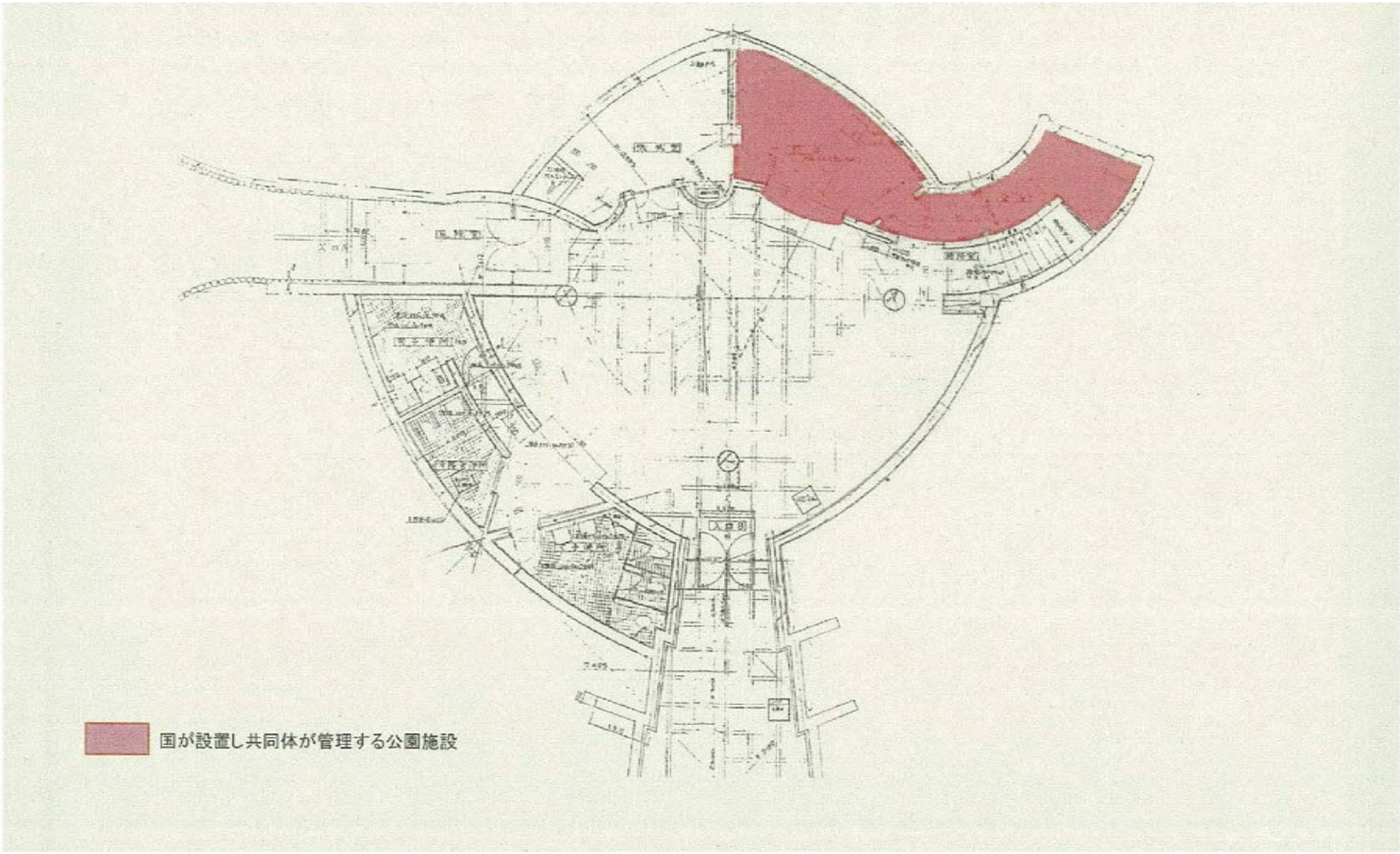

彩のやかたレストラン
南ゲートレストハウス売店
南地区駐車場

南ゲートレストハウス売店



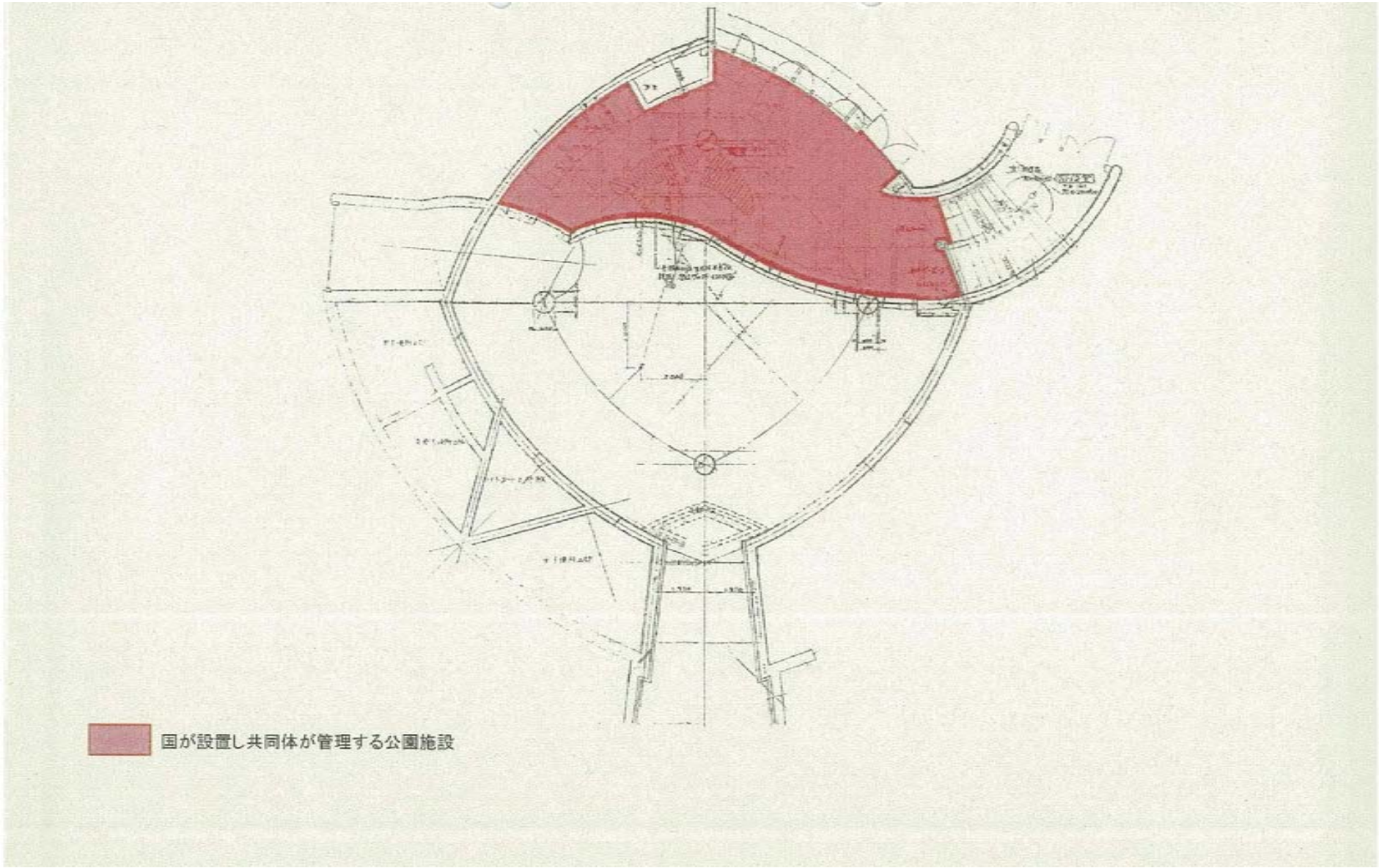
別紙 P417

彩のやかたレストラン（1階）



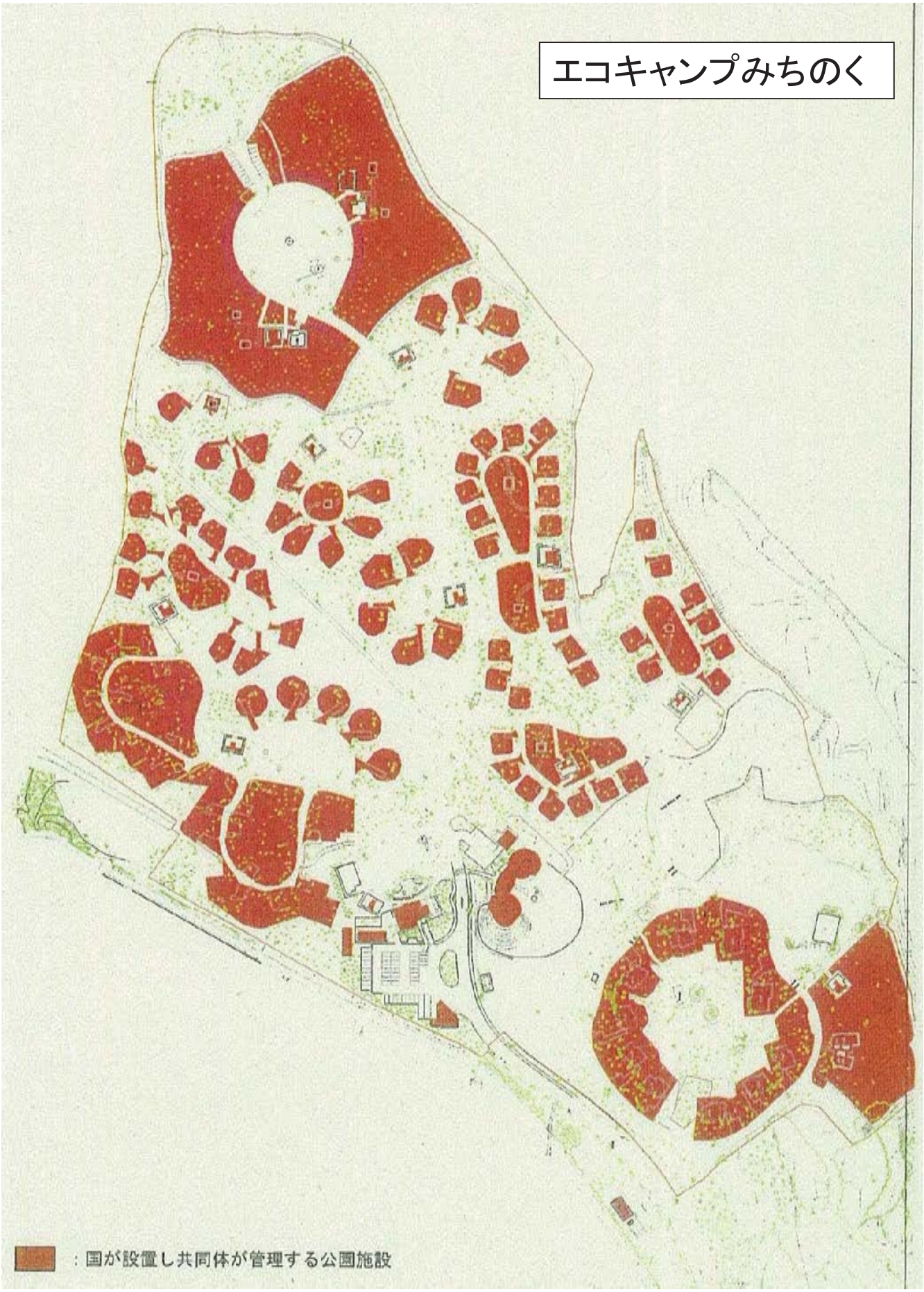
別紙 P418

彩のやかたレストラン（2階）



別紙 P419


エコキャンプみちのく
エコキャンプみちのく駐車場


エコキャンプみちのく
：国が設置し共同体が管理する公園施設

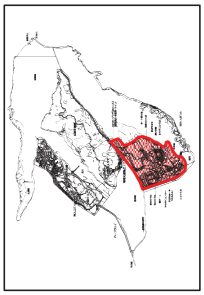
収益施設提供物品一覧（エコキャンプみちのく）

品　　目	規　　格	型　　式	単位	数量	地区	購　入 年月日	備考
実体顕微鏡		総合倍率 20%×(固定)ﾗｲﾄ	個	20	北地区	H18.8.11	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル	会議用	ｺｸﾖ KT-PS61TN	個	30	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ホワイトボード		ｺｸﾖ BB-R636W1W1	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
望遠鏡		ﾋﾞｸｾﾝ ﾏｲｽﾀｰ G-R200SS	個	5	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
自転車		ｼﾏﾉ 26 ｲﾝﾁﾏｳﾝﾃﾝﾊﾞｲｸ 629-32	個	4	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
スクリーンパネル		ﾌﾟﾗｽ SY-1818(ﾌﾞﾙｰ)	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
演台		共栄 ALW-13U ﾌｧｲﾝｳｯﾄﾞ	個	1	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
演台	木製	ｺｸﾖ WA-17TN	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
オーバーヘッド カメラ		ｶｼｵ YC-400	個	1	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
オーバーヘッド プロジェクター		3M M2660	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
スピーカー		ﾎﾞｰｽﾞ 502A	個	4	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
卓球台		ｻﾝｴｲ 10-065	個	3	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テレビ		ｼｬｰﾌﾟ LC-37BD5	個	1	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ホワイトボード		ｺｸﾖ BB-R636W1W1	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ワイヤレス チューナー		ｼｬｰﾌﾟ AN-SS700	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ワイヤレス マイク		TOA WM-1210	個	2	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル		ｺｸﾖ JOIFA606	個	30	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
デジタルチューナー		ｼｬｰﾌﾟ	台	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
アンプ		Victor RX-V503T	個	1	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
案内板	ｽﾀﾝﾄﾞ型	ｳﾁﾀﾞ 6-191-3001 M型	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
アンプ		ｵﾝｷｮｰ DR-2000(S)	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
いす	肘付	ｺｸﾖ CR-GL263F3F5	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
衣類乾燥機		ｻﾝﾖｰ CD-S45C1(W)	個	8	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
いす	小	ｺｸﾖ HP-CR6P81P1-V	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
いす	ﾛﾋﾞｰ用	ﾍﾞﾙﾌｧﾆﾁｬｰ D150-53N5	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
いす	ﾛﾋﾞｰ用	ﾍﾞﾙﾌｧﾆﾁｬｰ D151-53N5	個	4	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
いす	木製 ﾍﾞﾝﾁ型	ｵﾘﾊﾞｰ No30.A	個	8	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
回診車		HP-AG1	台	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
簡易無線機			個	1	北地区	H18.5.12	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ガスコンロ		つくし DKV-51	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
車椅子		GAN-T1008B	台	4	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
掲示板		ｺｸﾖ SN-PB0918KS	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
掲示板		ｺｸﾖ SN-PB0918W	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
携帯無線機		ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ HX555UCAT	台	3	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
コンテナ		54 ﾘｯﾄﾙ ASV-10	個	20	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
黒板			個	1	北地区	H18.3.24	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
雑具	うす	餅臼 50CM　AUS-01	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
雑ちゅう房用機器	薫製機	MEKO #5022-3	個	10	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
雑医療器具	人工呼吸器ｾｯﾄ	新鋭工業	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
シューズボックス		ｺｸﾖ SX-L44F1NN	個	4	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納ワゴン		別製ﾎﾟﾘ合板	個	10	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納棚	ｽﾁｰﾙ製		個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
新聞掛			個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納ラック		ｺｸﾖ MM-W08525GN	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納ラック		ｺｸﾖ MM-CW08525GN	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納ラック		ｺｸﾖ MM-W08655GN	個	8	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納ラック		ｺｸﾖ MM-CW08655GN	個	16	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納ラック		BT84(N)-229KB	個	3	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-06324GN	個	7	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-W06334GN	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-06354GN	個	5	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-W06654GN	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
収納棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-W06334GN	個	4	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場

品　目	規　格	型　式	単位	数量	地区	購　入 年月日	備考
収納ケース		ｵﾘﾊﾞｰ	個	10	北地区	H15.7.10	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
充電器	ﾜｲﾔﾚｽﾏｲｸ用		個	1	北地区	H18.9.12	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
充電器		ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WX-4450	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
スライド映写機		ｳﾁﾀﾞ CS-45AD	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
スピーカースタンド		ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ W2-SS200	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
スピーカースタンド		ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WN-5360	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
スピーカー		ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WS-AT80-W	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
炊飯器	ｶﾞｽ	ﾘﾝﾅ RR-50G1DSI-62	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
洗濯機		ｻﾝﾖｰ ASW-45CJ(W)	個	8	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
扇風機		EF-35BF(HL)	個	2	北地区	H15.7.11	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-07355GN 同等品	個	1	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-07325GN 同等品	個	2	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-07555GN 同等品	個	3	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-07625GN 同等品	個	1	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-CW07635GN 同等品	個	2	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ MM-W07635GN 同等品	個	1	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
棚	ｽﾁｰﾙ製	ｺｸﾖ BK-30FIN 同等品	個	1	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
陳列台		ﾁﾖﾀﾞ S12BCLIV-626KB	台	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル	会議用	ﾌﾟﾗｽ SN-189KT	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル	木製	ﾁﾖﾀﾞ 83101-229KC	個	3	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル	木製	ﾁﾖﾀﾞ 52215-229KC	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル	木製	ﾃｰﾌﾞﾙﾀﾞｲﾆﾝｸﾞ Utility 6 人用 SDS-T1800(BR)	個	7	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テレビ		21 型 ﾅｼｮﾅﾙ TH-21FA70	個	10	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テレビ		ｼｬｰﾌﾟ LC-37BD5	個	1	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テレビ		ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ TH25FA7	個	10	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル	ﾛﾋﾞｰ用	ﾍﾞﾙﾌｧﾆﾁｬｰ LTW-320N5	個	4	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル		ﾃｰﾌﾞﾙﾀﾞｲﾆﾝｸﾞ Oliver MT-5701 8 人用	個	6	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル		ﾃｰﾌﾞﾙ ｶﾞｰﾃﾞﾝﾁｪｽ NWT-12X8 6 人用	個	7	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル		ﾃｰﾌﾞﾙ ｶﾞｰﾃﾞﾝﾁｪｽ NWT-12X8 8 人用	個	6	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テレビ			個	12	北地区	H15.5.26	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テーブル	木製	ｵﾘﾊﾞｰ ZT9405894003 同等品	個	2	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
テレビ			個	11	北地区	H18.3.24	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
電子レンジ		ｼｬｰﾌﾟ RE-LA3-C	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
電子レンジ		ｼｬｰﾌﾟ RE-LA1-W	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
電話台		ｺｸﾖ TT-231F1	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
時計		ｾｲｺｰ SF211S	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
戸棚	薬品用	ｺｸﾖ HP-SG12F1	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
鍋		ｱﾙﾐ DON 打出円付鍋	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
花台		ｺｸﾖ WF-17TN	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
フィールドスコープ		ﾋﾞｸｾﾝﾊﾞｰﾃﾞｨ 65-A ｽﾞｰﾑ	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
分別ボックス		ｺｸﾖ PEEW300	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
分別ボックス		ｺｸﾖ PEEW301	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
分別ボックス		ｺｸﾖ PEEW303	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
プロジェクター		ﾌﾟﾗｽ U7-137SF	個	1	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ベッド	二段	BS-70 ｼﾝｸﾞﾙ引出無	個	26	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ベンチ		ﾁﾖﾀﾞ 83102-229KC	個	8	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ベンチ		据置式	個	20	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ベンチ			個	20	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
保管庫	薬品用	ｺｸﾖ HP-M2F1	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
まな板		木製唐桧 ANS-01	個	20	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
マガジンスタンド		ｺｸﾖ ZR-120F3M	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
マット		小川ｷｬﾝﾊﾟﾙ 4018-SG8	個	15	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
リヤカー		ﾐﾔｼﾞﾏ M-1 11 号	個	5	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
冷蔵庫		ﾎｼｻﾞｷ USR-180BT3-B	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
冷蔵庫		ﾎｼｻﾞｷ USF-180BT3-B	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
冷蔵庫		ｼｬｰﾌﾟ RE-LA1-W	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場

品　　目	規　　格	型　　式	単位	数量	地区	購　入 年月日	備考
冷蔵庫		ｼｬｰﾌﾟ SJ-14G-S	個	10	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
冷蔵庫		ﾅｼｮﾅﾙ NR-B122J	個	10	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
冷凍冷蔵庫	ｼｮｰｹｰｽ	ﾎｼｻﾞｷ HRF-120SFVT	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
冷蔵庫			個	10	北地区	H18.3.24	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ロッカー	ｽﾁｰﾙ製 3連	ｺｸﾖ LK-3F1	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ロッカー	ｽﾁｰﾙ製	ｵﾘﾊﾞｰ CRL-KL-08 (ﾌﾞﾗｳﾝ)	個	8	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ロッカー		ｺｸﾖ LK-4F1 同等品	個	2	北地区	H18.11.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ワイヤレス チューナー		TOA WT-1812	個	1	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ワイヤレス チューナー		TOA WT-1830	個	1	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ワイヤレス チューナーユニット		ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WX-D4002	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ワイヤレスアンプ		ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ WA-420	個	1	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ワゴン		YC50-572KE	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
ワゴン		50708-229KC	個	2	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		F22DTSS-C	個	3	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		F36DTSS-C	個	3	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		F50DTSP-C	個	3	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		P22DTV-C	個	14	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		S50DTSP-C	個	7	北地区	H15.6.20	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		F28ETSS-W	個	14	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		F40ETSP-W	個	6	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		FAYP50-P	個	7	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		FAYP80P	個	3	北地区	H16.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		FDKNVP801	個	4	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		SRK40ZF2-W	個	16	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		SRT32ME2	個	8	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		SRT40ME2	個	2	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場
エアコン		SRT50ME2	個	2	北地区	H18.3.31	ｴｺｷｬﾝﾌﾟ場

公園利用重点調整区域図



位置図



○月 分　管 理 月 報

維持管理

項	目	管理内容		摘 要
		業務項目	業務の内容･数量等	
植物管理	芝生管理	芝生管理		
	低木管理	低木管理		
	高木管理	高木管理		
	草花管理	草花管理		
建物管理		建物維持修繕 建物設備維持修繕 建物清掃		
工作物管理		工作物維持修繕 設備維持修繕		
清掃		植栽地等清掃 工作物清掃		
広報・行事実施状況				
その他				

○月 分　契約発注状況報告書

維持管理

項　目	工　事　名	工事内容	契約額	業　者　名	工　期	備考

別紙 P428

提　供　施　設　使　用　実　績　報　告　書

平成　　〇 年　〇 月分　　自　　〇 日
至　　〇 日

借 受 人　　印

調査職員の認印　　印　　作成者氏名　　印

提供施設名称	提供施設番号	主な作業内容	主な作業の作業量（走行km数）	稼働状況		維持管理費	主な修理箇所及び取替部品名	摘　要
				運転日数	運転時間			
				（日）	（時間）	（円）		

（備考）1、用紙の大きさは、日本工業規格A列4横とする。
2、主な作業内容の欄は、提供施設を2工種以上の異なる作業に使用したときは、運転時間又は運転日数の最も多い作業内容を記入する。
3、主な作業の作業量の欄は、主な作業内容の欄に記入した作業の作業量を測定できるときに記入する。
4、運転時間の欄は、運転時間の管理のできない機械又は管理の必要としない機械については、記入を省略することができる。

別添様式－1

利 用 状 況 調 書（〇月分）

概　　要				○月分計	○月末累計
入園者数（人）	有料	大人	一　　般		
			団　　体		
			パスポート		
		シルバー	一　　般		
			団　　体		
			パスポート		
		小人	一　　般		
			団　　体		
			パスポート		
		計			
	無料入園者				
	合　　計				
パスポート発券数	大　　人				
	小　　人				
	シルバー				
国庫納入金（円）	入　園　料				
駐車台数（台）	大　　型				
	普　　通				
	自動二輪				
	パスポート提示普通				
	パスポート提示二輪				
	駐車パスポート購入				
	駐車パスポート提示				
	計				
貸ボート台数（台）	ローボート				
	サイクルボート				
	恐竜ボート				
	計				

平成〇年度　年間行事結果報告一覧表

実施日＆行事名	実施内容＆報告	参加者数等
〇月 行事名 〇月〇日（〇） ～〇日（〇）	報　　告／	参加者数／ 実施場所／
〇月 行事名 〇月〇日（〇） ～〇日（〇）	報　　告／	参加者数／ 実施場所／
〇月 行事名 〇月〇日（〇） ～〇日（〇）	報　　告／	参加者数／ 実施場所／
〇月 行事名 〇月〇日（〇） ～〇日（〇）	報　　告／	参加者数／ 実施場所／
〇月 行事名 〇月〇日（〇） ～〇日（〇）	報　　告／	参加者数／ 実施場所／
〇月 行事名 〇月〇日（〇） ～〇日（〇）	報　　告／	参加者数／ 実施場所／
〇月 行事名 〇月〇日（〇） ～〇日（〇）	報　　告／	参加者数／ 実施場所／
〇月 行事名 〇月〇日（〇） ～〇日（〇）	報　　告／	参加者数／ 実施場所／
〇月 行事名 〇月〇日（〇） ～〇日（〇）	報　　告／	参加者数／ 実施場所／
〇月 行事名 〇月〇日（〇） ～〇日（〇）	報　　告／	参加者数／ 実施場所／

管理四半期報（平成○年度 第 ○ 四半期）

実施予定					当期までの契約状況						
項	目	単位	数量	予定額	数量	契約額	内容				
							業務名称等	金　額	業務等の内容	実施時期	摘　要
企画立案・マネジメント		式	1								
	人件費	式	1								
	旅　費	式	1								
	庁　費	式	1								
運営維持管理		式	1								
	建物管理	式	1								
	工作物管理	式	1								
	清掃	式	1								
	運営管理	式	1								
動植物管理		式	1								
	芝生管理	式	1								
	低木管理	式	1								
	高木管理	式	1								
	草花管理	式	1								
	動物管理	式	1								
一般管理費		式	1								
消費税		式	1								
業務委託料計											

別添様式－３

平成　　年度　　月　　包括的な質の月別報告

達成すべき質		前月（月間）	前月（月間）	年間累計	備考（実施内容等）
公園全体の利用者数					
利用プログラムの提供	実施件数				
	参加者数				
マスコミによる報道回数					
ホームページのアクセス件数					